

新聞記事見出し 検索

原子力発電所に関する資料目録作成業務

02_新聞記事見出し

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-1	昭和45年12月9日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.1 事前調査、順調に進む 県 原子力技術委員会 幼児死亡率増加は考えられない アメリカ・ドレスデン原子力発電所の周辺 事故ではない 敦賀発電所の燃料棒の破損 天然と人工の放射線の比較	1	
新聞記事-1	昭和45年12月16日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.2 原子力発電にとりくむ 議会特別委員会 公害をおこさない 原子力発電所 現地調査 工事始まる (放射能の監視体制)	2	
新聞記事-1	昭和46年1月7日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.3 年頭にあって 柏崎刈羽原子力発電所対策協議会 代表世話人 柏崎市長 小林治助 準備調査すすむ 一、海象調査 二、用地買収 三、道路付替 四、資材運搬 道路 今年の調査は 公害をおこさない原発 お約束 大半の用地買収が完了した原子力発電所建設予定地	3	
新聞記事-1	昭和46年1月27日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.4 原子力発電時代を迎えて 座談会(1) 過般、以上の方々による座談会が開かれ、十二月二十七日付新潟日報紙上に掲 載されましたが、その内容を数回にわけてお伝えします。 足りなくなってきた電力 世界の原子力発電 知らないことからくる不安 世界の原子力発電所の開発状況(昭和45年6月現在) 日本の原子力発電計画(昭和45年～54年)	4	
新聞記事-1	昭和46年2月10日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.5 原子力発電時代を迎えて 座談会(2) "原発"は人類の宿命 安全性確保に新潟方式 原子力発電所の設置から運転までの法律上の手続 出席者	5	
新聞記事-1	昭和46年2月24日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.6 原子力発電時代を迎えて 座談会(3) 新大の研究陣も参加 企業と県の監視体制に 地域と共存のモデルに 原子力のことば 天然ウランと濃縮ウラン	6	
新聞記事-1	昭和46年3月3日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.7 原子力問答 原子力は未来産業のお手本 安全工学の実施も完べき 公害問答には科学的な検討を "ころばぬ先の杖"つく原子力産業 放射能はその量の多い少ないが問題	7	
新聞記事-1	昭和46年6月23日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.9 運転停止の必要はない 安全問題には慎重に対処 原子力委員会委員長談話 米軽水型原子炉緊急冷却装置の実験について 中間報告 緊急炉心冷却装置とは 今回の実験は 安全問題に慎重な検討 実際の炉を十分模擬したものではない アメリカ原子力委員会の見解 調査団は5名 6月8日羽田発	8	
新聞記事-1	昭和46年9月29日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.10 原発設置対策特別委員会発足 九月議会 設置決議案を可決 安全を確認 緊急冷却装置問題 派米調査団報告 米国原子力委員会暫定指針 わが国の調査研究 反対市民会議に回答 1.発電規模について 2.使用燃料の再処理施設について 3.使用済核燃料の運搬 方法について 4.固体廃棄物の処理について 5.2次冷却水の影響について	9	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-1	昭和46年11月10日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.11 原子力発電所の安全性について 正しいご理解を得るために 最近原子力発電所の安全性について、いろいろとりざたされ、住民の皆さんに不安や心配を抱かせているむきがありますが、これらは必ずしも真実をそのまま伝えていないところがありますので、この点について十分ご理解いただくようご説明いたします。 「世界の原子力施設の事故例が285件以上にのぼっている」ということについて 発電所の火災事故 敦賀発電所のコバルト60 敦賀発電所のヨウ素131 「最終規模1,000万キロワットという大規模な原子力発電計画であり、安全性に懸念がある。」ということについて大規模でも安全か 大規模だと放射能や温排水が多くなるのではないか 「熱排水公害で魚貝類がとれなくなったり、海水浴ができなくなる」ということについて 「原子力発電所が自然環境を破壊する」ということについて スタングラス博士発表の「幼児死亡と原子力発電」について 東海発電所従業員の被爆と東海 各種線源による被爆量の比較	10	
新聞記事-1	昭和46年11月17日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.12 原子力発電所の安全性 原子力発電所の安全性 ウインズケールは発電所ではない アメリカのSL-1は軍用炉 日本原研動力試験炉のヒビわれ これらは発電所の事故ではない。しかも開発初期の事故である 安全対策には慎重な配慮、原子力発電所では周辺に被害が及ぶ事故はおきていない 日米原子力協定の第五条について 地下水が枯れる心配はない	11	
新聞記事-1	昭和47年1月9日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.13 年頭にあって 柏崎刈羽原子力発電所対策協議会 代表世話人 柏崎市長 小林治助 用地買収について 県技術委員会の諸調査について 東電準備調査について お約束 福島原子力発電所全景	12	
新聞記事-1	昭和47年3月29日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.14 米国の原子力事情をたずねて 新潟県副知事 君健男 アメリカには核アレルギーが全くない	13	
新聞記事-1	昭和47年5月1日	原子力ニュース 柏崎刈羽原子力発電所 対策協議会	原子力ニュース No.16 米国の原子力事情をたずねて (3) 新潟県副知事 君健男 "夢の原子力"の開発へ一九八〇年完成めざす	14	
新聞記事-2	昭和46年12月28日	柏崎日報	北条町合併や開港 明るい出来事も多く 市内 今年の10大ニュース 北条町との合併で県下四位に 世界に窓口開いた柏崎開港 賛否両論の中に原発建設具体化 革新票のびた統一地方選挙 米山一帯の開発一段と具体化 駅通り拡張など都市整備進む 鉄工界不況とドルショック 文教厚生施設大幅に整備 市内五駅の無人化実施 キモ冷した師走の猟銃事件 平穏の柏崎市民をビックリさせた猟銃事件の舞台となった市内中央町の家 世界の港へ仲間入りした柏崎港の「開港」式 原発反対派の乱入で県政懇談会は開会直後に混乱、中止になった 第五次上水道拡張工事の根幹である谷根ダム建設は順調に進み、来年にはほぼ完成する見通しになった "原発選挙"を堂々切り抜け連続三期当選した小林市長	1	
新聞記事-2	昭和46年10月27日	柏崎日報	道路整備が最大関心事 北条地区での市政連絡会議 北条地区での市政連絡会議	10	
新聞記事-2	昭和46年9月19日	柏崎日報	記者席 議場に新風吹きこんだ笹川ブシの名調子 笹川議員	14	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-2	昭和46年4月30日	柏崎日報	日本海時代に積極対処 小林市長三期就任初のあいさつ 住民合意の市政を 批判、支持票を背負い 前向き姿勢で展開図る	35	
新聞記事-2	昭和46年4月26日	柏崎日報	柏崎市長に小林氏三選 社共統一候補村山氏追激振り切る 新・元が十七議席しめる 市議選 革新が勢力を伸ばす 県議選田辺票に迫る 影響力をもつ村山氏得票 革新候補組織力発揮 元議員四氏返り咲く 共産党一議席確保 原発反対守る会の三氏当選 刈羽村 刈羽郡町村議選開票結果 市長選開票速報経過 ●印は選管公式発表 村山 小林 柏崎市長選開票結果 46年4月25日現在 当選 小林治助 58・無所属・現 30,341票 次点 村山俊蔵 63・無所属・新 14,524票 高柳町(二二名) 西山町(二二名) 刈羽村(二二名) 喜びと決意の中の新市議群像 元校長新人コンビ 笹川米一郎・三富八百治両氏 八年ぶりの返り咲き 共産党議席確保の村山氏 三選万才に決意こめて頭をさげる小林市長 初出馬初当選で歓声につつまれる笹川氏(前列中央) 手をふって当選万才に応える三富八百治氏 議席確保で両目があいたダルマを抱え喜びの共産党村山栄一氏 支援者万才をかみしめ当選を喜ぶ芳川広一氏	36	
新聞記事-2	昭和46年4月12日	柏崎日報	柏崎日報 県議選に審判くだる 社会田辺氏が首位当選 柏崎市県議選 自民二議席確保ならず 市長・市議選へも影響 原発批判に流れた浮動票 喜びにもみくちや 田辺栄作氏 トップとは予想外 柏崎市は85.81% 投票率 ちょっぴり前回下回る 喜びと反省こもごも 西川亀三氏 再選はできたが… 西川勉氏 萩野秀雄氏 西川亀三氏 期待にこたえる 木村博保氏 圧勝に喜びと決意 県議選開票結果 選管確定票 【柏崎市】定数2名 当選 田辺栄作 58・社会・新 14,972票 当選 西川亀三 60・自民・現 14,523票 次点 佐藤幸作 68・自民・現 12,946票 【刈羽郡】定数1名 当選 木村博保 43・自民・現 15,647票 次点 山岸正夫 34・共産・新 4,064票 本社の開票速報経過 西川 田辺 佐藤 刈羽郡県議選開票結果 =46年4月11日実施= 山岸 木村 投票率 柏崎抄	38	
新聞記事-2	昭和46年3月18日	柏崎日報	市長選 保守・革新対決に 社・共統一候補 村山俊蔵氏が出馬表明 村山俊蔵氏 巨大原発建設に反対 村山氏の出馬表明 明るい豊かな民主市政 村山俊蔵氏略歴 市長・市議選説明会 26日 市民会館第一会議室で	41	
新聞記事-2	昭和46年3月19日	柏崎日報	記者席 市長選へ社共統一候補誕生	43	
新聞記事-2	昭和46年3月4日	柏崎日報	日本海時代適応の柏崎 小林市長の新年度施政方針演説 住民生活基盤と産業振興基盤の調和 港、原発、米山開発、北陸自動車道 道路・教育・産業・広域行政圏の整備	45	
新聞記事-2	昭和46年3月8日	柏崎日報	原発、米、公害対策に集中 二月市会一般質問 六議員が所信ただす 人体健康上影響ない 敦賀原電のコバルト60問題 問題にならない微量 東電と協定書を結ぶ 一次冷却水は信濃川から取水を予定 まだ調査の段階 新年度予算審議に入った二月市会本会議	47	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-2	昭和46年2月17日	柏崎日報	小林市政支持を決議 小林市長を励ます会員大会 約七百名が参会、盛況 決議 小林市長を励ます会員大会 盛況だった小林市長を励ます会 ▼内山文男氏 ▼市川素旦氏 ▼巖美代司氏 ▼西川正八郎氏 ▲若山一成氏 ▼藤村信月氏 ▼山田一誠氏 【小林市長】	49	
新聞記事-2	昭和46年2月11日	柏崎日報	まず橋上レストラン 柴田観光の聖が鼻開発 雪消えまつて着工へ 注目される刈羽村村議選の動向 原発建設がからんで微妙	51	
新聞記事-2	昭和46年1月26日	柏崎日報	破壊や盗難が相次ぐ いやがらせか 原発観測用施設 電柱が切られ発信機が盗まれた東電の気象観測機	53	
新聞記事-2	昭和46年1月29日	柏崎日報	原発向け製品にも実績 新潟ウ社 製油関係受注活発 融雪期待つて着工へ 原発めぐり 県道付替えおよび進入路	53	
新聞記事-2	昭和46年1月25日	柏崎日報	県の出張所実現に努力 自民党県連エネルギー部会 原発で地元と懇談 原発建設にともなう要望	55	
新聞記事-2	昭和46年1月22日	柏崎日報	くだかれた県政懇談会 反対派が会場になだれ込む 機動隊が知事を救い出す 巨知事らに抗議文 約三百人が会場で抗議集会 開会前からもう緊張 県政懇談会 原発反対組多数傍聴 原発反対派によって大混乱となった県政懇談会場 知事を会場外に出す警察機動隊 県政懇談会傍聴のため開会数時間前から会場にあつまつた刈羽村を守る会の人 たち	56	
新聞記事-2	昭和46年1月21日	柏崎日報	市役所でハンスト 原発反対のメンバー 原発建設に反対してハンストに入った柏崎原発反対同盟の実行隊員	57	
新聞記事-2	昭和46年1月12日	柏崎日報	地権者95.7パーセント契約完了 新段階迎えた原発建設 第三者監視体制確立を強調 小林市長 市議会原発特別委で 一一六号線から 資材運搬進入路 建設用地へ 越後線を立体交差し	58	
新聞記事-2	昭和46年1月9日	柏崎日報	県道大湊荒浜間 付替え方線決まる 幅員一〇.五メートル、延長約六千メートル 丘陵地には延長四〇〇メートルトンネル 二車線・バイク、自転車専用道路・歩道も計画	59	
新聞記事-2	昭和46年1月4日	柏崎日報	柏崎港の開港指定決る 小林市長年頭あいさつ 米山開発・原発・港柱に 市長選出馬決意表明 柏崎港の開港指定決定に市長室で大ダルマに目を入れる小林市長	60	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-2	昭和45年-月-日	柏崎日報	<p>本年柏崎の10大ニュース 柏崎の将来にいくつかの基礎築いた年 原発建設、主な用地買収終る 過そ化と北条町の合併 市制三十周年と記念事業の数々 米山周辺一帯の大開発動き出す 短大附属高全焼と新消防署完成 駅前広場の完成と道路の拡張 各種文教施設の整備進む 柏崎港整備と柏崎汽船の解散 交通禍史上最高と大幅交通規制 業界の近代化と油田開発進む 原発建設は着実にその第一歩をふみだし海象調査などの基礎調査がはじめられた 柏崎市と北条町の合併協会が開かれ、来年五月一日をメドに合併することになった 米山観光開発への期待もよせて谷根ダムの起工式が行われた ことし一年数々の記念事業行事が行われた市制施行30周年式典 生徒の火遊びから短大附属高校が全焼した 柏崎汽船はついに解散したが、その小木航路は佐渡汽船の協力で夏だけ就航した 市制30周年記念事業の「文化財民俗資料展」は近年まれに見る催し物として市民の好評を博した</p>	63	
新聞記事-2	昭和45年12月21日	柏崎日報	<p>県道のつけ替え道路は国道なみに 原発建設めぐり 東電で道路測量開始 市有地11万8千平方メートルも大づめ迎えた原発用地買収 任期いっぱい残留に 刈羽部落総会 総辞職表明の代議員 三里塚代表も激励に 刈羽村で総けっき大会 原発反対の氣勢あげる 刈羽村での原発反対総けっ起大会 波乱をみせた刈羽部落臨時総会</p>	64	
新聞記事-2	昭和45年12月19日	柏崎日報	<p>原発用地買収ただす 12月市会一般質問 安全性確保でも論議</p>	65	
新聞記事-2	昭和45年11月28日	柏崎日報	<p>90パーセント以上が契約完了 原子力発電所用地買収</p>	70	
新聞記事-2	昭和45年11月20日	柏崎日報	<p>立木査定もはじまる 原発用地買収に関連 来月中旬までに完了へ 査定基準検討</p>	71	
新聞記事-2	昭和45年11月9日	柏崎日報	<p>用地売買契約始まる 原発建設 反対派激しく阻止運動 刈羽地区以外はほぼ終る 東電とあっせん五者に対し抗議 8日・刈羽村で 反対派が大会、デモ</p>	74	
新聞記事-2	昭和45年10月16日	柏崎日報	<p>調停委任ほぼ固まる 原発用地買収動向 近くあっせん案提示</p>	75	
新聞記事-2	昭和45年10月19日	柏崎日報	<p>あっせん価格をしめす 10アール82万円～85万円に 17日東電に対し 原発用地買収大詰め</p>	78	
新聞記事-2	昭和45年10月23日	柏崎日報	<p>今月中にも東電回答か 原発用地買収 五者あっせん案に対し 立木査定委も設ける あっせん五者は背水の陣</p>	78	
新聞記事-2	昭和45年10月22日	柏崎日報	<p>原発反対、盛りあげ 21日夕刻 決起集会とデモ 「原発反対」をさげんで市内をデモ行進した市民たち</p>	79	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-2	昭和45年10月8日	柏崎日報	ヒューマン計画確立を 東電と地域共存共栄の実を 原発を住民生活向上に 温排水活用中心に県と市が懇談 東電に活用案を提示 原発の設計時期にあわせ 試験研究機関設置も 可能性ある大育苗センター モデルプラントでテストを ニュータウン 開発計画も 地域集中暖房構想ふくめ 原発温排水利用めぐり県と市の懇談会	80	
新聞記事-2	昭和45年10月2日	柏崎日報	地権者のあっせん委任状まとめる 刈羽村 注目の原発用地買収 用地買収作業が大づめの段階に入ろうとしている原発予定地	82	
新聞記事-2	昭和45年9月29日	柏崎日報	小林市長 市勢の現況と将来を語る 25日柏崎経済倶楽部懇談会 夢多い原子力発電温排水の利用巨大エネルギー 若人に魅力ある 都市作りを 公害対策 自然保護に努力 富山県より大きい中越 貿易拠点に柏崎港	83	
新聞記事-2	昭和45年9月21日	柏崎日報	今月中にも仲介あっせん乗出しか 市長・村長ら斡旋案 検討 原発用地買収ヤマ場	85	
新聞記事-2	昭和45年8月28日	柏崎日報	刈羽村 西川村長が調停考慮 原発 難航の用地買収めぐり	90	
新聞記事-2	昭和45年7月30日	柏崎日報	付替構想の却下を… 宮川原発対策委員会 県、市に対し陳情 交渉委員あけて交渉 刈羽村地権者連盟 東電提示の価格に不満 陳情書	93	
新聞記事-2	昭和45年7月9日	柏崎日報	更に原発の安全性強調に力こぶ 立入調査開始に備える東電	100	
新聞記事-2	昭和45年6月26日	柏崎日報	再び原発反対の動き 29日には反対市民集会	102	
新聞記事-2	昭和45年6月13日	柏崎日報	東電が買収価格を提示 荒浜、大湊の地権者に対し 立入調査の資料補償等示す 15日に東電が刈羽村に対し 安沢会長談 東電の柏崎・刈羽原子力発電所建設予定地(航空写真)	103	
新聞記事-2	昭和45年6月1日	柏崎日報	まず買収価格提示を 刈羽村地権者連盟 東電の立入調査に対し 柏崎汽船株主総会、結論を持ちこす 5月30日 情勢の見通し待って 定期航路 存続の市民感情強調 会社解散提案されず 県市の補助 なんとか同社へ 山車・こども樽みこしに補助を 市制30周年ぎおん柏崎祭り	106	
新聞記事-3	昭和46年9月14日	柏崎日報	原発・不況対策が議論の焦点 注視される九月市会 十七日に開会 原発特別委 の議員発案等も	1	
新聞記事-3	昭和46年9月15日	柏崎日報	漁業補償問題どう動く 取排水計画、規模等説明 東電が県漁連に対し	1	
新聞記事-3	昭和46年8月12日	柏崎日報	発電規模再処施設等で市回答 原発めぐり原発反対市民会議に対して 再処理工場の建設計画なし 発電規模について 使用済燃料の再処理施設について 使用済燃料の運搬方法 について 固体廃棄物の処理について 二次冷却水の影響について	2	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和46年9月7日	柏崎日報	原発めぐり四項目要望 原発所在市町村協議会 科学技術庁、通産省に 電気ガス税の還元等 安全性PRの積極推進も	2	
新聞記事-3	昭和46年9月19日	柏崎日報	ヤマ場迎える九月市会 原発設置対策特別委めぐり 20日再び原発論争 市有地審査委で審議 原発予定地内市有地売却 地権者97%面積で87%が完了 東電の原発建設用地買収	3	
新聞記事-3	昭和46年9月18日	柏崎日報	原発公開討論会を 社会ク石黒氏 小林市長 学会内でやるべき問題 九月市会 一般質問	4	
新聞記事-3	昭和46年9月18日	柏崎日報	原子力発電所設置対策特別委員会設置について決議案	4	
新聞記事-3	昭和46年9月30日	柏崎日報	取水用の港の規模など 東電が漁協に対し 原発の配置計画を説明 発電所は南と北に分け配置 排水口は港の両端に 四・二キロに及ぶ防波堤 各組合員、家族から 原発反対の署名運動 会議所と自民党に抗議 原発設置反対市民会議が 柏崎原発配置計画図 中央電力研究所で行われている柏崎・刈羽地点原子力発電所の港の150分の1模 型実験	5	
新聞記事-3	昭和46年9月21日	柏崎日報	原発特別委設置を可決 9月市会 記名投票賛成30反対8で 無人化駅反対の決議案は否決 日中復交決議案等は可決	6	
新聞記事-3	昭和46年9月28日	柏崎日報	十三名の委員決まる 原発設置対策特別委員会	6	
新聞記事-3	昭和46年10月5日	柏崎日報	必要あれば公聴会も 原発設置対策特別委 学識経験者の意見も 来年七月までの契約 東電への貸し付け 原発予定地内の市有地	7	
新聞記事-3	昭和46年10月7日	柏崎日報	従来の方針を変えぬ 原発反対署名運動に慎重対処のチラシで 商工会議所 原発反対市民会議へ回答	7	
新聞記事-3	昭和46年10月4日	柏崎日報	一〇〇万W発電機四基 第一期工事は大湊側か 原発特別委で東電説明 進入路・県道付け替え明春着工 PR館も用地内に明年建設 温排水の放水口は幅80メートル水深3メートル	8	
新聞記事-3	昭和46年10月7日	柏崎日報	公聴会考えていない 西山町議会 原発問題で町長発言 原発問題めぐり討論会 17日・刈羽を守る会が	8	
新聞記事-3	昭和46年10月19日	柏崎日報	東海・大熊原子力発電所の見学を終えて ①荒浜原子力発電所研究対策委員会 【概要】 ①大熊町と住民 ②住民感情 ③この地帯の原子力発電所建設の状 況	9	
新聞記事-3	昭和46年10月22日	柏崎日報	東海・大熊原子力発電所の見学を終えて ②荒浜原子力発電所研究対策委員会 【調査報告】	9	
新聞記事-3	昭和46年10月6日	柏崎日報	漁業補償問題どう動く 原発 来秋までに建設申請 防波堤内と温排水による三度上昇水域を 漁業権の消滅海域への考え	10	
新聞記事-3	昭和46年10月18日	柏崎日報	全村的な合意など 三項目を確認 刈羽村を守る会 原発反対総決起大会	10	
新聞記事-3	昭和46年11月10日	柏崎日報	道路等地域開発整備 荒浜原発研究対策委 条件付き賛成の態度	11	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和46年11月10日	柏崎日報	安全体制で最善つくせ 刈羽村議会 県、村、東電に申し入れ 村民百四十名参加 刈羽村 福島原子力発電所視察 県の取組み現況聞く 柏崎市刈羽村 両原発特別委員会が	11	
新聞記事-3	昭和46年11月11日	柏崎日報	区長会議は態度保留 荒浜地区 原発対策委の答申に対し	11	
新聞記事-3	昭和46年10月23日	柏崎日報	東海・大熊原子力発電所の見学を終えて ③荒浜原子力発電所研究対策委員会	12	
新聞記事-3	昭和46年10月27日	柏崎日報	建設止むなしの大勢 刈羽部落総会 24項目の要求完全実施前提に	12	
新聞記事-3	昭和46年11月1日	柏崎日報	同じ問題には合同会議 柏崎市刈羽村 両原発特別委が話し合い	12	
新聞記事-3	昭和46年11月20日	柏崎日報	基本姿勢について協議 20日・原発特別委員会 県はもっと積極策を 市議会の原発対策特別委員会に抗議 柏崎原発反対市民会議 高教組のチラン問題で 福島原発視察報告 16日・市社会教育委員会例会	13	
新聞記事-3	昭和46年11月22日	柏崎日報	特別委の関知しないことだ・・・ 高教組のチラン問題で原発反対市民会議 原発特別委に抗議 ◆附属高校に二百万円補助	13	
新聞記事-3	昭和46年11月13日	柏崎日報	啓発活動・安全協定・監査体制等 県の積極対策もとめる 柏崎市・刈羽村両議会 原発特別委が県に対し	14	
新聞記事-3	昭和46年11月15日	柏崎日報	県の事前諸調査すすむ 13日・県原子力技術委員会 環境放射能調査中間報告等	14	
新聞記事-3	昭和46年11月17日	柏崎日報	"講師への圧力・・・"だと抗議 15日の原発を考える市民集会 予定講師出席取り止め	14	
新聞記事-3	昭和46年12月9日	柏崎日報	議会に視察結果報告 刈羽村原発対策特別委 福島、敦賀、美浜の実情 ▼福島班(元井延市班長) ▼敦賀班(遠藤一弘班長) ▼美浜班(遠藤義雄班長)	15	
新聞記事-3	昭和46年12月13日	柏崎日報	反対署名が過半数に 刈羽村を守る会 村議会に原発中止または延期の請願	15	
新聞記事-3	昭和46年12月14日	柏崎日報	面積で89パーセントが契約完了 原発用地買収 付替県道、進入路もふくめ	15	
新聞記事-3	昭和46年11月20日	柏崎日報	要求項目実現の交渉へ 原発めぐり刈羽部落 二十四項目をかかげて	16	
新聞記事-3	昭和46年11月30日	柏崎日報	県道寺泊-柏崎線 付替え道路の用地買収完了 東電 進入道路の用地買収も	16	
新聞記事-3	昭和46年12月3日	柏崎日報	漁業補償問題が問題 原発 具体的な交渉はまだまだ	16	
新聞記事-3	昭和46年12月25日	柏崎日報	巨大原発の安全確認が焦点 市議会原発特別委員会 東電招き実情解明へ 25日から曾地吉井部落供給 ガス田の地元へ待望のガス	17	
新聞記事-3	昭和46年12月25日	柏崎日報	結論は来年に持越す 刈羽村の原発特別委員会 原発反対の請願審議	17	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和46年12月16日	柏崎日報	議会で原発反対の請願提出 刈羽村を守る会 二〇三九名の署名得て 条件付き賛成の結論 荒浜地区区長会議 なお地区情勢は複雑	18	
新聞記事-3	昭和46年12月17日	柏崎日報	原発特別委に付託 刈羽村議会 原発建設反対の請願 刈羽 ◆原発特別委、年内に開く	18	
新聞記事-3	昭和47年1月12日	柏崎日報	安全審査・監視体制・固体廃棄物・使用済燃料・温排水・放射能・巨大性等 問題点を集約して質問 市議会原発特別委 科学技術庁に出向いて 科学技術庁に対する質問事項 【安全審査】 【監視体制】 【固体廃棄物】 【使用済燃料】 【温排水】 【放射能】 【巨大性】 【安全性のPR】 反対署名簿の提出を 刈羽村議会原発特別委 守る会に正式要請	19	
新聞記事-3	昭和47年1月5日	柏崎日報	反対署名簿の提出を要望 刈羽村原発特別委 立会で閲覧ならの回答	20	
新聞記事-3	昭和47年1月7日	柏崎日報	原発反対署名簿閲覧 11日・刈羽村原発特別委 守る会代表とも会談 【既報】 前向き姿勢で原発推進 7日・刈羽村新年名刺交換会で西川村長強調	20	
新聞記事-3	昭和47年1月11日	柏崎日報	注目の原発反対署名簿の取り扱い 刈羽村議会原発特別委 きょう守る会と会談 【既報】 刈羽村原発特別委員会と守る会との会談	20	
新聞記事-3	昭和47年1月24日	柏崎日報	一,四八〇平方メートル 部落共有地売却決まる 反対派説得効を奏す 新屋敷部落定時総会	21	
新聞記事-3	昭和47年1月27日	柏崎日報	北陸高速自動車道・原発等促進 柏崎刈羽総合促進協会総会 日本海縦貫新幹線も 決議 柏崎・刈羽総合開発促進協議会総会	21	
新聞記事-3	昭和47年1月29日	柏崎日報	今後の対処策を協議 7日に原発特別委 科学技術庁回答中心に	21	
新聞記事-3	昭和47年1月21日	柏崎日報	守る会 署名簿の写しを提出 刈羽村原発特別委 個々審査には慎重期す 結論は31日に持越す 全員協議会も開き東電から現況を聴く 加藤委員長談	22	
新聞記事-3	昭和47年1月22日	柏崎日報	問題は巨大性と温排水 科学技術庁へ質問の原発特別委 回答にほぼ満足だが	22	
新聞記事-3	昭和47年2月9日	柏崎日報	科学技術庁に対する質問報告 市議会原子力発電所設置対策特別委員会 ②47年1月17日・回答者科学技術庁原子力次長大坂保男ほか 【固体廃棄物】	23	
新聞記事-3	昭和47年2月9日	柏崎日報	18日ころ、臨時議会で報告 刈羽村原発特別委 注目の反対請願の取り扱い	23	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和47年2月10日	柏崎日報	科学技術庁に対する質問報告 市議会原子力発電所設置対策特別委員会 ③47年1月17日・回答者科学技術庁原子力次長大坂保男ほか 【使用済燃料】 【温排水】	23	
新聞記事-3	昭和47年2月8日	柏崎日報	科学技術庁に対する質問報告 市議会原子力発電所設置対策特別委員会 ①47年1月17日・回答者科学技術庁原子力次長大坂保男ほか 【安全審査】 【監視体制】	24	
新聞記事-3	昭和47年2月8日	柏崎日報	原発設置促進を再確認 市議会原発特別委 さらに安全確認へ努力 環境整備、地域開発・税問題も取組む 原発設置反対の陳情 原発反対市民会議など 科学技術庁等に対し	24	
新聞記事-3	昭和47年2月14日	柏崎日報	科学技術庁に対する質問報告 市議会原子力発電所設置対策特別委員会 ⑥47年1月17日・回答者科学技術庁原子力次長大坂保男ほか 【巨大性】 【安全性のPR】	25	
新聞記事-3	昭和47年2月15日	柏崎日報	注目の原発特別委員会の報告 原発反対請願問題 18日、刈羽村臨時議会	25	
新聞記事-3	昭和47年2月16日	柏崎日報	科学技術庁等に抗議 原発反対市民会議反対同盟・守る会 環境庁にも要望 安全審査・監視体制・固体廃棄物・燃料再処理・温排水 五項目も公開質問も	25	
新聞記事-3	昭和47年2月11日	柏崎日報	科学技術庁に対する質問報告 市議会原子力発電所設置対策特別委員会 ④47年1月17日・回答者科学技術庁原子力次長大坂保男ほか 【使用済原子炉】 【放射能】	26	
新聞記事-3	昭和47年2月12日	柏崎日報	科学技術庁に対する質問報告 市議会原子力発電所設置対策特別委員会 ⑤47年1月17日・回答者科学技術庁原子力次長大坂保男ほか	26	
新聞記事-3	昭和47年2月24日	柏崎日報	国の責任きびしく衝く 2月市会 原発特別委の中間報告めぐり 不可解な科学技術庁大坂次長発言 事実確認し、嚴重抗議も 地元で国の原子力機関を 特別委でも運動展開考慮	27	
新聞記事-3	昭和47年2月18日	柏崎日報	原発反対請願不採択 刈羽村臨時議会 安全性は確認できる	28	
新聞記事-3	昭和47年2月19日	柏崎日報	原発に伴う地域開発と正しいPR具体策を 刈羽村議会全員協議会 早急に確立を要請	28	
新聞記事-3	昭和47年2月21日	柏崎日報	中間報告につき協議 市議会原発特別委 今後の取組みなども	28	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和47年3月6日	柏崎日報	原発・北陸自動車道・米山一帯総合開発・柏崎港 四つの大規模開発事業促進	29	
新聞記事-3	昭和47年3月8日	柏崎日報	延三百名の住民参加 刈羽村 各部落原発懇談会終る	29	
新聞記事-3	昭和47年1月19日	柏崎日報	国の出先機関設置等 助役・正副議長が科学技術庁に要請 地元メリットについても 刈羽村議会原発特別委 20日に委員会 原発反対請願書 注目される取り扱い 原発現地の声を聴く 原子力産業会議立地問題懇談会 小林市長も出席	30	
新聞記事-3	昭和47年3月7日	柏崎日報	大規模を予想しなかった誘致決議 原発問題 社党議員、歯止め必要強調	31	
新聞記事-3	昭和47年3月22日	柏崎日報	五項目の要望事項 刈羽村原発特別委 各部落懇談会結果報告	31	
新聞記事-3	昭和47年4月4日	柏崎日報	反対の動き再び活発化 ゆれ動く柏崎の原発問題 知事の確約書 反対派優位しめた荒浜区長会 市職なども原発五つの疑問を考 える会 賛否両学者に聞く 原発委 今後の対策検討	32	
新聞記事-3	昭和47年4月4日	柏崎日報	◆原発特別委、知事の確約重視	32	
新聞記事-3	昭和47年4月5日	柏崎日報	青山農場の買収解決 東京電力 原発用地買収99%完了 40年の歳月かけ築いた大農場 東電 理解、協力を深く感謝 買収未完了青山稲荷など ほかに国有浜地と市有地 総額すでに約45億円 東電の用地買収 土地代・立木・農業、営業補償等含め	32	
新聞記事-3	昭和47年4月6日	柏崎日報	知事の確約書で新事態 東電 原発工事への支障回避に努力 工法で早くやり得る 東電準備事務所宗像所長語る	33	
新聞記事-3	昭和47年4月7日	柏崎日報	柏崎、刈羽原発特委 知事に真意聞く 14日 大挙出県の上懇談	33	
新聞記事-3	昭和47年4月8日	柏崎日報	積極的に植林・害虫防除・下刈 東電 用地内の環境保全に努力	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和47年4月13日	柏崎日報	原発めぐり意思統一が焦点 柏崎のこたしのメーデー 統一か分裂か微妙	34	
新聞記事-3	昭和47年4月15日	柏崎日報	安全審査関係は許認可する 原発問題 亘知事、確認書の真意説明 反対派は全面的非許認可と解釈 知事の説明めぐり論議必至	34	
新聞記事-3	昭和47年4月24日	柏崎日報	"賛成"覆して白紙に 原発建設 荒浜区長会で決議	34	
新聞記事-3	昭和47年4月25日	柏崎日報	原発特委守る会 原発賛否で論争 刈羽村 両者の話し合い平行線	35	
新聞記事-3	昭和47年4月26日	柏崎日報	今後も話し合いの機会を 荒浜区長会、原発態度白紙還元を市長に	35	
新聞記事-3	昭和47年5月10日	柏崎日報	青山農場地区のボーリング開始 東京電力 気球で上空気象調査も 市長と荒浜町内会 来週にも話し合い 県原発説明会開催も	35	
新聞記事-3	昭和47年5月19日	柏崎日報	住民の理解協力に努力 柏崎刈羽原発対策協議会 安全対策事業等推進 県との連絡部会設置	36	
新聞記事-3	昭和47年5月20日	柏崎日報	交渉開始への事前体制 原発の漁業補償 両漁協の代表も決まる	36	
新聞記事-3	昭和47年7月11日	柏崎日報	原発賛否の住民投票 15日に投票 16日に開票 荒浜区長会で決める 市、県も事態を重視	37	
新聞記事-3	昭和47年7月14日	柏崎日報	戸まどい気味の地区民 あす夜原発住民投票 即日開票 投票は一世帯が一票 開票は夜十時から公民館で	37	
新聞記事-3	昭和47年7月17日	柏崎日報	反対票が64%を占める 原発めぐり荒浜地区住民投票 だが地区内にシコリ 流された市長の要請 外部の働きかけに硬化 地区あげての反対運動ということではない 品田町内会長談 今後の取り組み常会等で検討 地区民の理解に努力 小林市長談 開票を終って「反対多数」の票数が表示されると、会場に集まった住民150人か ら一斉に拍手、万歳がわきおこり、会場は興奮の熱気につつまれた 開票は地区公民館で緊張した雰囲気の中で行われた	38	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和47年6月7日	柏崎日報	6日柏崎刈羽原発対策協議会総会 原案を可決 原発モデル地区目ざす 住民理解と環境保存に努力 要領得ず物別れ 公開質問書 君副知事へ 原発反対市民会議	39	
新聞記事-3	昭和47年7月20日	柏崎日報	県が柏崎刈羽で原子力研修会 現地での啓発に乗出す 1月には原子力展 柏崎は27日市民会館 守る会、反対市民会議もまじえ	39	
新聞記事-3	昭和47年7月20日	柏崎日報	研修の内容もきまる 県の原子力平和利用研修会	40	
新聞記事-3	昭和47年7月22日	柏崎日報	熱い柏崎天候原発ともに過熱 原子力平和利用研修会 反対派はボイコット 公開討論会をひらけ 原発反対守る会連合 研修会に統一見解	40	
新聞記事-3	昭和47年7月24日	柏崎日報	原発めぐり意見交換 柏崎・刈羽両議会特別委懇談 荒浜の住民投票も話題に	40	
新聞記事-3	昭和47年7月15日	柏崎日報	市長、議長が善処要望 荒浜地区住民投票問題 投票前に再度区長会議 住民投票めぐり両論 両派がチラシ合戦 緊張した空気の荒浜地区 今こそ意思決定の時 町内の対立招くだけ 住民投票を呼びかけるピラ	41	
新聞記事-3	昭和47年7月27日	柏崎日報	安全性や補償等に質疑 刈羽村での原子力平和利用研修会 守る会代表は欠席 刈羽村で開かれた原子力平和利用研修会	42	
新聞記事-3	昭和47年7月31日	柏崎日報	放射能を中心に視察 市議会原発対策特別委 温排水調査に続いて	42	
新聞記事-3	昭和47年7月28日	柏崎日報	国、県の姿勢に質問集中 柏崎市での原子力平和利用研修会 反対派オール欠席 安全性、国が責任もつ 主流を歩く原子力行政	43	
新聞記事-3	昭和47年9月5日	柏崎日報	秋の電調審へ申請予定 原発めぐって東電 漁業交渉進展に期待 温排水拡撒は和田式で計算	44	
新聞記事-3	昭和47年9月5日	柏崎日報	原発の温排水についての調査報告 柏崎市議会原発設置対策特別委員会 (調査期日 八月二十日-二十三日) 一、財団法人温水養魚開発協会 二、放射線医学研究所東海支所 三、財団法人電力中央研究所 四、水産庁調査研究部・松尾文夫技官 温排水について 視察所見として	44	
新聞記事-3	昭和47年9月6日	柏崎日報	安全性には一応の結論 原発設置対策特別委 九月市会に中間報告 東電との協定段階へ	45	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和47年9月11日	柏崎日報	原発反対を打ち出す 柏崎漁協荒浜支部 「不安解消せず」として	45	
新聞記事-3	昭和47年9月26日	柏崎日報	市議会原発設置対策特別委員会中間報告 昭和47年9月21日 ① 委員会の任務と活動 環境と安全 放射能 平常運転中の放射能 自然放射能との比較	46	
新聞記事-3	昭和47年9月27日	柏崎日報	市議会原発設置対策特別委員会中間報告 昭和47年9月21日 ② 東京電力の姿勢 放射能障害と線量 学問上の立場と社会生活上の感覚 低レベル放射性固体廃棄物 事故評価	46	
新聞記事-3	昭和47年9月28日	柏崎日報	市議会原発設置対策特別委員会中間報告 昭和47年9月21日 ③ 温排水 拡散現象 生物への影響 事前の海域調査	47	
新聞記事-3	昭和47年9月29日	柏崎日報	市議会原発設置対策特別委員会中間報告 昭和47年9月21日 ④ 温水養魚 温排水中の微量放射能 地域の実情に即した監視体制 地域への貢献 国に対する信頼と期待 今後の方向	47	
新聞記事-3	昭和47年10月7日	柏崎日報	郡市民理解へ積極対処 自民党郡市連絡協議会 原発広報委員会を設置	48	
新聞記事-3	昭和47年10月16日	柏崎日報	賛否の動き再び活発化 大洲に守る会、推進する会も	48	
新聞記事-3	昭和47年10月19日	柏崎日報	推進派も力結集へ動く 27日・産業会館大ホールで 原発建設推進大会	48	
新聞記事-3	昭和47年10月20日	柏崎日報	賛否両派が対決の構え 原発 反対派も総決起大会	49	
新聞記事-3	昭和47年10月25日	柏崎日報	電調審へ申請 11月上旬か12月初旬目標に 東電 漁協への説明は一段落	49	
新聞記事-3	昭和47年10月26日	柏崎日報	満員の盛況予想 農漁民も参加 27日 賛成派の勢力結集 原発建設推進大会	49	
新聞記事-3	昭和47年10月28日	柏崎日報	地域開発へ原発推進 27日原子力発電所建設推進大会で満場決議 大熊町の実績に感銘 各界代表決意表明 "未来開発の原動力" 各界代表 こもごも推進決意 原子力発電所推進大会 大会決議文	50	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和47年11月1日	柏崎日報	原発建設反対を決議 宮川地区、30日の総会で	51	
新聞記事-3	昭和47年11月5日	柏崎日報	電調審認可阻止へ結集 原発 刈羽で反対総決起大会 千八百名越す参会者 県内県外からの応援も 原発反対総決起大会 全県反対勢力を結集 原発 電調審へ向け大ヤマ場 県原発反対連絡会議結成へ まず柏崎原発反対連絡会議が発足 ◆電調審とは ジグザグモデルをくりひろげる原発反対派(駅通り)	51	
新聞記事-3	昭和47年11月9日	柏崎日報	原子力発電所 建設推進の要望書 6日 推進する会、上京歴訪 要望書 上京者	52	
新聞記事-3	昭和47年11月10日	柏崎日報	公明党が原発調査団 近江・貝沼両代議士来柏 現地視察、関係者の意見聞く 住民代表ふくめた監視機関 政府の環境保全専門部会も 公明党の現発調査団として来柏した近江(左)、貝沼両衆議院議員	52	
新聞記事-3	昭和48年1月6日	柏崎日報	決め手は漁業補償推移 柏崎原発の電調審上程	53	
新聞記事-3	昭和48年1月17日	柏崎日報	柏崎等三ヵ所で 電源立地周辺調査 通産省 電源周辺地域整備法に関連し	53	
新聞記事-3	昭和48年2月20日	柏崎日報	刈羽部落が真二つに 25日の総会に 「開発懇談会」が分離へ	53	
新聞記事-3	昭和48年2月21日	柏崎日報	原産年次大会で見解 小林市長が地域社会から見た原子力開発	54	
新聞記事-3	昭和48年2月23日	柏崎日報	部落民あつめ説明会 24日・公会堂で 刈羽部落の分離派が	54	
新聞記事-3	昭和48年3月7日	柏崎日報	調停あっせんを申し入れる 近藤刈羽部落区長 佐藤守の会会長 村当局と議会に対し	54	
新聞記事-3	昭和48年3月10日	柏崎日報	学会に原発への公約数定着望む 国でやる公聴会には賛成	54	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和48年3月5日	柏崎日報	第一刈羽部落を設立 刈羽部落現執行部から別れ 百二十戸が加入して 条件つきで原発対処 公害、危険のない原発なら 区長に小林勝政氏 第一刈羽部落執行部決まる ▼運営委員 ▼監査委員 第一刈羽部落の設立総会	55	
新聞記事-3	昭和48年3月13日	柏崎日報	原発中止の必要はない 小林市長答弁 国の責任で不安除去を 【芳川議員】 【小林市長】	56	
新聞記事-3	昭和48年3月15日	柏崎日報	村当局が調停に乗出す 刈羽部落分裂問題 14日、両区長と話し合い 対立解消への努力では一致 村としては当然両区長を認める	56	
新聞記事-3	昭和48年3月15日	柏崎日報	主婦が福島原発視察 刈羽村の刈羽・割町新田部落三十八名	56	
新聞記事-3	昭和48年3月16日	柏崎日報	五項目実現に積極対処 商工会議所 原発めぐり立地対策推進 原発建設と立地対策推進	57	
新聞記事-3	昭和48年3月20日	柏崎日報	刈羽村の地域開発を促進する会が発足 原発でゆれ動く刈羽村	57	
新聞記事-3	昭和48年4月2日	柏崎日報	再度の調停も不調に 刈羽部落分裂問題 当分は冷却期間おく	57	
新聞記事-3	昭和48年4月7日	柏崎日報	守る会と初対話集会 刈羽村近藤村長 今後さらに対話続ける	57	
新聞記事-3	昭和48年4月19日	柏崎日報	原産大会で九つの提言 エネルギー政策は国策 地域社会からみた原子力開発 小林市長所見発表 (一)柏崎氏、地区の紹介 (二)東電進出に至るまでの経緯 (三)東電の発電計画 と諸調査について (四)反対運動の拡大 (五)電源立地難の要因について (六) 四十七年一カ年の新聞報道について	58	
新聞記事-3	昭和48年4月20日	柏崎日報	地域社会からみた原子力開発 原産年次大会から ② 小林市長が九つの提言 小林市長所見発表 (七)地域住民の不安の実態について (八)九つの提言 ① 国の機関の現地に対する直接PR ②研究体制の強化 ③環境審査体制の早期確 立 ④温排水の国の窓口の一本化と責任体制	59	
新聞記事-3	昭和48年4月21日	柏崎日報	地域社会からみた原子力開発 原産年次大会から ③ モデル的原発建設に期待 小林市長所見発表 ⑤周辺地帯整備法の早期成立 ⑥立地市町村に対する財源 付与 ⑦熱エネルギー活用のためのプロジェクト結成 ⑧企業の社会的責任の 完全遂行 ⑨モデル立地地区の建設 (九)結語	60	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年4月10日	柏崎日報	県に対し五項目の要請 柏崎と刈羽の議会原発特別委 原発建設促進めぐり	61	
新聞記事-3	昭和48年4月21日	柏崎日報	そこ上げ運動 次期市議選には複数候補たてる 日共常任幹部会委員西沢富夫氏記者会見要旨 原発、安全確認ない限り阻止 西沢富夫氏	61	
新聞記事-3	昭和49年4月5日	柏崎日報	漁業補償妥結調印へ 近日中に知事あっ旋 40～45億円の間で 県公害研が容器入りセシウム137放射性物質を紛失 見つけたら届け出を 市営競技場付近空地で ◆犬塚勝氏 セシウム137を収容した容器を紛失したらしい市営競技場東側一中寄りの空地 付近	62	
新聞記事-3	昭和49年4月6日	柏崎日報	管理体制がズサン 県公害研の放射性物質紛失 もう一個はまだ不明 一個は高校生が届け出る 一週間も公開避ける 納得できない県の態度 精密検査、検討の上で 拾った高 校生は一応帰宅 それらしい物見つけ捨てた… 二個目の発見者か 長岡の高校OBから電話連絡 もっと厳しい対処を 市から県に対し要望 拾った生徒はいない 市内全小・中学生を調査 安易すぎた県公害研 低レベル放射性物質取扱い 栃尾の高校生が届け出たセシウム137 紛失したセシウム137の届け出を呼びかける立看板	63	
新聞記事-3	昭和49年4月8日	柏崎日報	もう一個未発見 容器は回収 紛失のセシウム一三七 徹底的な捜索続ける 社会党県議団が来柏 セシウム紛失事件調査 8日・市議会原発対策特別委員会 セシウム一三七紛失事件で	64	
新聞記事-3	昭和49年4月9日	柏崎日報	県、市の姿勢、責任追及 県公害研のセシウム一三七紛失 社会党の調査団 市の態度納得できない 原発反対派が小林市長に抗議 放射性物質紛失事故で調査に訪れた社会党県本部の調査団 放射性物質紛失事故について市に抗議する原発反対守る会などの人たち	65	
新聞記事-3	昭和49年4月17日	柏崎日報	漁業補償きょう仮調印 17日新潟で 転廃業資金も知事幹旋 月末に正式調印 両漁協の臨時総会へて 原発建設、電調審の段階へ <東電の柏崎・刈羽地点原発建設用地>	66	
新聞記事-3	昭和49年4月18日	柏崎日報	関心は早くも配分に 漁業補償 総額40億円余で妥結	67	
新聞記事-3	昭和49年4月24日	柏崎日報	本調印は30日新潟で 漁業補償 27日の漁協総会経て	67	
新聞記事-3	昭和49年4月25日	柏崎日報	捜索は行き詰り 事実上中断 セシウム紛失事故 関係者は対策に苦慮 市営競技場に今も立っているセシウム捜しの看板	68	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年4月26日	柏崎日報	本調印は27日夕刻に 漁業補償 知事任期切れで急ぐ	68	
新聞記事-3	昭和49年4月27日	柏崎日報	漁業補償きょう本調印 補償金40余億円 30日にも漁民側に 協定書および覚書の骨子 注目の養浜事業 東の輪海岸 五月には着工へ 海岸環境整備事業計画図 漁業保証の対象となった漁業権消滅区域と影響区域 配分問題に確信・・・ 柏崎漁協 保坂組合長の話 配分は一カ月以内にケリをつけますよ(保坂組合長)	69	
新聞記事-3	昭和49年4月30日	柏崎日報	現場捜索は打ち切り セシウム紛失事故 県は「危険ない」と判断	70	
新聞記事-3	昭和49年5月4日	柏崎日報	原発反対の団結小屋 三日棟上げ このあと続けて建設 原発反対のトリデ、団結小屋の上棟式	70	
新聞記事-3	昭和49年5月6日	柏崎日報	原発影響で活発な論議 西山町観光協会・石地海岸浜茶屋組合 総会で対処策を協議 【西山町観光協会】 【石地海岸浜茶屋季節旅館組合】	70	
新聞記事-3	昭和49年5月8日	柏崎日報	巨額の金は貰ったが 漁業補償 配分に多くの問題 漁業補償金はすでに漁船となっているケースもある	71	
新聞記事-3	昭和49年5月14日	柏崎日報	賛否両派の動き活発化 原発 電調審上程の局面迎え 微妙な市有地の売却	72	
新聞記事-3	昭和49年5月16日	柏崎日報	住民投票実施など要求 原発 反対派が小林市長と団交 両者、見解カミ合わず 電調審、セシウム紛失事故、市有地売却など 「確約書」のひかえを困んで、激しく抗議する反対住民	73	
新聞記事-3	昭和49年5月24日	柏崎日報	委員構成など再検討 市議会原発対策特別委員会 新局面对処への動き 芳川市議が意見陳述 電発二法めぐり 衆院大蔵委員会で 芳川市議談	74	
新聞記事-3	昭和49年5月25日	柏崎日報	配分まだ具体化せず 漁業補償 県の指導も受けて	74	
新聞記事-3	昭和49年5月27日	柏崎日報	電調審認可阻止総決起集会 29日、守る会や地区労の主催で	74	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年5月30日	柏崎日報	安全確認国の見解に従う 市議会原発特別委 反対派申し入れの六項目協議 市長、交渉にゆずれず 原発反対派 数百名が庁舎に押し入る 市長応接室をうずめつくし、今井助役につめよる原発反対派 市庁舎にさげられた原発反対派のタレ幕	75	
新聞記事-3	昭和49年6月19日	柏崎日報	里道問題激しく追及 電調審近く 反対組織が市長交渉 副申書の内容で対立 事実に戻ると撤回要求 正午前やっと開会 六月定例会きょう開会 原発反対派知事とも交渉 「これが行きどまりか」と小林市長に激しく詰めよる一行 参院選のタレ幕とならんでかかげられた原発反対派のタレ幕	76	
新聞記事-3	昭和49年6月20日	柏崎日報	異議なしの意見書提出 君知事 柏崎原発電源開発基本計画組み入れ	76	
新聞記事-3	昭和49年6月22日	柏崎日報	原発問題が最大の焦点 六月市会 九日から一般質問三日間	77	
新聞記事-3	昭和49年7月3日	柏崎日報	原発と海水浴場 柏崎の海水浴場関係業者が美浜海水浴場を視察	77	
新聞記事-3	昭和49年7月4日	柏崎日報	電調審、柏崎原発を認可 1号機110万キロワット 国の電源開発基本計画に 柏崎原発経過 荒浜部落から東電の原発予定地を望む	77	
新聞記事-3	昭和49年7月5日	柏崎日報	一般質問、原発に集中 六月市会、九日から再開 1号機青山サイトに 56年運転開始を目指す 【一号機概要】 【県道付け替え】 【国道一一六号より進入道路】 まず準備工事着手だが 柏崎原発 雲ゆき多難の許認可事項 原子炉設置許可申請は来月提出 審査結論までには約一年 柏崎原発配置計画図	78	
新聞記事-3	昭和49年7月9日	柏崎日報	原発めぐり激しく対立 六月市会一般質問 きょうからはじまる	79	
新聞記事-3	昭和49年7月12日	柏崎日報	諸般の情勢を考慮して 小林市長市会答弁 市有地の売却時期言明避ける	79	
新聞記事-3	昭和49年7月29日	柏崎日報	原発反対 踊りと海水浴集会 荒浜の嶽の尻海岸で	80	
新聞記事-3	昭和49年8月3日	柏崎日報	原発対策特別委を解散 刈羽村議会・電調審許可を機に	80	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年8月12日	柏崎日報	専門家に調査依頼 住民不安除去に努力 原発予定地の断層問題 守る会の要請に確約	80	
新聞記事-3	昭和49年8月14日	柏崎日報	建設準備事務所に 所長に斎藤氏 東電の原発現地事務所 名称変え新局面に対処	80	
新聞記事-3	昭和49年8月17日	柏崎日報	東電に資料公開を要請 17日 市長と原発反対市民会議が話し合い	81	
新聞記事-3	昭和49年8月21日	柏崎日報	原発、地盤が論議の焦点に 東電がデータ数値を書きかえた 原発反対同盟が指摘 断層破碎帯がある 原発建設予定地内の地盤について説明する原発反対同盟 原発建設予定地内の地盤について小林市長東電側を追求する原発反対同盟の代表	82	
新聞記事-3	昭和49年8月23日	柏崎日報	地盤問題で東電が見解 破碎帯、活断層はない 支持力も十分安全 予備調査との数値のちがいが当然 ◆発電所の基礎支持力 ◆断層 ◆安田層の地質年代 資料提出は安全審査の場だけ 斎藤建設準備事務所長談	83	
新聞記事-3	昭和49年8月27日	柏崎日報	電調審認可撤回を求める 柏崎原発反対派 県を通じ意見申立書を提出	84	
新聞記事-3	昭和49年8月28日	柏崎日報	まず転廃業者に配分 原発漁業補償 20人に7千余万円	84	
新聞記事-3	昭和49年8月31日	柏崎日報	社党が闘争本部設置 原発建設阻止を協力展開	84	
新聞記事-3	昭和49年9月2日	柏崎日報	数値の違いに努力 原発特別委で当局言明 東電等呼び実情きく	85	
新聞記事-3	昭和49年9月16日	柏崎日報	村議会全員協議会で説明聞く 原発、地盤問題で刈羽村議長約束 守る会の代表から 刈羽村原発反対守る会と村長らの話し合い	85	
新聞記事-3	昭和49年9月18日	柏崎日報	九月市会、一般質問要旨 原発論議の推移注目 芳川議員 原発予定地の地盤劣悪 与口議員 原発建設は時期尚早	86	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年9月20日	柏崎日報	九月市会 原発焦点の一般質問開始 地盤問題で厳しく迫る 芳川議員 直ちに東電に資料提出させよ 安全審査受理の時点で提出させる 小林市長 市も解明に可能な努力	86	
新聞記事-3	昭和49年9月21日	柏崎日報	九月市会 原発焦点の一般質問開始 国はもっとしっかりしろ 管理、安全審査体制強化を 与口議員 建設は時期尚早だ 市長 慎重な態度で問題解明 飯塚議員 国の姿勢強く質せ 市長 住民意向強く申し入れる	87	
新聞記事-3	昭和49年9月25日	柏崎日報	濃厚だった原発慎重論 9月市会・一般質問終る 25日から委員会審議へ	87	
新聞記事-3	昭和49年9月28日	柏崎日報	守る会組織が十一に 原発反対 中央町・学校町にも誕生	87	
新聞記事-3	昭和49年10月1日	柏崎日報	守る会から説明聞く 原発・地盤問題 30日、刈羽村議会全員協議会	88	
新聞記事-3	昭和49年10月9日	柏崎日報	可能な範囲でデータ提示 東電が確約 社党県選出国会議員団に対し 柏崎原発地盤問題で 社党現地調査団 18日に現地調査 建設予定地の試掘坑も公開	88	
新聞記事-3	昭和49年10月11日	柏崎日報	18日、地盤解明を中心に 社党柏崎原発調査団 専門家ふくめ30数名	88	
新聞記事-3	昭和49年10月18日	柏崎日報	試掘坑にも入って調査 社党柏崎原発現地調査団 きょう地盤解明中心に 小林市長が経過説明 東電で事情聴取 午後から建設予定地へ 社会党柏崎原発現地調査団 現地の東電で事情聴取する社党調査団	88	
新聞記事-3	昭和49年10月19日	柏崎日報	柏崎原発 地盤見解で真っ向対立 軟弱、建設には不適 社党調査団 建設には問題ない 東京電力 【一部既報】 【断層】 【含水】 【ヒビ割れ】 【地質年代】 今後、東電の資料検討 石野団長所見 問題点は国会で追求 汗と緊張の一時間半 試掘坑内の調査団 東電が来月上旬迄に資料提示 社党調査団に約束 神無月点描 試掘坑内で調査する社党柏崎原発現地調査団 柏崎原発予定地を調査する調査団	89	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年10月16日	柏崎日報	柏日にみる戦後の柏崎(1) 柏崎温泉噴出(24年) 市政施行10周年(25年) 小林花火工場爆発(25年) 洲崎市長誕生(26年) 周辺町村との合併(28年) 田中郵政大臣お国入り(32年) 市政施行20周年(35年) 宮川大火(32年) 豊漁丸遭難(33年) 八坂橋竣工(33年) 柏崎東映竣工開館(34年) 記録的大豪雪(36年) 第二室戸台風(36年) 田中大蔵大臣誕生(37年) 柏崎山岳会遭難(37年) 柏崎郵便局建設(34年)	90	
新聞記事-3	昭和49年10月17日	柏崎日報	柏日にみる戦後の柏崎(2) 小林市長誕生(38年) 元市長吉浦栄一氏、環元製鉄現場で事故死(38年) 田屋のナダレ惨事(38年) 曾地峠の改修工事(38年) 商工会議所火事(38年) 移転前の柏崎神社(39年) ユースホステル竣工(39年) 改築前の柏崎駅(39年) 工事中の市役所庁舎(42年) 商店街アーケード建設(42年)	91	
新聞記事-3	昭和49年10月18日	柏崎日報	柏日にみる戦後の柏崎(3) 市庁舎竣工式(43年) 東電原発立地発表(44年) 信越線電化完成(44年) 市政施行30周年(45年) 柏崎港開港(46年) 原発で県政懇談会混乱(46年) 谷根ダム完成 47年) 小林市長自民党入党(47年) 田中総理誕生(47年) 原発めぐる動き活発(48年)	91	
新聞記事-3	昭和49年10月25日	柏崎日報	原発反対柏崎集会 27日、市内外から二千人参集の予定	92	
新聞記事-3	昭和49年10月26日	柏崎日報	漁民側は配分に苦慮 原発漁業補償 今月末で全額受領	92	
新聞記事-3	昭和49年10月30日	柏崎日報	東電からも説明を聞く 来月8日・原発特別委員協議会 地盤問題等を中心に	92	
新聞記事-3	昭和49年11月5日	柏崎日報	安全性の確保を要望 国、東電に対し原発建設と地域発展を促進する会が	92	
新聞記事-3	昭和49年11月6日	柏崎日報	"東電追出し闘争"展開 反対派 五日から連日抗議行動 機動隊が出動 警戒に当る 6日、反対派の東電追出し闘争 東電準備事務所前で「東電かえれ」などのシュプレヒコールを繰り返して氣勢をあげる反対派住民	92	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年11月12日	柏崎日報	東電、資料提出を約束 原発反対行動に市長が仲介	93	
新聞記事-3	昭和49年11月18日	柏崎日報	市民合意への仲介姿勢強める 地盤問題で市長言明 第三者の公正評価求む 東電に安全審査の留保を要請 "配分凍結"にガッカリ 漁業補償調停 次回は来月14日	93	
新聞記事-3	昭和49年11月19日	柏崎日報	東電が市に資料出す 原発地盤問題 市長の申し入れで 刈羽も深い関心示す 原発 地盤めぐり市長言明に	94	
新聞記事-3	昭和49年11月25日	柏崎日報	風雨の中、集会とデモ行進で氣勢 24日 原発実力阻止決起集会 風雨ついて激しくジグザグ行進する原発反対デモ	94	
新聞記事-3	昭和49年11月20日	柏崎日報	市・反対派・東電 三者三様の受け止め 柏崎原発 地盤問題中心に新段階へ 資料の調査検討急ぐ 小林市長発言 第三者の評価得て判断 地盤の適切を確信 東電新潟原子力建設準備事務所 東京電力の談話 柏崎・刈羽原子力地点の地盤 調査結果に関する見解 東京電力株式会社 都合のよい一部だけだ 反対同盟芳川市議 第三者評価はできない	95	
新聞記事-3	昭和49年11月30日	柏崎日報	東電から原発聞く 2日 商工会議所で役員会	96	
新聞記事-3	昭和49年12月13日	柏崎日報	原発地盤問題 疑問ますます深まる 反対同盟が市長に迫る 立体模型示して指摘 ポーリング柱状図の立体模型しめして市長交渉する反対同盟	96	
新聞記事-3	昭和49年12月13日	柏崎日報	漁協、個人配分案示す 原発漁業補償 十四日は第二回目調停	96	
新聞記事-3	昭和49年12月16日	柏崎日報	東電、調査概要に誤り 12月市会一般質問 市長、厳重に申し入れると発言	96	
新聞記事-3	昭和49年12月17日	柏崎日報	試掘坑内で 地耐力試験を初公開 東京電力 地盤は大丈夫と強調 〔地耐力試験説明図〕 初めて公開された原発建設予定地試掘坑内の地耐力試験	97	
新聞記事-3	昭和49年12月25日	柏崎日報	個人配分額きまる 調停も取り下げ 来月六日臨時総会 柏崎漁協の原発補償	98	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-3	昭和49年12月27日	柏崎日報	東電、生資料追加提出 柏崎原発 地盤問題抱えて越年	98	
新聞記事-3	昭和50年1月4日	柏崎日報	漁民に最大のお年玉 6日総会後 漁業補償個人口座へ	98	
新聞記事-4	昭和50年1月6日	柏崎日報	20億円が漁民の手に 柏崎漁協きょう総会 漁業補償円満に配分 絶対多数の挙手で個人配分案を可決	1	
新聞記事-4	昭和50年1月7日	柏崎日報	こんどは心配な税金 原発漁業補償 分けてはみたが	1	
新聞記事-4	昭和50年1月10日	柏崎日報	試掘坑内載荷試験結果を公表 東京電力 炉心地点海面下四〇メートル基盤心配ない 坑内での弾性波探査も実施 半地下原発になる 100メートル四方を40メートル掘り下げ その中に原子炉すっぽり 試掘坑位置図 試掘坑内での載荷試験(昨年12月公開のさい撮影)	2	
新聞記事-4	昭和50年1月11日	柏崎日報	原子力安全局設置決る 国の原子力行政機構を強化	3	
新聞記事-4	昭和50年1月22日	柏崎日報	長期の地耐力を新らしく提起 原発地盤問題 反対派が市・東電と会談 地盤について新たな地耐力問題が提起された原発反対交渉	3	
新聞記事-4	昭和50年1月27日	柏崎日報	家屋新築や漁船新造 漁業補償配分後の表情 春と共に動き活発	4	
新聞記事-4	昭和50年2月8日	柏崎日報	反対派が東電の公開資料に反論 原発地盤問題 建設予定地に断層がある	4	
新聞記事-4	昭和50年-月-日	柏崎日報	部落紛争、和解へ動く 部落二分の刈羽村刈羽部落 一切を議長に委任	4	
新聞記事-4	昭和50年2月3日	柏崎日報	東電が生資料第三次分を提示 原発地盤問題 県の検討も最終段階へ 活断層を見つけた 反対派 大昔の地すべりの跡だ 東電 地盤問題でまたも両者対立 「用地中央部に活断層が見つかった」と、現地で地表を削って調べる反対派の人たち	5	
新聞記事-4	昭和50年2月4日	柏崎日報	過しゅう曲断層は ない 普通のゆるやかな向斜 東電 西山層のシマ状泥岩追跡真殿坂断層の心配はない 泥岩の場合沈下の心配なし 東電 許容支持と許容地耐力は殆んど同じ 柏崎原発荒浜地区地質断面図(東電資料より)	6	
新聞記事-4	昭和50年2月21日	柏崎日報	柏崎原発の地盤 判断は安全審査で 県、きょう検討結果公表 市も午後見解発表	6	
新聞記事-4	昭和50年2月27日	柏崎日報	安全性無視している 県の原発地盤調査結果 社党県本部が声明	6	
新聞記事-4	昭和50年3月11日	柏崎日報	看板の撤去を申入れ 東電 原発反対派に書面で	7	
新聞記事-4	昭和50年3月20日	柏崎日報	東電、きょう安全審査申請 原子力委の審査開始へ 柏崎原発一号炉 公聴会等新局面迎う 新年度予算、原案可決 二月市会きょう閉会 東電の柏崎原発建設予定地	7	
新聞記事-4	昭和50年3月22日	柏崎日報	柏崎原発 58年9月運開予定 日本初の半地下原発に 着工52年4月予定 工費約3867億円 原子炉建屋三分の二が地下に 40メートル掘下げた基盤で支持 海水の淡水化も計画 第一次冷却水 信濃川取水等間に合わぬ場合 原子力発電所の設置から運転までの法律上の手続	8	
新聞記事-4	昭和50年3月31日	柏崎日報	建物撤去の風潮 公共用地内 番神町 原発補償の影響 公共用地返上が目立ってきた番神町	9	
新聞記事-4	昭和50年4月2日	柏崎日報	原子力委員会に諮問 柏崎原発 安全審査申請書公開	9	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-4	昭和50年4月3日	柏崎日報	原子炉位置等を明示 公開された東電の安全審査申請書 【原子炉の使用の目的】 【敷地の地質】 【敷地内における主要な原子炉施設の位置】 【地質調査の結果】 公開された柏崎原発の安全審査申請書と添付書類 第2図 発電所一般配置図	10	
新聞記事-4	昭和50年4月10日	柏崎日報	安全保全 基本に建設を促進 4日 原発対策協議会総会	10	
新聞記事-4	昭和50年5月12日	柏崎日報	柏崎の原発問題を討議 県下青年会議所開発委員会	11	
新聞記事-4	昭和50年5月17日	柏崎日報	関心は公聴会へ集中 柏崎原発 安全審査近く開始か	11	
新聞記事-4	昭和50年5月21日	柏崎日報	柏崎原発、安全審査開始へ 原子炉安全専門審査会 23日、柏崎部会設置 原子力委 地盤には特に慎重 柏崎原発テレビに 22日～24日・NHK 公聴会が最大関心事 原子力委の内規では 審査開始三ヵ月以内に	11	
新聞記事-4	昭和50年5月28日	柏崎日報	柏崎原発これまでの足どり 広ばくたる東電の柏崎刈羽原発建設予定地 海面下40メートルの試掘坑内での東電の地盤強度試験(49年) 東京電力の柏崎・刈羽原発第一号炉設置許可申請書に添付されている発電所一般配置図	12	
新聞記事-4	昭和50年6月20日	柏崎日報	有刺鉄線に態度硬化 原発用地 反対同盟が抗議行動 有刺鉄線は撤去 東電、ゆきすぎ反省 問題となっている原発予定地の有刺鉄線	13	
新聞記事-4	昭和50年6月21日	柏崎日報	有刺鉄線、断層問題で 反対派、東電へおしかける へい越しに面会を求める反対派(左)と人数制限を望む東電職員(右)	13	
新聞記事-4	昭和50年6月30日	柏崎日報	反対派が第二の建物 原発用地 29日浜茶屋建てる 浜茶屋は保安林内を避け海岸よりに建てられた	14	
新聞記事-4	昭和50年6月28日	柏崎日報	有刺鉄線、けさ撤去 県の行政指導で 東京電力原発用地 植生実験、方針変えず あす浜茶屋建設 反対派、入会権死守 問題の有刺鉄線とクイは28日早朝撤去された	15	
新聞記事-4	昭和50年7月5日	柏崎日報	福島第一原発一号機の 事故資料を提出 東電が市に 再開、九月を目標に努力 福島第一原発一号機炉心スプレイ系配管の点検調査結果 【経緯】 一、点検調査結果 二、対策 福島1号機炉心スプレイ系配管	16	
新聞記事-4	昭和50年7月15日	柏崎日報	原発特別委員に11氏 刈羽部落 原発建設問題に対処	16	
新聞記事-4	昭和50年7月17日	柏崎日報	柏崎漁協、建物を新築 漁業補償 代替え資産として	17	
新聞記事-4	昭和50年7月18日	柏崎日報	県が保安林内作業許可 原発建設用地 東電が植生実験を実施 千六百平方メートルに九種類を常緑広葉樹を中心とし 東電の植生実験区域の一部(後方の建物は原発反対住民が建てた海の家)	17	
新聞記事-4	昭和50年7月28日	柏崎日報	集会、デモで氣勢1500人参加 27日に柏崎で 原水禁原発反対県民大集会 県内各地から1500人が集まった「原発反対原水爆禁止県民大集会」	18	
新聞記事-4	昭和50年9月5日	柏崎日報	反対同盟の話聞く 原発を考える市民の集い	18	
新聞記事-4	昭和50年10月3日	柏崎日報	植生実験作業はじまる 東電が原発建設用地内で 千六百平方メートルに九種類を	19	
新聞記事-4	昭和50年10月8日	柏崎日報	柏崎原発予定地の 植生実験を中止 東電 反対派との衝突避ける	19	
新聞記事-4	昭和50年10月15日	柏崎日報	村当局と初の話し合い 原発問題めぐって 刈羽部落の原発対策委 近藤村長談	19	
新聞記事-4	昭和50年12月4日	柏崎日報	斎藤東電事務所長経済倶楽部で講演 原子力発電の展望(上) 脱石油 日本の生きる道 ◆遺憾な原子力の悪印象 ◆石油一辺倒から脱却 ◆国産エネルギーの見通しと、輸入石油 ◆原子力発電の"優位性"	20	
新聞記事-4	昭和50年12月5日	柏崎日報	斎藤東電事務所長経済倶楽部で講演 原子力発電の展望(下) 脱石油 日本の生きる道 ◆世界の原子力発電状況 ◆わが国の原子力発電所 ◆斎藤所長の略歴 軌道に乗った原発 佐々木東京電力副部長談 西独の実態	20	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-4	昭和51年1月30日	柏崎日報	柏崎原発建設促進を 柏崎建設業協組が 知事に決議文を手交 決議	21	
新聞記事-4	昭和51年2月6日	柏崎日報	原発建設促進に関する柏崎建設業協同組合の決議に対する公開質問 田辺栄 作 柏崎建設業協同組合殿	21	
新聞記事-4	昭和51年2月27日	柏崎日報	原発補償で漁業整備 柏崎漁協 新年度も各種事業	22	
新聞記事-4	昭和51年3月8日	柏崎日報	公聴会阻止で氣勢 千五百人参加 東電の寄付撤回を刈羽村に迫る 七日市内で開かれた原発建設反対集会でのデモ 柏工体育館での原発阻止集会	22	
新聞記事-4	昭和51年3月9日	柏崎日報	東電の寄付留保 林道舗装への二千万円 刈羽村 村内の混乱回避のため	23	
新聞記事-4	昭和51年4月3日	柏崎日報	原発と地域開発の実態 二百二万キロワット営業運転中の福島原発 7日 経済倶楽部例会 田中双葉町々長講話	23	
新聞記事-4	昭和51年4月14日	柏崎日報	原電労組委員長の講演も 13日 柏崎原発対策協総会	23	
新聞記事-4	昭和51年4月16日	柏崎日報	東京電力の51年度電力施設計画 2号炉は明年電調審へ上程か 柏崎原発 1号炉着工 52年4月・運開 58年9月	24	
新聞記事-4	昭和51年4月20日	柏崎日報	原子力発電所建設と地域開発(上) 地域の福祉、飛躍的向上 福島県双葉町長の講演 現実が語るその効果 ◆発電所建設までの経緯 ◆当町の変貌とメリット 柏崎経済倶楽部例会で講演する田中双葉町長	24	
新聞記事-4	昭和51年4月21日	柏崎日報	原子力発電所建設と地域開発(中) 電源三法でうろう 双葉町長講演 県が原子力センター建設 ◆安全確認に全力を注ぐ ◆電源三法と固定資産税	25	
新聞記事-4	昭和51年4月22日	柏崎日報	原子力発電所建設と地域開発(下) 高い原発への国民の理解度 双葉町長講演 欧米の原子力施設の実情 ◆欧米の原子力施設調査 ◆住民の合意で早期建設を	25	
新聞記事-4	昭和51年4月22日	柏崎日報	原発の構成比率が大幅に増大 中央電力協議会の 51年度電力長期計画 柏崎視察を中止 巻町議会の原発対策特別委員会 51年度電力長期計画	26	
新聞記事-4	昭和51年5月20日	柏崎日報	東電の説明を要求 資料に疑問点 反対派が原発交渉 市長も努力を約束 10カ月ぶりに行われた原発反対派と市側の話し合い	26	
新聞記事-4	昭和51年5月25日	柏崎日報	今夏7月下旬か8月開催向け動く 柏崎原発の公聴会 6月市会での論議必至	27	
新聞記事-4	昭和51年5月29日	柏崎日報	近く市に「公開質問状」 共産党・平和委員会合同原発調査団が記者会見 公聴会内容明確化の段階で態度決める	27	
新聞記事-4	昭和51年6月3日	柏崎日報	公聴会前にし原発論議焦点 注目される6月市会 開会18日予定	28	
新聞記事-4	昭和51年6月4日	柏崎日報	公聴会8月11日・12日に 科学技術庁、県に意見聴取書 柏崎原発 意見陳述人は40名	28	
新聞記事-4	昭和51年6月5日	柏崎日報	五項目の資料提出要求 原発反対派 市長仲介で東電と交渉 【事故報告書】 【火災事故】 【下請従業員の被バク】 【コバルト、マンガン汚染】 新たに試掘坑二本 原発建設予定地内 安全審査会の指摘で 【地質調査】 八日に上京して抗議 原発反対派 官製公聴会に強く反発 12日に公開質問状 共産党・平和委員会が市に対し 1年半ぶりに行われた東電、市、反対派の原発三者交渉	29	
新聞記事-4	昭和51年6月8日	柏崎日報	推進団体で協議会結成 柏崎原発 会議所のあっせん 賛成派が団結 原子力発電所建設推進団体連絡協議会趣意書 原子力発電所建設推進団体連絡協議会々則	30	
新聞記事-4	昭和51年6月12日	柏崎日報	10項目の原発に関する公開質問書 共産党が小林市長に提出	30	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-4	昭和51年6月18日	柏崎日報	県が原子力委員会に返上の回答 不測の事態回避を理由に 柏崎原発公聴会 まことに残念なことである 小林市長談 地元として残念だ 飯塚市議会議長 事態の推移見守る 高橋商工会議所会頭談 地元で問題点徹底追及 柏崎原発反対同盟武本和幸氏談	31	
新聞記事-4	昭和51年6月19日	柏崎日報	原子力委員会 新潟公聴会開催断念 文書による意見公募の方針 白熱の原発論議必至 急転の局面の中で 注目の六月市会 一般質問 原発論議が焦点 刈羽村六月議会 一般質問は21日に 公聴会の取りやめについて 新潟県知事 君健男氏談話	32	
新聞記事-4	昭和51年6月24日	柏崎日報	賛否両派が初の会合 刈羽村 原発問題で意見交換	32	
新聞記事-4	昭和51年7月3日	柏崎日報	5日に公示 文書で地元意見聴取 柏崎原発 原子力委が正式決定 閲覧場所は市役所小会議室に 東電の原子炉設置許可申請書など	33	
新聞記事-4	昭和51年7月3日	柏崎日報	地域住民との意見交換会など 刈羽村議会原発対策特別委 次回までに具体案を	33	
新聞記事-4	昭和51年7月10日	柏崎日報	中央シンポ開催を期待 共産党の公開質問書に対し 小林市長が回答書	33	
新聞記事-4	昭和51年7月11日	朝日新聞	原発の公開討論会必要ない 柏崎市長、共産に回答	34	
新聞記事-4	昭和51年7月14日	柏崎日報	東電が反対派に 六項目の資料提出 福島第一原発放射線疾病の事例はない	34	
新聞記事-4	昭和51年7月15日	柏崎日報	東電資料をめぐって 23日 市・東電・反対派三者会議	34	
新聞記事-4	昭和51年9月6日	柏崎日報	原発関連 地元の受注態勢を 会議所正副部会長会議 民商対策でも懇談	35	
新聞記事-4	昭和51年9月6日	柏崎日報	今後の課題活動方針を協議 原発 建設推進団体連絡協総会	35	
新聞記事-4	昭和52年2月14日	柏崎日報	海生研への市有地売却で抗議行動 原発反対住民が 地元民の意向無視だと 市有地審査委員会を実力阻止 市当局は売却諮問を撤回 緊迫した空気につつまれた原発反対派と市当局の話し合い(市役所大会議室)	36	
新聞記事-4	昭和52年2月21日	柏崎日報	極秘裡に価格審査 海生研への市有地売却 住民無視だと 原発反対派、市長に抗議	37	
新聞記事-4	昭和52年2月23日	柏崎日報	予定地は地元住民に入会権 海生研への市有地売却めぐり 町内会が申し入れ	37	
新聞記事-5	昭和46年10月7日	朝日新聞	「原発は安全か」 市民の夕べに200人集る 柏崎	1	
新聞記事-5	昭和46年10月10日	読売新聞	ガン患者で人体実験 米で11年間も続ける 核戦争の影響を調査 放射線を全身に当てる 国防総省事実認める 大学の研究班に依頼	1	
新聞記事-5	昭和46年10月12日	新潟日報	国道沿いに大看板 柏崎原発反対派が立てる	1	
新聞記事-5	昭和46年10月13日	新潟日報	さらに一人障害 市原の放射能事故	2	
新聞記事-5	昭和46年10月13日	朝日新聞	中電・浜岡原子力発電所 いよいよ心臓部の建設 工事が進む中電浜岡原子力発電所の心臓部、原子炉建屋	2	
新聞記事-5	昭和46年10月13日	朝日新聞	手をつなぐ住民 原発反対ニュース 那智勝浦町原発設置反対協議会(和歌山県) 機関紙の題字 合言葉は自然守ろう 絶景と魚の宝庫 大石長官に"直訴" 議会の動き見守る 「あの辺に原発が・・・」と説明する伊藤邦太郎さん	2	
新聞記事-5	昭和46年8月19日	新潟日報	原発建設にブレーキ 環境庁 大半が「自然保護区」に 不許可含め、きびしい制限 国・県立公園も対象 立案中の保護法 原子力発電所建設・候補地	3	
新聞記事-5	昭和46年10月15日	読売新聞	敦賀原電、放射能もれ? 燃料集合体六本取り替え	3	
新聞記事-5	昭和46年10月19日	新潟日報	原発ミニ辞典㊦ 原子力委員会	3	
新聞記事-5	昭和46年10月23日	新潟日報	「原発放送」に抗議 BSNに中止申し入れ 柏崎、巻の反対派	3	
新聞記事-5	昭和46年10月23日	新潟日報	原発反対 刈羽村も署名運動 柏崎市の方は遅れぎみ 「原発反対」をテーマの一つにした10・21柏崎地区集会では、市民会議が「さらに 署名協力を・・・」と訴えた	4	
新聞記事-5	昭和46年10月25日	毎日新聞	若狭湾の原電に反対して 福井、京都に共闘会議 府県の境越えて協力	4	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和46年10月26日	新潟日報	抗議で放送 延期や中止 原発安全PR番組	5	
新聞記事-5	昭和46年10月28日	毎日新聞	燃料棒八本にヒビ? 福島原子力発電所で	5	
新聞記事-5	昭和46年10月30日	新潟日報	共同生産具体化へ 濃縮ウラン 来月、米で説明会	5	
新聞記事-5	昭和46年11月2日	新潟日報	核融合実験に前進 プラズマ閉じ込め成功 京大工学部	6	
新聞記事-5	昭和46年11月2日	毎日新聞	科学技術庁 アイソトープ使用 初の許可取消しへ 事故のエックス線会社	6	
新聞記事-5	昭和46年11月6日	毎日新聞	濃縮ウラン供給増ワク 日米、交渉開始に同意 原子力会議終わる	6	
新聞記事-5	昭和46年11月7日	読売新聞	地元は条件付き賛成 柏崎の原発 地域開発すれば・・・ 舗装、運動公園建設など 荒浜地区	7	
新聞記事-5	昭和46年11月10日	朝日新聞	濃縮ウラン 供給、保証できぬ 74年以降、米の意向 有沢氏語る	7	
新聞記事-5	昭和46年11月11日	毎日新聞	「住民の意見も聞けー」 柏崎 区長会は態度保留	8	
新聞記事-5	昭和46年11月11日	読売新聞	答申書への態度保留 原発で柏崎の区長会議 傍聴者が一時騒ぐ	8	
新聞記事-5	昭和46年11月11日	新潟日報	結論持ち越す 柏崎市荒浜地区の区長ら 原発対策委の答申案協議	8	
新聞記事-5	昭和46年11月12日	新潟日報	原発に積極姿勢を 柏崎・刈羽 特別委が県に陳情 原発建設で県に陳情する柏崎市議会と刈羽村議会の一行(県庁で)	8	
新聞記事-5	昭和46年10月14日	毎日新聞	シーサイドライン 原発建設で路線う回 反対運動を無視 県の姿勢に地元民反発 法に違反するので 県の考え シーサイドライン略図	9	
新聞記事-5	昭和46年11月15日	新潟日報	"町内会長は辞任を" 柏崎 「荒浜を守る会」が原発反対集会	9	
新聞記事-5	昭和46年11月15日	読売新聞	柏崎の原発反対派が町民大会 町内会長に決議書渡す	9	
新聞記事-5	昭和46年11月15日	朝日新聞	原発考える集会 柏崎市	9	
新聞記事-5	昭和46年11月17日	新潟日報	講師の職員に圧力? 原研が急な業務命令 柏崎原発考える市民集会 七百人が熱心に討議 一月前にも似た事例 原研労組の話 当局はノーコメント 宗像英二日本原子力研究所理事長の話 市民集会で"講師欠席"の事情を訴える 鈴木原研労組中央執行委員	10	
新聞記事-5	昭和46年11月22日	毎日新聞	英で原子炉の運転中止	10	
新聞記事-5	昭和46年11月24日	読売新聞	こんどは反対派区長 原発予定地の柏崎・宮川	10	
新聞記事-5	昭和46年11月20日	新潟日報	放射線で水をきれいに 化学汚染物質を分解 大阪府放射線研で実験 砂田氏	11	
新聞記事-5	昭和46年11月21日	新潟日報	委員自身の勉強も 柏崎市会原発特別委 宣伝ピラ問題で抗議 原発反対柏崎市民会議	11	
新聞記事-5	昭和46年11月23日	新潟日報	原発ミニ辞典 53 原発安全協定 写真=日本原子力発電所敦賀原子力発電所(左手のドームが原子炉建屋。手前が冷却水用の取水路)	11	
新聞記事-5	昭和46年11月25日	朝日新聞	みんなの科学 「廃棄物」から「副産物」へ 原子力発電 アイソトープ活用 原子力産業会議 検討へ クリプトン85を使ったアイソトープ・ランプの交通標識。百五十メートル離れたところから確認でき、十年以上の寿命がある	12	
新聞記事-5	昭和46年11月25日	毎日新聞	発電所の"温排水"公害 環境庁、初の実態調査 ノリや魚の養殖に不安 公害防止の煙突は高々とそびえているが=東京電力姉ヶ崎発電所で	13	
新聞記事-5	昭和46年11月27日	朝日新聞	6年前の海水からコバルト60検出 佐世保港 米原潜の放出立証?	13	
新聞記事-5	昭和46年11月30日	新潟日報	原発ミニ辞典54 動力炉・核燃料開発事業団 写真=大洗工学センターの重水臨界実験装置。新型転換炉の"ミニ炉心部"ともいうべき装置で、天然ウラン燃料の"燃え具合"などを調べる	13	
新聞記事-5	昭和46年12月2日	新潟日報	開発批判の職員の講演 原研が差し止め 衆院委で野党追及	14	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和46年12月5日	新潟日報	原発建設を推進 柏崎青年会議所ニュースで特集	14	
新聞記事-5	昭和46年12月12日	読売新聞	80年代に国産工場 濃縮ウラン対策懇が報告	14	
新聞記事-5	昭和46年12月7日	新潟日報	建設進む「常陽」 高速増殖炉の実験炉 効率悪い軽水型炉 効率のよい原発へ 49年に臨海 すべて国産燃料 性能調査が主目的 冷却にナトリウム 至上命令の"禁水" 原発ミニ辞典55 電力各社の原発計画 1 茨城県大洗に建設が進む高速実験炉「常陽」。鋼製の格納容器は直径28メートル。この周囲に廃棄物処理施設や、燃料検査施設ができる 高速実験炉「常陽」概念図	15	
新聞記事-5	昭和46年12月10日	読売新聞	ウラン濃縮自主開発せよ 「60年度の原子力」中間報告 先進国と共同で 需要量一万四千トンにも 松根原子力部会長	16	
新聞記事-5	昭和46年12月10日	朝日新聞	ウラン確保 対米依存の脱却を エネルギー調査会部会が中間報告	16	
新聞記事-5	昭和46年12月11日	朝日新聞	福島原子力発電 作業員が被ばく 県議会で追及 4ヵ月後明るみに カン違いの事故 榎本稯東京電力福島原発所長の話	17	
新聞記事-5	昭和46年12月11日	読売新聞	原子力産業、成長急ピッチ 支出一挙に1.8倍 45年度	17	
新聞記事-5	昭和46年12月17日	新潟日報	巻町の原発反対会議 地域活動を活発に 活動方針、役員決める 原発反対守る会の請願を特別委に付託 刈羽村会	17	
新聞記事-5	昭和46年12月15日	新潟日報	柏崎原発 活発化する反対運動 波乱含みの村会(刈羽)、区長会(柏崎) 契約済み面積は89% 柏崎市長 原発用地買収で表明	18	
新聞記事-5	昭和46年12月16日	読売新聞	原発建設は条件付きで推進 柏崎・町内会が区長会議	18	
新聞記事-5	昭和46年12月18日	朝日新聞	ウラン濃縮 ガス拡散法も重視 原子力委 長期確保メドつくまで	18	
新聞記事-5	昭和46年12月25日	毎日新聞	「企業の機密」か「住民の安全」か 問われる原子力法 "炉"の公開で対立 三菱側、開発に支障と拒否 浦和地裁、近く注目の決定 解説 公害予防の立場から "公開"解釈の確立を 臨界実験装置のある三菱金属鉱業中央研究所=埼玉県大宮市 原子力基本法第二条	19	
新聞記事-5	昭和46年12月22日	毎日新聞	原子力センター 敦賀設置決まる 安全監視へ住民も参加	20	
新聞記事-5	昭和46年12月24日	毎日新聞	最大級の二原子炉を計画 東電と原電・双葉町(福島)と東海村に	20	
新聞記事-5	昭和46年12月27日	新潟日報	漁業権放棄を承認 愛媛県の町見漁協 原発の建設問題で	20	
新聞記事-5	昭和47年1月7日	読売新聞	"夢の原子炉" ソ連が実用化一番乗り カスピ海東岸で初の商業発電 日本ではまだ実験炉の段階	20	
新聞記事-5	昭和47年1月6日	朝日新聞	行詰る電源立地 地元優遇で打開へ 資産税を割増し配分 政府 四月実施めざし検討 工場移転など促進 田中通産相 産業再配置で新構想 工場再配置公団復活しそう 通産相語る	21	
新聞記事-5	昭和47年1月8日	新潟日報	柏崎市長が原発で"庁内討論会" 市職員だけ対象に 22日開く 対立点浮き彫り	21	
新聞記事-5	昭和47年1月6日	毎日新聞	死の灰から放射能消す 中性子をあてて 原子力発電 念願の計画	22	
新聞記事-5	昭和47年1月9日	新潟日報	米国の原子力事情をたずねて① 運転開始後にトラブルなし	22	
新聞記事-5	昭和47年1月7日	新潟日報	買収地からいよいよ着工 越後七浦シーサイドライン 原発反対者は応ぜず 不動産業者の用地も未解決 早くも難題山積 「説得続ける」巻土木事務所 シーサイドのルートになっている景観のすぐれた五ヶ浜海岸 越後七浦シーサイドライン建設ルート	23	
新聞記事-5	昭和47年1月12日	朝日新聞	敦賀に原子力センター新設	23	
新聞記事-5	昭和47年1月12日	読売新聞	中部電力 浜岡原電(静岡)に2号機増設へ	23	
新聞記事-5	昭和47年1月12日	-	原発討論会延期を 柏崎市職組 市長に申し入れ 反対署名簿は正式に提出を 刈羽村会、守る会に要請	24	
新聞記事-5	昭和47年1月13日	新潟日報	柏崎市議会原発特別委 建設めぐる考え聞こう 17日に技術庁へ	24	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和47年1月17日	新潟日報	「公害で資源減ばす」 火力発電所の温排水 井上香川大助教授が警告 瀬戸内シンポジウム終わる	24	
新聞記事-5	昭和47年1月16日	新潟日報	新高速炉の原発建設 米原子力委発表 80年までに発電開始	25	
新聞記事-5	昭和47年1月18日	新潟日報	原発 県が啓発に本腰の構え 展示会や講演会など 反対運動に微妙な影響? 松丸清県商労部長の話	25	
新聞記事-5	昭和47年1月23日	読売新聞	核燃料被覆に国産 原発敦賀で初の採用へ	25	
新聞記事-5	昭和47年1月16日	新潟日報	県、漁業補償も検討へ 原発建設 来月まず研修会 温排水の影響など探る 原発の安全確保で企業側と協定締結 福井県・敦賀市・美浜町	26	
新聞記事-5	昭和47年1月21日	新潟日報	原発反対署名簿を村会特別委に提出 刈羽村を守る会 "原発反対署名簿"を点検する役場職員	26	
新聞記事-5	昭和47年1月20日	朝日新聞	4月から試験生産 国産濃縮ウラン 遠心分離機を開発 欧州3国の水準に	27	
新聞記事-5	昭和47年1月21日	新潟日報	発電所建設やめさせて 大石長官に陳情 黒井生活を守る会	27	
新聞記事-5	昭和47年1月28日	朝日新聞	住民の安全は企業秘密に優先 「秘密書類でも出せ」 三菱原子炉反対訴訟 浦和地裁が命令 馬場一郎・三菱原子力工業常務の話	27	
新聞記事-5	昭和47年1月23日	新潟日報	米国の原子力事情をたずねて② 運転実績に住民の安心感 新潟県副知事 君健男 ニューヨーク州政府関係者との対談	28	
新聞記事-5	昭和47年1月25日	新潟日報	"原発"で共有地売却 刈羽村新屋敷 部落代議員は反対派占める 刈羽村の刈羽	28	
新聞記事-5	昭和47年1月29日	新潟日報	原発立地で柏崎市長ら報告 原子力産業会議が懇談会	28	
新聞記事-5	昭和47年1月30日	毎日新聞	脳しゅようの治療用 東京原子力産研に初認可 医療用原子炉 川崎市に誕生	29	
新聞記事-5	昭和47年2月1日	新潟日報	環境保護の闘争拡大 原発反対 「全国連絡会議」を設置	29	
新聞記事-5	昭和47年2月3日	毎日新聞	濃縮ウランの生産工場 仏との共同建設折衝 日本側委員5人を決定	29	
新聞記事-5	昭和47年2月3日	新潟日報	安全性研究に本腰 原子炉事故防ぐ二計画 原研	30	
新聞記事-5	昭和47年2月7日	新潟日報	七浦シーサイドライン ウ回ルートの測量開始 用地買収は難航か 「原発前提」に依然反対派 ようやく始まった原発ウ回ルートの測量。だが、このあとの用地買収の見通しは暗い	30	
新聞記事-5	昭和47年2月6日	毎日新聞	米にウラン濃縮工場 10億ドルかけ日本が建設を検討 米紙報道 【ワシントン五日石丸特派員】	31	
新聞記事-5	昭和47年2月8日	毎日新聞	原発の建設を促進 柏崎 市議会の特別対策委 復旧の話合いつく 新潟宅造地の土砂くずれ	31	
新聞記事-5	昭和47年2月8日	新潟日報	初のプルトニウム工場 16日から運転 東海村で動燃事業団	31	
新聞記事-5	昭和47年2月8日	毎日新聞	宇宙船で太陽へ 放射性廃棄物 米原子力委が検討中	31	
新聞記事-5	昭和47年2月8日	朝日新聞	「原発反対」 全国活動者会議から 全国運動へ進む 安全宣伝に疑問 モーレツ開発に不安感 環境汚染にとどめ 協定闘争など10項 原子力発電所の所在地 主な住民運動	32	
新聞記事-5	昭和47年2月12日	朝日新聞	発電用原子炉の安全性 専門部会設け検討 原子力委	33	
新聞記事-5	昭和47年2月12日	朝日新聞	環境庁、許可の考え 勝浦と鹿久居島 原発用ボーリング 自然保護"Uターン" 地元からの反発は必至	33	
新聞記事-5	昭和47年2月13日	新潟日報	国立公園の原発(鹿久居島と勝浦) ボーリング許可か 大石長官 「自然保護だけで押さえられぬ」	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和47年2月13日	新潟日報	米国の原子力事情をたずねて ③ 環境保全のために各州が規制を強化 エンリコ・フェルミ発電所で 新潟県副知事 君健男	34	
新聞記事-5	昭和47年2月15日	毎日新聞	時の話題 濃縮ウランへ動く電力業界 「米国内に共同工場を」 AEC提案が呼水に	34	
新聞記事-5	昭和47年2月4日	新潟日報	三菱側が即時抗告 原子炉訴訟 平静に受け止める住民	35	
新聞記事-5	昭和47年2月7日	読売新聞	日米が合併で濃縮ウラン工場 米太平洋岸に 電力危機に備え検討進む 米原子力委の管理下で 仏の合併提案とあわせ検討	35	
新聞記事-5	昭和47年2月15日	新潟日報	65年には一億キロワットに 原発計画、大幅引き上げ	36	
新聞記事-5	昭和47年2月16日	朝日新聞	原発、20数カ所に 60年度、火力追越し6千万キロワット 原子力委が長期計画修正案 山田原子力委員 近く原発用の燃料工場 住友電工 第三のメーカーへ	36	
新聞記事-5	昭和47年2月16日	読売新聞	原発20数カ所に 60年度末・6千万キロワット 原子力委 長期計画を中間発表	36	
新聞記事-5	昭和47年2月16日	新潟日報	米国の原発と住民運動 きびしい環境規制 法律論争でもがっぷり四つ 苦しい原子力委、電力会社 「コロンビア判決」 熱排水紛争も続出 ネーダーも先頭に 米国の原子力発電所(コネチカット州、加圧水型五十七万五千キロワット)。冷 却水の取り入れ、放出のため川や湖、海の沿岸にあるがその自然環境破壊問題 をめぐる住民運動が激化している	37	
新聞記事-5	昭和47年2月17日	毎日新聞	原発を許可するな 柏崎市民会議など陳情	37	
新聞記事-5	昭和47年2月17日	読売新聞	「原発設置許さないで」 柏崎などの代表 木内長官らに要望	37	
新聞記事-5	昭和47年2月17日	新潟日報	許可やめようと思う 鹿久居島の原発 大石長官が方針変更	38	
新聞記事-5	昭和47年2月18日	朝日新聞	瀬戸内海の原子力発電所 「許可は考え直す」 大石長官表明 廃止本決まり 尾瀬沼の渡し船	38	
新聞記事-5	昭和47年2月19日	毎日新聞	急速な原子力開発に対応 環境・安全部会作る 原子力委	38	
新聞記事-5	昭和47年2月19日	新潟日報	環境・安全にもメス 原子力委が専門部会設置	39	
新聞記事-5	昭和47年2月19日	新潟日報	反対請願を不採択 刈羽村の原発建設で	39	
新聞記事-5	昭和47年2月20日	新潟日報	妙高道路は認可も 原発会社"義務"を怠る 大石長官 新潟で語る 【瓢湖、福島潟】 【日ソ渡り鳥条約】 【妙高有料道路】 【清津川ダム】 【水俣病患者救済】 【原子力発電所】	39	
新聞記事-5	昭和47年2月21日	朝日新聞	再び火を吹く「原発反対」 和歌山県那智勝浦町 「美しい故郷を守れ」 大石長官発言に怒る住民 誘致派町長のリコールへ 反対決議が反古に 主役は主婦パワー 観光資源も台なし 環境庁の出方注目 こんな静かな故郷に・・・	40	
新聞記事-5	昭和47年2月21日	読売新聞	海洋投棄規制条約 第一次案文の要旨	41	
新聞記事-5	昭和47年2月22日	新潟日報	豪と原子力協定調印 ウラン資源を安定確保	41	
新聞記事-5	昭和47年2月25日	新潟日報	「再確認の根拠薄い」 原発特別委員長を追及 柏崎市議会	41	
新聞記事-5	昭和47年2月23日	朝日新聞	原子力協定に調印 日・豪 資源・技術进行交流	42	
新聞記事-5	昭和47年2月25日	読売新聞	県予算の診断 ⑥ 中身薄い放射能対策 「国まかせ」に県民の不安つものる 原子力発電 県の果たす役割 危険なら騒げば・・・ PR不足はつきり 「説得はできない」 県民に利益を説明して 上越市本町四、くつ販売業長谷川賢一さん 県民にソッポを向いた行政の果てがこの原発反対運動に象徴されているといえ ないか・・・ 初の合同会議開く 柏崎市刈羽村 両議会の原発対策委	42	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和47年2月24日	読売新聞	社説 原子力発電の立地対策を	43	
新聞記事-5	昭和47年2月25日	朝日新聞	国際協力を広げる日豪原子力協定	43	
新聞記事-5	昭和47年2月26日	毎日新聞	伊方原発(愛媛)など五ヵ所 電源開発審、着工きめる	44	
新聞記事-5	昭和47年2月26日	毎日新聞	日米間のウラン供給 増量交渉が妥結 13新原発の核燃料確保	44	
新聞記事-5	昭和47年2月26日	読売新聞	濃縮ウラン・日米調印 米の供給は二倍に	44	
新聞記事-5	昭和47年2月27日	新潟日報	米国の原子力事情をたずねて ④ 温排水対策に苦しむ 環境維持が絶対条件 新潟県副知事 君健男 ターキーポイント発電所	45	
新聞記事-5	昭和47年2月27日	朝日新聞	核燃料を安く購入 日仏原子力協定に調印	45	
新聞記事-5	昭和47年2月27日	読売新聞	日仏原子力協定に調印 ウラン供給の多元化進む	45	
新聞記事-5	昭和47年2月27日	新潟日報	世界の原子力発電 その歩みと現状 原子力発電はここまできた エネルギーの未来をかけて アメリカ ガス炉から軽水炉へ ヨーロッパ ソ連 多彩で合理的な開発 60年度に6千万キロワット 技術の粋で安全性を追究 日本 底をつく天然資源 輸入国の宿命 日本で4番目の商業用原子力発電所である東京電力福島原子力発電所 はじめて火力発電所との経済競争に勝ったアメリカのオイスター・クリーク原子 力発電所 "夢の原子炉"に未来を・・・ イギリスのドーンレイにつくられた高速増殖炉原型炉二十五万キロワット)、右 側のドームは実験炉 電気会社学 東京電力	46	
新聞記事-5	昭和47年2月28日	新潟日報	英、原子力発電計画中止か	47	
新聞記事-5	昭和47年3月3日	読売新聞	原子力開発と国際協力	47	
新聞記事-5	昭和47年3月4日	読売新聞	原発反対運動にき裂 冷却水による養魚 全漁連などが同調 養魚池が作られる東海村の原発(左上方)と原子力研究所(中央)	47	
新聞記事-5	昭和47年3月5日	新潟日報	"原発にご理解を" 東京電力 柏崎と刈羽にPR館	47	
新聞記事-5	昭和47年3月5日	読売新聞	原子力利用の人工心臓 ごく簡単な仕組み 持続性へ一歩前進 (清水勲記者)	48	
新聞記事-5	昭和47年3月6日	新潟日報	村への不信が続出 刈羽部落で原発懇談会	48	
新聞記事-5	昭和47年3月7日	朝日新聞	原発で初の懇談会 柏崎市議会の特別委と反対派	48	
新聞記事-5	昭和47年3月7日	新潟日報	初の百万キロワット級原発 関電大飯1、2号炉 安全審査会をパス	48	
新聞記事-5	昭和47年3月8日	新潟日報	ノラリクラーリ原発問答 県会連合委ハイライト データあげ切り込む 田辺氏(社会) 柏崎は"いいあんばい" 知事 ノラリクラーリ逃げる知事 1時間半にわたった田辺委員の追及に、知事は疲れ気味。それでも、ノラリク ラーリと逃げ切ったので、欧米の原子力事情を視察してきたばかりの君副知事の 出番はなく、手持ちぶさたのようす	49	
新聞記事-5	昭和47年3月8日	朝日新聞	「大飯と美浜は安全」 原子炉審査会 原電設置に結論 初の百万キロワット級 大飯1・2号	49	
新聞記事-5	昭和47年3月9日	毎日新聞	「設置許可見合わせよ」 福井の原電 衆院委で追及 「安全は疑わしい」 科学者会議が公開質問状	50	
新聞記事-5	昭和47年3月10日	新潟日報	原子力商船の建造 日独が共同開発へ	50	
新聞記事-5	昭和47年3月10日	毎日新聞	知事があっせん表明 福井の原電 建設を前提に	50	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和47年3月10日	新潟日報	世界の原子力発電 その歩みと現状 原子力発電はここまできた エネルギーの未来をかけて アメリカ ガス炉から軽水炉へ ヨーロッパ 多彩で合理的な開発 ソ連 60年度に6千万キロワット 技術の粋で安全性を追究 日本 底をつく天然資源 輸入国の宿命 日本で4番目の商業用原子力発電所である東京電力福島原子力発電所 はじめて火力発電所との経済競争に勝ったアメリカのオイスター・クリーク原子 力発電所 ★化石燃料にも限度があります ★世界の各国でも原子力発電所がふえています(46年6月末現在) 東京電力	51	
新聞記事-5	昭和47年3月11日	朝日新聞	世界最大級、4月に始動 地上に"人工の太陽" 東海村に完成 水爆を平和利用 核融合実験装置 無公害、無尽蔵のエネルギー 茨城県東海村の原研に完成した世界最大級のトカマク型核融合実験装置	52	
新聞記事-5	昭和47年3月11日	毎日新聞	関電美浜三号炉の設置許可 原子力委答申へ	52	
新聞記事-5	昭和47年3月12日	新潟日報	米国の原子力事情をたずねて ⑤ "夢の原子力"の開発へ 一九八〇年完成めざす エンリコ・フェルミ原子力発電所 新潟県副知事 君健男	52	
新聞記事-5	昭和47年3月14日	新潟日報	例のない急テンポ 原発計画 不安消えぬ住民側 業界 「需要増に応じる義務」 【日本における原子力発電所一覧】 原子力発電開発地点分布図	53	
新聞記事-5	昭和47年3月13日	朝日新聞	大型原子炉の安全審査への疑問	54	
新聞記事-5	昭和47年3月18日	読売新聞	新規原発は絶対反対 全国汚水公害対策協 大飯町など安全疑問	54	
新聞記事-5	昭和47年3月15日	読売新聞	米衛星放射能 南半球汚染か	55	
新聞記事-5	昭和47年3月16日	朝日新聞	みんなの科学 超プルトニウム 分離に着手 原研 放射性廃棄物の利用めざす 動力源・医療用・・・幅広い応用範囲 超プルトニウム元素は、危険なアルファ線や中性子を出すので、鉛の壁で厳重 に密閉した部屋の中に入れ、窓からのぞきながら、マジックハンドで操作する 超プルトニウム元素の核種	55	
新聞記事-5	昭和47年3月21日	新潟日報	原発か環境保全か 国立公園内ボーリング調査問題 立ち上がる地元民 「大石長官あてにせず自らの手で自然守る」 内部でも戸惑う 力関係による? 企業・権力と争う 「この美しい海をなんとしても守りたい・・・」浦神湾から見た原発建設予定地	56	
新聞記事-5	昭和47年3月23日	新潟日報	国産核燃料棒使う 敦賀原発で試験へ	56	
新聞記事-5	昭和47年3月25日	毎日新聞	「温排水」食違う推定 科学技術庁と水産庁 福井・大飯原子力発電所	56	
新聞記事-5	昭和47年3月24日	朝日新聞	原子力開発と環境 座談会 各国の専門家にきく 危険度公表が必要 米の規制強化お手本に 出席者 田島英三氏 W・シュバルツァー氏 Y・F・チェルニリン氏 W・O・ダブ 氏 F・R・ファーマー氏 クリプトンも汚染源 廃棄物の海洋投棄 国際的に研究急げ <反対運動と対策> <温排水問題> <再処理廃棄物> <クリプトン問題>	57	
新聞記事-5	昭和47年3月25日	朝日新聞	原子力委の体質改善迫る 原産会議大会で産業界 安全性主眼にせよ 信用回復へ転換が必要 福井・大飯原発 安全性で答弁食違う 衆院委 温排水の公害追及	58	
新聞記事-5	昭和47年3月25日	朝日新聞	野放し放射性気体クリプトン85 一放射性気体一 核燃料再処理で空中へ 専門家警告	58	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和47年3月25日	朝日新聞	米科学技術政策の動向 巨大科学体制へ二つの反省 環境へ影響分析 技術再点検 技術移動 民間に成果開放 技術再点検 立法府にも点検の機関 民間機関が手法を開発 環境政策法施行が契機 技術移動 国際競争力強化ねらう 技術革新のアフタケア 日本も影響 検討が必要	59	
新聞記事-5	昭和47年3月26日	新潟日報	米国の原子力事情をたずねて ⑥ 地域性を考慮した開発に 正しい認識にたつ理解を エリー湖畔に建設中の原子力発電所 新潟県副知事 君健男	60	
新聞記事-5	昭和47年3月28日	読売新聞	原発炉の安全確認まで関連事業許可せず 知事が確約	60	
新聞記事-5	昭和47年4月4日	新潟日報	七日に原発研究会 柏崎市職など	60	
新聞記事-5	昭和47年3月28日	新潟日報	原発安全宣伝に抗議 柏崎の反対派 知事が確約 原子炉の審査結果まで関連事業許可しない 亘知事に抗議する柏崎原発反対同盟などの人たち	61	
新聞記事-5	昭和47年4月4日	新潟日報	ライトベン 原子力開発と環境	61	
新聞記事-5	昭和47年4月4日	毎日新聞	日本海時代 その胎動とあすを探る 16 第一部 工業とエネルギー① 第二の東海村 "世直し原発"と飛びついたが… 過疎一転、核過密へ 不安と期待 若狭の住民たち 原子力・火力発電所の現況	62	
新聞記事-5	昭和47年4月3日	柏崎日報	早急に知事の真意質す 原発特別委員会 亘知事の確約書を重視 知事の態度一応評価 原発特別委で芳川議員発言	63	
新聞記事-5	昭和47年4月6日	新潟日報	青山農場の買収完了 柏崎原発 東電、用地の99%確保	63	
新聞記事-5	昭和47年4月7日	新潟日報	国も県方針に同調か 柏崎原発の関連事業認可 しばらく事態静観 東北電力新潟支店長 直江津火力で語る	64	
新聞記事-5	昭和47年4月7日	新潟日報	核融合装置にOK 原研 JFT2、運転開始	64	
新聞記事-5	昭和47年4月9日	読売新聞	原発用地に緑をいっぱい	64	
新聞記事-5	昭和47年4月9日	朝日新聞	原発-五つの疑問 柏崎・自治労など集会	64	
新聞記事-5	昭和47年4月9日	朝日新聞	原子力の比率 22%をめざす 東地域の電力10年計画	64	
新聞記事-5	昭和47年4月15日	新潟日報	柏崎原発問題 安全審査については許認可を行う 知事、確認書の内容説明 反対派と真っこうから対立 解説 柏崎市、刈羽村両議会関係者に、亘知事は「安全審査申請に関係する許認可は行 なう」と答えた(県庁応接室で)	65	
新聞記事-5	昭和47年4月15日	朝日新聞	安全審査に必要な事業などは許認可 柏崎原発で知事	65	
新聞記事-5	昭和47年4月18日	朝日新聞	高速増殖炉は安全 米原子力委報告	65	
新聞記事-5	昭和47年4月21日	毎日新聞	放射能廃液もれる 原研、26時間後に発表	65	
新聞記事-5	昭和47年4月22日	新潟日報	魚の卵に重大影響 北海道庁が原発の温排水調査 全部破壊される場合も	66	
新聞記事-5	昭和47年4月22日	毎日新聞	原子力が22%に 電力10ヵ年計画さまる	66	
新聞記事-5	昭和47年4月22日	サンケイ新聞	原発38基も新運転 中央電力協が長期計画 電源開発 55年度まで14兆円	66	
新聞記事-5	昭和47年4月24日	毎日新聞	"原発建設"は白紙 区長会議「賛成」ひるがえす 柏崎・荒浜町	66	
新聞記事-5	昭和47年4月24日	朝日新聞	条件付き賛成を撤回 柏崎原発で荒浜区長会	66	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和47年4月24日	新潟日報	"条件付き賛成"白紙に 柏崎原発 荒浜の新区長会が決定	67	
新聞記事-5	昭和47年4月24日	読売新聞	原発、条件付き賛成の決議 白紙還元決める 柏崎・荒浜町内会	67	
新聞記事-5	昭和47年4月24日	新潟日報	安全確認まで反対 原発で全漁連などが見解	67	
新聞記事-5	昭和47年4月27日	朝日新聞	原発でも姿勢転換 "今後は慎重に対処"	67	
新聞記事-5	昭和47年4月29日	毎日新聞	インサイド 改良型ガス冷却炉AGR追上げる 高速ガス炉HTGR 安く公害も少ない 原子力発電 電発もなびきそう	68	
新聞記事-5	昭和47年4月30日	読売新聞	科学 原子力発電炉 まだ改善の要あり 課題は燃料技術に 米・GE社では"革新的"な炉を発表 日本での米・発電炉 原因わからぬ"事故" BWR6型炉では 自力開発の燃料研究	68	
新聞記事-5	昭和47年5月1日	新潟日報	デッサン亘県政 <1> 亘語録 原発は造りたい 魚雷艇で平和はくずれぬ 日華親善協会会長は個人的に引き受けた 自主流通米実施しても食糧は守れる 私も議員なら生産調整は引き受けぬ 公害問題は市町村段階で解決すべき	69	
新聞記事-5	昭和47年5月4日	毎日新聞	大石長官、やっと腰上げる 原子力発電と環境 温排水の拡散範囲など 影響を事前調査 「研究会議」設け 建設許可に発言権 生態系への影響も アイマイだった姿勢 大石長官発言集 福島県双葉地区に建設中の東電・福島3号炉。中央は原子炉格納容器。太平洋に面する同地区には現在2、4、5号炉が建設中で、さらに出力110万キロワットの6号炉が計画されている 大型・集中化する原子力発電所	70	
新聞記事-5	昭和47年5月4日	朝日新聞	研究進む高速増殖炉 原型炉も49年着工 先進諸国との差を縮める 高速増殖炉と加圧水型発電炉の違い 役にたちます"役立たず" "ジャジャ馬"を慣らせ まず実験炉で小手調べ もう一つ面倒なヤツが	71	
新聞記事-5	昭和47年5月5日	毎日新聞	"使用済み原子炉"解体にメド 改造経験生かせる 原研東海 放射能の危険を克服 動力試験用原子炉(JPDR) 建屋の内部とおもな改造工事の概要	71	
新聞記事-5	昭和47年5月8日	毎日新聞	社説 どうすれば事故を減らせるか 原子力発電と環境破壊の問題	72	
新聞記事-5	昭和47年5月8日	読売新聞	原発対策委を解散 柏崎市荒浜町内会	72	
新聞記事-5	昭和47年5月9日	新潟日報	原子力発電所対策委を解散 柏崎市荒浜町内会	72	
新聞記事-5	昭和47年5月18日	読売新聞	柏崎原発用地買収ほぼ終了 東電続いて各種調査へ	73	
新聞記事-5	昭和47年5月19日	朝日新聞	県と協議を密にと連絡部会 柏崎刈羽原発対策協	73	
新聞記事-5	昭和47年5月19日	読売新聞	平和利用をPR 柏崎刈羽原発対策協 今年度の促進事業	73	
新聞記事-5	昭和47年5月19日	朝日新聞	エネルギー多様化時代 「原子力」への道遠し 無公害LNGは入手難 予想外に早く石油ゼロの日 毎年引上げられる原油価格 達成ムリか原子力長期計画 一年がかりLNG入手交渉 脱硫技術の開発、実用化を わが国のエネルギー構成比(総合エネルギー調査会調べ) 世界のエネルギー供給見通し	73	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-5	昭和47年6月1日	新潟日報	"住民の安全"くつがえる 原子炉撤去訴訟で逆転決定 東京高裁 設計図提出の義務なし 原子力基本法 "公開の原則"に新解釈 危険性解明に障害 "絶対反対闘争"に迫りやる 解説	74	
新聞記事-5	昭和47年6月2日	朝日新聞	原子力長期計画のための前提条件	75	
新聞記事-5	昭和47年6月2日	新潟日報	原子力開発を手直し 原子力委が第4次長期計画 「環境保全」最重点に 昭和60年 総電力の1/4まかなう 解説 産業界の需要に対処 わが国の発電規模見直し	75	
新聞記事-5	昭和47年6月2日	朝日新聞	ジレンマの原子力政策 環境保全なお難問 「社会の要請」強調は禁物 長期計画は楽観的だが 放射性廃棄物 年ごとに蓄積 GNPと環境 どちらを重視 新開発利用計画の問題点 建設すむ高速増殖実験炉「常陽」=動力炉・核燃料 開発事業団大洗工学センターで わが国の発電規模見直し 原子力発電所から排出される低レベル放射性廃棄物	76	
新聞記事-5	昭和47年6月2日	毎日新聞	原子力開発 新長期計画を決定 発電量、60年までに6倍強 環境保全を重視 放射線管理きびしく 木村委員長 "文書提出"義務ない 原子炉訴訟 住民の申立て却下 東京高裁 臨界実験装置のある三菱金属中央研究所	77	
新聞記事-5	昭和47年6月2日	日本経済	原子力開発利用長期計画の内容 廃棄物、絶対量規制も 六十年代に核融合実験炉	78	
新聞記事-5	昭和47年6月3日	読売新聞	「安全」あつての原子力 責任ある判断示せ 効率だけでは"いつか来た道" わが国の発電規模の見直し	78	
新聞記事-6	昭和47年6月3日	サンケイ新聞	原子力利用 環境保全を並行せよ 狂気のテロを生んだもの 主張	1	
新聞記事-6	昭和47年6月3日	読売新聞	社説 原子力新長期計画の問題点 十分でない安全対策への配慮 核燃料確保と共同事業への参加	2	
新聞記事-6	昭和47年6月3日	日本経済	社説 原子力長期計画の真の課題は何か 新計画の迷いとためらい 開発から規制への転換を	2	
新聞記事-6	昭和47年6月4日	読売新聞	今日の断面 米の原発建設 環境問題で立ち往生 加州では住民投票 科学者学生ら 「禁止」を呼びかけ 公聴会や裁判で不備を追及 環境グループ 全国では数十 NEPA判決も保護に味方 完成を目前に再審査を命じられたカルバート・クリフス原子力発電所	3	
新聞記事-6	昭和47年6月6日	新潟日報	社説 第四次原発計画の問題点 需要倍増の根拠 「環境保全」は努力目標	4	
新聞記事-6	昭和47年6月7日	新潟日報	15項目の公開質問状 柏崎・刈羽原発反対市民会議 副知事に回答迫る	4	
新聞記事-6	昭和47年6月7日	朝日新聞	副知事に公開質問書 柏崎刈羽原発対策協	4	
新聞記事-6	昭和47年6月8日	日本経済	12発電所、着工を認可 電源開発調整審 必要量のわずか19% 税制で優遇措置を 原発所在市町村協	5	
新聞記事-6	昭和47年6月12日	朝日新聞	原発に質問集中 荒浜で市政を聞く会 柏崎市	5	
新聞記事-6	昭和47年6月13日	毎日新聞	原発建設に強い反対 柏崎で「市政を聞く会」	5	
新聞記事-6	昭和47年6月16日	毎日新聞	放射性物質もれる 関西電力美浜発電所 住民への被害なし	5	
新聞記事-6	昭和47年-月-日	-	原子力開発計画を大幅改定 原子力委 60年度に6千万キロワット 発電施設 数と規模ふやす 安全・環境保全で「所見」	6	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和47年6月27日	毎日新聞	原研の炉室で火事 点検中 危うく人身事故免れる 火災のあった原研JRR-4炉室の天井(矢印の穴をあけて消火剤をかけた)	6	
新聞記事-6	昭和47年6月29日	朝日新聞	放射性廃棄物 米、廃坑封じ込めを断念 岩塩層、密閉保てず 高レベル放射性廃棄物の貯蔵をもくろんだが、六年間の準備が水のアワと化した米カンザス州の岩塩廃坑	7	
新聞記事-6	昭和47年6月29日	毎日新聞	原子炉資料を公開 "企業秘密"も調整して 木内長官語る	7	
新聞記事-6	昭和47年7月4日	毎日新聞	"原発紛争"が全面解決 関電と福井県大飯町 きょう建設再開	7	
新聞記事-6	昭和47年7月5日	読売新聞	福井の百万キロワット 原発建設許可	7	
新聞記事-6	昭和47年7月11日	新潟日報	知事の確認書、空文化 田辺氏(社会)"柏崎・原発"で追及 県会産業経済委	8	
新聞記事-6	昭和47年7月11日	新潟日報	柏崎原発 賛否めぐり住民投票 15日に投票、翌日開票 荒浜地区 区長会で決める	8	
新聞記事-6	昭和47年7月12日	日本経済	水と戦う原子力発電 欧米の実情を見る <上> 温排水、噴水で冷やす 実現なるか沖合発電所 噴水装置は約四百個 発電コストにひびく 一時は裁判ざたにも 巨大な冷却用カナル ドレスデン原子力発電所から出る温排水を冷却する噴水(後方)	9	
新聞記事-6	昭和47年7月12日	朝日新聞	原発賛否に新たな動き 柏崎市荒浜 15日に住民投票 困惑する市や東電 感情対立の激化心配	10	
新聞記事-6	昭和47年7月12日	毎日新聞	"住民投票"で賛否問う 柏崎市荒浜の原発建設 柏崎市今井助役の話 新潟県地方課の話	10	
新聞記事-6	昭和47年7月12日	朝日新聞	欧米にみる 徳田喜三郎前特派員 難問だらけ 原発と環境 熱公害や放射能汚染 対策の決め手なし 温排水が漁場奪う 実情みて基準作り 不安な廃棄物処理 測定精度まちまち ひろがる反対運動 海水中の放射性核種の測定値比較 「第9提案(原子力発電所モラトリアム)に賛成投票を」の看板を前にした「人民のロビー」グループ指導者たち。左から化学者マリオ・ポール博士、エド・コウパル氏夫妻＝ロサンゼルスと同グループ本部で	11	
新聞記事-6	昭和47年7月13日	日本経済	水と戦う原子力発電 欧米の実情を見る <下> 放射能を徹底調査 生物実験や人工気候室 モニタリング調査も 許容濃度基準設ける 運河に自動測定器 電算機で解析計算	12	
新聞記事-6	昭和47年7月13日	新潟日報	欧米の原子力と環境 <上> 温排水処理に懸念 米国 将来の原発は沖合いに? 噴水で水温下げる 巨大運河も建設中 ドレスデン原子力発電所の温排水冷却用スプレーとイリノイ川に通ずる運河	13	
新聞記事-6	昭和47年7月14日	日本経済	経済教室 原子力発電か環境保全か 欧米にみる反対運動と対応策 立ち上がる住民 環境省庁も安全チェック 米、40万人の反対署名 仏、新左翼が政治利用 厳しくなる許認可 英、地方別に基準作る 日本も監視体制急げ	14	
新聞記事-6	昭和47年7月14日	新潟日報	欧米の原子力と環境 <下> 不安残す燃料処理 仏 見学者にきびしい規制 排水の方がきれい? 放射能で植物栽培 年間五百トン処理 カダラッシュ原子力センター全景 (高間共同特派員)	15	
新聞記事-6	昭和47年7月16日	新潟日報	原発の住民投票決行 荒浜 市長らの説得みのらず	15	
新聞記事-6	昭和47年7月17日	新潟日報	社説 原発めぐり「住民投票」の意味 法的拘束力はないが 県の姿勢	16	
新聞記事-6	昭和47年7月17日	新潟日報	六四%が原発に反対 柏崎・荒浜の住民投票 他地区への影響必至 安全性のPRを欠く 【解説】 柏崎市荒浜公民館での"住民投票"開票(15日午後10時30分)	16	
新聞記事-6	昭和47年7月18日	新潟日報	原発促進で現地PR 県 柏崎、刈羽で研修会 出席するかどうかこれから検討 荒浜地区町内会	17	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和47年7月21日	新潟日報	47年原子力白書 調和ある発展を強調 「原発」住民の協力が不可欠 白書おもな内容	17	
新聞記事-6	昭和47年7月22日	読売新聞	原子力白書 環境・安全が前面に 立地難で公聴会も 燃料確保に脱アメリカ 口先の安全"反対は一部" 解説 白書の内容	18	
新聞記事-6	昭和47年7月22日	日本経済	社説 "環境重視型"に転じた原子力白書 対話と分析を強化せよ 国民の合意と選択を	19	
新聞記事-6	昭和47年7月22日	毎日新聞	社説 原発の抱える環境・安全問題 二十五年の独禁体制を顧みて	19	
新聞記事-6	昭和47年7月23日	朝日新聞	原子力利用に不可欠な環境政策	20	
新聞記事-6	昭和47年7月24日	読売新聞	社説 原子力開発の進展と問題点 安全性への配慮を明確に 濃縮ウランの確保と国際協力	20	
新聞記事-6	昭和47年7月29日	日本経済	波乱含みで準備進む 角海浜原発建設 用地買収すでに九〇% 東北電力	21	
新聞記事-6	昭和47年8月2日	新潟日報	住民投票で反対された柏崎原発 「力の対決」の恐れも 今年度着工方針変えぬ東京電力 勢いづく反対派 区長側が終始反対 投票に三つの批判 やって来ぬ県当局 反対派は一本化へ	22	
新聞記事-6	昭和47年8月4日	朝日新聞	米の原発で二人焼死 初めて 炉の通気装置故障	23	
新聞記事-6	昭和47年8月10日	朝日新聞	電発 原子力発電進出へ本腰 用地取得に乗出す 下北半島か能登半島 来年度	23	
新聞記事-6	昭和47年8月10日	新潟日報	原発建設は中止を 柏崎市荒浜町内会 副知事に申し入れ	23	
新聞記事-6	昭和47年8月13日	朝日新聞	遠心分離法を推進 ウラン濃縮技術 原子力委懇が結論	24	
新聞記事-6	昭和47年8月16日	サンケイ	東海村原研で事故 国産1号炉の運転中止	24	
新聞記事-6	昭和47年8月17日	新潟日報	"原発促進法"を検討 燕洋食器 開発センターに協力 上越で中曽根通産相が語る 「日本列島改造、原発促進は特別立法で…」とぶち上げる中曽根通産相(上越市 厚生会館で)	24	
新聞記事-6	昭和47年8月17日	日本経済	初の電力使用制限令 関西できょう発動 通産省 関電の供給激減に対処 鉄鋼各社、減産は必至	25	
新聞記事-6	昭和47年8月17日	日本経済	レーダー 原子力発電よお前もか 事故続発に関電悲鳴 節電要請に批判高まる	25	
新聞記事-6	昭和47年8月17日	朝日新聞	みんなの科学 安定同位元素 放射線出さない"追跡者" 人体も安全に診断 検出方法、価格の壁破る 無制限投与が可能 すでに30年の歴史 今後の成果に期待 窒素15の分析に使う質量分析計。国際原子力機関などで開発された光学分析器 があれば、こんな複雑な装置はいらなくなる 原発建設、目白押し 今年上半期に12ヵ所 米原子委が発表 米国の原子力発電所 流星群	26	
新聞記事-6	昭和47年8月19日	毎日新聞	「ずさん、原発の漁業影響調査」 研究員が"内部"告発 北海道水試	27	
新聞記事-6	昭和47年8月19日	サンケイ新聞	農作物配合に革命 米原子力委の研究所で実験成功 大根とホウレン草の結婚も	27	
新聞記事-6	昭和47年8月21日	毎日新聞	原発、五つも"夏バテ" 冷却水もれる 東海 関西電力では「節電お願い」	27	
新聞記事-6	昭和47年8月21日	読売新聞	原子炉事故隠す? 冷却水漏れ 修理後報告 東海村	27	
新聞記事-6	昭和47年8月25日	読売新聞	発電所の建設促進に 周辺地域へ補助金 「電源地帯整備法」提出へ 通産相語る 中曽根通産相	28	
新聞記事-6	昭和47年8月25日	朝日新聞	"発電所反対"に見返り補助 道路や緑地帯を整備 通産省科技厅「電源立地法」を検討	28	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和47年8月29日	新潟日報	美浜原発が運転を再開	28	
新聞記事-6	昭和47年8月30日	朝日新聞	原子力委の拡充を 産業会議が要望書 環境審査会を新設 公聴会も開催 住民の意見反映へ	29	
新聞記事-6	昭和47年8月30日	新潟日報	原発を推進する会 柏崎 民間で組織を結成	29	
新聞記事-6	昭和47年9月22日	毎日新聞	「公海の資源奪う」 柏崎の原発 地元漁民が反対決議	29	
新聞記事-6	昭和47年8月31日	朝日新聞	東海村の原子力研究所 原始的なミス続き 茨城県 知事がオキユウ 隠さないのはいいのだが・・・	30	
新聞記事-6	昭和47年9月3日	サンケイ新聞	人体の大きさ 超小型原子炉 米加州大で開発	30	
新聞記事-6	昭和47年9月4日	読売新聞	安全ミニ原子炉 米の大学が開発成功 NYタイムズ紙報道	30	
新聞記事-6	昭和47年9月5日	読売新聞	原子力機密 米、日本に供与か ウラン濃縮合併事業で	30	
新聞記事-6	昭和47年9月9日	新潟日報	福島第二原発を安全審査 原子力委員会	31	
新聞記事-6	昭和47年9月11日	新潟日報	月曜スコープ "原発問題"新局面へ 着工の遅れ必至 反対運動の支援広がる 漁業補償案出す<建設計画> 広がる公害闘争の輪<反対運動> 早くレール敷きを<県、市、村の動き> あいまい 町の態度<巻町角海浜の原発> 君知事に"原発"で抗議する"守る会"の代表(八月九日)	31	
新聞記事-6	昭和47年9月11日	朝日新聞	原発反対の態度打出す 柏崎漁協荒浜支部	31	
新聞記事-6	昭和47年9月11日	新潟日報	原発反対を再確認 柏崎漁協荒浜支部 「不安は解消せず」	31	
新聞記事-6	昭和47年9月17日	朝日新聞	原発反対派をボイコット 柏崎市松波町 集会所の使用拒否 町内会長「波風たてたくない」 推進派の圧力だ 反対住民 柏崎市が地元は無償貸与している松波会館	32	
新聞記事-6	昭和47年9月20日	新潟日報	海上に浮かぶ原発 米原子力委、建設を認可	32	
新聞記事-6	昭和47年9月21日	サンケイ新聞	米に初の海上原子力発電所 80年操業めざす 総額11億ドルかけて 海底ケーブルで送電 双子型海上原子力発電所の想像図。各ユニットの電気出力は115万キロワット、半円型の防潮堤が発電所を取り巻いている(UPI・サン=共同)	32	
新聞記事-6	昭和47年9月30日	新潟日報	30 新潟日報創刊30年 対話シリーズ No.32 この人この企業 東京電力株式会社 語る人 東京電力取締役副社長 田中直治郎 聞く人 新潟日報東京支社長 吉田恭(敬称略) 広域運営で供給安定 公害、安全対策を第一に 本県とは数十年來のつながり 新潟大地震の際に救援の手 原子力発電は万全な体制のもとに "柏崎、刈羽"の建設は話し合いで 東京電力のあらまし(昭和46年度末現在) 対談する田中東京電力取締役副社長(右)と吉田新潟日報東京支社長 東京電力の柏崎、刈羽原子力発電所建設予定地点	33	
新聞記事-6	昭和47年10月2日	新潟日報	原発から排出されるトリチウム 細胞に定着し照射 田中帝京大教授ら二氏 遺伝学会で報告へ 許容限度内でも染色体異常 除去きわめて困難 許容限度は下げない 科学技術庁原子炉規制課の話 人間に結びつけるのは問題 田中信徳教授 黒岩常祥理博	34	
新聞記事-6	昭和47年-月-日	-	原発反対を決議 柏崎漁協中浜地区 「漁業権売りません」	34	
新聞記事-6	昭和47年10月4日	毎日新聞	超ウラン元素 日本でも合成に成功 原研、独自の技術で キュリウム244・245 廃棄物利用にメド 新元素キュリウムの溶液入り試験管を、ホット・セルの中でゴム手袋で持上げる 研究員 原研原子炉化学部・上野馨室長の話	35	
新聞記事-6	昭和47年10月5日	読売新聞	原子炉冷却に川の水使うな 米で強硬措置	35	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和47年10月7日	毎日新聞	「遠心分離法」を開発 ウラン濃縮 原子力委が来年度の方針承認	35	
新聞記事-6	昭和47年10月16日	新潟日報	放射性排水漏れる 三菱原子燃料東海製作所 工事の確認怠る	35	
新聞記事-6	昭和47年10月16日	読売新聞	"原発反対の会"結成 柏崎、大洲地区の八十人	36	
新聞記事-6	昭和47年10月16日	サンケイ新聞	放射性排水もれる 東海村の三菱原子燃料 緩んでいたバルブ	36	
新聞記事-6	昭和47年10月20日	新潟日報	柏崎原発反対で決起集会 全国の代表も参加 来月5日 推進派は27日に	36	
新聞記事-6	昭和47年10月19日	朝日新聞	自力開発へ自信深める 満五歳の動力炉・核燃料開発事業団 (科学部 武部俊一記者) 「原型炉」まではメド 早急な対策必要なウラン確保 政治の支援 今後の課題 「常陽」は75年に運転開始へ ポスト原型炉に問題を残す 遠心分離技術 国際レベルへ ほっておけば石油の二の舞 原子炉格納容器の建設にはいった新型転換炉の原型炉「ふげん」	37	
新聞記事-6	昭和47年10月23日	読売新聞	かけがえのない地球㊟ 発電放射能だんだん蓄積 トリチウム やっかいな"長寿命" 遺伝子への影響何より心配 クリプトン85 汚染への監視急げ ONLY ONE EARTH 水とともに体内へ侵入 再処理工場からも排出 1億人当たり1.8人死亡 学者の関心だけでなく 間断なく排出 建設の進む核燃料再処理工場(茨城県東海村)。将来一日八千キ ュリーのクリプトン85が画面左寄りの排気筒から排出される 世界の原子力施設から放出されるトリチウムとクリプトン85	38	
新聞記事-6	昭和47年10月20日	毎日新聞	話題の場所 毎日新聞 特集 若狭湾の原子力発電所群(福井県) 文・大阪本社 佐藤茂 写真・同 原見政男 ゆらゆらと放射能不安 内浦半島に建設中の関西電力高浜原子力発電所。天に向かって突出した巨大な ドームが原子炉を格納する。高さ85メートル。3年後に完成する	39	
新聞記事-6	昭和47年10月28日	新潟日報	30 新潟日報創刊30年 伸びゆくわがまち No.25 《柏崎市》 原発に最大の関心 交通体系の整備急ぐ 四大政策を推進 国民保養地を造成 アーケード建設で面目を一新したが課題は山積みの柏崎商店街	40	
新聞記事-6	昭和47年10月27日	新潟日報	全国の活動者集めて 原発反対の会議開催 原水禁	41	
新聞記事-6	昭和47年10月29日	朝日新聞	ヤマ場迎え過熱 推進派が初の大会 柏崎原発の建設めぐる市民運動 近づく電調審 反対派は来月五日 盛上りをみせた原発建設推進大会(柏崎市産業会館で)	41	
新聞記事-6	昭和47年10月30日	毎日新聞	「軽水型」燃料被覆材 許容温度を下げる 米、欠陥原子炉改善に基準	41	
新聞記事-6	昭和47年11月1日	読売新聞	東電原発の建設に反対決議 柏崎市宮川地区	41	
新聞記事-6	昭和47年11月1日	毎日新聞	満場一致で反対 原発 柏崎の宮川地区総会	41	
新聞記事-6	昭和47年11月1日	毎日新聞	濃縮ウラン国産化計画に望む	42	
新聞記事-6	昭和47年11月5日	毎日新聞	原発反対を強力に 地元三団体が連絡会議	42	
新聞記事-6	昭和47年11月5日	新潟日報	安全性の保障示せ 杉山参院議員 原発で県の見解聞く	42	
新聞記事-6	昭和47年11月5日	新潟日報	原発設置反対の各団体 県連絡会議結成へ きょう電調審へ総決起大会	43	
新聞記事-6	昭和47年11月5日	朝日新聞	全県的な反対運動へ 柏崎(東京電力)巻(東北電力)の両原発 県評など 近く県連絡会議 柏崎地区はあす発足	43	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和47年11月6日	朝日新聞	広がる原発の波紋 「柏崎」は建設に"一步前進" 盛上がる反対運動 刈羽村長選でも争点に 賛成派も氣勢あげる 柏崎原子力発電所完成予想図 ムシロ旗をつらねて 原子力発電所建設予定地	44	
新聞記事-6	昭和47年11月3日	朝日新聞	申請段階で安全審査 柏崎原発で政府答弁書	45	
新聞記事-6	昭和47年11月3日	新潟日報	原発の安全性で回答 政府が杉山参院議員に	45	
新聞記事-6	昭和47年11月10日	新潟日報	柏崎原発 公明党が調査団 市長、住民から意見聞く	45	
新聞記事-6	昭和47年11月12日	新潟日報	原発反対の県連絡会議 17日に結成大会	45	
新聞記事-6	昭和47年11月17日	朝日新聞	「原発インターハイ」ハガキ作戦 連絡会議打出す 電調審委員へ住民の声 柏崎	46	
新聞記事-6	昭和47年11月19日	毎日新聞	技術的改良進む 東海、福島、伊方の三計画 放射線排出量少ない 「安全性十分」の答申 原子炉審査会 日本の原子力発電所の現状	46	
新聞記事-6	昭和47年11月18日	新潟日報	原発阻止へ県民運動 六百人参加 県連絡会議を結成	47	
新聞記事-6	昭和47年11月19日	毎日新聞	最大級の三原発建設 地元不安残し 環境汚染問題は残る "住民無視"改める必要 解説 背後に百五十万人の都市計画も 茨城県東海村 米、緊急購入に難題 濃縮ウラン きびしい条件出す	47	
新聞記事-6	昭和47年11月18日	新潟日報	最大級の二原発OK 原子力専門委が答申 伊方原発も 伊方原発の安全審査に抗議 反対の住民ら	48	
新聞記事-6	昭和47年11月24日	新潟日報	原発許可を答申した学者 "審査不十分"認める 日本原子力学会 反対派学生の追及で	48	
新聞記事-6	昭和47年11月24日	新潟日報	裏日本はいま・・・ 東北-北陸-山陰縦断取材 □18□ 安全の論議もなく 原発に囲まれた まさに"原発王国" 実際放射能が出た 新町長も約束破る 後進性打破の旗印 原発ができ、部落も明るくなった。人もくる。しかし、放射能不安もゆらゆら 揺れている。 <福井県の原子力発電所>	49	
新聞記事-6	昭和47年11月25日	新潟日報	裏日本はいま・・・ 東北-北陸-山陰縦断取材 □19□ 原子と原始の観光 奇妙な共存 原電の海と二千万人 遅れた事前の調査 原電もう造らせぬ ねられる人のよさ アロハや、ビキニスタイルでにぎわった高浜海岸も、夏を過ぎれば、人影はない。表通りのスナック、喫茶店は軒並み"閉店中"の札を下げる。原電の海と二千万人の若狭湾は、どのように変わってゆくのだろうか <若狭湾大規模レクリエーション基地構想>	50	
新聞記事-6	昭和47年11月28日	新潟日報	原発建設費が大幅増 46年度 原子力開発利用の動き	51	
新聞記事-6	昭和47年12月2日	サンケイ新聞	原電で冷却水浴びる 福島 職員が点検中に転落	51	
新聞記事-6	昭和47年12月8日	朝日新聞	原子炉ストップ 変圧器故障 復旧に10日	51	
新聞記事-6	昭和47年12月9日	読売新聞	シンポジウムに反対パワー 学術会議原子力特別委	51	
新聞記事-6	昭和47年12月9日	毎日新聞	住民パワー押掛ける 初のシンポジウム混乱 学術会議へ「原発ハantai」 シンポジウムを中断して議論をかわす学術会議会員(右側)と原発反対の学者と 住民代表	52	
新聞記事-6	昭和47年12月9日	新潟日報	原子力問題討論会 "無責任学者"に怒り 安全審査の欠陥さらす 「安全審査の現状について」-の報告をした内田秀雄東大教授(中央)の報告内容が 不満だとして同教授に詰め寄る原発反対派の人たち(東京・青山の日本学術会議 で)	52	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和47年12月18日	読売新聞	かけがえのない地球 ④ どうしても不安-原発乱造 放射能基準甘い 温排水も見のがせぬ 海の生態系もう異変 コスト格段に安い おばけナマコ出現 米並み制限値急げ 小事故はしばしば 昭和65年には出力1億キロ・ワット わが国の原子力発電所等一覧 社説 科学技術の安全性確保のために 安全性の判断の基準が問題 技術事前評価制の具体化を急げ 世界の原子力発電所 ONLY ONE EARTH 急ピッチで建設が進む福島県双葉郡大熊町の東京電力福島発電所二号炉(本社機から)	53	
新聞記事-6	昭和47年12月13日	朝日新聞	福島原子力発電所 六号炉の設置認可	54	
新聞記事-6	昭和47年12月31日	新潟日報	生活環境の周辺 ことしの県内ニュースから >10< 対立深まる賛否両派 漁業補償も説明段階 揺れる原発 反対派から区長 国や県も腰上げる 感情的なシコロも 県内外の1800人がデモで氣勢を上げた"電調審認可阻止総決起大会"は、柏崎原発反対運動の来年を方向づけるヤマ場となった	54	
新聞記事-6	昭和48年1月4日	新潟日報	原発建設中止を 安全性なお疑問残る ネーダー氏がAECに勧告 ネーダー氏	54	
新聞記事-6	昭和48年1月5日	サンケイ新聞	全米に"放射能危機" ネーダー氏が警告 原発建設停止を 安全確立まで 操業を50%削減	55	
新聞記事-6	昭和48年1月6日	新潟日報	柏崎原発 月内に県の意見書 公聴会 漁業補償 難題山積み	55	
新聞記事-6	昭和48年1月6日	日本経済新聞	電力供給の"切り札" 東京電力福島原子力発電所	55	
新聞記事-6	昭和48年1月5日	新潟日報	今日の断面 濃縮ウラン 迫られる自主調達 国産化プロジェクト強力に 対米依存、8年後ピンチ 約束のない発電用燃料供給 アメリカの供給 米と仏どちら選ぶか決断も 国際合併事業 独自の遠心分離法にかける 国産技術の開発 テネシー州オークリッジにあるAEC(米原子力委)のウラン濃縮工場の内部。右側に見えるのが拡散筒で、この中で核燃料のウラン235が分離され濃縮される。 各国のウラン濃縮工場と開発計画	56	
新聞記事-6	昭和48年1月11日	新潟日報	「柏崎原発」提出せず 東電、漁業補償の難航で きょう電調審	57	
新聞記事-6	昭和48年1月14日	新潟日報	電源立地の周辺調査 通産省 柏崎など三ヵ所で	57	
新聞記事-6	昭和48年1月19日	読売新聞	おらが市紹介 ⑩ 柏崎市 注目の「原発」建設 世界最大級、心配な事故、公害 新年度から着工へ 二年間にわたる調査 東電は安全というが 荒浜海岸の原子力発電所建設予定地	57	
新聞記事-6	昭和48年1月21日	新潟日報	原子力、宇宙開発に主力 新年度の科学技術予算・・・ ウラン濃縮実験本格化 原子炉事故を想定、研究も 順調な新原子炉の建設 安全性の研究費4倍に 2宇宙センターが完成 深海調査船建造計画も 生命科学に初の予算 カット写真は宇宙開発事業団が開発中の実用衛星打ち上げ用ロケットと発射台の模型 動燃事業団のウラン濃縮用遠心分離装置	58	
新聞記事-6	昭和48年1月22日	新潟日報	四番目の原発反対組織 刈羽村で「守る会」結成	59	
新聞記事-6	昭和48年1月22日	日本経済	低線量被ばく研究 放医研など48年度から	59	
新聞記事-6	昭和48年1月23日	日本経済	原子力施設周辺も含む 電源地域整備法案 通産省決める	59	
新聞記事-6	昭和48年1月24日	日本経済	高温ガス炉に関心高まる 導入、開発計画が続々 ウラン節約 多角利用も可能	59	
新聞記事-6	昭和48年1月26日	毎日新聞	98番元素カリフォルニウム 原研、合成に成功 日本で初 ガン治療などに期待	60	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和48年1月28日	毎日新聞	アイソトープで汚染物質分析 照射二時間でOK 大阪府立研究所が開発 費用安く信頼度高い 新たに開発された汚染物質分析装置(タル状のものは冷却用の特殊魔法ビン)円内は真室哲雄理博	60	
新聞記事-6	昭和48年1月28日	朝日新聞	伊方原発 設置に異議申立て 科技厅に反対派住民	60	
新聞記事-6	昭和48年1月28日	新潟日報	原発設置許可取り消せ 愛媛県伊方町 住民ら異議申し立て 行政不服審査法で初めて 児玉原子炉規制課長右に異議申し立て書を渡す愛媛県・伊方原発建設反対八西連絡協議会の広野房一会長代理(科学技術庁で) 成田寿治原子力局長の話	61	
新聞記事-6	昭和48年1月28日	日本経済新聞	前田科学技術庁長官に聞く 生活に密着した振興を 原子力の安全性に万全 科学技術は両刃の剣 住民参加の監視機構 省昇格にこだわらず	61	
新聞記事-6	昭和48年1月28日	日本経済新聞	科学技術庁 原子力 ウラン濃縮に糸口 原子炉の安全調査装置建設 49年度臨界を目前し、急ピッチで建設が進む高速実験炉(動燃事業団大洗工学センターで) 6,000メートル級深海潜水調査船概念図	62	
新聞記事-6	昭和48年1月29日	読売新聞	原子力発電所の安全性は? 建設ラッシュ・・・福井県の悩み 捨て場ない廃棄物 温排水調査、結論まだ先 騒音や亜硫酸ガスはないが 土地業者らの悪のりも心配 札幌より研究 コンセンサスづくりを急げ 豊富な水、人家もまばら 列島検診 福井県内の原子力発電所 手前左の円筒形状のが日本原電KKの原子炉。中央下の取水こうから海水をとり、左下の部分から温排水(取水時より五度高い)を出す。中央送電塔そばの倉庫二むねが廃棄ドラムを収容している所。上部に建設中なのが動燃事業団の発電所。いずれも燃料は年間二、三台のトラック補給ですむ(本社機から撮影)	63	
新聞記事-6	昭和48年1月21日	日本経済	原発、住民含め監視機構を 科技厅長官	64	
新聞記事-6	昭和48年1月30日	新潟日報	原発反対派が独占 刈羽村刈羽 一人除き代議員決定	64	
新聞記事-6	昭和48年1月31日	新潟日報	浪江町(福島)に第二原発 東北電力	64	
新聞記事-6	昭和48年2月15日	新潟日報	刈羽にまた二つ誕生 柏崎原発反対守る会 あす亘理事に陳情	64	
新聞記事-6	昭和48年2月15日	読売新聞	原発の温排水利用した 養殖ハマチ死ぬ	65	
新聞記事-6	昭和48年2月15日	朝日新聞	原発反対へ・・・相次ぎ火の手 盛上がる運動 刈羽村に六つ目の組織	65	
新聞記事-6	昭和48年2月15日	新潟日報	原発の排水が原因? 福井 養殖ハマチ大量に死ぬ	65	
新聞記事-6	昭和48年2月17日	日本経済	社説 濃縮ウラン合併計画の新しい視点 原子力開発の欠けた環 国際分業の試金石に	65	
新聞記事-6	昭和48年2月17日	毎日新聞	新潟で原発反対集会	65	
新聞記事-6	昭和48年2月17日	読売新聞	トリチウム対策急げ 秋田・東大教授 原子炉廃棄物で警告	66	
新聞記事-6	昭和48年2月20日	読売新聞	原発監視を強化 福島県が東電と調印 立ち入り権明記 異常時以外でも 増設には了解必要 東海二号炉の許可取り消せ 阻止闘争委が申し立て レーザー使う原子炉開発中 米の大学で 大島恵一東大教授(原子力工学)の話 新協定に調印、握手する木村知事(左)と野沢東電原子力本部長代理	66	
新聞記事-6	昭和48年2月20日	朝日新聞	県に常時立入り権 福島県と東京電力 「原発協定」を改定 反対派住民も異議申し立て 原電「東海第二」建設	66	
新聞記事-6	昭和48年2月26日	読売新聞	原発推進派が脱会 刈羽開発懇談会 28日、新機構発足へ	67	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和48年3月1日	新潟日報	原発建設に公聴会 原子力委員が答弁 「現在規則を作成中」	67	
新聞記事-6	昭和48年3月2日	毎日新聞	原発の安全審査 「公聴会開きます」 原子力委員長が表明 両院の特別委 前田委員長 平和目的の原子力施設 国際査察に開放を 西堀大使が軍縮委で演説	67	
新聞記事-6	昭和48年3月5日	新潟日報	原発推進派が新部落 刈羽村 公害出さぬ条件で 「第一刈羽部落」の設立総会	68	
新聞記事-6	昭和48年3月8日	新潟日報	イシダイからも検出 敦賀沖・コバルト60 原発温排水が原因か 水戸巖東大原子核研究所助教授(原子核物理)の話	68	
新聞記事-6	昭和48年3月6日	新潟日報	トリチウム 厄介ものに 原子力施設から多量に排出 遺伝に響く恐れも 地球全体の環境汚染へ 染色体を壊す 除去技術なし 骨髄症で死ぬ 上段は普通の水にフタマタタンポポの細胞。下段はトリチウム水に浸したも の。左は細胞分裂前の染色体。右は分裂後のもので、白矢印はトリチウムの放 射線の影響で切断された染色体のカケラ(都立アイトープ研で)	69	
新聞記事-6	昭和48年3月20日	新潟日報	五ヶ所に原発 東北電力が十年計画	70	
新聞記事-6	昭和48年3月24日	新潟日報	総需要10年間で2.5倍 中央電力協が長期計画 電源は原子力が急伸	70	
新聞記事-6	昭和48年3月25日	読売新聞	原発建設地に特別措置配慮 江崎自治相 原発を全体の21%に	70	
新聞記事-6	昭和48年3月29日	サンケイ新聞	設計ミスで亀裂 原研動力炉の冷却水もれ	70	
新聞記事-6	昭和48年3月29日	新潟日報	濃縮ウラン 供給ワクを拡大 日米原子力協定を改定	71	
新聞記事-6	昭和48年3月29日	毎日新聞	設計ミスと溶接不良 東海村の試験炉 放射能水もれの原因	71	
新聞記事-6	昭和48年3月30日	読売新聞	エネルギー危機 ㊸ 開発急ぐ高速増殖炉 利用率 軽水炉の70倍 難問次々"魔法のランプ" 建設進む高速増殖炉の実験炉「常陽」(茨城県大洗町)	71	
新聞記事-6	昭和48年4月1日	朝日新聞	放射性廃棄物 放出せぬ 東海村の再処理工場 「環境汚染ゼロにする」 原子力委 安全優先へ政策転換 動燃の再処理工場の建設現場。左の煙突から、1日8000キュリーの放射性気体 が捨てられることになっていた=茨城県東海村で	72	
新聞記事-6	昭和48年4月1日	朝日新聞	核燃料再処理工場 放射性廃棄物 "放出ゼロ化"の意義 規制の考え方一新 かなり望める?波及効果 ぐらついた"お墨つき" 蓄積次第で重大な影響 誤解された「許容線量」 動燃の使用済み燃料再処理のしくみ(従来のもの)	73	
新聞記事-6	昭和48年4月1日	新潟日報	原発列島 第一部 角海と荒浜 <1> 二つの候補地 エネルギーに因縁 荒浜 過疎の角海、住民は6人 柏崎原発(東京電力) 角海浜原発(東北電力) 山に囲まれひっそり息づいている角海浜部落。原発の用地はこの写真の山より はるかに広い 写真=砂浜が一直線に続く荒浜海岸。ここに白線のような原発が計画されてい る	74	
新聞記事-6	昭和48年4月3日	読売新聞	放射性ガス日本も汚染 クリプトン85増加 再処理工場操業へ警鐘 原研所員発表 核燃料再処理工場ができれば、なおクリプトン85の汚染悪化が心配される東海 村の原子力研究所	74	
新聞記事-6	昭和48年4月2日	新潟日報	原発列島 第一部 角海と荒浜 <2> 忘れられた行政 住民納得させる教育を 条件つき ゴタゴタは20年周期 こなければ一番いい 政治の具にするな その動き ㊹ 東電の気象観測用鉄塔が見下ろす刈羽部落。原発建設をめぐる部落は二分さ れた	75	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和48年4月3日	-	原発列島 第一部 角海と荒浜 <3> 「主体は住民」貫く 強い推進派への不信感 反対 10地区で守る会 住民不在の区長会 道けわし住民運動 その動き ② ふだんは静かな海辺の町荒浜。だが原発をめぐって住民投票まで行われた	76	
新聞記事-6	昭和48年4月4日	-	原発列島 第一部 角海と荒浜 <4> 放射能ゼロへ努力 納得へ根気よく対話 企業の論理 市側の熱心さ強調 データ不足が争点 地域と共存共栄を その動き ③ 写真=東京電力用地内で進められている地質調査の試掘坑	77	
新聞記事-6	昭和48年4月5日	-	原発列島 第一部 角海と荒浜 <5> 犠牲は絶対許せぬ ずっと漁業で生きるんだ 漁民の叫び 水揚げは上昇中 窓口は県漁連に 補償に腹づもり その動き ④ 写真=出雲崎漁協は年間二億円と県下でも水揚げ量の上位を占め、漁期には一家をあげて立ち働く。この魚が放射能汚染魚として売れなくなるのでは?-漁家の不安の中心だ	78	
新聞記事-6	昭和48年4月6日	読売新聞	原発の規模制限 科技庁長官 検討を表明	78	
新聞記事-6	昭和48年4月6日	-	原発列島 第一部 角海と荒浜 <6> 未然に公害防ごう 住民運動を支え、見守る 弁護団 公害訴訟の経験者 先頭には立たず 五専門班で調査へ その動き ⑤ 写真=東電の現場補償第一号となった刈羽林道	79	
新聞記事-6	昭和48年4月7日	-	原発列島 第一部 角海と荒浜 <7> 推進は大勢の反映 「研究を平行、危険なら中止」 市長の立場 国のシリたたく 学会の公約数信頼 不安持つ柏崎市民 その動き ⑥ 写真=原子力の安全性とその利用をPRする原子力平和利用展(柏崎市産業会館)	80	
新聞記事-6	昭和48年4月8日	朝日新聞	今日の問題 クリプトン85	81	
新聞記事-6	昭和48年4月21日	新潟日報	原子炉の緊急冷却装置 設計変更が必要 米原子力委スタッフ勧告	81	
新聞記事-6	昭和48年4月23日	新潟日報	県政運営ことしは・・・ 県部局長に聞く □6□ 松丸清 商工労働部長 漁民保護にウエート 柏崎原発が最大の課題に 終始慎重な発言 県単事業で先取り まず意識革命を	81	
新聞記事-6	昭和48年4月17日	新潟日報	原子炉安全審査の問題点 企業の資料ウのみ 推進とお目付け役兼ねる原子力委 甘い基準 温排水もなおざり 公開されない資料 反対派はのけもの 持たぬ独自の判断 地元の声は聞かぬ 米より一ケタ甘い 原子力発電所地図 わが国の発電規模見通し 海岸の景勝地を削って建設される原子力発電所(関西電力高浜原発)	82	
新聞記事-6	昭和48年4月26日	読売新聞	揺れる原発建設 「学者様を信じるが・・・」 放射能に残る不安 福島・相双地区ルポ "土地は絶対売らねえ" 反対派住民 "むつ小川原"買収値より差がありすぎる 青森・東通村でも地主反発 "第3の火"ぞくぞく 県、協定で監視強化 "危険性"を逆手に・・・ 二億円の税金も魅力 "行政不信"が尾を引く 世界有数の原子力発電所をめざし建設進む東京電力原発(本社機から写す) 読売国際ニュース	83	
新聞記事-6	昭和48年5月1日	新潟日報	原発列島 わが国の原子力発電所 浜岡 急ピッチに建設が進む浜岡原発1号炉。その手前に2号炉が予定されている 伊方 伊方町九町越の建設現場。船着き場の岸壁工事も着々進んでいる 熊野 夏ミカンが黄金の実をつけ、緑濃い半島に囲まれた国立公園。この井内浦湾を埋め立てて熊野原発は予定されている 那智勝浦 那智勝浦原発の予定地浦神半島。この内側の海面を一部埋め立て、手前浦神湾から二次冷却水が取水されという	84	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和48年5月1日	新潟日報	第二部 住民と選択 広がる建設計画 「安全」へ不安残しながら 共和・泊 共和・泊原発建設予定地点の共和町の丘陵地。住民はすでに移転、廃屋がまばらに立っている 美浜 ㊦=若狭湾の美しい風景を背に建っている美浜原発 敦賀 ㊦="原発半島"に真っ先に建設された敦賀原発 女川 女川原発建設予定地点の女川町塚浜地区。取り付け道路もつけられ、変電所もできている	85	
新聞記事-6	昭和48年5月2日	新潟日報	原発列島 第二部 住民と選択 <1> 生活基盤を守れ 理論の裏付け柱に展開 漁民 秘密の「覚書」も スケトウの宝庫 独自に文献翻訳 実力阻止も決意 金では解決せぬ 絶対反対の看板を掲げた岩内郡漁協。文字通りの絶対反対で、補償で片づくような問題ではないと北海道電力と真っ向から対立している	86	
新聞記事-6	昭和48年5月3日	新潟日報	原発列島 第二部 住民と選択 <2> 養殖漁業で安泰 「北」は反対「南」は賛成の町 断絶 海は売れない 迷わずに誘致を 漁協の態度軟化 糸口はできた？ カキの殻で埋まった尾浦の舟着き場付近。向かいの出島で、びっしりといいたいほど、養殖用のブイが浮かんでいる。出島も原発絶対反対だ	87	
新聞記事-6	昭和48年5月6日	新潟日報	原発列島 第二部 住民と選択 <3> 漁場荒廃へ不安 養殖の可能性探る漁協も 温排水 対立する二意見 成育は予想以上 共存共栄は無理 安全の証明なし 反対の立場を貫く岩内地方の漁協の中で、アワビの飼育実験を続ける泊村漁協の施設	88	
新聞記事-6	昭和48年5月7日	新潟日報	原発列島 第二部 住民と選択 <4> 町中が絶対反対 太地町 他町にも強く影響 超党派 日本捕鯨発祥の地 婦人のカバックに 県境も越え連携 「原発設置絶対反対」の大看板を掲げた太地町役場。町ぐるみの反対は、勝浦・古座の隣町から遠く三重県熊野市の原発反対運動を盛り上げる支えとなった	89	
新聞記事-6	昭和48年5月8日	新潟日報	原発列島 第二部 住民と選択 <5> ささやかに学習 反対運動、補償金で挫折 残り火 海陸から包囲作戦 相場の3倍の価格 "一札"入ってるが 浜岡原発PR館が昨年夏に開館してから、見学者は十六万人。あれほど激しかった反対運動は、今は表だった動きはない	90	
新聞記事-6	昭和48年5月6日	朝日新聞	原子炉 大丈夫か安全審査 「おざなり」な審査内容 取上げられぬ住民側の資料 異議申立て 相次ぎ提出 書面審査が大半占める 地域社会に深刻なミゾ 地元住民の異議申立てをよそに建設が進む伊方発電所	91	
新聞記事-6	昭和48年5月9日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <6> 資料作りに全力 ズサンな審査くつがえす 水 公害と無縁の町 財政補助エサに 一万トンサバ読む ついに計画変更 保内町の川之石浜に注ぐ喜木川(左の橋の下)と宮内川。四電の初めの計画では、2つの川の地下水を取水することになっていた	92	
新聞記事-6	昭和48年5月10日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <7> 県の"工作"で放棄 周辺の反対は逆に過熱 漁業権 混乱の中で可決 寝耳に水の誘致 裏では補償交渉 配分めぐり争い 原発受け入れ可決の強行採決が行われた伊方農協二見支部手前の庭は保育園で、ふだんはまわりの様子も全く穏やかだ	93	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和48年5月11日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <8> 主柱に法廷闘争 「子孫に不安は残せない」 みかん農家 "原発"とは知らずに 契約の無効性強調 闘った意義大きい 九町のあちこちに「原発設置絶対反対」の垂れ幕が張ってあった。みかん農家の松田恒敏さん(63)は「"原発みかん"を子孫に残すわけにゃいかん」と強硬に反対する一人だ	94	
新聞記事-6	昭和48年5月12日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <9> "メクラ審査"追及 「安全性」初めて法廷に 行政訴訟 住民無視は違法 期間わずか半年 「差し止め」も準備 "立ち後れた原子力行政"のもとで建設が進む伊方原発。反対派はいま行政訴訟で争い、棄却されても「差し止め請求」の裁判にもっていくというが・・・	95	
新聞記事-6	昭和48年5月13日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <10> 不安よりも現実 "がまん量"と比較の時 メリット論 湾沿い走る舗装路 給水制限なくなる エビでタイを釣る 道路もでき、小さな漁港も整備されようとしている塚浜部落。「事故多し」の看板が立つようになった。開発の落とし子というものだろう	96	
新聞記事-6	昭和48年5月14日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <11> 当てはずれ税収 "地元採用"で人手不足も 誤算 地域開発には力 交付税が大幅減 単身赴任うらむ 異常高騰の地価 校庭から美浜原発が見える丹生小・中学校、期待通りなら教育レベルが大幅にアップするはずだったが・・・	97	
新聞記事-6	昭和48年5月15日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <12> 国立公園も破壊 町議会は反対へ逆転議決 自然保護 電力不足タテに 南紀観光の中心 環境庁も認める 抱き込む電力側 南紀観光の中心地、那智勝浦湾。恵まれた自然の保護と住民の生命、暮らしをめぐって地域ぐるみの原発反対運動が展開されている	98	
新聞記事-6	昭和48年5月16日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <13> 安全性保つ武器? 住民側 「まだ十分ではない」 モニタリング 厳しい協定書結ぶ 故障しても大丈夫 住民、納得させたい 美浜発電所から百メートルほど離れた地点にあるモニタリングステーション(後ろの電灯のある建て物)とモニタリングポスト(左手前の円筒が付いたもの)	99	
新聞記事-6	昭和48年5月17日	-	原発列島 第二部 住民と選択 <14> 疑問点浮き彫り 地元は"満足"北電は冷淡 公聴会 全国で初の試み 白熱したムード 大きくなる不安 岩内町でポボシと呼ぶ自家製のひだら。裏通りにはいるとほとんどの家の軒先にぶら下がっている。それだけ魚と縁が深いわけだ。その町で公聴会が開かれた	100	
新聞記事-6	昭和48年5月11日	読売新聞	今日の断面 原子力発電炉は安全か 衆院科学技術特別委 専門家10氏に意見聞く 審査基準や内容公開 真っ向から対立 怠慢な廃棄物処理 参考人の十氏 衆院科学技術振興対策特別委で参考人として意見を述べる小野周東大教授(中央)	101	
新聞記事-6	昭和48年-月-日	毎日新聞	原発の放射性廃棄物を閉じ込めて処理 原子力産業会議が構想	102	
新聞記事-6	昭和48年5月14日	朝日新聞	浜岡2号炉 安全審査パス	102	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和48年5月15日	読売新聞	浜岡原発(静岡)は安全 原子力委審査会が結論	102	
新聞記事-6	昭和48年6月5日	-	原発公聴会 住民は不信の目 制限厳しく形だけ 「反対運動を抑える政策」 会社や町当局は期待 米国では参加自由 疑問点に答えず? "適応の条件"は? 原子炉設置の申請から許可まで 東電が計画中の柏崎原子力発電基地予定地。その安全審査をめぐって初の公聴 会が開かれる予定だといわれる ソ連の核融合研究所を見て 森茂 建設進む大型の「T10」 レーザー装置は手作り	103	
新聞記事-6	昭和48年6月27日	-	廃液がもれる 福島原発	104	
新聞記事-6	昭和48年6月30日	-	美浜一号は欠陥炉? 蒸気発生器故障で質疑	104	
新聞記事-6	昭和48年7月1日	-	柏崎原発 建設強行するのか 反対市民会議 市長に公開質問状	104	
新聞記事-6	昭和48年-月-日	-	国産第一号の島根原発 原子の火ともる 臨界に達した国産第一号島根原発	104	
新聞記事-6	昭和48年7月6日	-	原発建設 住民の反対で断念 ニューヨークの電力会社	105	
新聞記事-6	昭和48年7月24日	-	原発反対の動き 再び活発に 柏崎・刈羽 29日に県民集会 11番めの"守る会"も タンプリン博士(微量放射能証言)講演	105	
新聞記事-6	昭和48年7月25日	-	タンプリン博士が来日 柏崎でも"原発"で懇談	105	
新聞記事-6	昭和48年7月26日	-	原発公聴会 まず9月に福島で 原子力委 実施細則決める	105	
新聞記事-6	昭和48年7月30日	-	「原発反対」に千四百人 柏崎 デモで市民に訴える 懇談会で激励 タンプリン博士 原水禁県民集会で講演するタンプリン博士	106	
新聞記事-6	昭和48年8月2日	-	各国で同時に訴訟を タンプリン博士 原発反対運動で提言	106	
新聞記事-6	昭和48年8月23日	-	放射能を浴びる 原研東海研 作業員二人	106	
新聞記事-6	昭和48年8月27日	新潟日報	東電寄付の街灯工事 中止を申し入れ 刈羽原発反対派	106	
新聞記事-6	昭和48年8月28日	-	伊方原発(愛媛県) 建設許可を取り消せ 地元住民が国を提訴 「違法な安全審査」 ミカンや魚を汚染から守れ 住民三百人が決起大会 原発が安全なら都会の真ん中に造れ-怒りをぶちまける井上常久副会長(松山市 堀之内、県歯科医師会館で)	107	
新聞記事-6	昭和48年8月29日	新潟日報	反対あっても決断を 首相、原発建設問題で指示 原発の安全性は国の責任 官房長官が釈明	107	
新聞記事-6	昭和48年8月30日	-	少ない反対陳述希望 反対派がボイコット 初の福島原発公聴会 佐賀県でも反対訴訟へ 玄海原発建設	107	
新聞記事-6	昭和48年8月31日	-	街灯撤去を迫る 原発反対守る会連合 東電の柏崎事務所に 東電事務所会議室で大野所長代理に電柱撤去を迫る芳川市議ら"守る会連合"代 表	108	
新聞記事-6	昭和48年9月2日	新潟日報	"刈羽統一"へようやく動く 「区長辞任で"第一"復帰」 村、議会があっせん案 ようやく統一へ動き出した刈羽部落。丘の向こう側が海岸に面した原発用地	108	
新聞記事-6	昭和48年9月3日	新潟日報	原発反対で海上デモ 東海村	108	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-6	昭和48年9月4日	-	再び火のついた原発安全論争 故障や事故が続出 米国へ照会、大あわての原子力委 疑われる審査、法廷へも 写真="欠陥原子炉"と指摘された関西電力美浜原子力発電所	109	
新聞記事-7	昭和48年7月11日	-	原発列島 第三部 住民の意識 <1> 話を聞いた人たち <五十音順・敬称略> 刈羽村大字刈羽開発懇談会会長 加藤賢作 東京電力公害総合本部副本部長 (柏崎担当) 金子喜太郎 柏崎市長 小林治助 原発設置反対柏崎市民会議議長 霜島誠一 柏崎漁協協同組合長 保坂熊吉 まだ"対岸の火事" 「巻に建設」70%が知らず 関心 状況差し迫れば… 地域によって格差 異口同音に「意外」 調査結果に思う 北海道岩内郡岩内町 岩内郡漁協公害室 藤谷三男 「もう他人事ではない」 市民会議の霜島議長 敦賀市明神町に建設中の動力炉・核燃料開発事業団の新型転換炉「ふげん」。地域 開発の救いの神と原発に期待していた市民だったが、相次ぐ故障や事故のため不 安の声が強まっている	1	
新聞記事-7	昭和48年7月12日	-	原発列島 第三部 住民の意識 <2> 放射能と同義語 素朴な疑問「なぜ造る」も 印象 消せないイメージ 平和利用にも関心 常識的な数字 調査結果に思う 静岡県小笠郡浜岡町 町議(社会) 山本喜之助 「放射能は原発の宿命的課題」東電・金子副本部長 福井県・美浜町丹生の関西電力美浜原子力PRセンター。日曜や祭日にはレジャー を兼ねたマイカーの見学者がたくさん訪れる	2	
新聞記事-7	昭和48年7月13日	-	原発列島 第三部 住民の意識 <3> 「できぬ」が六割も PR不足? 被害ゼロも一因か 判断 「反省しなければ」 越後人の心情? 離れるほど少ない 調査結果に思う 福井県三方郡美浜町 町長・原田平吉 「判断材料出したはずだが」小林柏崎市長 東京電力の福島原発6号炉で組み立て中の原子炉格納容器。三年後の五十一年十 月には運転開始の計画だ	3	
新聞記事-7	昭和48年7月14日	-	原発列島 第三部 住民の意識 <4> "微量"でもこわい 放射能の影響に敏感 知識 (上) 男女差が大きい 影響心配が69% 政治不信を反映 調査結果に思う 福井県敦賀商工会議所 専務理事・西村孝次郎 「案外知ってる安全審査」加藤刈羽開発懇談会長 原発の中枢部、中央制御室。情報はすべてここに集められ、場合によっては運転停 止も自動的に作動する(福井県・美浜発電所)	4	
新聞記事-7	昭和48年7月15日	-	原発列島 第三部 住民の意識 <5> 浸透しない説明 大量の温排水 女性は半数が「知らぬ」 知識 (下) 反対運動に反省 意外な調査結果 市の宣伝も影響 調査結果に思う 愛媛県西宇和郡伊方町 伊方原発反対八西連絡協議会 会長・ 川口寛之 「養殖漁業はできない」保坂柏崎漁協組合長 とうとうと流れ出す福島原発1、2号炉の温排水。熱汚染、いや養殖にと議論は盛 んだが	5	
新聞記事-7	昭和48年7月16日	-	原発列島 第三部 住民の意識 <6> 不安ある限りご免 「安全7%」楽観的過ぎる 選択 こんなところかな 即反対と思えない 控えめな抵抗の姿 安全対策は 当然 調査結果に思う 和歌山県那智勝浦町 関西電力原発反対協議会理事 下村幸 女川湾(宮城県女川町)では養殖が盛ん。女川原発は国の着工認可までおりながら 漁民の反対で工事は延び延びになっている	6	
新聞記事-7	昭和48年7月17日	-	原発列島 第三部 住民の意識 <7> 住民意識大切に 内容、具体的に知らせよ 今後 なくなった信頼感 52年運転はムリ 一人一人が自覚を 調査結果に思う 新潟県評政治局長原発設置反対県連絡協議事務局 高山克己 沖合い600メートルの所にある浜岡原発(静岡県浜岡町)の取水口(黒く見えると ころ)。右手に排水口があり、1キロの範囲で漁業権が買い取られた	7	
新聞記事-7	昭和48年8月7日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <1> 話を聞いた人(敬称略) 日本学術会議原子力問題特別委員会幹事 川崎健 (写真右) 福井県水産試験場長 丹羽正一 (写真左) 熱も廃棄物の一つ 川崎氏 狭い温度差の範囲 丹羽氏 温排水 ① 熱効率、火力に劣る 物質と非物質の違い 気にかかる"強調"	8	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和48年8月8日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <2> 話を聞いた人(敬称略) 福井県水産試験場長 丹羽正一 日本学術会議原子力問題特別委員会幹事 川崎健 影響範囲限られる 丹羽氏 環境容量の設定を 川崎氏 温排水 ② 生物相変化に問題 綿密な調査が必要 魚種ごとに方策を まず環境容量を定めて…川崎健さん 日本原子力発電・敦賀発電所の排水口付近。年間172万トンの温排水が放出され ているが、今のところ生物相の変化など大きな影響は現れていないという	9	
新聞記事-7	昭和48年8月9日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <3> 話を聞いた人(敬称略) 福井県水産試験場長 丹羽正一 日本学術会議原子力問題特別委員会幹事 川崎健 米基準輸入がムリ 丹羽氏 予想もできぬ影響 川崎氏 温排水 ③ 絶対の根拠はない 各国に条件の違い 利根川六百本分も 画一的な論議は誤り 丹羽正一さん タイとハマチのいけすが設けられている浦底湾。温排水の拡散範囲は自然の条件 によって大きく変化してくるという	10	
新聞記事-7	昭和48年8月10日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <4> 話を聞いた人(敬称略) 福井県水産試験場長 丹羽正一 日本学術会議原子力問題特別委員会幹事 川崎健 監視にもっと金を 川崎氏 養殖まだ研究段階 丹羽氏 温排水 ④ 許容量はがまん量 多い未知の部分 冷却技術の開発を 養魚池で飼育されているタイの稚魚。温排水が利用されているのは夏場だけで、 全体から見るとまだ利用度は低い(福井県水産試験場)	11	
新聞記事-7	昭和48年8月11日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <5> 話を聞いた人(敬称略) 福井県水産試験場長 丹羽正一 日本学術会議原子力問題特別委員会幹事 川崎健 住民と裸で接触を 丹羽氏 研究者も責任持て 川崎氏 温排水 ⑤ 風吹けばオケ屋が 説得力のない論理 現実と想像を区別 他と比較にならないほど設備の整った福井県水試の養魚池。だが、温排水利用の 面ではまだ研究費の不足は否定できないという	12	
新聞記事-7	昭和48年8月12日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <6> 話を聞いた人(敬称略) 放射線医学総合研究所環境衛生研究部長 渡辺博信(写真中) 新潟大学放射性同位元素中央研究室教授 清水泰二(写真右) 秋田大学医学部教授 滝沢行雄(写真左) 「許容基準」は妥協値 「これなら安全」ない 放射線 ① 引き下げる努力を 有害を前提の勧告 肝臓に劇的な障害 ガン 発生率が増加	13	
新聞記事-7	昭和48年8月13日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <7> 話を聞いた人(敬称略) 放射線医学総合研究所環境衛生研究部長 渡辺博信 新潟大学放射性同位元素中央研究室教授 清水泰二 秋田大学医学部教授 滝沢行雄 遺伝、発ガンが問題 "微量"も無視できぬ 放射線 ② 上限は年五ミリレム 米では死亡率増加 "大丈夫"はない 心配なのはトリチウム 清水泰二さん 排気塔から、環境中に放射性ガスが放出される。「微量放射能」が人体などに及ぼ す影響について、ホットな論争が続けられている(福井県敦賀市にある原電敦賀 原発)	14	
新聞記事-7	昭和48年8月14日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <8> 話を聞いた人(敬称略) 放射線医学総合研究所環境衛生研究部長 渡辺博信 新潟大学放射性同位元素中央研究室教授 清水泰二 秋田大学医学部教授 滝沢行雄 影響受けやすい男 未知の染色体異常 放射線 ③ 胎児への影響心配 遺伝的調査が必要 汚染対策とれそう 胎児への影響が問題 渡辺博信さん 放射線による内部被ばく実験の動物として使われるビーグル犬。放医研では、五 十二年度から本格的な実験を始めたいという	15	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和48年8月15日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <9> 話を聞いた人(敬称略) 放射線医学総合研究所環境衛生研究部長 渡辺博信 新潟大学放射性同位元素中央研究室教授 清水泰二 秋田大学医学部教授 滝沢行雄 データない内部被曝 「害」研究にも予算を 放射線 ④ 緊急調査の段階に 教育機関もない 市民にも資料を 研究の予算が少ない 滝沢行雄さん 科学技術庁放射線医学総合研究所。低レベル環境放射線の影響研究が、今年度からスタートした(千葉市穴川で)	16	
新聞記事-7	昭和48年8月16日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <10> 話を聞いた人(敬称略) 物理学者 武谷三男(写真右) 科学評論家 星野芳郎(写真左) 信頼おけぬ技術者 武谷氏 ケタ違う重大事故 星野氏 安全性(上) ① 10%もれても困る 冷却機能失ったら	17	
新聞記事-7	昭和48年8月17日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <11> 話を聞いた人(敬称略) 物理学者 武谷三男 科学評論家 星野芳郎 防げぬパイプ破壊 星野氏 安全装置は気休め 武谷氏 安全性 ② ウソをつく専門家 「自然」は頭の外に "日本爆発"の危険 何でも、かせげばいいのか 武谷三男さん 山を削って建設された日本原子力発電会社の敦賀発電所。原子炉を格納する巨大なドームは、一平方メートル約五十トンもの重量がかかるという	18	
新聞記事-7	昭和48年8月18日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <12> 話を聞いた人(敬称略) 物理学者 武谷三男 科学評論家 星野芳郎 非公開はゴマカシ 武谷氏 推進一本の公聴会 星野氏 安全性 ③ 時間とカネかけよ 推進する側の論理 官僚の神経に驚き 推進側の安全審査は困る…星野芳郎さん 写真=科学技術庁内に今年の五月から開設された資料公開室。だが訪れる人は少なく、女子職員は手持ちぶさたの様子だ	19	
新聞記事-7	昭和48年8月19日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <13> 話を聞いた人(敬称略) 物理学者 武谷三男 科学評論家 星野芳郎 危険な再処理工場 星野氏 非常用にとどめよ 武谷氏 安全性 ④ 食い違う必要電力 免れぬ大量放射能 怖い"技術の欠陥" 固体廃棄物を詰めたドラムかん。処理方法で国の方針が決まっていないため、年間三千本ほどのドラムかんは倉庫に格納され続けている	20	
新聞記事-7	昭和48年8月20日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <14> 話を聞いた人(敬称略) 動力炉・核燃料開発事業団安全管理室長 黒川良康 科学評論家 岸本康 輸入技術に頼るな 岸本氏 電力消費変革にも目を 安全性 ⑤ 人口過密を頭に 燃料再処理が問題 最悪の場合考えよ 黒川良康氏⑤と岸本康氏⑤	21	
新聞記事-7	昭和48年8月22日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <16> 話を聞いた人(敬称略) 動力炉・核燃料開発事業団安全管理室長 黒川良康 科学評論家 岸本康 地元の不安つかめ 岸本氏 克明、徹底的な解決を 安全性 ⑦ 国民的合意が必要 かみ合わぬ議論 安全計数高くとれ 議論をかみ合わす努力を 岸本康さん 動燃が敦賀市に建設中の新型転換炉「ふげん」。左手の円筒は空高くそびえる排気筒	23	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和48年8月23日	-	原発列島 第四部 疑問を聞く <17> 話を聞いた人(敬称略) 動力炉・核燃料開発事業団安全管理室長 黒川良康 科学評論家 岸本康 危険な専門外発言 黒川氏 推論と事実はっきりと 安全性 ⑧ こっけいな感じ いかの下げるか 便所のない家に 国民の資質 問う 原電敦賀発電所の固体廃棄物の貯蔵庫。長グツやヘルメットなどがドラムカンに コンクリート詰めされ、貯蔵されている。右側は既にいっぱいになった	24	
新聞記事-7	昭和48年9月6日	サンケイ新聞	原発建設 買収目的の街灯電柱撤去せよ 反対派押しかける 東京電力事務所で氣勢をあげる守る会連合の人たち	25	
新聞記事-7	昭和48年9月6日	新潟日報	賛成派が電柱撤去 東電の街灯問題 部落対立一層激化に 追い出すまで闘う 反対派、東電に声明書	25	
新聞記事-7	昭和48年9月9日	読売新聞	原電また事故 関電の美浜	25	
新聞記事-7	昭和48年9月15日	新潟日報	福島原発の公聴会 県内の反応さまざま 「阻止行動団送り込む」 社会党 「参加し民主的に改革」 共産党 大いに疑義がある 清水泰二新大教授	25	
新聞記事-7	昭和48年9月15日	毎日新聞	原発公聴会 届くか住民の声 18・19日福島で初開催 質疑、討論もなく "聞きおくだけ"に強い不満 排出の放射性ガス、廃液 許容量下回り安全 東電報告書は言うが… 東電・福島第二1号炉 東電・福島第二発電所予定地 進まぬ安全技術開発に不安 あいまいな公聴会開催基準 公募して決めた陳述者と傍聴人	26	
新聞記事-7	昭和48年9月16日	新潟日報	GE社製 島根原発 制御棒逆さま? 中電、試運転再開を延期	27	
新聞記事-7	昭和48年9月16日	新潟日報	敦賀原発 出力削減が必要 原子力委 燃料収縮さらに検討	27	
新聞記事-7	昭和48年9月17日	サンケイ新聞	「あっせん案」は不発 原発紛争の刈羽村 分裂派が総会拒否へ	27	
新聞記事-7	昭和48年9月16日	新潟日報	原子力行政を占う場に 近づく福島原発公聴会 安全審査にどう反映 官製・発言制限に反発 東京電力福島第二原子力発電所予定地(福島県双葉郡富岡町、楡葉町にまたがる 点線部) 全国初の原発公聴会の行われる会場の福島県農業共済会館	28	
新聞記事-7	昭和48年9月17日	毎日新聞	「原発」で村は変わった 焦点の伊方町を見る 「子供まで気にして」 ミゾ深まる賛成、反対派 五年越しの争い 「ダムした」が発端 説明会も開いた 混乱をどう見る 伊予灘に面した伊方町九町越に建設中の四国電力伊方原子力発電所 「原発反対」の垂れ幕を掲げて=伊方町九町で あす初の公聴会 福島 反対派が代表集会	29	
新聞記事-7	昭和48年10月18日	朝日新聞	全線開通一年遅れる 越後七浦シーサイドライン 原発からみ用地買収が難航	29	
新聞記事-7	昭和48年9月19日	朝日新聞	初の原発公聴会、騒然 福島の東電建設計画 反対派、激しいデモ・ピケ 機動隊に守られ開会 議長、昼前かん詰め 18人陳述 反対の2人欠席 開催要領変えぬ 井上議長 公聴会と認めがたい 社党議員団が表明 反対派が青空公聴会 福島県双葉郡一帯の発電所建設計画 原発公聴会阻止を叫んで機動隊が固める会場前でジグザグ行進するデモ隊=18 日午前8時45分、福島市中町の県農業共済会館前で 公聴会に先立ってあいさつする山田太郎議長代理。その右側空席の議長席に 正午すぎ、井上五郎議長がようやく座った=18日午前9時半、福島市の県農業 共済会館で	30	
新聞記事-7	昭和48年9月19日	新潟日報	機動隊に守られて… 原発公聴会第一日 希薄な安全性論議 "おねだり"目立つ賛成意見 無事に第一日を終わった原発公聴会、右手前は陳述する坂本早苗さん(福島市・ 福島県農業共済会館で)	31	
新聞記事-7	昭和48年9月20日	新潟日報	"安全性"不発のまま 福島原発公聴会終わる 島根原発でも公聴会	31	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和48年9月19日	新潟日報	福島原発 反対派は"青空公聴会" 終始、熱っぽく糾弾 デモ隊 機動隊ともみ合う 機動隊員らを説得 本県阻止団 原発公聴会の会場前通りに座り込んで"青空公聴会"を開く 反対派(福島市中町で、午前十時すぎ)	32	
新聞記事-7	昭和48年9月23日	朝日新聞	欠陥制御棒36本を発見 中国電力 島根原発	32	
新聞記事-7	昭和48年9月29日	毎日新聞	福島原発の二号炉 運転開始遅れる	32	
新聞記事-7	昭和48年9月21日	朝日新聞	社説 再検討を要する原子炉公聴会	33	
新聞記事-7	昭和48年9月23日	新潟日報	原発一、二号機 ダブリ工事ありうる 市長、食い違う答弁 柏崎市議会もめる	33	
新聞記事-7	昭和48年9月23日	毎日新聞	放射性廃棄物の処理 荏原製が仏社と技術提携 アスファルト固化で大きな効果	33	
新聞記事-7	昭和48年10月9日	新潟日報	"欠陥制御棒"福島にも 2号炉に32本	34	
新聞記事-7	昭和48年10月9日	サンケイ	制御棒32本が逆さま 福島原発 事故点検でわかる	34	
新聞記事-7	昭和48年10月11日	新潟日報	被害出れば運転中止 日本原発と茨城県漁連 きょう覚書交換	34	
新聞記事-7	昭和48年10月12日	新潟日報	温排水被害で覚書 日本原発と茨城県漁連	34	
新聞記事-7	昭和48年10月12日	新潟日報	原発討論会開け 田辺氏(社会) 知事 時期尚早と突っぱねる	34	
新聞記事-7	昭和48年10月20日	朝日新聞	あすから平和利用展 原発のPRには反対 県評などピラまき戦術	34	
新聞記事-7	昭和48年10月21日	新潟日報	「原発は安全で適法」 伊方原発許可取り消し訴訟 国が答弁書提出 伊方原発訴訟で国側の答弁書を手渡す中村原子炉規制課長(右)(松山地裁民事部で)	35	
新聞記事-7	昭和48年10月22日	朝日新聞	原子力の平和利用展 開場前でピラまく 原発反対の地元青年ら	35	
新聞記事-7	昭和48年10月26日	新潟日報	原発増設受け入れ 静岡県浜岡町	35	
新聞記事-7	昭和48年10月29日	新潟日報	東海2号炉中止を 住民が設置取り消し請求	35	
新聞記事-7	昭和48年11月4日	新潟日報	九電玄海原発の安全性で 10日に公開討論会	36	
新聞記事-7	昭和48年11月7日	新潟日報	エネルギー 意外に多い原発賛成 地元建設には52%が反対	36	
新聞記事-7	昭和48年11月11日	新潟日報	玄海原発の安全性めぐり 初の公開討論会	36	
新聞記事-7	昭和48年11月13日	新潟日報	東電に抗議文渡す 原発反対県上京団 話し合い持てず	36	
新聞記事-7	昭和48年11月11日	朝日新聞	原発は安全なのか 唐津で公開討論会 技術は実験の段階 小野周氏 東大教授(物理学) 危険の防止は可能 市川龍資氏 科学技術庁放射線医学総合研究所環境衛生第二研究室長 計画中止の決議を 久米三四郎氏 大阪大講師(放射化学) 経験不足ではない 谷出理氏 日本原電敦賀発電所嘱託PR館長 信頼の確立が急務 山崎弥三郎氏 日本原研東海研安全工学部次長 幸福をもたらすか 道家忠義氏 早大教授(放射線物理学) 精神面でも考えよ 山県登氏 国立公衆衛生院放射線衛生学部長 素人をごまかすな 片田実氏 東京水産大教授(水産植物増殖学)	37	
新聞記事-7	昭和48年11月13日	読売新聞	東電にすわり込み 柏崎原発反対の"守る会" "社長に合わせろ"	38	
新聞記事-7	昭和48年11月14日	新潟日報	東電前に座り込む 原発反対県上京団 企画庁長官らに陳情	38	
新聞記事-7	昭和48年11月15日	新潟日報	昨日も座り込み続ける 原発反対抗議団	38	
新聞記事-7	昭和48年11月15日	読売新聞	二号炉の試験運転が再開 東電福島原発	38	
新聞記事-7	昭和48年11月16日	新潟日報	エネルギー庁に陳情 柏崎原発反対抗議団	38	
新聞記事-7	昭和48年11月16日	朝日新聞	原発抗議団 論議かみ合わず エネルギー庁で"団交"	38	
新聞記事-7	昭和48年11月17日	新潟日報	"原発反対"新たな局面に 「石油ダメなら原子力」 抗議団(柏崎)にも冷たい返事 石油危機は原発反対抗議団にとっても大きな問題。新聞を読む目は真剣だ(東電本社で)	39	
新聞記事-7	昭和48年11月17日	朝日新聞	東電に計画撤回迫る 柏崎原発抗議団 会社幹部と直接交渉 東電幹部(後ろ向き)に柏崎原子力発電所建設を抗議する人たち=東京・内幸町の東京電力で	39	
新聞記事-7	昭和48年11月20日	新潟日報	原発推進を最重点 自民 資源対策で中間報告	39	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和48年11月22日	朝日新聞	カリフォルニウム252 がん治療の"新兵器" 天然資源の探査にも威力 アイソトープ会議から 年々ふえる放射性物質 下水や川へ 原発上回る放出量 放射性アイソトープを使っている事業所は急激にふえている おもな非密封放射性アイソトープの販売量 (日本アイソトープ協会調べ) がん治療用のカリフォルニウム針。この針1本のなかにはいっている2.5マイクロ グラムのカリフォルニウムが1秒間に575万個の中性子を出す。5本で、1メートル 離れて1時間約32ミリレムの放射線量がある=東京・大塚のがん研究所で	40	
新聞記事-7	昭和48年11月29日	新潟日報	東電、資料庫を撤去 "里道権の承認"と反対派 刈羽 「夏いらいの計画」 東電 写真=作業が進む東電の資料庫	41	
新聞記事-7	昭和48年11月29日	朝日新聞	柏崎原発 里道に資材置き場? 反対派が抗議行動 東電は撤去 撤去作業が進む東電資材置き場=28日午前10時、現場予定地内で	41	
新聞記事-7	昭和48年9月20日	-	原発列島 第五部 テスト公聴会 <1> 公聴会の中 陳述、見なれた顔 "地元の声"というが… おずおずと傍聴人 沈黙のボイコット 「よくわからんが」 福島県大熊、双葉両町にまたがる太平洋岸で一部運転を始めている東京電力の福 島第1原子力発電所。こんどの公聴会は、この15キロ南の富岡、楡葉両町にまた がって建設予定の第2原発をめぐる開催された	42	
新聞記事-7	昭和48年9月21日	-	原発列島 第五部 テスト公聴会 <2> 会場の外 渦巻く怒号、拍手 命かけてと本県抗議団 物々しい警備陣 逃げまどう市民 オレたちの公聴会 戦術面で食い違い 機動隊に取り囲まれて開いた"オレたちの公聴会"。柏崎・刈羽守る会連合と反対 同盟の芳川広一会長は機動隊に「なぜ公聴会を阻止するか」をこんこんと説いた (公聴会場の前で)	43	
新聞記事-7	昭和48年9月23日	新潟日報	原発列島 第五部 テスト公聴会 <4> 新潟の目 国の"筋書き"通り 賛否の割り振りに疑問 会場の狭さに批判 弱かった反対意見 阻止派も自己批判 柏崎市会に飛び火 福島公聴会と前後して開かれた柏崎市議会では、早速、原発問題の論議が展開さ れた 左側理事者席が小林治助市長(二十一日の本会議一般質問)	45	
新聞記事-7	昭和48年11月11日	新潟日報	原発列島 第六部 玄海公開討論会 <1> ヒョウタンからコマ すんなり同意 九電 連絡会議 「住民ペース」と自信 "佐賀のチベット" 予想以上の成果 人数でひともん着 開催自体に意義 玄海原発 完成間近い九州電力玄海原子力発電所。福井県美浜や愛媛県伊方のように、ここ も空と海が美しいところだ	46	
新聞記事-7	昭和48年-月-日	-	原発列島 第六部 玄海公開討論会 <2> 迷惑顔の九電 「国のやることだ」 "反対"盛り上がりを心配 "しぶしぶ"が本音 つるし上げでは… メリットは少ない 建設にブレーキ 九州電力の原子炉格納容器搬入を怒る反対住民たちは、玄海原発正門前で抗議集 会を開いた(9月7日)	47	
新聞記事-7	昭和48年11月13日	-	原発列島 第六部 玄海公開討論会 <3> 意見陳述 <上> 事故はまだ起きる数百人分の致死量 反対側 危険の確率は小さい一般住民の実害ゼロ 九電側 久米三四郎氏 小野周氏 谷出理氏 市川竜資氏	48	
新聞記事-7	昭和48年11月18日	新潟日報	原発列島 第六部 玄海公開討論会 <8> 終わって 内容のある論議 反対住民に大きな自信 重大問題明らかに "落ちる"九電側講師 総体的には「合格」 知らされぬ住民 70%近く工事が進んだ玄海原発1号炉。右隣に2号炉が予定されている	49	
新聞記事-7	昭和48年11月17日	新潟日報	原発列島 第六部 玄海公開討論会 <7> 質疑討論 <下> 人体への影響ないか 反対側 年間5ミリレム以下安全 九電 審査ゼロ、農作物被害 反対側 希ガスだけ、心配ない 九電側 【九電側講師】 放射線医学総合研究所環境衛生第二研究室長 市川竜資 日本原電敦賀発電所嘱託PR館長 谷出理 日本原研東海研究所安全工学部次長 山崎弥三郎 国立公衆衛生院放射線衛生学部長 山縣登 【反対連絡会議側講師】 東大教授・統計物理学 小野周 東京水産大教授・水産植物増殖学 片田実 大阪大講師・放射化学 久米三四郎 早稲田大教授・原子核物理学 道家忠義 (敬称略) 公開討論会に詰めかけた聴衆。拍手とヤジの中にも真剣なまなざしが光る	50	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和48年11月16日	-	原発列島 第六部 玄海公開討論会 〈6〉 質疑討論 〈中〉 緊急炉心冷却装置ECCSはきくのか 反対側 実験装置を製作中 九電側 大都会をなぜ避ける 反対側 地盤弱く、用地も不足 九電側 緊急炉心冷却装置(ECCS) 九電側に激しい口調で迫る反対連絡会議側の質問者	51	
新聞記事-7	昭和48年11月15日	-	原発列島 第六部 玄海公開討論会 <5> 質疑討論 <上> 環境審査、特に厳密 谷出 調査結果、公表せよ 片田 安全性 不燃物よそで処理 山崎 夢と現実の混同だ 久米 死の灰 【九電側講師】 放射線医学総合研究所環境衛生第二研究室長 市川竜資 日本原電敦賀発電所嘱託PR館長 谷出理 日本原研東海研究所安全工学部次長 山崎弥三郎 国立公衆衛生院放射線衛生学部長 山縣登 【反対連絡会議側講師】 東大教授・統計物理学 小野周 東京水産大教授・水産植物増殖学 片田実 大阪大講師・放射化学 久米三四郎 早稲田大教授・原子核物理学 道家忠義 八人の講師が並んだ公開討論会の演壇(佐賀県唐津市文化会館大ホール)	52	
新聞記事-7	昭和48年11月14日	-	原発列島 第六部 玄海公開討論会 <4> 意見陳述 <下> 微量の被ばくも危険 温排水調査、全く不足 反対側 二重三重の安全装置 汚染進まぬよう監視 九電側 片田実氏 道家忠義氏 山縣登氏 山崎弥三郎氏	53	
新聞記事-7	昭和49年2月4日	毎日新聞	鉄塔の撤去を東電へ申入れ 原発に反対の団体 反対派が撤去を要求している東電の鉄塔	54	
新聞記事-7	昭和49年2月4日	読売新聞	"里道"に鉄塔、許せぬ 柏崎・刈羽 原発反対住民が抗議 東電の鉄塔周辺で雪を掘って「里道」確保の作業をする反対組織の人たち	54	
新聞記事-7	昭和49年2月4日	朝日新聞	「観測塔は不法構築」 里道闘争の原発反対派 東電に撤去要求へ 反対派が不法だという東電の気象観測塔＝刈羽村の原発予定地内で	54	
新聞記事-7	昭和49年2月4日	新潟日報	気象観測塔撤去を「里道上」と反対派が声明 柏崎原発 人海戦術で里道を掘り起こし、立て札を立てる反対住民ら。後ろは東電の気象 観測塔	54	
新聞記事-7	昭和49年2月4日	サンケイ新聞	里道確保へ雪掘り 柏崎刈羽"原発"反対派の60人 鉄塔脇の雪を掘り起こし里道を守る会員たち＝原発建設予定地の鉄塔脇で	55	
新聞記事-7	昭和49年2月16日	読売新聞	社説 原子力政策の抜本的な見直しを 経済優先より安全優先の体制を 開発計画は長期的展望に立って	55	
新聞記事-7	昭和49年2月20日	朝日新聞	福島第二原発は安全 審査会が結論 分析化研問題 決着つかぬうちに 地元、反発を強める	55	
新聞記事-7	昭和49年2月20日	新潟日報	福島第二原発は"安全" 審査会が一年半ぶり結論	56	
新聞記事-7	昭和49年2月25日	毎日新聞	ソ連原子力センターで大火? 英紙報道	56	
新聞記事-7	昭和49年2月25日	読売新聞	ソ連原発で大火災 最新型の増殖炉故障? 米人工衛生観測英紙報道 大洗にも実験炉建設中 ほんとうなら残念 編集手帳	56	
新聞記事-7	昭和49年2月25日	朝日新聞	ソ連の増殖炉で重大事故か 米の衛生が撮影 英紙報道	57	
新聞記事-7	昭和49年3月25日	新潟日報	観測塔に"抗議" 柏崎荒浜 原発反対集会開く 柏崎原発の"シンボルタワー"気象観測塔に下げられた抗議の垂れ幕	57	
新聞記事-7	昭和49年3月28日	新潟日報	柏崎原発漁業補償 知事にあっせん要請 白紙委任に難色 漁協側の一部 交渉妥結は来月以降に	57	
新聞記事-7	昭和49年3月19日	新潟日報	電調審前に再度話し合い 知事、住民らに約束 原発反対住民と対話 ほとんどが平行線 「この里道を通って海へ行ったんですよ」と地図を示しながら亘知事に認識を新 たにするよう迫る反対住民(県庁第一応接室で)	58	
新聞記事-7	昭和49年3月27日	新潟日報	柏崎原発漁業補償大詰め 遅くも29日に調印 東電漁協 知事あっせん要請へ "反対決議"取り消す 出雲崎漁協、役員に一任 あくまで原発阻止	58	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和49年3月5日	新潟日報	柏崎原発 電調審まえ <1> 第一の関門 疑問多い環境審査 通産省にチェック機関 各省にまたがる "あなた任せ"も 「責任果たせぬ」 先月27日開かれた電源開発調整審議会。従来、春、秋一括して開かれたものだが" 緊急度"に応じて、随時開かれるようになった	59	
新聞記事-7	昭和49年3月6日	新潟日報	柏崎原発 電調審まえ <2> 刈羽村総合計画 誘致決議の補強? 反対派、署名無視に怒り 提案の撤回迫る 総意でない答申 原発建設が主軸 議会上程阻止を叫んで傍聴につめかけた住民がアッケにとられるうちに、総合計 画を一挙に上程した刈羽村12月定例会(48年12月25日)	59	
新聞記事-7	昭和49年3月10日	新潟日報	柏崎原発 電調審まえ <6> 市と村 「早くケリつけたい」 安全性と開発は別問題 公聴会まで行けば 刈羽の二分は否定 地域の合意得る年 上空から見た柏崎原発用地。「レジャーセンターでも造ったら……」と思わせる美 しい海岸線だ。右上が刈羽村、下が柏崎市荒浜。24日には、この用地内で守る会な どが現地決起集会を開く	59	
新聞記事-7	昭和49年4月2日	読売新聞	柏崎原発 漁業補償煮つまる 40億円プラスアルファ 漁協東電 近く正式あっせん要請 原発反対派の池田氏が当選 柏崎・荒浜町内会長	60	
新聞記事-7	昭和49年4月5日	読売新聞	原発燃料に設計ミス 東電福島2号炉 営業運転また延期 日本の原潜放射能監視 "バカていねいだ" 森山長官が逆なで発言	60	
新聞記事-7	昭和49年4月6日	読売新聞	最大級のプラント 三菱商・重工 年内受注か 南ア、タイから原発商談 独自に商社を調査 貿易会 「世間の疑惑はらす」	61	
新聞記事-7	昭和49年4月6日	読売新聞	放射線説を強調 敦賀原発"被ばく"医師ら証言 敦賀原発問題で発言する(右から)田代阪大医学部助手、久米阪大講師、熊取放医 研部長、森山科技庁長官	61	
新聞記事-7	昭和49年4月6日	新潟日報	県公害研究所 放射性物質を紛失 柏崎で原発建設の環境調査中 一週間後やっと公表 セシウム137高校生、一部届ける 直接膚に付けると危険 「原発も怖い」と住民 ズサンな管理、高まる非難 単なる遺失物扱い 学校近く、父兄にショック 秘密性、絶対許せぬ 軽視深く反省 微量でも危険 「ここにセシウムが落ちていた」と指さす丸山君と、フタを発見した斎藤君。後方 立ち木あたりが紛失推定場所の空き地 紛失騒ぎのあったものと同じセシウム137と容器	62	
新聞記事-7	昭和49年4月6日	朝日新聞	拾い主に被ばくの恐れ 放射性物質紛失 四日間 ポケットに 危険を知らせぬ公害研 ずさんな管理体制 高校生がセシウム137入りアクリル板を拾った柏崎市立陸上競技場入り口付 近。矢印のところに落ちていた=同市学校町一で	63	
新聞記事-7	昭和49年4月7日	読売新聞	紛失した放射能部質 まだ一個不明 県、部長ら五人を訓戒	63	
新聞記事-7	昭和49年4月18日	新潟日報	柏崎原発 漁業補償で仮調印 柏崎・出雲崎漁協へ41億余円 転廃業に七千五百万 本調印は27~30日 確約書どう引き継ぐ 解説 骨折りのかいあった 地元の理解に感謝 説明で不安解消した 今後も協力し て解決 まず環境審査 建設へ複雑な手続き	64	
新聞記事-7	昭和49年4月18日	読売新聞	柏崎原発 6月許可申請へ 漁民への補償妥結 守る会なお反対 新潟	64	
新聞記事-7	昭和49年4月18日	新潟日報	"バタバタ"と調印 柏崎原発漁業補償 知事だけが笑顔 「結構なこと」と刈羽村長 「電調審阻止」と反対住民 本当によかった 一層強気に闘い抜く 解決してホッとした 知事あっせんで妥結した漁業補償に仮調印する関係者。手前から磯田出雲崎、保 坂柏崎両漁協組合長、山口県漁連会長、亘知事、1人おいて正親(おおぎ)東電常務 =県庁第2応接室で	65	
新聞記事-7	昭和49年4月18日	朝日新聞	大詰め 柏崎原発 「月末決着」に希望 漁業補償 知事あっせんのむ	65	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和49年4月7日	毎日新聞	敦賀原発作業員・岩佐さん "放射線被ばく"で今週訴訟 学者グループ発表 「裏付け資料を入手」 「シロを確信」 原電側 労相、立入り検査強化を示唆 沓脱氏(共) 原発下請け作業員の安全策追及	66	
新聞記事-7	昭和49年4月7日	朝日新聞	鼓動 原子力の環境安全 疑問多い廃棄物処理 安全研究に目立つ遅れ 再処理工場建設中 メドたたない計画 厳しい米国の基準 場当たり行政非難 放射性廃棄物の推定発生量 再処理工場の心臓部である分離工程。仕上げ工事が急ピッチで進んでいる(茨城県東海村の動燃再処理工場で)	67	
新聞記事-7	昭和49年4月8日	読売新聞	紛失の放射性物質 容器だけ発見 中身は大捜索もむなし	68	
新聞記事-7	昭和49年4月9日	読売新聞	拾わないか-再確認 柏崎 紛失放射性物質で小中高校生に	68	
新聞記事-7	昭和49年4月9日	新潟日報	住民無視の県と市 セシウム紛失事件 社党が現地調査 原発反対組織が市長に抗議 小林柏崎市長から事情を聞く社党県本部放射性物質紛失事故調査団の一行	68	
新聞記事-7	昭和49年4月11日	新潟日報	「放射能調査やめよ」 セシウム紛失事件 原発反対派、県に抗議 捜査は難航 残り一個のセシウム ゴミ捨て場をひっくり返しガイガーカウンターで捜索する県職員	69	
新聞記事-7	昭和49年4月12日	新潟日報	柏崎原発 電調審上程急ぐ 「建設地点」を明示 東電 残るは漁業補償問題 56年春の運転目ざす "原発の安全"で応酬 衆院本会議 阿部助氏と森山長官 上空から見た柏崎原発予定地。この海に温排水が吐き出されるため漁業補償交渉が続けられている	69	
新聞記事-7	昭和49年4月13日	朝日新聞	柏崎原発 月末から準備工事	69	
新聞記事-7	昭和49年4月15日	サンケイ新聞	田中首相記者会見で語る "原発"は積極的に推進 上越新幹線は予定通り	70	
新聞記事-7	昭和49年4月15日	読売新聞	新潟県知事 選挙の焦点・争点 ① 柏崎原発 安全性で論議沸騰 私のビジョン 浦沢与三郎候補(共産) 松沢俊昭候補(社会) 君健男候補(自民) 原発反対を知事に陳情する地元民＝先月十八日県庁	70	
新聞記事-7	昭和49年4月16日	朝日新聞	原電に賠償求める 4500万円 "被ばく"の岩佐さん	71	
新聞記事-7	昭和49年4月16日	毎日新聞	大詰めで難航 原発建設の漁業補償交渉	71	
新聞記事-7	昭和49年4月17日	新潟日報	今夜にも仮調印 柏崎・出雲崎漁業補償 柏崎原発	71	
新聞記事-7	昭和49年4月16日	毎日新聞	エネルギー危機と対策 オルレアリー米原子力委部長に聞く 急速に原子力時代へ ゴミ燃焼熱も活用できる 「いまは原子力時代の人口」と語るオルレアリー氏	72	
新聞記事-7	昭和49年4月19日	サンケイ新聞	原発補償仮調印 "ヤマ場"は公聴会 反対運動が激化しそう 柏崎原発漁業補償の仮調印	72	
新聞記事-7	昭和49年4月19日	毎日新聞	学芸 12日間でちらりと見てきた 中国の原子力開発 向坊隆 広州、上海、北京の三ヵ所まわる 電力用の開発は行われていない 網の目のよ うな北京市の防空壕 資源枯渇で耐乏生活は恒久的に トインビー氏 北京重型電気●を見学する向坊教授(前列左から三人目)	73	変換不可有り
新聞記事-7	昭和49年4月19日	読売新聞	柏崎原発の漁業補償 配分めぐり新段階 40億余円の高額で妥結したが 両漁協に「委員会」 安全性が論争の中心に 巨知事(左)のあっせんで仮調印する漁協側	73	
新聞記事-7	昭和49年4月21日	毎日新聞	敦賀原発の被ばくで調査委 科学技術庁	74	
新聞記事-7	昭和49年4月22日	サンケイ新聞	"原発"で補償要求 寺泊漁協 反対派が"団結小屋"工事	74	
新聞記事-7	昭和49年4月22日	朝日新聞	団結小屋建設始める 原発反対派 柏崎の用地内に 旧荒浜村有地の入会権を主張する団結小屋づくりがはじまった＝原発予定地内 で	74	
新聞記事-7	昭和49年4月19日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (1) 白羽の矢 立地条件びたり 自衛隊誘致の肩代わり? 広い砂丘活用 反対運動始まる 住民は寝耳に水 "混乱"を巻き起こしながら原発計画は進む＝東京電力柏崎刈羽地点原子力発電 所建設予定地	75	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和49年4月20日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (2) 最大級への挑戦 福島第一の2倍 出力は計800万キロワット 一社合計の四倍 技術習得に全力 冷却に大量の水 完成すれば、不毛の砂丘地が発電コンビナートとかわる(柏崎原発完成予想図)	75	
新聞記事-7	昭和49年4月21日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (3) 誘致論議 ㊤ 過疎化を救う道? 村議が住民に"腕輪説法" 市が誘致決める 反論と巻き返し 誘致決定に踏み切った市は庁舎内に原子力コーナーを設けた=柏崎市役所正面 ホールで	75	
新聞記事-7	昭和49年4月22日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (4) 誘致論議 ㊦ 不安強まる住民 怒号のなかで誘致決議 "バラ色の夢"展開 償却資産税に魅力 記念公園も計画 どっさり入る税金で、モダンな庁舎へと夢はふくらむ=刈羽・刈羽村役場で	75	
新聞記事-7	昭和49年4月24日	朝日新聞	動きだした柏崎原発 電調審を前に (5) 先発部隊 住民説得に苦勞 理解求め夜討ち朝駆け 早速、地元PRへ 過労で所長倒れる こわかった初団交 「札束で顔をたたくのは汚い」 大野代理(右手前)は苦悩した=48年8月30日、 東電準備事務所で	76	
新聞記事-7	昭和49年4月24日	新潟日報	二号機が起工 中電浜岡原発	76	
新聞記事-7	昭和49年4月25日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (6) 地元工作 "カネ"で反感買う 村や小学校にも寄付金 工作のポイント 酒食でもてなし 村民の名覚える 福島第一には視察団が続々=福島県双葉郡大熊町の東電福島原発PR館で	76	
新聞記事-7	昭和49年4月26日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (7) 丸がかえ 視察に住民招待 後援会旅行に便乗組も 理解求めるため 村役場を窓口 社員が感情調査 東電の準備工作進展とともに反対運動も強まった=3月24日の原発阻止集会	77	
新聞記事-7	昭和49年4月27日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (8) 闘う住民 若者たちが主力 因習・保守色を突き破る 市民会議が発足 知事に詰め寄る 日々広がる不安 「ワシたちの生活はワシたちの手で……」=3月24日の現地集会で	77	
新聞記事-7	昭和49年4月28日	新潟日報	危険なく捜索休止 県側 セシウム紛失で陳謝 県会公安厚生委	77	
新聞記事-7	昭和49年4月28日	新潟日報	紛失セシウムの現地捜索 県 打ち切りを宣言 「危険性はない」と判断 今後は"出る"を待つのみ 住民にいぜん不安 競技場トラックの障害池でたまった水をシャベルでかい出し、セシウムを捜す県 職員(10日)	78	
新聞記事-7	昭和49年4月28日	読売新聞	福島第二原発許可を答申 「放射能心配ない」 地元不安に異例の"回答" 原子力委 原子力委"回答"要旨 地元は法廷闘争へ	78	
新聞記事-7	昭和49年4月28日	毎日新聞	福島第二原発、設置を 原子力委 「安全は確保」と答申	79	
新聞記事-7	昭和49年4月28日	毎日新聞	漁業補償で正式協定 柏崎原発 「過去の運動生かして建設あくまで阻止」 守る会連合 原発建設に伴う漁業補償協定の調印(左側が柏崎・出雲崎漁協組合長、手前亘知 事、右が正親東電常務)	79	
新聞記事-7	昭和49年4月28日	読売新聞	漁業補償本調印 柏崎原発建設、正式始動へ 半年ぶりに"握手" 補償金 月末から支払い開始 東電計画 用地は426万平方メートル 許可おりしだい建設 放射性物質の管理規定作る 県、議会で答弁 亘知事から協定書を受けとる山口藤太郎漁連会長	80	
新聞記事-7	昭和49年4月28日	新潟日報	柏崎原発 東電、付帯工事へ 漁業補償で正式調印 公聴会開かれると思う 東電の正親常務語る 【協定書要旨】 【覚書要旨】 原発漁業補償対象海面図 「ありがとうございました」と亘知事や両漁協代表に頭を下げる正親見一東電常 務(県庁第二委員会室で)	81	
新聞記事-7	昭和49年4月30日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (9) 広がる戦線 頼りは住民自身 あらゆる手段で"抵抗" 用地を次々買収 ふるさどが荒廃? 激化する反対運動 鉄塔は反対住民にとって"建設のシンボル"ときらわれた	81	
新聞記事-7	昭和49年5月1日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (10) 新しい闘い 「里道権」を前面に 住民に芽生える権利意識 反対住民に勝利感 法廷闘争は必至? 崩れた漁民共闘 反対運動は「里道」という権利闘争へ発展した	82	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和49年5月3日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (11) 分裂 地区会も二つに 脱退した賛成派が結束 しこり残る村長選 進出始めた反対派 代議員選出も混乱 建設計画が進むと、農村地区は騒然となった=47年11月5日、刈羽村で	82	
新聞記事-7	昭和49年5月4日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (12) 広がる波紋 長びく地区紛争 子どもまでいがみ合う 和解工作も不調 街灯寄付でもめる 「札束でなぐる」 「分裂の責任はだれがとる」 住民たちは近藤村長ら村当局者(左側)に迫った=2月7日	82	
新聞記事-7	昭和49年5月2日	サンケイ新聞	主張 原子力委に求めるもの	83	
新聞記事-7	昭和49年5月4日	新潟日報	団結小屋骨組み完成 柏崎 原発反対の住民ら 荒浜海岸の団結小屋上棟式	83	
新聞記事-7	昭和49年5月5日	-	動きだす柏崎原発 電調審を前に (13) 悩む農民 共同作業は分裂 親子・夫婦も別居の悲劇 役員報酬はゼロ 地区財政も困窮 先行きが心配 一緒に働けるのは苗代予防と水かけだけ=刈羽村刈羽地区で	84	
新聞記事-7	昭和49年5月7日	-	動きだす柏崎原発 電調審を前に (14) 長かった道のり 名と実の攻防戦 未知の分野に戸惑い 提示額に巨額の差 45億は政治算定額 自民党からも圧力 「世話しがいがあった」任期切れを控えた亘知事は心底から笑った=4月27日、 調印式後に	84	
新聞記事-7	昭和49年5月8日	-	動きだす柏崎原発 電調審を前に (15) 売られた海 1人当たり1000万 進退をかけた老組合長 腹の探り合い5年 思想抜き闘争 まだ残る不安材料 「賛成」の拳手は、長かった交渉のあっけない幕切れだった=4月27日、柏崎漁協 組総会で	84	
新聞記事-7	昭和49年5月9日	-	動きだす柏崎原発 電調審を前に (16) 悩む漁民 将来を暗中模索 国策に強いられた転機 魚は売れるのか 希望を託す人も 目立つ新造船 零細漁民にとって原発不安はつきまとう=出雲崎漁港で	84	
新聞記事-7	昭和49年5月7日	朝日新聞	地下式原発を推進 岩盤に炉を内蔵 通産省 立地難打開図る 環境保全、多目的利用にも道	85	
新聞記事-7	昭和49年5月8日	新潟日報	住民と関電 真っ向から対立 多奈川訴訟初の口頭弁論 苦しみ訴える原告 公害対策は万全と建設側 【大阪】第一回口頭弁論が開かれた関電多奈川発電所訴訟、左側は原告団、右側は関電側(大阪地裁で)	85	
新聞記事-7	昭和49年5月10日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (17) セシウム事件 公表は一週間後 秘密主義と批判あびる 市長は複雑な表情 厳しかった追及 沈黙を守った東電 「原発からも放射能が出る」 小林市長は仏頂面をつづけた=4月8日柏崎市役所で	86	
新聞記事-7	昭和49年5月11日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (18) 渦巻く思惑 「もうけ」に照準 水田にガソリンスタンド 先見の明に評判 積極的な商議所 不安がる零細商店 "先取り"とウワサの高いガソリンスタンド、ドライブインも=刈羽村で	86	
新聞記事-7	昭和49年5月12日	朝日新聞	動きだす柏崎原発 電調審を前に (19) 親亀子亀 米国依存の技術 底浅い「安全の確率」に不信 まだ続く外国留学 貧弱な原子力予算 将来の道なお曲折 不安をよそに原発建設は進む (中央の円筒部分が原子炉圧力容器)=福島県双葉郡大熊町の東電原子力発電所	86	
新聞記事-7	昭和49年5月11日	読売新聞	貝や海草の分布変わった 「原発温排水」で初の調査 美浜1、2号炉海域 魚の回遊路変わる恐れ 制御棒ポンプ異常 福島原発1号機、運転停止	87	
新聞記事-7	昭和49年5月14日	新潟日報	柏崎原発 電調審へ動き活発 委員に却下を要求 反対派 連絡懇を結成PR 推進派 電調審上程遅れそう 原発建設を急ぐ東電の行方には、まだ多くの難問がある。反対住民たちは「買収ずみ用地でも入会権はある」と用地内でタキ木拾いをした(3月24日)	88	
新聞記事-7	昭和49年5月14日	読売新聞	素手で放射能作業 少年五人、被ばく症状 ずさん会社手入れ 元現場責任者逮捕 各種検査の日本非破壊 淵定昭 日本非破壊検査会社 野放し監視体制 ショックの科技厅 本社、管理の手落ち認める 少年5人が雇われていた日本非破壊検査株式会社水島出張所	89	
新聞記事-7	昭和49年5月16日	新潟日報	47年、市が「確約書」 柏崎原発に市有地売却 反対住民が抗議 市有地売却の「確約書」の存在が明らかにされ、原発反対住民から強い抗議が出された交渉(左は小林市長)	90	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-7	昭和49年5月21日	新潟日報	電調審 開催は来月中、下旬 柏崎原発計画も上程か	90	
新聞記事-7	昭和49年5月22日	朝日新聞	巻原発計画に抗議書 反対会議が方針 巻町長にも申し入れ	91	
新聞記事-7	昭和49年5月22日	読売新聞	反対運動が再熱 巻原発 学者招き講演会 近く東北電力に抗議書 反対運動も再熱、新段階を迎えた巻原発建設予定地	91	
新聞記事-7	昭和49年5月23日	朝日新聞	女川など原発建設を促進 新料金、なるべく長く維持 東北電力社長語る	92	
新聞記事-7	昭和49年5月23日	新潟日報	「電発二法に反対」 芳川柏崎市議が意見陳述 衆院大蔵委 衆院大蔵委員会で原発反対の立場から意見を述べる芳川広一参考人	92	
新聞記事-7	昭和49年5月25日	新潟日報	ウラン濃縮体制の整備へ 電力業界が新会社	92	
新聞記事-7	昭和49年5月24日	朝日新聞	原発さらに増強 通産省が方針 60年度7千万キロ・ワットに 廃棄物処理 九電力に義務づけ	93	
新聞記事-7	昭和49年5月25日	読売新聞	核燃料の濃縮、再処理 年内に新会社設立へ 電力9社と原発	93	
新聞記事-7	昭和49年5月25日	毎日新聞	51年操業へまっしぐら 東新潟火電建設にみる "科学の力"まざまざ ならかな砂丘、面影なし 建設工事が急ピッチに進む	94	
新聞記事-7	昭和49年5月25日	朝日新聞	異例の厳しさで規制 東電の火力発電所増設 千葉県が近く提示	94	
新聞記事-7	昭和49年5月25日	サンケイ新聞	新エネルギーの一番手 原子力発電 本格時代へ 安全性が将来占う 国民的理解へ努力重ねよ 言葉の手引き モニタリングポスト 温排水 使用済み燃料 わが国の原子力発電所 世界各国の原子力発電 わが国の発電設備の推移 私はこう考える 地元への"利益還元" "安全"責任持って 科学技術庁長官 森山欽司 "平和利用を最優先に" まず既定計画実行 原子力委委員 稲葉秀三	95	
新聞記事-7	昭和49年5月29日	読売新聞	火電反対派、逆手とる 聖籠村公害阻止連絡会議 県有地で闘争資金づくり 借用18アールに田植え 虚つかれた県?現地調査 農業を守り火電反対闘争の資金づくりに-と県有地で田植えをする公害阻止連絡 会議のメンバーたち	96	
新聞記事-7	昭和49年5月30日	新潟日報	安全の見解、国に従う 柏崎市会 原発委が六項目で協議 今井助役を取り囲む反対派	97	
新聞記事-7	昭和49年5月31日	読売新聞	「巻原発、年内に調査」 若林東北電力社長が記者会見で語る	97	
新聞記事-7	昭和49年5月31日	毎日新聞	大詰めの"攻防合戦" 柏崎の原発建設めぐり 市側と反対派で 「なぜ市民代表と語合いできぬ」と今井助役(中央)に激しく抗議する原発反対派	97	
新聞記事-7	昭和49年5月31日	読売新聞	柏崎原発反対派、市長室を占拠 「会う約束だ」と400人 市長は「急用出来た」と上京 市長室を占拠した原発反対派の住民(中央ネクタイ姿は今井助役)	98	
新聞記事-7	昭和49年6月4日	サンケイ新聞	東電の立看板焼く 柏崎原発 反対運動エスカレート 団結小屋前で立て看板をもやした残がい	98	
新聞記事-7	昭和49年6月4日	サンケイ新聞	原子力 公開原則も形がい化 刑法改正案、学者らが批判	99	
新聞記事-7	昭和49年6月8日	読売新聞	文化 問い直せ 原子力発電への信仰 危険性まったく未解決 久米三四郎 住民の強い反対で計画行き悩む 経済成長の必要性だから計画 安全置き去り緊急炉心冷却装置 死の灰やプルトニウムの処理は 地震や温排水など問題山積み	99	
新聞記事-7	昭和49年6月8日	朝日新聞	原発新増設で揺れる地元 行政訴訟さらに続出の可能性 運びこまれた使用済み燃料がまず納められる水そう=茨城県東海村の動・燃再 処理工場で 再処理工場に苦しむ 専用港建設めぐり紛糾 茨城県日立・東海 凍結状態の造成工事 温排水問題で漁民反対 宮城県女川 賛否両派が住民運動 漁業補償はすでに調印済み 新潟県柏崎・刈羽 事故に備えて特訓中 クラゲの来襲や地震を想定 福島県大熊 原子力発電所一覧	100	
新聞記事-8	昭和49年6月9日	読売新聞	日本非破壊がイリジウム置き忘れ 九州石油 被ばくか、六人発病 出張所長を送検	1	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年6月10日	毎日新聞	日本非破壊検査 イリジウム紛失 七人、被ばく症状 九州石油での事故 二年も隠す 県警、傷害容疑で捜査へ 下請けまかせ禁止指導 中澤幸一科学技術庁放射線安全課長の話 業務上過失で追及 星の鉄次郎 警察庁 公害課長の話 放射線被ばくでたかれたとみられる被害者の手のひら 紛失イリジウムがいったん納められたとみられる九石第三計器室の控室ロッカー	1	
新聞記事-8	昭和49年6月11日	新潟日報	紛失2年 イリジウム発見 「日本非破壊検査」またズサンさ暴露 七人被ばく、手に炎症 九州石油 大分 社員ロッカーに放置 早速精密検査を 中山総一郎同製油所長の話 まさか職場に! 被ばく者 曲がらぬ手に怒り ただれて指先が曲がった手。7人が皮膚炎症を起こした イリジウムが発見された計器室のロッカー(下段左から三番目にあった) 発見されたイリジウム192の線源 同位元素使わぬ 日本非破壊検査会社 技術庁に届け出る	2	
新聞記事-8	昭和49年6月13日	朝日新聞	社説 懸念の残る放射能監視体制	3	
新聞記事-8	昭和49年6月18日	新潟日報	柏崎原発に反対 科学者会議新潟支部が決議	3	
新聞記事-8	昭和49年6月18日	新潟日報	三富柏崎市議 公開質問状 原発反対大洲を守る会	3	
新聞記事-8	昭和49年6月18日	毎日新聞	米の原子力開発援助 イスラエルにも キ長官	4	
新聞記事-8	昭和49年6月19日	毎日新聞	米、イスラエルにも核供与 共同声明 燃料・原子炉売る 長期の安全保障も約束 なお不安残す イスラエル 抜け穴封じを検討 核平和協定の保障措置 キ長官	4	
新聞記事-8	昭和49年6月20日	新潟日報	柏崎原発推進に強い姿勢 君知事、反対派と話し合い 反対は一部の人々だ 亘前知事の"約束" 「とらわれる考えない」 県庁で… 里道で市長を追及 エキサイト もみ合う場面も 柏崎市役所で… 角海浜原発に反対を 反対派の代表 巻町長に申し入れ 激しい追及とバ声に激高して住民とやり合う小林柏崎市長	5	
新聞記事-8	昭和49年6月20日	朝日新聞	柏崎原発の1号機建設 新潟県が同意書提出	5	
新聞記事-8	昭和49年6月20日	朝日新聞	反対住民 怒り爆発 柏崎原発建設に知事が同意意見書 市長かん詰め、追及 生活道路問題などもむ 主張取り合われず 知事にも交渉 「反対している住民をどうしてくれる」。小林市長に詰めよる反対派住民 「参院選」と肩を並べた「原発反対」の垂れ幕	6	
新聞記事-8	昭和49年6月22日	新潟日報	玄海原発 核燃料運び込む 抗議の労組員らを排除	6	
新聞記事-8	昭和49年6月22日	新潟日報	空からこんにちは 原発不安と漁業と 三島 出雲崎町	7	
新聞記事-8	昭和49年6月23日	読売新聞	被ばく東大助教授 汚染の服で旅行 見学先で検出 研究室を閉鎖し調査 健康障害はない さらに精密検査 科技厅、東大の厳重処分も 防護服にすっぽり包まれ放医研に収容される末岡助教授	8	
新聞記事-8	昭和49年6月26日	新潟日報	被ばく少年近く提訴 日工検は二千万円賠償を	9	
新聞記事-8	昭和49年6月26日	読売新聞	原発6,000万キロワットに全力 エネルギー調査会結論 安全基準作りを急ぐ ウラン60年までに自給 準備会長語る 再処理工場も建設	9	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年6月26日	新潟日報	海面埋め立て認可 豊前火力発電 二、三日中にも着工 反対派は実力阻止へ	9	
新聞記事-8	昭和49年6月27日	毎日新聞	被ばく少年提訴へ 日工検に2千万円請求 非破壊検査	10	
新聞記事-8	昭和49年6月28日	新潟日報	「信濃川の取水に反対」 柏崎原発の一次冷却水 小千谷市長が表明	10	
新聞記事-8	昭和49年6月29日	新潟日報	学生六人が被ばく 関西電力美浜原発 定期検査のバイト中 報告は聞いていない	10	
新聞記事-8	昭和49年6月29日	朝日新聞	ラジウムが紛失 治療中のカプセル二本 国立高崎病院 紛失したラジウムカプセルと同じ大きさの模擬線源	10	
新聞記事-8	昭和49年6月29日	サンケイ	原子炉許可を取り消せ 福島第二原発 住民が異議申立て	11	
新聞記事-8	昭和49年6月29日	新潟日報	原発に反対しハッピーを返上 川内市の消防団支部	11	
新聞記事-8	昭和49年6月30日	朝日新聞	川内原発建設 市議会で強行採択 賛否両派 2000人周辺で衝突	11	
新聞記事-8	昭和49年6月30日	毎日新聞	発電用の原子炉 米もイランに提供 仏に対抗、露骨な援助競争	11	
新聞記事-8	昭和49年6月30日	朝日新聞	放射線被ばく 事故続発 放医研で研究員 東北大でも六人判明 科技厅 管理徹底を警告 安全総点検をやり直せ 森山長官が通達 雨水もれが原因か 東北大の六人 約五分間浴びる 放射線障害心配ない 放射線事故のあった第二実験室の内部	12	
新聞記事-8	昭和49年7月3日	朝日新聞	ずさんな準備が原因 科技厅も指摘 放医研の被ばく事故 原子力法令 大幅見直し 事故続発で科技厅方針	13	
新聞記事-8	昭和49年7月5日	サンケイ新聞	柏崎、玄海原発を認可 電力緩和へ 火力など20ヵ所も 電調審 発電所の新規認可地点	13	
新聞記事-8	昭和49年7月5日	新潟日報	"隠密作戦"の電撃電調審 日程、関係者も知らぬ 反対派抗議団 警察官と小競り合い 住民を無視、強行すれば 断固、実力で阻止 反対派方針 安全確保に万全を 小林柏崎市長 東電に注文つける 経済企画庁前に押しかけた反対派住民	14	
新聞記事-8	昭和49年7月5日	新潟日報	電調審 柏崎原発計画認める 56年運転めざす 東電 安全確保に強い要望も 電調審までの経過 早ければ九-十月 公聴会めぐり曲折予想 一号炉は青山サイト 卑劣なやり方に怒り 芳川広一原発反対守る会連合・原発反対同盟代表の話 今後とも地元の理解求める 東京電力正親見一常務取締役の話 「原発は必要」と首相 柏崎の原子力発電所などの設置をめぐって開かれた電源開発調整審議会 柏崎原発配置図 "スピード環境審査" 通産省 議論呼んだ「温排水」	15	
新聞記事-8	昭和49年7月6日	毎日新聞	「地下発電所」を開発 通産省 原発推進で基本策 電力各社が今年度中に建設を計画している原子力発電所	16	
新聞記事-8	昭和49年7月6日	朝日新聞	「公聴会は望まぬ」 柏崎原発で君知事発言	16	
新聞記事-8	昭和49年7月6日	毎日新聞	潮流 電源開発に逃げ腰の経企庁 参院選のスキに… 抜打ち審議会	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年7月9日	新潟日報	動き出す核燃料再処理工場 燃えカスを再生 原発より多い放出放射能 必要な核燃サイクル 医学的に強い不安 三年後 原発増設で満杯に 深刻な立地難へ 動燃事業団の再処理工場全景 使用済み核燃料再処理のしくみ	17	
新聞記事-8	昭和49年7月9日	新潟日報	原発反対運動の拠点に 荒浜海岸に団結小屋 市有地売却を阻止へ 入会権を行使 無料浜茶屋も建設 嶽の尻海岸で始まった"原発反対浜茶屋"づくり	18	
新聞記事-8	昭和49年7月12日	朝日新聞	国産の蒸気発生重水炉 英、新原発に採用 米国製軽水炉やめる	18	
新聞記事-8	昭和49年7月14日	読売新聞	原発で6千万キロ・ワット 60年目標近く答申 国内産炭は2千万トン 原子力行政機構再編も必要 原子力懇が素案	19	
新聞記事-8	昭和49年7月15日	朝日新聞	工事急ピッチ 遅れ取り戻す 聖籠の東新潟火力発電所 整地ほぼ終わる 二号へ反対運動の兆し 掘削が進む冷却水の取水口工事	19	
新聞記事-8	昭和49年7月18日	読売新聞	美浜原発また事故 欠陥器、放射能漏れ 四年で五度も	19	
新聞記事-8	昭和49年7月18日	読売新聞	放射性物質を"ゴミ扱い" 庭にかん埋め、ポイ! 汚染注射器など五年間も 秋田の病院 廃棄物 県の監視もお粗末 汚染された注射器などがゴミ同然に捨てられていたドラムカン	20	
新聞記事-8	昭和49年7月18日	読売新聞	"公聴会は希望せず" 県会 原発で知事が正式見解	20	
新聞記事-8	昭和49年7月19日	新潟日報	柏崎原発の地盤調査で 知事、資料公開を約束 連合委 連合委員会は傍聴席からのヤジなどでしばしば審議が中断して、議員が委員長席に詰め寄る場面もあった	21	
新聞記事-8	昭和49年7月19日	新潟日報	"原発県会"大荒れ 柏崎の反対派住民 議場にたれ幕"占拠" 知事答弁に鋭いヤジ 知事と住民 対話すれ違い 住民や組合員が議場を"占拠"、「座り心地がいいなァ」と軽口も出る。世話役に忙しい社会党議員とブ然とした自民党議員が対象的だった(午後四時半ころ) 軟禁状態からとかれたあと、柏崎原発反対の地元住民と話し合う君知事(左)	21	
新聞記事-8	昭和49年7月19日	読売新聞	福島第一原発二号炉 営業運転を開始 故障続きで予定より一年遅れて 美浜原発には嚴重措置 放射能漏れ通産省調査 蒸気発生器交換も	22	
新聞記事-8	昭和49年7月20日	新潟日報	"占拠"問題で県会空転 責任の所在で対立 各派交渉会、夜まで続く 不測の出来事だった 外山県議会議長の話 県議会混乱メモ あいまいな管理者 秩序維持の見解統一を はち巻き姿も含めて県会議場を"占拠"した原発反対住民や支援団体の人たち(十八日夕方)	22	
新聞記事-8	昭和49年7月20日	読売新聞	危険な原発拡散 日本を軸に世界市民会議を ラルフ・ネーダー氏が提唱 【ワシントン十七日=高浜特派員】 隠されてきた危険性 廃棄物5万年有害 米は10年ごと大事故 代替エネルギーはある 広島市長、会談望む 本社との単独インタビューで「核の恐怖」を熱っぽく語るネーダー氏(ワシントンの同氏事務所=AP) 調査会中間報告 原発できるだけ拡大 60年度6千万キロワットメド	23	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年7月23日	新潟日報	柏崎原発 荒浜砂丘から <1> 「今後も慎重主義で」 かみしめる4年8ヵ月の忍耐 東電の表情 待たされるつらさ うまかった冷酒 "裏街道"を抜けて 柏崎原発立地図 荒浜砂丘の一角にそびえる気象観測塔。電調審を通過して、東電も、「やっとここまで来たなあ」	24	
新聞記事-8	昭和49年7月24日	新潟日報	柏崎原発 荒浜砂丘から <2> 国の犠牲こりごり 素朴な疑問から「守る会」 赤田北方 「権力」まざまざと 故郷売った角さん 安全なら東京に 「危険な置き土産」 「オラたちの声のでっかいの書かないで」-飾らない人たちである。中央が石黒会長	24	
新聞記事-8	昭和49年7月25日	新潟日報	柏崎原発 荒浜砂丘から <3> 償いの「農村整備」 部落二分のキズは残る 福祉型発電 一号炉位置変更 20億円の大事業 消えないシコリ 拡幅中の国道116号線。このあたりから向こうに見える荒浜砂丘まで、水田を横切って進入路が建設される	25	
新聞記事-8	昭和49年7月26日	新潟日報	柏崎原発 荒浜砂丘から <4> 農作業も別々に いやだが仕方がない 分裂定着 それぞれ機械購入 文書配布も二通り カギ握る近藤村長 原発がたんぼの布を運んできた そんなことを感じてしまう目印である。分裂が目に見えるのは、これだけだが、根は深い	25	
新聞記事-8	昭和49年7月27日	新潟日報	柏崎原発 荒浜砂丘から <5> "安全第一"を前面に 「公聴会へ向け理論武装」 推進する側 統一地方選がヤマ 立ち入り検査必要 テンポが遅れても 一号炉建設が予定されている柏崎市荒浜砂丘の一角。ここにも反対派の団結小屋が計画されている	25	
新聞記事-8	昭和49年7月28日	新潟日報	柏崎原発 荒浜砂丘から <6> 中立、聖域性を強調 タブー視に不安抱く子ども そして学校は・・・ 子供をダシに使う "飛び火"を否定 取組む教師も 原発賛成、反対で児童の中にも対立が?校庭で遊んでいる子供たちの姿にはそうした影はみじんもない-刈羽小(左)と刈羽中	25	
新聞記事-8	昭和49年7月29日	新潟日報	柏崎原発 荒浜砂丘から <7> 住み良い浜、守ろう 青年の音頭で大きな輪 原発盆踊り 赤い炎とやぐら 原発は戦争以上 「もったいない」 老人は小さくゆるやかに、若者は大きく早く、荒浜甚句を踊る	25	
新聞記事-8	昭和49年7月26日	読売新聞	60年度のエネルギー政策 調査会部会が中間報告 原子力利用に力 石油輸入5、6億キロ・リットル予想 「脱石油・脱海外依存」めざせ 「中間とりまとめ」の概要 一次エネルギーの供給可能量試算 【エネルギー政策の前提と課題】 【各一次エネルギーの評価とその供給可能量試算】 【安定供給確保のための総合エネルギー政策の推進】	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年7月27日	毎日新聞	原発の将来に暗影 核燃料の再処理費 原電、新たに盛り込み 東電との料金値上げで ブームでさらに急上昇も 白沢富一郎社長	26	
新聞記事-8	昭和49年7月30日	新潟日報	東北電力 電源開発で新体制 新潟に火力、原発の専従	27	
新聞記事-8	昭和49年8月2日	新潟日報	29年目の問いかけ 近づく「原爆の日」 <4> 新たに原発問題も 多発する放射能汚染事故 "核時代"を考える 高まる住民の不安 安全第一の行政を 玄海原子力発電所へ核燃料輸送の途中もトラックの放射能漏れが嚴重に調べられる(福岡市の日通福岡自動車事業所で6月21日写す)	27	
新聞記事-8	昭和49年8月5日	サンケイ新聞	原子力発電所は地下埋設型に 立地難解消へ前進 来年度予算に研究開発費 通産省、具体化へ	28	
新聞記事-8	昭和49年8月8日	新潟日報	柏崎原発1号炉(予定地)真下に断層 新潟大工学部 松野教授が判定 東電側は「確認せず」 「本格的調査を」と反対住民 この地下で断層が発見されたという、柏崎原発の一号炉予定地、青山農場跡地の試掘坑入り口	29	
新聞記事-8	昭和49年8月9日	朝日新聞	現地ルポ '74 ① 原子力開発 出かせぎはUターン 魅力あるが不安も重い 出かせぎも帰ってきて、地元住民二千人が働く東電福島第一原発建設現場=福島県双葉町で 弁当持ちで働ける 人口もふえてきた 夜になると反対へ	29	
新聞記事-8	昭和49年8月11日	新潟日報	断層の調査を約束 原発予定地の地盤 「守る会」代表に 刈羽村村長 原発用地付近にあるとみられる断層を村独自で追跡調査することを約束した刈羽村と守る会の話し合い PR館建設など東電が回答	30	
新聞記事-8	昭和49年8月13日	新潟日報	またイリジウム紛失 美浜原発 建設現場の検査用	30	
新聞記事-8	昭和49年8月13日	新潟日報	再燃した原子力ブーム 前途にはイバラの道 住民の激しい反発 やっかいな燃料再処理 三法背景に積極的推進 世界三位の発電王国に バラバラな規格と型式 ウラン燃料確保も問題 ウラン濃縮 米国に依存 東京電力の福島第一原子力発電所	31	
新聞記事-8	昭和49年8月14日	サンケイ新聞	イリジウムで恐かつ 補償1千万よこせ 盗み出して"拾った" 3人組逮捕 美浜原発 李龍雄 益田博之 光山幸寛 李らが関電美浜原子力発電所から盗み出したイリジウム192入りの鉛の容器=大阪・南署で	32	
新聞記事-8	昭和49年8月16日	サンケイ新聞	今日のレポート 林建彦 原発の安全性 PR熱まだまだ弱い政府 産業界むしろ先行 住民と板ばさみの自治体 原発が日常的発電に 足りぬ正確なデータ 学べアメリカ方式 原子力委強化せよ 原子力発電所全国立地図	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年8月13日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <1> 仕組みられた"形式" 討論ぬき、強い不満残す ごまかし…福島 推進するテコに 住民本位へ闘い 際だった成果なし 疑問とく公聴会を メモ "福島公聴会" 福島市で開かれた初の原発公聴会の激しい抗議行動	34	
新聞記事-8	昭和49年8月14日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <2> 反対派の主張知る 幅きかせたメリット論 やってよかった 福島 中身薄い反対意見 意見を参考に説得 温排水で豊漁に 反対よそ目に建設 大きなブロックが投げ込まれ、防波堤が海へ延びる東電福島第二原発1号炉の現場	34	
新聞記事-8	昭和49年8月15日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <3> 住民運動に変化も 新しい組織、4県連絡会議 討論会のあと 玄海 公開討論の賛否 根の浅いアダ花? ある母親の訴え メモ "玄海公開討論会" 四県連絡会議の人たちの中には、消防団のハッピを返上したり、区長の仕事を返上したりなど、よそでは見られない反対運動を続けている川内市住民の姿もあった	34	
新聞記事-8	昭和49年8月16日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <4> "素直な人"を説得 「理解力に乏しい反対派」 支持票 玄海 わからぬが不安 「反対は外部の人」 再開催に鈍い反応 完成間近い玄海1号機を中心に広がる原子力発電所敷地。左手の用地に2号機が建設される	35	
新聞記事-8	昭和49年8月17日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <5> 住民の意見反映へ 強まる"討論会"要求の動き 真の議論を… 自信のなさ示す 資料の提出迫る いい加減な行政 団結小屋のすぐ下の砂浜で開かれた原発反対海水浴県民大集会(荒浜海岸で7月28日)	35	
新聞記事-8	昭和49年8月16日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <1> 反対の怒号の中で 尾を引く「問答無用論」 届かなかった声 新戦術続々と登場 東電の工作、着々 国に追従、君県政 経企庁前では、反対住民の怒号が流れたが…	36	
新聞記事-8	昭和49年8月17日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <2> 工事へ着実な歩み 焦点は市有地払い下げ 道のり 申請遅延に憶測 結論には一年近く どうなる入会権 電力中央研究所に作られた柏崎原発防波堤関係調査スケール・モデル。安全審査にはあらゆるデータが要求される	36	
新聞記事-8	昭和49年8月18日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <3> 論議は果てしなく 世界最大の"核"密集地 集中 こわい連鎖反応 確立で割り切れぬ 美しい砂丘。ここに原発が…	37	
新聞記事-8	昭和49年8月20日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <4> 人間と機械の闘い 安全握るオペレーター 反復 "対米従属"を断つ 誤操作ありえず 費用は企業負担 原発の心臓部の模擬装置を使って訓練は続く	37	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年8月21日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <5> 苦しく厳しい訓練 "猛烈"コンピューター 担い手 ここにも試験地獄 特殊な事故も予想 誇りを持つ訓練生 訓練生とコンピューターの闘いが続く	37	
新聞記事-8	昭和49年8月18日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <6> 福島方式ではダメ まず東電側の資料公開を やるべきだ 知事発言に当惑 不安解消は必要 かみ合う議論を 東電柏崎原発1号炉が認可された電源開発調整審議会(49年7月4日経済企画庁 で)	38	
新聞記事-8	昭和49年8月19日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <7> "定着"には時間が... 厳しい批判、問題も山積 集中化 当事者 相当な決断で誕生 それなりの評価を 大きい知事の意向 原子力行政を一手になう科学技術庁。この中に原子力委員会が設置されてお り、柏崎原発の安全審査が行われる	38	
新聞記事-8	昭和49年8月20日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <8> 内容に強い不信 "新潟方式"の含み残す 知事発言は... かたくなに拒否 闘争の場になる 担当課は当面静観 「公聴会は希望しない」の答弁を繰り返した君知事=6月県会から	38	
新聞記事-8	昭和49年8月21日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <9> 金と時間をかけて 公開討論で論議尽くせ 新潟方式を... 三段階に分けて 公聴会と討論会を 情報を住民の前に メモ 反対派の団結小屋(左下)も見える柏崎原発用地	39	
新聞記事-8	昭和49年8月18日	読売新聞	プルトニウムに鍵をかける 6キロで簡単に原爆 "原発の灰"飛躍的に増加 米を驚かせた高校生 警備の死角どこにも 実用期前に対策を 核ドロポウがねらう?プルトニウム燃料開発室(動燃事業団東海事業所)	40	
新聞記事-8	昭和49年8月21日	新潟日報	さらに破砕帯などのキ裂 柏崎原発建設予定地 「東電、データ数値偽る」 反対同盟 調査書入手し追及 柏崎原発の地盤を説明する反対同盟員 柏崎原発予定地の地質断面図(海岸線に平行に切ったもの)	41	
新聞記事-8	昭和49年8月21日	朝日新聞	原発予定地は地盤軟弱 反対派、調査結果を公表 東電、数値書き換え 建設論議に新たな争点 「調査には自身ある」東電	41	
新聞記事-8	昭和49年8月22日	新潟日報	柏崎原発 公聴会をめぐって <10> 大きい行政の責務 「民主、公開」の原点に返れ 住民参加を 矛盾を明らかに 「やりたくない」 姿勢を正すべき 福島市での原発公聴会(上)と九州・唐津市での公開討論会(下)	42	
新聞記事-8	昭和49年8月22日	新潟日報	市も"安全審査"求める 柏崎原発地盤問題 「食い違い」検討約束 反対同盟も独自資料提出 "劣悪地盤" "データ書き換え"を追求する原発反対住民と(向かい側右から)小林 柏崎市長、鍋木東電所長代理、岡部同技術課長、竹田柏崎市土木建設課長	43	
新聞記事-8	昭和49年8月22日	朝日新聞	柏崎原発地盤問題 市がデータを再検討 「不審」は審査会へ 反対派との団交で約束 新局面を迎えた攻防 反対派と東電の論点 地層形成年代 地盤強度 断層破砕帯 活褶曲構造 「予定地の地盤は悪い」と市、東電側(右側)に迫る反対派住民 柏崎原発敷地内地質断面図	43	
新聞記事-8	昭和49年8月23日	新潟日報	柏崎原発 地盤に問題ない 東電 「数値書き換え」否定 ▽基礎支持力 ▽断層 ▽第四紀 安田層の形成年代	44	
新聞記事-8	昭和49年8月24日	毎日新聞	濃縮ウラン計画、乗換えへ 九電力社長会が方針 GE・エクソグループの遠心分離法に傾く 東日本の原子力発電センターとして脚光を浴びている東電の福島第一発電所 原発に国の役割重視 安全立証や環境づくりを 「今後の電力対策」で中間報告	44	
新聞記事-8	昭和49年8月23日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <6> 市街地までは5キロ 危険性指摘する専門家 接近 「まさに適地でない」 1キロ地点にも住家 自信満々の東電側 敦賀半島の入り江にある関電美浜原発。市街地から11キロ、柏崎に比べ人目に つきにくい、といわれる	45	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年8月24日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <7> 1日4千万トンが海へ 変革迫られる沿岸漁業 温排水 とれる魚にも変化 栽培漁業へ転換 近代化促す原子力 これが排水口、温排水に対する不安はつきない	45	
新聞記事-8	昭和49年8月25日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <8> 影響は未知の分野 不安におののく浜茶屋 侵食 波の向きに変化 計算ずみと東電側 「問題あれば対策」 この砂浜もいつまで。海岸侵食の不安は隠せぬ	45	
新聞記事-8	昭和49年8月27日	新潟日報	「住民の大多数が反対」 柏崎原発反対派 意見申立書を提出	46	
新聞記事-8	昭和49年8月28日	毎日新聞	「むつ」きょう臨界試験	46	
新聞記事-8	昭和49年8月28日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <9> 炉心の下は泥炭層 東電の調査では太鼓判 地盤 もめた原発県議会 まあまあの評価も 破碎帯にはふれぬ 1号機建設予定の青山サイト地下には大規模な試掘坑がある	46	
新聞記事-8	昭和49年8月29日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <10> 予定地は地盤軟弱 反対運動に新たな局面 疑念 7ヵ所に破碎帯 不安は広がる一方 市も資料を提出 「ここに断層が…」。8月20日、柏崎市民会館で行われた反対派の説明会でも東電に対する追及は理論的できびしかった。	47	
新聞記事-8	昭和49年8月30日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <11> 取水地点は未確定 漁業補償に次ぐ争点に 一次水 信濃川水系から 東電は慎重は構え 導水ルートは公道 有力視されている三国川ダム予定地	47	
新聞記事-8	昭和49年8月31日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <12> 一基の寿命は30年 やがては原子力の墓場 廃炉 両派とも強い関心 「放射能は漏れぬ」 安全掌握には疑問 巨大な廃炉が並ぶ日も…	47	
新聞記事-8	昭和49年9月1日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <13> 免れぬ"建設公害" 遺跡・自然環境・交通増 破壊 両派に隠せぬ不安 消える遺跡3ヵ所 海水浴も今年限り 道路を埋める車の列。原発の工事が始まれば…	47	
新聞記事-8	昭和49年8月29日	新潟日報	柏崎原発 地盤の安全性 <上> "事実"に矛盾続々 反対派自信 足で集めた資料 さまよう炉心位置 東電キッパリ否定 八方ふさがり打破 破碎帯七本つかむ 東電が今も業者にやらせているボーリング地質調査。試掘坑調査などと併せて 出した結論は"安全"というが、反対派はその矛盾追及に自信を示す	48	
新聞記事-8	昭和49年8月30日	新潟日報	柏崎原発 地盤の安全性 <中> 主張対立する一方 反対派東電 食違う測定値 やっとかみ合う 新しい断層はない 岩盤は軟弱なはず 褶曲は休止したか 原発反対同盟・守る会連合は、市長・東電交渉で自信満々"劣悪地盤"について追 及した。交渉はこれまでにない穏やかさだったが、問題の大きさに切迫感が…	48	
新聞記事-8	昭和49年8月31日	新潟日報	柏崎原発 地盤の安全性 <下> 資料公開で対立 反対派 "まともな論議"要求 四項目を申し入れ 正しいなら公表を 食い違いに不安 五割以上が署名 "劣悪地盤"の指摘とデータ食い違いで、新たな根本的論争の渦中にある柏崎原 発一号炉予定地の青山試掘坑一帯。安全審査までの成りゆきに波乱を含む	48	
新聞記事-8	昭和49年8月29日	読売新聞	「むつ」に原子力の火 洋上試験で臨界に 平和利用船、世界で四番目 漁民反対、前途なお多難 「むつ」の推進のしくみ 原子炉格納容器	49	
新聞記事-8	昭和49年8月29日	読売新聞	玄海原発の安全審査を申請	49	
新聞記事-8	昭和49年8月29日	新潟日報	「むつ」に原子力の火 太平洋上 臨界試験に成功 臨界試験とは 臨界試験に成功した原子力船「むつ」	49	
新聞記事-8	昭和49年8月29日	読売新聞	「むつ」成功、喜びと反発と 事業団お祭りムード "帰港を阻止"と反対派漁民 緊張の2時間19分 【「むつ」船上で乗船記者団】 「臨界実験成功」を喜ぶ開発事業団むつ事業所の職員たち	50	
新聞記事-8	昭和49年8月31日	朝日新聞	原発基地の地盤調査 東電資料の公開を 社党県本部が要求 知事、公表を約束 安全対策など話し合う 原発関係漁協組	50	
新聞記事-8	昭和49年9月1日	読売新聞	「むつ」試験計画変更へ 漁民との摩擦回避 出港、2回程度減に	51	
新聞記事-8	昭和49年9月3日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <14> 幾通りも安全装置 工学的には万全だが… 仮想 事故視きらう東電 重大事故に二通り 「人間より正確です」 見学者たちは巨大な模型にまず驚かされる	51	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年9月4日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <15> 影響残る可能性も 多すぎる未開拓の分野 微量 計算上では安全 いつどんな形で… 「踏み台」と反対側 敷地周辺に立てられた放射能測定モニタリングポスト	51	
新聞記事-8	昭和49年9月5日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <16> 処理法は未解決 技術の開発待つだけ 廃棄物 3年後にあふれる 原爆千発分の威力 「保管以外にない」 完成した使用済み燃料再処理工場	51	
新聞記事-8	昭和49年9月3日	毎日新聞	「むつ」で放射線もれ しゃへい板ずれる 出力試験中止し修理 むつ港に引揚げか 出力を二%にあげた時に警報 もれた放射線は許容量以下 反対運動、激化へ 漁民、五日に集会 革新団体も支援 「原因究明、早急に」 政府指示 遅れた連絡に不満 原子力船「むつ」の原子炉。右側が本体(ウラン燃料棒装荷前の47年7月撮影) 放射線もれをキャッチした場所付近 原子炉室(原子炉は格納容器内に入っている) 放射線もれを起こした「むつ」のしゃへい装置	52	
新聞記事-8	昭和49年9月3日	毎日新聞	「むつ」の放射線もれ 科学者たちはア然 初歩ミスの連続 事故確認もたつき半日余 計画性に欠ける 安全性感覚に疑問 試験強行の責任大 原子力船の将来に影 もうやめるべきだ 注意警報程度の事故 即時報告申入れた 前途ますます多難 大湊出港時には「阻止」を叫ぶ漁船群に取り囲まれ、今度は放射線もれ…	53	
新聞記事-8	昭和49年9月3日	毎日新聞	むつ放射線もれ 不安が現実になった 「もう帰港させぬ」 顔こわばらせる漁民 ◆青森県庁 ◆漁民 ◆むつ事業所	53	
新聞記事-8	昭和49年9月4日	毎日新聞	原子炉容器に設計ミス? 「むつ」事故で事業団発表 「しゃへいが不十分」 政府、洋上で修理を指示 政府、産業界に衝撃 原子力開発、前途多難に 事業団役員ら乗船 洋上での修理には限界 「陸奥湾に入れぬ」 漁協代表、緊急会議で決定 むつ市が海水調査 放射能調査のため母港周辺の海水などを採取するむつ市職員 放射線もれを起こした「むつ」のしゃへい装置	54	
新聞記事-8	昭和49年9月4日	読売新聞	「むつ」放射線漏れ 原子力時代への警鐘 甘くはない新技術 信頼性の確立に全力を "出港反対"の漁船にびっしり囲まれ「むつ」の前途は最初からきびしかった(8月25日)	55	
新聞記事-8	昭和49年9月4日	新潟日報	始動する海上発電計画 通産省 年内にもシステム開発委発足 まず近海の立地調査 52年度着工へ検討進める 米国のアトランチック原子力発電所完成予定図。二基の原子炉を防波堤が囲み 海底ケーブルで陸地とつなぐ	56	
新聞記事-8	昭和49年9月5日	毎日新聞	「むつ」放射線もれ 欠陥炉、そのままパス 責任問われる監督官庁 帰港反対を決議 むつ市議会	56	
新聞記事-8	昭和49年9月6日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <17> 依存度高まる一方 背景に深刻な資源問題 移行 火力減退に反比例 清潔エネルギー 世界のすう勢強調 技術者のゴム手袋に乗せられたペレット。ひとつかみの核燃料から出るエネルギーはばく大だ	57	
新聞記事-8	昭和49年9月7日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <18> 米主体に技術導入 いずれも過疎地に建設 依存 20年後の今も… GE指導で第1号 残る安全への不安 原子炉銀座。左上から円形の建屋が「JRR-2」「JRR-3」右下端の角形の建屋が「JRR-4」	57	
新聞記事-8	昭和49年9月8日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <19> 姿現さぬメーカー 東電のウラに日立・東芝 密着 いわば家族の関係 不明確な責任体制 力をもつ電力会社 大ユーザー、東電の本社原子力開発本部。技術系スタッフも大勢いる	57	
新聞記事-8	昭和49年9月10日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <20> 米に気がねの日本 着実に技術伸ばす西独 代理店 経済性のない競争 違いすぎる資金力 欠ける計画能力 压力容器の製造はGE社の設計のもとに進められる	57	
新聞記事-8	昭和49年9月6日	朝日新聞	「むつ」帰港阻止決議 青森 漁民ら4千人がデモ 「安全確保まで移動禁止」 青森自民が申し入れ 4000人が結集した「むつ」帰港反対の漁民総決起大会	58	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年9月6日	サンケイ新聞	「むつの帰港阻止」 陸奥湾の漁民が決起大会 森山長官、欠陥知っていた？ 社会党青森県本部委員長語る 共産党議員団が事情聴取 きょう、むつ事業所訪れ 救援に「いず」出港 「むつ」へ応急機材運ぶ 原子力船「むつ」の母港反対決起大会に集まった漁民	58	
新聞記事-8	昭和49年9月7日	読売新聞	「むつ」に第3者小委 放射線漏れ調査結果評価で設置へ ミスだらけだがねつ造証明できず 「分析化研」で検討委結論	59	
新聞記事-8	昭和49年9月7日	サンケイ新聞	一次しゃへいに欠陥？ 「むつ」検討委、見方強める 「むつ」原子炉のしゃへい装置	59	
新聞記事-8	昭和49年9月8日	朝日新聞	「むつ」また誤算 設計値の100倍以上 放射線漏れ 一次しゃへいに欠陥？ 到着した巡視船「いず」=手前=から修理資材を積んで「むつ」に向かうポート	60	
新聞記事-8	昭和49年9月10日	読売新聞	欠陥「むつ」 バラバラ原子力行政 水漏れ安全審査 「絶対大丈夫」は誇大広告 「むつ」の原子炉	60	
新聞記事-8	昭和49年9月10日	読売新聞	原発反対派が勝つ 川内市長選 九電計画、宙に "住民の不安大きい"	61	
新聞記事-8	昭和49年9月10日	朝日新聞	ホタテ漁民"理論武装" 講師を招き学習会 原子力問題 死活かけ鋭い質問 「むつ」帰港阻止 「むつ」実験班員だんまり 巡視船「いず」帰港	61	
新聞記事-8	昭和49年9月11日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <21> 過保護のメーカー 補償はユーザーと国 責任 日米の実力の差 「仕方がないヨ」 不信感の一因に 技術導入めざし国産メーカーの下請け	62	
新聞記事-8	昭和49年9月13日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <22> かみ合わぬ当事者 難色示す東電・メーカー 公聴会 希望しない知事 討論保障する場に 民意の反映十分に 日本初の原発公聴会は荒れ続けた	62	
新聞記事-8	昭和49年9月14日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <23> 認可前に公聴会を 住民の声の反映が必要 先駆者 双方で言い合い 形式的との意見も 米国では2回開催 「住民の意見は反映できぬ」と語る「富岡を守る会」の小野田三蔵会長	62	
新聞記事-8	昭和49年9月15日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <24> "及び腰"の自治体 理解超える高度技術 権限 名のみ安全協定 割り切れぬ地元 安全は専門家に 「原発は高度の技術でして・・・」6月定例会議会で答弁する君知事	62	
新聞記事-8	昭和49年9月11日	毎日新聞	安全審査やり直せ 「むつ」の事故 衆院委で追及 けんか腰の応酬 森山長官と自民の小宮山議員 しゃへいにクツ下も 炉心から出る中性子3分の1ぐらい減る 休憩後、小宮山議員(右)に詰め寄る森山長官(左)中央は安井委員長=衆院科学技術委で	63	
新聞記事-8	昭和49年9月11日	朝日新聞	「むつ」事故 政府責任など追及 衆院委で与野党議員 身内同士で激しい口論 「むつ」問題 科技長官と小宮山氏 「むつ」内の写真届く 原子炉室の入り口部分を調査する専門家たち=7日、乗船記者団写す 地元民参加で安全の審査を むつ市長、衆院委で要望 压力容器の上部付近か 「むつ」 放射線漏れの確認急ぐ	63	
新聞記事-8	昭和49年9月12日	朝日新聞	「むつ」審査誤りなし 内田会長答弁 問題は工事施工に 衆院特別委 「むつ」帰港延期 事業団が県に連絡 調査団はあす帰京 古くつ下も調査に一役 放射線漏れ	64	
新聞記事-8	昭和49年9月12日	新潟日報	柏崎原発断層問題 審査段階でチェック 参院で森山技術庁長官	64	
新聞記事-8	昭和49年9月12日	朝日新聞	火力反対で市長ただす 上越の生活守る会 「二年前白紙」と答弁	64	
新聞記事-8	昭和49年9月13日	朝日新聞	「むつ」近づく燃料切れ 関係者が訴え 帰航出発、17日が限度 ドックで修理、点検を 青森知事 母港以外へ回航主張	65	
新聞記事-8	昭和49年9月13日	朝日新聞	「むつ」 上部リングに欠陥 業界判断 中性子線通す鋼鉄製 「むつ」原子炉の一次しゃへい設備略図 洋上修理なら一カ月	65	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年9月14日	新潟日報	「むつ」17日までに帰港 洋上での修理困難 政府 場所きょうにも決定 専門家調査団が帰港 神戸などが候補 入港先 帰港には反対 海員組合が早期帰港を要請 「むつ」交代要員出発	66	
新聞記事-8	昭和49年9月14日	サンケイ新聞	「むつ」帰港、数日中に大詰めへ 出力試験を中断 船長判断で陸奥湾沖に 政府通達 政治判断も加味し結論 洋上修理で森山長官 事故原因の中間報告発表へ シャヘい小委開く 「むつ」西へ300キロ移動 釧路港でも"むつアレルギー" ひき船接岸で硬化	66	
新聞記事-8	昭和49年9月15日	朝日新聞	「むつ」のシャヘいリング 設計やり直し命令 運輸省科技厅 放射線漏れの原因 検討委が中間報告 中間報告の内容 入港先きょう結論 閣僚懇が持ち越す	67	
新聞記事-8	昭和49年9月15日	新潟日報	「むつ」 結局、神戸入港か 政府 今日に結論持ち越す 神戸市が入港反対を決める	67	
新聞記事-8	昭和49年9月15日	読売新聞	原発反対、中央行動へ 代表を通産省などへ派遣 「守る会」など	67	
新聞記事-8	昭和49年9月17日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <25> 住民よりもまず財政 安全置き去り皮算用 体質 変質する自治体 夢はふくらむ一方 薄れる事故の記憶 紛失したセシウム発見の協力を呼びかける立て札。が、紛失事故は忘れ去られようとしている	68	
新聞記事-8	昭和49年9月18日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <26> 闘争は広がる一方 強腰でかわす県当局 権利 市庁舎に赤旗が 実りのない団交 浜は立ち入り禁止 権利闘争の拠点、団結小屋	68	
新聞記事-8	昭和49年9月29日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <27> 対決姿勢くっきり 通産相あて異議申立書 拡大 一六〇〇人が署名 盛り上がる闘争 最終的には訴訟か 「裁判してでもがんばるぞ」-女も年寄りもハチマキを締めて	68	
新聞記事-8	昭和49年9月16日	読売新聞	"原発建設中止を" 刈羽 村長に「守る会」要求	69	
新聞記事-8	昭和49年9月19日	朝日新聞	「柏崎原発」で初の質疑 長岡市議会	69	
新聞記事-8	昭和49年9月19日	新潟日報	原発で波乱必至 きょうから柏崎市議会 二万トンの余裕はある 柏崎原発冷却取水問題 小林長岡市長が答弁	69	
新聞記事-8	昭和49年9月20日	新潟日報	火力建設再燃のウワサで 反対共闘会議を結成 「黒井を守る会」中心に 来月五日に発足	69	
新聞記事-8	昭和49年9月21日	読売新聞	「地盤調査に食い違い」 柏崎市会 原発の安全性を追及 火力発電所反対に共闘会議 上越の革新六団体	69	
新聞記事-8	昭和49年9月18日	朝日新聞	「原発資料提出させる」 資源エネルギー庁確約 守る会が強く要求	70	
新聞記事-8	昭和49年9月21日	毎日新聞	原発火付け役が"修正意見書" 「60年・6千万キロワット」計画 不信感高まり無理 稲葉秀三氏	70	
新聞記事-8	昭和49年9月16日	読売新聞	むつ市で燃料補給 神戸へ回航修理 「むつ」政府決定 むつ入港は19日朝	71	
新聞記事-8	昭和49年9月21日	朝日新聞	地盤の資料は公開 小林市長、議会で約束 柏崎市議会 原発問題で小林市長(左)に迫る芳川議員(右)=柏崎市議会で	71	
新聞記事-8	昭和49年9月17日	読売新聞	漁民の怒りまた爆発 「むつ」帰港決定 次官らつるし上げ 青森駅 ホームに大漁旗、混乱 燃料棒抜き取り、頭かかえる 事業団 漁民に怒声を浴びせられ、身動きできない佐々木原子力船事業団理事長(矢印) ら(16日朝7時35分、青森駅で)	72	
新聞記事-8	昭和49年9月21日	読売新聞	「むつ」 事故責任が不明確 共産、国会で追及へ	72	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年9月18日	読売新聞	「むつ」に"阻止のうねり" 海上封鎖へ漁船千隻 土のうも次々と船積み 巡視船艇20隻を結集 海保 労組、座り込み動員指令 「むつ」の帰港阻止に使う土のうの漁船への積み込み	73	
新聞記事-8	昭和49年9月18日	読売新聞	「むつ」あす帰港で地元緊迫 "放射能すべて拒否" 政府、市長説得にも失敗 知事も政府に反対通告 青森、県ぐるみ抗議 きょう東京へ続々代表 自民県連が反対確認 社党も反対申し入れ 兵庫漁連が調査団 柏崎原発反対申し入れ 現地の代表ら 菊池むつ市長(右)にむつ帰港を要請する武安科技庁次官(右から2人目)	74	
新聞記事-8	昭和49年9月19日	読売新聞	警戒ゆるめぬ陸奥湾 「むつ」きょう入港中止 青森知事 地元説得受けず 県の方針出せぬ 青森県知事 洋上補給ありうる 森山科技庁長官 "いつか来る、戦い抜く" 土のう作戦の漁民団結 食糧あと一週間分 漂流長びけば燃料切れも 北太平洋上を漂流する原子力船「むつ」。上方はタグボートの「へらくれす」 自由契約の楽団員にも団交権認める 名古屋高裁一審支持	75	
新聞記事-8	昭和49年9月20日	読売新聞	「むつ」緊迫 乗組員総引き揚げも 海員組合決定"漂流状態続けば" 一時退避も考慮 政府 漁民側は"湾外でも阻止" ホタテ休漁も限界 漁民側ジレンマ 尻屋崎北東百四十キロ 社党、国会で連合審査を要求	76	
新聞記事-8	昭和49年9月21日	読売新聞	「むつ」結局、湾外仮泊へ 尻屋崎沖で補給? 漁民側"漁業権区域外なら" 「むつ」尻屋崎沖百十キロ 事業団が補給準備開始 「むつ」が仮泊を予定していた尻屋岬港。みさきの先端は尻屋崎灯台(本社ヘリから)	76	
新聞記事-8	昭和49年9月21日	読売新聞	小漁港、寝耳に水のショック 祭りも中止、漁船ピケ "集まれ"有線放送も絶叫 むつ甲板警報機鳴る 故障か、原子炉は停止中 尻屋崎の漁港に早朝から集まって対策を練る漁民たち 東通村白糠港から海上ピケに向かうイカ漁船	77	
新聞記事-8	昭和49年9月22日	朝日新聞	ずっしり重く 阻止の声 「宝の海渡せぬ…」 ホタテでやっと定住の道 「陸奥漁民のこころ」を聞く 「陸奥漁民の心」を語る浜田清勝さん=青森県平内町小湊で	77	
新聞記事-8	昭和49年9月22日	読売新聞	5日ぶり、休戦出漁 陸奥湾現地ルポ 漁場荒れ、渋い水揚げ 堅い表情"決戦はこれから" 事業団の現地海務部長 「むつ」初代機関長辞意 中央のゴリ押しに抗議 プザー原因は湿気 ホタテ貝の養殖カゴを引き揚げる漁民(21日午前6時)	78	
新聞記事-8	昭和49年9月22日	読売新聞	「むつ」24日尻屋崎港沖へ 仮泊説得に地元軟化 尻屋崎南東75キロに 港外5.6キロで補給 結論あすに 県対策会議 補給作業は25日 原船事業団側(左)から説明を受ける岩屋漁協の人たち	78	
新聞記事-8	昭和49年9月22日	朝日新聞	安全か 巨大原発 <28> 理論武装し追及を カネで買えぬ人間の命 証言 遅れとる反対運動 土地売却が賛成に つきつめた論議を 「既成事実ができたなら反対なんて弱いものです…」と酒井事務局担当は証言した	79	
新聞記事-8	昭和49年9月23日	毎日新聞	原発の安全について 同 長岡支局長 斎藤昇	79	
新聞記事-8	昭和49年9月23日	新潟日報	「反火力」で住民連帯 情報交換、九電力と対決 「反原発」とも手つなぐ	79	
新聞記事-8	昭和49年9月23日	読売新聞	「むつ」来ぬ間に出漁 -イライラ続く沿岸漁民- 「生活優先」と大会は夜 船首に赤サビ 漂流の「むつ」 原子炉のハッチ前で談笑する乗組員	80	
新聞記事-8	昭和49年9月23日	読売新聞	「むつ」結局洋上補給か 仮泊地説得いぜん難航 「むつ」40キロ沖を漂流 「むつ」と「へらくれす」(左側)との補給テスト(本社ヘリから)	80	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年9月23日	読売新聞	米 原子炉三分の一を閉鎖 冷却装置に欠陥、調査へ	81	
新聞記事-8	昭和49年9月25日	朝日新聞	論壇 丹羽周夫 原子力機器の安全性 人命に危害ない熱源になぜ反対	81	
新聞記事-8	昭和49年9月25日	新潟日報	環境庁に権限移管を 原子力公害防止 毛利長官が主張	81	
新聞記事-8	昭和49年9月25日	読売新聞	「むつ」補給あす以降 仮泊か洋上か、なお検討 漁民説得続ける 漁民、仮泊反対決議 原子力政策の再検討を 環境庁長官	81	
新聞記事-8	昭和49年9月25日	読売新聞	漂流「むつ」イライラ限界 「船体放棄」の声も 不満次々船上集会 仕事休んで警戒の漁民 海員組合が船内実情調査へ 野菜抜き、食事も節約 20日ぶりの陸地に涙 「むつ」を下船、記者会見する藤尾試験第一④小山内同第二課長	82	
新聞記事-8	昭和49年9月26日	読売新聞	新型原子炉断る 敦賀・高速増殖炉 福井県知事が表明	82	
新聞記事-8	昭和49年9月26日	新潟日報	関電美浜原発一号 来月末にも運転を再開	82	
新聞記事-8	昭和49年9月26日	読売新聞	科学 "核燃料棒抜けばタダの船"というが いま、「むつ」の心配 "抜き取りの時が危ない、どうも信用できん"と批判側 「むつ」の原子炉上部。中に見えるのが制御棒、手前の四角い箱が制御棒駆動装置(47年7月15日撮影) 「むつ」一次しゃへい略図 放射線もれ しゃへいに難問 停止時は無害 一次冷却水 今はキレイだが	83	
新聞記事-8	昭和49年9月26日	読売新聞	「むつ」補給は難航 タグボート荒天、また引き返す 政府・自民が対策協議	83	
新聞記事-8	昭和49年9月26日	毎日新聞	「むつ」同乗1ヵ月 事故重大さ、後で知る 野菜不足、ぼやく乗組員 青森県監視員の日誌 中村正也さん 洋上で給水が受けられるかテストする「むつ」。手前は「へらくれす丸」=9月21日 本社ヘリから写す	84	
新聞記事-8	昭和49年9月26日	サンケイ新聞	「むつ」出港1ヵ月 不信感深まる一方 頭かかえる事業団幹部 母港にも帰れず尻屋岬沖で漂流する「むつ」 "娘はいつ帰る..." 胸痛める女性乗組員家族「ムスメが心配です」と訴える「むつ」スチュワーデス祐 川志真子さんの母、はまさん "夫、父を早く帰して" 乗組員家族が署名運動へ	84	
新聞記事-8	昭和49年9月26日	新潟日報	さまよう「むつ」 <上> お粗末な原子力行政 原発 一層つる住民の不信 無責任な開発体制 抜本的対策が必要 札束攻勢通用せず 仮泊地を求めて漂流を続ける「むつ」	85	
新聞記事-8	昭和49年9月27日	新潟日報	さまよう「むつ」 <下> どこでも「きらわれ者」 神戸への入港も見込み薄 厄病神になった母港 ストレートな抵抗 漂流の旅いつまで 土のうを積んで待機する漁船	85	
新聞記事-8	昭和49年9月27日	サンケイ新聞	放医研の放射線もれ 設計ミスと断定 医療用サイクロトロン	85	
新聞記事-8	昭和49年9月27日	読売新聞	社説 放置を許されぬ原子力船「むつ」	85	
新聞記事-8	昭和49年9月27日	読売新聞	「むつ」取材中にヘリ、海へ墜落 巡視船マストに衝突 海中に墜落したヘリコプターと乗員(本社ヘリコプターから)	86	
新聞記事-8	昭和49年9月27日	読売新聞	「むつ」へ補給再開 中村次官荒船長ら 仮泊問題で船上会議 森山長官派遣も むつ 船上会談のため巡視船「おくしり」に乗り込む中村政務次官(手をあげている)と生田原子力局長(その右)	86	
新聞記事-8	昭和49年9月27日	新潟日報	具体的問題で論議 柏崎"原発市会"から 小林市長 建設遅れても疑問解消 ▽地盤と資料公開 ▽原子力船「むつ」と安全審査	86	
新聞記事-8	昭和49年9月27日	読売新聞	中心街にも「守る会」 柏崎 原発反対で267人結束 原発反対中央町・学校町のちを守る会の結成集会	87	
新聞記事-8	昭和49年9月28日	読売新聞	イライラ「むつ」 女性乗組員もまじえ、マージャン卓を囲む日が多い ブリッジから一人海を見つめる荒船長(いずれも「むつ」乗船記者団撮影)	87	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年9月28日	読売新聞	「むつ」漂流物扱いも 荒船長が要望書 中村次官地元説得続行 政府も検討の含み 代表団が記者会見	87	
新聞記事-8	昭和49年9月28日	朝日新聞	「むつ」の安全性と原子力利用 放射線漏れと問題点 現状は汚染心配ない 自主開発特有の一過程 <放射能漏れとは区別> <自主開発とトラブル> <しゃへいリングの欠陥> 尻屋崎沖約八十キロを漂流する原子力船「むつ」 (西村幹夫記者) 比重、今後は増加 不安解消へ対策足りぬ 原子力エネルギーの役割 (戸引和夫記者)	88	
新聞記事-8	昭和49年9月29日	毎日新聞	「むつ」一時しのぎの漂流案 炉保守どうする? あてのない航海 統制もとれぬ 驚く専門家 吉本むつ事業所海務部長が辞表 吉本利典海務部長	89	
新聞記事-8	昭和49年9月29日	朝日新聞	公共料金値上げ延ばせぬ 首相が帰国記者会見 総需要抑制は続行 「むつ」政治責任感じる 臨時国会 条件整えば開く 物価などについて語る田中首相=28日、午前10時30分、首相官邸で むつ寄港先決まらねば 組合員、二日に下船 海員組合通告 政府あす結論	89	
新聞記事-8	昭和49年9月29日	朝日新聞	「むつ」の首相発言 結論聞くまでは... 漁民の間に期待と不満 海務部長が辞表提出 入港・仮泊強行するな 青森県議会が意見書	90	
新聞記事-8	昭和49年10月1日	新潟日報	来週初めにも申請 東電 柏崎原発の安全審査 信濃川を守ろう 原発反対組織が誕生 小千谷	90	
新聞記事-8	昭和49年10月3日	新潟日報	漂流「むつ」 同乗記 「阻止」に船長もヤケ 灰ざら舞うローリング 八月二十六日早朝、津軽海峡を試験海域に向かう「むつ」	90	
新聞記事-8	昭和49年9月30日	読売新聞	むつ母港 白紙に 政府きょう最終決定 一度帰港 神戸で一年修理 その間移転先含め検討 鈴木総務会長地元説得へ 話にならぬ 地元反発	91	
新聞記事-8	昭和49年10月1日	朝日新聞	「むつ」くやしがる 目前を宝が通る ソ連の浮きドック「あれさえあれば」 浮きドックの構造(断面) えい航されるソ連の浮きドック	91	
新聞記事-8	昭和49年10月1日	朝日新聞	鈴木総務会長を派遣 「むつ」で政府決定 解決案きょう提示 地元折衝の全権委任 解決まで現地に 総務会長 帰港阻止の方針は不変 地元の態度 「むつ」について協議する鈴木総務会長(左)と森山科学技術庁長官	92	
新聞記事-8	昭和49年10月2日	朝日新聞	母港撤去のむ方針 むつ 鈴木総務会長、現地に きょうから本格折衝 特別機で現地入りした自民党の鈴木総務課長。後ろは生田原子力局長	92	
新聞記事-8	昭和49年10月3日	朝日新聞	「むつ」で本格折衝 鈴木氏 早期母港撤去の線で	92	
新聞記事-8	昭和49年10月4日	新潟日報	漂流「むつ」 同乗記 2 二回目にもう前兆 順調すぎた?臨界初成功 初の臨海に成功、乗組員の拍手の中で握手する関崎機関長(○印)と田村技術部長(△印)=八月二十八日「むつ」制御室で (共同通信・高田徹記者)	93	
新聞記事-8	昭和49年10月5日	新潟日報	漂流「むつ」 同乗記 3 突然放射線漏れる "隠すつもりはなかった" 放射線漏れが検出された原子炉格納容器上部ハッチ(九月二日、撮影) (共同通信・高田徹記者)	93	
新聞記事-8	昭和49年10月6日	新潟日報	漂流「むつ」 同乗記 4 くつ下でしゃへい 調査団が言明 「洋上修理は不可能」 放射線漏れの原因調査のため、原子炉圧力容器の上にプラスチック入り古くつ下を積み上げる実験班員(「むつ」船上で9月8日撮影) (共同通信・高田徹記者)	93	
新聞記事-8	昭和49年10月7日	新潟日報	漂流「むつ」 同乗記 5 娯楽と実益の釣り 水ききんで海水ぶろに 食堂で開かれたかんビールパーティー。中央は女性司ちゅう員の菊池いくのさん。左端は荒船長 (共同通信・高田徹記者)	93	
新聞記事-8	昭和49年10月6日	朝日新聞	巻原発 建設阻止を決議 「反対会議」が運動強化へ	94	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-8	昭和49年10月8日	新潟日報	漂流「むつ」 同乗記 6 すれ違い、船とオカ 通信の悪さも疎通欠く 静かに海を見つめる孤独な荒船長 (共同通信・高田徹記者)	94	
新聞記事-8	昭和49年10月9日	新潟日報	漂流「むつ」 同乗記 7 乗員に怒りと不安 流浪の旅に疲れ切る 乗組員大会で、船員の不平不満を聞いて答える荒船長④(九月二十三日) (共同通信・高田徹記者)	94	
新聞記事-8	昭和49年10月4日	新潟日報	「むつ」漁民側、態度決まらず 来週早々にも再協議 鈴木総務会長 漁業補償ほのめかす 安全性確認が最大問題 鈴木総務会長語る 情勢は変わっている 漁民代表に政府の意向を説明する鈴木総務会長④	95	
新聞記事-8	昭和49年10月6日	新潟日報	原子力行政の抜本再検討へ 政府 「開発」と「安全」分割 原子力委を見直し 安全性で機関新設も	95	
新聞記事-8	昭和49年10月6日	新潟日報	今日にも専門家会議 「むつ」核燃料棒安全処理で あす以降に全員下船を 「むつ」荒船長 乗員下船させる 独自の判断で決意	96	
新聞記事-8	昭和49年10月6日	新潟日報	原発排水中のトリチウム 放出許容濃度でも 人体染色体に異常 科技厅放射線医研あす発表	96	
新聞記事-8	昭和49年10月7日	朝日新聞	「地元無視の専門家会議」 むつ市長が抗議 「むつ」 やっと燃料補給 洋上で40日分積み込む 漁民の反応さまざま 専門家会議	96	
新聞記事-8	昭和49年10月7日	新潟日報	核空母母港化一周年集会 横須賀	96	
新聞記事-8	昭和49年10月7日	読売新聞	火電建設反対、再び"炎上" 上越 住民、革新団体が共闘会議 "郷土破壊許さぬ" 百八十人、ハチ巻きで氣勢 「火力反対共闘」結成大会で氣勢をあげる住民ら	97	
新聞記事-8	昭和49年10月8日	朝日新聞	独自に安全審査依頼 「むつ」で漁民決定 政府の安全宣言拒む 「乗組員下船の責任は政府に」 海員組合声明 乗組員が気の毒 下船決断の荒船長 「無目的航海」に怒り 安全処理専門家会議の出した結論について話し合う漁民代表たち。右端は杉山 青森県漁連会長	97	
新聞記事-8	昭和49年10月7日	読売新聞	日本寄港の米艦に核積載 「取外さぬのが通常」 米議会委、ラロック証言を公表 空母・原潜に限らず 非核日本に衝撃 米国務省は確認避ける 安保政策揺るがす 政府、事実調査へ 韓国核配備も確認	98	
新聞記事-8	昭和49年10月8日	朝日新聞	「むつ」乗員、下船始まる 鈴木総務会長 重ねて地元説得 「安全」答申受けて 燃料棒抜き取りも 原子炉凍結も安全 専門家会議 答申の内容	99	
新聞記事-8	昭和49年10月9日	朝日新聞	座り込みで着工阻止 環境権訴訟の酒田北港 火力建設の反対派 火力発電所建設反対のデモをする飽海地区労組員ら	99	
新聞記事-8	昭和49年10月9日	朝日新聞	エネルギー探しのおりから 大西洋の荒波で発電 英政府 大学の研究に補助金	99	
新聞記事-8	昭和49年10月9日	朝日新聞	「むつ」収拾 週末にも合意か 漁民側調査団 きょう船内点検 「安全答申」を確かめに 11日に最終態度を決定 県漁連側	100	
新聞記事-8	昭和49年10月9日	新潟日報	柏崎原発地盤問題 東電、データ公開へ 社党県選出議員団に約束 安全審査申請前に 18日試掘坑も公開	100	
新聞記事-8	昭和49年10月9日	毎日新聞	野生動物の宝庫・大雪山中に 発電所建設OK 八幡平、清津川にも 環境庁審議会答申	100	
新聞記事-9	昭和49年10月9日	サンケイ新聞	原子炉 30億円かけ安全実証 耐震試験、中心に 信頼回復へキャンペーン 通産省、来年度に	1	
新聞記事-9	昭和49年10月9日	朝日新聞	「むつ」の原子炉をはずし 貨物船に転用を 荒船長語る 開発、なお積極的に 荒稲蔵船長 「下船は国への抗議」 残した船にさえぬ顔色 疲れ切った表情で会見する右から渡辺、湯浅両二等機関士	1	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年10月10日	新潟日報	必要だが計画は白紙 上越地区の火力発電所 堀東北電支店長語る	2	
新聞記事-9	昭和49年10月10日	読売新聞	「資料公開を約束」 東電の刈羽原発で県答弁 県会連合委	2	
新聞記事-9	昭和49年10月10日	朝日新聞	漁民側調査 「原子炉の安全確認」 田島氏が語る 「むつ入港」あすにも決着 原子炉運転装置を封印 【「むつ」で乗船記者】 下船を延期 残りの乗組員	2	
新聞記事-9	昭和49年10月10日	サンケイ新聞	「むつ」やはり貨物船に 荒船長語る 既に使命は終わった 原子力船開発 今後も必要 「むつ」の安全性確認 乗船した3専門家 きょう漁民大会で説明 12日に延期 乗員第二次下船 ひき船2隻を派遣	2	
新聞記事-9	昭和49年10月11日	読売新聞	漁民初めて「むつ」に乗る 計器を手に船内調査 「反対運動ムダでなかった」 「むつ」船内で原子炉格納容器に向かう漁民たち	3	
新聞記事-9	昭和49年10月11日	朝日新聞	原子炉凍結し母港係留 むつ収拾 政府、方針固める 来春、燃料棒を除去 安全作業へまずテスト 二重の安全策を主張 燃料棒作業 漁民側調査団 全体会議を14日に延期 漁協など 背景に政治判断も 地方選控え混乱を回避	3	
新聞記事-9	昭和49年10月12日	新潟日報	原発の柏崎など対象 通産省が周辺整備補助金 社会党調査団18日に現地へ 柏崎原発地盤問題	4	
新聞記事-9	昭和49年10月12日	サンケイ新聞	16日まで待機を要請 「むつ」下船で鈴木会長会見 全日海に打電 荒船長ら19人きょう下船へ 海員組合協議 安全性は双方の専門家が確認 官房長官会見 「むつ」の燃料棒抜き取り 4月以降開始へ 政府方針 漁連も受け入れの方向	4	
新聞記事-9	昭和49年10月12日	朝日新聞	強硬派を説得へ 「むつ」県漁連幹部ら	4	
新聞記事-9	昭和49年10月13日	読売新聞	「むつ」帰港、条件つきで 母港撤去明示核燃料は凍結 強硬派漁協が検討 二次下船で混乱状態 川島副長官きょう現地に	4	
新聞記事-9	昭和49年10月13日	朝日新聞	入港の条件さぐる 「むつ」反対の強硬派漁協 原子炉凍結になお不安 次男は「むつ」船員、三男は漁民 板ばさみ、父親自殺 浅虫海岸 川島官房副長官きょう青森入り 平内町漁協船橋正良監事長の話 日本原子力開発事業団むつ事業所吉本利典海務部長の話	5	
新聞記事-9	昭和49年10月13日	新潟日報	福島第二原発設置許可 異議申し立て棄却 住民側、取り消し訴訟へ 「予想していた」 住民側 直江津火力を造るな 反対共闘会議 申し入れと公開質問 東北電力の真意をたず直江津火力反対共闘会議の代表。立っているのが「黒井 生活を守る会」の熊倉前会長	5	
新聞記事-9	昭和49年10月14日	新潟日報	東新潟火力発電所 ようやく起工式 反対派住民押しかける	5	
新聞記事-9	昭和49年10月14日	読売新聞	むつ帰港「条件」最終調整 強硬反対は油川支所だけに 各漁協が説得へ動く 八項目の条件めぐり 政府側も調整 鈴木・川島両氏 「むつ」入港を条件つきで認めたむつ市漁協漁民大会	6	
新聞記事-9	昭和49年10月15日	サンケイ新聞	「むつ」解決 根強かった政府不信 漁民 ホタテへの被害恐れる 視点 国民の総意、土台に 問われる原子力行政 暗中模索の"第2船" 「むつ」これまでの経過 ◆原子力船 ◆「むつ」と原子力発電 中立性取戻せ 原子力委、出直し必要 ◆今後の原子力開発	6	
新聞記事-9	昭和49年10月16日	毎日新聞	ご苦労さん"むつ" 漁民も拍手で出迎え 海草びっしり 痛々しい船体 50日ぶりの上陸を前にデッキに並ぶ乗組員たち	7	
新聞記事-9	昭和49年10月16日	毎日新聞	「むつ」50日ぶり帰港 放射能監視委置く 地元補償に12億円余 協定書内容 問われる政治責任 荒船長が抗議の辞意 森山長官らの辞任要求 海員組合声明 放射能は異常なし 合意内容に満足 杉山・青森県漁連会長の話 合意協定書内容 やっと家族や関係者の待つ母港に戻った原子力船「むつ」（毎日新聞社機「新 ニッポン」から15日午後3時40分写す）	7	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年10月16日	朝日新聞	「むつ」収拾…高い代償 政府 結局は"つかみ金" 原子力、展望もなく中断 「新母港まだ白紙」川島副長官 荒船長が辞意 政府の姿勢に抗議 【「むつ」で乗船記者】 表情硬く船を下りる 乗組員 漁民側も出迎え 森山長官らの辞任を求める 海員組合現地対策本部 下船して出迎えの乗組員家族にあいさつする荒船長	8	
新聞記事-9	昭和49年10月16日	読売新聞	「むつ」50日ぶりに帰港 二年半で母港撤去 調印書を閣議了承 移転先半年内に決定 37人再乗船 湾内操船 難問、新母港探し 政府は本腰を 事業団改組作業に着手 来年度予算要求組み替えも 合意協定書の内容 原子力船「むつ」の定係港入港及び定係港の撤去に関する合意協定書 放射能監視協定調印 荒船長が辞意 【「むつ」で乗船記者】 森山長官らの辞任を要求 海員組合声明 12億円、補正予算で措置 太平洋蔵相語る 乗組員の家族など関係者の出迎えの中を50日ぶりに母港に帰った「むつ」	9	
新聞記事-9	昭和49年10月16日	朝日新聞	安全対策を強化 政府方針 原子力行政立て直し	10	
新聞記事-9	昭和49年10月16日	朝日新聞	問われる原子力政策 上 「むつ」からの教訓 重さ増す住民意思 全面的な見直しへ "不断の対話"の要 「公開」の姿勢貫け (論説委員・岸田純之助)	10	
新聞記事-9	昭和49年10月17日	朝日新聞	問われる原子力政策 下 残された課題 安全確保へ体制を 無責任な安全審査 「むつ」責任明確化を 修正が必要な長計 (論説委員・岸田純之助)	10	
新聞記事-9	昭和49年10月17日	朝日新聞	原子力委員会を独立機関に 次期通常国会へ提案 鈴木総務会長が帰京	10	
新聞記事-9	昭和49年10月17日	朝日新聞	認可3ヵ月 新たな問題? 東電柏崎原発計画 安全審査の申請足踏み 地盤に耐震不安か データ集めに新試掘坑 「安全審査を早く」 知事、全国会議で要望 炉心予定地で進められているボーリング調査	11	
新聞記事-9	昭和49年10月17日	朝日新聞	東海村に"むつ余波" 核燃料再処理工場 県漁連が安全審査要求	11	
新聞記事-9	昭和49年10月17日	読売新聞	さまよう原子力行政 <上> 展望欠如が不信増幅 今度もまただまされる 地元も政府も不満顔 今度ダメになったら アレルギー利用だけ 「むつ」問題は一つの決着をみたが、漁民たちの表情はさえない(14日の青森県漁連対策会議で)	12	
新聞記事-9	昭和49年10月18日	読売新聞	さまよう原子力行政 <下> まず安全優先の原則 平和利用に哲学確立を 首相は釈明繰り返す 格安な発電コスト 世論との隔絶こわい 原子力発電所の建設は資源小国日本にとって至上命題だが、地元の理解とついで難航しているところが多い(さる3月完成した島根原子力発電所)	12	
新聞記事-9	昭和49年10月18日	新潟日報	離島か原発専用港に 原子力局長 「むつ」新母港で構想 生田原子力局長 珠洲市など名乗り 政府、慎重に新母港選考 電力業界、そっけない態度 「専用港提供できぬ」	12	
新聞記事-9	昭和49年10月18日	毎日新聞	独立の行政委に 原子力委改組で政府・自民方針 次の通常国会に法案提出 「原子力開発遅らすな」 経団連会長、首相に強く要望 解説 国民の信頼回復が先決 茨城県漁連が安全再確認求める 核燃料再処理工場	13	
新聞記事-9	昭和49年10月19日	読売新聞	原子力の安全審査強化を 専任委員や調整会議 原子力委部会	13	
新聞記事-9	昭和49年10月19日	毎日新聞	原発周辺の放射線被ばく 従来の百分の一に 原子力委部会答申 年間5ミリレム内	13	
新聞記事-9	昭和49年10月19日	朝日新聞	東京電力柏崎原発 「地盤」で真っ向対立 断層多く危ない 社党調査団 炉建設には十分 東電 「深層、風化進む」 《社党調査団》 「断層、問題ない」 《東電》 原発地盤を調べる社会党調査団	14	
新聞記事-9	昭和49年10月20日	読売新聞	原発港使用も拒否 「むつ」福井知事が抗議文 石川の誘致派政府に調査要請 原子力安全局も認めぬ 細田行管庁長官	14	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年10月19日	読売新聞	むつ新母港 珠洲(石川)五島(長崎)が打診 国会議員通じ 知事ら「知らぬ」 確かめる気もせぬ 石川県知事談 "被爆地にはとても" 久保長崎県知事	15	
新聞記事-9	昭和49年10月21日	新潟日報	建設方針まだ白紙 直江津の火電問題 東北電力側が回答	15	
新聞記事-9	昭和49年10月21日	新潟日報	「原発阻止」など決議 県評青年部 新潟で反戦集会	15	
新聞記事-9	昭和49年10月22日	朝日新聞	黒井の土地早く措置を 火電建設で上越市長	15	
新聞記事-9	昭和49年10月22日	新潟日報	反対運動、暗に批判 上越市長 火力問題で発言	15	
新聞記事-9	昭和49年10月22日	毎日新聞	「むつ」の放射線もれ究明へ 調査委を新設 首相表明 結果は一般に公開	16	
新聞記事-9	昭和49年10月23日	新潟日報	政府、原子力問題を再検討へ 二委員会設け究明 首相指示 事故原因、行政両面から	16	
新聞記事-9	昭和49年10月24日	朝日新聞	原子力船 今後も開発進める 衆院委 科技厅長官が表明	16	
新聞記事-9	昭和49年10月24日	毎日新聞	「批判は許せない」 上越・火電反対共闘会議 市長の発言に抗議 植木市長(右)に激しく抗議する反対共闘会議の代表	16	
新聞記事-9	昭和49年10月24日	新潟日報	東電中電 原子炉に異常 二基(福島1号浜岡1号)の運転中止 通産省 沸騰水型点検で判明 炉外への放射能漏れはない 東電、年末再開の方針 異常の発見された東電福島第一原子力発電所	17	
新聞記事-9	昭和49年10月25日	読売新聞	原子炉(福島第一と浜岡原発)やはり欠陥 米で問題の沸騰水型 冷却水管に傷、にじみ 通産省、同型炉の点検強める	17	
新聞記事-9	昭和49年10月25日	読売新聞	原子力行政またも汚点 安全研究、自力で 炉建設中断を 事故多い沸騰水型-米で発見とは情けない (雨宮正彦記者) 責任の所在明確化 米の規制委を手本に 冷却水のパイプににじみが発見された福島第一原発の1号機(右端の角形建物) (中村政雄記者)	18	
新聞記事-9	昭和49年10月23日	サンケイ新聞	ヤリクリに頭が痛い大蔵省 むつ 気前が良すぎる補償金 13億7800万円の波紋 道路や体育館まで 調印から1週間余 地元に残味の悪さ 200年先まで要求の声 値下がりウワサにも対策費 ホタテ貝 内わけ ▽地元対策 ▽漁業振興対策 地元もビックリした鈴木総務会長の補償の気前良さ	19	
新聞記事-9	昭和49年10月26日	サンケイ新聞	アングル 「むつ」の原発専用港利用案 怖い立地住民の反発 電力業界 板ばさみ 政府への協力も必要 (経済部 林原 和彦) 「むつ」の事故は意外な面から電力業界に飛び火、原子力発電に暗雲を投げかけて いる	20	
新聞記事-9	昭和49年10月26日	サンケイ新聞	新しいエネルギー 原子力を考える <1> (聞き手は江川 周・論説委員) 再出発の転機… 「むつ」信頼が柱、押しつけ反省 自民党総務会長 鈴木善幸氏	20	
新聞記事-9	昭和49年10月27日	サンケイ新聞	新しいエネルギー 原子力を考える <2> サンケイ1000人調査から 目立つPR不足 原発 「必要」「不安」ほぼ8割 昭和三十八年十月二十六日、日本初の原子力発電に成功した茨城県東海村・日本 原子力研究所の動力試験炉 調査はこうして	21	
新聞記事-9	昭和49年10月27日	新潟日報	原子力発電 -<1> 六千万キロワット 政府、推進へ"過熱" 石油危機ではずみつく 二年ぶりの原発認可 割安になったコスト 土光会長がハッピー 世界の原子力発電所設備容量 政府の発電需給長期見通し 建設進むわが国初の110万キロワット原子力発電所(日本原子力発電の東海2号 炉)	21	
新聞記事-9	昭和49年10月28日	毎日新聞	出直せ原子力 《1》 発電炉のもろさ"実証" 落ちた偶像 ダウン続く原研「動力試験炉」 色あせた自主路線 30%割る稼働率 "死の灰"まく恐れ 軽水炉 日本で初めて原子の火をともしたJPDR(茨城県東海村の原研東海研究所)	22	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年10月29日	毎日新聞	出直せ原子力 《2》 国民の合意欠く目標 万能論の虚構 「60年6千万キロワット」必要か バラ色か暗やみか 成長路線の反省抜き 欧州は見直しへ 稲葉私案 東日本の原子力発電拠点、東京電力福島発電所の全景	22	
新聞記事-9	昭和49年10月30日	毎日新聞	出直せ原子力 《3》 「火力より格安」は疑問 経済性の神話 廃棄物処理費を度外視 建設費用は急上昇 ウラン鉱の値段も 計量化は難しいが 核燃料 原発の発電単価	22	
新聞記事-9	昭和49年10月31日	毎日新聞	出直せ原子力 《4》 困難増すウラン確保 売手市場 国際カルテルが押える 一年間で二-三倍 「ウランは売らん」 宝のもちぐされ ウラン需給見通し 砂漠のど真ん中に作業小屋がぼつん。約五年後には「世界第二位」のウラン鉱山に …日・仏・ニジェール三国共同開発が緒についたアクーア(ニジェール)ウラン鉱 山	22	
新聞記事-9	昭和49年10月28日	新潟日報	原子力発電 -<2 安全性 確率論が錦の御旗 人為的リスクほおかむり 許容量と"我慢"量 技術者確保も難題 安全研究軽視の企業 原子力関係予算と安全研究費の推移 わが国の原子力関係予算と安全研究費の推移 沸騰水型原子炉の圧力容器構造(模型)。右下(円内)が東電・福島1号機などで故障 が発見されたバイパス部分	23	
新聞記事-9	昭和49年10月29日	新潟日報	原子力発電 -<3 廃棄物 「保管、処理」も無策 深刻な遺伝への悪影響 来夏から本格試験 ドラムかん山積み 宇宙への投棄処分 皮膚に障害の恐れ 軽水炉の核燃料サイクル 原子力発電設備容量と使用済み燃料排出予想量 野積みされている放射性廃棄物。右のコンクリートブロックは高レベル、左のド ラムかんは低レベル廃棄物(茨城県大洗の日本原子力研究所で)	23	
新聞記事-9	昭和49年10月30日	新潟日報	原子力発電 -<4 ウラン外交 火力よりコスト高? 行き詰まる供給源多角化 心細い濃縮ウラン 見通し暗い85年以降 「安い」という神話 昨年9月末の田中・ポンピドー会談で1,000トンの濃縮ウラン対日供給が合意さ れた(右は故ポンピドー大統領、左はジスカルデタス蔵相=現大統領) (AP= 共同) 共産圏を除くウラン埋蔵量	23	
新聞記事-9	昭和49年10月31日	新潟日報	原子力発電 -<5 立地 各地で"白紙凍結" 住民意識の変化で難航 三年間で42カ所必要 東海村にも変化 不評の電源三法 わが国の原子力発電所 日本の原子力発電所	23	
新聞記事-9	昭和49年10月28日	朝日新聞	原発・水銀汚染許さぬ 柏崎で10・27県統一行動	24	
新聞記事-9	昭和49年10月29日	毎日新聞	価格安く、備蓄も十分 当分、原子力依存で 井上委員長代理が講演 エネルギー対策 「むつ」事故調査会、一日に発足 井上・原子力委員長代理	24	
新聞記事-9	昭和49年10月29日	サンケイ新聞	新しいエネルギー原子力を考える <4> 「核融合」に本腰を 日本こそ必要"壮大な事業" 日本学術会議副会長 伏見康治氏 (聞き手は江川周・論説委員)	24	
新聞記事-9	昭和49年10月30日	サンケイ新聞	新しいエネルギー原子力を考える <5> 閉鎖社会、打破れ "シロウト"の参加求めて 科学技術庁原子力局長 生田豊朗氏 (聞き手は江川周・論説委員)	24	
新聞記事-9	昭和49年10月31日	サンケイ新聞	新しいエネルギー原子力を考える <6> "公開の原則"貫け 核融合研究 もっと若い知識を 経団連会長 土光敏夫氏 (聞き手は江川周・論説委員)	24	
新聞記事-9	昭和49年-月-日	-	新しいエネルギー原子力を考える <3> 急げ再処理対策 安全重視の原子力行政を 立教大教授前原子力委員 田島英三氏 (聞き手は江川周・論説委員)	25	
新聞記事-9	昭和49年11月1日	読売新聞	海水からウラン採取 実用化へ通産省が長期計画 原発排水を利用 吸着剤開発に成功 60年度初の工場 カラム式実用工場	25	
新聞記事-9	昭和49年11月3日	新潟日報	東電「断層」を否定 柏崎原発 地盤問題に波紋?	25	
新聞記事-9	昭和49年11月1日	新潟日報	原子力発電 -<6 選択 "経済成長"を優先 欠ける国民コンセンサス 住民不安に金で対応 "海の理屈"を無視 内部からも批判の声 東京電力の福島原子力発電所。1号、2号機がすでに運転中、3号機-6号機が建設中 である	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年11月2日	毎日新聞	出直せ原子力 《5》 使った燃料、どう処理? "死の灰"工場 ぬぐい切れぬ危険性 茨城に第一号工場 事故例がいくつも 原発の50倍の排出 レム ほぼ完成した東海村の再処理工場。高さ約百メートルの排気塔(左端)からは原発 をはるかに上回る多量の放射性ガスが排出される	26	
新聞記事-9	昭和49年11月4日	毎日新聞	出直せ原子力 《6》 捨て場のない廃棄物 強い放射能 処理し切れず、たまる一方 地下タンクに穴 ドラムかんゴロゴロ 輸送にも不安が… キュリー 放射性廃棄物入りのドラムかん保管場。原発では倉庫に積みあげているが、東海 村の原研ではコンクリート半地下ごうに置き、週に一回、鋼鉄製のフタをあけ点 検する	27	
新聞記事-9	昭和49年11月5日	毎日新聞	出直せ原子力 《7》 環境汚染、静かに進む 未解決の難題 有害ガスや温水の排出 狂う海の生態系 蓄積する"死の灰" 確実な安全値ない トリチウム 敦賀原子力発電所(○印)が流す温排水による浦底湾の熱汚染の広がりを捕えた 赤外線写真。白いところほど高温。×印が排水口。右方は敦賀湾(落合弘明氏撮影)	27	
新聞記事-9	昭和49年11月5日	毎日新聞	柏崎原発建設予定地 「直下に大断層がある」 反対派 独自調査で明らかに 原発敷地内の断層問題で東電(テーブル右側)へ抗議する反対同盟	28	
新聞記事-9	昭和49年11月6日	朝日新聞	柏崎原発 「建設阻止」叫ぶ 反対派が東電に抗議団	28	
新聞記事-9	昭和49年11月6日	新潟日報	甘かった中性子線量の計算 設計の五百万倍の誤差 「むつ」の放射線漏れ 技術検討委が報告	28	
新聞記事-9	昭和49年11月7日	朝日新聞	むつ 放射線漏れはケタ外れ 設計値の数百万倍 技術委報告 中性子の予測に誤り 開発技術の未熟暴露 <解説> <注> 高速中性子 原子炉一次しゃへい整備略図	29	
新聞記事-9	昭和49年11月7日	朝日新聞	柏崎原発紛争に警官隊出動 反対派 事務所に入る 東電の対抗措置に反発 東電準備事務所に押しかけ氣勢をあげる反対派	29	
新聞記事-9	昭和49年11月6日	毎日新聞	出直せ原子力 《8》 損害、広範囲で巨額に "万一"の重大事故 完ぺきではない安全装置 隠された報告書 冷却水、もれても… 根本策まだ立たず 燃料棒 重大事故につながる恐れがある冷却水喪失の実験装置(日本原子力研究所)	30	
新聞記事-9	昭和49年11月7日	新潟日報	東電データはウソ 柏崎原発反対同盟が会見 地盤の耐震度もごまかし 警官隊も出動 反対派が抗議デモ 「書き換えはない」東電が反対同盟に反論 東電原発建設準備事務所前で「東電出て行け」と氣勢を上げる反対住民たち	30	
新聞記事-9	昭和49年11月8日	毎日新聞	出直せ原子力 《9》 ごまかし行政に怒り 高まる住民運動 対話ないまま原発建設 電気まで止める 多彩な米の運動 守勢から反撃に 原発訴訟 審議会が開かれている経済企画庁に押しかけ、原発反対を叫ぶ人たち(7月4日)	31	
新聞記事-9	昭和49年11月9日	毎日新聞	出直せ原子力 《10》 修理さえ米企業任せ 弱い基盤 「自主開発どころか……」 "あきらめ"の体制 現状維持がやっと 乏しい自覚や努力 日本原子力産業会 議 原発の心臓部の中央制御室そっくりに作られた運転訓練用模擬装置。オペレー ターはここで養成される(福島県双葉郡大熊町の訓練センター)	31	
新聞記事-9	昭和49年11月10日	毎日新聞	出直せ原子力 《11》 基本法の原則に帰れ 資料の公開 住民の協力に不可欠 申請書も「マル秘」 片手間の安全審査 "知らしむべし" 原子力基本法 原子 力委員会設置法	31	
新聞記事-9	昭和49年11月13日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷1< 漂流の後-むつ市 <上> 漁民の怒りは当然 行政の欠陥さらけ出す ホタテ養殖に活路 許せない「むつ放言」 "開発は要らない" 封鎖用の土のうが残る むつ湾(平内町清水川支所前で) 民主的 自主的 公開	32	
新聞記事-9	昭和49年11月14日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷2< 行政不在-むつ市 <下> 常にしわ寄せの市 国、県から満足な説明なし 取りそこねた"首" 市独自で湾の調査 原子力は市長任せ 「逆の判断ばかり」 ホタテ養殖は、漁民の活路となった。年中無休の労働だが「なんとかやっ ていける」と語る漁民が多い(むつ湾の川内町漁協前で)	32	
新聞記事-9	昭和49年11月15日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷3< 批判市長-川内市 「むつ」で浮動票獲得 避けられぬ計画の遅れ 住民投票の役割 落選は"天命" 誘致から反対へ 川内原発 東シナ海に面した川内原発予定地。以前、水田だった所もスキが揺れる原野に 返っていた	32	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年11月16日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷4< 無策-川内市 無視された"三原則" シワ寄せ受け孤軍奮闘 苦悩する地方自治 住民サイドの推進を まず信頼性の回復 "確率論"は逆効果 川内市役所入り口横にある九電川内原子力資料室。加圧水型軽水炉の模型などが置いてある	32	
新聞記事-9	昭和49年11月12日	朝日新聞	安全の再審査を 東海村の原発と再処理工場 県漁連、首相に"抗議文"	33	
新聞記事-9	昭和49年11月12日	新潟日報	柏崎市長があっせん 原発問題 資料公開などで合意	33	
新聞記事-9	昭和49年11月12日	読売新聞	米原子力委 原子炉の危険隠す 4万5千人が死の恐れ 米紙暴露 原発で重水漏れ カナダ	33	
新聞記事-9	昭和49年11月13日	朝日新聞	発電原子炉に事故あれば 四万五千人死亡も 米原子力委、資料隠す NYタイムスが暴露	33	
新聞記事-9	昭和49年11月13日	朝日新聞	沸騰水型原子炉 原発敦賀でもパイプに損傷? 検査で異状な影	33	
新聞記事-9	昭和49年11月13日	新潟日報	"東電追い出し"一時中止 柏崎原発反対同盟ら	33	
新聞記事-9	昭和49年11月13日	新潟日報	今後の原子力開発のあり方 生田原子力局長に聞く まず国民の理解を 安全の足がためが大切 生田局長	34	
新聞記事-9	昭和49年11月16日	読売新聞	原子力船事業団 恒久機関に 職員寄せ集めやめ 腰すえて取り組む 「新委員会」にはかり法改正へ 6か月内に結論 「むつ」事故の調査委 10委員きまる	34	
新聞記事-9	昭和49年11月14日	読売新聞	世界の論調 "むつ事件"に首ひねるソ連 世界初の原子力砕氷船レーニン号	35	
新聞記事-9	昭和49年11月16日	朝日新聞	内紛よんだ42億円補償 柏崎原発 配分めぐり漁民対立 新潟簡裁 きょう第一回の調停	35	
新聞記事-9	昭和49年11月16日	新潟日報	原爆 製造可能な原子炉 韓国、輸入計画進める 平和利用にとカナダから二基 日立、丸紅も参加 日韓連帯連絡会議が指摘 成約は疑問と丸紅 日立製作所・佐藤俊也弘報部長の話 丸紅・秋田広報課長の話 解説	35	
新聞記事-9	昭和49年11月17日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷5< 無風地帯-大飯町 進む工事に無力感 「いまさら反対しても」 故障と事故は違う ヤマ越した"運動" 反対派町長が変心 いずれは問題が… 建設中の関電大飯原発。出力は超大でも格納容器そのものはそれほど違わない	36	
新聞記事-9	昭和49年11月18日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷6< 静観-巻町 誘致決議タナ上げ 尾を引く「むつ」ショック まず安全性確保を やりにくい推進派 住民ゼロの予定地 高まる行政批判 写真=巻原発予定地の角海浜。住んでいる人はもう一人もいないが、まだ当分はこのままの状態が続きそうだ	36	
新聞記事-9	昭和49年11月19日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷7< 地盤論争-柏崎市 住民、論議の土俵に 市も"自主判断"へ動く 初の"具体的問題" 安全審査結論待ち 危険は原発の本質 社会党国会議員団の現地調査。東電は初めて"地盤の生資料"を提出することを調査団に約束、公開に一步近づいた	36	
新聞記事-9	昭和49年11月17日	新潟日報	柏崎漁協 原発補償金で内紛 配分めぐって対立 一部漁民、調停に持ち込む	37	
新聞記事-9	昭和49年11月17日	新潟日報	"劣悪地盤"で市側に説明 柏崎原発反対派	37	
新聞記事-9	昭和49年11月17日	毎日新聞	移転先造成きまる むつ小川原発 やっと始動	37	
新聞記事-9	昭和49年11月18日	読売新聞	「操業停止要求」盛る 事故調査に住民も参加 原子力施設ときびしい協定 茨城県、東海村など合意 安全確保に厳しい注文がつけられた"アトム銀座"の一つ、動燃大洗工学センター高速増殖炉の実験炉	38	
新聞記事-9	昭和49年11月18日	新潟日報	第三者に評価求む 市長が住民に言明 安全審査申請 当局、不提出を要請 柏崎原発"劣悪地盤"	38	
新聞記事-9	昭和49年11月18日	朝日新聞	市長の"転向"発言 柏崎原発の地盤安全性 戸惑う東電現地 反対派 さらに認可返上迫る	38	
新聞記事-9	昭和49年11月18日	朝日新聞	「市独自の見解出すまで手続き停止要請」 柏崎原発 市長、態度変える 東電側ショック	39	
新聞記事-9	昭和49年11月20日	朝日新聞	難航続ける柏崎原発計画 不安に答えぬ国・企業に 素朴な怒り示す住民 (市野功記者)	39	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年11月20日	朝日新聞	東電が市に資料提出 市長の要望を受け入れ 柏崎原発問題 全資料の七分の一 反対派反発	39	
新聞記事-9	昭和49年11月20日	朝日新聞	三者三様に受け止め 「地盤・ナマ資料」東電側の提出 都会の良い部分公開 反対派 専門家に託して検討 市長 "劣悪の疑義"を解明 東電 県も独自調査 柳沢副知事が表明 小林柏崎市長(手前)に資料手渡す東電現地事務所大野所長代理	40	
新聞記事-9	昭和49年11月21日	新潟日報	柏崎原発の地盤で県に説明 小林市長	40	
新聞記事-9	昭和49年11月22日	新潟日報	大断層の存在ますます確信 東電の生資料で反対派	40	
新聞記事-9	昭和49年11月20日	新潟日報	柏崎原発予定地 地盤調査の生資料提出 東電、疑点に対応 「ほんの一部」と住民反発 県は独自に地盤調査 必要あればボーリングも 安全審査申請書の提出は保留を 小林市長 東電に申し入れ 十分な理解得られる 東京電力本社成田浩渉外部長の話 小林柏崎市長(中央)に"原爆地盤の生資料"三セットを提出、説明する大野東電現 地事務所所長代理(右)	41	
新聞記事-9	昭和49年11月21日	読売新聞	焦点 柏崎原発 資料公開で安全論争過熱 地盤の評価、いぜん対立 建設の遅れ必至 (多田記者) 地質断面図	41	
新聞記事-9	昭和49年11月23日	サンケイ新聞	「原子力部」の新設本決まり 来年度から通産省に	41	
新聞記事-9	昭和49年11月22日	読売新聞	原子力開発計画ブレーキ 電力業界 負担増額断る "夢の原子炉"も白紙に 新型転換炉(ATR) 高速増殖炉(FBR)	42	
新聞記事-9	昭和49年11月24日	読売新聞	電力会社、原発にシリ込み 予想以上の開発費 現体制再編の起爆剤にも 大洗海岸で完成に近づいた高速実験炉「常陽」 (荒武正英記者)	42	
新聞記事-9	昭和49年11月24日	新潟日報	地盤問題と自治体の対応 柏崎原発 "行司役"に変わる 審判役、いぜん安全審査 柏崎市 推進の姿勢は不安 県 市との足並み再確認へ すりばち団交はいやだーといっていた君知事だったが、反対住民との静かな話し 合いのあとは「2、3人とならまた会いましょう」と握手を求めるほどだった(7月 18日、県庁で)	43	
新聞記事-9	昭和49年11月20日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷8< しろうと論争-柏崎 「公開・民主」が大前提 "雲の上の論議"に不信感 疑問は専門家へ? 具体性と説得力 発想の転換が必要 「地盤資料を出さぬ東電は出て行け!」柏崎現地事務所の屋根に看板・垂れ幕を掲 げて氣勢を上げる原発反対住民。行政不信の根は深い(十一月六日写す)	44	
新聞記事-9	昭和49年11月21日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷9< 安全性 国民の合意が必要 日本の条件を無視するな 田島英三氏 川上幸一氏 岸本康氏 「むつの教訓」生かせ "未熟な技術"認識を 審査責任を明確に 開発より規制 主体に 大きな教訓を残した原子船「むつ」は静かにつながれたまま。湾内ではホタテ漁が 続く	44	
新聞記事-9	昭和49年11月22日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷10< 公開へ 正確な情報で説明を 時代の要請に逆らう企業 安全性確保に必要 問題は企業の努力 おざりな公聴会 規制と管理主流へ ごく一部だが、初めて住民の前に姿を現した東電柏崎原発の地盤資料(県企業振 興課内)	44	
新聞記事-9	昭和49年11月23日	新潟日報	柏崎原発 住民と三原則と ▷11< 信頼性 不明確な行政責任 まず国民的合意を作れ 住民を説得できぬ 金では解決しない 不安の解消が先決 人間関係の回復図 れ 小林柏崎市長(右端後ろ向き)に「地盤の独自判断と東電への安全審査申請保留申 入れ」を言明させた、十六日の反対派交渉。電調審後の市の"中立姿勢"はさらに進 み、国の行政への注文も増えそうだ	44	
新聞記事-9	昭和49年11月25日	朝日新聞	柏崎原発阻止へ決起集会 風雨の中 激しいジグザグ 参加者、今までの最高 主催者発表四千五百人 強い風雨にめげず 集会後原発阻止を訴えてジグザグデモをする反対派住民	45	
新聞記事-9	昭和49年11月25日	毎日新聞	むつ 「核燃料交換器」県外搬出へ 解体作業始まる 解体される原子力船「むつ」の燃料交換容器	45	
新聞記事-9	昭和49年11月25日	読売新聞	原子炉事故一件で 12万人以上死傷 米学者がAECに反論	45	
新聞記事-9	昭和49年11月28日	毎日新聞	科学とつき合う 《1》 資源シリーズ 第9部 月から帰った男 石油枯れて、原子力へ さびれたケネディ基地の町 世界NO.1の博士の町 最小にして最大の資源 原子力時代の復活の象徴、米国オークリッジ国立研究所。戦前のマンハッタン計 画時代の建物がそのまま使われている	46	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年11月29日	毎日新聞	科学とつき合う 《2》 資源シリーズ 第9部 悪魔との取引 安心か、豊かさか 「安全」は許容範囲の問題 科学討論でも意見変わらず 「電力よりロウソクがよい」 高速増殖炉の燃料室はまるで「ハチの巣」のよう。このプルトニウムを燃やす、それは人類の生活をかけた取引だ(米アイダホ国立原子炉実験場で)	46	
新聞記事-9	昭和49年11月29日	朝日新聞	持ち込みに「待った」 茨城県 「むつ」の燃料容器	46	
新聞記事-9	昭和49年11月30日	読売新聞	「むつ」母港撤去の第一弾 核燃料交換容器、東海村へ トレーラーに積まれ、むつ市の母港を出発する燃料交換容器	46	
新聞記事-9	昭和49年11月30日	毎日新聞	科学とつき合う 《3》 資源シリーズ 第9部 しあわせの太陽 新エネルギー源に "打出の小ヅチ"を手にする日 安全、廉価、そして無尽蔵 20年、30年かかって も…… 【注】高速増殖炉 人類が初めて原子力エネルギーで電灯をともした瞬間。1951年12月20日、ところは米国のアイダホ国立原子炉実験場だった	47	
新聞記事-9	昭和49年12月1日	読売新聞	漁業補償13億円 核燃料再処理工場 協定調印	47	
新聞記事-9	昭和49年12月1日	朝日新聞	柏崎原発書類提出 市と東電平行線 県も加え非公式会合	47	
新聞記事-9	昭和49年12月3日	読売新聞	原子力商船で警告 全米調査会議 「安全」国際基準を 事故の影響測り知れぬ 最大の原子力砕氷船試運転 ソ連の「アルシスカ号」	48	
新聞記事-9	昭和49年12月3日	読売新聞	「柏崎原発」の建設計画難航 "認知"も地盤不安で一転 1号機直下の試掘坑に入り地盤調査する社会党国会議員団	48	
新聞記事-9	昭和49年12月4日	新潟日報	県、独自に分析開始 -柏崎原発・東電の地盤資料- 専門家が依頼引き受ける	48	
新聞記事-9	昭和49年12月4日	読売新聞	柏崎原発建設地 地盤弱く不適当 地質学者が国会で表明	49	
新聞記事-9	昭和49年12月4日	朝日新聞	敦賀原発にも"欠陥" パイプの溶接不良 米国製、難しい点検	49	
新聞記事-9	昭和49年12月4日	朝日新聞	みんなの科学 原子炉の難敵 応力腐食割れ がんに似る病状進行 電気分解で広がる針穴 応力腐食割れを起こしたステンレス鋼の顕微鏡写真。黒いところがヒビ割れの部分 応力腐食割れの仕組み	49	
新聞記事-9	昭和49年12月6日	新潟日報	柏崎原発安全審査 申請、年内はムリ? "劣悪地盤"がブレーキ	50	
新聞記事-9	昭和49年12月7日	毎日新聞	「むつ」の母港になるよ "怪情報"配る男 宮城県矢本町 150戸へ反対するなど 品川ナンバーの車の青年が配った政府刊行パンフレット	50	
新聞記事-9	昭和49年12月7日	新潟日報	東海第一原発が停止 水戸 炉心に異常見つかる	50	
新聞記事-9	昭和49年12月10日	毎日新聞	「徹底的に分析する」 柏崎原発安全問題 知事、一般質問で答弁	50	
新聞記事-9	昭和49年12月11日	新潟日報	仏原子力施設を見る 生み出される新燃料 発電量、年内に10億キロワット時 フェニックス ローヌ川沿いの丘の上に建設された"夢の高速増殖原型炉"フェニックスの全景 核燃料還流のカナメ 市民参加で放射能測定 ラアグ再処理工場 ラアグ再処理工場の全景 (松本バリ共同特派員)	51	
新聞記事-9	昭和49年12月11日	新潟日報	漁協側へ警告書 柏崎原発 補償金配分で調停派	52	
新聞記事-9	昭和49年12月12日	毎日新聞	露出断層十二カ所も 柏崎原発敷地 「市長は認識甘い」 反対派 立体模型持込み抗議 反対派が市長応接室に持ち込んだ柱状図の立体模型	52	
新聞記事-9	昭和49年12月12日	朝日新聞	柏崎原発地盤問題 検討会公開せよ 反対派、柏崎市長に迫る	52	
新聞記事-9	昭和49年12月13日	サンケイ新聞	話し合い平行線に 火力発電計画の中止要求	52	
新聞記事-9	昭和49年12月13日	新潟日報	柏崎原発 地盤テスト公開 東電が意向 来週初めにも 安全審査 申請は越年 県も市長の意向を尊重	53	
新聞記事-9	昭和49年12月13日	朝日新聞	「柏崎原発」を追及 県議会連合委 「信用できぬ東電資料」	53	
新聞記事-9	昭和49年12月15日	朝日新聞	柏崎原発 「検討会」公開に努力 小林市長 住民要求に歩み寄り	53	
新聞記事-9	昭和49年12月15日	新潟日報	「東電に反省求めた」 柏崎市会 調査概要で市長答弁 再び、話し合いつかず 原発補償金分配調停	53	
新聞記事-9	昭和49年12月16日	読売新聞	「安全」調査で実証 きょう載荷テスト公開 柏崎原発	54	
新聞記事-9	昭和49年12月16日	朝日新聞	データ判定で対立 「安全」と「劣悪」の両論 妥協点のない論争 柏崎原発の"地盤" 追跡	54	
新聞記事-9	昭和49年12月17日	読売新聞	地盤の強度試験を公開 柏崎原発 一号機予定地で東電 試掘坑内で進められている直接載荷試験 【試験説明図】	54	
新聞記事-9	昭和49年12月18日	新潟日報	東電の姿勢正すべきは正す 柏崎市会で市長答弁	55	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和49年12月19日	朝日新聞	放射線源を放置 原研大洗測定し発見	55	
新聞記事-9	昭和49年12月20日	新潟日報	関電原発 四番目は丹後半島 年明けに蜷川知事と折衝	55	
新聞記事-9	昭和49年12月22日	サンケイ新聞	電調審、年内見送り 来年2月に 地元と合意ならず	55	
新聞記事-9	昭和49年12月23日	読売新聞	1人(正組合員)700-2,000万円 柏崎原発漁業補償 個人配分が決まる	55	
新聞記事-9	昭和49年12月26日	朝日新聞	配分もめる原発補償金 出雲崎漁協も越年? 各組合、要求額に差	56	
新聞記事-9	昭和49年12月27日	朝日新聞	進まぬ行政見直し どうなる原子力船開発 "漂流"続く「むつ」問題 五十日ぶりに母港に入港した原子力船「むつ」(11月15日)	56	
新聞記事-9	昭和49年12月27日	毎日新聞	「資料の公開」が前提 原子力開発で首相に提言 産業会議 廃棄物処理は電力会社負担で 東電福島は溶接不良 第一原発 パイプ管のヒビ	57	
新聞記事-9	昭和49年12月27日	朝日新聞	中電浜岡の原子炉異状 加工時のキズが原因 通産省発表	57	
新聞記事-9	昭和49年12月27日	新潟日報	ナマ資料を追加提出 東電、柏崎原発地盤問題で 県独自で資料分析へ 調停申し立てを取り下げる 柏崎漁協の一部組合員	57	
新聞記事-9	昭和49年12月30日	新潟日報	原子力白書は"休刊" 事故続き「手が回りませんでした」	57	
新聞記事-9	昭和49年12月31日	新潟日報	原発を地下に 立地難で通産省が検討	58	
新聞記事-9	昭和50年1月4日	毎日新聞	原子力船「むつ」は海外に 政府内に構想 売却か無償貸与で 研究開発、国際協力で継続 国内の強い反発避ける ブラジル、サウジ、英が候補に 国民的合意を 科学評論家、今井隆吉氏の話 原子力船「むつ」	58	
新聞記事-9	昭和50年1月7日	新潟日報	高速増殖炉「常陽」 秋には臨界テスト 核燃料ムダなく利用	59	
新聞記事-9	昭和50年1月7日	朝日新聞	柏崎漁協組の原発補償配分 7年ぶり全面解決へ 個人最高は2500万円 臨時総会で決定 特別配分で折り合う 出雲崎漁協にも見通し 挙手で配分を決めた柏崎漁協臨時総会	59	
新聞記事-9	昭和50年1月7日	毎日新聞	「設置許可を取消せ」 地元民、国相手取り訴訟 東電福島第二原発 「安全審査欠ける」	60	
新聞記事-9	昭和50年1月8日	新潟日報	原発"集中立地"問い直す 「福島第二」1号炉 設置許可取り消しで訴訟 四百人が国を相手に 安全審査のズサンさ突く 弁護士に四十人結集 小野田三蔵原告団長の話 解説 三原則の判断が焦点 訴状提出前の集会で裁判闘争の支援を訴える原告(福島市内で)	60	
新聞記事-9	昭和50年1月9日	朝日新聞	放射性物質が野放しに 過激派に渡る恐れも 英の科学者アピール 「安全性の保障を」 ロンドン 八日 「陰謀の疑いもある」 米の核燃料紛失 原子力委報告	61	
新聞記事-9	昭和50年1月10日	サンケイ新聞	美浜原発で放射能もれ 2号機 復水器から0.15キュリー 視点 故障続発の加圧水型 6千万キロワット原発に暗雲 東電柏崎原発 建設に適合 地盤試験結果を公表 今回は×印のところから放射能が漏れた	61	
新聞記事-9	昭和50年1月10日	新潟日報	原発の温排水調査 水産庁 六ヵ年計画で着手	62	
新聞記事-9	昭和50年1月10日	新潟日報	炉心地点の地層は安全 柏崎原発 深い(海面下四十メートル)ほど強固 東電が公開試掘坑で調査	62	
新聞記事-9	昭和50年1月10日	朝日新聞	地元対策費に2億円 電力会社 青森県の原発計画 「札束で解決とは」反対派の住民 東北電力原子力立地課八巻和男副長の話 放射能もれ事故 また運転停止 関電美浜原発	62	
新聞記事-9	昭和50年1月11日	朝日新聞	行方微妙な原子力船母港 むつ 断固反対から賛成も 「市発展に必要」 新母港は目下白紙? 母港としての機能は失ったが行き先が決まらず、いまも係留されている原子力船	63	
新聞記事-9	昭和50年1月13日	読売新聞	原発建設に内部ブレーキ 電労連が安全再検討要求へ 従業員被ばく急増 改善まで協力しない 「むつ」のこの舞になる 稲垣武臣電労連会長の話 福島第一原発一号炉で、防護服に身を固め核燃料棒の定期検査をする従業員	64	
新聞記事-9	昭和50年1月14日	読売新聞	「原子力課」を新設 通産相が表明 財界にベア自重要請 河本通産相	64	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和50年1月14日	新潟日報	東北のエネルギー開発 上 主役「火力」に公害の壁 水力 コスト高、業界逃げ腰 戦後の開発急ピッチ 発電量四百万キロワットに 開発には消極的 火主水従 時代へ 公害に厳しい規制を 水力発電にとって代わった火力発電(仙台新港・新仙台火力発電所)	65	
新聞記事-9	昭和50年1月15日	新潟日報	東北のエネルギー開発 中 エース原発"立ち往生" 政府、電力会社 迫られる発想の転換 苦しい胸のうち 大エネルギー基地 根強い反対運動 安全性重視に転換 か げり残す「むつ」 エネルギー基地に変身する大熊海岸(福島県・大熊町の福島第一原発)	65	
新聞記事-9	昭和50年1月16日	新潟日報	東北のエネルギー開発 下 混迷深まる地熱発電 新しい開発理念の確立を 環境庁が「待った」 松尾村に第1号 有望地区が目白押し 思わぬ障害に戸惑 い 調和難しい公害と開発 石油、ガスの試掘に期待 輸入資源依存型から脱皮 を 軌道修正迫られる地熱発電(運転開始が近い宮城県・鳴子町の鬼首地熱発電所)	65	
新聞記事-9	昭和50年1月16日	朝日新聞	放射能漏れ事故を想定 米国だけで避難訓練 四年前まで佐世保基地 核攻撃や原子炉被弾に備え? 「市民無視」に地元衝撃 基地からの回答 遊休施設、返還を 放射能漏れに備え緊急避難訓練が行われていた佐世保港	66	
新聞記事-9	昭和50年1月19日	新潟日報	柏崎原発 審査申請は延期も 資金不足などで見直し 東電 設備投資を大幅削減へ	66	
新聞記事-9	昭和50年1月20日	朝日新聞	国際原子力機関と月末から交渉開始 核拡防条約 管理・査察の保障	67	
新聞記事-9	昭和50年1月21日	サンケイ新聞	反対派が海上封鎖へ 伊達火力発電所 機材搬入に備えて	67	
新聞記事-9	昭和50年1月22日	朝日新聞	柏崎原発 地盤などで真っ向対立 反対住民、東電、市が会談 書類提出前の攻防	67	
新聞記事-9	昭和50年1月23日	読売新聞	安全確保に責任体制 「むつ事件」が推進力!! 原子力安全局スタートへ 原子力局(71人) 原子力安全局(101人) 原子力安全局設置の"推進力"になったといわれる原子力船「むつ」	68	
新聞記事-9	昭和50年1月23日	朝日新聞	伊達火力 建設資材の搬入荒れる 阻止の漁船が大破 運搬船・岸壁にはさまる 資材をつんだ第24北光丸の進路に立ちふさがる地元の漁船	68	
新聞記事-9	昭和50年1月29日	新潟日報	玄海原発に原子の火	69	
新聞記事-9	昭和50年1月31日	新潟日報	女川原発の運転延期しない 東北電力社長語る	69	
新聞記事-9	昭和50年1月31日	新潟日報	冷却水パイプのヒビ割れ発見で 原発 米の沸騰水型炉停止 原子力規制委 総点検を命令 日本にも重大影響 同型炉、六基が運転中 一斉点検へ 解説 安全設備の核心 故障箇所 報告待って対応策 佐々木科技庁長官 米国で総点検される沸騰水型原子炉と同型の原子炉(○印)を設置した敦賀原子 力発電所	69	
新聞記事-9	昭和50年1月31日	読売新聞	「巻原発」動き出す 東北電力が測量許可申請	70	
新聞記事-9	昭和50年1月31日	新潟日報	カナダが韓国に原子炉	70	
新聞記事-9	昭和50年1月31日	毎日新聞	「用地の買収済んだ」 角海浜原発 東北電力社長語る	70	
新聞記事-9	昭和50年1月31日	毎日新聞	核物質の大量紛失事件 女性職員がナブの交通死 胃にプルトニウム 新聞記者に会いに行く途中 米国の原子力工場 火災の発生したことのある米国ロッキーフラッツのプルトニウム工場。プルトニ ウムを化学的に分離・精製して核燃料を作っている	70	
新聞記事-9	昭和50年2月1日	新潟日報	巻原発 反対活動も始動 チラン配布や戸別折衝	71	
新聞記事-9	昭和50年2月1日	朝日新聞	むつ市の原船母港 事実上の引き揚げ 機構改革で大幅縮小	71	
新聞記事-9	昭和50年2月1日	毎日新聞	炉止め、総点検を 米の原子炉欠陥発見で 通産省などが指示 "二度目"にショック 電力業界	71	
新聞記事-9	昭和50年2月2日	新潟日報	巻原発の関連で許可するな 革新団体ら県に要請へ	71	
新聞記事-9	昭和50年2月2日	毎日新聞	"放射能もれ"心配ない ヒビ割れ原子炉 GE副会長語る	71	
新聞記事-9	昭和50年2月2日	新潟日報	柏崎原発 新たに"活断層" 反対住民が指摘 今度は地表に露出 落差15メートル以上 「資料を書き換えている」 「昔の地すべり跡」 東電、真っ向から否定 原発反対住民が「用地中央の地表に露出した活断層面を発見した」というガケ。点 線部分に断層面が走っている 東電が説明した地層の断面推定図 図は海側から内陸方面を見たもの。点線で囲んだ箇所はブルドーザーの整地で地 層が露出した部分	72	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和50年1月29日	新潟日報	柏崎原発 問われる安全審査 ▷1< しくみ 工学的安全に重点 「結論ノー」の前例なし 国の"お墨付き" 「柏崎部会」を設置 公聴会制度も発足 内閣総理大臣あてに提出された九州電力・玄海二号炉と東京電力・福島二号炉の 設置許可申請書	73	
新聞記事-9	昭和50年1月30日	新潟日報	柏崎原発 問われる安全審査 ▷2< 現状と変化 時間不足の審査会 安全局は新設されたが 住民つんばさじき 三カ月半で五回 規制と推進分離 福島の第二原発建設地。すでに完成した第一原発は写真の右手十数キロ離れたと ころにある	73	
新聞記事-9	昭和50年1月31日	新潟日報	柏崎原発 問われる安全審査 ▷3< ものさし 確率論で裏づける "めやす"脱皮はまだ先 あいまいさに批判 既成の数値が土台 委員会の内規程度 安全審査そのものに異議を唱えて、地元反対派住民から全国でも最初に行政訴訟 が起こされた四国電力・伊方1号炉	73	
新聞記事-9	昭和50年2月1日	新潟日報	柏崎原発 問われる安全審査 ▷4< 責任体制 複雑な機構と人事 一貫性なく、改善必要 専任いない審査会 一元化への提言 独自のスタッフで 安全審査の期間が非常に短かったことが指摘されている関西電力・美浜発電所	74	
新聞記事-9	昭和50年2月2日	新潟日報	柏崎原発 問われる安全審査 ▷5< 能力 30人が片手間仕事 非公開は内容ないため？ 三部門もかけ持ち 二-三時間で合格 アメリカを"信頼" 科学技術庁内に設けられている資料公開室。訪れる人はほとんどない	74	
新聞記事-9	昭和50年2月3日	新潟日報	柏崎原発 問われる安全審査 ▷6< 公開 「企業機密」のベール 不信感助長するばかり 透明度はまだまだ 原産会議も"軟化" 公聴会を生かせ 日本で初めて開かれた東電・福島第二原発に関する公聴会。しかし、運営方法に対 してさまざまな批判が出された	74	
新聞記事-9	昭和50年2月4日	新潟日報	柏崎原発 問われる安全審査 <7> 改革の動き 一貫した環境調査を 取り除かれぬ"カベ" 緒についたばかり 地盤問題、無視も 責任体制バラバラ 《安全審査の概要》 海面下四十メートルの試掘坑内で地盤の強さを調べる直接載荷試験(柏崎原発一 号炉予定地で)	74	
新聞記事-9	昭和50年1月28日	朝日新聞	柏崎原発安全審査 書類提出 間近か 知事がおわす 反対派と会談 議論はまた平行線 地盤問題で君知事(左から二人目)と話し合う反対派代表	75	
新聞記事-9	昭和50年2月3日	新潟日報	原発で分裂の刈羽地区 二年ぶり一本化へ 村への白紙委任を承認	75	
新聞記事-9	昭和50年2月4日	朝日新聞	エジプトへ原子炉供与 フランス	75	
新聞記事-9	昭和50年2月4日	朝日新聞	原発温排水 国が影響事前調査を 竹内青森県知事が語る 政府に近く要請	75	
新聞記事-9	昭和50年2月4日	新潟日報	柏崎原発 「1号炉周辺に断層ない」 地質断面図など提出 県、今週にも第三者評価 東電 地質図は①-②で切った断面図 柏崎原発荒浜地区地層断面図(東電資料から)	76	
新聞記事-9	昭和50年2月5日	新潟日報	「調査は認めるが原発建設は反対」 巻町長、反対派代表に語る 村松町長(右手前)に町としての態度を追及する反対会議の代表	76	
新聞記事-9	昭和50年2月5日	朝日新聞	原子炉治療バトンタッチ 武蔵工大が炉を改造 東京原子力産業は停止 医療用に改造される予定の武蔵工大の原子炉	76	
新聞記事-9	昭和50年2月5日	朝日新聞	「むつ」移転、二年半後 政府答弁 原子力行政も再検討	77	
新聞記事-9	昭和50年2月6日	新潟日報	九月にボイラー館が完工 東北電力東新潟火力発電所 急ピッチで工事の遅れ回復 姿を見せはじめた東北電力東新潟火力発電所の本館とボイラー鉄構	77	
新聞記事-9	昭和50年2月6日	新潟日報	統一具体案を提示 刈羽村村長と議長	77	
新聞記事-9	昭和50年2月6日	朝日新聞	東電福島第二原発 着工を大幅に延期 需要の落ち込み響く	77	
新聞記事-9	昭和50年2月7日	毎日新聞	柏崎原発建設計画 安全審への提出保留を 東電資料に書直しの跡 反対同盟 疑問点示し県に要求	78	
新聞記事-9	昭和50年2月8日	新潟日報	「やはり断層はある」 柏崎原発 反対派住民が反論 県に資料を添えて提出 柏崎原発反対住民の見解を示す地質断面図	78	
新聞記事-9	昭和50年2月14日	朝日新聞	炉を止め総点検 ひび割れ 東電の福島原発	78	
新聞記事-9	昭和50年2月14日	毎日新聞	「原子炉設置認めるな」 きょう監督官庁に要求 柏崎原発反対同盟	78	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和50年2月14日	新潟日報	目標より、まず安全性 電労連、原子力開発で提言 エネルギー会議つくれ	79	
新聞記事-9	昭和50年2月15日	朝日新聞	十年後の原子力発電規模 二五〇〇万キロワット程度 東電社長語る	79	
新聞記事-9	昭和50年2月15日	朝日新聞	一年間で千四百件も 全米の原子炉異常報告 原電敦賀も運転を停止	79	
新聞記事-9	昭和50年2月15日	朝日新聞	核拡防条約 原子力業界も「批准急げ」 懸案の「平和利用の平等性」 原産会議 確保されたと判断 有沢広巳会長	79	
新聞記事-9	昭和50年2月15日	新潟日報	柏崎原発地盤問題 科学論争 東京でも 反対派地元住民が上京 政府に資料手渡す 論議はすれ違いに終わる 政府交渉で問題点を挙げて迫る柏崎原発反対同盟・守る会連合の代表たち 区長ら新三役を選出 刈羽村刈羽 地区分裂に終止符	80	
新聞記事-9	昭和50年2月17日	毎日新聞	福島原発 2号機も停止 沸騰水型点検	80	
新聞記事-9	昭和50年2月16日	朝日新聞	巻原発 建設へ動き活発化 2次海象調査 地元漁協が了承 反対派「建設前提」と反発	81	
新聞記事-9	昭和50年2月16日	新潟日報	巻原発 海象調査を認める 地元漁協、二票差で可決 認められ喜ばしい 東北電力平沢原子力立地部長の話 第二次海象調査の賛否をめぐり投票する巻町漁協組合員	81	
新聞記事-9	昭和50年2月17日	読売新聞	焦点 巻原発 「建設前提」と反発 海象調査了承で新局面	81	
新聞記事-9	昭和50年2月21日	新潟日報	柏崎原発の地盤 「特に支障はない」 県 きょう報告書を公表	82	
新聞記事-9	昭和50年2月21日	読売新聞	原発計画を縮小 安全と環境考慮 副総理答弁 予算委集中審議 石野久男氏 河本通産相 福田副総理 小沢環境庁長官 答弁する福田副総理	82	
新聞記事-9	昭和50年2月22日	読売新聞	ワインの里、原発ご難 西独 反対派座り込み 警官ごぼう抜き 西独のウイルで、原子力発電所建設用地に座り込んだデモ隊排除につとめる警官隊	83	
新聞記事-9	昭和50年2月22日	新潟日報	柏崎原発安全審査 "申請保留"を解く 小林柏崎市長が言明 反対派が猛烈に反撃 県の見解 「住民の疑問否定せず」 来月九日"決起集会" 反対派住民 「安全審査申請保留解除」の小林市長(左上方、立っている白髪の人)発言に猛然と反発し、追及する原発反対住民(柏崎市役所市長応接室で)	83	
新聞記事-9	昭和50年2月22日	新潟日報	柏崎原発の地盤 小断層はあるが… 通常建造物、支障ない 原発、さらに検討必要 県が調査結果公表 適否の判断避ける 国に慎重審査を要望 太鼓判は押せず 問題意識に基本的な差 解説 県、技術庁に報告 東京電力 慎重な態度 国の審査待ち 申請手続き急ピッチ 原子力発電 通産省、目標を縮小 新規の立地、困難と判断 県の検討結果を説明する加藤県商労働部長(右端)	84	
新聞記事-9	昭和50年2月22日	新潟日報	県の柏崎原発地盤問題検討結果報告書(要旨) 断層 土質柱状図 岩石試験 直接載荷試験 弾性波探査 安田層の形成年代 地盤変動及び地震 柏崎原発1号炉地盤に対する見解 反対住民見解 調査数値、信用できない 劣悪な地盤は明白だ ▼発表数値はねつ造 ▼地耐力が問題 ▼公開資料はごまかし ▼地層を古く書き換えた ▼地盤は劣悪 ▼活しゅう曲地帯 ▼地震観測強化地域 ▼結論 東京電力見解 原子炉基盤には十分 大断層や破碎帯はない ▼測定にミスがあった ▼極限支持力が地耐力 ▼資料のごまかしはない ▼安田層は六年以上 ▼弾性波試験は不正確 ▼大断層や活断層はない ▼地盤変動は小さい ▼結論 地盤問題の経過 <49年> <50年> 用語解説 ▽一軸圧縮強度 ▽単位体積重量 ▽含水比 ▽弾性波試験 ▽極限支持力 ▽しゅう(褶)曲 ▽断層 海面下40メートルの試掘坑内で行われた地盤の強度テスト 地質構造概略図 君知事(中央)と地盤問題を話し合う反対住民(50年1月27日)	85	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和50年2月24日	新潟日報	工事は実力で阻止 柏崎原発の反対派 県の調査結果に反発 【断層】 【土質柱状図】 【岩石試験】 【直接載荷試験】 【安田層の形成年代】 【地盤変動及び地震】	86	
新聞記事-9	昭和50年2月25日	新潟日報	柏崎原発設置許可申請 三月以降に延期か	86	
新聞記事-9	昭和50年2月25日	新潟日報	安全性の確認ない限り誘致しない 巻原発で町長と反対会議 確認書取り交わす 確認書に署名する村松巻町長(中央)	86	
新聞記事-9	昭和50年2月25日	新潟日報	住民の安全性無視 県の柏崎原発地盤調査 社党県本部が声明	86	
新聞記事-9	昭和50年2月26日	毎日新聞	インサイド 着工延期か 米国のウラン濃縮第四工場 原発遅れ、需要激減 欧州各国の追上げ許す?	87	
新聞記事-9	昭和50年2月26日	毎日新聞	「原子力行政」の改革を 委員会が私案 原発の不安を解消 安全・規制部門 51年度に独立 エネルギー省や最高審新設 井上五郎委員長代理 「原子力懇」設置来月に初会合 3号機、異常なく試運転再開 東電福島原発	87	
新聞記事-9	昭和50年2月26日	朝日新聞	巻原発 観測塔認可するな 反対派が県に申し入れ 中島生活環境部長(右端)に申し入れ書を渡す「巻原発反対会議」の竹内議長ら	88	
新聞記事-9	昭和50年2月27日	新潟日報	寺泊漁協の補償解決 柏崎原発で東電 「協力金」と三千万円 転廃業者への配分に異論 柏崎漁協、補償留保金	88	
新聞記事-9	昭和50年2月28日	新潟日報	「調査は予定通りに」 東北電力若林社長 巻原発建設で語る	88	
新聞記事-9	昭和50年3月1日	サンケイ新聞	柏崎原発 補償すべて終る 最後の寺泊漁協 東電から協力金受く	89	
新聞記事-9	昭和50年3月1日	新潟日報	不明点、東電にただせ 目黒氏(社会) 柏崎原発地盤の県調査 目黒吉之助氏 君知事 目黒氏 山田教育委員長	89	
新聞記事-9	昭和50年3月3日	毎日新聞	原子力体制の抜本的改革を	89	
新聞記事-9	昭和50年3月5日	新潟日報	原発建設急ぐな 田辺氏(社会) 知事 安全性の確保できる 田辺栄作氏 君知事 柳沢副知事	90	
新聞記事-9	昭和50年3月5日	新潟日報	電調審認可、撤回せよ 小林氏(社会) 柏崎原発問題も追及	90	
新聞記事-9	昭和50年3月5日	朝日新聞	みんなの科学 気体燃料で"クリーン原子炉" 廃棄物無害化へ新アイデア NASA 気体燃料炉システム	90	
新聞記事-9	昭和50年3月6日	毎日新聞	原電敦賀 炉心配管にキズ	90	
新聞記事-9	昭和50年3月7日	読売新聞	巻原発 海域12平方キロで実施 今春中にも二次海象調査	90	
新聞記事-9	昭和50年3月7日	朝日新聞	柏崎原発 補償、すべて終わる 3漁協組、1000万円で合意 東北電力 近く漁協と協議へ 巻原発海象調査	91	
新聞記事-9	昭和50年3月9日	新潟日報	海象調査の内容聞く 巻原発で地元漁業組合	91	
新聞記事-9	昭和50年3月10日	朝日新聞	柏崎原発 大詰め阻止行動 反対派が抗議集会 撤去へ立て看板 現地に団結小屋建設へ 敷地内の東電前に看板を立てる反対派住民たち 地盤はトウフ 講演会で生越教授 久米講師 生越教授 市川助手	92	
新聞記事-9	昭和50年3月10日	新潟日報	月曜スコープ 東京にも原発を考える会 "悪魔の技術"いらぬ 「むつ」問題から主婦も関心 みせかけの豊かさに反発 きっかけ 理論武装 運動の中で 連帯を求めて 九州電力の玄海原発1号機。ここでつくられる電力も都会へ送られるが、玄界灘に面したこの一帯は都会生活とは無縁な"佐賀のチベット"だ 企業との対話集会に備えて、打ち合わせに余念のないグループのメンバーたち	93	
新聞記事-9	昭和50年3月11日	読売新聞	巻原発の海象調査 議決は組合法違反 漁協員が取り消し請求	93	
新聞記事-9	昭和50年3月11日	新潟日報	不法看板の撤去を 柏崎原発 東電、反対派に申し入れ 旧荒浜村有地内の東電建築物前に「不当建築物」の大看板を立てる原発反対派(9日・柏崎原発用地内)	94	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和50年3月12日	読売新聞	「むつ」ブラジル贈与説 外務省は否定 原子力産業会議開く	94	
新聞記事-9	昭和50年3月12日	朝日新聞	東電福島原発 一次冷却水もれる 「異常なし」と運転の直後	94	
新聞記事-9	昭和50年3月13日	朝日新聞	柏崎原発 クイ、看板撤去で協議 実力対決は回避	94	
新聞記事-9	昭和50年3月13日	読売新聞	放射線被ばくは「シロ」 "敦賀原発事故" 調査委が結論	94	
新聞記事-9	昭和50年3月14日	読売新聞	伊方原発二号炉建設へ 愛媛県が同意書提出決定	94	
新聞記事-9	昭和50年3月14日	読売新聞	車止めは自主撤去 反対同盟 「大看板、動かさぬ」 柏崎原発	95	
新聞記事-9	昭和50年3月14日	毎日新聞	「原発、みんなで考えよう」 市民と東電が初の討論会 専門分野でも激論 安全性や廃棄物処理で 会員 東電	95	
新聞記事-9	昭和50年3月15日	読売新聞	原子力委分割論も 原産会議大会 開発と規制を別に	95	
新聞記事-9	昭和50年3月16日	読売新聞	安全、信頼できぬ 反対会議 住民不安、市長に訴え 柏崎原発 原発反対市民会議代表(右)と話し合う小林柏崎市長ら	96	
新聞記事-9	昭和50年3月17日	毎日新聞	東電申入書の撤回前提に 一部の看板を移動 柏崎原発反対同盟	96	
新聞記事-9	昭和50年3月18日	新潟日報	認可段階で十分検討 柏崎原発 電調審、安全性で回答 まやかし回答だ 芳川広一原発反対同盟・守る会連合代表(社会党柏崎市議)の話	96	
新聞記事-9	昭和50年3月18日	読売新聞	原発2基を新規着工 電源開発追加さまる 東電福島と四国電伊方 火、水力11地点も 49年度新規着手追加地	97	
新聞記事-9	昭和50年3月19日	新潟日報	東洋一の水車を回す 8月には送電開始 大発電機も据え付け 建設進む東北電力・第二豊実発電所 8月の送電開始目指し工事は急ピッチ 半地下式の発電所内部では、東洋一のマンモス水車の組み立ても始まった	97	
新聞記事-9	昭和50年3月20日	朝日新聞	社説 原子力行政の見直しに望む	98	
新聞記事-9	昭和50年3月20日	新潟日報	東電、きょう安全審査申請 柏崎原発1号炉 来月一日に正式受理 原子力委 「地盤」の扱いなど焦点に 公聴会も注目 当面は海水淡水化 冷却水で東電方針 信濃川取水手間どり	98	
新聞記事-9	昭和50年3月21日	新潟日報	柏崎原発 原子炉は半地下式 東電、安全審査を申請 58年発電めざす 境界線の放射線量 年間0.4ミリレム以下に 結論を早く 君知事語る 公聴会を実施する 科学技術庁 運営の在り方で苦慮 設計に特段の配慮 東京電力 県、通産省回答を守る会などに送付 ようやく安全審査申請が出された柏崎原発の予定地。左下の黒い建物は反対住民が造った団結小屋	99	
新聞記事-9	昭和50年3月21日	新潟日報	新たな決意(東電) 冷静な監視(反対派) 柏崎原発・安全審査申請 安全審査とは 《安全審査の概要》 これまでの経過 「全社一丸で努力」 東電 反対同盟 「実力阻止は堅持」 精密、慎重な審査を望む 小林柏崎市長談 農地転用は国も合意? 許認可事項 判断問われる君知事 政治的配慮からむ 予想外に遅れた申請 東京電力から提出された申請書を見る原子炉規制課の高嶋安全審査管理官	100	
新聞記事-9	昭和50年3月24日	毎日新聞	柏崎原発反対派 現会長75.3%で信任 荒浜町内会、初の住民投票	101	
新聞記事-9	昭和50年3月24日	新潟日報	東電福島原発で傷発見	101	
新聞記事-9	昭和50年3月26日	読売新聞	巻原発 気象観測用ポール新設 今月中にも許可	101	
新聞記事-9	昭和50年3月26日	新潟日報	原発反対の柏崎荒浜町内会 池田現会長を再任	101	
新聞記事-9	昭和50年3月28日	朝日新聞	被ばく障害ほぼ回復 第5福竜丸乗組員 「健康への心配なし」 追跡調査結果	101	
新聞記事-9	昭和50年3月29日	朝日新聞	セシウム紛失から一年 柏崎 まだ被ばくの不安 「回収作戦」も打ち切り 紛失から一年、今も協力を呼びかける立て看板	101	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-9	昭和50年3月31日	読売新聞	関西電力の高浜1号機 原発、クラゲに"ダウン" 二週間も運休へ 取水口に二万匹べったり 園田忠一高浜原子力発電所長の話 高浜原発第1号機の蒸気冷却用取水口におしよせたクラゲをとる職員	102	
新聞記事-9	昭和50年4月2日	サンケイ新聞	ニュースアップ 「むつ新母港」また一騒動? 絞りきれぬ候補地 原子力政策の明示が必要	102	
新聞記事-9	昭和50年4月3日	読売新聞	原発建設に中止命令 シカゴ裁判所 住宅地近く永久にダメ 【ワシントン一日＝国政特派員】	103	
新聞記事-9	昭和50年4月4日	新潟日報	巻原発 公開討論会開け 反対派住民 東北電力支店に要請 東北電力側(手前)に原発建設計画の中止を申し入れる巻町原子力発電所設置反対連絡会の代表ら	103	
新聞記事-9	昭和50年4月7日	読売新聞	原子力安全対策 重点監察へ 行管、今月から	103	
新聞記事-9	昭和50年4月8日	朝日新聞	「団結小屋に投石」 原発反対派、東電に抗議	103	
新聞記事-9	昭和50年4月6日	朝日新聞	電源開発 2年延期が続出 設備投資も23%減 低成長への転換を反映 原発コスト急激上昇 9電力の今年度施設計画	104	
新聞記事-9	昭和50年4月11日	サンケイ新聞	出雲崎漁協 来月早々にも支払い 原発補償配分基準決まる	104	
新聞記事-9	昭和50年4月12日	毎日新聞	漁民ら起訴猶予 "むつ"妨害 「やむを得ぬ面も」 青森地検	104	
新聞記事-9	昭和50年4月11日	新潟日報	やはり気になる"原発補償金" 出雲崎町の表情 すでに新造船へ投資 漁協への支払いは約20億円 貯蓄の争奪戦も 二〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ゼニゲバ決戦 冷静な地元商店 出雲崎漁港内での新造船のお披露目。大部分の船が耐用年数ぎりぎり、補償金は、迷わず新造船へ向けられた	105	
新聞記事-9	昭和50年4月13日	新潟日報	原発補償金の配分案を可決 出雲崎漁協	105	
新聞記事-9	昭和50年4月16日	新潟日報	柏崎原発の安全審査開始 来月下旬に延期 技術庁 内部調整手間どる 形式的審査許さぬ 反対派住民ら 技術庁に抗議 科学技術庁側に抗議する反対派住民	105	
新聞記事-9	昭和50年4月13日	朝日新聞	底流 乱気流の原子力発電 住民運動は激化 安値論も危うく 青写真だけは 計画全部遅れ 半分できれば 結局、砂上の楼閣だったというわけですか え・山田紳 (船橋洋一記者)	106	
新聞記事-9	昭和50年4月26日	サンケイ新聞	伊達火力訴訟 埋立て停止認めず 最高裁 漁民側の抗告棄却	107	
新聞記事-9	昭和50年4月29日	朝日新聞	安全性で鋭く対立 福島原発訴訟 口頭弁論始まる	107	
新聞記事-9	昭和50年4月30日	新潟日報	原発安全装置に疑問 米学者グループが結論 増殖炉開発延期を勧告 米環境保護局	107	
新聞記事-9	昭和50年4月30日	新潟日報	歩行者天国で"原発反対展" 新潟	107	
新聞記事-9	昭和50年5月8日	読売新聞	原発の汚染 農作物にも 敦賀 ダイコンから放射能	108	
新聞記事-9	昭和50年5月9日	読売新聞	原発建設へ政治人事? 重役県議一挙に三人 東北電力、紛糾の三県から	108	
新聞記事-9	昭和50年5月13日	サンケイ新聞	巻原発 今月中に着工へ 東北電力 ポールなど観測施設	108	
新聞記事-9	昭和50年5月14日	毎日新聞	原発海象調査の議決 白紙へ 西蒲・巻町漁協 手続きミス認める 21日臨時総会でやり直し 賛成、反対ほぼ同数 東北電力が原発建設を予定している角海浜地区	109	
新聞記事-9	昭和50年5月15日	読売新聞	原発の人体への放射能 最高の規制値決定 原子力委 川内原発に市長難色	109	
新聞記事-9	昭和50年5月15日	新潟日報	二月決議、取り消しへ 巻原発の第二次海象調査 漁協 臨時総会で承認求める 気象観測用ポールの建設予定地。すでにマツ、スギなどが伐採されている(西蒲巻町越前浜)	110	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年5月12日	新潟日報	柏崎原発 公聴会を考える -<1 平穏無事が第一 「住民から信頼を」市長 国・県・市 混乱はゴメン 改善策を検討中 テレビ中継も 県は地盤問題について第三者評価を行ったが、この結果を基に柳沢副知事=右端=が生田原子力局長らに対して「安全審査の場でより十分に検討して欲しい」と要請した	1	
新聞記事-10	昭和50年5月13日	新潟日報	柏崎原発 公聴会を考える -<2 在り方を考え直せ 「聞くだけ」共産「隠れみの」社会 政党は<上> 批判"見切り発車" 住民側の発言者を チェック専門委を 公聴会開催要領と実施細則の要旨① 柏崎原発の地盤問題で野党側からの質問に答える佐々木科学技術庁長官。「完全審査で十分慎重に検討する」と答弁した(衆院予算委分科会で=2月25日)	1	
新聞記事-10	昭和50年5月15日	新潟日報	柏崎原発 公聴会を考える -<3 改革案を模索中 自民 「形式的」公明 「二段構えで」民社 政党は<下> 依然、根強い推進論 「力の対決」を批判 論議に日数かける 国会論戦がカギに 公聴会開催要領と実施細則の要旨② 国会審議の場で柏崎原発問題は野党の追及を受けた。真剣な表情で答弁を用意する各省庁の幹部たち(衆院予算委分科会で)	1	
新聞記事-10	昭和50年5月16日	新潟日報	柏崎原発 公聴会を考える -<4 強まる疑問と不信 反対派 強行すれば実力阻止 地元<上> 絶対阻止を再確認 根強い行政批判 終始反対派を無視 保守系からも慎重論 公聴会開催要領と実施細則の要旨③ 自らの手で原発問題講演会を開き、学習を積み重ねる反対派住民(3月9日、柏崎高校体育館で)	2	
新聞記事-10	昭和50年5月17日	新潟日報	柏崎原発 公聴会を考える -<5 「やりながら改善」市長 「実力行動も…」と共産党 地元<下> 気がかり市民感情 住民の声反映して 多くの意見きいて 公聴会開催要領と実施細則の要旨④ 「安全性の保障されない原発建設は延期せよ」のサブスローガンを掲げた柏崎地区同盟のメーデー集会。市長選で政策協定を結んだ小林柏崎市長もあいさつに立った	2	
新聞記事-10	昭和50年5月18日	新潟日報	柏崎原発 公聴会を考える -<6 少数の当事者だけ 原案変更の余地もなし 住民参加 計画までに隔たり 事前規制にならぬ "対話"がなかった 福島公聴会 原子力行政問題に論議が集中したことしの原産年次大会。原子力委員会や公聴会の改革を要望する声が多かった	2	
新聞記事-10	昭和50年5月16日	新潟日報	原子力行政へ教訓 むつ報告書 無責任体制の産物 事業団の技術向上も望む 放射線漏れの原因 あいまいな仕組み 総合調査の意味 「むつ」原子炉制御室の放射能モニター計器盤。この左上部のメーター上に"放射線漏れ"が示され、警報が鳴った	3	
新聞記事-10	昭和50年5月17日	読売新聞	柏崎原発 安全審査、23日スタート 原子力委が指示 地元公聴会、8月下旬にも 新たに地盤専門家も	3	
新聞記事-10	昭和50年5月18日	新潟日報	むつ母港 最有力地に三浦湾(対馬) 八月、地元で正式要請へ 「むつ」母港の最有力候補地として浮かび上がってきた対馬の三浦湾(上方)手前は美津島大船越町地区(共同特別機から撮影) 母港化反対を決議 長崎県下の漁協代表 国会議員を通じ打診中 生田豊朗科学技術庁原子力局長の話 まだ打診は受けてない 久保同県知事の話	4	
新聞記事-10	昭和50年5月19日	読売新聞	The Economist WORLD TODAY 「原発」、今世紀は不要? コスト、安全性 石油とはケタ違い いま世界で インフレ上回る建設費 高速増殖炉効率的だが 減らせない石油依存度 いまこそ再検討の時期	4	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年5月21日	新潟日報	万全の審査なお疑問 柏崎原発いよいよ安全審査へ 改革まだ諸…見切り発車 東電から科学技術庁に持ち込まれた柏崎原発の原子炉設置許可申請書。いよいよ安全審査が始まる 住民の納得が大切 柳沢長治副知事の話 慎重審査指示を歓迎 小林治助柏崎市長の話 審査体制信用できぬ 原発反対柏崎市民会議・霜鳥誠一議長 審査会認められぬ 柏崎原発反対同盟、同守の会連合リーダー・武本和幸(刈羽村議) 徐々に建設段階へ 柏崎商工会議所・野島円竜総務課長(原発担当) 国の審査信用したい 柏崎青年会議所・内山十一理事長 早く許認可手続きを 東京電力新潟電子力建設準備事務所・斎藤秀夫所長	5	
新聞記事-10	昭和50年5月21日	新潟日報	柏崎原発 安全審査を指示 原子力委「地盤特に入念に」 地元にゲタ預ける? 原子力委、公聴会の開催 時間をかけて審査 井上五郎原子力委員長代理の話 正式交渉当分タナ上げ むつ母港で佐々木長官	5	
新聞記事-10	昭和50年5月21日	新潟日報	県、正式結論示さず 巻原発反対共闘会議 「漁協議決」で追及 鶴巻農林部長に議決取り消し請求に対する回答を強く求めた原発反対共闘会議のメンバー	5	
新聞記事-10	昭和50年5月22日	朝日新聞	10年後のエネルギー供給 原発開発進めば可能 通産省見通し	6	
新聞記事-10	昭和50年5月22日	読売新聞	知事、公聴会に賛意 反対派「決定権、住民に戻せ」 柏崎原発	6	
新聞記事-10	昭和50年5月22日	読売新聞	巻原発 三転、海象調査を承認 賛成109、反対61 反対派が抗議文 「建設あくまで阻止」 漁協総会 賛否投票の開票を見守る巻漁協組合員たち	6	
新聞記事-10	昭和50年5月23日	読売新聞	美浜原発 また欠陥燃料棒	7	
新聞記事-10	昭和50年5月24日	新潟日報	"都会人"へ呼びかけ 柏崎原発反対在京者青年会議 「危険性」で提起 「反原発の輪を広げよう」という市民連絡会議の初会合(東京・四谷の主婦会館で)	7	
新聞記事-10	昭和50年5月24日	新潟日報	柏崎原発 安全審査に地盤調査 地震、土質の専門家で 原子炉安全専門審査会 県、市の要望入れ 追及のスリ抜け策 海面下四十メートルの試掘坑内で東京電力が行った地盤の強度テスト。原子炉安全専門審査会も独自に調査の動きが…(柏崎原発建設地点)	7	
新聞記事-10	昭和50年5月24日	読売新聞	「むつ」新母港 対馬との交渉白紙に 相当の冷却期間 長崎県知事に 科技庁長官が回答 対馬、やはり第一候補 科技長官表明 県内どこでも反対 鹿児島共闘会議決定 原子炉修理で非公式折衝 三菱長崎造船所で 原子力船「むつ」の修理が打診された三菱重工業長崎造船所香焼工場(本社機から) 柏崎原発安全審査に新部会 原子力委審査会	8	
新聞記事-10	昭和50年5月24日	朝日新聞	柏崎原発 「地盤」委員ふやす 原子炉安全審が初会合	9	
新聞記事-10	昭和50年5月27日	新潟日報	安全審査の全資料出せ 伊方原発 松山地裁、国に命令 国は抗告の構え 「企業秘密」が争点に 公開の原則から当然 建設進む四国電力伊方原発全景	9	
新聞記事-10	昭和50年5月31日	読売新聞	伊方原発二号炉 設置許可を申請 四国電力 「むつ」修理の港探し 原子炉総点検、大改修	9	
新聞記事-10	昭和50年5月29日	読売新聞	動燃再処理施設 来夏にも始動 モニタリング計画きまる 沸騰水型二原子炉の異常 配管ひび割れ原因 通産省発表 対馬の「むつ」新母港候補 除外してない 科技庁長官	10	
新聞記事-10	昭和50年5月31日	新潟日報	盛り上がる反原発運動 国際的な連帯強化 タンプリン博士の来日で刺激 東京で「市民会議」旗上げへ 六団体が停止運動 崩れ去る原子力神話 あらゆる角度で追及 世界一の原発 過密国 政治的性格に論点 恐るべき毒性を警告 日本を取りまく原子力発電所 反原発運動で来日するアーサー・タンプリン博士	11	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年5月28日	朝日新聞	まないた安全審査に乗った原発 「地盤」の争点 <1> 1号機炉心 位置変更に疑惑 調査結果に応じ決定 反対派 東電 うらばなし 原子炉基盤断面図 審判を待つ柏崎原発予定地	12	
新聞記事-10	昭和50年5月29日	朝日新聞	まないた安全審査に乗った原発 「地盤」の争点 <2> 真殿坂 敷地内に大断層 「炉設置に支障ない」 反対派 東電 うらばなし 敷地周辺地質図 断層上に立てられた稲干し用のハサ木はどんどん沈んでいく、と反対派は迫る	12	
新聞記事-10	昭和50年5月31日	朝日新聞	まないた安全審査に乗った原発 「地盤」の争点 <3> 地層形成年代 3万-2万年前 「もっと古いので安全」 反対派 東電 うらばなし 敷地中央部に反対派が立てた断層の看板	12	
新聞記事-10	昭和50年6月1日	朝日新聞	まないた安全審査に乗った原発 「地盤」の争点 <4> 活褶曲帯 基盤揺るがす断層 「安全面で問題ない」 反対派 東電 うらばなし 敷地内では網の目状にボーリング調査が続けられている	13	
新聞記事-10	昭和50年6月3日	朝日新聞	まないた安全審査に乗った原発 「地盤」の争点 <5> ボーリング数値 劣悪とレットル 「十分な载荷試験値」 反対派 東電 うらばなし ボーリング調査だけでは説明しにくいと、東電側では地盤の精巧な模型も準備した	13	
新聞記事-10	昭和50年6月5日	朝日新聞	まないた安全審査に乗った原発 「地盤」の争点 <6> 地耐力 不等沈下の恐れ 「全く問題ない程度」 反対派 東電 うらばなし 納得を得るため、東電は試掘坑内にも反対派に入ってもらった。それがまた攻撃材料を与えることにもなった	13	
新聞記事-10	昭和50年6月6日	朝日新聞	まないた安全審査に乗った原発 「地盤」の争点 <7> 計画概要 低い数値切り捨て 「ねつ造説全く曲解」 反対派 東電 うらばなし 原子炉設置許可申請書も地盤論議の影響で千百余ページになった	13	
新聞記事-10	昭和50年6月3日	読売新聞	電力事業の広域化強調 木川田東電会長 原発も共同開発 単独では資金面でムリ 木川田東電会長	14	
新聞記事-10	昭和50年6月5日	新潟日報	公聴会で話し合いへ 柏崎原発 科技庁、県へ申し入れ	14	
新聞記事-10	昭和50年6月5日	毎日新聞	反原発で住民投票も タンブリン博士会見 各国の運動、着実に 会見するタンブリン博士	14	
新聞記事-10	昭和50年6月6日	読売新聞	原発公聴会の改革検討 科技庁 「中央」「地方」に分離 安全問題は中央 地方は地域問題に限定	15	
新聞記事-10	昭和50年6月8日	新潟日報	「原発は平和装った核」 反原発市民集会 柏崎代表も決意表明	15	
新聞記事-10	昭和50年6月13日	新潟日報	玄海原発で放射能漏れ 試運転中 蒸気発生器に異常？ 運転を中止した九電玄海原子力発電所一号機の炉心部。蒸気発生器(右上矢印) と原子炉(中央奥の円型)=昨年十二月撮影= 福島一号炉の事故資料 「東電に提出求める」 小林柏崎市長答弁	16	
新聞記事-10	昭和50年6月14日	新潟日報	東電福島2号機に傷	16	
新聞記事-10	昭和50年6月14日	朝日新聞	試運転中放射能もれ 玄海原発1号機 汚染水、海へ流入 一次冷却パイプに穴？ 玄海原発 運転わずか四ヵ月 核燃料の覆いにヒビ 福島原発	17	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年6月15日	新潟日報	東京専用線 原子力行政の不協和音 反対運動は先鋭化 タ博士の来日で新段階 燃える	17	
新聞記事-10	昭和50年6月15日	読売新聞	原発計画を大幅に縮小 事故、反対に苦慮 科技庁長官が示唆 玄海原発 事故調査始まる 総評が自主調査団 九電責任者、連絡義務知らず?	18	
新聞記事-10	昭和50年6月16日	新潟日報	原発計画大幅縮小へ 原産会議近く見直し作業 蒸気発生器細管で漏えい 九電玄海原発の事故調査	18	
新聞記事-10	昭和50年6月17日	新潟日報	需要低迷 立地難 建設費高騰・・・ 新展開迫られる「広域運営」 電力業界 従来の融通だけでなく 全分野で協力へ 電源開発含め10社"団結" 三十三年まず発足 一千億単位の建設費 原発は共同開発で 進むか業界再編 成	19	
新聞記事-10	昭和50年6月15日	新潟日報	原子力と人間 <1> 核ジャックの恐怖 "腹腹時計"原爆版も市販 秋の空、ナゾの死 簡単に手製の原爆 市民の自由を束縛 動力炉・核燃料事業団の使用済み核燃料再処理工場。来年夏から運転に入るが、 本格操業すると、毎年一トンから一・五トンのプルトニウムが生産される(茨城県・東海村で)	22	
新聞記事-10	昭和50年6月16日	新潟日報	原子力と人間 <2> 高まる反原発の波 市民運動も国際規模に 草の根からスタート 欧州へも"飛び火" 緩やかな連帯を 反原発市民集会で講演するタンプリン博士(七日、東京・市ヶ谷の自治労会館で)	22	
新聞記事-10	昭和50年6月17日	新潟日報	原子力と人間 <3> 抵抗で人間性回復 芽ばえる反権力意識 用地占拠の実力闘争 市民意識の変化 工業化への抵抗 スウェーデンの反原発シンボルバッジ。原子模型の中を子供連れの妊婦が歩い ている	22	
新聞記事-10	昭和50年6月18日	新潟日報	原子力と人間 <4> 汚染は半永久的に 毒性強いプルトニウム 青酸カリと原爆 微粒子で肺ガン 可能か完全管理 プルトニウムを扱うグローブ・ボックス。放射線を防ぐ鉛ガラスで作られたボッ クス内部は外気よりやや気圧を下げて、プルトニウム粉末が外部に飛散しない ようになっている(動力炉・核燃料開発事業団・東海事業所で)	23	
新聞記事-10	昭和50年6月19日	新潟日報	原子力と人間 <5> 座談会 (上) 科学者側に"遅れ" 許容量は殺人の「目安」 原爆と原発が始まり 危険な"白紙委任" たまる使用済み燃料 出席者(敬称略) 右からアーサー・タンプリン、野間宏、高木仁三郎、松岡信夫の各氏(共同通信 本社で)	23	
新聞記事-10	昭和50年6月20日	新潟日報	原子力と人間 <6> 座談会 (下) "草の根"から運動を 市民には社会選択の権利 工業化への反抗 市民運動と科学者 使いすぎの危機 出席者(敬称略) タンプリン博士 野間宏氏 高木仁三郎氏 松岡信夫氏	23	
新聞記事-10	昭和50年6月19日	朝日新聞	東電が原発予定地に有刺鉄線 挑発行為と反対派 一両日中にも抗議行動	24	
新聞記事-10	昭和50年6月20日	新潟日報	三グループ二十七人 柏崎原発 安全審査構成メンバー	24	
新聞記事-10	昭和50年6月20日	読売新聞	原発予定地に有刺鉄線 「東電側の挑発行為」 柏崎原発反対同盟 抗議行動さらに強化 原発予定地に有刺鉄線を張る東電側の作業員	24	
新聞記事-10	昭和50年6月21日	毎日新聞	関電高浜原発とまる 修理に一週間	24	
新聞記事-10	昭和50年6月21日	新潟日報	東電の安全審査申請書 「生資料と食い違う」 柏崎原発 反対派住民が指摘 へいを間に「面会させろ」「させない」と押し問答する反対派住民と東電側職員 東電、予定地に有刺鉄線 "村有地"と住民反発	25	
新聞記事-10	昭和50年6月22日	新潟日報	安全審査、すぐ中止を 柏崎原発反対組織 原子力委に申し入れへ	25	
新聞記事-10	昭和50年6月22日	読売新聞	電力広域運営で業界一致 原発、共同立地で推進 10社首脳 政府テコ入れを要請	25	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年6月22日	読売新聞	九電力体制 "原発時代"へ急務の脱皮 共同建設で活路 せっぱつまった「供給責任」 "空前の困難"に直面 狭い日本"領域"では・・・ 効率先行、将来に禍根 電力需要の推移(9電力会社計) 発電所別の供給構成率	26	
新聞記事-10	昭和50年6月26日	読売新聞	「安全審査やめない」 柏崎原発 反対陳情に原子力委員	26	
新聞記事-10	昭和50年6月26日	読売新聞	"原発批判許さない" 科技庁が電力社長しかる	26	
新聞記事-10	昭和50年6月26日	読売新聞	柏崎原発 公聴会阻止する 地元代表、科技庁に抗議 九電データ同時監視 原発事故警戒 佐賀県が申し入れ	27	
新聞記事-10	昭和50年6月27日	新潟日報	新潟開催に協力 柏崎原発公聴会 君知事が表明	27	
新聞記事-10	昭和50年6月28日	新潟日報	「有刺鉄サク撤去せよ」 柏崎原発の予定地 県、東電などに指示 来週早々にも市長に提出 東電の福島原発事故資料	27	
新聞記事-10	昭和50年6月29日	読売新聞	東電、クイを撤去 柏崎原発 反対派は「海の家」建設 保安林内なら問題	27	
新聞記事-10	昭和50年6月29日	朝日新聞	原子炉の"暴走" 研究炉、臨界へ 原研・東海研究所 慎重に燃料棒取りつけが行われている安全性研究炉	27	
新聞記事-10	昭和50年-月-日	-	原発を経済性からも追及へ 柏崎の反対派 既設の欠陥つく 「地盤」論争から踏み出す 浜茶屋建設でも反対住民は柔軟な対応を見せ、当初予定した保安林内(手前の土台)から海岸寄り二十メートルの場所に移した(柏崎市荒浜海岸)	28	
新聞記事-10	昭和50年-月-日	-	"原発反対海の家"造る 柏崎の住民 「無料です、どうぞ」 本職の大工さんの指導で、荒浜原発予定地での"原発反対海の家"造り	28	
新聞記事-10	昭和50年7月2日	新潟日報	東電の申し入れ書送り返す 柏崎市職労青年部	28	
新聞記事-10	昭和50年7月2日	サンケイ新聞	柏崎原発建設予定地 陣取り合戦が激化 小屋ラッシュ 東電と反対住民 大看板を立てて東電、反対派がお互いに"使用权"を主張する原発予定地	29	
新聞記事-10	昭和50年7月3日	新潟日報	公害阻止 約束守らぬ 新潟共同火力発電 新発田市民が怒る	29	
新聞記事-10	昭和50年7月5日	新潟日報	福島原発事故の調査資料 東電、柏崎市に提出 公表ずみの内容ばかり 福島1号機ECCS炉心スプレー系配管	29	
新聞記事-10	昭和50年7月5日	朝日新聞	東電が福島原発事故の資料提出 材料、加工とも国産 柏崎市長の要請で 問題のひび割れ部分 小林柏崎市長(左)に資料を提出して説明する斎藤所長	30	
新聞記事-10	昭和50年7月5日	サンケイ新聞	新潟共同火力 2号機の操業を当分延期 排煙脱硫装置をつけよ 「覚書」なぜ守らぬ 住民のケンマクにダウン 新発田市も同調の態度 操業延期を決めた新潟共同火力	30	
新聞記事-10	昭和50年7月4日	読売新聞	転機に立つ原子力開発 米仏独の実情を見る "国民の理解"優先 規制と開発、明確に分離 米の場合 安全論議に政府も本腰 仏の場合 機能分割、三年前から 西独の場合 原子力委の機能で議論 日本の場合 企業秘密の公開も 安全審査の公開必要 米TVAのワッツ・バー原子力発電所(加圧水型、120万キロ・ワット)。ノックスビル近くスプリングシチーのテネシー川ぞいに建設中で、手前にはTVAが20年前に初めて作った石炭火力の25万キロ・ワット発電所があり、主役交代時代を象徴している。大きな円筒は原発の冷却塔。 活発な住民投票 理由も多様化 蒸気の影響まで指摘 反対運動とその対策 西独のブルンスピュッテル発電所にはりっぱな情報センターがある。関係者は、これまでの建設一本やり時代にはこんなPR設備は必要がなかったのだが、 と言ひ、急速な反対運動の高まりを感じさせた。 原子力委の機能で議論 日本の場合	31	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年7月6日	朝日新聞	底流 広域運営と原子力発電 安定供給めざし開発面でも協力 立地と資金難 たかまる比重 安全どう保証 重い国の責任 関西電力の美浜原子力発電所	32	
新聞記事-10	昭和50年7月6日	新潟日報	燃料棒など材質調べる日本工業検査 原発関連企業 大潟町へ進出決まる "柏崎"の完成後に照準 「当面は鋳物の検査だけ」	33	
新聞記事-10	昭和50年7月9日	毎日新聞	2号機の操業 無期延期 聖籠村・新潟共同火力発電所 排脱硫装置つけず 「覚書ホゴ」と住民が反発 一貫性ない会社側 操業延期に追い込まれた新潟共同火力の二号機	33	
新聞記事-10	昭和50年7月12日	新潟日報	柏崎原発 どうなる新潟公聴会 科技厅の生田原子力局長に聞く 聞きっ放しはしない 開けねば阻止派の責任 時期不明だが少し遅れそう 反対論は完全に論破できる 絶対反対闘争に困っている 審査の結果で不許可もある 解説 十月開催は流動的 「公聴会が開けなかったとしても、それは私たちの責任ではない」と語る生田局長	34	
新聞記事-10	昭和50年7月16日	朝日新聞	中に巻き尺 玄海原発の放射能漏れ おそまつミスで細管に傷 作業員が落とす 三菱重工の責任か ④蒸気発生器の上部で発見された切れた巻き尺と、巻き尺の中にあるスプリング ⑤こすり切れて放射能漏れにつながった蒸気発生器の細管。白い部分が傷 胃カメラで点検 改めて蒸気発生器内 九電方針	35	
新聞記事-10	昭和50年7月17日	新潟日報	年内にも青写真 東電 柏崎原発PR館の建設	35	
新聞記事-10	昭和50年7月20日	朝日新聞	住民参加、努力する 原発資料で柏崎市長 反対派に回答	35	
新聞記事-10	昭和50年7月20日	読売新聞	電力広域化構想の第一弾 原発の共同開発 北陸、四国が表明 隣接2、3社で 背景に資金不足、用地難 電力供給力適正水準超す 来月見通し	36	
新聞記事-10	昭和50年7月21日	新潟日報	伊方原発安全審査資料提出 ほぼ原決定通り 高松高裁 "担当者メモ"認めず	36	
新聞記事-10	昭和50年7月22日	読売新聞	角海浜原発 高層気象観測用の鉄塔 知事が建設許可	37	
新聞記事-10	昭和50年7月25日	読売新聞	九電に改善勧告 巻き尺混入でエネルギー庁 科学技術庁も嚴重警告	37	
新聞記事-10	昭和50年7月27日	朝日新聞	底流 プラント輸出 弱みは実績不足 技術開発が急務 相次いで苦杯 先頭に大統領 つめたい原則 意欲は強いが まず港づくりから。三井グループがイランと合併で始めた石油コンビナートの現場=ペルシャ湾岸のバンドルシャプールで	37	
新聞記事-10	昭和50年7月27日	読売新聞	⑦近藤日出造 柏崎市長に聞く やあ こんにちは 日本の中の柏崎 コバジ奮闘市長 身にしみた電力不足 国も柏崎も共存共栄 マイナスの中に プラスあり 小林柏崎市長 試掘坑坑口 国が責任をもって・・・ 日本のエネルギーが地元のエネルギーとなる 日本原子力文化振興財団	38	
新聞記事-10	昭和50年7月25日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >1 いまなお残る放射能 死の旅 ミサイル基地の中 広島で見た石ころ 最新型ほど小型に 爆心地、トリニティ・サイト。碑文には「一九四五年七月一六日、ここで最初の 核爆弾が爆発した」とある (神塚明弘記者・写真も)	39	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年7月26日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >2 二重苦の日系被爆者 敵国人 子への影響を心配 医療法案に「ノー」「米国市民ですよ」 医療法案が議会で退けられ、在米被害者たちの運動はつまずいた。だが、据石さん(左から二人目)は、理解と協力を求めて精力的に町を歩く (神塚明弘記者・写真も)	39	
新聞記事-10	昭和50年7月27日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >3 訴え続ける"祖国の罪" フェニックス 小さな「資料館」 九年目に通う心 四万ドルを投じて アメリカで一番のヒロシマ・ナガサキ資料館をつくるのだ-1人でがんばるパーバラ・レイノルズさん (神塚明弘記者・写真も)	39	
新聞記事-10	昭和50年7月28日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >4 黒々と核基地の不安 楽園の裏側 島の25%は基地 基地の核さぐる 豊かな農地守れ 豊かな土地に爆弾はごめん、と島の実相を告発する若者。左端がアルベチーニさん ハワイオアフ島の軍用基地 (神塚明弘記者・写真も)	39	
新聞記事-10	昭和50年7月29日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >5 先制用兵器は作れぬ ある転身 今は軍事評論家 隠されたねらい 家族全員も賛成 ポセイダンの設計者ロバート・オルドリッジさん ポセイドン-長さ一〇・ニメートル、直径一・九メートル。説明板に「六八年八月、ケープカナベラルより打ち上げ。七一年四月、原潜ジェームズ・マジソン号に装備、任務につく」 (神塚明弘記者・写真も)	40	
新聞記事-10	昭和50年7月30日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >6 豊かな階層も反対派 原発の湖 米国版の"天王山" 農地は手放せぬ 町民大会の翻意 「原発が来てもいいが、農地をとられるのはイヤだ」とアンダーソンさん父子 (神塚明弘記者・写真も)	40	
新聞記事-10	昭和50年7月31日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >7 放射能浴び、訴えの後 カレンの死 消えていた封筒 全身汚染の反応 内部告発を弾圧 なぞの死を遂げたカレンさん 彼女は来なかった。やってきたのは、死んだ、という知らせだった。なお事件を追うバーンハム記者 (神塚明弘記者・写真も)	40	
新聞記事-10	昭和50年8月1日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >8 科学者の使命考えて 良心の選択 ファシズム対策 遺伝の影響隠す 原発以外になし 核兵器に激しく抵抗してきたラップ博士は、「原子力発電に反対しているのは声高の少数の科学者だけ」といい切った (神塚明弘記者・写真も)	40	
新聞記事-10	昭和50年8月2日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >9 今が最も危険な時代 恐竜の未来 毎日三個ずつ水爆 ウソ見抜ける子を 戦争の概念も廃棄 ④海辺で語る二人のノーベル賞学者。ジョージ・ウォルド博士(左)とセント＝ジェルジ博士＝ウッズホールで⑤「広島を記憶を持続させよ」と語るジョン・ハーシー氏 (神塚明弘記者・写真も)	41	
新聞記事-10	昭和50年8月2日	新潟日報	東電に事故資料要求を確認 刈羽村と反対住民	41	
新聞記事-10	昭和50年8月5日	朝日新聞	核時代30年 アラモゴルド→広島 >10 原爆中継地、核基地に テニアン 八百人が住む島 ヤシの下に石碑 市民権の代わり この地で、最初の原爆がB29に積み込まれた。滑走路から少し離れて記念碑があった (神塚明弘記者・写真も)	41	
新聞記事-10	昭和50年8月5日	新潟日報	原発特別委を設置 巻町議会 全議員がメンバーに	41	
新聞記事-10	昭和50年8月1日	毎日新聞	原子力の開発急げ エネルギー閣僚会議 なお高い石油依存度	42	
新聞記事-10	昭和50年8月9日	サンケイ新聞	原発事故対策に本腰 通産省 安全試験センター設置へ	42	
新聞記事-10	昭和50年8月11日	読売新聞	社説 信頼性一五・七%の原子力行政	42	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年8月5日	毎日新聞	原爆 30年の軌跡と現状 「死者数」さえ、あいまい 被爆直後の患者たち、その後、原爆症の研究はほとんど進んでいない(米国返還資料から) 原爆症・・・解明にニブい医学のメス 原発にみる「被爆」と「被曝」の接点 "平和利用"への疑問も。原子炉の検証に向かう裁判官たち=原電敦賀発電所で核大国にあやつられる"人形"たち 分裂悲し・・・平和へのエネルギー 「統一大会」は八回まで続いた=昭和31年8月8日、長崎で	43	
新聞記事-10	昭和50年8月16日	毎日新聞	社説 原子力発電の位置づけがカギ 50年代エネルギーをめぐる選択 四千九百万キロワットは可能か 性急な二者択一は危険 低コスト時代は終わった	44	
新聞記事-10	昭和50年8月26日	新潟日報	「子産まぬ」が採用条件 反原発集会で報告 島根原発の臨時工 気を引き締めて闘う 柏崎の現地も報告	44	
新聞記事-10	昭和50年8月29日	新潟日報	玄海原発の試運転を許可 通産省	44	
新聞記事-10	昭和50年8月22日	新潟日報	どう動く「柏崎原発」 原水禁運動と結合 地盤、法廷闘争へ発展か 反対派の武本氏に聞く 破たんした安全性 潜在的な核保有ねらう 「軽水炉はもうだめになったのではないですか」と反対運動の将来に自信を見せながら話す武本リーダー 安全審査無効宣言(要旨)	45	
新聞記事-10	昭和50年8月24日	朝日新聞	底流 原発問題を現地にみる 経済的な恩恵と不安感に揺れる 貧しい過疎地 割れる反対派 自然か成長か 事故による運転停止を利用して発電機などを総点検=佐賀県玄海町の九電玄海原子力発電所で	46	
新聞記事-10	昭和50年8月29日	新潟日報	推進側の技術顧問会加え 柏崎原発の合同審査進む 原子炉安全審査部会 批判の中、新たな争点に	47	
新聞記事-10	昭和50年8月31日	新潟日報	原発促進で一十億円 通産省エネルギー庁 安全対策に力点 来年度から 政策大幅拡充へ	47	
新聞記事-10	昭和50年9月3日	新潟日報	底辺広げる反原発運動 「住民主体」を前面に 個々の体験 点から線へ 全部の原発停止を目標 全国集会から 全国に十八の反対組織 公共性、必要性に反論 強硬姿勢変えぬ推進側 京都市で開かれた反原発全国集会。柏崎・刈羽からも反対派住民が参加した	48	
新聞記事-10	昭和50年9月5日	読売新聞	「小さな事故騒ぎ過ぎ 原発開発に支障」 科技庁長官 記者会見する佐々木科技庁長官 玄海原発が臨界に	48	
新聞記事-10	昭和50年9月6日	新潟日報	二年ぶりに原子力白書 「安全性の確保を」 原発 審査体制の強化必要 肝心の具体策を欠く 解説	49	
新聞記事-10	昭和50年9月7日	朝日新聞	原発に意欲的に取り組む 柏崎高文化祭で物理部	49	
新聞記事-10	昭和50年9月7日	新潟日報	長岡で反対組織結成 柏崎原発 建設阻止運動展開へ	49	
新聞記事-10	昭和50年9月10日	新潟日報	関電との原発安全協定 漁連が独自に結ぶ 福井・高浜	49	
新聞記事-10	昭和50年9月19日	新潟日報	原子力委、学会会議が合意 「安全性」で公開討論会 柏崎原発新潟公聴会 年内開催は困難に	50	
新聞記事-10	昭和50年9月23日	朝日新聞	公聴会は来年か 柏崎原発で知事語る	50	
新聞記事-10	昭和50年9月26日	毎日新聞	原発の温排水影響調査へ 来月、研究所設立 全漁連、原子力産業会議など四者で	50	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年9月27日	読売新聞	電源開発13地点で着工 50年度基本計画 水力3・火力10.237万キロワット増設 電源開発調整審議会であいさつする宮崎経企庁事務次官。その右は進藤会長代理 東北電力 女川原発動き出す 計画から9年、初説明会	51	
新聞記事-10	昭和50年10月4日	新潟日報	「原発」どう思う 柏崎・刈羽地区で本社が世論調査 「柏崎、結論急ぐな」46% 安全性に依然根強い不安 試運転を許可 事故の美浜原発	51	
新聞記事-10	昭和50年10月4日	新潟日報	柏崎原発住民の考え 第2回 調査の結果 「資源不足でやむを得ぬが」ほとんどが「不安」 関心と印象 放射能を思う 原発のイメージ 女性多い反対 柏崎への建設 確信を持ってぬ 安全かどうか 建設について 質問と回答 原発は安全かどうか？ わが国の原発建設は？ 柏崎原発の建設は？	52	
新聞記事-10	昭和50年10月4日	新潟日報	柏崎原発住民の考え 第2回 調査の結果 地盤を心配 国の審査に強い不信 「公聴会知らぬ」39% 65%が「まずは開け」 安全性の判断 心配が68%も 地盤のよしあし 審査と公聴会 確信が欲しい 厳しい安全追求 何れともあれ 公聴会への賛成 支持政党と・・・ 保守も半数 が 柏崎建設の尚早論 調査方法 柏崎原発の公聴会についてどう思う？ 原発をめぐる動き(前回調査時点以降)	53	
新聞記事-10	昭和50年10月6日	新潟日報	労使真っ向から対立 核燃料再処理工場試運転から一カ月 汚染事故相次ぐ	54	
新聞記事-10	昭和50年10月8日	新潟日報	耐震性実験に百億円 エネルギー庁長官が表明 原発の安全性対策	54	
新聞記事-10	昭和50年10月8日	読売新聞	柏崎原発植生実験 年内着手はムリ 反対強く整地を中断 植生実験の整地作業地前にブロックを積んで"阻止"する原発反対の人たち(柏崎 氏荒浜で)	54	
新聞記事-10	昭和50年10月7日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □1 自己防衛の現れ 理解しにくいだけに当然 なんとなく不安 双方とも数字を肯定 "不安"即ち政治不信 七年かけても難解 この6月、京都で開かれた"反原発市民集会"。柏崎・刈羽地区の反対派住民も参加した	55	
新聞記事-10	昭和50年10月11日	新潟日報	原子力行政で有沢試案 規制委員会を新設 安全、環境部門の独立へ 結論までなお流動的	55	
新聞記事-10	昭和50年10月8日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □2 外国に頼るよりも権力指向型?愛国心? 資源小国 反対運動の弱み 推進派も「意外」 核兵器利用はイヤ 東電・福島第一原発で進んでいる原子炉格納容器の組み立て作業	56	
新聞記事-10	昭和50年10月9日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □3 本心は賛成?反対? 各派それぞれ有利な分析 時期尚早論 "賛成予備軍" 国家エゴへの反発 建設反対の天の声 参院科学技術振興特別委で原発問題について答弁する生田科学技術庁原子力局長(本年6月13日)	56	
新聞記事-10	昭和50年10月10日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □4 大騒ぎしたから当然 「掘って見せたら」の声も 地盤 まずい東電の対応 資料全体に不信感 説明すればわかる 東電・福島第二原発の建設現場	56	
新聞記事-10	昭和50年10月12日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □5 "権威"ない審査体制 背景に「むつ」事故の影響 不信感 「信頼」わずか25% 国のやり方に反対 機構の専門化を 「原子力委員会には安全審査をする資格も能力もない」と詰め寄る地元反対派住民、県選出社会党国会議員たち(六月二十五日)	57	
新聞記事-10	昭和50年10月13日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □6 民意の反映を期待 「審査不信」も賛成に回る 公聴会 過半数が開催賛成 幻想論説く反対派 テーブルにつこう 福島県が大熊町に造った原子力センター。福島原発のモニタリングをする一方、原発PRの役割も持っている	57	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和50年10月14日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □7 万能でない多数決 議決の"有効性"に疑問も 住民の意思 誘致決議は時効 議会決議は尊重を 行政不信示す数 柏崎市荒浜海岸の入会権を主張し、東電の植生試験に抗議する住民(10月7日夕 =東電現地事務所前で)	57	
新聞記事-10	昭和50年10月15日	新潟日報	こうみる住民の考え 柏崎原発世論調査から □8 地元の声聞いて対処 もっと歯切れよい説明を 認識 国は取り組み不足 ごまかしを見抜く 率直な気持ち表現 広大な柏崎原発の建設予定地。このところ現地では表立っての対決の場面はか げをひそめているが、さて、こんごの動きは…	57	
新聞記事-10	昭和50年10月13日	読売新聞	プラズマ安定化と不純物除去 原研、世界に先がけ成功 核融合炉への難関突破 独力で新装置 各国も激賞 画期的実験に成功した原研の「JFT-2a」装置 JFT-2aのドーナツ部分断面図	58	
新聞記事-10	昭和50年10月16日	新潟日報	新潟公聴会、年内ムリ 柏崎原発 中央シンポジウム準備遅れで 原発建設で積極的な施策を 君知事・通産省に要望	58	
新聞記事-10	昭和50年10月22日	新潟日報	福島原発訴訟 「安全論議」を回避 国、訴えの却下を求める	59	
新聞記事-10	昭和50年11月6日	毎日新聞	キノコ天国の原発用地 お断りしたいのですが… 東電 「住民を刺激しては」と黙認 柏崎 一家そろって原発用地で楽しいキノコ採り	59	
新聞記事-10	昭和50年11月27日	新潟日報	公開シンポジウム 原子力委案固まる 新年早々にも開催 一般傍聴者数十人加える 新潟公聴会も具体化へ	59	
新聞記事-10	昭和50年12月2日	新潟日報	輪郭見え始めた新潟公聴会 柏崎原発 県"中央後"に固執 年内解散薄れ国も重い腰上げる 「二本立て」は県構想 "来春三月説"が有力 時間足りぬ討論方式 福島公聴会(福島方式)	60	
新聞記事-10	昭和50年12月5日	新潟日報	標準原子炉を計画 日本原子力発電 安全審査の簡素化へ	60	
新聞記事-10	昭和50年12月11日	読売新聞	「原発、危険とはいえぬ」 県会で知事 柏崎公聴会は日程未定	61	
新聞記事-10	昭和50年12月12日	新潟日報	安全性に強い住民の不安 三原発訴訟を現地にみる 過密集中を追及 東海 科学論争の段階 伊方 環境権を前面に 福島 東海 伊方 福島 過密な原子力施設が住宅に近接する東海村	61	
新聞記事-10	昭和50年12月14日	朝日新聞	柏崎原発 シンポジウムへの協力 住民との合意が条件 学術会議が反対派と約束 三宅、中島氏が住民の要求で署名した文書	62	
新聞記事-10	昭和50年12月19日	毎日新聞	「安全委」新設し権限を強化 原子力委刷新案固まる 行政懇談会 ヨコ割り行政も改革 有沢座長	62	
新聞記事-10	昭和50年12月22日	毎日新聞	発言 野沢豊吉 軽水炉改良に全力を 原子炉開発 "背のび"やめよ	63	
新聞記事-10	昭和50年12月22日	毎日新聞	安全規制の一元化を 行管長、原子力行政調査で指摘 安全性審査体制 原子力委員会	63	
新聞記事-10	昭和50年12月22日	新潟日報	ウラン濃縮で破損 東海村の動燃 遠心分離機を大量に	63	
新聞記事-10	昭和50年12月22日	朝日新聞	ウラン濃縮 遠心分離機35台が破損 動燃事業団 使用わずか三ヵ月 汚染は容器内部だけ 耐久力のテスト中 一台ヒビ割れ 空気入り込む 動燃事業団のウラン濃縮施設。二列に並ぶ円筒形が遠心分離機の頭部。本体は 箱の中にある 濃縮ウランの製造装置の原理	64	
新聞記事-10	昭和51年1月6日	新潟日報	放射性廃棄物容積 十分の一に縮小 関電など三社が開発	64	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和51年1月6日	サンケイ新聞	放射性廃棄物を9割減量 関電、新システム開発	64	
新聞記事-10	昭和51年1月9日	毎日新聞	吹きさらしの柏崎・原発 メドつかぬ公聴会 賛否両派 対立深まりそう 見通し暗い公聴会 二本立て案で発進 二回目は立消え "住民"の解釈でズレ 事故相次ぐ原発 不況で推進派の動き活発? 抵抗のトリデ、団結小屋。波のしぶきがトタン屋根を打つ <柏崎原発これまでの動き>	65	
新聞記事-10	昭和51年1月12日	新潟日報	大幅遅れ必至 東北の原発 高まる地元の反対 将来に備え計画目白押し 安全性に強い不信 柏崎 「地盤」絡みでなお混迷 ポスト石油の本命 既に京浜地方に供給 着工の見通しゼロ 生命にかかわる 問題 行政に訴訟で対抗 現地説明会も流れる 税増収を喜ぶ町も 営業運転を初めている福島県大熊町の東京電力福島第一原発	66	
新聞記事-10	昭和51年1月13日	新潟日報	敦賀原発 松の葉から放射能 早くも老朽化の兆し	66	
新聞記事-10	昭和51年1月13日	新潟日報	巻原発の海洋調査 春ごろから開始 東北電力新潟支店長が語る	67	
新聞記事-10	昭和51年1月15日	新潟日報	能登に原発基地の構想 関電 完成すれば一千万キロワット 立地難解消、共同開発へ	67	
新聞記事-10	昭和51年1月17日	読売新聞	柏崎・刈羽原発建設 「新潟公聴会」返上せよ 社会党や県評、反対同盟 県会に近く要請	67	
新聞記事-10	昭和51年1月18日	新潟日報	新設の安全局が担当 柏崎原発の新潟公聴会 単独開催の可能性も	68	
新聞記事-10	昭和51年1月20日	朝日新聞	"官製"の新潟公聴会認めぬ 強行すれば実力阻止 柏崎・刈羽原発建設 反対組織が基本方針	68	
新聞記事-10	昭和51年1月22日	朝日新聞	炉心二つの原子炉 より多くの中性子抽出 京大が近く模擬実験	68	
新聞記事-10	昭和51年1月22日	新潟日報	原発の海象調査補償で 巻漁協へ四、九三〇万円 東北電力 原発の建設とは別 次は間瀬漁協と 今後の仲介は不明	68	
新聞記事-10	昭和51年1月25日	毎日新聞	電源開発会社 原子力発電に参加 両角総裁「今夏までに青写真」 両角総裁 中国炭、五年後50-60万トン輸入	69	
新聞記事-10	昭和51年1月25日	新潟日報	三月下旬に開催 原子力公開討論会 学術会議小委が意向 約束違反と抗議 在京の柏崎原発反対派	69	
新聞記事-10	昭和51年1月26日	新潟日報	放射性廃棄物 埋蔵に赤信号 周辺の汚染量増す 米下院 原子力利用で報告 和光純薬の進出反対で決起大会 荒川町	70	
新聞記事-10	昭和51年1月27日	新潟日報	原子力委シンポジウム 三月開催中止を 学術会議に申し入れる 柏崎原発反対派	70	
新聞記事-10	昭和51年1月29日	新潟日報	原子力シンポジウム開催 「住民要望踏まえ検討」 学術会議代表 柏崎原発反対派に約す	70	
新聞記事-10	昭和51年1月29日	読売新聞	原発の建設促進を 柏崎建設業協 知事に決議文手交	71	
新聞記事-10	昭和51年2月2日	新潟日報	原発の危険性を訴えて・・・ 巻・造らせない会 角海浜で風船五百個放つ 風船をあげ、風向きなどによる放射能の拡散調査をする有志たち(角海浜で)	71	
新聞記事-10	昭和51年2月4日	毎日新聞	原子力開発に積極姿勢 経団連が"核燃料懇"を設置	71	
新聞記事-10	昭和51年2月7日	新潟日報	原発の温排水影響調査で 臨海研究所を誘致 県、柏崎市の要請で名乗り	72	
新聞記事-10	昭和51年2月7日	新潟日報	積極的に推進活動 柏崎会議所原発対策委 新陣容が初会合 初会合で「住民福祉に貢献できる原発建設を」とあいさつする中村委員長	72	
新聞記事-10	昭和51年2月8日	新潟日報	原子力シンポジウム 来月の開催ムリ 学術会議小委で論議	72	
新聞記事-10	昭和51年2月9日	新潟日報	発電量一キロワット時について二銭 財源確保に原発税 美浜町(福井)がきょう申請	72	
新聞記事-10	昭和51年2月3日	新潟日報	柏崎原発 合意なき現状 ▷1< 担当課変更で宙に 国会対策と雑務に追われる どこへ?公聴会 機構の組織替え 検討作業遅れる タイミング失う 衆院予算委で初答弁する伊原義徳原子力安全局長。原子力行政に対する風当たりは相変わらず強い(1月30日)	73	
新聞記事-10	昭和51年2月13日	毎日新聞	「原発は危険」と幹部造反 米GE三技師らが辞職	73	
新聞記事-10	昭和51年2月14日	朝日新聞	原子力特別委が原発審議を延期 日本学術会議	73	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和51年2月4日	新潟日報	柏崎原発 合意なき現状 ▷2< からむ政治の思惑 判断を問われる学術会議 "中央シンポ"の周辺 学術会議の頭越し 離縁した二委員会 行政の意図とは別 原子力シンポジウム問題で話し合う地元反対派の芳川広一氏と学術会議・三宅孝雄、中島篤之助の各氏=正面左から(1月28日、東京・学士会館で)	74	
新聞記事-10	昭和51年2月5日	新潟日報	柏崎原発 合意なき現状 ▷3< 不況の中で活発化 会議所も"準備工事"働きかけ 動き出した推進派 仕事とは関係ない 40億を超える工費 選択迫られる年に 着工に備えて検討を続ける東電現地事務所の技術課	74	
新聞記事-10	昭和51年2月6日	新潟日報	柏崎原発 合意なき現状 ▷4< 結束の固さに自信 推進派が強行すれば力で対決 意思統一と阻止 反対組織に緊張感 大義名分たち余裕 東京で中央シンポ 季節風の吹き荒れる予定地に建つ反対住民の団結小屋	74	
新聞記事-10	昭和51年2月7日	新潟日報	柏崎原発 合意なき現状 ▷5< 共闘体制にヒビも 実現性薄い県評・社党の要求 "実力阻止"の波紋 「福島」の再現にも 討論会が無期延期 ポイコットより・・・ 49年12月、県評などの主催で開かれた「実力阻止・柏崎・刈羽総決起集会」	75	
新聞記事-10	昭和51年2月8日	新潟日報	柏崎原発 合意なき現状 ▷6< 反対派刺激さける 文書方式の地元公聴会も 受け身の県 積極開催はしない 落ち着かぬ担当者 県評との接触断つ 原発問題は県会でも論議の対象に……。2月県会でも焦点の一つになりそう(12月県会の本会議)	75	
新聞記事-10	昭和51年2月17日	読売新聞	「新潟公聴会返上せよ」 知事に柏崎原発反対派 君知事(手前左)に新潟公聴会返上を迫る柏崎・刈羽原発反対の各組織代表	76	
新聞記事-10	昭和51年2月24日	読売新聞	原発推進、初の総合計画 通産省策定へ 施設・ウラン・廃棄物処理 一貫体制めざす 敦賀原発の全景、発電目標達成には難問も多い	76	
新聞記事-10	昭和51年2月26日	朝日新聞	新潟公聴会開催も微妙に 学術会議方針で暗礁の中央シンポジウム 「成果」と反対住民 県・東電 新たな局面に当惑 技術庁の意向待ち 県	77	
新聞記事-10	昭和51年3月8日	新潟日報	東電の寄付二千万円を計上 刈羽村 林道舗装事業に 守る会の住民代表 村長に撤回を迫る まやかし公聴会粉碎 柏崎で原発阻止集会 千五百人、デモで氣勢 原発反対を訴え、道路いっばいにジグザグデモを繰り広げる地元反対派住民や 労組員たち	77	
新聞記事-10	昭和51年3月9日	朝日新聞	原発廃棄物を減量 原研大洗研究所 活性炭利用を開発	78	
新聞記事-10	昭和51年3月10日	新潟日報	東電の寄付を削除 刈羽村 反対派の要求にこたえ	78	
新聞記事-10	昭和51年3月10日	朝日新聞	「公聴会前に話し合う」柏崎原発 県、反対派に約束 県議会 両派住民が大挙傍聴 焦点は国・県との攻防 知事室に通じる県庁の廊下に座り込んだ柏崎原発反対派や支援の人たち	78	
新聞記事-10	昭和51年3月11日	読売新聞	玄海原発また放射能もれ 作業員バルブ締め忘れ 放射能漏れのあった九電玄海原子力発電所(本社ヘリコプターから)	79	
新聞記事-10	昭和51年3月14日	朝日新聞	苦悩深まる原子力発電 説得力消えた経済性 サイクル問題などが"壁" 先進国もメドなし 政府の姿勢に批判 共同研究の中身は	79	
新聞記事-10	昭和51年3月18日	読売新聞	「浜岡原発」が運転開始 予定より一年四か月遅れ	79	
新聞記事-10	昭和51年3月24日	読売新聞	ウラン濃縮 イオン交換樹脂法で成功 原電コストダウンに	80	
新聞記事-10	昭和51年3月26日	新潟日報	柏崎原発の地盤調査 先週、原子炉審査委員が現地入り	80	
新聞記事-10	昭和51年3月28日	毎日新聞	福島第一原発の3号機 営業運転を開始	80	
新聞記事-10	昭和51年4月2日	新潟日報	「白紙撤回はしない」 刈羽村・東電寄付金問題 村、住民が物別れ 刈羽村老人いこいの家で開かれた村当局(手前)と反対住民の話し合い	80	
新聞記事-10	昭和51年4月5日	朝日新聞	汚染水もれ三ヵ月 東海村・原研 回収槽き裂気付かず 放射能の量は少ない	81	
新聞記事-10	昭和51年4月9日	新潟日報	巻原発、56年着工へ 東北電力が公式に表明	81	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和51年4月11日	新潟日報	巻原発 400万キロワット超す? 東北電力 巻町議会に構想書提出 2号機以降 110万キロワット級 1号機は60年完成 今週中にも特別委 巻町議会 玉木鹿蔵議長(左手前)に巻原発構想書を手渡す東北電力新潟支店の石川調査役(巻町役場で)	81	
新聞記事-10	昭和51年4月10日	毎日新聞	事前調査、今年中に軌道へ 東北電力の巻原発 きょう巻町会に資料	82	
新聞記事-10	昭和51年4月13日	読売新聞	巻原発 4基、400万キロワット超す 東北電力 巻町会に"構想資料"	82	
新聞記事-10	昭和51年4月14日	新潟日報	電調審に53年申請 東北電力の巻原発構想 東北電力の原発構想書を開封、今後の取り扱いを協議する町議会特別委員会	82	
新聞記事-10	昭和51年4月14日	朝日新聞	巻原発の申請 53年度を予定 東北電力が電調審に 地元議会に計画書 最終出力400万キロワットめざす	82	
新聞記事-10	昭和51年4月16日	新潟日報	柏崎原発の電調審上程 東電 2号炉は来年4月?	83	
新聞記事-10	昭和51年4月21日	新潟日報	巻原発 反対派が阻止、お流れ 東北電力 町議会への説明 早朝から巻町役場正面玄関前で座り込んでピケを張る巻原発設置反対会議のメンバーたち 二百人が早朝からピケ	83	
新聞記事-10	昭和51年4月21日	毎日新聞	原発補償で裏金 日本原電 二漁協に四千万円 東海2号炉建設	83	
新聞記事-10	昭和51年4月22日	新潟日報	東北電力が巻町議会に陳謝 "原発説明会"欠席で	83	
新聞記事-10	昭和51年4月29日	新潟日報	「巻原発」白紙撤回を 県評、東北電に申し入れ 原発反対を東北電力に申し入れる県評代表(左側)	84	
新聞記事-10	昭和51年5月4日	新潟日報	"原発護衛"にTVカメラ 美浜基地に初お目見え 1億円の大仕掛け テロリストに原爆作る能力 核廃棄物で学者が警告 関西電力美浜原発守衛室の監視用テレビ	84	
新聞記事-10	昭和51年5月7日	新潟日報	放射能で変異率上昇 市川京大助手ら 原発周辺で植物実験	84	
新聞記事-10	昭和51年5月7日	毎日新聞	原発量、20年で20倍 長期ビジョンまとまる ウラン鉱、海外開発 再処理工場さらに二つ "安全性"には触れず	85	
新聞記事-10	昭和51年5月7日	毎日新聞	福島原発で火災か 社党、衆院で追及 東電側は否定 福島原子力発電所	85	
新聞記事-10	昭和51年5月8日	サンケイ新聞	動き出す原発推進派 柏崎 建設業協組など7団体 不況脱出求め... 反対派は警戒色強める 稼働中の東京電力福島原発	85	
新聞記事-10	昭和51年5月12日	新潟日報	原発反対を訴え 柏崎からも傍聴団 日本学術会議総会開く	86	
新聞記事-10	昭和51年5月13日	新潟日報	原発のボヤひた隠し 東電福島 火災でないといっヶ月も	86	
新聞記事-10	昭和51年5月18日	新潟日報	柏崎原発の新潟公聴会 七月下旬か八月 県民会館二日間か 「質疑応答」を導入 日程は聞いていない	86	
新聞記事-10	昭和51年5月21日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発 東電と三者会談 小林市長が約束 反対派の指摘認め	86	
新聞記事-10	昭和51年5月23日	新潟日報	柏崎原発 安全審査この1年 "密室審査"のそしり免れず 異例の慎重さあと一年以上 公聴会の運営で論議再燃も 「地盤」でなお曲折 間近の公聴会も波乱含み 中央 現地 反対住民は勝利確信 地域開発に本腰の推進派 "着工待ち"の交付金16億円 意味ある一年と市長は評価 「深く静かに」続く地盤論争 《50年》 柏崎原発一号炉の試掘坑の中。すでに安全審査会の調査委員が坑内に入り、地盤調査を開始している	87	
新聞記事-10	昭和51年5月25日	新潟日報	柏崎原発公聴会 今夏開催を準備中 科学技術庁、公式に表明	88	
新聞記事-10	昭和51年5月28日	新潟日報	原発質問状に回答 巻町議会 議員に審議促進の声も	88	
新聞記事-10	昭和51年5月30日	毎日新聞	来月、柏崎市長に公開質問書 原発調査団	88	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和51年5月30日	新潟日報	"福島方式"なら拒否も 柏崎原発公聴会 共産など合同調査団	88	
新聞記事-10	昭和51年5月30日	朝日新聞	柏崎原発 福島方式には不参加 共産党と県平和委 "公聴会"で態度決定	88	
新聞記事-10	昭和51年6月1日	毎日新聞	原発の中止を要求 各国政府に政策転換迫る 居住会議で公害学者ら「宣言」	89	
新聞記事-10	昭和51年6月3日	新潟日報	柏崎原発公聴会 8月11、12日を予定 技術庁方針 質疑応答方式で 15日メドに公示	89	
新聞記事-10	昭和51年6月3日	新潟日報	公聴会、実力で阻止 柏崎原発反対連絡会議が再確認 討論会など要求 公聴会阻止に向けて対応策を論議する連絡会議	90	
新聞記事-10	昭和51年6月3日	朝日新聞	濃縮ウラン、国産にメド 東海村 新装置で1.5%達成 遠心分離法 来年、試験工場も 13段に分け濃度高める 新装置 たくさんの遠心分離機を並べたウラン濃縮二次カスケード試験装置 濃縮ウラン製造装置の原理	90	
新聞記事-10	昭和51年6月4日	新潟日報	柏崎原発公聴会で技術庁 県に協力要請書発送 会場一任、陳述は20人 新たな資料集めが続けられている試掘坑口付近 東電、試掘坑を延長 安全審査急ピッチ 大がかり、新たに枝線 新資料集めに昼夜作業 話し合い開始要請 東北電力 女川原発で漁協に	91	
新聞記事-10	昭和51年6月5日	新潟日報	柏崎原発公聴会 県、開催案を公表 意見に見解表明も 原子力委 県民会館で 陳述、賛否20人ずつ 原発の安全性確信 土光経団連会長 新潟で語る 原子力シンポジウム 非協力を正式伝達 学術会議、原子力委に	91	
新聞記事-10	昭和51年6月5日	朝日新聞	8月11・12日に公聴会 柏崎原発で科技庁が開催案 「官製色薄らいだ」と県 反対住民 実力阻止の構え 原発で三者会談 柏崎市・東電・住民 巻原発計画も値上げの要因 県評が反対運動 内規を改め新味 科技庁が力説	92	
新聞記事-10	昭和51年6月5日	新潟日報	柏崎原発反対住民 福島原発の詳細な資料 東電に提出要求	92	
新聞記事-10	昭和51年6月6日	新潟日報	柏崎原発公聴会で県が方針 学者の陳述認めず 中央シンポ改めて条件 期間は七-十日間を 公聴会問題 反対派が県に要求 原発公聴会をめぐる県と話し合う反対住民	93	
新聞記事-10	昭和51年6月6日	朝日新聞	公聴会運営早くも対立 柏崎原発で話し合い 討論会方式にせよ 反対派 安全性は専門家に 県当局 詳しい資料出せ 三者会談で反対派要求 新たな坑道掘削 東電の試掘坑内	93	
新聞記事-10	昭和51年6月7日	朝日新聞	世界の底流 広がる原発反対運動 環境破壊が共通の懸念 成功した非暴力占拠 スイス 政府のやり方に批判 フランス 政府の対話路線実るか 西ドイツ 学生を先頭にPR戦 タイ 各国別の原子力発電所設備容量	94	
新聞記事-10	昭和51年6月8日	新潟日報	原発公聴会案に賛成 新潟同盟 陳述で県と話し合う 原発推進派の協議会が発足 柏崎 安全協定を改定 住民にも立ち入り調査権 福井	95	
新聞記事-10	昭和51年6月8日	読売新聞	原発公聴会 きょう中止要請 五団体の五百人上京	95	
新聞記事-10	昭和51年6月9日	読売新聞	核ジャックに備え 福井、原発側と新覚書 建設是非住民投票で 柏崎原発 反対団体連が要求	95	
新聞記事-10	昭和51年6月9日	朝日新聞	柏崎原発 科学技術庁課長が 「資料公開」の覚書 住民団体の要求に署名 企業秘密は除外 住民譲歩	95	
新聞記事-10	昭和51年6月9日	読売新聞	柏崎原発の公聴会中止要請 怒号飛び、高まる不信 科学技術庁 公開討論突っぱねる 科学技術庁に抗議に押しかけた原発反対の地元民たち	96	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-10	昭和51年6月9日	新潟日報	柏崎原発公聴会の開催 反対住民 技術庁に抗議 「議論尽くせる期間を」 技術庁 資料公開に確認メモ "確認書"に満足げ 伊原原子力安全局長に対し、原発資料公開の行政指導確認メモにサインを求め る反対住民 「安全性には万全の措置」 むつ修理港 技術庁、運輸省が回答書	96	
新聞記事-10	昭和51年6月9日	朝日新聞	素掘り洞穴に放射性廃棄物 横須賀の立大原研 放射線、戸外の二倍 容器はビニール袋など ビニール袋などに入った放射性廃棄物が野積みされた洞穴	97	
新聞記事-10	昭和51年6月9日	サンケイ新聞	原発、世論の選択は？ 米カリフォルニア州で住民投票 既存含め中止も 投票予定の30州にも影響 【ワシントン七日=小川敏特派員】	97	
新聞記事-10	昭和51年6月10日	朝日新聞	ふるさとレポート ヤマ場迎える大原発建設計画 新潟柏崎・刈羽 安全審査の結論待ち 推進・反対 攻防、アラシの前の静寂 期待をかける東電 確約書で追い込む 砂丘開発、市の課題 安全問題おまかせ 柏崎・刈羽原発建設予定地略図 ①柏崎・刈羽原発の建設が予定されている荒浜砂丘地 ④海岸に立ち並ぶ看板 おもな原子力発電所の比較	98	
新聞記事-10	昭和51年6月10日	新潟日報	米の原発住民投票 柏崎・刈羽両陣営の反響 良識の結果 賛成派 投票に意義 反対派	98	
新聞記事-10	昭和51年6月11日	朝日新聞	「原発」米州カリフォルニア州住民投票の結果 反対・推進両派に波紋 一歩前進との評価も 反対派 ホッとしつつも慎重 推進派 <柏崎> <巻原発> <県> <東北電力> 柏崎原発 公聴会は賛成 県と推進派が会談 住民に傍聴券を 反原発運動 色濃いネーダーの影響 新戦術の産直方式 「消費者の論理」を前面に 公聴会は予定通り開催期待 国会で科技厅が答弁	99	
新聞記事-10	昭和51年6月15日	朝日新聞	両派の要望を盛る 原発公聴会、県の意見書	99	
新聞記事-10	昭和51年6月12日	新潟日報	必要なら発電制限も 東北電力・女川原発 宮城県が安全協定案提示 宮城県に公開質問状手渡す 日本科学者会議宮城支部 九電玄海原発 2号機着工へ 佐賀県が建築確認	100	
新聞記事-10	昭和51年6月13日	新潟日報	原発で公開質問書 共産党中越地区委 柏崎など三市町村に 反原発など運動方針に 消費者連盟が総会 コバルト60を紛失 平塚の病院 管理もずさん	100	
新聞記事-11	昭和51年6月14日	新潟日報	柏崎原発公聴会 県、意向まとめに苦慮 平穏な開催に疑念も 内部にくすぶる"返上論" 公聴会阻止のため上京し科学技術庁で抗議行動する原発反対住民と支援団体(八 日技術庁で) 漁協総会のボイコットも 女川原発反対派	1	
新聞記事-11	昭和51年6月15日	新潟日報	柏崎原発公聴会 県が六項目の要望 学者・専門家の陳述も 混乱起きれば即刻中止 要望は全面受け入れ 科学技術庁 あすにも協力要請へ	1	
新聞記事-11	昭和51年6月17日	新潟日報	柏崎原発公聴会開催で原子力委 県に協力要請 開催できねば陳述を文書で 君知事に協力要請書を手渡す佐藤兼二原子力安全局次長と佐藤真住原子力安全 課長(第一応接室で) 核燃料消費税の新設を 福井県知事が要請	2	
新聞記事-11	昭和51年6月18日	朝日新聞	どうなる安全論争 原発公聴会返上の知事発言 反対団体 公開討論を要求 原発で論議 きょうから柏崎市議会 高山克己県評政治局長の話	2	
新聞記事-11	昭和51年6月18日	新潟日報	柏崎原発公聴会 知事、返上を表明 「不測の事態予想」原子力委に回答へ 国が望めばやるつもりだが 君知事の話 残念だがやむを得ない 小林治助柏崎市長の話 従来通り、公開討論会を要求 芳川広一柏崎原発反対同盟・同守の会代表の話 「驚いた」と技術庁 東電 今日原子力委注目へ 解説 一貫してあった開催への疑念	3	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-11	昭和51年6月18日	新潟日報	青天のへきれき 公聴会返上 「県も無責任だよ」反対派 推進派 目標を失いガックリ 公聴会返上の大詰め舞台となった君知事と反対派の話し合い。右から君知事、加藤県商労部長、芳川広一代表	3	
新聞記事-11	昭和51年6月19日	新潟日報	柏崎原発公聴会 原子力委が中止決定 地元意見は文書で公募 徹底的な安全論議を 高山勝巳県評政治局長の話 審査の促進を希望 田中直治郎東京電力取締役副社長の話 国、終始責任のがれ 解説	4	
新聞記事-11	昭和51年6月19日	朝日新聞	中止へ急転回戸惑う地元 原発公聴会 "文書"にどう対応? 推進、反対派 早くも対立 地元の意向を尊重 井上原子力委員長代理語る 「残念だが、公聴会は断念します」と述べる井上五郎原子力委員長代理(正面左) と佐藤兼二原子力安全局次長=東京・霞が関の科学技術庁記者クラブで 原発建設は今後も推進 知事談話発表	4	
新聞記事-11	昭和51年6月22日	読売新聞	反対運動、暗に批判? 柏崎市議会 原発問題で小林市長	5	
新聞記事-11	昭和51年6月22日	読売新聞	女川原発(宮城)建設にメド 漁協、一点条件闘争へ 反対決議タナ上げ 東北電力・平沢哲夫取締役・原子力立地部長の話	5	
新聞記事-11	昭和51年6月23日	新潟日報	巻原発で東北電力に抗議 「見学旅行は買収だ」 地元の反対会議 七項目の要求も提出	5	
新聞記事-11	昭和51年6月22日	読売新聞	「女川原発」怒号・もみ合い 10年目、ゴールへの傾斜 賛成派 反対派 なお強いしこり 機動隊が規制 女川公民館前で機動隊ともみ合う原発反対派	6	
新聞記事-11	昭和51年6月24日	読売新聞	「原発」でゆるる刈羽村で 賛否両派が初対話	6	
新聞記事-11	昭和51年6月22日	新潟日報	柏崎原発 まぼろし公聴会 <1> 視野の狭い"決断" 反対派の抵抗にこだわる 返上ドラマ 好きじゃないんだ 準備だけスムーズ 原子力委も消極的 「あなたたちの要求は前代未聞」と語る君知事。この場で知事の腹はかたまつた (十七日原発反対派との交渉で)	7	
新聞記事-11	昭和51年6月23日	新潟日報	柏崎原発 まぼろし公聴会 <2> 反対派に"切り札" 「資料の公開を行政指導」 一枚のメモ 迷惑顔の東電側 情報にルート 社共の話し合いも 原発反対派の抗議行動はすばやかだった。大挙科学技術庁に押しかけ、住民の要求を突きつけた(六月八日、技術庁で)	7	
新聞記事-11	昭和51年6月24日	新潟日報	柏崎原発 まぼろし公聴会 <3> 節目失った推進派 "関連工事"に希望つなく 準備工事 "実力阻止"に反発 国の弱腰に批判 先進地実情調査も 写真=「公聴会開催には賛成。混乱のない万全な体制を」と県に要望した柏崎原発推進派の人々(11日・県庁で)	7	
新聞記事-11	昭和51年6月25日	新潟日報	柏崎原発 まぼろし公聴会 <4> 慎重論の学術会議 技術庁内も悲観論広がる シンポジウム 周辺に疑惑や雑音 腰の重い学術会議 冷却期間が必要 反対住民が押しかける中で、学術会議はシンポジウム協力を中止した(二月二十六日、東京・学術会議庁舎で)	8	
新聞記事-11	昭和51年6月26日	新潟日報	柏崎原発 まぼろし公聴会 <5> 問い直される行政 不信とキ裂のみ浮き彫り 混迷 国・県側も拍子抜け 安全審査急進展か 一升ビンが頼り? 安全審査会の指摘で地質調査を再開した予定地内の試掘坑	8	
新聞記事-11	昭和51年7月1日	朝日新聞	「住民投票には反対」 柏崎原発で知事が表明 県議会	9	
新聞記事-11	昭和51年7月3日	新潟日報	原発造れぬ地盤でない 技術庁側が見解 対処法つめている 「柏崎原発懇談会」で表明 原子力委 "文書方式"を決定 柏崎原発の公聴会中止で 小林治助柏崎市長の話 柏崎原発反対同盟・同守る会連合武本和幸氏=刈羽村議=の話	9	
新聞記事-11	昭和51年7月9日	新潟日報	「公開討論」開催も検討 巻原発 議会と反対派初会合 巻原発反対会議(手前・右側)と意見を交わす巻原発対策特別委のメンバー(左側)=8日午前・巻町議会委員会室	10	
新聞記事-11	昭和51年7月9日	朝日新聞	放射性物質積み衝突 名阪国道 居眠りトラック	10	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-11	昭和51年7月21日	新潟日報	説明会"阻止"は留保 巻原発反対会議 巻町議会に伝える	10	
新聞記事-11	昭和51年7月26日	新潟日報	原子力事務所 県内設置強く要望 国の責任で啓発事業を	11	
新聞記事-11	昭和51年8月10日	-	県段階で動き活発 原発めぐって賛否両派	11	
新聞記事-11	昭和51年8月24日	新潟日報	福島アピールを採択 原発シンポジウム終わる	11	
新聞記事-11	昭和51年8月24日	新潟日報	軽水炉型原発 腐食割れは必至 下平名誉教授が発表	11	
新聞記事-11	昭和51年8月26日	新潟日報	海象調査補償で合意 東北電力間瀬漁協 巻原発 "迷惑料"三千数百万円 来月十日ごろ正式調印 今秋にも海域調査開始	12	
新聞記事-11	昭和51年8月27日	新潟日報	「資料公開」で平行線 巻原発 反対会議、東北電を追及 資料公開問題で交渉する巻の原発反対住民と東北電力新潟支店幹部 「原発は危険」が68% 反対会議の構成団体 巻町でアンケート	12	
新聞記事-11	昭和51年9月1日	毎日新聞	日本は大丈夫か つきまとう「潜在危険」 再処理工場来年始動 東海村に強い衝撃 米国原子力施設の爆発 東海第二原発訴訟 怖いプルトニウム汚染 解説 (編集専門委員・清水洋一) 30日、爆発事故が起きた米ワシントン州リッチランド近郊の核燃料再処理工場の全景	13	
新聞記事-11	昭和51年9月1日	毎日新聞	米の原子力施設で爆発 化学反応? 八人、放射能あびる 【ワシントン三十日宇佐美特派員】	13	
新聞記事-11	昭和51年9月1日	新潟日報	伊方原発に核燃料搬入 反対派 阻止へ漁船40隻動員 四国電力 核燃料搬入反対の漁船群に取り囲まれ、タグボートに付き添われて立ち往生する共山丸、上方は伊方原子力発電所(共同ヘリから撮影)	14	
新聞記事-11	昭和51年8月24日	朝日新聞	核燃料 探査から廃棄物処理まで ▷37◁ 水で冷やして貯蔵 沸騰する廃液 床も壁もステンレス 五年分はためられる 高レベル放射性廃液貯蔵タンクの仕組み 大熊由紀子(朝日新聞科学部員)	15	
新聞記事-11	昭和51年8月25日	朝日新聞	核燃料 探査から廃棄物処理まで ▷38◁ 死の灰固め円柱に 黒いガラス 便利な砂 ゼオライト 結局は外国技術導入 高レベル放射性廃液を灰化する回転炉 大熊由紀子(朝日新聞科学部員)	15	
新聞記事-11	昭和51年8月26日	朝日新聞	核燃料 探査から廃棄物処理まで ▷39◁ 死の灰を封じ込め 荒野の円柱 出続ける放射線と熱 専門家たちは楽観的 <空冷式保管法> 大熊由紀子(朝日新聞科学部員)	16	
新聞記事-11	昭和51年8月29日	朝日新聞	核燃料 探査から廃棄物処理まで ▷42◁ 安全処理へ道開く 気体の死の灰 液化、分離し封じ込め 第二、第三工場で実用 クリプトン85などを取り去るテスト装置 大熊由紀子(朝日新聞科学部員)	16	
新聞記事-11	昭和51年9月1日	朝日新聞	核燃料 探査から廃棄物処理まで ▷44◁ "働き者"エネルギー 五十五人の奴隷 米一キロに石油1/4リットル 米国は日本の三・六倍 電気で働く"奴隷たち" 大熊由紀子(朝日新聞科学部員)	17	
新聞記事-11	昭和51年8月20日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □1□ 地盤論争の再燃 活断層の評価で対立 資料にかみつく 形成年代も論議 反対派 東電 分厚い地盤資料を机に置いて、東電(背広姿)に迫る原発反対同盟、守る会の人たち	18	
新聞記事-11	昭和51年8月21日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □2□ 隠密行動で進む調査 試掘坑の中で 慎重に安全追求 断層運動で地震 1号炉予定地直下で地盤資料を集めるための試掘坑 1号炉予定地付近試掘坑の平面図	18	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-11	昭和51年8月22日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □3□ ある被ばく記録 下請け人ほど量多い 要求を入れ公開 「差が出て当然」 胸ポケットにつけたフィルムバッジと、手にしているのはポケット線量計 福島第一原発被ばく実績	18	
新聞記事-11	昭和51年8月24日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □4□ 恐怖のウワサ広がる ナゾの病死 東電は全面否定 徹底されぬ連絡 原子炉建屋内の作業風景。49年4月、使用済み核燃料搬出のとき 「ウワサの病死者」	19	
新聞記事-11	昭和51年8月25日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □5□ ステンレス管の宿命 応力腐食割れ 事故には三条件 炭素鋼管に替える 東電が初公開したヒビ割れの写真3枚を、解説図と組み合わせた。上はキズのアップ。下2枚はパイプを真っ二つに開いて内側から見た。矢印がキズ 压力容器 再循環配管 原子炉略図	19	
新聞記事-11	昭和51年8月26日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □6□ 動かぬ原発 続発する機器の故障 低い設備利用率 怖い点検の省略 設備利用率が振るわない1号炉がある東電福島第一原発 主な原発の設備利用率グラフ(通産省調べ) 主な原発の設備利用率(%)	19	
新聞記事-11	昭和51年8月27日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □7□ 溶け込まぬ東電さん 心のかき根 独身寮も控え目 市長に弱い体質 苦節七年。東電が初めて建てたデラックスな荒浜寮 東電柏崎・刈羽原発の概要	20	
新聞記事-11	昭和51年8月28日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □8□ 落書きや脅迫の電話 反対運動に妨害 「今晚、火つけるぞ」 広がるいらだち 何者かが反対派の浜茶屋に書いた落書き 柏崎刈羽原発予定地略図	20	
新聞記事-11	昭和51年8月29日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □9□ 押し通す安全の論理 一方的なPR 西独の冊子に驚く 弱点隠す通産省 行政懇報告に反映 「安全」を売り込む国や電力会社の小冊子類。右の「原子力発電」が柏崎市などの 各戸へ配布された通産省編集のもの 核燃料サイクルの1例	20	
新聞記事-11	昭和51年8月31日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □10□ 熱っぽく地域開発論 巻き返す推進派 多い年配の男性 両派からはがき 原発推進派七百人が集まって巻き返しの総決起集会 全国の原子力発電所	21	
新聞記事-11	昭和51年9月1日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □11□ 室町産業、ナゾの登場 疑惑の用地転売 河川敷と同時期 「黒い部分はある」 室町産業が一時、所有権登記した原発用地 柏崎刈羽原発のうごき	21	
新聞記事-11	昭和51年9月3日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □12□ 温排水の影響を調査 メリー誘致 川に匹敵する量 既成事実の次は 排水口からはき出される温排水。その海洋への影響は…… 原子力発電のしくみと温排水	21	
新聞記事-11	昭和51年9月5日	朝日新聞	原発予定地 荒浜の夏 □13□ 投票と反対運動は別 村長選の現実 地区が分裂騒ぎ 結論、越年の気配 海水浴客でにぎわった原発予定地の荒浜海岸。右が山側、後方に東電の気象観測塔が見える 原子炉設置の手続き	22	
新聞記事-11	昭和51年9月5日	新潟日報	二千七百万円 漁業補償で合意 巻原発第二次海象調査 東北電と間瀬漁協	22	
新聞記事-11	昭和51年9月5日	読売新聞	角海浜原発 海象調査の間瀬漁協補償 総額二千七百万円	22	
新聞記事-11	昭和51年9月3日	朝日新聞	核燃料 探査から廃棄物処理まで ▷46◁ 「絶対安全」はない 安全性の相対論 現実的な考え方とは 水力発電所でも危険 今年6月、決壊した米アイダホ州のティートン・ダム 大熊由紀子(朝日新聞科学部員)	23	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-11	昭和51年9月4日	朝日新聞	核燃料 探査から廃棄物処理まで ▷47< 心配しすぎは禁物 子孫のために 自然の放射線あびる 太陽熱利用には年数 宇宙線と土から受ける放射線の量 大熊由紀子(朝日新聞科学部員)	23	
新聞記事-11	昭和51年9月7日	新潟日報	漁業補償で調印式 巻原発海象調査 間瀬漁協と東北電 漁業補償交渉の調印式。手前が稲見東北電力新潟支店長、左から二人目が中村 間瀬漁協組合長(ホテル新潟で)	24	
新聞記事-11	昭和51年9月9日	読売新聞	放射線被ばく量地域別調査 原発周辺との差解明 原子力委来年度から 食事内容など分析	24	
新聞記事-11	昭和51年9月10日	新潟日報	女川原発の視察を計画 巻町議会原発特別委	24	
新聞記事-11	昭和51年9月11日	毎日新聞	地下方式の原発 60年度実用化へ 通産省「実証調査費」を計上 地下立地発電所のモデル(水平トンネル式)	25	
新聞記事-11	昭和51年9月11日	新潟日報	巻 原発 角海浜レポート <1> 七年ぶり実質審議 町議会特別委 安全確認で資料不足 押されたボタン 即答避けた東北電 土地買収が先行 最終判断は町民に 原発特別委員会 <メモ> 8月6日に開かれた特別委員会の補足説明会。具体的な構想説明を求める議員の 質疑は「まだ具体案がない」とする東北電力の答弁ですれ違いが目立った	25	
新聞記事-11	昭和51年9月12日	新潟日報	巻 原発 角海浜レポート <2> 白紙の漁業権交渉 のしかかる生活の不安 イワシとウラン 後継ぎいない漁師 毎年、決議を確認 夢と不安が同居 巻町漁協組合 <メモ> 無人部落になっている毒消しの里・角海浜。数軒の廃屋越しに高さ百二十メー トルの気象観測塔がそびえ立っている。シーサイドラインも観測塔の背後で大き くう回している	26	
新聞記事-11	昭和51年9月13日	新潟日報	巻 原発 角海浜レポート <3> 安全性解釈にブレ 「任期中決着はムリ」町長 一枚看板の確認書 安全性確認が先 含みある町長発言 県は地元まかせ 巻原発反対会議と巻原発推進協議会 <メモ> 「安全性が確認されない限り誘致はしない」。50年2月24日、村松次一町長(中 央)は巻原発反対会議(左・筒井修事務局長)と確認書を交わした	26	
新聞記事-11	昭和51年9月14日	新潟日報	巻 原発 角海浜レポート <4> 発言の場ない焦燥 "情報過疎"に不満の声も 「戸惑う町民」 ぬぐい切れぬ不安 欲しい知識得る場 不安解消の道は? 4月20日に予定されていた特別委員会の補足説明会は、反対会議の阻止行動 で、東北電力が出席を断念。町民の多くは、"当事者"の声を聞く機会をほとん ど持っていないのが現状である 東北電力会見記④ <メモ>	26	
新聞記事-11	昭和51年9月15日	新潟日報	巻 原発 角海浜レポート <5> 首長の同意に苦悩 順序が逆の安全審査 声出せぬ町行政 「自前で議案」の悲劇 権限なく手さぐり 国、県の補助ゼロ 東北電力会見紀⑤ <メモ> 東北電力原発予定地の西蒲巻町角海浜。53年電調審を控え、ようやく関係者の 動き活発	27	
新聞記事-11	昭和51年9月14日	新潟日報	東北電力・七県で原発アンケート 建設賛成でも地元では困る 本県に強い拒絶反応	28	
新聞記事-11	昭和51年9月17日	読売新聞	新設危うい原子力安全委 "身内"の自民から横やり 科技厅も立ち往生 「むつ」さわがしが契機 「分離急ぐな」申し入れ "世論"を忘れずに 原子力の安全性は国民の関心の的だが……	28	
新聞記事-11	昭和51年9月23日	新潟日報	柏崎原発 地盤審査 ほぼ終わる "ゴーサイン"は確実 安全専門審 年内にも最終結論 「軟弱で小断層あるが耐震設計でカバー」 安全性が注目されている地盤。白い帯状の部分が東電試掘坑の側壁に見られる 圧密された砂のはさみ層。暗緑色の西山層と好対照だ 安全審に交渉要求する構え 反対同盟、守る会連合	29	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-11	昭和51年10月5日	朝日新聞	放射性廃棄物の海洋処分 科学技術庁が近く報告 試験投棄なら大丈夫 最大事故の被ばく水準 許容量の千万分の一 漁業関係者は反発 処分候補海域の位置	30	
新聞記事-11	昭和51年10月6日	朝日新聞	原発 建設・運転は中止を 監視体制に不備 軽視される危険性 日弁連が調査 住民不在なども問題 日弁連公害対策委員長矢島惣平弁護士の話	30	
新聞記事-11	昭和51年10月8日	新潟日報	柏崎原発・地盤問題の交渉 県、一方的に中止 反対同盟・守る会連合 反発を強める 突然中止された交渉について県担当者(右端)に抗議する反対同盟・守る会連合の人たち	31	
新聞記事-11	昭和51年10月8日	読売新聞	柏崎原発問題の話し合い 県がボイコット 部長ら姿かくす 「反対派、約束人数超す」と 地盤調査説明お流れ	31	
新聞記事-11	昭和51年10月10日	毎日新聞	高レベルの放射性廃棄物 地下千メートル以深で処分 原子力委基本方針 60年代中に実証試験 日弁連 原子力施設の安全性 再検討せよと決議	32	
新聞記事-11	昭和51年10月10日	毎日新聞	わが国最大、出力五万キロワット "地熱発電所"起工式 岩手	32	
新聞記事-11	昭和51年10月22日	新潟日報	耐震設計関係に重点 柏崎原発 安全審査で科技庁説明	32	
新聞記事-11	昭和51年10月26日	新潟日報	巻原発 賛否の動き活発化 連絡協つくり署名運動 推進派 町民懇談会でテコ入れ 反対派	33	
新聞記事-11	昭和51年10月27日	新潟日報	浜岡原発即時停止を 反原発全国会議 駿河湾地震も不安	33	
新聞記事-11	昭和51年10月27日	サンケイ新聞	原発稼働率やっと上昇 "原子の火"ともって13年 70%実現めざす 通産省 機器など共通化へ (林原和彦記者) 稼働率上昇が課題の原子力発電所=東海村の国産1号炉	33	
新聞記事-11	昭和51年10月28日	新潟日報	原子力従事者のガン死亡 基準値内でも増加 米国	34	
新聞記事-11	昭和51年11月3日	毎日新聞	原発、再び問われる安全性 【ニューヨーク二日山本(潔)特派員】 オレゴンは通過か 耳すます、わが国産業界 (石川鉄也記者) 米6州で住民投票 原発住民投票が行われる米国6州	34	
新聞記事-11	昭和51年11月9日	朝日新聞	浪江原発へ始動 気象観測塔 用地交渉が妥結 福島県	35	
新聞記事-11	昭和51年11月15日	新潟日報	「原発反対」数十人けが 西独 建設現場に突入、衝突 原子力発電所建設に抗議するデモ隊に警官隊が催涙ガスを使って規制した(AP=共同)	35	
新聞記事-11	昭和51年11月16日	読売新聞	原発反対、再び大荒れ 西独 隣国も応援、警官と衝突 北フランスでも抗議	35	
新聞記事-11	昭和51年10月16日	読売新聞	能登原発基地、超大型に 一千万キロ・ワット級 中部、北陸、関西 三電 共同実地調査始める	36	
新聞記事-11	昭和51年11月23日	読売新聞	西独で燃える原発反対運動 強硬策が火に油 背後には国民の不安感 弾圧で世論は一変 抜き打ち工事も遠因 伏兵、保守派の反対 見通し暗い計画達成 先月30日、ブロークドルフで発生した反対住民と警官隊の衝突事件(UPIサン)	36	
新聞記事-11	昭和51年11月25日	読売新聞	福島原発また故障 3号機の電気系統 復旧見通したたず	37	
新聞記事-11	昭和51年11月25日	読売新聞	通産省 9発電所を新增設 電調審へ了解求める	37	
新聞記事-11	昭和51年12月8日	毎日新聞	原子力白書 核燃料サイクル確立へ 国民の協力訴え 核燃料サイクルスケジュール	37	
新聞記事-11	昭和51年12月8日	新潟日報	関西電力美浜原発 48年に燃料棒折損事故 届けずひた隠す	37	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-11	昭和51年12月8日	読売新聞	独自の技術開発強調 51年原子力白書 安全性へ理解も求める 美浜原発、四年前に事故 燃料棒折損ひたかくし 「むつ安全研究委」 長崎県設置へ 原爆被災資料、各国大使、領事に郵送 広島、長崎両市	38	
新聞記事-11	昭和51年12月9日	サンケイ新聞	主張 経済を政治で狂わすな 原子力開発を進めるには	39	
新聞記事-11	昭和52年1月5日	毎日新聞	伊方原発 地盤鑑定 真っ向から対立 地質の不安ない 国側 大断層近く不適 住民側 松山地裁に提出 地盤鑑定書の出た伊方原子力発電所	39	
新聞記事-11	昭和52年1月8日	朝日新聞	原子力行政 安全対策の確立を 首相 科技庁長官に指示	40	
新聞記事-11	昭和52年1月11日	新潟日報	ヤマ場迎える原子力 科学技術は実用化時代	40	
新聞記事-11	昭和52年1月11日	毎日新聞	「年内には態度決定を」 巻原発建設 東北電力が地元要望	40	
新聞記事-11	昭和52年1月12日	サンケイ新聞	女川原発 実現に大きく前進 地元漁協 電力側と補償交渉へ	41	
新聞記事-11	昭和52年1月12日	読売新聞	女川町漁協 原発建設に同意	41	
新聞記事-11	昭和52年1月13日	新潟日報	女川原発建設 補償交渉受け入れ 漁協、臨時総会で決定	41	
新聞記事-11	昭和52年1月13日	朝日新聞	どう出る安全審査 柏崎・刈羽原発 反対派、中間発表を要求 ゴーサイン期待する東電 長びく審査 おあずけ ヤマ場を前に 寒風の海岸で「原発の年」を迎えた反対派の団結小屋=柏崎市荒浜で 柏崎刈羽原発の準備工事のための主な許認可事項(東電調べ)	42	
新聞記事-11	昭和52年1月16日	毎日新聞	宙ぶらりん 原子力船事業団 法律、昨春期限切れのまま 存続、国会の焦点に 社公共反対 政府は「あと10年」 事業団の法的根拠も問われ、どこへ行く「むつ」(50年8月、大湊湾で写す)	42	
新聞記事-11	昭和52年1月16日	毎日新聞	核再処理工場の重大事故 国民の半数死亡も 西独で報告書が波紋 【ポン十四日伊藤(光)特派員】	43	
新聞記事-11	昭和52年1月16日	新潟日報	原発新設認めせず 西独州政府が発表	43	
新聞記事-11	昭和52年1月17日	読売新聞	核燃料サイクル元年 《下》 極秘に進む遠心機開発 先進国の意向が左右 ウラン確保も着々 ホット・テスト準備 3%濃縮可能 53年度に原型炉 アフリカ・ザンビアのグンダジ地区での動燃技術陣によるウラン探鉱ポーリング	43	
新聞記事-11	昭和52年1月18日	毎日新聞	原爆につながらぬ核燃料再処理システム 米が研究開発を指示 プルトニウム 不純のまま回収し利用 核拡散防止めざす	44	
新聞記事-11	昭和52年1月19日	朝日新聞	核燃料、独自に再処理 外務省が米に通告 工場、予定通り建設 規制強化に意思表明 国際査察が交渉の焦点 解説	44	
新聞記事-11	昭和52年1月23日	朝日新聞	超高圧の電流しゃ断 核融合開発の東海原研 モデル実験に成功	45	
新聞記事-11	昭和52年1月24日	毎日新聞	原子力協定改定 カナダ、査察強化を要求 「認めねば供給停止」 核拡散防止へ厳しいタガ 日本に通告 機密流出の恐れ 政府反発	45	
新聞記事-11	昭和52年1月25日	新潟日報	高浜原発一号機 また放射能漏れる 大気、海水中にも 久米三四郎阪大講師の話	46	
新聞記事-11	昭和52年1月27日	朝日新聞	西独 大型原発、大半着工できず バイエルン州も認可見送り 燃料棒に割れや穴たくさん 美浜原発事故の調査	46	
新聞記事-11	昭和52年2月9日	毎日新聞	安全審査 年度内ムリ 東電柏崎・刈羽原発 答申に慎重な態度 原子力委審査会 設置許可も遅れそう	46	
新聞記事-11	昭和52年2月9日	朝日新聞	原発反対事務所が完成 東電は厚生施設を建設 柏崎市刈羽地区	46	
新聞記事-11	昭和52年2月12日	読売新聞	激突模様の角海浜原発 賛成派が署名集め 反対派は、あす抗議集会 多額こげつきでもめる佐々木農協の全景	47	
新聞記事-11	昭和52年2月14日	新潟日報	原発阻止、住民投票を 巻町で二千人が決起集会	47	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-11	昭和52年2月14日	朝日新聞	角海浜原発 雨の中1500人反対デモ 巻町 両派の対立は深刻化 雨の中をデモ行進する原発反対派	48	
新聞記事-11	昭和52年2月15日	朝日新聞	市有地審査会は流会 柏崎 原発反対派が封鎖 海生研建設に強く反発 保安林解除にも不安 原発促進の陳情 柏崎・推進協が科技庁に 賛否の請願、町議会へ 角海浜原発 両派対立し波乱含み 会場入り口で市長(中央左向き)らの入場を阻止する原発反対派の人たち	48	
新聞記事-11	昭和52年2月15日	新潟日報	海生研への市有地売却 原発反対派が抗議 柏崎市長、諮問を中止 柏崎原発推進連絡協 安全審査の結論早急に 科学技術庁へ陳情 東北電に16項目の公共事業計画 巻町議会原発特別委	49	
新聞記事-11	昭和52年2月16日	朝日新聞	1万2千人が賛成 "爆弾"抱えた巻町議会 角海浜原発 推進派、署名簿添え請願 われこそ多数派 突破口づくり 三月議会で波乱? 玉木議長(右から二人目)に請願書と署名簿を提出する原発推進派(手前)=西蒲・ 巻町役場で	49	
新聞記事-11	昭和52年2月16日	毎日新聞	建設推進を請願 巻原発賛成派 一万余人の署名を添え	50	
新聞記事-11	昭和52年2月16日	朝日新聞	原子炉の安全性 共同開発を契約 東芝・日立・GE	50	
新聞記事-11	昭和52年2月17日	毎日新聞	原子力の安全確保へ 21年ぶり 改革法案まとまる 改革法案の内容	50	
新聞記事-11	昭和52年2月19日	読売新聞	巻町議会原発特別委の地域開発部会 東北電に公共事業寄付金要請 百億の計画示し 「原発是認では…」 来月の定例議会紛糾必至	51	
新聞記事-11	昭和52年2月21日	読売新聞	福島第二原発 増設認可へ 来月電調審 他の原発も促進 東苦小牧・音別火力も	51	
新聞記事-11	昭和52年2月21日	新潟日報	原発反対の拠点に 柏崎「守る会」など事務所開き 事務所玄関横に看板を掲げる芳川広一代表 海生研への売却価格決める 柏崎・市有地審査委答申	52	
新聞記事-11	昭和52年2月22日	新潟日報	了解なしに売却するな 地元に入会権 柏崎の海生研問題 荒浜町内会が主張	52	
新聞記事-11	昭和52年2月22日	毎日新聞	反対派、市に抗議 海生研へ用地売却 地元町内会も申入れ 海生研問題などで小林・柏崎市長(右から二人目)に申入書を手渡す池田・荒浜町 内会長(後ろ向きの人)	52	
新聞記事-11	昭和52年2月22日	朝日新聞	柏崎市の海生研建設 町内会も申し入れ 原発反対の会は抗議	53	
新聞記事-12	昭和52年5月21日	-	新潟の原発 柏崎地盤論議の争点 <1> 「断層」で対立が激化 Cグループ設置で対応 経過 住民が口火切る 市が異例の要請 自信深める双方 あざやかな緑の松林が広がる柏崎・刈羽の柏崎原発の用地	1	
新聞記事-12	昭和52年5月22日	-	新潟の原発 柏崎地盤論議の争点 <2> 玉虫色に苦勞の跡 県の強気と学者の慎重論 第三者評価 内部に消極論も ギリギリの努力 県の立場不安定 他県では例のない作業といわれる"第三者評価"結果を発表する加藤県商労働部長 (昭和50年2月)	1	
新聞記事-12	昭和52年5月24日	-	新潟の原発 柏崎地盤論議の争点 <3> くい違う地殻評価 社党二次調査で対立再燃 活断層 「揺れ動く大地」か? 安田層生成はいつ さまよう二号炉 先月25日、社会党二次原発調査団が露頭部分で実地調査。「活断層あり」の看板 が目立つ	1	
新聞記事-12	昭和52年5月25日	-	新潟の原発 柏崎地盤論議の争点 <4> 存否で鋭く対立 果てぬ論争に住民困惑 真殿坂断層 地震誘発する地盤 用地内を横切る? 公開討論呼びかけ 社会党調査団の見解を否定する東電現地事務所の上山惟康副所長(先月27日、原 発対策協総会で)	1	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	新日	新潟の原発 柏崎地盤論議の争点 <5> 「耐震性」に焦点絞る 住民の指摘に冷たい反応 安全審査の方向 珍しくない断層 幅広い地盤審査 結論はたった一つ 柏崎1号炉の安全審査大詰めを迎えている科学技術庁。その結論は?	1	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-12	昭和52年5月22日	読売新聞	核専門家会議は延期 米開催に欧州反対 日米交渉にも影響 「常陽」試運転順調 東海村の核再処理工場 原子力委が「安全」答申 長期計画で専門部会	2	
新聞記事-12	昭和52年5月22日	読売新聞	アルゼンチン 原子炉輸出 ペルーと合意	2	
新聞記事-12	昭和52年5月22日	朝日新聞	町議会有志、県と懇談 巻原発 反対派は抗議行動	2	
新聞記事-12	昭和52年5月23日	朝日新聞	原子炉近く供与 米副大統領 チトー大統領と会談	3	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	新日	日本の例外扱いない 米国の核政策 マ新駐日大使が示唆	3	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	読売新聞	世界のウラン10倍に?! 低品位鉱から抽出成功 動燃事業団 放射性の廃液処理でも新法	3	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	読売新聞	来月初め代表団が訪米 再処理問題交渉	3	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	毎日新聞	来月上旬から開始 核再処理の対米交渉 核政策、日本を例外扱いせず 新駐日大使示唆	3	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	新日	安全審査まとめ段階 伊原局長 「柏崎原発」で答弁	3	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	朝日新聞	豪 厳しいウラン輸出政策 二重の保証を要求 首相発表 定期協議通じ監視も むしろ輸出承認を重視 通産省 米、いぜん厳しさ 国務次官代理が示唆	4	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	毎日新聞	沸騰水型原子炉 残る三基も欠陥 原水禁と社党が独自調査で確認 "ひび割れ"の疑い 通産省は「報告きてない」 福島二、三号 浜岡一号炉で 中国電力島根原発の「戻りノズル」のひび割れ。中央に水が通る穴が黒く見える (3月撮影) ウラン、安く採掘 新技術で低品位鉱から 動燃など開発	5	
新聞記事-12	昭和52年5月26日	新日	資源安定供給に重点 長期科学技術政策で答申 危機感を前面に押し出す 解説	6	
新聞記事-12	昭和52年5月27日	新日	大切な問題点の公開 柏崎原発 納得できる安全審査を 高橋順一郎62 会社員	6	
新聞記事-12	昭和52年5月27日	朝日新聞	日本、ウラン確保に道 豪調査委 条件つき開発認める	7	
新聞記事-12	昭和52年5月27日	読売新聞	原子力三法も継続	7	
新聞記事-12	昭和52年5月27日	毎日新聞	原子炉ひび割れ 報告ないと答弁 衆院委で通産省	7	
新聞記事-12	昭和52年-月-日	-	厳しい条件つけ1鉱山だけ ウラン開発認める 豪の環境委 通産省はホッと	7	
新聞記事-12	昭和52年5月27日	読売新聞	マ米駐日大使が正式就任 "東海村再処理工場の試運転 大統領が最終判断"	8	
新聞記事-12	昭和52年5月28日	サンケイ	核再処理、日本の立場 米大統領に説明 来月訪米の土光経団連会長	8	
新聞記事-12	昭和52年5月29日	新日	拝啓カーター大統領殿 「東海での核再処理認めるな」 原発訴訟団(茨城)が書簡 来るかな?返書要請 新核政策の実行を求め、米大統領に贈られた書簡の写し(下は拡大したもの)	8	
新聞記事-12	昭和52年5月27日	朝日新聞	中野好夫氏に答える 『核燃料-探査から廃棄物処理まで』について 大熊由紀子	9	
新聞記事-12	昭和52年5月28日	読売新聞	"原発設置許可を早く" 柏崎の対策委 国への働きかけ確認	9	
新聞記事-12	昭和52年5月28日	読売新聞	来月2日から対米再交渉 核再処理、7月試運転押す	9	
新聞記事-12	昭和52年5月28日	柏日	安全審査、早期結審を 商工会議所原発対策委員会 現況報告と対策協議 原発対策委員会で説明する東電の原子力建設準備事務所の上山副所長	10	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-12	昭和52年5月28日	朝日新聞	欧州に見る原発の現況 西独と仏の拠点を訪ねて ブロックドルフ(西独) 賛否両派、深いミゾ ブロックドルフ原発建設予定地を"パトロール"する反対派グループ ブルンスピュッテル(西独) 番犬・TV 厳重な監視 警戒厳重なブルンスピュッテル原子力発電所 マルクール(仏) 最新の技術に自負 マルクールにあるフランス自慢の高速増殖炉「フェニックス」。下は不死鳥を表したシンボルマーク＝仏原子力庁提供 パリのホテルにある「エネルギー節約」の日本語の注意書き	11	
新聞記事-12	昭和52年5月28日	週報	安全審査最終のツメ、夏には答申が 発電所1号機完成予想図(断面) 柏崎・刈羽地点平面図	12	
新聞記事-12	昭和52年5月31日	読売新聞	仏、高速増殖炉建設決める	13	
新聞記事-12	昭和52年5月31日	柏日	原子力発電の現状と問題点 ① 柏崎経済倶楽部例会 日本原子力文化振興財団普及室長 竹内幸一氏講演要旨 ◆エネルギー事情と不況 ◆国民的合意と地域開発	13	
新聞記事-12	昭和52年5月31日	読売新聞	原発 西欧も産みの苦しみ 民主主義ならではの反対 キメ手「安全」だけ 鉄条鋼に敵しさ痛感 増設も大幅に縮小 会議はグチの競演	13	
新聞記事-12	昭和52年5月31日	読売新聞	「核再処理」米へ新提案 IAEA保障措置の強化策 専門家間で協議を 2日から第二次交渉 新関団長	14	
新聞記事-12	昭和52年6月1日	サンケイ	原発を5年間停止 社市連 参院選で第一次政策	14	
新聞記事-12	昭和52年6月1日	朝日新聞	原子力開発停止を 社市連、初の具体的提言	14	
新聞記事-12	昭和52年5月31日	新日	フランス・西独の原子力を見る <上> 米に水あけた高速炉 運転再開に自信たっぷり フェニックス 日本は十年の遅れ 漏れたナトリウム 米の新政策を批判 世界最高水準を誇るフランスの高速増殖炉「フェニックス」	15	
新聞記事-12	昭和52年6月1日	新日	フランス・西独の原子力を見る <中> 自慢の閉じ込め技術 廃液を小さな固化体に "ガラス"の放射能 一個が四百万キュリーも 容器壊れても安全 岩塩層に埋め込み ガラス状に溶かした放射性廃棄物(中央、白い線状に見える)をステンレス製容器に注入して固化する	15	
新聞記事-12	昭和52年6月3日	新日	フランス・西独の原子力を見る <下> 乳母車押し反対運動 村長は「部外者のせい」強調 乳牛と有刺鉄線と 「住民は八割賛成」 ピント外れの答え 金網内側に警備員 原発建設予定地を見回る反対派グループ。乳母車に幼児を乗せた若い母親もいる	15	
新聞記事-12	昭和52年6月2日	読売新聞	プルトニウム利用含め 原子力計画急げ 原産会議提言 核再処理 二次交渉団出発	16	
新聞記事-12	昭和52年6月2日	朝日新聞	米原子力規制交渉 代表にスミス氏 米紙が報道	16	
新聞記事-12	昭和52年6月3日	毎日新聞	「東海村」条件つき運転OKか 米高官、日本交渉団に見解	16	
新聞記事-12	昭和52年6月3日	読売新聞	東電、夏の供給"赤信号" 福島原発1・2・3号機ヒビ 予備率4%台への低下も	16	
新聞記事-12	昭和52年6月2日	新日	3号機にもひび割れ 福島原発のノズル 残る沸騰水型二機に懸念 県が立ち入り調査開始	17	
新聞記事-12	昭和52年6月3日	読売新聞	「東海村」の試運転 米、条件付き承認か 米政府筋が提案示唆 第2次交渉開会へ 【ワシントン一日＝老川特派員】	17	
新聞記事-12	昭和52年6月2日	柏日	原子力発電の現状と問題点 ② 柏崎経済倶楽部例会 日本原子力文化振興財団普及室長 竹内幸一氏講演要旨 ◆世界の原子力発電計画 ◆輸出産業たる『原子炉』	18	
新聞記事-12	昭和52年6月3日	柏日	原子力発電の現状と問題点 ③ 柏崎経済倶楽部例会 日本原子力文化振興財団普及室長 竹内幸一氏講演要旨 ◆ウラン不足への対応策 ◆使用済核燃料の再処理 ◆海外での原発反対運動	18	
新聞記事-12	昭和52年6月4日	柏日	原子力発電の現状と問題点 ④ 柏崎経済倶楽部例会 日本原子力文化振興財団普及室長 竹内幸一氏講演要旨 ◆政府の責任で地域対策 竹内氏略歴	18	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-12	昭和52年-月-日	-	核再処理の米調査団 条件つき受け入れ 混合抽出には難色 首相記者会見 決着は宇野訪米で 日米交渉、今回は土台作り	19	
新聞記事-12	昭和52年-月-日	-	核再処理 対米交渉を再開 「東海村」7月稼働は柔軟に 新聞・日本側代表 【ワシントン二日古森特派員】	19	
新聞記事-12	昭和52年6月2日	朝日新聞	東海村の核燃料再処理工場 来月試運転は困難に 凍結求め米が親書 政府、粘り強く交渉へ 今秋には妥協の公算 米側 カーター米大統領 日本側の読み変わらず 交渉へ今月中に訪米 宇野科技庁長官	20	
新聞記事-12	昭和52年6月4日	朝日新聞	原発は四割減に エネルギー長期計画を下方修正 七日に閣僚会議で協議	21	
新聞記事-12	昭和52年6月4日	毎日新聞	原発計画を削減 60年度 最高3300万キロワット 長期エネルギー需給見直し	21	
新聞記事-12	昭和52年6月4日	新日	試運転、実験用に限定 東海村核再処理 米が新提案 商業運転は認めず 日本側、きょう拒否通告 大型原子炉開発へ 原子力発電が国産初	22	
新聞記事-12	昭和52年6月4日	サンケイ	東海村工場規定 日本、中間案示す 核燃料再処理問題 第2次日米交渉開く 節約、電源立地促進が重点に 通産省、首相に説明 エネルギー政策	23	
新聞記事-12	昭和52年6月4日	朝日新聞	「東海村」認める方向 日米核燃料の再交渉始まる 米側、厳しい条件付きで 条件、混合抽出方式か 衆院外務委で日ソ漁業暫定協定についての馬場昇氏(社会)の質問に答える鈴木 農相。左は鳩山外相 【ワシントン三日=安藤特派員】	23	
新聞記事-12	昭和52年6月4日	読売新聞	米、条件つき試運転認める 核再処理、日本政治判断へ 実験目的に限る 査察に米側も参加 【ワシントン二日=老川特派員】 商業転用縛られる 早期決着の可能性出る 政府判断 7月から試運転開始が予定されている東海村核燃料再処理工場 新聞団長 ペンソン国務次官	24	
新聞記事-12	昭和52年6月5日	毎日新聞	国産原子炉導入へ 原電、定款変更を決める	25	
新聞記事-12	昭和52年6月5日	読売新聞	国産原子炉導入へ 日本原電、米依存から転換	25	
新聞記事-12	昭和52年6月5日	毎日新聞	「東海」共同実験工場に 核再処理 米、試運転条件を提示 日米交渉 政府「商業利用貫く」 米、厳しい提案 官房長官会見 【ワシントン三日寺村特派員】	25	
新聞記事-12	昭和52年6月5日	新日	米国側提案を拒否 日米核燃料再処理交渉 あす具体的な詰め 内容は厳しいもの 園田長官 米条件に強い不満	25	
新聞記事-12	昭和52年6月5日	サンケイ	東海村の核再処理問題 米に再考を求める 園田長官表明 実用化できねば無意味 核交渉で米が歩み寄り 【ワシントン三日=阿部康典特派員】	26	
新聞記事-12	昭和52年6月7日	読売新聞	混合抽出研究含める 核再処理で政府妥協案 決着はわからぬ 園田官房長官 米の調査受け入れにも条件 通産次官表明	26	
新聞記事-12	昭和52年6月6日	読売新聞	"代打"となるカトリウム・サイクル 核燃料-廃棄物の危険は減るが	27	
新聞記事-12	昭和52年6月6日	毎日新聞	東海村核再処理 条件は立入り調査 日米専門家、共同で 拡散防止の新技術を開発 米提案 七月操業、遅れは必至 日本の主張を尊重するなら 米調査団、受入れ 首相語る 運転開始はいつに・・・動力炉・核燃料開発事業団の東海村再処理工場	27	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-12	昭和52年6月6日	新日	米、調査団派遣を提案 日米核燃料再処理交渉 「東海村で現地協議を」 首相、受け入れ示唆 日本の計画認めるなら 記者会見する福田首相 日米だけでは決められぬ 調査団で科技庁長官 論理面での教育改善も 首相会見	28	
新聞記事-12	昭和52年6月6日	朝日新聞	核処理問題 政府統一見解の内容	29	
新聞記事-12	昭和52年6月7日	新日	社説 核処理計画に安全確認を 心情的に対応の賛否の論議 国民的合意へ厳しい努力	29	
新聞記事-12	昭和52年6月7日	新日	科学 原子力のメッカ 渦中の東海村を見る 再処理工場 米視察団もびっくり 1.2トンのプルトニウム抽出 米の"待った"に焦り 精密な化学工場 混合抽出なら大改造 東海村再処理工場の使用済み核燃料の貯蔵プール。原発から運び込まれた使用 済み核燃料を一時貯蔵する プルトニウム工場 原爆もつくれる物騒な品 数百キロを貯蔵 ゲリラ?の侵入、まずムリ 見えない防壁網 潜水艦なみの構造 ウルトラC級は秘密 特殊な磁気カードを差し込まないと開かない動燃プルトニウム工場のドア	30	
新聞記事-12	昭和52年6月7日	新日	日加原子力改定交渉 暗礁へ ウラン濃縮委託、再処理 加、再び規制を主張 ウランの対日供給停止 さらに延びる公算 最大の論争点蒸し返す 米の圧力が影響? 解説 核燃料政策是認が条件 和田次官、米調査団で語る 混合抽出方式で日米妥協か 核再処理で米誌が報道 米調査団受け入れ 日米核再処理交渉 「混合抽出前提にせず」	31	
新聞記事-12	昭和52年6月7日	毎日新聞	東海村問題は持越し? 第二回日米核交渉閉幕へ 現状では米案受け入れられぬ 官房長官語る	32	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	新日	「電源立地」を早期処理 政府、建設推進策決める	32	
新聞記事-12	昭和52年6月7日	朝日新聞	「混合抽出にこだわらぬ」 米側やや態度軟化 東海村調査 商業用再処理あくまで実現 和田通産次官が語る 需要量、低く修正 エネルギー需給暫定見通し 調査会が了承 長期エネルギー需給暫定見通し	33	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	読売新聞	"巻原発の建設同意すべきだ" 町長の後援会発言で波紋 「変心」と議会反発 "反対確認書"再確認へ 反対会議 今回の発言、取り消したい……	34	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	新日	日米共同調査で合意 「核再処理」7月運転は絶望 長期需給計画手直し エネルギー暫定見通し 原子力開発も低修正	34	
新聞記事-12	昭和52年6月7日	サンケイ	ウラン輸入7割依存のカナダが規制強化要求 対日供給再開は大幅遅れ 東海村試運転 来月開始は困難? 第2回日米核交渉閉幕へ 米調査団受け入れきょう結論	35	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	毎日新聞	東海村の核再処理工場 早期運転で合意 中旬に米調査団 共同実験工場の道探る 二次交渉終了 報告待って協議継続 調査団の作業は約二週間 米の理解進んだ 科技庁長官が評価	36	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	サンケイ	東海村の核再処理 中旬に米調査団 積極協議を継続 プルトニウム 混合、単体抽出で詰め 第2次交渉終了 7月試運転開始の方針に変わらない 宇野長官語る エネルギー 電源開発で立地会議 対策閣僚会議 節約「促進法」など制定	37	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	朝日新聞	東海村調査 日米の合意 政府は前進と評価 米、時間かせぎねらう?	38	
新聞記事-12	昭和52年-月-日	-	自信のない作文? 解説	38	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	読売新聞	凍結免れた再処理 米側も歩み寄り 共同研究名目に	38	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-12	昭和52年6月8日	読売新聞	米調査団、中旬に来日 核再処理で日米合意 試運転、来月は微妙 【ワシントン六日=老川特派員】 混合抽出研究 二週間後に報告 "純粋分離"を押し 宇野長官 共同発表の内容 【ワシントン支局六日】 日米核再処理交渉について説明する宇野科技庁長官	39	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	読売新聞	エネルギー10.8%節約 60年度需給見通しを改定 原発計画3割減に "需要電源"に15地点 エネルギー閣僚会議 早期建設推進図る 需給計画の比較(60年度ベース)	40	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	朝日新聞	本音が聞きたい どうする経済運営 ④ まず徹底した節約を 原子力は「安全」が前提 エネルギー対策 石炭・水・見直しも 与野党一致で対策 開発体制の是正を 総合的な配慮必要 試運転を開始した動力炉・核燃料開発事業団の高速増殖実験炉「常陽」(茨城県大洗町) 出席者(敬称略) 自民党政調会長 河本敏夫 社会党政審会長 多賀谷真稔 公明党政審会長 正木良明 民社党政審会長 河村勝 共産党経済政策委員長 工藤晃 新自由クラブ政策委員長 西岡武夫 司会 朝日新聞編集委員 大谷健	41	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	朝日新聞	東海村計画 日米共同調査で合意 急ぎ解決策探る 中旬から二週間 報告受け再協議 核燃料交渉終了 平和利用核不拡散 両立めざす 新聞発表文 全文 柏崎原発など十五地点 電源立地を推進 エネルギー閣僚会議了承 混合抽出法可否に焦点	42	
新聞記事-12	昭和52年6月8日	朝日新聞	世界の原子力産業 上 崩れゆく米二社の"独占体制" 日・欧、急テンポの技術開発 原子炉 部品一万个でノームス 途上国などへ輸出攻勢 BWR導入中止の衝撃 焦り反映?カーター政策	43	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	朝日新聞	世界の原子力産業 下 協調し、米へ切り込む欧州 商業化へ足踏み続ける米 核燃料 OPECより強いカルテル つぎつぎと手を引く米企業 日本も再処理を英仏に委託	43	
新聞記事-12	昭和52年6月5日	新日	ひび割れ写真公開 原水禁関係者 福島原発1号軽水炉 福島第1原発1号機駆動水戻りノズルコーナー付近のひび割れ(写真の下方)。中央円形はノズルで内径93ミリ	44	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	読売新聞	浜岡原発 中電、増設申し入れ	44	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	朝日新聞	早ければ十五日にも 東海村 調査団の作業開始 核燃料再処理のバリ会議開会へ	44	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	サンケイ	欧州、独自の核政策推進 米議員が視察後語る	44	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	読売新聞	核再処理 なお厳しい環境 増殖炉中止は不変 米次期長官 下院委で強硬証言 委託交渉 英、調印に「待った」 七か国準備会議開幕へ	45	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	朝日新聞	日米の東海再処理共同調査	45	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	毎日新聞	米、核拡散防ぐ改定へ 日米原子力協定 同意規定を強化 米政府筋表明 【ワシントン七日古森特派員】 自主開発に影響	45	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	読売新聞	核再処理 粘り作戦 国際世論、日本に利 米も結局は折れる?	46	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	サンケイ	核再処理契約の調印 英が延期申し入れ 多国間準備協議始る 核燃料サイクル評価計画	46	
新聞記事-12	昭和52年6月9日	新日	査察テスト工場に提供? 東海村・核再処理工場 来月操業で譲歩案 政府 米の同意取り付けへ 英が委託契約たな上げ 核燃料再処理にまた難題	47	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-12	昭和52年6月9日	朝日新聞	一段落した日米核交渉 電力業界なお警戒 英は「委託」の調印延期 高速増殖炉計画に反対 シュレジンジャー氏 日本は内需の拡大を 核解決は国際管理で ジュッセンベリー教授語る	47	
新聞記事-12	昭和52年6月10日	朝日新聞	浜岡原発三号を増設 中電が地元に応し入れる 県評などは反対運動へ	48	
新聞記事-12	昭和52年6月10日	サンケイ	英、調印引き延ばしを否定 対日核再処理の契約 原発認可、当面見合わせ 西独 エネルギー節減促進	48	
新聞記事-12	昭和52年6月10日	サンケイ	核問題七カ国協議始まる	48	
新聞記事-12	昭和52年6月10日	朝日新聞	核燃料サイクル再評価 パリで7カ国協議開幕 核燃料再処理 もう一度、事務折衝 帰国の新聞団長が語る プルトニウム封じ込め政策 日本などの協力は疑問 チャーチ米上院小委員長 核燃料再処理に関する日米交渉を終えて帰国し、羽田空港で記者会見する新聞 団長 気流 あてにできない関係 前途多難の核燃料処理	49	
新聞記事-12	昭和52年6月11日	朝日新聞	土光氏、下旬に訪ソ 「原子力利用」で協力協議か 土光経団連会長 貿易不均衡など議題 15日から日米財界人会議	50	
新聞記事-12	昭和52年6月11日	サンケイ	天然ウランの対日禁輸 外相、解除を要請へ 日加経済協力委 東京に再処理作業部会設置 核サイクル準備会議閉幕 第3次交渉は7月上旬 日米核再処理	50	
新聞記事-12	昭和52年6月11日	読売新聞	核再処理、貿易主に 15日から日本財界人会議	50	
新聞記事-12	昭和52年6月12日	サンケイ	核再処理で日本を困らせぬ 米副大統領語る	50	
新聞記事-12	昭和52年6月13日	新日	安全策提示が出発点 原子力開発行政は慎重に 白木哲夫 53 公務員(佐渡相川町)	50	
新聞記事-12	昭和52年6月12日	朝日新聞	温度差大きく、ヒビ 「大事故にはならぬ」 電力会社 通産省 福島原発事故の実態 福島1号炉の「制御棒駆動水戻りノズル」で見つかったひび割れ。発色塗料のため、はっきり幅広く見える 給水ノズル部拡大図 友好関係 次第に定着 台湾問題などなお模索 国交樹立二年の中・比	51	
新聞記事-12	昭和52年6月12日	毎日新聞	プルトニウムの代替燃料を研究 米担当官呼掛け	52	
新聞記事-12	昭和52年6月13日	読売新聞	高速増殖炉 仏ソが資料交換	52	
新聞記事-12	昭和52年6月13日	読売新聞	ウラン価格5年で7倍 カルテルの疑い 米議会調査	52	
新聞記事-12	昭和52年6月13日	毎日新聞	増殖炉技術資料を交換 仏ソ、米核政策に共同戦線	52	
新聞記事-12	昭和52年6月14日	朝日新聞	人形峠に建設へ ウラン濃縮パイロット工場 動燃事業団が申し入れ	52	
新聞記事-12	昭和52年6月13日	朝日新聞	オレたちの海は渡せぬ 柏崎荒浜 海浜施設を大整備 原発反対派 泳ぎ通じ権利闘争 1年ぶりに話し合い 反対派と東電 福島原発問題で21日	53	
新聞記事-12	昭和52年6月12日	サンケイ	主張 説得力ある解決策見出せ 核不拡散、平和利用の両立 運転開始は不可欠 解決に慎重な選択を 仏、独と立場の違い	54	
新聞記事-12	昭和52年6月14日	新日	濃縮ウランプラント 動燃 人形峠に建設へ 岡山県に協力要請 初の国産化、年に10トン生産 "核ジャック"の防止に警備会社 東電など来月に設立 人形峠に建設されるパイロットプラントの完成予想図	55	
新聞記事-12	昭和52年6月14日	サンケイ	ウラン濃縮試験施設 人形峠に建設したい 動燃、岡山県に申し入れ 燃料輸送パイプの建設着工 北海道・伊達火発	56	
新聞記事-12	昭和52年6月21日	読売新聞	柏崎原発ゴーサイン？ 来月、安全審査に結論 柏崎原発の地盤問題も一定の評価が固まったといわれるが・・・(一号炉の炉心地下 試掘坑内)	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年6月11日	新日	政策の争点を探る '77参院選 <5> 賛否両論交わらず 国民的合意が必要な時期に 原発・エネルギー 怪しげな"安全性" 原発に代わるものは 選挙に得?な反対論 高まる原発反対運動と主要国の原子力発電所設備容量グラフ	1	
新聞記事-13	昭和52年6月15日	読売新聞	カナダ 重水炉など輸入要請 ウランとの取引材料? 重水炉輸入は検討 日本代表団筋	2	
新聞記事-13	昭和52年6月19日	読売新聞	社説 ウラン資源の安定確保政策を	2	
新聞記事-13	昭和52年6月15日	朝日新聞	太陽熱発電 実用化へ着々 仏、実験的に送電済み 米、金に糸目つけぬ開発 欧米で プラスチックを生かした米ボーイング社のヘリオスタット 米・マーチン・マリエッタ社の太陽熱発電プラント完成予想図 三年後千キロワットめざす サンシャイン計画 日本で 三菱重工が試作、テスト中のヘリオスタット。一九八〇年につくられる千キロワット・太陽熱発電タワー型プラントに使われるのと同形同大だ=広島市の三菱重工広島研究所で コスト、技術に難題 すぐは無理でも 太陽熱発電の原理 インタビュー 電子技術総合研究所エネルギーシステム研究室長 堀米孝氏 日本の研究予算、米の1/10以下 にゅーす・らうんじ 「開発を急ぐべきです」=東京・田無市の電総研田無分室で 大学卒警官50%こえる 「先輩、初任給はどの位なんですか」 ヒサクニヒコ	3	
新聞記事-13	昭和52年6月21日	朝日新聞	国際経済レポート エネルギー原発化急ぐソ連 反対運動もなく 豊富なウランの埋蔵量 クルスクに新設された100万キロワットの原子力発電所=タス 日ソ原子力民間協定 土光氏訪ソで調印へ	4	
新聞記事-13	昭和52年6月22日	新日	ヒビ割れ原発造らせぬ 反対派、東電を追及 柏崎	5	
新聞記事-13	昭和52年6月23日	毎日新聞	柏崎原発は安全か 反対派、東電と交渉 同型の事故続発を重視 東電(左側)と反対派は安全性について論議	5	
新聞記事-13	昭和52年6月20日	新日	米で原発推進派勝つ	6	
新聞記事-13	昭和52年6月20日	朝日新聞	米側第一陣が来日 再処理施設の共同調査	6	
新聞記事-13	昭和52年6月20日	新日	原子力協定協議か 土光会長きょう訪ソ	6	
新聞記事-13	昭和52年6月22日	朝日新聞	対日ウランを初積み出し オーストラリア	6	
新聞記事-13	昭和52年6月26日	朝日新聞	日ソ、大筋で合意 原子力協定、秋にも締結 増殖炉と核融合を重視	6	
新聞記事-13	昭和52年6月29日	朝日新聞	東海村試運転 「七月実施を確信」 科技厅長官、楽観見通し 東海村施設の視察を始める 日米調査団 燃料貯蔵プールを見るシャインマン米側調査団長(左)と内田日本側団長	6	
新聞記事-13	昭和52年6月20日	新日	「日本の核再処理」理解 チャーチ議員 高速増殖炉は必要	7	
新聞記事-13	昭和52年6月27日	朝日新聞	増殖炉建設、拒否権も 米大統領 議会に強硬姿勢	7	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	インド向けウラン承認 米原子力規制委	7	
新聞記事-13	昭和52年6月25日	朝日新聞	原発論争に思わぬ"援軍" 北陸自動車道の地蔵トンネル工事 「軟弱地盤に挑戦する」 建設の機関紙がPR 反対住民ニンマリ 原発予定地付近の地形 軟弱地盤といわれる地蔵トンネル工事現場	8	
新聞記事-13	昭和52年6月30日	新日	混合抽出研究に着手 東海村の核再処理工場 工程の一部改造へ	8	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	越後の紬 >10< 柏崎商人 得意先に大名、旗本も 課税分は生産者にしわ寄せ ほとんど全町が縮布で生活 紬織りはいざり機から高機に変わった。能率的だからでもあるが、これもわずかに文化財的な存在である(栃尾市半蔵金で)	9	
新聞記事-13	昭和52年6月25日	新日	日ソ 調印秋ごろに 土光会長帰国 原子力協定で語る	9	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年6月27日	朝日新聞	東海村の核再処理 あすから調査 日米合同で	9	
新聞記事-13	昭和52年6月27日	新日	米の核工場 管理ズサン 大量のウラン目減り	9	
新聞記事-13	昭和52年6月29日	毎日新聞	海外の話題 共産国 核エネルギー開発に本腰 "石油以後"西側に先手 原発設備 ソ連が東欧に供与 高速増殖炉にも積極的 (モスクワ・江川特派員)	10	
新聞記事-13	昭和52年7月5日	読売新聞	選ぶ側の言い分 ② 原子力利用 安全論争逃げずに 見返り期待の誘致 攻めに転じた賛成派 口先だけの説得では 賢い母の一票で子供の未来の幸せを 選挙浄化委選定標語	10	
新聞記事-13	昭和52年6月29日	朝日新聞	上院委も大統領と対決 米 核再処理工場に予算	11	
新聞記事-13	昭和52年7月1日	朝日新聞	東海村計画 変更、改めて示唆 米次官代理 核拡散の防止を強調 「運転妨害の考えない」 中ソ軍事力の原状など分析 海原氏、中国側と懇談	11	
新聞記事-13	昭和52年7月5日	新日	試運転、ぜひ月内に 首相語る 東海村の核再処理 政治レベルで決着 福田首相	11	
新聞記事-13	昭和52年7月3日	朝日新聞	インド ウラン233燃料に 原子炉を開発中	12	
新聞記事-13	昭和52年7月6日	新日	東海村への試験用核燃料 十二日から搬入 宇野長官語る	12	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	発電所建設は民意よく聴いて 通産省も地元対策重視姿勢 環境影響調査 拡充し結果公開	12	
新聞記事-13	昭和52年7月1日	新日	柏崎原発に専門部 東京電力が機構改革発表	13	
新聞記事-13	昭和52年7月4日	読売新聞	「東海村調査」さて後半戦は？ 気になる米の冷徹な目 日米対立の焦点 単体か混合か 前半は日本ペース 科技厅なに課が多忙？ 今後を占う仕事量 報道陣の熱気に仰天 "現状"たつき込む 保障措置には自信 ワシントンから" 活"？ 再処理コントロールルームを視察するシャインマン団長(手前)ら米側調査団 インサイドレポート	13	
新聞記事-13	昭和52年6月28日	朝日新聞	「トーカタイムラ」に世界の目 核燃料再処理施設 米調査にピリピリ そこへ仏も割り込んで 内外報道陣も百五十人 インタビュー 動力炉・核燃料開発事業団理事 中村康治氏 米の力は借りてない正直、口出しは心外 「一步も譲れない・・・」=東京都港区の三会堂ビルで	14	
新聞記事-13	昭和52年6月28日	新日	「単体」「混合」共に検討 東海村の核再処理 日米調査団、初会合で一致 きょうから現地調査 日本が新提案 「単体」は実験規模で？ 再処理工場早期運転を要望 東海村村議会が決議 初会合でシャインマン米側団長とあいさつをかわす内田科技厅動力炉開発課長 ⑤(外務省で)	15	
新聞記事-13	昭和52年6月15日	読売新聞	米側調査団に一定の制限を 東海村工場調査で仏社申し入れ	16	
新聞記事-13	昭和52年6月15日	読売新聞	日米加で規制合意すれば ウラン輸出再開 カナダ外相	16	
新聞記事-13	昭和52年6月19日	朝日新聞	施設・技術輸出しない 核再処理 日独・仏首脳が声明	16	
新聞記事-13	昭和52年6月28日	朝日新聞	日米合同調査団、初顔合わせ きょう東海村へ 核燃料再処理施設の日米合同調査打ち合わせ会で握手を交わす日本側の内田団 長(右)と米国側のシャインマン団長	16	
新聞記事-13	昭和52年6月30日	読売新聞	電力業界なぜか冷静 「東海村」の日米合同調査 "自前処理"推進どうした 28日、燃料貯蔵プールを視察する日米調査団	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年6月16日	朝日新聞	サハリン原子力発電所 日ソ共同の建設計画 コスイギン首相が提示 四百万キロワット 半分、日本へ送電 コスイギン首相 絡むカナダの利益 原子力協定交渉打開へ 日本へ微妙な配慮	17	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	商業用の高速増殖炉建設 米下院委認める 大統領の要請拒否 また建設中止命令 西独の大型原発 外国向け核再処理施設拡張 英で公聴会始まる 地元代表は厳しい意見	18	
新聞記事-13	昭和52年6月15日	毎日新聞	ひび割れ、原子炉修理 沸騰水型 米でも異常続出	18	
新聞記事-13	昭和52年6月19日	読売新聞	米で原発推進派勝つ 環境保護局長が支持見解 ニューハンプシャー州 核融合の頭脳 広島大に結集 研究センター設置へ	18	
新聞記事-13	昭和52年6月19日	読売新聞	ウランの国際カルテル問題 足元見られた日本 無資源国の弱みここにも	19	
新聞記事-13	昭和52年6月27日	朝日新聞	原発の点火で現実味 台頭する韓国の核武装論 背景に"北アレルギー"	19	
新聞記事-13	昭和52年6月29日	朝日新聞	六千万キロワット分 今後八年で確保を 電源開発基本計画決まる	19	
新聞記事-13	昭和52年7月6日	朝日新聞	世界最大の風車発電 米計画 こんな具合? NASAとERDAがこれまでに開発した発電用風車。NASA所属の プラム・ブルック試験場にある。塔の高さ30メートル	19	
新聞記事-13	昭和52年6月15日	朝日新聞	混迷の中の選択 参院選挙を前に >>4<< 日本の針路 長期戦略、本格的論議を エネルギー休戦 各党は対策を示せ 改まらない浪費癖 節約こそ一番有効 泥なわ式を避けよ	20	
新聞記事-13	昭和52年6月15日	新日	八月にも設置許可 柏崎原発 安全審査ほぼ終了	21	
新聞記事-13	昭和52年6月16日	朝日新聞	経済短信 原発の安全設計指針を改正	21	
新聞記事-13	昭和52年7月3日	朝日新聞	反対運動で建設中止の原発 九ヵ月ぶり許可へ 西独 高速増殖炉技術情報収集の新会社 仏が二社と近く協定調印 豪側が柔軟姿勢 輸出停止はなさそう 日豪原子力協議	21	
新聞記事-13	昭和52年7月5日	朝日新聞	月内試運転図る 東海村の再処理協議 首相語る	21	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	事務次官に伊原氏 科学技術庁	21	
新聞記事-13	昭和52年6月27日	毎日新聞	チビっ子達の初泳ぎ中止 ブルブル海開き 大人は甲ら干し 原発予定地では・・・ 反対派50人が浜掃除 柏崎 鯨波海岸 荒浜海岸 原発反対派も休憩所を建設して"海開き" 海開きでスイカ割りを楽しむ子供たち	22	
新聞記事-13	昭和52年7月3日	朝日新聞	新エネルギー事情 原子力商戦 政府首脳を陣頭に 石油以上の戦略商品 フランス南部トリカスタンに建設中のウラン濃縮プラント 争う西独と米 熱いかけひき 途上国も発言	23	
新聞記事-13	昭和52年6月18日	朝日新聞	ウラン・カルテルに証拠 米下院小委が公表 ガルフなど価格つり上げ カナダ政府も加担 カナダから強要された ガルフ会長証言 日本の電力会社名含む 国際ウランカルテル販売割り当てリスト 米、年末まで猶予 ウラン鉱石の持ち込み 「核」再処理と不拡散を両立 日米財界人会議で合意 核再処理、仏との契約先行も 電事連社長会で方針	24	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	今日の断面 難題続き、日本の核利用計画 甘過ぎる?「東海村」の早期解決 核燃料をめぐる最近の動き	25	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	どうなる柏崎原発 審査結論を前に ① 延長線上に小さな池 昔からいい伝え 明記した文献も 「向斜軸」と東電 「真殿坂」巡り主張は対立 空からの"断層" 原発予定地の上空から。×印が1号炉心の位置。反対派主張の断層線(点線)に沿 うようにアカシアの群生が散在した	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年7月14日	朝日新聞	どうなる柏崎原発 審査結論を前に ② 各地でヒビ割れ続出 審査は形式 感覚にズレ 危険冒し修理 工事認可は通産省 反対派は追及 故障と安全審査 原子炉のミニ模型=福島県双葉郡の東電サービスホールで 故障のあった水系略図 給水ノズル部分の拡大断面図	26	
新聞記事-13	昭和52年7月15日	朝日新聞	どうなる柏崎原発 審査結論を前に ③ 反対七割不安を証明 運動に自信 東電は衝撃 科学論争が浸透 苦悩の推進派村長 住民投票の波紋 刈羽村の原発予定地内に立つ東電の気象観測塔。現時点では唯一の施設らしい 施設だ	26	
新聞記事-13	昭和52年7月16日	朝日新聞	どうなる柏崎原発 審査結論を前に ④ 電源三法で地元借金 納品や工事もねらう 推進側の期待 柏崎市には19億円 始まった受注戦争 魅力と"落とし穴" 元首相田中角栄の見舞いに元気に応じる小林柏崎市長(右)	26	
新聞記事-13	昭和52年7月17日	朝日新聞	どうなる柏崎原発 審査結論を前に ⑤ 注目ひく市有地売却 巨額約書も進展の気配 あとにくるもの 自然の海水浴場を 時期は市長の判断 今でも入会権ある 早く許認可ほしい 柏崎市荒浜地区の上空から見た原発予定地(点線内)。県道(矢印)より海側の浜 が市有地 原子炉設置の手続き	26	
新聞記事-13	昭和52年7月13日	読売新聞	揺れる柏崎原発 「不安」「不信」なお根深く 刈羽村の現地に見る まず安全確立を ゴタゴタはごめん 心情的な反発組も 親も子も対立して 議会と相談、対策を 分裂騒ぎでシコリ "正常運転"こそ PR 原発反対派は「周辺住民の多くは反対」と主張してきた。その裏付けが今…(今年3月の原発阻止現地荒浜総決起集会で)	27	
新聞記事-13	昭和52年7月14日	読売新聞	揺れる柏崎原発 ① 相次ぐ同型炉のひび割れに疑惑つのる住民 欠陥原子炉? 先月二十一日に行われた反対派と東電の話し合い。約四十人の反対派住民が詰めかけた 足跡 ①	27	
新聞記事-13	昭和52年7月15日	読売新聞	揺れる柏崎原発 ② 浜は地区民のもの 今年も"トリデ"に「海の家」 荒浜の夏 原発反対派の闘争拠点となる荒浜の「海の家」 足跡 ②	27	
新聞記事-13	昭和52年7月17日	読売新聞	揺れる柏崎原発 ④ 長期審査に不安も できるか科学的な説得 地盤論争 さる4月25日の第二次社会党調査団による現地調査。原発予定地には活断層ありの立て札が… 足跡 ④	27	
新聞記事-13	昭和52年7月8日	新日	原発建設 決定を無期延期 仏政府 反対運動を懸念	28	
新聞記事-13	昭和52年7月9日	新日	里道は"廃道"だった 柏崎原発 13年前に議決済み 闘争に影響? 反対派つゆ知らず 反対住民が立てた「里道入口」の看板。この位置が廃道となった市道かどうか はっきりしないという	28	
新聞記事-13	昭和52年7月15日	新日	再処理打開へ 宇野長官派米	28	
新聞記事-13	昭和52年7月13日	新日	核再処理予算を復活 米上院 カーター政策、窮地に	29	
新聞記事-13	昭和52年7月13日	朝日新聞	原発建設急ぐコメコン 「80年に7%」の目標 共同努力の強化を確認	29	
新聞記事-13	昭和52年7月15日	朝日新聞	電源三法を見直し 通産相が電事審に諮問 供給不足に対応	29	
新聞記事-13	昭和52年7月8日	朝日新聞	「原発反対」が七割 新潟・刈羽村刈羽地区 対策委が調査	30	
新聞記事-13	昭和52年7月14日	朝日新聞	福島原発故障 夏のピークは運転不能 安定供給に不安 東電、大口需要の削減計画	30	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年7月8日	新日	柏崎原発 七〇%が「建設反対」 特別委 刈羽地区で意識調査 村全体ではどうか… "ご破算"議会したい ごまかし見ぬいた こまったもの だ… 推進派にショック 原発不信裏づける 解説 核再処理問題 技術的詰めに 日米合同調査団	31	
新聞記事-13	昭和52年7月12日	読売新聞	再処理工場 調査報告きょう提出 判断避け政治決着へ ソ連揚陸艦が日本一周中	32	
新聞記事-13	昭和52年7月13日	朝日新聞	核再処理施設の運転開始 「七月」にこだわらぬ 宇野長官、政府方針の変更を表明 高速増殖炉を米上院も承認	32	
新聞記事-13	昭和52年7月15日	新日	再処理工場用の核燃料 きょう第一回輸送 東海村 使用済み核燃料をキャスク(中央)に収納。放射能値を測定しながら慎重に貯蔵 プールから引き上げる原研職員(東海村の原子力研究所で)	33	
新聞記事-13	昭和52年7月16日	朝日新聞	電源地対策の強化を 電事審部会で対策研が報告 需給安定へ提言	33	
新聞記事-13	昭和52年7月22日	朝日新聞	妥協なり、逆転承認 高速増殖炉計画中断案	33	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	反対派住民は期待していない ●原発予定地で	33	
新聞記事-13	昭和52年7月21日	朝日新聞	結論は来月に持越し 柏崎原発で安全審査会	34	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	原発事故隠しのナゾ 田原総一郎氏の「原子力戦争」映画化 「迷路の中の現代描きたい」 黒木監督 二年ぶり、炎天下でロケ チンピラ役の原田芳雄(左端)と打ち合わせる黒木和雄監督	34	
新聞記事-13	昭和52年7月20日	朝日新聞	「住民の納得行く処置を」 刈羽原発対策委が要望	35	
新聞記事-13	昭和52年7月27日	朝日新聞	核物質が盗まれた？ 米原子力規制委 スタッフが暴露 原爆の材料 高濃縮ウラン プルトニウム	35	
新聞記事-13	昭和52年7月16日	朝日新聞	使用済みの核燃料 再処理施設入り 東海村 「核不拡散に寄与」声明へ 再処理めぐる対米第三次交渉 政府 打開めざし踏み切る 関係者の出迎えを受けて再処理工場に到着した使用済み核燃料。輸送用容器に 入っている	36	
新聞記事-13	昭和52年7月27日	公明新聞	やさしい政治教室 原子力発電は安全か 未完成技術で事故続発 低線量被曝でもガン、奇形が 危険性が指摘されているにもかかわらず次々に建設される原発【写真】は愛 媛県の伊方原子力発電所(円形ドームのなかが原子炉)	37	
新聞記事-13	昭和52年7月20日	朝日新聞	みんなの科学 注目される溶融塩増殖炉 アメリカから共同開発の誘い トリウムも使え安全 再処理施設も必要なし 溶融塩増殖炉の仕組み 実用間近 ソ連のMHD発電 回転部分なく燃料節約 ソ連のMHD発電機U25のマグネット部分 モスクワ郊外にあるMHD発電所 いま、どこでなにを研究 検索するシステムを開発 日本科学技術情報センター	38	
新聞記事-13	昭和52年7月20日	新日	原子炉安全専門審査会 「柏崎」結論は来月 きょうは部会報告だけ	39	
新聞記事-13	昭和52年8月2日	サンケイ	仏の高速増殖炉反対デモ 大荒れ、警官隊と衝突 ついに死者出る 飛び交う火炎びん、ガス弾 反対派、各国で共闘も	39	
新聞記事-13	昭和52年8月4日	新日	ウラン濃縮試験工場 11日に起工	39	
新聞記事-13	昭和52年8月1日	読売新聞	社説 包括的な原子力外交政策を 食い違う両国の基本的立場 多角的な資源確保に努めよ	40	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年8月7日	読売新聞	原子力 昔と今 今週のテーマ 中性子爆弾やめて 無職・田上教次 60 被爆恐怖今こそ訴え 会社員・大江数馬 58 原子でない火求める 教員・小林幸一 37 原爆碑文に錯誤感ず 公務員・吉光義雄 53 安全確実にしてから 地方公務員・小林順良 52 怖さ忘れずに利用へ 主婦・巴野登志子 47 こわい"お上"の手 主婦・米田典子 28 怖い怖いだけでなく 主婦・大沼キエ子 34 新しい文明に衆知を 教員・恵川正之 55 エネルギーに利用を 高校生・落合敦志 18 平和利用、後れとるな 無職・鈴木武夫 71 原発に平和の夢破る 農業・大西春枝 61 開発にしりごみせず 会社員・上野雄吉 55 編集者のメモ	41	
新聞記事-13	昭和52年8月7日	新日	大統領に裁断求める 東海村の核再処理 共同報告書を提出 核物質不明を米議会が調査 これまでに四トン消えた	41	
新聞記事-13	昭和52年8月10日	朝日新聞	柏崎原発、大詰めの応酬 科技厅で話し合い 反対派、激しい追及 科技厅は態度変えず 結論、12日の予定 柏崎刈羽原発の安全性について話し合う住民代表と牧村原子力安全局長(右端で立っている)ら	42	
新聞記事-13	昭和52年8月10日	新日	柏崎原発反対派住民 12日の結論に抵抗 安全審査で科技厅と交渉	42	
新聞記事-13	昭和52年8月12日	新日	人形峠でくわ入れ 濃縮ウランの開発施設	42	
新聞記事-13	昭和52年8月9日	新日	柏崎原発・安全審査会 12日に最終結論 "ゴーサイン"は確実 二年三ヵ月の審査に幕	43	
新聞記事-13	昭和52年8月12日	朝日新聞	核燃料国産化へクワ入れ 人形峠 濃縮ウラン試験製造工場 54年に運転めざす	43	
新聞記事-13	昭和52年8月11日	読売新聞	関電美浜原発の燃料棒折損事故 原因は冷却水(ジェット流)震動 科技厅、通産省が断定	44	
新聞記事-13	昭和52年8月12日	新日	アトムミニ百科 紳士の国の原子力発電(イギリス) イギリス 日本原子力文化振興財団	44	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	ゴーサインはほぼ確実 柏崎原発 あすの審査会で結論	44	
新聞記事-13	昭和52年8月10日	読売新聞	今日の断面 原発反対 増殖する欧州 体制への不満吸収して 各国連携がっちり 仏クレイ・マルビル闘争でハズミ・・・ カーター政策も一因 既成政党はソッポ "五月革命の継承者" クレイ・マルビルの原発反対大集会でヘルメットに身を固め、警備の警官隊に投石する原発反対のデモ隊(UPIサン)	45	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	にいがた 第2 安全審査は地盤の評価に最重点 十数回の現地調査 "地耐力"と"活断層"で争う 炉心に向かい水面下40メートルまで掘られた試掘坑は四方に枝道を張った坑内で審査委員はどう評価? 柏崎・刈羽原発建設経過 柏崎原発安全審査の概要	46	
新聞記事-13	昭和52年8月11日	毎日新聞	安全審査会があす結論 "ゴー"で受注競争 反対派は行政訴訟を準備 経過 確約書 海水浴も今年限り 荒浜海岸 今後は 砂丘地の荒浜海岸原発用地。思惑を秘●変容が始まろうとしている	47	文字抜けあり
新聞記事-13	昭和52年8月11日	毎日新聞	家庭 生活の科学 両立できないか 核燃料再処理と拡散防止 どうなる?「東海村工場」の運転開始 厳重な管理が必要 インドの核実験から米国が警戒 日本と核武装 カーターの要求は 日本の主張の根拠 中旬に米特使来日 東海村再処理工場の工程	48	
新聞記事-13	昭和52年8月16日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (1) 砂浜はだれのもの 入会権 東電の気象観測塔が見下ろす荒浜海岸では今年も家族連れ姿が見られた	49	
新聞記事-13	昭和52年8月17日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (2) 失われゆく寂しさ 野草と遺跡 遺跡地図を前に考え込む宇佐美さん 自費出版した「砂丘の花」を手にする近藤さん	49	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年8月18日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (3) 地元へ交付金入るが 使い道には制約 アメとムチ 電源三法によるバラ色の夢を盛り込んだパンフレット	49	
新聞記事-13	昭和52年8月17日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (4) 増殖場造りはいいが 排水の影響心配 温排水と魚 大規模増殖場配置計画 ウズを巻いて流れ出る温排水(東電福島第一原発で)	49	
新聞記事-13	昭和52年8月23日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (5) 孤立する"旅の人" 控えめの東電 地域融和のため慣れない手つきで民謡流しにも参加	49	
新聞記事-13	昭和52年8月24日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (6) 再処理は外国依存 廃棄物 続々"生産"される固体廃棄物のドラムカン。いま国内には十万本以上たまった (東電福島第一原発で) <核燃料サイクル>	49	
新聞記事-13	昭和52年8月25日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (7) 激しい冬の季節風 屋外工事できぬ 雪国の悩み カミナリが大好きな巨大クレーンが立つ原発の初期工事(昨年十月の福島第二原発)	49	
新聞記事-13	昭和52年8月26日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (8) 太平の眠りさますか 原発と大型店と 二隻の"黒船" 午後6時。いつも通りシャッターを下ろした柏崎のメインストリート。眠りをさます"黒船"はもうそこまで来ている	49	
新聞記事-13	昭和52年8月27日	毎日新聞	GOの周辺 柏崎原発 (9) 最後に契約の老人 反骨精神 六年間、土地売却を拒んできた"反骨"の町田さん	49	
新聞記事-13	昭和52年8月18日	新日	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷1< まず密室審査を迫り 柏崎刈羽原発反対同盟・守る会連合代表 芳川広一さん(54) 訴訟も含め検討 悪条件いっぱい 住民パワー武器に	50	
新聞記事-13	昭和52年8月19日	新日	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷2< "審査"に改善の余地も 科学技術庁原子炉規制課長 松田泰さん(48) 地盤問題に緊張 かみ合わない議論 住民の不安も理解	50	
新聞記事-13	昭和52年8月20日	新日	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷3< 地域との接点に苦労 東電立地総合推進本部前副本部長 金子喜太郎さん(61) 漁業補償の難問 東京もんに反発も 企業の独走慎む	50	
新聞記事-13	昭和52年8月21日	新日	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷4< "ゴリ押し"は摩擦生む 字刈羽原発対策委員会会長 安沢栄三郎さん(74) もっと時間かけよ 反対、推進とは一線 訴訟の可能性示唆	50	
新聞記事-13	昭和52年8月22日	新日	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷5< 浜はわれわれのもの 柏崎市荒浜町内会長 池田米一さん(64) "来ない方がいい" 心配な"死の土地" 物足りない内容	50	
新聞記事-13	昭和52年8月23日	新日	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷6< 地域再生のチャンス 柏崎商工会議所原発対策委員長 中村昭三さん(50) 住民の意向が第一 バラ色の夢が続々 怠るな受注努力	50	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷7< 年200億円へ体制固め 柏崎建設業協同組合原発推進委員長 阿部弘一さん(40) 利益還流に意欲 避けたい過当競争 東電も地元の一員	50	
新聞記事-13	昭和52年8月25日	新日	新潟の原発 柏崎をめぐる群像から ▷8< 誘致は村民にプラス 刈羽村長 近藤光夫さん(50) これからが大変だ 今さらやめられぬ 険しい妥協への道	50	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-13	昭和52年8月13日	新日	<p>柏崎原発「安全性は確保」 安全審査会が"ゴーサイン" 用地周辺に活断層存在 耐震設計で十分 来月初めには設置許可 審査結果を信頼 知事談話 怒りをこめて抗議 県、許認可の検討へ 短時間での処理は困難か "安全"さらに要請 今井哲夫・柏崎市長職務代理 慎重審査に敬意 高橋源治・柏崎原発推進団体連絡協会長 これからが大変 近藤光夫・刈羽村長 早く設置許可を 東京電力がコメント 漁協に総額51億円提示 東北電力が女川原発で 柏崎原発建設予定地。鉄塔が東電の気象観測塔。矢印は1号炉予定地 炉心予定地にある東電の試掘坑入り口 柏崎原発建設計画</p>	51	
新聞記事-13	昭和52年8月13日	新日	<p>柏崎原発 賛否の断層さらに その日 荒浜砂丘周辺は インチキ暴く 怒る反対派 東電・市・村は活気づく 審査結論 識者はこう見る 違法な審査だ 公開シンポを 「怒りを込めて抗議する」と記者会見する反対派住民。右端は芳川広一代表 スラッと結論発表 審査会 慎重東電 「まだ富士山一合目」 人名犠牲の原発に反対 社会党県本部が声明</p>	52	
新聞記事-13	昭和52年8月13日	新日	<p>どう進む柏崎原発 焦点、市有地の売却 反対派、訴訟で徹底抗戦 住民が入会権を主張する里道を示す反対派の看板。後方の看板は、東電が「私有地」とことわり書きしたもの 沸騰水型原子炉(BWR) 建設着手に伴う許認可事項 <柏崎原発の10年></p>	53	
新聞記事-13	昭和52年8月13日	毎日新聞	<p>波乱含みのゴーサイン 柏崎原発 県、許認可手続きへ 反対派は「あくまで阻止」 「断層は調査した」 記者会見で微妙な発言 科学技術庁 記者会見で図を書きながら説明する松田原子炉規制課長(左端)ら科学技術庁職員 「二次試験の面接済んだ気持」 ホッと東電側 社党県本が抗議声明 遅れ続け建設計画 柏崎・刈羽原発周辺図</p>	54	
新聞記事-13	昭和52年-月-日	-	<p>柏崎原発ゴーサイン 「地盤、設計」問題ない 断層の存在は認めたが 安全審査会 柏崎・刈羽原発の安全審査会最終会議 許認可などすみやかに対応を 異議や訴訟で戦う 建設を前提の結論 安心できる建設を 審査の結論に感謝 闘争をさらに強化 反対派代表が抗議声明 社会党県本部も 法定闘争へ新局面 反対派 実力による着工阻止も</p>	55	
新聞記事-13	昭和52年8月14日	新日	<p>柏崎原発 安全審査の報告書要旨 I 審査結果 II 申請の概要 III 審査方針(略) IV 審査内容 【地盤】 ▽敷地周辺の地質 ▽敷地周辺の地質構造 ▽広域地殻変動 ▽敷地内の地質構造 ▽安田層、番神砂層の形成年代 ▽岩盤、岩石物性(略) 【地震】 【気象】 【水理】 【社会環境】 【人口分布】 【産業活動】 【交通】 【原子炉施設の安全評価】 ▽原子炉施設全般に対する設計上の考慮 ▽耐震設計 ▽需要度による分類 ▽耐震設計法 ▽炉心設計 ▽計測制御設備 ▽原子炉冷却材圧力バウンダリ工学的安全施設 ▽非常用電源設備 ▽核燃料貯蔵施設 ▽放射性廃棄施設 ▽放射線監視施設 【原子炉施設周辺の一般公衆の被曝線量評価】 ▽被曝線量評価の概要 ▽評価 【運転時の異常な過渡変化の解析(略)】 【事故解析】 【災害評価】 ▽災害評価の概要(略) ▽重大事故の解析(略) ▽冷却材喪失事故 ▽主蒸気管破断事故 ▽仮想事故の解析 ▽冷却材喪失事故 ▽主蒸気管破断事故 ▽全身被曝線量の積算値 ▽評価 【技術的能力】 【審査経過】 社説 ゴーサインの出た柏崎原発 密室審査で説得力欠く 消えない住民の不信感</p>	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年8月13日	朝日新聞	柏崎原発、実現へ一歩 安全審査会ゴーサイン 喜び隠さぬ推進派 「まやかし審査」と反対派 ヤマ場迎え緊張 科技厅 専門審査会報告概要 推進派 反対派 【柏崎原発の動き】 消える海惜しむ 「心のふるさとだった」 荒浜の住民 許認可の準備に入る 知事語る 社党県本部抗議の声明	1	
新聞記事-14	昭和52年8月13日	毎日新聞	柏崎原発は安全 原子力委審査会 「地盤、耐震性は十分」 1号炉着工 来月、東電に正式許可 反対団体、法廷闘争の構え 内田秀雄会長 空から見た柏崎原発建設予定地	1	
新聞記事-14	昭和52年8月13日	読売新聞	柏崎原発の設置は安全 審査会が報告書	2	
新聞記事-14	昭和52年8月14日	新日	核再処理長期委託 電力業界、仏と仮調印 九年間で千六百トン 日米交渉に微妙な影響 党大会成功へ全党の結束を 三月会幹事が成田委員長に見解示す 「地盤」に十数ページさく 柏崎原発 本社「審査報告書」を入手	2	
新聞記事-14	昭和52年8月13日	朝日新聞	漁業補償に上積み提案 「女川原発」で東北電力	3	
新聞記事-14	昭和52年8月13日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発の建設 「安全性に支障ない」 原子力委審査	3	
新聞記事-14	昭和52年8月15日	毎日新聞	「原子力、軍事に使わぬ」 宇野原子力委員長 異例の談話を発表	3	
新聞記事-14	昭和52年8月16日	朝日新聞	きょうから最終検討 柏崎原発で原子力委 反対派は強く反発	4	
新聞記事-14	昭和52年8月17日	毎日新聞	原子力委の審議開始 柏崎原発 反対派、あす上京の構え	4	
新聞記事-14	昭和52年8月17日	朝日新聞	核再処理 日米が本格交渉へ 22日以降東京で 主張、まだ隔たり 東海村の再処理 NYタイムズ 「反対」の社説	4	
新聞記事-14	昭和52年8月17日	朝日新聞	研究開発用に当面は限定 日米核燃料交渉で米側が方針 プルトニウム 抽出認め混合貯蔵 スミス核問題担当大使	5	
新聞記事-14	昭和52年8月19日	読売新聞	すれ違い 安全審査論争 柏崎原発 詰め寄る反対派 科技厅に抗議上京 審査委側は安全強調 原発反対派(右側)の抗議にこたえる村主安全委員(立ち姿)	6	
新聞記事-14	昭和52年8月19日	毎日新聞	「安全」納得できない 柏崎原発 反対派、審査員らを追及	6	
新聞記事-14	昭和52年-月-日	-	抗議書手渡す 上京の柏崎原発反対派 原子炉安全審査会に 科学技術庁側から説明を受ける柏崎原発反対派	6	
新聞記事-14	昭和52年8月20日	朝日新聞	国の手続きに歯止めを 柏崎原発 反対派、市に訴え	7	
新聞記事-14	昭和52年8月20日	読売新聞	市有地売却など追及 柏崎原発反対派の住民	7	
新聞記事-14	昭和52年8月20日	新日	柏崎原発の市有地売却 来月提案は無理 市側が見解	7	
新聞記事-14	昭和52年8月20日	毎日新聞	市当局とも交渉 柏崎原発反対派	7	
新聞記事-14	昭和52年8月21日	毎日新聞	市有地売却は十月へ 東電柏崎原発問題 九月議会提案は無理 反対派抵抗で審議に影響 市有地問題などで原発反対派住民と会談する今井柏崎市助役(正面)	7	
新聞記事-14	昭和52年8月21日	朝日新聞	九月市議会では無理 柏崎原発 市有地売却で助役	7	
新聞記事-14	昭和52年8月24日	朝日新聞	みんなの科学 実験始まる風力発電 日本の風土に合わせた工夫も 試運転のため仮組み立てした電電公社のダリウス型風力発電機	8	
新聞記事-14	昭和52年8月25日	読売新聞	柏崎原発 反対運動も本格始動 法廷闘争は必至 関係六団体が連絡会議	9	
新聞記事-14	昭和52年8月29日	新日	"反原発運動"強化へ 柏崎・巻 「共闘会議」結成急ぐ	9	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年8月25日	毎日新聞	全世界レポート 80年代・エネルギーへの挑戦 カット 真鍋博 アトムふるさと 豪州のウラン鉱山 中瀬信一郎特派員 危機的な赤字 肌寒い未来 メアリー・キャスリーン鉱山でのウラン鉱石露天掘 私の一言 原子燃料ウランの確保策 動力炉・核燃料開発事業団前理事 神山貞二	10	
新聞記事-14	昭和52年8月26日	毎日新聞	全世界レポート 80年代・エネルギーへの挑戦 カット 真鍋博 ラインに立つ巨塔 ライン川にそびえ立つミュルハイム＝ケーリッヒ冷却塔 伊藤延司特派員 西独の原子力開発 現代のスフィンクス 再処理がアキレス腱 人間の英知を信じて 私の一言 日本の原子力発電開発 東京電力常務取締役原子力開発本部長 堀一郎	10	
新聞記事-14	昭和52年8月27日	毎日新聞	全世界レポート 80年代・エネルギーへの挑戦 カット 真鍋博 原子力との対話 米国の原発で 吉川順三特派員 「建設仮勘定を電気料金に反映させてはならない」という住民投票が成功し、資金調達難で完成時期を伸ばしたキャラウェー原発の工事現場 大停電の元凶で 日常化した訴訟 時間はかかるが 岐路に立つ合意 私の一言 楽観論と悲観論の分かれ道 科学評論家 今井隆吉	10	
新聞記事-14	昭和52年8月24日	新日	柏崎原発 原子力委が"ゴー"答申 10日後にも首相許可 文書意見に近く回答 巻原発で国と意見交換 町議会特別委、あす上京	11	
新聞記事-14	昭和52年8月29日	朝日新聞	社説 東海再処理交渉の妥結を望む 核拡防条約を基礎とせよ 実験工場として運転 平和利用と核拡防の両立	12	
新聞記事-14	昭和52年8月29日	新日	島根原発の「うるみ現象」 中電、補償金示す 御津漁協 あすの交渉で独自要求 島根原発の話 御津漁協の話	13	
新聞記事-14	昭和52年8月30日	新日	角海浜 廃村と原発と □1□ 大地を襲う波 過疎…江戸末期から つかの間"毒消し景気" 細い砂利道を走って選挙カーがやってきた。胸を張りマイクを握る候補者。畑仕事の手を休めた老女がジッと演説に聴き入る一票に込める老女の願いは…。政治の"恩恵"に縁遠い過疎の浜辺。滅びゆく村を老人たちだけが支え続けていた(42年4月の町議選=斎藤文夫氏撮影)	14	
新聞記事-14	昭和52年8月31日	新日	角海浜 廃村と原発と □2□ 反対決議もわずか半年 寝耳に水 原発立地 白羽の矢 「移転するんなら反対だ」。老人たちの心は複雑にゆれ動いた。東北電力から贈られた菓子箱に協力を訴える文書が…。いつもは屈託のない笑顔を見せた「ヨノばあさん」の表情も心なしか暗い。このおばあさんも二年後に村を去った(四十六年七月=斎藤文夫氏撮影)	14	
新聞記事-14	昭和52年9月3日	-	角海浜 廃村と原発と □4□ "陸の孤島"に焦燥感 駆け引きを初体験 う回したシーサイドライン 角海浜最後の離村。海岸道路の建設が進むなかで、篠原甚一良さんは隣の五ヶ浜に移転して行った。過疎の焦燥を部落ぐるみで表現した五ヶ浜。しかし、生き返る望みのない角海浜には、その力さえ残らなかった。「あきらめ」という言葉が胸をつきさす…(四十九年九月=斎藤文夫氏撮影)	14	
新聞記事-14	昭和52年9月5日	新日	角海浜 廃村と原発と □5□ ヤマ場迎えた議会審議 思惑がらみ 電調審へ動く政治 部落総会がひんぱんに開かれた。旧角海浜村の役場と小学校だった公会堂が寄り合いの場所だ。火ばちで手を暖めながら話し合う。かつては村の振興対策を真剣に協議した部落総会も、"原発審議"一色に塗りつぶされていった(四十五年二月=斎藤文夫氏撮影)	14	
新聞記事-14	昭和52年9月6日	新日	角海浜 廃村と原発と □6□ 原発の名称に残る村 廃村の寂しさあるが… 部落総代の心 かつては百人を超える青年が盛り立てた八幡社の祭礼。部落に残っているのは二世帯四人。長い伝統を誇った祭礼もこれが最後。部落の人より多い原発関係者。用地内にあった神社は、高北電力の好意で五ヶ峠わきに"移転・再建"された。(四十九年四月=斎藤文夫氏撮影)	14	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年8月27日	朝日新聞	日本の「原子の火」きょう成人式 日本の将来のために、みんな使命感に燃えていた。原子力こそ、石油に代わる唯一の実用的なエネルギー源なのだが・・・。 座談会 <出席者> 日立製作所 専務取締役 神原豊三氏 三菱重工原子力技術部主管 平田穰氏 司会・木村繁 朝日新聞科学部長 石油後 頼みの綱 神原 平田 経験重ね実力を 最初は使所もなく "ミニ炉"から出発 米からの自立必要	15	
新聞記事-14	昭和52年8月31日	朝日新聞	柏崎原発 安全審査の報告書 あすから一般公開	15	
新聞記事-14	昭和52年9月1日	新日	混合貯蔵ほぼ合意 核再処理日米交渉 決着は持ち越す 柏崎原発の地元意見に回答 原子力委員会	16	
新聞記事-14	昭和52年9月1日	読売新聞	インサイドレポート 濃縮ウランは国産死守 国際核戦略に立ち向かい 輸入が安いヨ 米、巧妙なけん制 技術は極秘ダ 人形峠新工場進む 外国人、見学お断り 日本ようやく水準に 米、今度はどんな戦略 あやしくなった米国の安定供給	17	
新聞記事-14	昭和52年9月2日	新日	柏崎原発 設置を正式許可 着工は来年十月に 東電 設計認可を申請へ 1号機完成予想図 50年7月作成の東電パンフレットから 県の許認可 早急に対応 君知事 思ったより早かった 今井哲夫・柏崎市長職務代理 身が引き締まる思い 品田由郎・刈羽刈羽村助役 あらゆる方法で阻止の運動 芳川広一・柏崎原発反対守る会連合、同反対同盟代表 今後も理解と協力を 東電・平岩社長 まず建設所に着手 東電、準備工事へ大車輪 県の審理もゴー 許認可 当面、道路などに力 単体抽出・貯蔵で合意 日米核再処理交渉 東海村、今月中に運転 日米原子力協定八条C項とは 日米民間会議開く 政、財界から80人参加 東海村の核再処理問題をめぐる第3次日米交渉を終了、記者会見するスミス米代表(左)と宇野科学技術庁長官(外務省で)	18	
新聞記事-14	昭和52年9月2日	朝日新聞	東海村、日本案で合意 貯蔵も単体のまま 核再処理 二年の期限つき 九日にも訪米 宇野長官語る 拡散防止へ大きな問題 解説 柏崎原発に設置の許可 日米核燃料交渉の合同記者会見をするスミス米首席代表(左)と宇野科学技術庁長官=1日、外務省で	19	
新聞記事-14	昭和52年9月2日	毎日新聞	建設に向かい第一歩 柏崎原発設置許可 喜ぶ東電現地事務所 反対派は四日に決起集会 一歩前進と考える 君知事の話 工事の概要 「許可がありました」-斎藤所長(手前)の報告を聞く準備事務所員たち 柏崎原発許認可関係図 許認可得て準備工事 保安林指定解除など必要	19	
新聞記事-14	昭和52年9月2日	新日	柏崎原発 「市有地」攻防 緊迫の秋 入会権で背水の陣 反対派 まず審査委阻止 市会へも大動員 反対運動の焦点と予想される原発建設用地内の柏崎市有地。海へ突き出ているのが椎谷岬(東電の波浪観測所から望む) 東電事務所に拍手わく 「心ひきしめ安全第一・・・」 「おめでとございます」と斎藤秀夫所長(左)があいさつすると一斉に拍手がわいた	20	
新聞記事-14	昭和52年-月-日	-	前途に難問抱えて・・・ 焦点は市有地売却 入会権めぐり賛否対決 制約とけ許認可へ 県 担当課はすでに検討 準備工事のための許認可事項 通産省はなお慎重 出なかった電気工作物変更許可 異例な形でスタート 柏崎原発1号炉の完成予想図	21	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年9月2日	朝日新聞	設置許可の決定 柏崎原発 巨大基地 建設へゴー 待望の許可に大喜び 東電現地事務所で乾杯 やっと許可をもらった-斎藤所長(後ろ向き)の訓示を聞く東電社員 柏崎原発の準備工事(東電調べ) 東電、来年末に本工事 社員130人 来月から始動 最終開発規模800万キロワット 反対派 4日に抗議集会 市有地売却は実力阻止へ 柏崎原発の建設予定地 柏崎原発予定地略図 東電に渡された柏崎原発設置の許可書 東電堀常務に許可書を交付 これから大騒ぎに 知事談話 市有地売却は手続き踏んで 国の設置許可 憤りを感じる	21	
新聞記事-14	昭和52年9月3日	読売新聞	国際資源戦線 日本の生き残る道 ⑥ 欧州の原発反対 反体制運動へ傾斜 集う若者 電気無用 国境越え 政治変革 「スーパーフェニックス」建設反対集会に集まった若者たち。長髪、ジーン姿が目立つ	22	
新聞記事-14	昭和52年9月3日	朝日新聞	社説 核再処理の合意が残した課題	23	
新聞記事-14	昭和52年9月4日	朝日新聞	女川原発 着工へ一歩前進 地元対策委が原則了承	24	
新聞記事-14	昭和52年9月5日	新日	柏崎原発 反対派の動き活発 認可後初の総決起集会 異議申し立てへ 「荒浜村有地(市有地)を死守し背水の陣で闘おう」-反対派は市民・県民の団結を呼びかけた 女川原発補償交渉に終止符 着工に向け大きく動く	24	
新聞記事-14	昭和52年9月6日	朝日新聞	動燃の東海事業所で プルトニウム汚染 日米交渉大詰めの日	24	
新聞記事-14	昭和52年9月6日	朝日新聞	柏崎原発 法廷闘争の結論です 反対派、意見がまちまち	25	
新聞記事-14	昭和52年9月6日	新日	柏崎原発への市有地売却 9月市会に提案へ 審査委を来週開催 市が方針 反対派は"絶対阻止" 正式結成遅れる 共闘会議 反対同盟の結論待ち	25	
新聞記事-14	昭和52年9月7日	朝日新聞	地盤問題など市の見解聞く 柏崎原発の反対派	25	
新聞記事-14	昭和52年9月8日	読売新聞	柏崎原発阻止前面に 県評が運動方針案 12日から定期大会	25	
新聞記事-14	昭和52年9月5日	毎日新聞	柏崎原発 2千人が抗議集会 用地は実力阻止も 設置許可には異議申立て 「柏崎原発建設実力阻止」を合言葉に開かれた総決起集会(柏崎市民会館前で)	26	
新聞記事-14	昭和52年9月6日	新日	動燃で従業員被ばく プルトニウム漏れる 日米交渉を配慮 報告遅らす	26	
新聞記事-14	昭和52年9月6日	読売新聞	プルトニウム被ばく 動燃東海 グローブ交換作業員	26	
新聞記事-14	昭和52年9月6日	毎日新聞	地元・反対同盟は欠席 柏崎原発反対共闘会議 「内部論議に時間を」	27	
新聞記事-14	昭和52年9月7日	毎日新聞	市と再び話し合い 柏崎原発で反対派	27	
新聞記事-14	昭和52年9月8日	新日	県評 本年度運動方針案まとまる 議長、一年間は"代行"で 柏崎原発 組織あげ反対強化	27	
新聞記事-14	昭和52年9月8日	新日	"原発決戦"高まる緊張 千人目標きょうから 柏崎の反対派 異議申し立て本格化 "多面闘争"を検討 県評	27	
新聞記事-14	昭和52年9月8日	朝日新聞	柏崎原発の行方 私有地売却が焦点に 地元になお強い反対 7年も遅れた計画 論争点 わが国最大の規模となる柏崎原発。その1号炉設置が、当初計画より7年遅れて許可に。が、反対運動もあり、前途は多難だ 柏崎東電原発の予定地	28	
新聞記事-14	昭和52年9月8日	朝日新聞	方針案に反原発闘争 県評、12日から定期大会 議長は3副議長の代行制	28	
新聞記事-14	昭和52年9月10日	毎日新聞	柏崎原発で県の許認可第1号 廃道を市に譲与 市有地売却へ一歩 反対派入会権確認の監査請求 五百人の署名添え 「市有地売れぬ」と請求 柏崎原発関係図 柏崎原発建設地の"廃道譲与通知書"を受ける竹田・柏崎市管理課長(左)	28	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年9月9日	新日	柏崎原発 旧里道を市に払い下げ 県が許認可決定、第1号 建設用地内の二本 市有地売却の審査委員会 十二日が最有力 反対住民が存在と権利を主張して立てた里道の看板。反対住民は柏崎地籍に三本の里道があると主張、東電は廃道によって一本もないとしている 刈羽の里道払下げ 県の用途廃止決定後に調査 新潟財務部	29	
新聞記事-14	昭和52年9月9日	新日	さらに説得の努力を "原発建設"で流血防げ	29	
新聞記事-14	昭和52年9月10日	朝日新聞	「市有地」売却で監査請求 柏崎原発 入会権の侵害主張 517人が署名、抵抗の構え 監査委員(左)に請求書を手渡す住民ら 県、旧里道を市に譲与通知 市有地売却の条件整う	30	
新聞記事-14	昭和52年9月10日	新日	柏崎原発反対住民 荒浜地区は共有地 市に監査請求 前川政一代表監査委員に監査請求書を提出する芳川広一さん(左端)ら反対派住民(柏崎市役所で)	31	
新聞記事-14	昭和52年9月11日	新日	柏崎原発 13日に市有地審査委 翌日本会議上程も 反対派 強力な阻止行動へ 交渉は平行線 荒浜町内会と助役	31	
新聞記事-14	昭和52年9月11日	朝日新聞	先祖の土地・美しい海守れ 権利と意思尊重せよ 原発反対の荒浜町 区長会議決申し入れ 審査会13日に決まる 原発予定地内の市有地売却 柏崎市長代理が決断 反対派、実力阻止か	32	
新聞記事-14	昭和52年9月11日	毎日新聞	柏崎 原発用地売却を準備 十三日に市有地審査委 売却反対申入れ 柏崎原発反対同盟	32	
新聞記事-14	昭和52年-月-日	-	柏崎原発設置許可 識者はこう見る 反対派は"危険"拳証を 評論家 岸本康氏 大規模原発まだ不安 芝浦工大教授 水戸巖氏	33	
新聞記事-14	昭和52年9月13日	新日	柏崎原発の建設事務所 市に建築確認申請 東京電力	34	
新聞記事-14	昭和52年9月13日	読売新聞	巻原発にも誘致議決の動き 16日の対策委で 若手議員が強行の構え 反対派の反発で紛争は"必至" 実力阻止で混乱も 柏崎原発 きょう注目の「審査委」	34	
新聞記事-14	昭和52年9月13日	読売新聞	国際資源戦線 日本の生き残る道 ⑭ 核融合レース 先陣に影、低い投資 10億年分 クリーン 頭脳流出 核融合ゼロ出力一番乗りをめざすプリンストン大学プラズマ物理研究所の試験炉TFTR実物大断面模型と"頭脳流出"の吉川博士	34	
新聞記事-14	昭和52年9月17日	読売新聞	巻 注目の中"原発議会" 柏崎 傍聴席にも熱気 初日は推進論が目立つ 柏崎市議会の傍聴席で、質問戦に聞き入る市民たち 保守の足並み乱れ 誘致決議お流れに	35	
新聞記事-14	昭和52年9月17日	新日	入会権、明確に否定 今井助役 柏崎原発市会一般質問 論戦、穏やかに開始 市長職務代理として大詰め原発論戦で答弁する今井助役。後方は飯塚正議長 東北電力に資料請求 巻町議会	35	
新聞記事-14	昭和52年9月17日	毎日新聞	原発誘致は継続審査 巻町議会 原発で論戦 柏崎市議会	35	
新聞記事-14	昭和52年9月18日	新日	柏崎原発 四議員、市側を追及 市議会一般質問終わる 質問・答弁、新味欠く	36	
新聞記事-14	昭和52年9月18日	読売新聞	野党議員、一斉に追及 柏崎の"原発市議会" 市、具体方針示さず	36	
新聞記事-14	昭和52年9月19日	新日	来月「反原子力週間」を設定 市民団体、多彩な反対行動決める	36	
新聞記事-14	昭和52年9月21日	新日	柏崎原発反対で新組織 共産系が24日に結成 新左翼系との対立再燃 ねらいは統一地方選? 解説	37	
新聞記事-14	昭和52年9月21日	読売新聞	県、"林地開発"を許可 柏崎原発 現地事務所用地に	37	
新聞記事-14	昭和52年9月21日	朝日新聞	「柏崎原発は安全」 東電労組が報告書作る	37	
新聞記事-14	昭和52年9月22日	読売新聞	柏崎原発反対運動 共闘会議づくりは"流産"? 共産系組織旗揚げ 24日に 社党系と一線画す	38	
新聞記事-14	昭和52年9月22日	新日	東海村 きょう試運転 柏崎原発 安全は確保 東電労組が初の態度表明	39	
新聞記事-14	昭和52年9月29日	朝日新聞	議長の判断にゆだねる 柏崎 臨時市議会の秩序維持	39	
新聞記事-14	昭和52年10月1日	-	"反原発" 意見調整を継続 県評と共産党が協議	39	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年10月6日	新日	県会連合委 東電申請に虚偽 関山氏(社会) 土木部長 廃道敷払い下げ再調査 柏崎市議会機動隊導入 権力の暴力だ 田辺氏(社会) 知事 議会民主主義のため 不服審査の決着待て 県道付け替え認可 住民との対話要求 米山氏(社会) 保安林解除、慎重に 住民尊重の姿勢示せ 中川(良)氏(社会) 原発、賛否の多少で結論を急ぐな 中川(三)氏(社会)	40	
新聞記事-14	昭和52年10月6日	朝日新聞	原発論戦 県議会に 「国策推進」と知事 社党五氏とかみ合わず 民主主義の破壊と抗議 柏崎市助役らに共産議員 柏崎原発の新設を許可 東京電力に通産相 建設への手続き進む 工事認可申請へ 東電 今秋中にも提出方針 二階傍聴席から、原発論議を聴く傍聴者	41	
新聞記事-14	昭和52年10月6日	毎日新聞	柏崎原発で集中質問 県会 地元議会の可決で気抜け? 新たな展開見られず 社会党議員の質問に答える君知事	42	
新聞記事-14	昭和52年10月6日	読売新聞	「積極推進」繰り返す 柏崎原発で君知事 県会の集中審議に 県会で余裕たっぷりだに答弁する君知事 発電施設の設置を許可 通産省資源エネルギー庁	42	
新聞記事-14	昭和52年10月7日	毎日新聞	柏崎原発 市と東電が売買契約 建築確認申請も近く許可	43	
新聞記事-14	昭和52年10月7日	新日	総評が支援行動へ 柏崎原発反対で県評要請	43	
新聞記事-14	昭和52年10月7日	新日	伊、原発計画を可決	43	
新聞記事-14	昭和52年10月7日	新日	土地売買契約結ぶ 柏崎の原発用地	43	
新聞記事-14	昭和52年10月7日	朝日新聞	柏崎原発 建設へ手続き急ピッチ 東電、市が売買契約 来週中にも 所有権の移転登記 山積する許認可作業 東電がやっと買収した柏崎市有地	43	
新聞記事-14	昭和52年10月8日	毎日新聞	編集者への手紙 原発は石油火力に劣る 割に合わぬエネルギー収支 小若順一	44	
新聞記事-14	昭和52年-月-日	-	柏崎原発の耐震性大丈夫か 石野氏(社会) 活断層は考えられない 牧村科学技術庁原子力安全局長	44	
新聞記事-14	昭和52年10月8日	新日	年内にも施工命令 柏崎原発の付け替え県道 土木部長 県会建設公安委	44	
新聞記事-14	昭和52年10月12日	読売新聞	今日の断面 米、緩めぬ増殖炉研究 カーター・ブレイキいずれ変わる 技術者は世界一と自負 もめ続ける両院審議 目立つ"米国離れ" 原子炉四つ分の実験 悪魔にせぬ手段必要 カラー博士 建設中の世界最大実験炉「FFTF」=米ハンフォード研究所 各国の高速増殖炉開発計画	45	
新聞記事-14	昭和52年10月12日	読売新聞	県、今週中にも建築許可 柏崎原発の建設事務所 東電、着工準備へ	45	
新聞記事-14	昭和52年10月13日	新日	東海村の核再処理 早くもつまずく 燃料片詰まり運転中止	46	
新聞記事-14	昭和52年10月14日	毎日新聞	今月中に計画提示か 巻町原発建設で東北電力 柏崎原発反対で代表者会談	46	
新聞記事-14	昭和52年10月14日	新日	原子力開発に全力 衆院予算委 首相が必要性を強調	46	
新聞記事-14	昭和52年10月14日	新日	「異議申し立て」決定 柏崎・巻原発反対共闘会議 地域組織も結成へ	46	
新聞記事-14	昭和52年10月14日	新日	巻原発は沸騰水型軽水炉 東北電力が計画概要発表 40万平方メートル造成 大部分は海埋め立て 出力82万キロワット 南北防波堤も建設 巻原発計画予定図 「荒浜住民に共有権」 柏崎・巻原発反対派 市有地売却で提訴へ 自主技術開発推進を 核燃料サイクル懇	47	
新聞記事-14	昭和52年10月15日	新日	地質審査試料を変造 九州電力川内原発 よその土石混ぜる 衆院予算委 石野氏(社会)が追及	48	
新聞記事-14	昭和52年10月16日	新日	社説 「新潟の原発」が抱えた課題 理解に近づける行政努力 心情的対立の賛否両論	48	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年10月10日	読売新聞	柏崎原発の炉設置許可 異議申立書渡す 反対協代表、科技厅訪れ 横領の白根市議を書類送検 柏崎原発反対でデモ きょう"北信越青年労働者総決起集会" 牧村・原子力安全局長(右端)に異議申立書を渡した村山栄一・反対協議会長(左から三人目)ら代表	49	
新聞記事-14	昭和52年10月19日	新日	建設所の建築許可 柏崎原発 東電は着工準備へ 準備事務所を建設所に昇格 東電 本格着工へ向けて建設所の真新しい看板を掛ける大須賀所長(右端)	50	
新聞記事-14	昭和52年10月21日	毎日新聞	原発反対で訴え 弁護士 東電と柏崎市相手に	50	
新聞記事-14	昭和52年10月22日	新日	県下で九千人が氣勢 10・21国際反戦デー 「原発ハンター」などと、参加者は県庁前で氣勢を上げた(新潟市の県中央集会)	50	
新聞記事-14	昭和52年10月23日	新日	ウ回路に保安林 柏崎原発関連で県が方針 東電の解除申請に条件	50	
新聞記事-14	昭和52年10月23日	新日	柏崎原発 法廷闘争へ 荒浜住民13人が提訴 新潟地裁長岡支部 「旧市有地は村請公有地」 訴訟は大変残念 東京電力 桑原幸久原告団幹事長を先頭に地裁長岡支部に提訴する原告荒浜住民	51	
新聞記事-14	昭和52年10月23日	朝日新聞	「先祖の遺産 子孫に残す」 柏崎原発反対へ法廷闘争 証拠掲げ自信満々 原告に七十越す老女も 地裁支部で激励集会 支援団体の人たちの拍手の中を裁判所の窓口に向かう原告団 「村請公有地」が焦点 続いて次々訴訟の構え	51	
新聞記事-14	昭和52年10月23日	毎日新聞	柏崎原発 舞台は法廷に 「荒浜は住民のもの」 訴訟の激励集会で氣勢 焦点は生活実態の立証 支援グループの拍手をうけ訴状提出に向かう原告団 提訴されて残念 助役と相談して 住宅建築の農家も巻添え 刈羽村の農振地域計画変更 今週中にも異議 総理に設置許可の異議申立て 25日、反対派住民	51	
新聞記事-14	昭和52年10月24日	新日	「県原発研究会」が誕生 新大の教官中心に50人 反対へ幅広い活動	52	
新聞記事-14	昭和52年10月24日	朝日新聞	学者グループも決起 30人で原発問題研究足	52	
新聞記事-14	昭和52年10月25日	新日	今日、異議申し立て 柏崎原発 「守る会」住民ら四千人 東電看板に撤去勧告 柏崎土木 「国有地上で不法占用」 柏崎土木事務所から撤去勧告を受けた「東電用地」の看板=左端=。覆いかぶさる 格好で立っているのは反対派の看板 共有権に長文さく 申立書の内容	53	
新聞記事-14	昭和52年10月25日	新日	省エネルギー運動 国民主導で活発に 小池松男 45 会社員	53	
新聞記事-14	昭和52年10月25日	読売新聞	柏崎原発の民事訴訟 説得不足ありあり 「入会権」真っ向論争へ	53	
新聞記事-14	昭和52年10月26日	毎日新聞	二つ目の「異議申立て」 柏崎原発建設許可 「協議会」に続き「守る会」も 棄却されれば訴訟も 三ヶ月以内に国の裁定	54	
新聞記事-14	昭和52年10月28日	新日	柏崎原発で科学技術庁 現地聴取に消極的 守る会ら異議申し立て 柏崎原発原子炉設置に対する異議申立書を読み上げる地元反対住民、手前左は 中戸原子力安全課長(科学技術庁で)	54	
新聞記事-14	昭和52年10月26日	読売新聞	原子力の日 進まぬ行政改革 安全委設置、原子炉規制、事業団延長- たなざらし三法案 ナワ張り、建前だけ先行 一見、華々しかったが 成立への熱意欠く 場当たり療法に走る 「わが国の監視体制は優秀と判定されたから」と規制法改正を急がない理由にされた東海村再処理工場の日米共同調査(燃料貯蔵プールで)	55	
新聞記事-14	昭和52年10月26日	朝日新聞	柏崎原発異議申し立て 安全性に強い疑問 不信ぶちまける 反対派、科技厅で"団交" 異議申し立ての要旨 牧村科技厅原子力安全局長(左手前)に訴える原発反対派の住民代表ら	55	
新聞記事-14	昭和52年10月27日	朝日新聞	巻の原発計画 反対派が説明会阻止 町議会前600人ピケ 東北電関係者は入れず 「いきなり議会説明とは」 東北電力関係者(左)の入場を阻む原発反対派(右)押し問答が約三十分続いた	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-14	昭和52年10月27日	読売新聞	"原発交付金"に早くも思惑・・・ 柏崎には毎年五億円？ 周辺市町村もやきもき 完成予想図できる 東電の柏崎原発一号機 柏崎原発の鳥瞰図、海寄りの白い建物が原子炉とタービン建屋	56	
新聞記事-14	昭和52年10月27日	毎日新聞	中国電力労組が"反原発スト"	56	
新聞記事-14	昭和52年10月27日	新日	理解しかねる原発反対運動 田辺智 32 会社員	56	
新聞記事-14	昭和52年10月27日	新日	「原発説明会」流れる 巻町議会 反対派五百人ビケ 電力側八人は入場出来ず 事態収拾でやむなく中止 巻町役場でビケを張り、東北電力側(向かって右側)の入場をやめるよう説得する巻原発設置反対会議のメンバー	56	
新聞記事-15	昭和52年10月28日	新日	きょう第三陣 七千人の"大部隊"に 審理手続きにも注文 原発反対弁護団坂上富男団長の話 柏崎原発 異議申し立て出そろそろ 理由書に訴訟の備え 解説	1	
新聞記事-15	昭和52年10月28日	朝日新聞	アラカルト"77 原発SFにも意欲 篠田監督、岩下志麻夫妻が柏崎へ 自作映画のキャンペーンにきた篠田正浩、岩下志麻夫妻	1	
新聞記事-15	昭和52年10月28日	朝日新聞	トリウム使って臨界 京大実験所 中速型では国内初	1	
新聞記事-15	昭和52年10月28日	毎日新聞	三つ目の異議申立て 柏崎原発の反対で きょう「県民共闘会議」	1	
新聞記事-15	昭和52年10月29日	読売新聞	柏崎原発異議申し立て3、4弾 "100キロ圏"も安全に疑問 納得できる審査を 県民会議 他官庁も合同で行え 焦点、行政訴訟に置く 解説 参院科学技術対策特別委で柏崎原発問題について吉田(正)氏(社会)の質問に答える宇野科学技術庁長官 追加資料を審査せず 参院特別委で吉田氏が質問 科技庁が認める	2	
新聞記事-15	昭和52年10月29日	新日	異議申立書を提出 柏崎原発で共闘、反対協	2	
新聞記事-15	昭和52年10月29日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発の異議申し立て四件	2	
新聞記事-15	昭和52年10月29日	新日	柏崎原発の原子炉設置許可に対する行政不服審査法に基づく異議申立書の要約	3	
新聞記事-15	昭和52年11月1日	新日	長岡など十一市町村 柏崎原発交付金で県案決まる 交付金額は数十億円に 柏崎と周辺地域 解説 "つかみ金"を排除	4	
新聞記事-15	昭和52年11月2日	朝日新聞	柏崎原発 監査請求の意見コピー 「不公正」と住民抗議 二委員の辞職迫る 住民陳述、東電に流した 「市、東電ゆ着的表れ」 コピー渡した 監察申し立て 原発反対弁護団	5	
新聞記事-15	昭和52年11月2日	毎日新聞	"柏崎原発"の交付金 周辺11市町村へ きょう知事が決定 総額37億9千5百万円に 財源難の解消へ 「委員が東電とグルに」 柏崎原発反対同盟 市の監査無効を訴える 内容知りたかった 反対派が監査委の疑惑を追及する書類にくっきり表れている「東電」の文字	5	
新聞記事-15	昭和52年11月2日	毎日新聞	雑記帳	5	
新聞記事-15	昭和52年11月2日	毎日新聞	最大のウラン鉱発見 黒海海底千メートル 数百万トン埋蔵	5	
新聞記事-15	昭和52年11月3日	朝日新聞	長野課長がまた貸し 柏崎原発のテープ事件 東電との授受調査 十一市町村に配分 八億円 柏崎刈羽原発の交付金 監察要請は返却 新潟行政監察局 監査委の権威、完全失墜	6	
新聞記事-15	昭和52年11月3日	毎日新聞	監査委員から事情聴取 柏崎原発のテープ漏れ 反対派住民が見守る すぐ返す条件で東電に貸す 監査に疑問と委員会を追及する反対派の人たち	6	
新聞記事-15	昭和52年11月4日	新日	柏崎原発テープ問題 「資料加えた東電冊子で監査原案を作成」 原本・コピーは回収、封印 東電と市から回収した原本とコピーを見る二人の監査委員	7	
新聞記事-15	昭和52年-月-日	-	この●よ 東京電力新潟原子力建設所の新所長 大須賀俊彦さん(55) 反対派と話し合いを	7	読取不可あり

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-15	昭和52年11月6日	新日	原発道路の農振地除外に"待った" 発電所と共存できぬ 刈羽の26人、異議申し立て 刈羽村産業課を通じ異議を申し出た申立人代表鬼山勇美さん㊟、右端は付き 添った原発反対運動のリーダーで刈羽村議の武本和幸さん 一般村民、巻きぞえ 宅地化など 認可遅れ必至	8	
新聞記事-15	昭和52年11月6日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の進入道路用地 「農振の指定解除は不当」 農民26人、村に異議 準備工事の遅れねらう?	9	
新聞記事-15	昭和52年11月6日	読売新聞	ゆきつばき 和して同ぜず	9	
新聞記事-15	昭和52年11月8日	-	動きだした柏崎原発 ① "汚染"に本能的な恐れ 荒浜のばあちゃん "血族"に賛成派も 村のため、孫のため ばあちゃんたちはいつも"後方"でハンターイ	10	
新聞記事-15	昭和52年11月9日	-	動きだした柏崎原発 ② 権威ゆるがした努力 シロウト地盤屋 「ゼロ」から論客に 東電への疑問から 安全審査会に怒り	10	
新聞記事-15	昭和52年11月10日	-	動きだした柏崎原発 ③ "有力者の父"に反発し "新星"誕生 "たった一人"で反対 無性に腹が立って カネかけない政治	10	
新聞記事-15	昭和52年11月12日	-	動きだした柏崎原発 ④ デモをし、議会傍聴し 加賀から来た女 澄んだ空気と自然 "米が売れなくなる" "おっかさん部隊" 徹底した節電生活	10	
新聞記事-15	昭和52年11月13日	-	動きだした柏崎原発 ⑤ 物理担当の"危機感" 変革教師 無気力教師を自問 守る会で勉強重ね ポンと宅地を提供	10	
新聞記事-15	昭和52年-月-日	-	動きだした柏崎原発 ⑥ "他人まかせはいかん" 夢追う郵便配達員 地区は二つに分裂 新たな人生の目標 "別宅"を集会場に	11	
新聞記事-15	昭和52年11月16日	-	動きだした柏崎原発 ⑦ 支援から"当事者"に "原発労組" 本家、かつての大地主 建設も阻止も組合員 運動経験し行動力が 原発景気 期待の声も	11	
新聞記事-15	昭和52年11月17日	-	動きだした柏崎原発 ⑧ 子孫のため浜守らんと "専業"町内会長 訴訟第一弾の先頭に 当初、素朴に喜んだが 反対住民いるかぎり 町内会の 仕事とは別 政争でなく住民運動	11	
新聞記事-15	昭和52年11月7日	毎日新聞	越後週評 行政と企業との仲 毎日新聞新潟支局長 高橋重雄	12	
新聞記事-15	昭和52年11月18日	読売新聞	最低記録の原発稼働率 "借り物技術"の宿命?	12	
新聞記事-15	昭和52年11月9日	毎日新聞	学芸 反原子力週間を終えて 自らの手で生活を築こう 高木仁三郎 政府のエネルギー政策に反発し結集 単なるキャンペーンだけに終わらせない 生活の問い直しを真剣に語り合った 最終日はデモ行進で人々に訴えた(東京・神田で)	13	
新聞記事-15	昭和52年11月20日	読売新聞	日ソの原子力協力民間協定、前途は… 官民一体で交流の実を	14	
新聞記事-15	昭和53年1月22日	朝日新聞	「原発建設」で初の汚職 中部電力・芦浜 前紀勢町長に50万円 支店長代理ら調べる 吉田為也 前紀勢町長 正式手続き経た出費 立地にマイナス 金で信は得られぬ 芦浜原発 原発予定地の芦浜の入り江(手前)=52年8月写す 贈収賄事件で揺れる中電津支店=21日午前10時、津市丸之内で 自治体"金浸し" 町民側に「タカリ」の構造	14	
新聞記事-15	昭和53年2月8日	公明新聞	許せぬ「原発建設」汚職 原発汚職事件で揺れ動く紀勢町芦浜の原発建設予定地 PR費で借金を返済 中電の"札束攻勢" 白紙還元求める住民 電力会社と 町長のゆ着が元凶 三重県紀勢町	14	
新聞記事-15	昭和52年11月12日	毎日新聞	インタビュー 任期いっぱい勤めるつもり 療養生活から復帰した柏崎市長 小林治助氏(六五) 柏崎市朝日ヶ丘10	15	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-15	昭和53年1月16日	朝日新聞	日本の縮図 《10》 CMにも警戒する住民 微笑のかけに 《ニコリ作戦》 《十秒間の便り》 《親近感がねらい》 《埋めがたいミゾ》 東京電力が県内に流しているCM 巨大原発-期待と不安と	15	
新聞記事-15	昭和53年1月25日	読売新聞	原子に"原始"の挑戦 四億分の一風車発電 反対派の若者が手作り 柏崎原発 団結小屋わきに作られた風力発電機。後方は原発用地	15	
新聞記事-15	昭和53年1月25日	サンケイ	さようなら電力ピンチ 日本原子力発電東海第二発電所 まもなく始動	15	
新聞記事-15	昭和53年2月18日	読売新聞	米への対抗手段を 核燃料専門家は評論家では困る	16	
新聞記事-15	昭和53年2月25日	毎日新聞	四号炉も試運転 福島第一原発	16	
新聞記事-15	昭和53年2月23日	読売新聞	巻原発 補償交渉、我々も 隣接二漁協(五十嵐浜 寺泊)が要求 入会操業に被害受ける 巻原発関連漁業権水域図	17	
新聞記事-15	昭和53年2月28日	毎日新聞	原子力も今や過去のものに 米エネルギー省次官強調	17	
新聞記事-15	昭和53年2月28日	毎日新聞	原発"凍結"派が勝つ 出直し紀勢町長選 当選にわく選挙事務所でダルマに目を入れる縄手氏 中電が関係者処分	18	
新聞記事-15	昭和53年2月25日	毎日新聞	日本のエネルギー問題を考える 脱石油、代替の道をめぐって 座談会出席者(写真右より) 日本原子力研究所保健物理部長 伊藤直次氏 評論家 生内玲子さん 海洋生物環境研究所理事長 松下友成氏 東京大学工学部教授 都甲泰正氏 日本エネルギー経済研究所研究理事 武井満男氏 福井県地方労働委員会公益委員 永谷良夫氏 福祉社会づくりにも欠かせないエネルギー 武井 石炭、石油でも放射能が出る 要は選択 伊藤 "資源の南北問題"で先進国は原子力へ 都甲 石炭・石油・原子力 石炭・石油発電の放射能は ◆ラスマッセン報告とは◆ "潜在的な危険度"に対して相対的考えを 伊藤 温排水、魚資源へ影響は少ない 松下 自然・産業災害より小さいリスク、許容できるか? 都甲 原子力発電の安全性 ◇平常運転 被ばく線量、欧州"空の旅"のほうが大 原子力発電による死亡、根も葉もない話 無理があるムラサキツユクサ放射能測定 ◇故障・事故 "見逃したエラー"があったが三重の安全策 "極限事故"は十億年に一回と評価 大地震にも強い発電所 大衆とのギャップ	19	
新聞記事-15	昭和53年2月25日	読売新聞	フレッシュ新聞 これからどうなる? 向坂先生に聞く 少年科学教室 ぼくとわたしのエネルギー 東海村をたずねて おじゃましま〜す みんなで工夫しよう 石油がたりなくなったら・・・ 電力会社による総発電量の比率(昭和51年度電気事業用実績) 日本のつかうエネルギーのよそく(総合開発研究機構しらべ) それ!今度は見学だ。 物を"かいぼう"したら「原子」くんが出てきた 「原子くん」には兄弟があった 超能力者の「原子くん」 原子の構造 核分裂と制御のしくみ 原子力発電のしくみ 原子力発電 火力発電 いろんな研究が進行中 取材協力・(財)日本原子力文化振興財団 ▲向坂正男先生にエネルギーのお話を聞く。 黄色のダブダブコートとゴムぐつをはいて研究室に入る。 実験炉の内部をのぞく-「水の青さがとても美しかった」	20	
新聞記事-15	昭和53年3月1日	読売新聞	原発作れぬ増殖炉開発 米英の2学者発表 核ジャックも防げる 実用化なお10年	21	
新聞記事-15	昭和53年3月1日	毎日新聞	国連に原子力部会設置提案 日本、カナダなど	21	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-15	昭和53年3月6日	読売新聞	エネルギーを考える 科学 新型転換炉「ふげん」下旬に初臨界 前途に暗雲、ユーザー側そっぽ ふげん炉心断面図(カランドリアタンク) 敦賀市に建設中の新顔の原子炉「ふげん」	21	
新聞記事-15	昭和53年3月9日	読売新聞	新潟市、巻原発に警戒体制 まず風向など調査 市境中心に測定器 自然放射線測定も 柏崎原発進入路の農業振興地域除外 不服審査請求を棄却	22	
新聞記事-15	昭和53年3月9日	毎日新聞	村民からの「審査申し立て」 県が全員棄却の決定 柏崎原発の建設に伴う 刈羽村の農用地利用計画変更 県の許認可第一号に 原発建設 団結小屋の登記申請却下で 法務局を訪れ抗議	23	
新聞記事-15	昭和53年3月15日	毎日新聞	元漁協組長に減刑判決 仙台高裁 原発補償の横領事件	23	
新聞記事-15	昭和53年3月16日	毎日新聞	家庭 生活の科学 放射性廃棄物 改めてクローズアップ 東海村の再処理工場から無視できない量が… 海洋投棄も軽々しくできぬ	24	
新聞記事-15	昭和53年3月18日	毎日新聞	新規のウラン濃縮委託 米国は応じぬ意向 黒字減らし策にカベ 【ワシントン十六日古森特派員】 濃縮ウラン不売も確認 電源立地を推進 通産省 景気浮揚策の柱に 23日に検討会議 河本通産相	25	
新聞記事-15	昭和53年3月18日	毎日新聞	作業員3人被ばく 東海村動燃	25	
新聞記事-15	昭和53年3月20日	読売新聞	入会権誇示、耕作も 柏崎原発 反対派が現地集会 29日聴聞会でも対決 原発用地の入会権権利闘争で海岸の清掃などをする反対派住民	26	
新聞記事-15	昭和53年3月23日	毎日新聞	社説 国産炉「ふげん」の臨界に思う	26	
新聞記事-15	昭和53年3月26日	毎日新聞	柏崎原発 「保安林解除の聴聞会延期を」 反対派と県が交渉	27	
新聞記事-15	昭和53年3月28日	毎日新聞	原発建設に伴う保安林解除 柏崎です「聴聞会」 反対派・警備陣の緊張高まる	27	
新聞記事-15	昭和53年3月30日	毎日新聞	「柏崎原発」また機動隊 陳述人抜き聴聞会 保安林解除問題 反対派排除して 機動隊に会場からゴボウ抜きにされる反対派の労組員	27	
新聞記事-15	昭和53年3月30日	毎日新聞	"不信の断層"まざまざ 保安林解除の「聴聞会」 陳述人いないまま成立 柏崎原発建設 機動隊出動に緊迫した空気 反対派が一気になだれ込む 機動隊のゴボウ抜き 始まる 集会で闘争激化の決意示す 無人の会場で閉会宣言 乱入で機動隊頼 む 無意味な聴聞会 原発建設は二つの許可待ち ものものしい機動隊の囲みの中で引き出されたピケの反対派 陳述人ら関係者不在の会場で開会宣言する厚地県農林水産部長	28	
新聞記事-15	昭和53年3月31日	毎日新聞	「保安林解除」「農地転用」「付け替え県道」 10日ごろ施行命令 柏崎原発建設で県の意向 柏崎市荒浜地区では東電の現地建設事務所の工事が進んでいる	29	
新聞記事-15	昭和53年4月3日	毎日新聞	有名無実の「聴聞会」 同 長岡支局長 斎藤昇	30	
新聞記事-15	昭和53年4月4日	毎日新聞	説明会は取りやめ 柏崎原発建設の県道付け替え 反対派が強い抗議 県側係員を取り囲む 刈羽村 あすの柏崎分もとりやめか 説明会開催に抗議する反対派代表(右側)	30	
新聞記事-15	昭和53年4月5日	毎日新聞	柏崎の「説明会」も中止 原発建設 県がパンフレット配る	30	
新聞記事-15	昭和53年4月7日	毎日新聞	刈羽原発の陳述人ぬき聴聞会 職権乱用で議長を告発 反対同盟	31	
新聞記事-15	昭和53年4月9日	毎日新聞	日本に原発推進勧告か 国際エネルギー機関 12日から東京で理事会	31	
新聞記事-15	昭和53年4月10日	読売新聞	原子力行政の改革を急げ	31	
新聞記事-15	昭和53年4月12日	読売新聞	原発炉、初の国際共同開発 東芝・日立、GEと 沸騰水型 60年代へ新型炉 技術・資金"対等"で 近く調印	31	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-15	昭和53年4月13日	読売新聞	「危険」「安全」論争の中、町栄え 「原発」裁判6年目の行方 「伊方訴訟」25日に判決 ◆訴訟の経過◆ "全面戦争"の伊方方式 インサイド・レポート ★広島原爆六百発分の危険 ★東大対京大の対決 ★米最高裁は門前払い 町を二分して争われた伊方原発 女川原発また延期 反対強く 浪江・小高も計画変更	32	
新聞記事-15	昭和53年4月12日	毎日新聞	準備工事ようやくGO!! 柏崎原発建設 許認可が下りる 今週中に伐採測量 東電 「慎重、適正に処理進めた」 知事語る ◇許認可の内容◇ 【保安林解除・林地開発許可】 【県道付け替え】 【公共財産 の用途廃止】 【農地転用】 尾を引く"巨確約書" 団結小屋の撤去は伸びそう 付け替え工事命令が出た原発用地内を通る県道	33	
新聞記事-15	昭和53年4月13日	読売新聞	樹木伐採始まる 柏崎原発建設 1号炉予定の周辺林	33	
新聞記事-15	昭和53年4月14日	読売新聞	柏崎原発用地の樹木伐採 反対派が"波状説得"へ	33	
新聞記事-15	昭和53年4月14日	毎日新聞	檄文張り戦闘宣言 柏崎原発 荒浜地区で反対派	34	
新聞記事-15	昭和53年4月15日	毎日新聞	日本に36項目の勧告 IEA理閉幕 「省エネルギー不十分」 原発拡大前面に 電力九社の設備投資計画	34	
新聞記事-15	昭和53年4月15日	毎日新聞	「この林切らないで」 柏崎原発 建設用地で反対派訴え 漁業補償の交渉遅れる 巻原発	34	
新聞記事-15	昭和53年4月15日	読売新聞	原発建設を促進 灯油価格上げよ IEA理の対日審査 通産省、具体化急ぐ	34	
新聞記事-15	昭和53年4月16日	毎日新聞	今週中に証拠保全へ 柏崎原発の保安林 27日に県と東電協議 再び阻止行動 柏崎原発で反対派	35	
新聞記事-15	昭和53年4月19日	読売新聞	原子力 "安全行政"一新へ 改正案きょうにも可決 5号炉が運転開始 福島第1原発	35	
新聞記事-15	昭和53年4月22日	毎日新聞	「原子力」初の裁き 伊方訴訟 25日に判決 安全性 どう判断 人類とは共存できぬ 住民側 資源小国の生きる道 国側 ◇伊方原発訴訟◇ 伊方原発訴訟の焦点 判決の行方が注目される伊方原子力発電所 日本の原発と各地の運動 原子力発電所地図 原子力発電所の運転・建設状況(53.4.1現在) 誘致も活発 進む計画 多様な反対 原発のあゆみ	36	
新聞記事-15	昭和53年4月23日	読売新聞	今日の断面 原発是非、25日に初の判決 安全性で全面対立 国側は門前払い求める 伊方原発1号炉 原子炉等規制法二四条 原子力基本法 原子炉設置許可手続 き 伊方訴訟の争点	37	
新聞記事-15	昭和53年4月25日	毎日新聞	必要 減反 わぬ 原発 君知事	38	文字切れあり 読み取れる部分のみ入力
新聞記事-15	昭和53年4月26日	毎日新聞	原発反対派にショック 伊方原発訴訟の住民側全面敗訴 弁護士団が検討へ	38	
新聞記事-15	昭和53年4月26日	読売新聞	「柏崎原発」は負けられぬ 伊方ショックの中で住民側 二本立て訴訟(行政 環境権)に全力 「伊方判決は司法の反動化だ」 傍聴の「柏崎」代表ら	38	
新聞記事-15	昭和53年4月27日	毎日新聞	研究人生 望月尚文氏(放射線影響協会センター長) 放射線被ばく減らす	38	
新聞記事-15	昭和53年4月27日	読売新聞	「勝訴」におごるな原発推進 国民にデータ隠さず 不信除く努力を 本当に? え・高宮武夫	39	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-15	昭和53年4月27日	読売新聞	「原発」の安全論議徹底を 本社座談会 出席者 三宅泰雄(前日本学術会議原子力特別委員会委員長) 田宮茂文(国際核燃料サイクル評価会議政府代表) 松根宗一(経団連エネルギー対策委員長) 司会 川口忠彦(本社科学部長) 審査技術まず高度に 政府にも信頼定着の責任 (右から)三宅泰雄、松根宗一、田宮茂文の三氏と川口科学部長	39	
新聞記事-15	昭和53年4月28日	読売新聞	保安林検証は来月中旬にも 地裁、柏崎原発で審尋	40	
新聞記事-15	昭和53年4月29日	読売新聞	安全基準への不安 「伊方原発判決」に思う 商業・結城学 48	40	
新聞記事-15	昭和53年5月4日	読売新聞	原発 カーターショック 米の規制に積極的打開策を 大神正	40	
新聞記事-15	昭和53年5月5日	読売新聞	原発と住民の理解 観念論から現実論への移行 野村昭治	40	
新聞記事-15	昭和53年5月7日	読売新聞	原発公聴会 "衣替え" "聞き置く"改めよ 通用しない「法一点張り」 英では百日間公聴会 反対派と徹底討議 公聴会はたった一回 学者の公開討論会を 漁業との"共存"も原発の大きな課題である-後方に見えるのが関西電力・美浜原子力発電所	41	
新聞記事-15	昭和53年5月11日	毎日新聞	柏崎原発問題 保安林解除で動き急 来週早々提訴へ 廃棄物の再審査要求も 共闘会議 巻町長選保革対決へ 社会党総支部 船岡地公労議長を擁立	41	
新聞記事-15	昭和53年5月11日	-	原発汚職、こんどは「巻」で 「誘致決議して」と供応 四人送検 反対派転進町議が内部告発 角海浜原発	42	
新聞記事-15	昭和53年5月12日	読売新聞	高速増殖炉 日米共同開発を ロックフェラー財団提唱 カーター核政策批判 能力は「東海村」の7倍 商業再処理工場の設計きまる	42	
新聞記事-15	昭和53年5月12日	読売新聞	本当だった"黒いウワサ" 巻原発汚職 「宴会は手土産だ」 推進派 「冰山の一角では」 反対派 東北電力は"新年の懇談"説 反論 疑惑 町会議員にまで"付け届け" "やっぱり" 不信 巻原発汚職(供応)事件 安全論議抜き誘致も当然? 通念 "もてなしが未来をひらく?"では困るのだが...	43	
新聞記事-15	昭和53年5月16日	読売新聞	町有地3,000平方メートル買っていた 巻原発の東北電力 実勢倍値で契約 "建設事務所用地だ"反対派硬化 町議会も"初耳" 社宅に使用すると... 東北電力新潟支店丸山忠彦副調査役の話 売買契約がかわされた町教育委員会跡地 柏崎原発の東京電力 保安林いよいよ伐採 反対派、阻止の構え 行政訴訟、勝訴に全力 後方の旧保安林を残して伐採が完了した原発用地 県農水部長告発を取り下げ "罪、訴訟の中で明かす"	44	
新聞記事-15	昭和53年5月16日	毎日新聞	「保安林解除処分、取り消せ」 柏崎原発 反対派が訴訟 中国電の原発計画、暗礁に 山口県豊北町長選 反対派が大勝	45	
新聞記事-15	昭和53年5月16日	読売新聞	柏崎原発 森林法でも行政訴訟 保安林解除は違法 反対派主張 原発に収益性ない 首相に安全審査を要求 反対派弁護団	45	
新聞記事-15	昭和53年5月16日	毎日新聞	旧保安林除き伐採完了 原発訴訟 現地では 共闘会議 提訴で告発取り下げ 旧保安林を除いて伐採作業は完了。根を引き抜いて松葉を片付ける建設作業員 たち=15日、構内道路付近	46	
新聞記事-15	昭和53年5月17日	読売新聞	"きれいな海"めざす 全域を「類型指定」 各海域で水質測定始める 「原発の海」もチェック対象に	46	
新聞記事-15	昭和53年5月18日	読売新聞	緊張ただよ柏崎原発 保安林きょう検証 反対共闘会議 伐採作業、実力阻止へ 「トラブル避ける」東電方針 大型機械も導入され、準備工事に入った柏崎原発用地 伐採予定区域	47	
新聞記事-15	昭和53年5月21日	毎日新聞	反対派がピケ張る 柏崎原発 作業員と話し合う反対派	48	
新聞記事-15	昭和53年5月21日	読売新聞	柏崎原発旧保安林 伐採、40%完了	48	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-15	昭和53年5月27日	毎日新聞	疑惑広がる"いたずら" 柏崎原発用地の水道管破損 柏崎署本格捜査へ 原発用地内で被害箇所を調べる柏崎署員	48	
新聞記事-15	昭和53年6月1日	毎日新聞	科学 出た!危険のピンク信号 放射能の遺伝的影響調査 原発周辺 静岡県・浜岡で市川助教授の研究 六地点で顕著に現れる ムラサキツユクサに突然変異 いまは大丈夫でも問題は子孫にある (浜岡原発の位置とムラサキツユクサを置いた地点)	49	
新聞記事-15	昭和53年5月27日	読売新聞	柏崎原発へのイヤガラセ? 水道管を破損	49	追加
新聞記事-15	昭和53年6月2日	読売新聞	軽水炉原発 標準化に成功 格納容器大型に 稼働率アップにメド 通産省報告 修理、点検がしやすくなる	50	
新聞記事-15	昭和53年6月6日	読売新聞	原子力安全委 9月にも発足 参院委可決	50	
新聞記事-15	昭和53年6月7日	毎日新聞	準備工事を前に安全祈願式 柏崎原発用地 柏崎原発準備工事関係者が集まって行った安全祈願式	50	
新聞記事-15	昭和53年6月7日	読売新聞	柏崎原発 ひっそり安全祈願 県道きょう着工? ガード固め「50分」の式典 反対派、阻止へ長期戦 安全祈願祭でクワ入れする東電・大須賀所長⑤	51	
新聞記事-15	昭和53年6月10日	毎日新聞	「伊方2号中止せよ」 原発建設 四番目の"住民提訴" 1号炉の運転再開	51	
新聞記事-15	昭和53年6月20日	毎日新聞	柏崎原発用地 いぜんニラミ合い 「保安林伐採阻止行動」一ヵ月	52	
新聞記事-15	昭和53年6月20日	毎日新聞	福島原発建設の公有水面埋め立て 取り消し訴訟却下 地裁が中間判決 「住民、原告適格性なし」 中間判決 ことば 住民運動は続ける	52	
新聞記事-15	昭和53年6月21日	読売新聞	地震に弱かった電力施設 盲点だった変電所、ガイシ 停電対策もしっかりと	52	
新聞記事-15	昭和53年6月21日	毎日新聞	月末から補償交渉 巻原発建設で対象漁協と 東北電力が意向	53	
新聞記事-15	昭和53年6月21日	読売新聞	漁業補償いよいよ折衝 巻原発 月内にも説明会 東北電 巻・間瀬漁協相手に まず海象調査報告 隣接2漁協には触れず	53	
新聞記事-15	昭和53年6月27日	読売新聞	原告側が住民の入会権主張 柏崎原発設置禁止訴訟の第2回口頭弁論	53	
新聞記事-15	昭和53年6月27日	読売新聞	巻原発 "事前データ"収集へ 新潟市が風向など観測 赤塚小グラウンドで観測を始めた微風向風速測定器	53	
新聞記事-15	昭和53年7月6日	毎日新聞	目標出力に到達 動燃の増殖炉「常陽」	54	
新聞記事-15	昭和53年7月8日	毎日新聞	「原子力平和利用認める」 電機労連、打ち出す 「原水禁」の活動に影響も	54	
新聞記事-15	昭和53年7月9日	毎日新聞	反原発学者 ブラック・リスト 科学技術庁 秘かに活用? 政党色や素行も 批判に幹部は「作成知らぬ」 予断と偏見 陰湿で許せぬ	54	
新聞記事-15	昭和53年7月12日	読売新聞	人間登場 原子力船開発事業団の理事長になった野村一彦さん 漁民と茶わん酒も	54	
新聞記事-15	昭和53年7月15日	読売新聞	核融合など対等協力 新エネルギー開発日米協定案 福田・カーター大筋合意へ 協定草案の内容	55	
新聞記事-15	昭和53年7月15日	毎日新聞	あす原発反対集会 柏崎 県内外から二千二百人	55	
新聞記事-15	昭和53年7月20日	毎日新聞	柏崎原発の抜き打ち伐採 不信と憎悪また拡大 反対派、東電に抗議 多勢に無勢。ニヵ月守った松林をあっさり切られ抑え込まれた反対派(19日午前 4時ごろ) 「暴行を認める」と東電事務所で警備員と東電職員に迫る反対派	56	
新聞記事-15	昭和53年7月20日	毎日新聞	柏崎原発 保安林を伐採 反対派が寝たスキ、抜き打ちに 伐採現場で抗議する反対派の芳川代表とこれを阻止する東電のガードマン(19日 午前2時半写す)	56	
新聞記事-16	昭和53年7月21日	毎日新聞	あくまで抵抗の構え 柏崎原発反対派 バリケードや監視 大衆への働きかけなど確認 県評の代表者会議 切られた松の木を使って県道工事のバリケードを作る原発反対派	1	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-16	昭和53年7月22日	毎日新聞	ブルうなりあげ抜根 柏崎原発 県道用地の松林伐採終了 今後は拠点闘争へ 反対派を圧倒する物量で進められた柏崎原発付け替え県道工事	1	
新聞記事-16	昭和53年7月23日	読売新聞	「むつ」修理と美浜原発の運転再開 "悪役"の教訓は貴い ノド元過ぎれば…は禁物	1	
新聞記事-16	昭和53年7月27日	毎日新聞	原発問題 消えちゃった? 巻町長選告示まであと3日 保守陣営 やれビール券だシートだ 贈り物の泥仕合 原発推進や反対の看板、ポスターもなんとなくシラジラしく映る	2	
新聞記事-16	昭和53年7月31日	毎日新聞	刈羽原発で初の逮捕 作業員らに暴行や傷害 反対派の三活動家 新潟	2	
新聞記事-16	昭和53年7月31日	毎日新聞	反対派へ初の強制捜査 柏崎原発 三人の釈放を要求 19日未明、ガードマンを取り囲む反対派-強要の容疑がかかっている①大橋② 星野③矢部	2	
新聞記事-16	昭和53年8月1日	読売新聞	柏崎原発 3人逮捕で現地緊張 保安林に鉄サク 県評は「闘争強化」提案へ きょう「団結小屋訴訟」の検証 新潟中央署などへ抗議	3	
新聞記事-16	昭和53年8月3日	毎日新聞	小林柏崎市長 近く引退表明 「健康上、五選は無理」 市長選、保革まっ向対決? 五選不出馬を決意した小林柏崎市長	3	
新聞記事-16	昭和53年8月4日	読売新聞	ただ今涼空800メートル "原子の灯"が近くなる柏崎	4	
新聞記事-16	昭和53年8月4日	読売新聞	「核ジャック防止隊」新設 東海村などに200人 警察庁が方針	4	
新聞記事-16	昭和53年8月4日	読売新聞	定数は正 揺れる地方議会 議員エゴ先行ごめん こわいよ 住民のしっぺ返し 都道府県議会の議員定数(自治省など調べ)	5	
新聞記事-16	昭和53年8月6日	毎日新聞	実質交渉もちこし 柏崎原発	5	
新聞記事-16	昭和53年8月9日	読売新聞	小林市長が引退表明 柏崎 後継者に今井助役有力 「健康上の理由で五選出馬はしない」と語る小林治助柏崎市長	5	
新聞記事-16	昭和53年8月11日	読売新聞	「米系発電所は他国産使うな」 契約更改交渉で迫る 米「核燃料」で新たな難題 供給多角化を直撃	6	
新聞記事-16	昭和53年8月23日	読売新聞	日加原子力議定書に調印 再処理などに"事前承認" 重水炉導入を要請 加通産相 日加原子力協定改正議定書に署名し交換する園田外相(右)とホーナー・カナダ通 産相(左)	7	
新聞記事-16	昭和53年8月27日	読売新聞	核処理工場運転を中止 東海村、異常な放射線	7	
新聞記事-16	昭和53年8月29日	毎日新聞	あす 調印式 柏崎原発の"安全協定" 東電-地元、県 電力側の責務明確に	7	
新聞記事-16	昭和53年8月30日	毎日新聞	きょう、決議無効の仮処分申請 女川原発反対派	8	
新聞記事-16	昭和53年8月30日	毎日新聞	動燃 再処理試験、予定狂う 蒸発かんから放射能漏れ	8	
新聞記事-16	昭和53年8月30日	毎日新聞	潮流 原発推進に強気チラチラ "女川の決着"で政府・業界	8	
新聞記事-16	昭和53年8月31日	読売新聞	柏崎原発は着工へ 建設安全協定に調印 全国で2番目 安全協定に調印する君知事(右)と小林柏崎市長(左) 柏崎原発建設工事に伴う安全協定(骨子) 【建設工事に伴う安全確保等】 【苦情の処理】 【事故発生時等の措置】 【立ち入り調査】 【適切な措置の要求】 【周辺地域の振興】 【その他】	8	
新聞記事-16	昭和53年9月6日	読売新聞	通産省、66億を承認 柏崎原発の周辺整備計画 まず道路、集会場など着工	9	
新聞記事-16	昭和53年9月7日	毎日新聞	話題を追って 柏崎原発工事、急ピッチ 海岸線に巨大な造成地 炉心の工事は海面下40メートルまで 原発工事関係図 「炉心付近の造成」 ①海拔40メートルもあった丘陵が大型作業機械で削られて いく。海拔5メートルに整地したあと本工事の作業基礎掘削を始める 「防風ネット工事」 ②荒浜側の付け替え県道入り口で行われている。切り倒し た砂防林の代わりに高さ8メートルのネットを4カ所に築く 「付け替え県道」 ③県道と進入路の立体交差工事。左が用地内、右が刈羽村。 県道工事はあと一年かかる予定。延長5.6キロ、幅13.4メートル 「トンネル工事」 ④付け替え県道のトンネル工事。長さは約400メートル しゃ水壁工事 ⑤炉心掘削工事に備え、溝を掘って地中に壁を造る。炉心周辺 をコの字型に囲み延長1400メートル	9	
新聞記事-16	昭和53年9月7日	読売新聞	新エネルギー研究 日米協力の大筋きまる 核融合を最優先 技術者会議 予算は合意に至らず	10	
新聞記事-16	昭和53年9月7日	読売新聞	原発阻止の農委主事に減給処分 柏崎市長農委	10	
新聞記事-16	昭和53年-月-日	-	女川原発、地元漁協が賛成 漁業権消滅を議決 11年紛争決着、年内着工へ 反対派、法廷闘争の構え 原発問題で開かれた臨時総会で投票する女川町漁協組合員 女川原子力発電所	10	
新聞記事-16	昭和53年9月9日	毎日新聞	原発規模、65年度に6千万キロワット 現行計画の半分に 見直し長期計画まとまる 財源4兆円確保を 62年度までに	11	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-16	昭和53年9月9日	毎日新聞	「共有地」で確認書 巻原発 反対地主会ら三者	11	
新聞記事-16	昭和53年9月9日	読売新聞	巻原発反対地主会 共有地の"存在"かちとる 東北電から確認書 浜茶屋建て闘争拠点に 「励ます会」監事ら3人起訴 巻町高野派違反	11	
新聞記事-16	昭和53年9月9日	読売新聞	原発65年度6千万キロ・ワット 新計画 "可能な線"に抑制	11	
新聞記事-16	昭和53年9月10日	読売新聞	机上の原発長期計画 住民説得の方策なし 金だけでは目標実現ムリ	12	
新聞記事-16	昭和53年9月11日	読売新聞	原子力計画の残された問題点	12	
新聞記事-16	昭和53年9月12日	毎日新聞	今井助役が出馬表明 柏崎市長選 「小林市政つぐ」 出馬表明した今井哲夫助役	12	
新聞記事-16	昭和53年9月12日	読売新聞	柏崎市長選 今井助役が出馬表明 革新も月内に対立候補?	13	
新聞記事-16	昭和53年9月14日	読売新聞	柏崎原発反対集会 "招かざる助っ人"に苦慮 過激派学生ら320人 17日 "地主主体"どう貫く	13	
新聞記事-16	昭和53年9月17日	読売新聞	今日の断面 波力発電 競り合う日英 「海明」実験1カ月 来年の国際協力を期待 実験中の英国のイカダ式波力発電装置。イカダがきしむたびに、継ぎ目のところにある油圧装置が動いて発電する(米オーシャン・インダストリー誌から)	13	
新聞記事-16	昭和53年9月18日	読売新聞	柏崎で反対集会 原発の町を過激派デモ 大きな混乱なし 県警警戒 新しい闘争拠点に? 全国的に位置づける 動労関東地評青年部長 本町商店街をデモ行動する学生たち 過激派のデモ行進にビックリ顔の買い物客=柏崎市本町商店街で	14	
新聞記事-16	昭和53年9月18日	毎日新聞	柏崎原発 動き出す周辺整備事業 県は来月交付金申請 柏崎市 今議会へ初年度分提案 革マル派などが反対デモ	14	
新聞記事-16	昭和53年9月26日	読売新聞	柏崎原発保安林裁判 原告は"安全論議" 被告の県「訴え不適格」	15	
新聞記事-16	昭和53年9月27日	読売新聞	柏崎原発反対の芳川市議 "シンボル"の座退く 「反対同盟から身を引くが運動は続ける」-と芳川市議	15	
新聞記事-16	昭和53年9月27日	毎日新聞	芳川氏、代表退く 柏崎原発反対運動 若手と意見対立で? 芳川広一氏	15	
新聞記事-16	昭和53年9月28日	読売新聞	米、対日承認延期 核再処理の英国委託	15	
新聞記事-16	昭和53年10月5日	読売新聞	核燃料の委託再処理 米が大幅に緩和 昨年以前の契約は認める 伊方原発一号機放射能もれ 原子力安全委 委員不在でスタート 「むつ」海上封鎖に備え反対派が購入したプラスチック製ポート 「むつ」佐世保入港時 反対派、海上阻止へ	16	
新聞記事-16	昭和53年10月5日	毎日新聞	記者の目 衣替え原子力委スタート まず国民の不安解け 「むつ」の二の舞避ける四つの提言 石川鉄也(編集専門委員) ①政府とくに通産省にモノいう立場であれ ②専門家による学術討論会の開催を ③地元住民との対話一回に限らずに ④安全委の再審査机上で終わるな 原子力発電所新設の手順 原子力行政改革の骨子 開発二十余年の歩みを象徴する東海村の原子力施設。右手上が原研、手前が原電の発電所。日本で初めて商業発電した東海1号炉、百万キロワット級の東海2号炉と続く	17	
新聞記事-16	昭和53年10月6日	読売新聞	柏崎原発用地に新断層 国は再審査を 県会連合委で社党議員 「その必要はない」と知事	18	
新聞記事-16	昭和53年10月8日	読売新聞	カナダ製原子炉を導入 通産決定 「濃縮」対米依存脱却へ 天然ウラン使用 使用済み燃料保存も簡単 来年度から基本設計 米からウラン輸入 更に10億ドル追加 【ワシントン六日=中村特派員】	18	
新聞記事-16	昭和53年10月8日	読売新聞	スウェーデン政権 原発が崩壊招く 反対、推進の板ばさみ 西独でも混迷 総辞職したフェルディン首相 【ボン六日=武田特派員】	18	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-16	昭和53年10月8日	読売新聞	サンデースポット うなる"原発トリデ" 柏崎 有刺鉄線に守られて 大型重機もフル回転 原子炉建設予定地 メモ 熱気 本着工を目前にあわただしい動きをみせる東京電力新潟原子力建設事務所 松林や砂丘は? 夏には海水浴を楽しんだ荒浜海岸も様相一変、秋風とともに黄色の砂と赤土が舞っている 本格工事を前に シャ水壁建設のため地下40メートルまでボーリング 冷たく有刺鉄線 過激派の動きに"万全"を期し、用地外周7.5キロに高さ2メートルで張りめぐらせる きょう4千人集会、デモ 柏崎で反原発集会 今週の展望	19	
新聞記事-16	昭和53年10月9日	読売新聞	世界一のウラン濃縮機 動燃が開発に成功 能力一挙2倍に 遠心分離、人形峠に設置 原子力外交の立場強化 今年5月公開されたOP-1Aの原形機。新開発のOP-2はこれより背が1.5倍ほど高くなる 遠心機の経済性も実証 解説 <注>SWU	20	
新聞記事-16	昭和53年10月9日	毎日新聞	住民ら不安な表情 柏崎原発阻止の大集会 "中核派"に緊迫… 不穏な空気 一触即発の場面も 中核派(右端)が横断幕を掲げ傍観する中で開かれた共闘会議の柏崎原発着工阻止集会	20	追加
新聞記事-16	昭和53年10月13日	読売新聞	米にド	21	文字切れあり 読み取れる部分のみ入力
新聞記事-16	昭和53年10月19日	読売新聞	女川原発で調印 安全と漁業補償	21	
新聞記事-16	昭和53年10月20日	毎日新聞	26日「原子力の日」 15年目の原発 つづく賛否 自然と共存する暮らしを 反対派 アレルギーにならないで 政府 科学技術庁のポスター 反原子力週間ステッカー	21	
新聞記事-16	昭和53年10月21日	読売新聞	新原子力体制整う 安全委員5氏やっと任命	21	
新聞記事-16	昭和53年10月22日	毎日新聞	使用済み核燃料と廃棄物 米が暫定貯蔵引き受け	22	
新聞記事-16	昭和53年10月24日	読売新聞	関係者が現場検証 団結小屋裁判 労組員ら30人見守る 東電用地内で行われた団結小屋裁判の現場検証	22	
新聞記事-16	昭和53年10月24日	毎日新聞	地裁が現場検証 柏崎原発団結小屋訴訟	22	
新聞記事-16	昭和53年10月26日	読売新聞	原子力 ポスター・アレルギー 「協力」率直に訴えたら	22	
新聞記事-16	昭和53年10月26日	毎日新聞	新型のカナダ製重水炉 早期導入打ち出す エネルギー調査会原子力部会が報告 "米国一辺倒"避ける コスト高、電力業界の反発必至	23	
新聞記事-16	昭和53年10月27日	サンケイ	原子力ポスター ノードで何訴える 会社員 中島朝雄 30 (横浜市磯子区)	23	
新聞記事-16	昭和53年10月27日	読売新聞	原発2基を増設へ 東電 柏崎と刈羽側に 1号機と同型 来春、県の同意を要請 最終的には7基建設 本着工スタートの基準となる海拔5メートルの地面も見え始めた柏崎原発1号機 炉心予定地点での準備掘削作業	23	
新聞記事-16	昭和53年10月24日	読売新聞	あの"黄金の日"から午後10時の"視点"まで原子力の電気でご覧になれます。 いま原子力の電気は、ほぼ1,000万キロワット。1日の約10%、およそ2時間30分をまかなうまでに成長しました。 10月26日は、原子力の日です。 原子力発電こそ、脱石油の本命です。 将来の暮らしを確実に築くために。 核燃料の再処理が、これからの課題です。 電気事業連合会	24	
新聞記事-16	昭和53年10月28日	読売新聞	「伊方原発」再び問う 控訴審口頭弁論始まる 高松高裁	25	
新聞記事-16	昭和53年11月1日	読売新聞	電源開発 新たに四地点認可	25	
新聞記事-16	昭和53年11月5日	読売新聞	柏崎原発一号炉の工事認可	25	
新聞記事-16	昭和53年11月5日	毎日新聞	柏崎原発、本格工事へ 通産省が計画認可 周辺整備事業も着手 一号機建屋概要 原子炉建設工事計画が認可された柏崎原発一号機の整地作業	25	
新聞記事-16	昭和53年11月5日	読売新聞	認可おきた柏崎原発 原子炉棟など10年ぶり建設 "安全"にお墨付き 耐震設計は「福島」の倍に 「3つの裁判闘争に全力」 反対派	26	
新聞記事-16	昭和53年11月14日	読売新聞	核融合 日米プロジェクト近く決定 "臨界"一番乗りへ 「ふげん」100%出力達成	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-16	昭和53年11月10日	毎日新聞	記者の目 拝啓、科学技術庁原子炉規制課長さま 横山裕道(社会部) かたくな過ぎる 原子力安全行政 反対派とも論議しなさい オーストリアの例もあるし… 住民の声、大切に 聞く耳もたぬ ブラックリスト 同化するな 心が変わらねば 原子力安全委員会が発足し、看板がかかげられた科学技術庁 国民投票で操業開始「ノー」の選択がくだったオーストリア・ウィーン北西のツ ウェンテンドルフ原子力発電所(UPI)	27	
新聞記事-16	昭和53年-月-日	-	「原発」世界が抱える難問 日本の場合 80年代のエネルギー "拒否"だけで解決不能 避けて通る政治論議 カネと力の風潮排せ 戦々恐々の西独 ブロックドルフの原子力発電所建設現場で反対デモする住民 パワー(AP)	28	
新聞記事-16	昭和53年11月14日	読売新聞	編集手帳	29	
新聞記事-16	昭和53年11月15日	毎日新聞	カナダ製の重水炉導入 通産、早期決定を断念 原子力委や業界の反発で CANDU炉 ことば	29	
新聞記事-16	昭和53年11月15日	読売新聞	巻原発汚職不起訴処分 不当の申し立て "告発人兼被疑者"の町議 贈収賄の事実はない 朝日・東北電力新潟支店長	29	
新聞記事-16	昭和53年11月15日	読売新聞	視界 もめるカナダ炉導入 CANDU炉 ことば 原子力委の動向をみて結論 カナダ炉で通産次官談	29	
新聞記事-16	昭和53年11月10日	サンケイ	オーストリア 原発反対投票と日本	30	
新聞記事-16	昭和53年11月17日	読売新聞	核融合 大幅コストダウン 不純物除く新技術 原研で開発	30	
新聞記事-16	昭和53年11月18日	読売新聞	カナダ炉是非か 電発総裁と電事連会長 "ガッブリ四つ"の会見 カナダ原子炉問題で記者会見する両角電発総裁(左)と平岩電事連会長	31	
新聞記事-16	昭和53年11月21日	赤旗	放送時評 原発PR番組と放送法	31	
新聞記事-16	昭和53年11月23日	読売新聞	ゲート前で押し問答 東電と柏崎原発反対派 対立二時間、物別れ 東北電力は幹部不在 巻原発反対派、交渉できず 有刺鉄線張りのゲートをはさんでにらみ合う反対派(左)と東電側ガードマン	31	
新聞記事-16	昭和53年11月27日	毎日新聞	科学 "導入論争"の中で燃える "カナダ生まれの原子炉" CANDU炉 どんな顔 何よりの魅力は運転成績 核燃料の量が2割少なく 耐震設計は遅れているが 気になる面も 建設費が割高放射性物質が故障のときは カナダのピカリングA発電所-四つの原子炉(CANDU炉)が一直線に並んでいる。 手前の大きな建物は原子炉の事故で格納容器内の圧力が上がったとき役立つ真 空建屋	32	
新聞記事-16	昭和53年11月27日	毎日新聞	建屋建設着手へ 柏崎原発 確認申請認められる	32	
新聞記事-16	昭和53年11月27日	読売新聞	柏崎原発の原子炉複合棟 県が建築確認出す 半地下式 地上三階、地下五階	32	
新聞記事-16	昭和53年11月25日	サンケイ	横綱をめざせ、日本山! 日本の石油は99.8%まで輸入にたよっています。しかも、自由世界第2のエネル ギー消費国、日本。これからの暮らしに、原子力発電はますます必要です。 資源のある国でさえ、原子力発電を。 もう20年以上の安定した歴史、原子力発電。 電気事業連合会	33	
新聞記事-16	昭和53年12月8日	毎日新聞	商業炉は時期尚早 九電力社長会がCANDU導入で見解 まず検証炉を作れ 「安全、経済性に問題」 CANDU型原子炉の熱交換装置(カナダ大使館提供)	34	
新聞記事-16	昭和53年12月13日	読売新聞	「カナダ炉併用も有効」 新動懇部会 導入の結論は出せず	34	
新聞記事-16	昭和53年12月15日	読売新聞	原子力 欧米の試練 >1< 原発のトイレ 「墓場は日本でどうぞ」 再処理他国まかせ、いつまで 三重の鉄条網の中 イギリスで反対運動 大きく遅れる日本 日本の再処理もしているラークの再処理工場	35	
新聞記事-16	昭和53年12月17日	赤旗	安全性で初の話し合い 原発反対協と東電 次回は調査資料で検討へ 柏崎 原発の定安全性について、柏崎原発反対協議会と東京電力の初の話し合い	35	
新聞記事-16	昭和53年11月23日	毎日新聞	カナダ炉導入、微妙な時 原子力委、料亭へ 通産省首脳に招かれて	36	
新聞記事-16	昭和53年12月12日	読売新聞	カナダ炉導入なぜ急ぐ 国産開発に暗雲 ウマイ話ばかりじゃない	36	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-16	昭和53年12月13日	読売新聞	インサイドレポート オーストリアの悩み 「ぶち壊せ」「火電に改造を」「保存」 「原発ノー」後始末は…ムダ金一日に三千万円 《反対50・47、賛成49・53》 《送電線建設も終わって》《母なる川を汚す…》 《スイス、西独にも飛び火》 《原発禁止法への思惑》 日本の使用済み核燃料仏への搬入阻止 環境保護団体が準備 【ロンドン十一日=久保特派員】 世界の原発 オーストリア人はこの原発の稼働を拒否した-雪野に立つツベンテンドルフ原発と右を流れるドナウ川	37	
新聞記事-16	昭和53年12月18日	毎日新聞	記者の目 CANDU導入なぜ急ぐ 国産実用炉の芽をつむ恐れ カナダ依存強めるだけで "自前技術"育たず 原子力委結論前に予算要求 筋違いの通産省"行政指導" 原子力開発の道をゆがめる 見なし規定の落とし穴 通産・外務省は目をさませ 石川鉄也 (編集専門委員) 通産省・電源開発会社以外には導入賛成論がないカナダ型発電炉を持つピカリングA発電所(電源開発会社提供) わが国が自力で造り、現在発電中の福井県敦賀市郊外にある新型炉「ふげん」発電所	38	
新聞記事-16	昭和53年12月16日	読売新聞	原子力 欧米の試練 >2< 廃棄物を岩塩廃坑に貯蔵実験 地下3千メートルの計画も 西独 塩づけ 厳しい安全・テロ対策 反対「みどり党」誕生 地中高層マンション 西独「アッセ・ツバイ」での岩塩坑を利用した廃棄物貯蔵実験	39	
新聞記事-16	昭和53年12月17日	読売新聞	原子力 欧米の試練 >3< 仏、自信の"一本やり路線" 選択めぐり迷う日本シリ目に 増殖炉とカナダ炉 開発競争のトップに 90%超す運転実績 耐震安全性も強調 カナダ・ピカリング原発のキャンドウ炉心への出入り口	39	
新聞記事-16	昭和53年12月19日	読売新聞	原子力 欧米の試練 >4< 核拡散を招くか増殖炉 米のプルトニウム規制に悩む ジレンマ 46か国が保有可能 しばられたくない 米の心配は途上国 二重のフェンスの間には電流を流した鉄条網、監視用テレビ(中央の細長い柱)も。この工場のどこかにプルトニウムが…(仏ラヴグ再処理工場で)	39	
新聞記事-16	昭和53年12月21日	読売新聞	原子力 欧米の試練 >5< 下降曲線描く建設数 信頼性確保、日本の試練さびしい 反原発 PR用資料フィに 「やつらは反体制だ」「予定地銀行」を計画 「建設反対」の攻撃にさらされながら工事中のシーブルック原発(米ニューハンプシャー州)	39	
新聞記事-16	昭和53年12月16日	読売新聞	高速増殖炉工事 西独議会「ゴー」	40	
新聞記事-16	昭和53年12月20日	読売新聞	インサイド・レポート カナダ炉導入論争の怪 「電発」と「電力」ドロ仕合 陰で糸引く通産、科技厅 "原子力"そっちのけ 《当該者だけの"ヤブの中"》 《脅威と映る"鬼っ子"》 《新造語「検証炉」で落着?》 CANDU炉 ④カナダのオンタリオ湖畔にたつピカリング原発(四基が運転、四基を建設中) ⑤ピカリング原発の心臓部、コントロール・センター 原発欠陥跡絶たず 定期検査 2か所でガス漏れ、異常 原子力開発、別ワクで380億円 金子長官が要求	40	
新聞記事-16	昭和53年12月22日	読売新聞	"原発自主開発守れ" 発言する原子力委 歩み遅くても国益に -問題多すぎるカナダ炉導入- 軌道に乗った実験炉 米国製炉の苦い経験 一貫した政策今こそ さる11月、100%出力を達成した国産の新型転換炉の原型炉「ふげん」	41	
新聞記事-16	昭和53年12月22日	読売新聞	カナダ炉導入拒否 原子力委方針	41	
新聞記事-16	昭和53年12月23日	読売新聞	ウラン鉱石も値上げ 東電・関電へ供給分 英・カナダが2割弱	41	
新聞記事-16	昭和53年12月23日	毎日新聞	原子力白書 原発立地が最大課題 自主技術の成果を強調 欠点には触れず自画自賛 解説 白書の要旨 ▽原子力委員会の歩み ▽原子力基本法等の改正と新体制の発足 ▽原子力発電 ▽核燃料サイクルの確立 ▽新型動力炉、核融合等に関する研究開発 ▽新長期計画と今後の課題	42	
新聞記事-16	昭和53年12月23日	毎日新聞	社説 原子力自主技術に資金確保を	42	
新聞記事-16	昭和53年12月23日	読売新聞	原子力白書 増殖炉・核融合に全力 安全研究面では反省も	43	
新聞記事-16	昭和53年12月23日	読売新聞	原子力開発の基本戦略確立を	43	
新聞記事-16	昭和53年12月31日	読売新聞	中国 原発でも協力打診	43	
新聞記事-16	昭和53年12月25日	毎日新聞	ニュース1978 あの人この人 □1□ 柏崎原発 反対同盟を辞任した 芳川広一さん 「拒否、世界的な流れ」 約3千人が集まった「着工阻止集会」で活動報告する芳川さん(10月8日) 《柏崎原発メモ》	44	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-16	昭和54年1月5日	毎日新聞	核熱の多目的利用へ 原子力コンビナート計画 政府・産業界 21世紀メドに建設 高温ガス炉を開発 製鉄や石炭ガス化	45	
新聞記事-16	昭和54年1月10日	毎日新聞	きょうから説明会 東北電力、巻原発建設で	45	
新聞記事-16	昭和54年1月11日	毎日新聞	混乱のイランを見る ・●上●・ 落日の石油大国 ガソリン求め行列 資金不足 原発建設、足踏み 国外に逃げる資産 メジャー幹部の射殺 4人に1台の車社会 サウジなどへ波及も	46	
新聞記事-16	昭和54年1月11日	毎日新聞	安全性などで質問 巻原発建設説明会始まる	46	
新聞記事-16	昭和54年1月11日	読売新聞	巻原発、初の説明会 新潟	46	
新聞記事-16	昭和54年1月11日	読売新聞	西独社の加圧水型原子炉 東電が導入"断念" 「新型は混乱招く」カナダ炉に影響か	47	
新聞記事-16	昭和54年1月12日	毎日新聞	反対派が意見書提出 柏崎原発建設 公有水面埋め立て告示	47	
新聞記事-16	昭和54年1月12日	読売新聞	世界の論調 原発よりやっかいな核兵器のゴミ	47	
新聞記事-16	昭和54年1月15日	サンケイ	進路をきく 米プリンストン大学教授 吉川庄一氏 <5> 80年代の科学技術と日本 石炭の利用でつなげ 核融合実現は21世紀 "端境期"にも備えを 外貨稼ぎの手段は… 将来"大学の輸出"も 研究室での吉川さん。米国人と一緒に核融合に取り組みながらも母国、日本のことは忘れない 聞き手 相崎由松ニューヨーク特派員	48	
新聞記事-16	昭和54年1月22日	毎日新聞	米で原子炉安全性論争が再熱 「危険性を過小評価」規制委、原子力委支持を撤回	49	
新聞記事-16	昭和54年1月24日	読売新聞	「漁業補償交渉したい」両漁協に正式要請 巻原発建設で東北電力 交渉権の成否が最大の焦点 来月の総会	49	
新聞記事-16	昭和54年1月24日	毎日新聞	国の主催で"公聴会" 原発建設 事前に地元説明	49	
新聞記事-16	昭和54年2月3日	読売新聞	安全対策の資料送付 東北電力 原発反対の五団体に	49	追加
新聞記事-16	昭和54年1月25日	読売新聞	窮地のウラン"自前"濃縮 "核不拡散"かかげる米 保証措置を整え説得を 日本ねらい撃ち明白 市場荒らされ警戒も ひけない無資源日本 米の反対で注目をあびる動力炉・核燃料開発事業団のウラン濃縮パイロットプラント(岡山・人形峠)	50	
新聞記事-16	昭和54年1月27日	読売新聞	来月5日に現地調査 柏崎原発用地で社党国会議員団	50	
新聞記事-16	昭和54年1月30日	読売新聞	独自の「説明会」予定 巻原発建設反対派に示す 東北電力	50	
新聞記事-16	昭和54年2月5日	毎日新聞	二千人が反対集会 巻原発の建設 集会後、「原発建設反対」のシュプレヒコールを繰り返しながらデモ行進	51	
新聞記事-16	昭和54年2月5日	毎日新聞	にいがた記者の目 高橋道男記者 あの"江川"クンと柏崎原発 盲点、抜け駆け… 禍根残す 波乱は宿命なのか?江川と原発。先はまだ長いのだが…	51	
新聞記事-16	昭和54年2月6日	読売新聞	社党調査団乗り込む 柏崎原発用地 新断層群を追及 すでに2号機用の試掘坑 1号機関係の資料提出へ 東電 1号機地点北東350メートルの断層露頭部分を調べる調査団一行	52	
新聞記事-16	昭和54年2月6日	毎日新聞	地盤論争、再び展開 柏崎原発反対派住民 二号機試掘坑を調査 社党国会議員団と同行 柏崎原発用地を視察する社会党国会議員団	52	
新聞記事-16	昭和54年2月7日	読売新聞	将来は撤去、一時的なもの 法務局支局長が新証言 原発団結小屋裁判	53	
新聞記事-16	昭和54年2月9日	読売新聞	交渉権の行方は… 15日の巻町漁協総会 巻原発建設問題	53	
新聞記事-16	昭和54年2月9日	毎日新聞	巻漁協が十五日に総会 原発補償問題進展か	53	
新聞記事-16	昭和54年2月12日	読売新聞	インサイドレポート "反原発"燃えるスイス 「ウィ」「ノン」18日に国民投票 国民投票の結果が注目されるスイスのベツナウ原発 建設、操業の承認は有権者の過半数同意 "死活問題"業界は32億円使い反撃戦 25年更新、補償無制限 反原発委の提案 "先輩"オーストリアは初の放棄国	54	
新聞記事-16	昭和54年2月16日	読売新聞	原発反対から条件闘争へ 巻漁協総会 補償交渉に応じる 執行部案を多数で承認 トラブルもなく… 賛成多数で執行部原案が認められた瞬間	55	
新聞記事-16	昭和54年2月16日	読売新聞	「海生研」への市有地売却諮問 反対派抵抗で中止 柏崎	55	
新聞記事-16	昭和54年2月16日	読売新聞	東北電力 「巻原発」に賛成 漁業、一転条件闘争へ	55	
新聞記事-16	昭和54年2月17日	読売新聞	市有地売却価格まとめ答申 改めて開会の柏崎審査委	56	
新聞記事-16	昭和54年2月17日	読売新聞	国の電源開発調整審 巻原発計画は来年度以降に 原案に含まれず 長びきそうな補償交渉 解説 東北電は努力強調 「足並み乱さずに」 間瀬漁協も受け入れ 交渉のテーブルへ 満場一致で「補償交渉スタート」を承認した間瀬漁協の総会	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年2月14日	毎日新聞	プルトニウム商業化禁止 日本、米提案を拒む 原子力協定交渉始まる	1	
新聞記事-17	昭和54年2月17日	毎日新聞	選挙公報を発行へ 市議選 公営掲示場も設置 長岡市会	1	
新聞記事-17	昭和54年2月19日	毎日新聞	実業百年 雄気の系譜 ⑩-電力 "独立自尊"の灯をともす ◇怪物の下ではカサ ◇荒っばい先駆者 ◇風雲児"電力の鬼" ◇不夜城めぐ る激戦 ◇変わらぬ反逆精神 ◇九電力体制への礎 ◇もうひとりの"豪傑" ◇"人生の鬼"と弟子 福沢諭吉 福沢桃介 松永安左エ門 太田垣士郎 木川田一隆 (企画協力 小松左京・加藤秀俊) 明治15年、銀座にともったアーク灯の錦絵、左上は大阪発電所(火力)タービン 発電機、中央は大正時代にできた流れ込み式水力発電所、右は黒部ダム	1	
新聞記事-17	昭和54年2月20日	読売新聞	「時効取得は不当」と原告側 柏崎原発 "共有地訴訟"	2	
新聞記事-17	昭和54年2月20日	読売新聞	原発、スイスは"ゴー" 国民投票 小差で"開発承認"	2	
新聞記事-17	昭和54年2月20日	毎日新聞	"原発拒否権"小差で否決 スイス国民投票 わずか2.4%の差 無制限の開発にブレーキ	2	
新聞記事-17	昭和54年2月20日	毎日新聞	柏崎原発用地の口頭弁論を開く	2	
新聞記事-17	昭和54年2月21日	読売新聞	今日の断面 スイスの原発ゴー 結果よりも過程学べ 国民みんなが考えた (ジュネーブ・桑原茂人特派員)	2	
新聞記事-17	昭和54年2月17日	毎日新聞	二〇五一万円を答申 柏崎市有地審 海生研への売却価格	3	
新聞記事-17	昭和54年2月23日	毎日新聞	家庭 「原発」をめぐるドキュメント 映画作りに励む若者たち 現状…一般市民は無関心 現地と都会人の意識にズレ	3	
新聞記事-17	昭和54年2月23日	毎日新聞	原子炉等規制法改正案 衆院特別委で可決 核燃料再処理 民営化の道開く	3	
新聞記事-17	昭和54年2月25日	読売新聞	ミニ解説 第二再処理工場	3	
新聞記事-17	昭和54年2月24日	毎日新聞	東海村の再処理施設 修理完了、10月以降に 試運転再開、不能の公算も	4	
新聞記事-17	昭和54年2月25日	読売新聞	新潟市漁協 巻原発に反対を表明 「温排水など影響うける」 柏崎に資材用地確保 原発建設で東芝グループ	4	
新聞記事-17	昭和54年2月26日	読売新聞	28日に東北電と協議 巻原発で寺泊漁協 理事会一任の態度	4	
新聞記事-17	昭和54年2月26日	毎日新聞	東海村施設の故障と日米交渉	4	
新聞記事-17	昭和54年2月27日	毎日新聞	巻原発 所長に朝岡氏	5	
新聞記事-17	昭和54年2月28日	読売新聞	九電原発、快記録の秘密 「玄海1号」300日超す連続運転 国産部品が威力 <水力発電のダウンをカバー> <二人以上で嚴重チェック> <地元の拒絶反 応も弱まる> (荒武正英、古賀暁記者) 快調に運転を続けている玄海1号原発	5	
新聞記事-17	昭和54年-月-日	-	準備事務所スタート 巻原発で東北電力	5	
新聞記事-17	昭和54年2月28日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >1 揺れる基盤 "中核"の重荷担って 首都が停電したら 高度成長支えたが 厳しい内外の環境 壁一面の電光パネルが時々刻々の電気の流れを示す。もしこの流れが途切れた ら…(東電の中央給電指令所で) 東京電力のプロフィール	6	
新聞記事-17	昭和54年3月1日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >2 官僚化 組織肥大と共に 大胆な改革も 仕事より社内政治 "温室"安住はないか 職場としての東京電力 東電に入れば、まずは老後まで安心。社員食堂の食事の味もまずまずだし…	6	
新聞記事-17	昭和54年3月2日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >3 突っかい棒 保証された"収入" "一時しのぎ"が定着 巨額の設備投資 余裕含み?の値上げ タコ取り器で送電線にからみついた洋ダコを取り除く作業員。タコ取りだけで 年間6000万円の費用が…	6	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年3月3日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >4 財界人培養器 政界にも影響力 "認知試験"にパス "献金ご三家"の時も 恵まれた条件生かす 師と仰ぐ木川田前会長(中央)亡きあと、平岩社長(左)は芦原関西電力会長(右)の 支えを受けながら、財界人としてどこへ歩もうとしているのか	6	
新聞記事-17	昭和54年3月4日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >5 九電力体制 相互信頼が先決 国策協力の陰で 官僚天下りの恐れも 広域運営の課題 電力九社は送電線でつながれており、電力を相互融通することで経営効率を高 めている(東電が建設中の50万ボルト送電線)	6	
新聞記事-17	昭和54年3月7日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >6 もろい"エース" 未熟な原発技術 修理は米国頼み 実用炉とは言えぬ 高い授業料払って 建ち並ぶ東電福島第一原発1~6号機。威容を誇るといいたいところだがどうも 故障がちで...	6	
新聞記事-17	昭和54年3月8日	-	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >7 右往左往 国際情勢に鈍く "殿様商売" 持たざる国の悩み 何でも政府まかせ 昨年11月、東電の福島原子力発電所から使用済み核燃料を積んで英仏両国へ向 かう専用船「バシフィック・フィッシャー号」	6	
新聞記事-17	昭和54年-月-日	-	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >8 他人まかせの技術 欠ける開発意欲 電中研への不満 新エネルギーは... リスク回避だけでは 太陽熱で冷暖房する実験用ソーラーハウス、建設費3億7500万円のうち、1億円 は政府持ち。(都下調布市にある東電社員寮)	6	
新聞記事-17	昭和54年3月11日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >9 住民との合意 カネで買えぬ"心" 反対続く柏崎原発 運転開始まで15年 信頼関係こそ 電力会社は地域住民と理解しあえるか-昨年10月、柏崎市の中心部での原発反 対デモ	6	
新聞記事-17	昭和54年3月14日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >10 つかず、離れず "官"と親密な関係 日本的風土の中で 政府に進んで協力 "談合"通じぬ時代に ある面では"つかず、離れず"の関係ながら、互いにもたれ合っている仲でもあ る(左は通産省、右は東電本社)	6	
新聞記事-17	昭和54年3月15日	毎日新聞	企業研究シリーズ 第17部 東京電力 「公益」会社の自負と不安 >11 世界一高い料金 政治の介入許す 原価主義を外れて 石油危機の"後遺症" 補助金制度の誘惑 世界一高い電気料金を、どうやって消費者に納得してもらおうか(反射鏡を使って メーター検針をする東電の下請け女性職員)	6	
新聞記事-17	昭和54年3月1日	読売新聞	原発に伴う漁業補償 寺泊漁協も要望	7	
新聞記事-17	昭和54年3月2日	読売新聞	東海再処理工場の故障の意味	7	
新聞記事-17	昭和54年3月3日	毎日新聞	年度内の上程断念 東北電力巻原発 電調審の条件整わず 海生研問題を議案からははずす 柏崎市会	7	
新聞記事-17	昭和54年3月3日	読売新聞	柏崎市議会 海生研問題 市有地売却に「待った」 反対派座り込み空転 市有地売却阻止で議場前の廊下に座り込んだ労組員	8	
新聞記事-17	昭和54年3月5日	毎日新聞	にいがたの記者の目 ●沢哲雄記者 「生活は?」「海はだれのもの?」 漁民に求められる原発論議の高まり 完成はいつ?「巻原発」の完成予想図	8	不明文字あり
新聞記事-17	昭和54年3月6日	読売新聞	"原告適格性"で応酬 柏崎原発、口頭弁論	8	
新聞記事-17	昭和54年3月6日	毎日新聞	売却案を可決 柏崎 海生研への市有地	9	
新聞記事-17	昭和54年3月7日	読売新聞	海生研への市有地売却 賛成多数で可決 柏崎市議会	9	
新聞記事-17	昭和54年3月8日	毎日新聞	関電が大飯町に6億円寄付 原発の運転遅れ、見返りに	9	
新聞記事-17	昭和54年3月11日	読売新聞	女川原発来月着工へ 漁業権放棄 最後の寄磯漁協も決定	9	
新聞記事-17	昭和54年3月11日	毎日新聞	女川原発、着工へ 計画から12年、補償解決	9	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年3月11日	読売新聞	原発推進候補が初登場 柏崎市荒浜の町内会長選挙 「否」の現職と対決 住民自治、一票の行方は… 荒浜の県道沿いに張り出された原発賛成、反対両派の町内会長選ポスター	10	
新聞記事-17	昭和54年3月12日	読売新聞	今度は里道闘争 生活道路に立て札 巻原発の反対派住民 原発予定地に里道を示す立て札を立てる反対派	10	
新聞記事-17	昭和54年3月12日	読売新聞	視点 論点 エネルギーを考え直そう 長谷川晃(米ベル研究所研究員) 核融合へまず人材確保 石炭の依存度を引き上げる必要も 70%も石油に依存 「太陽」はコストに難 物優先の悪い伝統 省エネルギー不可欠	11	
新聞記事-17	昭和54年3月12日	毎日新聞	柏崎・荒浜地区の町内会長選 "原発住民投票"の様相に 反対派、五年ぶりに緊張 推進協から立候補 着工以来、通行量もふえた荒浜の県道。町はずれの家並みの間に原発用地が広がる(荒浜四丁目で) 建設予定地内の里道を草刈り 巻原発の反対派	11	
新聞記事-17	昭和54年3月14日	毎日新聞	米の原子力政策 有沢会長が批判 原産会議年次大会	12	
新聞記事-17	昭和54年3月15日	毎日新聞	「状況みて時期を判断」 巻町議会 原発同意で町長答弁	12	
新聞記事-17	昭和54年3月15日	読売新聞	時期くれば同意 巻原発、一步前進の発言 巻町長	12	
新聞記事-17	昭和54年3月18日	毎日新聞	女川原発7月着工へ 安全、漁業補償協定に調印	12	
新聞記事-17	昭和54年3月19日	読売新聞	原発推進派が初当選 柏崎市荒浜区の町内会長選 15票差で品田氏 反対派の池田氏に大逆転 今後の運動微妙に 住民意識に变革? だが、シコリ残せば"悲劇" 約百人の住民がつめかけ開票作業(手前)を見守った。"原発対決"の荒浜町内会長選挙(荒浜公民館で17日午後9時50分撮影) 小林治助市長(左)もかけつけ品田さん(右)の手をとって励ますなど祝勝ムードあふれる原発推進派の人たち (伊藤記者)	13	
新聞記事-17	昭和54年3月19日	毎日新聞	原発推進派が勝つ 柏崎・荒浜地区の町内会長選 反対運動の"メッカ"逆転 ダルマ、胴上げ…で祝勝 「小差だ、すぐ奪回」反対派 "シコリ"は消えない 解説 (高橋道男記者) ダルマを掲げ原発推進派の仲間に応える品田・新町内会長	13	
新聞記事-17	昭和54年3月19日	サンケイ	進路をさく 動力炉・核燃料開発事業団 理事長 瀬川正男氏 <1> 聞き手 笹川武男国際企画室長 21世紀はウランも枯渇 新動力炉開発で省エネルギー 核燃料の自主開発 石油いよいよ窮屈に 70倍の利用価値が 一石二鳥の役割も 「我田引水的になるので余り言わないことにしているが」と前置きして、エネルギー危機を語る瀬川さん	14	
新聞記事-17	昭和54年3月20日	サンケイ	進路をさく 動力炉・核燃料開発事業団 理事長 瀬川正男氏 <2> 聞き手 笹川武男国際企画室長 核拡散防止は日米の技術協力で 米も増殖炉は研究開発 核燃料の自主開発 一挙に解決はできぬ 異なる各国の利害 混合精製見通しつく 茨城県東海村に、わが国で初めてつくられた使用済み核燃料の再処理施設。わが国独自の核燃料サイクル確立の第一歩を印すものである	14	
新聞記事-17	昭和54年3月23日	サンケイ	進路をさく 動力炉・核燃料開発事業団 理事長 瀬川正男氏 <4> 聞き手 笹川武男国際企画室長 再処理機の国産化図れ 核燃料の自主開発 安全性確保にも必要 確立した路線進む 強行運転避けた日本 廃棄物処理の技術を 動燃事業団・大洗工学センター(茨城県・大洗町)に設置された高速増殖実験炉「常陽」	14	
新聞記事-17	昭和54年3月23日	毎日新聞	CANDU炉評価のため 必要な設計、電発で 原子力委新動懇が結論	15	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年3月27日	毎日新聞	世界の目 (編集委員・高榎堯) プルトニウム国際管理が優先 再処理、認める方向に 核不拡散政策とSALT II ラスジェンス米特別代表代理に聞く 実質的な協定が必要 SALT II 核不拡散政策 注 INFCE 濃縮工場は国際的ペースで 国際核燃料公社構想進めるべき 核拡散についての米国の立場が微妙に変わって、対日核政策も変化がみられるか-動燃の東海村再処理工場	15	
新聞記事-17	昭和54年3月28日	毎日新聞	わがマチを考える 「第5回郷土提言賞」に寄せて <1> 柏崎市 結局、原発への期待 恒久的、雇用拡大はムリ 港の高台から望む柏崎市街地、恵まれた自然環境も"ふるさと志向"の一因?	16	
新聞記事-17	昭和54年3月30日	毎日新聞	安全論争、再燃へ 米国の原子炉事故 日本でも起こり得るミス 解説 情報の収集急ぐ 科学技術庁 加圧水型軽水炉の概念図 28日放射能漏れの事故を起こした米スリーマイルアイランド原子力発電所の正門で警戒にあたる警備員(UPI)	16	
新聞記事-17	昭和54年3月30日	読売新聞	米原発で核燃料もれ? 26キロ先へも放射能 冷却水装置が故障 従業員数人が汚染 【ワシントン二十八日=朝倉特派員】 同型、日本にも9基 科技庁調査へ 重なったミス 安全性に疑問 解説 28日、原子炉事故により放射性物質を大気中に放射した米スリーマイルアイランドの原子力発電所。放射性物質は矢印の原子炉から漏れた(AP)	17	
新聞記事-17	昭和54年3月31日	毎日新聞	原子炉を総点検 米の事故 深刻に受け止め 金子長官語る 32キロ先で放射線を検出 原因に人災要因も 【ワシントン二十九日寺村特派員】	17	
新聞記事-17	昭和54年3月31日	読売新聞	今日の断面 オピニオン 米の原発事故、安全論争に火 "基準"に疑問出た矢先 米、エネルギー節約からみ深刻 日本も念には念入れて 28日、放射線漏れ事故発生で操業中止になった米ペンシルベニア州スリーマイル島原子力発電所(AP)	17	
新聞記事-17	昭和54年3月31日	読売新聞	米原発事故の本質の究明を	18	
新聞記事-17	昭和54年3月31日	読売新聞	柏崎原発 公有水面埋め立て申請 県が東電に免許	18	
新聞記事-17	昭和54年3月31日	読売新聞	外務省原子力課新設	18	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	サンケイ	炉心溶融の恐れも 米原子炉事故 8キロ内 妊婦、幼児の避難勧告 【ニューヨーク三十日=相崎由松特派員】 炉心溶融とは 放射能漏れ まだしばらく? 非常事態を宣言	19	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	サンケイ	米国原発事故に学ぶこと	19	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	毎日新聞	カナダ製重水炉 使用想定で設計を 新動懇答申	20	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	サンケイ	柏崎原発 公有水面埋め立て免許 10年ぶりGOサイン	20	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	サンケイ	直言 人形峠 高根正昭	20	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	毎日新聞	今月中旬から工事 柏崎原発 海岸の埋め立て認可	20	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	サンケイ	原発事故のハリスバーグ 窓閉じ籠城、まるで"死の町" つる住民の不安 州知事 ついに「制御不能」宣言 【ハリスバーグ(米ペンシルベニア州)三十日=北詰洋一特派員】 ペンシルベニア州ハーシーの体育館に子どもを連れて避難した住民は、いずれも緊張した表情だった(AP) 加圧水型原子炉(PWR)の仕組み 7つのミス重なる 常識で考えられぬ なぜ冷却装置とめた	21	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	毎日新聞	サンデーレポート 米の原発事故 いぜん危険状態 8キロ内の学校閉鎖 住民に一時避難勧告 【ワシントン三十日 新井特派員】 恐怖のハリスバーグに入る 【ハリスバーグ(米ペンシルベニア州)三十一日寺村特派員】 町の機能ストップ 放射能拡散 ふるえる市民 車に荷物を積み込み、避難旅行の出発準備をする同原発入り口近くの住民。右側の婦人と幼児は、放射能よけのため、頭にタオルをかぶっている(AP=共同)	22	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年4月1日	毎日新聞	放射能につる恐怖 米の原発事故 乳のみ子抱き避難 穀倉地帯"火の消えた"町 【ハリスバーグ(米ペンシルベニア州)三十日寺村特派員】 放射能もれ事故を起こしたスリーマイルアイランド原子力発電所近くの自宅から、ペンシルベニア州ハーシーの避難所に逃れた住民たち 「日本では起こらぬ」 原子力安全委員長、早手話し談話 「詳細わからぬのに」批判も 東電の海面埋め立て申請認める 柏崎原発で新潟知事	23	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	読売新聞	原発の恐怖、一挙に爆発 顔ひきつる避難住民 ミドルタウン ドア閉ざし"死の町"に スリーマイル島原子力発電所近くの牧場に立つ住民の母娘。この写真がとられた後、原発から16キロ以内の住民は外出せぬよう州当局が要請した(UPIサン)	26	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	読売新聞	米原発、非常事態を宣言 再び大量の放射能もれ 一時は四郡で避難 【ミドルタウン(米ペンシルベニア州)三十日=飯沼特派員】 外出制限は解除	27	
新聞記事-17	昭和54年4月1日	読売新聞	原発事故で公聴会へ 米上院小委 疑惑解明めざす 放射能漏れ NYでも 【ニューヨーク三十日=相良特派員】	27	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	サンケイ	冷却作業いぜん難航 米原子炉事故 避難勧告も続く 格納容器内で水素ガス爆発? NRCが発表 スリーマイルアイランド原子力発電所の放射能もれ事故のため、30日、近くのハーシー競技場に仮設された簡易寝台で一夜を過ごす避難民たち(UPIサン=共同)	28	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	サンケイ	原子炉を総点検 電力業界 米の事故で安全確認へ	28	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	サンケイ	米の原発事故 「お腹のこどもは…」 避難所 姿なき悪魔におびえる	28	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	毎日新聞	原発事故、日本で起きたら… 周辺人口多く大惨事 炉心溶融 損害、国家予算超す 同じ縮尺で見ると、こんなにたくさん原子力発電所が並んでいる	29	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	毎日新聞	噴き上がる反原発 住民ら運転中止など訴え 米の事故で	29	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	毎日新聞	米国民、長引く不安 原発事故 【ワシントン一日新井特派員】	29	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	読売新聞	「いつ帰れる、生活真っ暗」 原発事故 避難の一家ら怒りの声 31日、不安な表情で放射能の量を調べ、スリーマイル島原子力発電所を出る従業員たち(UPIサン)	30	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	読売新聞	大統領、現場視察へ 米原発事故 情報乱れ、混とん 【ハリスバーグ(米ペンシルベニア州)一日=飯沼特派員】 西独で大規模な核反対デモ 安全基準の強化を示唆 カーター大統領	30	
新聞記事-17	昭和54年4月2日	読売新聞	水素爆発の危険 米の原発 炉心の過熱続く 【ハリスバーグ(米ペンシルベニア州)一日=飯沼特派員】 周辺全住民が避難開始 【ハリスバーグ(米ペンシルベニア州)一日=飯沼特派員】	31	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	毎日新聞	爆発回避へガス抜き 米原発事故 60万人避難計画も 【ニューヨーク支局一日】 米大統領が現地を視察 【ワシントン一日寺村特派員】 一日、スリーマイルアイランド原発の冷却塔を背景に記者会見するカーター大統領(UPI) 調査に委員派遣 原子力安全委 尖閣列島沖に中国漁船団	31	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	毎日新聞	米の原発事故 炉内で水素が爆発すれば 大量の"死の灰"拡散 西独、推進派に打撃 原発計画、重大な岐路に 米でも反対集会 一日、米国ボストンで原発反対集会を開き、マサチューセッツ州内での原発建設中止を求める三千人の市民たち(UPI) 仏では国民投票の実施を求める 環境保護団体 【パリ一日林特派員】 原子力施設凍結を 反原発団体がアピール	32	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	読売新聞	米原発、最悪時に最悪事故 的確な情報と措置欠き 住民の信頼"融解" スリーマイルアイランド原子力発電所の放射能汚染対策のため、発電所内に入る労働者たち(AP) (ワシントン・中村仁特派員)	33	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	毎日新聞	埋め立て免許撤回を 原発反対共闘、県へ抗議 安全性の再検討と見直しを 県に共産党県委員会申し入れ	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年4月3日	読売新聞	原発、国内でも高まる不安 反対派が抗議行動 科技厅などで危険性訴え 原発管理見直しを申し入れ 福井県が県内九基に 「むつ」の即時廃船を要求 長崎県原水協	34	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	読売新聞	原発事故、対岸の火事でない 会社員・日向野利治 39	34	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	読売新聞	米原発事故 ガス抜き開始	34	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	読売新聞	玄海一号機 運転中止を 佐賀でも市民団体 八電力に再点検指示 資源エネルギー庁	34	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	毎日新聞	原研東海で爆発 プルトニウム 床を汚染 人体には被害なし	35	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	サンケイ	水素のアワほぼ消える 炉の温度も急速に低下 米原発事故 操作ミスが濃厚 米長官「原発促進は変えぬ」 原研東海村研究室で小爆発 所員らに被害なし	35	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	サンケイ	日本にも核シェルター必要 電気工業業 松本亘 27 (埼玉県小川町)	35	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	毎日新聞	政府は原発に万全の対策を 会社員 谷口武司 54	35	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	毎日新聞	炉内のガス急減 米原発事故 爆発の危険なお残る 【ミドルタウン(米ペンシルベニア州)二日寺村特派員】 さらに8原発閉鎖も 【ニューヨーク二日山本(潔)特派員】 一日、スリーマイルアイランド原子力発電所の管理室を訪れ説明を聞くカー ター大統領(右から二人目)	36	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	毎日新聞	安全対策見直し 国内の原発 首相の指示で 運転と建設中止を 社党が政府に申し入れ 「原発を破壊」脅迫相次ぐ? 米の事故発電所に 《原発の安全対策》 最悪時に備えよ 茨城県日立市、主婦(三七) 「日本でも・・・」の心配	36	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	読売新聞	建設工事を凍結せよ 柏崎原発で反対派 市長に詰め寄る 東電へも あすは通産省に抗議 県議選の争点に 「アメリカの原発事故はよそごとではない」と小林市長(左手前)に詰め寄る柏崎 原発反対派	37	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	毎日新聞	原発の建設中断を 反対連合など 柏崎市長らに要求	37	
新聞記事-17	昭和54年4月3日	読売新聞	砂丘をくり抜く! 柏崎	38	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	読売新聞	米原発事故に調査団 電力業界	38	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	読売新聞	安全確認されるまで 川内原発認めぬ 福寿市長 原発の安全強化申し入れへ 関係団体協議会長 原子力災害で総合的対策を 首相指示	38	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	読売新聞	米原子炉、危険状態やや改善 ガス抜きは難航 【ミドルタウン(米ペンシルベニア州)二日=飯沼特派員】	38	
新聞記事-17	昭和54年4月4日	読売新聞	視界 電力界に"黒い雨" 原発切り替え遅れ懸念	39	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	サンケイ	米原発事故 原子炉爆発の危機去って 放射能汚染の恐れ ミルクからヨウ素を検出 全施設の廃棄も 経費は10億ドル 心配ない量 ヨウ素検出でNRC当局	39	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	サンケイ	・原子炉の計器はたくさんつけて厳しくチェックを	39	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	毎日新聞	牛乳から放射能 水素ガスは追い出す 【ミドルタウン(米ペンシルベニア州)三日寺村特派員】 3日、スリーマイルアイランド原発付近から逃れ、避難中の費用について保険 申請審査を受ける住民(AP=共同) 韓国でも同型事故 西独の原子炉も故障、閉鎖 原子力委の安全宣言に抗議文 日本原研労組 安全確信、炉止めぬ 点検は実施 電力業界が見解	40	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	サンケイ	二次冷却系補助ポンプ止める 発電所が規則違反 米原発事故 "人災"ははっきり	40	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	サンケイ	電事連が調査団派遣へ	40	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	読売新聞	牛乳に放射性ヨウ素 基準の4-8倍 米原発汚染広がる 【ミドルタウン(米ペンシルベニア州)三日=飯沼特派員】	41	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年4月5日	毎日新聞	米の原発事故 避難が唯一の安全なのに 防災対策ゼロの日本では パニック発生必至 狭い道、どっと人、車 国の無策、憤る自治体 原発と動燃に運転中止申し入れ 敦賀市長	41	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	読売新聞	原研研究室で小爆発 核混合液飛び散る 無人で汚染は防ぐ 動燃では微量被ばく	42	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	サンケイ	米原発事故 運転継続か閉鎖か ジレンマの米 エネルギー計画に影響? 【ニューヨーク四日=相崎由松特派員】 政府の対応策悪かった 原発公聴会 住民への放射線量80ミリレム 原因究明に8ヵ月 NRCが米議会に報告 仏は核エネルギー計画促進	42	
新聞記事-17	昭和54年4月5日	読売新聞	緊急時監視体制確立を 原発 福井県、国に回答求める 関電原発の即時運転中止求める 福井・大飯町 調査団派米を要求 共産党	42	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	毎日新聞	米原発事故 規則違反の修理が原因 運転中、補助ポンプはずす スリーマイルアイランド原子力発電所では、四日も放射性廃棄物を積んだトラックが処理施設に向かった	43	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	サンケイ	石油意外の資源利用考えよ 公務員 小林俊夫 30	43	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	毎日新聞	「原発」抗議 お役所ひややか 「安全はウソ」の住民団体に 門を閉ざす科技厅 資源エネルギー庁 「ハチ巻き取れ、大臣は不在」 通産省資源エネルギー庁内に座り込む抗議の人たち 役立たぬ炉心冷却装置 学者分析 日本の安全審査に警告 「具体策を考えないと大変」 田島原子力安全委員 安全確認されるまで許可を保留 原発建設予定の和歌山・日高町	44	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	毎日新聞	砂丘に手づくりトンネル 東電・柏崎刈羽原発の県道 "環境保全"を第一に 慎重に掘削は手掘りで 11月完成 慎重に掘り進められる掘削現場 砂山をくり抜く、珍しいトンネル工事	45	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	読売新聞	4原発で損傷みつかる いずれも制御棒ピン 高浜など エネルギー庁中間発表 原発対策 運転員の訓練強化 田島原子力安全委員が帰国会見 反対住民、通産省で座り込み	45	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	読売新聞	今日の断面 原子炉の安全審査見直せ 格納容器・多重防護装置 教訓生かす好機 大量の水素ガス対策 溶融、安全審査のそと	46	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	読売新聞	米原発事故 欧州さまざまの反応 西独は総点検、仏は推進 スウェーデン国民投票要求 独立調査機関、提案 米上院で公聴会開く 4日、西独ハンブルク市内の教会を占拠、反原発を訴えるデモ隊(AP) ヨウ素除去剤現地に急送 FDA	47	
新聞記事-17	昭和54年4月6日	読売新聞	米原発"二重ミス" 運転中に点検作業 緊急冷却装置も止める	47	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	サンケイ	特報 '79 【信原尚武記者】 米のエネルギー節約第2弾 貧資源 日本にも"耐え"迫る 「危機 もう来ている」 カーター大統領の狙い 踊らぬ国民に"痛み"を テレビ演説で新エネルギー政策を発表するため、ホワイトハウスの執務室でカメラに向かうカーター米大統領(AP) 月内にも第3弾 通産相表明 だが浮かばぬ妙案 結局?暑さ寒さガマンだけに・・・ 米大統領のエネルギー政策演説要旨	48	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	毎日新聞	米、国産原油を値上げ 新エネルギー政策発表 節約と開発促進 対外依存減らす 【ワシントン五日寺村特派員】 原発事故 究明に大統領委 五日のテレビ放送の前にメモをチェックするカーター大統領(UPI) 国内でも異常次々 加圧水型原子炉 定期検査中、四基で 夏の電力ピンチ 関西電力	49	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-17	昭和54年4月7日	サンケイ	NY州公社 原発計画を撤回 コスト増、事故が追打ち 大統領が調査委を設置 原因究明と安全確保へ 原発推進手控える 北陸電力社長が記者会見	50	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	毎日新聞	東電"脱石油"の方針 電源、原子力・LNG増やす	50	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	毎日新聞	原発反対で申し入れ 巻、柏崎原発反対運動代表	50	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	毎日新聞	原発計画を中止 コスト高、安全性に疑問 NY州審議会 ミルクからセシウムを検出 事故原発周辺 カナダでも建設中の原発に欠陥 能登原発建設を再検討 出力規模含め 北陸電社長が語る 米の原発事故 "お粗末ミス" 補助ポンプ使えぬのに運転 驚く日本の専門家 人為ミス強調 構造欠陥隠し? 仏政府は原発推進を再確認 【バリ四日林特派員】 反原発、徹夜で抗議 住民ら通産相に会えず解散 資源エネルギー庁 談話、撤回せぬ 抗議に原子力安全委委員長 原発総点検を申し入れ 市町村協議会 六日朝、通産省前で氣勢をあげる原発反対の住民側代表ら	51	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	読売新聞	インサイド・レポート 米原発事故 その時住民は 銀行、銃砲店に殺到 食料品買いだめ 保険請求 それでも不安は消えない (ハリスバーグ(米ペンシルベニア州)飯沼健真特派員) スタンドへも集中 「中国へ逃げたい」 地下ごうはあるが 「おれは生き残ったぜ!」米ペンシルベニア州ミドルタウンに住むトニー・デグ ラー君。原発事故でいったん避難したが、5日、自分の家に戻った。(UPIサン)	52	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	読売新聞	故障隠してフル操業 昨年12月 税控除2000万ドルほしさに ネーダー氏ら指摘 【ワシントン五日=斎藤特派員】 建設白紙に NY州公社 原発不安 国内の動き ◇通産省で会議 ◇東海村長ら陳情 ◇「能登」は計画中断	53	
新聞記事-17	昭和54年4月7日	読売新聞	大臣団交は不発 "原発"座り込み解く 通産省 大臣に会うため通産省の玄関前で集会を開く 原発反対陳情団	53	
新聞記事-17	昭和54年4月8日	サンケイ	主張 米エネルギー政策に学べ 米原発事故と人為的ミス	54	
新聞記事-17	昭和54年4月8日	サンケイ	原発技術 米国だけに頼るな 団体職員 中谷廣 28	54	
新聞記事-17	昭和54年4月8日	サンケイ	原発開発は不可欠 安全最優先し推進 総点検の結果も公表 通産省が正式見解 【信原尚武記者】 川内原発、市長が建設中止申し入れ また少量の放射能漏れ 米の原発事故 食品に"安全宣言" 仏の核施設で爆発事件	55	
新聞記事-17	昭和54年4月8日	毎日新聞	反対協が建設中止申し入れ 柏崎原発	55	
新聞記事-17	昭和54年4月8日	毎日新聞	反射鏡 米原発事故 新・魔法使いの弟子 大先生のご帰館はいつか 高榎堯(論説室)	56	
新聞記事-17	昭和54年4月8日	毎日新聞	原発の操業停止命令 「安全不十分」と ベルギーの町長 また少量の放射能もれ スリーマイル島原発 食品類検査 「異常なし」 一時操業停止の申請を却下 米原子力規制委 CANDU炉も総点検 カナダ原子力委 デンマークでデモ 仏の核施設で爆発事件 関連部品損傷か 「先入観捨てて情報収集」 原子力安全委部会で一致 環境派が爆発声明	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-18	昭和54年4月9日	毎日新聞	科学 `共倒れ現象、現実に 炉心は部分的に溶融か 米国の原発事故 何が…どうなった… 専門家はどう見る 二次冷却系が引き金に `切札、ではなかった 問題残す ECCSの有効性 外に出た放射能 本質的な構造欠陥が？ 手に余る怪物なのか？ 事故日誌 水送れず 大気汚染 住民退去 反対デモ 心配解消	1	
新聞記事-18	昭和54年4月8日	読売新聞	仏原子力工場へ爆弾 環境保護派の犯行か 汚染なし 町長が操業停止令 ベルギー 米の事故周辺住民が提訴 100万人、20年検診を 加州の申請を却下 州内の増設ノー 米原発事故で知事意向 また放射能漏れる 食品汚染ない 原発事故で米政府 デンマークでも原発反対のデモ	2	
新聞記事-18	昭和54年4月8日	読売新聞	電事連の原発事故調査団が14日訪米	2	
新聞記事-18	昭和54年4月8日	読売新聞	ゆきつばき あすはわが身に	2	
新聞記事-18	昭和54年4月10日	サンケイ新聞	推進派、住民投票で僅差の勝利 米テキサス州オースチン市 原発建設	2	
新聞記事-18	昭和54年4月8日	読売新聞	原発事故にクールな欧州 だが重苦しい不安隠せず イギリス フランス 西ドイツ	3	
新聞記事-18	昭和54年4月9日	毎日新聞	米の原発事故 東部海岸諸州の新生児 甲状腺検査続ける必要 著名教授が提唱 「放射能漏れ、発表以上」 免許の取り消しも 事故会社 運転規則違反で 放射性ガス回収終わる 死の灰はゴメン 広島で抗議集会	3	
新聞記事-18	昭和54年4月10日	読売新聞	原発事故起こったら… 合成写真で警告 デンマークの写真家 原発推進派が勝つ 米テキサス州の住民投票 核兵器開発を強く否定 パキスタン サウジも原子炉建設へ	3	
新聞記事-18	昭和54年4月10日	毎日新聞	記者の目 横山裕道 不可解な `安全宣言、安全神話崩れた今こそ 原発とめ総点検を `原発密度、世界一の日本 米事故の教訓生かせ 通算の言い分通る 情報隠しも 原子力見直しの時	4	
新聞記事-18	昭和54年4月11日	毎日新聞	原発の建設計画を推進	5	
新聞記事-18	昭和54年4月11日	読売新聞	住民の避難解除 米原発事故 学校も再開 イラン、仏製原発放棄 欧州ウラン計画も撤退か	5	
新聞記事-18	昭和54年4月11日	毎日新聞	避難勧告を解除 米原発事故 小学校も再開へ 米、原発事故資料を提供へ 日本調査団に表明 炉の設計や保安規定の変更不要 米で内田委員語る	5	
新聞記事-18	昭和54年4月11日	読売新聞	原発見直し必要ない 内田調査団長、米で語る 米、データ提供了承	5	
新聞記事-18	昭和54年4月12日	毎日新聞	記者の目 寺村荘治 米の原発事故もう一つの驚き 最悪事態回避とはいえ `危機、に冷静に対応 緊急避難も抵抗なく アポロ並みの処理作戦 自主的に州外へ 民間組織の機能 もめた保険金 防災対策を急げ	6	
新聞記事-18	昭和54年4月12日	読売新聞	水位計がなかった 米原発事故 規則委員長が証言	7	
新聞記事-18	昭和54年4月12日	読売新聞	アラスカ原油、6月解禁 米エネルギー長官示唆 スワップ実現へ前進	7	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	読売新聞	柏崎原発も訴訟へ	7	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	読売新聞	こちら `原発対決、 柏崎市長選の今井、村山両陣営	7	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	読売新聞	夏に電力ピンチか 関電 原発の修理長びけば	7	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	毎日新聞	WH社の加圧水炉にも問題 計器の誤表示 米が日本に警告 関電大飯1号機 運転停止の事態も 米で調査特別委が発足	8	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	読売新聞	WH社製の加圧水型原発 日本も事故の恐れ 米規制委警告	8	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	毎日新聞	「原発建設中止考えぬ 知事 より安全対策に力」 設置許可取り消し訴訟を要請	8	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	読売新聞	婦人とくらし 米原発事故 市民生活のショック フィラデルフィア在住の日本女性の投書から 将来の子ども案じ移転 風向き心配、ミルクも不安	9	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓① 霧の中の12時間 信頼の失墜 流言飛び交い一時 `死の町、に	10	
新聞記事-18	昭和54年4月14日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓② 緊急作動を楽観 計器への過信 電算機の「？」に `こりゃ、なんだ、	10	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓③ 水素ガスが発生？ 炉心の危機 温度も圧力も全く下がらず	10	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓④ TNT火薬3トン分 水素ガス発生 炉心のフタもふっ飛ばす力	10	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑤ 静かなパニック 避難計画 指令系統は万全だったが	10	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑥ 不安で`病人、急増 避難準備 囚人護送は？難題次々に	10	
新聞記事-18	昭和54年4月20日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑦ 会社の抵抗抑え 英雄出現 規制委員会のデントン部長	11	
新聞記事-18	昭和54年4月21日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑧ 信頼メルトダウン 情報の混乱 出所まちまち脈絡ない報道	11	
新聞記事-18	昭和54年4月22日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑨ あっけない幕切れ 気泡との戦い シュミレーター徹夜のテスト	11	
新聞記事-18	昭和54年4月25日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑩ 人的ミスで破産 多重防護の神話 炉心溶融事故17万年に1回	11	
新聞記事-18	昭和54年4月26日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑪ 24時間監視体制 BW炉への不信 何でも知らせる熱意で沈静	11	
新聞記事-18	昭和54年4月27日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑫ 日本はあと回し 緊急通告 改めて知った米依存の危険	11	
新聞記事-18	昭和54年4月28日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑬ 連邦政府が関与 陰の主役 物資調達から再建体制まで	11	
新聞記事-18	昭和54年4月29日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑭ 異常なかったが… 汚染 今後10-20年健診を続ける	12	
新聞記事-18	昭和54年5月1日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑮ 広がる集会・デモ 原発離れ 訴訟も活発化 計画に水さす	12	
新聞記事-18	昭和54年5月2日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑯ 神が示した`限界、電気拒否 避難もせず端然 文明告発の宗教	12	
新聞記事-18	昭和54年5月3日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑰ 年内運転なら`戻し税、突貫工事 故障続きなのに強行して大事に	12	
新聞記事-18	昭和54年5月4日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑱ `冷態、なお数か月 炉心冷却 運転再開には`社会的、カベ	12	
新聞記事-18	昭和54年4月14日	読売新聞	欠陥原発で緊急会議 原子力安全委 関電の大飯1、2号 運転停止含め検討 政府側は続行意向表明 全加圧水型 米が改善命令 `安全宣言、変更は必至 金子長官語る	13	
新聞記事-18	昭和54年4月14日	サンケイ新聞	原発反対なら進んで節電を	13	
新聞記事-18	昭和54年4月14日	サンケイ新聞	こんどは原発事故	13	
新聞記事-18	昭和54年4月14日	サンケイ新聞	一つの計器に頼るな NRC全米に11項目の通達 原発事故 イラン、25%削減通告 日本への長期契約原油 米の原子炉安全対策要旨	14	
新聞記事-18	昭和54年4月14日	毎日新聞	同型炉の操業改善を 米原子力規制委 運転者に注意命令 【ワシントン十二日寺村特派員】 米の原発事故 知らぬ間に放射線放出 規制委現地スタッフこぼす NRCの通達要旨 電力会社は「心配ない」 事故の可能性 米規制委警告に強気	15	
新聞記事-18	昭和54年4月13日	サンケイ新聞	WH社製炉にも問題 日本は三電力で運転中 計器誤表示の恐れ NRC警告 日本でも既に点検中 WH社が関 電に非公式通告 米の原発事故で住民に異常なし	16	
新聞記事-18	昭和54年4月14日	毎日新聞	運転の是非、論議 大飯原発で原子力安全委 森田 欽二氏	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-18	昭和54年4月14日	読売新聞	インサイドレポート 原発事故、東欧へ「情報の放射能」、 ユーゴの場合 やっぱり、電力より青い海 自治体も反対運動 西側情報、大々的に 最後は国家計画優先としても… 自主管理制の面目 ソ連の場合 電力一割を原子力で “無用な不安、に先制” “汚染防止、に急ぎよ論文 異常な騒ぎや反対運動は石油資本のキャンペーンです	17	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	毎日新聞	どう考える“原発ショック”、 生田豊朗日本エネルギー経済研究所長に聞く 情報、国民に公開を 安全性、実績で示す必要 電力九社 原発、15ヵ所に建設 54、55年度 電源開発計画発表	18	
新聞記事-18	昭和54年-月-日	-	余録	18	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	毎日新聞	原発監視さらに強める 大飯町の人々 再開阻止運動拡大へ	19	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	サンケイ新聞	大飯1号機運転停止 通産の抵抗押し切る 炉心溶融事故、米・加では何度も発生 実験炉で完全溶融実験も 冷態停止への措置始める 事故の米原発炉 原発を15基計画 ●、●年度●●●●● 通算発表	19	読取不可有り
新聞記事-18	昭和54年4月15日	毎日新聞	社説 大飯炉停止の決定を評価する 原発への信頼回復のために 安全審査の見直しを 原発停止のもつ意味 情報のいっそうの公開	20	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	編集手帳	20	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	毎日新聞	原発開発、窮地に 関電大飯1号機運転停止 「加圧水型炉、分析を」 通産省三社に報告求める 大飯1号機あす“温態停止”、 安全確保を最優先 電事連会長語る	21	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	毎日新聞	大飯原発 停止、長引く恐れ 加圧水型 輸入でデータ不足 夏の電力供給が心配 情報収集、多くの不備 米原発事故 “秘密討議”の内容公開	22	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	サンケイ新聞	関電・原発 大飯1号機の運転停止 原子力安全委が決定 加圧水型（3電力）を総点検 夏の需要控え影響も 通産省指導 原子力安全委 半日こす激論 全原発を保安監査 安定供給へ電力広域融通 停止は当然の措置	23	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	サンケイ新聞	主張 原発の徹底点検を怠るな	24	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	地方選さ中原発ショック 大飯町「票減るのが心配…」 安全委、延々13時間の論議	24	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	大飯原発（関電）止める 安全委決定 加圧水型を総点検 通産省指示 冷却装置解析を 停止作業始める 大飯原発 異例の立ち入り調査も 「女川」着工微妙に 県環境審安全注文 知事も凍結の意向	25	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	社説 原子炉の安全性の真剣な検討を 前向きに受けとめたい森山提案	26	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	炉心溶融、何度も 米と加 米の極秘資料を公開 ●民の不安除く 原発停止で科技庁長官 スウェーデンでも原発火災 数か月間停止 冷態停止へ措置始める 米の原発事故	26	読取不可有り
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	原発、全面的に洗い直し 計画の遅れ容認 平岩・電事連会長談 「何より安全性」 夏場前に稼働望む 関電副社長 15原発新設必要 60年度需給通産見通し 電力4年後ピンチ 電力業界は20%依存期待	27	
新聞記事-18	昭和54年4月15日	読売新聞	原発事故心もとない“最後の砦”、 科学 耐圧性に救われた米 わが国の原子炉格納容器 圧力急上昇には無力 日本なら最悪事態 耐圧基準、見直しも	28	
新聞記事-18	昭和54年-月-日	-	圧力計異常だけで稼働へ 緊急炉心冷却改造も 原子炉 通産筋指摘	28	
新聞記事-18	昭和54年4月16日	サンケイ新聞	クーラー自粛要請も 関電 原発停止長期化なら	28	
新聞記事-18	昭和54年4月16日	サンケイ新聞	80年代後半 石油不足、深刻に サウジ、1200万バレル（日産）がやっと消費国は政策作成を急げ 米上院委が報告書 【ワシントン十五日＝北詰洋一特派員】 大金払っても、もう買えぬ 安易な姿勢警告 【視点】	29	
新聞記事-18	昭和54年4月16日	読売新聞	WH社が再点検指示 冷却水系統に一部欠陥 米国民の過半数が原発支持 ギャラップ調査	29	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-18	昭和54年4月16日	読売新聞	全原発を保安監査 通産相要請へ 夏場供給へ「安全確認、急ぐ」	30	
新聞記事-18	昭和54年4月16日	サンケイ新聞	女川原発 着工認可、留保も 宮城県知事 慎重対処を表明 安全回路に新たな問題部分 WH社が発表	30	
新聞記事-18	昭和54年-月-日	読売新聞	重要日誌 ◆統一地方選挙前半戦で保守・中道連合が圧勝 ◆大飯原発止める	30	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	毎日新聞	どう考える「原発ショック」、 科学評論家・星野芳郎氏に聞く 運転、建設中止せよ 電力供給も地方分権で	31	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	読売新聞	仏の原発 工事に一時中止命令 反対グループが勝訴	31	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	毎日新聞	原発工事に中止命令 フランス、反対派が勝訴 米原発事故、住民に百万ドル払う 大飯1号炉完全に停止 原発推進が過半数 米世論調査	32	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	毎日新聞	編集者への手紙 米国原発事故に何を学ぶ 取り返しのつかぬ放射能汚染 竹内直一	32	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	サンケイ新聞	大飯1号機が停止 関電 東電、10万キロワット融通	32	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	サンケイ新聞	ソ連、中東石油市場進出も 向坂正男氏が講演 石炭利用、推進を 原油高価格時代へ備えよ サンケイ懇話会	33	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	毎日新聞	女川原発、着工遅れも 宮城県知事 申請に強い安全注文	33	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	サンケイ新聞	「女川原発」建設差止めを 東北電力相手取り 反対派漁民が訴訟へ	34	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	サンケイ新聞	すでに2億円支払い 避難者の生計費補償請求に 米原発保険 原発、米国民の過半数支持	34	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	読売新聞	大飯原発が停止 保安に特別体制を 3社社長に通産相要請	34	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	毎日新聞	反原発闘争今後も推進 総評が見解表明	35	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	毎日新聞	米、原発二基の運転再開を許可 地震への安全性認め	35	
新聞記事-18	昭和54年4月17日	毎日新聞	原子力安全委の態度不可解	35	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	読売新聞	原発の安全性 日米共同で実証実験 小型炉作って確認 首脳会談で詰め 閣議了承 沸騰型は管理点検だけ 原発災害 月内に総合対策 開発遅れても安全策を優先 科技厅長官談 宮城県、「女川」着工見合わせ要望 運転再開で申し入れ 福井・大飯町長ら	35	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	毎日新聞	沸騰水型炉も総点検 米、GE製28基に指示 「安全性見直し」原子力規制委 【ワシントン十六日寺村特派員】 日本では10基、営業運転中 水位計に問題か 科技厅の見方 全原発対象に特別監査実施 カナダ製重水炉の導入は慎重に 科技厅長官が表明 原発開発進める 江崎通産相 沸騰水型、とめぬ 「原発の安全性」実証に 日米で共同実験炉	36	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	読売新聞	インサイド・レポート 地方選燃えぬ原発の町（大飯） 安全論争も「消える」、… すべて国まかせ 無投票協議、行政も不変？ 原発関係の技術者は前途考えショックだが WH社原発 米、更に改良指示 BW社の同型炉事故57件も 米原発でまた放射性ヨウ素	37	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	サンケイ新聞	原発安全対策 急きょサミット議題に 国際協調強める 「事故」情報網や技術交換も 通産が保安監査チーム編成 全原子炉に派遣	38	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	サンケイ新聞	原子力発電を推進する 閣議で再確認 代替エネルギーに不可欠 「安全性」最優先で 依存度18・8%（60年度）進める 日米で安全性実験炉 CANDU炉安全性再検討	39	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	サンケイ新聞	原発閉鎖の訴えを却下 米最高裁	39	
新聞記事-18	昭和54年4月18日	毎日新聞	全原発の運転やめ、点検を 原水禁などが質問書 全原発閉鎖の訴え却下 米最高裁	39	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	サンケイ新聞	正論 映画上映と偶然の一致 米原発事故と映画（チャイナ・シンドロム） 東京工大名誉教授 崎川範行 技術と管理の接点にメスを 安全管理に問題を提起 原発技術は信頼できるが	40	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-18	昭和54年4月19日	毎日新聞	女川原発 賛否両派が“凍結、歓迎 「安全に疑問、当然だ」 漁業の町 町議選にも影響か 東北電力側は慎重な口調	41	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	読売新聞	沸騰水型を含む全原発20基 国が立ち入り監査 来週にも冷却装置など重点に OECDも調査 原発事故	41	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	読売新聞	女川原発（東北電）差し止め訴訟へ 三町同盟近く提訴 県、条件つけ開発許可	42	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	サンケイ新聞	米、沸騰水型炉GE社製も総点検 日本の10基はすでに実施 点検済みで問題ない 女川原発、着工延期か 東北電力が知事に示唆	42	
新聞記事-18	昭和54年4月20日	読売新聞	=計画中の巻原発=「一時凍結しない」 東北電力新潟支店長	42	
新聞記事-18	昭和54年4月20日	読売新聞	文化 原発という名の“飛行機、絶対安全はありえない 事故の可能性の了解と非常措置の徹底が必要 村上陽一郎（むらかみよういちろう） 飛行機の場合 安全論争の盲点 現実に立脚して 忘れがちな犠牲 制限つきの信頼	43	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	毎日新聞	東北電力 女川原発を凍結 国の安全対策提示まで 反対期成同盟会長らは差し止め請求へ	43	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	サンケイ新聞	アピール 原子力発電の進路に提言	44	
新聞記事-18	昭和54年4月20日	毎日新聞	「原発建設は予定通り」	44	
新聞記事-18	昭和54年4月19日	毎日新聞	沸騰水型原子炉運転止めない 東電副本部長	44	
新聞記事-18	昭和54年4月20日	サンケイ新聞	原発 安全審査ストップ 「東電福島第二」など7基 来週早々に連絡会議発足	44	
新聞記事-18	昭和54年4月20日	毎日新聞	女川原発の安全性科技厅に見解示す 宮城県知事	44	
新聞記事-18	昭和54年4月21日	サンケイ新聞	特報'79 原発問題 石油値上げ この夏、電力は“冷や汗、 その上、湯水予報も 首都圏はなんとか… 日本の電源構成の推移 関西電力の8月最大電力バランス 当初計画から原発が脱落した時の予備力（率） 原発依存度高い関電 ポスト石油 “本命、にイバラの道	45	
新聞記事-18	昭和54年4月21日	毎日新聞	「環境保全党」が立候補 海外こぼれ話 「まず原子力開発中止」	46	
新聞記事-18	昭和54年4月21日	サンケイ新聞	東京サミットの共同戦略づくりへ 26日から準備会議 エネルギー対応問題を協議	46	
新聞記事-18	昭和54年4月24日	読売新聞	ミニ解説 原発監査	46	
新聞記事-18	昭和54年4月20日	読売新聞	女川原発を“凍結、宮城知事が通産相に要請	46	
新聞記事-18	昭和54年4月22日	読売新聞	中部電力 原発安全本部作る	47	
新聞記事-18	昭和54年4月22日	読売新聞	原発23日から監査まず7基	47	
新聞記事-18	昭和54年4月23日	サンケイ新聞	原発安全対策 現地に検査官常駐 政府、監視体制を強化 連休明けに実施へ 米原発事故、想像ほど深刻ではない 内田安全委員、帰国し語る	47	
新聞記事-18	昭和54年4月24日	読売新聞	核拡散へ動き不気味 イスラエル イスラム世界の対立軸に 米の寡占策に破れ フランスで原子炉爆破 南ア施設を米がスパイ 米、パキスタン援助停止 ソ連でも原発事故 発電相認める 過去に数件、爆発も 英で放射性廃液もれ 再処理工場の地下に浸透	48	
新聞記事-18	昭和54年-月24日	毎日新聞	防災、国まかせではダメ 原発事故シンポジウム 原研労組らが訴え 中国が米原発事故を初報道 ソ連でも爆発含む事故 原発 発電・電化相明かす	49	
新聞記事-18	昭和54年4月25日	読売新聞	危険性なお高い 英の放射能漏れ	49	
新聞記事-18	昭和54年-月25日	毎日新聞	原発事故を防ぐ安全基準 包括的国際協定に 西独経済相が提案 サミットで検討望む 原発の特別監査始まる 原発事故防災対策で専門部会設置へ 原子力安全委 韓国、さらに原発十基を建設 87年以降の計画	50	
新聞記事-18	昭和54年4月26日	読売新聞	米原発事故 電事連調査団見解 人為ミスが主因	51	
新聞記事-18	昭和54年4月26日	毎日新聞	原発の保安規定改善を 通産省 各社に来月通達 炉心冷却装置 停止責任者明確に 防災計画の新指針を早急に示せ 地元15道県要請 適切な地元住民対策が必要 電事連調査団が帰国報告	51	
新聞記事-18	昭和54年4月24日	読売新聞	福島などまず七基 原発監査、一斉に始まる 冷却装置をたんねんに 東電福島第1	51	
新聞記事-18	昭和54年4月26日	サンケイ新聞	原発大飯1号 解析結果を安全委に報告 運転再開連休明けに判断 通産省「安全性は十分確保」 「CANDU炉」の導入 原子力委が撤回へ 「日本の炉は構造が違う」	52	
新聞記事-18	昭和54年4月27日	読売新聞	「巻原発で話し合い」申し入れ 町長に反対派代表	53	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-18	昭和54年4月27日	毎日新聞	BW社炉、運転停止を 米の原発事故調査主任が勧告 NRCは「応じられない」	53	
新聞記事-18	昭和54年4月27日	毎日新聞	原発建設計画の同意断念を	53	
新聞記事-18	昭和54年4月26日	読売新聞	エネルギー技術開発の戦略を	53	
新聞記事-18	昭和54年4月27日	読売新聞	悩める巨象④ アメリカ経済の行方 つまずいた原発頼み エネルギー 石油見通しますます暗く	54	
新聞記事-18	昭和54年4月27日	サンケイ新聞	一次冷却水、来月二日から自然循環 スリーマイルアイランド原発 事故に備え発電所と直結 関電がホットライン	55	
新聞記事-18	昭和54年4月28日	毎日新聞	原発長期計画に修正を 首相、参院で答弁	55	
新聞記事-18	昭和54年4月27日	サンケイ新聞	同意、は調査結果待ち 巻原発問題で高野町長	55	
新聞記事-18	昭和54年4月27日	サンケイ新聞	シナイ半島に共同で原発を	55	
新聞記事-18	昭和54年4月28日	サンケイ新聞	日本人のエネルギー消費量 石油に換算すると… 1人1日牛乳びん17本	55	
新聞記事-18	昭和54年4月28日	サンケイ新聞	核燃料サイクル、独自に 首相、日米会談で提案へ	55	
新聞記事-18	昭和54年4月28日	毎日新聞	女川原発 東北電力が「隠し補償、 二漁協に総額17億円 漁業権ないが「計画をスムーズに」	56	
新聞記事-18	昭和54年4月29日	毎日新聞	原発は公開の原則を徹底させよ	56	
新聞記事-18	昭和54年4月28日	サンケイ新聞	「石炭液化」日米が調印 5年で7億ドル投入 西独含め3国協力 エネルギー 緊急連絡網の再点検など 事故防災対策決まる 原発	56	
新聞記事-19	昭和54年4月29日	サンケイ新聞	スリーマイル島と同型原子炉 米で全面運転停止 計7基 設計上のミス明らか 総合エネルギー税の新設を	1	
新聞記事-19	昭和54年4月30日	毎日新聞	運転再開、大幅遅れも 大飯原発1号機 安全委、あすから審議 通産省の解析結果に疑問の声 全原発の即時 運転中止など訴え	1	
新聞記事-19	昭和54年5月1日	読売新聞	米原発 職員3千人以上被ばく 燃料棒欠陥で5年間に エルズバーク博士ら250人逮捕 西独州選 原発推進・ 保守辛勝 野党連立に一議席差 今世紀内に2,000人死亡 放射能原因のガンで 米科学アカデミー予告	2	
新聞記事-19	昭和54年5月1日	読売新聞	エネルギー外交 国際協力の分担 国内論議高めよ	2	
新聞記事-19	昭和54年5月1日	毎日新聞	数年間も放射能浴びる 米原発職員、燃料棒の欠陥で 米紙報道 大規模な放射能漏れ、隠す 米原子力施設 25年前に事故	3	
新聞記事-19	昭和54年5月1日	サンケイ新聞	米で職員多数が被爆 5年間、燃料棒の欠陥で 米紙報道 原発	3	
新聞記事-19	昭和54年5月2日	読売新聞	原発の否定なら国民の節約必要	3	
新聞記事-19	昭和54年5月2日	読売新聞	大飯原発の再審査始まる 安全委部会	3	
新聞記事-19	昭和54年5月2日	読売新聞	米の原発事故 16億ドルの賠償請求 圧力逃がし弁故障が150回も 事故原発と同型炉	3	
新聞記事-19	昭和54年5月2日	読売新聞	新エネルギーに10億ドル 石炭液化や核融合 日米科学技術協定きょう調印 協定案要旨 政府調達さびしい 米妥協案 否応なく土俵に 太平訪米の成否かかる	4	
新聞記事-19	昭和54年5月2日	読売新聞	LPG「発電危機、のりリーフに 資源豊富で安定 東電の実績に各社も熱 よりきれいな燃料へ 中東各国、輸 出拡大へ 東北、中国電も導入 期待をになうLPGタンカー	5	
新聞記事-19	昭和54年5月2日	毎日新聞	社説 首脳会議と新エネルギー研究	5	
新聞記事-19	昭和54年5月3日	サンケイ新聞	原発の信頼性を再構築 緊急国際会議開こう IAEAなど2国際機関 安全研究で国際協力 東京サミット控え 日本も積極参加 関電大飯1号 安全委、運転再開の検討を開始 日本独自の核燃料再処理 米の確約得たい ポスト社朝食会で 大平首相が表明	6	
新聞記事-19	昭和54年5月3日	読売新聞	米でまた原発事故	7	
新聞記事-19	昭和54年5月3日	毎日新聞	運転再開なお一ヵ月 大飯1号炉 安全解析が不十分 米でまた原発事故、三人負傷	7	
新聞記事-19	昭和54年5月4日	サンケイ新聞	日米科学技術協定に調印 85年メドに実用化 日・米・西独の石炭液化計画	7	
新聞記事-19	昭和54年5月4日	読売新聞	「大飯」再運転は疑問 原研労組声明	7	
新聞記事-19	昭和54年5月4日	サンケイ新聞	進路をきく 日本郵船相談役 有吉義弥氏<5> 国際協調をどうする 供給悪化の前提で 石油は輸入先広げ よ 安全体制万全にして 原発「断固やる」の姿勢を 貧乏性のあらわれ	8	
新聞記事-19	昭和54年5月5日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑨ 試行錯誤の連続 真相究明 情報を追う 学者の執念	9	
新聞記事-19	昭和54年5月6日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑩ 「国民合意、の好機 原発の行方 将来の選択 十分論議を	9	
新聞記事-19	昭和54年5月8日	読売新聞	スリーマイルアイランド 原発事故の教訓⑪ 日本の対応 非常時考え体制を 根拠が弱い「米より安全」論	9	
新聞記事-19	昭和54年5月6日	読売新聞	柏崎原発取り消し訴訟 あす正式決定へ 県民共闘会議	10	
新聞記事-19	昭和54年5月8日	読売新聞	米エネルギー事情① 石油利益を税で吸収 危機意識強いカーター新政策	10	
新聞記事-19	昭和54年5月8日	読売新聞	「原発ストップ、へ行政訴訟 柏崎・巻・設置反対県民共闘会議 幹事会で提訴確認 米国の事故後、全国初めて 民事訴訟も検討中	10	
新聞記事-19	昭和54年5月9日	毎日新聞	柏崎原発、原石運搬で難題 柿崎 「ダンプ公害、の恐れ 住民、路線変更を要望	11	
新聞記事-19	昭和54年5月10日	読売新聞	米エネルギー事情② ケタ違い石油開発費 世界ゆさぶるメジャーの底力	11	
新聞記事-19	昭和54年5月13日	読売新聞	アメリカ原子力発電 もう一つの視点 ウラニウム鉱現場の問題 労働者のガン多発と環境汚染をどうする 北 沢方邦	12	
新聞記事-19	昭和54年5月14日	毎日新聞	原子力災害にも確率的性質 石谷阪大教授 「安全性の神話、を批判 交差点 計器の背後を見透せるか 佐藤 一男氏	12	
新聞記事-19	昭和54年5月15日	読売新聞	オピニ 原子炉は手ごわいぞ 甘い材料テスト 検査でポロ続出 安全監視体制も弱い	13	
新聞記事-19	昭和54年5月15日	毎日新聞	中国が大型原子力調査団 米、カナダに派遣 CANDU炉など視察 電発情報	13	
新聞記事-19	昭和54年5月16日	読売新聞	堂々とやろう原発反対デモ 政治家の無気力ぶり見ておれぬ	14	
新聞記事-19	昭和54年5月20日	読売新聞	世界の論調 核の疑いにパキスタン発言	14	
新聞記事-19	昭和54年5月21日	毎日新聞	編集者への手紙 エネルギー問題と原発 科学技術の進歩で改善を期待 森 潔	14	
新聞記事-19	昭和54年5月23日	読売新聞	三か月は新設認めず 原発で米規制委決定	14	
新聞記事-19	昭和54年5月22日	読売新聞	芸能 ★話題作★ 「チャイナ・シンドローム」 J・レモンに聞く 吉田真由美のアメリカ通信 とにかく怖 い作品だ 現実にも原子力反対運動 ジェーン・フォンダを尊敬するよ	15	
新聞記事-19	昭和54年5月23日	読売新聞	オピニ スイス原発、苦渋の「ゴー」 国民投票で反対派敗れたが 現実と妥協の民意 難題「一時回避、の政 府 各国にもやがて試験の時	15	
新聞記事-19	昭和54年5月23日	読売新聞	原発予定地内に保養所建設申請	15	
新聞記事-19	昭和54年5月23日	読売新聞	原子炉の安全で国際協力を	15	
新聞記事-19	昭和54年5月23日	サンケイ新聞	正論 シェルターを（退避ごう）を作ろう 京大教授 勝田 吉太郎 核被害や民間防衛に備えて 米原発事故 の教訓を冷静に 妊婦や子供が真っ先に退避 スイス国民の知恵に学べ	16	
新聞記事-19	昭和54年5月24日	読売新聞	オピニオ 西欧政治の新季節 曲がり角の西独社民党 原発で袋小路に 左派の突き上げも 米の事故追い打ち 幅の広さが逆目	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-19	昭和54年5月25日	毎日新聞	原発事故 国が「防災対策」暫定指針 放射能漏れ一時間一ミリレムで発動 適用は八キロ以内 原子炉安全基準の指針作成急ぐ十カ国会議一致	17	
新聞記事-19	昭和54年5月26日	毎日新聞	原発は危険すぎる賭け	17	
新聞記事-19	昭和54年5月29日	毎日新聞	あすの柏崎にも原発危機が 反対集会に八百人	17	
新聞記事-19	昭和54年5月28日	毎日新聞	ゴーサイン出たけれど 揺れる大飯原発1号機 安全性をめぐる問題点 ◆一転、一時停止 ◆通産省の判断 ◆炉心の健全保てる ◆頼りないデータ ◆安全解析続けよ 大飯1号機一次系配置図	18	
新聞記事-19	昭和54年5月29日	読売新聞	文化 今月の論点 上 玉城 哲 光る「技術と人間」の緊急特集 安全性の問題だけではない 原発問題の本質つく 産業構造の変革説く武谷論文 文明のあり方を問う高木論文 原点に戻って選択の論議を	18	
新聞記事-19	昭和54年5月31日	毎日新聞	「原発設置許可取り消し訴訟」 “足並み、ようやく揃う 安全論争、本格的展開へ	19	
新聞記事-19	昭和54年5月31日	読売新聞	わが故郷大飯 早く波静かに	19	
新聞記事-19	昭和54年5月31日	読売新聞	柏崎原発でも近く反対提訴 民間での核再処理に道 法案成立へ	19	
新聞記事-19	昭和54年6月2日	読売新聞	科学技術にはもっと謙虚に DC10・原発…点検も米しだい	19	
新聞記事-19	昭和54年6月1日	毎日新聞	編集者への手紙 めぐいきれぬ原発不信心 大局を見失った論議を憂う 山部 嘉彦	20	
新聞記事-19	昭和54年6月7日	毎日新聞	大都市地域内に原発 ソ連計画 アパートなど給湯 六カ月ぶり営業運転 東電福島2号機	20	
新聞記事-19	昭和54年6月7日	毎日新聞	トルコに原発供与 ソ連 経済協力協定に調印	20	
新聞記事-19	昭和54年6月7日	読売新聞	読売経営セミナー講演内容 江崎通産相 石油配給とらぬ 原発推進協力を 藤原ていさん 自分の足で立つ エリートなんて	21	
新聞記事-19	昭和54年6月9日	サンケイ新聞	まとまるか生き残りの戦略 東京サミット<2> 石油不足 ⑤ 国対国、ぶつかり合う利害 原子力利用促進の決意も きょうあすの問題 責任放棄のメジャー 「カルテル」提案の仏 米の態度に懸念も	21	
新聞記事-19	昭和54年6月11日	読売新聞	認めるが地元ご免 「安全性に疑問」7割超す 原発 「こまめに実施」64% マイカー自粛はさっぱり 節約	22	
新聞記事-19	昭和54年6月15日	読売新聞	「大飯原発」不安な再開 すべてが国まかせ 防災対策大ざっぱ	22	
新聞記事-19	昭和54年6月8日	毎日新聞	原子力産業と満州経営 いきさつ、政治がらみ、やり口 基本理念は同じだ 野坂 昭如 一方を犠牲にすることで手前勝手な安全をはかる 無い袖ふれぬというあわてぶり 原発事故以来の神妙さも表だけ かつては武力で いまは札束まく 自業自得の末路避け子孫考えよ	23	
新聞記事-19	昭和54年6月9日	毎日新聞	原発はやめるのが本当だ	23	
新聞記事-19	昭和54年6月16日	毎日新聞	使用済み核燃料貯蔵施設 太平洋に建設、検討 米政府発表	23	
新聞記事-19	昭和54年6月19日	毎日新聞	海生研用地を売却 原発関連 柏崎市長が答弁	23	
新聞記事-19	昭和54年6月25日	毎日新聞	「原子力発電」 「アレルギー」に異論	23	
新聞記事-19	昭和54年6月17日	読売新聞	原発工事停止命令 比大統領	24	
新聞記事-19	昭和54年6月20日	読売新聞	原発反対へ地域共闘組織 新津市に “第1号、最終的には20-30 行政訴訟もマンモス 原告団は千二百人?	24	
新聞記事-19	昭和54年6月23日	読売新聞	君が代 お米 尖閣諸島 ズイット “国策協賛、小学校教科書、9年ぶり衣がえ 「ゆとり」やカラー化 田中翁や苦界浄土 「公害」も充実目立つ	24	
新聞記事-19	昭和54年6月26日	毎日新聞	この本 ムラサキツユクサのデータもとに解説 日消連がパンフ出す	24	
新聞記事-19	昭和54年7月1日	読売新聞	カナダ炉導入調査 江崎通産相がクラーク首相に表明 通産政務次官を派遣へ	25	
新聞記事-19	昭和54年7月5日	読売新聞	動燃 豪・加でウラン鉱床発見 自前の核燃料確保に道 0.2-0.1%の高品位 加の埋蔵量1万トン	25	
新聞記事-19	昭和54年7月10日	毎日新聞	反対闘争の拠点に 巻原発団結小屋が完成	25	
新聞記事-19	昭和54年7月5日	毎日新聞	新市長との話し合いは平行線	26	
新聞記事-19	昭和54年7月5日	毎日新聞	大飯原発 つのる住民の苦悩 避難訓練かえって不安… 地元まかせの安全策	26	
新聞記事-19	昭和54年7月8日	読売新聞	反対派が浜茶屋建設 巻原発 闘争の “団結小屋、に	26	
新聞記事-19	昭和54年7月14日	毎日新聞	国が常時連絡体制 原発事故、5項目の対策 閣議報告 係官派遣など容易に	26	
新聞記事-19	昭和54年7月6日	毎日新聞	南ア、核開発やめず 濃縮ウラン、自力で生産	27	
新聞記事-19	昭和54年7月6日	毎日新聞	米原発事故の報告は中止	27	
新聞記事-19	昭和54年7月10日	読売新聞	柏崎原発行政訴訟 訴状骨子決まる 地盤の弱さ指摘 「国の許可処分違法」と追及 原告千五百三十七人	27	
新聞記事-19	昭和54年7月11日	毎日新聞	柏崎原発	27	
新聞記事-19	昭和54年7月14日	毎日新聞	女川町が「協力金出せ」 原発建設 東北電力に新条件	28	
新聞記事-19	昭和54年7月15日	読売新聞	大飯原発止まる	28	
新聞記事-19	昭和54年7月15日	読売新聞	50万ポルト送電線計画GO! 柏崎原発 十日町に事務所 56年4月着工メド 反対派に新たな目標	28	
新聞記事-19	昭和54年7月6日	サンケイ新聞	80年代に挑戦する経営固め 東電 900人の大異動 技術重視を一層徹底 新たに「研究開発職」 支店、発電所にも広報担当 副部長・課長級	29	
新聞記事-19	昭和54年7月17日	毎日新聞	運転の再開認める 大飯原発 安全委、点検徹底条件に	29	
新聞記事-19	昭和54年7月17日	毎日新聞	全原発、3年間停止を 野間宏氏らが国民運動 8月から一部操業 動燃・人形峠のウラン濃縮	30	
新聞記事-19	昭和54年7月18日	毎日新聞	大飯1号が送電開始 市民団体が抗議	30	
新聞記事-19	昭和54年7月18日	-	スリーマイル原発 四年間は再開困難 対策費も三億二千万ドル	30	
新聞記事-19	昭和54年7月19日	毎日新聞	運動方針に原子力の定着うたう 関西電力労組	30	
新聞記事-19	昭和54年7月20日	毎日新聞	五ヶ浜住民に原発事故説明会 東北電力	31	
新聞記事-19	昭和54年7月20日	毎日新聞	原発推進打ちだす 電力労連	31	
新聞記事-19	昭和54年7月21日	毎日新聞	電力業界の石油300万キロリットル節約目標 原子力発電量不足で困難に 今年度	31	
新聞記事-19	昭和54年7月21日	毎日新聞	原発建設でこう考える	31	
新聞記事-19	昭和54年7月21日	毎日新聞	柏崎原発設置取り消し訴訟 解説 スリーマイル島事故後初めて 期待される裁判展開 電調審への上程遅れそう 巻原発	31	
新聞記事-19	昭和54年7月21日	毎日新聞	「原子炉設置やめて」 柏崎原発、許可取り消し訴訟 新潟地裁 「断層があり危険」 国相手に住民千五百余人 「住民の命を守る戦いだ」 原告団が声明 循環用ポンプ故障 福島第一原発	32	
新聞記事-19	昭和54年-月-日	-	「第三の原発」西九州に 九電が構想 川内は2機増設	33	
新聞記事-19	昭和54年7月25日	毎日新聞	蒸気漏れ修理、再開 東海第二発電所 原発三基に改善指示	33	
新聞記事-19	昭和54年7月27日	毎日新聞	巻原発で説明会 地元・間瀬で	33	
新聞記事-19	昭和54年7月28日	毎日新聞	編集者への手紙 すべての原発すぐやめよ “昔の生活、でもやむを得ない 中森富士雄	33	
新聞記事-19	昭和54年7月30日	毎日新聞	制御棒、作動せず 島根原発で出力ダウン	34	
新聞記事-19	昭和54年8月2日	毎日新聞	原発めぐり応酬 原水禁世界大会「国際会議」 ソ連、キューバが推進主張 出席者の大半、反発 「二次被爆の夫はガンで死んだ」 米の主婦が連帯訴え 核禁会議、独自の全国集会開く 長崎	34	
新聞記事-19	昭和54年8月3日	毎日新聞	イランの原発 建設契約解除 西独KWU社	35	
新聞記事-19	昭和54年8月5日	毎日新聞	今週、カナダ製発電炉に導入否定の裁定 通産省の反対には「委員辞職も覚悟」 原子力委 伊方原発1号機の特別保安監査終了 東海村再処理施設の運転 半年、暫定的に延長 日米合意	35	
新聞記事-19	昭和54年8月8日	毎日新聞	首相、きょう東海村視察 筑波学園都市も	35	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-19	昭和54年8月8日	毎日新聞	カナダ製発電炉の導入 「否定」結論、月内は凍結 原子力委 下旬に運転再開へ 伊方・玄海原発 安全委が了承	35	
新聞記事-19	昭和54年8月10日	毎日新聞	記者の目 横山 裕道 「イエスマン」を返上 国民の信頼つなくために 原子力安全委 権限、スタッフ強化を 反原発の学者も委員に あの覇気は… いつも同じ この現実が 法的な事情 変身が必要	36	
新聞記事-19	昭和54年8月10日	毎日新聞	「8・15」35年目の展望 対談 野間 宏氏 加藤 周一氏 未来の破局に警鐘 原発資料を公開せよ 遺伝子工学も慎重に より科学的な議論に 日本は規制がゆるい 今のうちに方向転換	37	
新聞記事-19	昭和54年8月11日	毎日新聞	CANDU炉拒否 原子力委 「導入の理由ない」 国産炉実用化が今後の課題 解説	38	
新聞記事-19	昭和54年8月12日	毎日新聞	カナダ炉見送り 反発強める通産、電発 導入へ、なお協議 江崎通産相 原子力開発を再検討 両角総裁 カナダ原子力産業に大打撃	38	
新聞記事-19	昭和54年8月12日	毎日新聞	大飯原発の冷却装置誤作動 ズサン部品に原因 圧力計に表示と違う銅合金 品質管理面で問題 米メーカーに抗議	38	
新聞記事-19	昭和54年8月13日	毎日新聞	「原子力委の結論尊重」 CANDU炉で政府首脳 賠償要求も浮かぶ 大飯原発欠陥部品 米社の責任、問題に	39	
新聞記事-19	昭和54年8月14日	毎日新聞	不透明なCANDU見送り 権限争いに終始 通産省と科技厅・原子力委 原子力委見直しの声も 電発、今後の路線が課題に	39	
新聞記事-19	昭和54年8月15日	毎日新聞	玄海原発が送電開始 半年ぶり	39	
新聞記事-19	昭和54年8月15日	毎日新聞	部品の品質保証体制強化を指示	39	
新聞記事-19	昭和54年8月15日	毎日新聞	東京サミットの内幕 11 積極的推進で一致 原子力開発 サッチャーが熱弁 米が日欧に譲歩 来年も討議課題に？ 乗れない事情	40	
新聞記事-19	昭和54年8月22日	毎日新聞	人海作戦で着工 柏崎・刈羽原発建設 荒浜海岸の埋め立て 反対会議 抜き打ち工事に怒る	40	
新聞記事-19	昭和54年8月23日	毎日新聞	抜き打ちに態度硬化 柏崎刈羽原発建設 反対派、バリケード 原石運搬問題は解決へ 柿崎町	41	
新聞記事-19	昭和54年8月24日	毎日新聞	バリケードを強制撤去 東京電力	41	
新聞記事-19	昭和54年8月24日	毎日新聞	記者の目 原子力委員は交代を 渡辺 良行 国民不在のCANDU炉論争 独走し「導入せず」 本来の任務、そっちのけ 枝葉末節の大論争 初めナワ張り争い 本質の問題でない 炉の多様化が必要 大所高所で考えよ 「結論、最初から決まっていた」 清成迪原子力委員長代理に聞く	41	
新聞記事-19	昭和54年8月15日	読売新聞	米製部品、委託検査も 原発事故で安全委検討	42	
新聞記事-19	昭和54年8月18日	読売新聞	難解すぎる原子力論争 もっとわかる言葉で 国民的合意こそ第一	42	
新聞記事-19	昭和54年8月22日	読売新聞	柏崎原発建設 荒浜海岸ついに埋め立て 東電 重機50台が出動 反対派は虚をつかれた形	42	
新聞記事-19	昭和54年8月19日	読売新聞	総選挙 生活の争点① 原発 “心のミゾ、どうほぐす 嫁もいじめられた 首相も開発を強調 不毛の議論ばかり	43	
新聞記事-19	昭和54年8月23日	読売新聞	建設ルート固まる 柏崎原発の超高压送電線 8市町村を通過 東電、説明会で協力要請 “不安、訴える住民も 東電の新新潟幹線柏崎―奥津津線 測量予定ルート 古材でバリケード 抜き打ち着工に反対派 荒浜海岸	43	
新聞記事-19	昭和54年-月-日	-	通産、カナダ炉に未練 “政治介入、を望む 原子力委の導入見送り 一方的決定と反発 資源多角化に逆行	44	
新聞記事-19	昭和54年7月18日	読売新聞	7原発運転再開へ 安全委部会 改善策を承認 四年間は再開困難 米の事故原発	44	
新聞記事-19	昭和54年7月18日	読売新聞	6人が被ばく 英、再処理工場	44	
新聞記事-19	昭和54年7月18日	読売新聞	核燃料再処理会社 11月発足へ準備委 66年度に運転	44	
新聞記事-19	昭和54年7月17日	読売新聞	大飯原発再開認める 原子力委、点検強化条件に	45	
新聞記事-19	昭和54年7月18日	読売新聞	ことば 使用済み核燃料再処理	45	
新聞記事-19	昭和54年7月19日	読売新聞	「柏崎原発」建設反対 地元住民あす提訴	45	
新聞記事-19	昭和54年7月21日	読売新聞	福島第1原発で事故 循環水ポンプ停止 放射能漏れはない 柏崎原発反対 訴状を提出	45	
新聞記事-19	昭和54年7月21日	読売新聞	県民にアピール 県にも許認可中止を要望 原発行政訴訟 原発計画の提出 三か月遅れそう	45	
新聞記事-19	昭和54年7月24日	-	東海二号炉 蒸気漏れ、一時停止 「加圧水型」の圧力低下に 新しい検知回路 原子力安全委決定	46	
新聞記事-19	昭和54年7月25日	読売新聞	東海2号炉、運転再開 美浜 高浜 3基に新たな欠陥 美浜、高浜の五基 安全再審査開始	46	
新聞記事-19	昭和54年7月27日	読売新聞	原発襲撃の手引き 米原子力規制委報告書 図解入り警戒網突破法 公表に批判続出	46	
新聞記事-19	昭和54年8月3日	読売新聞	島根原発トラブル 異物混入が原因	47	
新聞記事-19	昭和54年8月5日	読売新聞	“原発推進すれば日本は核の墓場、広島でノーベル賞学者警告 ユーゴも原発 “降参、住民反対で建設地変える	47	
新聞記事-19	昭和54年8月8日	読売新聞	カナダ炉導入を 通産相 原子力委に主張 原子力委日程で内ゲバ模様	47	
新聞記事-19	昭和54年8月9日	読売新聞	カナダ炉導入なげもめる ナワ張り争いより防災を	47	
新聞記事-19	昭和54年8月11日	読売新聞	新型転換炉 ATR非協力も カナダ炉拒否 電発総裁、不満の会見	48	
新聞記事-19	昭和54年8月11日	読売新聞	カナダ炉導入しない 原子力委が正式決定 通産相は強く反発	48	
新聞記事-19	昭和54年8月12日	読売新聞	●学 加速器で核燃料再処理 米、高橋博士から「商業化可能」のレポート 核拡散解決、トリウム利用も ウラン	49	読取不可有り
新聞記事-19	昭和54年8月12日	読売新聞	日本のカナダ炉導入見送り “労働者への死刑、カナダ当局者	49	
新聞記事-19	昭和54年8月12日	読売新聞	大飯原発事故 原因は “ニセ部品、ステンレス―実は銅合金製 ひび割れ、誤作動 通産省発表 米社へ賠償請求を検討 厳重に抗議した 伊方原発が運転再開 米事故周辺地の新生児 八千人追跡調査へ	49	
新聞記事-19	昭和54年8月29日	毎日新聞	CANDU見送り 原子力委決定に反旗 自民 再検討へ専門委設置	50	
新聞記事-19	昭和54年8月29日	読売新聞	日米核融合開発に調印 科学協力協定の第1号 美浜、高浜原発 また “欠陥、	50	
新聞記事-19	昭和54年8月30日	毎日新聞	長期エネルギー見通し 改定の大ワク決定 原発、7千万キロワットに 昭和70年 石炭輸入も増やす	50	
新聞記事-19	昭和54年8月31日	毎日新聞	核燃料 再処理の期限延長 金子長官が米と合意	51	
新聞記事-19	昭和54年9月1日	読売新聞	スリーマイルアイランド原発 修理中6人被ばく 再発の恐れも残る フィンランド原発で汚染水漏れる 仏原発ではガス漏れ	51	
新聞記事-19	昭和54年9月5日	読売新聞	原発管理体制を強化 専門官2人常駐 来年度から10か所 配管の溶接部分にき裂 敦賀原発事故	51	
新聞記事-19	昭和54年9月6日	毎日新聞	電力労連が原発推進 安全守られればストせず 会長表明	52	
新聞記事-19	昭和54年9月12日	毎日新聞	「反対運動強化を」 巻原発反対会議総会	52	
新聞記事-19	昭和54年9月14日	読売新聞	濃縮ウラン、優れた国産技術 生産量まだ微量だが供給多様化に意義 異例のスピード成功 平和利用、発言力増す	52	
新聞記事-19	昭和54年9月13日	毎日新聞	記者の目 長谷 邦彦 「安全か、雇用か」を迫る一部労連 原子力発電の推進 関西 “浮体空港、建設 労働運動といえるのか 経営者まねた “国益、追及よりまず国民の不安解消こそ 原発、造船労働者の仕事を確保 果たして “安全宣言、できるか 労使の名を隠してバックアップ 事実のすべて語るのが使命では	53	
新聞記事-19	昭和54年9月14日	毎日新聞	濃縮ウラン国産化と核不拡散	54	
新聞記事-19	昭和54年9月15日	毎日新聞	米の原発事故を教訓に 安全審査強めよ 原子力安全委調査委が報告 燃料棒にヒビ割れ 東電・福島原発1号機	54	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-19	昭和54年9月15日	毎日新聞	原発で村民アンケート 「79%が設置反対」 刈羽村の住民団体 事故起きる86%	55	
新聞記事-19	昭和54年9月17日	毎日新聞	濃縮ウランの国産は不安	55	
新聞記事-19	昭和54年9月26日	毎日新聞	米で“原発反対、広がる 各地で集会 ニューヨーク、20万人も	55	
新聞記事-19	昭和54年9月27日	毎日新聞	送電線ルート提示 東電が柏崎原発で	55	
新聞記事-19	昭和54年9月15日	読売新聞	原発のPR用に 柏崎にサービスホール お目見えしたサービスホール	56	
新聞記事-19	昭和54年9月19日	読売新聞	原発賛否、選挙じゃまずい ヨーロッパ 推進派はいつも不利？ 政党、国民投票へ逃げる 長期的、冷静な判断必要なのに 民家の軒先に原発 与党の自信が裏目 仏は反対の党なし 日本はどうする？ インサイド・レポート	56	
新聞記事-19	昭和54年9月20日	読売新聞	東海地震警戒宣言出れば 中電原発停止を 静岡県が要請	56	
新聞記事-20	昭和54年9月22日	サンケイ新聞	CIAが厳しい予想 日本の原発 政府見通しの半分 85年になっても1800万キロワット 原発、大型火力はゼロ 61年までの新規発電 7千290キロワット必要 電調審が答申	1	
新聞記事-20	昭和54年9月30日	読売新聞	放射能漏れなお続く 米スリーマイル原子炉	1	
新聞記事-20	昭和54年10月1日	サンケイ新聞	原子力の再評価 福田 信之 根拠のない原発反対	2	
新聞記事-20	昭和54年10月3日	サンケイ新聞	高速増殖炉開発へ新会社 メーカー4社が合意	2	
新聞記事-20	昭和54年10月4日	毎日新聞	放射性ガスもれる 米の原発 配管にヒビ割れ	2	
新聞記事-20	昭和54年-月-日	毎日新聞	東電の後継原子炉 改良型BWRを採用 「柏崎四号機」から 日米など四国共同設計 他電力も追随か	3	
新聞記事-20	昭和54年10月5日	読売新聞	米の原発事故 危険性はなし 会社側発表	3	
新聞記事-20	昭和54年10月7日	毎日新聞	原発労働者 被ばく量急増 総量で1.6倍（前年度比） “下請け受難、も、はつきり 53年度調査 「遺伝障害心配」 大飯原発でヒビ割れ 2号機 緊急冷却装置の翼 原子炉で放射能汚染水もれる フィンランド	3	
新聞記事-20	昭和54年10月10日	毎日新聞	大飯原発また事故 回転翼にひび割れ 誤信号で圧力上昇も	4	
新聞記事-20	昭和54年10月14日	毎日新聞	わが国になじまぬCANDU炉 「再処理など難題」 原子力委 通産省に回答	4	
新聞記事-20	昭和54年10月15日	読売新聞	原発問題は国民投票で決着 スウェーデン新内閣	4	
新聞記事-20	昭和54年10月22日	毎日新聞	風雨について気勢 柏崎と巻で反原発集会	4	
新聞記事-20	昭和54年10月22日	読売新聞	国際反戦デー 集会、デモで気勢 柏崎、巻原発に反対	5	
新聞記事-20	昭和54年10月24日	毎日新聞	関電美浜原発2号機が運転再開へ 放射性廃棄物処理工場に閉鎖命令 米ネバダ州	5	
新聞記事-20	昭和54年10月25日	毎日新聞	抗議団で一時休会 学術会議総会 原子力シンポで紛糾 6号機も営業運転開始 福島第1原発 全炉が稼働 本格復旧始まる	5	
新聞記事-20	昭和54年10月25日	読売新聞	6号機も営業運転 東電 福島原発すべて稼働	5	
新聞記事-20	昭和54年10月25日	毎日新聞	東電柏崎原発 変容する不毛の砂丘 うなる大型重機 話題を追って 先行する“既成事実、 反対運動は正念場に 掘削 付け替え県道 進入路 サービスホール 港湾工事	6	
新聞記事-20	昭和54年10月26日	毎日新聞	大地震起れば重大事故も 米原発、半数に欠陥 冷却システム 設計と違う耐震構造 米原発事故シンポ開催を決定 学術会議	7	
新聞記事-20	昭和54年10月26日	読売新聞	原子力の安全性で本音の論議を	7	
新聞記事-20	昭和54年10月27日	読売新聞	米原発事故シンポジウム 公開の場で堂々と論議を	7	
新聞記事-20	昭和54年10月27日	毎日新聞	原発建設、運転を規制 米大統領委報告へ 非常時対策承認まで	8	
新聞記事-20	昭和54年10月27日	読売新聞	“建設反対、を強力に 柏崎原発高圧送電線対策委が発会	8	
新聞記事-20	昭和54年10月29日	毎日新聞	記者の目 江草 福治 原子力「公開の原則」骨抜き危機 「不拡散のために制限」というが 市民より核物質の方が大事か 監視厳しい管理社会招く恐れ IAEAも立ち入り禁止の部屋 増える一方の保管場所 前に立ちだかる監視員 内部告発防止にチェックも 安全性問題、飛び越えた論議 宇宙飛行士のような作業員	8	
新聞記事-20	昭和54年10月31日	毎日新聞	米国 原発再開へ足がかり スリーマイル島事故調査委 運転停止求めず 重水漏れで原子炉を閉鎖 豪州原子力委	9	
新聞記事-20	昭和54年11月1日	毎日新聞	社説 米原発事故報告の精神に学べ	9	
新聞記事-20	昭和54年11月1日	読売新聞	米原子力規制委 NRC解体、再編を 原発事故で大統領委が報告 大統領特別委報告の詳報	9	
新聞記事-20	昭和54年-月-日	-	一次冷却水もれる 関電原発 高浜2号機を緊急停止 米では燃料棒被覆管の欠陥発見	10	
新聞記事-20	昭和54年11月2日	読売新聞	米原発事故報告、他山の石に 運転員の訓練を急げ マスコミも勉強しないと	10	
新聞記事-20	昭和54年11月4日	読売新聞	放射能含んだ一次冷却水 高浜原発で大量漏れ パイプ破損 米で新たな欠陥発見か W・ポスト報道	10	
新聞記事-20	昭和54年11月5日	毎日新聞	ニッポン診断 ウランにかける過疎村 人形峠 反対どこ吹く風 村長先頭に“補償金経営、 福島原発2号機がストップ ポンプが故障 大飯2号は運転再開	11	
新聞記事-20	昭和54年11月5日	読売新聞	原子炉が自動停止 東電福島第一原発 復水器の圧力低下 原子炉新設当面認めぬ 米NRC決定 大飯原発2号が試運転再開	11	
新聞記事-20	昭和54年11月7日	毎日新聞	NRC決定 原子炉の新規運転認可 無期限ストップ	11	
新聞記事-20	昭和54年11月7日	毎日新聞	冷却水もれの高浜原発 規格外部品が原因	12	
新聞記事-20	昭和54年11月10日	読売新聞	35億円の付け替え県道がオープン 東電柏崎原発建設で	12	
新聞記事-20	昭和54年11月10日	毎日新聞	う回県道が開通 柏崎原発用地	12	
新聞記事-20	昭和54年11月13日	読売新聞	放射線あび死者も 福島原発下請け作業員 日弁連調査 関電職員が差し違え 高浜原発事故原因のプラグ エネルギー庁が結論	12	
新聞記事-20	昭和54年11月14日	毎日新聞	低レベルの放射性廃棄物 「海洋投棄は妥当」 原子力安全委部会が結論 低レベル放射性廃棄物 ことば 高浜原発 作業員のカン違い 規格外のせん取り付け 大飯原発の事故も材料ミス	13	
新聞記事-20	昭和54年11月15日	読売新聞	オピニオン● 原発“軟化、総評の事情 社公協力へ配慮 場当たりには過ぎるのでは	13	読取不可有り
新聞記事-20	昭和54年11月18日	読売新聞	劣悪な地盤など追及 原発行政訴訟の弁論骨子 原告側がまとめる	13	
新聞記事-20	昭和54年11月20日	読売新聞	増殖炉開発は不可欠 日米原子力協力で提言 研究グループ 「再処理」最優先で解決を	13	
新聞記事-20	昭和54年11月21日	毎日新聞	海外の話題 スリーマイルアイランド 米 原発事故 運転再開めぐり来月公聴会 巨額の損害 だれが… 会社が負担すれば倒産も 料金転嫁に住民反発	14	
新聞記事-20	昭和54年11月-日	-	編集者への手紙 核物質防護体制を急げ 原子力の諸制約は克服できる 矢田部 厚彦	14	
新聞記事-20	昭和54年11月21日	毎日新聞	漁業交渉スタート 東北電力 巻原発建設 電力側“永久補償、を明示 巻漁協は慎重な構え 柏崎・刈羽原発用地など視察 東京原水禁	15	
新聞記事-20	昭和54年11月21日	読売新聞	反原発暴力に悩むスイス 増設計画さらに困難に	15	
新聞記事-20	昭和54年11月21日	読売新聞	漁業補償交渉スタート 巻原発建設 漁協 “協力金、を打診 「まず漁獲高の明示を」東電 漁協総会（来春）が焦点	15	
新聞記事-20	昭和54年11月24日	読売新聞	東電に質問書	16	
新聞記事-20	昭和54年11月23日	読売新聞	米国へ調査団派遣 原発反対県民共闘と県原水禁の合同会議	16	
新聞記事-20	昭和54年11月26日	読売新聞	きょう原発シンポジウム 反対派が阻止の構え 反対派400人が討論集会開く	16	
新聞記事-20	昭和54年11月26日	毎日新聞	原子力委と学術会議 主催の「原発シンポ」 反対住民集会開く 「学術シンポ」 きょう開催	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-20	昭和54年11月27日	読売新聞	原発シンポ大荒れ 七人強制退去、三人逮捕	16	
新聞記事-20	昭和54年-月-日	-	「原発」学術シンポジウム騒然 会場、怒号もみ合い 外では抗議の市民、警官排除 3人逮捕	17	
新聞記事-20	昭和54年11月28日	読売新聞	オピニ 今日断面 なぜ荒れる原発シンポジウム `性格隠し、に反発 反対派も含めた本格論議の場を	17	
新聞記事-20	昭和54年11月28日	読売新聞	米、初体験で切迫感 日本は「ノド元過ぎれば…」 エネルギー不安 エネルギー問題深刻化の不安 日本 ア メリカ 「節約でしのぐ」45% 日 米「新油田の開発」37% 代替エネルギー `フトコロ、深い米 日本人 はまだ島国根性も 信頼できる国 本社・ギャラップ同時調査の内容 調査の方法 石油・原発は認識の差 全 廃論、日本の3倍 米にスリーマイル事故後遺症 原発の是非 原子力発電の存廃 日本 アメリカ 相互の関 心事 経済関係が6項目も 米 日本は「スリーマイル」が1位 日米の親近感一段と 「よい」7%アップ 米 の若者層にも浸透 日米関係 「守るべき」米で47% 日本への理解が助けに 対日有事救援 もし日本が武力 攻撃されたらアメリカは？ 日本 アメリカ 当面は懸念ないが米保護主義根深く 経済摩擦 日本側に甘えが みえる 同時調査に歴史的展望期待 猿谷 要	18	
新聞記事-20	昭和54年11月30日	読売新聞	女川原発 運転、59年に延期 東北電力 着工は来月中旬	19	
新聞記事-20	昭和54年12月1日	読売新聞	原発を三年間凍結 総評事務局長提案 「安全性確認まで」 国民生活闘争に組織化	19	
新聞記事-20	昭和54年12月2日	読売新聞	荒浜海岸5か所検証 柏崎原発の共有地裁判 裁判長ら	19	
新聞記事-20	昭和54年12月1日	毎日新聞	原発建設停止法案を否決 米下院本会議	19	
新聞記事-20	昭和54年12月3日	読売新聞	また大飯原発で冷却水もれ	20	
新聞記事-20	昭和54年12月2日	毎日新聞	荒浜海岸で現場検証 柏崎原発訴訟 原告が入会地を説明	20	
新聞記事-20	昭和54年12月4日	毎日新聞	「核燃料の再処理は必要」 米の反対退けINFCE結論	20	
新聞記事-20	昭和54年12月5日	読売新聞	原発計画 ソ連でもカゲ 党理論誌が`見直し、の論文	20	
新聞記事-20	昭和54年12月7日	毎日新聞	一次冷却水もれる 玄海原発 加圧器逃がし弁に異物	21	
新聞記事-20	昭和54年12月5日	毎日新聞	`ざさん管理、認める 安全委 関電の報告了承 高浜原発2号機の事故 安全委は報告うけ公表せず 大飯1 号機事故	21	
新聞記事-20	昭和54年12月7日	読売新聞	玄海原発で冷却水漏れ	21	
新聞記事-20	昭和54年12月8日	毎日新聞	原発、石油の割合減る 70年度までの電力需給 審議会、見直し報告	21	
新聞記事-20	昭和54年12月8日	読売新聞	カメルルポ 重機うなり、準備着々 `反対、訴訟が始まる東電柏崎原発	22	
新聞記事-20	昭和54年12月9日	毎日新聞	女川原発 町に13億余円の協力金 「補償」 100億円台に 「ふげん」運転再開	22	
新聞記事-20	昭和54年12月10日	-	住民が`生活守る会、 柏崎原発工事 ダンプ公害に先手	23	
新聞記事-20	昭和54年12月13日	毎日新聞	注目の安全性論争 柏崎原発設置許可取消訴訟 あす初の口頭弁論	23	
新聞記事-20	昭和54年12月12日	読売新聞	柏崎原発の許可処分訴訟 国が`原告適格、否定のパンチ 「訴えの根拠ない 危険主張具体性欠く」 地裁に 答弁書 原発の推進を強調 県会で知事	23	
新聞記事-20	昭和54年12月9日	読売新聞	女川原発、年内に着工 東北電力 `感謝金、13億円きめる	23	
新聞記事-20	昭和54年12月15日	毎日新聞	声高に危険性を訴え 柏崎原発訴訟 「ス島事故が実証」 本格的論争に挑む 工事は急ピッチ 現地では	24	
新聞記事-20	昭和54年12月15日	サンケイ新聞	核燃料再処理 民間会社が誕生 設立発起人総会開く 社長に後藤氏（九電前副社長） 資本金、100億円でス タート 65年から正式に稼働	24	
新聞記事-20	昭和54年12月15日	読売新聞	`安全性、かけ法廷対決 柏崎原発訴訟初の口頭弁論 原告`危険な原発、強調 国側、冷ややかな聞き手に 柏崎原発訴訟の主な争点 不安でならない 反対運動拡大を期待 原告と協力しあって じっくりと聞いた 訴 えの資格ない 地裁広場で原告激励会 一般傍聴席たった五	25	
新聞記事-20	昭和54年12月18日	毎日新聞	`原発推進、改めよ 巻町三団体 知事へ申し入れ	25	
新聞記事-20	昭和54年12月18日	読売新聞	初の話し合い平行線 巻原発 反対派住民と知事 米の事故は誇張 知事 積極推進の構え崩さず	26	
新聞記事-20	昭和54年12月19日	毎日新聞	市長、反対住民の要求ける 柏崎原発ダンプ公害で初交渉	26	
新聞記事-20	昭和54年12月19日	読売新聞	住民の立場で対策を 「守る会」市に注文	26	
新聞記事-20	昭和54年12月21日	読売新聞	高浜二号炉 運転再開了承 原子力安全委	27	
新聞記事-20	昭和54年12月22日	毎日新聞	見てきたソ連の原子力■1■ 赤いPWR 「安全対策は十分」と自慢	27	
新聞記事-20	昭和54年12月23日	毎日新聞	見てきたソ連の原子力■2■ TMIの影 表向きは平静だが	27	
新聞記事-20	昭和54年12月25日	毎日新聞	見てきたソ連の原子力■3■ 論文の波紋 環境破壊を憂える声	27	
新聞記事-20	昭和54年12月26日	毎日新聞	見てきたソ連の原子力■4■ 核給熱センター 将来は都市暖房に	27	
新聞記事-20	昭和54年12月27日	毎日新聞	見てきたソ連の原子力■5■ 立地の悩み 時間かけ住民説得	27	
新聞記事-20	昭和54年12月23日	読売新聞	強烈ショックだった`原発事故、 安全確認のルールづくりへ道ひらく	28	
新聞記事-20	昭和54年12月22日	読売新聞	`推進姿勢、打ち出す 巻原発で高野町長 反対派三団体が交渉	28	
新聞記事-20	昭和54年12月26日	読売新聞	原発へ信頼関係築け 原子力白書 立地難解消を強調	28	
新聞記事-20	昭和54年12月24日	毎日新聞	科学 70年代 話題と問題 記者座談会 原子力 開発急ぎすぎた 宇宙 惑星をとらえた 生命 遺伝子組 み替え 原子力 行政改革の発端に 宇宙開発 日本衛星も軌道に 生命科学 「生きる権利」と… 規制行政 ズルズル後退 強化地域の指定 地震・噴火 あらゆる面にマイコン 技術 その他	29	
新聞記事-20	昭和54年12月26日	読売新聞	女川原発に本格着工	30	
新聞記事-20	昭和54年12月26日	毎日新聞	女川原発 基礎掘削に本格着工 津川議員に活断層否定の答弁書 むつ小川原基地で 通産省、石油公団	30	
新聞記事-20	昭和54年12月26日	毎日新聞	柏崎原発 提訴以来一年半ぶりに結審 「団結小屋訴訟」 判決は2月29日 一連の訴訟で初めて	30	
新聞記事-20	昭和54年12月26日	毎日新聞	日本経済始末記 70年代 事件と人 ■6 傷だらけの原発 `徹底公開、を貫く 関西電力社長 小林 庄一 郎氏 美浜の教訓生かす 国際共同管理を 誠意をもって訴え	31	
新聞記事-20	昭和54年12月26日	毎日新聞	原子力の利用 80年代は拡大 54年白書を提出 抑制要因があっても開発は不可欠 楽観論貫く 問題点、避 けて通る 解説	31	
新聞記事-20	昭和54年12月27日	読売新聞	保安林関係取り下げ 原発訴訟で原告側 本訴に集中取り組む	32	
新聞記事-20	昭和54年12月27日	毎日新聞	濃縮ウラン 人形峠パイロット・プラント 0.3トン、初めて生産 敦賀原発2号機の着工許可 福井県	32	
新聞記事-20	昭和54年12月27日	読売新聞	完全国産濃縮ウラン 動燃事業団、初めて生産	32	
新聞記事-20	昭和54年12月28日	読売新聞	経済 70年代から80年代へ⑧ 原子力発電 着実に自立の道 必要と安全、厳しい選択 期待に満ちた出発 事故続出で立地難 安全神話崩す米事故	32	
新聞記事-20	昭和54年12月29日	毎日新聞	79ニュース ホメイニのイラン 世界を振り回す 「冷戦に代わる関係を」 中ソが静かな模索 大統領が射 殺された 衝撃のソウル 「原発は安全」…神話は崩れた スリーマイル島の教訓 14年紛争終結へ ローデ シア、独立環境厳しいが エジプト・イスラエル和平条約なって、なお道けわし 難民に笑顔いつ 緊迫の中越 国境 SALT II 調印 核兵器廃絶への努力 独裁者は追われた 破壊の中からニカラグア革命	33	
新聞記事-20	昭和54年12月31日	毎日新聞	社説 新エネルギー機構に注文する	34	
新聞記事-20	昭和55年1月4日	サンケイ新聞	80年代への提言 原子力利用に目を開け	34	
新聞記事-20	昭和55年1月7日	読売新聞	読書 被爆労働者が書いた炉心周辺からの原発告発 共存への疑問切々と 常識も吹き飛ばす実態 利用し終えた ら棄民 責任者は一度原発へ	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-20	昭和55年1月8日	読売新聞	経済最前線 土光 敏夫氏 原子力活用が最重要 今年こそ後手を避けて	35	
新聞記事-20	昭和55年1月8日	毎日新聞	核燃料のサイクル確立 日本の計画を「認知、 INFCE会議が開幕 最終報告書案を入手 自前のウラン濃縮や再処理 福島第二原発3、4号機で来月、公開ヒアリング 原子力安全委 余剰プルトニウムに貯蔵機構	35	
新聞記事-20	昭和55年1月9日	読売新聞	福島第二原発もヒアリング 来月14日	36	
新聞記事-20	昭和55年1月10日	毎日新聞	自然からの報復心配	36	
新聞記事-20	昭和55年1月10日	毎日新聞	「原発」は調整難航 社公政策協議、持ち越す	36	
新聞記事-20	昭和55年1月10日	毎日新聞	核再処理第二工場 85年着工目指す 西日本の海岸に 安全策考え離島避ける 3年がかりで選定 電力業界 90年代には委託処理限界に 核燃料再処理 ことば	36	
新聞記事-20	昭和55年1月10日	毎日新聞	闇からの声 水上 勉 「原発銀座」になった若狭 根元から「恐ろしく、変わる故郷 原発勤めの男から 大阪市の一夜分 都会からは失業者 解明からの80年代	37	
新聞記事-20	昭和55年1月12日	読売新聞	人間登場 後藤 清（ごとう きよし）さん 「合意」へ時間かけて	37	
新聞記事-20	昭和55年1月13日	毎日新聞	核燃料再処理 規制には触れず	37	
新聞記事-20	昭和55年1月14日	毎日新聞	科学 自力で着実に築く ソ連原子力研究の現状 二つの研究所を見て 核融合発電の実現へ クルチャトフ原子力研究所 暖房にも取り組む 高速増殖炉開発に力 原子炉科学研究所	38	
新聞記事-20	昭和55年1月17日	読売新聞	新エネルギーに挑む⑥ 83年運転目指す 商業化には経済性の壁 高速増殖炉 プルトニウム239に 「実用化は21世紀」 ウランを有効利用	39	
新聞記事-20	昭和55年1月19日	読売新聞	保安林訴訟取り下げ 「本訴、に勢力集中 実質的弁論次回に	39	
新聞記事-20	昭和55年1月19日	毎日新聞	「保安林訴訟」取り下げ 柏崎の原発反対 原告提出、地裁が受理 県も同意 原告、雪で来廷できず	39	
新聞記事-20	昭和55年1月22日	読売新聞	原告側が「入会権」で準備書を提出	40	
新聞記事-20	昭和55年1月24日	読売新聞	間瀬漁協と初交渉 巻原発で東北電力 補償の算定基準説明 巻漁協は来月注目の総会	40	
新聞記事-20	昭和55年1月25日	毎日新聞	原発の先取りか	40	
新聞記事-20	昭和55年1月30日	毎日新聞	原子炉建設を無期延期 デンマーク	40	
新聞記事-20	昭和55年2月1日	毎日新聞	原発ラッシュついに幕あけ 柏崎原発増設の発表 認可はほぼ確実 巻原発も「変更届」提出… 反対派と対立あらわに 地盤調査が進む2号機の試掘坑	41	
新聞記事-20	昭和55年2月1日	毎日新聞	柏崎原発の2、5号機増設 東電が通産省に届け出る 新型転換炉「ふげん」初めての定期検査	41	
新聞記事-20	昭和55年2月2日	読売新聞	増設2基57年9月に着工 柏崎原発 「脱石油、で計画変更 東京電力 運転開始は63、64年に 原子力化、急ぐべきだ 巻原発、着工早める 東北電力	41	
新聞記事-20	昭和55年2月3日	毎日新聞	焦点の住民説明会 環境調査、今春に予定 柏崎原発増設計画	42	
新聞記事-20	昭和55年2月2日	毎日新聞	ロベルト・ユンク氏が柏崎来訪	42	
新聞記事-20	昭和55年2月2日	毎日新聞	新規原発の認可 米、五月から再開	42	
新聞記事-20	昭和55年2月7日	読売新聞	反原発のユンク氏 柏崎で交流会	42	
新聞記事-20	昭和55年2月5日	毎日新聞	東電福島第二原発 「原発用ポンプにキズ」 製作会社の元従業員が内部告発 「公開の再検査を」 会社、発注主は「事実無根」 社党が国会で追及	42	
新聞記事-20	昭和55年2月11日	毎日新聞	四号機が故障 運転ストップ 福島第一原発	43	
新聞記事-20	昭和55年2月7日	毎日新聞	新しい自治へ エネルギー地方の時代 地域でまかなおう 静岡県は課を新設 岩手では熱水で暖房 群馬でも地熱発電 北海道は何でも利用 太陽熱は実用化へ マキ・スミも見直し	43	
新聞記事-20	昭和55年2月13日	毎日新聞	福島第二原発・3、4号炉設置 あす公開ヒアリング 全国で二番目 反対派は抗議集会 日本原子力船開発事業団 名称かえ60年まで存続	43	
新聞記事-20	昭和55年2月13日	毎日新聞	スリーマイル原発で冷却水漏れ	43	
新聞記事-20	昭和55年2月14日	毎日新聞	福島原発一号機 炉心を立ち入り調査 社党国会議員団が初めて	44	
新聞記事-20	昭和55年2月14日	読売新聞	巻漁協、あす注目の総会 「補償問題、を協議 原発反対決議は続行？」	44	
新聞記事-20	昭和55年2月15日	毎日新聞	傍聴人「駆り出し、も 福島第二原発 公開ヒアリング 賛成派が無断で申し込み 突然通知…半数欠席 反対派はボイコット つくられた傍聴 主催者側も衝撃 また放射能漏れる スリーマイル原発	44	
新聞記事-20	昭和55年2月14日	毎日新聞	省エネへ知恵と工夫を あなたにも出来る身近の節約 冷蔵庫、エアコン、車… 原油価格の名目と実質の推移 (1バレル=159ℓ当たり、ドル) エネルギー特集 消費の六割占める産業界 世界の「優等生」に 《鉄鋼》《化学》《紙・パルプ》《非鉄金属》《窯業、土石業》《自動車》 見直そう生活のあり方 エネルギー・シビル・ミニマムの設定必要 「代替開発」大きな課題に 原子力、石炭液化、太陽熱利用… コスト、立地など悩みも 大型化が進む石炭火力発電 省エネどう進める 東電センター副所長に聞く 暗いイメージでとらえずに 有効活用の視点で 豊かさの点検が第一歩 エネルギー特集	45	
新聞記事-20	昭和55年2月16日	読売新聞	「原発反対」を継続承認 補償交渉の「武器、に残す 巻町漁協総会	46	
新聞記事-20	昭和55年2月16日	毎日新聞	原発反対派が氣勢 巻漁協総会 トラブルもなく終了	46	
新聞記事-20	昭和55年2月27日	毎日新聞	きょう話し合い 巻原発、漁協と反対会議	46	
新聞記事-20	昭和55年2月22日	毎日新聞	用地内の県道廃止へ 東電柏崎刈羽原発 県議会に提案反対派の動き急	47	
新聞記事-20	昭和55年2月28日	毎日新聞	新規原発運転許可 米委が再開の方針 緊急装置が作動し原子炉とまる フロリダ州	47	
新聞記事-20	昭和55年2月28日	読売新聞	米濃縮ウラン工場増設へ 電力業界に協力要請 米エネ省、10億ドルにも	47	
新聞記事-20	昭和55年2月29日	読売新聞	柏崎・巻原発 県道廃止案と公聴会 予定線は生活道路 公開ヒアリング 強行すれば実力阻止 県民共闘が強硬反対 市道荒浜一号線の廃止を提案	48	
新聞記事-20	昭和55年2月29日	読売新聞	「核エネ」開発促進を INFCEコミュニケ 再処理や高速増殖炉	48	
新聞記事-20	昭和55年3月1日	毎日新聞	次回交渉で金額提示 東北電力の巻原発補償	49	
新聞記事-20	昭和55年3月1日	読売新聞	巻原発建設の漁業補償 次回交渉で金額提示 東北電力が方針	49	
新聞記事-20	昭和55年3月2日	毎日新聞	「交渉に介入するな」 巻原発反対会議 高野町長に申し入れへ	49	
新聞記事-20	昭和55年3月3日	サンケイ新聞	将来の望ましい発電 原発がトップ 80%が建設推進派 事故防止徹底を条件に 電事連が意識調査	49	
新聞記事-20	昭和55年3月5日	読売新聞	原発稼働率向上を 産業会議年次大会開く	50	
新聞記事-20	昭和55年3月5日	毎日新聞	ウラン濃縮や再処理のサービス 東南アに提供も 原子力産業会議の年次大会で 有沢会長が表明	50	
新聞記事-20	昭和55年3月8日	読売新聞	原発交付金受け入れ 巻町 55年度予算案に計上	50	
新聞記事-20	昭和55年3月8日	毎日新聞	記者の目 江草 福治 原発設置の公開ヒアリング 一方的でもしろ危険 今後も続々予定 安全委「進んだ方式」自慢するが 形だけの住民参加 「声、の反映、法的制度化を 反対者が来なくては… 専門用語がつつぎと 傍聴人駆り出し作戦が	51	
新聞記事-20	昭和55年3月9日	読売新聞	柏崎・巻原発 「公聴会開催させぬ」 全国闘争委結成へ 共闘会議と原水禁 結局「返上、か 知事もほのめかす	52	
新聞記事-20	昭和55年3月11日	読売新聞	「原発補償、五十嵐浜も、 新潟 川上市長が市会で方針示す	52	
新聞記事-20	昭和55年3月12日	読売新聞	原発の危険性つく 原告側が意見陳述	52	
新聞記事-20	昭和55年3月12日	毎日新聞	ズサンな放射能管理を指摘 「原発ジブシー」の堀江氏が講演 原告側が意見陳述 柏崎原発訴訟	53	
新聞記事-20	昭和55年3月14日	毎日新聞	初の巻原発説明会開く 新潟市会 予想の18人届け出 真野町議選	53	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-20	昭和55年3月10日	サンケイ新聞	進路をきく 電源開発総裁 両角 良彦（もろみず よしひこ）氏<1> 電力の安定供給 灰は国土造成に活用 石炭火力で“脱石油、実績と経験生かす 経済性からも優先 総合的利用計画を	54	
新聞記事-20	昭和55年3月11日	サンケイ新聞	進路をきく 電源開発総裁 両角 良彦（もろみず よしひこ）氏<2> 電力の安定供給 原発は代替エネの本命 官民努力で立地難解消を 自主サイクル確立を 必要な弾力的対応 安全対策を第一に	54	
新聞記事-20	昭和55年3月12日	サンケイ新聞	進路をきく 電源開発総裁 両角 良彦（もろみず よしひこ）氏<3> 電力の安定供給 供給構造の構築が必要 身近なエネルギーから 独自のCOM技術 現地で液化し運ぶ 原子力と石炭火力	54	
新聞記事-20	昭和55年3月13日	サンケイ新聞	進路をきく 電源開発総裁 両角 良彦（もろみず よしひこ）氏<4> 電力の安定供給 厳しさを増す国際入札 エネルギー通じ技術協力 評価高い開発技術 世界にサービスを 全体の供給力ふやす	54	
新聞記事-20	昭和55年3月15日	サンケイ新聞	15年目の原発 1 特報'80 大人になって 安全に宿題 原子力発電所立地図 発電規模で世界2位 核燃料確保に明るさ 稼働率アップも課題 誘致にアレルギーも 原発の現状 発電能力は全体の12%	56	
新聞記事-20	昭和55年3月16日	-	15年目の原発<2> スリーマイルの教訓 逃し弁事故に慌てず	57	
新聞記事-20	昭和55年3月17日	-	15年目の原発<3> 避難訓練はごめんだ 信じるしかない住民	57	
新聞記事-20	昭和55年3月18日	-	15年目の原発<4> ジャジャ馬ならし 故障続出、自前で克服	57	
新聞記事-20	昭和55年3月19日	-	15年目の原発<5> よみがえった戦艦大和 同じ工場で原発部品	57	
新聞記事-20	昭和55年3月22日	-	15年目の原発<6> 原発に賭けた青春 職場に誇りと自信	57	
新聞記事-20	昭和55年3月23日	-	15年目の原発<7> ガラスのゴミ箱 海底6キロに夢の島	57	
新聞記事-20	昭和55年3月24日	-	15年目の原発<8> 防護隊スタート 「手投げ弾も平気」	57	
新聞記事-20	昭和55年3月25日	-	15年目の原発<9> 安全対策課長 「住民サイド」で監視	57	
新聞記事-20	昭和55年3月26日	-	15年目の原発<10> スウェーデンの選択 必要と不安の谷間で	57	
新聞記事-20	昭和55年3月27日	-	15年目の原発<11> 漁民のこころ 「共存」へ可能性探る	57	
新聞記事-20	昭和55年3月-日	-	15年目の原発<12> 「教訓」着実に生かす スリーマイルから1年 “完璧、へ不断の努力 品質管理も一貫体制作り 日本では 現地では スリーマイル島事故の教訓の“実現度、	57	
新聞記事-20	昭和55年3月29日	-	15年目の原発<13> 公開ヒアリング 回答もっとやさしく	57	
新聞記事-20	昭和55年3月30日	-	15年目の原発<14> PR館の訪問者 虚を突く素朴な質問	57	
新聞記事-20	昭和55年3月31日	-	15年目の原発<15> 住民の合意 かかる時間とカネと	57	
新聞記事-20	昭和55年4月1日	-	15年目の原発<16> 出稼ぎゼロ地帯 過疎の町に建設景気	57	
新聞記事-20	昭和55年4月2日	-	15年目の原発<17> 民宿の町 町の財政をうるおす	57	
新聞記事-20	昭和55年4月4日	-	15年目の原発<18> 魚をつくる “暖房、で何度も産卵	57	
新聞記事-20	昭和55年4月5日	-	15年目の原発<19> トーカタイムラ “願い、ミドリ環境	57	
新聞記事-20	昭和55年4月6日	-	15年目の原発<20> 原発と原爆 原理的には全く違う	57	
新聞記事-20	昭和55年4月8日	-	15年目の原発<21> 世界の動きのなかで 日本 新秩序へ責任	57	
新聞記事-20	昭和55年4月9日	-	15年目の原発<22> 電気の消える日 現実になりかねぬ…	57	
新聞記事-20	昭和55年4月10日	-	15年目の原発<23> 21世紀につなぐ 人間と技術を信頼…	57	
新聞記事-21	昭和55年3月25日	毎日新聞	原発は安全になったか 米の事故から一年 1 日本、1年半で57件 大半が基本的なミス トラブル続発 「教訓学べ」どこに 規格外の部品使う 事故過小評価の風潮	1	
新聞記事-21	昭和55年3月26日	毎日新聞	原発は安全になったか 米の事故から一年 2 抽象的な「52の課題」 異常の重複事態など 対応はまだ不十分 その後の改善策 米の報告書うのみ？ 現在の解析法に限界 応急手当ての域出ず	1	
新聞記事-21	昭和55年3月27日	毎日新聞	原発は安全になったか 米の事故から一年 3 「危険の証明」を恐れ 避難訓練施設など 机上プランのまま 進まぬ防災対策 8キロか10キロかで迷う 手間どる調整 「住民の安全」こそ	1	
新聞記事-21	昭和55年3月28日	毎日新聞	原発は安全になったか 米の事故から一年 4 輪広がる反対運動 地元から大都市へ 総評も行動に立つ 消えない不安 「危険だ」が90%以上 「人類と共存できぬ」 現実的な取り組み	1	
新聞記事-21	昭和55年3月17日	毎日新聞	蒸気発生器、異常な高水位に 美浜原発3号機止まる 伊方原発1号機来月定期検査入り	2	
新聞記事-21	昭和55年3月17日	毎日新聞	原子力交渉 米側が対日譲歩 プルトニウム 「転換工場」認める 再処理の一年間更新も 茨城県東海村 混合転換 核兵器転用できず 再処理の転換工場 ことば	2	
新聞記事-21	昭和55年3月18日	毎日新聞	原発反対派の「緑の党」 初の州議会進出 西独	2	
新聞記事-21	昭和55年3月17日	読売新聞	スウェーデン国民投票あと6日 原発燃えぬ “三つの選択、 どう転んでも政治混迷 連立与党バラバラでわかりにくさ インサイド・レポート 人気女優もかり出す 総選挙ではタナ上げ 条件派も “同じ穴、に 牧野圭一	3	
新聞記事-21	昭和55年3月22日	読売新聞	巻原発へ影響微妙 区長選で反対派が勝つ 巻町角田浜 住民初めて “意思、 補償交渉本格化する中	3	
新聞記事-21	昭和55年3月22日	毎日新聞	全国闘争委設置へ 巻原発反対の「共闘会議」	4	
新聞記事-21	昭和55年3月23日	毎日新聞	反射鏡 原発投票 民主主義の “危機、 代替文化の挑戦をどうみる 高榎 堯	4	
新聞記事-21	昭和55年3月24日	サンケイ新聞	経済時評 山本 雄二郎 「原発」やはり避けられぬ 現状では近く本格危機が ポスト電力値上げ エネルギーの谷間 需要の抑制も急げ	4	
新聞記事-21	昭和55年3月24日	読売新聞	原発選択へ 国民投票始まる スウェーデン	4	
新聞記事-21	昭和55年3月24日	毎日新聞	原発国民投票始まる スウェーデン 連立政権、ヒビ割れも 仏で反原発運動広がる	5	
新聞記事-21	昭和55年3月25日	読売新聞	まず柏崎原発 公聴会阻止へ	5	
新聞記事-21	昭和55年3月25日	読売新聞	スウェーデン 原発推進派勝つ 国民投票 反対派も予想外の善戦	5	
新聞記事-21	昭和55年3月26日	サンケイ新聞	“夢の原子炉、へ前進 「もんじゅ」建設OK 福井県審議会 環境は大丈夫と結論	5	
新聞記事-21	昭和55年3月25日	毎日新聞	スリーマイル・アイランド原発 再開か悲劇の記念碑か ガス放出メド立たず 反対運動、日増しに強まる 【ミドルタウン（米ペンシルベニア州）二十三日寺村特派員】 経済性より安全性を 米大使館が「異常でない」 ホワイトビーチの放射能測定値	6	
新聞記事-21	昭和55年3月26日	読売新聞	今日の断面 原発を自由に論じよう OK出したスウェーデンの波紋 無資源国の宿命 政治家もタブー視せず 責任放棄の国民投票 既成政党不信あおる	7	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-21	昭和55年3月26日	毎日新聞	記者の目 「原発」スウェーデンの選択 国民投票は「ごまかし、だ 感情論で未来は築けぬ 政治家は責任ある政策提示し むしろ選挙での決着を 吉沢 孝治 ある報告書 産業 への打撃 答えぬ賛成派 日本も対処を なぜ反対か	7	
新聞記事-21	昭和55年3月28日	読売新聞	補償交渉窓口一本化へ 巻原発 県漁連など初会合	8	
新聞記事-21	昭和55年3月27日	読売新聞	団結小屋訴訟あす判決 原発関連 “法の裁き、第1号 知事に公聴会返上申し入れ	8	
新聞記事-21	昭和55年3月29日	読売新聞	米原発事故1年で学んだもの 必要だが隣はイヤ 実施されない特別勧告 米 「どう動かす」重視 消えた 「絶対安全」の声 日 今日の断面 オピニ	8	
新聞記事-21	昭和55年3月29日	読売新聞	「団結小屋訴訟」痛み分け、判決 「浜茶屋」登記OK 「団結小屋」はダメ “使用目的、で判断 原、被 告とも控訴の構え 巻でも反対派が氣勢 「原発事故1周年行動」 準備本部へ押しかける 地盤の危険性を指 摘 原子炉設置許可取り消し訴訟 原告側の五人 今後も撤去要求する 二、三日中に控訴 政治的判断の判決だ	9	
新聞記事-21	昭和55年3月26日	読売新聞	原発公聴会反対委が発足 “ごまかし許さぬ、	9	
新聞記事-21	昭和55年3月28日	サンケイ新聞	ウラン濃縮工場の建設 米から出資の要請 業界、消極的	9	
新聞記事-21	昭和55年3月29日	毎日新聞	「浜茶屋」登記却下は違法 柏崎原発団結小屋訴訟 地裁判決、撤去に障害	10	
新聞記事-21	昭和55年3月30日	毎日新聞	原発熱再びの電力業界 米の重大事故から1年… “低コスト、をPR 石油高騰を逆手に 通産省も後押し トピック	10	
新聞記事-21	昭和55年3月30日	毎日新聞	原発の一時停止を 原水禁、総評などが集会 敦賀原発が運転再開	10	
新聞記事-21	昭和55年4月5日	毎日新聞	原子炉が自動停止 東海第二原発	11	
新聞記事-21	昭和55年4月8日	毎日新聞	エネルギー関係者に 「ソフト・パス」論争 大規模発電をめぐって 「原発で電力会社破産」ロビンス博士 「安定供給には不可欠」電力業界 東電、積極的な原発建設 柏崎・刈羽で新規着手 55年度施設計画 ソフト・エネルギー・パス ことば ハードに反省も	11	
新聞記事-21	昭和55年4月8日	読売新聞	“団結小屋、で反対派控訴へ	11	
新聞記事-21	昭和55年4月8日	読売新聞	ソフトかハードかエネルギー論争 実用化は遠いと日本側 要はコスト、金と研究を	11	
新聞記事-21	昭和55年4月8日	読売新聞	実用化へ突き進む 太陽発電 着々サンシャイン計画 1万キロ・ワットプラント 来春には運転 夢のシリコ ン東北大の快挙 わが国独特の曲面・平面併用 NASAは発電衛星 2030年ごろ打ち上げ インサイド・レポー ト 下北半島（東通村）に原発 東北電力110万キロ・ワット、59年着工予定 東電福島で放射能漏れ 冷却水 管にヒビ	12	
新聞記事-21	昭和55年4月10日	読売新聞	団結小屋、再び対決 柏崎原発建設問題 反対派が控訴 法務局側もあす控訴へ 原告側が控訴	13	
新聞記事-21	昭和55年4月10日	毎日新聞	原告側が控訴	13	
新聞記事-21	昭和55年4月13日	読売新聞	サンデースポット 柏崎原発暑い対決へ 団結小屋を死守 反対派 公聴会開催も混乱必至 “二分の一、の勝訴 泊まり込みで警 戒 全国初の制度だが… 開催は5、6月中	13	
新聞記事-21	昭和55年4月23日	毎日新聞	説明会阻止はやめてほしい 東電が申し入れ	14	
新聞記事-21	昭和55年4月18日	毎日新聞	警備訓練で質問 原発設置反対県民共闘会議 環境影響調査書を正式提出 東京電力	14	
新聞記事-21	昭和55年4月17日	読売新聞	“公聴会の開催準備、 柏崎原発 通産省、県に意向示す	14	
新聞記事-21	昭和55年4月16日	読売新聞	環境影響調査書18日から縦覧 26日は説明会も 緊迫、反対派実力阻止へ 東電柏崎原発の2号、5号機増設 県警は大規模な警備訓練	14	
新聞記事-21	昭和55年4月20日	読売新聞	団結小屋問題新局面に 東電が撤去求め仮処分申請 柏崎原発 「不法占拠で邪魔」 反対派は “上申書、で対 抗 東電柏崎原発配置図	15	
新聞記事-21	昭和55年4月18日	読売新聞	柏崎原発2、5号機 漁業影響少ない 東電が環境影響調査書 阻止行動想定して警備訓練	15	
新聞記事-21	昭和55年4月19日	読売新聞	説明会 波乱含み 共闘会議が実力阻止決める 労組員1900人動員 26日 機動隊出動の事態も 団結小屋 強制撤去 東電が近く仮処分申請 高教組などのストで処分申し入れ 柏崎原発2・5号機環境影響調査 一般縦覧は平穩 柏崎など13か所で始まる	15	
新聞記事-21	昭和55年4月23日	読売新聞	話し合い平行線 柏崎原発「説明会」でトップ会談	16	
新聞記事-21	昭和55年4月24日	読売新聞	きょう二回目のトップ会談	16	
新聞記事-21	昭和55年4月25日	読売新聞	トップ会談物別れ あす説明会大荒れ必至 柏崎原発 一般縦覧さっぱり 1週間でまだ62人 「浜小屋」の仮設再申請へ 金額提示まだ話し合い必要	16	
新聞記事-21	昭和55年4月27日	読売新聞	サンデースポット どうなる公開ヒアリング 柏崎原発 説明会中止、通産省ショック 反対派は “全国動員、 40日前に告示 「第一次」は柏崎が初めて 開催日は？場所は？ 機動隊の出動 日一日と現実味 “次、も実力で阻止 柏崎 反対派千人が集会、氣勢 共闘会議が東電に抗議 前衝戦 手続き Xデー 対決	17	
新聞記事-21	昭和55年4月26日	読売新聞	柏崎原発増設環境影響調査 説明会、急きょ中止 東電が混乱回避 公聴会開催もピンチに	17	
新聞記事-21	昭和55年4月26日	毎日新聞	原発事故防止に重点 東海地震 観測網整備を推進 55年度防災計画 反対住民が許可取り消し提訴	17	
新聞記事-21	昭和55年4月30日	読売新聞	東海2号炉、点検でストップ	17	
新聞記事-21	昭和55年5月9日	毎日新聞	「伊方原発に3号機を増設」 四国電力 地元で協力要請	18	
新聞記事-21	昭和55年5月8日	毎日新聞	16日に現場検証 柏崎・刈羽原発訴訟 新潟地裁、断層の有無に関心	18	
新聞記事-21	昭和55年5月8日	読売新聞	地裁が16日に現場検証	18	
新聞記事-21	昭和55年5月5日	読売新聞	原発反対共闘の代表ら訪米	18	
新聞記事-21	昭和55年5月28日	読売新聞	秋以降にずれる？ 巻原発の国計画組み入れ 漁業補償が難航 原発の危険性を訴える	18	
新聞記事-21	昭和55年5月15日	読売新聞	“小丸山線、閉鎖させぬ、 反対派20日から警戒体制	18	
新聞記事-21	昭和55年5月10日	読売新聞	原発で初の廃炉 東海研試験炉 “寿命、で60年ごろに	19	
新聞記事-21	昭和55年5月12日	毎日新聞	手の打ちようがない事態も	19	
新聞記事-21	昭和55年5月14日	読売新聞	小丸山線、廃道認可 原発反対派の抵抗必至 1号機建設安全か 柏崎原発 きょうから地盤検査 閉鎖対策な ど東電にただす 取り消し訴訟の現場検証も	19	
新聞記事-21	昭和55年5月13日	毎日新聞	日加経済人会議開く CANDU炉、資源を討議	19	
新聞記事-21	昭和55年5月17日	読売新聞	断層部分を計測 柏崎原発1号機 地裁が現場検証	20	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-21	昭和55年5月21日	読売新聞	県道封鎖反対デモ 原発共同会議が氣勢 反原発視察団が帰国	20	
新聞記事-21	昭和55年5月22日	読売新聞	原子力政策で各党に質問状 市民団体	20	
新聞記事-21	昭和55年5月16日	読売新聞	通行確保へ仮処分申請 小丸山線問題で反対派 `団結小屋の孤立、絶対阻止、 入会権など主張 `岩盤の強度十分、 1号機サイト 通産省の検査終わる きょう地裁現場検証	20	
新聞記事-21	昭和55年5月23日	読売新聞	反対派のシンボル浜小屋 異例の許可延長申請 巻原発 注目される県の処置	21	
新聞記事-21	昭和55年5月24日	毎日新聞	原発災害対策の範囲 施設の半径8-10キロに 安全委員会が報告書案	21	
新聞記事-21	昭和55年5月21日	毎日新聞	「封鎖阻止」呼び集会 反対派 県の告示を警戒 柏崎原発県道	21	
新聞記事-21	昭和55年5月16日	毎日新聞	炉心部の岩盤は安全 柏崎・刈羽原発基盤検査 三つの試験パス 六〇年運転に向け `前進、	21	
新聞記事-21	昭和55年6月3日	読売新聞	団結小屋問題で審尋	22	
新聞記事-21	昭和55年6月9日	毎日新聞	ニッポン診断 原発進出を止めた町 山口県豊北 `核抜き繁栄、を選ぶ 国策強行に地元が団結 固執しない方が…	22	
新聞記事-21	昭和55年6月12日	毎日新聞	あわや 大事故 仏の核燃料再処理工場 動燃東海工場のモデル 冷却電源が一時ストップ 放射性廃液が沸騰 放射性ガスの大気放出許可 操作ミスで火災が発生 大気中に放出の報告も 科技厅、民間団体が情報入手 教 訓生かし保安を強化	23	
新聞記事-21	昭和55年6月16日	読売新聞	核融合起こすレーザー光線 阪大でテスト機完成	23	
新聞記事-21	昭和55年6月15日	読売新聞	九月にずれ込む? 柏崎原発 2、5号機の電調審上程	23	
新聞記事-21	昭和55年6月16日	サンケイ新聞	原発「資格制度」で安全性高める 運転責任者2人に特別訓練プログラム 通産省、稼働率アップもめざす 専 門機関つくり定期検査を短縮 今秋メド	24	
新聞記事-21	昭和55年6月16日	毎日新聞	米スリーマイル事故 「原発の安全性証明に貢献」 開発推進へ中国が `熱烈評価、	24	
新聞記事-21	昭和55年5月17日	毎日新聞	福島原発6号機 タービン故障で停止 新潟地裁が現場検証	24	
新聞記事-21	昭和55年5月17日	毎日新聞	新しい争点の材料出ず 「原子炉設置許可取り消し訴訟」 地裁、炉心部中心に検証	25	
新聞記事-21	昭和55年6月18日	サンケイ新聞	電源立地促進へ `切り札、 地域別料金制を導入 通産省諮問へ 来年度実施めざす 地元割り引き 原発建設部品 日本からの輸入希望 見返りに濃縮ウラン輸出 中国	25	
新聞記事-21	昭和55年6月19日	毎日新聞	80選挙 争点を探る …各党の政策アンケートから 》5 エネルギー 原発論議は多彩だが 米、原発安全性 総点検義務づけ 法案、上院を通過 経済性を強調 危険コストどう見る 石炭の位置づけは	26	
新聞記事-21	昭和55年6月20日	毎日新聞	原発、多様化 通産省「中小炉開発を」 メーカー、前向き姿勢	26	
新聞記事-21	昭和55年6月27日	読売新聞	原発防災対策まとまる 安全委最終報告 周辺8-10キロを対象 退避勧告や食物制限も	27	
新聞記事-21	昭和55年6月21日	毎日新聞	コメコンも原発推進 総会が終了 アフガン 今後もオブザーバー参加	27	
新聞記事-21	昭和55年6月27日	毎日新聞	原発事故に防災指針 原子力安全委 半径8-10キロを対象に 県レベルで対策本部 退避計画など見直し レントゲン、レム ことば 防災訓練の 明示避ける 解説	27	
新聞記事-21	昭和55年6月28日	毎日新聞	社説 原発災害にどう備えるか	28	
新聞記事-21	昭和55年6月28日	読売新聞	原発いぜん残る防災空白 数万の住民どう動かす 生きた対策こそ第一に	28	
新聞記事-21	昭和55年6月29日	読売新聞	「ふげん」燃料装置故障 運転再開大幅に遅れる スリーマイル原発また事故 住民数百人が避難へ 放射性ガス放出	28	
新聞記事-21	昭和55年6月29日	毎日新聞	放射性冷却水漏れ スリーマイル原発	29	
新聞記事-21	昭和55年6月28日	毎日新聞	原告側がTMIの視察報告 柏崎原発訴訟 「漁業補償交渉は漁協だけが相手」	29	
新聞記事-21	昭和55年5月26日	毎日新聞	原発反対デモ荒れる 米で規制の警官と衝突	29	
新聞記事-21	昭和55年5月29日	毎日新聞	潮流 政府が原発PRキャラバン 言い出しっぺ正示長官 選挙区は有力な候補地	29	
新聞記事-21	昭和55年7月2日	読売新聞	情報コーナー	30	
新聞記事-21	昭和55年7月2日	毎日新聞	GE「原発」撤退の動き 反対運動激化、石炭転換から 建設中止続発で 業界筋明かす わが国の原発路線に影響も 来月にも独立機関 原発の安全性チェックに	30	
新聞記事-21	昭和55年7月4日	毎日新聞	研究炉も大事故の恐れ ネーダー・グループ報告 緊急対策に欠ける 日本には20基	30	
新聞記事-21	昭和55年7月4日	毎日新聞	放射能漏れ、なお危険	30	
新聞記事-21	昭和55年7月5日	毎日新聞	`原告不適格、を主張 柏崎原発訴訟で被告側	31	
新聞記事-21	昭和55年7月5日	読売新聞	訴えの却下求める 柏崎原発口頭弁論 法務省付検事ら答弁	31	
新聞記事-21	昭和55年7月9日	毎日新聞	原子力安全局長に赤羽氏	31	
新聞記事-21	昭和55年7月7日	毎日新聞	にいがた記者の目 成井 哲郎記者 「地域別電気料」結構だが原発推進論展開は問題	31	
新聞記事-21	昭和55年7月10日	サンケイ新聞	原子炉を緊急検査へ 沸騰水型の24基 米規制委が指示 アラバマ州の事故で	32	
新聞記事-21	昭和55年7月10日	読売新聞	沸騰水型原発に欠陥 米で点検命令 日本でも11基が作動中	32	
新聞記事-21	昭和55年7月11日	読売新聞	東海村再処理施設 2職員被ばく	32	
新聞記事-21	昭和55年7月13日	読売新聞	「所有権は地元住民に」 柏崎原発団結小屋問題 仮処分申請で審尋	32	
新聞記事-21	昭和55年7月15日	読売新聞	米原発事故2,300件も 昨年1年間 ネーダー氏告発	33	
新聞記事-21	昭和55年7月23日	毎日新聞	原発立地の促進 まず交付金増額・拡大で 「地域料金」に難題 原価主義、公平の原則絡み 通産省首脳表明 次に電源三法を全面見直し	33	
新聞記事-21	昭和55年7月20日	毎日新聞	米が「日本は除外」認める	33	
新聞記事-21	昭和55年7月24日	読売新聞	巻原発補償19億円 東北電提示、漁協は不満	33	
新聞記事-21	昭和55年7月22日	読売新聞	公聴会、九月中旬に 柏崎原発 エネルギー庁方針	33	
新聞記事-21	昭和55年7月25日	毎日新聞	制御棒が逆戻り 「ふげん」原子炉が自動停止	34	
新聞記事-21	昭和55年7月27日	読売新聞	動熱の東海再処理工場 運転1年間延長へ 日米合意	34	
新聞記事-21	昭和55年7月25日	読売新聞	「ふげん」また停止 電源地域振興へ立法を 福島県知事 エネ長官に要望	34	
新聞記事-21	昭和55年7月30日	-	福島高浜 二原発の増設ゴー 大飯原発九か月ぶりに運転	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-21	昭和55年7月29日	読売新聞	東電が漁業補償八億円 福島原発汚染	34	
新聞記事-21	昭和55年7月30日	サンケイ新聞	アジアの原子力協力推進 日本に“中枢センター”、 政府が構想打ち出す 平和利用分野、広範に 原発技術者も養成 原子力商戦へ布石も？ 視点	35	
新聞記事-21	昭和55年8月6日	読売新聞	原発四基を許可 関電高浜と東電福島第二	35	
新聞記事-21	昭和55年8月6日	毎日新聞	福島第二、高浜原発 3、4号機 増設許可出す 通産省、米事故後初めて	36	
新聞記事-21	昭和55年8月7日	読売新聞	民間原発、告発 米原子力規制委 虚偽報告で ノエルペーカー卿 あす首相と会談 放射能漏れで教授ら処分 東大など	36	
新聞記事-21	昭和55年8月7日	サンケイ新聞	4原発の増設許可 2年2ヵ月ぶり 東電の福島第二など 東電、来月にも着工	37	
新聞記事-21	昭和55年8月9日	読売新聞	ウラン濃縮 日豪共同事業へ前進 機密保持、来週にも調印	37	
新聞記事-21	昭和55年8月9日	毎日新聞	核融合研究の主流トカマク型 「実現可能性に疑問」 技術的に困難、別型研究を 名大・田島助教授 今年度も研究費380億円投入 トカマク型核融合炉 ことば 全面否定ではない 米政府が放射能汚染の危険隠す 議会商業小委報告	37	
新聞記事-21	昭和55年8月9日	読売新聞	原発地元に補助金 通産省方針 地域別料金は見送り 初の直接還元 水力など拡大も	38	
新聞記事-21	昭和55年8月10日	毎日新聞	インタビュー 社共戦争 民社党書記長 塚本 三郎氏 「原発」「安保」が社の課題 共との手切り評価 社の本音は反共 主体的に政権考えよ	38	
新聞記事-21	昭和55年-月-日	サンケイ新聞	原発の安全性向上と高稼働率へ 東電が本格的QA（品質保証）活動 「推進会議」を設置 現場に専門スタッフも 10月には訓練センター	39	
新聞記事-21	昭和55年8月13日	読売新聞	手抜くな原子力「安全の証明」 期限内完了ゼヒ 「母港」解決のためにも 「むつ」の本格改修 放射性廃棄物投棄 使用済み核燃料貯蔵 米の計画と混同？ 住民の誤解とく努力不足 オ	39	
新聞記事-21	昭和55年8月21日	毎日新聞	財政をつく 第二部エネルギー 〉3 官僚エゴイズム 権限ほしさ予算分捕り だれも信じぬ見通し 成果はサッパリ 大蔵省をだませば サンシャイン計画すでに660億円投入	40	
新聞記事-21	昭和55年8月15日	サンケイ新聞	東京電力 原発技術者に“光、技術・技能認定制創設 現業従事者、3ランクに 三菱化成 石炭、原子力開発を推進 石油不足時代 経営安定策に	40	
新聞記事-21	昭和55年8月21日	読売新聞	原発に比重の電源立地策 恩典、石炭・地熱除外はおかしい	41	
新聞記事-21	昭和55年8月23日	毎日新聞	原発地域の電気料金割引 月額400—1000円（1戸当たり） 通産省が立地促進案提出 財源は増税にオンブ 解説	41	
新聞記事-21	昭和55年8月23日	毎日新聞	米国 原発、2年ぶり運転免許 スリーマイル事故以来、初めて 反原発団体強く反発か	42	
新聞記事-21	昭和55年8月31日	読売新聞	LOOKルック'80 電源立地交付金 通産内のサヤ当て 変化球すぎて料金制度論に火 エネ庁鎮静に苦慮	42	
新聞記事-21	昭和55年8月31日	読売新聞	サンデースポット 原発交付金は出るが… 結局は建設促進 火力、水力おいてけぼり 電気料金の割引 金で解決と反対派 素直に受け取れぬ 格差是正ねらいたが 納得できぬ過疎の町	43	
新聞記事-21	昭和55年9月2日	読売新聞	「電源三法の適用を」 巻原発 “外側七市町村、が県に陳情 “原発裁判で協力体制、	44	
新聞記事-21	昭和55年9月2日	毎日新聞	福島第一原発で原子炉トラブル	44	
新聞記事-21	昭和55年9月4日	毎日新聞	稼働原発、世界で二百三十三基 米で計画停滞、仏は伸びる 原発推進など活動方針採択 電力労連大会閉幕	44	
新聞記事-21	昭和55年9月4日	読売新聞	敦賀2号機着工諮問 原発増設 初のコンクリート容器 原発地の電気料金割引案反対 消団連が表明	44	
新聞記事-21	昭和55年9月6日	毎日新聞	記者の目 他人の庭ならゴミを捨てていいのか 江草 福治 放射性廃棄物の処理もう一度考え直そう 原発ある限り避けられぬ ツケは子孫に 海洋投棄法案に科技厅は祝杯 南太平洋諸国が反対のノロシ ドラムかんで現在は30万本 トン当たりは基準以下でも 米調査で核実験以上分を検出	45	
新聞記事-21	昭和55年9月6日	毎日新聞	放射性廃棄物の海洋投棄 方針通り来秋から 科技厅長官語る	45	
新聞記事-21	昭和55年9月9日	毎日新聞	水圧で破れたドラムかん 米の追跡調査、写真を入手 自主講座 放射性廃棄物の海洋投棄に“波紋”、 「現在計画中の投棄は安全」 科技厅見解 日本も過去に投棄	46	
新聞記事-21	昭和55年9月6日	読売新聞	原発、能登に共同建設 関西・中部・北陸が新会社	46	
新聞記事-21	昭和55年9月13日	毎日新聞	原告側の意見陳述は終わる 刈羽原発訴訟	46	
新聞記事-21	昭和55年9月10日	-	原発建設に揺れるエメラルドの島（アイルランド） “泥炭発電もあるのに…”、 論争にも小国の特性	47	
新聞記事-21	昭和55年9月11日	読売新聞	海水ウラン回収 実用化へ まず来春実験プラント 通産省 日本の放射性廃棄物投棄 豪、条件付き同意	47	
新聞記事-21	昭和55年9月13日	読売新聞	「原子力開発は不必要」 柏崎原発訴訟で原告主張	48	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-21	昭和55年9月17日	サンケイ新聞	進む代替エネルギー 開発を現地に見る<1> 海洋温度差発電 20年後に全エネの3%技術は総て克服できる 佐賀大・上原助教授 代替エネ開発目標 10年後に全体の5%まかなう 米で50キロワット発電成功	48	
新聞記事-21	昭和55年9月18日	毎日新聞	記者の目 電源税引き上げで賄う原発立地交付金 思いつき 増税の典型だ 「社会的公平」を欠く個人還元、筋通らぬ 小邦 宏治 「先見の明、があった通産省 電気料金に入っている電源税 追い詰められた通産と科技厅 市町村交付転じ個人交付へ 料金以外にも政策の 余地が	49	
新聞記事-21	昭和55年9月17日	毎日新聞	反原発闘争に影響？ 高山県評政治局長が退任へ 県評主導の闘いに幕か	49	
新聞記事-21	昭和55年9月19日	読売新聞	トリウム原発いかが 小型軽水炉よりマシ 今	49	
新聞記事-21	昭和55年9月23日	毎日新聞	被ばくの事故隠し 東海村の核燃料開発事業団 福島原発2号が停止	49	
新聞記事-21	昭和55年9月23日	読売新聞	動熱工場で被ばく 職員の手 要警戒レベル以上 これは炉が止まる 福島原発	50	
新聞記事-21	昭和55年9月28日	読売新聞	放射性廃棄物の海洋投棄 小笠原諸島も反対 「来秋から」は絶望的 科技厅急ぎ説明会	50	
新聞記事-21	昭和55年9月30日	読売新聞	原発賛成派勝つ 中東情勢で危機感？ スイス州民投票	50	
新聞記事-21	昭和55年9月30日	毎日新聞	話題を追って 波乱含みで「秋の陣、へ スケジュール目白押し 柏崎・刈羽原発	51	
新聞記事-21	昭和55年10月4日	毎日新聞	濃縮ウラン2期分も生産開始 完成時の半分に 分離機、さらに3千台稼働 人形峠の試験工場 装置を初公開 韓国、日本海に放射性廃棄物？ 科技厅長官が事実調査指示 遠心分離法 ことば	52	
新聞記事-21	昭和55年10月5日	毎日新聞	反対派、裁判官を忌避 柏崎・刈羽原発仮処分第3回審尋 弁護側の口頭弁論要請に 裁判所側が応せず 「16日から原石運搬」 県会 吉武土木部長が答弁 一日も早い工事を	53	
新聞記事-21	昭和55年10月11日	毎日新聞	浜岡原発の設置申請資料 岩盤強度の数値操作？ 生越和光大教授が指摘 中電は「事実なし」と否定	53	
新聞記事-21	昭和55年10月5日	読売新聞	三裁判官の忌避申し立て 原発反対派 審尋打ち切りを警戒 原石運搬16日から 県会で吉武土木部長	53	
新聞記事-21	昭和55年10月14日	読売新聞	問題多い電気料割引 対象の歯止めなし 国民に無用の格差生む 原発促進	54	
新聞記事-21	昭和55年10月15日	毎日新聞	「とき」の風景 ☆23 「理解して欲しい」と 原子力	54	
新聞記事-21	昭和55年10月15日	読売新聞	反原発活動家と交流 テニアン島一行、柏崎訪問	55	
新聞記事-21	昭和55年10月15日	毎日新聞	核廃棄物の投棄反対を訴える	55	
新聞記事-21	昭和55年10月15日	サンケイ新聞	「核融合実用化」へ一歩 世界初の高温度 封じ込め成功 京大 プラズマ ウラン原料の供給など協議	55	
新聞記事-21	昭和55年10月19日	読売新聞	中国へ原子炉二基 仏と合意	55	
新聞記事-21	昭和55年10月18日	毎日新聞	県、原石運搬車の通行許可 東電柏崎・刈羽 原発建設 一日60台のダンプ 23日から住民は「事故を心配」 県道柏崎一柿崎	56	
新聞記事-21	昭和55年10月22日	毎日新聞	柏崎刈羽原発公開ヒアリング 12月4日柏崎で 県「開催に協力する」 共闘会議、地元無視と反撃	56	
新聞記事-22	昭和55年10月22日	読売新聞	12月4日に柏崎原発第一次公聴会 反対派、実力阻止きめる 「形だけで無意味」 県、市は全面協力の姿勢	1	
新聞記事-22	昭和55年10月24日	毎日新聞	不安をはらみスタート 柏崎・刈羽原発の原石運搬 どの車も慎重運転 「安全対策が不十分」と住民 安全を祈って 住民は ダンプ運行コース 安全対策	1	
新聞記事-22	昭和55年10月23日	サンケイ新聞	特報'80 多目的高温ガス原子炉 新熱源開発にアツイ期待 石油不用の製鉄 原研の実験炉 千度の高温をめざす 進めぬ熱源国産化 非電力でもオイル離れを 低温はすでに活用 いかん？ 高熱調達 節約効果は抜群	2	
新聞記事-22	昭和55年10月26日	読売新聞	反原発国民大集会 核廃棄物の海洋投棄阻止訴え	3	
新聞記事-22	昭和55年10月25日	毎日新聞	低放射性廃棄物、日本海へ 5年でドラムカン115本 韓国が投棄	3	
新聞記事-22	昭和55年10月20日	読売新聞	脱石油への挑戦 欧米エネルギー事情 <4> 原発熱も冷める 基準と世論きびしい米 53か所も建設中止 反対運動高まる一方 PR活動も活発に	3	
新聞記事-22	昭和55年10月27日	読売新聞	「原子力の日」に反原発集会 公聴会粉砕叫ぶ 柏崎 巻 電調審上程、実力で阻止	4	
新聞記事-22	昭和55年10月28日	読売新聞	原発安全のスタート台に ストックホルム会議の成果 論議から具体策へ	4	
新聞記事-22	昭和55年10月28日	読売新聞	国際経済トピック 原子炉を一貫生産 バラ色の未来描くソ連 ◆年間八基生産へ ◆運河のほとりに「城下町、 ◆悩みは人集め	5	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-22	昭和55年10月30日	読売新聞	公聴会を開かせるな 反原発四団体、知事に要請	5	
新聞記事-22	昭和55年11月4日	読売新聞	意見陳述めぐり攻防 意欲的に構想練る 推進派 来月四日の柏崎原発公聴会 住民に非協力PR 反対派	6	
新聞記事-22	昭和55年11月5日	毎日新聞	武道館貸与は管理違反 反対派、市に申し入れ 公開ヒアリング	6	
新聞記事-22	昭和55年11月5日	読売新聞	市長に公開質問状 柏崎原発の公聴会めぐり反対派 武道館使用は違反 市教委を追及	7	
新聞記事-22	昭和55年11月7日	毎日新聞	“反原発、二州で勝つ 米国住民投票 新設の制限強化 オレゴン州 ワシントン州 廃棄物の投棄を禁止 廃棄物処分に高まる関心	7	
新聞記事-22	昭和55年11月9日	毎日新聞	米に「本格運転」求め 交渉再開を急ぐ 政府方針 核再処理 交渉難航なら操業不能 東海村工場 核燃料の再処理 ことば	8	
新聞記事-22	昭和55年11月12日	毎日新聞	通産相に開催中止申し入れ	8	
新聞記事-22	昭和55年11月13日	毎日新聞	武道館の使用は適法 公開ヒアリング 柏崎市教委が見解	8	
新聞記事-22	昭和55年11月12日	読売新聞	公聴会の中止を要請 柏崎原発 田中通産相に反対派 村長ら四十人に公開質問状	8	
新聞記事-22	昭和55年11月13日	読売新聞	“武道館での公聴会、は平行線	9	
新聞記事-22	昭和55年11月14日	毎日新聞	即時抗告の方針 反対派 裁判官忌避の審尋	9	
新聞記事-22	昭和55年11月14日	毎日新聞	傍聴希望者がどっと 公開ヒアリング 反対派は動員を計画	9	
新聞記事-22	昭和55年11月15日	読売新聞	原発公聴会に武道館貸与 許可取り消しを請求 「目的外使用だ」と反対派	9	
新聞記事-22	昭和55年11月15日	毎日新聞	審査請求を出す 柏崎 武道館の使用問題	9	
新聞記事-22	昭和55年11月16日	読売新聞	反原発へ民間公聴会 共産系団体、来月一日に 意見陳述、43人申し込む	10	
新聞記事-22	昭和55年11月16日	毎日新聞	市民のための討論会 原発反対協が柏崎で 意見陳述希望43人 傍聴希望者は千人超す	10	
新聞記事-22	昭和55年11月18日	サンケイ新聞	原子力発電を見直そう	10	
新聞記事-22	昭和55年11月16日	読売新聞	核燃料サイクル確立 国産プルトニウム あす「ふげん」に装荷	10	
新聞記事-22	昭和55年11月18日	毎日新聞	住民たちは事故を心配 柏崎・刈羽原発の原石運搬 話題を追って	11	
新聞記事-22	昭和55年11月19日	読売新聞	☆インサイド・レポート★ 「高速増殖炉」ひた走る仏 スーパーフェニックス PR自信满满 一枚岩で推進 他に道はなし “夢の発電、83年？ 工事折り返し…安全責任も重く 解説 ウラン資源70倍の有効利用 各国の高速増殖炉の開発状況	12	
新聞記事-22	昭和55年11月21日	毎日新聞	「中止は考えてない」 柏崎市長が回答	13	
新聞記事-22	昭和55年11月22日	読売新聞	ウラン濃縮、電力業界も 社長会で進出決定 国産化率30%メドに	13	
新聞記事-22	昭和55年11月25日	毎日新聞	12・4 本番前に緊張ピリピリ 柏崎・刈羽原発公開ヒアリング 会場は冬囲いで武装？ 二千人の大警備 旅館、民宿は予約で満杯 会場とその周辺 旅館、民宿 反対派 推進派 警備陣	13	
新聞記事-22	昭和55年11月29日	毎日新聞	バリケードでガード 原発公開ヒアリングが開かれる 武道館 反対派の抗議行動に備え	13	
新聞記事-22	昭和55年11月30日	読売新聞	審査請求を却下 公聴会会場問題で柏崎市会 デモ申請を提出 県警のチラシ待った 原発反対派がクレーム	14	
新聞記事-22	昭和55年11月29日	読売新聞	裁判官の忌避、却下 原発反対派、即時抗告へ	14	
新聞記事-22	昭和55年11月30日	毎日新聞	審査請求を却下 市長裁決案を可決 チラシ配布で待った	14	
新聞記事-22	昭和55年12月2日	毎日新聞	陳述人20人にしぼる 柏崎・刈羽原発ヒアリング 傍聴人は二五二人 通産省発表 議長団もきまる 反対派がハンスト突入 慌ただしさ増す会場周辺 県民共闘会議と中核派がデモ申請 荒浜の具体例述べる	15	
新聞記事-22	昭和55年12月2日	読売新聞	柏崎原発、腹の底から反対 労組員らハンスト 本訴の意向ない 共有地裁判で東電	15	
新聞記事-22	昭和55年12月3日	読売新聞	緊張高まる原発の町 あす柏崎で公開ヒアリング 反対派も続々集結 金網、鉄線で会場を防護 二千三百人の警備陣 学童は遠回り登校 教師、PTAで安全確保 裁判官忌避で反対派 高裁に即時抗告 副社長ら13人 説明役で出席 現地入り 県警 武道館 学校 市民 座り込みの15人ゴボウ抜き 一足先に“民間版、ヒアリング” 百二十人が参加 巻き添えだけはごめん	16	
新聞記事-22	昭和55年12月4日	毎日新聞	反対派集まり緊迫 柏崎・刈羽原発 きょう初の「第一次公開ヒアリング」 三千人が集会・デモ	17	
新聞記事-22	昭和55年12月4日	読売新聞	会場、警備準備整う きょう柏崎原発公聴会 反対派、集会で氣勢	17	
新聞記事-22	昭和55年12月5日	毎日新聞	柏崎原発ヒアリング 反対派、機動隊と衝突 7千人座り込み 実力排除され12人重軽傷 公開ヒアリング ことば	18	
新聞記事-22	昭和55年12月5日	毎日新聞	異常な柏崎公開ヒアリング	18	
新聞記事-22	昭和55年12月5日	読売新聞	原発公聴会荒れる 柏崎 反対派と警官が衝突	19	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-22	昭和55年12月5日	読売新聞	ビケと怒号、原発公聴会 反対派、会場前に6000人 柏崎 徹夜のビケ、けが人も	19	
新聞記事-22	昭和55年12月5日	読売新聞	冷雨、怒号の中メンツ激突 柏崎原発ヒアリング 関門突破と主催者側 八千人を動員 反対派も勝利宣言 「眠れなかった」 騒ぎに「さめた、感想 住民の表情 警察の目的は達成 安全審査などに反映 吹っ飛んだ「対話の土俵、住民の理解どこで 反対派抜き、「儀式」の懸念 まるで退屈な授業 傍聴人 会 場では 夜明け前の中止要請 県民の理解と協力を ビケ解除で「き裂、「見捨てるのか」と地元反対同盟	20	
新聞記事-22	昭和55年12月5日	読売新聞	推進ムード「安全」に終始 一問一答 放射線遺伝、心配ない 大地震考慮して設計 事故には万全の措置 自動化で被ばく線低減 誤操作防止へ設計改善 前夜から会場に泊まり込み 意見陳述人ら	21	
新聞記事-22	昭和55年12月5日	毎日新聞	緊迫、異常の中で… 陳述要旨と答え ◇午前の部 意見陳述人 ◇柏崎・刈羽原発建設経過◇	22	
新聞記事-22	昭和55年12月5日	毎日新聞	シュプレヒコールと 意見陳述、予定通り終了 機動隊に守られ 安全性は…事故のときは… 陳述要旨と答え ◇午後の部 柏崎・刈羽原発 第一次公開ヒアリング 東電説明 要旨 会場内は混乱なく 阻止行動も次々排除 雨中の怒号 衝突繰り返す ドキュメント 会場周辺 会場内 市民の反応 三警官がけが	23	
新聞記事-22	昭和55年12月6日	読売新聞	攻防一過やっと平静 原発工事も再開 「騒ぎもう結構」と市民 柏崎 原発補償の「政治加算、 国は歯止めかけよ 知事が申し入れ それなりに有意義	24	
新聞記事-22	昭和55年12月8日	毎日新聞	にいがた記者の目 鳥潟 貞幸記者 むなしさが心に残る 第一次公開ヒアリング 結局は「壮大なセレモニー、	25	
新聞記事-22	昭和55年12月9日	読売新聞	女川原発差し止め訴訟へ 住民ら 電力会社相手どり	25	
新聞記事-22	昭和55年12月10日	読売新聞	浜岡原発の耐震基準上げ M8級に備え1.5倍 通産省決定 「もんじゅ」第一次安全審査へ	26	
新聞記事-22	昭和55年12月10日	読売新聞	東電と東北電 電力広域融通で合意 原発「相互乗り入れ、「下北」まず共同建設 石油燃料でも協力	26	
新聞記事-22	昭和55年12月10日	サンケイ新聞	東電の柏崎・刈羽原発 公開ヒアリングを聞いて 会社側に、地道な努力とノートラブルの実績期待	27	
新聞記事-22	昭和55年12月10日	読売新聞	十日町・太田島 柏崎原発の送電線建設 地区ぐるみで反対 310人の署名添え陳情	27	
新聞記事-22	昭和55年12月13日	サンケイ新聞	原発の新規需要を先取り 「核燃料設備」増強へ JNFなど 科技庁に近く申請	28	
新聞記事-22	昭和55年12月11日	毎日新聞	スコープ'80 「記者メモ、から ◇4◇ 海に生きる老漁師 原発がダメにしてしまう…	28	
新聞記事-22	昭和55年12月14日	読売新聞	原発予定地に活断層 下北半島 石油基地港も建設中	28	
新聞記事-22	昭和55年12月14日	毎日新聞	核廃棄物処理 地下投棄へ基礎調査 動燃など来春、北海道で 放射性物質使わぬが 解説 M8大地震でも「耐震性OK」 浜岡原発で通産省	29	
新聞記事-22	昭和55年12月19日	サンケイ新聞	原子力の定着から拡大へ	29	
新聞記事-22	昭和55年12月21日	毎日新聞	高レベル放射性廃棄物の処分 「ガラス固化」し地下へ 原子力委方針 約40年間の長期計画	29	
新聞記事-22	昭和55年12月24日	読売新聞	即時抗告を棄却 反対派、特別抗告へ	30	
新聞記事-22	昭和55年12月22日	読売新聞	原発事故に無限責任 スイスで法案可決 戦争、自然災害にも適用	30	
新聞記事-22	昭和55年12月25日	毎日新聞	海水ウラン回収工場 世界で初 香川で来年度着工	30	
新聞記事-22	昭和55年12月27日	読売新聞	開票結果 一応募総数 七三二一 ①七〇五（九六・三一％） 柏崎原発公開ヒアリング荒れる	31	
新聞記事-22	昭和55年12月29日	毎日新聞	放射性廃棄物 反発くらった海洋投棄 原子力・エネルギー	31	
新聞記事-22	昭和56年1月8日	読売新聞	漁協の「ゴネ得、巻原発巨額補償 「安全」を「金額」で片づける不合理	32	
新聞記事-22	昭和56年1月8日	毎日新聞	原発稼働率60%超す 昨年は6年ぶりの高率	32	
新聞記事-22	昭和56年1月9日	毎日新聞	放射性廃棄物の海洋投棄 新年度実施を断念 科技庁、予算措置せず 捨てた場所と調査地点に誤差	32	
新聞記事-22	昭和56年1月15日	読売新聞	「ふげん」ひび割れ更に10か所	33	
新聞記事-22	昭和56年1月15日	読売新聞	米、原子力開発積極化へ転換 新政権へ報告書	33	
新聞記事-22	昭和56年1月16日	毎日新聞	潮流 田中通産相のオタワ発言で CANDU炉論議再熱 中川科技庁長官、対抗意識チラリ	33	
新聞記事-22	昭和56年1月16日	毎日新聞	原子力協定の締結問題が焦点 東京で 21日から日豪閣僚委	33	
新聞記事-22	昭和56年1月15日	サンケイ新聞	CANDU炉導入 通産相が積極姿勢	33	
新聞記事-22	昭和56年1月17日	毎日新聞	東海村の核燃料再処理工場 きょうから本格操業	33	
新聞記事-22	昭和56年1月17日	読売新聞	「共有地」に新たな証拠 団結小屋撤去問題 反対派弁護団が声明	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-22	昭和56年1月17日	毎日新聞	反対派が有利の新証拠を発見	34	
新聞記事-22	昭和56年1月21日	毎日新聞	「原告は適格」裁判長認める	34	
新聞記事-22	昭和56年1月21日	読売新聞	原告適格認める 地裁、国側の請求退け	34	
新聞記事-22	昭和56年1月23日	読売新聞	ウラン濃縮 「化学交換法」ゴー 科技庁 旭化成の計画許可	35	
新聞記事-22	昭和56年1月22日	毎日新聞	使用済み核燃料の再処理 「包括事前同意」で 日豪原子力協定 秋までに改定 核燃料の再処理 ことば	35	
新聞記事-22	昭和56年1月24日	毎日新聞	日豪原子力協定 6月までに改定 ウラン安定供給へ 閣僚委で合意	35	
新聞記事-22	昭和56年1月15日	連合新報	原子力発電 安全性を知りたい 国民の不安除け 米の事故、他人事でない 米に次ぐ「原発大国、こじつけ」安全宣言、日本でも重大事故 「死の灰汁」の処理	36	
新聞記事-22	昭和56年1月27日	読売新聞	仏、モロッコに原研建設合意	37	
新聞記事-22	昭和56年1月30日	毎日新聞	編集者への手紙 暮らしの中で「原発とは…」 いま自分の問題として考えよう 奥田 茂	37	
新聞記事-22	昭和56年2月1日	読売新聞	「原発」不信いぜん根強く… 「事故が心配」56% 「将来は主力」も急増 総理府・意識調査	38	
新聞記事-22	昭和56年2月1日	毎日新聞	将来の発電の主力は 「原子力予想」47% 「だが不安も」56% 総理府エネルギー 世論調査	38	
新聞記事-22	昭和56年2月6日	毎日新聞	核燃料再処理工場ストップ 動燃	39	
新聞記事-22	昭和56年2月8日	読売新聞	節目の核融合 ここにも環境問題	39	
新聞記事-22	昭和56年2月9日	読売新聞	柏崎原発反対派 団結小屋めぐり 渡辺教授が現地調査	39	
新聞記事-22	昭和56年2月8日	読売新聞	柏崎原発団結小屋訴訟 特別抗告を「門前払い」、 裁判官忌避で最高裁 今週中にも審理再開 主張の正当性確信	39	
新聞記事-22	昭和56年2月9日	毎日新聞	入会権問題を勉強 柏崎原発反対同盟など	40	
新聞記事-22	昭和56年2月13日	毎日新聞	核ジャック防止へ 「防護条約」批准急ぐ 今国会に国内法案 外国からの「風当たり」、配慮	40	
新聞記事-22	昭和56年2月14日	毎日新聞	「審尋期日の指定を」 柏崎原発 反対派が申し立て	40	
新聞記事-22	昭和56年2月19日	毎日新聞	「柏崎原発」反対の団結小屋 今朝から撤去へ 地裁支部 東電の申請認める	41	
新聞記事-22	昭和56年2月15日	毎日新聞	ハンストに突入 柏崎原発反対派	41	
新聞記事-22	昭和56年2月15日	読売新聞	団結小屋でまた裁判官忌避	41	
新聞記事-22	昭和56年2月19日	読売新聞	柏崎原発 団結小屋きょう強制撤去 県は用地内の県道廃止	41	
新聞記事-22	昭和56年2月20日	読売新聞	東電ベースで終始 柏崎原発の団結小屋撤去 ヤミに飛ぶ怒号 警官隊 あっさりピケ排除 東電「執念、の強硬手段 解説 予定通りの工事期待 2.19ドキュメント ◇…攻防…◇ ◇…警備陣…◇ ◇…反対派…◇ ◇…東京電力…◇ 使命達成のため努力 公正を欠く大問題	42	
新聞記事-22	昭和56年2月20日	毎日新聞	崩れた「団結の砦」、大型クレーン車で解体される団結小屋 ◇柏崎・刈羽原発の団結小屋、浜茶屋をめぐる訴訟などの動き◇	43	
新聞記事-22	昭和56年2月20日	毎日新聞	風雨の中、10時間 東電「60年秋運転開始へ」 再構築迫られる反対派 柏崎原発の強制撤去 2・19ドキュメント 反対派行動 東電は 団結小屋前で 県道封鎖 1号機建設現場 ホッとした表情の職員たち 予定通りの工事を 「徹底抗戦、もゴボウ抜きで きょうから早速工事に着手 県 報号外で廃道を告示	44	
新聞記事-22	昭和56年2月20日	毎日新聞	手薄な反対派「無念」 柏崎・刈羽原発 団結小屋を実力で撤去 崩された「用地共有権」	45	
新聞記事-22	昭和56年2月20日	読売新聞	法廷闘争むなしく 風雨の中あっさりと 団結小屋撤去まで 県道を封鎖	45	
新聞記事-22	昭和56年2月21日	読売新聞	柏崎原発小屋撤去で反対派 裁判長の罷免要求へ	46	
新聞記事-22	昭和56年2月28日	毎日新聞	原発 「天下分け目、窪川町（高知）の戦い」 反対 推進 トピック 黒潮ふっとう町長リコール 投票は来月8日 ◇町からもちかけた ◇「国策」「押しつけ」 ◇大物投入し「加圧」、 ◇二重署名千人 ◇ややこしい投票 ◇日本の各地では ◇世界の各地では	46	
新聞記事-22	昭和56年3月1日	読売新聞	今月、電調審に上程へ 柏崎原発の2、5号機 巻は見送りか	47	
新聞記事-22	昭和56年3月2日	読売新聞	刈羽で自主説明会 柏崎原発増設 反対派の請願受け	47	
新聞記事-22	昭和56年3月2日	毎日新聞	村が独自に説明会 賛成、反対 両派が熱心に質疑 柏崎原発	47	
新聞記事-22	昭和56年3月3日	毎日新聞	原発訴訟 「警戒が物々しすぎる」 十三分で突然「閉廷」	47	
新聞記事-22	昭和56年3月3日	読売新聞	柏崎原発共有地訴訟口頭弁論 嚴重警備に15分で閉廷 理由めぐり応酬 原告反発、審理に入らず 地裁長岡支部	48	
新聞記事-22	昭和56年3月3日	読売新聞	「原発リコール、揺れる町」 静かな高原に突如政争 親子・親類ズタズタに ◆インサイド・レポート◆ 8日住民投票の高知・窪川	48	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-22	昭和56年3月4日	毎日新聞	様変わり原発攻防戦 高知窪川町 推進派 自民が直接介入 反対派 社共は表に出ず	49	
新聞記事-22	昭和56年3月5日	読売新聞	「ふげん」「再処理」故障の教訓	49	
新聞記事-22	昭和56年3月5日	毎日新聞	原子炉切断に新技術 世界最長水中切断 解体に明るい見通し 工業技術院四国試験所 原発の廃炉	49	
新聞記事-22	昭和56年3月10日	毎日新聞	高知・窪川町 町長リコール成立 原発反対派が勝つ 全国の運動にハズミ 首相は推進強調 参院予算委総括質問 さわめて残念だ	50	
新聞記事-22	昭和56年3月10日	毎日新聞	土に生きる道 選んだ 解職派、万歳と歓声 原発リコールの窪川町民 町に深いしこり 画期的なことだ 助役が辞意表明	50	
新聞記事-22	昭和56年3月10日	読売新聞	高知・窪川の原発リコール 県内建設にも波紋	51	
新聞記事-22	昭和56年3月10日	読売新聞	特異な「住民主導、型 強かった核アレルギー 原発リコール 解説 「敗北宣言、なし 四国電力社長会見 今後も誘致に努力 「理解得よう努力」	51	
新聞記事-22	昭和56年3月10日	読売新聞	社説 「原発リコール」が教えるもの	51	
新聞記事-22	昭和56年3月11日	サンケイ新聞	特報'81 「窪川ショック」走る わずか1万2千人の投票で原発の行方決められては… 財界首脳 まず安全確保と国民の理解 疑問…自民の「札束応援、 根強い核アレルギー 用地対策の厳しさ浮き彫り スリーマイル島事故以来 建設は凍結状態	52	
新聞記事-22	昭和56年3月11日	読売新聞	核再処理は必要 原産大会 米政権ブレーン強調	52	
新聞記事-22	昭和56年3月11日	読売新聞	団結小屋撤去命令 松永裁判長を弾劾裁へ 「中立、公正失った」 来月から20万人署名も 反原発会議	53	
新聞記事-22	昭和56年3月11日	読売新聞	原発はなぜ進まないか すれ違い政治論議 政府計画も社党主張も現実離れ 優れたリーダー必要 地域振興計画との連携も	53	
新聞記事-22	昭和56年3月11日	毎日新聞	裁判官訴追を請求 「不当な判断」と柏崎・巻原発反対派	53	
新聞記事-22	昭和56年3月11日	毎日新聞	脱石油は原子力で	53	
新聞記事-22	昭和56年3月12日	読売新聞	原発給水装置故障で自動停止 ウラン濃縮設備の建設 宮崎県、旭化成に同意	54	
新聞記事-22	昭和56年3月12日	毎日新聞	「安全な原発」無責任な言動	54	
新聞記事-22	昭和56年3月13日	サンケイ新聞	私の意見 原発になぜ反対する 原発誘致の反対運動重視を 原発PR活動に全力投球を	54	
新聞記事-22	昭和56年3月13日	読売新聞	私書箱 325 議員定数なぜ減らせぬ 住民の直接請求否決は議員のエゴ?	54	
新聞記事-22	昭和56年3月14日	読売新聞	原発推進意気盛ん原産大会 「不可欠だ」と米も仏も レーガン登場で局面一新 オ	55	
新聞記事-22	昭和56年3月16日	サンケイ新聞	政界スポット 尾を引く自民の「窪川ショック」、 幹事長の現地入り 軽率と批判の声 町長選は不介入	55	
新聞記事-22	昭和56年3月15日	読売新聞	米、核再処理を再開 エネルギー政策上重要 エネルギー長官	55	
新聞記事-22	昭和56年3月16日	サンケイ新聞	原発反対なら電気を使うな	55	
新聞記事-22	昭和56年3月19日	毎日新聞	柏崎・刈羽2号など 新たに原発3基 月末の電源審で決定	56	
新聞記事-22	昭和56年3月19日	毎日新聞	原発増設に同意 君知事が回答	56	
新聞記事-22	昭和56年3月20日	毎日新聞	「地震帯に原発」安全か 説明カラ回りのヒアリング 浜岡3号機 七千人デモ氣勢 反対派も恩恵派も 住民 の心揺れて… 機動隊ともみあう	56	
新聞記事-23	昭和56年3月22日	毎日新聞	You! ユーアイ ブラックユーモアではありません ショッキングな題名で都会人のエゴをえぐる 身近な問題 として考え直そう	1	
新聞記事-23	昭和56年3月24日	毎日新聞	原発立地 安全審査の簡素化など 「懐妊期間」を短縮 政府が方針	1	
新聞記事-23	昭和56年3月26日	毎日新聞	柏崎2、5号と島根2号 3原発の着工認可 スリーマイル事故以来初 きょうの電調審で 本格推進姿勢強める 政府	1	
新聞記事-23	昭和56年3月27日	毎日新聞	原発3基を正式認可 電調審 認可された電源	2	
新聞記事-23	昭和56年3月26日	毎日新聞	編集者への手紙 「生き方」の重要な選択 原発リコール成立に感ずること 槌田 劭	2	
新聞記事-23	昭和56年3月27日	毎日新聞	58年5月着工へGO 柏崎・刈羽2・5号機認可 反対派は「住民無視」	2	
新聞記事-23	昭和56年3月28日	毎日新聞	記者の目 森 薫樹 浜岡原発 なのための公開ヒアリング 静岡県が発表した東海地震の推定震度と想定震 源域 届かぬ「声なき不安、 「大地震帯の上なのに…」 陳述人は「名士、ばかり 説明は専門用語のら列 持ち時間は一人に10分 反対運動の「空白地帯、 匿名ならば激しい批判も 意見わかれる原発の耐震性 手 続きでなく姿勢の問題だ M8.5を想定	3	
新聞記事-23	昭和56年3月29日	毎日新聞	松永裁判官問題で柏崎・巻原発反対共闘会議 31日に訴追委へ請求 「仮処分内容が事前漏れ」 柏崎・巻原 発 スリーマイル事故二周年 反対派、集会や署名	4	
新聞記事-23	昭和56年3月30日	毎日新聞	電調審上程は六月 巻原発1号機 施設計画まとまる	4	
新聞記事-23	昭和56年3月31日	毎日新聞	原発被ばく被害認めず 大阪地裁 岩佐さんの請求棄却 放射線管理のズサンさ指摘 「私の体の異常何が原因 だ」 岩佐さん、ふ燃 原告に「立証の壁、 資料、会社に握られて 解説	5	
新聞記事-23	昭和56年3月31日	毎日新聞	社説 岩佐訴訟判決と原発被ばく	5	
新聞記事-23	昭和56年3月18日	読売新聞	柏崎原発 知事、同意回答か 2、5号機の電調審上程	6	
新聞記事-23	昭和56年3月19日	読売新聞	知事が「同意書」を決裁 柏崎原発の電調審上程 近く経企庁に回答	6	
新聞記事-23	昭和56年3月19日	読売新聞	反対封じ「買収」視察 原発候補地の住民を招待し	6	
新聞記事-23	昭和56年-月-日	-	島根原発増設 知事も同意	6	
新聞記事-23	昭和56年-月-日	-	「震源域の原発」安全か 静岡の浜岡3号機ヒアリング 反対派5千人デモ	7	
新聞記事-23	昭和56年3月20日	読売新聞	反対運動が再燃 「赤字線廃止」で地元自治体 職員に通勤奨励(千葉の木原線) 原発誘致と交換の動きも 赤字ローカル線廃止に対する地元の態度	7	
新聞記事-23	昭和56年3月21日	読売新聞	「原発公聴会」もっと工夫を 難解な用語ポンポン 浜岡の不安へ理解してもらおう努力必要	7	
新聞記事-23	昭和56年3月27日	読売新聞	柏崎原発の電調審パス 平穏さ装う地元民 市長「早く軌道に」 反対派は抗議声明だけ 来月中に許認可申請 計画の順調な推進期待	8	
新聞記事-23	昭和56年3月21日	読売新聞	「住民の意見をくめ」 原発ヒアリングで要望 県民共闘会議 安全性に問題なし 国側が準備書面	8	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-23	昭和56年3月28日	読売新聞	原発中止へ署名集め スリーマイルアイランド事故から二年 きょう風船あげ集会も 巻、柏崎	8	
新聞記事-23	昭和56年-月-日	-	巻原発に主婦が「待った！」 建設一時中止を 5万人署名集めに立つ ソフトムードに反応は上々 31日裁判官の訴追請求 反原発団体 浜茶屋撤去に問題 反原発の声託し風船飛ばす	9	
新聞記事-23	昭和56年3月30日	読売新聞	原子力立地推進のために	9	
新聞記事-23	昭和56年3月31日	読売新聞	原発被ばく認めず 「敦賀」の作業員敗訴 大阪地裁判決	9	
新聞記事-23	昭和56年4月3日	読売新聞	敦賀原発 故障隠し 2か月前に発生 内部告発で特別検査	10	
新聞記事-23	昭和56年4月1日	読売新聞	配置転換の要求も 反原発団の裁判官訴追 人事面でも “忌避、へ	10	
新聞記事-23	昭和56年4月3日	毎日新聞	原電敦賀 給水加熱器ヒビ割れ 冷却水が漏れる	10	
新聞記事-23	昭和56年4月4日	読売新聞	県と市が厳重注意 敦賀原発事故隠し 社長呼ぶ	10	
新聞記事-23	昭和56年4月5日	読売新聞	今日の断面 原発の運転好調 60%稼働で年600億浮く 料金安定に貢献	11	
新聞記事-23	昭和56年4月4日	毎日新聞	原電敦賀 事故、3ヵ月隠す 冷却水もれ、1月に2度も 原電、告発者を非難	11	
新聞記事-23	昭和56年4月5日	読売新聞	オピニオンページ 気流 原子力発電を考える 日曜の広場 観念でない反対 便利さの代償 地元の声聞いて エネ確保困難に わかる言葉で 危険地方もち? 「100%安全」ムリ 天然資源活用を 説明会に疑問 代替物あるか 不信感とって 編集者のメモ 私の直言 歯止め効果ある大衆の危惧	11	
新聞記事-23	昭和56年4月9日	読売新聞	敦賀原発 所長も事故隠し 福井県当局、議会に報告 豪で放射能の汚染事故? 医師が暴露、10人に症状	12	
新聞記事-23	昭和56年4月11日	読売新聞	「東海村」など総点検へ 敦賀原発事故隠し 日原電に指示	12	
新聞記事-23	昭和56年4月8日	読売新聞	ズサン敦賀原発管理 先駆的役割忘れる 建設促進にもマイナス	12	
新聞記事-23	昭和56年4月13日	毎日新聞	原発の是非、再び争点に 窪川町長選(高知) 告示 前職推進派に反対派挑む	12	
新聞記事-23	昭和56年4月11日	毎日新聞	記者の目 高柳 尚 原発 わかりやすい論議を 難解な「安全」論 極端な「危険」論 住民の不信を増幅 バラまく協力金 感情的なしこり 住民はシラけた 宣伝合戦の結果 公開ヒアリング 意味不明の説明 もっとすっきり	13	
新聞記事-23	昭和56年4月13日	読売新聞	原発 認めながら “敬遠、不安解消へ改良を 向坂 正男 国際エネルギー政策フォーラム議長 原発不信は根強い 小野 周 東大名誉教授 安全に不安67% 立地問題 成長制約の恐れ わが国の原発状況 原発賛否 安全性は リコール 安全性論議不足を指摘 省エネ80%が実施 エネ対策 石油危機 再来、64%が予想 「物不足」不安55% 原発の事故・故障 本社全国世論調査の内容	14	
新聞記事-23	昭和56年4月17日	読売新聞	公開公聴会の報告書 11市町村で閲覧開始 2、5号機の増設	15	
新聞記事-23	昭和56年4月19日	読売新聞	原発反対へ影響憂慮 敦賀放射能漏れ 調査結果待ちの政府 野党、徹底追及へ 「責任問題にも」 苦り切る 電力業界 動燃では工業用水に放射能	15	
新聞記事-23	昭和56年4月18日	サンケイ新聞	正論 批判の中で前進する科学技術 東工大名誉教授 崎川 範行 新原子力開発に相互研究を なぜ原発は推進されるか リリエントールの危惧 核兵器とは比較できない	15	
新聞記事-23	昭和56年4月19日	読売新聞	敦賀原発で放射能漏れ 一般排水路から高濃度検出 海草からも10倍値 浦底湾 広域汚染の恐れ “事故隠し、発覚の直後 人体に影響ない 科技庁見解 新たな施設で応力腐食割れか	16	
新聞記事-23	昭和56年4月19日	毎日新聞	“原発不安、列島を走る 「過信した結果だ」 反対派 「隠しきれずに公表」 きょう町長選 推進派も 「弱った」 柏崎・刈羽 女川 窪川 双葉 伊方 福井	17	
新聞記事-23	昭和56年4月19日	毎日新聞	裏切られた「安全」宣伝 原電敦賀の放射能汚染 「原因わからんとは」 地元 暮らし、健康どうなる 通産省 異例の午前5時会見 「 “殺人原発、の実態を暴露」	17	
新聞記事-23	昭和56年4月19日	毎日新聞	なぜ一般排水路から 異常な場所、数値 管理体制、改めて問題に 敦賀原発汚染 解説 専門家たちの見方 全原発調べよ 構造的事故だ 冷却水流出か 汚染の指摘証明 ズサンな管理 不安が現実 他の核種データは? 公開求める関係者	18	
新聞記事-23	昭和56年4月19日	毎日新聞	敦賀原発で放射能汚染 原電 一般排水路出口で異常値 海草も平常の10倍 廃棄物施設の汚水漏れる 6年間の交渉結果 心配な魚介類 通産省は「人体影響なし」 漁獲量 昨年並み 協力費40億円 日・ソ、サケ・マス交渉妥結	19	
新聞記事-23	昭和56年4月19日	サンケイ新聞	オピニオンアップ 千田 恒 たかが町長選というなかれ 原発立地と住民意識 何を「窪川」に学ぶべきか 反省欲しい自民党	20	
新聞記事-23	昭和56年4月20日	読売新聞	インサイド・レポート アセス “憤死、 自民・業界 法案つぶしの軌跡 発電所まで外す 「原発遅れる」… スクラム アセスメント法案とは	20	
新聞記事-23	昭和56年4月20日	読売新聞	廃棄物処理場が汚染源 敦賀原発 マンホールから高濃度 浦底湾の魚は異常なし 原発是非再度かけ 窪川町長選開票	21	
新聞記事-23	昭和56年-月-日	-	敦賀原発事故 廃液流出隠していた 処理場で大量に 先月8日 作業員被ばくの恐れ バルブ締め忘れ 原電 首脳への引責は当然 通産次官談 “原発町長、が逆転勝ち リコールの窪川町長選 立地調査再浮上か 原発は住民投票で 編集手帳	21	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	読売新聞	気流 敦賀原発汚染 再発防止策示し住民の理解得よ 連続ミスにこそ基本的問題潜む	22	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	読売新聞	社説 原子力安全行政の再点検を	22	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	読売新聞	巻原発・公開ヒアリング 6月9日町営体育館で 県は難色を示す 反対派、実力阻止の構え 響くか原電 “たれ流し、	22	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	読売新聞	敦賀原発、またミス隠し 平謝り原電幹部 “洪水事故、 怒り、あきれる地元民 「大変な憤り」 福井副知事 会社の体質許せぬ、と組合長 県警も捜査へ	23	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	毎日新聞	社説 原電敦賀に欠けた責任感 窪川町の四ヵ月が教えるもの	23	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	毎日新聞	主張 敦賀原発事故 初歩的ミスに自戒を 含蓄ある窪川の住民選択	23	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	毎日新聞	原電敦賀の放射能汚染 原発立地さらに難しく 計画承認から運転開始まで 「期間短縮」延びそう 通産省、安全指導強める わが国の原子力発電所	24	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	-	専門家少ない作業現場 「あまりにズサン」と学者たち	24	
新聞記事-23	昭和56年4月21日	毎日新聞	「恐怖の実態」次々と 原電敦賀 「もう信じられぬ」 隠しの体質に怒り噴出 市も住民も あまりにも無造作な… 汚染の現場を見た 特産アマエビ暴落でセリ中止 抗議の休漁も 敦賀市などに陳謝	25	
新聞記事-23	昭和56年4月22日	読売新聞	原発住民投票に疑問 「ゲタを預ける」では政治の責任逃れ	25	
新聞記事-23	昭和56年4月22日	読売新聞	敦賀原発、被ばく56人に 通常の倍以上の線量 下請けら除染の作業員 「原電」を告発へ 通産省言明 前にも流出? セシウム137の検出	26	
新聞記事-23	昭和56年4月22日	サンケイ新聞	特報'81 ボロ出した敦賀原発 “推進派、さえ裏切る基本ミス 行政も責任を バラバラの検査やめよ ズサン管理つぎつぎと 常識外だった安全性の認識 電力各社も穏やかならず 政府派遣の担当官 少数で目届かず 日本原子力発電会社	26	
新聞記事-23	昭和56年4月22日	-	“監視、制度も形だけ 素人同様の検査官も 事故発生、すべて報告頼み 原電事故隠しの裏で	27	
新聞記事-23	昭和56年4月22日	毎日新聞	巻原発公開ヒアリング 開催、微妙な情勢に 県「文書にしたら」と要請	27	
新聞記事-23	昭和56年4月22日	毎日新聞	「原電近く告発」と断言 放射能汚染事故で通産相 被害もなし、不安あおるな 中川長官談	27	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-23	昭和56年4月22日	-	アクション 承服できぬ長官発言	27	
新聞記事-23	昭和56年4月22日	毎日新聞	原電敦賀 被ばく56人もいた 下請け、社員の10倍線量 施設の汚染除けず 流出廃液の濃度 基準の百万倍も 信用できぬ数値	27	
新聞記事-23	昭和56年4月23日	毎日新聞	知事が「公開ヒアリング白紙」を否定 巻原発	28	
新聞記事-23	昭和56年4月23日	読売新聞	鈴木原電社長更迭 堀東電副社長に 所長更迭含む13人も異動	28	
新聞記事-23	昭和56年4月23日	毎日新聞	被ばく翌日に50人 血液検査していた 原電敦賀	28	
新聞記事-23	昭和56年4月23日	読売新聞	アセス法案、首相が最終判断 「発電所」を削除 今国会提出は急ぐ 環境庁長官も了承 法の精神曲げ 提出にこだわる 解説 「汚染あり」日誌明記 敦賀原発 所長も知っていた？ 「2号炉建設 今は問題外」 中川知事会見	28	
新聞記事-23	昭和56年4月23日	読売新聞	「原発銀座、に不信拡散 魚暴落セリ値10分の1 福井県産の名札はがし 民宿の予約解消1割も 敦賀ルポ 「生活メチャメチャ」	29	
新聞記事-23	昭和56年4月23日	読売新聞	オピニオンページ 「世間知らず、原電 甘えの体質 大株主と寄り合い所帯 薄れた開拓精神 電気、九電力通じ売る 「原電学校、の時代も 放射能への感覚マヒ	29	
新聞記事-23	昭和56年4月24日	読売新聞	初の国産濃縮ウラン出荷 動燃「ふげん」用にまず1トン 「大飯」でも冷却水漏れ 3人被ばく 「内部告発」、でわかる 敦賀事故で首相が遺憾の意	29	
新聞記事-23	昭和56年4月24日	読売新聞	建物にヒビ割れか 廃液、外部へしみ出す？ 敦賀原発	30	
新聞記事-23	昭和56年4月24日	毎日新聞	濃縮ウラン初出荷 人形峠から東海村工場へ 動燃事業団	30	
新聞記事-23	昭和56年4月24日	毎日新聞	恐怖の原発 ナゾなお多く 原電敦賀 事故発覚から1週間 解明妨げる？ 証拠隠しも 除染廃液タンク室 汚水あふれた跡 追及を恐れ、消す ◆犯罪的行為 ◆真相は ◆放射線量 ◆おかしい！ ◆地元の怒り 三つ目の汚染マンホール 「大飯」で冷却水漏れ 関電、しぶしぶ認める	30	
新聞記事-23	昭和56年4月25日	読売新聞	廃液だ！ チリ取りですくえ 敦賀原発 当直員の証言生々しく しぶきの中、ゴムぐつ 排除後の処理、言葉濁す テストでヒビ割れ疑い濃く	31	
新聞記事-23	昭和56年4月25日	読売新聞	ずさんさ次々露呈 「敦賀原発」衆院委で追及	31	
新聞記事-23	昭和56年4月26日	毎日新聞	巻原発公開ヒアリング 延期される見通し 9月以降か 敦賀原発事故の影響	32	
新聞記事-23	昭和56年4月26日	毎日新聞	原電敦賀、再三の事故隠し 作業員、多量被ばく 延べ45人 パイプに穴 鉄板張る 昨年末に濃縮廃液もれ 先月にも同じ事故発生 欠陥電気配管ですき間 床から廃液浸透 2号機は凍結 福井県知事敦賀市長 社、共両党が現地へ調査団	32	
新聞記事-23	昭和56年4月27日	毎日新聞	原発覆う「事故隠し、体質 下請けに「もみ消し、を強要 設備利用率向上へ無理	33	
新聞記事-23	昭和56年4月27日	毎日新聞	賛否の動き活発に 敦賀原発事故の影響 「安全管理厳重に」柏崎市長要請へ 反対、推進派も現地を視察	33	
新聞記事-23	昭和56年4月28日	読売新聞	巻原発ヒアリング 五月中に官報告示 地元で資源エネ庁課長 何かの間違いだ ヒアリング凍結を 共闘会議が知事に要請	33	
新聞記事-23	昭和56年4月29日	読売新聞	原発総点検し公表を 29市町村 国へ緊急アピール	33	
新聞記事-23	昭和56年4月29日	毎日新聞	原電敦賀 安全システムにも欠陥 「孤立、の中央制御室 廃棄物処理建屋の異常 警報通じぬ設計に 濃縮廃液タンク 先月も無届け補修 電気事業法違反の疑いも	34	
新聞記事-23	昭和56年4月30日	毎日新聞	運転再開認めず 原電敦賀で通産省方針 安全管理確立まで 元凶は廃液ろ過施設 一般排水路埋めて外へ 通産省調査さよう結論 タンク補修被ばくは延べ360人に	34	
新聞記事-23	昭和56年4月30日	読売新聞	水かけられた 原発推進元年 敦賀発電所「事故隠し、新規立地お預けに 痛い！国民の不信に拍車 早期更迭語気荒く 電調審再開の矢先 「四本柱、昇格危うし	35	
新聞記事-23	昭和56年5月1日	読売新聞	敦賀原発 外部廃液は1トン 通産省、中間報告で推定	36	
新聞記事-23	昭和56年5月2日	サンケイ新聞	主張 原発ミス真の責任究明を	36	
新聞記事-23	昭和56年5月2日	毎日新聞	原発 敦賀ショック なぜ事故を隠す 無理あった？安全神話	36	
新聞記事-23	昭和56年5月3日	読売新聞	敦賀事故、国の体制に欠陥 安全宣伝の町長追及 巻原発反対三団体 1号機の工事中止を	37	
新聞記事-23	昭和56年5月3日	読売新聞	巻原発の環境影響調査 東北電の回答に疑問 重金属調査やらぬ 新潟市議会で公表 再び質問状提出へ	37	
新聞記事-23	昭和56年5月3日	読売新聞	トリウムを原子炉燃料に 総合研究スタート ウランの代役期待	37	
新聞記事-23	昭和56年5月3日	毎日新聞	今度は東海第二原発で海水漏れ 日本原電 動燃再処理工場再開を認める 原子力安全委	37	
新聞記事-23	昭和56年5月9日	読売新聞	南洋へ連帯求め旅立ち 反原発運動の柏崎工高教諭	38	
新聞記事-23	昭和56年5月10日	毎日新聞	放射性物質の海洋投棄 反対に国際連帯 = 柏崎原発反対の大橋さん夫妻 = 関係諸国市民の声聞きに 北マリアナ連邦へ 巻原発の是非を問う 住民アンケート	38	
新聞記事-23	昭和56年5月11日	読売新聞	廃液ろ過室は「プレハブ並み、敦賀原発で安全委員会 「補償も考える」原電取締役 「県会議」きょう原発を告発	38	
新聞記事-23	昭和56年5月12日	読売新聞	行動しなさい原子力安全委 初めて視察、「驚いた」とは	39	
新聞記事-23	昭和56年5月12日	読売新聞	柏崎原発2、5号機増設 通産相に許可申請 20か月かけ安全審査へ	39	
新聞記事-23	昭和56年5月12日	毎日新聞	原電敦賀を告発 反原発県民会議 4件の事故隠しで 通産省に「事故でんまつ書」提出 日本原電	39	
新聞記事-23	昭和56年5月13日	読売新聞	「敦賀」通産省は筋通せ 告発「天にツバ、とシリ込み 行政責任はどうする オ	40	
新聞記事-23	昭和56年5月13日	毎日新聞	原子炉2、5号機 58年5月着工へ	40	
新聞記事-23	昭和56年5月15日	読売新聞	動燃「再処理」また停止 大飯原発ではヒビ 制御棒も落とす	40	
新聞記事-23	昭和56年5月13日	毎日新聞	巻原発公開ヒアリング 「早急に開催して」 知事が国に申し入れる	40	
新聞記事-23	昭和56年5月15日	読売新聞	視界 原電人事に通産のカゲ 告発からみ「電力」屈す	41	
新聞記事-23	昭和56年5月16日	読売新聞	また大量被ばく発覚 敦賀原発、6年前に37人	41	
新聞記事-23	昭和56年5月17日	読売新聞	放射能漏れ、住民自ら監視 敦賀原発 周辺10か所に観測箱設置	41	
新聞記事-23	昭和56年5月17日	毎日新聞	原電敦賀 廃液漏れ、7年前にも Bタンクの配管が腐食 原発の危険性訴える報告相次ぐ	41	
新聞記事-23	昭和56年5月18日	毎日新聞	公開ヒアリングの阻止訴える 巻原発反対三団体 現地で総決起集会	42	
新聞記事-23	昭和56年5月19日	毎日新聞	「公開ヒアリングの中止を働きかけて」 巻原発で県に申し入れ	42	
新聞記事-23	昭和56年5月20日	読売新聞	エネルギー需給見直す 原発、安全対策を強化 閣僚会議決める	42	
新聞記事-23	昭和56年5月22日	読売新聞	原発にも行革のメスを 管理する人間に問題点 告発見送りで増幅した不信	42	
新聞記事-23	昭和56年5月22日	読売新聞	事故隠しは敦賀だけか 全部さらけ出したら全原発止まっちゃう？	42	
新聞記事-23	昭和56年5月23日	毎日新聞	記者の目 原電敦賀の「病理、を探る 森田 明彦 技術一辺倒の専門家 安全性、国民が信頼してこそ 提言 三つ 原発の社会性 見落とすな	43	
新聞記事-23	昭和56年5月24日	読売新聞	美浜で放射能漏れ 冷却水3トン、15人被ばく	44	
新聞記事-23	昭和56年5月24日	毎日新聞	一次冷却水が噴出 原子炉格納容器建屋内 作業員3人被ばく 関電美浜	44	
新聞記事-23	昭和56年5月24日	読売新聞	流出を重視し通産省が注意	44	
新聞記事-23	昭和56年5月26日	毎日新聞	トリウム燃料の「溶融塩炉」 開発へ財団作り進む 科学者、財界人や商社中心に 「安全性が高い」と 溶融塩炉 ことば 中国、原子力発電に熱意 「光明日報」論文を掲載 「技術導入図れ」	44	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-23	昭和56年5月25日	毎日新聞	科学 原発作業員の不安 半数が安全性信じない 目標値上回る被ばく1割 ～民間グループが調査報告～ 下請け2000人アンケート 原発は安全か 放射性廃棄物 被ばくの実態 放射線への恐怖 不信感 提言	45	
新聞記事-23	昭和56年5月29日	読売新聞	新原子力政策へ報告書 エネ調部会 ウラン一年分備蓄 事故多発 原発立地はなお詰め 報告書の要旨	45	
新聞記事-23	昭和56年5月29日	毎日新聞	記者の目 村山 治 原電敦賀に5つの疑問 放射能漏れ事故 秘密主義を排せ ごまかしの“安全神話、いずれは崩れる 疑問1 破り取られた2ページの日誌 疑問2 壁についた縞のような横線 疑問3 廃液くみ取りは作り話では… 疑問4 発表以外の場所からも廃液流入 疑問5 汚染源に知られざる黒い領域が 取材に、徹底したかん口令 事故公開し他山の石に	46	
新聞記事-23	昭和56年6月24日	読売新聞	日向(宮崎)のウラン市長敗退 核燃料策に大きな影 国は反対運動どうかわす	47	
新聞記事-23	昭和56年5月30日	サンケイ新聞	仏新政権 大型原発計画を放棄 公約通り 運転、建設中は除く	47	
新聞記事-23	昭和56年6月21日	読売新聞	「原発の安全」大幅強化 通産省・エネルギー庁方針 技術研を設立 検査員もふやす	47	
新聞記事-23	昭和56年6月21日	読売新聞	科学 坑道掘らずウラン採取 「インプレースリーチング」技術開発 溶液を注入して回収 公害の心配はない 低品位鉱山でも採算 すでに大実験施設 リサイクルで濃く… 100%回収の実験結果	47	
新聞記事-23	昭和56年6月24日	読売新聞	“原発協力金、6億円 補正予算提出でわかる 巻町 反町長派が仕返し	47	
新聞記事-23	昭和56年6月5日	読売新聞	巻原発ヒアリング阻止本部 中止を申し入れる 通産相「むしろやるべき」 柏崎原発に備えて原子力部会設置へ 県防災会議	48	
新聞記事-23	昭和56年6月3日	読売新聞	巻原発公開ヒアリング 反対四団体 実力阻止へ 闘争本部を設置 全国から八千人を動員 電力消費地にも運動を拡大 代表が県庁訪れ交渉 白ナンバー使用取り締まり要請	48	
新聞記事-23	昭和56年6月1日	毎日新聞	敦賀原発2号機の予定地 「基礎岩盤は最悪」 和光大教授	49	
新聞記事-23	昭和56年6月6日	毎日新聞	「条件が整えば、開きたい」 巻原発公開ヒアリングで通産相 原子炉の安全性を重ねて追及	49	
新聞記事-23	昭和56年6月6日	読売新聞	東電が原発協力金 刈羽村に五億円 許可取り消し迫る 安全立証、国に責任	49	
新聞記事-23	昭和56年6月3日	毎日新聞	現地闘争本部を設置 巻原発の公開ヒアリング阻止 設置反対県民共闘会議	49	
新聞記事-23	昭和56年6月5日	毎日新聞	核燃料再処理の規制緩和 来月にも対米要求 プルトニウム自主生産急ぐ	49	
新聞記事-23	昭和56年6月9日	毎日新聞	「原発協力金に反対しない」 知事会見	49	
新聞記事-23	昭和56年6月5日	毎日新聞	原発建設で協力金 用地買収前、約束や支払い 東北電力	50	
新聞記事-23	昭和56年6月9日	読売新聞	違約金10億円を要求 東新湯火発2号機の遅れに聖籠町 固定資産2年分 “たかり、これが3度目 東北電力から事情聴取へ 仙台通産局 原発協力金、是認 知事 開発、福祉につながる 東電柏崎原発の現場を調査 浜茶屋の許可申請	50	
新聞記事-23	昭和56年6月10日	毎日新聞	原発協力金で追及 巻原発計画 反対派が東北電力に	50	
新聞記事-23	昭和56年6月11日	読売新聞	執行官と警官を告訴 柏崎原発団結小屋撤去 職権乱用で反対派	50	
新聞記事-23	昭和56年6月12日	読売新聞	日本列島ナウ(NOW)8 原発できぬ “保守王国、	51	
新聞記事-23	昭和56年6月17日	読売新聞	原発・石炭利用を促進 IEA閣僚理事会 コミュニケを採択 コミュニケの要旨	51	
新聞記事-23	昭和56年6月13日	毎日新聞	柏崎原発訴訟の原告団 結成集会開き組織強化	51	
新聞記事-23	昭和56年6月12日	毎日新聞	潮流 エネ庁 「名案ないかな」 増大する放射性廃棄物 海洋投棄に強い反対 陸地処分ままたらず	51	
新聞記事-23	昭和56年6月13日	読売新聞	訴訟取り組み強化 柏崎原発原告団が集会	51	
新聞記事-23	昭和56年6月13日	読売新聞	“形だけ、の20分聴聞会 住民は門前払い 警備、ものものしく 敦賀原発処分 地元の損害20億円	52	
新聞記事-23	昭和56年6月14日	読売新聞	“原発住民、丸抱え旅行 11年間、県が率先 観光地めぐり、1億円 青森の予定地 金は会社負担	52	
新聞記事-23	昭和56年6月16日	毎日新聞	東北電力が原発の巻町に さらに1億円の協力金	52	
新聞記事-23	昭和56年6月26日	毎日新聞	協力金で追及	52	
新聞記事-23	昭和56年6月17日	毎日新聞	第一次公開ヒアリング 早期開催を再度要請 東北電力が巻原発で	53	
新聞記事-23	昭和56年6月22日	毎日新聞	科学 建設進む原研のJT-60 核融合炉実現めざす プラズマ実験施設 三年後本格実験へ 近く研究第一陣も 米・ソ・ECと並ぶ	53	
新聞記事-23	昭和56年6月17日	読売新聞	巻原発の公開ヒアリング 10月中旬以降か 東北電支店長 延期の線、知事に伝達	53	
新聞記事-23	昭和56年6月28日	読売新聞	漁業「実損補償」だけに 経団連提言	53	
新聞記事-23	昭和56年6月19日	-	巻原発の公開ヒアリング 「地元態勢みて開催」 東北電は「早期」望む	53	
新聞記事-23	昭和56年6月19日	読売新聞	漁業補償30億円 原発交渉まとまる	53	
新聞記事-23	昭和56年6月20日	読売新聞	原発協力金受け入れ 柏崎市長 前向きで検討	53	
新聞記事-23	昭和56年6月28日	読売新聞	巻町で「原発の実態知る町民会議」 180人、熱心に傾聴 反対派だけの“片肺講演会、	54	
新聞記事-23	昭和56年7月6日	毎日新聞	「原発で死んだ人いない」 福田衆院議長が推進発言 敦賀市	54	
新聞記事-23	昭和56年7月1日	読売新聞	電源開発1千百万キロワット 本年度 原子力中心に基本計画 高速増殖炉の燃料研究で米側と合意 動燃が発表	54	
新聞記事-23	昭和56年7月3日	読売新聞	原発1号機 建設すすむ柏崎 “万一、に補償協定 海浜業者 東電へ要望まとめる “きれいな海、先手防衛	54	
新聞記事-23	昭和56年7月3日	読売新聞	分庁舎の建設費も 原発推進の東通村 電力二社が丸抱え	54	
新聞記事-23	昭和56年7月10日	毎日新聞	原子炉壁に重大欠陥 加圧水型 米規制委が監視体制 日本で10基運転、5基建設中 原子炉規制を強化 通産省 事故隠しの監視厳しく	55	
新聞記事-23	昭和56年7月9日	読売新聞	原発推進の意見書案	55	
新聞記事-23	昭和56年7月10日	読売新聞	原発意見書 発議見送り	55	
新聞記事-23	昭和56年7月11日	読売新聞	原発安全性の意見書で 県会6時間空転 最終日	55	
新聞記事-23	昭和56年7月12日	読売新聞	巻原発 第一次公開ヒアリング 今週早々正式決定 通産省が県、町に意向打診 来月27日前後にも 反対派、8千人で阻止の構え	55	
新聞記事-23	昭和56年7月13日	毎日新聞	“団結浜茶屋、を再構築 東京電力 用地外、静観の構え 柏崎原発 市有地と中止要請 柏崎市	56	
新聞記事-23	昭和56年7月13日	読売新聞	原発反対 “暑い夏、へ動く 巻・公聴会へ照準 柏崎の団結小屋を “再建、シンボル “2世、所有権争う 原発推進色を強く打ち出す	56	
新聞記事-23	昭和56年7月14日	読売新聞	柏崎市は “撤去、崩さず 原発反対派の「団結浜茶屋」 19日に200人で集会	56	
新聞記事-23	昭和56年7月14日	毎日新聞	「反自民の幅広い結集」 来春の知事選 原発設置反対弁護団が声明	56	
新聞記事-24	昭和56年7月3日	毎日新聞	チャンネル・ゼロ ソ連も撮影に快く協力	1	
新聞記事-24	昭和56年7月15日	毎日新聞	来月28日に公開ヒアリング	1	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-24	昭和56年7月15日	読売新聞	巻原発第一次公開ヒアリング 「8・28」へ熱い対決 `実力で阻止、始動 東北電「早期開催」粘り取る 「ゼヒ県協力を」 昼前、長官電話 開催通知 「県の立場で協力」と知事約束 県の対応 全面協力から絶対阻止まで 巻町 やっと日程きまりヤレー息 東北電力 安全体制抜き公聴会許せぬ 反対派 警視庁にも機動隊出動要請 警備陣 敦賀事故の関係資料を 柏崎原発口頭弁論 原告が送付囑託申請 柏崎地区原告団も坂上氏へ出馬要請	1	
新聞記事-24	昭和56年7月15日	読売新聞	「巻原発」公開ヒアリング 来月28日に開催 反対派は阻止の構え	1	
新聞記事-24	昭和56年7月18日	毎日新聞	巻原発公開ヒアリング 推進、反対の動き急 「静かな質疑を…」知事 来月28日決定 反対派8000人を動員へ 国側が安全性強調 原発の安全性などで質疑 刈羽村議会	2	
新聞記事-24	昭和56年7月16日	読売新聞	柏崎原発反対の浜茶屋・団結小屋 「原告に利益なし」 東京高裁却下 「全部がペシャンコではない」 原告の池田さん 「公正妥当な判決」と満足談話 東電所長	2	
新聞記事-24	昭和56年7月20日	読売新聞	反原発の浜茶屋開き `二世、の前で200人が氣勢 柏崎	2	
新聞記事-24	昭和56年7月23日	読売新聞	原発の放射性廃棄物 陸上で大貯蔵地建設 通産省計画 ドラムかん120万本分 来夏まで用地決定 安全、地元振興に配慮 海洋投棄と二本立て	2	
新聞記事-24	昭和56年7月28日	毎日新聞	原発事故、年に3800件 米国の反原発団体発表 80年、前年比20%増	3	
新聞記事-24	昭和56年7月30日	読売新聞	核燃料再処理の改定協議 米、前向き姿勢示す	3	
新聞記事-24	昭和56年7月30日	毎日新聞	日米原子力協定の取り決め 10月までに改定 事務協議で合意	3	
新聞記事-24	昭和56年7月31日	毎日新聞	5原発の建設中止 仏政府発表へ 国民的論議で賛否問う	3	
新聞記事-24	昭和56年8月4日	読売新聞	巻原発公開ヒアリング 反対派が逆提案 「意見は各人1時間一問一答で」OKなら阻止やめて参加へ 異例の戦術転換	4	
新聞記事-24	昭和56年8月4日	毎日新聞	共闘会議、新たな提案 巻原発第一次ヒアリング 混乱回避の見通し	4	
新聞記事-24	昭和56年8月5日	読売新聞	新型転換炉の必要強調 原子力委 専門部会が報告書	4	
新聞記事-24	昭和56年8月5日	毎日新聞	巻原発公開ヒアリング 国、前向き姿勢示す 陳述、20分にこだわらず 県民共闘会議 6日の回答待ち対応	5	
新聞記事-24	昭和56年8月6日	毎日新聞	知事が仲介に乗り出す 巻原発公開ヒアリング 反対派要求に譲歩 通産省説得の自信示す	5	
新聞記事-24	昭和56年8月6日	読売新聞	巻原発 平穏な公開ヒアリング 知事が `仲介、約束 反対派の参加実現に自信示す	5	
新聞記事-24	昭和56年8月7日	読売新聞	巻原発ヒアリング 県、最終案を提示 通産、反対派ほぼ同意 住民に迷惑かけぬよう要請	5	
新聞記事-24	昭和56年8月8日	読売新聞	「ヒアリング阻止」 巻原発 反対派が方針確認	6	
新聞記事-24	昭和56年8月9日	毎日新聞	機動隊と反対派の激突は必至 巻原発公開ヒアリング 不安におののくマチの表情 中心部だけに大混乱？ 住民も自衛策に乗り出す 「2日間休業だ」電器店 周辺住民 保育園など 町当局 町立病院 巻署の対応	6	
新聞記事-24	昭和56年8月12日	-	中電島根原発2号機増設	6	
新聞記事-24	昭和56年8月11日	読売新聞	巻原発公開ヒアリング 意見陳述に57人 傍聴希望者は2276人に 意見要旨みて陳述は20人に	6	
新聞記事-24	昭和56年8月12日	読売新聞	巻原発 共産系も反対組織 ヒアリング中止など要望 実力阻止やめる 共闘会議が最終決定	7	
新聞記事-24	昭和56年8月13日	読売新聞	「反原発」高まる訴え 19日に新潟で「原発いらんこてやのあつまり」 ちょうちん行列など多彩に	7	
新聞記事-24	昭和56年8月17日	読売新聞	反対派が初の陳述へ 巻原発ヒアリング 論戦に新たな一石	7	
新聞記事-24	昭和56年8月17日	毎日新聞	核燃料再処理工場拡張に 反対デモ広がる フランス 与党組織も参加	8	
新聞記事-24	昭和56年8月18日	毎日新聞	陳述、傍聴人きまる 巻原発公開ヒアリング	8	
新聞記事-24	昭和56年8月18日	読売新聞	巻ヒアリング陳述人きまる 傍聴者は312人 `反原発、の自転車行進	8	
新聞記事-24	昭和56年8月19日	読売新聞	市 `排除、へ近く提訴 柏崎原発 `新団結浜茶屋、 「市有地に無断建設」	8	
新聞記事-24	昭和56年8月19日	読売新聞	`原発推進、へ保守・中道集め 「エネルギー対策県民会議」準備会	8	
新聞記事-24	昭和56年8月19日	毎日新聞	日本海 カヌーひとり旅 目的地へ向け `船出、する富樫さん 下関→青森二千キロ 原発建設地めぐり	9	
新聞記事-24	昭和56年8月19日	毎日新聞	`原発推進、へ大同団結 自民、民社など百団体 来月18日に県民会議結成	9	
新聞記事-24	昭和56年8月21日	読売新聞	巻原発 早朝集会、町内デモ 抗議行動の具体案きまる `まやかしヒアリ許さない全国集会、も 新潟市民も反原発のつどい 350人が参集	9	
新聞記事-24	昭和56年8月23日	読売新聞	公開ヒアリングを前に 推進派、異例のデモ 巻原発 13団体3700人参加	9	
新聞記事-24	昭和56年8月25日	読売新聞	「原発建設を中止せよ」 東北電力に申し入れ書 新潟市民の会 抗議の特別決議へ	10	
新聞記事-24	昭和56年8月23日	読売新聞	反原発へ `ミニ集会、 巻町の3団体 東京から講師招いて 反対共有地主会の所有地も明示	10	
新聞記事-24	昭和56年8月22日	毎日新聞	イラク原子炉再建 核兵器生産せぬ条件で 仏政府 ソン・サン元首相が「民主」側と会談へ カンボジア領内 で	10	
新聞記事-24	昭和56年8月23日	毎日新聞	「公開ヒアリング成功させよう」 巻原発 推進派が総決起集会	10	
新聞記事-24	昭和56年8月29日	読売新聞	ヒアリング混乱なく 巻原発 反対派が戦術転換	11	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-24	昭和56年8月28日	読売新聞	雨の前夜、高まる緊張 巻原発きょう注目の公開ヒアリング 商店、民家も「自衛、 駐車場埋める機動隊の車 ぬかるみの中3000人抗議集会 「実力による違法行為は放置せぬ」 県警、巻署に警備本部 「団結浜茶屋撤去を」 柏崎原発の予定地 市、11人相手どり提訴	11	
新聞記事-24	昭和56年8月27日	読売新聞	あす公開ヒアリング “原発の巻、ピリピリ 空前3000人の大警備陣 警視庁からも初の応援 周辺の混乱回避へ 金網や防音のベニヤ板 《会場》 《警備陣》 “無事閉幕、が願い 近所の保育園は休園に 《住民らの対応》 司会、3人交代 原発専門10人 まず概要説明1時間 《運営》 推進派幹部ズラリ 反対住民も初登場 《意見陳述人》 3団体の20人ハンスト入り 《反対派》	11	
新聞記事-24	昭和56年8月27日	毎日新聞	巻原発 あす公開ヒアリング 警官三千人を動員 反対派 八千人で抗議行動 妨害対策など着々 会場の体育館 巻原発計画 発電機四基据えつけ 住民団体がハンスト突入 ヒアリング 公開ヒアリングとは 違法行為を徹底検挙 警備当局は厳戒体制 特別抗議を採択 自治労大会 巻原発予定地と公開ヒアリング関連図	12	
新聞記事-24	昭和56年8月29日	毎日新聞	平穏に巻原発ヒアリング 反対派拒否で論議低調	12	
新聞記事-24	昭和56年8月28日	毎日新聞	きょうヒアリング 小さな町に緊張と不安 巻原発 機動隊ぞくぞく 商店、ベニヤ板で防衛 休園した保育園も 住民の表情 スライド使い説明 傍聴人は三百十 二人 開催準備OK 警備本部設置 反対派集結 ハンスト中止 千五百人を集結 動労も抗議行動 反対派「開催阻止」と氣勢 “浜茶屋、に明け渡し請求 柏崎市が訴訟 反対派は態度を硬化	13	
新聞記事-24	昭和56年8月29日	毎日新聞	賛否のミゾさらに深まる 59年着工へ前進 反対派 団結小屋死守に全力	14	
新聞記事-24	昭和56年8月29日	毎日新聞	結局は“推進大会、 巻原発のヒアリング 反対陳述、一人だけ	15	
新聞記事-24	昭和56年8月29日	毎日新聞	安全性めぐり論議集中 反対派7500人がデモ 会場、推進派傍聴人で満員 トラブルなくほっと 巻原発公開ヒアリング終わる 平穏に行われた第一次公開ヒアリング 「誠に喜ばしい」 君知事が談話 賛・否一住民の声 メリットが多い なぜ二つの原発を 今後の生活が不安 原子力は“両刃の剣、 規制でひっそり… この日の巻町繁華街 闘争は有意義 戦術ダウンに批判… ウサ晴らしジグザグ行進 反対集会 陳述要旨と答え	15	
新聞記事-24	昭和56年8月23日	読売新聞	8・28ヒアリング 巻原発基地へ第一歩 ④ 潤う財政 年に“26億、の交付金 協力金もすでに13億余	16	
新聞記事-24	昭和56年8月22日	読売新聞	8・28ヒアリング 巻原発基地へ第一歩 ③ 推進派胸算用 裕福な観光名所に バラ色の未来へ大合奏	16	
新聞記事-24	昭和56年8月21日	読売新聞	8・28ヒアリング 巻原発基地へ第一歩 ② 反対派の論理 町民に顔向け訴え 先進地に学んだ“巻方式、	16	
新聞記事-24	昭和56年8月20日	読売新聞	8・28ヒアリング 巻原発基地へ第一歩 ① 遅れるだけ不利益 “お家の事情、県も動かす 執念の早期開催	16	
新聞記事-24	昭和56年8月27日	読売新聞	8・28ヒアリング 巻原発基地へ第一歩 ⑦ 自然保護の壁 怖い“環境庁のメス、 予定地は国定公園の中	17	
新聞記事-24	昭和56年8月26日	読売新聞	8・28ヒアリング 巻原発基地へ第一歩 ⑥ 未買収地 虫食い状に私有地 電力側は楽観、果たして？	17	
新聞記事-24	昭和56年8月25日	読売新聞	8・28ヒアリング 巻原発基地へ第一歩 ⑤ 交付金いくらでも “金の卵、求め連携も密に 周辺の思惑	17	
新聞記事-24	昭和56年9月2日	毎日新聞	事故は核燃料破損の疑い 土砂分析でセシウム134 地震防災上から浜岡原発見直せ 日本科学者会議	18	
新聞記事-24	昭和56年9月3日	読売新聞	電源立地策を大拡充 地域内企業に4%融資 中小原発で料金割引も 通産省計画 安全、雇用拡大に重点	18	
新聞記事-24	昭和56年9月4日	毎日新聞	核燃料再処理 「東海・完全操業」で合意 量、期間とも無制限 来月末に共同声明 「軍事転用せず」条件に 【ワシントン二日島特派員】 米第二工場建設も許可	18	
新聞記事-24	昭和56年9月4日	読売新聞	原子炉技術で協力 三菱重工とWH社 二協定に調印	19	
新聞記事-24	昭和56年9月5日	毎日新聞	核廃棄物の海洋投棄反対 太平洋首脳会議が決議	19	
新聞記事-24	昭和56年9月5日	毎日新聞	平和利用で中国と覚書 原子力産業会議	19	
新聞記事-24	昭和56年9月5日	読売新聞	通産省の電力3交付金内示 総額7億5千万円 “原発協力分、3億4千万円 電気料金割引に	19	
新聞記事-24	昭和56年9月5日	サンケイ新聞	核燃料再処理 日米合意と今後の課題	19	
新聞記事-24	昭和56年9月6日	読売新聞	“らしさ、着々 柏崎原発 “1号機、容器も完成 60年秋の運転開始めざして サービスホール 夜間作業 格納容器 試掘坑 サンデースポット	20	
新聞記事-24	昭和56年9月6日	読売新聞	二漁協 巻原発補償、漁連案に合意 確認書取り交わす 「ヒアリング孤立、実証された」 反原発共闘会議	20	
新聞記事-24	昭和56年9月11日	毎日新聞	原発 もう一つの恐怖 札束の大エネルギー 掘り崩される地方自治 鎌田 慧	21	
新聞記事-24	昭和56年9月14日	毎日新聞	原発の使用済み核燃料 米、軍事転用を検討 西独の核燃料再処理差し止め 仏政府	21	
新聞記事-24	昭和56年9月11日	毎日新聞	記者の目 「核再処理」日米交渉の裏に 鈴木 健二 米は「核兵器」並みの極秘 三省庁の思惑にも違い つかみ難かった交渉の全体像 無期限、無制限の“伝説、 科技厅は完全操業に関心 通産は第二再処理工場に 外務は日米関係の悪影響に 「成功」から「難航」まで	22	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-24	昭和56年9月17日	読売新聞	東電 `原発還元、割引額きまる 電灯、地元（柏崎刈羽）は月400円 11市町村の68万口を対象 周辺地は地元の半額 `団結浜茶屋、の提訴を承認 柏崎市議会	23	
新聞記事-24	昭和56年9月17日	毎日新聞	専決処分提訴を承認 柏崎市議会で賛成多数	23	
新聞記事-24	昭和56年9月18日	読売新聞	「期限3年」に同意 東海村再処理 原子力委、米に伝達	23	
新聞記事-24	昭和56年9月18日	読売新聞	原発、地下方式が良い 検討委結論 国立公園が適地に 電力会社、選定を開始 「地震、放射能にも安全」	23	
新聞記事-24	昭和56年9月19日	毎日新聞	保守中道 原発推進組織を発足	24	
新聞記事-24	昭和56年9月19日	毎日新聞	東海村の核燃料再処理 期限延長3年に 原子力委、米提案受け入れ	24	
新聞記事-24	昭和56年9月22日	読売新聞	大飯3、4号機環境調査に同意 大飯町長	24	
新聞記事-24	昭和56年9月25日	毎日新聞	一週間ぶり運転再開	24	
新聞記事-24	昭和56年9月25日	読売新聞	巻原発計画の適否 建設やむを得ない 県自然環境保全審、答申方針決める 関門ひとつパス 「必ずしも適当ではないが…」	24	
新聞記事-24	昭和56年9月29日	読売新聞	きょうから耐圧試験 柏崎原発1号機の原子炉格納器 強度、密閉性能を点検	25	
新聞記事-24	昭和56年9月29日	読売新聞	`第三の原発、隣町のウワサに 影響調査委で対応策 寺泊町 知事は県会で否定	25	
新聞記事-24	昭和56年9月29日	毎日新聞	来月電調審に提出へ	25	
新聞記事-24	昭和56年9月29日	読売新聞	米の原子炉13基 鋼鉄腐食で危険	25	
新聞記事-24	昭和56年9月27日	毎日新聞	`第三の原発、立地か 県会で福島議員（共産）が質問 場所は出雲崎町？ 知事「全然聞いていない」 地元は28日に急きょ委員会 県自然環境保全審 国定公園内の巻原発 「建設やむを得ない」	25	
新聞記事-24	昭和56年9月29日	読売新聞	`原発選挙、戦術様変わり むつ市の場合 スキついた勝利 菊池陣営 争点にできぬ推進派 一本に絞る反対派 他の町村の場合 インサイド・レポート 原発をめぐる最近の主な動き 原子力発電所の立地点	26	
新聞記事-24	昭和56年9月29日	毎日新聞	`原発県、への道ひた走り 1号機建設順調に 原子炉格納容器も完成 東京電力柏崎・刈羽原発 火曜トピックス 港湾工事進む 初の半地下構造	27	
新聞記事-24	昭和56年9月25日	サンケイ新聞	廃棄物をガラスに密封 初の研究施設を完成 動燃事業団	27	
新聞記事-24	昭和56年9月30日	読売新聞	女川原発2号増設へ 東北電発表 出力80－110万キロ・ワット	27	
新聞記事-24	昭和56年10月1日	読売新聞	電気料金になぜ格差 県会委で追及 「`原発、の見返り」と県	28	
新聞記事-24	昭和56年10月2日	読売新聞	仏が原発計画縮小 2年間で9基を6基に	28	
新聞記事-24	昭和56年10月5日	毎日新聞	通産省 原発目標を下方修正 立地難で方針転換 65年度5千万キロワットに	28	
新聞記事-24	昭和56年10月4日	読売新聞	東電も加圧水型導入へ 原子炉 重電三社、西独と協力	28	
新聞記事-24	昭和56年10月9日	毎日新聞	原発敦賀の放射能漏れ 「通産省報告ほぼ妥当」 日本科学者会議の調査結果	29	
新聞記事-24	昭和56年10月15日	読売新聞	「ふげん」運転停止 冷却水漏れ	29	
新聞記事-24	昭和56年10月15日	毎日新聞	一次冷却水漏れで運転停止 「ふげん」	29	
新聞記事-24	昭和56年10月16日	毎日新聞	「ふげん」調整運転再開後に発電停止	29	
新聞記事-24	昭和56年10月17日	読売新聞	環境庁が初の視察 巻原発予定地 来月の電調審前に 敦賀事故の資料一部を提出	29	
新聞記事-24	昭和56年10月22日	毎日新聞	編集者への手紙 安全処理法開発に総力を 海洋投棄をするな核廃棄物 藤野 孝男	29	
新聞記事-24	昭和56年10月28日	毎日新聞	原発燃料輸送の危険 `告発、市民団体など 過去に追突事故も 沿線住民には知らされず 一般道路を `突っ走る核、	30	
新聞記事-24	昭和56年10月24日	毎日新聞	`廃炉技術、研究に着手 放射能を密封したまま 解体・撤去めざす 通産省、来年度から 耐用年数過ぎた原子炉 将来の大問題に備えて 将来の電気料金体系にも影響 解説	30	
新聞記事-24	昭和56年10月29日	毎日新聞	巻町角田山から大型風船放つ	30	
新聞記事-24	昭和56年10月29日	読売新聞	巻原発が運転したら… 放射能どう動く 風船使って気流を調べる	30	
新聞記事-24	昭和56年10月31日	毎日新聞	福島第二原発試運転を再開	31	
新聞記事-24	昭和56年10月31日	読売新聞	原発敦賀2号炉増設OKの答申 「保安管理に問題ない」 原子力安全委 日米合意きょう調印 核燃料再処理	31	
新聞記事-24	昭和56年11月2日	毎日新聞	ウラン濃縮体制整う 動燃 人形峠事業所増設完了	32	
新聞記事-24	昭和56年11月2日	毎日新聞	原発建設でこそく姿勢	32	
新聞記事-24	昭和56年11月8日	毎日新聞	解体浜茶屋などの資材ひきとる 柏崎原発反対派	32	
新聞記事-24	昭和56年11月8日	読売新聞	解体資材を反対派に	32	
新聞記事-24	昭和56年11月12日	-	17日に環境保全審 巻原発1号機で意見聴く	32	
新聞記事-24	昭和56年11月12日	毎日新聞	巻原発 山形まで飛んだ 放射能拡散調査の風船	33	
新聞記事-24	昭和56年11月13日	読売新聞	巻原発など電調審への上程 知事、今日にも同意	33	
新聞記事-24	昭和56年11月14日	読売新聞	巻原発計画に知事同意 建設へ大きく前進 同意は県民無視だ 上程は無意味だ	33	
新聞記事-24	昭和56年11月14日	毎日新聞	巻原発建設 知事が同意書 電調審の上程、確実に	33	
新聞記事-24	昭和56年11月18日	読売新聞	「建設地点に断層が」 柏崎原発2、5号機めぐり反対派 岩盤問題浮上	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-24	昭和56年11月15日	読売新聞	東北電力が“協力金、5500万 巻原発 地元60戸と覚書 「建設に全面協力」 反対派は反発	34	
新聞記事-24	昭和56年11月20日	読売新聞	“GOサイン、出た巻原発 1号機建設に電調審認可 未買収地どう処理 反対派分を含め10万平方メートル “1時間の結論、大きな怒り 県民会議 「地元の理解と協力のおかげ」 知事談話 「安全確保などに努力」 東北電支店長 50万ボルトの超高压送電線 新・新潟幹線が着工 十日町	34	
新聞記事-24	昭和56年11月18日	読売新聞	フランス “原発大国、の自信と不安 軍事と雇用かかえ「推進」に変化なし 必要論過半数だが安全疑問50%以上 世界初の増殖実証炉 廃棄物ガラス固化法 30基稼働、25基建設中 「わずか四年」の性急さ インサイド・レポート	35	
新聞記事-24	昭和56年11月20日	毎日新聞	巻原発着工を認可 電調審「水力7」「火力2」も 電源開発の新規着工地点	36	
新聞記事-24	昭和56年11月20日	毎日新聞	推進派、一様にホッと 巻原発1号 11年目の認可 「地域発展に全力」 東北電力 反対派は運動強化へ 反対派が抗議声明	36	
新聞記事-24	昭和56年11月30日	読売新聞	放射能拡散40キロも？ 巻原発予定地での風船実験 聖籠、豊浦まで飛ぶ	36	
新聞記事-24	昭和56年12月1日	読売新聞	柏崎市、名乗りへ 通産省のアトムポリス構想 原発を軸にバラ色の夢	37	
新聞記事-24	昭和56年12月2日	読売新聞	このツケどこに… 原発協力 “一億円のお歳暮、 批判無視、今冬も要求 青森・東通村 三年連続「やめられない」？	37	
新聞記事-24	昭和56年12月4日	毎日新聞	容器内の水位が上がり自動停止	37	
新聞記事-24	昭和56年12月5日	毎日新聞	環境庁が排気塔などで“注文、 巻原発1号機	37	
新聞記事-24	昭和56年12月5日	毎日新聞	下北原発、2千万キロワットめざし 1号機、59年に着工 東京・東北電力	38	
新聞記事-24	昭和56年12月6日	毎日新聞	町有権者42%の署名 巻原発反対派 「誠意ない」と名簿未提出	38	
新聞記事-24	昭和56年12月8日	読売新聞	反対派6人を逮捕 ヒアリング前に緊迫	38	
新聞記事-24	昭和56年12月8日	毎日新聞	観光業者へは1億9千万補償 原電敦賀事故	38	
新聞記事-24	昭和56年12月9日	毎日新聞	「補償協定、結んで」 市観光協、要望きめる	39	
新聞記事-24	昭和56年12月11日	毎日新聞	「住民投票はしない」 巻原発建設の可否 町長、申し入れ拒否 反対派 直接請求で実現めざす 地裁長岡支部で初の口頭弁論 新浜茶屋訴訟	39	
新聞記事-24	昭和56年12月11日	読売新聞	巻原発可否の住民投票 町長が拒否 3団体、直接請求へ 「反原発」など運動強める “8700人の重み、無視に怒り 巻1号機の修正環境調査書提出 東北電力がきょう	40	
新聞記事-24	昭和56年12月11日	読売新聞	新浜茶屋訴訟 「用地は入会共有地」 第一回口頭弁論 住民側から答弁書	40	
新聞記事-24	昭和56年12月14日	毎日新聞	「女川原発建設やめよ」 反対派住民 東北電相手どり提訴へ	40	
新聞記事-24	昭和56年12月14日	読売新聞	巻原発工事、ぜひ地元へ 受注獲得へ59組合 工事関係で800億円見込む 中央、大手に対抗 商工会が結束促す	41	
新聞記事-24	昭和56年12月16日	毎日新聞	巻町長、議会でも否定 原発建設での「住民投票」	41	
新聞記事-24	昭和56年12月16日	毎日新聞	58年度から建設へ 柏崎の海生研	41	
新聞記事-24	昭和56年12月16日	読売新聞	原発可否の住民投票要求 「町長はなぜ断った」 巻町議会開会、「住民無視」を追及	41	
新聞記事-24	昭和56年12月17日	読売新聞	敦賀原発 “放射能もれ、不起訴 報告義務はない 福井地検 規定あいまい、立証困難 検察は頼りにならぬ 補償20億で解決へ 信頼回復の努力徹底させる	42	
新聞記事-24	昭和56年12月17日	毎日新聞	福井地検 原電敦賀、不起訴に 放射能漏れに あいまい法体系	42	
新聞記事-24	昭和56年12月20日	読売新聞	柏崎原発 2、5号機予定地の地盤 初交渉すれ違い	42	
新聞記事-24	昭和56年12月18日	読売新聞	周辺の風致考えて 巻原発の建設許可 環境庁が県へ回答	43	
新聞記事-24	昭和56年12月20日	毎日新聞	柏崎の刈羽原発で市長に資料公開要求	43	
新聞記事-24	昭和56年12月23日	毎日新聞	刈羽村議会でも地盤問題を論議 原発2、5号機	43	
新聞記事-24	昭和56年12月24日	読売新聞	巻町漁協 原発補償金配分案を承認 正組合員は1100万円（平均）	43	
新聞記事-24	昭和56年12月25日	毎日新聞	巻原発 放射能、広範囲に拡散 二回目の風船調査で判明 気流調査関連図	43	
新聞記事-24	昭和56年12月28日	毎日新聞	町がモニター監視 3号機増設で合意	44	
新聞記事-24	昭和56年12月30日	毎日新聞	敦賀放射能漏れ 漁業補償10億円 原電と福井県漁連合意 原発事故で初めて	44	
新聞記事-24	昭和56年12月29日	毎日新聞	編集者への手紙 二つの“司法判断、に思う 原電敦賀不起訴の影響は重大 中森富士雄	44	
新聞記事-24	昭和57年1月10日	毎日新聞	また放射能漏れ 米のスリーマイル原発	45	
新聞記事-24	昭和57年1月11日	日経	辛口いんたびゅう 両角 良彦氏 たてまえ社会、発想も画一化	45	
新聞記事-24	昭和57年1月12日	読売新聞	原発「地下方式」推進を 検討委が報告書 消費地近くで可能 安全、採算面問題なし 実証プラント数年先に	45	
新聞記事-24	昭和57年1月17日	毎日新聞	イラク原子炉再建へ 仏外相、協力の意向 新燃料で原爆の道閉ざす	46	
新聞記事-24	昭和57年1月13日	読売新聞	上中越NOW 原発の意義熱っぽく 刈羽	46	
新聞記事-24	昭和57年1月18日	毎日新聞	GE「原子炉」から撤退 新規受注減で徐々に 会長表明 「成長鈍化」と読む	46	
新聞記事-24	昭和57年1月20日	読売新聞	日豪原子力協定 改定に仮署名	46	
新聞記事-24	昭和57年1月14日	毎日新聞	第12回口頭弁論は5月24日 反原発訴訟	46	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-24	昭和57年1月21日	日経	来年度から立地調査 アトムポリス 蒸気・熱水で周辺うるおす 原発県、次々名乗り	47	
新聞記事-24	昭和57年1月21日	毎日新聞	資料公開を要望 巻原発では通産省へ反対を申し入れ	47	
新聞記事-24	昭和57年1月21日	読売新聞	柏崎原発 “地盤、で初の交渉 東電と反対派 基本姿勢かみ合わず 「申請受理しないで」 反対派、通産省に陳情	47	
新聞記事-24	昭和57年1月21日	日経	日本とは何か 中曽根氏の焦燥 第2章 戦後史の現場 原発を作れなかった男 政治に振り回され、定年 国営論取り下げ 立地難のカベ	47	
新聞記事-24	昭和57年1月26日	毎日新聞	巻原発設置許可を申請 59年の着工目指し 反対派は反発を強める	48	
新聞記事-24	昭和57年1月27日	-	新潟市と締結、消極的 巻原発の安全協定 東北電力の見解公表	48	
新聞記事-24	昭和57年1月26日	読売新聞	“厚いかべ、未買収地 安全審査、許可に影響必至 巻原発1号機 東北電の申請 「土地は絶対手離さぬのに」 反対地主らは冷静	48	
新聞記事-24	昭和57年1月28日	毎日新聞	米ギネイ原発事故 非常警戒解き復旧態勢へ 日本にも衝撃 「考えられないこと」 科技庁 反対派「いや宿命的な体質」 作業員5人が被ばく バーモント原発でも放射能もれ	49	
新聞記事-24	昭和57年1月27日	読売新聞	漁業補償配分基準案きめる 寺泊漁協	49	
新聞記事-24	昭和57年1月30日	読売新聞	両者主張かみ合わず	49	
新聞記事-24	昭和57年1月30日	毎日新聞	資源エネルギー庁に指導を要請	49	
新聞記事-24	昭和57年1月31日	毎日新聞	新型転換炉の実証炉 建設、大幅遅延か 電力業界 消極姿勢	49	
新聞記事-24	昭和57年2月1日	日経	原発、不安だが欠かせぬ 総理府調査 安全対策十分が半減 敦賀事故で不信広がる	50	
新聞記事-24	昭和57年2月1日	日経	私の履歴書 土光 敏夫（どこう としお） ㊹ 早くから原発に注目 欠かせない自前の技術開発	50	
新聞記事-24	昭和57年2月1日	毎日新聞	「原発に不安」が増加 敦賀後遺症 安全性へ疑問強まる 総理府調査	50	
新聞記事-24	昭和57年2月3日	読売新聞	米原発また冷却水事故	50	
新聞記事-24	昭和57年2月4日	読売新聞	放射性廃棄物 波立つ日本 “援軍、にしたいが 喜べぬ環境 米海洋投棄の動き 今日断面	51	
新聞記事-24	昭和57年2月5日	読売新聞	原発協力8億円 新潟県へ東、東北電	51	
新聞記事-24	昭和57年2月6日	毎日新聞	米ギネイ原発事故 逃がし弁が“開放状態、 大事故の危険 安全委、資料入手急ぐ 米・バリサイズ原発、爆発事故	51	
新聞記事-24	昭和57年2月7日	読売新聞	核燃料再処理に弾み 加が供給規制緩和 6月メド「包括合意」で了承 米、また放射能漏れ 2件、原発従業員3人汚染	52	
新聞記事-24	昭和57年2月8日	毎日新聞	加圧水型原子炉のアキレス腱 蒸気発生器の安全性 科学 米ギネイ原発事故と日本の場合 常に細管破損の恐れ 故障ゼロ 10基中1基だけ 日本の加圧水型原子炉のSG細管 蒸気発生器とは 日本の加圧水型炉 安全審査と対策 米原発事故の教訓	52	
新聞記事-24	昭和57年2月9日	毎日新聞	ソ連 原発の遅れに危機感 党中央委 異例の特別会議	53	
新聞記事-24	昭和57年2月12日	読売新聞	冷却水管8千本腐食 スリーマイル原発 運転再開を大幅延期	53	
新聞記事-24	昭和57年2月12日	読売新聞	県、原発放射能へ“監視網、 来秋、柏崎で始動 整備費8億2200万円を計上 まず“観測データ収集所、を7つ 巻の監視網は62年夏までに	53	
新聞記事-24	昭和57年2月13日	読売新聞	原発、多目的に利用 通産省調査へ 温排水など工場で	53	
新聞記事-24	昭和57年2月13日	毎日新聞	今後30—40年間 原発事故死者 1万3000人内に 米原子力規制委が安全指針 “計算ずみ、に反発も 炉心溶融の確率1万分の1以下 がん死を含む数字？	54	
新聞記事-24	昭和57年-月-日	-	放射性廃液40—50リットル漏れる 動燃東海村	54	
新聞記事-24	昭和57年2月16日	毎日新聞	くぼみ、はく離などひどい損傷 米ギネイ原発 蒸気発生器 東電福島2号機 水位上がり停止 伊方原発3号機増設反対で集会	54	
新聞記事-24	昭和57年2月17日	読売新聞	核融合 成果あげた日本 目標上回る数値 ようやく見えてきた “ゴールへの道、	54	
新聞記事-24	昭和57年2月23日	毎日新聞	増殖炉「もんじゅ」説明会開く	55	
新聞記事-24	昭和57年2月23日	読売新聞	増殖炉「もんじゅ」説明会 抗議の中、敦賀で開催	55	
新聞記事-24	昭和57年2月23日	読売新聞	“原発観光、の拠点に 新年度に法人（財団）設立 荒浜の「記念公園」に含める 柏崎原子力広報研修センター 全国で八番目の施設 59年秋までに完成	55	
新聞記事-24	昭和57年2月24日	読売新聞	地元軽視？高速増殖炉「もんじゅ」 安全資料もっと早く 説明会実施は前進だが オ	56	
新聞記事-24	昭和57年2月26日	毎日新聞	社説 原発廃棄物の処分を考える	56	
新聞記事-24	昭和57年2月28日	毎日新聞	北海道幌延町が最有力 放射性廃棄物 陸上保管施設の用地 完全な処分法を 地方犠牲の計画	56	
新聞記事-24	昭和57年2月28日	読売新聞	放射性廃棄物貯蔵 有力候補地に北海道・幌延町	56	
新聞記事-25	昭和57年3月4日	毎日新聞	原子炉設計図検証を 自力開発の発電用 中国が日本に要請 原産会議に	1	
新聞記事-25	昭和57年3月3日	毎日新聞	8億円の“原発協力金、 巻町に東北電力 反対派は反発 議会で論戦必至	1	
新聞記事-25	昭和57年3月3日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発送変電施設設置協が発足 “交付金、こちらにも 「協力ぶり認めてほしい」	1	
新聞記事-25	昭和57年3月6日	毎日新聞	原発労働者の皮膚がん カナダ 職業病に認定 日本では認定なし	2	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-25	昭和57年3月6日	読売新聞	ガンの発病は職業病 カナダのオンタリオ州 原研労働者を認定 東京湾の魚・貝 発ガン物質検出 微量だが広範に 日豪、新原子力協定に署名 交渉3年半で 高浜原発1号、運転再開	2	
新聞記事-25	昭和57年3月8日	毎日新聞	原発反対派住民が町長リコール請求 北海道・共和町	2	
新聞記事-25	昭和57年3月7日	読売新聞	〆つぶせ原発、集会 21日、巻で現地報告や討論	2	
新聞記事-25	昭和57年3月9日	読売新聞	核再処理 立地場所、年内に決定 動燃技術を民間へ 原産会議で有沢会長談 国連に反核兵器声明	3	
新聞記事-25	昭和57年3月9日	毎日新聞	原産会議会長「核廃絶を」 年次大会で訴え 平和利用を再宣言	3	
新聞記事-25	昭和57年3月10日	毎日新聞	発電所建設軒並み延期 原発19含め57ヵ所 促進政策を転換 電力需要の鈍化に対応 内需の柱 景気に悪影響も	3	
新聞記事-25	昭和57年3月17日	毎日新聞	原発「廃炉」は解体撤去 原子力委部会が答申 費用、建設費の20% 廃棄物は三分区して処理 「受益者負担」に反発も	4	
新聞記事-25	昭和57年3月17日	毎日新聞	廃棄物貯蔵、なお難問 廃炉の路線確定したが 原子力委部会答申 解説	4	
新聞記事-25	昭和57年3月18日	サンケイ新聞	老朽原子炉は撤去を 原子力委部会が報告 作業はロボットで	4	
新聞記事-25	昭和57年3月24日	読売新聞	原子力発電は、「安全」をすべてに優先させています。 「多重防護」の考え方にもとづく安全対策。 厳重に管理されている放射能	5	
新聞記事-25	昭和57年3月24日	-	共和・泊原発に同意 北海道知事が意見書提出 スリマイルまた事故	5	
新聞記事-25	昭和57年3月27日	読売新聞	北海道初の原発も 電調審、15地点の開発認可 今年度目標一達成率は70%に 原子力発電量下方修正へ エネ長官意向 電源開発の新規着手地点	5	
新聞記事-25	昭和57年3月27日	毎日新聞	ウラン濃縮全面始動 人形峠試験工場が完成 動燃 国産化計画に拍車	6	
新聞記事-25	昭和57年3月28日	読売新聞	科学 海水ウラン採取に新方法 安くて操作性よい有機化合物 予想上回る吸着量 ◇繊維高分子材料研が開発◇ 実用化に近い吸着法 鉱山廃水からも回収	6	
新聞記事-25	昭和57年3月29日	毎日新聞	事故を忘れるな！！ 東京でシンポ	6	
新聞記事-25	昭和57年3月30日	読売新聞	原発 急がれる廃炉対策 解体技術これから 放射性廃棄物処分も難題 オピニオンのページ 今日の断面 今の半数20年後寿命 ロボット開発も必要 料金上乗せ問題も	7	
新聞記事-25	昭和57年3月28日	毎日新聞	濃縮ウラン生産の問題点	7	
新聞記事-25	昭和57年3月30日	読売新聞	巻の原発浜茶屋設置更新 県、不許可を表明	7	
新聞記事-25	昭和57年3月30日	読売新聞	世界の原発1億6600万キロ・ワット 仏、火力抑えてトップに 原産会議調査	8	
新聞記事-25	昭和57年3月30日	読売新聞	浜小屋設置、再延長を 巻原発反対地主会が申請	8	
新聞記事-25	昭和57年3月31日	毎日新聞	原発稼働率 2年連続60%超す 技術向上裏づけ 電力各社 軽水炉型に自信 米英を上回り、仏・西独に並ぶ	8	
新聞記事-25	昭和57年4月13日	毎日新聞	巻原発 2号機着工62年1月 2-4号機の計画発表	9	
新聞記事-25	昭和57年4月13日	読売新聞	原発 巻、さらに3基新設 東電・東北電の今年度施設計画 柏崎（1号機）60年10月に始動	9	
新聞記事-25	昭和57年4月15日	毎日新聞	核燃料溶解槽が故障 東海村 動燃の再処理工場	9	
新聞記事-25	昭和57年4月23日	読売新聞	原発稼働43%に<2000年の電力需給見通し> 電事審が決定 需要年平均4.3%増加 石油火力、10年後は半分以下 長期計画 電源別電力	10	
新聞記事-25	昭和57年4月24日	読売新聞	原発「安全性」争う 女川訴訟、東北電力が答弁書 対電力は初、法廷闘争へ	10	
新聞記事-25	昭和57年5月2日	読売新聞	サンデーレポート 霧の中の〆第3原発、におう出雲崎の山林 工事用？ 道路網を整備 町長賛否あいまい 地区民どこ吹く風 「そろそろ業者決めにゃ」	11	
新聞記事-25	昭和57年5月2日	毎日新聞	未公開報告書、取り違え引用 原発推進に利用 サケの温排水影響 研究所の抗議に陳謝 丹羽教授、青森で講演	12	
新聞記事-25	昭和57年5月10日	読売新聞	放射能が〆拡散、か ツルクサで観測の敦賀市民の会 セシウム137などを検出 更に観測続ける必要	12	
新聞記事-25	昭和57年5月17日	読売新聞	本社世論調査 「原発ふやせ」42% 59%が石油危機心配	13	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-25	昭和57年5月17日	読売新聞	原発必要性と不安が同居 安全に問題74% 地元建設にも大半が反対 拒絶、主婦層に強い 是か非か 安全性 総発電量の17%占める 実用化の原発は3種類 あなたの住んでいる地域に原発が建設されるとしたら 質問と回答 調査方法 本社全国世論調査の内容 将来の供給59%が心配 石油危機 74%の家庭が努力 省エネ 推進けん制 清水 鳩子氏 立地理解を 平岩 外四氏	13	
新聞記事-25	昭和57年5月25日	読売新聞	14か月ぶり審理軌道に 原発共有地訴訟 判事かわり弁論再開	14	
新聞記事-25	昭和57年6月5日	読売新聞	県防災会議が原子部会設置	14	
新聞記事-25	昭和57年6月4日	読売新聞	原発事故、過去最高に 昨年度36件も 単純なミス目立つ	14	
新聞記事-25	昭和57年6月5日	毎日新聞	原発事故10日に1件 56年度は36件「原電」で多発 極低レベルの放射性廃棄物 「非汚染」扱い、検討を 原子力委に専門部会答申	14	
新聞記事-25	昭和57年6月23日	読売新聞	第二次ヒヤリング焦点に 柏崎原発増設諮問 反対運動も活発化 巻原発用地内 七遺跡発掘へ	15	
新聞記事-25	昭和57年6月29日	毎日新聞	原発受け入れか否か 住民投票で決定 高知県窪川町初の条例案 「もんじゅ」に不安ぶつける 住民ヒアリング	15	
新聞記事-25	昭和57年7月1日	読売新聞	自前炉の実用化強調 原子力新長期計画 5兆4千億円投入	15	
新聞記事-25	昭和57年7月3日	読売新聞	原発共有地の団結小屋 県、撤去申し入れ	16	
新聞記事-25	昭和57年7月1日	読売新聞	ATR実証炉建設 「電発主体」で決定 具体計画は五者協議	16	
新聞記事-25	昭和57年7月4日	読売新聞	原子力委は率先、立地推進を	16	
新聞記事-25	昭和57年7月4日	毎日新聞	国民に分かる原子力計画を	16	
新聞記事-25	昭和57年7月5日	毎日新聞	核燃料再処理工場の候補地 青森・東通村 最有力に 難しくなった海外依存 地元との交渉、難航しそう 解説	17	
新聞記事-25	昭和57年7月7日	読売新聞	柏崎原発二次ヒアリング 「従来通り開催」 科技厅が協力要請 「騒ぎばかりで意味ない」	17	
新聞記事-25	昭和57年7月8日	読売新聞	原発第二次ヒアリング “見切り告示、せぬ 県の意向受け、科技厅室長表明 阻止に柔軟戦術採用か	18	
新聞記事-25	昭和57年7月10日	読売新聞	団結浜茶屋 県の撤去要請拒否 あす “千人集会、で確認へ	18	
新聞記事-25	昭和57年7月11日	読売新聞	ニュースプリズム 実のある “対話方式、期待 秋に第二次公開ヒアリング 慣れあい「儀式」の批判を踏まえて 国、県も開催協議を慎重に 東電柏崎原発2、5号機問題	19	
新聞記事-25	昭和57年7月11日	読売新聞	原子力施設攻撃禁止条約を提案へ 政府方針	19	
新聞記事-25	昭和57年7月11日	サンケイ新聞	共有地など死守 巻原発設置反対会議 定例総会で決める	19	
新聞記事-25	昭和57年7月11日	サンケイ新聞	原発反対闘争の焦点に 浜茶屋撤去拒否で集会	19	
新聞記事-25	昭和57年7月11日	読売新聞	核燃料再処理実験 米、日独の参加検討 米紙報道 高速炉核燃料再処理計画 来年度スタートへ 動燃が予算要求	20	
新聞記事-25	昭和57年7月18日	読売新聞	原発ヒアリング儀式化 合意への努力放棄 反対運動もチエ欲しい	20	
新聞記事-25	昭和57年7月20日	毎日新聞	原発設置に住民投票 全国初、条例を可決 高知・窪川町 賛否は過半数で 59年に実施 条例の要旨 地方自治の新しい実験 解説	21	
新聞記事-25	昭和57年7月12日	読売新聞	巻原発反対の三団体 「団結浜茶屋を守れ」 設置期限切れの撤去要求に	21	
新聞記事-25	昭和57年7月25日	読売新聞	放射線漏れる 東京電力福島原発	22	
新聞記事-25	昭和57年7月23日	毎日新聞	インサイド うれしさ中くらい 電源開発 建設費高騰は必至 立地、まだ正式合意なし 難問山積 ATR実証炉建設	22	
新聞記事-25	昭和57年7月25日	毎日新聞	核再処理の「包括事前同意」 範囲・内容で詰め 来月3日から 日米原子力交渉	22	
新聞記事-25	昭和57年7月26日	読売新聞	核廃絶願う県民集会 反原発住民ら千人参加	23	
新聞記事-25	昭和57年7月28日	読売新聞	原発第二次ヒアリング 10月以降へずれ込む 機動隊導入お断り 地元要求で告示リミット経過	23	
新聞記事-25	昭和57年8月8日	毎日新聞	再処理プルトニウム 軽水炉などで利用	23	
新聞記事-25	昭和57年8月11日	毎日新聞	編集者への手紙 原発の情報、提供せよ 隠されては住民は判断できない 熊野 勝之	23	
新聞記事-25	昭和57年8月5日	読売新聞	「増設一次」も返上 原発ヒアリング 知事「衝突騒ぎ繰り返すなら」	23	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-25	昭和57年8月21日	読売新聞	原発の陸中海岸公園建設 原環境庁長官が反対 「長官発言は一般論」	24	
新聞記事-25	昭和57年8月11日	毎日新聞	東京電力の柏崎原発 「5号機の地盤劣悪」 社党国会議員ら現地調査 「断層証拠隠滅の跡も」記者会見	24	
新聞記事-25	昭和57年8月27日	読売新聞	原発公聴会改革に難色 原子力安全委	24	
新聞記事-25	昭和57年8月20日	読売新聞	「断層は原発に支障とならぬ」	24	
新聞記事-25	昭和57年8月5日	原産	洗濯にドライ方式 東電 柏崎刈羽1号から採用 ドライクリーニング方法 水洗い方法	25	
新聞記事-25	昭和57年8月27日	読売新聞	ヒアリングは文書で 柏崎市長ら改革案陳情 重大な選択迫られる国	25	
新聞記事-25	昭和57年8月26日	読売新聞	原発可否、住民投票で 県民共闘要求へ だめなら「公開ヒア」阻止	25	
新聞記事-25	昭和57年9月1日	読売新聞	原発防災に放送設備	25	
新聞記事-25	昭和57年9月4日	毎日新聞	原子力施設への攻撃禁止 軍縮委で正式提案 大川大使	26	
新聞記事-25	昭和57年8月28日	読売新聞	動燃が実証炉担当 新型転換炉の研究開発	26	
新聞記事-25	昭和57年9月2日	毎日新聞	柏崎原発第二次公開ヒアリング 科技庁 徹底論議へ改善案 陳述時間の延長など3点 反対派へも道開く 参加あつ旋知事に依頼 住民投票路線変えぬ 小手先の策と反対派反発	26	
新聞記事-25	昭和57年9月1日	読売新聞	原発公開ヒアリング 科技庁案きょう提示 局次長が来県、協力要請	26	
新聞記事-25	昭和57年9月5日	読売新聞	サンデーレポート いらぬ「騒ぎ、はもうご免 柏崎原発2、5号機第二次公開ヒアリング」 「安全確認、地元任せ 開催めぐり三すくみ」 呉服店の伝言 議長が橋渡し 行政への不満 理想と現実の差	27	
新聞記事-25	昭和57年9月4日	毎日新聞	社説 原子炉「不戦、提案の問題点」	27	
新聞記事-25	昭和57年9月6日	読売新聞	原発利益論を批判 初のシンポに二百人	27	
新聞記事-25	昭和57年9月8日	読売新聞	核再処理の不安増幅 また3か所に穴 東海村 他の1基にも可能性 未完成な技術、過去3回の事故 解説 再処理工程	28	
新聞記事-25	昭和57年9月7日	毎日新聞	放射性廃棄物の海洋投棄 全漁連、反対へ一本化 太平洋諸島から「支持」続々 9日に正式決定 政府の計画実現、遠のく	28	
新聞記事-25	昭和57年9月8日	読売新聞	公開ヒアリング妨害を許すな	28	
新聞記事-25	昭和57年9月8日	読売新聞	原発公開ヒアリング 打開に「文書開催、も」 「生みの親、有沢氏に聞く 根本は制度改革」 反対派の真の意見重要 住民投票「取り下げ、共闘会議 きょうの知事交渉で」 地元の反対押し切るな 市長の意見聞くように 原発のPRが足りない 住民投票は政争を招く	29	
新聞記事-25	昭和57年9月9日	読売新聞	陸中国立公園原発まずい 原長官、首相見解に反論	29	
新聞記事-25	昭和57年9月10日	毎日新聞	「地元の意向を尊重」 柏崎原発公開ヒアリング 科技庁調査室長 住民投票めぐり市長交渉物別れ 原発反対3団体	29	
新聞記事-25	昭和57年9月6日	サンケイ新聞	進路をきく 東京芝浦電気社長 佐波 正一氏（さば しょういち） <1> 新展開する原子力産業 改良で出力を四割変動に 克服した軽水炉の初期故障 利用率は10ポイント上昇 進む国際共同開発 米優位の燃料技術	30	
新聞記事-25	昭和57年9月7日	サンケイ新聞	進路をきく 東京芝浦電気社長 佐波 正一氏（さば しょういち） <2> 新展開する原子力産業 プルトニウム軽水炉での利用可能 増殖炉建設費に調整幅を たまるプルトニウム 急上昇する建設費 問題は経済性	30	
新聞記事-25	昭和57年9月8日	サンケイ新聞	進路をきく 東京芝浦電気社長 佐波 正一氏（さば しょういち） <3> 新展開する原子力産業 国情に適した遠心分離方式 ウラン濃縮、原型工場に着手 進歩早める核融合 分離機は共同生産 欧米に劣らぬ水準	30	
新聞記事-25	昭和57年9月9日	サンケイ新聞	進路をきく 東京芝浦電気社長 佐波 正一氏（さば しょういち） <4> 新展開する原子力産業 廃炉の解体技術開発も急務 原発機器輸出に核燃料の壁 進む再処理能力拡大 人も資金も足りない 長いリードタイム	30	
新聞記事-25	昭和57年9月10日	読売新聞	「見切り告示、はしない 佐竹科技庁室長 公開ヒアで再確認」 柏崎市長も平行線のまま	31	
新聞記事-25	昭和57年9月30日	読売新聞	ヒアリング 「国の開催強行認めぬ」 全原協きょう対応協議 「文書ヒアリング」改めて答弁	31	
新聞記事-25	昭和57年9月13日	毎日新聞	「微量放射能、を勉強 巻町で原発考える集会」	31	
新聞記事-25	昭和57年9月29日	読売新聞	原子炉格納容器を初公開 建設中の柏崎原発1号機	31	
新聞記事-25	昭和57年9月14日	サンケイ新聞	美浜原発を立入り調査 反原発会議の申し入れで	31	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-25	昭和57年10月1日	毎日新聞	浪江・小高原発 反対派が“一坪運動” 予定地の一部、13人で共有	31	
新聞記事-25	昭和57年9月9日	毎日新聞	柏崎原発第2次公開ヒアリングで 知事、反対派の要求拒否 仲介作業、失敗に終わる	32	
新聞記事-25	昭和57年9月9日	読売新聞	「ヒアリング」物別れ 知事・共闘会議交渉 住民投票、で対立 科技庁との仲介も不調 知事「次善の策、文書で」 記者会見「国はかたくな」と批判 柏崎市長にも要求 科技庁室長が来県	32	
新聞記事-25	昭和57年9月29日	読売新聞	ヒアリング文書開催を強調 格納容器内を公開 59年秋試運転めざす1号機	33	
新聞記事-25	昭和57年10月20日	読売新聞	原発交付金 138億円配分決まる 特例、柏崎に厚く だが「ヒア」で遅れそう 柏崎原発二、五号機の電源三法交付金の配分額（単位百万円）	33	
新聞記事-25	昭和57年10月17日	読売新聞	原発と計画地の実態調査へ 日弁連が初めて	33	
新聞記事-25	昭和57年10月21日	読売新聞	24日に反原発県民集会	33	
新聞記事-25	昭和57年10月25日	読売新聞	二次ヒアリング阻止訴える	34	
新聞記事-25	昭和57年10月27日	読売新聞	プルトニウム政策の矛盾	34	
新聞記事-25	昭和57年10月27日	毎日新聞	原子力白書 自主開発を強調 「国産技術で実用化目前」	34	
新聞記事-25	昭和57年10月29日	読売新聞	「原子力商戦」急迫の欧州勢 「日本、最大のお得意」 低価格武器に米支配揺さぶる 供給過剰、お客探し 米輸銀、厳しい条件 競争相手にならぬ	34	
新聞記事-25	昭和57年11月3日	サンケイ新聞	原発事故、最悪の場合は 死者10万人の可能性 米エネルギー省機関が報告	34	
新聞記事-25	昭和57年11月10日	読売新聞	文書で住民意見聴取 柏崎原発のヒアリング 安全委案を地元了解	35	
新聞記事-25	昭和57年11月10日	毎日新聞	柏崎原発、公開ヒアリング改善策 県、受け入れを表明 「文書方式採用した」 地元と相談へ 反対派は「後退」と反発	35	
新聞記事-25	昭和57年11月10日	読売新聞	「原発ヒア」文書と事後聴取 県、柏崎とも評価 会場は新潟でも 村野科技庁局次長も柔軟な姿勢 「密室性強まるだけだ」 反対派、再び阻止行動へ	35	
新聞記事-25	昭和57年11月20日	読売新聞	「増設」は文書だけに 原発ヒアリング 通産方針 原子力施設で9千人被ばく 56年度	36	
新聞記事-25	昭和57年11月5日	読売新聞	原発修理計画変更を無届け 美浜2号機	36	
新聞記事-25	昭和57年11月11日	毎日新聞	社説 公開ヒアリングを続けよ	36	
新聞記事-25	昭和57年11月11日	サンケイ新聞	原発2次ヒアリング 意見提出は文書で 安全委が混乱回避策	36	
新聞記事-25	昭和57年11月13日	読売新聞	反対派が阻止するなら 事後聴取はやめる 「ヒア」で知事	36	
新聞記事-25	昭和57年11月20日	読売新聞	“死に体”の原発ヒアリング 対話抜きで儀式化 住民の不安解消へ 前向きな改革必要 「伊方」の議論も空転 現行制最後の開催 参加者の枠広げては	37	
新聞記事-25	昭和57年11月27日	サンケイ新聞	柏崎原発第2次ヒアリング 文書方式で告示 反対派が抗議声明 意見聴取会 実力阻止へ 知事、混乱あれば中止の意向 住民シャットアウト 許せぬ密室ヒアリング 反対派	37	
新聞記事-25	昭和57年11月27日	毎日新聞	文書方式は“密室”だ 原発反対三団体 公開ヒアリングに抗議	38	
新聞記事-25	昭和57年11月22日	サンケイ新聞	原発ヒアリング 再考を要する改革案	38	
新聞記事-25	昭和57年12月4日	読売新聞	賛成派動員は自粛 知事が国に申し入れ	38	
新聞記事-25	昭和57年12月16日	毎日新聞	柏崎 乗用車の二人死ぬ 大型ダンプが乗り上げ	39	
新聞記事-25	昭和57年12月16日	読売新聞	ダンプ、車つぶす 柏崎の原発建設用地 監督中の2人死ぬ	39	
新聞記事-25	昭和57年12月16日	読売新聞	大きかった後方死角 柏崎の超大型ダンプ事故 誘導員の配置も怠る	39	
新聞記事-25	昭和57年12月28日	毎日新聞	原発第二次ヒアリング 28人が陳述申し込み	40	
新聞記事-25	昭和57年12月25日	読売新聞	日本で初めて原子炉を解体 原研が来月着工 寿命がくる商業炉に備え7年がかり 技術習得図る	40	
新聞記事-25	昭和57年12月30日	読売新聞	融合炉試運転に初成功 プリンストン大が正式発表 実用化へ突破口	40	
新聞記事-25	昭和57年12月30日	毎日新聞	核融合試験炉が試運転に成功 実用化への突破口 米プリンストン大学トカマク型 2月には完全作動 六百億円の施設	40	
新聞記事-25	昭和58年1月8日	サンケイ新聞	1号機7割近く完成 柏崎・刈羽原発 暖冬無雪で工事順調	41	
新聞記事-25	昭和58年1月8日	毎日新聞	原子炉解体を初の正式認可 東海村の発電試験炉 原子力安全委	41	
新聞記事-25	昭和58年1月10日	読売新聞	日本の核燃料再処理に抗議 大使館デモや入港阻止行動 仏の反対派	41	
新聞記事-25	昭和58年1月17日	読売新聞	柏崎原発2、5号機 意見聴取会は県都開催強い 地元の混乱避ける 「今月中にも」で検討	42	
新聞記事-25	昭和58年1月18日	読売新聞	柏崎原発ヒア 23日に意見聴取会 反対派四、五千人動員へ	42	
新聞記事-25	昭和58年1月18日	サンケイ新聞	23日に意見聴取会 柏崎原発公開ヒアリング 県庁で28人と応答 混乱のないこと願う	42	
新聞記事-25	昭和58年1月19日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発二次ヒアリング 県「平穏な実施を期待」 反対派23日、約5千人を動員	42	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-25	昭和58年1月22日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発 あす、第二次ヒアリング 県警が警戒体制 反対派、四千人を動員 当日のデモ申請を許可 ◇柏崎・刈羽原発建設経過◇	43	
新聞記事-25	昭和58年1月19日	読売新聞	原発ヒア意見聴取会 なぜ急に、新潟で… 市長選ねらった？ 「挑発的」警戒する反対派 ◇「誘致」 ◇知事 ◇反対派 ◇県庁周辺 ◇柏崎 28人ほとんどが推進派 意見提出人	43	
新聞記事-25	昭和58年1月23日	読売新聞	反対派、戦術ダウン きょう県庁で原発聴取会 新潟市長選へ影響考慮 「阻止」やめ「デモ」 県「万一」恐れバリケード 自治体 会場 反対派 警備体制	44	
新聞記事-25	昭和58年1月23日	毎日新聞	実力阻止から抗議行動へ 柏崎・刈羽原発第2次ヒアリング 反対派、戦術低下	44	
新聞記事-25	昭和58年1月24日	毎日新聞	抗議デモの「波」の中 柏崎・刈羽原発二次ヒアリング 四時間余、活発な質疑 反対派二千人 整然と行動 原子力安全委員との一問一答 やり方が非常に失礼だ 反原発を確認 形を整えただけ… '83新潟市長選 両陣営、表面上は平静 原発ヒア 「影響なし」を強調	45	
新聞記事-25	昭和58年1月24日	読売新聞	住民の声、また届かず 県庁で原発聴取会 金網と機動隊に守られて… 陳述、大半が推進派 二千人動員、過剰警備か 会場周辺 警備 反対派 陳述と応答 メンバー 不満 、中止申し入れ 密室 「無知とメンツ」の開催 住民を忘れた制度改革 柏崎・刈羽原発の歩み 土地守る体制強化 解説	46	
新聞記事-25	昭和58年1月24日	サンケイ新聞	「形式的」と不満も 柏崎原発 意見を聴く会終わる	47	
新聞記事-25	昭和58年1月24日	毎日新聞	柏崎・刈羽 原発増設公開ヒアリング 初の「文書方式」実施 2千人がデモ	47	
新聞記事-25	昭和58年1月24日	読売新聞	警戒の中 意見聴取 柏崎原発 文書方式で初めて	47	
新聞記事-25	昭和58年1月24日	サンケイ新聞	文書方式のヒアリング開く	48	
新聞記事-25	昭和58年1月26日	読売新聞	五ヶ浜で買収案否決 巻原発の用地交渉、暗礁に	48	
新聞記事-25	昭和58年1月26日	読売新聞	後退ヒアリング 機動隊と金網の中に住民との対話はない	48	
新聞記事-25	昭和58年1月27日	毎日新聞	巻原発建設に影響 五ヶ浜地区の売却案否決	49	
新聞記事-25	昭和58年2月4日	読売新聞	用地買収めど立つまで 安全審査中止を 巻原発反対派7日申し入れ	49	
新聞記事-25	昭和58年2月10日	毎日新聞	記者の目 原子力開発 とめどない自己増殖 「費用対効果」検証の時期 再処理・廃炉コストの電気料金転嫁 過保護政策だ 経済原則に反する 見通しついてない 江草 福治	49	
新聞記事-25	昭和58年2月14日	読売新聞	きょう注目の総会 巻町五ヶ浜地区 原発対策委 六億円売却案否決うけ 信任問題決着へ 不信心 安全審査 入会地 財産区	50	
新聞記事-25	昭和58年2月15日	読売新聞	売却解決まで存続 交渉白紙化避ける	50	
新聞記事-25	昭和58年2月15日	毎日新聞	今後も共有地の売買交渉続ける 原発で巻町五ヶ浜	50	
新聞記事-25	昭和58年2月19日	毎日新聞	放射性廃棄物の海洋投棄 一時禁止を決議 締結国会議 研究に積極的に参加 安田科技庁長官	51	
新聞記事-25	昭和58年2月15日	サンケイ新聞	原発対策委存続決める 西蒲・巻町五ヶ浜地区の総会 共有地買収交渉も継続	51	
新聞記事-25	昭和58年2月9日	毎日新聞	共有地売却に関与するな 巻原発反対住民 町長に申し入れ	51	
新聞記事-25	昭和58年2月19日	読売新聞	放射性廃棄物の海洋投棄 一時停止を決議 科学的結論が出るまで ロンドン条約会議 日本に響かぬ	51	
新聞記事-25	昭和58年2月20日	毎日新聞	海洋投棄規制と原子力	52	
新聞記事-25	昭和58年2月22日	サンケイ新聞	放射性廃棄物 海洋投棄の前提条件	52	
新聞記事-25	昭和58年3月2日	毎日新聞	米原発で停止装置働かず 加圧水型炉を総点検 日本に同型炉11基	52	
新聞記事-25	昭和58年3月17日	毎日新聞	記者の目 おかしいぞ政府迎合学会議 原子力推進の委員会報告 失うな学者の厳しい目 安全性を無視し 従来は慎重姿勢 改革問題でピンチ 「教科書、もよい子 横山 裕道	53	
新聞記事-25	昭和58年3月28日	サンケイ新聞	東京電力原子力発電所 発電コストの安定に効果 火力、原子力、水力などじょうずに使って 役割ますます重要に 見えないところで頑張ってます 成果あがる改良標準化計画 新型燃料の開発、実用化 いま、全力 産業活性化と生活の安定へ 安全性、信頼性を立証 福島第1原子力発電所・国産の4号機 福島第1原子力発電所1、2、3号機 安全確保して高稼働率 原子炉格納容器の型式	54	
新聞記事-25	昭和58年3月18日	読売新聞	島根方式は考えぬ 原発ヒア積極参加 「従来通り」と反対派	55	
新聞記事-25	昭和58年3月21日	毎日新聞	前進した原発ヒアリング	55	
新聞記事-25	昭和58年4月5日	サンケイ新聞	用途かくしの買収は「無効」、旧地主、約30人が返還訴訟へ 観光地のはずだった 進行中の買収交渉に影響？ 巻原発用地	55	
新聞記事-25	昭和58年4月8日	読売新聞	巻原発・五ヶ浜用地買収 交渉再開にメド	55	
新聞記事-25	昭和58年3月25日	毎日新聞	ニュースきょうあす 原発ヒアリングに島根方式 安全対話へ歩み寄り	56	
新聞記事-25	昭和58年4月14日	読売新聞	巻原発1号機 着工更に遅れ61年末 需要問題、用地難などで	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-26	昭和58年4月21日	毎日新聞	原発運転 住民感情に配慮は不要 米最高裁が逆転判決 スリーマイルアイランド訴訟 1号炉の再開に道「容認できぬ」「残念」 日本関係者 先進国の原発比重高まる OECD調査	1	
新聞記事-26	昭和58年4月21日	読売新聞	原発、住民不安に配慮不要 米最高裁逆転判決 スリーマイル再開へ 「危険性避けられぬ」 79年3月に事故を起こした米ペンシルベニア州のスリーマイルアイランド原発（UPIサン） 判決理由の骨子 廃炉計画など日本も参考に	1	
新聞記事-26	昭和58年4月21日	サンケイ新聞	原発 住民の不安に配慮不要 米連邦最高裁が判決 スリーマイル原発裁判 安全基準 技術面で考えるべき 現代生活 危険つきもの	2	
新聞記事-26	昭和58年4月22日	読売新聞	社説 原子力の安全を求めた米判決	2	
新聞記事-26	昭和58年4月22日	サンケイ新聞	昨年度の原子力発電量 初の1000億キロワット時記録 需要電力の20%超える	2	
新聞記事-26	昭和58年4月22日	読売新聞	柏崎・刈羽原発増設 “安全”の報告	2	
新聞記事-26	昭和58年4月22日	サンケイ新聞	廃棄物処理方法確立まで 原発建設禁止できる 米連邦最高裁 州政府の権限認む	3	
新聞記事-26	昭和58年4月22日	毎日新聞	原発建設 州に禁止権 廃棄物の処理法確立まで 米最高裁判決 柏崎原発の増設 安全は確保できる 審査会が結論	3	
新聞記事-26	昭和58年4月22日	読売新聞	柏崎原発2、5号機 安全委部会が審査パス 「活断層危険ない」 来月下旬にも設置許可 新制度の矛盾露呈 ヒアリング 「地元との対話」なく 解説 巻原発予定地の鳴き砂 上半期中に再調査 三輪教授の要請に東北電側回答	4	
新聞記事-26	昭和58年5月14日	読売新聞	反対派が初参加 島根原発ヒアリング紛糾	5	
新聞記事-26	昭和58年5月14日	毎日新聞	島根原発 反対派も初参加 公開ヒアリング始まる	5	
新聞記事-26	昭和58年5月7日	読売新聞	大臣の許可おろる 柏崎原発2・5号機 11月着工ほぼ確実	5	
新聞記事-26	昭和58年5月7日	読売新聞	2原発に閉鎖命令へ 米原子力規制委 避難計画完備せねば	5	
新聞記事-26	昭和58年5月17日	読売新聞	社説 島根原発論議の新味を生かせ	6	
新聞記事-26	昭和58年5月18日	毎日新聞	島根方式定着に努力 原発ヒア 科技庁長官表明 「緊急時被ばく10レム以下に」 原発消防会議	6	
新聞記事-26	昭和58年5月19日	読売新聞	巻原発五ヶ浜予定地 買収交渉大詰め 東北電力 三千万円上積み きょう地区集會に提示 総額六億五千万円、不満の声も 柏崎原発2・5号機設置許可で異議申し立てへ 県民共闘	6	
新聞記事-26	昭和58年5月20日	サンケイ新聞	巻原発の未買収地 買収価格6億5000万円 長谷川町長が住民に提示	7	
新聞記事-26	昭和58年5月20日	毎日新聞	三千万円上積みを提案 東北電力 巻原発の共有地買収で	7	
新聞記事-26	昭和58年5月23日	毎日新聞	スリーマイル島原発周辺の村 がん死、白血病急増 京都の助教授夫妻 「疫学調査急げ」	7	
新聞記事-26	昭和58年5月20日	読売新聞	柏崎原発、着々と進行 「1号」容器設置へ 「2・5号」は埋め立て申請 24日の総会で決定へ 巻原発五ヶ浜売却 三千万円上積み受け	7	
新聞記事-26	昭和58年5月28日	毎日新聞	無事に陸揚げ 柏崎刈羽原発圧力容器 経常利益は532億円 東北電力決算案	8	
新聞記事-26	昭和58年5月27日	サンケイ新聞	地震できょう陸揚げ 柏崎原発の圧力容器到着 反対派300人がデモ	8	
新聞記事-26	昭和58年5月27日	毎日新聞	地震が陸揚げ “阻止” 東電 柏崎原発の圧力容器	8	
新聞記事-26	昭和58年5月31日	毎日新聞	火曜トビックス 砂丘に威容 東電柏崎・刈羽原発1号機 来月初旬 圧力容器据え付け 1号機原子炉建屋。右端の大クレーンで圧力容器が搬入される 陸揚げ後大型トレーラーに積み込まれ、1号機建設現場に運ばれる圧力容器。来月1日には格納容器へのつり込みが予定されている	9	
新聞記事-26	昭和58年6月7日	読売新聞	“団結浜茶屋”、焦点に 巻原発五ヶ浜地区 反対派地主会 12日、里道 “デモ” 県は自主的撤去を主張 “反原発のトリデ”、となっている「団結浜茶屋」	10	
新聞記事-26	昭和58年6月2日	毎日新聞	60年秋の運転へ前進 柏崎・刈羽原発 「圧力容器」据えつけ	10	
新聞記事-26	昭和58年6月7日	読売新聞	柏崎原発2・5号機 保安林解除認める 県森林審部会が答申	10	
新聞記事-26	昭和58年6月2日	読売新聞	1号機原子炉 心臓部ソロソロリ 柏崎原発、据え付け作業	10	
新聞記事-26	昭和58年6月18日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発の公有水面埋め立て 柏崎市会、同意案を可決 社、共議員は退席 物々しい警備陣 反対派、抗議集會開く	11	
新聞記事-26	昭和58年6月18日	サンケイ新聞	原発増設公有水面埋め立て 柏崎市議会が承認 社共議員は退席 氣勢上がらぬ反対派 県警、万に備え機動隊も待機 取水・放水は必要量を確保	11	
新聞記事-26	昭和58年6月21日	読売新聞	「原発可否、投票で」 巻 申し入れに町は否定的 長谷川町長④に対する反原発派の申し入れ	12	
新聞記事-26	昭和58年6月17日	サンケイ新聞	きょう市会で承認へ 柏崎・刈羽原発増設の公有水面埋め立て 注目される反対派の動き	12	
新聞記事-26	昭和58年6月14日	読売新聞	原発には土地渡さぬ 巻の反対派地主会 “里道デモ”、で氣勢 浜茶屋や里道の整備をして原発反対の氣勢をあげる反対派	12	
新聞記事-26	昭和58年6月21日	毎日新聞	2号館がオープン 東電新潟原発サービスホール 目玉は 5分の1の原子炉模型	12	
新聞記事-26	昭和58年6月23日	サンケイ新聞	原子力発電の仕組み一目で 東電新潟原子力サービスホール完成	12	
新聞記事-26	昭和58年6月30日	読売新聞	柏崎原発2・5号機許可 きょう異議申し立て 県民共闘会議 安全無視し違法 放置されれば行政訴訟 異議申し立てについて会見する宮下代表幹事（右）ら	13	
新聞記事-26	昭和58年6月30日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発 「2、5号機の設置許可は違法」 反対県民共闘会議 きょう、異議申し立て	13	
新聞記事-26	昭和58年6月30日	サンケイ新聞	柏崎刈羽原発 きょう異議申し立て 反対4団体が通産相に	13	
新聞記事-26	昭和58年6月30日	読売新聞	プルトニウム初回収 高速増殖炉の「常陽」 使用済み燃料から	13	
新聞記事-26	昭和58年6月23日	読売新聞	実証施設本決まり 柏崎原発サイト内 温排水の影響調査 巻町に里道復旧要請 県、原発反対派の陳情で 町有地譲渡早めに交渉 巻原発用地で町長	13	
新聞記事-26	昭和58年7月1日	読売新聞	柏崎原発は安全無視 反対派 国に異議申し立て 反対派の異議申し立てをしりめに荒浜地区で始まった原子力スポーツ広場の造成工事	14	
新聞記事-26	昭和58年7月28日	読売新聞	柏崎市へ追加交付金15億円 原発2・5号機で	14	
新聞記事-26	昭和58年7月7日	毎日新聞	低レベルの放射性廃棄物 原発敷地外で分別貯蔵 科技庁・検討会が報告書 半減期に応じて	14	
新聞記事-26	昭和58年7月30日	毎日新聞	起工式に反対派抗議 柏崎刈羽原発温排水試験施設 一時間半も押し問答	14	
新聞記事-26	昭和58年8月30日	毎日新聞	核廃棄物 日米の海中投棄「ノー」 南太平洋首脳会議 きょう共同声明	15	
新聞記事-26	昭和58年8月18日	毎日新聞	巻町角海浜の共有地 「勝手に売却された」 旧住民が東電や区長提訴	15	
新聞記事-26	昭和58年8月2日	読売新聞	巻原発用地内五ヶ浜共有地 周辺の10倍超す買収価格 県、特例適用し審査パス 「価格つり上げ追認」 反対派批判	15	
新聞記事-26	昭和58年8月3日	読売新聞	柏崎原発 5号機建設へ始動 敷地造成工事に着手	15	
新聞記事-26	昭和58年9月5日	毎日新聞	中国への「原子力協力」推進 まず発電技術など 「軍事転用せず」の保証で 政府 将来、炉本体輸出も	16	
新聞記事-26	昭和58年9月3日	読売新聞	売買契約に調印 なお難問、安全審査は微妙 巻原発五ヶ浜共有地	16	
新聞記事-26	昭和58年9月3日	毎日新聞	保安林指定を解除	16	
新聞記事-26	昭和58年9月15日	毎日新聞	柏崎市が「安全協定」試案 柏崎刈羽原発1号機 先発8地点、参考に 異議なければ来月「締結」	17	
新聞記事-26	昭和58年9月7日	読売新聞	柏崎原発 2号機敷地造成工事がスタート	17	
新聞記事-26	昭和58年9月15日	読売新聞	あくまでも “紳士協定” 柏崎原発1号機安全協定案を公表 放射線測定技術連設置も	17	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-26	昭和58年9月29日	読売新聞	見逃さぬぞ 放射線漏れ 柏崎原発稼働前に19か所で 常時監視をスタート 放射線監視センター 放射線地方監視局	18	
新聞記事-26	昭和58年9月21日	読売新聞	「核廃棄物埋めるのでは」 「50万ボルト送電線の影響は」 栃尾市議会 変電所建設に不安続出	18	
新聞記事-26	昭和58年9月29日	読売新聞	「東電構内の測定値も公表を」 柏崎原発反対派が要求	18	
新聞記事-26	昭和58年10月2日	サンケイ新聞	放射線監視センター始動 柏崎刈羽原発運転開始に備える 全国初のシステム 新潟で開始式	19	
新聞記事-26	昭和58年10月4日	読売新聞	巻原発用地 反対の中、町が売却 旧住民ら強く反発、抗議へ	19	
新聞記事-26	昭和58年10月3日	毎日新聞	係争中の町有地売却 東北電力巻原発へ 町、電撃的に契約 原告ら「住民無視」と反発	19	
新聞記事-26	昭和58年10月9日	毎日新聞	所有地上空の送電線通さぬ 柏崎刈羽原発 小国の地主、近く通告 柏崎刈羽原発 「安全協定」で申し入れ 県民共闘会議、県と初交渉	20	
新聞記事-26	昭和58年10月9日	読売新聞	柏崎原発 反対派が「一坪運動、送電ルート直下の土地買収 架線の工事を拒否 当惑の東電「誠意をもって交渉」 「完全な安全協定を」 柏崎原発 反対共闘が県に提言	20	
新聞記事-26	昭和58年10月18日	毎日新聞	柏崎市側が反対尋問 原発訴訟	21	
新聞記事-26	昭和58年10月26日	読売新聞	協定案変更物別れ 県と柏崎・巻原発反対共闘	21	
新聞記事-26	昭和58年10月25日	読売新聞	巻原発1号機 敷地利用見直し 反対派との買収交渉が壁 旧住民側が準備書面 巻原発用地内墓地訴訟 柏崎駅前には原発PRの施設 東電が来年秋オープン	21	
新聞記事-26	昭和58年10月24日	読売新聞	「反原発」うねり再燃 柏崎 「安全協定」を批判 巻 二年ぶりに住民デモ	21	
新聞記事-26	昭和58年10月26日	毎日新聞	原発推進なお必要 58年原子力白書 経済性「優位」薄まる 他電源と比較 石油事情の変化で	21	
新聞記事-26	昭和58年10月27日	毎日新聞	2、5号機も着工 柏崎刈羽原発 「安全協定」あす締結 「未買収地を守りぬこう」 巻で反原発集会	22	
新聞記事-26	昭和58年10月27日	-	工事の無事完成祈る 柏崎・刈羽原発所で起工式 原発2・5号機	22	
新聞記事-26	昭和58年10月27日	サンケイ新聞	安全協定あす調印 柏崎・刈羽原発1号機 東電と地方自治体 放射能測定などの調査も	22	
新聞記事-26	昭和58年10月27日	読売新聞	柏崎原発1号機 安全協定あす調印 2、5号機建設工事「原子力の日」に開始 巻原発敷地利用変更を批判 反対派200人が集会 柏崎原発5号機予定地で行われた本格工事の着工式	22	
新聞記事-26	昭和58年10月29日	読売新聞	柏崎刈羽原発 批判残し安全協定調印 通報義務など15条 「底抜け監視」と反対派 万全期すと東電社長 3機そろい建設工事は着々 柏崎刈羽原発安全協定要旨 解説	23	
新聞記事-26	昭和58年10月28日	毎日新聞	原発稼働へ「対策」そろふ 県が「防災計画」原案 カギは実施要領の整備に	23	
新聞記事-26	昭和58年10月28日	サンケイ新聞	原子力防災計画、来年6月正式決定へ 県防災会議で検討 原発の柏崎市など対象に	23	
新聞記事-26	昭和58年11月26日	サンケイ新聞	巻原発1号機計画 反対派の土地除外 東北電力 新潟支店長が言明	24	
新聞記事-26	昭和58年11月25日	毎日新聞	三菱重工業 エジプト原発入札へ 米WH社と共同で 通産省が後押し 安い海外炭で発電コスト低下 電発・松島火力	24	
新聞記事-26	昭和58年11月10日	読売新聞	巻原発建設計画 反対派4団体が連帯 統一闘争の強化を確認	24	
新聞記事-26	昭和58年11月18日	読売新聞	「原発」電力の核に 70年度には構成比23% 電事審部会報告	24	
新聞記事-26	昭和58年11月26日	読売新聞	「共有地除外」に抗議 巻原発反対会議	24	
新聞記事-26	昭和58年12月2日	毎日新聞	スリーマイル島原発修理 日本企業も参加へ 電力9社など 主役やはりガンマ線 原爆の人的被害 骨、建物などの測定で裏付け 放射能汚染の海藻、大量漂着	25	
新聞記事-26	昭和58年12月26日	毎日新聞	反対派の土地を除外 巻原発敷地計画見直し 「住民に説明なし」 反対団体強く反発	25	
新聞記事-26	昭和58年12月3日	サンケイ新聞	「私たちに電気はいらない」 巻原発反対派 東北電力と会談	25	
新聞記事-26	昭和58年12月3日	読売新聞	東北電力側が反対派に説明 巻原発の計画見直し	25	
新聞記事-26	昭和59年1月21日	読売新聞	原告側が訴状の一部を変更 巻原発用地所有権訴訟	25	
新聞記事-26	昭和59年1月25日	読売新聞	「敷地利用計画見直し反対」 柏崎・巻原発設置反対共闘会議 来月巻で全国集会 「原発協力金」を再検討 東北電力新潟支店長が表明	26	
新聞記事-26	昭和59年1月25日	毎日新聞	東北電力 巻町から要請あっても 「原発協力金、支払いやめる あす、巻原発反対全国集会	26	
新聞記事-26	昭和59年2月25日	サンケイ新聞	あす原発反対全国集会 約千人が参加 町内をデモ行進 巻町	26	
新聞記事-26	昭和59年2月16日	毎日新聞	東北電力の安全審査申請却下を 巻原発建設反対派住民	26	
新聞記事-26	昭和59年2月16日	読売新聞	原発計画の白紙撤回求める 通産省に「県民共闘会議」 原発依存型 より鮮明に 柏崎市が予算案発表	26	
新聞記事-26	昭和59年2月27日	毎日新聞	原発阻止へ全国集会 巻町で運動家千人参加	27	
新聞記事-26	昭和59年1月10日	読売新聞	一東電柏崎原発1号機 今年末にも試運転 無事故願い安全祈願式	27	
新聞記事-26	昭和59年2月27日	読売新聞	やはり「鳴き砂」だった 巻町角海浜 東北電力巻原発建設準備本部 再調査で認める 「巻原発にとどめ」 地元反対派全国集会開く 全国10か所のひとつ 巻町で開かれた反原発全国集会	27	
新聞記事-26	昭和59年3月7日	毎日新聞	「用地不売地主会、を結成 反対同盟など3団体 新たな反原発運動へ	28	
新聞記事-26	昭和59年3月6日	読売新聞	「原発協力金、ついに姿消す 巻町予算案 「計画」縮小で軌道大幅修正 赤字不安深刻に 町有地売り「穴埋め、でも、見通し真っ暗	28	
新聞記事-26	昭和59年3月9日	毎日新聞	「ゴルフ場は核燃料処理場にはしない」 柏崎市会で市長答弁	28	
新聞記事-26	昭和59年2月22日	読売新聞	原告側、原発の危険性を強調 原子炉設置取消請求訴訟	28	
新聞記事-26	昭和59年4月6日	読売新聞	巻原発 3年延期を正式発表 東北電力 事実上の「凍結、？ 用地難航、需要伸び悩み ショック巻町を走る 計画は13年前に 巻原発1号機 反対共、きょう真意をただす	29	
新聞記事-26	昭和59年4月6日	読売新聞	地元協力金に暗雲 反対派、結果的に土地を守る 解説 協力金あての巻町に痛手	29	
新聞記事-26	昭和59年4月6日	読売新聞	柏崎原発3、4号機 62、63年2月に着工 東電、増設プラン明かす	29	
新聞記事-26	昭和59年4月15日	読売新聞	電源地域振興に特別措置を！！ 開発5県 国に働きかけへ	30	
新聞記事-26	昭和59年4月17日	読売新聞	巻原発用地の売却契約 「住民の同意なく無効」 地権者らが新たな提訴 高速道またぎ架設 柏崎原発 送電線工事ヤマ場に	30	
新聞記事-26	昭和59年4月12日	読売新聞	巻原発予定地 強制収用あり得る 100人中99人が賛成なら… 君知事注目の発言 「一部地主が過大な要求」 「強制収用の話出たことない」 東北電力 土地所有者への揺さぶり…？！ 反対派 冷静な受け止め、疑問も	30	
新聞記事-26	昭和59年4月22日	読売新聞	サンデー特集 「巻原発」地元は今重く 協力金 借金財政招く あてがはずれ、一転 「火の車、協力金は地元にとり覚せい剤 公債比率大幅に上昇 巻町 思惑と悲劇を生んで 「借金地獄、住職の死 「19億円」 遺族相続放棄へ ドロドロと訴訟4件 「訴訟決着までは」 藤巻さん 炉心予定地売らず サンデー特集	31	
新聞記事-26	昭和59年4月17日	読売新聞	核燃サイクル「下北基地、建設 通産、科技厅が了承 電事連要請 きょう首相にも 核燃サイクル基地建設候補地、青森県上北郡六ヶ所村のむつ小川原開発地域	32	
新聞記事-26	昭和59年5月9日	毎日新聞	原子炉の現場検証を 柏崎原発訴訟 原告が申立書を提出	32	
新聞記事-26	昭和59年5月9日	読売新聞	原告、炉内検証申し立て 柏崎原発設置許可取消訴訟 全国初のケース	32	
新聞記事-26	昭和59年5月10日	読売新聞	柏崎原発 住民避難の指針明示 原子力防災計画最終案まとまる	32	
新聞記事-26	昭和59年5月31日	読売新聞	核燃料サイクル基地建設 全面支援を約束 国土長官	33	
新聞記事-26	昭和59年5月24日	読売新聞	「燃料輸送」で反対行動 反原発3団体が集会、デモ	33	
新聞記事-26	昭和59年5月21日	毎日新聞	70%が「原発に不安感」 56年より11%も増 放射線漏れなど懸念 総理府世論調査	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-26	昭和59年5月22日	読売新聞	原発用地内の弥生、縄文遺跡 加工場の跡地か 柏崎市教委 土器復元で推測	33	
新聞記事-26	昭和59年5月31日	読売新聞	原発の街 柏崎レポート 1号機、12月に試運転 雇用にかげりが… 工事量ダウン 関係業者も不安顔 頭を下げる “腹がまえ、説示 やがて端境期	34	
新聞記事-26	昭和59年6月1日	毎日新聞	核燃料、12日から搬入 柏崎・刈羽原発 輸送計画、公表せず 県民共闘 拠点で抗議行動 「安全対策、計画公表を」 慎重期して輸送 東北電力の巻原発協力金 ぎりぎりに支払う 一億減額、用地買収に思惑	34	
新聞記事-26	昭和59年6月13日	毎日新聞	核燃料、柏崎原発へ 横須賀搬出 反対派が抗議	35	
新聞記事-26	昭和59年6月2日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発の核燃料搬入 東電、輸送計画を発表 日時、コースを除いて	35	
新聞記事-26	昭和59年6月5日	読売新聞	燃料搬入経路公表を 柏崎巻原発反対共闘会議が訴え	35	
新聞記事-26	昭和59年6月12日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発核燃料搬入 あす未明、高まる緊張 県民共闘会議 拠点で抗議行動展開	35	
新聞記事-26	昭和59年6月13日	読売新聞	柏崎刈羽原発 核燃料輸送スタート 4隊16台編成で 深夜の沿道に「反対」こだま もののしい警戒の中	35	
新聞記事-26	昭和59年6月14日	読売新聞	深夜の“攻防、原発サイト 怒号の中、核燃料到着 ゲート前2000人が“激突、1号機 試運転へ大きな転期 機動隊の壁に守られながら柏崎原発入りする核燃料を積んだトラック 到着 東電 知事 柏崎刈羽原発 恐ろしさアピール 激しい行動で意思表示 核燃料輸送ドキュメント(県内) 意義 ゴボウ抜き 「柏崎原発」主な歩み 沿線集会	36	
新聞記事-26	昭和59年6月14日	毎日新聞	核燃料搬入、闘争新局面へ 阻止行動、力で排除 県民共闘 今後も危険性訴え 柏崎・刈羽原発1号機 八月までに五回搬入 核燃料搬入ドキュメント 「安全確保に一層努力」知事 反対派の抗議デモの中	36	
新聞記事-26	昭和59年6月13日	毎日新聞	警戒の中を第一陣 柏崎・刈羽原発核燃料搬入 県民共闘 拠点で抗議態勢 神経とがらす東電、県警 柏崎・刈羽の原発建設経過	36	
新聞記事-26	昭和59年6月22日	読売新聞	「原子力防災計画」決まる 「住民安全」万全に 「地域」拡大、増設の都度検討 反対県民共闘会議 「申し入れ無視」と強い不満 反対派70人が再び抗議行動 柏崎原発への核燃料搬入 原子力防災計画(要旨)	37	
新聞記事-26	昭和59年6月22日	毎日新聞	原子力防災計画を決定 県防災会議 安全確保の指針に 原発反対派 要求盛られず反発 東電、二回目の核燃料搬入	37	
新聞記事-26	昭和59年6月21日	毎日新聞	データ公開など七項目 柏崎・巻原発反対の県民共闘 防災計画に盛るよう要求	37	
新聞記事-26	昭和59年6月19日	毎日新聞	核燃料搬入 東電もチラン合戦 反対派に対抗、安全を強調	37	
新聞記事-26	昭和59年6月23日	毎日新聞	核燃料、二度目の搬入 柏崎・刈羽原発 反対派整然と抗議	38	
新聞記事-26	昭和59年7月14日	毎日新聞	原発の核燃料 5回目の搬入 地元抗議の中 原子炉内を現場検証 11月に 原、被告の主張入れ 原発訴訟で新潟地裁	38	
新聞記事-26	昭和59年7月4日	毎日新聞	ムラサキツクサ使い 放射能漏れ監視 原発反対三団体が栽培法など学習会	38	
新聞記事-26	昭和59年7月12日	読売新聞	柏崎刈羽原発増設の公開ヒアリング 君知事が不要論	38	
新聞記事-26	昭和59年7月14日	読売新聞	原子炉設置許可取り消し訴訟 11月に炉心部で検証 核燃料第五陣も搬入	38	
新聞記事-26	昭和59年7月19日	毎日新聞	核燃料サイクル基地 むつ小川原に建設正式決定 3施設を集中立地 来週、青森県に協力要請 電事連 下北核燃料サイクル基地の概要	39	
新聞記事-26	昭和59年7月3日	毎日新聞	原子力の将来 原研内にも悲観論 廃棄物処理で制約 安全性の要求、経済性損なう 報告書が指摘 素直な若手の気持ち	39	
新聞記事-26	昭和59年7月21日	毎日新聞	原発関連施設 交付金を大幅削減 科技厅、来年度から実施方針 下北の核燃料サイクル基地など 地元の反発必至	39	
新聞記事-26	昭和59年7月24日	毎日新聞	9年半の“闘い、うつろ 福島原発訴訟 垂れ幕を握りつぶし 苦悩うつす少数原告団 「行政追随、許せぬ」各地の原告団 できたものは… 8基が稼働中 “原発銀座、にむなしい声も	40	
新聞記事-26	昭和59年7月22日	読売新聞	「福島原発訴訟」あす判決 スリーマイル島事故 以後、初の司法判断	40	
新聞記事-26	昭和59年7月24日	毎日新聞	安全対策の徹底促す 伊方判決の内容を踏襲 福島原発訴訟 解説 福島原発訴訟の判決理由 要旨 根強い「技術信仰」 発電コスト優先も生む 福島原発訴訟の主な争点	41	
新聞記事-26	昭和59年7月24日	読売新聞	福島原発も住民敗訴 国の安全審査は適法 設置許可、裁量には制約 福島地裁判決 原告側、控訴へ	41	
新聞記事-26	昭和59年7月24日	読売新聞	社説 連続敗訴した原発訴訟の住民	41	
新聞記事-26	昭和59年7月31日	毎日新聞	原告側が控訴へ 福島原発訴訟	41	
新聞記事-26	昭和59年7月24日	毎日新聞	「福島原発」住民が敗訴 安全審査に合理性 設置許可の裁量幅は狭い 福島地裁棄却判決 判決理由骨子	41	
新聞記事-26	昭和59年7月28日	毎日新聞	原子力事故で2人死亡 昨年1年間 国際原子力機関が報告書 核燃料サイクル基地の建設 正式に要請	42	
新聞記事-26	昭和59年8月9日	読売新聞	放射性廃棄物処理 低レベルは3段階で 「極低」はゴミに近い扱い 原子力委部会報告	42	
新聞記事-26	昭和59年8月25日	毎日新聞	県原発監視会議が初会議 放射線、漁業調査を報告	42	
新聞記事-26	昭和59年8月29日	読売新聞	柏崎刈羽原発3、4号機 環境影響調査の説明会 来月下旬柏崎で開催 1号機工事も完成に近づき市民も見学に訪れる柏崎刈羽原発サイト	42	
新聞記事-26	昭和59年8月31日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発3、4号機増設 アセス説明29日に 「何らかの行動を」反対派	42	
新聞記事-26	昭和59年8月31日	読売新聞	柏崎刈羽原発 29日環境説明会 3、4号機増設の一步 調査書も縦覧へ 反対派は対応策検討	43	
新聞記事-26	昭和59年9月3日	読売新聞	原発の街 柏崎レポート 放射能監視 住民の手で 「県、東電は不十分」 反対派、近く測定を開始 県、東電と同じTLDを40地点に設置	43	
新聞記事-26	昭和59年9月3日	毎日新聞	「放射能監視」へ 反対派が第2弾 独自のモニタリングポスト 原発1号機の周辺へ40個 3ヵ月に1度公表 警報機や核種分析機も導入	43	
新聞記事-26	昭和59年9月7日	毎日新聞	「核燃料基地」を推進 電力労連 経済活性化など条件	43	
新聞記事-26	昭和59年9月20日	サンケイ新聞	原発反対県民共闘会議 環境説明会中止を 東電に四項目申し入れ	44	
新聞記事-26	昭和59年9月8日	読売新聞	柏崎刈羽 原発に核燃料 5年間で48億円見込む 9月県会に条例案 地元重点配分	44	
新聞記事-26	昭和59年9月8日	毎日新聞	東電柏崎刈羽原発の運転開始で 核燃料税新設を内諾 自治省	44	
新聞記事-26	昭和59年9月18日	読売新聞	柏崎原発 アセス、通産省へ提出 増設で東電側 説明会前に要約公開	44	
新聞記事-26	昭和59年9月18日	毎日新聞	柏崎・刈羽原発増設 東電、環境影響調査書を提出 20日から縦覧 寺の墓地めぐる民事訴訟が結審	44	
新聞記事-26	昭和59年9月28日	毎日新聞	柏崎原発の環境影響調査 あすの説明会中止 反対派阻止で混乱の恐れ	45	
新聞記事-26	昭和59年9月28日	読売新聞	あすの説明会中止 柏崎原発で東電 反対派の行動警戒	45	
新聞記事-26	昭和59年9月27日	読売新聞	12月6日に公開ヒアリング 柏崎刈羽原発 通産省が協力要請 二度の開催は全国初	45	
新聞記事-26	昭和59年9月24日	毎日新聞	来月の原子力防災訓練 実施計画に批判相次ぐ 地元市長不在 避難訓練なしで	45	
新聞記事-26	昭和59年9月27日	毎日新聞	通産省、12月初旬柏崎で開催意向 柏崎原発第一次公開ヒアリング 県に協力を依頼 知事ら開催に疑問	45	
新聞記事-26	昭和59年9月30日	読売新聞	柏崎刈羽3、4号機 説明会不発でチラン合戦 東電と反対団体 新聞折り込みで“説得、映画上映案内や声明を入れ	46	
新聞記事-26	昭和59年10月6日	読売新聞	甘すぎる放射線基準値 災害対策本部設置 「福井は十分の一」 共産議員が再検討迫る 総務文教委で福島委員の質問に答える有磯総務部長	46	
新聞記事-26	昭和59年10月6日	読売新聞	社説 輸出もできる原子力安全を	46	
新聞記事-26	昭和59年10月5日	毎日新聞	柏崎に原子力広報センター 県が建設計画	46	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-26	昭和59年10月18日	読売新聞	柏崎原発 「ヒアリング中止を」 文書への切り替え要請 公開ヒアリングの「文書方式」要請について会見する今井市長	47	
新聞記事-26	昭和59年10月13日	読売新聞	柏崎刈谷原発3、4号機増設 264人が足運ぶ 環境影響の縦覧終了 意見まとめ通産へ 放射能問題には触れず	47	
新聞記事-26	昭和59年10月27日	毎日新聞	科技厅・審査会に公開質問状 巻原発反対共有地主会 公開ヒアを見送り 柏崎原発原子炉建屋 検証日程決まる 地裁	47	
新聞記事-26	昭和59年10月11日	読売新聞	原発の街 柏崎レポート 発電用水に市水道使わせる 柏崎原発で市が方針変更 水道拡張で苦しい台所 魅力の分担金 市は新条例、東電は貯水タンクの準備	47	
新聞記事-26	昭和59年10月30日	毎日新聞	通産省の柏崎原発文書方式公開ヒア 「無用の混乱避けられる」 県も協力と知事 反対派 「密室化」と強く反発 シナリオ通りの印象 「阻止」が「有名無実化」を進める 解説	48	
新聞記事-26	昭和59年10月30日	読売新聞	柏崎原発 文書でヒアリング 混乱防止に「苦肉の策、	48	
新聞記事-26	昭和59年10月30日	読売新聞	「文書方式」評価まっ二つ 柏崎原発のヒアリング 要望入れられた 行政側 秘密主義の強化 反対派 共闘会議 独自の公開討論会を計画	48	
新聞記事-26	昭和59年10月27日	読売新聞	巻原発 計画変更は危険増す 安全審査凍結で反対派 43委員に質問状 検証補佐人決まる 柏崎の原子炉訴訟	48	
新聞記事-26	昭和59年10月30日	毎日新聞	公開ヒアリング取りやめ 柏崎原発 炉の増設 「混乱避け」郵送応答に 「密室化」と反対住民	48	
新聞記事-26	昭和59年10月31日	読売新聞	柏崎・刈羽原発で放射能漏れ 県が初の原子力防災訓練 住民ぬきに不安感 知事ひたすら安全強調 最終的な被害者 住民であるはず 解説 ◆対策本部 ◆想定事故 ◆住民の声 ◆モニタリング ◆知事 広報車で「おしらせ、 ◆反対派 高原被告に三年の求刑 県議選での買収 県下に事故警報 来月下旬には核燃料を装荷	49	
新聞記事-26	昭和59年10月31日	毎日新聞	「いざ」に備え 原発防災訓練 27機関から知事ら4百人参加 住民はカヤの外 机上プラン 「ズサンさを証明」 「県のお返答疑問だらけ」 県民共闘 「住民参加は必要がない」 知事 反対派 国などへ連絡あわただしく 県庁	49	
新聞記事-26	昭和59年11月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★1★ 砂丘で出来た電気 着工七年目 年明けにも試運転 十六年目の始動 閉鎖的な市民気質 激しい反対運動 原発誘致に大反響 53年暮れに着工 ことば 低濃縮ウラン	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★2★ 準備班 トラブルを想定 繰り返しテスト 平均20代「まず体力」 今、一番忙しい60人 1回の点検で汗だく 「80%以上は勉強」 試運転経験が自信に ことば 非常用炉心冷却装置	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★3★ 海生研 漁場環境は、海藻は 「中立的立場、から温排水の影響調査 職員6人、30日開所 毎秒380トン放流 4コースで実証実験 自然海流を再現 ことば 温排水	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★4★ 安全の両輪 協定は結ばれたが 住民サイドにたち「防災」考える機会を 知事が陣頭指揮 30年代は事故続き 「小さな事故、の設定 やり取りに「しらせ、 ことば TMI事故	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★5★ 圧倒的「わからない」 無関心 「生活にかかり薄い」 「PR不足」指摘の声も 「勉強会、を開くが… 二六四人が縦覧 質問の比重に偏り 万一の時どうすれば 「ごく一部の」だけ ことば ムラサキツユクサ	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★6★ カネ④ 「原発景気、アテ外れ 総工費の2割還元には厳しい見通し 積極的に立地後押し 総費用は4800億 PR材料のメイン 土木関係は一兆円 容易に取れぬ工事 ことば 東芝グループ	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★7★ カネ⑤ 真の街造り遅れる 「原発恩恵、あるがマイナス面も多く 二重三重の財政援助 1号機だけで五億円 「こんなはずでは…」 「ポスト原発、を意識 ことば 電源三法	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★8★ コストダウン 節減が安全性軽視に？ 反対派も新たな論争仕掛けそう 原発は安い 建設費抑えに全力 金かかる安全部分 新型炉を導入か ことば 発電原価	50	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★9★ 電気の道 電波障害指摘の声 東電は共同アンテナ建設で対処 72.3キロの送電線 地元反対でう回も 村当局は会社まかせ 通電でさらに影響も 小千谷では設計変更 ことば 超高压送電線	51	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★10★ アキレスけん 核燃料サイクル確立を 処理問題で歯切れ悪い 国や東京電力 核燃料サイクル 処理が大テーマに 新燃料には新型炉 「ふげん」など開発 廃棄方法決まらず ことば 放射性物質	51	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★11★ 法廷闘争 住民主張の場として 反対派にとって裁判しかない 相次ぐ敗訴にも 五合目越えた裁判 ダメと決める人も 住民側も専門家動員 以前の光景浮かぶ ことば 原子炉設置許可	51	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★12★ 荒浜ルポ 一般の10倍が許容量 運転作業員に「フラフラ、病？ 運転作業員に多い 最盛期は5千人働く 渡り歩く三次下請け 信じて疑わぬ反対派 ことば キュリー、レム	51	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★13★ インタビュー④ 樋口 宏さん (55) 柏崎エネルギーホール所長 苦しかった用地買収 地域の理解得て原発建設出来る 建設至上命令だった 夜に地権者を回る よそ者意識に苦勞	51	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★14★ インタビュー⑤ 今井 哲夫さん (七二) 柏崎市長 力と美の町づくりを 小林前市長の対話の成果だ 原発に力入れる西欧 日本は故障少ない 柏崎の経済は向上	51	
新聞記事-26	昭和59年-月-日	毎日新聞	動き出す1号機 柏崎刈羽原発の周辺 ★15★ インタビュー⑥ 田辺栄作さん (71) 柏崎刈羽原子炉設置許可取り消し訴訟原告団長 住民の不安代弁する 放射能の全データ住民に公開すべき 気になる廃棄物処理 運転開始は残念だ 裁判中心に闘争継続	51	
新聞記事-26	昭和59年11月16日	毎日新聞	柏崎刈羽原発取り消し訴訟の現場検証→ 「原子炉見るだけでも意義」 山中裁判長 説明にも注文つける	52	
新聞記事-26	昭和59年11月14日	読売新聞	避難所、事前の徹底を 原発反対共闘会議 県に申し入れ 適格性主張の書面提出 巻原発用地訴訟で住民	52	
新聞記事-26	昭和59年11月16日	読売新聞	核装荷控え異例の立ち入り 降雨のサイト内 <柏崎原発訴訟で裁判所が原子炉検証> 安全めぐり緊迫	52	
新聞記事-26	昭和59年11月21日	サンケイ新聞	核燃料装荷始まる 柏崎・刈羽原発1号機 来月中旬には初臨界 15年目、待望の「原子の火、	53	
新聞記事-26	昭和59年11月21日	読売新聞	柏崎刈羽原発1号機 ウラン燃料セット開始 計画から15年「原子の火、へ一歩 二週間で容器へ 来月中旬に臨界へ到達 来年2月試験発電	53	
新聞記事-26	昭和59年11月20日	読売新聞	今日、燃料棒セットへ 一号機、来月に臨界 柏崎刈羽原発 初の原子の火着々	53	
新聞記事-26	昭和59年11月26日	読売新聞	未買収地今後も守る 巻原発反対を確認 共有地主会が活動方針	54	
新聞記事-26	昭和59年11月28日	読売新聞	巻原発 寺側と初の接触 墓地買収で東北電動	54	
新聞記事-26	昭和59年12月10日	毎日新聞	推進側は全員欠席 柏崎・刈羽原発公開討論会 予定かえ基調報告	54	
新聞記事-26	昭和59年12月4日	読売新聞	核燃料セット完了 原発一号機 中旬には臨界	54	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-26	昭和59年12月10日	読売新聞	原発反対へ討論会 公開ヒアの中止を批判	54	
新聞記事-26	昭和59年12月15日	読売新聞	伊方原発 控訴審も住民敗訴 安全審査は適法 米の事故は人為ミス 高松高裁判決 判決の骨子	55	
新聞記事-26	昭和59年12月13日	サンケイ新聞	県内初の原子の火ともる 初臨界に大きな拍手 柏崎・刈羽原発1号機 計画発表以来15年目 柏崎原発の歩み	55	
新聞記事-26	昭和59年12月11日	読売新聞	原子炉あす臨界 順調に初操業へ 柏崎刈羽原発 緊張高まる制御室	55	
新聞記事-26	昭和59年12月12日	サンケイ新聞	温排水問題などに集中 柏崎刈羽原発 文書意見73通集まる	55	
新聞記事-26	昭和59年12月15日	毎日新聞	闘争11年「だめか」 「悪者に屈す」 ノボりに怒り込め 伊方原告団	55	
新聞記事-26	昭和59年12月12日	読売新聞	原発3、4号機のヒアリング 73人が意見書 やはり安全性に	55	
新聞記事-26	昭和59年12月21日	読売新聞	発電用水の供給 見返りは25億円 柏崎原発 東電、市と合意へ 議決させた“指定寄付”	56	
新聞記事-26	昭和59年12月22日	毎日新聞	東北電力・東新潟火力3号系列 50%運転を開始 複合方式では世界最大	56	
新聞記事-26	昭和60年1月7日	読売新聞	SCIENCE 科学 原子炉改造も新時代 建屋再利用、炉を一新 原研の国産1号炉が高性能汎用研究炉に 新年度から4年がかり 原子炉本体の撤去方法	56	
新聞記事-26	昭和60年1月10日	読売新聞	きょうから14か所で閲覧 <原発3、4号機、公開ヒア文書方式での報告書> 「不安な放射能」回答付き	56	
新聞記事-26	昭和60年1月10日	毎日新聞	柏崎刈羽原発3、4号機公開ヒアリング 「原発の信頼性に自信」 通産、東電回答を報告書に	56	
新聞記事-27	昭和60年1月17日	毎日新聞	東電から25億円“寄付” 柏崎 将来の用水給水条件 来月中旬に覚書を交換	1	
新聞記事-27	昭和60年2月1日	毎日新聞	原発鉄塔サマサマ 東電柏崎刈羽1号機 160基の固定資産税 8市町村に2億	1	
新聞記事-27	昭和60年2月5日	読売新聞	上水道ルート原発まで 柏崎 新配水管計画決まる	1	
新聞記事-27	昭和60年2月7日	読売新聞	巻原発、また難題一つ 競売地、六百倍の高値 落札者投機ねらう 頭かかえる東北電 評価額4000円の山林 落札は250万円だって	2	
新聞記事-27	昭和60年2月26日	読売新聞	青森知事 むつ小川原 核燃サイクル 受諾の意向表明	2	
新聞記事-27	昭和60年2月8日	毎日新聞	評価額の600倍で落札 巻原発・未買収地の共有権競売 東北電、高値に困惑	2	
新聞記事-27	昭和60年2月14日	読売新聞	1号機、関東へ初の送電 柏崎原発 試験発電がスタート 「開始」に拍手わく 予定順調、喜ぶスタッフ	3	
新聞記事-27	昭和60年2月14日	毎日新聞	東電・柏崎刈羽原発1号機、試験発電に成功 東京方面へ送電開始 秋の営業を目指す 反対派 監視強め、運動続ける <柏崎刈羽原発1号機試運転まで>	3	
新聞記事-27	昭和60年2月26日	読売新聞	巻原発の墓地訴訟 町長の和解あっせん案を 東北電力側が拒否 計画の大幅な遅れ確実	4	
新聞記事-27	昭和60年2月26日	毎日新聞	墓地買収交渉が決裂 東北電力の巻原発建設 電力 町長提示の9億5千万円“和解額”、を拒否 「社会的基準として高い」 県スポーツ振興基金	4	
新聞記事-27	昭和60年3月28日	読売新聞	柏崎刈羽原発 3、4号機計画承認 来春にもヒアリング	4	
新聞記事-27	昭和60年3月27日	読売新聞	巻原発 1年延期にとどめる 東北電力の60年度電力施設計画 65年度着工、70年度運転開始 大幅遅れ(70年度以降)回避 土地買収への影響配慮 事前報告を微調整 柏崎刈羽原発は順調 3、4号機計画、電調審に	4	
新聞記事-27	昭和60年3月28日	毎日新聞	柏崎刈羽原発3、4号機建設、電源審に上程 東電、許可申請へ 反対派 「安全策未確立」と反発	4	
新聞記事-27	昭和60年4月10日	読売新聞	環境調査の修正版 柏崎刈羽原発3、4号機 きょうから縦覧開始 5号機は岩盤チェック	5	
新聞記事-27	昭和60年4月10日	毎日新聞	柏崎刈羽原発5号機 国が基盤検査開始 岩盤支持力をチェック	5	
新聞記事-27	昭和60年4月4日	毎日新聞	原発計画 二電力に明暗 「巻」着工、さらに延長 用地買収で行き詰まる 東北電力 東京電力は予定通り	5	
新聞記事-27	昭和60年4月4日	サンケイ新聞	巻原発 さらに1年遅れ 運転開始70年度 地域発展に大きな痛み… 東北電力が今年度の施設計画を発表	5	
新聞記事-27	昭和60年4月4日	読売新聞	巻原発 一年延期を公表 用地問題の解決遅れ	5	
新聞記事-27	昭和60年4月10日	読売新聞	核燃サイクル施設の建設 青森県議会が了承	6	
新聞記事-27	昭和60年4月15日	読売新聞	ゴルフ場予定地に植林 柏崎 原発反対派が杉80本	6	
新聞記事-27	昭和60年4月27日	毎日新聞	ゴルフ場内の反原発一坪用地 管理者、杉苗を無断撤去 柏崎地区労など三団体 「やり方非常識」と反発	6	
新聞記事-27	昭和60年4月10日	毎日新聞	核燃料サイクル基地建設 青森が受け入れ決定	6	
新聞記事-27	昭和60年4月12日	読売新聞	柏崎刈羽原発3、4号機 原子炉設置を申請 東京電力	6	
新聞記事-27	昭和60年4月29日	読売新聞	原発監視会議開く	6	
新聞記事-27	昭和60年5月18日	読売新聞	カメラアングル フルパワー試運転へ 柏崎刈羽原発1号機 静けさ、緊張、つち音交錯 反対派、監視装置を開発 制御室 静寂 不信感 つち音	7	
新聞記事-27	昭和60年5月11日	読売新聞	巻原発角海浜共有地訴訟 新局面 住民側が和解上申書 「上積み出ずなら」 東北電力に要求 土地解決困難…と	7	
新聞記事-27	昭和60年5月27日	読売新聞	柏崎刈羽原発1号機 あすにも最終試験 100%フルスケール 順調に10月営業開始へ	7	
新聞記事-27	昭和60年5月22日	読売新聞	原子炉許可取り消し 訴訟でも口頭弁論	7	
新聞記事-27	昭和60年5月28日	読売新聞	原告らの入会権 “不在、証言	8	
新聞記事-27	昭和60年5月29日	サンケイ新聞	東電の柏崎原発1号機 出力100%達成	8	
新聞記事-27	昭和60年6月3日	毎日新聞	柏崎刈羽原発二次冷却水漏れ 説明求め押し問答 反対派詰め寄る 東電は「事故扱いでない」	8	
新聞記事-27	昭和60年6月4日	読売新聞	柏崎刈羽原発水漏れ 取水管に欠陥?! 海水で腐食、穴 東電 六日、反対派に説明	8	
新聞記事-27	昭和60年6月3日	読売新聞	柏崎原発で大量水漏れ タービン建屋に海水5トン 取水管に穴 地元反対派騒ぐ 極めて軽微な事故	8	
新聞記事-27	昭和60年6月21日	読売新聞	これが漏水穴 柏崎刈羽原発事故現場写真を公表 穴が空いた二次冷却水取水管	9	
新聞記事-27	昭和60年6月6日	読売新聞	取水管の検証申請 柏崎原発取り消し訴訟 “水漏れ”で原告団 原発運転中止を決議 県高教組大会閉幕	9	
新聞記事-27	昭和60年6月7日	毎日新聞	原子炉停止し原因究明 柏崎原発漏水事故 東電、説明会で表明 原告を280人に減	9	
新聞記事-27	昭和60年6月26日	読売新聞	東海原発も住民敗訴 安全審査は適法 都市接近、評価も妥当 水戸地裁判決 司法判断はぼ定着 原子力行政に意義ある判決	9	
新聞記事-27	昭和60年6月26日	毎日新聞	設置許可 安全審査は適法 東海原発訴訟 住民の訴え棄却 水戸地裁 判決理由骨子	10	
新聞記事-27	昭和60年6月26日	読売新聞	東海原発訴訟 傍聴席から怒号も 論争12年、ため息の原告	10	
新聞記事-27	昭和60年7月7日	毎日新聞	「安全でないこと判明」 柏崎原発漏水事故 反対派が集会、デモ	10	
新聞記事-27	昭和60年7月3日	読売新聞	水漏れした柏崎刈羽原発 工事ミス認め対策へ 東電新潟原建 損失部分を付け替え 塗装し直し、電気防食も 反対派は再開中止集会	10	
新聞記事-27	昭和60年7月6日	読売新聞	柏崎刈羽原発水漏れ事故 「原因」でも対立 2時間半 “平行線” 「電食、実験で証明」東電 「材質なども問題」反対派 東電との覚書 地元も参加を 県会委で県表明 試運転から3月まで 放射能異状なし 県調査	11	
新聞記事-27	昭和60年7月6日	毎日新聞	柏崎原発漏水事故説明会 「原因究明資料出せ」 反対派 運転再開中止申し入れ 試運転前と大差なし 柏崎原発周辺の放射線量 県が報告 原発の情報交換覚書 「地元も参加を」 県商工部長	11	
新聞記事-27	昭和60年7月11日	毎日新聞	柏崎原発漏水問題 東電の原因説明に矛盾 試運転再開やめさせて 反対派が申し入れ	11	
新聞記事-27	昭和60年7月12日	読売新聞	原発1号、来春から解体	11	
新聞記事-27	昭和60年7月26日	読売新聞	0.1ミリ・レントゲン 1時間当たりの放射線量率 初期活動の開始基準を 原子力防災計画に明記 県防災会議 柏崎・刈羽原発事故を教訓に 玉ノ木惨事も教訓、予防策強化	12	
新聞記事-27	昭和60年7月16日	読売新聞	原発廃炉、2段階で 通産省が基本方針 密閉管理5-10年 その後3、4年で解体 110万キロワットで300億円 調査会報告	12	
新聞記事-27	昭和60年8月19日	毎日新聞	スコープ 核のゴミ	12	
新聞記事-27	昭和60年8月25日	毎日新聞	新潟 原発シンポ始まる 誘致も金権支配と鋭く	13	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-27	昭和60年8月24日	読売新聞	柏崎刈羽原発 軽微な故障も報告義務 東電と地元の覚書内容固まる 週明けにも調印 通産大臣通達の準用地元へも報告	13	
新聞記事-27	昭和60年8月26日	読売新聞	冷却水漏れで緊急報告も 原発全国シンポ開く	13	
新聞記事-27	昭和60年9月5日	読売新聞	柏崎刈羽原発1号機 18日にも営業運転 予定(10月初め)繰り上げ 県、柏崎市、刈羽村に連絡	14	
新聞記事-27	昭和60年9月6日	毎日新聞	18日から営業運転へ 柏崎刈羽原発1号機 予定早め、県内初 「不安」と反対派抗議	14	
新聞記事-27	昭和60年9月13日	読売新聞	柏崎刈羽原発1号機 「営業運転慎重に」 科学者会議など申し入れ	14	
新聞記事-27	昭和60年9月15日	読売新聞	性能保証試験に合格 柏崎刈羽原発1号機 負荷試験待っただけ 消防設備もチェック	14	
新聞記事-27	昭和60年9月17日	読売新聞	東電の原発設備 民間で世界一に あす「柏崎・刈羽」が営業運転	14	
新聞記事-27	昭和60年9月17日	読売新聞	きょうから最終試験 柏崎刈羽原発1号機 反対派は市民集会	14	
新聞記事-27	昭和60年9月18日	読売新聞	柏崎刈羽原発一号機 きょう営業運転へ	15	
新聞記事-27	昭和60年9月19日	毎日新聞	二証人が出廷 巻原発用地訴訟	15	
新聞記事-27	昭和60年9月18日	サンケイ新聞	東電・柏崎刈羽原発 きょうにも営業運転 最終の総合負荷試験開始	15	
新聞記事-27	昭和60年9月19日	読売新聞	「原告側には入会権なし」 荒浜共有地訴訟で市側	15	
新聞記事-27	昭和60年9月18日	毎日新聞	柏崎刈羽原発 きょう営業開始 反対派は集会、デモ	15	
新聞記事-27	昭和60年9月19日	サンケイ新聞	営業運転スタート 東京電力柏崎刈羽原発1号機 計画発表以来16年目で… 最終試験に合格 世界一の原発基地めざす 将来は世界一の原発サイト 反対派は中止申し入れ 柏崎原発の歩み	15	
新聞記事-27	昭和60年9月19日	読売新聞	対応策も新局面へ 16年目、ついに営業運転 柏崎刈羽原発1号機 世界最大級の基地へ第一歩 全国10番目の立地県 反対運動も大転換期に 苦勞あったが感慨無量 安全性は実績で実証を 防災対策の不備追及を 安全確保面で強く要望 交付金の後が問題 雇用面でも期待薄 安全面にも本腰を 解説 反原発派が抗議文 東電受け取り拒否 無事故祈る地元民 監視、裁判闘争に全力 活性化のプラスに 音なしの構えで… 2号機岩盤検査入り “世界最大、へ後続機着々 柏崎刈羽原発営業運転までの歩み	16	
新聞記事-27	昭和60年9月19日	毎日新聞	柏崎刈羽原発 1号機、運転始める 計画発表から16年 反対住民 安全性に疑問つのらす 「県民生活向上に寄与を」 君知事 反対派が抗議文 東電、受け取りを拒否 「入会権主張は契約の四年後」 原発訴訟口頭弁論で市総務部長	18	
新聞記事-27	昭和60年9月20日	読売新聞	原子の火 柏崎刈羽1号機営業運転 >1< 「国任せ」に歯止め 住民不安の解消へ覚書 事故の教訓 メモ	19	
新聞記事-27	昭和60年9月21日	読売新聞	原子の火 柏崎刈羽1号機営業運転 >2< 有事にまだ不安 被爆の危険下で消火… 消防体制 メモ	19	
新聞記事-27	昭和60年9月22日	読売新聞	原子の火 柏崎刈羽1号機営業運転 >3< いずれはゼロに 入るうちに基金作りを 電源交付金 メモ	19	
新聞記事-27	昭和60年9月23日	読売新聞	原子の火 柏崎刈羽1号機営業運転 >4< 見直しの時期に 「近視眼的な見方ダメ」 地域振興 メモ	19	
新聞記事-27	昭和60年9月25日	読売新聞	原子の火 柏崎刈羽1号機営業運転 >5< 裁判闘争に全力 訴訟にチェック機能も 新局面 メモ	19	
新聞記事-27	昭和60年9月26日	読売新聞	原子の火 柏崎刈羽1号機営業運転 >6< 計画タナざらし 背景に “お家の事情、も 巻原発 メモ	19	
新聞記事-27	昭和60年9月27日	毎日新聞	初の高速増殖炉「もんじゅ」 「危険」と住民が提訴 福井地裁 適法性に問題ない	20	
新聞記事-27	昭和60年9月25日	毎日新聞	「巻原発建設は中止を」 反対派が東北電力に要求	20	
新聞記事-27	昭和60年9月25日	毎日新聞	海水漏れ事故で被告側が答弁書 柏崎刈羽原発訴訟	20	
新聞記事-27	昭和60年9月27日	読売新聞	試運転三か月 周辺に異状なし 柏崎刈羽原発環境監視評価	20	
新聞記事-27	昭和60年11月28日	毎日新聞	市部長に「土地所有権」ただす 柏崎・刈羽原発訴訟の口頭弁論	20	
新聞記事-27	昭和60年11月20日	読売新聞	安全安定期し完工式 柏崎刈羽原発1号機	20	
新聞記事-27	昭和60年12月5日	読売新聞	社説 原子力開発の新展開は慎重に	21	
新聞記事-27	昭和61年2月19日	読売新聞	用地買収巻原発に照準 原告側が準備書面提出	21	
新聞記事-27	昭和61年3月27日	読売新聞	巻原発1号 着工、更に1年遅れ 東北電力が施設計画	21	
新聞記事-27	昭和61年3月9日	読売新聞	巻原発墓地訴訟 敗訴の寺側が控訴 旧住民の一部も同調へ	21	
新聞記事-27	昭和61年4月4日	毎日新聞	施設計画発表 2電力、明暗分ける 東京 新たに原子炉二基 東北 用地の買収が難航 巻原発は8年連続の延期	22	
新聞記事-27	昭和61年4月4日	読売新聞	柏崎刈羽原発 6、7号機増設へGO 着工は64、66年度に 東電 今年度計画に盛り込む 東北電力 巻原発はまた延期	22	
新聞記事-27	昭和61年4月24日	読売新聞	柏崎刈羽原発3、4号機 秋にもヒアリング 最後のハードル 公開？実施方法に注目	23	
新聞記事-27	昭和61年4月30日	毎日新聞	ソ連原発で重大事故 チェルノブイリ 炎上、西欧に協力要請 炉心溶融か 北欧で高放射能 平常の数倍も 当局者「死者出た」 「日本では人体影響なし」 科技庁調査急ぐ	24	
新聞記事-27	昭和61年4月30日	読売新聞	ソ連、最悪の原発事故 炉心溶融、死傷多数か 西独へ消火援助要請 20キロ四方が危険 米専門家示唆	25	
新聞記事-27	昭和61年4月30日	毎日新聞	衝撃と不安 原発周辺住民 ソ連の原子炉事故 「ついに」 「日本だったら」 原発はまだ実験段階 武谷三男さん	25	
新聞記事-27	昭和61年4月30日	読売新聞	原発大国・日本に衝撃波 ソ連の原発事故 安全再確認求める声	25	
新聞記事-27	昭和61年4月30日	毎日新聞	ソ連の原発事故、原因を推理 冷却剤が喪失か 炉心溶融の裏付け次々 放射能 全量放出の可能性 調査団派遣検討へ 北欧諸国 「被害は相当深刻」 米政府筋 旧式の黒鉛型 米専門家 「ソ連では初めての原発事故」 タスが解説 主な原発事故	26	
新聞記事-27	昭和61年4月30日	読売新聞	事故発生 ソ連原発 格納容器省略の疑い 炉から直接漏れか ソ連独特の「黒鉛軽水炉」 北欧諸国は厳戒	27	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	サンケイ新聞	炉心が溶けた ソ連原発事故への視角 上 無かった格納容器 日本の物とは違うタイプ わが国の電力業界 情報不足にいらだち	28	
新聞記事-27	昭和61年5月2日	サンケイ新聞	炉心が溶けた ソ連原発事故への視角 中 ソ連の秘密主義が壁 米はスリーマイル島で大きな教訓 危機管理 事件、事故はヤミからヤミ 原発信頼の “溶融、が心配	28	
新聞記事-27	昭和61年5月3日	サンケイ新聞	炉心が溶けた ソ連原発事故への視角 下 安全性に自信の日本 業界、冷静だが こわいのは “慣れ、 原発の行方 「わが国は原発の優等生」 名実ともに原発時代の到来	28	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	毎日新聞	炉心溶融 最悪惨事に ソ連の原発事故 化学爆発を誘発 放射能汚染広がる 死者2千人情報も 「死者は数百人」無線交信 西独に援助を要請	29	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	毎日新聞	ソ連の原発事故 求められる安全徹底 柏崎刈羽原発 住民の不安募る 県 東電 環境放射能変動に注目 三団体 運転停止申し入れ 「技術を信じたい」 「東電に安全運転を要請」 知事が談話 放射線の監視データに変化なし 知事との直接交渉を求める 反対県民共闘会議	30	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-27	昭和61年5月1日	毎日新聞	ソ連の原発事故 消えぬ炎 深まる「なぜ」 情報不足 いらだつ世界 風下の住民に事実を 国連がソ連に公表求める 食肉処理を中止 ポーランドとスウェーデン ソ連に逆流か 放射能大気 「国際監視体制強化を」スウェーデン申し入れへ 大気水質汚染は重大 米軍縮局長が議会で答弁 米でも批判強まる ソ連 「公開神話、つまづく ゴルバチョフ人気に水も 死者は「2人」？「2千人以上」？ 真相つかめず広がる憶測 米が特別調査委 ソ連、国際原子力機関に事故を報告 数万人が避難 ソ連西側筋 米英人の無事確認 キエフ周辺被害は？影響は？専門家に聞く 最も深刻ながんの発生 周囲百キロまでは相当に汚染 予想できぬ汚染の拡散 食物連鎖の汚染も考えられる ソ連独特の原子炉 「降下物、の定期測定を 通産省が調査委 9電力に緊急指示 サミットの議題に 情報提供求める 必死の情報収集 外務省、科技厅 増大する「核の雲、の危険 原子力利用には常に危険存在 モスクワ放送	31	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	毎日新聞	地球覆う「死の灰」、不安 検査に病院へ殺到 キエフ 南風吹くな！雨降るな！ 北欧祈る 日本人留学生が情報 ヨウ素剤求め市民走る 日本人旅行者101人 キエフ向け4団体 69人は無事確認 ソ連経由便を放射能検査	32	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	毎日新聞	ジェット気流を厳戒 気象庁、観測を強化 「水は大丈夫？」続々問い合わせ 「いつかは日本で」 安全神話崩れ「反原発」再燃 自衛隊機も警戒 41年から317件の事故・故障 国内の商業原発 「原発県、福島など本格調査を開始	33	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	読売新聞	TMI事故 ソ連は教訓生かせるか 今も続く後遺症 放射能清掃、あと3年も 安全対策の「弱さ、を暴露 専門家座談会 出席者 (順不同・敬称略) 森島 淳好 石野 栄 (しおり) 森 一久 軍事目的のせいかな 森 日本も事態深刻に 石野 格納容器なかった 森島 火災原因は考えられぬ 水が抜けると臨界になる炉？一番多く出るのはガンマ線 ソ連原発 最悪の事故 ソ連農業に重大被害か 酪農地帯を直撃 ドニエプル川汚染も 東側の資源計画に支障 事故地区からの避難民 食糧持ち出し禁止 邦人学生語る 国連 ソ連に情報公開迫る	34	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	読売新聞	解説のページ 日本の原発は大丈夫か 安全性に絶対はない…を念頭に一層の点検望む	36	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	読売新聞	屋根や壁吹き飛ばす ソ連原発事故 米偵察衛星が確認 消火作業は困難 原因は冷却装置故障？ 放射能 スリーマイル島 米事故の20万倍 米上院「死者20数人か」 事故炉は2基 死傷者数百人	36	
新聞記事-27	昭和61年5月2日	毎日新聞	ソ連原発事故 屋根吹飛ばし、黒焦げ 写真公表 2基目も炉心溶融か 事態なお深刻化 米当局者 日本上空、異常なし	37	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	読売新聞	県が厳重監視体制 ソ連で史上最悪の原発事故 安全神話が崩れた?! 「集中立地、に衝撃 反対共闘ら 運転中止など要求 まだ異常値は出ず 県公害研 型式、能力違うが… 柏崎刈羽 巻原発 反対運動激化必至 原因究明など要求 原発訴訟で原告団 安全、さらに万全を 当社は安全を最優先	38	
新聞記事-27	昭和61年5月1日	読売新聞	ソ連原発事故 原発用地買収に支障も 資源エネ庁、事態を重視	39	
新聞記事-27	昭和61年5月2日	読売新聞	ソ連原発事故原因 通産大臣に釈明要求 柏崎訴訟原告団	39	
新聞記事-27	昭和61年5月3日	毎日新聞	ソ連の原発事故 「原因を教訓に見直しを」 柏崎刈羽原発 高岡所長が会見 安全性を強調	39	
新聞記事-27	昭和61年5月2日	読売新聞	ランドサットが撮影したチェルノブイリ原発 197人入院認める ソ連政府声明	39	
新聞記事-27	昭和61年5月2日	毎日新聞	ソ連の原発事故 汚染、欧州全域に拡大 ベルリンでも検出 オーストリア 「幼児、妊婦は屋内に」 死の灰から14種の核物質検出 西欧同盟が情報公開要求 「見えない侵略者、に緊張 スウェーデン 東欧諸国は最小限の報道 隣接国、直ちに影響の恐れなし 国際原子力機関 ソ連・東欧6ヵ国から 野菜など輸入禁止 スウェーデン、ノルウェー政府 中国も重大な関心 人民日報 放射能拡散を報道 1万4千人が放射線障害に 放射能の状態 改善しつつある タス通信 黄金寺院を制圧 2カ所に火災 ソ連原発事故による放射能汚染現場を米衛星がキャッチ 原発故障、11年で151件 米議会報告書	40	
新聞記事-27	昭和61年5月4日	読売新聞	原発事故 ソ連、同型炉の運転停止 稼働中の半数超す20基 電力不足心配に 原因は人的なミス ソ連党幹部が詳細語る ルーマニアと東独 放射能汚染を発表	41	
新聞記事-27	昭和61年5月4日	毎日新聞	ソ連の原発事故 「鎮火、なお未確認」 米衛星などが「証言、 「被ばく」への警告、相次ぐ 出番なかった西独救援隊 原子炉火災の専門家編成 ソ連が援助拒否 英が旅行制限解除 ソ連高官が「事故は人災」 通常の100倍の放射能検出 東ベルリン プカレストも高濃度 ベルギーで濃度上昇 ソ連原発事故 穀倉地帯に大打撃 専門家予測 10年間収穫できず 核実験再開急がず ソ連書記長が呼びかけ	41	
新聞記事-27	昭和61年5月10日	毎日新聞	国が意見書提出 心臓部の格納容器が完成 東京電力柏崎刈羽原発5号機	42	
新聞記事-27	昭和61年5月6日	毎日新聞	ソ連原発事故 汚染続出、キエフ旅行者 成田で検査 毛髪など通常の20倍 「ソ連での検査は異常なかったのに」	42	
新聞記事-27	昭和61年5月13日	毎日新聞	30キロ内はゴーストタウン 原発事故 ソ連TVが立ち入り禁止区域を放映 警官、ガスマスク姿 「危険は去った」と副首相 公表の遅れ、反省 原発事故でノーボスチ通信社長 死者は4人に 黒鉛火災の進行止まる ソ連政府発表 ソ連産牛乳の「安全宣言、 わずか3日で撤回 原発建設中止と総点検申し入れ 社党原発対策協	42	
新聞記事-27	昭和61年5月14日	毎日新聞	柏崎刈羽原発訴訟 「ソ連の事故起こり得ない」 村主氏が反対尋問で断言	42	
新聞記事-27	昭和61年5月16日	毎日新聞	周辺住民に脱毛現象 ソ連の原発事故 異常に高い放射能値	43	
新聞記事-27	昭和61年5月5日	読売新聞	ソ連原発事故 日本も放射能汚染 一都八県で検出 微量、人体には影響なし	43	
新聞記事-27	昭和61年5月6日	読売新聞	原乳から放射能検出 ソ連原発事故汚染 埼玉、茨城など4県で	43	
新聞記事-27	昭和61年5月14日	毎日新聞	被ばくで6人死亡 ソ連政府発表 原発事故で史上初 チェルノブイリ死者は8人に 「なお35人が重体」 放射能監視 今後も継続 政府対策本部 歌舞伎団の訪ソに影響か	43	
新聞記事-27	昭和61年5月15日	毎日新聞	事故炉は永久に閉閉 チェルノブイリ原発 同型炉、建設続ける	43	
新聞記事-27	昭和61年5月21日	毎日新聞	「子供、雨に当てないで」 ソ連原発事故で申し入れ 柏崎・反原発3団体	44	
新聞記事-27	昭和61年6月13日	毎日新聞	目立つ「原発離れ、 7割が推進に批判的 開発派2割弱 本社世論調査 原子力発電についてどう思うか	44	
新聞記事-27	昭和61年5月21日	毎日新聞	記者の目 江草 福治 原発事故 本当か「日本は大丈夫」 予測できぬ複合故障 未経験の事態 どう対処 「起こらぬ」と「起こらぬよう」 作り得ぬトラブル「ゼロ」の機械	44	
新聞記事-27	昭和61年7月21日	毎日新聞	チェルノブイリ原発事故 「人災、が原因と結論 ソ連党政治局 次官など4人解任 死者28、203人に障害	45	
新聞記事-27	昭和61年8月17日	読売新聞	ソ連、ミス6つ重ねる 原発事故 IAEAに報告	45	
新聞記事-27	昭和61年8月17日	毎日新聞	人為操作ミスと機能不全が複合 ソ連、原発事故でIAEAに報告 安全装置切り実験 日本では考えられぬ 原子炉事故 軍事施設も対象に 原潜や人工衛星 協定草案まとまる	45	
新聞記事-27	昭和61年5月26日	毎日新聞	ソ連原発事故 制御棒の操作ミス連鎖 英紙報道 炉心にクレーン落とす 出力急上昇で爆発か 解説	45	
新聞記事-27	昭和61年7月21日	読売新聞	原発事故は人為ミス ソ連公表 刑事責任も追及中	45	
新聞記事-27	昭和61年7月14日	読売新聞	原発「うっかり事故、防止へ 安全システム開発 通産省決定	45	
新聞記事-27	昭和61年8月22日	読売新聞	原発事故死者31人に ソ連、実験目的など説明 砂糖会議参加の南ア人入国拒否 インドネシア	45	
新聞記事-27	昭和61年8月17日	読売新聞	チェルノブイリ原発 事故報告書の要旨 危険反応無視して実験強行 対応予定は冷却装置遮断だけ 制御棒入れたが底まで届かず 核兵器事故も対象 通報条約草案 初の国際協力体制に 協力印象づけ決着図る狙い ソ連 事故を起こしたソ連のチェルノブイリ原子炉の系統図	46	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-27	昭和61年8月28日	読売新聞	柏崎刈羽原発3、4号機増設 大幅遅れか 大飯（福井）がこじれ 二次ヒアリング宙に 2月の着工困難？ 新巻町長に考えただす	47	
新聞記事-27	昭和61年8月3日	読売新聞	わが国初の百万ボルト 東電柏崎刈羽原発 第2送電線決まる	47	
新聞記事-27	昭和61年7月11日	読売新聞	22日に核燃料搬入 柏崎刈羽原発1号の交換用 緊張高まる地元 反対3団体など抗議へ 一東電は経路“秘密”にー	47	
新聞記事-27	昭和61年9月16日	読売新聞	柏崎刈羽 初の原発定検始まる 営業運転再開は4か月後	47	
新聞記事-27	昭和61年9月14日	読売新聞	柏崎原発一号機 初の定期検査	47	
新聞記事-27	昭和61年8月29日	読売新聞	来月から定期検査	47	
新聞記事-27	昭和61年9月22日	毎日新聞	科学 チェルノブイリ原発事故 こうして起きた！ 違反重ねた実験、24時間24分… ①実験準備開始 ②炉心状態調整 ③実験開始 ④出力が急上昇 破局→爆発	48	
新聞記事-27	昭和61年11月18日	読売新聞	福島原発、作業員死ぬ サビ落とし中、原因究明 被ばくと考えにくい	48	
新聞記事-27	昭和61年10月28日	毎日新聞	定期検査を初めて公開 東電柏崎刈羽原発1号機	48	
新聞記事-27	昭和61年10月24日	読売新聞	柏崎刈羽原発増設の二次ヒア 文書方式の公算大 来月初め意見調整 県、柏崎市と科学技術庁 着工は大幅遅れか	49	
新聞記事-27	昭和61年10月30日	読売新聞	柏崎刈羽原発の二次ヒアリング 方法、期日をあす協議	49	
新聞記事-27	昭和61年11月1日	読売新聞	柏崎刈羽原発二次公開ヒアリング 「文書併用」で協力要請 地元は「完全文書」を主張 科学技術庁	49	
新聞記事-27	昭和61年11月6日	毎日新聞	炉内の水位異常低下で自動停止 福島原発6号機	49	
新聞記事-27	昭和61年11月1日	毎日新聞	初の完全文書方式で 東電柏崎刈羽原発3、4号機 第二次ヒアリング	49	
新聞記事-27	昭和61年11月9日	読売新聞	「完全文書」撤回申し入れ 柏崎・巻原発反対の県民共闘会議	49	
新聞記事-27	昭和61年11月21日	読売新聞	柏崎原発 1号機の点検順調に 運転再開来月20日前後	50	
新聞記事-27	昭和61年11月12日	読売新聞	柏崎刈羽原発の防災訓練 住民抜きで実施 きょう完全文書方式申し入れ	50	
新聞記事-27	昭和61年11月12日	毎日新聞	原子力防災訓練 放射線巡回車初登場 「住民不参加」の非難も	50	
新聞記事-27	昭和61年11月28日	毎日新聞	全国初のケース 「柏崎原発」完全文書方式	50	
新聞記事-27	昭和61年11月28日	読売新聞	柏崎刈羽原発第2次公開ヒア 全国初の完全文書式 原子力安全委員会が決定 県の意向に沿う 反原発団体は反発	50	
新聞記事-27	昭和61年12月12日	読売新聞	出力、821万キロワットへ 東電柏崎刈羽原発 最終規模、国内最大 県会連合委で明らかに 反発強める反対派 6、7号機135万6千キロワットに	51	
新聞記事-27	昭和61年12月12日	読売新聞	2漁協と協力金交渉 柏崎刈羽原発6、7号機増設 2億数千万を提示 年内にも妥結か 東京電力の柏崎刈羽原発配置図	51	
新聞記事-27	昭和61年12月17日	読売新聞	「事前協議、基本的に了承」 原発増設で柏崎助役	51	
新聞記事-27	昭和61年12月17日	読売新聞	市は了承の意向示す 東電柏崎刈羽原発 6、7号機増設計画 柏崎	51	
新聞記事-27	昭和61年12月21日	読売新聞	2漁協の協力金交渉が締結 柏崎刈羽原発6、7号機増設 2億5600万円で合意 総出力は821.2万キロワット 定検終わり調整運転 柏崎刈羽原発1号機	52	
新聞記事-27	昭和61年12月21日	毎日新聞	2漁協に2億5千万円 柏崎・刈羽原発増設 覚書取り交わす 東京電力 1号機、定検終え調整運転開始	52	
新聞記事-27	昭和61年12月24日	毎日新聞	柏崎原発 放射線量、約半分に 6、7号機の予定原子炉	52	
新聞記事-27	昭和62年1月22日	読売新聞	あす県に建設計画説明 柏崎刈羽原発6、7号機	52	
新聞記事-27	昭和62年1月24日	読売新聞	東電柏崎刈羽原発 6、7号機の増設計画 県、市に正式申し入れ	53	
新聞記事-27	昭和62年2月24日	毎日新聞	柏崎刈羽原発機の増設 事前協議を了解 柏崎市長	53	
新聞記事-27	昭和62年4月8日	読売新聞	66年度から着工 柏崎刈羽原発6、7号機増設 工期は2年短縮	53	
新聞記事-27	昭和62年-月-日	-	巻原発着工も1年延期 東北電力計画発表 用地買収が依然難航	53	
新聞記事-27	昭和62年4月3日	毎日新聞	柏崎刈羽原発 建設中の5号機発電機 固定子を据え付け	53	
新聞記事-27	昭和62年4月8日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 73年度には世界最大 総出力820万キロワットに 巻原発は着工延期 67年度に 計画を11年遅れ	54	
新聞記事-27	昭和62年4月8日	毎日新聞	柏崎刈羽原発6、7号機増設 東電 巻原発着工さらに一年延期 東北電力 電力施設計画を発表	54	
新聞記事-27	昭和62年4月16日	読売新聞	柏崎・刈羽原発2号機 格納容器姿を見せる 冬季作業用屋根を撤去	55	
新聞記事-27	昭和62年3月27日	読売新聞	東電柏崎刈羽原発3、4号機 安全審査をパス 6月にも着工へ 電源三法交付金 185億円の配分決定 柏崎市は77億5千万円 隣接10市町村もほぼ同額	55	
新聞記事-27	昭和62年3月14日	読売新聞	柏崎刈羽原発5号機建設 工事現場でポヤ 安全協定に基づき通報	55	
新聞記事-27	昭和62年3月18日	読売新聞	柏崎刈羽原発3、4号機 安全審査をパス 早ければ6月に着工 安全審査会報告	56	
新聞記事-27	昭和62年3月3日	毎日新聞	原発機増設関連で県に申し入れ 地元反対派	56	
新聞記事-27	昭和62年3月25日	読売新聞	空間線量の測定 年4回に増やす 原発周辺の環境調査	56	
新聞記事-27	昭和62年4月10日	毎日新聞	原子炉の設置許可 柏崎刈羽原発3、4号機	56	
新聞記事-28	昭和62年5月27日	読売新聞	東電大井発電所で火災 3人死亡1人重体 原油補助タンクが爆発	1	
新聞記事-28	昭和62年5月20日	読売新聞	原子炉設置許可に反発 異議申立書提出へ 柏崎刈羽3、4号機 原発反対の4団体	1	
新聞記事-28	昭和62年5月26日	読売新聞	7月上旬に地元説明会 柏崎刈羽原発6、7号機 増設の環境影響調査	1	
新聞記事-28	昭和62年6月3日	読売新聞	きょう異議申し立て 原子炉設置許可の取り消し求め 反原発4団体	2	
新聞記事-28	昭和62年6月30日	読売新聞	「環境への影響少ない」 柏崎刈羽原発6、7号機増設 調査書を提出 3号機あす着工 建築確認下りる	2	
新聞記事-28	昭和62年6月23日	読売新聞	来月16日にも搬入 柏崎刈羽原発一号機 交換用の核燃料	2	
新聞記事-28	昭和62年6月25日	読売新聞	6、7号機の環境影響調査 来月11日地元説明会	2	
新聞記事-28	昭和62年6月21日	読売新聞	原発調査団あす訪ソ 社党 チェルノブイリ視察も	2	
新聞記事-28	昭和62年6月4日	読売新聞	通産省に異議申立書を提出 原発反対の4団体	2	
新聞記事-28	昭和62年6月25日	読売新聞	電気料割引額は全国一 原発立地の柏崎と刈羽 月額1120円が給付 3号機着工で 7月から各家庭に	3	
新聞記事-28	昭和62年6月11日	読売新聞	環境説明会阻止へ 柏崎・巻原発反対県民共闘会議 6、7号機増設で	3	
新聞記事-28	昭和62年7月7日	読売新聞	チェルノブイリ原発事故 きょう裁判スタート 人為ミスの解明焦点 西側記者10人が傍聴	3	
新聞記事-28	昭和62年7月2日	読売新聞	柏崎刈羽原発 3号機建設スタート 営業運転は68年7月予定 県と周辺11市町村に7年間で184億円交付	4	
新聞記事-28	昭和62年6月24日	毎日新聞	東電・柏崎刈羽原発 来月16日に燃料搬入 反対会議 29日に戦術決定	4	
新聞記事-28	昭和62年6月10日	サンケイ新聞	チェルノブイリ原発事故 ソ連誌が“告発ルポ”、避難誘導怠った 現地高官を名指しで批判	4	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-28	昭和62年5月27日	毎日新聞	東電大井発電所 重油タンク爆発、炎上 3人死亡、2人けが 定期点検中 中のガスに引火？	5	
新聞記事-28	昭和62年6月10日	毎日新聞	ニュースきょうあす 欧州 原発が政治問題化 政権揺るがす火種にも 根強い反対世論 国民の3割増設反対 国民投票求める署名 九年間で3基を廃棄	5	
新聞記事-28	昭和62年5月3日	毎日新聞	老朽原発どう廃棄 米に難問 費用や汚染対策 2010年まで 計66基が寿命に 日本人と間違え中国人殺害 やり直し裁判の白人無罪 放射性廃棄物の埋設計画を撤回 英「経済効率上疑問」	6	
新聞記事-28	昭和62年7月17日	サンケイ新聞	チェルノブイリ事故裁判きょう初公判 問われる公開政策 被告は現場責任者3人？	6	
新聞記事-28	昭和62年7月2日	毎日新聞	柏崎刈羽原発周辺 「地震発生の可能性」 福島議員県会で質問 原発3号機建設開始 稼働1、着工中は3基目 電源給付金1.5倍に 3、4号機の計画認可で	7	
新聞記事-28	昭和62年7月15日	毎日新聞	16日に新核燃料の搬入 柏崎刈羽原発 反対派は抗議デモへ	7	
新聞記事-28	昭和62年7月17日	毎日新聞	柏崎刈羽原発 新核燃料の搬入完了 反対派は抗議集会、デモ行進	7	
新聞記事-28	昭和62年7月15日	読売新聞	東電柏崎刈羽原子力発電所 核燃料あす搬入 反対派 抗議の1000人デモ	7	
新聞記事-28	昭和62年6月26日	毎日新聞	来月、増設の説明会 柏崎刈羽原発 反対会議は「阻止」へ	8	
新聞記事-28	昭和62年6月4日	毎日新聞	柏崎原発3、4号機に異議申し立て 原発反対4団体	8	
新聞記事-28	昭和62年6月17日	毎日新聞	一次冷却水漏れ10ヵ月間続く 関電大飯原発	8	
新聞記事-28	昭和62年7月17日	サンケイ新聞	原発燃料輸送無事終わる 東電の柏崎原発1号機 反対派、抗議行動も 3度目もトラブルなく	8	
新聞記事-28	昭和62年7月17日	読売新聞	柏崎刈羽原発 抗議の中、サイト搬入 核燃料、トラック20台で	8	
新聞記事-28	昭和62年6月23日	毎日新聞	柏崎刈羽原発 3号機来月着工へ 市、近く認可の方針	9	
新聞記事-28	昭和62年6月30日	サンケイ新聞	縦覧は来月から 東京電力の環境影響調査書 反対派は集会 説明会阻止など決める	9	
新聞記事-28	昭和62年7月15日	サンケイ新聞	柏崎原発あす燃料輸送 反対派は集会、デモ計画	9	
新聞記事-28	昭和62年9月9日	読売新聞	6年ぶり「公開方式」へ 東電柏崎刈羽原発 増設でヒアリング	9	
新聞記事-28	昭和62年9月11日	読売新聞	原発問題 現地でヒアリングを 共産、県などに申し入れ 原発の影響、特になし 県の環境評価会議	9	
新聞記事-28	昭和62年9月22日	読売新聞	地元で即時報告を 柏崎刈羽原発事故 市が東電に申し入れ	9	
新聞記事-28	昭和62年9月4日	読売新聞	柏崎・刈羽原発予備発電機 冷却水漏れる 公表まで17日も 反対派、きょう東電に抗議 12月に公開ヒアリング	10	
新聞記事-28	昭和62年9月20日	読売新聞	ヒア参加に5条件 原発反対県民共闘 内容公表など要求	10	
新聞記事-28	昭和62年9月29日	読売新聞	圧力容器、サイト内へ 柏崎刈羽原発 2日、原子炉建屋内に	10	
新聞記事-28	昭和62年9月11日	毎日新聞	柏崎刈羽原発6、7号機増設 公開ヒアリング予定 12月3日新潟で 県などに協力求める 柏崎刈羽原発 「昨年度中の放射線周辺への影響なし」	11	
新聞記事-28	昭和62年9月26日	読売新聞	新潟開催お断り 柏崎刈羽原発一次ヒア 「混乱招く」と助役	11	
新聞記事-28	昭和62年9月17日	読売新聞	柏崎刈羽原発ヒアリング 12月3日は流動的 会場問題、県会は招集日 反対派は現地開催を求める	11	
新聞記事-28	昭和62年9月17日	毎日新聞	柏崎刈羽原発ヒアリング 第一次は新潟で 知事意向 柏崎で公開討論を 共闘会議要求へ	11	
新聞記事-28	昭和62年9月29日	毎日新聞	「暴挙に怒り込め抗議」 原子炉圧力容器到着の柏崎刈羽原発 地元団体ら集会 「公開ヒアリングは地元で」 新潟市長が意向	12	
新聞記事-28	昭和62年10月17日	毎日新聞	知事に地元開催を申し入れ 原発 公開ヒアリングで地区労など	12	
新聞記事-28	昭和62年10月14日	毎日新聞	原発水漏れ故障で市長をただす 柏崎地区労	12	
新聞記事-28	昭和62年10月1日	毎日新聞	原発問題など追及 県会	12	
新聞記事-28	昭和62年10月3日	毎日新聞	712トン ソロリ据え付け 柏崎刈羽原発の圧力容器	12	
新聞記事-28	昭和62年10月13日	毎日新聞	柏崎刈羽原発増設公開ヒアリング 来月29日、県庁で 通産省が県に協力要請 反対派「地元開催を」	13	
新聞記事-28	昭和62年10月1日	読売新聞	原発事故 軽微でも議長に連絡 県、東電の通報後直ちに	13	
新聞記事-28	昭和63年1月14日	毎日新聞	30日から定期検査 柏崎刈羽原発1号機	14	
新聞記事-28	昭和63年-月22日	毎日新聞	柏崎で「原発問題市民大集会」	14	
新聞記事-28	昭和63年1月23日	毎日新聞	4号機、来月5日着工 柏崎刈羽原発 建設費は3268億円	14	
新聞記事-28	昭和63年1月30日	毎日新聞	原発の出力調整運転でただす 地元三団体	14	
新聞記事-28	昭和63年1月28日	毎日新聞	「入会権」否定する証言 柏崎原発訴訟で旧役場職員	14	
新聞記事-28	昭和63年1月31日	毎日新聞	定期検査のため発電をストップ 柏崎刈羽原発1号機	14	
新聞記事-28	昭和63年1月30日	毎日新聞	原発立地調査 棚上げで辞表 高知・窪川町長	14	
新聞記事-28	昭和63年2月6日	毎日新聞	記者の目 伊方2号機の出力調整実験 暮らしの中から「反対」の声 反原発運動変えた主婦パワー 「母親の不安」に答えず 強行すれば不信増幅 50万署名の火付け役は主婦15人 「実験失敗」が許されない原発 既成運動の限界あっさり超える 合意形成 まで実験棚上げを 手島 博	15	
新聞記事-28	昭和63年2月11日	毎日新聞	ニュースきょうあす 伊方原発 あす出力調整試験 課題様々 論議活発化必要に 1万人が反対集会 低出力下で事故 機材の傷みが早く	16	
新聞記事-28	昭和63年2月13日	毎日新聞	「原発サラバ」と草の根 伊方・出力調整試験 集会に主婦、中学生も 船長に罰金10万円 マレーシア船座 礁	17	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-28	昭和63年2月11日	毎日新聞	原子炉内の作業開始 動力試験炉で解体実験 原研東海研究所 ひと 四国電力・伊方原発の出力調整実験に反対する 小原 良子（おはら よしこ）さん	17	
新聞記事-28	昭和63年2月16日	毎日新聞	テキパキと真剣に 柏崎刈羽原発で防災訓練 一般会計は182億4千万円 三条市が新年度予算案	17	
新聞記事-28	昭和63年2月16日	毎日新聞	28、29日に東京で統一行動 反原発市民団体	18	
新聞記事-28	昭和63年4月25日	読売新聞	反原発パレード 東京で6千人	18	
新聞記事-28	昭和63年4月27日	毎日新聞	放射能におびえる欧州 シカ狩猟減り衝突事故多発 西独 トナカイの肉廃棄処分続く ノルウェー 続くチェルノブイリ後遺症	18	
新聞記事-28	昭和63年4月30日	毎日新聞	記者の目 事実上、諮問機関で「決定」の原子力政策 国民の「賛否、問う場を 将来の世代にも影響及ぼす問題 プルトニウム利用が政策の柱に 欧米では公聴会や国民投票 江草 福治	19	
新聞記事-28	昭和63年5月28日	読売新聞	NY州で原発廃棄へ 州と電力会社合意	20	
新聞記事-28	昭和63年5月24日	毎日新聞	作業員10人被ばく 微量放射能含む水漏れ 浜岡原発	20	
新聞記事-28	昭和63年5月24日	-	6、7号機の原子炉設置申請 柏崎刈羽原発	20	
新聞記事-28	昭和63年5月-日	毎日新聞	6、7号機の原子炉設置許可申請 柏崎刈羽原発	20	
新聞記事-28	昭和63年6月2日	読売新聞	ニューススポット ひび割れ続発原子炉ボルト 全原発で取り換えへ 資源庁が指示	20	
新聞記事-28	昭和63年6月8日	読売新聞	2号機でもボルト損傷 九電玄海原発 水もれ原因は溶接部	20	
新聞記事-28	昭和63年6月11日	読売新聞	社説 「原発不安、に適切な対応を	21	
新聞記事-28	昭和63年6月17日	読売新聞	原発の事故昨年度19件	21	
新聞記事-28	昭和63年6月24日	読売新聞	核燃料輸送は9月以降 柏崎刈羽原発1、5号機 完成遅れズレ込む	21	
新聞記事-28	昭和63年6月15日	読売新聞	輸入セージ葉から放射能	21	
新聞記事-28	昭和63年6月26日	読売新聞	原発近く米軍ヘリ墜落 「伊方」の東2キロ山中 乗員7人全員死亡	22	
新聞記事-28	昭和63年6月28日	読売新聞	あす圧力容器搬入 柏崎刈羽原発2号機 3団体が抗議集会 消費税導入の意見書を否決 柏崎市議会が閉会	22	
新聞記事-28	昭和63年6月30日	-	米で3月に原子炉暴走 あわや炉心溶融	22	
新聞記事-28	昭和63年7月1日	読売新聞	圧力容器無事搬入 柏崎刈羽原発2号機	23	
新聞記事-28	昭和63年7月1日	毎日新聞	あわや炉心溶融 米原発3月に事故	23	
新聞記事-28	昭和63年7月1日	毎日新聞	柏崎刈羽原発の2号機圧力容器搬入	23	
新聞記事-28	昭和63年7月2日	読売新聞	燃料体交換で事故 原子炉また停止 東海発電所	23	
新聞記事-28	昭和63年7月4日	読売新聞	反原発派が勝つ 和歌山・日置川町長選	23	
新聞記事-28	昭和63年7月9日	読売新聞	圧力容器搬入 柏崎刈羽原発2号機	23	
新聞記事-28	昭和63年7月9日	毎日新聞	原子炉圧力容器を据え付け 柏崎刈羽原発2号機	23	
新聞記事-28	昭和63年7月16日	毎日新聞	急激な水温変化が原因 九電玄海原発1次冷却水漏れ	24	
新聞記事-28	昭和63年7月19日	毎日新聞	「反原発」70人座り込み 東海村の核燃料搬出 警官ともみ合う	24	
新聞記事-28	昭和63年7月14日	毎日新聞	高浜4号機 放射能濃度が上昇 一次冷却水 定検測定で判明	24	
新聞記事-28	昭和63年8月4日	毎日新聞	2号機、電磁弁不良 福島第二原発 出力降下させ交換	25	
新聞記事-28	昭和63年8月9日	毎日新聞	北陸電力能登原発着工にゴーサイン 原子力安全委	25	
新聞記事-28	昭和63年8月14日	毎日新聞	「居眠り原発、に罰金1億6千万円 米国	25	
新聞記事-28	昭和63年8月15日	毎日新聞	玄海原発 原子炉すでに稼働 日程公表せず 反対派は反発 発電を再開	25	
新聞記事-28	昭和63年8月24日	毎日新聞	2、3号機を公開 東電柏崎原発	26	
新聞記事-28	昭和63年8月28日	毎日新聞	TMI原発事故炉を30年間封鎖 米スリーマイル島	26	
新聞記事-28	昭和63年9月1日	毎日新聞	泊原発建設差し止め求め 北海道電力を提訴 市民グループ	27	
新聞記事-28	昭和63年9月2日	毎日新聞	ソ連 原発建設を凍結 リトアニア 「耐震性を軽視」と	27	
新聞記事-28	昭和63年9月6日	毎日新聞	原発誘致を申し入れ 賛否対立の山口県・上関町 中国電に	27	
新聞記事-28	昭和63年9月7日	毎日新聞	反原発派が抗議行動 中国電本社、半日マヒ 上関町誘致	28	
新聞記事-28	昭和63年9月9日	毎日新聞	京大で放射能漏れ 実験用原子炉 微量……1年以上放置	28	
新聞記事-28	平成1年1月30日	毎日新聞	原発労働者 2倍近い染色体「異常」、 一般住民と比較 職業被ばく裏付け 東電福島 県研究所員が調査	29	
新聞記事-28	平成1年1月31日	読売新聞	染色体異常 通常の2倍 原発作業員福島県調査 直接影響はなし	30	
新聞記事-28	平成1年2月4日	-	福島第2原発 軸受け、羽根車破損 ボルトもはずれ、座金不明 同じ軸受け 「柏崎」も運転停止	30	
新聞記事-28	平成1年2月4日	毎日新聞	福島第2原発の水中軸受け破損 同型機の柏崎刈羽原発1号機は未検査で運転 反原発関係者 「安全性軽視」と批判 「運転中止は欠陥認めたこと」	31	
新聞記事-28	平成1年2月4日	読売新聞	柏崎刈羽原発1号 きょう運転停止 福島二と同部品 事故で急きょ取り換え 「対応遅くはない」東電	32	
新聞記事-28	平成1年2月4日	読売新聞	東電福島第2原発 設計ミスで部品脱落 圧力容器近く、柏崎でも交換へ JR 春の臨時列車 混雑緩和へ1万2880本	33	
新聞記事-28	平成1年2月4日	読売新聞	「対応遅い」批判の声も 燃料破損招く恐れ 福島 柏崎・刈羽原発1号機	33	
新聞記事-28	平成1年2月5日	毎日新聞	柏崎刈羽原発1号機の緊急停止 東電側の詳細求める 原発反対県民共闘会議ら	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-28	平成1年2月5日	読売新聞	20村に避難命令 チェルノブイリ原発事故後遺症	34	
新聞記事-28	平成1年2月5日	読売新聞	柏崎刈羽 原発1号機を停止 直ちに点検と部品交換	34	
新聞記事-28	平成1年2月5日	毎日新聞	討論⑤ 原発、長い目では「必要」 安全運転の実績を 原子力利用、まだ入り口 清水洋一・科学部長 日本原子力産業会議専務理事 森 一久さん 日曜スペシャル	35	
新聞記事-28	平成1年2月5日	毎日新聞	日曜スペシャル 森 一久さんに聞く 原子力行政 ガラス張りも必要 聞いてひと言 公聴会を開こう	35	
新聞記事-28	平成1年2月8日	毎日新聞	「総点検を実施せよ」 柏崎刈羽1号機運転中止で反原発会議	36	
新聞記事-28	平成1年2月9日	読売新聞	福島第2原発に立ち入り調査 ポンプ破損事故	36	
新聞記事-28	平成1年2月9日	毎日新聞	不明の座金2個見つかる 福島第2原発事故 県など立ち入り調査	36	
新聞記事-29	平成3年4月1日	読売新聞	サイエンスTODAY チェルノブイリ 最終報告書が語る恐怖 ソ連 産業・原子力安全監視委 欠けていた安全文化 操作ミスから 設計ミス主因説に転換 報告書要旨 炉の設計 原因と状況 結論 安全規則に不適合 低出力のデータ欠落 多重防護守られず 挙動特性への無知 緊急ボタンが出発点 安全に日常的注意を 設計思想に問題 経済優先原則がアダ 独立性欠く監視機関 影響少ない違反行為 制御棒引き抜き過ぎ おことわり	1	
新聞記事-29	平成3年4月15日	読売新聞	チェルノブイリ 原発事故死は7000人 ソ連科学者 燃料放出量も60-80% ソ連大統領専用車「ジル」が到着	2	
新聞記事-29	平成3年5月17日	読売新聞	柏崎刈羽原発増設巡り異議へ 通産省に革新2団体	2	
新聞記事-29	平成3年5月24日	読売新聞	新型燃料搬入に800人抗議 柏崎刈羽原発2号機 反対団体、デモで氣勢	2	
新聞記事-29	平成3年5月18日	読売新聞	チェルノブイリ原発事故IAEA報告書 要旨 調査した地域の子供の甲状腺刺激ホルモン分泌量 汚染・対照両地域で差はなく正常 放射線被ばく線量推定値	3	
新聞記事-29	平成3年6月4日	読売新聞	原発増設許可取り消し求め申し入れ 反原発市民グループ	4	
新聞記事-29	平成3年6月9日	読売新聞	柏崎・刈羽原発6、7号機建設巡り 来月異議申し立てへ 反原発団体	4	
新聞記事-29	平成3年9月13日	読売新聞	6号機17日着工 柏崎原発 建築確認下りる 「炉心下の断層危険」 反対派が東電と話し合い	4	
新聞記事-29	平成3年9月3日	読売新聞	建築確認申請不許可を 柏崎・刈羽原発増設 市民団体、県に要請	4	
新聞記事-29	平成3年9月18日	読売新聞	柏崎刈羽原発 6号機7か月遅れ着工 運転開始期は来春決定 世界最大級の出力135万6000キロ・ワット 本館 予定地の土砂をダンプに積み込んだ着工式	5	
新聞記事-29	平成4年1月23日	-	柏崎原発全基が運転・建設へ 2月3日に7号機着工 当初計画通り 平成9年7月の運開 工事費3,758億円 柏崎1号機でも一部部品を交換	6	
新聞記事-29	平成4年3月20日	読売新聞	柏崎刈羽原発 正門前に「供養塔」建築計画 なぜ今？東電困惑 県警「いやがらせの可能性」	7	
新聞記事-29	平成4年3月23日	読売新聞	柏崎刈羽原発正門前の「供養塔」計画 東電に団体幹部らから質問状 脱原発掲げる7人 県警、施主との関係注目	8	
新聞記事-29	平成4年3月25日	読売新聞	ロシアで原発放射能漏れ 燃料圧力管が破損 レニングラード IAEA基準で「3」	9	
新聞記事-29	平成4年-月-日	-	ワイドリポート 税収増で振興図ったが… 原発立地 安全性や地盤問題めぐり 反対派の訴訟続く <建設経緯> <反対運動> <地盤問題> 6、7号機採用の新技術でも賛否 <ABWR> <東京電力柏崎刈羽原発の計画概要>	10	
新聞記事-29	平成4年4月8日	読売新聞	ワイドリポート 柏崎市 早くも計画見直し 5年で100億…達成困難 新潟工科大助成などで ポスト原発へ基金積み立て 刈羽は昨年度4億、今年度1億	11	
新聞記事-29	平成4年4月17日	柏日	沸騰水型原発の増加に対応 刈羽に運転員訓練施設 きょう安全祈願 来年6月に完成へ	12	
新聞記事-29	平成4年4月10日	柏新	社説 新段階を迎えた原子力発電所と地域の「共存共栄」関係	12	
新聞記事-29	平成4年-月-日	-	夏前に初装荷燃料輸送 柏崎原発3号機 すべて高燃焼度型に	12	
新聞記事-29	平成4年4月30日	-	情報管理をさらに徹底 核燃料輸送で科技厅が通知 日時・経路の非公開求める 議会連絡などどう対応 現地の様子切々と語る チェルノブイリの体験きく会 看護婦タチアナさんが来柏 初装荷用輸送に集会とデモ 反対派が講義の準備	13	
新聞記事-29	平成4年5月1日	柏日	議会にも連絡せず 核燃料輸送日時・経路 県や市が決める 柏崎抄	14	
新聞記事-29	平成4年5月9日	柏日	柏崎原発の核燃料輸送 情報公開強く申し入れ 県民共闘会議など 県との交渉物別れに 市が議会各派会議にも説明	15	
新聞記事-29	平成4年5月8日	読売新聞	核物質輸送 情報公開申し入れへ 柏崎・巻の反対派 「不安持つ住民無視」	15	
新聞記事-29	平成4年5月15日	柏日	柏崎抄	16	
新聞記事-29	平成4年5月22日	読売新聞	核燃搬入、年6回に 柏崎刈羽原発 柏崎刈羽原発を視察 自民党県連	16	
新聞記事-29	平成4年5月27日	読売新聞	高速増殖炉原型炉「もんじゅ」 プルトニウム増産政策転換 「高速炉」へ改造計画 科技厅・動燃 方針固める 研究一段落後に 大量余剰で国際摩擦も	17	
新聞記事-29	平成4年5月29日	読売新聞	原発過酷事故対策義務付け 原子力安全委 通産・業界に勧告	18	
新聞記事-29	平成4年6月5日	柏日	柏崎原発3号機 3回目の核燃料搬入 反対派 「予期せぬ事故」に抗議	19	
新聞記事-29	平成4年6月5日	柏日	柏崎抄	19	
新聞記事-29	平成4年5月28日	サンケイ新聞	依然、危険な放射能値 仏が調査 外壁、今も40度前後 サンプル入手判明 チェルノブイリ原発事故から6年	20	
新聞記事-29	平成4年6月12日	読売新聞	「核」輸送情報の非公開通達に住民反発 後手に回った科技厅の対応 核ジャック防止 国際的には常識	21	
新聞記事-29	平成4年6月25日	柏日	全会派一致で申し入れ 核燃料輸送の情報公開など	21	
新聞記事-29	平成4年6月26日	毎日新聞	「これまで通り情報を議会に」 核燃輸送で柏崎市に市会議長申し入れ 原発停止させろと柏崎市に脅迫電話	22	
新聞記事-29	平成4年7月3日	朝日新聞	フランスの高速増殖炉 再開困難な情勢 日本の動向 懸念の声も 「実用化方針、変更ない」 科技厅は表面上、冷静	22	
新聞記事-29	平成4年7月2日	朝日新聞	原燃2社合併 青森に新会社	23	
新聞記事-29	平成4年7月1日	朝日新聞	二重容器で放射線遮断 プルトニウム6日燃料輸送 「もんじゅ」用核燃料輸送容器 加圧水型核燃料輸送容器	23	
新聞記事-29	平成4年7月14日	柏日	初装荷燃料の輸送完了 柏崎原発3号機 最後も議会に非公開	23	
新聞記事-29	平成4年7月14日	柏日	福島第一原発6号機が停止	23	
新聞記事-29	平成4年7月16日	-	核燃料輸送 追った トラック18台が380キロ… 不安と緊張の8時間 横須賀→柏崎刈羽原発	24	
新聞記事-29	平成4年7月16日	柏日	27日から岩盤検査 柏崎原発6号機 強度などチェック	24	
新聞記事-29	平成4年7月21日	毎日新聞	軸などの間隔 調整ミスと判明 福島原発ポンプ停止	24	
新聞記事-29	平成4年7月21日	読売新聞	旧ソ連核解体プルトニウム 燃焼炉、日本が設計 関係国と近く協議 政府方針 建設費など課題に 30年間で50トン処理	25	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-29	平成4年7月23日	朝日新聞	使用済み核燃料 3カ月ごと本数を公表 福井県	25	
新聞記事-29	平成4年7月21日	朝日新聞	ベラルーシへ放射能測定器 市民グループ	25	
新聞記事-30	昭和63年4月7日	柏日	柏崎原発に技能訓練センター完成 実物の各種装置設置 最新の教育システムも 8日に開所式	22	
新聞記事-30	昭和63年4月8日	-	事故防止の役割を強調 柏崎原発技能訓練センター開所式	22	
新聞記事-30	昭和63年4月9日	柏日	小型シミュレーターが稼働 柏崎原発1号機で	23	
新聞記事-30	昭和63年4月14日	日報	柏崎原子力発電所建設費の推移 コストダウンは頭打ち 単価は6、7号機が最低に 柏崎原発建設費修正の推移 柏崎原発の建設単価	23	
新聞記事-30	昭和63年6月-日	-	増設同意撤回を要請 柏崎原発6、7号、反対協議会などが	24	
新聞記事-30	昭和63年7月4日	-	圧力容器を陸揚げ 柏崎原発2号機 2時間かけ建屋まで	24	
新聞記事-30	昭和63年7月7日	-	原子力連絡調整官を増員 崎田良雄氏が着任	24	
新聞記事-31	昭和52年11月9日	朝日新聞	みんなの科学 もっと原子の秘密探ろう ニューマトロン計画まとまる 星の営み地上で再現 魅力の実験メ ニュー一杯 ニューマトロンの配置図	1	
新聞記事-31	昭和52年11月9日	朝日新聞	柏崎原発 監査請求取り下げ 荒浜住民 「正当性信頼できぬ」	1	
新聞記事-31	昭和52年11月8日	朝日新聞	再び監査無効を訴え 証拠能力で委員反論	1	
新聞記事-31	昭和52年11月9日	朝日新聞	小林柏崎市長が半年ぶりに登庁	1	
新聞記事-31	昭和52年11月11日	朝日新聞	初のプルトニウムは良質の八一九.五グラム	2	
新聞記事-31	昭和52年11月12日	朝日新聞	誘致決議出れば補償交渉 巻原発 東北電力が意向示す	2	
新聞記事-31	昭和52年11月9日	朝日新聞	民間協定、近く調印 日ソ原子力協力が本格化 政府委員会も来年早々	2	
新聞記事-31	昭和52年11月16日	朝日新聞	みんなの科学 ロシア型原子炉 「GWR」とは 「圧力容器不要」が特長 400万キロワット級も可能 黒鉛沸騰チャンネル型発電炉の仕組み	2	
新聞記事-31	昭和52年11月19日	朝日新聞	巻原発で町議会補償部会と東北電力 反対派、抗議行動へ 部会 「結論出すため学習」 攻防さなかに「隠密 会談、	3	
新聞記事-31	昭和52年11月18日	朝日新聞	巻原発 「補償部会」も開けず 反対派、役場でピケ 町議会前に「攻防、激化 両派ともジレンマ	3	
新聞記事-31	昭和52年11月20日	朝日新聞	巻原発 「安全部会」も流れる 反対派がまたもピケ 東北電力にも抗議行動	3	
新聞記事-31	昭和52年11月21日	朝日新聞	巻原発 開発部会も「隠密会談、 東北電力が説明 補償部会会談の抗議中 「公開したいが…」 石田部会長 「誘致決議」へ強い姿勢 推進派	4	
新聞記事-31	昭和52年11月24日	朝日新聞	巻原発 「隠密会談」内容明らかか？ きょう、反対派と会見 「補償」「地域開発」の部会長 投票 93	4	
新聞記事-31	昭和52年11月25日	朝日新聞	巻原発 「隠密会談、継続を示唆 両部会長 「実力阻止に対抗策」 反対派と話し合い不調	4	
新聞記事-31	昭和52年11月26日	朝日新聞	女川原発 決着延びる 漁業権喪失は否決 漁協総会 建設賛成だけ承認	5	
新聞記事-31	昭和52年11月28日	朝日新聞	講演会に170人 巻原発反対 活発な質問も	5	
新聞記事-31	昭和52年11月28日	朝日新聞	このしょ 筒井 修さん 住民運動の弱さ反省	5	
新聞記事-31	昭和52年12月4日	朝日新聞	巻原発 水面下に「未買収地」 反対派 共有地主会を結成	6	
新聞記事-31	昭和52年12月4日	朝日新聞	世界の声 西独の原子力計画に明るさ	6	
新聞記事-31	昭和52年12月5日	朝日新聞	「東北電力に土地売らぬ」 巻原発 共有地主会が発足 巻原発反対共闘会議旗揚げ 巻原発建設予定地	6	
新聞記事-31	昭和52年12月6日	朝日新聞	保安林解除を申請 柏崎原発建設用地 東京電力、60万平方メートル分	7	
新聞記事-31	昭和52年12月6日	朝日新聞	推進派と五ヶ浜住民が会合	7	
新聞記事-31	昭和52年12月7日	朝日新聞	11日決起集会	7	
新聞記事-31	昭和52年12月8日	朝日新聞	町議会に早期誘致働きかけ	7	
新聞記事-31	昭和52年12月10日	朝日新聞	13日に意見聴取 柏崎原発の保安林解除	7	
新聞記事-31	昭和52年12月9日	朝日新聞	「原子力センター作る」 県議会 原発で知事が答弁	7	
新聞記事-31	昭和52年12月11日	朝日新聞	巻原発 特別委 やっと開催 町民への報告書承認 阻止なくても 三部会は「密室審理」 柏崎原発 説明会 中止申し入れ 保安林解除で荒浜町内会 「隠密、は推進派の本音？」	8	
新聞記事-31	昭和52年12月12日	朝日新聞	「地元反発」で新たな火種 巻原発 角田浜、越前浜で初の話し合い 町議会対策委 「住民無視」と不満 誘致決議、納得できぬ 反対派集會に千人 誘致へ地固め終わる？ 巻町の対策委 今後は総括書づくり	9	
新聞記事-31	昭和52年12月13日	朝日新聞	「原発社会」へ批判込めて… 若者たちが手製の「風力発電機」 団結小屋に完成 柏崎原発 反対派の結束に 一役 荒浜地区住民全員が参加 特別委が報告書配る	10	
新聞記事-31	昭和52年12月14日	朝日新聞	巻原発町議会 19日開会決まる 「実力阻止」で紛糾必至	10	
新聞記事-31	昭和52年12月15日	朝日新聞	報告書に再び修正要求 巻原発問題で資源エネルギー庁 反対派刺激恐れて？ 町議会側は突っぱねる 19日 に学区変更話し合い 柏崎原発 保安林説明会も紛糾 住民がやり直し要求 「資料」足りず不満爆発 市民の 要望募る	11	
新聞記事-31	昭和52年12月16日	朝日新聞	住民締め出し密室審議 二部会 巻原発特別委 安全部会は混乱 「誘致決議」へ強行手続き 「説明会再開し ない」 柏崎原発の保安林解除 県が荒浜地区に回答	12	
新聞記事-31	昭和52年12月18日	朝日新聞	反対派4500人を動員 あす巻原発町議会	12	
新聞記事-31	昭和52年12月17日	朝日新聞	冒頭から原発論議へ	12	
新聞記事-31	昭和52年12月18日	朝日新聞	取材ノートから 歳末版 4 緊張の一週間 「持ち回り」で裏をかく 秘密主義の原発に疑問	13	
新聞記事-31	昭和52年12月19日	朝日新聞	緊張高まる現地 きょう巻原発町議会 宣伝カー走り回る 機動隊700人が待機	13	
新聞記事-31	昭和52年12月21日	朝日新聞	焦点は漁業補償に 巻町議会 原発特別委を廃止	14	
新聞記事-31	昭和52年12月20日	朝日新聞	機動隊に囲まれ決議 新潟県巻町議会 反対派を実力排除 原発誘致	14	
新聞記事-31	昭和52年12月24日	朝日新聞	柏崎原発 まず原子炉建屋 来年10月メド 東京電力が認可申請	14	
新聞記事-31	昭和52年12月27日	朝日新聞	エネルギー研究所 宮津に設置の構想	15	
新聞記事-31	昭和52年12月28日	朝日新聞	県、保安林解除を告示 柏崎刈羽原発 申請の二ヵ所61ヘクタール 初めて許認可 農地転用なども拍車	15	
新聞記事-31	昭和52年12月31日	朝日新聞	重水型原子炉へ一歩 電発に導入調査費つく	15	
新聞記事-31	昭和53年1月6日	朝日新聞	原発、激動の年 準備工事着手へ 柏崎刈羽 将来占う町長選 巻	16	
新聞記事-31	昭和53年1月7日	朝日新聞	「今年」を語る ◇5 両角 良彦 電源開発総裁 重水炉の導入めざす 90年代に石油危機 民生部門も抑制 を 新開発に国際分業 当面は石炭推進も	16	
新聞記事-31	昭和53年1月17日	朝日新聞	対米黒字減らし 濃縮ウランの緊急輸入 白紙還元の見通し	17	
新聞記事-31	昭和53年1月18日	朝日新聞	柏崎原発 地元公民館や集会場 市 議会へ周辺整備計画案はかる	17	
新聞記事-31	昭和53年1月23日	朝日新聞	中電調査所長を逮捕 原発汚職	17	
新聞記事-31	昭和53年1月24日	朝日新聞	原発汚職 中電「芦浜」の実質責任者 支店長代理も逮捕	17	
新聞記事-31	昭和53年1月25日	朝日新聞	広告特集 100 21世紀への提言① 人口 「壮年社会」のよさを生かそう コーディネーター 小林節夫 ス タッフ 村松 稔 岡崎陽一 地主重美 厳しく変化する諸条件 生活は質的充足の時代 自立と 連携を どっちが多い?! 男女、年齢5歳階級別人口ピラミッドの比較 土地 水 食糧 エネルギー 経済フレーム 都市化 環境 保健・医療 住宅 国民生活	18	
新聞記事-31	昭和53年1月25日	朝日新聞	「原発汚職」で平謝り 中部電力 会長が通産相に	19	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-31	昭和53年1月26日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 原告、建設阻止訴え 第一回口頭弁論 市は入会権を否定	19	
新聞記事-31	昭和53年1月26日	朝日新聞	争点めぐり激しく対立 柏崎原発共有地訴訟で第一回口頭弁論 国の安全性に不満 原告側 被告側 入会権の 釈明求める 村請共有地・所有権が焦点 各地の原発訴訟 地裁わきで激励集会 裁判所の「温情、に感謝	19	
新聞記事-31	昭和53年1月26日	朝日新聞	今日の問題 五 原発汚職	20	
新聞記事-31	昭和53年1月29日	朝日新聞	米国 ウラン濃縮も規制検討 日本の自主開発に難色 「多国間の共同事業」望む 核拡散防止ねらう 根強い 疑念、日本けん制	20	
新聞記事-31	昭和53年1月31日	朝日新聞	初の国内処理へ搬出 東電福島第一原発 使用済みの核燃料	20	
新聞記事-31	昭和53年1月31日	朝日新聞	情報 防衛長官に届かず 原子炉衛星墜落	20	
新聞記事-31	昭和53年2月1日	朝日新聞	団結小屋の登記申請却下 柏崎刈羽原発予定地 「対象外の仮設物」 反対住民 「農具小屋認めてるのに」	21	
新聞記事-31	昭和53年2月3日	朝日新聞	原発PRにミニコミ誌 やわらかく 美人紹介も 柏崎地方に無料配布	21	
新聞記事-31	昭和53年2月6日	朝日新聞	電源開発特別会計 四割も使い残す 地元が反対 交付金、宙に浮く	21	
新聞記事-31	昭和53年2月8日	朝日新聞	ウラン埋蔵量を上向き修正 原子力発電の伸び、推定以下 NEA報告	22	
新聞記事-31	昭和53年2月11日	朝日新聞	水族館やめ運動公園 柏崎原発の周辺整備計画案手直し 反対派、計画推進に抗議	22	
新聞記事-31	昭和53年2月9日	朝日新聞	柏崎原発の建物登記申請 「却下は上級官庁で結論」 反対住民、反発強める	22	
新聞記事-31	昭和53年2月14日	朝日新聞	警察庁 原発時代に向け装備 核燃料輸送警備 保護衣など導入へ	23	
新聞記事-31	昭和53年2月15日	朝日新聞	開発体制の整備必要 核融合研究の現状と今後	23	
新聞記事-31	昭和53年2月15日	朝日新聞	みんなの科学 ソ連衛星 原子炉の原型に資料 13年前、西側に公表 熱電対方式「ロマシュカ」の名で ラ イバルの米を揺さぶる？ プラズマ封じに新方式 核融合実現へ「鏡」を利用 筑波大	23	
新聞記事-31	昭和53年2月16日	朝日新聞	原子力発電への質問状 [1] はら たいら VS 三島良績 ナイスピッチングに期待したい。 3人目のエー ス、原子力発電。 日本原子力文化振興財団	24	
新聞記事-31	昭和53年2月17日	朝日新聞	原子力発電への質問状 [2] イーデス・ハンソン VS 内田秀雄 原子力発電の安全性に、神経質すぎる感 じ、でも大切なことよ。 日本原子力文化振興財団	25	
新聞記事-31	昭和53年2月17日	朝日新聞	巻漁協 原発に変則的対応 反対だが対策委も 総会で可決 説明会受ける構え	26	
新聞記事-31	昭和53年2月19日	朝日新聞	原発の放射線被害事故 敦賀でも45年に発生 国会で追及され科技庁認める 米の黒人150人 危険な作業？ 中電の二人に罰金二十万円	26	
新聞記事-31	昭和53年2月21日	朝日新聞	「原発」除くで解決 テレビ映画シナリオ	27	
新聞記事-31	昭和53年2月24日	朝日新聞	原研向け高濃縮ウラン 盗難防止に分割搬入 日米ほぼ合意	27	
新聞記事-31	昭和53年2月25日	朝日新聞	渦 提供者・局側とも安易 原発PRドラマ騒動	27	
新聞記事-31	昭和53年2月27日	朝日新聞	広告特集 100 21世紀への提言② エネルギー 資源国との協力を緊密に コーディネーター 岸田純之助 スタッフ 武井満男 百田恒夫 笹木和雄 当面のにない手原子力 信頼性向上がまず必要 省エネルギー対策 急げ 原油採掘塔から吹き出すガス炎 カフジ油田 世界のエネルギー需要 石油依存率を60%に 代替エネ ルギー源開発 原子力技術の成熟へ 核融合完成は21世紀 資源の浪費を抑えよ 米国の原子力新政策 新技 術の開発を促進	28	
新聞記事-31	昭和53年3月1日	朝日新聞	核燃料再処理 米英で 軍事転用防ぐ 新方式を開発	29	
新聞記事-31	昭和53年3月9日	朝日新聞	住民の取り消し要求を棄却 柏崎原発の農振指定解除 月内に知事認可へ 「農地整備に支障ない」 「登記に 予断と偏見」 団結小屋の申請却下 住民が説明求める	29	
新聞記事-31	昭和53年3月14日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 新年度着工へ動き出す 農振解除に決着 知事、変更計画案を認可 「知事選前に区切り」県 転用許可に拍車か 現地事務所は内装工事へ	29	
新聞記事-31	昭和53年3月18日	朝日新聞	保安林解除めぐり聴聞会 県、29日と決め通知 柏崎原発 利害関係者43人だけ 「一方的やり方」反対派	30	
新聞記事-31	昭和53年3月15日	朝日新聞	プレハブ式原子炉建設 玄海2号 工場で部品、現場でつなく 作業効率、清潔さもアップ	30	
新聞記事-31	昭和53年3月17日	朝日新聞	原子の火ともす ふげんの周辺 上 ネジ一本まで吟味 重水使ってウラン節約 自力開発 テスト重ね納得 異常にも対応力 カナダが対抗馬	31	
新聞記事-31	昭和53年3月18日	朝日新聞	原子の火ともす ふげんの周辺 中 浮上するカナダ炉 ウラン供給で導入論も 好敵手 すでに十基が運転 技術者は拒否反応 部会づくり検討へ	31	
新聞記事-31	昭和53年3月19日	朝日新聞	原子の火ともす ふげんの周辺 下 決まらぬ建設計画 米の核政策でふらつく 実証炉 50年代半ばに結論 加型重水炉に色目 気をもむ動燃幹部	31	
新聞記事-31	昭和53年3月19日	朝日新聞	プルトニウムを電算管理 日米合意 核兵器転用を監視 東海村の再処理工場	32	
新聞記事-31	昭和53年3月20日	朝日新聞	廃物ウランで砲弾 米で開発 来年から大量生産 議会筋など早くも批判 低放射線・威力大・安価で… 軍は 強調	32	
新聞記事-31	昭和53年3月21日	朝日新聞	臨界に達した「ふげん」 燃料効率化へ一歩 自力開発、世界で八番目	32	
新聞記事-31	昭和53年3月21日	朝日新聞	「ふげん」臨界 国産で初の発電原子炉 七月ごろ発電開始	33	
新聞記事-31	昭和53年3月23日	朝日新聞	原発を内部告発 中国電力の総評系組合 「放射能ばらまく」 山口県豊北町 全戸にビラ配る	33	
新聞記事-31	昭和53年3月24日	朝日新聞	社説 「ふげん」をどう位置づけるか	33	
新聞記事-31	昭和53年3月28日	朝日新聞	新規電源開発四地点を追加 年度目標は大幅遅れに 電調審	34	
新聞記事-31	昭和53年3月26日	朝日新聞	「29日の聴聞会撤回せよ」 反対派が抗議交渉 県側、突っぱね物別れ 柏崎刈羽原発の保安林解除問題	34	
新聞記事-31	昭和53年3月30日	朝日新聞	深いミゾまざまざ 柏崎原発聴聞会 うずまくば声と怒声 有効、無効の問題を残す ◆荒浜の老人 ◆機動隊 ◆主催者 起こるべくして起きた衝突	35	
新聞記事-31	昭和53年3月30日	朝日新聞	住民抜きで聴聞会 柏崎原発 反対派と陳述人、機動隊が排除 無人会場で「開会、深まる対立 県側は「成 立」を主張 開会宣言	35	
新聞記事-31	昭和53年3月31日	朝日新聞	柏崎刈羽原発建設 来月10日すぎ一括許認可 県、方針を固める 聴聞会実施を実績と判断 反対派の反発は 必至	36	
新聞記事-31	昭和53年4月2日	朝日新聞	自主路線を守り抜く 今後の原子力政策 共同濃縮など 国際協力も推進 エネルギー調査会小委が提言まとめ る	37	
新聞記事-31	昭和53年4月4日	朝日新聞	県道付け替え説明会も難航 柏崎原発 「一方的決定・招集許せぬ」 反対派、県に抗議 刈羽・西山両会場は 中止 原発予定地内の現県道と付け替え県道	37	
新聞記事-31	昭和53年4月6日	朝日新聞	「聴聞会は不存在」 柏崎原発 一括許認可に弁護団が対抗 県に開催催告状 農林水産部長を職権乱用で告訴	37	
新聞記事-31	昭和53年4月12日	朝日新聞	柏崎原発 新潟県が一括許認可 東電 十月の本工事へ始動	38	
新聞記事-31	昭和53年4月7日	朝日新聞	原発反対派 農林水産部長を告発 団結小屋で行政訴訟も	38	
新聞記事-31	昭和53年4月14日	朝日新聞	反対派が戦闘宣言 柏崎原発	38	
新聞記事-31	昭和53年4月13日	朝日新聞	原発内部告発の労組幹部 停職を含む処分 中国電力	38	
新聞記事-31	昭和53年4月14日	朝日新聞	安全委の権限強化 原子力基本法改正案可決へ 修正に与野党合意	39	
新聞記事-31	昭和53年4月15日	朝日新聞	保安林聴聞会の無効訴訟前に 証拠保全申し立て 柏崎原発反対派 伐採に初の抗議行動	39	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-31	昭和53年4月17日	朝日新聞	争点 知事選 ⑩ 君健男候補(自現) 原発立地は緊急課題 稲村としお候補(無新) 原発建設中止求める有権者の声 住民とじかに対話の姿勢を	39	
新聞記事-31	昭和53年4月24日	朝日新聞	伊方原発訴訟判決を前に “明日の火、不安と期待 住民に深まるミゾ 定着しない国民的合意 判決を待つ伊方原子力発電所 欧米各国も揺れる判断 わが国の原子力発電所の現状と開発計画 伊方訴訟の意味 久米 三四郎 阪大講師 余りに不確かな許可の根拠 内田 秀雄 東大教授 「絶対的安全」は無理な注文	40	
新聞記事-31	昭和53年4月26日	朝日新聞	社説 「伊方判決」と原子炉の安全性	41	
新聞記事-31	昭和53年4月26日	朝日新聞	伊方原発訴訟 判決理由(要旨)	41	
新聞記事-31	昭和53年4月27日	朝日新聞	伊方原発判決と今後 記者座談会 住民説得が課題 危険立証めざす反対派 住民の主張に特徴 予想以上の保証、絶対安全論いれず 信頼できる体制を	42	
新聞記事-31	昭和53年4月26日	朝日新聞	伊方原発訴訟 住民側が全面敗訴 設置許可は国の裁量 安全審査も手落ちなし 松山地裁 判決主文 判決理由骨子 控訴を急ぐ	42	
新聞記事-31	昭和53年5月4日	朝日新聞	省エネルギー法案固まる 民間の自主努力促進 「強制色」薄れ、「指導」に基礎 省エネルギー法案要旨	43	
新聞記事-31	昭和53年5月4日	朝日新聞	建設前に住民協定 川内原発 安全・賠償盛りこむ	43	
新聞記事-31	昭和53年5月9日	朝日新聞	原発で“損失、1200億円 昨年の実態 業界が試算 最低の稼働率響く 故障続きで余分な支出 割高料金・円高差益が救いに	43	
新聞記事-31	昭和53年5月12日	朝日新聞	巻原発めぐり 供応事件 町議ら四人書類送検 新潟	44	
新聞記事-31	昭和53年5月12日	朝日新聞	反対運動強まりそう 巻原発での“供応、事件 町長選にも影響か	44	
新聞記事-31	昭和53年5月14日	朝日新聞	柏崎原発用地内の旧保安林伐採 19日以降に開始か 一般林はほぼ終了 緊迫の度増す現地 「弁護士抜き裁判」特例法反対集会開く	44	
新聞記事-31	昭和53年5月14日	朝日新聞	動燃 高性能遠心分離機を公開 3.5%濃縮ウラン達成 欧米と並ぶ水準に 来年八月から試験製造 ウラン濃縮の仕組み	45	
新聞記事-31	昭和53年5月16日	朝日新聞	実力・法廷の二段構え 柏崎原発反対派 「伐採あくまで阻止」保安林の解除取り消し提訴 18日の検証前に 国と共に受けて立つ 農林水産部長の告発は取り下げ 進退は地検の処分後に 原発の収賄で巻町議会	46	
新聞記事-31	昭和53年5月16日	朝日新聞	豊北原発 住民、大差で「不同意」 町長選、阻止派が勝つ	46	
新聞記事-31	昭和53年5月18日	朝日新聞	ウラン・アラスカ原油輸入 月内にも対米交渉開始	47	
新聞記事-31	昭和53年5月18日	朝日新聞	文化 判決に潜む危険性 伊方原発裁判をめぐって 野間 宏 安全性は確認されず 未来に必要な新しい眼 人生変えた元町長 海水に影響は確実 太陽熱利用に期待 破壊を進める政策	47	
新聞記事-31	昭和53年5月21日	朝日新聞	反対派かわして伐採 柏崎原発旧保安林 別動隊が用地内へ	48	
新聞記事-31	昭和53年5月24日	朝日新聞	「登記却下は不当」 柏崎原発団結小屋訴訟第一回口頭弁論開く 原告側陳述 8月1日に現場検証	48	
新聞記事-31	昭和53年5月27日	朝日新聞	柏崎原発 用地内の水道管破らる クギでブスリ穴 柏崎署が捜査 阻止行動にブレーキ?	49	
新聞記事-31	昭和53年6月2日	朝日新聞	「核燃料税」の動き活発 茨城など県条例準備 住民対策の財源に着目	50	
新聞記事-31	昭和53年6月2日	朝日新聞	高速増殖炉に予算 米下院委が決定	50	
新聞記事-31	昭和53年6月1日	朝日新聞	原発推進派が大会 千人集まり早期建設決議 前科技庁長官も講演	50	
新聞記事-31	昭和53年6月2日	朝日新聞	「日本型軽水炉」の開発へ3ヵ年計画 通産省 稼働率大幅アップへ	51	
新聞記事-31	昭和53年6月3日	朝日新聞	原子力開発へ 十年で四兆円 長期計画 近く改定 利用者の負担推す 当局方針 石油・電力から原資	51	
新聞記事-31	昭和53年6月7日	朝日新聞	柏崎原発準備工事 「事実上の着工」 地鎮祭で所長が“宣言、	51	
新聞記事-31	昭和53年6月6日	朝日新聞	ビケの人影なくて 自由通行ぬか喜び	51	
新聞記事-31	昭和53年6月14日	朝日新聞	ウラン探鉱 マリに力点 “異常地点、次々に発見 動燃派遺団の調査で「有望」	52	
新聞記事-31	昭和53年6月18日	朝日新聞	反対派共有地は海面上 買収交渉難航か 巻原発 測量の結果明らかに 巻原発建設予定地	52	
新聞記事-31	昭和53年6月20日	朝日新聞	住民の訴え門前払い 福島第二原発埋め立て訴訟 福島地裁 当事者適格を否定	53	
新聞記事-31	昭和53年6月21日	朝日新聞	漁業補償問題動き出す 巻原発も建設具体化へ前進 「巻町・間瀬両漁協を対象 近く説明会開く」 東北電力の支店長	53	
新聞記事-32	昭和53年7月12日	朝日新聞	原発争点の巻町長選 >中< 推進基調は不変 争点、身近な問題に移る 保守の確執 今も前回のシコリ 「調整工作」は不調 かすみかけた原発	1	
新聞記事-32	昭和53年7月-日	朝日新聞	原発工事を一時中止 ニューハンブシャー州 反対で米原子力規制委	1	
新聞記事-32	昭和53年7月15日	朝日新聞	あす反原発集会 柏崎	2	
新聞記事-32	昭和53年7月17日	朝日新聞	核融合 本格的実験に成功 阪大 実用化へ一歩前進	2	
新聞記事-32	昭和53年7月14日	朝日新聞	核燃料サイクルの国産化へ長期計画 通産省概要 再処理、日に五トン 90年度本格化	2	
新聞記事-32	昭和53年7月20日	朝日新聞	激怒する反対派 柏崎原発用地内の旧保安林強行伐採 東電に「夜陰の暴力」と抗議	3	
新聞記事-32	昭和53年7月20日	朝日新聞	柏崎原発 旧保安林伐採を強行 東電、未明に手ノコで	3	
新聞記事-32	昭和53年7月22日	朝日新聞	東電、200人で倒木搬出 柏崎刈羽原発用地の旧保安林 本格工事へ準備すすむ	3	
新聞記事-32	昭和53年7月27日	朝日新聞	争点、原発の選択 巻町長選 告示まで三日 絡む地縁と血縁 保革三氏で激戦か	4	
新聞記事-32	昭和53年7月31日	朝日新聞	反対派にくさび 巻原発にも微妙な影響 柏崎原発の三人逮捕	4	
新聞記事-32	昭和53年7月31日	朝日新聞	「柏崎原発」で初の逮捕者 傷害などで三人 旧保安林伐採に抵抗 反対派	5	
新聞記事-32	昭和53年8月1日	朝日新聞	「不当、即時釈放を」 社党と県評が抗議	6	
新聞記事-32	昭和53年8月9日	朝日新聞	反対同盟員3人に罰金	6	
新聞記事-32	昭和53年8月6日	朝日新聞	地下水源への影響は? 柏崎原発建設反対派が説明開く 東京電力は無害を強調	6	
新聞記事-32	昭和53年8月23日	朝日新聞	超伝導磁石を開発 核融合推進また一歩	6	
新聞記事-32	昭和53年8月28日	朝日新聞	柏崎原発建設 つち音高く準備工事進む 秋からは本格工事 反対派今のところ静観	7	
新聞記事-32	昭和53年8月26日	朝日新聞	建設前にも安全協定結ぶ 30日に四者間で 柏崎原発	7	
新聞記事-32	昭和53年8月29日	朝日新聞	女川原発、年内にも着工 漁業権喪失を承認 女川漁協総会 補償六十億円で 反対派は闘争継続 公害予防めざす訴え “門前払い、の方向 八号地訴訟 大分地裁結審 女川原発建設予定地	8	
新聞記事-32	昭和53年8月31日	朝日新聞	東北電力 巻原発 地元漁協に初の説明会 補償交渉を前提に 計画と海象調査結果報告 間瀬漁協にも説明へ 放水量毎秒300トン 温排水 影響範囲は五、七キロ 東京電力 柏崎原発 安全協定を締結 県など四者間 知事ら県庁で調印式 建設後は改め協定 周辺発展にも協力	9	
新聞記事-32	昭和53年8月31日	朝日新聞	「漁業権喪失は無効」 女川原発 反対派が仮処分申請 資格に問題はない	9	
新聞記事-32	昭和53年9月2日	朝日新聞	カーター米政権 核不拡散政策を緩和 国外再処理を認可 まず東電の英国向け 議会の一部に反対意見 意向は聞いていた	10	
新聞記事-32	昭和53年9月2日	朝日新聞	田島教授ら五氏 原子力安全委の新委員 人選が内定 波乱含み、人選大もめ 原子力安全委員 原子力委員 山本氏 内田氏 吹田氏 田島氏 御園生氏 島村氏 宮島氏 新関氏 清成氏	10	
新聞記事-32	昭和53年9月8日	朝日新聞	原子力が水力抜く 発電量 七、八月連続 原子力発電国が急増 計画中も含め53	11	
新聞記事-32	昭和53年9月7日	朝日新聞	今度は減給 原発闘争で逮捕 罰金の柏崎市職員	11	
新聞記事-32	昭和53年9月9日	朝日新聞	電源開発 今日と明日 ◇◇上 設備投資のペース格 期待と反発 住民感情配慮し揺れる 消費量も低成長長期成長支えた内服薬 実現率は落ち込む	11	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-32	昭和53年9月9日	朝日新聞	巻原発 共有地を三者で正式確認 浜茶屋を建設へ 運動の拠点に 来月にも確認申請 反対派	12	
新聞記事-32	昭和53年-月-日	朝日新聞	原子力利用 改定計画まとまる 4兆円の資金必要 原子力委12日決定 原発目標はダウン 初めて資金面盛り込む	12	
新聞記事-32	昭和53年9月18日	朝日新聞	柏崎原発に反対 革マル派学生 初の集会デモ	13	
新聞記事-32	昭和53年9月30日	朝日新聞	核再処理 国外移送 東電に続き関電も 米大統領が議会通告 電力業界は歓迎	13	
新聞記事-32	昭和53年9月26日	朝日新聞	県側は却下主張 「保安林解除取り消し」初の口頭弁論 原告側と真っ向対立 柏崎原発	13	
新聞記事-32	昭和53年9月27日	朝日新聞	柏崎原発 反対同盟の芳川代表 健康理由に辞任 守る会代表は続ける	13	
新聞記事-32	昭和53年10月9日	朝日新聞	柏崎 反原発で大集会 新段階直前に氣勢 本格着工 来月へずれ込みも 市街地をデモ行進する原発反対派	14	
新聞記事-32	昭和53年10月24日	朝日新聞	声 原子力開発は安全性優先で	14	
新聞記事-32	昭和53年10月10日	朝日新聞	濃縮ウラン 電発、購入権売却へ 高温ガス炉遅延で方針	14	
新聞記事-32	昭和53年10月26日	朝日新聞	柏崎原発 本格着工はいつ? 準備工事の敷地造成急ピッチ ひっそり移行か 「区切らぬ」電力側 阻止行動けん制も	15	
新聞記事-32	昭和53年10月24日	朝日新聞	裁判長らが現場検証 柏崎原発 反対派の団結小屋訴訟	15	
新聞記事-32	昭和53年10月25日	朝日新聞	カナダ型重水炉 導入決定を急げ 総合エネルギー調査会部会が結論 電力業界反発で波乱か	15	
新聞記事-32	昭和53年10月31日	朝日新聞	はい科学部です 高校生は「原子力」をどう見る? 「第一印象は平和」が67% 「原子力の日」入選作文から	16	
新聞記事-32	昭和53年11月2日	朝日新聞	原発交付金で豪華基調 柏崎産業文化会館 集会・展示 用途も多彩 原発供応容疑 町議ら四人不起訴 「趣旨の特定できず」	17	
新聞記事-32	昭和53年11月5日	朝日新聞	柏崎原発 名実ともに本格工事へ 通産省認可 周辺整備事業もGO	17	
新聞記事-32	昭和53年11月7日	朝日新聞	国民投票は拒否 オーストリア原発一号 一%差で稼働反対 廃棄物処理へ不安	17	
新聞記事-32	昭和53年11月8日	朝日新聞	核融合 日米中が共同開発 中国も積極姿勢 日本に研究者派遣 学術代表团に表明	18	
新聞記事-32	昭和53年11月8日	朝日新聞	オーストリア 原発国民投票、日本にも波紋 正当な選択を高く評価する 国民の多数は納得していない 世界的風潮は中止の方向に 資源の事情が日本とは違う 投票に業界は強い関心示す 今後の工事に支障なさそう	18	
新聞記事-32	昭和53年11月9日	朝日新聞	カナダ型重水炉 導入決定 延期へ 電力業界など反対 通産省 予算要求も困難に	18	
新聞記事-32	昭和53年11月12日	朝日新聞	導入是非論高まる「カナダ炉」 底流に主導権争い 通産省と原子力委 二頭立て体制も一因	19	
新聞記事-32	昭和53年11月16日	朝日新聞	核融合など共同で 技術協力日米合意 十年で十億ドル折半	19	
新聞記事-32	昭和53年11月14日	朝日新聞	所定の電気出力を達成 転換炉「ふげん」	19	
新聞記事-32	昭和53年12月12日	朝日新聞	'78 欧米の原子力 >1< 立ち腐れ 多数の疑惑解けず ドナウ川に捨てた大金 「政争の具」に反感 廃棄物対策に甘さ 工業品輸出に打撃	20	
新聞記事-32	昭和53年12月13日	朝日新聞	'78 欧米の原子力 >2< 売り込み 耐震性にも自信 「日本向け」へ研究二年 電源開発と共同で ただ一つの先進国	20	
新聞記事-32	昭和53年12月14日	朝日新聞	'78 欧米の原子力 >3< しりぬぐい 廃液処理が難問 日本の「おんぶ」82年まで 住民に反対の動き 外貨かせぎ60億ポンド 遠い安全性の実証	20	
新聞記事-32	昭和53年12月15日	朝日新聞	'78 欧米の原子力 >4< 泣き所 廃液をガラス封じ 地下へ…消えぬ放射能 フランスがリード 五八年から開発 「五十年もつはず」	20	
新聞記事-32	昭和53年12月19日	朝日新聞	'78 欧米の原子力 >5< 後始末センター 岩塩坑に集中廃棄 安全性には議論の余地 感触は岩そのもの 800メートル以下に埋める 欧州センターにも	20	
新聞記事-32	昭和53年12月20日	朝日新聞	'78 欧米の原子力 >6< 宗教戦争 住民との対話不毛 逮捕者は千八百人にも 計画より三年遅れ 推進派、力で対抗 相手には耳貸さず	20	
新聞記事-32	昭和53年12月16日	朝日新聞	高速増殖炉建設へゴー	21	
新聞記事-32	昭和53年12月15日	朝日新聞	伊方原発で被ばく事故	21	
新聞記事-32	昭和53年12月15日	朝日新聞	原発論戦 “有終の美、 小林市長来春引退と芳川議員	21	
新聞記事-32	昭和53年12月18日	朝日新聞	電調審上程阻止へ 反対運動を強化 巻原発で五団体が決議	21	
新聞記事-32	昭和53年12月20日	朝日新聞	みんなの科学 なにせ魔法のかまど「高速増殖炉」 熱い開発競争 仏、初の実証炉建設中 追うソ連、英国、西独 プルトニウムの扱いに難問 緊急冷却装置を三国共同で研究 加圧水型原子炉	22	
新聞記事-32	昭和53年12月20日	朝日新聞	'78 新潟の社会面 (((3 “奇襲、で旧保安林伐採 激動の柏崎刈羽原発 生活に根ざす闘争を 芳川さん 反対の “原点、で運動続行 建設、にらみ合い	23	
新聞記事-32	昭和53年12月23日	朝日新聞	53年原子力白書を発表 国民の期待に沿う 東電柏崎刈羽原発 柏崎市議会、埋め立て同意	23	
新聞記事-32	昭和53年12月26日	朝日新聞	'78 新潟の社会面))) 7 高野町長派の逮捕者21人 空前の選挙違反 動いた金 後のむなしさ 「反巻原発」戦列にも影 原発問題、大量の選挙違反に揺れた巻町	24	
新聞記事-32	昭和53年12月23日	朝日新聞	原子力委の使命は何か	24	
新聞記事-32	昭和53年12月27日	朝日新聞	巻原発 補償交渉申し入れ 巻町漁協に東北電力 年度内電調審通過をみざす	25	
新聞記事-32	昭和53年12月31日	朝日新聞	原子力は 国民投票のカベに	25	
新聞記事-32	昭和54年1月5日	朝日新聞	輸出品に公害規制 原子炉など対象	26	
新聞記事-32	昭和54年1月4日	朝日新聞	濃縮ウラン国産へ 今夏、念願の生産開始 動燃が新装置	26	
新聞記事-32	昭和54年1月10日	朝日新聞	近隣五市町村に初説明 巻原発 きょうから東北電力	26	
新聞記事-32	昭和54年1月21日	朝日新聞	独自のウラン濃縮に待った 核先進国、一斉に反対 米など四カ国 政府、国際会議で訴え	26	
新聞記事-32	昭和54年1月23日	朝日新聞	社説 原子炉の安全に新体制生かせ	27	
新聞記事-32	昭和54年1月21日	朝日新聞	ポスター自粛 42枚で 柏崎市議選 公営掲示板に限る 二月市議会初日決議へ 公報の発行を要請	27	
新聞記事-32	昭和54年1月30日	朝日新聞	電調審上程前に説明 東北電、反対派に回答	27	
新聞記事-32	昭和54年1月25日	朝日新聞	使用済み核燃料陸揚げにデモ	27	
新聞記事-32	昭和54年2月5日	朝日新聞	約一年ぶりに大規模集会 巻原発反対派 ヤマ場間近に緊張 電調審上程阻止など訴え	28	
新聞記事-32	昭和54年2月3日	朝日新聞	「交渉に応ずる」 条件付き 巻原発反対派に回答	28	
新聞記事-32	昭和54年2月6日	朝日新聞	社党国会議員団ら現地調査 柏崎刈羽原発 なお活断層の疑問 東電に地盤資料を要求 大きい落差は活動線り返し 地すべりなどで地表に発達 「新しい断層」の概略図	29	
新聞記事-32	昭和54年2月14日	朝日新聞	話し合いは難航か 日米原子力協定改定交渉始まる 濃縮ウラン利用など	29	
新聞記事-32	昭和54年2月16日	朝日新聞	補償交渉には応ずる 巻町漁協総会 原発反対は継続 複雑な「賛成多数」海生研用地の価格審査 原発反対派が阻止 柏崎	30	
新聞記事-32	昭和54年2月17日	朝日新聞	柏崎の「海生研」価格審査 朝九時一気に答申 裏かかれた原発反対派	31	
新聞記事-32	昭和54年2月20日	朝日新聞	時効取得論に原告側が反論	31	
新聞記事-32	昭和54年2月21日	朝日新聞	原発建設現場に爆弾 広報施設ビル破壊	31	
新聞記事-32	昭和54年2月22日	朝日新聞	巻原発計画 電調審年度内上程は無理? 経企庁 事前作業の遅れに難色	31	
新聞記事-32	昭和54年2月25日	朝日新聞	「温排水拡散に不安」 新潟市漁協 巻原発に反対決議	32	
新聞記事-32	昭和54年2月25日	朝日新聞	柏崎原発では一億三千万円 近い巻原発には重大な関心 寺泊漁協は交渉	32	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-32	昭和54年2月27日	朝日新聞	事業費65%伸びる 電源交付金含みで	32	
新聞記事-32	昭和54年2月27日	朝日新聞	毒消しの角海浜ありき 離村者が400年の軌跡を本に 「原発日誌」も初公開 過疎化の中、消えた歴史 「かくみ浦」	32	
新聞記事-32	昭和54年2月27日	朝日新聞	巻原子力準備事務所長に朝岡氏 東北電力 東北電力人事	32	
新聞記事-32	昭和54年3月3日	朝日新聞	海生研への市有地売却 議決を見送り 原発反対派が座り込み 柏崎市議会	33	
新聞記事-32	昭和54年3月6日	朝日新聞	「海生研へ売却」可決 柏崎市議会が原案通り	33	
新聞記事-32	昭和54年3月9日	朝日新聞	実験炉暴走の米軍事故 核自殺だった 技術者が制御棒抜く テロへの弱さ証明 事故は特殊条件下	33	
新聞記事-32	昭和54年3月11日	朝日新聞	女川原発にゴー 漁協 漁業権の譲渡を可決	34	
新聞記事-32	昭和54年3月12日	朝日新聞	東北電力巻原発 「予定地内に里道がある」 反対派が測量・クイ打ち 巻原発予定地略図	34	
新聞記事-32	昭和54年3月14日	朝日新聞	原発13基、毎年発注を EC委が共通エネルギー政策案を提出	34	
新聞記事-32	昭和54年3月14日	朝日新聞	微小な穴が五カ所 試運転再開は秋に	35	
新聞記事-32	昭和54年3月17日	朝日新聞	ソ連とインド 原子力協定	35	
新聞記事-32	昭和54年3月17日	朝日新聞	県道「トンネル線」、柏崎刈羽原発用地内 砂山掘る難作業 環境破壊防止へ選択 トンネル断面図 付け替え 県道略図	35	
新聞記事-32	昭和54年3月18日	朝日新聞	カナダ炉 設計進める 原子力委新型炉懇が最終方針 導入は前提とせず 12年論争に終止符 女川原発、七月に本格着工	36	
新聞記事-32	昭和54年3月19日	朝日新聞	核融合 米ソ共同で実験か	36	
新聞記事-32	昭和54年3月19日	朝日新聞	「原発」に住民アンケート 「反対上回れば建設中止」 和歌山・古座町	36	
新聞記事-32	昭和54年3月19日	朝日新聞	原発反対の会長敗れる 柏崎市荒浜町内会長選 15票差で推進派 品田氏 住民、新たな選択？	37	
新聞記事-32	昭和54年3月19日	朝日新聞	柏崎市長選 社共共闘が成立 村山氏を統一候補に	37	
新聞記事-32	昭和54年3月19日	朝日新聞	底流 '79県議選 ◇◇◇1 新潟市「原発候補、の波紋 なぜ企業が推すのか なぜ… 「保守票に変動」と自民反発 いくつもの顔 水面下の画策 独自の判断で ショリ残す？ 原発候補は行く	38	
新聞記事-32	昭和54年3月31日	朝日新聞	社説 原子力発電への警鐘	39	
新聞記事-32	昭和54年3月23日	朝日新聞	カナダ型重水炉導入の方向	39	
新聞記事-32	昭和54年3月30日	朝日新聞	米で最悪の原発事故 放射性蒸気が噴出 25キロ先で異常検知 500人汚染の恐れ 原因は操作ミス説も 日本で八基運転中	39	
新聞記事-32	昭和54年3月31日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 公有水面埋め立て免許 県が認可決める	39	
新聞記事-32	昭和54年5月1日	朝日新聞	文化 米原発事故を考える 安全技術の立場から 石谷 清幹 起こり得る同様な事故 「第三者の検査」導入を確率的性格は共通 安全管理が前提に お話にならぬ日本	40	
新聞記事-32	昭和54年5月1日	朝日新聞	「ノーモア原発、盛り上がる 米で集会 欠陥原発で大量被ばく者	40	
新聞記事-32	昭和54年5月2日	朝日新聞	BW社に対し16億ドルの訴訟	40	
新聞記事-32	昭和54年5月3日	朝日新聞	運転再開は慎重に	40	
新聞記事-32	昭和54年5月2日	朝日新聞	原発汚染一測定と結果 スリーマイル島事故に見る 放射線、核実験の「余波、並み 数字が入り乱れ混乱に拍車 放射線レベルの変化 牛乳1リットルから検出されたヨウ素131 一般住民の受けた放射線量	41	
新聞記事-32	昭和54年5月3日	朝日新聞	「スリーマイル島」に学ぶ 現地視察の原発町村長に聞く 出席者 川崎 義彦氏 平野 巖氏 規制委が責任処理 平野 完備した避難計画 川崎 初期の情報は混乱 なかったパニック 年に一回避難訓練 通信網は日本が上	41	
新聞記事-32	昭和54年5月5日	朝日新聞	住民に死者出る恐れ 米原発事故で当局者証言 米でまた原発停止	42	
新聞記事-32	昭和54年5月4日	朝日新聞	原発の安全性向上へ 共同研究を拡大 日米首脳が一致	42	
新聞記事-32	昭和54年5月6日	朝日新聞	関電の原発大飯1号機 中旬に運転再開 通産省方針 二原発を特別監査	42	
新聞記事-32	昭和54年-月-日	朝日新聞	私たちはどこへ？ 未来への考察 ケネス・E・ポールディング ≧34≪ 中期的未来—2050年まで 人口・エネルギー・資源① 電力よりも燃料開発が問題 コストは克服可能 太陽利用は未知数 予測難しい原材料	43	
新聞記事-32	昭和54年5月6日	朝日新聞	事故に学んだ原発防災対策	43	
新聞記事-32	昭和54年5月8日	朝日新聞	「もう原発はご免」 ワシントン 六万五千人が集会 重ねて反対を表明	43	
新聞記事-32	昭和54年5月8日	朝日新聞	自主開発、正念場に 存在問われる原子力委 カナダ炉導入不承認問題	44	
新聞記事-32	昭和54年5月8日	朝日新聞	柏崎原発1号炉 設置許可取り消しで提訴 来月中 国相手に 「県民共闘」が基本方針 原告団 「異議申し立て中の人」 東電は当面静観 県もすばやい反応	44	
新聞記事-32	昭和54年5月9日	朝日新聞	揺れる原子力産業 ④ 米国依存 他人事でない事故 技術の丸写しが響く 10年で30倍の成長 沸騰水型も白い目 「早く抜け出したい」	45	
新聞記事-32	昭和54年5月10日	朝日新聞	揺れる原子力産業 ⑤ 経済性 カギを握る稼働率 50%なら火力に軍配 「優等生、も止まる 住民感情にも配慮 崩れた「安全神話」	45	
新聞記事-32	昭和54年5月9日	朝日新聞	反原発集会の指導者と会見 また米原発で放射能漏れる	45	
新聞記事-32	昭和54年5月10日	朝日新聞	原子力開発の将来に不安感 20年先に備え まず事故克服	46	
新聞記事-32	昭和54年5月10日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発1号炉 取り消し訴訟は民事も併用か 「環境権」を前面に 東電相手取り 反対派弁護士が確認 米原発事故の意味ふまえ	46	
新聞記事-32	昭和54年5月10日	朝日新聞	イラン・原発事故で情勢変化 「長期エネルギー」見直し 過大な石油輸入 原子力の遅れも認める 通産省 LNG・石炭は順調	46	
新聞記事-32	昭和54年5月11日	朝日新聞	各原発とホットライン 通産省・資源エネルギー庁 事故に備えて検討 汚染・気象の解析機関も 監視強化へ 常駐検査官 原発の安全確保申し入れを決議 学術会議 原発新規建設 来春まで凍結 米下院委決定	47	
新聞記事-32	昭和54年5月12日	朝日新聞	高浜原発 ポンプ軸に切損 ECCS機能に影響も	47	
新聞記事-32	昭和54年5月12日	朝日新聞	避難計画なければ 原発運転許さぬ 米上院委で可決 成立すれば大影響	47	
新聞記事-32	昭和54年5月13日	朝日新聞	原発融資を中止 バンク・オブ・アメリカ 加圧水型六基 夏にも動かず 米原子力空母 冷却水漏れる	48	
新聞記事-32	昭和54年5月14日	朝日新聞	原発改善へ新たな勧告	48	
新聞記事-32	昭和54年5月15日	朝日新聞	7原発での放射能漏れ 30ヵ月で24回以上 米紙報道	48	
新聞記事-32	昭和54年5月16日	朝日新聞	大飯原発 現状のまま再開 安全委部会、ほぼ了承	48	
新聞記事-32	昭和54年5月18日	朝日新聞	米・西独で原発事故続く 冷却水流出・放射能漏れ 「核兵器事故での放射能漏れ心配」 避難対策に不備 ガケ崩れ防止 監視強化指示	49	
新聞記事-32	昭和54年5月20日	朝日新聞	運転再開ゴーサイン 大飯原発1号機 安全委が「措置妥当」	49	
新聞記事-32	昭和54年5月19日	朝日新聞	原発事故、法廷でも過熱 米スリーマイル島 住民要求 なんと一十億円超す まず6組が集団で訴訟	49	
新聞記事-32	昭和54年5月23日	朝日新聞	「人為ミスでない」 米下院調査団 原発事故で報告書 原発関係認可 三月間は凍結 NRC	50	
新聞記事-32	昭和54年5月23日	朝日新聞	原発予定地に「小屋」 巻 反対住民が建設申請	50	
新聞記事-32	昭和54年5月22日	朝日新聞	論壇 野村 昭治 かみ合うエネルギー論議を 原発事故教訓に対策たてよ	50	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-32	昭和54年5月21日	朝日新聞	「安全」の判定 地元不安 大飯原発運転再開 審議説明が不十分 福井県 国に詳しい資料要望 通産省 安全委の地元説明待ち 再開日程早急に決定 他の加圧水炉 引き続き審議 夏の電力供給 これで見通し 小林関電社長	51	
新聞記事-32	昭和54年5月25日	朝日新聞	原発運転員に資格制 ミス防止策で導入へ 通産省	51	
新聞記事-32	昭和54年5月26日	朝日新聞	電力供給計画1ヵ月で全面改定 石油火力たき増し 通産省方針 「5%節約」逆行必至 原発の“半稼働、響く	51	
新聞記事-32	昭和54年5月29日	朝日新聞	「国の安全性確認までは原発、同意せず」 反対住民に巻町長 いったん取り下げ	52	
新聞記事-32	昭和54年5月31日	朝日新聞	民営化改正案 参院委で可決 核燃料再処理	52	
新聞記事-32	昭和54年5月29日	朝日新聞	ス島の事故例に訴える	52	
新聞記事-32	昭和54年5月31日	朝日新聞	反原発で行政訴訟 刈羽1号炉の許可取り消し 共闘会議で決定 「民事」と併用作戦	52	
新聞記事-32	昭和54年4月2日	朝日新聞	補助ポンプも故障 「逃がし弁」開き放し 米が原発事故経過レポート 加圧水型炉の仕組み	53	
新聞記事-32	昭和54年4月2日	朝日新聞	「安全神話」お寒い防災 日本の原発行政 住民の逃げ場なし 避難計画 権限与えず地元任せ 「原発の即時運転中止を」 最大規模の反原発デモ 西独 米の事故引き金に 仏でも説得工作 原水禁・協も声明	53	
新聞記事-32	昭和54年4月3日	朝日新聞	国内原発 稼働率低下は必至 迫られる点検強化 電力業界 米の事故に衝撃 わが国の原子力発電所の運転状況	54	
新聞記事-32	昭和54年4月3日	朝日新聞	「反原発」各国で噴出 無関心層巻き込む 西独 国民投票の要求も 仏 佐賀玄海原発でも建設中止申し入れ 米国でも 物理学者も署名運動 原研室長近く派米 事故の可能性指摘の報告 規制委にぎりつぶす 加圧水原子炉 意図的な破壊工作説広まる 米国の原発事故	54	
新聞記事-32	昭和54年4月3日	朝日新聞	県に原発推進姿勢の見直し迫る 反対県民共闘 共産党も申し入れ	54	
新聞記事-32	昭和54年4月3日	朝日新聞	わたしの言い分 関西電力副社長 加治木 俊道 (かじき としみち) アセスメント法は尚早 十分な予測、まだ無理 住民運動ゆがめる恐れ 個別に説明 立地の遅れ 金の力自戒 経済も大切 賛否両論	55	
新聞記事-32	昭和54年4月4日	朝日新聞	米の原発事故炉 水素のアワ大幅減少 危険はほぼ回避 安全な方法とりガス抜きに成功 大平首相 原発推進を強調 安全対策洗い直し指示 「原子力計画は中止せよ」 原発はやはり必要 再処理施設で作業員被ばく 東海村	56	
新聞記事-33	昭和54年4月1日	朝日新聞	米原発事故、最悪の事態 高濃度放射能また噴出 緊急事態宣言 住民は避難を開始 万全の対策を大統領が命令	1	
新聞記事-33	昭和54年4月1日	朝日新聞	柏崎刈羽原発建設へ“フル運転、公有水面埋め立て免許 埋め立て面積10万平方メートル余 心配な交通ラッシュ	1	
新聞記事-33	昭和54年4月1日	朝日新聞	石油節約に影響も 通産省、対応に大わらわ 米へ調査官 派遣 原発事故 大地をも溶かす 炉心溶融の場合… 事故の現況	3	
新聞記事-33	昭和54年4月1日	朝日新聞	日本でも見直し必至 反対運動に拍車か 原発所在地、深刻な波紋 揺らぐ安全保証 全国規模で国民投票を 日本で事故起きた場合 大水害並み避難の態勢	5	
新聞記事-33	昭和54年4月1日	朝日新聞	放射能パニック爆発 米の原発事故 住民、われ先に避難 動きとれぬ30メートル道路 逃げ妊婦や幼児 学校は休校、電話バンク 不安はやはり現実になった 建設反対派	7	
新聞記事-33	昭和54年4月4日	朝日新聞	文化 米原発事故の問題点 小野 周 欠陥だらけ安全設計 事故の確率論、意味なし 閉じない逃がし弁 ポンプが同時故障 容易に起こり得る わかるまで停止を	9	
新聞記事-33	昭和54年4月4日	朝日新聞	「巻」「柏崎刈羽」周辺に広がる不安 原発 「安全神話」が揺らいだ時… 反対派“凍結、迫る 首長ら苦しい対応	9	
新聞記事-33	昭和54年4月6日	朝日新聞	米の原発事故 重なった単純ミス バブル開け忘れ 二週間前定期点検 注意書きも放置 NRC報告 装置も故障や欠陥 スリーマイル-応終息宣言 平常に近づく	10	
新聞記事-33	昭和54年4月6日	朝日新聞	原発誘致見直し 和歌山日高町 事前調査を返上 米の事故で 「牛乳心配ない」 避難計画役立たず	10	
新聞記事-33	昭和54年4月6日	朝日新聞	触角 米原発事故に揺れる女川の町	10	
新聞記事-33	昭和54年4月7日	朝日新聞	夏の電力 綱渡りに 加圧水型に異常続出 原発五基働かず	11	
新聞記事-33	昭和54年4月7日	朝日新聞	BW社製原発計画を中止 ニューヨーク州電力公社 事故後、初の決定 電力料金値上げの公算 米議会で証言 放射性セシウム ミルクから検出 日本で操業の原発停止せぬ	11	
新聞記事-33	昭和54年4月2日	朝日新聞	米原発事故 当面の危機は回避 あわ除去になお危険性 四人が許容量超して被ばく	11	
新聞記事-33	昭和54年4月7日	朝日新聞	「対岸の火事」ではない 米原発事故余聞 地元雑誌は警告していた 「おとぎ話だ」と原発会社は怒る 貧しい人や年寄り 逃げるすべ無い人もいた 烈火 暴落 怒号 強盗 ミニ世界史 最初の「原爆外交」	12	
新聞記事-33	昭和54年4月7日	朝日新聞	原発の建設中止を 反対住民ら県に申し入れ 「安全性崩れた」	13	
新聞記事-33	昭和54年4月7日	朝日新聞	「ハリスバーグ遠からず」 反原発、徹夜の抗議	13	
新聞記事-33	昭和54年4月5日	朝日新聞	公・民には戸惑い 米国の原発事故 野党の対応 社・共 社民連 運転停止などを要求	13	
新聞記事-33	昭和54年4月8日	朝日新聞	爆発で原発部品など損傷 仏 爆弾三個仕掛けられる 防災、政府が指針 原発事故で通産省会議 20年の健康診断を要求 ベルギーでは操業停止命令 犯行名乗り出る 外国調査団に説明会 加州知事の原発操業停止申請を却下	14	
新聞記事-33	昭和54年4月8日	朝日新聞	米原発事故のもう一つの教訓	14	
新聞記事-33	昭和54年4月8日	朝日新聞	原発建設中止など申し入れ	14	
新聞記事-33	昭和54年4月9日	朝日新聞	積み重なった操作ミス 米原事故で規制委説明 錯覚や制御の遅れ 一次冷却水失われ、被害多数 19年前に 仮想事故の報告書 原発訴訟 技術論争再燃か 「安全」の根拠に疑問符	15	
新聞記事-33	昭和54年4月11日	朝日新聞	原発反対派が急増 推進派に肉迫 深刻な事故のかけ 米で世論調査 11日ぶりわが家に 原発事故避難の主 婦ら 「日本の保安規定変える必要ない」 原発再検討を	16	
新聞記事-33	昭和54年4月10日	朝日新聞	女川原発 予定通りに着工 東北電力が施設計画発表 原発推進派 住民投票で 小差の勝利	16	
新聞記事-33	昭和54年4月11日	朝日新聞	カナダ炉「玉虫色答申」の疑問	16	
新聞記事-33	昭和54年4月12日	朝日新聞	科学技術協力協定 首相訪米時に調印	17	
新聞記事-33	昭和54年4月12日	朝日新聞	国境地帯の原発は隣国の同意得よう オーストリアが協定提案 原発支持変えず	17	
新聞記事-33	昭和54年4月12日	朝日新聞	いまなら間に合う 原子力発電の廃止	17	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-33	昭和54年4月13日	朝日新聞	WH社炉（加圧水型）の安全性にも問題 米原子力規制委 表明 日本は八基運転中 冷却装置 働かぬ恐れ 【ワシントン十一日＝見角特派員】 緊急点検を要請 採用各社にWH社 関電、手動に切りかえ 事故の場合の緊急冷却装置 スリーマイル住民異常なし 事故調査委が発足	17	
新聞記事-33	昭和54年4月13日	朝日新聞	原発で真っ向対決 新顔二人、保革を二分 柏崎市	18	
新聞記事-33	昭和54年4月13日	朝日新聞	柏崎原発設置 許可取り消し提訴へ 弁護団 米国の事故で決断	18	
新聞記事-33	昭和54年4月14日	朝日新聞	加圧水型炉 全炉の点検を指示 NRC二週内の報告求む NRC通達の安全対策＜要旨＞ 「原子力産業は必ず盛り返す」 運転員に細かく指示 「原発は安全」の吹田発言 科技庁長官が批判 豊北原発の計画を延期	18	
新聞記事-33	昭和54年4月14日	朝日新聞	準備作業の中止要請 巻原発 電力へ住民迫る 「安全性確認」答えなし 原発1号炉の始動予定通り	19	
新聞記事-33	昭和54年4月15日	朝日新聞	大飯原発1号機を停止 緊急装置を見直し 通産省 安全委要請に同意 加圧水型すべて止まる 長びけば電力不足 全原発の点検指示 通産省	19	
新聞記事-33	昭和54年4月15日	朝日新聞	原発建設、通産省は強気 二年間で十カ所 現有は故障続発 目標達成難しい？ 電力施設計画 大飯原発停止 開発の遅れ覚悟 電事連会長表明 安全性を最優先 日米欧委の総会	20	
新聞記事-33	昭和54年4月15日	朝日新聞	米原発事故から学ぶもの 座談会 大島 恵一氏 小倉 成美氏 桧木 幹夫氏 事故前提の対策必要 大島氏 初心に戻り安全追求 小倉氏 運転員の再訓練強化 桧木氏 スリーマイル島原発で何が起こったか？	21	
新聞記事-33	昭和54年4月15日	朝日新聞	「女川」建設を足止め 許認可手続きを凍結 宮城県知事 「安全対策確立まで」 広がる原発ショック 大飯原発運転停止 「むしろ遅すぎる」 反対派 納得ゆく点検を 新規建設凍結せよ 関電に抗議	22	
新聞記事-33	昭和54年4月16日	朝日新聞	天声人語	23	
新聞記事-33	昭和54年4月16日	朝日新聞	市町村選挙 身近な選択 ② 論争避ける推進派 市民の反応もいま一つ 原発の争い方	23	
新聞記事-33	昭和54年4月16日	朝日新聞	原発「経済性」もゆらぐ 燃料・建設費が急騰 コスト高、低操業が拍車 米の原発事故 幹部あわて軽口も 処理の成否「競馬と同じ」 NRC委のお粗末な会議を公表	23	
新聞記事-33	昭和54年4月16日	朝日新聞	声 電力会社の経営に疑問 人類の滅亡 防ぐ手段を	24	
新聞記事-33	昭和54年4月17日	朝日新聞	全原発に監査チーム 通産省が派遣 緊急時の作業点検 原発工事を一時停止 裁判所決定 仏環境保護派が勝訴 大飯1号機運転を停止	24	
新聞記事-33	昭和54年4月16日	朝日新聞	続く反原発の動き 技術信仰崩れ世論硬化 西独	24	
新聞記事-33	昭和54年4月18日	朝日新聞	安全な原発へ国際協力 日米で共同実験 外相が提案、米も乗り気 情報連絡機構を 政府、サミットで提案へ カナダ炉導入 慎重に 原子力委員長 米の事故で姿勢変更 原発の早期運転再開を 江崎通産相要望	25	
新聞記事-33	昭和54年4月18日	朝日新聞	周辺にまだ異常放射能 スリーマイル島の原発 原発閉鎖は立法の判断 米の原発二基運転再開許可 月内に中間報告	25	
新聞記事-33	昭和54年4月18日	朝日新聞	原発の安全性確保に努めよ	25	
新聞記事-33	昭和54年4月18日	朝日新聞	私の紙面批評 米原発事故の報道に思う 正確に状況つかめる工夫が必要 青木 彰	26	
新聞記事-33	昭和54年4月19日	朝日新聞	沸騰水型も点検を指示 米原子力規制委 冷却系統に大改造必要	26	
新聞記事-33	昭和54年4月19日	朝日新聞	「女川」7月着工を断念 原発、窮地の東北電力 県の「凍結」を受け入れ 58年10月 運転の方針は不変 差し止め訴訟へ 反対派 にわかに活気 反対派の候補	27	
新聞記事-33	昭和54年4月19日	朝日新聞	論壇 納得できぬ「人為的ミス」論 原発の安全性、徹底的に見直せ 安齋 育郎	27	
新聞記事-33	昭和54年4月20日	朝日新聞	米の原発事故 ソ連の責任者に聞く 原因は操作員のミスだが 背景に多くの教訓	27	
新聞記事-33	昭和54年4月21日	朝日新聞	健康よりも実験を重視	28	
新聞記事-33	昭和54年4月21日	朝日新聞	オランダではパイプ裂ける	28	
新聞記事-33	昭和54年4月21日	朝日新聞	表示装置の設置急げ 米原子炉安全諮問委 改善案まとめ勧告	28	
新聞記事-33	昭和54年4月20日	朝日新聞	「国は安全対策示せ」 宮城県知事 女川原発で要望	28	
新聞記事-33	昭和54年4月20日	朝日新聞	巻原発計画は推進 補償交渉など予定通り 東北電力支店長	28	
新聞記事-33	昭和54年4月21日	朝日新聞	声 なぜ手間どる原発の安全化	28	
新聞記事-33	昭和54年4月22日	朝日新聞	原発足踏み、それでは風力で 米・加州、81年までに20基建設へ 冷却水が100度割る 稼働七基を監査	29	
新聞記事-33	昭和54年4月23日	朝日新聞	「ノーモア・スリーマイル島」 原発の町 論争燃えず	29	
新聞記事-33	昭和54年4月26日	朝日新聞	原発事故 周辺防災に特別委 政府が基本方針 専門家組織派遣も 原発総点検中間まとめ 装置、正常に作動 運転の手順に改善点 原発事故対策 基本方針の内容 来月二日から自然循環冷却	29	
新聞記事-33	昭和54年4月27日	朝日新聞	途上国へのエネルギー協力 サミット主議題に 焦点は協力基金の設置	30	
新聞記事-33	昭和54年4月27日	朝日新聞	原発建設に必要な首長同意 「より慎重に」巻町長が強調	30	
新聞記事-33	昭和54年4月27日	朝日新聞	BW社製炉停止を 米に八基 NRC部長が進言 来月二日からは強制冷却不要に 大統領、半年内に原因究明を求める 大飯原発再開に市民団体が反対	30	
新聞記事-33	昭和54年4月28日	朝日新聞	専門家、すぐ派遣 原発事故で政府が防災対策 避難基準も煮詰める	31	
新聞記事-33	昭和54年4月29日	朝日新聞	カナダ炉認めず 原子力委、導入で結論 同型8基に停止を命令 核反応が完全停止	31	
新聞記事-33	昭和54年4月30日	朝日新聞	カナダでは重水素爆発	31	
新聞記事-33	昭和54年4月29日	朝日新聞	原子力安全確保で国際協力呼びかけ 東京サミット エネルギー協議、日本が草案	31	
新聞記事-33	昭和54年4月30日	朝日新聞	米の事故資料を採用 東電福島原発訴訟 原告側の準備書面	31	
新聞記事-33	昭和54年6月4日	朝日新聞	「反原発」各地で集会 日本「省エネ社会」訴え カナダ 原発に降下作戦も	32	
新聞記事-33	昭和54年6月7日	朝日新聞	トルコに原発供与 ソ連 経済協力協定に調印	32	
新聞記事-33	昭和54年6月6日	朝日新聞	原発運転員の訓練強化せよ 通産省が指示	32	
新聞記事-33	昭和54年6月9日	朝日新聞	12日にも運転再開 大飯1号機 福井県が同意	33	
新聞記事-33	昭和54年6月19日	朝日新聞	海生研と土地売却契約 柏崎市議会で報告 進出、当分遅れそう	33	
新聞記事-33	昭和54年6月27日	朝日新聞	原子力の安全性研究 日米協力拡大へ 専門家会議新設	33	
新聞記事-33	昭和54年6月27日	朝日新聞	女川原発、着工へ 知事、凍結解除を決定	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-33	昭和54年6月25日	朝日新聞	原発増設には情報公開せよ	33	
新聞記事-33	昭和54年7月1日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 反対住民の説明会要求 村議会が請願採択 刈羽 米国ス島事故など追及へ	34	
新聞記事-33	昭和54年7月6日	朝日新聞	濃縮ウランを独自に生産へ	34	
新聞記事-33	昭和54年7月8日	朝日新聞	原発の必要性地域に広報へ	34	
新聞記事-33	昭和54年7月4日	朝日新聞	危険か安全か 揺れる「原発」本社世論調査 質問と回答 …調査方法… 予想外にクールな反応 解説 進め方に批判の声も 男女間に意識の差 「近所に建設」やはりイヤ 事故に高まる関心 「安全性確保できる」五割 不可能は三割 「合意得よ」「慎重に」「中止し再検討」は1割弱 原子力力の印象 スリーマイル島 発電量 事故は起きるか 推進の賛否 安全性 政府への要望 最近の話題 原子力発電所の現状 関西電力高浜原子力発電の1、2号炉 原子力発電で政府に望むこと 原子力という言葉からおそろしいと感じる 原子力発電への態度	35	
新聞記事-33	昭和54年7月8日	朝日新聞	東北電力の巻原発反対地主会 「浜茶屋」建設始める 木造平屋 海水浴客らに開放へ	36	
新聞記事-33	昭和54年7月11日	朝日新聞	操作ミス、一時止まる 動燃の原子炉「ふげん」 運転員の訓練強化を	36	
新聞記事-33	昭和54年7月14日	朝日新聞	緊急連絡網を常設 中央防災会議 原発事故対策決める	36	
新聞記事-33	昭和54年7月15日	朝日新聞	暮らし・経済 東日本に危険感 原発での本社調査 「恐ろしい」が60% 推進賛成48%だが近くへは「いや」	37	
新聞記事-33	昭和54年7月15日	朝日新聞	大飯1号機が発電自動停止	37	
新聞記事-33	昭和54年7月17日	朝日新聞	大飯原発1号運転再開へ 安全委も了承	37	
新聞記事-33	昭和54年7月18日	朝日新聞	原発推進打ち出す 米大統領	37	
新聞記事-33	昭和54年7月19日	朝日新聞	原発やむなし 関電労組委員長が定期大会であいさつ 四年間は再開困難	37	
新聞記事-33	昭和54年7月19日	朝日新聞	米原発事故のハリスバーグ市 広島と姉妹都市提唱 「核の危険、共通の関心」	38	
新聞記事-33	昭和54年7月21日	朝日新聞	柏崎原発 設置許可取り消せ 住民らがマンモス訴訟 1号機とまる 東電福島第一原発	38	
新聞記事-33	昭和54年7月25日	朝日新聞	加圧水型炉 一部運転再開へ 通産省、装置改良急ぐ 逃し弁などにひび割れ発見 東海二号炉は再開	38	
新聞記事-33	昭和54年7月31日	朝日新聞	原発問題は素通り 実行委が最終決定	39	
新聞記事-33	昭和54年7月27日	朝日新聞	核時代を生きる 被爆から34年 ★4★ 痛み胸に反原発運動 療養の地に浮かぶ悪夢 ある軌跡 最初は孤独の闘い 感情より理論武装 “天佑、米国の事故	39	
新聞記事-33	昭和54年8月5日	朝日新聞	カナダ炉 導入で石油輸入図る 通産省意向 原子力委は反発	40	
新聞記事-33	昭和54年8月5日	朝日新聞	西独の原子力商船 炉が寿命、解体へ 反原発の声、延命策消す	40	
新聞記事-33	昭和54年8月8日	朝日新聞	なぜ紛糾？カナダ炉導入 ゴリ押し通産省 原子力委も優柔不断	41	
新聞記事-33	昭和54年8月10日	朝日新聞	導入の必要強調 カナダ炉問題で通産省	41	
新聞記事-33	昭和54年8月12日	朝日新聞	大飯原発事故 米製部品の欠陥が原因 表示と違う銅合金 原子力安全委 ズサン管理を重視 不信感増す米製品 本質的な危険心配 加圧水型の伊方と玄海 運転を再開 労働者への“死刑判決、カナダ炉導入拒否 カナダ当局者語る 場合によって損害賠償請求 決定覆すことはあり得ない 政府筋見通し	42	
新聞記事-33	昭和54年8月11日	朝日新聞	カナダ炉導入拒む 原子力委正式決定 基本路線で譲らず	42	
新聞記事-33	昭和54年8月14日	朝日新聞	カナダ公社総裁は「最終決定」を否定	42	
新聞記事-33	昭和54年8月15日	朝日新聞	討論のひろば 技術論議に断絶 大島 限界超す大きさ 小野 問題多い廃棄物 犬養 処理には見通し 森 原子力をどう考える 安全性 国民が決める問題 信頼できぬ米製品 子孫の負担 低レベルでも不安 永久処分は可能か 日本の営業用原子力発電所(1979年8月10日現在) 《メモ》 出席者 犬養 智子 大島 恵一 小野 周 森 一久 討論のひろば その現状と将来への課題 開発の資格あり 森 効率低い軽水炉 小野 納得ずくで推進 大島 当面危険承知で 犬養 必要性 技術集約への転換 省エネはほかでも 経済性 メモ ◇質問に答えて 廃棄物 危険性 無限性 不信感 実用性	43	
新聞記事-33	昭和54年8月16日	朝日新聞	83年運転再開予定 年末までに放射性ガス放出 ろ過、浄化方式か	44	
新聞記事-33	昭和54年8月17日	朝日新聞	カナダ炉問題公式に決着を	44	
新聞記事-33	昭和54年8月22日	朝日新聞	議員数減らし地方財政再建	44	
新聞記事-33	昭和54年8月22日	朝日新聞	●発は不安が85%世論調査 なぜか結果発表四カ月遅らせる 一方で57%が計画支持	44	読取不可有り
新聞記事-33	昭和54年8月22日	朝日新聞	埋め立て工事 急拠GO 柏崎刈羽原発建設 機動隊待機の中で東京電力 「着手は免許条件」 反対派「抜き打ち」と硬化 免許条件 二ヵ月以内に着工 本格化は来年度早々か	45	
新聞記事-33	昭和54年8月23日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発の工事着手 反対派が抗議行動	45	
新聞記事-33	昭和54年-月-日	朝日新聞	調査進み次々新事実 米原発事故の内幕 検証検証 「不必要だった避難」「放射線放出抑制できた」「安全」へ大きな教訓 ◇何が起こったのか ◇緊急委員会を開く ◇タンクの弁開ける ◇爆発 危険なかった ◇憶測のみが多く…	46	
新聞記事-33	昭和54年8月23日	朝日新聞	原子力産業を育成 カナダ炉不調で通産省新方針 急ぎ長期計画作り 将来は輸出の花形に 六年間で倍増を計画 米長官、原発開発に意欲	47	
新聞記事-33	昭和54年8月27日	朝日新聞	環境改善を条件に合意 柏崎刈羽原発の原石運搬ルート 町道の拡張や舗装 柿崎町と東電 ダンプ公害騒ぎ決着 原発建設 300人が激しく抗議 柏崎地区労 総決起集会で氣勢	47	
新聞記事-33	昭和54年8月28日	朝日新聞	沈石作業を再開 柏崎刈羽原発工事	48	
新聞記事-33	昭和54年9月1日	朝日新聞	スリーマイル島原発 許容量超す被ばく 水漏れを修理の六人 作業時間の超過が原因 仏ではガス漏れ フィンランドは汚染水流出	49	
新聞記事-33	昭和54年9月4日	朝日新聞	またバリケード撤去 柏崎刈羽原発建設 反対派、三度目の構築	49	
新聞記事-33	昭和54年9月4日	朝日新聞	放射性蒸気が漏れる 敦賀原発、発電を停止	49	
新聞記事-33	昭和54年9月12日	朝日新聞	「推進側、着々と準備」 巻原発反対会議 強力な運動展開へ	50	
新聞記事-33	昭和54年9月5日	朝日新聞	くすぶるカナダ炉問題 通産省、導入になお熱意	50	
新聞記事-33	昭和54年9月14日	朝日新聞	保安体制を直接監督 原発安全部新設の方針 通産省	50	
新聞記事-33	昭和54年9月15日	朝日新聞	原発事故委 安全性向上に52項目の教訓 2次報告書に盛り	50	
新聞記事-33	昭和54年9月17日	朝日新聞	くらしの科学 注目される海洋温度差発電 実験室では成功済み 実用化は90年代前半に 海洋温度差発電の仕組み	51	
新聞記事-33	昭和54年9月20日	朝日新聞	社党 原発への対応修正 安全条件に供給見込む	51	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-33	昭和54年9月26日	朝日新聞	候補者に問う 《2》 質問 エネルギー 一票は訴える ダンプや大型ブルがうなる造成地 石油不足に力を住民無視は困る 安全の確保望む 独占資本の要請 内部努力も限界 一区 原子力強化当面は必要 小沢 辰男候補 石油浪費型産業に原因 林 弘二候補 十分でない産油国対策 近藤 元次候補 太陽熱など開発はかる 山本悌二郎候補 原発は反対安全性心配 米田 東吾候補 二区 国内資源の積極的利用 稲葉 修候補 無限にある水素に期待 松沢 俊昭候補 エネルギー産業国有化 木村 善策候補 石油備蓄策裏目に出た 栗原 博久候補 まず原子力開発し利用 渡辺 紘三候補 自給率向上省資源図る 阿部 助哉候補 長期的国家予算が必要 佐藤 隆候補 三区 官民ともに消費の節約 田中 角栄候補 公社を設立将来の対策 新貝 秀二候補 イラン政変大きな影響 片桐 政美候補 核融合など開発に努力 村山 達雄候補 石炭再探掘早急に推進 小林 進候補 水力発電の洗い直しを 桜井 新候補 日本固有の資源考えよ 三宅 正一候補 安全踏まえ原子力開発 古川 久候補 大陸だなの新油田開発 渡辺 秀央候補 海外産炭国の技術指導 西川 攻候補 騒がなければ心配はない 伊丹善二郎候補 四区 政府国民が一体で行動 塚田 徹候補 太陽や地熱森林の活用 高鳥 修候補 時間かけて構造的変革 木島喜兵衛候補 石油以外も総合的利用 白川 勝彦候補 産油国との取引を拡大 須藤友三郎候補	52	
新聞記事-33	昭和54年9月29日	朝日新聞	総選挙の争点 エネルギー対策 こう思う〜4〜 原発 別の道求める必要 電力会社の発想ではダメ 豊田 利幸 安全運転可能だが 電力源の多様化を 都市を分散化せよ ポイント	53	
新聞記事-33	昭和54年9月30日	朝日新聞	原子力「公開の原則」を崩すな	53	
新聞記事-33	昭和54年9月30日	朝日新聞	原子力の平和利用 公開の原則に見直し論 原産の研究会 一定の制限検討 「軍事転用など心配」研究者ら対象整理する必要	53	
新聞記事-33	昭和54年10月4日	朝日新聞	米原発で放射能漏れ	54	
新聞記事-33	昭和54年10月5日	朝日新聞	'79総選挙 石油物価レーダー ◆下◇◇ 原発の波紋 争点にならず 静かに反対運動 建設工事急ピッチ 演説で触れるだけ 統一地方選で惨敗	54	
新聞記事-33	昭和54年10月10日	朝日新聞	列島レポート 活気出てきた 〃人形峠の村、ウラン濃縮で 〃恩恵、 勤め口でき青年ら戻る	54	
新聞記事-33	昭和54年10月14日	朝日新聞	カナダ炉問題 外交とは別次元 原子力委、通産相に回答	55	
新聞記事-33	昭和54年10月22日	朝日新聞	共闘体制づくりへ 原発反対総決起集会開く 巻町と柏崎	55	
新聞記事-33	昭和54年10月26日	朝日新聞	原発シンポ開催を承認	55	
新聞記事-33	昭和54年10月26日	朝日新聞	原発の安全性高めよ 最大の敵は過信 安全委の対応に信頼感	55	
新聞記事-33	昭和54年10月26日	朝日新聞	来月上旬に開通 柏崎原発付け替え県道 反対派、再び緊張感 現県道封鎖時 二小屋出入り不可能に 月内の電調審上程断念 東北電力支店長、巻原発計画で正式表明 漁業補償は近く交渉へ	56	
新聞記事-33	昭和54年10月31日	朝日新聞	全米で反原発集会 エルズバーク氏ら逮捕	56	
新聞記事-33	昭和54年11月1日	朝日新聞	「原子力は安全」の幻想抱くな スリーマイル島事故で警告 米大統領特別委 規制委を省庁並みに 原発凍結の警告一票差で見送り 日本の行政には響かぬ	57	
新聞記事-33	昭和54年11月4日	朝日新聞	一次冷却水80トン漏れる 高浜2号機 原子炉を停止 燃料棒被覆管に欠陥 米原子力規制委 緊急会議開き対策 日本では19基が使用	57	
新聞記事-33	昭和54年11月5日	朝日新聞	社説 高浜原発事故の徹底究明を	58	
新聞記事-33	昭和54年11月5日	朝日新聞	高浜2号機冷却水漏れ 9時間もお手上げ あわや「スリーマイル」 比較的単純なミス 報告受け検討 福島第一原発2号機止まる	58	
新聞記事-33	昭和54年11月6日	朝日新聞	教育のひろば 感情を捨てて理解を 将来必要なエネルギー ふるさとに生きる原子力発電 丸山 博彦君 「原子力の日」記念作文の優秀作品 限りある石油資源 原発で豊富な電力供給 原子力と私たちの暮らし わが栃尾市の繁栄のために 長谷川 秀司君	59	
新聞記事-33	昭和54年11月7日	朝日新聞	高浜2号機事故 部品の材質ミスだった ステンレスのはずが銅合金 弱いせん飛ぶ 単純だけに重大な原因 原発新設の認可凍結 米原子力規制委 最低でも来春まで 蒸気濃縮する処理など検討	60	
新聞記事-33	昭和54年11月10日	朝日新聞	付け替え県道開通	60	
新聞記事-33	昭和54年11月14日	朝日新聞	委員長代理に清成氏	60	
新聞記事-33	昭和54年11月14日	朝日新聞	関電作業員のミス 高浜2号機冷却水漏れ 違う部品取り付け 部品の誤表示材質照合怠る 大飯原発事故	61	
新聞記事-33	昭和54年11月14日	朝日新聞	お粗末な原発の部品管理	61	
新聞記事-33	昭和54年11月17日	朝日新聞	論議、かみ合わず 刈羽村で通産省の原発説明会 反対派「国は危険を隠す」	62	
新聞記事-33	昭和54年11月18日	朝日新聞	原発の下請け労働者 安全管理ずさん 日弁連調査団が実態報告書 あすから運転再開 東海村再処理施設	62	
新聞記事-33	昭和54年11月21日	朝日新聞	巻原発 漁業補償交渉 動き出す 「算定法」まず提示 東北電力 漁獲高は実績を重視 漁協 なお 〃玉虫色 〃の方針 三多摩原水禁など現地視察 柏崎原発	63	
新聞記事-33	昭和54年11月23日	朝日新聞	論壇 原発シンポへ英知結集を 三原則堅持するがゆえに共催 岡倉古志郎	63	
新聞記事-33	昭和54年11月24日	朝日新聞	文化 人間尊重の時代示唆 対決克服し市民参加へ 21世紀型技術行政への道 スリーマイル島米大統領調査委報告の一評価 石谷 清幹 非専門家に託して 公害も交通事故も	64	
新聞記事-33	昭和54年11月26日	朝日新聞	原発シンポきょう開催 反原発派が討論集会	64	
新聞記事-33	昭和54年11月25日	朝日新聞	社長ら報酬一割返上 関電 高浜原発事故で処分	64	
新聞記事-34	昭和54年11月27日	朝日新聞	原発シンポジウム大荒れ 阻止派押しかける 機動隊ともみあい 三人逮捕 会場 報告と怒号が交錯	1	
新聞記事-34	昭和54年11月29日	朝日新聞	原発増設 福島第二など諮問	1	
新聞記事-34	昭和54年11月28日	朝日新聞	原発シンポジウムを聴いて	1	
新聞記事-34	昭和54年11月29日	朝日新聞	原発も現状認める 公民政審会長会談 基本政策ほぼ合意	2	
新聞記事-34	昭和54年12月1日	朝日新聞	原発建設反対派が敗北 米下院で「停止案」否決	3	
新聞記事-34	昭和54年12月7日	朝日新聞	玄海原発 冷却水漏れる	3	
新聞記事-34	昭和54年12月7日	朝日新聞	論壇 加藤 豊隆 原子力シンポやはり疑問 納得できない 〃非公開の公聴会、	3	
新聞記事-34	昭和54年12月8日	朝日新聞	西独与党が態度「留保」 原発推進	3	
新聞記事-34	昭和54年12月8日	朝日新聞	玄海1号機 一時停止へ 冷却水漏れ事故	3	
新聞記事-34	昭和54年12月9日	朝日新聞	米大統領 原発推進に意欲 新設認可 六カ月以内を要望	3	
新聞記事-34	昭和54年12月10日	朝日新聞	柏崎原発原石運搬 住民ら反対組織 柏崎市の沿線 反公害で結成集会	4	
新聞記事-34	昭和54年12月11日	朝日新聞	加圧水型炉を導入 英政府内定 「原発増強する必要」	4	
新聞記事-34	昭和54年12月12日	朝日新聞	「原発建設に協力」 県議会で知事答弁 造林の遅れ認める	4	
新聞記事-34	昭和54年-月-日	朝日新聞	原告側、次々と恐怖訴え 柏崎原発取り消し訴訟 注目の口頭弁論 「絶対の安全確認を」 ス島事故踏まえて 国側は 〃門前払い、期待	5	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-34	昭和54年12月15日	朝日新聞	原発の安全性問う 柏崎刈羽訴訟 口頭弁論始まる	5	
新聞記事-34	昭和54年12月18日	朝日新聞	初の話し合いはすれ違い 巻原発計画で住民と君知事 放射能を出す怪物だ 住民側 ス島事故は問題ない 君知事	6	
新聞記事-34	昭和54年12月19日	朝日新聞	みんなの科学 '79科学技術10大ニュース 安全に油断大敵 原発の事故で波紋 課題	6	
新聞記事-34	昭和54年12月25日	朝日新聞	全原発の耐震設計を見直し アメリカ	7	
新聞記事-34	昭和54年12月26日	朝日新聞	国民の不安解消を 原子力白書 実績向上など訴え	7	
新聞記事-34	昭和54年12月26日	朝日新聞	女川原発が着工 炉心部掘削など始まる	7	
新聞記事-34	昭和54年12月27日	朝日新聞	初の純国産濃縮ウラン 動燃工場で回収 岡山・人形峠	7	
新聞記事-34	昭和54年12月26日	朝日新聞	原発の信頼性をどう高めるか	7	
新聞記事-34	昭和54年12月28日	朝日新聞	住民避難計画ない原発 閉鎖も検討の要 米規制委が報告書	8	
新聞記事-34	昭和54年12月28日	朝日新聞	論壇「原発シンポ」を評価する 情報の集積・公開の重要性を指摘 館野 淳	8	
新聞記事-34	昭和54年12月29日	朝日新聞	原発地元に あまーい予算 公共施設維持費まで 「緊縮」のはずが交付金 運転を再開 玄海1号機	8	
新聞記事-34	昭和54年12月25日	朝日新聞	'79ソ連の原子力 ◇1◇ 十年で十倍めざす 一億キロワット達成に自信 反対運動 住民少ない農村地帯 くわしい説明で納得 かなり短い交渉期間	9	
新聞記事-34	昭和54年12月26日	朝日新聞	'79ソ連の原子力 ◇2◇ 三年後実用めざす 街なかにボイラー建設 ウラン暖房 網の目の地域暖房 22万人分まかなう 小型化の開発進む	9	
新聞記事-34	昭和54年12月27日	朝日新聞	'79ソ連の原子力 ◇3◇ 独自の方式に自信 従業員の訓練も怠らず 安全のとりで 必要ない格納容器 空だきしても平気 原発は人気の職場	9	
新聞記事-34	昭和54年12月28日	朝日新聞	'79ソ連の原子力 ◇4◇ 病院などから収集 処理センターも整って 放射性ゴミ車 三種類の車が走る 圧縮処理し地中へ 全国で三十カ所	9	
新聞記事-34	昭和54年12月29日	朝日新聞	'79ソ連の原子力 ◇5◇ 完成した自主技術 原子炉「F1」今も健在 技術者の誇り 暖房に石油使わぬ 来年は大型増殖炉 チェックを厳しく ソ連の原子力発電所	9	
新聞記事-34	昭和55年1月10日	朝日新聞	「日本一」の人間学 ⑨ 隣の町長も走らせる協力金の事 ワスにまかすとけ 北国の春 ニンジン三本 飛び火	10	
新聞記事-34	昭和55年1月17日	朝日新聞	論壇 槌田 敦 行政に利用された学術会議 「反原発」の声封じて不安は増大	10	
新聞記事-34	昭和55年1月19日	朝日新聞	取り消し訴訟一本に絞る	10	
新聞記事-34	昭和55年1月16日	朝日新聞	大揺れ、電力・ガス料金 野放し原油が元凶 値上げ幅ふくらむ一途 原発公開ヒアリング 波乱含みでスタート 原子力発電所の設置の主な手続き	11	
新聞記事-34	昭和55年1月18日	朝日新聞	原発公開ヒアリングの記録 *被ばくの防護* *米事故の教訓* *廃棄物の処理* *温排水の影響*	11	
新聞記事-34	昭和55年1月21日	朝日新聞	対話 核エネルギー利用になぜ反対か 予測できない事故の災厄 西独・環境保護市民運動連盟代表 ハンス・ギュンター・シューマッハー氏 一般市民は無防備 廃棄物の処理にも問題 社会的監視でミス防げる 神奈川大経済学部教授 川上 幸一氏 体制づくりに時間を 核兵器と混同はまずい 視点 「父なる川」の破壊恐れる 運動の背景	12	
新聞記事-34	昭和55年1月22日	朝日新聞	双方の主張平行線	13	
新聞記事-34	昭和55年1月26日	朝日新聞	世界地図'80 原発	13	
新聞記事-34	昭和55年1月25日	朝日新聞	放射線の目安10倍に 東電福島第一原発の定期検査 通産省そのまま認める 四原発の建設中止 米2州の5電力会社 省庁間の調整 自民部会了承	13	
新聞記事-34	昭和55年1月28日	朝日新聞	百ミリレム以上の被ばく 鹿島原発でも認める	14	
新聞記事-34	昭和55年1月29日	朝日新聞	福島第1原発沖 貝からコバルト60 4-13ピコキュリー 許容量は下回る 燃料棒にピンホール	14	
新聞記事-34	昭和55年1月31日	朝日新聞	高被曝者は米人作業員	14	
新聞記事-34	昭和55年2月2日	朝日新聞	米、新規原発を五月から認可 伊方原発控訴審で原告側が準備書面	15	
新聞記事-34	昭和55年2月2日	朝日新聞	柏崎刈羽 原発計画 一気に具体化 二、五号炉を増設 計画遅れ、七月電調審へ 柏崎市と刈羽村は歓迎 「納得できぬ」 怒る反対組織 巻原発 58年10月に着工 これも予定を遅らせて 柏崎・刈羽原発増設炉の位置	15	
新聞記事-34	昭和55年2月5日	朝日新聞	社説 原発の定期検査短縮は尚早	15	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-34	昭和55年2月15日	朝日新聞	福島原発公開ヒアリング ほぼ全員が推進派 反対派は場外でデモ 反対派不参加で迫力を欠く	16	
新聞記事-34	昭和55年2月11日	朝日新聞	東電の福島第一原発4号機停止	16	
新聞記事-34	昭和55年2月16日	朝日新聞	漁業補償の交渉継続 巻町漁協組総会で確認 「原発反対」は堅持	16	
新聞記事-34	昭和55年2月18日	朝日新聞	月曜ルポ 再燃する「反ヤマト」感情 核再処理工場に揺れる奄美 「なぜ原発のない島へ」 場所決まる前に反対運動 五年前に適地調査 企業や当局へ不満 美しい島への愛着 支配と抑圧の歴史 東シナ海	17	
新聞記事-34	昭和55年2月20日	朝日新聞	代替エネルギーに熱い視線 太陽光発電 低コスト化にカギ 実用化へ国の支援期待 地熱発電 魅力は安い原価 探査法などに課題 石炭 液・ガス化 急速に進む研究 日米で技術協力も 海洋 温度差発電 巨大な装置が必要 熱効率向上へ試行錯誤 将来の主要エネルギー供給予測 実用化した時の値段	18	
新聞記事-34	昭和55年2月21日	朝日新聞	論壇 ロベルト・ユンク 危険な「プルトニウム時代」 早急に核兵器拡散の道封じよ	19	
新聞記事-34	昭和55年2月26日	朝日新聞	論壇 植松 邦彦 ユンク見解に誤解と偏見 プルトニウム悪用防止は可能	19	
新聞記事-34	昭和55年2月27日	朝日新聞	核燃料再処理 来春まで継続	19	
新聞記事-34	昭和55年2月27日	朝日新聞	柏崎原発反対運動 一気に高まる気配 県議会での審議機に 「県道の変更議案」を提出 知事にあす抗議 「団結小屋」 判決に向けても展開 柏崎市議会にも「市道廃止案」上程	20	
新聞記事-34	昭和55年2月29日	朝日新聞	核燃料 再処理を認める INFCE総会閉幕 日本の主張入れる	20	
新聞記事-34	昭和55年2月29日	朝日新聞	原発事故は電気故障	20	
新聞記事-34	昭和55年2月29日	朝日新聞	柏崎原発 形式的公聴会は実力阻止 住民の要望に沿え 反対派 知事に申し入れ 原発計画は「推進」 老人医療 制限導入を強調 県議会で知事	21	
新聞記事-34	昭和55年3月2日	朝日新聞	プルトニウム平和利用 「ふげん」は切り札 国際協力の焦点に 米専門家が高い評価	22	
新聞記事-34	昭和55年3月2日	朝日新聞	'90年に運転開始へ 核燃料再処理会社スタート	22	
新聞記事-34	昭和55年3月4日	朝日新聞	「原発を推進」 「危険区域に25万人」 巻・柏崎原発周辺 県議会委で追及 今年は平穏な選挙戦 原発の柏崎市荒浜町内会長選 現会長一人だけ出馬	22	
新聞記事-34	昭和55年3月5日	朝日新聞	タービンに足場部品 福島第一原発で損傷を発見 専門審査会でさらに検討	23	
新聞記事-34	昭和55年3月5日	朝日新聞	町長に改めて反対申し入れ	23	
新聞記事-34	昭和55年3月6日	朝日新聞	「原発同意、決断の時期」 巻町長、反対派に示唆	23	
新聞記事-34	昭和55年3月8日	朝日新聞	論壇 三宅 泰雄 原子力開発には基本法守れ 人類の幸福に役立てる唯一の道	23	
新聞記事-34	昭和55年3月8日	朝日新聞	環太平洋諸国で原子力共同体を	23	
新聞記事-34	昭和55年3月11日	朝日新聞	原発運転者の質向上へ 国家資格を導入 参院委 首相、通産相ら表明	24	
新聞記事-34	昭和55年3月12日	朝日新聞	危険性、口々に訴え 柏崎原発取り消し訴訟 口頭弁論で原告ら 閉鎖時期、明言避ける 柏崎原発の県道で県	24	
新聞記事-34	昭和55年3月17日	朝日新聞	異常水位で原子炉停止 関電美浜3号	24	
新聞記事-34	昭和55年3月18日	朝日新聞	ウラン 日向に濃縮プラント 旭化成、新年度から試験 〃人形峠、の次の世代	25	
新聞記事-34	昭和55年3月19日	朝日新聞	核融合 <上> 星を地上に 巨大エネルギー取り出せる 実現は21世紀に 太陽の中の核融合 核融合が実現する条件	25	
新聞記事-34	昭和55年3月22日	朝日新聞	原発論争 欧米の現状 反対運動高まる米 西独では選挙戦の焦点に スリーマイル島事故から1年 独自の推進路線すすむフランス	26	
新聞記事-34	昭和55年3月25日	朝日新聞	原発容認、58%占める 条件付きが最大多数 安全性には懸念 スウェーデン国民投票	26	
新聞記事-34	昭和55年3月25日	朝日新聞	スウェーデンの「原発容認」 各界の反応は… 長期的視野が必要 予想通りでホッと 予想を上回る反対 38%の反対を評価 厳しい結果が出た	27	
新聞記事-34	昭和55年3月19日	朝日新聞	住民、中止申し入れ	27	
新聞記事-34	昭和55年3月25日	朝日新聞	社説 スウェーデンの原発国民投票	27	
新聞記事-34	昭和55年3月26日	朝日新聞	核融合 <中> 〃火ダネ、をどう閉じ込める 競って実験装置 引力に代えて プラズマの磁場閉じ込め方式	28	
新聞記事-34	昭和55年3月26日	朝日新聞	原発公開ヒアリング阻止へ 反対闘争委を設置	28	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-34	昭和55年3月27日	朝日新聞	「もんじゅ」 臨界は62年 「米原子力巡洋艦が原因と断定は危険」	28	
新聞記事-34	昭和55年3月27日	朝日新聞	特派員報告 ストックホルムで 百瀬 和元 「わが道」貫く政治風土 原発国民投票にみるスウェーデン 連立党三様の主張 個々の党員に干渉せず 党員だけど原発は別さ 競争原理が強く働かず 結果をみてうまくやる 基本施策で一定のワク ◆三提案と投票方法◆	29	
新聞記事-34	昭和55年3月27日	朝日新聞	「公開ヒアリング返上も」	29	
新聞記事-34	昭和55年3月29日	朝日新聞	社説 米原発事故は生かされたか	30	
新聞記事-34	昭和55年3月29日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発 団結小屋訴訟に判決 反対運動にハズミ 形式上引き分け 原告主張一部認める 「スリーマイル忘れるな」 反対住民が集会 「原発の是非」 県民の課題に 団結小屋訴訟とは 立地条件や地盤問題を取り上げる 風船上げて団結を誓う	30	
新聞記事-34	昭和55年3月29日	朝日新聞	何を学んだか スリーマイル島事故から1年 運転員の訓練厳しく 「管理専門官」も常駐 予算は一挙に60倍増 緊急技術助言組織も 住民退避どうする ミニ世界史 欺かれた独裁者 「あわてるな…手間がかかるんだ！」	31	
新聞記事-34	昭和55年3月29日	朝日新聞	団結小屋は登記の対象外 柏崎刈羽原発 反対派訴訟で判決	32	
新聞記事-34	昭和55年3月30日	朝日新聞	米国の各地で原発反対集会	32	
新聞記事-34	昭和55年3月31日	朝日新聞	原発国民投票 重い反対四割	32	
新聞記事-34	昭和55年3月31日	朝日新聞	高濃縮ウラン使う研究炉 中低濃縮運転にメド 核拡散の恐れ弱める 84年ごろに切り替え 燃料加工 国内では困難	32	
新聞記事-34	昭和55年4月1日	朝日新聞	地球にはともだちが必要 広がるエコロジーの輪 原発はいらぬ 浪費やめる 「ソフト・パスで」	33	
新聞記事-34	昭和55年4月4日	朝日新聞	地域連合、で難問解決へ 依然厳しい電力・ガス業界 原発で共同開発方式 LNGで熱量を統合化	33	
新聞記事-34	昭和55年4月10日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発 団結小屋訴訟 反原発住民が控訴 被告側も近く手続き	34	
新聞記事-34	昭和55年4月5日	朝日新聞	論壇 高橋 博 米原発事故の教訓 管理運営、安全問題討議に生かせ	34	
新聞記事-34	昭和55年4月5日	朝日新聞	原子力比重を十年後三割に	34	
新聞記事-34	昭和55年4月10日	朝日新聞	世界一の高速増殖炉が稼働	34	
新聞記事-34	昭和55年4月9日	朝日新聞	井戸水から放射性物質 スリーマイル島	34	
新聞記事-34	昭和55年4月14日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発 更に二炉 東京電力 来年度に開発計画	35	
新聞記事-34	昭和55年4月17日	朝日新聞	26日、初の環境説明会 柏崎・刈羽原発増設 「まやかし」と反対派	35	
新聞記事-34	昭和55年4月18日	朝日新聞	お知らせ 一、縦覧 二、説明会 東京電力株式会社 新潟原子力建設所	35	
新聞記事-34	昭和55年4月18日	朝日新聞	柏崎刈羽原発増設 「影響ほとんどない」と強調 東電が環境影響調査書 保全対策など六項目 反対派 内容面に反発の構え 柏崎刈羽原発増設後の全体配置図	35	
新聞記事-34	昭和55年4月19日	朝日新聞	住民の関心もう一つ 柏崎刈羽原発の調査書縦覧 11市町村で始まる 反対派「基本的に認めず」 1900人動員し実力阻止 「説明会」で県民共闘方針 「建設用地に活断層 安全性に問題」 参院特別委で吉田議員追及 東電、近く仮処分申請か	36	
新聞記事-34	昭和55年4月20日	朝日新聞	米で致死量核物質漏れ 仏の再処理工場でも 原発恐怖まざまざ	36	
新聞記事-34	昭和55年4月20日	朝日新聞	濃縮ウラン 日米で生産調整を 米、相互出資の意向も	36	
新聞記事-34	昭和55年4月20日	朝日新聞	小屋撤去の仮処分申請	37	
新聞記事-34	昭和55年4月23日	朝日新聞	阻止の方針変えず 原発増設「説明会」 中止要請に共闘会議	37	
新聞記事-34	昭和55年4月25日	朝日新聞	使用済み核燃料 再処理の解禁迫る 米有力学者ら 取り消し求め住民らが提訴 美浜1号機が調整運転入り	37	
新聞記事-34	昭和55年4月26日	朝日新聞	原発説明会は中止 東電「不測の事態回避」 要約を住民に配布 *風船の返事、九通	38	
新聞記事-34	昭和55年4月26日	朝日新聞	「ふげん」設計通りの性能 初検査で異常なし 1年で53億円稼ぐ	38	
新聞記事-34	昭和55年4月27日	朝日新聞	「公開ヒアリングも阻止」 反対派千人が氣勢 柏崎刈羽原発増設	38	
新聞記事-34	昭和55年4月28日	朝日新聞	プルトニウム 粉末工場建設認める 米、日本の主張入れる 核再処理 運転延長も正式合意 再処理、やっと “一人前、解説	39	
新聞記事-34	昭和55年5月1日	朝日新聞	川内原発2号機の安全審査諮問	39	
新聞記事-34	昭和55年5月5日	朝日新聞	原発に罰金10万ドル 米 資材の品質管理不備	39	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-34	昭和55年5月8日	朝日新聞	日加首脳会談 カナダ炉導入懇請 大平首相は消極姿勢	40	
新聞記事-34	昭和55年5月7日	朝日新聞	日程は決まらず 柏崎刈羽原発反対派 「現場検証」で打ち合わせ スリーマイル島原発事故を調査	40	
新聞記事-34	昭和55年5月10日	朝日新聞	「ふげん」本格運転から一年 予想超す設備利用率 課題は次の実証炉建設 特技は省燃料 うれしい誤算 好成績の秘密 悲願の実用炉 新型転換炉と軽水炉による燃料サイクル	40	
新聞記事-34	昭和55年5月14日	朝日新聞	柏崎刈羽原発用地内の県道 建設省が廃止を認可 団結小屋は孤立へ	41	
新聞記事-34	昭和55年5月21日	朝日新聞	柏崎原発用地 「県道の封鎖許せぬ」 反対派住民百人がデモで氣勢 原発仮処分申請で口頭弁論を要望	41	
新聞記事-34	昭和55年5月16日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の建設地 岩盤に国の「合格証」 地裁検証後、本格着工へ	41	
新聞記事-34	昭和55年5月22日	朝日新聞	米科学者らの囑託尋問申請 ス島原発事故視察代表団帰国 ス島周辺住民と情報交換	42	
新聞記事-34	昭和55年5月31日	朝日新聞	論壇 リン・R・ウォリス 原子力が現実的選択 仮定間違えている土井氏の反論	42	
新聞記事-34	昭和55年5月28日	朝日新聞	七月、電調審上程は無理 巻原発 漁業補償交渉足踏み 原告側六代理人が反対意見	42	
新聞記事-34	昭和55年6月1日	朝日新聞	審訊で申し入れ	43	
新聞記事-34	昭和55年6月2日	朝日新聞	原発「ナイン」は勇み足！？ 台所の危機で反省 オーストリア 国民投票やり直しへ	43	
新聞記事-34	昭和55年6月3日	朝日新聞	申請却下求める答弁書など提出	43	
新聞記事-34	昭和55年6月6日	朝日新聞	「柏崎刈羽原発めぐり県道閉鎖 県公報告示は選挙後」 君知事	43	
新聞記事-34	昭和55年6月6日	朝日新聞	高速増殖炉の国際協力 仏、首脳会議で提案？	43	
新聞記事-34	昭和55年6月9日	朝日新聞	原発従業員の被ばく減らす 通産省など対策に本腰 作業の自動化を推進 許容量、管理目標下げる 下請けの被ばく量 社員の二倍近くも	44	
新聞記事-34	昭和55年6月17日	朝日新聞	原発の安全性強調する論文 人民日報掲載	44	
新聞記事-34	昭和55年6月10日	朝日新聞	ここが聞きたい 全候補者アンケート 4 質問 原発 私は望む 捨てきれぬ不安感 国政で建設阻止を 広報活動の強化を 利潤がらみにおう 環境の破壊は重大 一区 時間をかけて安全性の確認 米田 東吾候補 常時の点検で万全の体制を 小沢 辰男候補 生活守るため発電は必要だ 近藤 元次候補 参院 重大欠陥持ち核兵器の危険 丸山 久明候補 安全を前提に開発は必要だ 長谷川 信候補 研究テーマの段階にすべき 志苦 裕候補 積極的代替の導入が不可欠 山本 悌二郎候補 重大な欠陥を全面的見直し 林 弘二候補 二区 石油に代わるエースへ理解 稲葉 修候補 安易な依存は危険ともなう 松沢 俊昭候補 人類滅亡の危機をはらむ 阿部 助哉候補 新資源開発へ公社の設立を 木村 善策候補 対策に万全をつくり導入を 佐藤 隆候補 エネルギーの確保には必要 栗原 博久候補 建設の促進へ一層の安全を 渡辺 紘三候補 三区 基本的に原発へ依存が必要 桜井 新候補 楽観論の誤り証明した事故 三宅 正一候補 安全を条件に当面は原子力 渡辺 秀央候補 まず安全優先体制の確立を 真貝 秀二候補 石油ない日本 開発に全力を 田中 角栄候補	45	
新聞記事-34	昭和55年6月28日	朝日新聞	核ジャック、法で防げ 原子力委員会 報告書で指摘 単独法？条項？ まだ白紙段階	46	
新聞記事-34	昭和55年6月27日	朝日新聞	防災計画充実求める 原発事故対策 指針報告書を提出	46	
新聞記事-34	昭和55年6月29日	朝日新聞	「ふげん」装置に異状 燃料交換部分 運転再開遅れる スリーマイル また事故発生 冷却水漏れる	47	
新聞記事-34	昭和55年6月28日	朝日新聞	前進した原発防災対策	47	
新聞記事-34	昭和55年7月5日	朝日新聞	国側、門前払い求める 柏崎原発取り消し訴訟	48	
新聞記事-34	昭和55年7月12日	朝日新聞	電子総合研のラジウム 18年、紛失のまま 汚染工具を倉庫に	48	
新聞記事-34	昭和55年7月13日	朝日新聞	口頭弁論重ねて要請 柏崎原発団結小屋撤去 審尋で反対派住民	48	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-34	昭和55年7月14日	朝日新聞	原発の新・増設 原水協「反対」打ち出す 今年度の運動方針 まず総点検を要求 「技術としては未確立」の認識	49	
新聞記事-34	昭和55年7月28日	朝日新聞	ここまで これから 熱いゴミ処理 角田 直己 放射性廃液をガラスで固化 来年から本格テスト予定	49	
新聞記事-34	昭和55年7月16日	朝日新聞	安全性認める	49	
新聞記事-34	昭和55年7月25日	朝日新聞	「ふげん」また停止	49	
新聞記事-34	昭和55年7月30日	朝日新聞	原発の増設にOK 原子力委答申 福島第二と高浜の四基 スリーマイル後、初めて	49	
新聞記事-34	昭和55年8月5日	朝日新聞	原発の軍事転用反対 平和利用に初めて言及 原水禁大会「東京宣言」 放射性廃棄物 太平洋投棄に反対	50	
新聞記事-34	昭和55年8月6日	朝日新聞	「原発」で初の刑事裁判 米国 安全運転違反を問う 保守記録偽造し管理ミスを隠す 起訴理由	50	
新聞記事-34	昭和55年8月8日	朝日新聞	プルトニウム転換施設 きょう建設着工 東海村	50	
新聞記事-34	昭和55年8月10日	朝日新聞	国民の理解求めるため 原発に政府も関与	51	
新聞記事-34	昭和55年8月11日	朝日新聞	芸能とりっぶ <京都> 原発フォーク 現地歩き、自作数十曲	51	
新聞記事-34	昭和55年8月12日	朝日新聞	中国でも放射能漏れ 北京紙がルポ ソ連製原子炉が老朽	51	
新聞記事-34	昭和55年8月13日	朝日新聞	エンジニアリング技術導入 原子力プラントで日立製作所 米社と10年契約 「海洋温度差発電」実証プラント 東電などナウルで来春着工	51	
新聞記事-34	昭和55年8月20日	朝日新聞	電源立地促進に全力 エネルギー策 新内閣が基本姿勢	52	
新聞記事-34	昭和55年8月22日	朝日新聞	社説 核廃棄物投棄計画は練り直せ	52	
新聞記事-34	昭和55年8月14日	朝日新聞	原発 二重審査の課題 住民へ説明もっと メーカーからも聴取を ことば 素子 原子力発電所の立地から着工までの主な手続き	52	
新聞記事-34	昭和55年8月25日	朝日新聞	「原発の秋、反対行動の第一弾」 400人が参加し集会 柏崎	53	
新聞記事-34	昭和55年8月29日	朝日新聞	論壇 水口 哲 エネルギー開発に市民参加を 行政にばかり頼れぬ自身の問題	53	
新聞記事-34	昭和55年8月25日	朝日新聞	核燃料再処理工場の立地 疑心募らす八重山諸島 地元 次々と反対決議 ごみ捨て場扱い怒る	53	
新聞記事-34	昭和55年8月30日	朝日新聞	発想も旧態依然 「協力見返り」に新対策を その場しのぎの構想 原発立地交付金制度案 カネの問題でない 料金の多様化必要 結局ばらまき主義 政・財・官の「ゆ着」、 ことば 国家主席 原子力発電所の立地の現状	54	
新聞記事-34	昭和55年8月30日	朝日新聞	論壇 今井 敬弥 スリーマイル島事故に学べ 米では原発の「肯定的評価」に変化	54	
新聞記事-34	昭和55年8月31日	朝日新聞	「原発協力交付金」の問題点	54	
新聞記事-34	昭和55年9月1日	朝日新聞	原発の秋 動き出した巻 ▶▶1 反対しつつ補償交渉 決まった以上は逆らえぬ 十八億円の波紋 Uターンし漁師に 組合加入者が増加 提示額にみな不満	55	
新聞記事-34	昭和55年9月2日	朝日新聞	原発の秋 動き出した巻 ▶▶2 金めぐり多くの亀裂 漁協と一般住民が対立 浜の構図 建設機会に移転を 住民にも交渉権を 地区の調和を尊重	55	
新聞記事-34	昭和55年9月3日	朝日新聞	原発の秋 動き出した巻 ▶▶3 進まない関係プレー 安全派攻略もいま一つ 反対運動の壁 挑んでは敗れる 態勢を立て直す 糸結びに再挑戦	55	
新聞記事-34	昭和55年9月5日	朝日新聞	原発の秋 動き出した巻 ▶▶4 町の発展めざし推進 著名人招いて講演会も 郡都再生 教育立町柱に行政 署名添え誘致請願 大きな未来のため	55	
新聞記事-34	昭和55年9月6日	朝日新聞	原発の秋 動き出した巻 ▶▶5 「いかに阻止するか」 反対派、闘争のヤマ場に 首長の同意 半数の議員が難色 連座覚悟のうえで すでに同意は表明	56	
新聞記事-34	昭和55年9月8日	朝日新聞	原発の秋 柏崎の現場で ▶▶6 アリのような作業員 八万平方メートルのスリパチ 巨大な穴 土捨て場は台地に 大規模な専用工場 寮は二食付き千円	56	
新聞記事-34	昭和55年9月9日	朝日新聞	原発の秋 柏崎の現場で ▶▶7 形で示す闘争の拠点 強制撤去に緊迫ムード 団結小屋 「週一行動」を開始 結集する人拒まぬ 大動員かけピケも	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-34	昭和55年9月10日	朝日新聞	原発の秋 柏崎の現場で ▶▶8 本訴で安全性を追及 五班が巨大科学と格闘 弁護士たち 実害公害の闘い 訴訟提起に異議 「未来形」の訴訟	56	
新聞記事-35	昭和55年9月12日	朝日新聞	原発の秋 柏崎の現場で ▶▶9 ぜいたくに整備事業 計画の安易さに批判も 原発交付金 消防施設を近代化 首長の大きな課題 必要以上の豪華さ	1	
新聞記事-35	昭和55年9月13日	朝日新聞	原発の秋 柏崎の現場で ▶▶10 情報収集で特別集団 綱渡りの見込み増資も 受注競争 本部、支店に担当者 ほとんど共同受注 ばらまく消耗品費	1	
新聞記事-35	昭和55年9月19日	朝日新聞	原発の秋 ある座標軸 ▶▶11 料金格差調整に全力 企業競争力の低下懸念 知事の挑戦 「札東原発」に疑問 低いコストに期待 電源県の不満爆発	1	
新聞記事-35	昭和55年9月20日	朝日新聞	原発の秋 ある座標軸 ▶▶12 石油危機で原子力に 「安値」追い求め開発推進 東北電力 早かった取り組み 広報課を室に拡充 十分に「地ならし」	1	
新聞記事-35	昭和55年9月21日	朝日新聞	原発の秋 ある座標軸 ▶▶13 巨大機械に挑む人間 危険の完全克服は困難 安全神話 住宅地近い原発 一体だれが決着を 機械使うのは人間	2	
新聞記事-35	昭和55年9月23日	朝日新聞	原発の秋 ある座標軸 ▶▶14 過疎の浜のみ尽くす 取り戻せぬ昔日の活気 老人の土地 いまでもよく浜に 年寄りだけの集落 原発立地点に選ぶ	2	
新聞記事-35	昭和55年9月25日	朝日新聞	原発の秋 ある座標軸 ▶▶15 なぜ「危険」の重荷を 背景には政治的土壌も 集中立地 迫られる早急な判断 どこも「保守王国」 根源に企業の生理	2	
新聞記事-35	昭和55年9月2日	朝日新聞	1号機が緊急停止	3	
新聞記事-35	昭和55年9月2日	朝日新聞	原発の交付金を 燕市など七市町村 代表、知事に陳情 原発問題への取り組み重要テーマに	3	
新聞記事-35	昭和55年9月4日	朝日新聞	敦賀原発二号炉 通産省審査パス	3	
新聞記事-35	昭和55年9月13日	朝日新聞	「安全性未確認で建設」 柏崎刈羽原発設置許可取り消し訴訟 原告側が主張	3	
新聞記事-35	昭和55年9月14日	朝日新聞	柏崎原発内の県道封鎖 急がぬ方針表明 県土木部長	4	
新聞記事-35	昭和55年9月26日	朝日新聞	東京電力と前向き解決 電気料金格差是正 知事を訪問の東北電力社長	4	
新聞記事-35	昭和55年9月27日	朝日新聞	柏崎刈羽原発原石運搬道路 「無断拡張で」責任なすり合い 県の指導通りに実施 東京電力 地権者に再確認怠る 県 大事業に「甘い姿勢」、怒る地元民 原石運搬ルート略図 来月中旬メドに開始 原石運搬 安全施設は一応整備	5	
新聞記事-35	昭和55年9月29日	朝日新聞	柏崎原発仮処分審尋 反対派が決起集会 間近に控え団結固める	5	
新聞記事-35	昭和55年10月4日	朝日新聞	原子力発電とて一時しのぎの策	6	
新聞記事-35	昭和55年10月4日	朝日新聞	論壇 三宅 泰雄 慎重要する廃棄物海洋投棄 放射線防護体制の整備が不可欠	6	
新聞記事-35	昭和55年10月5日	朝日新聞	当初はダンプ30台で 県議会委で県答弁	6	
新聞記事-35	昭和55年10月5日	朝日新聞	強制撤去は「一時休戦」、柏崎刈羽原発の団結小屋・浜茶屋 地元が裁判官忌避 裁判の決定二カ月前に	7	
新聞記事-35	昭和55年10月15日	朝日新聞	核廃棄物投棄、島あげて阻止 テニアン島市長が強い決意	7	
新聞記事-35	昭和55年10月18日	朝日新聞	放射性廃棄物 投棄計画は慎重に推進	7	
新聞記事-35	昭和55年10月16日	朝日新聞	多量の廃棄物投棄必至 柏崎原発視察のメンディオラ市長 被害者の立場で反省促す	8	
新聞記事-35	昭和55年10月18日	朝日新聞	同盟、原発を積極推進 総評は「反原発」に硬軟両様 共同歩調呼びかけ 公労協が全官公（同盟系）に	8	
新聞記事-35	昭和55年10月18日	朝日新聞	ソ連が誇る原発製造工場 アトムマン 百万キロワットの加圧水型 将来は毎年八基 全体の完成は八五年に 技術者養成学校を併設 厳しい石油生産の前途	8	
新聞記事-35	昭和55年10月18日	朝日新聞	原石運搬23日から開始 柏崎刈羽原発の港湾建設 日にダンプ延べ60台 東京電力 安全運行に十分配慮 原石運搬ルート略図	9	
新聞記事-35	昭和55年10月19日	朝日新聞	共同で発電所建設 電力業界で構想進む 一社の負担を軽減	9	
新聞記事-35	昭和55年10月21日	朝日新聞	きびしい対決模様 12月の柏崎原発第一次公開ヒアリング あるべき姿提起 反対派 県 基本的には協力姿勢	10	
新聞記事-35	昭和55年10月22日	朝日新聞	公開ヒアリングの要項発表 阻止へ大量動員	10	
新聞記事-35	昭和55年-月-日	朝日新聞	大きな波乱 必至の情勢 柏崎原発第一次公開ヒアリング 会場は柏崎の武道館 資源エネルギー庁 知事へ正式申し入れ 県評、断固阻止を確認 当日全国から6000人動員 ルールを守って有意義なものに 柏崎市に県が連絡	11	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-35	昭和55年10月23日	朝日新聞	低放射性廃棄物 海洋投棄見直し 原発敷地内処分を検討	12	
新聞記事-35	昭和55年10月24日	朝日新聞	原石運搬始まる 刈羽原発港湾建設 ダンプ30台が往復	12	
新聞記事-35	昭和55年10月26日	朝日新聞	プルトニウム二次汚染 動燃・東海で除染もれ	13	
新聞記事-35	昭和55年10月24日	朝日新聞	原発廃棄物の構内処理 地元、拒否の姿勢	13	
新聞記事-35	昭和55年10月26日	朝日新聞	原発国際会議終わる	13	
新聞記事-35	昭和55年10月27日	朝日新聞	住民ら1000人が氣勢 反核反原発決起集会 強風の中デモ行進	13	
新聞記事-35	昭和55年10月30日	朝日新聞	柏崎原発反対派 現地闘争本部を設置 第1次公開ヒアリング 「通産省に中止求めよ」 知事に協力要請 2、5号機増設計画 資料を一般に配布 東京電力	14	
新聞記事-35	昭和55年11月1日	朝日新聞	原発事故で母親に精神的障害	15	
新聞記事-35	昭和55年11月4日	朝日新聞	新日本エネルギー地図 石炭・原子力 LNGへ転換 代替革命 `排せつ物、処理が課題 選択基準 下北など三地区浮上 新規基地 主役は電力業界 石炭推進の「電発」に脚光 ない手 多種、多方面から入手 石油利用ゼロは不得策 経済安保 日本列島エネルギー潮流図（二十年先の？）	15	
新聞記事-35	昭和55年11月5日	朝日新聞	柏崎原発反対派 武道館貸与に抗議 公開ヒアリング 「市条例違反だ」	16	
新聞記事-35	昭和55年11月4日	朝日新聞	低レベル放射性廃棄物 投棄を強く拒否 サイパン島で説明会 日本側評価は誤り 現地側顧問 アスファルト固化で 廃棄物のかさ減らし 大飯原発 保管に困り窮余の策	16	
新聞記事-35	昭和55年11月8日	朝日新聞	建設阻止行動にハズミつきそう 米2州の反原発住民投票勝利 「公開ヒアリング」へ向け 両派の動き活発化	17	
新聞記事-35	昭和55年11月12日	朝日新聞	柏崎原発 接点なく物別れ 反対住民と通産相会見 「ヒアリング実施」 刈羽村長らに公開質問状	17	
新聞記事-35	昭和55年11月13日	朝日新聞	武道館問題物別れ	17	
新聞記事-35	昭和55年11月14日	朝日新聞	柏崎公開ヒアリングの概要 陳述希望は30人？ テーマ別に選出の方針 通産省発表	17	
新聞記事-35	昭和55年11月16日	朝日新聞	陳述希望は四十三人 柏崎公開ヒアリング 傍聴は一三二八人	18	
新聞記事-35	昭和55年11月15日	朝日新聞	通産省への武道館貸与 目的外使用に該当 原発ヒアリング反対派 柏崎市に審査請求	18	
新聞記事-35	昭和55年11月21日	朝日新聞	柏崎原発公開ヒアリング 県警、大規模な警備態勢 2千人上回る警官動員 東電も独自に検討 柏崎市が公開質問状に回答	18	
新聞記事-35	昭和55年11月22日	朝日新聞	話し合い物別れ	18	
新聞記事-35	昭和55年11月25日	朝日新聞	揺れる原発立地 現地報告 逆転された `ボス交渉、 反対派住民、多数占める 豊北 山口県 ぶつかり合う「組織力」 反公害、高まる住民運動 柏崎・刈羽 新潟県 対策に社会アセス 巨額補償でやっと合意 女川 宮城県 国民的合意作りへ もっと本質論議を 主な原発立地点	19	
新聞記事-35	昭和55年11月30日	朝日新聞	東京電力柏崎原発 東北電力巻原発 建設めぐり対立激化 警察が警戒ピラ 反対派 表現不適切と怒る 公開ヒアリング 武道館使用の審査請求却下	20	
新聞記事-35	昭和55年11月26日	朝日新聞	刈羽村長は協力	20	
新聞記事-35	昭和55年11月28日	朝日新聞	裁判官忌避申し立て却下 柏崎原発反対派 即時抗告の構え 新潟地裁 公開ヒアリングで県警が署長会議	20	
新聞記事-35	昭和55年12月2日	朝日新聞	反対派がハンスト 9年ぶりに会場前で 公開ヒアリング	21	
新聞記事-35	昭和55年12月1日	朝日新聞	迫る公開ヒアリング 緊張高まる初冬の柏崎 会場 板張りで `武装、 周辺の学校 事故心配しピリピリ 中学の校庭も鉄線で自衛策 季節はずれの珍現象を歓迎 登下校時には要所に父母を 会場の近くで八千人がデモ	21	
新聞記事-35	昭和55年12月3日	朝日新聞	公聴会を控え緊張高まる	21	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-35	昭和55年12月4日	朝日新聞	柏崎原発 周辺、一気に緊張 きょう公開ヒアリング 「阻止派」も続々と 「混乱がないように」 市民こわごわした表情 違法行動には断固たる措置	22	
新聞記事-35	昭和55年12月5日	朝日新聞	柏崎原発公開ヒアリング やはり「形式」だけだった 対話つながらず 基本的疑問に解答必要 「事故不安」具体策なし 乗り切り急ぐ姿勢あらわ 12・4ドキュメント 精根尽き果てる 阻止派 意見はさまざま 市民 《陳述人、傍聴人》 要望は十分考慮 目的を達成した 黙して語らずです 《阻止派》 《市民は》 《過激派》	23	
新聞記事-35	昭和55年12月5日	朝日新聞	大荒れ「新ヒアリング」 柏崎刈羽原発の増設 反対派激しく抗議 推進論で型通りの議事	23	
新聞記事-35	昭和55年12月5日	朝日新聞	忍耐の戦いブツリ 震える体 抜ける力 シュプレヒコールむなし 年度内上程図る電調審へ東京電力 団結小屋撤去今後の焦点に 柏崎刈羽原発の歩み 柏崎刈羽原発略図	24	
新聞記事-35	昭和55年12月5日	朝日新聞	怒号の中 “目隠し、開催 柏崎原発ヒアリング 窓ふさぎ警官の壁 陳述人は隠密入場 実力行使 ガラガラ	25	
新聞記事-35	昭和55年12月6日	朝日新聞	原発建設のヒアリング終了 柏崎市内やっとな静かに 胸なでおろす東京電力 反対派、闘争に自信持つ 知事は「有意義」と評価	25	
新聞記事-35	昭和55年12月9日	朝日新聞	原発送電線に反対 十日町市の住民 電波障害など心配	26	
新聞記事-35	昭和55年12月14日	朝日新聞	むつ小川原 港湾海域にも活断層 開発の県が調査を約束	26	
新聞記事-35	昭和55年12月24日	朝日新聞	柏崎原発反対派の裁判官忌避を棄却	26	
新聞記事-35	昭和55年12月17日	朝日新聞	原発立地の促進強調 原子力白書 推進側の記録一色	26	
新聞記事-35	昭和55年12月26日	朝日新聞	東海村の再処理工場 来月から本格運転	27	
新聞記事-35	昭和55年12月17日	朝日新聞	原発へのアクセルとブレーキ	27	
新聞記事-35	昭和55年12月23日	朝日新聞	説得力持ため核廃棄物投棄	27	
新聞記事-35	昭和56年1月8日	朝日新聞	にゆうす・らうんじ 新潟・巻原発のケース 検証 検証 原発補償の政治力学 仲介に動いた県漁連 白紙委任を求め “裁定、 18億8100万円→39億6000万円 電力会社 上限なかった「精いっぱい」 漁協 データよりも決議の威力で 心の傷 親せき同士が口もきかずに バランス 切り離された安全性の問題 終始 “抑え込み役、 知事 共闘、あえなく分裂 反対派 *メモ これまでの経過 主な原発漁業補償	28	
新聞記事-35	昭和56年1月17日	朝日新聞	「荒浜共有地、住民のもの」 反対派が新資料を発見 柏崎原発	29	
新聞記事-35	昭和56年1月19日	朝日新聞	東海再処理工場が本格操業	29	
新聞記事-35	昭和56年1月21日	朝日新聞	「設置許可」で事実審理へ 柏崎原発取り消し訴訟 国側の主張退ける 新潟地裁 原告の適格性を留保	29	
新聞記事-35	昭和56年2月8日	朝日新聞	最高裁、特別抗告を却下 柏崎原発裁判官忌避 団結小屋攻防ヤマ場に	30	
新聞記事-35	昭和56年2月9日	朝日新聞	柏崎原発用地団結小屋 「入会権は消滅せず」 渡辺教授が見解示す	30	
新聞記事-35	昭和56年2月14日	朝日新聞	審尋期日指定を 柏崎原発反対派 弁護団が申し立て	30	
新聞記事-35	昭和56年2月18日	朝日新聞	自民、原発に積極姿勢 電源立地推進本部が発足 賛成派育て財政援助	31	
新聞記事-35	昭和56年2月15日	朝日新聞	補助参加人が三裁判官忌避 柏崎原発 反対派の三人ハリストへ	31	
新聞記事-35	昭和56年2月19日	朝日新聞	柏崎原発 団結小屋きょう撤去 仮処分、一気に決着へ	31	
新聞記事-35	昭和56年2月20日	朝日新聞	“ベニヤの城”の12人 冷雨つき攻防15分 心一つ「闘いこれから」 建設やっとな軌道に 東電 遅れ取り戻しに拍車 団結小屋年譜 【四十九年】 【五十年】 【五十二年】 【五十三年】 【五十五年】 【五十六年】	32	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-35	昭和56年-月-日	朝日新聞	壊された団結小屋 柏崎原発 <1> 目立つ巧みな「攻め」 反対派、闘争をどう継続 工事の進行を期待 安全性PRに全力 裁判所に頼れぬ ドキュメント19時間 【十八日】【十九日】 不意打ちにトリデ陥落 「法の不公平」もろに 反対派「仮処分」知らされず 「訴訟にメドつく」 東京電力 「まるで暗黒裁判」 反対派 ビケを張る反対派の人たちを排除する機動隊 柏崎原発・団結小屋の強制撤去 <東京電力> <市民> <反対派>	33	
新聞記事-35	昭和56年2月20日	朝日新聞	燃料交換部に異状 敦賀 「ふげん」分解し点検	34	
新聞記事-35	昭和56年2月21日	朝日新聞	教科書、書き換える 「原発」弱め 「商社」削除 五社、検定合格後に	34	
新聞記事-35	昭和56年2月20日	朝日新聞	〃抵抗の拠点、に力の行使 柏崎刈羽原発 団結小屋を強制撤去 反対派を二時間で排除 「おれたちの土地」 住民、雨中に無念の叫び	34	
新聞記事-35	昭和56年2月21日	朝日新聞	壊された団結小屋 柏崎原発 <2> 怒り「共有地訴訟」へ 「新証拠」にいまも自信 入会権	35	
新聞記事-35	昭和56年2月22日	朝日新聞	団結小屋の仮処分決定 撤去二日後に通知 柏崎原発	35	
新聞記事-35	昭和56年2月22日	朝日新聞	壊された団結小屋 柏崎原発 <3> 心を結んだ日誌九冊 若者たちの決意残して 鎮魂歌	36	
新聞記事-35	昭和56年2月23日	朝日新聞	柏崎原発で刈羽村 村が独自に「住民説明会」 「安全」柱に意見続出か	36	
新聞記事-35	昭和56年2月23日	朝日新聞	壊された団結小屋 柏崎原発 <4> トゲ抜いた強制撤去 不満消えて喜び〃百倍、 東京電力	37	
新聞記事-35	昭和56年2月24日	朝日新聞	壊された団結小屋 柏崎原発 <5> 海を越え反原発の声 廃棄物の投棄反対が縁 連帯	37	
新聞記事-35	昭和56年2月25日	朝日新聞	壊された団結小屋 柏崎原発 <6> 執行者側特権フルに 昨年夏に激突の「台本」 隠密作戦	38	
新聞記事-35	昭和56年3月1日	朝日新聞	裁判官交代など要求 柏崎原発反対派 闘争戦術を決める	38	
新聞記事-35	昭和56年3月2日	朝日新聞	西ドイツ 原発反対大荒れ 警察隊と衝突多数負傷 与党内から造反組続々	39	
新聞記事-35	昭和56年3月2日	朝日新聞	両派のミゾ浮き彫り 柏崎原発の刈羽村説明会 疑問糸口つかめた 推進派 抽象的発言が多い 反対派	39	
新聞記事-35	昭和56年3月5日	朝日新聞	原発建設ちょっと待って 新潟市の主婦グループ 五万人署名めざす 「安全性確認を」 市長に陳情を計画 市民の関心の強さ知らせる	40	
新聞記事-35	昭和56年3月3日	朝日新聞	16分で〃抜き打ち閉廷、 柏崎原発の共有地訴訟 実質審理、全く入らず 松永裁判長 裁判放棄と原告反発 ものものしい警備 共有地訴訟 「〃暗黒裁判、そのものだ」 弁護団記者会見 あきれて言葉なし	40	
新聞記事-35	昭和56年3月5日	朝日新聞	日本の原子力発電容量 仏に抜かれ三位	41	
新聞記事-35	昭和56年3月10日	朝日新聞	反原発「勝ったぜよ」 リコール派、歓声あげる 高知県窪川町	41	
新聞記事-35	昭和56年3月10日	朝日新聞	「原発リコール」成立 高知県窪川町 誘致派町長「ノー」 全国で初、四％の小差 促進の流れに歯止め 原発推進 改めて強調 首相 「住民の納得に努力」 参院予算委	41	
新聞記事-35	昭和56年3月10日	朝日新聞	県警の警備 論議は平行線	42	
新聞記事-35	昭和56年3月10日	朝日新聞	惜しまれ去る 〃鉄鋼教授、 新大商業短大部・大橋周治氏 「行動の学者」貫く 原発にも疑問 新エネルギーを力説	42	
新聞記事-35	昭和56年3月10日	朝日新聞	勢いづく原発反対派 住民投票要求にはずみ 窪川町長解職	42	
新聞記事-35	昭和56年3月10日	朝日新聞	社説 原発リコールは何を語るか	42	
新聞記事-35	昭和56年3月10日	朝日新聞	「原発リコール」の窪川町 開発より安全選ぶ 町民、不安感ぬぐえず リコール派小学習会 婦人・青年層に浸透 町長選へ対応策 政府自民 社・共・社民連 住民運動の成果評価 住民理解求める 努力の不足指摘 民・公・自ク 反原発運動を励ます 草の根運動の勝利 軍事転用に危機感 残念だが悔いはない 謙虚に受け止める 必要性訴え続ける 町長選見守りたい 極めて残念 科技長官談話 ひと 野坂 静雄 (のさか しずお)	43	
新聞記事-35	昭和56年3月11日	朝日新聞	原発反対県民共闘会議方針 松永裁判長を訴追 罷免要求署名運動も	44	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-35	昭和56年3月11日	朝日新聞	原発手続きを迅速化 通産省が研究会設置 二年短縮めざす	44	
新聞記事-35	昭和56年3月13日	朝日新聞	声 原子力の知識 国民に開放を 力の行政やめ原発を考えよ リコール成立 謙虚に受けよ	44	
新聞記事-35	昭和56年3月14日	朝日新聞	北朝鮮が原発計画	44	
新聞記事-35	昭和56年3月16日	朝日新聞	みんなの科学 ウラン濃縮に新技術 旭化成が研究施設 化学的な性質に注目 30年来の原理 実用化へ 連続分離装置の仕組み	45	
新聞記事-35	昭和56年3月15日	朝日新聞	使用済み核燃料再処理 米、再開方針を表明 海洋法会議議長にシンガポール代表	45	
新聞記事-35	昭和56年3月19日	朝日新聞	建設に知事が同意 柏崎原発2、5号機 今週中に文書回答	45	
新聞記事-35	昭和56年3月20日	朝日新聞	島根原発に知事同意 スリーマイル事故後初めて 2号機	45	
新聞記事-35	昭和56年3月20日	朝日新聞	地震危険域の安全問う 浜岡原発で公開ヒアリング 反対派5000人がデモ 機動隊、徹夜で警戒 耐震性で大揺れ 論争点は真っ二つ	46	
新聞記事-35	昭和56年3月21日	朝日新聞	事故後初めて公開 スリーマイル島原発 随所に汚染地域の表示 原発賛成派へ町が資金援助 石川県志賀町	47	
新聞記事-35	昭和56年3月21日	朝日新聞	巻原発ヒアリング問題 終始、すれ違い 知事と県民共闘会議会談 最後は「生意気」「暴言」 柏崎原発訴訟 「安全審査ずさん」 原告側、設置許可で指摘	47	
新聞記事-35	昭和56年3月22日	朝日新聞	揺れる原発予定地 窪川町長リコールの波紋 勢いづく反対派住民 政府責任、首長に不満も 無力感から一転 全域にビラ配布 首長らに慎重さ 政府申し入れも 主な原発立地点	48	
新聞記事-35	昭和56年3月22日	朝日新聞	松永裁判長の弾劾へ 原発設置反対県民共闘会議 31日に訴追申請	48	
新聞記事-35	昭和56年3月24日	朝日新聞	批判票がやや増える 柏崎・荒浜町内会長選 原発行政に不満？	48	
新聞記事-35	昭和56年3月25日	朝日新聞	私の紙面批評 「一段高い」報道では困る 原発記事など、手づくりの心で 伊藤 慎一	49	
新聞記事-35	昭和56年3月26日	朝日新聞	柏崎原発2、5号機 来年着工に向け始動 きょう電調審に上程 まず水面埋め立て 保安林の解除も課題に	49	
新聞記事-35	昭和56年3月26日	朝日新聞	原発、二地点認可へ 電源開発調整審 東電の柏崎・刈羽も	49	
新聞記事-35	昭和56年3月27日	朝日新聞	早くも交付金に期待 柏崎原発2、5号機認可 喜ぶ地元推進派 反対派が抗議声明 関係各氏の談話	50	
新聞記事-35	昭和56年3月27日	朝日新聞	原発は柏崎・島根 苫東・能代・松浦に石炭専焼 電調審、新規開発を認可	50	
新聞記事-35	昭和56年3月29日	朝日新聞	柏崎・巻 反原発派が氣勢 米・スリーマイルアイランド事故2周年 抗議集会や風船あげ 新潟では主婦ら街頭署名 議長ら十一人が国会へ 訴追申請予定決まる	51	
新聞記事-35	昭和56年3月31日	朝日新聞	原発被ばく認めず 大阪地裁 岩佐さんの請求棄却 難しい因果関係立証	51	
新聞記事-35	昭和56年3月31日	朝日新聞	「スリーマイル」から2年 苦悩続く米の原発 規制強く工費は暴騰 頼みは新政権の推進策 風向き変わる 投資を危険視 補強に二億ドル 不況の影響も	52	
新聞記事-35	昭和56年3月31日	朝日新聞	論壇 橘 進 電源開発と地域開発協力金 「たかりの構造」を生む法外な額	52	
新聞記事-35	昭和56年3月20日	朝日新聞	原発ヒアリングの課題 反対派の「不在」で活気欠く 自由討論制など検討すべき	52	
新聞記事-35	昭和56年4月1日	朝日新聞	松永裁判長の訴追請求 原発反対共闘会議	53	
新聞記事-35	昭和56年4月3日	朝日新聞	冷却水漏れ事故を隠す 日本原電敦賀原発	53	
新聞記事-35	昭和56年4月4日	朝日新聞	「原発は安全」PR攻勢 交付金でいいことづくめ 自治体などがパンフ 反対派、公平欠くと批判	53	
新聞記事-35	昭和56年4月5日	朝日新聞	原発は事故や故障を隠すな	53	
新聞記事-35	昭和56年4月8日	朝日新聞	巻原発 59年8月着工 64年運転開始 東北電力が施設計画 漁業補償の合意で 実現性、一段濃く	54	
新聞記事-35	昭和56年4月11日	朝日新聞	電源設備は1.1%増 「脱石油」に引き続き重点 電力業界の今年度投資計画	54	
新聞記事-35	昭和56年4月8日	朝日新聞	敦賀原発 事故隠しの工作 通産省、告発も示唆 90年代半ばに核融合実験炉 二段階開発を修正 原子力委	54	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-35	昭和56年4月21日	朝日新聞	本当に必要？ 原発 主婦たちが活発に勉強会 新潟 安全神話に疑いの目 「PRうのみはできぬ」	55	
新聞記事-35	昭和56年4月13日	朝日新聞	高知県窪川町長選 原発、改めて争点に 「リコール町長、再出馬」	55	
新聞記事-35	昭和56年-月-日	朝日新聞	柏崎原発ヒアリング 報告書閲覧の期間・場所 市、10日遅れの広報	55	
新聞記事-35	昭和56年4月18日	朝日新聞	柏崎刈羽原発2・5号機増設の影響 ×温排水の蒸気霧ゼロ ○霧の可能性は少ない 東電 環境調査書を修正	56	
新聞記事-35	昭和56年4月19日	朝日新聞	社説 「放射能漏れ」を徹底究明せよ	56	
新聞記事-35	昭和56年4月20日	朝日新聞	基本原則たれ流し 敦賀原発廃液汚染 「安全設計」再考を 専門家 経済性優先を指摘 秘密主義の体質も問題 これまでの事故例	56	
新聞記事-36	昭和56年4月22日	朝日新聞	原発監視 名ばかり？専門官 営林などから転身 行革がらみ 会社報告が頼り 「陳謝」に言い訳まげて 原発社長 「豪雪に気とられた」 廃液流出 通産省へ18日報告？ 日誌には事故記載なし 通常の作業服簡 易マスクで 除染作業	1	
新聞記事-36	昭和56年4月21日	朝日新聞	社説 原発の選択に悩む住民 恐るべき敦賀原発の退廃	1	
新聞記事-36	昭和56年4月23日	朝日新聞	気流 原発で通産巻き返し 原電の事故隠しを機に	2	
新聞記事-36	昭和56年4月23日	朝日新聞	敦賀原発事故 廃液マンホール投棄？ 施設の欠陥重なり拡大	2	
新聞記事-36	昭和56年4月23日	朝日新聞	原電所長 廃液漏れ知っていた 本社などに報告せず 信頼回復の具体措置あるまで再開認めぬ 米原発で放射能漏れ	2	
新聞記事-36	昭和56年4月23日	朝日新聞	発電所の除外決定 アセス法案 「骨抜き」、で国会に 敦賀原発 所長以下の幹部を更迭	3	
新聞記事-36	昭和56年4月24日	朝日新聞	「開催はムダ」と知事 通産省へ意向伝達 一方で「延期反対」	3	
新聞記事-36	昭和56年4月24日	朝日新聞	通産省は知っていた 敦賀原発事故 18日に報告受けた 「確認後公表のつもり」 参院商工委 別の排水路とも直結 新たなマンホールを発見 流出量は16トン 「大飯」でも冷却水漏れ 関電 「内部告発、で明るみ」	4	
新聞記事-36	昭和56年4月25日	朝日新聞	敦賀原発の放射能漏れ この目で確かめる 柏崎・巻 賛否両派が視察 反対派 中止を申し入れへ 推進派も安全を要求 巻原発公開ヒアリング 予定通り開催を 東北電力表明 「六月電調審」ぜひ	4	
新聞記事-36	昭和56年4月26日	朝日新聞	四団体が現地闘争本部 「巻原発」で県民共闘決める 開催された場合は「柏崎」以上の動員 公開ヒアリング阻止 ヒアリング延長の可能性 知事示唆	5	
新聞記事-36	昭和56年-月-日	朝日新聞	原電敦賀 4度目の事故隠し 延べ45人が被ばく 今年1月高濃度廃液漏れる タンクにひび割れ 原電常務が 認める 全国の原発、停止し点検を 敦賀市長 敦賀原発	5	
新聞記事-36	昭和56年4月27日	朝日新聞	原発問題で通産省係官 保守町議だけに説明 巻町長が招集	5	
新聞記事-36	昭和56年4月27日	朝日新聞	安全なくして原発推進なし 声 完ぺきな原発空想だったか 原発技術者は免許資格制に	6	
新聞記事-36	昭和56年4月28日	朝日新聞	巻原発公開ヒアリング 七月以降に開催へ 原発凍結申し入れ 柏崎・巻県民共闘 敦賀事故で県側に 民社 党、同盟も対策努力を要請	6	
新聞記事-36	昭和56年4月27日	朝日新聞	原電敦賀 最新鋭装置に欠陥？ 1月の事故 設計・製作ミスか 全国初の廃液処理法 問われる安全審査	7	
新聞記事-36	昭和56年4月28日	朝日新聞	開かれた政府を 第四部★模索とカベ >7< 安全より企業秘密 原発審査の公開が急務 氷山の一角 審査わずか二月半 重大欠陥を見逃す 原発全体に不信感	8	
新聞記事-36	昭和56年4月30日	朝日新聞	原電敦賀 新たな欠陥判明 雨水パイプ通じ汚染水 コバルト60を側溝から検出	8	
新聞記事-36	昭和56年-月-日	朝日新聞	建物も管理も 「構造欠陥、 敦賀原発点検急ピッチ 安全意識さっぱり つじつま合わせに終始 操作ミス 無謀処理 隠ぺい工作 原発周辺市町村 総点検申し入れ 敦賀原発事故隠し一覧	8	
新聞記事-36	昭和56年4月29日	朝日新聞	廃液漏れタンク 勝手に溶接修理 原電敦賀	9	
新聞記事-36	昭和56年4月30日	朝日新聞	敦賀原発の過ち ◇◇1 作業員の証言 被ばく量書き換え 警報鳴る中炉心部作業 孫請けを動員 きわめて危険 色分けの日当 「人為ミス」判定に焦点	9	
新聞記事-36	昭和56年5月1日	朝日新聞	敦賀原発事故 一般排水路は閉鎖を 通産省判定会議が指示	10	
新聞記事-36	昭和56年5月2日	朝日新聞	声 原発技術者よ真実を語ろう 安全管理軽視通産省に責任 十年前すでにずさんさ露呈 自主開発技術大切に 育てよ	10	
新聞記事-36	昭和56年5月3日	朝日新聞	「事故隠し、に大きな教訓 敦賀原発事故座談会 事故をどう受け止める 軽視された廃棄物処理 なぜ何回も 隠したのか 原子力開発今後の方策 社会的判断が不足 森 「安全性」の教育を 小野 出席者 森 一久氏 小野 周氏 ドキュメント 原子力やはり必要 森 国民的な見直しを 小野 教訓をどうくみとるか	11	
新聞記事-36	昭和56年5月5日	朝日新聞	原発の安全性再検討を望む	11	
新聞記事-36	昭和56年5月7日	朝日新聞	村役場に原子力専門家 刈羽の企画課 武本さん 専攻の知識生かす 議会からも採用の要請	12	
新聞記事-36	昭和56年5月7日	朝日新聞	巻原発で「隣接・安全協定」 新潟市が東北電力と締結の方針 平常立ち入り含む 気象データも提出要求 闘 争本部は12日以降に	12	
新聞記事-36	昭和56年5月7日	朝日新聞	遺伝子組みかえに原発にも似た不安	12	
新聞記事-36	昭和56年5月8日	朝日新聞	原点に戻って原発見直そう	12	
新聞記事-36	昭和56年5月10日	朝日新聞	論壇 桑原 昌宏 敦賀原発事故の教訓 秘密主義的な体質を改善せよ	12	
新聞記事-36	昭和56年5月11日	朝日新聞	撤去の団結小屋を点検 柏崎原発	13	
新聞記事-36	昭和56年5月11日	朝日新聞	巻原発反対派の地元三団体 初の住民アンケート 16日には町民集会 賛成派にも招待状	13	
新聞記事-36	昭和56年5月12日	朝日新聞	原発の恐怖を舞台に ふじたあさや作 臨界幻想 労働者を内側から 現地に何度も足運んで記録 社会的発言 として 反対派住民も取材 「敦賀」で現代劇に	13	
新聞記事-36	昭和56年5月11日	朝日新聞	きょう原電告発 企業ぐるみ事故隠しで 福井県民会議	13	
新聞記事-36	昭和56年5月13日	朝日新聞	巻原発公開ヒアリング 知事の早期開催要請 反対派強く反発 「正気のさたではない」	14	
新聞記事-36	昭和56年5月13日	朝日新聞	巻原発で環境保全審を開く	14	
新聞記事-36	昭和56年5月12日	朝日新聞	社会党・総評など 反原発へ全国組織 連絡会議の設置決める 日本原電を地検に告発	14	
新聞記事-36	昭和56年5月15日	朝日新聞	巻原発 安全チェックうちがやらなきや 新潟市公害規制課 事前調査目白押し	14	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-36	昭和56年5月14日	朝日新聞	被ばく規制強化 電力労連、新基準を提案 18日から定期検査	14	
新聞記事-36	昭和56年5月15日	朝日新聞	再処理工場また停止 動燃東海、点検にミス あすから運転再開	15	
新聞記事-36	昭和56年5月15日	朝日新聞	気流 原電 “先制”の新体制 通産省の注文かわす 原電副社長に中電の吉田氏	15	
新聞記事-36	昭和56年5月16日	朝日新聞	六年前も廃液もれ 原電敦賀 五カ月も除染せず 原電 通産省が告発方針	15	
新聞記事-36	昭和56年5月17日	朝日新聞	原発の実態を知る町民集会 主婦ら300人参加 敦賀からも現地報告 巻町の3団体が主催	16	
新聞記事-36	昭和56年5月19日	朝日新聞	原発推進が最優先 原電敦賀、実効薄い停止処分 批判覚悟で政治的配慮 解説 原電、役員ら二十三人処分	16	
新聞記事-36	昭和56年5月21日	朝日新聞	“原発講演会、花盛り 事故教訓に安全論議 反対派 代替エネルギー強調 推進派 反対派 推進派	16	
新聞記事-36	昭和56年5月24日	朝日新聞	人類全体に影響の放射性廃棄物投棄	17	
新聞記事-36	昭和56年5月23日	朝日新聞	県高教組 “反原発、で組織行動 研究委設け講師団活動 交流集会も開催へ	17	
新聞記事-36	昭和56年5月28日	朝日新聞	まゆつばの「時代」に反骨 柏崎を語るコンサート 反原発の講演交えて あす良寛と越後の精神も語る	17	
新聞記事-36	昭和56年5月29日	朝日新聞	ガス化されたウランが漏出 米の濃縮施設	18	
新聞記事-36	昭和56年5月30日	朝日新聞	「原発協力金」まず五億円	18	
新聞記事-36	昭和56年5月31日	朝日新聞	協力事業公表は“拒否、 原発協力金で東北電力 不明朗さ一段と	18	
新聞記事-36	昭和56年6月1日	朝日新聞	原発推進へ逆攻勢 自民計画 PR講演会など連発	19	
新聞記事-36	昭和56年6月1日	朝日新聞	「団結浜茶屋」など整備 巻 反原発闘争態勢を強化	19	
新聞記事-36	昭和56年6月2日	朝日新聞	声 感情排した原発論議を 原発開発に限度設けよ	19	
新聞記事-36	昭和56年6月3日	朝日新聞	巻原発の公開ヒアリング阻止 現地闘争本部を設置 県民共闘 八千人動員の構え 「計画撤回」あす通産相と交渉 柏崎刈羽原発 「白トラで原石運搬」反対派が調査申し入れ	20	
新聞記事-36	昭和56年6月4日	朝日新聞	巻原発 住民投票に高い関心 回答85%が支持 データを6日に全公開 反対組織調査 「行革」の推進を決議 町村会臨時総会 地方分権基調に 巻原発協力金 町予算洗い直し 反対組織 寄付金処理の疑い	20	
新聞記事-36	昭和56年6月9日	朝日新聞	知事「原発協力金」を“肯定、 漁業補償とは違う 「ムダ遣い」にはクギ 記者会見 放射能漏れ対策は万全？ 電力側も討論者を 町民集会に出席要求 巻原発反対住民	21	
新聞記事-36	昭和56年6月5日	朝日新聞	あいさつ料2200万円 原発の準備事務所移転 東北電力、地元 福島	21	
新聞記事-36	昭和56年6月11日	朝日新聞	柏崎原発 「原石運搬」を再開 半年ぶり 荷台をシートで覆い	21	
新聞記事-36	昭和56年6月11日	朝日新聞	団結小屋撤去で執行官告訴	21	
新聞記事-36	昭和56年6月12日	朝日新聞	原発勉強会 人選で揺れる 新潟 講師は推進派だけ PR臭いとシコリ残す	22	
新聞記事-36	昭和56年6月13日	朝日新聞	形式だけの聴聞会 原電敦賀の六カ月停止処分 「意見」は社長一人	22	
新聞記事-36	昭和56年6月13日	朝日新聞	柏崎原発訴訟から二年 弁護団招き学習会	23	
新聞記事-36	昭和56年6月16日	朝日新聞	原発協力金 病院会計に「一億円」 巻町長が専決処分 企業債を振り替え	23	
新聞記事-36	昭和56年6月17日	朝日新聞	原発協力金は慎重に折衝を	23	
新聞記事-36	昭和56年6月18日	朝日新聞	91年までに原発を稼働 シリア計画	23	
新聞記事-36	昭和56年6月18日	朝日新聞	運転停止を正式に命令	23	
新聞記事-36	昭和56年6月18日	朝日新聞	敦賀発電所事故の教訓を生かして 事故をふり返って 周辺環境への影響 今回の事故に対する政府の取り組み 一、日本原子力発電(株)に対する措置 二、他の原子力発電所に対する指導 三、国の安全規制行政の強化 安全の確保と原子力発電の推進 安全確保にいっそう努めます。	24	
新聞記事-36	昭和56年6月22日	朝日新聞	みんなの科学 安上がりの変わり種 核融合に「王手」トカマク方式のつなぎにも	25	
新聞記事-36	昭和56年6月24日	朝日新聞	原発協力金繰り入れ 「病院決算」を可決 巻町議会が一票差で	25	
新聞記事-36	昭和56年6月27日	朝日新聞	「計画通り日向に建設」 ウラン濃縮実験施設	25	
新聞記事-36	昭和56年6月29日	朝日新聞	原発批判に熱い日 巻町で町民集会 阪大の久米氏講演	26	
新聞記事-36	昭和56年6月29日	朝日新聞	反原発署名十万人超す	26	
新聞記事-36	昭和56年6月28日	朝日新聞	女川原発からむ公園建設 用地買収に町長が“私費、	26	
新聞記事-36	昭和56年6月29日	朝日新聞	三選めざし知事も動く 巻町で“激励集会、 「原発の安全性」を強調	27	
新聞記事-36	昭和56年7月1日	朝日新聞	「事故隠し」簡単に 鈴木社長ら正式辞任 日本原電で株主総会	27	
新聞記事-36	昭和56年7月3日	朝日新聞	浜茶屋とも原発協定を 事故補償義務付け 柏崎 観光協会通じ運動へ	28	
新聞記事-36	昭和56年7月6日	朝日新聞	巻原発による卵稚子の影響 補完調査を実施 東北電が新潟市に回答	28	
新聞記事-36	昭和56年7月10日	朝日新聞	“原発推進、へ県民会議 新潟地方同盟 保守・中道を結集 九月にも結成 大同団結をみざす 初めて「推進」も決議 二十四日から定期大会	28	
新聞記事-36	昭和56年7月11日	朝日新聞	原発意見書で紛糾 県議会委	29	
新聞記事-36	昭和56年7月12日	朝日新聞	「不安タナ上げ」波乱必至 巻原発公開ヒアリング 来月27日か28日の公算 「強行は実力阻止」 県民共闘、大動員の構え 警視庁からも応援 県警、強力な警備方針	29	
新聞記事-36	昭和56年7月13日	朝日新聞	柏崎 市有地に新しい小屋 「不法」と市は撤去要請 「反原発」団結浜茶屋に熱い夏 巻 公開ヒアリング阻止へ 緊迫の中海開き	29	
新聞記事-36	昭和56年7月14日	朝日新聞	坂上団長の知事選出馬 反原発弁護団も要請 巻原発公開ヒアリング 来月28日に決定 “よそごとでない、 原発視察団 新潟市が敦賀派遣 自治体の監視体制は？ 広報や避難訓練も調査 “団結浜茶屋どうする、 柏崎市が善後策を協議 旧団結小屋、旧浜茶屋「団結浜茶屋」位置図	30	
新聞記事-36	昭和56年7月15日	朝日新聞	電力労連 原発監視を強化 安全重視の対策	30	
新聞記事-36	昭和56年7月15日	朝日新聞	巻原発公開ヒアリング 早くも熱い攻防戦 反対派本格行動へ 混乱を予想し町も対策 大気汚染防止に市のデータ 日石製油所が利用 県内初 測定局に専用発信機 坂上氏が出馬受諾 来春の知事選 坂上団長の知事選出馬 原告住民も要請 国側が準備書面を提出 「団結茶屋撤去せよ」	31	
新聞記事-36	昭和56年7月16日	朝日新聞	団結小屋訴訟 二審は原告敗訴 東京高裁 「物件滅失で不合法」 「憲法を踏みにじる判決」 原告の池田さん	31	
新聞記事-36	昭和56年7月18日	朝日新聞	巻原発公開ヒアリング 来月28日を告示 通産省	32	
新聞記事-36	昭和56年7月17日	朝日新聞	体育館に防護工事 巻原発ヒアリングで全員協 町長報告 「勉強に柏崎へ」	32	
新聞記事-36	昭和56年7月19日	朝日新聞	闘争本部を巻町に ヒアリング阻止 県民共闘が対応策	32	
新聞記事-36	昭和56年7月20日	朝日新聞	浜茶屋開き兼ね集会 柏崎原発反対派 ビラ付き風船放つ	32	
新聞記事-36	昭和56年7月21日	朝日新聞	巻原発周辺の漁協補償交渉 月内決着の公算 七億九千二百万を提示	33	
新聞記事-36	昭和56年7月22日	朝日新聞	新潟地方同盟 原発促進を決議へ 中道参加の運動ねらう 浜岡原発で廃液漏れ ポンプへの配管折れる	33	
新聞記事-36	昭和56年7月23日	朝日新聞	ヒアリング前に“安全宣伝、 巻原発で東北電力 折り込みチラシ20万枚	33	
新聞記事-36	昭和56年7月28日	朝日新聞	「原発推進」を決議 同盟大会が満場一致で	33	
新聞記事-36	昭和56年7月29日	朝日新聞	原発計画を大幅ダウン TVA決定	33	
新聞記事-36	昭和56年8月1日	朝日新聞	迫る公開ヒアリング “暑い1ヵ月、スタート '81夏巻原発 反対派 地区集会で危険性訴え 主催者 推進派 三千人規模賛成デモも 東北電力 巻町 反対派 推進派 地元住民	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-36	昭和56年8月2日	朝日新聞	公開ヒアリング 「反対派に別く時間を」 君知事が新構想 あす提案 反対派、どう対応？ '81夏巻原発 地道な反原発運動を 共有地主会が全員集会	34	
新聞記事-36	昭和56年8月5日	朝日新聞	話し合いまともならず 通産次官との交渉 運営方法には理解 公開ヒアリング '81夏巻原発 資源エネ庁は積 極的な姿勢	35	
新聞記事-36	昭和56年8月4日	朝日新聞	「県民共闘参加」で新局面 きょう通産と交渉 一時間問答形式が焦点 公開ヒアリング '81夏巻原発 「住 民投票」の地元には不満	35	
新聞記事-36	昭和56年8月6日	朝日新聞	知事 仲介に自信 8日までに収拾 共闘路線方式申し入れ 公開ヒアリング '81夏巻原発 推進派の宣伝活発 巻町 反対派との対立激化	35	
新聞記事-36	昭和56年8月7日	朝日新聞	共闘会議、不参加回避へ 知事仲介案を評価 建設を前提とはしない 通産省も原則了承 公開ヒアリング ' 81夏巻原発 君知事仲介案の要旨	36	
新聞記事-36	昭和56年8月8日	朝日新聞	公開ヒアリング 「参加」一転 力の対決へ 県民共闘幹事会の実力阻止決定 通産回答に反発 現地活動家ら が主導権 '81夏巻原発 再交渉は不可能だ 宮下議長発言 知事、仲介を断念 記者会見「非常に意外だ」 幹事会の討論あらし	36	
新聞記事-36	昭和56年8月10日	朝日新聞	新潟市 原発パンフを配布 この時期に…カンگری心配 '81夏巻原発 ヒアリング 「八千人動員」を確認 現地反対派三団体幹部 阻止行動で協議	37	
新聞記事-36	昭和56年8月9日	朝日新聞	'81夏巻原発 公開ヒアリング 県民共闘不参加の軌跡 重大な戦術転換 新しい運動方法を模索 <申し入れ > 君知事ベース <仲介案> 圧倒的な原則論 「組織」と「住民」に落差 <幹事会>	37	
新聞記事-36	昭和56年8月11日	朝日新聞	「柏崎」を超える応募 巻原発 ヒアリング陳述人	37	
新聞記事-36	昭和56年8月12日	朝日新聞	ヒアリング無視の戦術 巻原発反対派	37	
新聞記事-36	昭和56年8月10日	朝日新聞	巻原発反対の県連絡協結成	37	
新聞記事-36	昭和56年8月13日	朝日新聞	'81夏巻原発 公開ヒアリング 警備の手網緩めず 「柏崎」上回る3000人動員	38	
新聞記事-36	昭和56年8月12日	朝日新聞	住民生活考え戦術ダウン 県民共闘 デモ中心抗議行動 「原発投票」の署名を続行 '81夏巻原発 公開ヒア リング 反対運動の原点に戻る ヒアリングの中止など要請	38	
新聞記事-36	昭和56年8月14日	朝日新聞	交付金26億に熱い視線 配分少しでも多く 周辺市町村が陳情合戦 '81夏巻原発	38	
新聞記事-36	昭和56年8月16日	朝日新聞	「原発受注、を期待 巻町商工会が積極活動 '81夏巻原発	39	
新聞記事-36	昭和56年8月15日	朝日新聞	原発未買収地チラシ宣伝を	39	
新聞記事-36	昭和56年8月17日	朝日新聞	原発推進 自民・民社・公明が合流 あす発起世話人会 県民会議へ財界も動員 '81夏巻原発	39	
新聞記事-36	昭和56年8月18日	朝日新聞	原発推進の「県民会議」 公明党は不参加 「住民の合意得てない」 知事選抱き込みも懸念 '81夏巻原発 柏崎のヒアリングより 傍聴人は60人増 県評青年部も自転車リレー フォークや自転車パレード 新潟市民 反原発へ都市型運動	39	
新聞記事-36	昭和56年8月19日	朝日新聞	ソ連製濃縮ウラン米企業が直接購入 去年	40	
新聞記事-36	昭和56年8月19日	朝日新聞	動燃で原型プラント 濃縮ウラン国産化に方策 原子力委員会報告 需要の25%めざす	40	
新聞記事-36	昭和56年8月20日	朝日新聞	社説 ウラン濃縮事業計画への疑問	40	
新聞記事-36	昭和56年8月19日	朝日新聞	巻で 斉藤政六さん 海を汚す恩知らず 「開戦時と似た空気」心配 '81夏巻原発 原発見つめる二人の老人 「原発が占領、の町 物価上がり人心も荒廃 敦賀で 磯辺基三さん 来月18日に結成大会 原発推進の「県 民会議」 体育館の防衛工事 巻 フェンスづくり始まる	41	
新聞記事-36	昭和56年8月21日	朝日新聞	団結浜茶屋も法廷へ 柏崎原発 市、月内に撤去提訴 災害工事の仮処分ねらう	42	
新聞記事-36	昭和56年8月20日	朝日新聞	'81夏巻原発 「原発つくってくれるな」 子どもの将来に暗雲 国の政策ストップを 反対署名運動にみる新 潟市民ナマの声 生活水準下がっても 金にかえられぬ安全	42	
新聞記事-36	昭和56年8月21日	朝日新聞	県民共闘が反対戦術決定 28日には公開討論会 前日から多彩な抗議行動 '81夏巻原発 柏崎より警備強化 突出行動を警戒	43	
新聞記事-36	昭和56年8月22日	朝日新聞	原発推進派3000人が氣勢 巻町で決起大会 ヒアリング成功訴え 区長会や職場フル動員 '81夏巻原発	43	
新聞記事-36	昭和56年8月24日	朝日新聞	核兵器絡み熱心な討議 巻原発 反対三派が町民集会 '81夏巻原発	43	
新聞記事-36	昭和56年8月26日	朝日新聞	反原発 共産系も活発化 社党と相入れぬ視点 対立超えて住民は共闘 '81夏巻原発 中核派がハンスト	44	
新聞記事-36	昭和56年8月27日	朝日新聞	あわただしさ増す巻町 あす公開ヒアリング 反対派八千人動員 県警 県外応援受け厳戒 '81夏巻原発 役 場玄関でハンスト 現地との共闘決議 三団体にデモ許可	44	
新聞記事-36	昭和56年8月28日	朝日新聞	「史上最大の警備、に緊張 '81夏巻原発 きょう公開ヒアリング 町行き交う装甲車 「過剰だ」と反対派反 発 会場 警備陣 雨中にデモ・集会 反対派 「動労は県民共闘のワク内で行動」 柏崎市が反対派提訴 団 結浜茶屋 「市有地明け渡せ」	45	
新聞記事-36	昭和56年8月29日	朝日新聞	繰り返す「建設への儀式」 「利益に期待」熱っぽく 不安述べつつ補償論議 質疑から 「あいまいな協力 金」 長谷川氏 たった一人の反論 私は こう思う 整然たるデモ町民にも好感 機動隊が示す「まやかし性 、 町民にとって意義は大きい 陳述の意見は行政に反映を 無事終わってうれしく思う 用地の買収に全力を あげる 「金入るのはいいが危険なんでねえ…」 町民の声 過ぎ去った手続き 巻ヒアリング >1< ゆが められた民意 陳述人 自民とエネ懇が過半数 多い東北電関係者 通産省の意のまま 同じ調子の推進論	46	
新聞記事-36	昭和56年8月29日	朝日新聞	今後の焦点 厳然と残る未買収地 「土地収用法」の浮上も 「まやかし」の声町埋める 反対派さらに結束 住民投票求め署名活動 通産省の拒否に抗議 中止要求 戦術転換にヤジが飛ぶ 集会 全世帯訪問反応は複雑 署名活動 巻原発 公開ヒアリング 道を埋めて 海岸埋め立ての許可がポイント 着工手続き 巻原発の歩み 発端は40年ごろ 歌声も出る明るさ デモ 巻原発計画図と未買収地	47	
新聞記事-36	昭和56年8月29日	朝日新聞	推進組織の顔ばかり 巻原発公開ヒアリング 割り当て大量応募 過熱した動員工作 雨戸閉め町ひっそり 狭 い道路はデモで満員 原発反対派	48	
新聞記事-36	昭和56年8月29日	朝日新聞	反対論は一人だけ 巻原発公開ヒアリング	49	
新聞記事-36	昭和56年8月30日	朝日新聞	社説 原発ヒアリングの変化の芽	49	
新聞記事-36	昭和56年8月31日	朝日新聞	社説 核廃棄物で太平洋の心を知れ	49	
新聞記事-36	昭和56年8月30日	朝日新聞	過ぎ去った手続き >2< 巻ヒアリング 住民帰郷 「ミニ対話、を重ね 住民投票一署名めざす 「抗議」 に落ち着く 推進派と対話成立 「柔軟路線」を学ぶ	50	
新聞記事-36	昭和56年9月1日	朝日新聞	過ぎ去った手続き >4< 巻ヒアリング 新シフト 用地買収にゲキ 地質調査にも「大車輪」 地元出身を 活用 「名案」を再々提示 出遅れにあせり	51	
新聞記事-36	昭和56年9月2日	朝日新聞	巻原発補償 「7億9200万円」のむ 電力側、県漁連に回答 電気料金の一部免除	51	
新聞記事-36	昭和56年9月2日	朝日新聞	過ぎ去った手続き >5< 巻ヒアリング 議長団 推進しつつ行司役 「範囲」超えぬ民意反映 再質問に答 えず 国の意見聞けず 注意事項で縛る	52	
新聞記事-36	昭和56年9月5日	朝日新聞	原子力利用 日中で民間協定	52	
新聞記事-36	昭和56年9月9日	朝日新聞	原発・石炭火電を推進 新潟商議所 姿勢転換し広報へ	52	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-36	昭和56年9月13日	朝日新聞	巻原発建設の漁業補償決着 五十嵐浜・寺泊漁協 東北電力と調印	52	
新聞記事-36	昭和56年9月6日	朝日新聞	ヒアリング住民無縁 原発共闘会議が総括 運動発展へ“芽、巻原発の漁業補償 総額で七億九千万余 五十嵐浜・寺泊漁協決着 反対決議撤回へ 電源立地交付金 今年度は七億五千万 原発施設周辺 電気料金割引で	53	
新聞記事-36	昭和56年9月15日	朝日新聞	原発交付金で電気料を割引	53	
新聞記事-36	昭和56年9月14日	朝日新聞	福井県、敦賀市が申し出を事前了解 原子炉が自動停止	53	
新聞記事-36	昭和56年9月17日	朝日新聞	団結浜茶屋訴訟の専決処分 紛糾の果てに承認 柏崎市議会 補正予算は二億六千万	53	
新聞記事-36	昭和56年9月18日	朝日新聞	宮下議長が自己批判 県評大会 巻ヒアリングの対応 県評も坂上氏推薦 知事選	54	
新聞記事-36	昭和56年9月19日	朝日新聞	労働戦線統一に慎重論 県評 組織に動揺を来す 民間の大手中心に懸念 巻原発の反対闘争 動員資金に悩み 入場者10万人に	54	
新聞記事-36	昭和56年9月23日	朝日新聞	原発からの“死の灰” 処理研究施設が完成 動燃東海事業所	55	
新聞記事-36	昭和56年9月29日	朝日新聞	巻原発と東新潟火力 次期電調審に上程 東北電が表明	55	
新聞記事-36	昭和56年9月29日	朝日新聞	冷却水がもれる	55	
新聞記事-36	昭和56年9月26日	朝日新聞	下請けの被ばく増加 原発作業員 福島第一が最高	55	
新聞記事-36	昭和56年9月30日	朝日新聞	原発は三基まで 愛媛県が“歯止め”	55	
新聞記事-36	昭和56年9月29日	朝日新聞	「第三の原発」知事否定 県議会答弁 電力会社は関知せず 耐圧、漏えい今日から検査	56	
新聞記事-36	昭和56年9月25日	朝日新聞	国定公園内 巻原発やむを得ぬ 県環境審、きょう答申	56	
新聞記事-36	昭和56年9月27日	朝日新聞	原発作業員の被曝を減らそう	56	
新聞記事-36	昭和56年9月23日	朝日新聞	電源立地に頭ナゲナゲ作戦	56	
新聞記事-36	昭和56年9月22日	朝日新聞	「実態離れた人口割り」 原発交付金の配分方式 福島県 立地町村に不満	56	
新聞記事-37	昭和56年10月1日	朝日新聞	検証 検証 東京に原発を 地域エゴ告発の試み 杉並の市民グループ 恐怖に差ないはず 消費地離れなぜ辺地に 新宿に建てられぬなら全廃せよ 地価や地盤不向き 東京電力 原発の現地に共感呼ぶ発想 同情できるが逆効果の恐れ 安全か危険か対話の契機に 運転または建設中の原子力発電所	1	
新聞記事-37	昭和56年10月2日	朝日新聞	調整運転を再開 福島原発5号機	1	
新聞記事-37	昭和56年10月2日	朝日新聞	柏崎原発 「5号機の地盤悪い」 反対派が独自見解 東電に資料公開求める 十二月十日に初の口頭弁論 団結浜茶屋訴訟 柏崎刈羽原発略図	2	
新聞記事-37	昭和56年10月2日	朝日新聞	話のテープ はなしのテープ 話のテープ 原発反対でも 運動会に登場 新潟	2	
新聞記事-37	昭和56年10月7日	朝日新聞	トカマク式に限らず 核融合炉建設、柔軟に 原子力委へ報告書	2	
新聞記事-37	昭和56年10月23日	朝日新聞	放射能 角田山は防げるか 新潟市 巻原発で事故が起きたら… 気球飛ばし調査 気流状態・風向きつかむ	3	
新聞記事-37	昭和56年10月23日	朝日新聞	原子力安全委は気迫を持って	3	
新聞記事-37	昭和56年10月17日	朝日新聞	プラスチックで固化 原発の放射性廃棄物 東電が実用化計画	3	
新聞記事-37	昭和56年10月9日	朝日新聞	新型転換炉 建設主体に電源開発 政府方針 カナダ炉見送りに？	4	
新聞記事-37	昭和56年10月14日	朝日新聞	巻原発 16日に現地調査 環境庁、審議会へ準備 行政手続き中止を 巻原発反対派 エネルギー庁に要求	4	
新聞記事-37	昭和56年10月21日	朝日新聞	公開ヒアリング 再検討が課題に 初の原子力安全白書	4	
新聞記事-37	昭和56年10月24日	朝日新聞	「立場」変われば「色」変わる 原発のイメージカラー 赤 周辺住民は否定色 白 専門家はやや肯定 原子力のイメージカラー	5	
新聞記事-37	昭和56年10月26日	朝日新聞	きょう原子力の日 県内反対派の動き活発 原発の危険性訴え ビラ配布や展示・討論会	5	
新聞記事-37	昭和56年10月27日	朝日新聞	巻ヒアリング デモ参加者を逮捕 原発阻止闘争で初 反対派の反発必至	5	
新聞記事-37	昭和56年10月28日	朝日新聞	巻ヒアリング 突然の逮捕 強い反発 「不当弾圧」と反対派	5	
新聞記事-37	昭和56年10月23日	朝日新聞	どうする放射性廃棄物 海洋投棄を現地に見た ヨーロッパ三国の共同処分 厳戒態勢で隠密行動 反対派住民ゴボウ抜き ◇第一現場 深夜の輸送 ◇第二現場 情報筒抜け 日本の廃棄物 北東大西洋の投棄海域 主要国の処分状況	6	
新聞記事-37	昭和56年11月2日	朝日新聞	欧州で見た 原発廃棄物 2 岩塩の洞穴 西ドイツ 廃鉱の奥に封じ込め 安全審査で中断	7	
新聞記事-37	昭和56年11月5日	朝日新聞	原発手続き簡素化 通産省、各省庁に協力を要請 運転開始、二年は早めに	7	
新聞記事-37	昭和56年11月7日	朝日新聞	電調審やめさせよ 巻原発反対派要求 「権限外」と県拒否	7	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和56年10月28日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >1< 訴える人・反対 池田 米一さん(68) 若者に語り継ぐ使命	8	
新聞記事-37	昭和56年10月29日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >2< 訴える人・反対 佐藤 武雄さん(51) “カネ潰け、で荒廃招く	8	
新聞記事-37	昭和56年10月30日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >3< 訴える人・反対 武本 和幸さん(31) “むらの暮らし、守る	8	
新聞記事-37	昭和56年11月2日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >4< 訴える人・反対 田辺 栄作さん(68) 追及 “一番手、の自負	8	
新聞記事-37	昭和56年11月4日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >5< 訴える人・反対 近藤 正道さん(34) 法廷を “討論の場、に	8	
新聞記事-37	昭和56年11月5日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >6< 訴える人・賛成 中村 昭三さん(53) 経済への起爆剤期待	8	
新聞記事-37	昭和56年11月6日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >7< 訴える人・賛成 小林 治助さん(40) 市民との合意出来た	8	
新聞記事-37	昭和56年11月7日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >8< 訴える人・賛成 近藤 光夫さん(55) 過疎からの脱出願う	8	
新聞記事-37	昭和56年11月8日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >9< 流れの中で 金子 洋子さん(32) 「うんと稼ぎたいわ」	8	
新聞記事-37	昭和56年11月14日	朝日新聞	巻原発、電調審へ 知事、同意書出す 59年度着工へ本格始動	9	
新聞記事-37	昭和56年11月16日	朝日新聞	「原発 地域に貢献せず」 新潟シンポ 環境問題、真剣に討議 粘り強い闘い確認 柏崎 原発反対派が決起集会	9	
新聞記事-37	昭和56年11月16日	朝日新聞	前線 おひざ元に首相のご威光 第三セクターや原発推進 国策色濃い県政 初めは反発したが 国会答弁に沿って 直結の評価は二分	9	
新聞記事-37	昭和56年11月10日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >10< 流れの中で 渡辺 清治郎さん(61) 断てぬ海とのきずな	10	
新聞記事-37	昭和56年11月11日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >11< 流れの中で 土田 穂波さん(55) 働く場と利益を提供	10	
新聞記事-37	昭和56年11月12日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >12< 流れの中で 橋口 国治さん(29) 「東電の店ではない」	10	
新聞記事-37	昭和56年11月13日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >13< 流れの中で 杵淵 昇栄さん(53) 片寄りすぎる “恩恵、	10	
新聞記事-37	昭和56年11月15日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >14< 流れの中で 長橋 美津夫さん(55) 160人の作業員を世話	10	
新聞記事-37	昭和56年11月17日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >15< 流れの中で 大橋 幸人さん(22) 原発守ることが優先	10	
新聞記事-37	昭和56年11月18日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >16< 流れの中で 室星 和明さん(22) 故郷で働く日夢みて	10	
新聞記事-37	昭和56年11月19日	朝日新聞	原発人間模様 柏崎刈羽で >17< 流れの中で 芳川 幸子さん(57) 夫を信頼 闘争の支え	10	
新聞記事-37	昭和56年11月22日	朝日新聞	原発送電線が着工 十日町 原発送電線ルート図	11	
新聞記事-37	昭和56年11月20日	朝日新聞	巻原発 電調審通過 反対運動に大きな圧力 「用地」で抗戦の構え 来夏の町長選も焦点に 地域の発展に寄与 計画の進展を期待 こそ泥的なやり方	11	
新聞記事-37	昭和56年11月20日	朝日新聞	電調審 巻原発(新潟)にゴー 今年度着手決める	11	
新聞記事-37	昭和56年11月17日	朝日新聞	論壇 甲山 員司 核廃棄物の投棄計画中止を 被爆国日本の選択に島民の怒り	12	
新聞記事-37	昭和56年11月18日	朝日新聞	「国定公園に原発はごめん」 環境長官に直訴 巻原発反対派 「注文つける」と長官 巻原発、電調審への事前手続き終わる	12	
新聞記事-37	昭和56年11月23日	朝日新聞	「用地」拠点の闘争 確認 巻原発反対派 電調審に抗議 総決起集会 住民投票も要求 八百人が氣勢 月内に署名簿提出	13	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和56年11月25日	朝日新聞	巻原発事故想定放射能拡散 半径40キロに可能性 新潟市が気球で調査 監視体制の資料に	13	
新聞記事-37	昭和56年11月28日	朝日新聞	作業管理の徹底を指示 通産省	13	
新聞記事-37	昭和56年11月24日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <1> 発端 突然の情報 驚きと戸惑い	14	
新聞記事-37	昭和56年11月25日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <2> 胎動 自治体から誘致の声続々	14	
新聞記事-37	昭和56年11月26日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <3> 技術優先 地域社会への関心は低く	14	
新聞記事-37	昭和56年11月27日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <4> 四候補地 総合評価で角海浜に決定	14	
新聞記事-37	昭和56年11月28日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <5> 飛行機 候補地煮詰めに航空写真	14	
新聞記事-37	昭和56年11月29日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <6> 工作開始 口の堅い人間で実動部隊	14	
新聞記事-37	昭和56年12月1日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <7> 高野一族 地縁核に用地買収の相談	14	
新聞記事-37	昭和56年12月2日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <8> 作戦会議 小料理屋で会合 大筋決定	14	
新聞記事-37	昭和56年12月3日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <9> 資金調達 買収のため農協から借金	14	
新聞記事-37	昭和56年12月4日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <10> 会社設立 分かれた物件とりまとめ	14	
新聞記事-37	昭和56年12月5日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <11> 雇われマダム 温厚な人柄 大きな信用	14	
新聞記事-37	昭和56年-月-日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <12> 実戦部隊 「カオ」買われ買収の応援	14	
新聞記事-37	昭和56年12月8日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <13> 天王山 国策ならばと買収に同意	14	
新聞記事-37	昭和56年12月9日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <14> 前線本部 ビルを拠点 不在地主回り	14	
新聞記事-37	昭和56年12月10日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <15> プロ 法律に強く欠かせぬ存在	14	
新聞記事-37	昭和56年12月11日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <16> 表舞台 新聞報道で「計画」認める	14	
新聞記事-37	昭和56年12月12日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <17> 流民 能登を逃れ角海浜へ移住	14	
新聞記事-37	昭和56年12月13日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <18> 過酷な自然 海岸決壊で狭まる土地	14	
新聞記事-37	昭和56年12月15日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <19> 毒消しの里 全国行商で一時は繁栄	14	
新聞記事-37	昭和56年12月17日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <20> 政治不在 過疎化が進み県も見放す	14	
新聞記事-37	昭和56年12月18日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <21> 道刈普請 男手減り峠の道も消える	14	
新聞記事-37	昭和56年12月19日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <22> 盆と老人④ 息子らの里帰りを心待ち	14	
新聞記事-37	昭和56年-月-日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <23> 盆と老人⑤ 角海浜との別離知らず	14	
新聞記事-37	昭和56年12月23日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <24> 反対決議 生まれた土地で死にたい	14	
新聞記事-37	昭和56年12月24日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <25> あきらめ 町長の頼みに「任せます」	14	
新聞記事-37	昭和56年12月25日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <26> 檀家回り 寺の影響力使い土地争奪	14	
新聞記事-37	昭和56年12月26日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <27> 別格 “大物”の買収交渉後回し	14	
新聞記事-37	昭和56年12月27日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <28> 内紛 念書を入れて “一応” 決着	14	
新聞記事-37	昭和56年12月29日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <29> 既成事実 着々進んでいた地質調査	14	
新聞記事-37	昭和56年12月31日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <30> 公表 安全性の確保を訴え了承	14	
新聞記事-37	昭和56年12月6日	朝日新聞	住民投票に難色 原発で巻町長 「論争のタネまく」 署名簿前に反対派と対立 十日に再交渉	15	
新聞記事-37	昭和56年12月4日	朝日新聞	通産省のアトムポリス構想 柏崎市が名乗り 刈羽郡内も支援 七日に陳情	15	
新聞記事-37	昭和56年12月8日	朝日新聞	原発で雇用拡大図れ エネルギー対策県民会議 知事に促進要望	15	
新聞記事-37	昭和56年11月30日	朝日新聞	欧州で見た 原発廃棄物 4 海か陸か イギリス 陸地処分は補助手段 安全投棄に強気	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和56年11月30日	朝日新聞	「未買収地は死守」 巻原発反対派 共有地主会が総会	16	
新聞記事-37	昭和56年12月4日	朝日新聞	誤信号？で自動停止	16	
新聞記事-37	昭和56年12月4日	朝日新聞	核燃料の再処理費用 電気料金に加算 審議会部会中間報告	16	
新聞記事-37	昭和56年12月11日	朝日新聞	巻原発 住民投票は直接請求へ 町長交渉が決裂 議会への提案拒否 反対三団体は硬化 柏崎原発の安全審査資料 知事は公表を拒む 県議会 東新潟火力と巻原発 東北電力が計画を修正 審理方法で紛糾 団結浜茶屋口頭弁論 次回期日も未定に	17	
新聞記事-37	昭和56年12月16日	朝日新聞	原発住民投票 議会でも拒否 巻町長	17	
新聞記事-37	昭和56年12月9日	朝日新聞	巻原発建設予定地 墓地めぐり三すくみ 町と寺 所有権争い 東北電板挟み 炉心予定、ドロ沼化へ	18	
新聞記事-37	昭和56年12月8日	朝日新聞	あす第一回公開ヒアリング 北電の泊原発 反対派は阻止の構え 反対派6人を逮捕	18	
新聞記事-37	昭和56年12月10日	朝日新聞	安全協定に損失補償盛り込む要求で一致 柏崎観光協会が会合 「原発は核武装への危険な道」 柏崎 反原発・反核・反戦の集会	18	
新聞記事-37	昭和56年12月14日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 18日に市長交渉 地元反対派 1号機見直した	19	
新聞記事-37	昭和56年12月17日	朝日新聞	前社長らは不起訴 原電敦賀廃液流出 「過度」に当たらず	19	
新聞記事-37	昭和56年12月20日	朝日新聞	資料提出の仲介拒否 柏崎原発で今井市長 反対派との交渉 物別れ	19	
新聞記事-37	昭和56年12月16日	朝日新聞	スリーマイル島原発 底知れぬ汚染 再開のメド五里霧中 建設費を上回る復旧費 除染費が不足 批判的な地元 米国民ヘツケ	20	
新聞記事-37	昭和56年12月25日	朝日新聞	論壇 笹谷 勇 放射性廃棄物の安全は確認 内外の理解へ試験的処分を計画	21	
新聞記事-37	昭和56年12月26日	朝日新聞	巻ヒアリングの初公判 公訴棄却を主張 弁護側 「闘争弾圧の表れ」 1号機の設置申請来月中に 東北電	21	
新聞記事-37	昭和56年12月27日	朝日新聞	厳しく和やかに 女川原発提訴 原告団の14人	21	
新聞記事-37	昭和56年12月21日	朝日新聞	核燃料再処理の英仏施設を見る 本格運転は87年以降 日本の委託に新プラント	22	
新聞記事-37	昭和56年12月24日	朝日新聞	日本の原発、信用せぬ 視察招待を断る 海洋投棄 反対貫くグアム知事 警報値を越すプルトニウム 動燃再処理工場 原子炉が自動停止 福島原発5号機	22	
新聞記事-37	昭和56年12月25日	朝日新聞	来月20日、東電と交渉 柏崎原発地盤問題 反対派、疑問ただす	22	
新聞記事-37	昭和57年1月3日	朝日新聞	プルトニウム初の利用 関電が燃焼試験へ	23	
新聞記事-37	昭和57年1月11日	朝日新聞	原発の温排水 魚卵に影響 水産庁の委託調査結果 循環中に大量死 立地に新たな課題 長期の調査が必要	23	
新聞記事-37	昭和57年1月9日	朝日新聞	反原発のパンフ作る	23	
新聞記事-37	昭和57年1月9日	朝日新聞	原発工事安全祈る	23	
新聞記事-37	昭和57年1月20日	朝日新聞	柏崎原発2、5号機「地盤問題」 安全性で再び論争か 反対派 きょう東電と交渉 5号炉付近地質断面図	24	
新聞記事-37	昭和57年1月12日	朝日新聞	話のテープ はなしのテープ 講演で原発を力説 刈羽	24	
新聞記事-37	昭和57年1月21日	朝日新聞	柏崎原発 「地盤」交渉物別れ 東電 疑問点説明を拒否 「安全審査の申請受けるな」 巻原発反対派 エネルギー庁に申し入れ	24	
新聞記事-37	昭和57年1月21日	朝日新聞	社説 「原発にロケット弾」の衝撃	25	
新聞記事-37	昭和57年1月27日	朝日新聞	巻原発 隣接新潟市との安全協定 東北電は消極的	25	
新聞記事-37	昭和57年1月26日	朝日新聞	巻原発1号機 許可申請を提出 59年の着工めざす なお未買収地 反対派は硬化 電力確保に重要 やり方さかさま	25	
新聞記事-37	昭和57年1月24日	朝日新聞	原型炉「もんじゅ」 次代の原子炉 建設へ一歩 説明会の開催にめど 今秋にも準備工事着手 「もんじゅ」の仕組み	25	
新聞記事-37	昭和57年1月27日	朝日新聞	反原発運動へ連動 新潟と柏崎で「臨界幻想」3月に公演 被爆の危険、演劇で訴え	26	
新聞記事-37	昭和57年1月30日	朝日新聞	通産省に指導要請 柏崎原発地盤問題で反対派 実情聴取を約束	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和57年2月1日	朝日新聞	「金で魂を奪う原発」 巻町で町民集会 福島などの実態報告	26	
新聞記事-37	昭和57年2月3日	朝日新聞	東京ホットライン 「アトムボリス」に誘致熱	27	
新聞記事-37	昭和57年2月6日	朝日新聞	腐食の予防に初の拡管作業	27	
新聞記事-37	昭和57年2月3日	朝日新聞	加圧水型原子炉 細管腐食が大半で発生	27	
新聞記事-37	昭和57年2月5日	朝日新聞	県が「水産振興基金」 電力会社が8億円寄付 原発の漁業対策 補償対象外の不満解消	27	
新聞記事-37	昭和57年2月1日	朝日新聞	原発に不安—6割も 期待はクリーン・エネルギーに 総理府の省エネ世論調査	27	
新聞記事-37	昭和57年2月14日	朝日新聞	にいがた論壇 快適な生活の代償は？ 原発利用へ素朴な疑問 中藪 春美 (39)	28	
新聞記事-37	昭和57年2月8日	朝日新聞	高い電気の波紋 <2> 原子力指向 燃料費は水力に次いで安く 円相場に一喜一憂から解放 世界一厳しい基準 カサをとらぬ燃料 一貫した仏の計画 電源別発電単価	28	
新聞記事-37	昭和57年2月22日	朝日新聞	高い電気の波紋 <3> ミッテランの選択 変わらないエネルギー政策 原発推進切り札は雇用拡大 公約違反だと反発 地元では拒否反応 膨大な送電コスト フランスのエネルギー見直し	28	
新聞記事-37	昭和57年2月20日	朝日新聞	低レベル放射性廃棄物の説明会 柏崎 地盤欠陥の準備書面出す	29	
新聞記事-37	昭和57年2月22日	朝日新聞	角田浜区長選 革新現職破れる 原発反対派 現地の拠点失う	29	
新聞記事-37	昭和57年3月2日	朝日新聞	反原発へ意思を結集 21日、巻町でつどい “文化祭、的催しに	29	
新聞記事-37	昭和57年3月2日	朝日新聞	反原発デモに軍出動 仏	29	
新聞記事-37	昭和57年3月3日	朝日新聞	柏崎原発の送・変電施設 「交付金支給を」 ルート五市町村要求へ	29	
新聞記事-37	昭和57年2月25日	朝日新聞	高速増殖炉推進の条件	30	
新聞記事-37	昭和57年3月7日	朝日新聞	工事計画を認可	30	
新聞記事-37	昭和57年3月12日	朝日新聞	社説 日豪原子力協定の審議に望む	30	
新聞記事-37	昭和57年3月4日	朝日新聞	原発のスネは太いぞ 新潟県巻町 予算に12億円お願い 57年度案の2割 「あんまり」の声も	30	
新聞記事-37	昭和57年3月27日	朝日新聞	試験工場の全面運転開始 動燃 20年後に25%目標 濃縮ウラン 自給体制に基礎 経済性にはなお問題点 泊原発の建設承認 電調審 計画から13年ぶり	31	
新聞記事-37	昭和57年3月28日	朝日新聞	来月二日に二度目の交渉	31	
新聞記事-37	昭和57年3月10日	朝日新聞	論壇 清水 靖子 「海洋投棄」は白紙撤回を 太平洋諸国の反対は高まる一方	32	
新聞記事-37	昭和57年3月31日	朝日新聞	核廃棄物投棄を阻止 太平洋諸国が宣言採択 集中貯蔵施設の安全試験に着手	32	
新聞記事-37	昭和57年3月27日	朝日新聞	原発適地4ヵ所あります 岩手県が独自調査 電力会社に近く要請 国立公園内、前途は多難	32	
新聞記事-37	昭和57年3月30日	朝日新聞	巻原発反対派の“団結浜茶屋、 県、設置更新を拒む 共有地主会に「仮工作物」と	32	
新聞記事-37	昭和57年1月9日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <31> 角海会結成 用地交渉 団結して対応	33	
新聞記事-37	昭和57年1月12日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <32> 交渉開始 三者協議を離れ個別組も	33	
新聞記事-37	昭和57年1月13日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <33> したたかさ 「故郷失うんだ」と強硬	33	
新聞記事-37	昭和57年1月14日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <34> 退職金 つらい代償 「故郷喪失」	33	
新聞記事-37	昭和57年1月25日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <35> どろぼう 神社の彫り物まで失敬	33	
新聞記事-37	昭和57年1月19日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <36> 合意④ 協力金や墓の移転で応酬	33	
新聞記事-37	昭和57年1月20日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <37> 合意⑤ 交渉に企業論理ちらちら	33	
新聞記事-37	昭和57年1月21日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <38> 無人部落 四百年の歴史にピリオド	33	
新聞記事-37	昭和57年1月22日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <39> ハプニング 町長改選で再事情聴取	33	
新聞記事-37	昭和57年1月23日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <40> 用地買収考① 巧妙な「かくれみの」	33	
新聞記事-37	昭和57年1月26日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <41> 用地買収考② 表舞台避ける陰の主演	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和57年1月27日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <42> 用地買収考③ 経費は企業秘密で不明	33	
新聞記事-37	昭和57年1月28日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <43> 用地買収考④ 挑戦黙殺 真実ヤブの中	33	
新聞記事-37	昭和57年1月29日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <44> 用地買収考⑤ 単価上昇、公正さ欠く	33	
新聞記事-37	昭和57年1月30日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第一部 消えた村 <45> エビローク その是非は歴史が証明	33	
新聞記事-37	昭和57年2月9日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <1> 同意 立地進める大きな原動力	33	
新聞記事-37	昭和57年2月10日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <2> かげり 工業がなく富裕度下がる	33	
新聞記事-37	昭和57年2月11日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <3> 水倉党 保守派に新しい対立の図式	33	
新聞記事-37	昭和57年2月13日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <4> 研究機関 審議材料なく開店休業	33	
新聞記事-37	昭和57年2月16日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <5> 慎重論 建設への環境づくり黙認	33	
新聞記事-37	昭和57年2月17日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <6> プロジェクトチーム あうんの呼吸で徐々に	33	
新聞記事-37	昭和57年2月18日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <7> 原発選挙 政策論争はお題目だけ	33	
新聞記事-37	昭和57年2月19日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <8> 確認書 影響力大きく町に足かせ	33	
新聞記事-37	昭和57年2月20日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <9> 対立 副委員長は反対派の議員	33	
新聞記事-37	昭和57年2月23日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <10> 接待 会合の内容で深刻な対立	33	
新聞記事-37	昭和57年2月24日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <11> 圧力 一万余人の署名を議会に	33	
新聞記事-37	昭和57年2月25日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <12> 意思統一 同意に「不都合な」二議員	33	
新聞記事-37	昭和57年2月26日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <13> 一札 東北電力が協力約す文書	33	
新聞記事-37	昭和57年2月27日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <14> 18ページ 計画概要 ちょっぴり前進	33	
新聞記事-37	昭和57年3月2日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <15> 秘密会 開催重視 つじつま合わせ	33	
新聞記事-37	昭和57年3月3日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <16> リハーサル 本会議乗り切り策練る	34	
新聞記事-37	昭和57年3月4日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <17> 三条件 受け入れに巧妙な筋書き	34	
新聞記事-37	昭和57年3月5日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <18> 転換 発言揺れ無定見ぶり露呈	34	
新聞記事-37	昭和57年3月6日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <19> 弥彦会談 ご破算に終わった調整策	34	
新聞記事-37	昭和57年3月9日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <20> 金権選挙 ビール券から「実弾」、まで	34	
新聞記事-37	昭和57年3月11日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <21> 決勝点 企業に対し音なしの構え	34	
新聞記事-37	昭和57年3月12日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <22> 寄付 食い込む東北電、2000万円	34	
新聞記事-37	昭和57年3月13日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <23> 協力金 「癒着」と「共存共栄」の境界	34	
新聞記事-37	昭和57年3月16日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <24> 振興計画 バラ色の未来像に期待感	34	
新聞記事-37	昭和57年3月17日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第二部 政争の町 <25> 電力の町 町の歳入に大きな影響力	34	
新聞記事-37	昭和57年4月20日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <1> 明と暗 「確信」と「現実」の狭間に	34	
新聞記事-37	昭和57年4月21日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <2> 情報 地元紙の計画暴露に仰天	34	
新聞記事-37	昭和57年4月22日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <3> 平和利用 導入への絶対的シンボル	34	
新聞記事-37	昭和57年4月24日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <4> 反対の不在 地元の誘致決議が先行	34	
新聞記事-37	昭和57年4月27日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <5> 買い占め 「利権」浮上、生まれた不信	34	
新聞記事-37	昭和57年4月28日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <6> ノロシ 時機にかなった柏崎集会	34	
新聞記事-37	昭和57年4月29日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <7> 守る会 良きリーダーの下に高揚	34	
新聞記事-37	昭和57年5月1日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <8> かすがい 三組織を結ぶリーダー	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和57年5月5日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <9> 刺激 「原水禁」活動家も注目	34	
新聞記事-37	昭和57年5月7日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <10> 決議 原水禁の立場と若干ずれ	34	
新聞記事-37	昭和57年5月8日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <11> 二つの組織 「反戦」めぐり共闘組めず	34	
新聞記事-37	昭和57年5月11日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <12> ある青年 「組織」離れ現実的行動へ	34	
新聞記事-37	昭和57年5月12日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <13> 全共闘 「故郷への不条理」に怒り	34	
新聞記事-37	昭和57年5月13日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <14> 突き上げ 反対の意思を明確にしろ	34	
新聞記事-37	昭和57年5月14日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <15> 執念 予定地内に自分らの土地	34	
新聞記事-37	昭和57年5月15日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <16> 直訴 「建設を中止して戴き度」	35	
新聞記事-37	昭和57年5月18日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <17> 連帯 「巨確約書」引き出しに成功	35	
新聞記事-37	昭和57年5月19日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <18> 統一と分裂 泡と消えた「大同団結」	35	
新聞記事-37	昭和57年5月20日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <19> 共闘 反省こめ “機能回復会議”	35	
新聞記事-37	昭和57年5月21日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <20> リーダーの死 切り崩される「守る会」	35	
新聞記事-37	昭和57年5月22日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <21> 福島公聴会 社共の分裂、決定的に	35	
新聞記事-37	昭和57年5月25日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <22> 漁民の壁 「建設の承認と調査は別」	35	
新聞記事-37	昭和57年5月26日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <23> 歯止め 確約書で町長の行動制す	35	
新聞記事-37	昭和57年5月27日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <24> 阻止と抗議 選択の揺れ、将来を暗示	35	
新聞記事-37	昭和57年5月28日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <25> 署名合戦 推進協が先手取り優位に	35	
新聞記事-37	昭和57年3月24日	朝日新聞	政府広報：科学技術庁・資源エネルギー庁 原子力発電は、「安全」をすべてに優先させています。 「多重防護」の考え方にもとづく安全対策。 厳重に管理されている放射能	35	
新聞記事-37	昭和57年4月1日	朝日新聞	核融合へ大きく前進 中性粒子ビーム10秒間 原研が新記録	36	
新聞記事-37	昭和57年4月7日	朝日新聞	「第三の原発」構想再浮上 田中元首相が誘致発言 祝賀会で新潟入り 公共投資の代わり 場所は巻と柏崎の間 知事選に波紋か	36	
新聞記事-37	昭和57年4月13日	朝日新聞	N1・N2 来年度開発盛り込む 柏崎刈羽立地が有力視	36	
新聞記事-37	昭和57年4月14日	朝日新聞	再処理工場で事故 動燃東海村 能力半減、復旧に一年	37	
新聞記事-37	昭和57年5月8日	朝日新聞	国の設置許可を批判 柏崎原発訴訟 原告住民側が書面で	37	
新聞記事-37	昭和57年4月20日	朝日新聞	第三原発と日軽金跡地 知事に回答を要請 社・共両党	37	
新聞記事-37	昭和57年5月8日	朝日新聞	高速増殖炉「もんじゅ」 福井県が建設に同意	37	
新聞記事-37	昭和57年4月27日	朝日新聞	女川原発訴訟 「危険、しかも不経済」初の口頭弁論で原告側	37	
新聞記事-37	昭和57年4月24日	朝日新聞	論壇 鶴野 晃 原子力防災に努力せよ 住民の徹底的教育訓練を提案	38	
新聞記事-37	昭和57年5月9日	朝日新聞	にいがた論壇 中村 興樹氏 (45) 原発の安全性に不安 変わらぬ海の豊かさこそ	38	
新聞記事-37	昭和57年5月12日	朝日新聞	1号炉の許可申請撤回など申し入れ 巻原発反対派	38	
新聞記事-37	昭和57年5月14日	朝日新聞	原発の送電線 工事クワ入れ	38	
新聞記事-37	昭和57年5月14日	朝日新聞	原子力長期計画と核不拡散	39	
新聞記事-37	昭和57年5月16日	朝日新聞	第三の原発建設を阻止 出雲崎で反対集会 町民ら二百人参加	39	
新聞記事-37	昭和57年5月18日	朝日新聞	原発機器の耐震実験 調整試験体を搬入 香川県工学試 世界最大の装置が完成	39	
新聞記事-37	昭和57年5月27日	朝日新聞	東通原発で交渉開始を	39	
新聞記事-37	昭和57年5月13日	朝日新聞	第三の原発に反対 あす出雲崎で集会	39	
新聞記事-37	昭和57年5月30日	朝日新聞	にいがた論壇 佐藤 宏 (66) 原発は絶好の攻撃点 「有事」に危険免れぬ県民	40	
新聞記事-37	昭和57年6月1日	朝日新聞	当該国にすべて返還 核燃料再処理の放射性廃棄物 仏政府方針、日本に難題	40	
新聞記事-37	昭和57年6月4日	朝日新聞	過去最高の36件 昨年度の原発事故・故障	40	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和57年6月5日	朝日新聞	原発外に施設貯蔵 原子力委専門部会 低レベル廃棄物で報告	41	
新聞記事-37	昭和57年6月5日	朝日新聞	県防災会議に「原子力部会」	41	
新聞記事-37	昭和57年6月2日	朝日新聞	原発予定地に休憩所の新設	41	
新聞記事-37	昭和57年6月5日	朝日新聞	重要な核不拡散の技術開発	41	
新聞記事-37	昭和57年6月16日	朝日新聞	柏崎刈羽原発二、五号機 九月に第二次ヒアリング 上旬、柏崎が有力 通産省 近く安全委へ諮問 県、開催方法に流動的	42	
新聞記事-37	昭和57年6月5日	朝日新聞	返ってくる「核のゴミ」、 他国任せに地元反発 処理対策にまた頭痛の種	42	
新聞記事-37	昭和57年6月20日	朝日新聞	原発もう「飽和状態」 福井県 新增設拒否を宣言	42	
新聞記事-37	昭和57年6月22日	朝日新聞	柏崎刈羽原発二、五号機 原子力委などへ諮問 通産省 二年がかり原子力防災計画まとめへ	43	
新聞記事-37	昭和57年6月24日	朝日新聞	「立地点決定急ぐな」 放射性廃棄物貯蔵施設、幌延町への誘致 共産党が国に申し入れ	43	
新聞記事-37	昭和57年6月29日	朝日新聞	原発設置 可否、住民投票で 高知 窪川町が条例案 あくまで判断材料	43	
新聞記事-37	昭和57年6月22日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発の増設 二次安全審査を諮問 通産省	43	
新聞記事-37	昭和57年7月1日	朝日新聞	国に頼りすぎる原子力開発	44	
新聞記事-37	昭和57年7月1日	朝日新聞	プルトニウム利用急ぐ 原子力開発の長期計画決定 増殖炉開発待たず つなぎ炉で燃やす 廃炉は解体撤去 再処理に日米合意	44	
新聞記事-37	昭和57年7月3日	朝日新聞	「もんじゅ」に不安や疑問 公開ヒアリング	44	
新聞記事-37	昭和57年7月8日	朝日新聞	核融合用超電導コイル 原研、実験に成功 実験に成功した日本原子力研究所の超電導コイル	45	
新聞記事-37	昭和57年7月8日	朝日新聞	柏崎原発二次ヒアリング 開催方法改善促す 県、科技庁要請に回答	45	
新聞記事-37	昭和57年7月7日	朝日新聞	柏崎原発二次ヒア 市長訪ね協力訴え 科技庁 市、早期開催を要請 開催は九月十日前後 科学技術庁の腹案 産業文化会館の線 「九日に許可切れ、撤去を」 県通告に反対派反発 巻原発 団結浜茶屋で攻防	45	
新聞記事-37	昭和57年7月10日	朝日新聞	原発攻撃禁止 条約作り促進 衆院委で外務省答弁 議会決議より住民投票優先	46	
新聞記事-37	昭和57年7月13日	朝日新聞	柏崎原発2次ヒアリング 阻止一強行は精力の浪費 運営改善に仲介も 知事、会見で考え示す	46	
新聞記事-37	昭和57年7月17日	朝日新聞	また「厳戒ヒアリング」、 唐津の玄海原発 大デモ隊、会場囲む	46	
新聞記事-37	昭和57年7月18日	朝日新聞	今日の問題 公開ヒアリング	47	
新聞記事-37	昭和57年7月20日	朝日新聞	原発の可否を直接問う条例案 「町民投票」を可決 高知県窪川町 自治参加を拡大 町民投票条例 抜粋	47	
新聞記事-37	昭和57年7月21日	朝日新聞	原発住民投票を批判	47	
新聞記事-37	昭和57年7月29日	朝日新聞	若者ら反原発論議 新潟で高木仁三郎氏の講演会 エネルギー問題を活発に	48	
新聞記事-37	昭和57年8月1日	朝日新聞	柏崎刈羽原発1号機 県の対応 活発化 どうなる安全協定 「法的権限」めぐり論議か	48	
新聞記事-37	昭和57年7月29日	朝日新聞	電気系統の故障が原因	48	
新聞記事-37	昭和57年8月11日	朝日新聞	5号機の予定地を中心に 柏崎原発を現地調査 社党国会議員団 予想以上に地盤劣悪	49	
新聞記事-37	昭和57年8月5日	朝日新聞	柏崎刈羽原発公開ヒアリング 開催方法変更の公算 来月実施は流動的 知事表明 質問時間など譲歩か	49	
新聞記事-37	昭和57年8月20日	朝日新聞	柏崎原発 地盤に問題ない 東電側 社党調査団に反論	49	
新聞記事-37	昭和57年8月26日	朝日新聞	「住民投票」実施を第一に 原発公開ヒヤで反原発共闘会議 住民に可否決定権 国や県に制度化要求へ 反対派 実質的な不参加宣言	50	
新聞記事-37	昭和57年8月19日	朝日新聞	原発問題のシンポジウム	50	
新聞記事-37	昭和57年8月25日	朝日新聞	原発公開ヒアリング 県民共闘会議が抜本改善運動へ 「阻止闘争に限界」 柏崎・刈羽 焦点は国の対応	50	
新聞記事-37	昭和57年8月27日	朝日新聞	柏崎刈羽原発ヒヤ 文書方式が急浮上 自治体首長と原子力安全委が懇談 現行では協力せず 自治体側 制度改革強く申し入れ	51	
新聞記事-37	昭和57年8月30日	朝日新聞	前線 異例づくめの原発構想 岩手 国立公園内に照準 規制に意欲示す環境庁 県先頭に売り込み 認識の甘さチラリ 「厳しく監視続ける」	51	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-37	昭和57年9月1日	朝日新聞	国産新型転換炉の実証炉 青森県大間町に立地内定 発電原価で折り合う 日本の原発、世界の1割超す 米仏に続き千七百万キロワット 場当たり行政たたり メド立たぬ出力試験 船出した「むつ」	52	
新聞記事-37	昭和57年9月8日	朝日新聞	再処理工場でまた穴があく	52	
新聞記事-37	昭和57年9月1日	朝日新聞	柏崎刈羽原発二次ヒアリング 科技厅、県に開催要請へ きょう係官が来県 県は方法変更促す方針 「目玉」の放射線地方監視局 来春までおあずけ 柏崎保健所の新庁舎完成	53	
新聞記事-37	昭和57年9月2日	朝日新聞	反対派に陳述の半分以上 柏崎刈羽原発2次ヒアで科技厅 知事に説得を要請 早期開催へ運営改善策 全く話にならない 提案受け入れられぬ 記者会見の発言要旨	53	
新聞記事-37	昭和57年9月9日	朝日新聞	原発建設 国立公園内は認めぬ 環境長官 重ねて表明	54	
新聞記事-37	昭和57年9月6日	朝日新聞	関心深く質疑活発 柏崎で初の原発シンポ 「地域繁栄は疑問」	54	
新聞記事-37	昭和57年9月7日	朝日新聞	「荒浜海岸は入会地」 原発共有地と団結浜茶屋訴訟 反対派の星野さん証言	54	
新聞記事-37	昭和57年9月8日	朝日新聞	「原子力の日」に反原発総行動 来月26日 社党全国集会で提起 臨調答申と対決 宣言採択し閉会	54	
新聞記事-37	昭和57年9月10日	朝日新聞	原発公開ヒア 「見切り発車しない」 科技厅の佐竹室長 経過説明受ける 住民投票申し入れ 柏崎市長は拒否 地元の反原発三団体に	55	
新聞記事-37	昭和57年9月9日	朝日新聞	公開ヒアで知事と県民共闘会談 「住民投票 議論の余地ない」 知事、申し入れ拒否 両者の主張かみ合わず 「中旬に科技厅と直接交渉」 県民共闘宮下代表 知事に再会談要請せぬ	55	
新聞記事-37	昭和57年9月17日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の公開ヒア 文書開催の方法も 柏崎市議会 一般質問で市長答弁	56	
新聞記事-37	昭和57年9月16日	朝日新聞	推進論を中心に討論 「原発と地域開発」シンポジウム 21世紀の柏崎話し合う	56	
新聞記事-37	昭和57年9月12日	朝日新聞	原発事故に備え防災無線を開局 敦賀市	56	
新聞記事-37	昭和57年9月13日	朝日新聞	原発の危険性を訴え 巻町 学者を招き町民集会	56	
新聞記事-38	昭和57年9月25日	朝日新聞	「現在方式」の意向を明かす険しい「文書」への道 形がい化さらに進む 主張はぶつかったまま 柏崎原発のヒアリング 原子力安全委員長にきく デモクラシー守る 一番希望 反対派の意見陳述	1	
新聞記事-38	昭和57年9月29日	朝日新聞	巨大原発の原子炉格納容器 冬目前、工事は順調 柏崎	2	
新聞記事-38	昭和57年9月30日	朝日新聞	反原発へ「一坪運動」 福島県浪江・小高の東北電力予定地 地権者が無償贈与 反対派とスクラム	2	
新聞記事-38	昭和57年6月1日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <27> 実力行動 説得活動が一転 “悪役”に	3	
新聞記事-38	昭和57年6月2日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <28> 総括 丸くおさめるための “ウソ”	3	
新聞記事-38	昭和57年6月3日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <29> たが 多様な活動層を取り込む	3	
新聞記事-38	昭和57年6月4日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <30> 県民共闘 柏崎含め統一的対応図る	3	
新聞記事-38	昭和57年6月9日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <32> 共有地主会 “脱混迷”、へ新たな出発点	3	
新聞記事-38	昭和57年6月10日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <33> 再建 町議会の同意決議に対応	3	
新聞記事-38	昭和57年6月11日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <34> 転機 逮捕者の処理めぐり亀裂	3	
新聞記事-38	昭和57年6月12日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <35> 起爆剤 選挙に見せた潜在的な力量	3	
新聞記事-38	昭和57年6月15日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <36> 交代 「地主会」グループに実権	3	
新聞記事-38	昭和57年6月16日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <37> 影響 漁業補償交渉のスタート	3	
新聞記事-38	昭和57年6月17日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <38> 流行語 格調高く筋論が制約に	3	
新聞記事-38	昭和57年6月18日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <39> 高揚 ヒアリング闘争に大動員	3	
新聞記事-38	昭和57年6月19日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <40> 住民対住民 「推進派」動員で新局面	3	
新聞記事-38	昭和57年6月23日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <41> モラトリアム 電力供給受ける側から	3	
新聞記事-38	昭和57年-月-日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <42> 模索 「地域住民運動」再び重視	3	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-38	昭和57年6月26日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <43> 落差(上) 住民代表し切れぬ労組	3	
新聞記事-38	昭和57年6月29日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <44> 落差(下) 疑問の声反映の場閉ざす	3	
新聞記事-38	昭和57年6月30日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第三部 反対運動 <45> 責任 「勝敗」より「理念」を重視	3	
新聞記事-38	昭和57年8月31日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <1> 原点 推進前提に「恩恵」の行政	3	
新聞記事-38	昭和57年9月1日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <2> 口火 礼賛で開幕、県議会論戦	3	
新聞記事-38	昭和57年9月2日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <3> 手法 許認可で「特別扱いせぬ」	3	
新聞記事-38	昭和57年9月3日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <4> 米国視察 推進行政の方針固める	3	
新聞記事-38	昭和57年9月4日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <5> 許認可 行政の、国と県の役割整理	3	
新聞記事-38	昭和57年9月7日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <6> 立地難 「地域振興」で合意獲得へ	3	
新聞記事-38	昭和57年9月8日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <7> 講演 国が対処すべき九項提言	3	
新聞記事-38	昭和57年9月9日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <8> 構想 地元の公共施設整備に的	3	
新聞記事-38	昭和57年9月10日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <9> 人脈 電源三法制定にかかわり	3	
新聞記事-38	昭和57年9月1日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <10> 拡充 代替エネルギーを名分に	3	
新聞記事-38	昭和57年9月14日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <11> 促進剤 格差是正主張し国と連動	3	
新聞記事-38	昭和57年9月15日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <12> 拡大均衡 電源立地に見合う措置を	3	
新聞記事-38	昭和57年9月17日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <13> 依存 町財政不均衡招く危険性	3	
新聞記事-38	昭和57年9月18日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <14> 有沢懇 原子力行政の改革を促す	3	
新聞記事-38	昭和57年9月21日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <15> 国民サイド 公開ヒアの必要性強調	3	
新聞記事-38	昭和57年9月22日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <16> 公聴会 社党議員の質問から実現	3	
新聞記事-38	昭和57年9月23日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <17> 文書代行(上) 県の要望すべて認める	3	
新聞記事-38	昭和57年9月25日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <18> 文書代行(下) 反対派の対応を「利用」	3	
新聞記事-38	昭和57年9月28日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <19> 不参加(上) 「反対派の対応」に変化	4	
新聞記事-38	昭和57年9月29日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <20> 不参加(中) セット方式 巧みに回避	4	
新聞記事-38	昭和57年9月30日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <21> 不参加(下) 戦術転換拒否した原則論	4	
新聞記事-38	昭和57年10月5日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <22> 繰り返し 新味は住民投票の要求	4	
新聞記事-38	昭和57年10月6日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <23> 権限 自治体が国策の拒否も	4	
新聞記事-38	昭和57年10月7日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <24> 討論の不在 住民参加の機会もなく	4	
新聞記事-38	昭和57年10月8日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <25> 集中立地 「さらに加速…」が特徴	4	
新聞記事-38	昭和57年10月9日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <26> 幻の計画 国は徐々に下方へ修正	4	
新聞記事-38	昭和57年10月13日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <27> 重要電源 具体目標すでに認知	4	
新聞記事-38	昭和57年10月14日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <28> 国家権力 重要な節目に力の政策	4	
新聞記事-38	昭和57年10月15日	朝日新聞	ドキュメント 巻原発 第四部 国策のはざま <29> シンボル 国策、反対派と対決の場	4	
新聞記事-38	昭和57年10月1日	朝日新聞	公約の対話集会を 反原発派 巻町長に申し入れ	6	
新聞記事-38	昭和57年10月17日	朝日新聞	原発交付金の使途 市民から意見拝聴 柏崎 「今さら、なぜ」の声	6	
新聞記事-38	昭和57年10月26日	朝日新聞	『原発ジプシー』の堀江氏が証言台へ	6	
新聞記事-38	昭和57年10月26日	朝日新聞	二千人が反原発集会 第二次ヒアリング阻止 本格化した闘争 柏崎	6	
新聞記事-38	昭和57年10月9日	朝日新聞	伊方原発の公開ヒアリング告示 「なし崩しの実績作りだ」 反対派が猛反発 県や柏崎市などは冷静	6	
新聞記事-38	昭和57年10月26日	朝日新聞	放射性廃棄物集中貯蔵施設 幌延町立地が具体化 中川長官 「知事選後に協議」	7	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-38	昭和57年10月27日	朝日新聞	原発の「経済性」を強調 原子力白書初めて言及 事故多発はばかす 反原発運動で連携を確認	7	
新聞記事-38	昭和57年10月27日	朝日新聞	社説 原発の経済性に問題はないか	7	
新聞記事-38	昭和57年11月4日	朝日新聞	メーカーに40億ドル 原発側が賠償要求	7	
新聞記事-38	昭和57年11月10日	朝日新聞	原発の二次ヒアリング 文書聴取の導入提案 「対話」大幅に後退 原子力安全委 原則は公開方式 形式化進めるだけ 住民参加を狭める 反対派は強く反発	8	
新聞記事-38	昭和57年11月7日	朝日新聞	柏崎刈羽原発2次公開ヒア 文書併用の折衷案 原子力安全委が提示へ	8	
新聞記事-38	昭和57年11月10日	朝日新聞	柏崎原発第二次公開ヒアリング 安全委、二つの改革案提示 文書と対話を併用 事前説明会と事後会合 県も事実上同意 わかりにくい二方式 各機関のメンツ立てる ヒアリングの名に値しない 反対派	8	
新聞記事-38	昭和57年11月13日	朝日新聞	「文書後会合」を希望 原発ヒアリングで知事	9	
新聞記事-38	昭和57年11月18日	朝日新聞	原発二次ヒア 月末に募集の告示 完全文書化の可能性も	9	
新聞記事-38	昭和57年11月25日	朝日新聞	全原協 文書方式受け入れ 原発二次ヒアリング 安全委、正式決定へ	9	
新聞記事-38	昭和57年11月11日	朝日新聞	社説 原発ヒアリングを後退さすな	9	
新聞記事-38	昭和57年11月27日	朝日新聞	「対話」さらに形がい化 文書集まるか疑問 「会合」なしの可能性も 地元、縦覧者なく低調 「法的にあまり意味を持たず」 「実力で会合を阻止」 反対派 五千人動員の構え 原発二次ヒア告示 国民の意見どう反映 歩み 不明確な性格づけ	10	
新聞記事-38	昭和57年12月16日	サンケイ新聞	ダンプにつぶされる 柏崎原発工事現場 乗用貨物の2人死ぬ	11	
新聞記事-38	昭和57年12月4日	朝日新聞	「鳴き砂」めぐり論争 巻原発予定地の角海浜 該当せずの結論 東北電力 現地調査し確認 同志社大三輪教授 一部分を残して… 再調査を検討する	11	
新聞記事-38	昭和57年12月1日	朝日新聞	どうなる凍結原子炉 オーストリア 絡み合う政党の利害 稼働開始のメド立たず	11	
新聞記事-38	昭和57年12月7日	朝日新聞	古地図をもとに証言	11	
新聞記事-38	昭和57年12月27日	朝日新聞	国産初の低濃縮ウラン 「ふげん」に取り付け 動燃敦賀 本格運転再開は二月	12	
新聞記事-38	昭和57年12月16日	朝日新聞	超大型ダンプ`暴走` ライトバンをつぶす 柏崎原発で職員二人即死 構内で初の死亡事故 柏崎署 「誘導員配置が適切」	12	
新聞記事-38	昭和57年12月23日	朝日新聞	がんばる自治体 新・経営時代 15 救いの神 原発あえて誘致	12	
新聞記事-38	昭和57年12月28日	朝日新聞	現場から 巻原発 難航する未買収地交渉 最大の焦点は共有地 着工時期延期の観測も 要求額は30億円？ 土地ころがし地権者増える 五ヶ浜共有地 交渉 その他の未買収地 巻原発の未買収地	13	
新聞記事-38	昭和58年1月18日	朝日新聞	23日にミニヒアリング 原子力安全委が決定 反対派は五千人動員	14	
新聞記事-38	昭和58年1月18日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の二次ヒアリング 文書提出者からの意見聴取 会合は23日、県庁で 「地元開催」も崩れる	14	
新聞記事-38	昭和58年1月23日	朝日新聞	柏崎原発 きょう「聴く会」 共闘会議 デモ中心の抗議行動	14	
新聞記事-38	昭和58年1月22日	朝日新聞	柏崎ヒアリング意見聴取会 衝突は回避の公算 県民共闘 選挙への影響判断か	14	
新聞記事-38	昭和58年1月24日	朝日新聞	原発部品に欠陥の疑い	15	
新聞記事-38	昭和58年1月24日	朝日新聞	新方式でも溝埋まらず 新潟・柏崎原発二次ヒアリング 厳戒下、2000人デモ	15	
新聞記事-38	昭和58年-月-日	朝日新聞	巻原発 「共有地は入会地」 五ヶ浜 「つくる会」が主張 最終弁論で無罪を主張	15	
新聞記事-38	昭和58年1月19日	朝日新聞	二次ヒアリング 頭越しの開催 地元で戸惑い 「現地方式の破滅」 反対派 「やむを得ない…」 賛成派 新潟市長選さ中の開催 憶測や批判呼ぶ 社会党・総評などが抗議	15	
新聞記事-38	昭和58年1月26日	朝日新聞	巻原発に用地売却否決 五ヶ浜地区総会 価格倍増もける 東北電力 建設計画に影響必至 決着急ぐことに反発 会社・対策委員込み違い	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-38	昭和58年1月25日	朝日新聞	柏崎市長が取材妨害 原発「聴く会」 新潟日報が抗議へ 柏崎原発ヒアリング まやかしと批判 地元反対派が街宣運動	16	
新聞記事-38	昭和58年1月29日	朝日新聞	五ヶ浜原発委の存続 来月一日の総会で決着	16	
新聞記事-38	昭和58年2月2日	朝日新聞	巻町五ヶ浜 原発対策委の存廃問題 総会延期で持ち越し	17	
新聞記事-38	昭和58年2月14日	朝日新聞	現場から 五ヶ浜共有地買収交渉 きょう注目の地区総会 新たな事態も予想 売却へ水面下の動きも 町・電力側に不自然な動き 思惑 密室交渉に住民不信感 食い違い 反対派にも正念場 波紋	17	
新聞記事-38	昭和58年2月19日	朝日新聞	放射性廃棄物の海洋投棄 国際会議が停止決議 試験投棄の中止を表明 科技厅長官	18	
新聞記事-38	昭和58年2月15日	朝日新聞	売却白紙還元は回避 巻原発用地で五ヶ浜地区総会が対策委信任 東北電力に上積み要求	18	
新聞記事-38	昭和58年2月26日	朝日新聞	核燃料再処理工場 ついに全面運休 残る溶解槽に漏れ 原子力利用計画に暗影	18	
新聞記事-38	昭和58年3月4日	朝日新聞	元請けも書類送検へ 刈羽原発現場の労災事故 巨大車に誘導なし バックで二人即死 真後ろは全く盲目	19	
新聞記事-38	昭和58年3月18日	朝日新聞	原発公聴会、質問時間多く `島根方式、を確認	19	
新聞記事-38	昭和58年3月18日	朝日新聞	巻原発ヒアリング暴行 猶予つき判決	19	
新聞記事-38	昭和58年3月27日	朝日新聞	原発の第一次ヒアリング 増設時、文書で代替 資源エネルギー庁 長官が検討を表明	20	
新聞記事-38	昭和58年3月16日	朝日新聞	原発2次公開ヒアリング 条件付け参加へ 開催期日など改善 島根県評、安全委と合意 原発計画、50基が中止 コスト高や不況が影響 各国で見直し進む 昨年	20	
新聞記事-38	昭和58年3月30日	朝日新聞	スリーマイル事故後4年 汚染除去作業 まだ三分の一 除去作業 安全訴えて処分される	20	
新聞記事-38	昭和58年4月5日	朝日新聞	巻原発用地の返還訴訟へ 旧地権者に強い不満 東北電力 「秘密主義」のツケ回る	21	
新聞記事-38	昭和58年4月8日	朝日新聞	巻原発の五ヶ浜共有地 早期売却へ再び動き	21	
新聞記事-38	昭和58年4月4日	朝日新聞	巻原発用地 返還求め訴訟へ 旧地権者 「だまされて売る」	21	
新聞記事-38	昭和58年4月14日	朝日新聞	巻原発1号機 着工5度目の延期 用地買収難からむ 電力需要も落ち込む 予定は61年12月	22	
新聞記事-38	昭和58年-月-日	朝日新聞	スリーマイル島原発の再開 住民不安に配慮不要 企業の主張認める 米最高裁が逆転判決 原発積極策に流れ変わる米	22	
新聞記事-38	昭和58年4月22日	朝日新聞	放射線の被ばく許容量 基準を大幅緩和 審議会に報告	23	
新聞記事-38	昭和58年4月22日	朝日新聞	原発新設で米最高裁判決 廃棄物処理法確立まで 州政府に禁止権限 二判決は矛盾せず	23	
新聞記事-38	昭和58年4月23日	朝日新聞	高速増殖炉「もんじゅ」 建設は安全と報告 原子力安全委専門審査会	23	
新聞記事-38	昭和58年4月26日	朝日新聞	高速増殖炉「もんじゅ」 建設ゴーサイン 原子力安全委答申 柏崎原発2、5号機 「許可妥当」も答申	24	
新聞記事-38	昭和58年-月-日	朝日新聞	巻原発 `極秘用地買収、法廷へ 「観光開発とだまされた…売却無効」 旧地権者の34人 訴訟対象は全体の11.5% 東北電力争う構え 「土地返して」の一語 原告代表 原発には反対とらざ	24	
新聞記事-38	昭和58年5月7日	朝日新聞	事故の避難計画が不備 二原発に閉鎖命令 米原子力委決定 原発賛成派が反対派の二倍	25	
新聞記事-38	昭和58年5月7日	朝日新聞	巻町に原発が来た 出版 立地の問題点突く県版連載	25	
新聞記事-38	昭和58年5月4日	朝日新聞	「もんじゅ」 原発反対福井県民会議 地元説明会に参加へ	25	
新聞記事-38	昭和58年5月7日	朝日新聞	柏崎原発設置許可 `特需、期待の地元経済界 着工へ大きく前進 反対派 異議申し立ての構え 柏崎刈羽原発見取り図 近く準備工事に着手 予定の11月達成か 焦点、公有水面埋め立て 東電 安全性、信頼できる	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-38	昭和58年5月14日	朝日新聞	島根原発ヒアリング 初めて反対派陳述 答弁につまる場面も	26	
新聞記事-38	昭和58年-月-日	朝日新聞	巻原発墓地訴訟 「所有者は住民」 二人が訴訟参加申し立て	27	
新聞記事-38	昭和58年5月18日	朝日新聞	消防職員の許容被曝量 基準があいまい 原発所在地の消防情報連絡会で指摘	27	
新聞記事-38	昭和58年5月20日	朝日新聞	巻原発の五ヶ浜共有地 3千万円上積み 総額6億5千万 町長、住民に提示 24日に総会 なお安いの不満も	27	
新聞記事-38	昭和58年-月-日	朝日新聞	低レベルの放射性廃棄物 陸上処分を推進 電力業界が支援組織	28	
新聞記事-38	昭和58年5月25日	朝日新聞	五ヶ浜共有地 総会で売却決定 総額六億五千万円 全員一致で可決	28	
新聞記事-38	昭和58年5月22日	朝日新聞	柏崎刈羽原発2、5号機の設置 反対派が異議申し立てへ	28	
新聞記事-38	昭和58年5月28日	朝日新聞	隠密作戦、一夜で変更 柏崎原発 圧力容器 陸揚げ作業PR 反省した？神経過敏症	29	
新聞記事-38	昭和58年5月27日	朝日新聞	柏崎原発の圧力容器 陸揚げを中止 高波に津波騒ぎ 反対派が抗議集会	29	
新聞記事-38	昭和58年5月28日	朝日新聞	現場から 原発公開ヒアリング 反対派初参加の島根の例 知事と県評にパイプ 直らぬ紋切り型答弁 本県反対派は低い評価 経過 ヒアリング 評価	30	
新聞記事-38	昭和58年6月14日	朝日新聞	未買収地が残る限り 申請許可あり得ぬ 巻原発1号機で国側示唆	31	
新聞記事-38	昭和58年6月2日	朝日新聞	柏崎原発の圧力容器 据え付け作業終了 つり上げ中に停電のハプニングも 一時間余りも宙ぶりに	31	
新聞記事-38	昭和58年6月9日	朝日新聞	原発建設に伴う「海面埋め立て」 最終17日に審議か 柏崎市議会 追加提案の見通し	31	
新聞記事-38	昭和58年6月18日	朝日新聞	公有水面の埋め立て同意 過剰警備の中で可決 柏崎市議会 不毛の論議再び	32	
新聞記事-38	昭和58年6月25日	朝日新聞	「里道の原状回復を」 巻原発反対派 東北電力に申し入れ	32	
新聞記事-38	昭和58年6月23日	朝日新聞	巻原発への町有地の売却 東北電力と交渉急ぎたい 巻町議会で町長答弁	32	
新聞記事-38	昭和58年6月30日	朝日新聞	原発反対派 きょう異議申し立て 柏崎原発2、5号機 「設置許可は違法」	33	
新聞記事-38	昭和58年7月15日	朝日新聞	「角海浜共有地」法廷へ 旧住民が所有権確認などの民事訴訟予定 巻原発用地内 建設計画の遅れ必至	33	
新聞記事-38	昭和58年7月19日	朝日新聞	申立人31人を住民側が追加	33	
新聞記事-38	昭和58年7月26日	朝日新聞	原発廃棄物の安全基準作り	33	
新聞記事-38	昭和58年7月28日	朝日新聞	電源3法の交付金 さらに15億円見込む 柏崎市 事業計画で市民意見拝聴会	33	
新聞記事-38	昭和58年8月4日	朝日新聞	柏崎原発 安全協定、来月にも締結 「法的裏付け必要ない」 “国任せ、の姿勢 知事 「福島方式」を参考に	34	
新聞記事-38	昭和58年7月30日	朝日新聞	式場参列者のバス阻止 柏崎刈羽原発隣接の海生研施設起工式 地元反対派の300人 炎天下 一時間半も立ち往生	34	
新聞記事-38	昭和58年8月26日	朝日新聞	冷却水が減少 発電自動停止 東電福島第一	34	
新聞記事-38	昭和58年9月6日	朝日新聞	原発 本社意識調査④ 4割近くが建設に反対 賛成を大きく抜く 安全性に不安 半数以上も 調査方法 (表1) 県内原発建設に「賛成」、近くに原発「反対」男女、年齢別 (表2) 県内の原発建設政党別 (表3) 県内原発建設に賛成、反対 (表4) 原発建設に不安感じるか (表5) 近くに原発建設に賛成するか	35	
新聞記事-38	昭和58年9月7日	朝日新聞	「不安」よそに建設ラッシュ 柏崎刈羽原発 2号機も準備工事	36	
新聞記事-38	昭和58年9月5日	朝日新聞	論壇 藤村 理人 賛成できぬ原発の「後始末」 廃炉処理法などじっくり開発を	36	
新聞記事-38	昭和58年9月13日	朝日新聞	追加の24人は住民ではない	36	
新聞記事-38	昭和58年10月3日	朝日新聞	原発 巻町、町有地を東電に売却 「議員に異論出ず」 旧角海浜住民ら強く反発 反対派の声 押し切る	37	
新聞記事-38	昭和58年9月15日	朝日新聞	柏崎原発安全協定案 市側の姿勢追及 市議会全員協 市長「十分」と応答 対応を話し合い	37	
新聞記事-38	昭和58年10月2日	朝日新聞	「最新鋭機械で万全期したい」 県の原発監視施設完成 放射線測定を開始 東電とデータの交換も	37	
新聞記事-38	昭和58年10月24日	朝日新聞	反原発 “新たな火種、燃ゆ” 柏崎 安全協定に反発 200人が集会・デモで氣勢 計画変更抗議 巻 2年ぶり町内をデモ	38	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-38	昭和58年10月9日	朝日新聞	安全協定で反対派が新提言 柏崎原発 監視、権限を強化 県「見解まとめる」と約束	38	
新聞記事-38	昭和58年10月25日	朝日新聞	敷地計画を見直し 巻原発1号機 建設の円滑化図る 東北電力公式表明 メドは来年四月？	39	
新聞記事-38	昭和58年10月27日	朝日新聞	柏崎原発2・5号機 本格工事スタート 安全協定論争しり目に 巻で反原発集会 「安全協定」あす調印式 柏崎原発1号機	39	
新聞記事-38	昭和58年10月25日	朝日新聞	原子力PRに大施設 柏崎駅前に東電が計画 文化の拠点狙う	39	
新聞記事-38	昭和58年10月19日	朝日新聞	女川原発、臨界に	39	
新聞記事-38	昭和58年10月29日	朝日新聞	柏崎原発の安全協定調印 知事・地元市村長・東電社長が出席 全国では十番目 反対派要求 権限強化採用せず 各県を参考に 全体には絞り過ぎ？ 安全協定要旨 地元三団体が反対声明	40	
新聞記事-38	昭和58年11月19日	朝日新聞	巻原発敷地計画見直し 説明会を再び要求 反対4団体	40	
新聞記事-38	昭和58年11月18日	朝日新聞	発電量も18%下方修正 65年度見通し 脱石油化を急ぐ 原発・石炭火力を推進 電力供給目標	41	
新聞記事-38	昭和58年11月23日	朝日新聞	「原発」軸に二つのアンケート 柏崎 促進派と住民に意識の差 地域と接触少ない従事者 商店、肩すかし 関心は安全性に 一般市民 次回から実質審理に 巻原発土地返還訴訟 被告適格を認定	41	
新聞記事-38	昭和58年11月25日	朝日新聞	見直しを初公表 巻原発 敷地計画で東北電力	42	
新聞記事-38	昭和58年11月29日	朝日新聞	原研の研究 米国も参加 原発の安全性	42	
新聞記事-38	昭和58年12月3日	朝日新聞	「手続き、やり直しを」 巻原発敷地計画説明会 反対派が強く要求	42	
新聞記事-38	昭和58年12月25日	朝日新聞	里道廃道は安全審査後	42	
新聞記事-38	昭和58年12月5日	朝日新聞	「ここは町道」明示 角海浜の未買収地 看板を立て整備 巻原発反対派	42	
新聞記事-38	昭和59年1月25日	朝日新聞	東北電力 原発の巻へ 寄付金打ち切り “最後通告” 「既に応分の負担」 今年度予算計上ずみ 町の財政ピンチに 来月末に全国集会 反原発県民共闘 運動方針決める	43	
新聞記事-38	昭和59年1月28日	朝日新聞	柏崎原発 12月に核燃料装荷 東電 大型工事めじろ押し	43	
新聞記事-38	昭和59年2月8日	朝日新聞	巻原発土地返還訴訟 追加提訴を併合	43	
新聞記事-38	昭和59年2月16日	朝日新聞	白紙撤回指導 通産省に要望	43	
新聞記事-38	昭和59年2月19日	朝日新聞	巻原発用地の共有地売却 「売買契約は無効」 東北電力相手取り返還訴訟 五ヶ浜地区旧住民	44	
新聞記事-38	昭和59年2月27日	朝日新聞	原発撤回求め1200人 巻で集会 学者が計画を批判	44	
新聞記事-38	昭和59年2月26日	朝日新聞	原発機器を対中輸出 現地訪れ管理確認 両政府合意 軍事転用に “歯止め” 海洋投棄規制条約 中国も加盟の意向 放射性廃棄物 安全性問題 来秋に結論 ロンドン会議	44	
新聞記事-38	昭和59年4月6日	朝日新聞	柏崎刈羽 異なった軌跡へ「二つの原発」 巻 3年延期 「大きな後退」を示す 反対派 「事実上の凍結」 3、4号機を増設 「集中立地点」仲間入り 巻原発略図 敷地見直し、慎重検討 東北電力有磯支店長と一問一答	45	
新聞記事-38	昭和59年3月7日	朝日新聞	柏崎中心に計画のゴルフ場 原発廃棄物の処理場？ 反対同盟 一坪運動など展開	45	
新聞記事-38	昭和59年3月9日	朝日新聞	ゴルフ場問題 市側を追及 柏崎市議会	45	
新聞記事-38	昭和59年4月14日	朝日新聞	核燃料サイクル施設 下北半島に建設 電力9社 青森県に近く要請 青森県	46	
新聞記事-38	昭和59年4月13日	朝日新聞	釜石市長 「核施設、誘致したい」 鉄冷えの町、将来を憂慮 「原発施設建てるな」 旧地権者が仮処分申請 新潟・巻原発	46	
新聞記事-38	昭和59年4月13日	朝日新聞	反対派の土地をう回 原発送電線で東京電力 新ルートで着工へ	46	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-38	昭和59年4月14日	朝日新聞	原発立地 「住民合意が基本」 社党県本部志苦委員長 知事発言に反論	47	
新聞記事-38	昭和59年4月23日	朝日新聞	巻原発建設 消える古里再考 角海浜出身者 用地を歩くつどい	47	
新聞記事-38	昭和59年4月26日	朝日新聞	巻原発用地 「強制収用考えぬ」 東北電力 話し合い解決を強調	47	
新聞記事-38	昭和59年4月24日	朝日新聞	「入会権」の考え方証言 柏崎原発の「共有地訴訟」	47	
新聞記事-38	昭和59年5月10日	朝日新聞	柏崎刈羽原発防災計画 部会最終案決まる 六月下旬には正式決定	48	
新聞記事-38	昭和59年5月12日	朝日新聞	柏崎刈羽原発を公開 1号機 九分通り完成 炉心へ注水テスト 来秋運転へ調整急ピッチ	48	
新聞記事-38	昭和59年6月1日	朝日新聞	東北電力、一転し寄付金 巻町、原発当て込み予算 減額のうえ支払う 出納閉鎖日 名目は「応分の負担」 見込みないまま執行 財政運営へ異常な町当局 柏崎刈羽原発1号機 12日にも燃料搬入 反原発団体 抗議行動の準備	49	
新聞記事-38	昭和59年5月22日	朝日新聞	社説 原発への不安感を直視せよ	49	
新聞記事-38	昭和59年5月22日	朝日新聞	刈羽原発の核燃料輸送 安全策を講じよ 県民共闘申し入れ 県は「対応必要なし」	49	
新聞記事-38	昭和59年6月12日	朝日新聞	柏崎刈羽原発核燃料搬入 警備増強の東電側 反対派、対策本部を設置	50	
新聞記事-38	昭和59年6月5日	朝日新聞	柏崎刈羽原発核燃料の搬入 ルート・日程 公表せず 警備側要望と県 共闘会議申し入れ 話し合い平行線に	50	
新聞記事-38	昭和59年6月13日	朝日新聞	核燃料、きょう未明搬入 柏崎刈羽原発 `隠密作戦、の中出発 東電 一時間前にルート公表 核燃料輸送ルート図 首都圏組から情報が続々 安全性確立など要望	50	
新聞記事-38	昭和59年6月14日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の核燃料搬入 機動隊と真っ向対決 警告、一人も動かず 3年半ぶり反対派 盾越し小競り合い 安全の確認に県全力尽くす ドキュメント 関係者 三者三様の評価 輸送、よくできた 責任、無事に全う 関心、高まるはず 最大規模の原発群に 今後の柏崎原発 核燃料も膨大な量	51	
新聞記事-38	昭和59年6月14日	朝日新聞	怒号背に深夜の疾走 輸送隊追走記 「何もいえぬ」と運転手 反対派気勢 県警、空と陸から厳戒	52	
新聞記事-38	昭和59年6月22日	朝日新聞	原子力防災計画決まる 安全守る重要な柱 県防災会議 部会案通り承認 「燃料輸送入れよ」の声 原子力防災計画要旨	52	
新聞記事-38	昭和59年7月12日	朝日新聞	ヒアリングは不要 刈羽原発3・4号機 知事、否定的な見解	53	
新聞記事-38	昭和59年7月7日	朝日新聞	あす町民集会	53	
新聞記事-38	昭和59年7月3日	朝日新聞	社説 核燃サイクルも自主・公開で	53	
新聞記事-38	昭和59年6月22日	朝日新聞	未明に到着	53	
新聞記事-38	昭和59年6月30日	朝日新聞	通産省から専門官	53	
新聞記事-38	昭和59年6月29日	朝日新聞	第三回核燃料輸送終わる	53	
新聞記事-38	昭和59年6月25日	朝日新聞	次回の証言者に市総務部長決める	53	
新聞記事-38	昭和59年7月14日	朝日新聞	刈羽原発燃料搬入一カ月 秘密主義崩さぬ県・市 地元消防本部 安全対策に不安続く 炉心検証は11月 1号機取り消し訴訟	54	
新聞記事-38	昭和59年7月4日	朝日新聞	柏崎刈羽原発反対派 ムラサキツユクサ栽培 放射能監視に「花の信号」 周辺囲みオシベ観察 住民まじえ勉強会開く 刈羽原発の核燃料 第四回輸送始まる	54	
新聞記事-38	昭和59年7月22日	朝日新聞	福島第2原発訴訟 安全性どう判断 あす9年半ぶりに判決	55	
新聞記事-38	昭和59年7月24日	朝日新聞	福島第二原発判決 県内に大きな波紋 「納得できぬ」と反対派	55	
新聞記事-38	昭和59年7月19日	朝日新聞	核燃サイクル 三施設とも六ヶ所村（青森県）に むつ小川原発区域内 電事連が正式決定	55	
新聞記事-38	昭和59年7月24日	朝日新聞	原発訴訟 福島第二も住民敗訴 福島地裁判決 国の許可は適法 判決の骨子	56	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-38	昭和59年7月24日	朝日新聞	安全求め闘う先生たち 福島原発訴訟原告団 働く教え子のため 新たな運動へ決意 「不当だ」沈痛な原告団 「踏み込み足りない」 憤る各地の原発訴訟団 学識経験者はこう考える 米の事故に学ばぬ判決 不安ぬぐう努力進めよ	56	
新聞記事-38	昭和59年7月27日	朝日新聞	四人が放射能汚染 TMI原発の復旧作業	56	
新聞記事-39	昭和59年7月31日	朝日新聞	住民、控訴決める 福島第二原発訴訟	1	
新聞記事-39	昭和59年8月25日	朝日新聞	調査結果を報告 原発監視評価会議 県庁で初会合開く	1	
新聞記事-39	昭和59年8月28日	朝日新聞	県とほぼ同じ内容 原子力防災計画決まる 反原発派から批判 柏崎市	1	
新聞記事-39	昭和59年8月31日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の増設問題 29日に地元説明会 東電 質疑応答も設定	1	
新聞記事-39	昭和59年9月3日	朝日新聞	反対派、独自に放射能監視 柏崎刈羽原発 40ヵ所に手づくり測定装置 試運転を前に観測 東電側と同じ機器 比較するのに絶好	1	
新聞記事-39	昭和59年9月5日	朝日新聞	米、軍艦・衛星で監視 途中寄港せず、行動も秘密に 厳しい警戒プルトニウム移送 半人前、日本の原発 ウラン濃縮や再処理 外国に全面依存	2	
新聞記事-39	昭和59年9月6日	朝日新聞	柏崎刈羽原発3・4号機増設 説明会に阻止行動 反対県民共闘が方針 千人超す動員計画	2	
新聞記事-39	昭和59年9月8日	朝日新聞	原発・核燃料税 県、新設条例案を9月県会に提出 5年で税込48億円 柏崎刈羽に優先的配分	2	
新聞記事-39	昭和59年9月13日	朝日新聞	賛成31%反対35% 地元は三分 核燃料サイクル建設 青森県民の意識 本社調査 3分の2が安全に不安 カギを握るその他34% 核燃料サイクル施設	3	
新聞記事-39	昭和59年9月18日	朝日新聞	総放水量、信濃川の8割 東電、柏崎刈羽原発増設で影響調査報告書 巨大規模浮き彫り 1~4号機 毎秒312立方メートル 「生物に影響少ない」と結論	3	
新聞記事-39	昭和59年9月13日	朝日新聞	柏崎原発防災計画 住民の避難訓練を 共闘会議 県に改善求める 共闘会議 千人規模の阻止行動へ	3	
新聞記事-39	昭和59年9月20日	朝日新聞	反対派、29日の原発説明会 中止を申し入れ 東電側、実施を変えず	3	
新聞記事-39	昭和59年9月27日	朝日新聞	柏崎刈羽原発3、4号機増設 12月6日公開ヒアリング 通産省が協力要請 県、消極的な姿勢示す	4	
新聞記事-39	昭和59年9月28日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 3、4号機増設 環境影響説明会を中止 反対派の阻止予想 東電 ミニ説明会など代替	4	
新聞記事-39	昭和59年9月21日	朝日新聞	訪れる人はわずか 柏崎刈羽原発環境調査書の縦覧 防災の見直し迫る	4	
新聞記事-39	昭和59年9月29日	朝日新聞	きょうの集会反対派も中止	4	
新聞記事-39	昭和59年9月30日	朝日新聞	公開ヒアリング「阻止」を表明	4	
新聞記事-39	昭和59年10月2日	朝日新聞	原子力連絡調整事務所 柏崎市に設置	4	
新聞記事-39	昭和59年10月7日	朝日新聞	巻原発 あなたの声 聞かせて下さい 反対派がアンケート 町長選挙以来二年ぶり 「ヒアリングは手続き上必要」柏崎市長、知事と調整へ	5	
新聞記事-39	昭和59年10月23日	朝日新聞	「公開ヒアを文書で」 副知事 資源エネ庁に要請	5	
新聞記事-39	昭和59年10月5日	朝日新聞	公開ヒアリング開催 知事、不賛成の見解 県議会	5	
新聞記事-39	昭和59年10月6日	朝日新聞	原発の災害対策本部 設置基準で論議 県議会委	5	
新聞記事-39	昭和59年10月25日	朝日新聞	公開ヒアリングに対抗 12月に公開討論会 反原発県民共闘	5	
新聞記事-39	昭和59年10月26日	朝日新聞	災害発生時の対応は 反原発団体 知事に公開質問状	5	
新聞記事-39	昭和59年10月12日	朝日新聞	調査書縦覧は250人 「2、5号機」下回る見通し	5	
新聞記事-39	昭和59年10月26日	朝日新聞	三十歳の原子力の自立と協力	6	
新聞記事-39	昭和59年10月27日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の増設問題 通産省、公開ヒア延期 文書方式に変更？ 電調審上程は変えず 防災計画の問題点指摘 巻原発反対共有地主会 安全審査をただす 原子力委へ公開質問状 検証手順などきまる	6	
新聞記事-39	昭和59年10月30日	朝日新聞	「密室化、に反対派反発 「原発」ヒアリングの文書方式決定 現地対話崩れる 県・柏崎市「地元配慮」と評価	6	
新聞記事-39	昭和59年10月30日	朝日新聞	公開聴聞会を中止 柏崎刈羽原発増設 意見は文書提出に 「対話」狭める自治体の反対	6	
新聞記事-39	昭和59年10月31日	朝日新聞	スケジュール通り緊迫なし 初の原子力防災訓練 27機関の400人参加 想定コース回れず 反対派の模擬広報車「机上」の弱点指摘	7	
新聞記事-39	昭和59年11月9日	朝日新聞	新新潟幹線の送電線完成	7	
新聞記事-39	昭和59年11月1日	朝日新聞	11市町村の成人に資格	7	
新聞記事-39	昭和59年11月17日	朝日新聞	「運用後も住民監視を」 原発反対共闘会議 高木氏、報告会で講演 原子炉検証終わる	8	
新聞記事-39	昭和59年11月16日	朝日新聞	裁判長ら原子炉内検証 柏崎刈羽原発取り消し訴訟 危険箇所など指摘 原告団 安全性未確立を強調	8	
新聞記事-39	昭和59年11月21日	朝日新聞	燃料の装荷始まる 東電・柏崎刈羽原発1号機 約二週間で完了	8	
新聞記事-39	昭和59年11月15日	朝日新聞	20日にも核燃料装荷 柏崎刈羽原発1号機 初臨界は来月中旬？	8	
新聞記事-39	昭和59年11月25日	朝日新聞	温海水の影響調査 柏崎の海洋試験場、30日に完成 発電所持つ九電力出資	9	
新聞記事-39	昭和59年11月30日	朝日新聞	社党の「現状維持」抗議 反原発県民共闘 石橋委員長に書簡	9	
新聞記事-39	昭和59年12月8日	朝日新聞	「建設禁止」を却下 旧地権者の申請	9	
新聞記事-39	昭和59年12月6日	朝日新聞	国・東電も対話参加を 原発住民公開討論会 県民共闘が招請状	9	
新聞記事-39	昭和59年12月12日	朝日新聞	意見文書は73通 柏崎刈羽原発増設	9	
新聞記事-39	昭和59年12月10日	朝日新聞	原発の住民公開討論会 初臨界目前に不安の声 柏崎 日夜危険に…住民 東電など最後まで空席	9	
新聞記事-39	昭和59年12月13日	朝日新聞	「原子の火」越後にともる 曲折越え営業運転へ一歩 臨界の報告に拍手 2月にタービンテスト 東電の柏崎刈羽原発1号機 住民に残る不安・疑問 関係機関 説得努力の必要 安全確保に万全を 事故起きたら中止を	10	
新聞記事-39	昭和59年12月15日	朝日新聞	伊方原発訴訟 控訴審も住民敗訴 高松高裁判決 安全審査は妥当	10	
新聞記事-39	昭和59年12月15日	朝日新聞	伊方原発訴訟高松高裁判決 行政判断追認の結論 住民の不安消えず	10	
新聞記事-39	昭和59年12月15日	朝日新聞	訴えの再却下に憤り 伊方原発控訴審判決 柏崎の反対派住民	10	
新聞記事-39	昭和59年12月11日	朝日新聞	原発中枢部公開 計器類がびっしり 最終点検に追われる	11	
新聞記事-39	昭和59年12月25日	朝日新聞	論壇 村上 義夫 融合炉壁の損傷は防止可能 原研は最先端技術で対策に自信	11	
新聞記事-39	昭和60年1月10日	朝日新聞	きょうから閲覧 柏崎刈羽原発三・四号機の増設 地元聴取報告書まとまる	11	
新聞記事-39	昭和60年-月-日	朝日新聞	意見50通超す 柏崎刈羽原発受け付け終了	11	
新聞記事-39	昭和60年2月6日	朝日新聞	原発用水に上水使用 柏崎刈羽原発 配水管工費を負担 東電と柏崎市 中旬にも覚書交換	11	
新聞記事-39	昭和60年2月26日	朝日新聞	巻原発 墓地の買収交渉決裂 計画さらに足踏み 巻原発土地利用図	12	
新聞記事-39	昭和60年2月27日	朝日新聞	「行政の裁量処分ではない」原子炉設置許可で原告側 「過信は禁物」柏崎署特別警ら隊員に放射性物質防護服支給	12	
新聞記事-39	昭和60年2月15日	朝日新聞	大型事業目白押し 原発交付金28億円の柏崎市 当初予算案 一般会計伸び17%	12	
新聞記事-39	昭和60年2月14日	朝日新聞	1号機 順調に試験発電 柏崎刈羽原発 7号機まで完成すれば世界でも最大規模に 後続機 目白押し 22万キロワットを達成 関東一円に送電 六月フル運転へ	12	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-39	昭和60年2月5日	朝日新聞	原発が来た街 (((1◆ 開拓農民 農園姿変え今1号機 苦勞した開墾 砂丘地恋しく いよいよ試運転へ 小屋でランプ生活 夕日眺 めた帰宅路	13	
新聞記事-39	昭和60年2月6日	朝日新聞	原発が来た街 (((2◆ モモ作り 一大産地の行方心配 「反対」を貫き討論会も参加 バス仕立てて視察 県境越え味覚出荷 「後継 者育つのか」	13	
新聞記事-39	昭和60年2月8日	朝日新聞	原発が来た街 (((3◆ 町内会 支持得た推進派会長 町の雰囲気も少しずつ変化 住民の選挙で選ぶ 現実へのあきらめ しこり解け れば…	13	
新聞記事-39	昭和60年2月9日	朝日新聞	原発が来た街 (((4◆ 新商売 工事関係者が目当て 揺れ動く人数浮沈をかけて 寮や仕出し弁当屋 売上高の三割近く 看板のかけ かえも	13	
新聞記事-39	昭和60年2月10日	朝日新聞	原発が来た街 (((5◆ 布石 市も後押し地元PR 成果不満だが今後に期待も ガイド出版相次ぐ 中間決算いま一つ 反省を踏まえ て…	13	
新聞記事-39	昭和60年2月13日	朝日新聞	原発が来た街 (((6◆ 電源三法 自治体財源にどっと 周辺市町村はうらやみの目 豪華さを競う中学 1人当たり140万円 法律を 手直しせよ	13	
新聞記事-39	昭和60年2月15日	朝日新聞	原発が来た街 (((7◆ 漁業補償 配分めぐり裁判10年 カネの悪影響なげきの声も 42億円で歩み寄る 地区ごと利害対立 ヨット 施設で要求	13	
新聞記事-39	昭和60年2月16日	朝日新聞	原発が来た街 (((8◆ 市民の声 防災のあり方を質問 「不安」ぶつけ回答すれ違い 推進論だけでなく 「総合的に考慮し」 「全 部を知りたい」	13	
新聞記事-39	昭和60年2月18日	朝日新聞	原発が来た街 (((9◆ 出稼ぎ 「冬場も働き口」と地元 出入りは全国仕事あと10年 暇を出さずにすむ 家族と暮らす喜び 持ち 場済めば移動	13	
新聞記事-39	昭和60年3月28日	朝日新聞	東電、許可申請へ 柏崎刈羽原発の3、4号機増設認可 来春に第二次公開ヒア	14	
新聞記事-39	昭和60年3月29日	朝日新聞	新年度の調査計画案を了承	14	
新聞記事-39	昭和60年4月4日	朝日新聞	七度目の着工延期 巻原発1号機 進まぬ用地買収交渉	14	
新聞記事-39	昭和60年4月4日	朝日新聞	原発ケチケチ作戦奏功 一千億円浮かす 柏崎刈羽 建設費を見直し 今年度施設計画	14	
新聞記事-39	昭和60年4月9日	朝日新聞	柏崎刈羽原発5号機 九・十日に岩盤検査 基礎掘削工事が完了	14	
新聞記事-39	昭和60年4月12日	朝日新聞	炉心20%が溶融 スリーマイル事故で報告書	15	
新聞記事-39	昭和60年4月15日	朝日新聞	柏崎・西山ゴルフ場 共有地で整地作業 反原発派 廃棄物処理場化を心配	15	
新聞記事-39	昭和60年5月4日	朝日新聞	用済み原発 最長10年は密閉 解体処理へ通産省方針	15	
新聞記事-39	昭和60年5月12日	朝日新聞	原告側、和解求める上申書 角海浜共有地訴訟 売却代金に上積み金を	15	
新聞記事-39	昭和60年5月29日	朝日新聞	最大出力 110万キロワット達成 柏崎刈羽原発の1号機	15	
新聞記事-39	昭和60年5月28日	朝日新聞	「入会権なし」市の部長証言	15	
新聞記事-39	昭和60年6月4日	朝日新聞	市の鈍い対応批判 柏崎刈羽原発事故で反対派三団体 「問い合わせに即応態勢を」	16	
新聞記事-39	昭和60年6月3日	朝日新聞	冷却用の海水漏れる 柏崎刈羽原発1号機 放射能の恐れなし 初の事故 「事故状況説明を」六時間も押し問 答	16	
新聞記事-39	昭和60年6月6日	朝日新聞	海水漏れ事故検証申し立て	16	
新聞記事-39	昭和60年6月7日	朝日新聞	運転中止申し入れ 柏崎刈羽原発事故 東電に反対派団体	16	
新聞記事-39	昭和60年6月20日	朝日新聞	立ち入り調査せぬ 柏崎刈羽原発の水漏れは「範囲外」 訴えに県回答「原因の解明は要望」 内側から腐食直 径二センチの穴	16	
新聞記事-39	昭和60年6月24日	朝日新聞	けいざいスペシャル 放射能の不安より過疎脱出への期待 「核燃施設」計画始動の六ヶ所村 失敗続きの大開 発計画 今度こそこの思い 村二分、今は昔 「干天の慈雨、雇用増は確実 濃縮・再処理他国に依存 「原発 大国」日本 核燃料サイクル三施設の概要 核燃料サイクル	17	
新聞記事-39	昭和60年6月21日	朝日新聞	東電新潟原建 海水漏れ取水管の写真公表 内側にサビ付着 原告 検証申し立て取り下げ	18	
新聞記事-39	昭和60年6月26日	朝日新聞	「東海原発」も住民敗訴 安全判断に合理性 水戸地裁判決 施設の集中も許容内	18	
新聞記事-39	昭和60年6月26日	朝日新聞	東海訴訟判決 原発メッカの不安消えず 「なぜ人口密集地へ集中」 東海村の主な原子力施設と主要都市まで の距離	18	
新聞記事-39	昭和60年6月28日	朝日新聞	原発裁判の限界と意義	19	
新聞記事-39	昭和60年7月11日	朝日新聞	柏崎刈羽原発「試運転再開延期を」反対派要請、市長は拒否 今夜から発電再開	19	
新聞記事-39	昭和60年7月6日	朝日新聞	放射能放出見られず 柏崎刈羽原発 試運転後の県調査 反原発団体に調査結果説明	19	
新聞記事-39	昭和60年7月3日	朝日新聞	塗装はがれ腐食作用 循環水配管内面 原発海水漏れ原因 「協定枠外で覚書を」知事	19	
新聞記事-39	昭和60年7月13日	朝日新聞	原発水漏れ 県が近く現地視察 東電 軽微事故の報告了承	20	
新聞記事-39	昭和60年7月26日	朝日新聞	初期活動の基準明確化 原子力災害で県防災会議	20	
新聞記事-39	昭和60年8月1日	朝日新聞	一次冷却水が漏れる 東海第二発電所	20	
新聞記事-39	昭和60年8月2日	朝日新聞	原発1号機水漏れ 数値独り歩き懸念	20	
新聞記事-39	昭和60年8月25日	朝日新聞	原発 軽微事故も報告 東電と県などが覚書	20	
新聞記事-39	昭和60年8月26日	朝日新聞	原発海水漏れ 再発防止策に盲点？ 水素脆性割れも 全国シンポ 鈴木新大講師が指摘 新潟アピール採択	20	
新聞記事-39	昭和60年8月9日	朝日新聞	低レベル放射性廃棄物 海洋投棄を実質断念 原子力安全委	20	
新聞記事-39	昭和60年8月29日	朝日新聞	原発覚書に調印 東電と県など	20	
新聞記事-39	昭和60年9月19日	朝日新聞	推進自治体 明と暗 柏崎市 固定資産税がっばり 向こう十年六百億円余 公共事業目白押し 巻町 残った 膨大な借金 着工メド立たず 財産売却でしのぐ 計画から17年、原発稼働 柏崎刈羽1号機の営業運転移行 国の最終検査合格 商業用 全国で31機目 原発関係者はこう見る 県民生活向上に期待 安全確保には力を 監視体制を強める 欺まん性追及する とんでもない話だ 柏崎市部長が証言	21	
新聞記事-39	昭和60年9月13日	朝日新聞	原発1号機営業運転 移行に不安高まる 反原発派、動き活発に	22	
新聞記事-39	昭和60年9月25日	朝日新聞	「巻原発」議論は平行線 反対派と東北電力	22	
新聞記事-39	昭和60年9月18日	朝日新聞	営業運転移行に怒り 柏崎・巻原発反対派市民ら 集会・デモで抗議 きょう夕にも営業運転	22	
新聞記事-39	昭和60年9月27日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 「環境への影響なし 一～三月 評価会議が判断	22	
新聞記事-39	昭和60年9月20日	朝日新聞	「住民参加の防災訓練」 原発反対派、県に申し入れ	22	
新聞記事-39	昭和60年11月27日	朝日新聞	柏崎刈羽原建の2号機建設現場 強風・豪雪シャットアウト 巨大な空気膜の屋根完成 冬の能率向上	23	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-39	昭和60年12月3日	朝日新聞	原発1号で放射能もれ	23	
新聞記事-39	昭和60年12月6日	朝日新聞	慎重に広げたい「原子力の輪」	23	
新聞記事-39	昭和60年12月15日	朝日新聞	放射能放出見られず 七-九月、県が発表	23	
新聞記事-39	昭和62年2月17日	朝日新聞	3年連続豪雪どうして!? 首をひねる専門家 戦後初 異常気象のひとつ? 気候全般、ここ10年様変わり 海流・炭酸ガス増大・原発説も にゅーす追録 北陸地方の戦後の積雪量	24	
新聞記事-39	昭和61年12月23日	朝日新聞	論壇 安全と言えぬ幌延の処理場 原子力利用のツケ 子孫に残すな 八木 健三	25	
新聞記事-39	昭和62年2月26日	朝日新聞	墓地、寺に所有権ない 巻原発がらみで初の判決 新潟地裁 裏付けなしと認定 旧住民ら申し立ても棄却 原 発建設にはまだ曲折	25	
新聞記事-39	昭和62年3月9日	朝日新聞	墓地訴訟で原告の寺控訴	25	
新聞記事-39	昭和62年3月30日	朝日新聞	柏崎地区労など反原発派3団体 放射能汚染に風船作戦 「発見したら知らせる」	25	
新聞記事-39	昭和62年4月30日	朝日新聞	なにが起こった? ソ連原発事故 被害者多く病院へ 現地のキエフ 「外出困難」の情報も ハンガリー放送 が犠牲者発生報じる パイプが圧力容器代わり ロシア型原子炉	26	
新聞記事-39	昭和62年4月30日	朝日新聞	ソ連で大規模原発事故 炉心溶け炎上中 死傷者多数 西側に助力要請 キエフ近郊 北欧にも強い放射能 黒 鉛チャンネル型発電炉の仕組み	26	
新聞記事-39	昭和62年5月1日	朝日新聞	安全策で国際共同行動 ソ連原発事故 救援や情報交換 通産省方針 サミットへたたき台 農作物需給に波乱 も シカゴ、一時ストップ高	27	
新聞記事-39	昭和62年5月1日	朝日新聞	ソ連原発なお炎上 死の灰汚染 広がる 屋根吹き飛び壁陥没 ソ連「2人死亡」発表 周辺住民、次々に避難 2000人死亡説も 「病院に被害者多数」 邦人留学生ウワサ聞く	27	
新聞記事-39	昭和62年5月1日	朝日新聞	国内33基…地元は緊張 「安全」に必ずスキ 反対派住民 管理相手任せだめ 自治体 構造違い、大丈夫 電力業界 全原発停止し安全見直しを 特別の事故ではない 原発必要か議論を 事情を調べて対応	28	
新聞記事-39	昭和62年5月1日	朝日新聞	時時刻刻 巨大災害の国際情報戦 ソ連原発事故の衝撃 世界的な連絡網なし 軍事絡み激しい駆け引き 食肉 家畜のと殺も中止 ソ連は全容公表を 原発事故 西欧 対応にいら立ち 事故処理には協力 西独、援助に動 く 米国も応じる用意表明 事故炉は新型204トンの核燃料 通産省 ポーランド 牛乳の販売を制限 観測態 勢の強化決定 調査委を設置	28	
新聞記事-39	昭和62年5月1日	朝日新聞	県内動き慌ただしく ソ連の原発事故 反原発3団体 運転の停止を要求 東電や県など 事態沈静化に躍起 県内観測網は異常なし 情報不足で当惑	29	
新聞記事-39	昭和62年5月1日	朝日新聞	米の反原発運動に弾み ソ連原発事故 推進派に大打撃 是非論争、再熱の様相 情報の公開を要求 国連環境 計画 公表遅れ非難決議案を提出 米下院 イズベスチャー面報道 電力以外に兵器用のプルトニウムも生産 英紙報道 外国人立ち入り禁止 キエフ 過去にも核惨事 50年代、ウラル地方 埋めた廃棄物が爆発 亡命 ソ連人科学者の報告 数百人死亡	29	
新聞記事-39	昭和62年5月1日	朝日新聞	時時刻刻 心配ないか 日本の原発 ソ連原発事故の衝撃 型違い 故障も少ないが… ズサン点検招く連続運 転	30	
新聞記事-39	昭和62年5月16日	朝日新聞	女川原発増設で牡鹿町 ヤミ協力金受領 1億7000万円	30	
新聞記事-39	昭和62年5月13日	朝日新聞	立ち入り禁止周囲30キロ 原発ゴーストタウン ソ連 事故現場周辺を放映 「死者四人に」 米の原発で冷 却塔焼く 原子炉影響なし	30	
新聞記事-39	昭和62年5月15日	朝日新聞	時時刻刻 ソ連原発事故から20日 不安消えぬ欧州 炉心が沈む危機も 原発事故でブラウダ 農作物被害は 750億に 西独 庭いじり自粛呼びかけ オーストリア 原発予定地で5000人デモ 仏 情報不足に国民は不 満 東欧	31	
新聞記事-39	昭和62年5月23日	朝日新聞	揺らぐ各国の原子力行政 ソ連原発事故から一ヵ月 高まる増設反対の声 広がる波紋 事故の経過 原子炉の 停止作業中に 熱出力が急上昇し爆発 炉心溶融→死の灰拡散 熱出力急上昇の原因 制御棒のトラブル説が有 力	31	
新聞記事-39	昭和62年7月21日	朝日新聞	「原発事故は人為ミス」 ソ連発表 実験中安全措置とらず	31	
新聞記事-39	昭和62年5月30日	朝日新聞	柏崎刈羽原発交換燃料 輸送時期巡り高ぶる神経 絡むソ連事故・同日選 刺激避けたいが 海水浴時混乱恐 れる東電 反核訴える好機 手ぐすねひく反原発団体	32	
新聞記事-39	昭和62年7月11日	朝日新聞	東電柏崎刈羽原発交換用原子燃料輸送 21日深夜～22日未明か 反対派住民団体 再び抗議行動構え	32	
新聞記事-39	昭和62年7月23日	朝日新聞	機動隊の厚い壁に守られ 柏崎刈羽原発・核燃料運び込み 「過剰警備」指摘の声も	32	
新聞記事-39	昭和62年8月17日	朝日新聞	原子力事故 通報・援助条約に合意 軍事用も広く適用 核兵器は一応、対象外 草案 計器の表示安定と見る ソ連事故「最後の5分間」明らかに	33	
新聞記事-39	昭和62年8月19日	朝日新聞	班点状に濃い死の灰 ソ連原発事故 放射能汚染に新しい形態 数歩の差で数百倍 ポーランド 全国に広く点 在 除染・防止議論に波紋 局地気象学の必要性高まる 事故当初に広がった放射能	33	
新聞記事-39	昭和62年8月16日	朝日新聞	ソ連原発事故 6つのミス重ね爆発 詳しい経過、国際原子力機関に報告 冷却装置切ったまま 余剰エネ利用 発電機の実験中 黒鉛チャンネル型炉の原理図	33	
新聞記事-39	昭和62年8月29日	朝日新聞	「原発推進」反対41%、賛成34% 本社世論調査 初めて賛否逆転 67%「日本でも大事故」 ソ連事故 想 定外、燃料棒が破裂 炉心溶融起きる間なし 原発の推進に対する賛否	34	
新聞記事-39	昭和62年8月29日	朝日新聞	ソ連原発事故の衝撃 重く 本社世論調査から 推進の賛否 女性に「拒絶反応、反対派がほぼ半数 ソ連の 惨事 大規模汚染募る恐怖感 「意外に多い」が急増 原発発電量 今後の原発 「現状程度」大勢占める 崩 れていた信頼感 反対運動に結びつかず 調査結果を見て 日本での大事故の不安 安全性 住んでいる近くへ の建設 チェルノブイリ原発事故の印象 大事故 人間の過失に不安 「管理は困難」47% 原子力発電所の 現状 (昭和61年7月現在、運転中33基) 質問と回答	35	
新聞記事-39	昭和62年8月29日	朝日新聞	柏崎原発、初の定期検査 1号機・来月から3ヵ月間 核燃料40%を交換 豪雪の影響考え、長期に 住民参加 の予定なし 11月11日防災訓練 内容は前回と同じ	36	
新聞記事-39	昭和62年8月-日	朝日新聞	「原発ノー」女性声高 本社世論調査に見る 「母乳は大丈夫？」 生活感覚で不安を訴える 初歩的な配線ミ ス原子炉が自動停止 「安全を最優先する」 私たちも調査 〈原子力発電の推進について〉	36	
新聞記事-39	昭和62年8月30日	朝日新聞	時時刻刻 原発事故 IAEA専門家会議 ソ連、情報公開に柔軟姿勢示したが 西側、原因分析など 討議内容 なお不満 核燃料の4%飛散 原発事故 「想定外」また判明 昨年の米原発重大事故10件	37	
新聞記事-39	昭和62年9月3日	朝日新聞	原発の影響なし 柏崎刈羽 環境監視会議が判断	37	
新聞記事-39	昭和62年9月18日	朝日新聞	柏崎刈羽原発3、4号機 許認可 大幅遅れか 見通し立たぬ二次ヒアリング	37	
新聞記事-39	昭和62年10月6日	朝日新聞	論壇 久米 三四郎 ソ連原発事故報告書を問う 日本の炉との関連を明快に示せ	37	
新聞記事-39	昭和62年7月30日	朝日新聞	原発と人間 第1部 チェルノブイリ事故の波紋 1 地球被ばく 放射能難民の不安 専門家の常識超す汚染 大破壊 逃げ場のない恐怖 国境の近くに立地 計測 できぬ人の心	38	
新聞記事-39	昭和62年7月31日	朝日新聞	原発と人間 第1部 チェルノブイリ事故の波紋 2 くぐもる不安 「万一」想定せぬ日本 反対の火、広報で「消火、手分けしTV監視 笑えぬ「被害妄想」 魂入らぬ防災計画 通せんぼ	38	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-39	昭和62年8月1日	朝日新聞	原発と人間 第1部 チェルノブイリ事故の波紋 3 確率論議 日本独自の数字なし 頼みの米も評価揺れる 「20年内に起きる」 出発点にも届かず 重大すぎた「一回」 ホットライン	38	
新聞記事-39	昭和62年8月2日	朝日新聞	原発と人間 第1部 チェルノブイリ事故の波紋 4 政治的降下物 西欧で選挙の争点に 削減や廃棄論にはずみ 野党、反対へ動く フランスだけ例外 代替源の森育てる 新しい火	38	
新聞記事-39	昭和62年8月3日	朝日新聞	原発と人間 第1部 チェルノブイリ事故の波紋 5 自信の背景 人為ミス少ない日本 なお残る技術上の弱点 機器の改良も進む 「慣れが一番怖い」 「教訓」はこれから 海水浴	38	
新聞記事-39	昭和62年8月12日	朝日新聞	原発と人間 第2部 チェルノブイリ事故の波紋 5 国際被害 賠償責任はどこへ 請求したいが法的根拠なく 二つの不備が壁に 日本では意識薄く 廃棄処分	39	
新聞記事-39	昭和62年8月13日	朝日新聞	原発と人間 第2部 チェルノブイリ事故の波紋 6 アキレスけん お粗末な運転管理 厳しさを増す 地元民の監視 六基に一基でミス 相次ぎ惨事の予測 座り込み	39	
新聞記事-39	昭和62年8月14日	朝日新聞	原発と人間 第2部 チェルノブイリ事故の波紋 7 事故補償 法的に限度額なし 大惨事の場合 まず政府支出 保険料は公表せず 米では引き上げ案 近接民家	39	
新聞記事-39	昭和62年8月15日	朝日新聞	原発と人間 第2部 チェルノブイリ事故の波紋 8 新地元住民 原告の範囲広がる 大規模被害に 不安「わが身」 町議会でも問題に 判決も資格認める 異議	39	
新聞記事-39	昭和62年8月19日	朝日新聞	原発と人間 第2部 チェルノブイリ事故の波紋 10 揺れる社会党 選挙の争点にせず 建前では反対 活発な容認派 「手ごたえあった」 背景に労組の動き 反対運動	39	
新聞記事-39	昭和62年8月20日	朝日新聞	原発と人間 第2部 チェルノブイリ事故の波紋 11 核の番犬 観測設備ない15県 住民不安募り 国に新設要求 各地から次々報告 平和利用でも実績 汚染調査	39	
新聞記事-39	昭和62年8月21日	朝日新聞	原発と人間 第2部 チェルノブイリ事故の波紋 12 日本近隣国 建設計画守る韓国 緊急時想定し 防災訓練予定 比は運転開始凍結 台湾はすでに六基 林立	39	
新聞記事-39	昭和61年11月21日	朝日新聞	作業線量従来より半減 一週間早い日程	40	
新聞記事-39	昭和61年11月1日	朝日新聞	科技庁、「対話」も要請 柏崎刈羽原発第二次ヒアリング 県と地元 完全文書方式を希望	40	
新聞記事-39	昭和61年11月28日	朝日新聞	柏崎刈羽原発二次ヒアリング 全国初の完全文書方式に 反対派 「密室方式だ」と反発	40	
新聞記事-39	昭和61年11月12日	朝日新聞	柏崎刈羽原発防災訓練 450人参加し実施	40	
新聞記事-39	昭和61年12月12日	朝日新聞	国内最大の135万キロワットに 柏崎刈羽原発6・7号機 予定、大幅上回る 東電 漁協と内々で交渉 県議会委で追及 「住民をないがしろ」と社説	40	
新聞記事-39	昭和61年12月4日	朝日新聞	旧型原子炉 格納容器改善を検討 米原子力規制委 事故で破壊の恐れ	41	
新聞記事-39	昭和61年12月11日	朝日新聞	冷却水配管が破断 米原発で5人重体 放射能は漏れず	41	
新聞記事-39	昭和61年12月13日	朝日新聞	ギロチン破断だった 米原発事故 通産省が確認	41	
新聞記事-39	昭和61年12月5日	朝日新聞	原子炉解体始まる 技術確立へ100億円かけ 東海村で日本初 解体技術情報 英・加と交換	41	
新聞記事-39	昭和61年12月3日	朝日新聞	4日から動力試験炉撤去 日本原子力研究所が5年がかりの試験 試される完全解体技術 プラズマや水ジェットで切断 JPDR解体撤去	41	
新聞記事-39	昭和61年12月12日	朝日新聞	チェルノブイリ事故余波 問い直される原発防災訓練 住民参加要望強まる 地元自治体 不安誘発恐れ及び腰	42	
新聞記事-39	昭和61年12月15日	朝日新聞	ルポ'86 核燃基地のお通りだ 青森県六ヶ所村 足早に進む土地造成 「批判封じ」怒る反対派 願ってもない「起死回生策、バラ色の夢…陰に差別・不信 推進派漁民も汚染への不安 工場建設側は採算との勝負 六ヶ所村の核燃料基地予定地	42	
新聞記事-39	昭和61年12月21日	朝日新聞	柏崎刈羽原発出力増大補償 2億5600万円で合意 東電と2漁協が覚書	43	
新聞記事-39	昭和61年12月21日	朝日新聞	三ヵ月ぶり発電を再開	43	
新聞記事-39	昭和61年12月24日	朝日新聞	柏崎刈羽原発6、7号機 来年度施設計画に	43	
新聞記事-39	昭和61年12月9日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 1 ギロチン破断 頻度増す振動疲労 横並び展開も有効に働かず 亀裂で冷却水漏れ 細い管の方が危険 七年前のおとし穴	44	
新聞記事-39	昭和61年12月10日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 2 取り換え不能 腐食した細管に栓 重体説おそれ根治手術せず “安全基準、の変遷 「全快」の日はいつ	44	
新聞記事-39	昭和61年12月11日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 3 米国からの警告 もろくなる炉容器 中性子照射で変質温度上昇 銅含有率0.2%が境 日本も実証試験中	44	
新聞記事-39	昭和61年12月12日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 4 タービンミサイル 吹き飛ぶ巨大部品 猛烈な威力で施設壊す危険 水素ガス使う宿命 想定し確率を計算 予期せぬできごと	44	
新聞記事-39	昭和61年12月13日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 5 中断された想定 不十分な地震対策 飛来物体には全くの無警戒 接続部に相当の力 余裕持たせて設計	44	
新聞記事-39	昭和61年12月16日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 6 稼働率競争 ムードあおる官庁 新記録の陰にコストのムチ ならし運転も算入 「安い」の神話揺らぐ	44	
新聞記事-39	昭和61年12月17日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 7 人工知能 安全装置にも難点 保証しきれぬ判断の正しさ 100超す警告灯つく 機械に頼る心配も 答え出さぬ必要も	44	
新聞記事-39	昭和61年12月18日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 8 安全行政 商業用炉は権限外 傍聴もできぬ安全委の審議 避難までに36時間 通産は一層不透明	44	
新聞記事-39	昭和61年12月19日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 9 ゼロ放出後退 今も苦闘の再処理 扱う放射線量 炉とケタ違い 当分ないフル稼働 安全目標値定めず	44	
新聞記事-39	昭和61年12月20日	朝日新聞	原発と人間 第4部 安全を問う 10 廃棄物の責任 未来の世代へツケ 確かめられぬ保管の安全性	44	
新聞記事-39	昭和61年12月23日	朝日新聞	原発と人間 第5部 未来を考える 上 国民の声で安全推進 軍事化防止にも不可欠 加藤周一さんの意見 評論家	45	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-39	昭和61年12月25日	朝日新聞	原発と人間 第5部 未来を考える 中 崩れる経済優位 円高で原価が逆転 自家発電進み大口も離れる 廃炉費など含めず 競争ないから高値	45	
新聞記事-39	昭和61年12月27日	朝日新聞	原発と人間 第5部 未来を考える 下 プルトニウム社会 秘密の厚いベール 人権侵害社会招くと訴訟も 盗難恐れるあまり 核防護の強化進む	45	
新聞記事-39	昭和62年1月22日	朝日新聞	原発は割高 今年度の発電コスト 石油・石炭上回る エネ庁試算 円高が影響 発電コストの推移	46	
新聞記事-39	昭和62年1月31日	朝日新聞	地裁、旧住民の主張を退ける	46	
新聞記事-39	昭和62年2月25日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の6・7号機 県が建設を了解	46	
新聞記事-39	昭和62年1月28日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の定期検査 被ばく線量従来の1/3 新しい水管理法が効果	47	
新聞記事-39	昭和62年4月23日	朝日新聞	チェルノブイリ事故汚染値なお新記録も 高木 仁三郎 忘れてがる風潮まん延は問題 「組織されたあきらめ」脱却を	48	
新聞記事-39	昭和62年4月27日	朝日新聞	各地で反原発集会 主婦の参加めだつ チェルノブイリ事故から1年	48	
新聞記事-39	昭和62年4月21日	朝日新聞	チェルノブイリ事故から1年 ソ連では…原発推進 「安全」高め世界一狙う自動化より人・技の調和 欧州では…ためらい 汚染の不安をひきずり「脱原発」の動きが加速	49	
新聞記事-39	昭和62年5月17日	朝日新聞	東京→ロンドン ふれあい、駆け抜ける。 中東 ① イスタンプール 大陸結ぶ日本企業	50	
新聞記事-39	昭和62年5月18日	朝日新聞	東京→ロンドン ふれあい、駆け抜ける。 中東 ② バムッカレ 奇観知られる温泉	50	
新聞記事-39	昭和62年5月19日	朝日新聞	東京→ロンドン ふれあい、駆け抜ける。 中東 ③ トラブゾン 原発事故の影濃く	50	
新聞記事-39	昭和62年-月-日	朝日新聞	東京→ロンドン ふれあい、駆け抜ける。 中東 ④ アレppo 神に絶対誓う教徒	50	
新聞記事-39	昭和62年-月-日	朝日新聞	東京→ロンドン ふれあい、駆け抜ける。 中東 ⑤ アンマン 楽ではない？断食月	50	
新聞記事-39	昭和62年-月-日	朝日新聞	東京→ロンドン ふれあい、駆け抜ける。 中東 ⑥ アカバ 砂漠警察ラクダ隊	50	
新聞記事-39	昭和62年6月3日	朝日新聞	柏崎3・4号炉 きょう異議申し立て 反原発4団体 「設置許可取り消せ」	51	
新聞記事-39	昭和62年6月20日	朝日新聞	東電に柏崎原発説明会 中止申し入れ 県民共闘会議など	51	
新聞記事-39	昭和62年6月30日	朝日新聞	環境影響調査書を提出 東電柏崎刈羽原発6・7号機増設 縦覧6日から1ヵ月 3号機は1日着工 説明会阻止行動を計画 反対派	51	
新聞記事-39	昭和62年6月26日	朝日新聞	来月11日に環境調査説明会 柏崎原発6・7号機	51	
新聞記事-39	昭和62年6月24日	朝日新聞	来月16日に搬入？ 柏崎刈羽原発1号機 交換の核燃料輸送	51	
新聞記事-39	昭和62年6月16日	朝日新聞	論壇 久米 三四郎 ソ連事故報告を公開討論に 原発災害の教訓生きぬ安全委結論	52	
新聞記事-39	昭和62年7月2日	朝日新聞	「原発周辺の地盤は不安定」 県議会で福島氏主張 柏崎刈羽原発 3号機設置へ着工 全国一の割引額に 柏崎・刈羽 交付金で電気料	53	
新聞記事-39	昭和62年7月3日	朝日新聞	「白紙の状態」と表明 原発で佐藤巻町長 情勢変われば町民の意見聞く	53	
新聞記事-39	昭和62年7月7日	朝日新聞	微量だが依然検出 チェルノブイリの影響 縦覧を開始 初日は2人 柏崎原発6・7号の調査書	53	
新聞記事-39	昭和62年7月15日	朝日新聞	柏崎原発1号機 交換用核燃料あす搬入 今回が3度目 抗議デモに約1000人	53	
新聞記事-39	昭和62年8月6日	朝日新聞	320人が縦覧	54	
新聞記事-39	昭和62年9月11日	朝日新聞	刈羽原発の環境調査 今回も影響なし 環境監視会議が判定	54	
新聞記事-39	昭和62年9月6日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 6・7号機の公開ヒアリング 対話形式 11月下旬以降に 場所は新潟市 県庁と産振センター 候補	54	
新聞記事-39	昭和62年9月17日	朝日新聞	圧力容器は来月設置へ 柏崎刈羽原発 地元でヒアリングを 柏崎原発6、7号機増設 反対共闘会議が幹事会	55	
新聞記事-39	昭和62年9月22日	朝日新聞	すみやかに事故報告約束	55	
新聞記事-39	昭和62年9月29日	朝日新聞	反対の三団体 抗議のデモ	55	
新聞記事-39	昭和62年10月3日	朝日新聞	圧力容器据え付け 柏崎刈羽原発の5号機	55	
新聞記事-39	昭和62年10月28日	朝日新聞	原発公開ヒアリング 開催日に抗議集会 反対派1000から3000人結集？	55	
新聞記事-39	昭和62年11月30日	朝日新聞	「紳士的」平穏に終わる 柏崎原発一次ヒアリング 抗議デモ整然と 反対派姿勢様変わり 目立った大警備陣 徹底的討論されぬまま なお残る不安の声	56	
新聞記事-39	昭和62年11月23日	朝日新聞	原発公開討論会 不安…質問相次ぐ ヒアリング反対三団体 市民千人が参加 共産党系も柏崎で開催	56	
新聞記事-40	昭和63年1月4日	朝日新聞	「原発に不安」85%も 総理府の世論調査 ソ連事故で？急増	1	
新聞記事-40	昭和63年1月15日	朝日新聞	三十日から1号機再検査	1	
新聞記事-40	昭和63年1月23日	朝日新聞	ノー・モア・チェルノブイリ！ 住民の反対で原発建設中止 ソ連 伊方原発 試験運転問題なし	1	
新聞記事-40	昭和63年1月23日	朝日新聞	時時刻刻 原子力産業スキャンダル次々 不信感募らす西独国民 放射性物質ごまかし廃棄 贈収賄10数億 リビア、パキスタンへの核物質輸出 IAEA査察の不備も明らかに 世論調査で「原発不要」65%も	2	
新聞記事-40	昭和63年1月28日	朝日新聞	愛媛・伊方原発 出力調整試験の安全性は… 専門家2人に聞く 千葉 幸さん 久米三四郎さん 安全審査済みの範囲 具体的なデータ公開も 判断ミス招く可能性 必要ならまず研究炉で	2	
新聞記事-40	昭和63年1月29日	朝日新聞	出力調整すでに実施 東電、関電の計9原発で	3	
新聞記事-40	昭和63年1月29日	朝日新聞	高知県の窪川原発 誘致を事実断念 町長、関連予算計上せず	3	
新聞記事-40	昭和63年1月30日	朝日新聞	出力調整で反対派質問 柏崎刈羽原発	3	
新聞記事-40	昭和63年2月3日	朝日新聞	出力低下し運転停止 浜岡原発 昨夏の事故と同系	4	
新聞記事-40	昭和63年2月6日	朝日新聞	東電柏崎刈羽原発 安全を祈願し4号機を着工	4	
新聞記事-40	昭和63年2月10日	朝日新聞	伊方原発 12日に調整試験 四国電力、地元へ連絡 社党など中止を要請	4	
新聞記事-40	昭和63年2月13日	朝日新聞	伊方原発 出力調整試験を実施 高松で3000人が抗議行動	4	
新聞記事-40	昭和63年2月13日	朝日新聞	伊方原発出力調整 「密室試験」と反対派 四電、バリエード封鎖	5	
新聞記事-40	昭和63年2月16日	朝日新聞	原発の出力調整運転は安全か ここを聞く チェックには十分な努力 原子力安全委員会の内田秀雄委員長 科学 かがく	5	
新聞記事-40	昭和63年2月22日	朝日新聞	原発集會に市民100人 出力調整の危険告発	5	
新聞記事-40	昭和63年2月21日	朝日新聞	原発の連続運転期間 15ヵ月に延長検討 通産省 コスト下げを狙う	5	
新聞記事-40	昭和63年2月23日	朝日新聞	伊方原発の出力調整試験 市民団体、四電告発へ 「安全性を確認」	6	
新聞記事-40	昭和63年2月27日	朝日新聞	出力調整試験で四国電力を告発	6	
新聞記事-40	昭和63年2月27日	朝日新聞	原発に見る 人間と機械 重み増す事故対応訓練 実体験少なく判断力に不安 シミュレーター使い臨場感	6	
新聞記事-40	昭和63年3月3日	朝日新聞	原発は安いか 上 揺らぐ原価 水・火力との差縮まる さまざまな試算法 伸びない電力需要 効率悪い抑制運転	7	
新聞記事-40	昭和63年3月4日	朝日新聞	原発は安いか 中 節約作戦 やっと重い腰あげる 欧州上回るコスト メーカー、展望なし 輸出狙うが、円高壁	7	
新聞記事-40	昭和63年3月5日	朝日新聞	原発は安いか 下 弱い基盤 欧米頼み核燃料処理 新協定反対の動き 核サイクル支障も 強まる原発依存度	7	
新聞記事-40	昭和63年3月6日	朝日新聞	原電敦賀 操作ミスで自動停止 定期点検の終了間際	8	
新聞記事-40	昭和63年3月8日	朝日新聞	原子力行政創設に貢献 有沢広巳氏 死去 安全審査の基礎作る	8	
新聞記事-40	昭和63年3月8日	朝日新聞	昭和経済史の歩み象徴 有沢氏の死、各界悼む	8	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-40	昭和63年3月9日	朝日新聞	今日の問題 自主と反骨	9	
新聞記事-40	昭和63年3月9日	朝日新聞	核物質危険罪を新設 原子炉等規制法改正案 核ジャックを防止	9	
新聞記事-40	昭和63年3月10日	朝日新聞	原子力の平和利用貫く 有沢広巳氏を悼む 科学 かがく 生田 豊朗	9	
新聞記事-40	昭和63年3月11日	朝日新聞	敦賀2号機が調整運転再開	9	
新聞記事-40	昭和63年3月18日	朝日新聞	原発に国際安全指針 IAEA勧告へ 各国の基準の骨格	10	
新聞記事-40	昭和63年3月17日	朝日新聞	二度目の定検 柏崎刈羽原発	10	
新聞記事-40	昭和63年3月19日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 世界最大に 総出力821万キロワット 電調審決定	10	
新聞記事-40	昭和63年3月31日	朝日新聞	「日高原発」は白紙に 関西電の事前調査 地元漁協、廃案に 和歌山	11	
新聞記事-40	昭和63年3月31日	朝日新聞	IAEA原子力安全部長ローゼン氏に聞く 30年の蓄積から「基本原則」 原発事故の「人為ミス」を教訓に	11	
新聞記事-40	昭和63年4月4日	朝日新聞	社説 原発立地はこれでよいのか	12	
新聞記事-40	昭和63年4月7日	朝日新聞	巻原発 運転延期は10度目 東北電力計画変更 背景に需要不振も	12	
新聞記事-40	昭和63年4月21日	朝日新聞	日本原子力研究所佐藤一男氏に聞く 原発事故、日本は安全か 「怖いミス、多重故障まれ」 浜岡原発1号機 事故 本質的な問題解決まだ	13	
新聞記事-40	昭和63年4月21日	朝日新聞	東電柏崎刈羽原発 「技能訓練センター」オープン 新教育システム導入	14	
新聞記事-40	昭和63年4月25日	朝日新聞	2万人「やめろ原発」 「1万人」東京行動 予想超す盛り上がり	14	
新聞記事-40	昭和63年4月21日	朝日新聞	原発はいま □■1■□ チェルノブイリから二年 風雨に乗り草から羊 「安全な肉まで30年」の報告も 続く汚染 制限地域に200万頭 「収入が途絶えた」 循環し抜けにくい	15	
新聞記事-40	昭和63年4月22日	朝日新聞	原発はいま □■2■□ チェルノブイリから二年 変わる潮流 24基が建設棚上げ 西欧の大勢、信頼なくす 産業界の希望砕く 不祥事も追い打ち 推進の仏 4基廃止	15	
新聞記事-40	昭和63年4月23日	朝日新聞	原発はいま □■3■□ チェルノブイリから二年 広がる運動 主婦層が恐怖訴え 測定、意見広告など多彩 政党色薄れ具体的 「こんな熱気初めて」 市民集会も続々と	15	
新聞記事-40	昭和63年4月24日	朝日新聞	原発はいま □■4■□ チェルノブイリから二年 逆風の中で 薄れてきた経済性 ガスの攻勢、円高が拍車 割高と「買電」離れ 運転計画繰り延べ 重点を需要開拓に	15	
新聞記事-40	昭和63年4月25日	朝日新聞	原発はいま □■5■□ チェルノブイリから二年 安全の検証 暴走事故想定せず 現場は独自に対策検討 潜かに危険を推定 対応の範囲広げる 専門家に優越意識	15	
新聞記事-40	昭和63年4月26日	朝日新聞	チェルノブイリ事故から2年 「今も保守・点検を犠牲」 ブラウダ、操業優先を批判	16	
新聞記事-40	昭和63年5月26日	朝日新聞	存続か 脱却か 原発を問い直す 討論のひろば 現況認識 安全性 廃棄物 鈴木 篤之氏 平和利用と安全へ「自主・民主・公開」 高木 仁三郎氏 脱原発は世界潮流「停止」へ法制定を 討論のひろば コスト 位置づけ 広瀬 隆氏 信じられない安全 生データ公開せよ 宅間 正夫氏 多重防護の強化で大事故の心配ない 出席者 鈴木 篤之氏 高木 仁三郎氏 宅間 正夫氏 広瀬 隆氏 日本の原子力施設	17	
新聞記事-40	昭和63年5月24日	朝日新聞	放射能汚染水微量が漏れる	17	
新聞記事-40	昭和63年5月21日	朝日新聞	美浜原発細管にひび	17	
新聞記事-40	昭和63年5月19日	朝日新聞	「反原発の学習会」匿名電話に届する 北海道 校長が中止、住民反発 ボルト17本にひび割れ 玄海原発2号機	17	
新聞記事-40	昭和63年5月22日	朝日新聞	「反原発」運動に対抗 4000人無料招待の見学旅行 PR強化の一環 関西電力 ツアー自体問題ない 宣伝費抑えるべきだ 東京電力でも毎年見学旅行	18	
新聞記事-40	昭和63年6月2日	朝日新聞	ボルト多数に亀裂 関西電力の原発3基 定期点検でわかる	19	
新聞記事-40	昭和63年6月6日	朝日新聞	反原発運動への対策求め 原子力局長 渡辺へ 科技厅	19	
新聞記事-40	昭和63年6月6日	朝日新聞	原発に 輸入技術のヤミ ニュース 三面鏡 ボルト亀裂 無理な設計、完成品で納入 米の連絡を受け初めて 発見 一次冷却材ポンプの構造	19	
新聞記事-40	昭和63年6月7日	朝日新聞	玄海原発で水漏れ？ 運転を止める	20	
新聞記事-40	昭和63年6月8日	朝日新聞	玄海原発の冷却水漏れ 配管溶接部の穴が原因	20	
新聞記事-40	昭和63年6月10日	朝日新聞	ボルト、2年かけ交換 原発 亀裂続発で各社計画	20	
新聞記事-40	昭和63年6月24日	朝日新聞	放射能帯びた水噴出 先月下旬大飯原発 検査中の5人浴びる 作業員の一人が軽い放射能汚染	20	
新聞記事-40	昭和63年6月23日	朝日新聞	反原発レコード発売中止 東芝EMI、理由示さず 制作会社は「驚きと怒り」 「圧力は一切ない」東芝EMI RCサクセッションの「ラヴ・ミー・テンダー」 原発がタブーになる	21	
新聞記事-40	昭和63年6月30日	朝日新聞	原発圧力容器、ひずみ ジャッキで整形し運転 元設計者が安全性懸念 福島第一の4号炉 米では異常出力 炉心溶融の恐れあった 規制委指摘	21	
新聞記事-40	昭和63年6月29日	朝日新聞	レコード中止に怒りの「声」、反原発テープ自主制作 郡山の市民団体	21	
新聞記事-40	昭和63年7月4日	朝日新聞	和歌山・日置川町 原発誘致「ノー」 町長選で反対派当選 紀伊の原発構想五ヵ所挫折 「金より生命・自然」に女性票	22	
新聞記事-40	昭和63年7月6日	朝日新聞	緊迫する北海道・泊原発 稼働是非問う住民投票へ運動始まる 時時刻刻 住民投票 百万署名めざす反対派 横路知事は苦しい選択 避難訓練 振り子 原発PRに懸命 振興財団 「危険」に反論冊子 科技厅 立地自治体に講師	23	
新聞記事-40	昭和63年7月7日	朝日新聞	原発の蒸気発生器 大丈夫か!? 細管のトラブル相次ぐ 粒界腐食割れ 解明まだ 大事故の恐れ 論議は平行線 蒸気発生器の主な故障箇所	24	
新聞記事-40	昭和63年7月9日	朝日新聞	2号機の圧力容器据え付け	25	
新聞記事-40	昭和63年7月12日	朝日新聞	試運転中に手動停止 島根原発	25	
新聞記事-40	昭和63年7月14日	朝日新聞	六ヶ所村のウラン濃縮工場 安全審査終了、来月許可へ	25	
新聞記事-40	昭和63年7月13日	朝日新聞	「もんじゅ」建設 着々 原子炉包み保護するガードベッセル運ぶ	25	
新聞記事-40	昭和63年7月15日	朝日新聞	停止原因は配線ミス 島根原発 温度変化続き配管に穴あく 燃料棒の一本から放射能漏れを発見	25	
新聞記事-40	昭和63年7月19日	朝日新聞	泊原発への核燃料輸送 反対派排除で騒然	26	
新聞記事-40	昭和63年7月20日	朝日新聞	九電玄海原発事故 「亀裂後対応すれば」と電力側 安全対策で「破断前漏えい」容認 玄海原発1号機の損傷部 一昨年12月に米で大規模事故 専門家に疑問の声も	26	
新聞記事-40	昭和63年7月21日	朝日新聞	保護回路の配線ミス見逃す 島根原発2号機停止事故 現場作業用を書き間違い 何重ものチェックは「素通り」、科学 かがく	26	
新聞記事-40	昭和63年7月22日	朝日新聞	抗議の中 核燃料搬入 北海道・泊原発 反対派約2000人が集会 厳戒の港ポートでデモ ウラン濃縮工場の建設にゴーサイン	27	
新聞記事-40	昭和63年7月22日	朝日新聞	米の原発事故 「重大」と説明した当局一夜明け “安全宣言、なぜ…事故評価も対立 時時刻刻 なお燃料損傷の恐れ 折り紙つきの炉だが、「問題あり」の声も	27	
新聞記事-40	昭和63年7月28日	朝日新聞	中3の原子力PR施設見学 教組が中止申し入れ 青森・六ヶ所村 中電浜岡原発では女性社員見学断念 反対署名38万人に 水異常で停止措置	28	
新聞記事-40	昭和63年7月31日	朝日新聞	原発事故想定 市民企画で避難訓練 敦賀 行政へアピール狙う	28	
新聞記事-40	昭和63年8月2日	朝日新聞	漏水の原因は溶接部のき裂 制御棒全部に摩耗や膨らみ	28	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-40	昭和63年8月9日	朝日新聞	能登原発認める 原子力安全委	28	
新聞記事-40	昭和63年8月13日	朝日新聞	浜岡原発で水漏れ事故	29	
新聞記事-40	昭和63年8月19日	朝日新聞	高浜原発で放射能漏れ	29	
新聞記事-40	昭和63年8月17日	朝日新聞	関電 大飯原発 1号機、放射能漏れ 冷却水に平常の約千倍 道庁座り込み30人強制排除 「泊原発反対」 ウラン鉱の土砂30年野積み、放置 人形峠近く	29	
新聞記事-40	昭和63年8月10日	朝日新聞	論壇 小沢 徳太郎 脱原発へ動くスウェーデン 政府と国民が選んだ「省電力」政策	29	
新聞記事-40	昭和63年8月24日	朝日新聞	原子力施設への航空機墜落事故 初の「安全」判断 論議呼びそう ウラン濃縮工場 青森県六ヶ所村 安全審査 原子力安全委員会 爆弾搭載想定せず 原発では建屋破損の恐れも 科学 かがく	30	
新聞記事-40	昭和63年8月24日	朝日新聞	刈羽原発・核燃料輸送 十月中旬から開始 大規模 反対派の動き注目	30	
新聞記事-40	昭和63年8月26日	朝日新聞	天災・事故に質問集中 「女川2号」でヒアリング 2人逮捕	30	
新聞記事-40	昭和63年8月25日	朝日新聞	きょうヒアリング	30	
新聞記事-40	昭和63年8月31日	朝日新聞	燃料体の金具が欠損	30	
新聞記事-40	昭和63年9月1日	朝日新聞	「泊原発ノー」提訴 原告は千人以上 安全性の確保に万全	31	
新聞記事-40	昭和63年9月8日	朝日新聞	東海原発トラブル 留め金の緩み原因	31	
新聞記事-40	昭和63年9月6日	朝日新聞	原発誘致を正式要請 上関町長	31	
新聞記事-40	昭和63年9月6日	朝日新聞	米国ウォッチング 居眠り症候群 原発作業員の不祥事続出 目付け役NRCも存亡の機	31	
新聞記事-40	昭和63年9月8日	朝日新聞	「原発推進まず労組から」 「連合」内の徹底図る 電力労連方針案 住民の要求で原発建設中止	31	
新聞記事-40	昭和63年9月27日	朝日新聞	本社世論調査から 反原発意識 底流に不信感 推進の賛否 20代前半男性も反対 管理職層は同率39% 安全性 「手に負えない危険性」56% 日本も「大事故の不安」62% 原子力発電所の現状 納得できる説明は 「していない」76% 見直しとPR 今後の原発 「現状程度」大勢占める 質問と回答 原発の推進に対する 賛否	32	
新聞記事-40	昭和63年9月22日	朝日新聞	核燃料輸送に反対 千人規模で抗議へ	32	
新聞記事-40	昭和63年9月23日	朝日新聞	「柏崎原発の周辺環境に影響なし」	32	
新聞記事-40	昭和63年10月7日	朝日新聞	時時刻刻 泊原発の試運転 足踏み 防災訓練ずれ込む 社党・労組が突き上げ 直接請求の行方も微妙 運転 開始で北電に焦り 板ばさみ 百万人署名 防戦	33	
新聞記事-40	昭和63年10月4日	朝日新聞	泊原発投票条例の請求 署名100万人超す 高浜原発の調査を開始 IAEA	33	
新聞記事-40	昭和63年10月5日	朝日新聞	試運転延期 北電が決定	33	
新聞記事-40	昭和63年10月8日	朝日新聞	柏崎原発 20日から核燃料搬入 反対住民ら 抗議デモを計画 初日・最終日 県外団体、追跡ツアー	34	
新聞記事-40	昭和63年10月9日	朝日新聞	核燃料搬入反対400人がデモ	34	
新聞記事-40	昭和63年10月8日	朝日新聞	ウラン濃縮工場事業認可 住民ら異議申し立て 青森・六ヶ所 四年ぶり結審 細管に損傷ボルト亀裂も 粒界 腐食割れが原因	34	
新聞記事-40	昭和63年10月12日	朝日新聞	原子炉軸受けひび割れ発見	34	
新聞記事-40	昭和63年10月17日	朝日新聞	時時刻刻 抜き打ち着工 高まる不安 青森県・六ヶ所村の核燃料サイクル基地 日程公表は当日の朝 予定地 の下には断層が存在 うわさ被害に備え「基金」も	35	
新聞記事-40	昭和63年10月18日	朝日新聞	泊原発、試運転を開始 現地・札幌で数百人抗議 反対派が鉄塔に 一部で送電停止 一次冷却ポンプのボルト にひび割れ	35	
新聞記事-40	昭和63年10月18日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の防災訓練 住民参加申し入れ 設置反対 県民共闘 「必要ない」県断る	36	
新聞記事-40	昭和63年10月19日	朝日新聞	柏崎刈羽原発あす核燃料搬入 二つの防災訓練比較 21日に防災訓練 住民不参加に抗議の声 冬場の広報に 不安 徹底しない避難先 防災計画 避難指示 輸送態勢 医療対策 マニュアル	36	
新聞記事-40	昭和63年10月22日	朝日新聞	住民加えず整然と 柏崎原発で防災訓練 「緊張感なかった」県議が感想 地元も関心薄く 「万に役立た ぬ」反対派 住民にも訓練を 避難所教えて 放射能測定器買った 万一の時が不安 住民の声は…	36	
新聞記事-40	昭和63年10月19日	朝日新聞	反原発 労組主導に変化 県外の動き、地元を刺激 市民レベルで「ノー」 電力会社はPRに懸命 全国の電 力供給実績と見直し（発電電力量）	37	
新聞記事-40	昭和63年10月21日	朝日新聞	核燃料輸送 住民連携、監視の目 労組ら抗議デモ 県外グループも「追跡」 柏崎原発周辺 ドキュメント核燃 輸送 核燃料輸送経路略図	37	
新聞記事-40	昭和63年11月1日	朝日新聞	原発解体の技術探る 90年代後半からの廃炉時代に備え 研究協会12月発足 科技厅が準備委 関係企業が参 加	38	
新聞記事-40	昭和63年11月1日	朝日新聞	和島 音のリズムで人の輪を 長岡 原発CD自主製作 アマチュアロックバンド 自作十曲を収録	38	
新聞記事-40	昭和63年-月12日	朝日新聞	小学校長が「原発PR、新聞広告欄で推進発言	38	
新聞記事-40	昭和63年10月28日	朝日新聞	柏崎原発にまた核燃料輸送	40	
新聞記事-40	昭和63年11月2日	朝日新聞	3回目の核燃料搬入	40	
新聞記事-40	昭和63年11月9日	朝日新聞	柏崎刈羽原発に4回目の核燃料輸送	40	
新聞記事-40	昭和63年10月23日	朝日新聞	ウラルの原発で10年前に大火災 危機一髪で制御不能回避	40	
新聞記事-40	昭和63年11月12日	朝日新聞	最後の核燃料搬入 1000人が抗議デモ 柏崎原発	40	
新聞記事-40	昭和63年12月2日	朝日新聞	志賀原発建設差し止め提訴	41	
新聞記事-40	昭和63年12月5日	朝日新聞	3号機が停止 住民投票案小差で否決	41	
新聞記事-40	昭和63年12月16日	朝日新聞	東電と話し合い	41	
新聞記事-40	昭和63年12月17日	朝日新聞	配線ミスで蒸気とまる	41	
新聞記事-40	昭和63年12月23日	朝日新聞	福島原発事故で東電に説明求める	41	
新聞記事-40	昭和64年1月7日	朝日新聞	原発の稼働率が急落 故障・トラブル 検査長引く 通産省まとめ トラブルで停止へ 原子力発電所 運転状 況の推移	42	
新聞記事-40	平成1年1月12日	朝日新聞	13年間あきらめず法廷闘争 西独 ワルター・タール氏（79） 原発操作停止に追い込む 手続きミス見落と さず	42	
新聞記事-40	平成1年2月5日	朝日新聞	原因、詳しく説明を 福島事故 反対派、東電に迫る 柏崎	43	
新聞記事-40	平成1年2月4日	朝日新聞	柏崎原発きょう運転停止 福島第二原発事故 市民に不安の声 部品換え緊急点検 定期検査を除き初めて	43	
新聞記事-40	平成1年2月4日	朝日新聞	軸受けの円板が脱落 福島第二原発事故 接続部の溶接不十分 羽根車の一部も破損 原子炉再循環ポンプ断面 概略図	43	
新聞記事-40	平成1年2月8日	朝日新聞	部品の安全基準甘過ぎるのは 柏崎刈羽原発緊急点検問題	43	
新聞記事-40	平成1年2月17日	朝日新聞	再循環ポンプ異常見られず	43	
新聞記事-40	平成1年2月15日	朝日新聞	反核燃料輸送 全国の団体が交流会 25日から柏崎 原発所在地では初	43	
新聞記事-40	平成1年2月22日	朝日新聞	座金の一部すでに回収	43	
新聞記事-40	平成1年2月15日	朝日新聞	福島第一原発で漏水 座金未回収でも運転再開の意向	43	
新聞記事-40	平成1年2月21日	朝日新聞	炉心内でも座金捜し	43	
新聞記事-40	平成1年2月14日	朝日新聞	富岡町議会が対策委を設置 冷却ポンプ変流翼ボルト8本にひび	43	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-40	平成1年3月7日	朝日新聞	福島第2原発 リング脱落、4年前にも 同型ポンプの1号機で 制御棒が抜けぬ!	44	
新聞記事-40	平成1年3月4日	朝日新聞	異常振動後も5日間運転 安全委が問題視 福島第二原発事故 「炉を止めるべきだった」安全委員長東電を批判 科技庁長官も「安全徹底を」	44	
新聞記事-40	平成1年3月4日	朝日新聞	東電、県に陳謝・釈明 福島原発事故で来週、柏崎と刈羽へ	44	
新聞記事-40	平成1年3月3日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 運転再開中止を 反対派3団体 原因特定されず無謀	44	
新聞記事-40	平成1年3月2日	朝日新聞	柏崎刈羽原発1号機 きょう運転を再開 軸受け取り換え完了 欠陥解決まで停止を 社党、東電などに要望	44	
新聞記事-40	平成1年2月28日	朝日新聞	今度は「第一」ポンプ止まる 福島原発 原発の安全確保 福島県が要望へ	44	
新聞記事-40	平成1年2月23日	朝日新聞	原発1号機を視察 東電福島原発の破損事故で 県や地元市村担当職員ら	44	
新聞記事-40	平成1年3月8日	朝日新聞	予定通りフル運転	44	
新聞記事-40	平成1年3月9日	朝日新聞	福島へ実態調査	44	
新聞記事-40	平成1年3月31日	朝日新聞	計器の接触不良原因	44	
新聞記事-40	平成1年3月24日	朝日新聞	燃料集合体に金属粉が付着	44	
新聞記事-40	平成1年3月23日	朝日新聞	水中軸受け同型は交換	44	
新聞記事-40	平成1年3月17日	朝日新聞	最初の振動時、警報も 福島第2原発3号機の事故 2回…運転止めず	44	
新聞記事-40	平成1年3月11日	朝日新聞	警報中に運転続行 福島第2原発3号機 振動計振り切れる	44	
新聞記事-40	平成1年3月27日	朝日新聞	スリーマイル島事故から10年 “足踏み、続く米の原発建設 途絶えた新規の発注 事故炉処分メド立たず使われずに閉鎖の炉も 時時刻刻	45	
新聞記事-40	平成1年2月26日	朝日新聞	核燃料輸送 協力態勢など語る 反原発団体 柏崎で全国交流会	45	
新聞記事-40	平成1年2月27日	朝日新聞	「脱原発法」制定求め 県民連絡会が発足 100万人目標署名運動へ	45	
新聞記事-40	平成1年3月28日	朝日新聞	温暖化絡んで高まる議論 原発はクリーンか? 二酸化炭素出ない PRに励む政府・電力 国際的見方 放射能の汚染不安	45	
新聞記事-40	平成1年4月10日	朝日新聞	「反核燃」集会に1万人 青森・六ヶ所村「脱原発社会」訴え	45	
新聞記事-40	平成1年4月5日	朝日新聞	開発進みピンチ 刈羽村は水不足 給水井戸もう限界 原発で作業員が急増 砂採取で保水力低下	45	
新聞記事-40	平成1年4月8日	朝日新聞	11回目の運転延期 巻原発 11年度開始の計画	45	
新聞記事-40	平成1年4月7日	朝日新聞	15日から定期検査	45	
新聞記事-40	平成1年4月11日	朝日新聞	島根原発で緊急停止 2号機 再循環ポンプ 回転数低下	45	
新聞記事-40	平成1年4月11日	朝日新聞	ソ連に原発監視の市民団体 ブラウダのグバレフ科学部長 会見 住民への情報不足 啓発活動にも力 新宇宙政策あす発表 飛行士打ち上げ当面見合わせ	45	
新聞記事-40	平成1年6月4日	朝日新聞	福島第二原発 冷却水180リットル漏れる 2号機の再生熱交換器	46	
新聞記事-40	平成1年6月13日	朝日新聞	溶接に欠陥 冷却水漏れの福島第二原発 田中元首相、里帰り	46	
新聞記事-40	平成1年6月6日	朝日新聞	冷却水漏れは1トンに 東電福島第二原発 配管に亀裂、長さ3センチ	46	
新聞記事-40	平成1年6月21日	朝日新聞	資源エネルギー庁メーカー側に注意 脱原発法制定120万人が署名	46	
新聞記事-40	平成1年6月24日	朝日新聞	冷却水漏れ2号機きょう運転を再開	46	
新聞記事-40	平成1年4月13日	朝日新聞	原発トラブル 迅速に情報を交換 福島県と県が合意 立地県同士、全国で初	46	
新聞記事-40	平成1年4月14日	朝日新聞	新たに72個の金属片を回収 「安全確保に努力」 大飯1号機また停止	46	
新聞記事-40	平成1年4月21日	朝日新聞	東電本社前で30人座り込み	46	
新聞記事-40	平成1年4月29日	朝日新聞	福島第2原発警報鳴り停止 原発分電気料支払いを拒否	46	
新聞記事-40	平成1年5月12日	朝日新聞	福島第2原発初の現地調査	46	
新聞記事-40	平成1年5月27日	朝日新聞	東電社長を6カ月減給	46	
新聞記事-40	平成1年7月28日	朝日新聞	紛失の座金一部を回収	46	
新聞記事-40	平成1年8月12日	朝日新聞	福島第2原発事故 溶接部が破断 軸受けリング 予想上回る力加わる 原子炉再循環ポンプ断面概略図	46	
新聞記事-40	平成1年4月15日	朝日新聞	3号機工事 安全を祈る	46	
新聞記事-40	平成1年4月16日	朝日新聞	ポンプ回転低下は制御装置に異常か 水中軸受けを交換	47	
新聞記事-40	平成1年4月18日	朝日新聞	反原発大行進静岡を出発	47	
新聞記事-40	平成1年4月22日	朝日新聞	極低レベル放射性廃棄物 「普通ごみ」改め「産業ごみ」 原子力安全委 方針見直し	47	
新聞記事-40	平成1年4月24日	朝日新聞	「脱原発」へ熱い願い 全国各地で集会・デモ チェルノブイリ事故から丸3年	47	
新聞記事-40	平成1年5月15日	朝日新聞	ひび割れ蒸気管の栓壊れ 米原発で放射能漏れ 市民団体情報入手 同型炉、日本に16基 加圧水型原子炉の仕組み	47	
新聞記事-40	平成1年5月16日	朝日新聞	どこで線 原発の事故、故障 通産・科技庁が分類作業 「正しい理解」が狙いだが 法の定義も不明確	47	
新聞記事-40	平成1年5月18日	朝日新聞	敦賀原発 「事故で魚を買い控えた」 名古屋高裁支部 一部因果関係認める	47	
新聞記事-40	平成1年5月27日	朝日新聞	報告ない原発事故も 電力会社「軽微」と反論 反原発団体調べ 科学	47	
新聞記事-40	平成1年6月2日	朝日新聞	スリーマイル島の原発事故 炉心溶融は52% 所有者調べ 深刻さ浮き彫り 核燃料再処理西独が断念へ 放射線被ばく検出限界以下	47	
新聞記事-40	平成1年6月8日	朝日新聞	四国電力 窪川原発計画を凍結 町、なお協定解約を主張	47	
新聞記事-40	平成1年6月9日	朝日新聞	問われる停止後 投票で運転「ノー」の米原発 時時刻刻 「廃炉に」と住民主張 事業者側は転売も示唆	47	
新聞記事-40	平成1年6月27日	朝日新聞	原発事故に“ものさし、通産 危険度、9ランク スリーマイルさ「5」止まり	47	
新聞記事-40	平成1年7月12日	朝日新聞	ソ連原発 事故続き 政府紙報道 先月だけで30件も	47	
新聞記事-40	平成1年7月19日	朝日新聞	原子力施設周辺 進出企業に優遇制 通産省、立地促進めざす	47	
新聞記事-40	平成1年6月9日	朝日新聞	無修理で月内に運転再開 原発の回転軸ひび割れ 福島第一東電方針	48	
新聞記事-40	平成1年6月10日	朝日新聞	国と県が事情聴く	48	
新聞記事-40	平成1年6月28日	朝日新聞	福島第一原発ひび割れ事故 米では同型ポンプ交換 東電「構造違う」とそのまま	48	
新聞記事-40	平成1年7月4日	朝日新聞	再生熱交換器にひび 福島第一原発 1号機三台に多数	48	
新聞記事-40	平成1年3月21日	朝日新聞	燃料装荷は6月下旬 柏崎刈羽原発5号機 スケジュール発表	48	
新聞記事-40	平成1年4月24日	朝日新聞	反原発集会に1000人 柏崎 昨年を倍近く上回る	49	
新聞記事-40	平成1年4月26日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 2号機の核燃料の搬入 来月9日から4回 反対派 大がかり抗議行動	49	
新聞記事-40	平成1年5月3日	朝日新聞	県外の市民グループ集合 柏崎で反原発集会 あすと5日地元3団体と	49	
新聞記事-40	平成1年5月9日	朝日新聞	柏崎刈羽原発2号機核燃料 輸送きょうから 月内に4回、770本搬入	49	
新聞記事-40	平成1年5月10日	朝日新聞	柏崎刈羽原発2号機 抗議の中、核燃輸送 反対派800人がデモ	50	
新聞記事-40	平成1年5月27日	朝日新聞	核燃料検査が終了	50	
新聞記事-40	平成1年5月31日	朝日新聞	核燃、最後の輸送 柏崎刈羽原発2号機 反対3団体が抗議	50	
新聞記事-40	平成1年6月10日	朝日新聞	福島原発事故 「構造的欠陥では」 東電に柏崎反原発団体	51	
新聞記事-40	平成1年6月16日	朝日新聞	来月20日に初臨界検査	51	
新聞記事-40	平成1年6月29日	朝日新聞	柏崎刈羽原発5号機 核燃料装荷始まる 来月にも初臨界検査	51	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-40	平成1年7月20日	朝日新聞	原発入会地訴訟 11年余 審理終える 地裁長岡支部 次回、結審見込み 9月6日 住民側が最終弁論	52	
新聞記事-40	平成1年7月22日	朝日新聞	脱原発行脚4千キロの名古屋の女性 建設中止と情報公開求める 柏崎市長に	52	
新聞記事-40	平成1年9月6日	朝日新聞	核燃料税の延長内定 県、九月議会に条例案	52	
新聞記事-40	平成1年9月1日	朝日新聞	原子炉洗浄へ	52	
新聞記事-40	平成1年9月7日	朝日新聞	提訴以来12年 やっと結審 原発入会地訴訟 13人の原告今8人 訴えの利益欠かぬと反論 関連年表	53	
新聞記事-40	平成1年9月7日	朝日新聞	柏崎刈羽原発の入会地訴訟が結審	53	
新聞記事-40	平成1年9月8日	朝日新聞	核燃棒の交換検討	53	
新聞記事-40	平成1年9月13日	朝日新聞	5号機が送電開始 東電柏崎刈羽原発	54	
新聞記事-40	平成1年9月12日	朝日新聞	影響はなし	54	
新聞記事-40	平成1年10月5日	朝日新聞	放射性ヨウ素もれる 動燃・東海村再処理工場 運転を緊急停止 燃料集合体は全部新品に	54	
新聞記事-40	平成1年10月7日	朝日新聞	柏崎地方の反原発団体 東電の見解求める 再循環ポンプ「構造的欠陥」	54	
新聞記事-40	平成1年10月29日	朝日新聞	たまる使用済み核燃料 長期貯蔵施設の構想 六ヶ所村が最有力 反対の主張裏付け	55	
新聞記事-40	平成1年-月-日	朝日新聞	使用済み核燃料長期貯蔵構想 二大事故 誤算生む 燃料安で増殖炉遠のく	55	
新聞記事-40	平成1年10月20日	朝日新聞	来月30日に初臨界	56	
新聞記事-40	平成1年10月21日	朝日新聞	原子力安全白書 人的要因の事故も 「近い将来の問題」指摘 浜岡4号機の起工式	56	
新聞記事-40	平成1年10月27日	朝日新聞	原子力の日 反原発集会に800人 柏崎 脱原発法制定へ署名求める	56	
新聞記事-41	平成2年6月1日	朝日新聞	原発公開ヒア反対 ハンストスタート 電話登録参加は65人も	1	
新聞記事-41	平成2年6月3日	朝日新聞	柏崎刈羽原発6・7号機 きょう第2次公開ヒア 大規模な抗議デモ計画 県庁周辺は厳重警戒 原発入会地訴訟 来月18日に判決 住民提訴以来13年ぶり 地裁長岡支部	1	
新聞記事-41	平成2年6月4日	朝日新聞	柏崎刈羽原発6・7号機 第2次ヒア 15人が陳述 時間不足 論議すれ違い 再質問十分でできず 安全委「有意義」 反対派「宣伝の場」 質疑応答の要旨 陳述人名簿 「原発やめろ」「いのち守ろう」 抗議のデモやパレード	2	
新聞記事-41	平成2年6月6日	朝日新聞	「原発推進」悲観論も 業界も「40基は難しい」 エネルギー調査会報告	3	
新聞記事-41	平成2年6月4日	朝日新聞	反対派以来の専門家も参加 再循環ポンプで論議 東電柏崎刈羽原発 公開ヒアリング開く	3	
新聞記事-41	平成2年6月6日	朝日新聞	原発推進を再確認 総合エネルギー調査会の中間報告 強力な省エネ策求める	3	
新聞記事-41	平成2年6月12日	朝日新聞	記号縦横 列島縦横 原子力増えた分石油減る 東電側 省エネは発電と同じ効果 市民側 福島原発めぐり3時間討論 事故原因・対策は対立 省エネ推進では一致 《福島事故の認識と原因》 《事故の再発防止対策》 《将来のエネルギー対策》	4	
新聞記事-41	平成2年6月13日	朝日新聞	福島第二原発 全面的に発電停止 1号・4号機もトラブル	5	
新聞記事-41	平成2年6月16日	朝日新聞	福島第二原発停止事故 東電に説明求める 柏崎反原発3団体代表	5	
新聞記事-41	平成2年6月19日	朝日新聞	チェルノブイリ 5万人が重い障害 汚染除去に60万人	5	
新聞記事-41	平成2年6月19日	朝日新聞	溶融の炉心 写す チェルノブイリ事故の研究者 危険冒し監視活動	6	
新聞記事-41	平成2年7月6日	朝日新聞	金属粉は安全に影響なし 福島第二原発で資源エネ庁報告 3号機運転再開に道 国もずいぶん乱暴だ	7	
新聞記事-41	平成2年7月2日	朝日新聞	原発に情報公開必要 緒方資源エネルギー庁長官に聞く	7	
新聞記事-41	平成2年7月6日	朝日新聞	時時刻刻 「住民の合意」めぐり攻防 福島原発3号機に通産の健全性評価 東電 7700全戸を訪問しPR 反原発派 なお不安残すと訴え 3号機事故をめぐる主な動き	8	
新聞記事-41	平成2年7月13日	朝日新聞	原発事故 緊急時どうする 支援システム開発 通産省 93年度完成めざす オンラインで結び対応 実際有効かは未知数	9	
新聞記事-41	平成2年7月10日	朝日新聞	チェルノブイリ事故汚染地域 住民の肺に高放射能粒子 ミンスク大教授の報告 一般人で初めての話 エフゲニー・ペトリヤエフ教授	9	
新聞記事-41	平成2年7月13日	朝日新聞	「チェルノブイリ」で被害 白ロシア共和国が 自ら汚染地域指定 最高会議決定	9	
新聞記事-41	平成2年7月17日	朝日新聞	あす判決 柏崎刈羽原発入会地訴訟	10	
新聞記事-41	平成2年7月15日	朝日新聞	原研東海研究所 死の灰の“寿命” 加速器使い短縮 今秋から実験開始 処理法確立めざす	10	
新聞記事-41	平成2年7月17日	朝日新聞	チェルノブイリ原発事故 原因は構造欠陥 制御棒に設計ミス 緊急停止で出力激増 ソ連安全委文書で断定 「運転員違反は無関係」	10	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-41	平成2年7月19日	朝日新聞	13年の闘い 無念の結末 柏崎刈羽原発 入会権否定判決 「こんな判決とは…」 原告団 重い足取りで廷外へ 東電側 所有権明確になった 柏崎刈羽原発入会地訴訟の争点 ひきょうな判決 理解してもらった 判決理由要旨	11	
新聞記事-41	平成2年7月19日	朝日新聞	柏崎原発の入会地訴訟 訴えの資格認めず 新潟地裁支部判決 設置取り消し訴訟に注目 住民側	11	
新聞記事-41	平成2年7月24日	朝日新聞	汚染大地 5年目のチェルノブイリ 1 棺のなか 炉心、今なお200度 壁を隔て6メートルまで迫る 白衣・マスク姿に 24時間態勢 火災の跡生々しく 被ばく量は2年分	12	
新聞記事-41	平成2年7月25日	朝日新聞	汚染大地 5年目のチェルノブイリ 2 住民避難 新天地も受難続く 年輪 帰郷は年一日だけ さらに20万人計画	12	
新聞記事-41	平成2年7月26日	朝日新聞	汚染大地 5年目のチェルノブイリ 3 がん死 子供に高い発病率 不安 「死亡」の記録否定 将来も増加は確実	12	
新聞記事-41	平成2年7月27日	朝日新聞	汚染大地 5年目のチェルノブイリ 4 英雄たち 事故処理に命かけ 感謝 重い後遺症に悩む 拡大を食い止める	12	
新聞記事-41	平成2年7月28日	朝日新聞	汚染大地 5年目のチェルノブイリ 5 棺桶金 特別手当、役立たず 返送貨車 なお肉や穀物出荷 保健省の工作暴露	12	
新聞記事-41	平成2年7月29日	朝日新聞	汚染大地 5年目のチェルノブイリ 6 子供たち 野外遊びにも制約 おびえ 気遣う病気の兆し 「未来ありません」	12	
新聞記事-41	平成2年7月30日	朝日新聞	汚染大地 5年目のチェルノブイリ 7 反原発 状況分り先鋭化 激論 科学者らを口止め 建設の中止相次ぐ 推進派が巻き返し	12	
新聞記事-41	平成2年7月22日	朝日新聞	原発入会地訴訟 住民側は控訴断念 「高齢でこれ以上無理」	12	
新聞記事-41	平成2年7月26日	朝日新聞	「石棺」内部 深い傷跡 事故から4年 なお高放射能 チェルノブイリ原発4号炉 測定器 外観 白装束	13	
新聞記事-41	平成2年7月26日	朝日新聞	機械室 制御室	14	
新聞記事-41	平成2年-月-日	朝日新聞	上空	15	
新聞記事-41	平成2年7月29日	朝日新聞	「反原発の火は消せぬ」 柏崎刈羽原発の団結浜茶屋撤去 住民40人が参加	15	
新聞記事-41	平成2年8月21日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 6 放射能恐怖症 幻影におびえる患者 少なくない誤った情報 精神的にストレス 医学的な事実誤認 独り歩きする数字 心理療法	16	
新聞記事-41	平成2年8月22日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 7 土地への愛情 「放射能は信じない」 疎開先から再び故郷へ 嫌がらせに懲りる 同情の声多くなる 村をまるごと埋葬 訴え	16	
新聞記事-41	平成2年8月23日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 8 失われた誇り 人材不足でミス多発 「安全最優先」でも不安 1-3号炉は今も 高い給料が動機に 熟練者は1割未満 制御室	16	
新聞記事-41	平成2年8月24日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 9 自立する住民 情報求め講座や運動 「権威」「当局」に不信感 不思議なにわか雨 放射線を測る授業 「緑の党」も発足へ 勉強会	16	
新聞記事-41	平成2年8月25日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 10 報道の闘い 体犠牲に決死の撮影 事故の真相公開に奔走 測定器すら持たず 言論の自由はまだ 秘密文書もとに本 代償	16	
新聞記事-41	平成2年8月28日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 11 新薬への期待 活性炭で放射能吸着 伝統薬にも市民が殺到 ウオツカより効く 「12の核種に効果」 有効な治療法なく SCN	16	
新聞記事-41	平成2年8月29日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 12 外国からの援助 仲間募り医薬品贈る 白血病の子供見て決意 声明出し救援訴え 被爆国の経験期待 医師に「足止め料」 被災地へ	16	
新聞記事-41	平成2年8月30日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 13 底無しの損害 自主調査では50兆円 政府側発表の25倍にも 反骨の教授に依頼 15年間に限り試算 医療含めばさらに 残がい	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-41	平成2年8月31日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 14 事故責任の行方 次々に主因覆す証言 「制御棒の設計に欠陥」 挿入で逆に出力増 運転員いけにえに 「まだ事実の半分」 追及	16	
新聞記事-41	平成2年8月7日	朝日新聞	巻町長選 町民、安定町政望む 長谷川氏 原発凍結も実らず	16	
新聞記事-41	平成2年9月1日	朝日新聞	汚染大地 チェルノブイリ第二部 15 記者座談会 「核心」の不安に接近 自宅で「針」振り切れる 乏しい統計、調査は遅々 「公開」へ科学者も市民も熱気 備え 目立つ無神経 「大気」も深刻 健康の追跡も 村人が「援護、批判と弁解と 「日本の援助を」	17	
新聞記事-41	平成2年8月23日	朝日新聞	福島原発の運転再開差し止め求め 株主ら仮処分申請へ 商法272条に基づく訴え 破損事故の原発を視察	17	
新聞記事-41	平成2年8月31日	朝日新聞	核燃料輸送で来月12日集会	17	
新聞記事-41	平成2年9月11日	朝日新聞	チェルノブイリの子に白血病の薬を送ろう 女性ネットワークが呼びかけ	18	
新聞記事-41	平成2年9月7日	朝日新聞	現地の医師も招待 チェルノブイリ救援基金 支援の輪広がる	18	
新聞記事-41	平成2年9月13日	朝日新聞	核燃料輸送に1000人抗議 柏崎刈羽原発 「通告と30分ズレ」	18	
新聞記事-41	平成2年9月28日	朝日新聞	きょう2号機 営業運転開始	19	
新聞記事-41	平成2年9月29日	朝日新聞	営業原発 39基目に 柏崎刈羽2号機 出力110万キロワット	19	
新聞記事-41	平成2年9月30日	朝日新聞	誤操作主因説覆す チェルノブイリ原発事故で監視委 異常発生は緊急停止後	19	
新聞記事-41	平成2年9月29日	朝日新聞	スウェーデン、スイス 原発全廃の意識 揺れる 代替エネルギーなく経済悪化 火力発電は地球温暖化を促進 「当面存続」を選択 廃棄遅らせる新方針を決定 段階的全廃案 3度目も否決	20	
新聞記事-41	平成2年10月5日	朝日新聞	福島原発3号機 運転再開にゴーサイン 原子力安全委が結論 運転の再開 11月末目標 東電 「地元の合意」最大焦点 地元の理解が重要	20	
新聞記事-41	平成2年10月5日	朝日新聞	住民は不参加で 柏崎刈羽原発 30日に防災訓練実施	20	
新聞記事-41	平成2年10月11日	朝日新聞	チェルノブイリ事故 被ばく者、初の来日 各地で交流 健康診断も	21	
新聞記事-41	平成2年10月19日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 6、7号機 着工遅れも 副所長が会見で示唆	21	
新聞記事-41	平成2年10月20日	朝日新聞	原発運転再開反対 「住民投票」を計画 東電福島第2で住民団体	21	
新聞記事-41	平成2年10月20日	朝日新聞	広報車サイレンなし 原子力防災訓練 実施要領が決まる	21	
新聞記事-41	平成2年10月27日	朝日新聞	チェルノブイリからアピール聴く会開く	22	
新聞記事-41	平成2年10月27日	朝日新聞	原発防災訓練 住民参加を要請 柏崎市長に反対3団体	22	
新聞記事-41	平成2年10月30日	朝日新聞	住民参加を申し入れ 原発防災訓練 知事に県民共闘会議	22	
新聞記事-41	平成2年10月31日	朝日新聞	柏崎刈羽原発で防災訓練実施 今回も「住民抜き」「音なし」の構え 柏崎市・刈羽村・西山町 25機関520人参加 反対派に批判の声	23	
新聞記事-41	平成2年11月2日	朝日新聞	低レベル放射性廃棄物貯蔵施設 原子力安全委が許可 青森六ヶ所 年内には事業許可へ 運転再開に県・町 同意 福島原発	23	
新聞記事-41	平成2年11月6日	朝日新聞	「核燃」建設 6割が反対 青森県民本社調査 「賛成」6年で半減 施設、過半数が「必要」 福島第二原発 3号機が運転再開 金属片事故から22ヵ月 「不安払拭へ努力」 通産大臣を告発へ	24	
新聞記事-41	平成2年11月11日	朝日新聞	「反原発運動」に影響か 柏崎地区労きょう解散 連合移行で規模縮小	25	
新聞記事-41	平成2年11月16日	朝日新聞	核のゴミ貯蔵 六ヶ所で300年 政府が事業を許可 市民グループ 通産相を告発	25	
新聞記事-41	平成2年12月24日	朝日新聞	「原発に不安」過去最高 総理府世論調査 9割、ソ連事故響く 「安全派」も過半数割る	26	
新聞記事-41	平成2年12月16日	朝日新聞	見えぬ恐怖 放射能後遺症 笑顔は忘れず チェルノ被ばく児童 ウラジオ保養キャンプ 本社記者が訪問 400人が親元離れ 「友達一緒、寂しくない」	26	
新聞記事-41	平成2年12月2日	朝日新聞	「原発棚上げ」で合体 連合柏崎地協きょう発足 22単産9250人参加	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-41	平成2年12月29日	朝日新聞	福島第2原発 運転再開に違反ない 東京地裁 株主側の申請却下	26	
新聞記事-41	平成3年1月8日	朝日新聞	点検作業終え調整運転開始	26	
新聞記事-41	平成3年2月10日	朝日新聞	チェルノブイリ原発事故 設計ミスと断定 ソ連原子力安全監視委が報告 制御棒に欠陥	27	
新聞記事-41	平成3年2月10日	朝日新聞	美浜原発2号機 緊急冷却装置が作動 蒸気発生器で事故 冷却水10トン漏れる 通産省 深刻に受け止め	27	
新聞記事-41	平成3年2月11日	朝日新聞	美浜原発事故 微量の放射能放出 福井県発表 「環境への影響なし」	28	
新聞記事-41	平成3年2月11日	朝日新聞	さめた表情の地元民 事故翌日のPRセンター 450人超す見学者 美浜原発 主な原子炉事故	28	
新聞記事-41	平成3年2月11日	朝日新聞	関西電力 地元へ連絡、1時間後 美浜原発事故 隣の敦賀市には「翌日」 福井県、関電に抗議へ	29	
新聞記事-41	平成3年2月13日	朝日新聞	福井県が「安全宣言」、美浜原発事故 総点検求める	30	
新聞記事-41	平成3年2月13日	朝日新聞	安全確保を要請へ 美浜原発事故で反対派 自治体・東電などに	30	
新聞記事-41	平成3年2月13日	朝日新聞	美浜原発事故 圧力逃がし弁動かず 補助スプレーで対応 事故一時間前に予兆	30	
新聞記事-41	平成3年2月11日	朝日新聞	美浜原発事故の波紋 安全性論議再び？ 反対派は近く対応協議	31	
新聞記事-41	平成3年2月14日	朝日新聞	美浜原発事故 緊急炉心冷却 70トンの水注入 一時冷却水の圧力が急低下	31	
新聞記事-41	平成3年2月14日	朝日新聞	美浜原発事故 細管1本の損傷確認 昨年検査では「健全」 資源エネルギー庁 原因は言及せず	32	
新聞記事-41	平成3年2月14日	朝日新聞	時時刻刻 美浜原発事故 同型炉の安全性は？ 不安抱え原因解明待ち 監視・点検の強化も 一時間ごとに測定 破裂のメカニズム 労組でも対策委	33	
新聞記事-41	平成3年2月14日	朝日新聞	沸騰水型4社は「平静」、 加圧水型の美浜原発事故 当面、模様ながめ	34	
新聞記事-41	平成3年2月14日	朝日新聞	柏崎原発の点検要請 共産党県委員会など 知事や市長に対し	34	
新聞記事-41	平成3年2月16日	朝日新聞	再循環ポンプ改善要望 反原発の三団体 柏崎市長などに	34	
新聞記事-41	平成3年2月17日	朝日新聞	美浜原発事故 定期検査に限界？ 円周方向の傷、発見困難 周辺7市町村で協議会 県などに安全協定求める 社党調査団が現地へ	35	
新聞記事-41	平成3年2月17日	朝日新聞	美浜原発事故 調査特別委設置の方針 通産省	35	
新聞記事-41	平成3年2月18日	朝日新聞	破断面に凹凸 美浜原発の細管	35	
新聞記事-41	平成3年2月20日	朝日新聞	点検強化や速報を指示	35	
新聞記事-41	平成3年2月22日	朝日新聞	柏崎原発が緊急停止 「原子炉関係ない」 蒸気タービン故障？ 横割れ検査せず 停止の新基準「20%上昇」 判断は現場まかせ 「政治的判断」 通産省が強調	36	
新聞記事-41	平成3年2月21日	朝日新聞	原子炉新基準 反発、一転陳謝の釈明 関電副社長 「本社受け入れ知らず」 調査委初会合 審議は非公開	36	
新聞記事-41	平成3年2月22日	朝日新聞	柏崎原発の原子炉緊急停止 「営業」から五カ月 反対派、総点検申し入れ 安全論議の高まり必至 住民へ連絡せず 柏崎市と刈羽村 いらだちの声も 状況説明求める 危険性最も低い事故 柏崎刈羽原発2号機原子炉緊急停止までの流れ	37	
新聞記事-41	平成3年2月22日	朝日新聞	ドキュメント 衝撃と不安 緊張… 怖い／徹底究明を／残念／技術未熟／気にせず／情報公開を	38	
新聞記事-41	平成3年2月23日	朝日新聞	原因は人為ミス 柏崎原発の緊急停止	38	
新聞記事-41	平成3年2月23日	朝日新聞	高度技術の陰にもろさ 柏崎原発事故 管理面にも問題点 誤り潤滑油配管弁開ける	39	
新聞記事-41	平成3年2月23日	朝日新聞	再教育を要請 原因の究明など柏崎市長ら要請	40	
新聞記事-41	平成3年2月23日	朝日新聞	徹底解明を県に申し入れ	40	
新聞記事-41	平成3年2月24日	朝日新聞	検証 緊急停止 東電柏崎刈羽原発 >>1<< 運転・管理が不徹底 作業手順を理解せず？ チェックリスト 弁・ハンドル名札をつける	41	
新聞記事-41	平成3年2月25日	朝日新聞	検証 緊急停止 東電柏崎刈羽原発 >>2<< 盲点 予知できぬ人為ミス 多重防御システム信頼	42	
新聞記事-41	平成3年2月26日	朝日新聞	検証 緊急停止 東電柏崎刈羽原発 >>3<< 影響 供給面にシワ寄せも 小さな事故も軽視できず	43	
新聞記事-41	平成3年2月27日	朝日新聞	検証 緊急停止 東電柏崎刈羽原発 >>4<< 体面 差し控えられた発表 広報部「改善策決定まで」	44	
新聞記事-41	平成3年2月23日	朝日新聞	担当不在・電話番号知らず これでは連絡遅れるわけ… 「朝食とってから」も 体制不備の東電・自治体 柏崎刈羽原発事故（2月21日）の連絡ルート	45	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-41	平成3年2月27日	朝日新聞	市町村連絡体制 適正欠く 柏崎原発事故 知事が答弁 安全協定改定も 県議会 連絡体制の確保徹底へ 弁にロック装置など再発防止策を提出	46	
新聞記事-41	平成3年2月28日	朝日新聞	加圧水型炉の監視 「新基準」徹底せず 関電除く4社 試験施設内で放射能漏れる	46	
新聞記事-41	平成3年3月1日	朝日新聞	事故データ 「公表要望あり東電と相談」 柏崎原発事故 知事、県議会で答弁	47	
新聞記事-41	平成3年3月2日	朝日新聞	美浜原発 主蒸気隔離弁も故障 関電報告 事故7分後、手動で閉鎖	47	
新聞記事-41	平成3年3月12日	朝日新聞	「振れ止め、点検対象外」 安全委「盲点」認める 美浜原発事故 よほど異常な振動？	48	
新聞記事-41	平成3年3月12日	朝日新聞	美浜原発細管破断 振れ止め金具にミス 設計位置に達せず 通産省 同型炉の点検指示 事故後も人為ミス 加圧器逃し弁 破損した伝熱細管の周辺（推定）	49	
新聞記事-41	平成3年3月23日	朝日新聞	原発周辺調査 来年度も実施	50	
新聞記事-41	平成3年3月17日	朝日新聞	「原発情報窓口」開設を 反対派 柏崎市に申し入れ	50	
新聞記事-41	平成3年3月21日	朝日新聞	金具に大きなずれ 美浜2号機 長さも設計値下回る	50	
新聞記事-41	平成3年3月21日	朝日新聞	振れ止め金具 高浜原発でも装着ミス 十数本か 運転停止、点検へ 加圧水型軽水炉	51	
新聞記事-41	平成3年3月27日	朝日新聞	独自の防災要綱示す 柏崎原発事故想定し長岡市 10キロ圏外 全国で初 避難指示など10項目	52	
新聞記事-41	平成3年4月25日	朝日新聞	施設計画は大幅変更なし	52	
新聞記事-41	平成3年4月24日	朝日新聞	時時刻刻 診療通じ、日ソに新たな懸け橋 広島に滞在したチェルノブイリ被災の子供ら 地元の子供と交流 ソ連側の医師らも研修	53	
新聞記事-41	平成3年5月1日	朝日新聞	暮らし・経済 巻原1号機 94年度着工、2000年度運転 計画概要に東電盛る 「地元理解へ努力」	54	
新聞記事-41	平成3年5月3日	朝日新聞	タービンの静翼309枚にひび 泊原発	54	
新聞記事-41	平成3年5月10日	朝日新聞	柏崎・刈羽原発6・7号機 「妥当」とし答申へ 原子力安全委 地元団体は反発	54	
新聞記事-41	平成3年5月16日	朝日新聞	柏崎刈羽原発6、7号機 原子炉の設置許可 反原発団体 「見切り発車」と反発	55	
新聞記事-41	平成3年5月17日	朝日新聞	原発増設許可の取り消し求めよ	55	
新聞記事-41	平成3年5月19日	朝日新聞	高速増殖炉、日本も先進国に 「もんじゅ」が完成 臨海は来年秋	55	
新聞記事-41	平成3年5月19日	朝日新聞	日曜ワイド 柏崎刈羽原発6、7号機 「新世代型」にゴーサイン 世界で初めて実用化 安全性は大丈夫か 縮小傾向に逆行？ 東電は安全強調 《国内最大》 《インターナルポンプ》 改良型と従来型の比較 東京電力柏崎刈羽原発	56	
新聞記事-41	平成3年5月19日	朝日新聞	チェルノブイリ事故IAEA報告 健康への影響認めず 調査の限界 自ら指摘も	57	
新聞記事-42	平成3年5月23日	朝日新聞	柏崎刈羽原発 長寿命だけに危険大 柏崎で「ABWR」問題学習会 計画撤回など採択 きょう核燃料輸送 反対派は集会を予定	1	
新聞記事-42	平成3年5月29日	朝日新聞	原発の燃料めぐり交渉	1	
新聞記事-42	平成3年6月10日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 1 予兆のブザーは土曜の昼の0時24分に鳴った すぐ変動の範囲内に わずかに放射能感知 胸騒ぎ「リーク」確信	2	
新聞記事-42	平成3年6月11日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 2 放射能値は通常の10倍、警報音が鳴り響いた 二次冷却水を手分析 原子炉の停止を決心 「これまでとは違う」	3	
新聞記事-42	平成3年6月12日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 3 国内初の事態 関電社長は一瞬、がく然とした 疑ったECCS作動 課長・課員に招集電話 手順通りの行動指示	4	
新聞記事-42	平成3年6月13日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 4 いうことを聞かぬ弁。次の手だてを採った 「そんなことないやろ」 炉内圧力徐々に上昇 補助スプレー使用へ	5	
新聞記事-42	平成3年6月14日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 5 マニュアル無視 冷静さと機転で難しのぐ カギが見つからない 空だきの事態免れる 冷却水の流出止まる	6	
新聞記事-42	平成3年6月15日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 6 推進派知事は驚き 重大事故と受け止めた 連絡遅いと腹立てる 放射能汚染はあるか 国、県、関電の姿勢に差	7	
新聞記事-42	平成3年6月16日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 7 「あってもやむを得ぬ事故」と安全委委員長 「一面ニュース」に驚く 「予測された範囲内」 気がかりは弁の異常	8	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-42	平成3年6月18日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 8 「起こり得ない」はずの完全破断が画面に 定期点検で異常なし 細管内部に「円い月」 役員級には落ち着き	9	
新聞記事-42	平成3年6月19日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 9 「破断」の原因がわからず手詰まり状態に 通産省ただちに会見 電力供給する義務も 「異物の方が気が楽」	10	
新聞記事-42	平成3年6月20日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 10 「これは科学ではない、行政だ」と審議官はいった 何を基準に「二割」か 「もうだめだ」と思う 「警報」では遅すぎる	11	
新聞記事-42	平成3年6月21日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 11 「必要があれば行政庁が判断し広報します」と室長 「事故」とは明言せず 非公開で説明不十分 「蒸気」「沸騰」で応酬	12	
新聞記事-42	平成3年6月23日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 12 振れ止め金具が「ない」？「ばかを言え」と所長 過去の検査を再検討 予想はしていた原因 疑問が溶けて安ど感	13	
新聞記事-42	平成3年6月24日	朝日新聞	ドキュメント 原子炉緊急停止 13 「巨大だが、手作りの機械という気もする」 「科学ではなく行政」それぞれの課題抱え 「普通に仕事をする」	14	
新聞記事-42	平成3年6月2日	朝日新聞	貝を取れ！東海原発大掃除 冷却用海水から侵入、細管に穴 貝に悩む東海原発	15	
新聞記事-42	平成3年6月4日	朝日新聞	柏崎原発6・7号機 「建設中止求めよ」 県連絡センター 県に緊急申し入れ	16	
新聞記事-42	平成3年6月7日	朝日新聞	美浜2号機 「当時の水準クリア」 三菱重工工業本部長会見 洗い直す方針示す	16	
新聞記事-42	平成3年6月7日	朝日新聞	美浜原発事故 固定金具、設置時に切断 重要性の認識なし 通産省が中間報告 振動増し疲労招く 振れ止め金具と細管の状況 断面図	17	
新聞記事-42	平成3年6月13日	朝日新聞	核燃施設に新税課す 青森県 5年で67億円見込む 自治省許可 原発で蒸気漏れ	18	
新聞記事-42	平成3年6月25日	朝日新聞	「美浜」をふまえ上告理由補充書 伊方訴訟原告側	18	
新聞記事-42	平成3年6月27日	朝日新聞	美浜原発事故 三菱重工、社長ら処分 安全管理強化へ組織改正	19	
新聞記事-42	平成3年7月1日	朝日新聞	刈羽原発6・7号機 通産相に異議	19	
新聞記事-42	平成3年7月9日	朝日新聞	点検終わり運転を再開 刈羽原発5号機	19	
新聞記事-42	平成3年7月12日	朝日新聞	刈羽原発 交流音楽会に小学生共演計画 出演の中止申し入れ 市民団体 市教委も慎重な構え	20	
新聞記事-42	平成3年8月22日	朝日新聞	独り歩きした「影響なし」 IAEA諮問委のチェルノブイリ事故被害報告 真相は「見分けられぬ」 データ少なく一時的な調査 七百人前後の抽出数に限界 ソ連側資料に気になる兆し 健康への影響 記述あいまい	21	
新聞記事-42	平成3年8月16日	朝日新聞	これが「破断」の蒸気発生器 美浜原発2号機 事故後初めて撮影	21	
新聞記事-42	平成3年8月24日	朝日新聞	柏崎原発6、7号機 国が工事計画認可 6号機は来月着工 7号機は来年2月 「問題残す」と反対派	22	
新聞記事-42	平成3年8月23日	朝日新聞	柏崎原発6・7号機 断層再活動の危険指摘 反対3団体 エネ庁交渉 問題ない、と国側	22	
新聞記事-42	平成3年9月3日	朝日新聞	原発反対共闘会議 柏崎刈羽6・7号機建築確認申請 県に不許可申し入れ 抗議集会を6日に開催	23	
新聞記事-42	平成3年9月8日	朝日新聞	東電柏崎刈羽原発6・7号機 地盤の危険性訴え 反対する3団体 集会で抗議文採択	23	
新聞記事-42	平成3年9月11日	朝日新聞	水曜ワイド 東電柏崎刈羽原発6・7号機 「地盤論争」が再浮上 平行線のまま着工は目前 焦点の番神砂層 「構造運動なお続く」 反対派 「運動認められない」 東電側 柏崎刈羽原発周辺の地層と断層の状況 「要望あれば一緒に調査」 東電側、応じる考え	24	
新聞記事-42	平成3年9月18日	朝日新聞	柏崎刈羽原発が着工 6号機 予定より7ヵ月遅れ 「実証不足で危険」と反対派	25	
新聞記事-42	平成3年10月15日	朝日新聞	原水禁代表団に柏崎の2人参加 ソ連原発被災地を視察	25	
新聞記事-42	平成3年10月17日	朝日新聞	断層の評価で論議 反対派3団体 原発地盤で東電と	26	
新聞記事-42	平成3年10月18日	朝日新聞	柏崎刈羽原発1号機 500人が抗議のデモ 交換用核燃料輸送で	26	
新聞記事-42	平成3年12月21日	朝日新聞	細管破断の防止策求める 原子力安全白書	27	
新聞記事-42	平成4年1月8日	朝日新聞	原発運転訓練施設 来秋オープン計画 刈羽	27	
新聞記事-42	平成4年1月11日	朝日新聞	動燃東海 また被ばく 作業員 年間限度値超す 細管損傷163本新たに見つかる	27	
新聞記事-42	平成4年1月24日	朝日新聞	7号機、来月3日着工 柏崎刈羽原発 人工岩盤を本格採用	28	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-42	平成4年2月4日	朝日新聞	柏崎刈羽原発7号機が着工 97年7月営業運転 世界最大の基地に	28	
新聞記事-42	平成4年2月9日	朝日新聞	「柏崎・刈羽の自然環境を学ぶ会」発足 地域の自然環境を知ろう 15日に初の学習会 地質・気象・海洋・水・生物… 情報交換と発表の場に 高校教師ら20人	29	
新聞記事-42	平成4年2月15日	朝日新聞	柏崎・刈羽の地質学集会 原発地盤絡み聴講300人にも	29	
新聞記事-42	平成4年2月25日	朝日新聞	「ABWR」新潟と柏崎できょう報告会 原発反対団体	29	
新聞記事-42	平成4年3月10日	朝日新聞	原発安全策見直しを 美浜事故で原子力安全委 最終報告書で要請	30	
新聞記事-42	平成4年3月10日	朝日新聞	厳しい老朽原発対策 美浜原発事故安全委最終報告 コスト削減に難問 解説	30	
新聞記事-42	平成4年4月19日	朝日新聞	核物質輸送 日時・経路 公表しない方向 核ジャック防止 科技厅通知で県が見通し 地元で反発も	31	
新聞記事-42	平成4年4月26日	朝日新聞	チェルノブイリ事故 被ばく体験 生の声で 29日、柏崎で報告会 ベラルーシの看護婦さん招く 原発考える機会に 地元の市民グループ主催	32	
新聞記事-42	平成4年5月26日	朝日新聞	旧ソ連原発に「聴診器」 政府、サミットで設置提案へ 音響探知の新方式 事故防止の支援策に	33	
新聞記事-42	平成4年5月26日	朝日新聞	IAEA 査察チーム平壤入り 北朝鮮の申告内容調査	34	
新聞記事-42	平成4年5月26日	朝日新聞	旧ソ連・東欧諸国の原発 26基閉鎖 提案へ 先進7ヵ国	34	
新聞記事-42	平成4年6月26日	朝日新聞	核燃料輸送の情報を 柏崎市へ 市議会が要求	35	
新聞記事-42	平成4年7月1日	朝日新聞	二重容器で放射線遮断 プルトニウム 6日燃料輸送 「もんじゅ」用核燃料輸送容器 加圧水型核燃料輸送容器	35	
新聞記事-42	平成4年7月3日	朝日新聞	フランスの高速増殖炉 再開困難な情勢 日本の動向 懸念の声も 「実用化方針、変更ない」 科技厅は表面上、冷静	36	
新聞記事-42	平成4年7月2日	朝日新聞	原燃2社合併 青森に新会社	36	
新聞記事-42	平成4年7月4日	朝日新聞	月末にも施設計画提出 長岡造形大学 原案まとまる	37	
新聞記事-42	平成4年7月7日	朝日新聞	厳戒の旅15時間 プルトニウム陸路輸送	37	
新聞記事-42	平成4年7月8日	朝日新聞	「もんじゅ」に到着	37	
新聞記事-42	平成4年7月9日	朝日新聞	日本の核燃料輸送 経済水域内 通航認めず	37	
新聞記事-42	平成4年7月13日	朝日新聞	社会	37	
新聞記事-42	平成4年7月14日	朝日新聞	福島第一原発6号機 ポンプ不良 手動停止へ	38	
新聞記事-42	平成4年7月15日	朝日新聞	3号機燃料輸送終わる	38	
新聞記事-42	平成4年7月16日	朝日新聞	「大型76基分が必要」 発電所、電調審が長期目標 10年で7600万キロワット新設を	38	
新聞記事-42	平成4年7月17日	朝日新聞	議会申し入れ 助役が拒否	39	
新聞記事-42	平成4年7月16日	朝日新聞	核燃料輸送 追った 横須賀→柏崎刈羽原発 トラック18台が380キロ… 不安と緊張の8時間	39	
新聞記事-42	平成4年7月17日	朝日新聞	核物質国内輸送 日本に秘密保持要求 防護条約の再検討会議 決議採択の見通し	39	
新聞記事-42	平成4年7月18日	朝日新聞	「もんじゅ」訴訟 最高裁で弁論開く 原告適格の判断変更か	40	
新聞記事-42	平成4年7月23日	朝日新聞	3カ月ごと本数を公表	40	
新聞記事-42	平成4年7月24日	朝日新聞	ベラルーシへ放射能測定器	40	
新聞記事-42	平成4年7月17日	朝日新聞	核物質国内輸送 日本に秘密保持要求 防護条約の再検討会議 決議採択の見通し	40	
新聞記事-42	平成4年8月9日	朝日新聞	天声人語	41	
新聞記事-42	平成4年8月12日	朝日新聞	トロージャン原発を閉鎖へ トラブル実は「かじり傷」	41	
新聞記事-42	平成4年8月12日	朝日新聞	レーザー利用 実証を先送り	41	
新聞記事-42	平成4年8月14日	朝日新聞	天声人語	41	
新聞記事-42	平成4年8月15日	朝日新聞	東通原発、事実上ゴー 青森 漁協が補償受け入れ	41	
新聞記事-42	平成4年8月18日	朝日新聞	残る一漁協も補償受け入れ 青森・東通原発	42	
新聞記事-42	平成4年8月18日	朝日新聞	プルトニウム専用輸送船「あかつき丸」 船名隠し 準備着々	42	
新聞記事-42	平成4年8月18日	朝日新聞	天声人語	42	
新聞記事-42	平成4年8月21日	朝日新聞	事故原因は細管の損傷	42	
新聞記事-42	平成4年8月21日	朝日新聞	使用済み核燃料 地上保管を認める 原子力安全委 安全基準を提示 プルトニウム輸送 日本の計画を米政府が支持	43	
新聞記事-42	平成4年8月24日	朝日新聞	日本のプルトニウム輸送 米政府承認の書簡公表 米議会関係者	43	
新聞記事-42	平成4年8月24日	朝日新聞	プルトニウム輸送船 領海通過に反対表明	43	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-42	平成4年8月22日	朝日新聞	時時刻刻 日本のプルトニウム輸送 世界各地で不安の声 仏へ「あかつき丸」の出港迫る 政府・議会や有力紙も 日本政府は鎮静化に懸命 フィリピン パナマ 南太平洋 南アフリカ 米国 英国 フランス	44	
新聞記事-42	平成4年8月25日	朝日新聞	社説 プルトニウム秘密輸送と安全	45	
新聞記事-42	平成4年8月25日	朝日新聞	対論 プルトニウム利用の是非 一上ー 推進派 動力炉・核燃料開発事業団理事長 石渡 鷹雄氏 「核兵器解体で過剰」は短絡的 ウラン再利用は義務 前放射線医学総合研究所副所長 松岡 理氏 「猛毒」扱いは極端、確率の問題 人のがん発生 未確認	46	
新聞記事-42	平成4年8月25日	朝日新聞	プルトニウム運搬船 情報非公開の中、早朝出港 巡視船やヘリ厳戒	47	
新聞記事-42	平成4年8月26日	朝日新聞	対論 プルトニウム利用の是非 一下一 反対派 原子力資料情報室 代表 高木仁三郎氏 被ばく原因のがん、潜在の恐れ 総合的コストも高い 東海大学開発技術研究所教授 古川 和男氏 トリウム利用の核燃サイクルを 政策転換の勇気もて	48	
新聞記事-42	平成4年8月28日	朝日新聞	これが「パンドラの箱」、 プルトニウム輸送 容器など公表	49	
新聞記事-42	平成4年8月31日	朝日新聞	やはり「あかつき丸」！？ プルトニウム輸送船 略図を科技庁が公表 プルトニウム輸送船	49	
新聞記事-42	平成4年9月3日	朝日新聞	対口支援 大統領に表明へ 通産省 「来日時までに合意」 原発事故防止訓練センター 石油掘削資材等の貿易保険	50	
新聞記事-42	平成4年9月2日	朝日新聞	「もんじゅ」訴訟 22日に最高裁判決	50	
新聞記事-42	平成4年9月4日	朝日新聞	「もんじゅ」 燃料を輸送	50	
新聞記事-42	平成4年9月4日	朝日新聞	チェルノブイリ事故から6年余 子どもたちの生への闘い写す 広河隆一さん、写真絵本出版	51	
新聞記事-42	平成4年9月4日	朝日新聞	「国の安全審査 極めて不十分」	51	
新聞記事-42	平成4年9月4日	朝日新聞	チェルノブイリ汚染地域の子 「甲状腺がん激増」の報告 英科学誌	51	
新聞記事-42	平成4年9月5日	朝日新聞	柏崎の国道で正面衝突 原子力技術者ら3人死傷	52	
新聞記事-42	平成4年9月7日	朝日新聞	戦争・強制収容所・被爆・原発事故… 心の傷＝トラウマの源を絶て 入谷 敏男 東海大学教授 (社会心理学) チェルノブイリ、ヒロシマ 体験者に類似した状況 「湾岸の子」の将来を懸念	52	
新聞記事-42	平成4年9月7日	朝日新聞	プルトニウム 海上輸送の安全性を主張 外務省審議官、ハワイで会見	53	
新聞記事-42	平成4年9月9日	朝日新聞	圧力検出装置内部に亀裂 世界の気温と天気	53	
新聞記事-42	平成4年9月7日	朝日新聞	プルトニウム輸送 反対の署名運動を	53	
新聞記事-42	平成4年9月10日	朝日新聞	危険？必要？プルトニウム 日本も大量利用時代へ 高い「発がん」確率 迫られる安全輸送 プルトニウム 核兵器用と燃料用のプルトニウム (Pu) 同位の比較	54	
新聞記事-42	平成4年9月11日	朝日新聞	論壇 石橋 忠雄 国益損なうプルトニウム輸送	55	
新聞記事-42	平成4年9月10日	朝日新聞	日本へのプルトニウム輸送 仏の防護態勢は「007並み」！？ 催涙ガス・煙幕・海軍…	56	
新聞記事-42	平成4年9月12日	朝日新聞	プルトニウム 領海航行拒否	56	
新聞記事-42	平成4年9月18日	朝日新聞	女川原発の運転を再開	56	
新聞記事-42	平成4年9月19日	朝日新聞	「むつ」解体に着手	56	
新聞記事-43	平成4年9月15日	朝日新聞	時時刻刻 プルトニウム輸送 仏では日常化してるけど 日本の積極路線 反発も 高速増殖炉 欧州 軒なみ挫折 環境保護派 「危険」強い反対 円の稼ぎ手 国としては「…」	1	
新聞記事-43	平成4年9月22日	朝日新聞	プルトニウム輸送船航路 「マラッカ海峡避ける」 政府高官	2	
新聞記事-43	平成4年9月22日	朝日新聞	原子炉に針金 放射性廃棄物埋設施設 12月操業へ 安全協定に調印	2	
新聞記事-43	平成4年9月23日	朝日新聞	もんじゅ行政訴訟 全員に原告適格 最高裁が認定 差し戻し判決 実体審理入り確定 もんじゅ訴訟	3	
新聞記事-43	平成4年9月23日	朝日新聞	もんじゅ原発訴訟最高裁判決 要旨 行政訴訟の「門」広がる	4	
新聞記事-43	平成4年9月28日	朝日新聞	東海発電所 運転を停止	5	
新聞記事-43	平成4年9月29日	朝日新聞	端子ボルト締め過ぎる	5	
新聞記事-43	平成4年9月29日	朝日新聞	3号機の燃料装荷始まる 柏崎刈羽原発	5	
新聞記事-43	平成4年9月29日	朝日新聞	国の資料公開が焦点に 「もんじゅ」裁判、実体審理へ 国 「審査書で安全性立証可能」 原告 秘密主義拡大の危険性訴え	6	
新聞記事-43	平成4年9月30日	朝日新聞	緊急冷却装置が作動 福島第一原発 空だき状態は回避 復水ポンプ故障が原因？	7	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-43	平成4年9月30日	朝日新聞	プルトニウム輸送懸念し ナウルの大統領、グアムや韓国の議員… 沿岸各国から代表が集結 来月東京でシンポ 日米のNGOが共催 プルトニウム海上輸送予想ルートと各国の反対状況	8	
新聞記事-43	平成4年10月1日	朝日新聞	原因、また「人為ミス」 東電福島原発事故 連結棒外し忘れる 福島第一原発冷却系略図	9	
新聞記事-43	平成4年10月1日	朝日新聞	核ゴミ埋設「放射能1000年漏れず」 動燃、2年の実験で結論 有機農産物の「減農薬」表示 削減率併記で認める 農水省	9	
新聞記事-43	平成4年10月2日	朝日新聞	「略式起訴」批判など 地方議会で決議・意見書	10	
新聞記事-43	平成4年10月1日	朝日新聞	「危険な所通らぬ」 関係各国に伝達へ	10	
新聞記事-43	平成4年10月2日	朝日新聞	核輸送 秘密保持の声明 防護条約の再検討会議 高速増殖炉の実証炉 来春にも設計開始	10	
新聞記事-43	平成4年10月2日	朝日新聞	プルトニウム 日本へ「持ってけ」「返すな…」 仏の環境政党が真っ二つ 深夜12時が最悪…時間に例えると 地球の危機度はPM7:49 旭硝子財団 調査 窒化ほう素の「六方晶」 科技厅の研究所が撮影 ●●	11	読取不可有り
新聞記事-43	平成4年10月5日	朝日新聞	輸送反対の声 相次ぐ プルトニウムめぐりフォーラム 非公開性・安全を懸念 プルトニウム通過 チリ大統領が反対	12	
新聞記事-43	平成4年10月6日	朝日新聞	放射性廃棄物 野積み 旧東独南部のウラン鉱山跡 処理には一兆円	13	
新聞記事-43	平成4年10月6日	朝日新聞	東電福島第一原発2号機の事故 不安よぶ人為ミス、通報遅れ 連結棒、不要のケース 誤信号入らぬ前提で設計 トラブル時の原子炉水位	14	
新聞記事-43	平成4年10月6日	朝日新聞	プルトニウム輸送 パンプ配布で安全性をPR 外務省が方針 緊急時の寄港 「想定はない」 官房長官 反対の声明発表 フォーラム	15	
新聞記事-43	平成4年10月7日	朝日新聞	プルトニウム輸送問題 近く異議申し立て 市民団体 ナウル大統領も	15	
新聞記事-43	平成4年10月8日	朝日新聞	エコが生活に根づく街 独の大学町フライブルク 「反原発」契機に方向転換 環境定期券が成功 電車やバスの利用者70%増 ソーラーの研究にも力	16	
新聞記事-43	平成4年10月8日	朝日新聞	「周辺環境へ影響なし」 県原発会議で報告	17	
新聞記事-43	平成4年10月9日	朝日新聞	3号機12日に運転を再開へ	17	
新聞記事-43	平成4年10月9日	朝日新聞	代替フロン 141bも無害 メーカー報告 米製の新型原子炉 原研で安全性試験	17	
新聞記事-43	平成4年10月9日	朝日新聞	ニュース 三面鏡 福島原発事故 「即通報」へ改善約束 東電	18	
新聞記事-43	平成4年10月13日	朝日新聞	唯一の原発に運転停止命令 ロシアの核実験場 周辺汚染は「最悪」	18	
新聞記事-43	平成4年10月14日	朝日新聞	プルトニウム 兵器転用防止	19	
新聞記事-43	平成4年10月14日	朝日新聞	取り換え用燃料搬入 高燃焼度の約220本	19	
新聞記事-43	平成4年10月15日	朝日新聞	美浜1号 細管損傷は腐食原因 再開、大幅に遅れそう 真空機器メーカー 放射性物質を紛失	19	
新聞記事-43	平成4年10月16日	朝日新聞	プルトニウム船 通過に懸念表明	20	
新聞記事-43	平成4年10月16日	朝日新聞	累計発生電力量が1000億キロワ時超す 柏崎刈羽原発3基	20	
新聞記事-43	平成4年10月18日	朝日新聞	原子力防災計画見直しを	20	
新聞記事-43	平成4年10月17日	朝日新聞	プルトニウム輸送計画 政府、米に伝達	20	
新聞記事-43	平成4年10月18日	朝日新聞	時時刻刻 プルトニウム海上輸送秒読み 地元フランスでは 抗議激化と覚めた目と 活動家・住民にずれ 仏核燃 特別機仕立て説明会 仏が「秘密、情報を公表 公開範囲、再協議へ 容器個数など」 ◆24時間態勢 ◆一キロサービス ◆「むしろ良い」 比も反対声明	21	
新聞記事-43	平成4年10月19日	朝日新聞	「ふげん」 放射能 蒸気漏れ タービンの配管付近 「もんじゅ」運転の反対アピール採択	22	
新聞記事-43	平成4年10月20日	朝日新聞	比大統領も「通過認めぬ」	22	
新聞記事-43	平成4年10月22日	朝日新聞	プルトニウム情報 公表の仏へ「遺憾」 外務報道官	22	
新聞記事-43	平成4年10月23日	朝日新聞	あかつき丸 領海通過 アルゼンチンとチリ 「共同阻止」と声明	23	
新聞記事-43	平成4年10月23日	朝日新聞	あかつき丸航行 チリ大統領 懸念を表明 カナダが同意へ 日本とタイが説得案を提示	23	
新聞記事-43	平成4年10月24日	朝日新聞	「原子力利用の牽引国に」 92年版白書 欧米以上と位置づけ	24	
新聞記事-43	平成4年10月24日	朝日新聞	社説 原子力に国際社会の視点を	24	
新聞記事-43	平成4年10月24日	朝日新聞	常温核融合 実証か ヘリウム4原子を検出 NTT発表 韓国分担金で沖縄米機整備 政府一体で取り組みを 人事院勧告の安全実施決定 重水素の核融合の反応系	25	
新聞記事-43	平成4年10月27日	朝日新聞	落雷の影響 運転止まる ウラン濃縮工場 青森	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-43	平成4年10月27日	朝日新聞	プルトニウム輸送 科学技術庁に異議申し立て ナウル大統領も連名	26	
新聞記事-43	平成4年10月28日	朝日新聞	1号機交換用核燃料を搬入	26	
新聞記事-43	平成4年10月28日	朝日新聞	廃棄物研究の延長 釜石市に申し入れ 動燃	26	
新聞記事-43	平成4年10月29日	朝日新聞	プルトニウム輸送 中電社長が「説明足りぬ」	27	
新聞記事-43	平成4年10月29日	朝日新聞	「兄に骨髄提供 幸せ」 チェルノブイリ被ばくの少年の妹 医師や家族が記者会見 オレグ君	27	
新聞記事-43	平成4年10月29日	朝日新聞	プルトニウム輸送 安全性めぐり仏政府質問状	27	
新聞記事-43	平成4年10月30日	朝日新聞	「国に追随」 住民落胆 原発訴訟で上告棄却 「各地で事故続く」 法廷外でなお運動 「意義深い」「当得な判決」 東京電力四国電力	28	
新聞記事-43	平成4年10月30日	朝日新聞	プルトニウムの海上輸送 「沈没」想定し秘密調査 科技庁 「部内の参考に」	29	
新聞記事-43	平成4年10月30日	朝日新聞	「住民無視の不当判決」 原発訴訟最高裁判決 柏崎刈羽の原告ら	29	
新聞記事-43	平成4年10月30日	朝日新聞	原発の安全性と司法判断	30	
新聞記事-43	平成4年10月31日	朝日新聞	「テレビカメラ回っている。緊迫した顔で」 訓練 シナリオなぞるだけ 「実態に対応できぬ」 声も 柏崎刈羽原発防災	31	
新聞記事-43	平成4年10月31日	朝日新聞	プレスト港をあす夜に出港 あかつき丸	31	
新聞記事-43	平成4年10月31日	朝日新聞	原発通報の改善指示	31	
新聞記事-44	昭和52年11月7日	新潟日報	原発は最小限度推進 西独与党が妥協案採択 増殖炉建設 米大統領が拒否権	1	
新聞記事-44	昭和52年11月7日	新潟日報	汚染進む 原発周辺 関西電力・高浜原発 ムラサキツユクサに異変多発 京大が調査 青色オシベ、ピンクに 高い発現、安全論争に一石	1	
新聞記事-44	昭和52年11月8日	新潟日報	柏崎原発反対住民 「監査請求撤回する」 テープ流出で効力失う 事務局長から進退伺	2	
新聞記事-44	昭和52年11月10日	新潟日報	巻原発 来月にも誘致決議 保守議員が意思統一 八年越し審議決着へ 説明会の開催断念 解説	2	
新聞記事-44	昭和52年11月11日	新潟日報	欧州三国共同の濃縮ウラン会社 日本に資本参加要請 電力業界 前向きに検討	2	
新聞記事-44	昭和52年11月11日	新潟日報	プルトニウム初回収 八百グラム 予想を若干下回る 動燃東海工場 数年間は死蔵 解説	3	
新聞記事-44	昭和52年11月19日	新潟日報	巻原発特別委 安全部会も流会か きょう開催 反対派阻止へ 柏崎原発共有権訴訟 1月25日に初公判	3	
新聞記事-44	昭和52年11月19日	新潟日報	新潟の原発 巻・誘致決議への胎動 <上> `外堀、すでに埋まる 八年半の軌跡 地元の合意を待つだけ 潜行計画、白日下に 原発は逃げ出さぬ 確認書が足カセに 迷惑料交渉も妥結	4	
新聞記事-44	昭和52年11月20日	新潟日報	新潟の原発 巻・誘致決議への胎動 <中> 「安全性」論議されず マラソン審議 推進派、正念場へ着々布石 反原発で二年空白 安全審査国に一任 実質的な誘致決議	4	
新聞記事-44	昭和52年11月21日	新潟日報	新潟の原発 巻・誘致決議への胎動 <下> 推進で保守が`団結、 二つの住民運動 町長の確認書とる 両派が請願を提出 「力と力の対決」か 労組・政党主導型の反対派	4	
新聞記事-44	昭和52年11月19日	新潟日報	日ソ民間原子力協定 調印 「動力炉」「核融合」で 研究者交換やセミナー	5	
新聞記事-44	昭和52年11月19日	新潟日報	当てがはずれ 町村長渋い顔 柏崎原発交付金の説明会	5	
新聞記事-44	昭和52年11月19日	新潟日報	柏崎原発整備事業 周辺に濃密投資 打合会議で確認 ウラン価格に秘密カルテル 米下院調査委で明るみ 日本へ不当に高値 住友商事も関与か 内容は一切知らない	5	
新聞記事-44	昭和52年11月20日	新潟日報	巻町議会と東北電力 連日の`秘密説明会、 `住民不在、に怒り 対応の社員「何も知らぬ」	6	
新聞記事-44	昭和52年11月20日	新潟日報	巻原発・町議会 補償など2部会 審議は実質終了 東北電力と極秘で会談 12月定例会で強行突破か 解説	6	
新聞記事-44	昭和52年11月26日	新潟日報	巻原発 正念場へ 12月定例会で決着か 特別委役員会 誘致決議へ意思固め 反対派も戦術強化 講演会で組織固め 公聴会開催申し入れ	7	
新聞記事-44	昭和52年12月1日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <1> 市議会臨時会 筋書き東京で練る 市有地売却、急いだ市側 助役の手で提案へ 市首脳に見張りも 反対派、対抗策連発	8	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-44	昭和52年12月2日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <2> 共有権訴訟 争点、入会権の有無 権利の引き継ぎ、あったか 絵図、古文書を盾に 「絶対勝訴」と東電 消滅の立証求める	8	
新聞記事-44	昭和52年12月3日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <3> 異議申し立て 組織別に “三本立て、主張点では性格異にする 先陣は共産党系 注目の “地盤、反論 「却下」見越し本訴	8	
新聞記事-44	昭和52年12月4日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <4> 行政訴訟へ 三者の主張一本化 “よいとこ取り、で挑む 核ジャック対策突く 「地盤」反論も詳細に 弁護士まかせでなく	8	
新聞記事-44	昭和52年12月5日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <5> 共闘会議 現地組織を前面に 法廷闘争で一時は緊迫 主体性めぐり議論 社共に大きな隔たり 楽観許さぬ前途	9	
新聞記事-44	昭和52年12月6日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <6> 国側の対応 異例続きに悩む 専らガード固めに腐心 通産省、慎重な措置 意表ついた新要求 手間取る意思統一	9	
新聞記事-44	昭和52年12月7日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <7> 県側の対応 計画推進に自信 許認可こなし知事選へ 六年間で22億円 周辺整備スタート 「泥かぶりたくない」	9	
新聞記事-44	昭和52年12月8日	新潟日報	新潟の原発 柏崎設置許可後 <8> 「期待ムード」 早くも受注競争 交付金で地域開発現実に 施設建て過疎解消 周辺全体に潤いを 不況脱出の糸口に	10	
新聞記事-44	昭和52年12月2日	新潟日報	団結小屋の登記申請 柏崎原発反対派住民 “東電仮処分、に先手	11	
新聞記事-44	昭和52年12月3日	新潟日報	誘致決議を再確認 巻町の保守系議員 原特委は十日ごろ	11	
新聞記事-44	昭和52年12月4日	新潟日報	産業共用施設も整備対象に 発電周辺整備法の施行令を改正	11	
新聞記事-44	昭和52年12月4日	新潟日報	“一坪運動、を組織化 巻原発反対派 海面下所有の70人 きょう共有地主会を結成 「設置は安全」 年内に許可へ	11	
新聞記事-44	昭和52年12月5日	新潟日報	巻原発阻止へ “一坪地主会、 越前浜で結成総会 「安全は子孫への義務」 「新潟・西蒲共闘」も結成	12	
新聞記事-44	昭和52年12月6日	新潟日報	巻原発誘致、慎重に 隣接住民の意向もくんで	12	
新聞記事-44	昭和52年12月5日	新潟日報	展望 まず原発の安全性詰めよ	12	
新聞記事-44	昭和52年12月6日	新潟日報	柏崎原発 東電 保安林解除を申請 1号機分60万平方メートル ●●年三月ごろか	12	読取不可有り
新聞記事-44	昭和52年12月8日	新潟日報	推進派、大会開き氣勢 巻原発 町長らの決断迫る	13	
新聞記事-44	昭和52年12月12日	新潟日報	「誘致決議許さぬ」 巻原発 反対派集會に千人 弁護士体制の強化決める 原発反対弁護士団	13	
新聞記事-44	昭和52年12月11日	新潟日報	県会連合委、五氏が質問 柏崎原発 里道調査、再検討を 知事強硬、突っぱねる	13	
新聞記事-44	昭和52年12月14日	新潟日報	会の性格で紛糾 柏崎原発の保安林解除 県の説明会が “流会、	13	
新聞記事-44	昭和52年12月15日	新潟日報	柏崎原発の保安林説明会 県・地元の相互不信まざまざ 飛び交うバ声、怒号 “終了宣言、に住民反発	14	
新聞記事-44	昭和52年12月15日	新潟日報	きょう原発特別委の三部会 巻町議会	14	
新聞記事-44	昭和52年12月16日	新潟日報	里道再調査は不必要 田中土木部長 柏崎原発で答弁 県会建設公安委	14	
新聞記事-44	昭和52年12月16日	新潟日報	誘致決議へ部会審議強行 巻町議会原発対策特別委 傍聴要求、門前払い 「地開」「補償」報告書を承認 安全部会は流会 柏崎原発の保安林解除 県、説明会を断念	15	
新聞記事-44	昭和52年12月18日	新潟日報	“19日決戦、巻原発 高まる緊張 保守系議員 姿ブツツリ 管内一斉に減速闘争へ 勤労地本 「どうなるの」 不安の町民 柏崎上回る700人動員 県警	15	
新聞記事-44	昭和52年12月20日	新潟日報	巻原発町会 「作戦勝ち」推進派歓声 革新議員 顔まっか机たたき退席 なぜ住民の声聞かぬ 怒る老女 原発絡む農振地域変更 刈羽村が異議却下	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-44	昭和52年12月20日	新潟日報	のしかかる“決議”の重み 巻町五ヶ浜 「ここも追われる？」 不安・不信訴える老人たち 巻原発八年半の歩み	16	
新聞記事-44	昭和52年12月20日	新潟日報	巻町議会 原発誘致を決議 革新2議員が退席…採決 ビケ隊を實力排除 8年半の審議に終止符 議決に敬意 君知事談話 同意決議に感無量 年改め慎重に対処 住民の声を無視 電調審へ手がかり 決議のあり方に疑問も 解説	17	
新聞記事-44	昭和52年12月22日	新潟日報	新潟の原発 巻誘致決議をめぐって <2> “国策”の谷間 渦巻く国への不信 推進派の議員でさえも 安全審査は後回し 具体化しない公聴会 「無政策・無責任」	18	
新聞記事-44	昭和52年12月23日	新潟日報	新潟の原発 巻誘致決議をめぐって <3> 白紙の青写真 説明いつも“概略” 渋りつづけた資料提供 隠密裏に用地取得 ホコ先かわすため 横行する秘密主義	18	
新聞記事-44	昭和52年12月24日	新潟日報	新潟の原発 巻誘致決議をめぐって <4> 反対運動 “労組主導”に反省 「郷土を守れ」芽生える核 地域支配に一石 地元が声を出す 共産系も名乗り	18	
新聞記事-44	昭和52年12月25日	新潟日報	新潟の原発 巻誘致決議をめぐって <5> 確認書の行方 ハラ固めた町長 町民の審判受けて“ハン” 守り通した“中立” 新年から調査、検討 選挙がらみの決断	19	
新聞記事-44	昭和52年12月26日	新潟日報	新潟の原発 巻誘致決議をめぐって <6> 漁業補償 二段構えの長期戦 打診へ二月総会に注目 進む漁民の老齢化 海象調査は認める 懲りた女川の失敗	19	
新聞記事-44	昭和52年12月27日	新潟日報	新潟の原発 巻誘致決議をめぐって <7> 五ヶ浜共有地 “中立”守る70世帯 「不安」と「期待」の胸のうち “決め手”を握る 村の存亡がかかる 「誠意が足りない」	19	
新聞記事-44	昭和52年12月28日	新潟日報	自主技術開発を強調 52年度原子力白書 安全性にも寄与 原子力白書要旨 無策のツケに無反省 解説	20	
新聞記事-44	昭和52年12月24日	新潟日報	柏崎原発1号機 東電が認可を申請 建屋は半地下型 外壁厚さ3メートル	20	
新聞記事-44	昭和53年1月3日	新潟日報	県外にみる行政訴訟と地域開発 道路や水道、補助金で一変 望み薄、波及効果 今は昔 “へき地のタメ息” 東北電力巻原発 東京電力柏崎刈羽原発 福島原発 建設ラッシュ そして将来は 三法への要望 巻原発計画予定図 東電柏崎刈羽原子力発電所1号機配置図	21	
新聞記事-44	昭和53年1月3日	新潟日報	原発 伊方原発 2年間で「攻」「守」も一転 反対派 頭痛い支援体制や費用 国側 窓口論争に作戦変える 審理の転換 住民の悩み 弁護団の基本認識は一致 坂上柏崎・巻原発反対弁護団長	21	
新聞記事-44	昭和53年1月7日	新潟日報	原発審査は公開が原則 疑惑増す秘密主義	22	
新聞記事-44	昭和53年1月10日	新潟日報	国産初の重水炉 今春臨界へ ふげん 燃料装荷待っただけ 順調なら7月から発電 有利な“燃料節約型” 腐食割れにも万全 来年から出力100%	22	
新聞記事-44	昭和53年1月18日	新潟日報	柏崎原発 農用地除外で21人が異議 県は申し立て受理	22	
新聞記事-44	昭和53年1月22日	新潟日報	柏崎原発共有訴訟 被告答弁書要旨 柏崎市答弁書 東京電力答弁書	23	
新聞記事-44	昭和53年1月22日	新潟日報	柏崎原発共有権訴訟 原告の主張を否定 柏崎市・東電が答弁書	23	
新聞記事-44	昭和53年1月23日	新潟日報	“原発促進”に黒いカネ 中部電力芦浜原発 三重・紀勢町 中電課長から30万円収賄 前町長を再逮捕 中電上司も贈賄で逮捕 タカリで私腹肥やす	23	
新聞記事-44	昭和53年1月24日	新潟日報	ウラン禁輸解除へ 日加原子力協定が妥結	24	
新聞記事-44	昭和53年1月24日	新潟日報	柏崎原発訴訟 口頭弁論あすスタート “共有権”で激論必至	24	
新聞記事-44	昭和53年1月26日	新潟日報	柏崎原発共有地訴訟 口頭弁論始まる 市・東電 安全論議拒む	24	
新聞記事-44	昭和53年1月27日	新潟日報	対日ウラン供給再開 日加で仮調印	24	
新聞記事-44	昭和53年1月30日	新潟日報	核融合炉臨界プラズマ試験装置 日立発注を内定 原研、56年完成へ始動	25	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-44	昭和53年1月31日	新潟日報	科学 大型化する新設の原発 百万キロワット時代へ 既に二基が完成、近く稼働 大量の氷塊で冷却 通産省が行政指導 将来は二本立てに	25	
新聞記事-44	昭和53年2月1日	新潟日報	高濃縮ウラン 米が輸出規制 日本の原子力研究窮地に	26	
新聞記事-44	昭和53年2月1日	新潟日報	柏崎・団結小屋と浜茶屋 登記申請を却下 法務局支局「単なる仮設物」 行政訴も検討へ	26	
新聞記事-44	昭和53年2月8日	新潟日報	原発対策委設置へ 巻漁協 16日に注目の総会	26	
新聞記事-44	昭和53年2月9日	新潟日報	「任期中、首長同意せぬ」 巻原発で村松町長 反対会議に再び表明 却下は政治的判断 「団結小屋登記」で抗議	26	
新聞記事-44	昭和53年2月11日	新潟日報	周辺整備案本決まり 柏崎原発 水族館の代わりに運動公園盛り込む	27	
新聞記事-44	昭和53年2月12日	新潟日報	芦浜原発汚職事件 `札束攻勢、軽い処分 中電二人を略式起訴 収賄の前紀勢町長は起訴	27	
新聞記事-44	昭和53年2月14日	新潟日報	ニュース メモ 高濃縮ウラン	27	
新聞記事-44	昭和53年2月14日	新潟日報	再選後は原発に同意 村松巻町長 出馬表明で語る 約束裏切る背信行為	27	
新聞記事-44	昭和53年2月19日	新潟日報	敦賀原発 危険作業に黒人労働者 放射能障害の恐れ 衆院予算委 草野氏（公明）が追及 政府 「知らぬ」一点張り 多くの人が目撃 直接雇用ではない 検査には加わった	28	
新聞記事-44	昭和53年2月23日	新潟日報	新潟の原発 巻漁業補償の胎動 <1> 熱い視線 漁協に入れてくれ 県外転出者まで猛運動 海はみんなのもの 目当ては補償金？ 漁少ない組合員も	29	
新聞記事-44	昭和53年2月24日	新潟日報	新潟の原発 巻漁業補償の胎動 <2> `原発組合長、 「精神的に疲れた」 海の男に風当たり強く 16歳で海に出る 波乱のスタート キズナと競争心	29	
新聞記事-44	昭和53年2月25日	新潟日報	新潟の原発 巻漁業補償の胎動 <3> 海水浴場の不安 「お客が逃げ出す」 業者 イメージダウン心配 海が暮らしの柱 観光資源にならぬ 豊かな自然に陰り	29	
新聞記事-44	昭和53年2月26日	新潟日報	新潟の原発 巻漁業補償の胎動 <4> 急騰する権利 50億円でも不満？ 反対派「札束攻勢」と批判 `海の畑、の買収費 補償額が話の種に 加入希望者が殺到	30	
新聞記事-44	昭和53年2月27日	新潟日報	新潟の原発 巻漁業補償の胎動 <5> 女川の場合 漁業共存が第一 `絶対の保証、求め声高く 七年も `立ち往生、 意外に低い補償金 信頼へ地道な訪問	30	
新聞記事-44	昭和53年2月26日	新潟日報	柏崎原発進入路の農振指定除外で 不服農民が意見陳述 県、一―二週間中に裁決へ	31	
新聞記事-44	昭和53年2月28日	新潟日報	原子力発電と新潟県 代替エネルギーの主力は原子力 環境保全と周辺地域の開発整備を促進 環境保全のために調査・監視機能を整備 温排水の有効利用も研究 電源三法交付金で周辺地域の開発整備を 国は電源地域に優遇措置を 許認可は適正は手続きで	31	
新聞記事-44	昭和53年3月8日	新潟日報	県幹部の登用に生え抜き重視を 田辺氏（社会）	32	
新聞記事-44	昭和53年3月9日	新潟日報	原発条例請求認めよ 敦賀 市民の会が提訴 新增設、住民投票で賛否を 安全性論争が焦点に 解説	32	
新聞記事-44	昭和53年3月9日	新潟日報	柏崎原発の進入路 「農振除外」異議申し立て 県、却下を通告 団結小屋の登記申請却下に二度目の抗議	33	
新聞記事-44	昭和53年3月14日	新潟日報	座長に土光氏選出 原子力国際問題懇談会が初会合	33	
新聞記事-44	昭和53年3月15日	新潟日報	原産年次大会開く	33	
新聞記事-44	昭和53年3月17日	新潟日報	柏崎原発の保安林解除 29日に聴聞会	33	
新聞記事-44	昭和53年3月18日	新潟日報	用地異議を却下 県道は一部認める	33	
新聞記事-44	昭和53年3月19日	新潟日報	スペインで原発爆破 原子炉無事 過激派が仕掛け 14人死傷	33	
新聞記事-44	昭和53年3月20日	新潟日報	柏崎原発反対で現地集会	34	
新聞記事-44	昭和53年3月20日	新潟日報	濃縮ウラン ヤミでどう？ 欧州から米へ商談 真相はナゾ、FBIが捜査	34	
新聞記事-44	昭和53年3月21日	新潟日報	初の国産発電用原子炉 「ふげん」 臨界に	34	
新聞記事-44	昭和53年3月24日	新潟日報	巻原発など60地点 電調審通過を促進へ 通産省	34	
新聞記事-44	昭和53年3月26日	新潟日報	沸騰水型炉 改良へ三角提携合意 東芝・日立・GE 一号機を柏崎原発へ	35	
新聞記事-44	昭和53年3月26日	新潟日報	聴聞会中止せよ 柏崎原発の保安林解除 反対派が県に抗議	35	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-44	昭和53年3月29日	新潟日報	緊迫…柏崎原発聴聞会前夜 反対派は阻止態勢 柏崎署員も`出動服、準備	35	
新聞記事-44	昭和53年3月30日	新潟日報	意見陳述ゼロで`終了、 柏崎原発保安林解除聴聞会 反対派が出席を拒否 機動隊の無差別排除に抗議 行政訴訟の構え 県は成立を主張 `機動隊、やむを得ぬ 挑発行為をした	36	
新聞記事-44	昭和53年3月31日	新潟日報	社説 あと味悪い「保安林」聴聞会 疑問残した「有効性」 景気対策の具にするな	36	
新聞記事-44	昭和53年3月31日	新潟日報	柏崎原発保安林解除 県、10日前後に告示 県道付け替え命令も 五月から建設準備工事 県道付け替え工事計画	37	
新聞記事-44	昭和53年4月2日	新潟日報	公共事業発注で活路 県単融資、補償ワク拡大と君候補	38	
新聞記事-44	昭和53年4月4日	新潟日報	柏崎原発 県道変更の説明会 住民の抗議で中止 形式だけの県の態度 県きょう善後策協議	38	
新聞記事-44	昭和53年4月5日	新潟日報	パンフ配布に変更 柏崎原発県道工事 県は説明会を中止	38	
新聞記事-44	昭和53年4月6日	新潟日報	`陳述人排除、は職権乱用 きょう厚地部長を告訴 柏崎原発反対派	39	
新聞記事-44	昭和53年4月7日	新潟日報	厚地部長を告発 人権擁護委にも救済申請 柏崎原発反対派 陳述人は自主的に退場	39	
新聞記事-44	昭和53年4月9日	新潟日報	柏崎原発 県が「保安林解除」など 11日に一斉許認可	39	
新聞記事-44	昭和53年4月12日	新潟日報	明暗くっきり`建設地、 柏崎原発一斉許認可 むしろ遅すぎた 推進派 やれるだけやる 反対派	40	
新聞記事-44	昭和53年4月12日	新潟日報	柏崎原発1号機 国、県が一斉許認可 保安林解除、里道用途廃止など 来月から準備工事 埋没した安全性論議 解説 建設阻止に全力あげる 数日中にも伐採始める	41	
新聞記事-44	昭和53年4月12日	新潟日報	柏崎原発一斉許認可 一挙に建設ラッシュへ 周辺整備も本番 反対派も闘争手段強化 「住民参加」求め訴訟 敦賀 各地で高まる建設反対運動 紀勢町 熊野市 汚職・議会反対で凍結 協力派 強行突破 胎動 行き詰まり 相次ぐ訴訟	42	
新聞記事-44	昭和53年4月13日	新潟日報	巻原発 今年度電調審へ 東北電力 施設計画に盛る	43	
新聞記事-44	昭和53年4月13日	新潟日報	伐採作業始まる 保安林には手をつけず 柏崎原発建設用地	43	
新聞記事-44	昭和53年4月15日	新潟日報	柏崎原発で反対派抗議 「係争中になぜ伐採」 作業が一時ストップ 保安林の保全申請 反対派弁護団 衝突避け根気強く	43	
新聞記事-44	昭和53年4月16日	新潟日報	地裁、27日に審尋 柏崎原発保安林保全 伐採作業の再開に抗議 反対派	44	
新聞記事-44	昭和53年4月16日	新潟日報	欧州製原子炉を導入へ 東電が検討 百万キロワット、柏崎に設置か 西独製の加圧水型 すでに技術者派遣	44	
新聞記事-44	昭和53年4月18日	新潟日報	柏崎原発の保安林 証拠保全認める 新潟地裁 樹木や地形を検証	44	
新聞記事-44	昭和53年4月20日	新潟日報	原子力安全委を新設 基本法改正案 衆院特別委で可決	45	
新聞記事-44	昭和53年4月20日	新潟日報	原発の安全性 どう裁く 「伊方訴訟」25日に判決 違憲…許されぬ存在 住民側 ともに勝訴に自信 国側 設置許可は国の裁量 法廷で安全審査 平行線たどる論戦 第二の原発大国 進まぬ原発立地 原子力行政に影響	45	
新聞記事-44	昭和53年4月26日	新潟日報	体震わせ「そんなはずない！」 伊方判決 怒りの原告 被告席けり上げ怒号 「殺すなら早く殺して」 その日の柏崎・刈羽 「くじけはしない」 反対同盟 東電事務所は新築移転 「裁判所 国に買われた」 廷外	46	
新聞記事-44	昭和53年4月26日	新潟日報	伊方原発判決 県内反対派に衝撃 「大衆行動にも力を」 環境権タテに民事訴訟も	46	
新聞記事-44	昭和53年4月26日	新潟日報	伊方原発訴訟で松山地裁判決 「安全審査は適法」 住民側は全面敗訴 設置許可、国の裁量権 県内反対組織代表の談話 来月九日訴訟問題で詰め	47	
新聞記事-44	昭和53年4月26日	新潟日報	ニュース メモ 原子力安全委員会	47	
新聞記事-44	昭和53年4月27日	新潟日報	日弁連、欧州へ原発調査団 柏崎・巻弁護団も同行	47	
新聞記事-44	昭和53年4月29日	新潟日報	総事業費は約79億円 柏崎原発周辺整備計画 県案正式に決まる 取り消し求め行政訴訟へ	48	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-44	昭和53年4月29日	新潟日報	広域圏整備に重点 原発周辺整備計画 産業文化会館に十億	48	
新聞記事-44	昭和53年5月1日	新潟日報	伊方原発訴訟 原告側が控訴 「団結の輪を広げ闘う」	49	
新聞記事-44	昭和53年5月3日	新潟日報	高品位のウラン鉱床 動燃、マリで発見 八月に調査団 広い鉱区設定済み 日本がほぼ全部利用 解説	49	
新聞記事-44	昭和53年5月10日	新潟日報	新型炉「ふげん」 初の臨界に	49	
新聞記事-44	昭和53年5月12日	新潟日報	巻原発 東北電、2町議を供応 「誘致決議に便宜図って…」 当事者の一人（元原特委副委員長）が告発 贈収賄で四人送検 巻署 やむなく告発した 名誉棄損で告訴も 新年会やっただけ 置き去りの「安全論議」 巻町議会 推進派の「ゆ着、明るみ 解説 関電などが12億円 高浜・敦賀原発 「地元協力金、支払う	50	
新聞記事-44	昭和53年5月13日	新潟日報	社説 巻原発の供応告発事件に思う 「住民不在、にするな 無理押しは逆効果	51	
新聞記事-44	昭和53年5月14日	新潟日報	原発に自前濃縮ウラン 高性能・遠心分離機 BT2 苦節六年ついに完成 動燃事業団 解説 十分な国際競争力 技術の遅れ完全にカバー	51	
新聞記事-44	昭和53年5月15日	新潟日報	原発反対派の候補が当選	52	
新聞記事-44	昭和53年5月16日	新潟日報	保安林解除取り消せ 柏崎原発 反対派が地裁に提訴 東電がゲート 伐採地入り口に 県、応訴の構え 告発取り下げ当然 固体廃棄物の安全審査ない 伐採中止を要請	52	
新聞記事-44	昭和53年5月16日	新潟日報	原発供応議員は辞職せよ 革新議員が提案 議長見解でタナ上げに 巻町議会	53	
新聞記事-44	昭和53年5月16日	新潟日報	「再処理」早くも火花 東京会議が開幕	53	
新聞記事-44	昭和53年5月16日	新潟日報	科学 国産炉か外国炉か 次期発電用原子炉の選択 一長一短で難航 国際情勢も複雑にからむ 実績ではCANDU 最大の相違点は燃料 横一線に並ぶ両炉	53	
新聞記事-44	昭和53年5月17日	新潟日報	県評、結論持ち越す 柏崎原発許可取り消し訴訟 住民らと調整へ	54	
新聞記事-44	昭和53年5月20日	新潟日報	柏崎原発 旧保安林を伐採 陽動作戦ピケ隊かわす	54	
新聞記事-44	昭和53年5月23日	新潟日報	反対派、伐採を阻止 予定の40%で足踏み 団結小屋の「登記論争、きょうから法廷で	54	
新聞記事-44	昭和53年5月24日	新潟日報	原告・被告が対決姿勢 柏崎原発の団結小屋訴訟 初口頭弁論開く	54	
新聞記事-44	昭和53年5月18日	新潟日報	新潟の原発 伊方判決と三法と <1> 百点満点の評価 「安全、前面にゴー 国側、柏崎対策にも余裕 「本音、押し殺し沈黙 法廷では安全性を 意気込む通産省 サイトと周辺	55	
新聞記事-44	昭和53年5月20日	新潟日報	新潟の原発 伊方判決と三法と <2> 反対派住民 苦しい本音チラリ 守勢に回り、長期戦覚悟 攻勢に転じた行政 シコシコ運動する サイト周辺	55	
新聞記事-44	昭和53年5月23日	新潟日報	新潟の原発 伊方判決と三法と <4> 柏崎の三法事業 地元へ特段の配慮 「アメ…」と反対派は反発 三法創設に奔走 「迷惑料」と市長 一転、野鳥公園も サイトと周辺	55	
新聞記事-44	昭和53年5月24日	新潟日報	新潟の原発 伊方判決と三法と <5> 刈羽村では 交付金に夢膨らむ 「地区要求」に反対派沈黙 一人当たり30万円 公表しない予算額 言えぬ「三法返上」 サイトと周辺	55	
新聞記事-44	昭和53年5月25日	新潟日報	新潟の原発 伊方判決と三法と <6> 周辺市町村では タナボタと不満と 安全論争には低い関心 原発、どこの話？ 期待裏切られた 安全問題、国を信用 サイトと周辺	55	
新聞記事-44	昭和53年5月26日	新潟日報	新潟の原発 伊方判決と三法と <7> 安全論議の行方 正攻法で反対貫く 推進派「手に余る、タナ上げを」 史上最低の稼働率 敗北と同じ環境権 行政訴訟で幅広く サイトと周辺	55	
新聞記事-44	昭和53年5月31日	新潟日報	伊方原発 「里道」も住民側敗訴 松山地裁 廃止無効の利益なし 来月早々にも着工 柏崎原発構内道路 伐採完了を待たず	56	
新聞記事-44	昭和53年5月26日	新潟日報	科技庁、事務的に対応 柏崎原発異議申し立て審査 反対派が大衆交渉 水道管破られる くぎでニカ所に穴	56	
新聞記事-45	昭和53年6月8日	新潟日報	波乱含み 県内町村長選 「夏の陣、 原発の賛否問う 保革三つどもえで過熱 巻町	1	
新聞記事-45	昭和53年6月1日	新潟日報	「原発推進」へ氣勢 新潟で五団体が県民大会	1	
新聞記事-45	昭和53年6月13日	新潟日報	原子炉止まる 大洗町 東電福島も出力下げ点検	1	
新聞記事-45	昭和53年6月20日	新潟日報	東電福島海面埋め立て訴訟 住民に門前払い 福島地裁中間判決 「訴えの利益ない」 温排水の影響みられず	2	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-45	昭和53年6月27日	新潟日報	原発重く 近づく巻町長選 <上> 乱れた保守の結束 保革の争点かすみがち 混戦 推進派が強く進言 出遅れた革新側 家族間の分裂も	2	
新聞記事-45	昭和53年6月28日	新潟日報	原発重く 近づく巻町長選 <中> 保守分裂ただ静観 `後遺症、恐れる東北電 戸惑い イライラ募る当事者 過熱!調整は不調 革新「豊北」を訴える	2	
新聞記事-45	昭和53年6月29日	新潟日報	原発重く 近づく巻町長選 <下> `反対、の声知らん顔 票にも争点にもならず 厚い壁 保守の争いに埋没 「反対」は両刃の剣 現地住民も無関心	2	
新聞記事-45	昭和53年6月27日	新潟日報	入会権の存在強調 反対派が監視やぐら	3	
新聞記事-45	昭和53年7月3日	新潟日報	自治体昨今 原発交付金で新しい村建設	4	
新聞記事-45	昭和53年7月12日	新潟日報	「反原発の仮設物」 柏崎・団結小屋訴訟 国側、登記却下で釈明 `供応、今後はしない 巻原発会議に言明	4	
新聞記事-45	昭和53年7月16日	新潟日報	柏崎原発 県道付け替えて緊迫 「旧保安林必ず守る」 反対派 きょう総決起集会	4	
新聞記事-45	昭和53年7月20日	新潟日報	東電 未明の旧保安林伐採 柏崎原発 二百人を動員し `奇襲、 反対派バリケードを建設 搬出阻止へ全力	5	
新聞記事-45	昭和53年7月17日	新潟日報	反原発東日本集会 東電敷地で `決起、 柏崎 二千七百人が参加	5	
新聞記事-45	昭和53年7月21日	新潟日報	警備会社が被害届 柏崎原発の保安林伐採 小競り合いだけが	5	
新聞記事-45	昭和53年7月22日	新潟日報	伐採林搬出を強行 柏崎原発 物量作戦に反対派沈黙	6	
新聞記事-45	昭和53年7月31日	新潟日報	原発反対住民を逮捕 `保安林、紛争被害届で柏崎署 幹部三人、傷害容疑 「不当弾圧」 反対派ぶ然 原水禁県民集会で緊急報告	6	
新聞記事-45	昭和53年8月1日	新潟日報	逮捕の三人釈放せよ 柏崎原発反対派 地検・県警に抗議行動 四団体が抗議声明 三人を身柄付き送検 芳川代表からも事情聴取へ	7	
新聞記事-45	昭和53年8月6日	新潟日報	炉心近くに新断層 柏崎原発で反対派が指摘	7	
新聞記事-45	昭和53年8月8日	新潟日報	首長の抱負 革新 候補決定の遅れたたる 巻町長選 反原発運動に試練 保守二分 今後にシコロ残す 原発、不安解消に力 巻町長 高野 幹二氏 (55)	7	
新聞記事-45	昭和53年8月9日	新潟日報	柏崎原発安全協定 今月末にも調印へ 内容、直接工事面に絞る	8	
新聞記事-45	昭和53年8月14日	新潟日報	核融合制御へ一歩 2千6百万度に成功	8	
新聞記事-45	昭和53年8月8日	新潟日報	新潟の原発 転機を迎える柏崎 <1> 響いた?行政改革 長びく不況も流れ変える 反対派逮捕 予期してた逮捕 社会環境も後押し 推進ベースに一転	9	
新聞記事-45	昭和53年8月9日	新潟日報	新潟の原発 転機を迎える柏崎 <2> 首都圏と深い関係 根底にエネルギー危機 財界の目 言い出しっぱは僕 地形が非常にいい 「むつ」で十年遅れ	9	
新聞記事-45	昭和53年8月10日	新潟日報	新潟の原発 転機を迎える柏崎 <3> 強い国への不信感 面倒な問題、自治体任せ 国と県と市と 「伐採は忍びない」 目立つ不協和音 事前調査に迷惑顔	9	
新聞記事-45	昭和53年8月11日	新潟日報	新潟の原発 転機を迎える柏崎 <4> 地域の判断優先へ のしかかる `変針、の不安 反原発の本音 取り残される… 反原発派に変化 懇談会の合意待ち	9	
新聞記事-45	昭和53年8月12日	新潟日報	新潟の原発 転機を迎える柏崎 <5> 許可権は通産省に 二重審査で安全性向上へ 原子力委の改革 安全委発足は九月 むつ事件が引き金 `暗い時代、を清算	9	
新聞記事-45	昭和53年8月14日	新潟日報	新潟の原発 転機を迎える柏崎 <6> 独自性には疑問も 機構いじりよりも実績を 行革の行方 どれだけの力が… 諮問委方式に固執 なお多くの問題点	9	
新聞記事-45	昭和53年8月18日	新潟日報	電気—その未来図を考えてみました。 電気が輝かしい未来づくりに大きな役割を果たすことでしょう。 高木純一 電気の未来は大きな可能性に富んでいます。 エネルギーの谷間をのりきるために… 動力と情報の分野で新しい需要が… エネルギーの明日を考える 東京電力	10	
新聞記事-45	昭和53年8月25日	新潟日報	30日に調印 柏崎原発1号機 建設安全協定	11	
新聞記事-45	昭和53年8月28日	新潟日報	家庭 反原発の訴え 続々と IOCU世界大会に出席して 安藤栄雄 電力浪費に反省も 「ソフトな道」提起に感動 情報交換に期待	11	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-45	昭和53年8月29日	新潟日報	女川原発十一年ぶりゴー 漁協 漁業権消滅に同意 安全性になお疑問 解説 巻にも好影響 年内に着工へ 補償は厳正公平に 札束攻勢の結果だ	11	
新聞記事-45	昭和53年8月31日	新潟日報	「漁協総会の議決無効」 女川原発 反対派が仮処分申請	12	
新聞記事-45	昭和53年8月31日	新潟日報	巻原発温排水 角田一瀬まで拡散 東北電 巻漁協に初説明会 反対決議処理のハードルが 解説 柏崎原発建設の安全協定に調印	12	
新聞記事-45	昭和53年9月5日	新潟日報	保証できぬ安全性 トラブル続出の原発 あまりに独断的な「理解しよう原発」	13	
新聞記事-45	昭和53年9月6日	新潟日報	核燃料税新設 3県に許可 自治省	13	
新聞記事-45	昭和53年9月7日	新潟日報	柏崎原発ゴーサインから一年 荒浜砂丘は姿を変えた 炉心掘削は11月？ 遅れた整地、急ピッチ 法廷闘争を強める 本訴も検討 反対派	13	
新聞記事-45	昭和53年9月18日	新潟日報	反原発で二つの集会 柏崎 革マルと動労八百人	14	
新聞記事-45	昭和53年9月26日	新潟日報	冒頭から対決姿勢 柏崎原発保安林訴訟 口頭弁論始まる	14	
新聞記事-45	昭和53年9月27日	新潟日報	芳川氏、代表降りる 柏崎原発反対同盟 健康上の理由を強調 同盟員逮捕 処理めぐり 若手が突き上げ 解説	14	
新聞記事-45	昭和53年10月5日	新潟日報	原子力安全委 異例のスタート 承認手続き遅れ、委員空席 関西電力の核燃料移送 許可は限定的変更 米下院 公聴会で副次官証言	15	
新聞記事-45	昭和53年10月6日	新潟日報	炉付近に新断層 田辺氏（社会） 知事 「安全性に問題ない」	15	
新聞記事-45	昭和53年10月9日	新潟日報	中核派「参加、で荒れる 柏崎原発反対集会 「共闘」側とヤジの応酬 セクト色に市民不安そう	15	
新聞記事-45	昭和53年10月12日	新潟日報	進んで疑問の解明を 問題な知事の姿勢	16	
新聞記事-45	昭和53年10月16日	新潟日報	東京専用線 社会党原子力議員懇 反省、不満が続出 合意には相当な時間必要	16	
新聞記事-45	昭和53年10月23日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >1< 荒浜の変容 「一線画す」地元運動 闘いの成果ご破算を懸念 「過激派」登場 動労と中核の対立 「柏崎」を最優先に 試練のセクト介入	17	
新聞記事-45	昭和53年10月24日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >2< 荒浜の変容 流血、内ゲバ恐れる 市民、セクトにアレルギー 反原発見る目 あがったりの商売 地元運動には意義 有刺鉄線張られ…	17	
新聞記事-45	昭和53年10月25日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >3< 荒浜の変容 緊張感も「多様化、東電 過激派の動きを警戒 認可秒読み 「計画に問題ない」 工費三千七百億円 東電に二つの表情	17	
新聞記事-45	昭和53年10月26日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >4< 荒浜の変容 もっと地元勢を 交付金を待つ各市町村 業界の期待 地元配慮どこまで 本体はあきらめ？ 毒か、甘い菓子か	17	
新聞記事-45	昭和53年10月27日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >5< 荒浜の変容 景気よく胸算用 雇用、商圏拡大へ期待 関連需要 増える工事関係者 パラ色のソロバン 遊びは手堅い？	17	
新聞記事-45	昭和53年10月28日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >6< 荒浜の変容 「動揺ない」と幹部 反対住民に「後退、ムード 辞任の波紋 推進派の「宣伝、に こう建設進んでは もっと住民の中へ	17	
新聞記事-45	昭和53年10月29日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >7< 荒浜の変容 「同盟」の分散図る 県評、新左翼色を警戒 共闘の姿 あわや流会の危機 現地住民は不参加 遅れる体制づくり	17	
新聞記事-45	昭和53年10月30日	新潟日報	新潟の原発 本工事迎える柏崎 >8< 荒浜の変容 執ように論争挑む 反対派 新活断層柱に法廷でも 安全論議の行方 慎重な認可審査 地下水でも論争へ 弁護団、本訴を検討	17	
新聞記事-45	昭和53年10月27日	新潟日報	「原発安全性は国に一任」 納得できぬ知事発言	18	
新聞記事-45	昭和53年10月27日	新潟日報	ウラン濃縮料の引き上げを発表	18	
新聞記事-45	昭和53年10月31日	新潟日報	原発の安全論議 専門家の判断で	18	
新聞記事-45	昭和53年11月5日	新潟日報	柏崎市原発 11年の歩み =上= 誘致、反対派の動き活発化 推進派が反発 新部落を設立 断層存在？で地盤論争白熱 柏崎刈羽原子力発電所1号機配置図	19	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-45	昭和53年11月6日	新潟日報	柏崎市原発 11年の歩み =下= 「混乱回避」と公聴会を返上 安全審査会がゴーサイン 1号機原子炉 国が設置許可 荒浜住民が反原発の訴訟 原発反対派の住民三人逮捕	19	
新聞記事-45	昭和53年11月5日	新潟日報	柏崎原発 11年ぶり本格着工 通産省 本工事を認可 まず基盤と建屋建設 59年12月に営業運転へ 実力阻止含め検討 反対県民共闘会議 建屋は半地下式で地上三階、地下五階 むしろ遅きに失する 万全の体制で工事 安全性を最大限追及 柏崎原発原子炉複合建屋断面図	20	
新聞記事-45	昭和53年11月7日	新潟日報	原発始動に「ノー、オーストリア 国民投票で小差 廃棄が通常発電所に 意外な結末に衝撃 外務省 科技庁 「推進のおひざ元で」 賢明な選択	21	
新聞記事-45	昭和53年11月7日	新潟日報	社説 原発反対運動で揺れる欧州 険しい国民合意の道 対岸の火災視するな	21	
新聞記事-45	昭和53年11月7日	新潟日報	原子力など意見交換	22	
新聞記事-45	昭和53年11月18日	新潟日報	磁場核融合と石炭液化 共同開発で日米合意	22	
新聞記事-45	昭和53年11月8日	新潟日報	日米中で核融合開発へ 中国、三国方式に賛成 研究者第一陣が年末来日 受け入れは可能 近代化路線に合致 解説	22	
新聞記事-45	昭和53年11月18日	新潟日報	条件付きで調査 環境庁、方針を変更	22	
新聞記事-45	昭和53年11月19日	新潟日報	高速増殖原型炉 建設費分担で大筋合意 民間20%強、残り国	23	
新聞記事-45	昭和53年11月19日	新潟日報	東京専用線 原発と自治体首長 地域繁栄の「核」に 口々「国策らしく本腰を」 国向けのポスター	23	
新聞記事-45	昭和53年11月21日	新潟日報	原発反対で24日講演会	24	
新聞記事-45	昭和53年11月26日	新潟日報	原子力情報センター発足へ	24	
新聞記事-45	昭和53年11月26日	新潟日報	建屋建設、県がOK 柏崎原発1号機 東電の申請認める	24	
新聞記事-45	昭和53年11月23日	新潟日報	250万人のテーマを語る。ゆたかな新潟をめざして 新潟県を豊かにする会 新潟市西堀6第二カトウビル 福祉政策上からも重要な過疎対策 有為な人材のために 重視したい家庭教育と向上が望まれる大学進学率 キャンパスは県外勢が圧倒的に優勢 県都としての新潟市を考えて 求められる新潟市の新交通体系 長浜泰雄 小林美代子 主婦 笹川文子 新幹線開通で幕開く新潟県の新時代 自然との調和を重んじた開発を目指して 住みよい新潟県をつくるために豊かなエネルギーを生かした行政を 雪害対策と下水道整備は環境整備の基本 <出席者> 県知事 君 健男 柏崎市長 小林 治助 司会 五十嵐 文夫	25	
新聞記事-45	昭和53年12月15日	新潟日報	「公有水面埋め立て慎重に」	26	
新聞記事-45	昭和53年12月19日	新潟日報	柏崎原発 東電の公有水面埋め立て 面積十平方メートル 県会建設公安委	26	
新聞記事-45	昭和53年12月20日	新潟日報	誘致決議 巻原発から1年 電調審上程 年度内ムリ 焦点は漁協の出方 反対派も推進派も説得工作構え	26	
新聞記事-45	昭和53年12月23日	新潟日報	53年原子力白書 「自主技術の確立、強調 原子力白書の要旨 新型炉の実績を評価 米国依存路線、初めて反省 軽水炉導入 西独と比較 解説	27	
新聞記事-45	昭和53年12月24日	新潟日報	女川原発年内着工は絶望的	27	
新聞記事-45	昭和53年12月24日	新潟日報	プルトニウム 燃料を初輸入 関西電力が米国から	27	
新聞記事-45	昭和53年12月26日	新潟日報	「反原発週間、広がり」に注目 消費者運動この一年 「添加物」今後の課題 竹内 直一 放射線、未解のまま 合洗追放かなり前進 情報の公開を迫る	28	
新聞記事-45	昭和53年12月26日	新潟日報	巻原発 東北電力が正式申し入れ 漁業補償交渉 「開始したい」 漁協側は態度保留	28	
新聞記事-45	昭和54年1月4日	新潟日報	どう動く新潟の原発 ことしの展望 柏崎 巻 春には港湾建設着手へ 柏崎 来月の漁協総会が焦点 巻 団結小屋訴訟 一三つの裁判 一年に結審か 組織も改編 一国の行政改革 通産主導で	29	
新聞記事-45	昭和54年1月18日	新潟日報	来月20日、原発がらみで総会 巻町漁協	30	
新聞記事-45	昭和54年1月8日	新潟日報	レーダー 財政にヒズミ 原発自治体 豪華な学校、重荷に 10数年後には恩恵のツケも 過疎の学校に12億円 予算は6倍に膨張 運転停止で税収ファイ 赤字転落の可能性大 決算歳入額	30	
新聞記事-45	昭和54年1月30日	新潟日報	関電核燃料 米で陸送中銃撃さる 昨年11月 物的損傷はなし 核ジャックではない？ 住民への説明会も 巻原発で東北電力が意向	31	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-45	昭和54年1月26日	新潟日報	来月5日に社党調査団 自民視察団も3日に 柏崎原発	31	
新聞記事-45	昭和54年2月3日	新潟日報	電調審上程阻止 あす反対派集会	32	
新聞記事-45	昭和54年2月5日	新潟日報	電調審上程許すな 巻原発 反対派が二千人集会	32	
新聞記事-45	昭和54年2月6日	新潟日報	断層資料など要求 柏崎原発に社党調査団	32	
新聞記事-45	昭和54年2月7日	新潟日報	「却下理由は利用目的」 柏崎原発団結小屋訴訟 法務局側が証言	33	
新聞記事-45	昭和54年2月7日	新潟日報	11市町村で8億円 東電柏崎原発に伴う交付金 53年度分決まる	33	
新聞記事-45	昭和54年2月16日	新潟日報	巻漁協 補償交渉受け入れ 原発反対の決議は継続 定例総会で賛成多数 異議ほとんど無視 解説 価格審査会流れる 海生研への市有地売却 反対派が入場阻止 柏崎	33	
新聞記事-45	昭和54年2月15日	新潟日報	新潟の原発 巻海域・漁業補償 <1> きょう注目の総会 `交渉権、の行方が焦点 迫られる決断 ゆるやかな歩み 足かせ解いた視察 総会にらむ両派	34	
新聞記事-45	昭和54年2月16日	新潟日報	新潟の原発 巻海域・漁業補償 <2> 「漁業権は別物さ」とどかぬ反対派の訴え 海はみんなのもの 苦肉の策で受諾 「もうカネの話」 漁業権だけ浮上	34	
新聞記事-45	昭和54年2月17日	新潟日報	新潟の原発 巻海域・漁業補償 <3> 資格、どう線引き 補償金目当て?大揺れ 複雑な内部事情 二時間以上も激論 組合分裂の恐れも 「困難すぎる問題」	35	
新聞記事-45	昭和54年2月19日	新潟日報	新潟の原発 巻海域・漁業補償 <4> 上積みまた上積み 要求次々エスカレート 女川の教訓 相次ぐ視察団 各個撃破作戦 `欲、に限度ない	35	
新聞記事-45	昭和54年2月20日	新潟日報	新潟の原発 巻海域・漁業補償 <5> 埋没しそふ安全性 動き急、強まる権利主張 思惑からむ論議 始まったピラ攻勢 地元民とも初接触 足場固める反対派	35	
新聞記事-45	昭和54年2月15日	新潟日報	柏崎 海生研への市有地売却 きょう価格審査	35	
新聞記事-45	昭和54年2月17日	新潟日報	間瀬漁協も受け入れ 巻原発補償交渉 満場一致で提案承認	36	
新聞記事-45	昭和54年2月24日	新潟日報	巻原発 漁場への影響は大 新潟市漁協も反対決議	36	
新聞記事-45	昭和54年2月27日	新潟日報	高速増殖炉建設 年内決着か 福井・敦賀「もんじゅ」の周辺 知事判断は`当選、後 住民投票へ署名運動 反対派 打ち出の小づち 過疎はごめんだ 知事選へにらみ 火薬庫の原子炉 低い市民の関心 「もんじゅ」建設予定地	36	
新聞記事-45	昭和54年2月18日	新潟日報	県会連合委統開 三氏が質問 議決方法も不公正 柏崎原発・公有水面埋め立て 田辺氏(社会)が追及	37	
新聞記事-45	昭和54年3月5日	新潟日報	ここは里道だ 反対派が測量、クイ打ち 巻原発の予定地内	38	
新聞記事-45	昭和54年3月3日	新潟日報	反対派が座り込み 柏崎市会、審議見送る	38	
新聞記事-45	昭和54年3月6日	新潟日報	柏崎原発埋め立て工事 ダンプ規制を厳しく 柿崎の交通混雑で迫る 県会建設公安委	38	
新聞記事-45	昭和54年3月6日	新潟日報	原告適格で譲らず	39	
新聞記事-45	昭和54年3月7日	新潟日報	来月初旬までに認可 柏崎原発 公有水面埋め立て 県会建設公安委	39	
新聞記事-45	昭和54年3月6日	新潟日報	科学 核融合研究 日米が本格的に協力 米の新鋭装置を使用 小型炉の開発をねらう	39	
新聞記事-45	昭和54年3月10日	新潟日報	急激すぎる開発に不安	40	
新聞記事-45	昭和54年3月11日	新潟日報	東京専用線 カツが入るか 社党の反原発運動 開発追認にクサビ 推進委再登場 地域の活動を統括へ	40	
新聞記事-45	昭和54年3月11日	新潟日報	最後の漁協も漁業権を放棄 女川原発	41	
新聞記事-45	昭和54年3月12日	新潟日報	巻原発 反対派が里見整備 共有地への通路に利用	41	
新聞記事-45	昭和54年3月14日	新潟日報	国際合意得る必要 原子力産業会議 ウラン濃縮で有沢会長 原子力政策に影響 解説	41	
新聞記事-45	昭和54年3月14日	新潟日報	原子力発電と新潟県 出席者(敬称略) 小林 宇五郎 大科 達夫 山田 淑子 遠藤 茂 《原子力発電所の現状》 《放射能の基礎知識》 《線量目標値は五ミリレム》 《発電所の監視—モニタリング》 《事前調査—平熱を測る》 《県の事前調査は四十五年から》 《不安感除去に努力を》 新潟県	42	
新聞記事-45	昭和54年3月19日	新潟日報	反対派ショック 荒浜の町内会長選 15票差、7年目の逆転	43	
新聞記事-45	昭和54年-月-日	新潟日報	温排水問題を説明 巻原発で周辺漁協に	43	
新聞記事-45	昭和54年3月21日	新潟日報	新潟市漁協と五十嵐浜漁協 原発反対へ共闘組織 「漁場と生活守るため」 地元公開ヒアリング開催も	43	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-45	昭和54年3月23日	新潟日報	〃日本一、へ砂と苦闘 柏崎原発・付け替え県道トンネル 導坑貫通、11月完工にメド	44	
新聞記事-45	昭和54年3月31日	新潟日報	きょう海岸埋め立て免許 柏崎原発 県の許認可完了 加圧水型建設は原因究明後	44	
新聞記事-45	昭和54年3月29日	新潟日報	巻原発 波立つ漁業補償 遠い漁協も高い関心 八組合が反対決議 「漁場を守る」旗印に 県内の主な漁協 巻原発温排水拡散範囲と漁業権範囲 電調審上程への条件 <柏崎原発の場合> <巻原発の青写真> 経過 危険性を強調 四漁協で共闘 若い層が注目 役員会に一任 東北電力 非常にデリケート ただノーコメント 県漁連 思惑 地元だけの問題でない とにかく意思表示	45	
新聞記事-45	昭和54年3月30日	新潟日報	原発基● 福井に 大きなショック	46	読取不可有り
新聞記事-45	昭和54年3月30日	新潟日報	米原子炉事故 自動緊急装置が働かず 加圧水型の盲点 初めての緊急装置作動事故 最悪のケース	46	
新聞記事-45	昭和54年3月30日	新潟日報	米で空前の原発事故 25キロ地点で放射能 冷却装置のバルブ破裂 加圧水型の非常用冷却装置 (ECCS) 原子力安全委がきょう対策検討 熱交換器、燃料棒も破損 原発運転中止せよ 原水禁が声明	47	
新聞記事-45	昭和54年4月12日	新潟日報	原発事故で論争が白熱 柏崎市 今井 哲夫氏 村山 栄一氏	48	
新聞記事-45	昭和54年4月12日	新潟日報	柏崎原発 設置許可取り消せ 弁護士、提訴の方針決定	48	
新聞記事-45	昭和54年4月11日	新潟日報	事故資料を全面提供 米原子力規制委 政府調査団に約束	48	
新聞記事-45	昭和54年4月12日	新潟日報	原発 事故は起きた！ ① 内外に衝撃 NRC警告 米では主流占める 加圧水型 〃予防措置、とWH社 設計上の欠陥なし WH社が声明発表 電事連も重視 住民代表ら調査委員に 魔の12分間 重なった6つのミス 一次冷却停止で悪化	49	
新聞記事-45	昭和54年4月14日	新潟日報	原発 事故は起きた！ ② 〃たるみ、なくても… 優等生たちがエラー 機械と人と	49	
新聞記事-45	昭和54年4月14日	新潟日報	また 〃平行線、 東北電力と巻原発反対派	50	
新聞記事-45	昭和54年4月15日	新潟日報	大飯原発 (関電) を運転停止 ECCS機能見直し 加圧水型炉すべて 〃足止め、 通産省指示 沸騰水型も監査 通産、全原発を対象 当面は供給に余力 安全委 通産の抵抗押し切る 解説 柏崎1号取り消し提訴 「国が正当性証明」 大飯停止で県民共闘会議 加圧水型の安全確保要請へ あすから安全解析 設計変更必要なら夏が問題 町村長と町村議選挙 きょう告示	50	
新聞記事-45	昭和54年4月15日	新潟日報	社説 原発の安全性を総点検せよ 安全委の軌道修正 崩壊した安全神話	51	
新聞記事-45	昭和54年4月15日	新潟日報	原発は目標を10%ダウン 通産省 電力施設計画を発表 電源開発計画 電調審にかかる原発 原発論議 欧州でも活発 高まる不信の声 中止の自治体も	51	
新聞記事-45	昭和54年4月15日	新潟日報	大飯原発 (関電) を運転停止 ECCS機能見直し 加圧水型炉すべて 〃足止め、 通産省指示 沸騰水型も監査 通産、全原発を対象 安全委 通産の抵抗押し切る 解説 柏崎1号取り消し提訴 「国が正当性証明」 大飯停止で県民共闘会議 町村長と町村議選挙 きょう告示 加圧水型の安全確保要請へ あすから安全解析 設計変更必要なら夏が問題 元号法案、攻防のヤマ場 社共、審議引き延ばし 社会党が水利用基本法構想 志賀氏グループと事実上の関係断絶 ソ連共産党 日報抄 当面は供給に余力	52	
新聞記事-45	昭和54年4月16日	新潟日報	原発 事故は起きた！ ④ 難問、作業員の被ばく 復元には二千億円必要 廃棄か修復か	53	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-45	昭和54年4月16日	新潟日報	過大な原発依存に警告 大飯1号停止の波紋 事故即電力ピンチ 同型炉の大量製造に見直し 判断めぐり論争 安全への改良必要 反対運動に拍車も 加圧水型の非常用冷却装置 (ECCS)	53	
新聞記事-45	昭和54年4月17日	新潟日報	科学 米原発事故の教訓 両専門家に聞く 森 一久 (もり かずひさ) 多い「意外な真相、対応策探り信頼回復を 久米 三四郎 (くめ さんしろう) ありきたりの故障 いい加減な対策見直せ 遺伝的影響が問題 論議呼ぶ放射能汚染	54	
新聞記事-45	昭和54年4月17日	新潟日報	大飯原発、完全に停止 関電 故障想定し安全解析	54	
新聞記事-45	昭和54年4月18日	新潟日報	女川原発 建設差し止めを 反対派漁民が近く訴訟	54	
新聞記事-45	昭和54年4月18日	新潟日報	日米共同で実証実験炉 原発の安全確認で合意 外相報告 首相訪米で詰め 地元合意が前提 大飯原発再開関電社長表明 CANDO炉問題も慎重に 金子長官語る	55	
新聞記事-45	昭和54年4月19日	新潟日報	今井の優位動かず 反原発票に望み託す村山 柏崎	55	
新聞記事-45	昭和54年4月21日	新潟日報	原発安全審査ストップ 不安そらす策略 反対派 安全第一の表れ 推進派 県下に複雑な波紋 緊急装置誤作動 五年前に危険性確認 動燃、転換炉で設計変更	56	
新聞記事-45	昭和54年4月19日	新潟日報	女川原発 七月着工を「断念」、 東北電力 国の対応策出るまで 「やむを得ぬ」と助役	56	
新聞記事-45	昭和54年4月1日	新潟日報	もろくも崩れた「安全信仰」、米原発事故 おののく子供連れ 「日本の関心」理解できた 州都の住宅街ひっそり 柏崎原発の水面埋め立て 汚染監視など条件をつけ 県が東電に免許 略奪防止に備える	57	
新聞記事-45	昭和54年4月1日	新潟日報	米原発事故 妊婦、幼児に避難勧告 一時、炉心溶融の恐れ 周辺八キロ 学校、無期限閉鎖 原子炉を総点検 電事連 安全基準強化へ 大統領が意向 今週前半に専門家派遣	58	
新聞記事-45	昭和54年4月1日	新潟日報	●できぬ周辺汚染 米原発事故 「放射性ヨウ素」漏れれば 体内被ばくの恐れ 緊急装置を切る 信じられないミス、七つも 専門家の見方 ECCSの効果が問題	59	読取不可有り
新聞記事-45	昭和54年4月1日	新潟日報	原発再点検を通達 米事故で通産省 ECCS実験も指導	59	
新聞記事-45	昭和54年4月2日	新潟日報	米原発事故 ガス爆発の危険高まる 新たな放射能汚染の恐れ 原発依存は続く 米大統領が見解 大統領も現地へ 冷却作業に決め手欠く 米原発事故 電力業界に衝撃 住民説得の「核」、失う 立地要件に厳しい制約 記者座談会 なぜ漏れた放射能 情報収集に躍起 原発訴訟に影響必至	60	
新聞記事-45	昭和54年4月3日	新潟日報	緊急炉心冷却装置とは 原発安全性の「とりで」、というけれど… 三段構えで「放水」、設計通り作動かは未確認 蒸気漏れで空だき状態 圧力低下で順次に作動 大型炉では初めて体験 避難命令はどの範囲？ 武谷三男博士に聞く 大型それ自体が危険 まだ研究段階 実用に道遠い 社説 米大統領の原発事故視察 平和利用に厳しい目 安全・信頼性の約束	61	
新聞記事-45	昭和54年4月3日	新潟日報	誘致決議見直せ 巻原発反対派 町長などに申し入れ 県内でも反原発の動き活発 国を信頼している 埋め立て免許に抗議 柏崎	62	
新聞記事-45	昭和54年4月3日	新潟日報	米原発事故 水素の除去作業始まる 爆発回避へ瀬戸際作戦 「核戦争」の様相 民間防衛体制発動 63万人の避難計画	63	
新聞記事-45	昭和54年4月3日	新潟日報	東京専用線 2回公開を義務化 「改善公聴会」、巻で初の開催か 輪郭を整えた原発ヒアリング 公開ヒアリング	64	
新聞記事-45	昭和54年4月4日	新潟日報	最悪事態は回避へ 米原発事故 安全性論議高まる 抗放射能剤を百万人分用意	65	
新聞記事-45	昭和54年4月5日	新潟日報	米国と同じ二次冷却系の故障 美浜原発で二度も 46年1号機 48年2号機 補助ポンプ働き大事防ぐ	65	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-45	昭和54年4月5日	新潟日報	牛乳から放射性ヨウ素 米原発事故 環境汚染が現実に 新設計画すべて中止 ゼ電力会社 `死の灰`の処理も難問 韓国でも事故	66	
新聞記事-45	昭和54年4月5日	新潟日報	巻原発の中止を町長に要請	66	
新聞記事-45	昭和54年4月5日	新潟日報	安易な原子力利用に反省を	66	
新聞記事-45	昭和54年4月5日	新潟日報	あす原発関係14道県に説明 事故原因の究明 八ヵ月はかかる	66	
新聞記事-45	昭和54年4月6日	新潟日報	四原発でまた異常 たわみピンや中性子源に 九電・関西電は二度目 米国の事故炉と同型 自治体の関係者集めきょう説明 「原発やめろ」と騒然 柏崎・巻など全国の反対派 通産省に座り込む	67	
新聞記事-45	昭和54年4月6日	新潟日報	原発事故（米国）で攻防白熱 ◇刈羽 中越・上越	67	
新聞記事-45	昭和54年4月6日	新潟日報	混乱・ミスを重ねた`核戦争` 米原発事故の危機脱して 現地記者座談会 あわやパニックに 住民の手で対策 `お家優先`の企業側 弾や食料買いあさり 核戦争の`テスト` もたつくNRC活動 真っ青の日本業界 大変な汚染除去 太陽熱や石炭利用を大胆に 米エネルギー予測グループ警告	68	
新聞記事-45	昭和54年4月6日	新潟日報	人災だった米原発事故 運転中に修理作業 原子力規制委 「初歩的ミス重なる」 わが国では考えられぬ 米に内田委員派遣 パルプを閉め放置	69	
新聞記事-45	昭和54年4月7日	新潟日報	カナダ原発 放射能漏れの恐れ 建設中 パイプ欠陥わかる 原発計画を白紙撤回 NY洲公社 事故後初のケース 「能登原発の作業控える」	70	
新聞記事-45	昭和54年4月7日	新潟日報	柏崎、巻原発中止を 米事故で知事に要請	70	
新聞記事-45	昭和54年4月8日	新潟日報	被ばく指標見直し 科技厅 原発事故の避難基準	71	
新聞記事-45	昭和54年4月7日	新潟日報	せんきょ前線 火噴く論争 試練の日々 一本に専念	71	
新聞記事-45	昭和54年4月8日	新潟日報	社説 米大統領の原発事故究明決意 住民避難が招いた不安 理解を近づける努力	72	
新聞記事-45	昭和54年4月9日	新潟日報	米国原発事故の`脅威` 柏崎・巻は白紙に	72	
新聞記事-45	昭和54年4月8日	新潟日報	核施設で爆破事件 フランス 建造中の炉に被害か 匿名電話で犯行を声明 放射性物質なし	73	
新聞記事-45	昭和54年4月9日	新潟日報	新生児の甲状腺検査 二、三年継続が必要 原発事故で米の専門家 放射性ガス すべて回収	73	
新聞記事-45	昭和54年4月10日	新潟日報	ガッチリ越山会票 三富 原発事故、響かぬ得票分布	73	
新聞記事-45	昭和54年4月10日	新潟日報	巻原発、一年遅れに 電力会社施設計画 柏崎2、3号機は二年	73	
新聞記事-46	昭和54年4月20日	新潟日報	原発安全審査 一時ストップ 福島第二（東電）など七基 エネルギー庁が決定 建設大幅遅れ必至 巻原発 「計画変更考えない」 東北電力 重ねて推進強調 交渉の開始 既に申し入れ	1	
新聞記事-46	昭和54年4月26日	新潟日報	BW製の全原発に欠陥 一時運転停止か カナダ重水炉導入を撤回へ	1	
新聞記事-46	昭和54年4月24日	新潟日報	両陣営、及第点の評価 `反原発票`の波乱起きず 柏崎	2	
新聞記事-46	昭和54年4月24日	新潟日報	原発事故 日本こそ危ない 原研労組など緊急シンポ `過密設置`に警告 安全審査の欠陥も指摘	2	
新聞記事-46	昭和54年4月24日	新潟日報	判決から一年・伊方原発 根底から揺らぐ`原点` 米の事故、地元にもショック 不安訴える中立派 弁護団、論争へ意気込む	2	
新聞記事-46	昭和54年4月26日	新潟日報	緊急時用にホットライン	3	
新聞記事-46	昭和54年4月26日	新潟日報	原発`核`に産業振興 柏崎 今井 哲夫氏（66）	3	
新聞記事-46	昭和54年4月27日	新潟日報	巻原発 電調審への首長同意 安全確認まで待つ 高野町長 反対派に言明 新燃料を陸送	3	
新聞記事-46	昭和54年4月26日	新潟日報	安全前提に原発推進 東京サミット専門家会議 きょうから討議へ	3	
新聞記事-46	昭和54年4月27日	新潟日報	BW原子炉に運転停止措置 米規制委が命令へ	4	
新聞記事-46	昭和54年4月27日	新潟日報	核燃料サイクル ウラン濃縮・発電・再処理 わが国独自のシステム確立 日米首脳会談で提案へ 原発の安全対策で共同研究など充実	4	
新聞記事-46	昭和54年4月29日	新潟日報	すべての原発停止を求める	4	
新聞記事-46	昭和54年4月30日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <1> 深夜の決定劇 ついに運転停止に 飛び込んだ警告 救いも吹っ飛ぶ 苦悩の末の決断	4	
新聞記事-46	昭和54年5月1日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <2> 柏崎・刈羽で 不安と強気が同居 `賛成派`、登場の矢先 ばく然とした不安 無関心こそ不安	5	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-46	昭和54年5月2日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <3> 巻・五ヶ浜で 衝撃大きい推進派 強気も微妙に変化 「困った問題だ…」 非常識な話と怒る	5	
新聞記事-46	昭和54年5月3日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <4> `原発銀座、福島（上） 無反応にいら立ち いよいよ命の問題 内心は危険だと… いっそ爆発事故でも	5	
新聞記事-46	昭和54年5月4日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <5> `原発銀座、福島（下） 危機感募る自治体 早かった県の対応 絶対安全はない 防災計画を見直し	5	
新聞記事-46	昭和54年5月5日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <6> そのとき東電は… これで十年遅れる 心の動揺大きく… 戻った強気な発言 BWRの安全強調	5	
新聞記事-46	昭和54年5月6日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <7> 東北電力は… `最後の一線、は守る 少しずつ自信回復 トリデは一步後退 計画の遅れは観念	5	
新聞記事-46	昭和54年5月8日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <8> 市長の苦渋 防災計画の準備も あわただし引退 安全性を楽観視 `タカ派、市長誕生	6	
新聞記事-46	昭和54年5月9日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <9> 町長の決断は 住民の信頼が第一 副社長自ら出馬 中止とも推進とも `慎重、の正しさ証明	6	
新聞記事-46	昭和54年5月10日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <10> 「静観」の対応 推進姿勢変わらず 運転は五、六年先 宮城の動きに関心 情報集めの段階	6	
新聞記事-46	昭和54年5月11日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <11> 全県運動へ 行政訴訟を武器に 免許撤回を迫る 提訴の機熟した 住民と共闘強化	7	
新聞記事-46	昭和54年5月12日	新潟日報	新潟の原発 安全神話の崩壊 <12> 動き出す行政訴訟 米事故視察も検討 すぐにでも訴訟 反対運動に影響大 民事でも追い打ち 総評も積極的支援	7	
新聞記事-46	昭和54年5月4日	新潟日報	当面、石炭液化と核融合を共同開発 日米科学協定に調印	8	
新聞記事-46	昭和54年5月5日	新潟日報	大飯原発運転再開 可否決定、来週末に 原子炉安全審 詳細さらに検討	8	
新聞記事-46	昭和54年5月6日	新潟日報	大飯1号機を特別保安監査	8	
新聞記事-46	昭和54年5月5日	新潟日報	原発事故 将来、ガンで死亡者も 厚生教育長官、議会で証言	8	
新聞記事-46	昭和54年5月6日	新潟日報	本訴あす正式決定 反対県民共闘会議 柏崎原発取り消し	8	
新聞記事-46	昭和54年5月6日	新潟日報	政局運営に自信 大平首相あす帰国 六・三%成長約束 原発建設は進める 米財界と懇談	9	
新聞記事-46	昭和54年5月12日	新潟日報	早急に「原発有事立法」を	9	
新聞記事-46	昭和54年5月13日	新潟日報	大飯原発は来月再開 通産省見通し 4基は7月フル運転	9	
新聞記事-46	昭和54年5月11日	新潟日報	巻原発予定地の土地争い 議会で野党追及	9	
新聞記事-46	昭和54年5月2日	新潟日報	大飯1号機 「運転再開してよい」 通産省結論 安全委は態度慎重 4日から検討の構え	10	
新聞記事-46	昭和54年5月8日	新潟日報	柏崎原発の設置許可取り消し問題 「提訴」の結論見送りに 共闘会議 内部の意思統一急ぐ	10	
新聞記事-46	昭和54年5月14日	新潟日報	放射能を恐れ消火手間どる 米空母で冷却水漏れ	10	
新聞記事-46	昭和54年5月13日	新潟日報	柏崎原発ルート 50万ボルト送電線はご免 東京・青梅市住民の訴え 来月にも注目の決定 `電磁波公害、起きる恐れ 地裁八王子支部 新新潟線（柏崎―奥清津）に連結 50万ボルト超高压送電線	11	
新聞記事-46	昭和54年5月14日	新潟日報	原発労働者の避難訓練指示	11	
新聞記事-46	昭和54年5月15日	新潟日報	思わぬ事態で指針見直しも 米原発事故と安全審査	12	
新聞記事-46	昭和54年5月16日	新潟日報	大飯1号 運転再開認めぬ 福井県・町当局、強く反発	12	
新聞記事-46	昭和54年5月15日	新潟日報	大飯1号機の緊急冷却装置 安全性は保てる 原子力委部会が結論	12	
新聞記事-46	昭和54年5月21日	新潟日報	牛十九頭が変死 米事故原発近くの農場	13	
新聞記事-46	昭和54年5月18日	新潟日報	米でまた原発冷却水が流出 核兵器からも放射能の危険	13	
新聞記事-46	昭和54年5月19日	新潟日報	大飯原発運転再開 きょうにも決定	13	
新聞記事-46	昭和54年5月23日	新潟日報	巻原発反対共有地主会 予定地内に闘争拠点を 浜茶屋建設を申請 注目される知事の判断	13	
新聞記事-46	昭和54年5月29日	新潟日報	原発安全確認されるまで 準備作業に入らぬ 巻町長 `入会の実態、 被告側が反論 いったん取り下げ	13	
新聞記事-46	昭和54年5月30日	新潟日報	柏崎1号機 原子炉許可取り消し 県民共闘が七月提訴	14	
新聞記事-46	昭和54年6月3日	新潟日報	人口密集地の原潜寄港危険	15	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-46	昭和54年6月4日	新潟日報	「原発とめろ！」と氣勢 6・3国際共同行動 各地で集会やデモ	15	
新聞記事-46	昭和54年6月6日	新潟日報	針路大揺れ 柏崎原発 準備工事一年の周辺 すでに82%も進む 本工事31%に 急ピッチ炉心掘削 準備工事 科学論争展開 違法性追及へ 訴訟 異常な長期 審理、意見陳述の方法で対立 異議申し立て	15	
新聞記事-46	昭和54年6月14日	新潟日報	大飯原発が再開 停止から2ヵ月ぶり 「暴挙だ」の声、背に ニカ所で抗議集会 安全に配慮を 通産相が要請	16	
新聞記事-46	昭和54年6月13日	新潟日報	大飯原発 きょう運転再開	16	
新聞記事-46	昭和54年6月19日	新潟日報	海生研への市有地売却 柏崎市が正式契約	16	
新聞記事-46	昭和54年6月27日	新潟日報	原発計画見直しを 竹内氏（社会） 知事突っぱねる 再点検で安全は確認	17	
新聞記事-46	昭和54年6月24日	新潟日報	加首相、重水炉導入を要請	17	
新聞記事-46	昭和54年6月27日	新潟日報	原子力の安全研究めざし 「専門家会議」開催へ	17	
新聞記事-46	昭和54年7月29日	新潟日報	緊急避難の余裕ない 原子炉事故対策を見直し 米下院委員会報告書で結論	18	
新聞記事-46	昭和54年7月3日	新潟日報	柏崎原発の原石輸送道 使用は来年度以降 県会建設公安委	18	
新聞記事-46	昭和54年7月4日	新潟日報	原発の環境保全策 現機構は変えない 県会厚生環境委	18	
新聞記事-46	昭和54年7月7日	新潟日報	巻原発の日程 「三ヵ月は遅れる」 東北電力 岩室村議会で説明	19	
新聞記事-46	昭和54年7月8日	新潟日報	活断層、強く主張 柏崎原発訴訟 訴状まとまる 米事故例に危険性指摘 地盤論争が大きな焦点 民事訴訟は消える 解説	19	
新聞記事-46	昭和54年-月-日	新潟日報	柏崎原発取消訴訟 訴状要旨 ▷上◁	20	
新聞記事-46	昭和54年7月11日	新潟日報	柏崎原発取消訴訟 訴状要旨 ▷下◁	21	
新聞記事-46	昭和54年7月10日	新潟日報	巻原発 団結浜茶屋が完成 反対地主会 運動の足場に	21	
新聞記事-46	昭和54年7月14日	新潟日報	節約と太陽利用でOK 原発・石炭は期待できぬ 省エネルギー対策で米国学者チーム見解	21	
新聞記事-46	昭和54年7月15日	新潟日報	大飯原発が緊急停止 原因不明	22	
新聞記事-46	昭和54年7月14日	新潟日報	原発事故対策 専門家・機器を待機 中央防災会議まとめる	22	
新聞記事-46	昭和54年7月16日	新潟日報	配線一部に絶縁不良 大飯原発 きょうにも運転許可	22	
新聞記事-46	昭和54年7月17日	新潟日報	「十分な巡視点検を」 大飯原発 条件付き運転再開 現地で説明会開け	23	
新聞記事-46	昭和54年7月18日	新潟日報	発展計画策定が先決 東北電力 女川原発協力金で強調	23	
新聞記事-46	昭和54年7月18日	新潟日報	運転を再開	23	
新聞記事-46	昭和54年7月19日	新潟日報	柏崎原発 あす取り消し提訴	23	
新聞記事-46	昭和54年7月21日	新潟日報	十月の電調審ムリ 東北電力 巻原発の遅れ認める	23	
新聞記事-46	昭和54年7月21日	新潟日報	熱っぽく 反原発の訴え 柏崎原発提訴 「裁判は正義の闘い」 反対派住民、地裁で集会 福島原発1号機が緊急停止 「原発は必要」 対県交渉で関副知事	24	
新聞記事-46	昭和54年7月24日	新潟日報	加圧水型原発 残る七基運転再開へ 安全委、改善措置認める	24	
新聞記事-46	昭和54年7月25日	新潟日報	レーダー 原発 やっぱり危険だらけ スリーマイル島事故 視察の吉田氏に聞く 米国民は既に見限る？ 巨大科学が招いた欠陥 想像以上の大パニック 安全性の確認なし 狭い日本だったら 実質は廃炉も同然	25	
新聞記事-46	昭和54年7月26日	新潟日報	英、原発の促進へ 豪州とウラン供給協定	25	
新聞記事-46	昭和54年8月12日	新潟日報	「死刑判決と同じ」 カナダ政府が強い失望	26	
新聞記事-46	昭和54年8月2日	新潟日報	原発の新しい開発目標 七十年度は八千万キロワット 通産省が暫定見直し改定案 現規模の約六倍 わが国の原子力発電の開発状況 原発の是非をめぐって 活発な論議展開 原水禁世界大会2日目	26	
新聞記事-46	昭和54年8月11日	新潟日報	カナダ炉導入認めず 原子力委 国産炉開発と競合 一年余の論争、一応決着 説明無視に通産省反発 解説 問題こじらせた原子力委 自主開発も難問山積	27	
新聞記事-46	昭和54年8月13日	新潟日報	記者座談会 波紋呼ぶカナダ炉拒否 経済外交に不安残す 原子力委の強気、産業界が後押し 楽観許さぬ国産炉推進 原子力委結論は尊重 政府首脳が語る 軌道修正は当てはずれ 電発進出に業界の反発 独裁的決定 通産は不満 恨むカナダ 資源に影響	28	
新聞記事-46	昭和54年8月16日	新潟日報	ゼ社、復旧策を規制委に提出 米原発事故 原発事故で死者10万4千人 西独 これから30年間を予測	28	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-46	昭和54年8月18日	新潟日報	柏崎原発の高圧送電線 用地の買収に本腰 東電が十日町に事務所	29	
新聞記事-46	昭和54年8月21日	新潟日報	科学 ウラン濃縮工場 近く試運転 動燃事業団 十月には燃料製造 自主開発 国際的にも強い関心 ■改良型が完成 ■米国も開発中 ■前途には難問 ■業界は逃げ腰 太陽エネルギーは安全か 大量に使えば自然にヒビ 宮島 龍興 遠心分離法によるウラン濃縮のしくみ	29	
新聞記事-46	昭和54年8月22日	新潟日報	原石三百トン投入 柏崎原発の海面埋め立て 認可また不意突く 解説	29	
新聞記事-46	昭和54年8月23日	新潟日報	米原発六年間に倍増 シュ長官 江崎通産相に表明	30	
新聞記事-46	昭和54年-月-日	新潟日報	原発 運転後も面倒見ます 通産省 公共施設の維持や事業に 「福祉基金」を創設 36億円予算要求へ 柏崎市など十八市町村 柏崎と巻で反原発のデモ	30	
新聞記事-46	昭和54年8月27日	新潟日報	レーダー “衝撃”から5ヵ月 巻原発 電力、巻き返し図る 「一方的な説明」 住民なお不安 「炉心溶融」の心配 変わる町長の姿勢 反対派集会に新顔	30	
新聞記事-46	昭和54年8月27日	新潟日報	米原発事故で東北電力 間瀬漁協に説明 再び阻止サク	31	
新聞記事-46	昭和54年8月29日	新潟日報	白波立つ海へ沈石 抗議横目に本格工事	31	
新聞記事-46	昭和54年9月4日	新潟日報	時の人 森山 信吾 (もりやま しんご)	32	
新聞記事-46	昭和54年9月4日	新潟日報	島根にも核燃料税 自治省が方針	32	
新聞記事-46	昭和54年9月4日	新潟日報	敦賀原発で蒸気漏れ	32	
新聞記事-46	昭和54年9月19日	新潟日報	東京専用線 至れり尽くせり 「原発福祉基金」 立地難、窮余の一策 背景に地元のツキアゲも 金のなる枝木	32	
新聞記事-46	昭和54年10月5日	新潟日報	販売委託で不正？ 米原発事故報告書 検査院、科技庁を調査	33	
新聞記事-46	昭和54年10月16日	新潟日報	近く供用を開始 柏崎原発付け替え県道	33	
新聞記事-46	昭和54年10月21日	新潟日報	反原発二千人集会 国際反戦デー きょう巻町で	33	
新聞記事-46	昭和54年10月22日	新潟日報	「巻・柏崎の原発止め」 国際反戦デー 労組員ら反対行動	33	
新聞記事-46	昭和54年10月26日	新潟日報	反原発 立ち上がる宗教者 「人類生存」を基本に 来春には日米交流 核、廃絶をめざして… 米国宗教者の呼び掛け 原発は悪魔の二つの顔 不殺生の教え生かして 被爆者派米へ 運動推進	34	
新聞記事-46	昭和54年10月25日	新潟日報	学術会議総会大荒れ 原発反対派が乱入 「シンポ」開催の中止叫ぶ	34	
新聞記事-46	昭和54年10月26日	新潟日報	環境保全協定を締結	34	
新聞記事-46	昭和54年10月27日	新潟日報	巻原発の漁業補償交渉 来月初旬にも開始 送電線建設反対へ対策委員会を結成 長岡で反原発県集会	35	
新聞記事-46	昭和54年11月1日	新潟日報	規制委、行政機関に スリーマイル島原発事故・米大統領委が報告 安全重視へ姿勢転換を 解説 「原発可否」避ける	35	
新聞記事-46	昭和54年11月4日	新潟日報	一次冷却水80トン漏れる 高浜原発2号機 「緊急炉心冷却」作動せず	36	
新聞記事-46	昭和54年11月5日	新潟日報	福島原発2号機が停止	36	
新聞記事-46	昭和54年11月5日	新潟日報	付け替え県道が完成 柏崎原発用地内 九日にも使用開始	36	
新聞記事-46	昭和54年11月5日	新潟日報	原発 建設・新操業許可せず 米規制委 新基準確立まで	36	
新聞記事-46	昭和54年11月6日	新潟日報	米国製欠陥部品使う 原子力委 全国総点検を指示 高浜原発事故 部品検査制度が必要	37	
新聞記事-46	昭和54年11月10日	新潟日報	供用を開始 柏崎原発道路 東電と係争中の青梅市の実態を調査	37	
新聞記事-46	昭和54年11月11日	新潟日報	評言 原発への不安と盲点	37	
新聞記事-46	昭和54年11月20日	新潟日報	巻原発 漁業補償交渉スタート きょう、まず巻漁協と	38	
新聞記事-46	昭和54年11月20日	新潟日報	送電線障害で東電に質問状 柏崎原発対策委	38	
新聞記事-46	昭和54年11月21日	新潟日報	低レベルの放射性廃棄物 海洋試験投棄ゴー	38	
新聞記事-46	昭和54年11月21日	新潟日報	巻原発漁業補償 発電量に見合う額を 初の交渉で巻漁協主張 電調審上程へ大きな山 解説	38	
新聞記事-46	昭和54年11月23日	新潟日報	反原発に新たな“核” 柏崎市下野田地区 原石運搬車 通行お断り 病人安まらぬ、ウ回を 社会党地区労 全面支援へ「対策会議」 原石運搬ルート	39	
新聞記事-46	昭和54年11月23日	新潟日報	関電美浜原発社員 内部被ばく？ 白血病死 管理区域内で働く 労基局 放射能との関連調査 微量でも異常発生 被ばく発病の可能性大	39	
新聞記事-46	昭和54年11月23日	新潟日報	原発事故調査団を来年派米	40	
新聞記事-46	昭和54年11月25日	新潟日報	大飯原発 ムラサキツユクサ変異率 他地区の二倍	40	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-46	昭和54年11月27日	新潟日報	怒号 殴り合いで開幕 「原発学術シンポジウム」 警察導入、反対派の三人を逮捕 「性格」の解釈で騒然 現地無視、開会強行に反発 反対派に根強い不信感 解説	40	
新聞記事-46	昭和54年12月10日	新潟日報	柏崎原発訴訟 三者打合会議 ス島事故のビデオ使用 陳述段階では認めず ダンプ公害阻止へ 住民が「命を守る会」 協力金にケリ	41	
新聞記事-46	昭和54年12月3日	新潟日報	大飯原発 ハウ酸水漏れ隠す 地元の告発で明るみに	41	
新聞記事-46	昭和54年12月8日	新潟日報	玄海原発 運転を停止へ 安全委が事故を重視	41	
新聞記事-46	昭和54年12月9日	新潟日報	米、原発推進を決定 大統領発表 安全性確保を最優先	41	
新聞記事-46	昭和54年12月5日	新潟日報	新潟の原発 裁かれる柏崎原発 <1> 炉心部パッキリ PR館にも見学者の列 サイト周辺 姿を消した松林 甲子園の二倍も 訴訟に冷めた目	42	
新聞記事-46	昭和54年12月6日	新潟日報	新潟の原発 裁かれる柏崎原発 <2> 「危険」追及に自信 猛勉強で訴状まとめる 六章十二節 ぞ折しかけた提訴 米事故で闘い再燃 完成一日でも遅く	42	
新聞記事-46	昭和54年12月7日	新潟日報	新潟の原発 裁かれる柏崎原発 <3> 「米の事故は無関係」 安全論争避ける国・東電 他山の石 裁判は「他人事」、門前払いを強調 「中央で学術的に」	42	
新聞記事-46	昭和54年12月8日	新潟日報	新潟の原発 裁かれる柏崎原発 <4> 国相手に論争挑む 地元と両輪で「背水の陣」、 闘争の流れ 世論で力に対決 根強い裁判不信 全国的な闘いへ	42	
新聞記事-46	昭和54年12月9日	新潟日報	新潟の原発 裁かれる柏崎原発 <5> 揺れ動く安全論争 反対派 「断層、を中心に追及 二大争点 反対派による提起 二断層がポイント 米の事故が引き金	43	
新聞記事-46	昭和54年12月10日	新潟日報	新潟の原発 裁かれる柏崎原発 <6> 私の視点 岸本 康 確立できる安全性 米事故の教訓を生かせ	43	
新聞記事-46	昭和54年12月11日	新潟日報	新潟の原発 裁かれる柏崎原発 <7> 私の視点 星野 芳郎 危険な宿命背負う 蒸気系統、沸騰水型も欠陥	43	
新聞記事-46	昭和54年12月11日	新潟日報	柏崎原発設置許可処分取消訴訟の国側答弁書 要旨 <上> 第一章 本案前の答弁 第二章 本案の答弁	44	
新聞記事-46	昭和54年12月12日	新潟日報	柏崎原発設置許可処分取消訴訟の国側答弁書 要旨 <下> 第三章 被告の主張	45	
新聞記事-46	昭和54年12月12日	新潟日報	原子力センターを 三富氏（自民） 知事 場所や規模など検討	46	
新聞記事-46	昭和54年12月13日	新潟日報	安全神話の崩壊で論陣 あす初口頭弁論 国側は「門前払い」、訴え 柏崎原発訴訟	46	
新聞記事-46	昭和54年12月14日	新潟日報	総決起集会で氣勢 柏崎原発許可取り消し訴訟 きょう初口頭弁論	46	
新聞記事-46	昭和54年12月14日	新潟日報	玄海原発1号機が運転停止	47	
新聞記事-46	昭和54年12月15日	新潟日報	「許せぬ、危険押しつけ」 柏崎原発訴訟第一回口頭弁論 原告三氏ら陳述	47	
新聞記事-46	昭和54年12月15日	新潟日報	柏崎原発訴訟 実質審理ほぼ確実 安全審査内容も対象 解説 柏崎原発訴訟の争点 原告 被告 原告適格 地盤 安全審査 危険性 訴訟の行方に注目 必ず勝ってほしい 有利な裁判期待	47	
新聞記事-46	昭和54年12月15日	新潟日報	対決の日 怨念秘め 原発法廷の芳川さん 「素人の懸念、現実に 苦闘の12年、淡々と陳述 「国が相手」 平静装う 東電、東北電 迅速な裁判望む	48	
新聞記事-46	昭和54年12月18日	新潟日報	公開討論会を要求 巻原発反対派 知事と初めて交渉	48	
新聞記事-46	昭和54年12月19日	新潟日報	ダンプ公害通すな 市長交渉は平行線 柏崎原発 沿線の「守る会」	49	
新聞記事-46	昭和54年12月20日	新潟日報	「原発町村協」で巻町会が紛糾 事後承諾、許せない 野党追及 予算もお手盛り	49	
新聞記事-46	昭和54年12月22日	新潟日報	巻原発 協議会の負担金出す 町長、反対派に拒否回答	49	
新聞記事-46	昭和54年12月24日	新潟日報	公表20倍の放射能 米原発事故 日本人が流出指摘	50	
新聞記事-46	昭和54年12月26日	新潟日報	54年原子力白書 開発を積極推進 輸出へ奮起促す 安全問題はあっさり 原子力白書要旨	50	
新聞記事-46	昭和54年12月27日	新潟日報	初の純国産濃縮ウラン ついに誕生 軽水炉用300キロ 動燃の悲願実る	50	
新聞記事-46	昭和54年12月26日	新潟日報	社説 安全問題を避けた原子力白書 「改善・努力」は強調 「立地」解決のために	51	
新聞記事-46	昭和54年12月26日	新潟日報	「団結小屋訴訟」が結審 柏崎原発 判決は来年2月29日	51	
新聞記事-46	昭和54年12月28日	新潟日報	原発交付金 大幅アップ	51	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-46	昭和54年12月31日	新潟日報	調査費20億 第2の核再処理工場計画 建設準備を本格化	52	
新聞記事-46	昭和55年1月13日	新潟日報	女と反原発 みわ かずお	52	
新聞記事-46	昭和55年1月16日	新潟日報	核燃料政策で日本を認知 INFCE 再処理など必要 米国の主張後退 依然カギ握る米国 解説	52	
新聞記事-46	昭和55年1月17日	新潟日報	平穩に「原発対話」、高浜増設炉で初の公開ヒアリング 「安全」に質問集中 反対派はボイコット 抗議集会 「不安を解消」「建設の儀式」 対立する賛否両派 「対話＝協力」に反発 解説 竹入公明委員長あいさつ(要旨) ▽主催者・賛成派 ▽反対派	53	
新聞記事-46	昭和55年1月19日	新潟日報	約百人参加し原発防災訓練	53	
新聞記事-46	昭和55年1月21日	新潟日報	プルトニウム施設建設 凍結解除を要求 再処理工場運転継続 日米交渉再開へ	53	
新聞記事-46	昭和55年1月20日	新潟日報	レーダー 変節した?社党の原発政策 波紋呼ぶ社・公連合政権構想 とまどう反対住民 吉田議員「方針不変」強調するが… 難産ぶりを象徴 受け流す公明党 許されぬ玉虫色	54	
新聞記事-46	昭和55年1月22日	新潟日報	入会権の存在 原告側が釈明	54	
新聞記事-46	昭和55年1月23日	新潟日報	納得できない原発「公聴会」	54	
新聞記事-46	昭和55年1月24日	新潟日報	間瀬漁協と補償交渉 巻原発 基本的考えで質疑	55	
新聞記事-46	昭和55年1月25日	新潟日報	柏崎でも来月講演	55	
新聞記事-46	昭和55年1月26日	新潟日報	シスコで地震	55	
新聞記事-46	昭和55年1月25日	新潟日報	「安全弁、緩む炉内作業 原発従事者被ばく線量 目安の十倍も黙認 通産省答弁書で明るみ 常識を超えた数値 トータルで判断を	55	
新聞記事-46	昭和55年1月27日	新潟日報	高浜原発排水口の钴60 前年の六倍も検出 京大漁災研	55	
新聞記事-46	昭和55年-月-日	新潟日報	柏崎原発57年に2機同時着工 刈羽村にも1機 7月に電調審上程へ 東電計画変更 1号機運開は60年10月 「決定は結構なこと」 巻原発も7月上程	56	
新聞記事-46	昭和55年2月2日	新潟日報	「増設とは無神経」 柏崎刈羽原発反対派 東電計画に猛反発	56	
新聞記事-46	昭和55年2月7日	新潟日報	原子力と共存できぬ ユンク氏、熱っぽく語る	56	
新聞記事-47	昭和55年2月15日	新潟日報	福島原発公聴会 欠席続出、熱もなし 早くも形がい化の恐れ 内静外騒 密室の対話 不安訴える傍聴人 推進派も大量駆り出し 巻町漁協がきょう総会	1	
新聞記事-47	昭和55年2月18日	新潟日報	漁業補償など質疑 巻原発 間瀬漁協総会開く	1	
新聞記事-47	昭和55年2月20日	新潟日報	巻・柏崎原発の一次公聴会 「阻止、なら返上も 君知事が県会答弁	1	
新聞記事-47	昭和55年3月4日	新潟日報	柏崎・巻原発 退避範囲を見直せ 福島氏(共産) 米事故を例に迫る	2	
新聞記事-47	昭和55年3月12日	新潟日報	五月中にも廃道へ 柏崎原発敷地内の県道	2	
新聞記事-47	昭和55年3月13日	新潟日報	日本、原子力が15% 消費はGNP比30%減に	2	
新聞記事-47	昭和55年3月14日	新潟日報	巻原発で初の説明	2	
新聞記事-47	昭和55年3月23日	新潟日報	原発、積極推進を表明 首長同意 「五ヶ浜合意、などメド 高野巻町長	2	
新聞記事-47	昭和55年3月17日	新潟日報	「原発」で国民投票 スウェーデン二十三日実施 存廃各派「事前運動」に熱	3	
新聞記事-47	昭和55年3月19日	新潟日報	巻原発の地元公聴会 「形式的」と返上迫る 反対派住民、県と交渉	3	
新聞記事-47	昭和55年3月24日	新潟日報	原発推進派の品田氏を信任	3	
新聞記事-47	昭和55年3月25日	新潟日報	原発公開ヒアリング阻止 全国規模の闘争委 柏崎・巻 きょう新潟で旗揚げ	3	
新聞記事-47	昭和55年3月25日	新潟日報	放射能測定値 異常ではない	3	
新聞記事-47	昭和55年3月25日	新潟日報	「原発賛成」が六割 スウェーデン国民投票 六基にゴーサイン 投票率は74.3%	4	
新聞記事-47	昭和55年3月25日	新潟日報	原発是非国民投票 「現実論」をとったスウェーデン 反対派に「代案、なし 福祉後退、経済負担増をきらう 支持18.7% 支持39.3% 支持38.6% 良識的な判断 妥当な結果だ 日本の参考に ホットする原発関係者 反対運動のステップに 高木仁三郎氏の話 わが国でも情報公開を 松岡 信夫氏の話 ガス放出阻む住民 米スリーマイル島原発事故から1年 つのる不信、復旧進まず	4	
新聞記事-47	昭和55年3月26日	新潟日報	最大規模で阻止へ 柏崎・巻原発ヒアリング 反対闘争委を設置 反原発調査団が結団式	5	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-47	昭和55年3月26日	新潟日報	柏崎・巻原発 開催できるか 公開ヒアリング 運営と手続き 期日、40日前に告示 文書で聞く、抜け道も 反対派は阻止へ着々 国 開きたい、でも地元が… 県 知事は早くも逃げ腰？ 行革の目玉 早くも裏目 期日の目安 環境調査後 危機感強め動員を拡大 七月開催は間に合わず 原子力発電所の立地手続の概要	5	
新聞記事-47	昭和55年3月26日	新潟日報	科学 動き出す「民間核再処理工場」 建設費は六千九百億 十年後完成を目指す 立地と米国の態度が気になり 東海の六倍の能力 放射能のかん詰め 早くも反対運動	6	
新聞記事-47	昭和55年3月27日	新潟日報	原発 米事故から一年 <上> 新規発注ついにゼロ 米産業はひん死の重傷 安くなった核燃料 キャンセル相次ぐ 経済面にも悪材料	6	
新聞記事-47	昭和55年3月26日	新潟日報	環境に影響なし 原発「もんじゅ」建設へ	7	
新聞記事-47	昭和55年3月27日	新潟日報	柏崎原発 「団結小屋」あす判決 住民訴訟のトップ切る	7	
新聞記事-47	昭和55年3月28日	新潟日報	原発 米事故から一年 <下> 推進へ加速急の日本 原油高騰に教訓タナ上げ 電力のシリたたく 生ぬるい安全対策 真剣な論争の場を	7	
新聞記事-47	昭和55年3月27日	新潟日報	80年代の視点 パネル討論 80年代をどう生きるか 基調講演 世界の中の日本 高坂 正堯 高坂 正堯氏 討論 長岡 昌氏 安くてあり余っていた石油 いつまでも石油に頼ってられない くたびれて来た「万能選手」、堺屋 太一氏 新エネルギー開発の可能性 エネルギーを持たぬ危険も考えよう 残された道 原子力利用 岸本 康氏 上坂 冬子氏	8	
新聞記事-47	昭和55年3月29日	新潟日報	団結小屋 登記の対象外 柏崎原発訴訟で新潟地裁判決 「建物に継続性なし」 海水浴客利用 浜茶屋は請求認める 走る活断層 極めて危険 政治判断動く 判決には不満残る 論評差し控えたい	9	
新聞記事-47	昭和55年3月29日	新潟日報	社説 公開ヒアリングの抜本改革を 早くも形がい化の批判 まやかしの儀式にするな	9	
新聞記事-47	昭和55年3月29日	新潟日報	「反原発」高らかに 米事故一周年 県下で相次ぎ抗議行動	10	
新聞記事-47	昭和55年3月30日	新潟日報	現実的な選択 原発国民投票	10	
新聞記事-47	昭和55年3月30日	新潟日報	柏崎原発 判決は出たけれど… 孤立の運命「団結拠点」、強制撤去の機待つ東電側	10	
新聞記事-47	昭和55年4月7日	新潟日報	米田委員長ら留任 原発建設反対も強力に 社会党県本大会終わる	11	
新聞記事-47	昭和55年4月10日	新潟日報	柏崎原発「団結小屋訴訟」 反対住民が控訴へ	11	
新聞記事-47	昭和55年4月12日	新潟日報	国側も控訴	11	
新聞記事-47	昭和55年4月16日	新潟日報	26日に地元説明会 柏崎原発の環境レポートで東電	11	
新聞記事-47	昭和55年4月6日	新潟日報	柏崎原発内の小丸山線 県が廃道申請	11	
新聞記事-47	昭和55年4月17日	新潟日報	原子力は下方修正 「エネルギー」で森山長官	11	
新聞記事-47	昭和55年4月17日	新潟日報	団結小屋など強制撤去を 柏崎原発 東電が仮処分申請へ 21日にも 反対派と激突必至 温排水は表層拡散 環境影響調査書 26日、柏崎で説明会	12	
新聞記事-47	昭和55年4月18日	新潟日報	県警が21日に原発警備演習	12	
新聞記事-47	昭和55年4月19日	新潟日報	柏崎原発の環境調査説明会 反対派、実力で阻止へ 縦覧者さっぱり 初日は五人だけ	12	
新聞記事-47	昭和55年4月20日	新潟日報	柏崎原発 団結小屋・浜茶屋の撤去 東電が仮処分申請 反対住民 口頭弁論を要求	13	
新聞記事-47	昭和55年4月20日	新潟日報	核融合開発へ 挙国体制構想 文部省 直轄研究所で統括 全国大学のスタッフ結集 巨額な研究費 学問の自由にジレンマ 解説	13	
新聞記事-47	昭和55年4月22日	新潟日報	原発デモを想定し 大がかり合同警備訓練	13	
新聞記事-47	昭和55年4月23日	新潟日報	原発環境調査説明会 「阻止行動中止を」「形だけで無意味」 東電と反対共闘物別れ	14	
新聞記事-47	昭和55年4月24日	新潟日報	七月上旬に現地開催 柏崎原発二基増設 ヒアリング見通し	14	
新聞記事-47	昭和55年4月25日	新潟日報	「混乱回避、再び物別れ」 柏崎原発環境影響調査 あす地元説明会 漁獲高決定後に補償金額を提示	14	
新聞記事-47	昭和55年4月25日	新潟日報	柏崎原発の環境への影響 東京電力の調査書抜粋 温排水 透過堤設け表層放流 取放水 流速低め温度差7度 発電用水 海水の淡水化で確保 発電所の計画概要 環境の現況 環境保全対策 環境影響の予測・評価 総合評価	15	
新聞記事-47	昭和55年4月26日	新潟日報	柏崎原発環境影響調査 説明会を中止 「不測の事態避けたい」 代わりに要約パンフ配布 東京電力 三地区住民が連合協 巻原発 漁協の交渉独占に反発 抗議今後も続ける	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-47	昭和55年4月27日	新潟日報	反原発へ千人が氣勢 説明会粉碎集会 デモもなく平穩に	16	
新聞記事-47	昭和55年5月3日	新潟日報	柏崎原発 建設用地内県道 下旬にも閉鎖か	17	
新聞記事-47	昭和55年5月8日	新潟日報	柏崎原発 16日に地盤検証 新潟地裁 証拠保全認む	17	
新聞記事-47	昭和55年5月16日	新潟日報	柏崎原発 炉心部の岩盤OK 通産省が最終チェック きょう現場検証	17	
新聞記事-47	昭和55年5月18日	新潟日報	県道封鎖へ臨戦体制 柏崎原発 反対派、20日に集会	18	
新聞記事-47	昭和55年5月17日	新潟日報	柏崎原発訴訟 “現場写真、の撮影も 地裁二時間がかりで検証 早速、基礎打ち込み 東電 敷地内の二県道 “完全封鎖、するな	18	
新聞記事-47	昭和55年5月21日	新潟日報	伊方原発 1号機でヒビ割れ 四電の報告一カ月遅れ 愛媛県が嚴重注意	18	
新聞記事-47	昭和55年5月28日	新潟日報	交渉相手、漁協だけ 東北電、守る会を除外 原告側が意見陳述	18	
新聞記事-47	昭和55年5月21日	新潟日報	柏崎一米スリーマイル島 反原発で共闘 取り消し訴訟 被害住民ら囑託尋問 訪米団が了解取り付け 県道封鎖阻止へ氣勢 柏崎 県民共闘会議がデモ	19	
新聞記事-47	昭和55年6月16日	新潟日報	小型軽水炉 来年度から開発 多角的利用を促進 通産省が方針転換 工場の自家発電も	20	
新聞記事-47	昭和55年6月18日	新潟日報	さらに協力金9億円 女川原発 史上最高の対策費	20	
新聞記事-47	昭和55年6月30日	新潟日報	社説 不安が残る原発防災対策 狭すぎる対象地域 欠落する避難訓練	21	
新聞記事-47	昭和55年7月11日	新潟日報	東電が自主点検	22	
新聞記事-47	昭和55年7月5日	新潟日報	国側、門前払い求める	22	
新聞記事-47	昭和55年7月12日	新潟日報	二十年間紛失のまま 電総研のラジウム 移転作業で気づく	22	
新聞記事-47	昭和55年7月16日	新潟日報	電力料金 ぜひ格差是正を 知事、東電など訪れ要望	22	
新聞記事-47	昭和55年7月23日	新潟日報	動き出した原発廃炉問題 柏崎・巻 “墓場、は避けられるのか？ 解体撤去めざす 通産業界 廃棄物行き先はあいまい 寿命30年 稼働すでに14年 容器自体が放射体化に 廃炉委答申 58年がメド 解体費用に八百億算出 実用化まで樂觀は禁物 危険性残すゴミ捨て場	23	
新聞記事-47	昭和55年7月16日	新潟日報	福島第一原発ホッキ貝汚染 暴落料五億七千万円 東電が漁業補償	23	
新聞記事-47	昭和55年7月28日	新潟日報	反核・反原発を訴え 三条で被爆35周年集会	23	
新聞記事-47	昭和55年7月27日	新潟日報	原産会議が提言 原発立地促進へ自治体に権限分担 振興策作成を委託 地元交渉には国も責任	24	
新聞記事-47	昭和55年7月29日	新潟日報	東電ボンと八億円 福島第一原発ホッキ貝汚染 被害補償で初調印 2号炉の建設を地元で申し入れ	24	
新聞記事-47	昭和55年8月8日	新潟日報	危険な核燃料輸送に監視網 各地の反原発団体が協力	25	
新聞記事-47	昭和55年8月21日	新潟日報	24日柏崎で反原発集会	25	
新聞記事-47	昭和55年8月9日	新潟日報	電発促進税 来年四月再び増税 通産省方針 原発周辺を優遇へ	25	
新聞記事-47	昭和55年8月28日	新潟日報	対象、あくまで原発に 関電会長 電源地料に条件	25	
新聞記事-47	昭和55年8月22日	新潟日報	地域別電気料金制 新潟・福島は県単位で 自民県選出議員、通産省に申し入れ	26	
新聞記事-47	昭和55年8月28日	新潟日報	総評 料金割引制に反対 原発交付金で申し入れ 巻原発整備計画区域に加えて！ 七市町村が名乗り 「隣々接」で知事判断要請へ	26	
新聞記事-47	昭和55年9月3日	新潟日報	原発につのる不安 ソ連の原潜火災事故みて	27	
新聞記事-47	昭和55年9月6日	新潟日報	ルポ ニュースNEWSニュース あゝ “酷道、353号 柏崎一群馬県道渋川 視察バス同乗記 車？人も通れない 30年の悲願よそにう回、う回、Uターン 十キロで通行不能に 早期貫通に協議会 国道353号線略図	27	
新聞記事-47	昭和55年9月10日	新潟日報	なぜ地域別料金か 動き出した電気料格差是正 <上> ズレ 「交付金」でお茶にごし 君知事、通産にかみつく 原発認可は拒否！ 五月から取り組む 根幹にはさわらず	28	
新聞記事-47	昭和55年9月11日	新潟日報	なぜ地域別料金か 動き出した電気料格差是正 <中> 波紋 「県単位」「水力対象」論も 税配分改めて、と電力業界 料金改定一はね返り 県内で南北戦争が 電力業界は拒否反応	28	
新聞記事-47	昭和55年9月12日	新潟日報	なぜ地域別料金か 動き出した電気料格差是正 <下> 見通し 県の主張に感触十分 広域運営の強化そ上に 水面下の折衝見守る 格差の拡大にクサビ 電事審で総合的検討	28	
新聞記事-47	昭和55年9月13日	新潟日報	柏崎原発の審査資料 国側が提出に同意	29	
新聞記事-47	昭和55年9月18日	新潟日報	公聴会開催を督促中 原発増設で柏崎市長 場所は未だ未定	29	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-47	昭和55年9月22日	新潟日報	原発の制御装置は不十分 抜本改善を勧告か 一基一千万ドル 産業界は懸念 米原子力規制委 ◎沸騰水型炉の制御棒駆動機構略図 東電など通じ詳細入手手配 エネルギー庁 日本への影響は必至 解説	29	
新聞記事-47	昭和55年9月23日	新潟日報	被ばく事故 四ヶ月も隠す	30	
新聞記事-47	昭和55年9月25日	新潟日報	来月六日にも原石運搬開始	30	
新聞記事-47	昭和55年9月27日	新潟日報	関電のプルトニウム 兵器転用禁止し米に売却を許可 原子力委	30	
新聞記事-47	昭和55年9月26日	新潟日報	電気料金格差是正 調整かなり進む 東北電社長、知事を訪問	30	
新聞記事-47	昭和55年9月30日	新潟日報	年内に基本設計作り 県が放射能監視システムで方針 柏崎稼働前、58年度完成へ	30	
新聞記事-47	昭和55年10月2日	新潟日報	専門家に任せる 知事 原発小型化に消極姿勢	31	
新聞記事-47	昭和55年10月3日	新潟日報	原発促進決議へ 民社県連 5日に定期大会	31	
新聞記事-47	昭和55年10月3日	新潟日報	柏崎原発の原石運搬 今月中旬にも開始 米山氏の追及に県答弁	31	
新聞記事-47	昭和55年10月5日	新潟日報	米で高放射能検出 魚類8,500倍 汚泥26万倍 核廃棄物海洋投棄 恐怖のEPA資料 情報公開法で明るみ 日本でも同様の危険	32	
新聞記事-47	昭和55年10月5日	新潟日報	柏崎原発の反対住民ら 裁判官三人を忌避 団結小屋訴訟審尋	32	
新聞記事-47	昭和55年10月11日	新潟日報	GE製炉に安全装置を 米原子力委改善命令 制御棒作動に欠陥 国内でも十基が稼働	33	
新聞記事-47	昭和55年10月15日	新潟日報	核廃棄物海洋投棄やめよ 原発反対住民と交流 テニアン市長、柏崎入り	33	
新聞記事-47	昭和55年10月16日	新潟日報	「原発に危険感じた」 テニアン市長、県庁で会見	33	
新聞記事-47	昭和55年10月8日	新潟日報	原石運搬にゴーサイン 柏崎原発 最盛時一日二百台 県が許可、二十三日から	34	
新聞記事-47	昭和55年10月22日	新潟日報	柏崎原発2・5号機 第1次ヒアリング 12月4日に開催 陳述・傍聴の人数を制限 予定通りやりたい 「まやかし」と反発 反対住民ら開催阻止へ	34	
新聞記事-47	昭和55年10月24日	新潟日報	柏崎原発 原石運搬始まる	34	
新聞記事-47	昭和55年10月25日	新潟日報	韓国の放射性廃棄物投棄 5年間 日本海へ115本 科技厅に回答 水圧に弱い「かん」使う ヒアリング開催を告示	35	
新聞記事-47	昭和55年10月27日	新潟日報	原発廃棄物 沈没寸前？の海洋投棄 国内外で反対激化 来月の再説得も望み薄 低レベル放射性廃棄物の海洋投棄海域 背景に日本不信 ロンドン条約批准 漁民の死活問題にも 外国では次々中止	35	
新聞記事-47	昭和55年10月27日	新潟日報	オーストリア “隣の原発、に悩み もらい汚染を懸念 国内法は建設禁止	35	
新聞記事-47	昭和55年10月28日	新潟日報	エネルギー推進へ県民会議 知事、検討を指示 反原発に攻勢の布石？	36	
新聞記事-47	昭和55年10月27日	新潟日報	「官製ヒアリング粉砕」 柏崎で千人氣勢	36	
新聞記事-47	昭和55年10月31日	新潟日報	柏崎の「守る会」も参加 市民運動の“センター”、あす産声 連帯で発言力強化ねらう	36	
新聞記事-47	昭和55年11月5日	新潟日報	柏崎原発ヒアリング 武道館の目的外使用 市教委、再協議約束	37	
新聞記事-47	昭和55年11月15日	新潟日報	柏崎原発 武道館貸与は違法 反対派が不服審査請求	37	
新聞記事-47	昭和55年11月12日	新潟日報	ヒアリングやめよ 原発反対県民会議 田中通産相に直談判	37	
新聞記事-47	昭和55年11月14日	新潟日報	まず村長に公開質問状 柏崎原発反対派 裁判官忌避で審尋	37	
新聞記事-47	昭和55年11月20日	新潟日報	傍聴252人 柏崎原発ヒアリング	38	
新聞記事-47	昭和55年11月17日	新潟日報	賛成も反対もお客様 柏崎の旅館 ヒアリング 前夜超満員	38	
新聞記事-47	昭和55年11月18日	新潟日報	動燃のふげん 初の国産燃料	38	
新聞記事-47	昭和55年11月21日	新潟日報	「大事故起こり得ぬ」 柏崎市長 原発質問状に回答	38	
新聞記事-47	昭和55年11月21日	新潟日報	機動隊に守られヒアリング 原電敦賀2号 反対派も独自集会開催	39	
新聞記事-47	昭和55年11月21日	新潟日報	新潟の原発 大詔巻漁業補償 >上< 「額」算定、基準なし 思わくに水さず知事発言 「35億円」で足踏み 上積みは当然？ 適正補償の中身は	39	
新聞記事-47	昭和55年11月22日	新潟日報	新潟の原発 大詔巻漁業補償 >中< “物差し、三者三様 政治加算にも適正額なし “どんぶり勘定、 “大盤振るまい、 先例あってなし	39	
新聞記事-47	昭和55年11月23日	新潟日報	新潟の原発 大詔巻漁業補償 >下< 根深い配分の不満 交渉行き詰まりで再燃？ いらだつ間瀬漁協 資格審査にも不信 一般住民も要求掲げ	39	
新聞記事-47	昭和55年11月22日	新潟日報	「原発安全」強気の市長 柏崎 反対派との交渉平行線 仲介凍結せよ 巻原発反対住民 県漁連申し入れ	40	
新聞記事-47	昭和55年11月23日	新潟日報	陳述人・聴衆に通知 柏崎原発公開ヒアリング 二十九日に臨時市会	40	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-47	昭和55年11月25日	新潟日報	核融合まで原発必要 3期目出馬、今は言えぬ 料金調整実行させる	40	
新聞記事-47	昭和55年11月26日	新潟日報	新潟の原発 柏崎ヒアリング <1> 儀式と反対派反発 会場の隣接校 混乱心配する学校側 いま現地は おやじに見せたい こちらは徹底討論 教育に持ち込まず	41	
新聞記事-47	昭和55年11月28日	新潟日報	新潟の原発 柏崎ヒアリング <2> あくまで年内決着 “団結小屋”で大幅に遅れ 決断の四日 四月には準備完了 突如、裁判官忌避へ “もう、あとがない”	41	
新聞記事-47	昭和55年11月29日	新潟日報	新潟の原発 柏崎ヒアリング <3> つまずけぬ一番手 反対運動の堅陣に挑む 通産のため息 通産のメンツかけ 「柏崎はしんどい」 抽選に細かい神経	41	
新聞記事-47	昭和55年11月30日	新潟日報	新潟の原発 柏崎ヒアリング <4> 実情は “推進大会” 目玉の対話方式も影薄く 官民の歯車 決まればやるだけ 国民の理解を得る 制度だけ一人歩き	41	
新聞記事-47	昭和55年11月29日	新潟日報	柏崎原発団結小屋訴訟 裁判官忌避を却下 反対住民、即時抗告へ 武道館要さい化 ヒアリングに備え金網張る	42	
新聞記事-47	昭和55年11月30日	新潟日報	柏崎原発武道館問題 不服請求 “門前払い” 市会、訴えの利益認めず 極左暴力集団にご注意を “過激チラシ”配布に待った 反対派抗議 柏崎署見送る 裁判官忌避却下で二日に即時抗告へ	42	
新聞記事-47	昭和55年12月6日	新潟日報	激突終わって 柏崎原発ヒアリング 正月並みにぎわい ホクホクの柏崎駅口■ 体のシンまで冷えぬれた札ばかり□■ ぬれ手にアワ!? 衣料品店とくつ屋■□ 初体験の大警備 ざっと一千万円□■ 三時間で後片付け 無用となると早い■□	43	
新聞記事-47	昭和55年12月9日	新潟日報	「原発送電線は困る」 十日町市太田島 部落ぐるみで反対表明	43	
新聞記事-47	昭和55年12月10日	新潟日報	電力料金格差是正に前進 東北電と東電の広域運営 柏崎、巻に相互参加 補償も共同化、経費を節約	43	
新聞記事-47	昭和55年12月9日	新潟日報	浜岡原発（中部電力）耐震性見直し 通産省が異例の強化指示 東海地震、施設すっぱり 設計を超える衝撃 東海地震の想定震源域 最新の理論による結論 解説 真剣に検討したい	44	
新聞記事-47	昭和55年12月10日	新潟日報	「もんじゅ」建設ゴー 福井県が安全審査を了承	45	
新聞記事-47	昭和55年12月13日	新潟日報	融資限度額上げ検討 原発地盤資料、公開求めず 県産産業経済委	45	
新聞記事-47	昭和55年12月15日	新潟日報	来春、東北電を提訴 女川原発反対住民 建設差し止め求め 民社、同盟が推進会議 島根原発 2号機促進で活動	45	
新聞記事-47	昭和55年12月17日	新潟日報	立地促進策の充実を 55年原子力白書 積極的な安全性PRも 具体性欠ける提言 解説 原子力白書の要旨	46	
新聞記事-47	昭和55年12月18日	新潟日報	アセス法案 原発立地に障害 日商 環境庁長官へ反論	46	
新聞記事-47	昭和56年1月12日	新潟日報	世界一の訓練施設 関電 原発事故防止で設立へ	47	
新聞記事-47	昭和56年1月15日	新潟日報	「さみだれ」誤解の元 女川原発協力金で通産局 東北電に嚴重注意	47	
新聞記事-47	昭和56年1月17日	新潟日報	荒浜共有地で新証提出へ	47	
新聞記事-47	昭和56年1月18日	新潟日報	国民運動で原発推進 自民が56年度運動方針案 憲法も世論喚起求める	48	
新聞記事-47	昭和56年1月21日	新潟日報	原告不適格は却下 柏崎原発取消訴訟 事実審理開始を宣言	48	
新聞記事-47	昭和56年1月21日	新潟日報	時のことば 高レベル廃棄物	48	
新聞記事-47	昭和55年12月1日	新潟日報	新潟の原発 柏崎ヒアリング <5> 「情報公開が前提」 制度 “形がいか、に批判 まやかし 「建設進める道具」 「中止」もありうる 反対運動の一里塚	49	
新聞記事-47	昭和55年12月2日	新潟日報	新潟の原発 柏崎ヒアリング <6> 「生の声」必ず反映 数で阻止、反対派こそ問題 巻き返し とば口からズレ 建設中止もある あからさま反撃 ヒアリング抗議 反対派ハンスト	49	
新聞記事-47	昭和55年12月3日	新潟日報	新潟の原発 柏崎ヒアリング <7> 論議尽くせる場に “手続き強行、に不安の声 市民はいま “対話方式、を期待 消えた対立ムード とばっちり休業も	49	
新聞記事-47	昭和55年12月1日	新潟日報	公開ヒアリング 東京電力の資料から 柏崎・刈羽原子力発電所 2・5号機増設計画の概要 ◇原発の必要性 ◇増設理由 ◇計画概要 ◇原発のしくみ ◇原発の安全性 ◇安全性の確保 ◇運転管理 ◇廃棄物の処理 発電所配置図	50	
新聞記事-47	昭和55年12月3日	新潟日報	ハンストを強制排除 柏崎原発緊張増す あす公開ヒアリング 県反原発弁護団 高裁へ即時抗告	51	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-47	昭和55年-月-日	新潟日報	まやかしヒアリング阻止 新潟で決起集会 社党大会も阻止を決議 推進派は出席せず 裁決文書を郵送	51	
新聞記事-47	昭和55年12月4日	新潟日報	デモで氣勢、座り込み ヒアリング前夜の柏崎 早々、入場の傍聴人も 警備陣は徹夜態勢	51	
新聞記事-47	昭和55年12月5日	新潟日報	「阻止」粉碎 鉄壁ガード 外騒内静 原発ヒアリング 「なぜ闘いやめる」 撤退指示に「内輪もめ、 反対派 賛成一色の武道館 反対派へうつぶん晴らし 中核派は別行動 寒さと疲労 次々倒れる 手持ちぶさた 逮捕者調べ室	52	
新聞記事-47	昭和55年12月5日	新潟日報	寝不足の市民「ホッ、 「ハタ迷惑少しは考えて」 騒音と不安駆け抜ける 警備陣「肩すかし、 東電建設所 女子職員は自宅待機 ドキュメント 騒乱の一昼夜 =3日= =4日=	53	
新聞記事-47	昭和55年12月5日	新潟日報	柏崎原発公開ヒアリング 意見陳述と東電説明(要旨) 発電所配置図	54	
新聞記事-47	昭和55年12月5日	新潟日報	混乱なく議事進行 柏崎原発公開ヒアリング 安全性に意見集中 機動隊 阻止行動封じ込む 「推進」「反対」ミゾ深く 解説 阻止行動は遺憾だ 「骨抜き、高く評価 真剣な対話 意義あった 公開ヒアリング	55	
新聞記事-47	昭和56年1月26日	新潟日報	原発用地内に鉄塔 柏崎 反対同盟らが建てる 28日に第一次ヒアリング	56	
新聞記事-47	昭和56年1月31日	新潟日報	東京ホットライン 原発推進 国・電力が大攻勢 手続き簡略化迫る 地域別料金で反対派崩し 冬眠からさめたおばけガエル	56	
新聞記事-47	昭和56年1月31日	新潟日報	東北電力の巻原発建設 環境影響調査書(抜粋) 発電所の計画概要 環境の現況 環境保全対策 環境影響の予測・評価 総合評価 原子力支出の伸び率 初めてマイナスに 54年度 巻原子力発電所計画配置図	56	
新聞記事-48	昭和56年2月-日	新潟日報	原発 総理府が初の世論調査 半数以上が「不安ある」 「今後主力」も47%	1	
新聞記事-48	昭和56年2月1日	新潟日報	珠洲原発など六計画 エネルギー基地 揺れる能登半島 反対運動も一層激しく 追加買収こじれる 三電力共同の構想 行政主導型の立地 能登半島の電源立地構想	1	
新聞記事-48	昭和56年2月6日	新潟日報	なぜ知る権利侵す 原発説明会のピケに憤り	1	
新聞記事-48	昭和56年2月11日	新潟日報	窓 原発いま造るのはおかしい 「原発説明会のピケ」に反論	2	
新聞記事-48	昭和56年2月14日	新潟日報	審尋を開け	2	
新聞記事-48	昭和56年2月11日	新潟日報	社説 原発環境調査に二つの疑問 放射能抜きで進む手続き 意義のある新潟市の質問	2	
新聞記事-48	昭和56年2月15日	新潟日報	再び裁判官忌避 柏崎原発団結小屋の仮処分 反対派が申し立て 仮処分却下求めてハンスト	2	
新聞記事-48	昭和56年2月18日	新潟日報	取材ノート 座礁寸前?の「原発推進丸」 「犬猿の仲、がかみつきたい	3	
新聞記事-48	昭和56年-月-日	新潟日報	原発開発 国民運動を推進 自民 電源本部が初会合 ウラン カルテルで高価格 衆院予算委 正森氏が追及	3	
新聞記事-48	昭和56年2月20日	新潟日報	柏崎原発 団結小屋を強制撤去 反対派400人を排除 県が直ちに廃道を告示 工事の進行に期待 「三位一体の強権」 反対派に怒りとむなしさ 柏崎原発建設用地の略図	4	
新聞記事-48	昭和56年2月19日	新潟日報	柏崎原発の団結小屋 今朝、強制撤去へ 地裁長岡支部 最大限の抵抗する	4	
新聞記事-48	昭和56年2月20日	新潟日報	日報抄	4	
新聞記事-48	昭和56年2月20日	新潟日報	反対派拠点 あっさり「落城」、 風雨のなか、怒号交錯 スクラム次々ごぼう抜き 柏崎原発の団結小屋撤去 ドキュメント 手際よく門扉も 東電 警官ガード、道路封鎖 浜茶屋は人影なし 「前代未聞の暴挙」 反対派 「これで難問解決」 東電	5	
新聞記事-48	昭和56年2月20日	新潟日報	砂に消えた「対決の核」、 反原発へ戦術新た 反対派 東電 建設工事、一段と弾み	6	
新聞記事-48	昭和56年2月23日	新潟日報	再開メド立たぬ動燃東海 依然トラブル続く 「核再処理は未成熟の技術」 地元不信の声	6	
新聞記事-48	昭和56年2月25日	新潟日報	一連の原発推進に不安増大 原発説明会は「電力の暴挙」と違う	7	
新聞記事-48	昭和56年2月24日	新潟日報	自前で「原発ヒアリング」 刈羽村が来月1日開催へ 反対派請願受ける 「制限なし」に議論沸騰か	7	
新聞記事-48	昭和56年2月24日	新潟日報	日報抄	7	
新聞記事-48	昭和56年3月1日	新潟日報	原発の廃炉は解体処分 跡地に新原子炉 科技厅方針	8	
新聞記事-48	昭和56年3月2日	新潟日報	海外フラッシュ 反原発デモ大荒れ 西独	8	
新聞記事-48	昭和56年3月2日	新潟日報	刈羽で「原発ミニヒアリング」、積極推進、強気の村長 安全論議かみ合わず	8	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-48	昭和56年3月2日	新潟日報	血縁・地縁がらみ原発は是非か 高知・窪川町 リコール投票大詰め 賛成派 「交付金で過疎に歯止め」 反対派 「農業の形態破壊するな」 おっとり刀の中川長官 安全論をぶつ 安心して眠れぬ町長 反原発会長は元自民 町長選のシコリ残る	8	
新聞記事-48	昭和56年3月4日	新潟日報	県会連合委 巻原発公開ヒアリング 新方式の検討も 知事	9	
新聞記事-48	昭和56年3月7日	新潟日報	柏崎原発 許せぬ過剰警備 田辺氏（社会） 団結小屋撤去で追及	9	
新聞記事-48	昭和56年3月8日	新潟日報	東京ホットライン 「原発のじゃまにならぬ」！？ 環境アセス法案 環境庁が懸命PR 電力それでも反対 「法律たてに訴訟ひん発」 猛猫に鈴をつける	9	
新聞記事-48	昭和56年3月10日	新潟日報	波紋広がる原発「ノー」 記者座談会 公聴会定着に冷水 裏目に？中央のテコ入れ 母親層を前面に いごっその反骨 反原発運動に力 窪川町リコール県内の反響 住民の本音立証 反対派 安全PRが不足 推進派	10	
新聞記事-48	昭和56年3月9日	新潟日報	窪川町民 原発を拒否 町長リコール成立 住民投票 土壇場まで競り合い リコール投票 「反原発、に弾み 手づくり運動が功奏す 解説	10	
新聞記事-48	昭和56年3月10日	新潟日報	「札ビラ原発、しっぺ返し 窪川町のリコール 政府、電力業界に打撃 反対派活気 「歯止めできた」 予想外の出来事 原発、白紙に戻せ リコール投票結果	10	
新聞記事-48	昭和56年3月10日	新潟日報	日報抄	11	
新聞記事-48	昭和56年3月10日	新潟日報	25日にも電調審認可 柏崎原発2、5号機 県、近く「知事同意」	11	
新聞記事-48	昭和56年3月11日	新潟日報	「原発、は東京湾に造ったら 「安全な原発、建設は現代の責務	11	
新聞記事-48	昭和56年3月11日	新潟日報	原発立地 「五、六年が勝負に」 有沢会長 原産大会で強調 対日政策緩和か 米代表 再処理に理解示す 放射能除去になお七年必要	11	
新聞記事-48	昭和56年3月11日	新潟日報	柏崎原発の広報・安全等対策交付金 長岡市分を返還	12	
新聞記事-48	昭和56年3月11日	新潟日報	「松永裁判長罷免を」 団結小屋撤去で提訴へ 原発反対県民共闘	12	
新聞記事-48	昭和56年3月15日	新潟日報	社説 「窪川以後、と本県の原発立地 実現待たれる新しい方式 重要性増す首長の指導力	12	
新聞記事-48	昭和56年3月18日	新潟日報	「安全な原発、は実例がない	13	
新聞記事-48	昭和56年3月27日	新潟日報	柏崎原発 2、5号機を認可 電調審 「スリーマイル凍結、を解除 58年春に同時着工 まず安全対策徹底 手続き承認できぬ いきどおり感じる 早く着工してほしい 文化的な村をつくる	13	
新聞記事-48	昭和56年3月27日	新潟日報	命は金に代えられぬ 豊かなムラにはずみ 柏崎2・5号機電調審認可 深まるキ裂 原発の村「刈羽」 交付金40億また波紋 改良標準型を導入 東電公表 動燃工場で放射能汚染	13	
新聞記事-48	昭和56年3月29日	新潟日報	スリーマイル どこぶく風 原発13%の伸び 米国除く 実績で日本は世界二位 AIF調査	14	
新聞記事-48	昭和56年3月29日	新潟日報	反原発訴え ピラや風船 スリーマイル2周年集会 県内 31日に国会へ請求	14	
新聞記事-48	昭和56年3月31日	新潟日報	岩佐さんの請求棄却 原発被ばく認めず 大阪地裁 立証責任は電力側に 電力会社に警鐘 解説 被ばく者のため控訴 管理には万全期す 被告の挙証責任明確化	15	
新聞記事-48	昭和56年4月8日	新潟日報	柏崎原発二基増設を盛る 東京電力施設計画 共同立地も具体化 東北電力 柏崎1号機に出資 巻原発さらに一年遅れ GE社製の沸騰水型炉 冷却部に重大欠陥 NRC報告	16	
新聞記事-48	昭和56年4月11日	新潟日報	再び原発決戦 窪川町長選 あす告示	16	
新聞記事-48	昭和56年4月12日	新潟日報	原発は五千百万キロワット 構成比21.7% 20基建設へ 65年度電力需給見通し	16	
新聞記事-48	昭和56年4月13日	新潟日報	「原発ノー」再戦で決着 リコール窪川町長選告示	17	
新聞記事-48	昭和56年4月17日	新潟日報	原発ヒアリング報告書 閲覧PR間に合わず 柏崎「国の仕事」と消極的	17	
新聞記事-48	昭和56年4月18日	新潟日報	温排水影響認める 環境調査書を修正 団結小屋の撤去で社党が調査団派遣	17	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-48	昭和56年4月19日	新潟日報	敦賀原発で放射能もれ 海草から平常値の10倍 一般排水路へ流出 通産省調査 廃棄物管理に問題 福井の魚介類、集荷停止 名古屋市場 厳正な措置求める 潜在危険吹き出す 防災上心配ない 早急に対策立てる 日本原電敦賀原発電所	17	
新聞記事-48	昭和56年4月19日	新潟日報	日曜レポート 異色の顔ぶれ「柏崎を語るコンサート」 来月29日 対決抜き「原発」だってあるさ 星野 俊彦氏 北川 省一氏 加藤登紀子さん 立場越えて考える場に 三者三様の持ち味を！ さまざまな両派の対応 若者2人がおぜん立て 身近な問題、気楽に 日曜レポート	18	
新聞記事-48	昭和56年4月19日	新潟日報	敦賀原発の放射能漏れ 建設推進に影響 業界、反対運動を憂慮	18	
新聞記事-48	昭和56年4月19日	新潟日報	敦賀の海 不信波打つ 事故隠し？住民直感 「無害説もうだまされぬ」 赤い花びら相次ぐ警報 陶芸家が転居決意 原発から3キロ 反対派は勢いづく 動揺隠せぬ賛成派 町長選投票前日の窪川町	19	
新聞記事-48	昭和56年4月20日	新潟日報	窪川町長選 今度は「原発OK」 推進派 「敦賀」かわし雪辱 藤戸 進氏 投票率は最高の93% 「原発は推進」	19	
新聞記事-48	昭和56年4月21日	新潟日報	社説 窪川町長選と敦賀原発事故 原発の選択さらに慎重に 住民投票より対話集会を 稼働原発を総点検 通産相 敦賀漏出事態で方針 国内事故では異例 あふれた汚水10トン 社会党調査団 所長を厳しく追及	20	
新聞記事-48	昭和56年4月21日	新潟日報	先月8日の事故ひた隠し 高濃度廃液 大量に流出 敦賀原発 今週中に調査結果の提出へ ずさんな管理暴露 作業員、相当量ばくばく 「強い憤り」表明 福井県副知事 全くでたらめ 原電告発も検討 エネ長官 報告しないのは世間との認識差 発電課長が無責任会見 原因究明後に引責辞任示唆 ヒアリングの日程も流動 巻原発	21	
新聞記事-48	昭和56年4月21日	新潟日報	原発ショック 県下を走る 「許せないズサンさ」 反対派 「万全な体制を作る」 推進派 敦賀原発事故 窪川町長選 今後は腰据えて交渉 反対運動、成果はあった	21	
新聞記事-48	昭和56年4月22日	新潟日報	巻原発公開ヒアリング “敦賀決着、まで白紙に” 「柏崎」許可申請は予定通り エネルギー庁 至極当然のことだ 県内原発、中止せよ 県評議長を逮捕 未公表マンホール 建屋内に多数ある 敦賀原発 下請け社長明かす	21	
新聞記事-48	昭和56年4月23日	新潟日報	壁に小穴 廃液流出 敦賀原発 ミゾ伝い一般通路に 原電側が事故原因を発表 常駐専門官はなにしていた 所長ら幹部六人更迭 巻原発公開ヒアリング 文書で意見陳述を 知事 「延期は国の無責任」	22	
新聞記事-48	昭和56年4月24日	新潟日報	大飯でも冷却水漏れ 関西電力 「バケツ一杯」事故隠し 巻町が助役ら派遣 敦賀現地で事故調査へ	22	
新聞記事-48	昭和56年4月25日	新潟日報	あきれ原電技術者の意識 原発建設を急ぐな 知事は県民の健康を第一に 国県の責任所在を明らかに	22	
新聞記事-48	昭和56年4月25日	新潟日報	原発建設を急ぐな 知事は県民の健康を第一に あきれ原電技術者の意識 国県の責任所在を明らかに	23	
新聞記事-48	昭和56年4月25日	新潟日報	時の人 藤戸 進 (ふじと すすむ)	23	
新聞記事-48	昭和56年4月25日	新潟日報	警報だれも気づかず 敦賀原発事故を集中審議 国会 原電 ズサン管理認める	23	
新聞記事-48	昭和56年4月26日	新潟日報	敦賀原発 さらに45人被ばく 事故隠しまた明るみ 濃縮タンクから廃液漏れ 一月末 点検中こっそり修理 三カ所の穴から漏れる 「原発運転中止を」 敦賀市長が総点検訴え 延べ百人被ばく 共産党が調査発表 泥を採取 分析急ぐ 巻原発公開ヒアリング 「柏崎」上回る阻止行動 県民会議 闘争本部を設置へ 新破棄物処理建屋	24	
新聞記事-48	昭和56年4月26日	新潟日報	被ばくの危険にさらされて 下請けの証言 体を思うと不安 だが、原発あってこそ… “透明の水、三センチも 当直長が語る	25	
新聞記事-48	昭和56年4月27日	新潟日報	敦賀原発 危険作業に “特攻隊” ドヤ街から雇い入れ 下請け業者証言 被ばく管理もズサン 事故の経過説明し公聴会へ協力要請 巻町訪れ議員と懇談 通産省 全事故の報告命令	25	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-48	昭和56年4月27日	新潟日報	進まぬ原発計画にいらだち 西欧 不況、反対論が足かせ 関連企業 エネルギー危機訴える 見通し暗い90年代 フランスでは順調 ソ連は野心的計画	26	
新聞記事-48	昭和56年4月28日	新潟日報	敦賀原発の事故究明 「国に働きかけよ」 県民共闘民社県連 副知事に申し入れ	26	
新聞記事-48	昭和56年4月29日	新潟日報	放射性廃液 日常的に捨てる 原電敦賀 側溝から浦底湾へ ずさん管理 次々に露呈 周辺漁民や民宿の被害 誠意もって補償 鈴木原電社長が約束 全国の原発 総点検を要請 参院商工委でも追及	27	
新聞記事-48	昭和56年4月30日	新潟日報	「ナゾ、すべて究明 処分も検討 きょう判定会	27	
新聞記事-48	昭和56年5月1日	新潟日報	神話崩壊 敦賀原発事故を追う <1> 生きるためには… のしかかる 「秘密主義、 貝になった 「何も知らない」 地元への 「恩恵、 事故隠しの体質	28	
新聞記事-48	昭和56年5月2日	新潟日報	神話崩壊 敦賀原発事故を追う <2> 危険な稼働率競争 手抜き検査でフル回転 あるリスト 原子炉停止ゼロ 徹夜の定検作業 「事故隠し管理、	28	
新聞記事-48	昭和56年5月3日	新潟日報	神話崩壊 敦賀原発事故を追う <3> 次々出る 「核のゴミ、 トイレなきマンション 難問山積 目立つ安ふしん 妙案ない捨て場所 専門家はウソつき 放射線廃棄物の処理システム	28	
新聞記事-48	昭和56年5月4日	新潟日報	神話崩壊 敦賀原発事故を追う <4> 作為の安全データ 動かぬ証拠、下請けの死 被ばく実態 調査員もたじろぐ ガンで死んだ同僚 ただ一人の告発者	28	
新聞記事-48	昭和56年5月5日	新潟日報	神話崩壊 敦賀原発事故を追う <5> 「業務限度、心得よ」 管理官に甘い 「執務指標、 安全面軽視 行政責任ノータッチ 大忙しの審査課員 通産に責任一元化	29	
新聞記事-48	昭和56年5月7日	新潟日報	神話崩壊 敦賀原発事故を追う <6> 今こそ白紙に戻せ 不安訴える柏崎、巻の住民 他人ごとでない！ 「やがて柏崎も…」 国への信頼、破たん 浜手にもショック	29	
新聞記事-48	昭和56年5月1日	新潟日報	設計・操作のダブルミス 敦賀原発事故調査まとまる 処理建屋から一般排水路へ 廃液流出は約一トン 昨年12月にも溢水 5度目の事故隠し発覚 不信解消の制度を 過去にどれだけ隠す 数々のナゾ残す 責任回避の中間報告 解説 「報告に不満」原子力安全委 独自に調査実施 稼働率向上が原因 科学者会議声明	30	
新聞記事-48	昭和56年5月16日	新潟日報	原発運転の安全対策は急務	30	
新聞記事-48	昭和56年5月9日	新潟日報	核再処理を暫定延長 日米合意 IC関税も4.2%に	31	
新聞記事-48	昭和56年5月10日	新潟日報	原発？ 4つの質問 賛否より意識問う 「超党派集会、16日開催 巻原発反対派が全戸アンケート 前代未聞の欠陥敦賀 原子力安全委 調査の印象、語気荒く 原電敦賀 ほっと一息	31	
新聞記事-48	昭和56年5月12日	新潟日報	原電「事故隠し」を告発 四回の漏出 「報告義務怠った」 福井県民会議 違反事実ない 原電 世論盛り上げたい 捜査に着手 福井地検	31	
新聞記事-48	昭和56年5月12日	新潟日報	柏崎原発 2、5号機を許可申請 東電 64年運転開始めざす 信頼される原発に 厚顔な犯罪行為だ 反原発全国組織結成へ 「敦賀封じ込め、に腐心 解説	32	
新聞記事-48	昭和56年5月13日	新潟日報	巻原発に自然保護のメス 環境保全審 部会新設、本格審議へ 建設予定地は国定公園内	32	
新聞記事-48	昭和56年5月13日	新潟日報	早期開催改めて要請 巻原発公開ヒアリング 君知事が通産省に きょうから海流調査 敦賀原発事故で資料公開求める ヒアリング中止迫る 敦賀事故で巻町住民ら 通産省に抗議行動 原発が息子を奪った 「臨界幻想」 千田氏が創作劇 あすから東京で上演へ	33	
新聞記事-48	昭和56年5月14日	新潟日報	協力金、安全性ただす 巻原発周辺市町村、電力と懇談 「整備法区域への編入急げ」	33	
新聞記事-48	昭和56年5月5日	新潟日報	敦賀原発 50年にも廃液漏れ 作業員三十数人が被ばく 法律違反ではない	34	
新聞記事-48	昭和56年5月14日	新潟日報	電事連が被ばく実体隠し？ 原発下請け作業員調査 こっそり回収 一割が基準値超す 衆院社労委 「極めて奇怪」と労相 回収の事実はない	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-48	昭和56年5月17日	新潟日報	北へ飛んだ“赤い原発風船、 巻原発反対共有地主会 素朴な放射能の訴え 遠くは岩手県 81通の返事が届く 風せんの主な落下地点	35	
新聞記事-48	昭和56年5月17日	新潟日報	敦賀住民も現地報告 巻で原発の実態を知る会 巻ヒアリング 新潟市でもあすから舌戦	35	
新聞記事-48	昭和56年5月18日	新潟日報	「ヒアリング阻止」宣言 巻原発反対派 現地で千五百人デモ	35	
新聞記事-48	昭和56年5月19日	新潟日報	巻原発公開ヒアリング中止せよ	35	
新聞記事-48	昭和56年5月19日	新潟日報	「過酷な処分」 胸張る通産相 「事故隠し反省求める」 “行政の責任、には防戦一方 原電は23人社内処分 不透明な内部処理 解説 通産省の責任逃れ	36	
新聞記事-48	昭和56年5月19日	新潟日報	六ヶ月の運転停止 敦賀原発行政処分 告発は見送り決着	36	
新聞記事-48	昭和56年5月27日	新潟日報	原発立地協力交付金 10月実施に“赤信号、 「地方自治法違反」と自治省クレーム 敦賀に続きまた難題 通産省 協力求め必死の説得 苦肉の策“直撃、 法案整備が急務 政治決着の声も	37	
新聞記事-48	昭和56年5月24日	新潟日報	県漁連 寺泊・五十嵐浜の原発補償 8億円で決着へ 柏崎原発の建設中止を 大量の冷却水漏れ 米原発で「非常事態」宣言 一次冷却水三トン漏れる 各自治体に原発の停止命令権限を	37	
新聞記事-48	昭和56年-月-日	新潟日報	岩室村に五億円提示 巻原発協力金 村拒否、電力再検討へ	37	
新聞記事-48	昭和56年5月31日	新潟日報	荒浜に響け！この歌この熱気 柏崎で原発を考えるコンサート 感動呼んだ二講演（星野さん北川さん） お登紀も訴え「自然を守れ」	38	
新聞記事-48	昭和56年5月31日	新潟日報	地域とともに30年 東北電力の歩みを語る 繁栄への奉仕を基本理念に 対談 有磯 一郎 平山 敏雄 30年前の6.5倍に 家庭電化で需要伸びる 石油火力で64%をまかなう 水・火力発電から原子力へ あってはならない敦賀事故 代替エネルギー開発 20年先を見通して急ぐ 企業努力で料金格差なくす 地域社会との関わり大切に	39	
新聞記事-48	昭和56年6月1日	新潟日報	巻原発反対派 「里道守れ」新しいクイ 土質調査にも抗議 港湾予定地でポーリング	40	
新聞記事-48	昭和56年6月3日	新潟日報	巻原発公開ヒアリング 県評に阻止闘争本部 県商労部長に中止迫る あす通産大臣と交渉 柏崎原発港湾に白トラ輸送横行 「一時延期」実はカラ手形！？ 原発廃棄物投棄船の設計が完了	40	
新聞記事-48	昭和56年6月4日	新潟日報	不安あり94% 巻原発住民アンケート 切実な声掘り起こす 回収率7.9% 「正確さ欠く」と推進派	40	
新聞記事-48	昭和56年6月5日	新潟日報	原発促進に丸抱え攻勢 東北電力 迷惑料の次はポートピア見物	41	
新聞記事-48	昭和56年6月5日	新潟日報	公開ヒアリング中止を 巻原発反対派 田中通産相に直談判 能登原発を“凍結、 石川県知事 安全性確かめて	41	
新聞記事-48	昭和56年6月6日	新潟日報	東電こっそり5億円 柏崎原発でも札束攻勢？ 寄付金名目 刈羽村が要請 昨春から三回に分け 臨時村会で村長が報告 学校建設などで消化 安全証明求める準備書を提出 十日から再開	41	
新聞記事-48	昭和56年6月7日	新潟日報	地検が聴取開始 敦賀原発事故隠し 月内にも最終結論	42	
新聞記事-48	昭和56年6月7日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <1> 批判の声 “金しばり、 原電抜きでは生活崩壊 いま敦賀は 一本の道路で誘致 「平穏だと書いて」 落ちた金は43億円	42	
新聞記事-48	昭和56年6月8日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <2> 若者が草の根運動 物言える環境をめざす 五人組 駅弁にまで原発 あの熱気どこへ すぐに巻き返し	42	
新聞記事-48	昭和56年6月9日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <3> 行政の漂う無力感 裏切られた “紳士協定、 立ち入り調査 なめられていた 原電を責めても 守らせる手はなし	43	
新聞記事-48	昭和56年6月9日	新潟日報	巻原発 「町民討論会」物別れ 反対派要求、東北電渋る	43	
新聞記事-48	昭和56年6月10日	新潟日報	「大騒ぎするから困る」 敦賀で原発推進派集会 中川長官ら大熱弁 原発は爆撃に無防備 中川長官	43	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-48	昭和56年6月10日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <4> 再来年には町議選 水面下で第3ラウンド 闘いすんで… なお残るシコリ 農VS商工漁業 絡む地縁、血縁	44	
新聞記事-48	昭和56年6月11日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <5> 農業を基本に20年 「整備協」真価はこれから わが里づくり 保革結びつける 民製の村づくり 国の方針と相違	44	
新聞記事-48	昭和56年6月13日	新潟日報	原電、行政処分認める 敦賀原発聴聞会 反対封じ20分で終了	44	
新聞記事-48	昭和56年6月12日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <6> 主導権握る推進派 「勝つ方法でしかやらぬ」 住民投票 実った永年の「夢」、反対派の苦戦必至 投票できぬ状況を	45	
新聞記事-48	昭和56年6月13日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <7> 再び地道な学習へ 「現実が証明」反対派自信 原点に返れ 心まで買い取れぬ 強力なブレーン 裁判で矛盾つく	45	
新聞記事-48	昭和56年6月13日	新潟日報	原発協力金の知事発言歓迎	45	
新聞記事-48	昭和56年6月13日	新潟日報	来月開催を断念へ 巻原発公開ヒアリング	46	
新聞記事-48	昭和56年6月13日	新潟日報	ウラン国産化へ 重電3社後押し 遠心分離機器など供給体制一本化 来夏メドに新会社 通産省も融資面で支援へ	46	
新聞記事-48	昭和56年6月14日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <8> 監視の輪 “株分け、” 「データはウソ、花は正直」 ムラサキツクサ 微量は無害でない 組織的な観察必要 第二戦争に備える	47	
新聞記事-48	昭和56年6月16日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <9> 「信頼に泥塗った」 “事故隠し、苦悩の首長 裏切られた 大見えて怒り心頭 衝撃隠せぬ推進派 二の舞い恐れ対策	47	
新聞記事-48	昭和56年6月17日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <10> 「賛否両論」戦わせ “草の根、意識芽生える 窪川に学べ これではいかん 新たな出発開始 結成十一年目で…	48	
新聞記事-48	昭和56年6月18日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <11> まず組織の民主化 抜け出せぬ「革新＝反対」 “革新”の悩み 手づくり討論集会 取り組みの不足 個人でも気軽に…	48	
新聞記事-48	昭和56年6月18日	新潟日報	六ヶ月の運転停止 敦賀原発 森山長官、命令書手渡す	48	
新聞記事-48	昭和56年6月18日	新潟日報	巻原発ヒアリング 十月以降に	48	
新聞記事-48	昭和56年6月19日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <12> 赤字財政を穴埋め とめどない「応分の協力」 協力金の魔性 女川には負けぬ どんどんツケ回し もっとうまい方法	49	
新聞記事-48	昭和56年6月20日	新潟日報	新潟の原発 揺れる敦賀・窪川・柏崎・巻 <13> 不安を束ね “待った、” 「新潟だって影響あるわ」 立ち上がる主婦 子の将来考えると さぐり入れる電力 他市村から反響も	49	
新聞記事-48	昭和56年6月21日	新潟日報	原子力開発を強調 東北経済連がエネルギー報告書 需要、六十五年には倍増	49	
新聞記事-48	昭和56年6月21日	新潟日報	下北原発でも札束攻勢 11年間で18億円も 東北電力 東京電力 “料金にツケ、と批判 応分の負担と思う	50	
新聞記事-48	昭和56年6月23日	新潟日報	法的裏付けを要請へ 巻町長 原発安全協定で表明	50	
新聞記事-48	昭和56年6月24日	新潟日報	原発協力割引 また立ち往生 地域別電気料金 “委任状、集めきれぬ 電事連二の足 通産、10月実施へ未練 違反のがれ妙案？ “振り込み時代、逆行 三交付金も宙に テング猿も木から落ちる	50	
新聞記事-48	昭和56年6月24日	新潟日報	巻原発ヒアリング 当分ないとの感触	51	
新聞記事-48	昭和56年6月30日	新潟日報	反原発署名11万人 福井県民会議が県に提出	51	
新聞記事-48	昭和56年7月3日	新潟日報	原発の安全性 県も責任持て	52	
新聞記事-48	昭和56年7月1日	新潟日報	電源開発計画 電調審が決定 原発依存率45%に 本年度目標は1100万キロワット 新北山水力（糸魚川）も承認 大須賀所長が昇格 後任は高岡副所長	52	
新聞記事-48	昭和56年7月3日	新潟日報	新潟市が原発視察 敦賀原発 下請け者が組合 ガラス張り運営要求	52	
新聞記事-48	昭和56年7月3日	新潟日報	柏崎原発安全協定 観光補償も加えて 民宿、浜茶屋が要望書	52	
新聞記事-48	昭和56年7月5日	新潟日報	原発交付金 十月実施にメド 自治省、新方式にOK	53	
新聞記事-48	昭和56年7月10日	新潟日報	団結小屋訴訟 15日に判決	53	
新聞記事-48	昭和56年7月11日	新潟日報	日程きょう協議 巻原発1号機ヒアリング	53	
新聞記事-48	昭和56年7月12日	新潟日報	巻原発公開ヒアリング 来月28日開催へ 東北電 早期開催に執着 解説 県として協力する 早い開催は結構 阻止へ力を結集	53	
新聞記事-48	昭和56年7月13日	新潟日報	団結浜茶屋を“再建、” 柏崎原発反対派 「違法」市は撤去要請 「ゴリ押しヒアリング許さず！」 浜小屋で決起集会 巻原発反対地元三団体	54	
新聞記事-48	昭和56年7月14日	新潟日報	巻原発公開ヒアリング 独自方式を望む 知事、国への要求を示唆 坂上氏の知事選出馬を要請 原発反対弁護団	54	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-48	昭和56年7月15日	新潟日報	巻原発 来月28日のヒアリング 柏崎方式で開催 安全性めぐりはげしく応酬	54	
新聞記事-48	昭和56年7月16日	新潟日報	巻原発ヒアリング 慌ただしい地元 阻止へ八千人動員闘争本部 町当局も対応策話し合い 保育園は？けが人は？ 反対派の訴え却下 東京高裁 柏崎原発団結小屋訴訟	55	
新聞記事-48	昭和56年7月17日	新潟日報	柏崎・巻を集中監視 県原発放射能監視計画まとまる 新潟市に「中央局」 総工費12億、58年に完成 地元にはサブセンター 「迷惑防止へ万全態勢」 巻町長、公聴会開催で報告	55	
新聞記事-48	昭和56年7月20日	新潟日報	柏崎原発反対派 「海はみんなのもの」 団結浜茶屋開きで氣勢	56	
新聞記事-48	昭和56年7月18日	新潟日報	巻原発 ヒアリング告示 混乱は必至！ 住民に不安感 巻ヒアリング会場周辺凶	56	
新聞記事-48	昭和56年7月21日	新潟日報	濃縮廃液一トン漏出 浜岡原発 作業員十数人被ばく	56	
新聞記事-48	昭和56年7月23日	新潟日報	七億の損害請求へ 小浜市 漏出事故の原電に	56	
新聞記事-49	昭和56年7月24日	新潟日報	「原発」など三専門委 県高教組設置 きょう初会合	1	
新聞記事-49	昭和56年7月24日	新潟日報	ヒアリング用に原発紹介パンフ	1	
新聞記事-49	昭和56年7月25日	新潟日報	巻原発漁業補償 寺泊・五十嵐浜漁協の分 県漁連、8億の仲介案 振興基金5億も要求	1	
新聞記事-49	昭和56年7月26日	新潟日報	原発促進を採択 新潟地方同盟大会	2	
新聞記事-49	昭和56年7月29日	新潟日報	社説 大半を占めた「原発やむなし」 消極賛成にも不安と不信 意思表示を求める地元民	2	
新聞記事-49	昭和56年7月29日	新潟日報	原発 本社世論調査 地域住民はこう見る 「建設肯定」は六割 安全性に依然強い不安 詳細は9面に掲載	3	
新聞記事-49	昭和56年7月29日	新潟日報	「原発推進」12団体が来月決起集会 巻町 副社長筆頭に十人前後出席	3	
新聞記事-49	昭和56年7月29日	新潟日報	どう変わった「原発」意識 柏崎地区 第3回世論調査 巻地区 可否は住民投票で ヒアリング開催賛成 社党支持者も半数 調査方法 質問と回答 優先する現実的選択 建設に賛成でも汚染心配 関心度 安全性 建設の賛否 ヒアリング 6年間の経過 原発は安全か？	4	
新聞記事-49	昭和56年8月2日	新潟日報	老人・子供の安全守れ 巻ヒアリング会場の町内会 町・反対派に要請へ	5	
新聞記事-49	昭和56年8月2日	新潟日報	「反原発」熱気の歌声 窪川町で「生命のフェスティバル」	5	
新聞記事-49	昭和56年8月1日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <1> 72%の意味重く 国、会社は慎重な対応を 根強い不安 事故がなかったら 住民は本質見抜く 完全な解消は無理 建設	5	
新聞記事-49	昭和56年8月4日	新潟日報	巻原発公開ヒアリング 反対派が参加条件申し入れ 県も実現へ同意 質疑一時間には消極的 原発可否の住民投票で署名運動へ	6	
新聞記事-49	昭和56年8月2日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <2> 後ろ向きな選択 「既成事実」にあきらめ やむを得ない 建設で増えた人口 積極的賛成でない 「むなしさ」の表れ 提訴	6	
新聞記事-49	昭和56年8月4日	新潟日報	地元意見の反映を 原発ヒアリングは不備	6	
新聞記事-49	昭和56年8月5日	新潟日報	巻原発ヒアリング 反対派参加は微妙 性格変更できない 通産省難色、あす再回答 県民会議申し入れ 推進派がPR作戦 近所迷惑ご免 町・反対派に要請書	7	
新聞記事-49	昭和56年8月4日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <3> 進む住民の理解 両派間で「評価」に違い 建設の肯定・六割 意強くする推進派 “機は熟す。”と分析 住民の意見確認も 公開ヒアリング	7	
新聞記事-49	昭和56年8月6日	新潟日報	全世帯へ賛成チラシ 連合区長会に批判の声 巻原発公開ヒアリング 通産省説得に自信 君知事 反対派参加へ努力	8	
新聞記事-49	昭和56年8月5日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <4> 意見の反映は疑問 アンケートに参加意識 公開ヒアリング 「まあ賛成」六割 本心言える場を やり方に異論提起 39億6千万円	8	
新聞記事-49	昭和56年8月6日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <5> 54%に参加の心理 「声なき声の尊重」願う 住民投票 賛否両派に驚き 感心せぬと電力 窪川方式、主流に 流会	9	
新聞記事-49	昭和56年8月7日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <6> 安全審査頼れぬ 推進、反対派が国を批判 不信感 48%が信頼できぬ しっかりしてくれ 断層を埋めるには 強制撤去	9	
新聞記事-49	昭和56年8月7日	新潟日報	巻原発第一次公開ヒアリング 共闘会議きょう結論 通産省が知事仲介案受諾 反対派の参加へ4項目 君知事 通産省の最終案 受け入れ評価 不満だが検討 円滑開催望む	10	
新聞記事-49	昭和56年8月8日	新潟日報	成功に意欲燃やした知事 巻原発公開ヒアリングの仲介不調 通産省を説得、案作り 完全拒否にガッカリ	10	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-49	昭和56年8月8日	新潟日報	巻原発ヒアリング通産省案 県民共闘会議が拒否 実力阻止を再確認 “まやかし、は解消せず” のめぬ玉虫色 今後仲介せぬ 予定通り準備 ボイコットを要請 社党本部	11	
新聞記事-49	昭和56年8月8日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <7> 推進PRは浸透 代替案に悩む反対運動 エネルギー政策 五割が「やむなし」 エネルギー論必要 「環境が悪くなる」 増設認可	11	
新聞記事-49	昭和56年8月9日	新潟日報	模索する住民 柏崎・巻原発世論調査から <8> “モヤモヤ、素直に 欄外に本音・つぶやき” 数字以外の声 “条件つき、の回答 「今さら何を…」 若い人のためにー 事故	12	
新聞記事-49	昭和56年8月9日	新潟日報	社説 仲介不調に終わった “巻方式、 現実論を払いのけた筋論 次は中央が球を投じる番	12	
新聞記事-49	昭和56年8月11日	新潟日報	当日は終日デモ展開 巻原発反対派 ヒアリング阻止戦術 柏崎を上回る希望者 巻原発ヒアリングの陳述・傍聴	12	
新聞記事-49	昭和56年8月11日	新潟日報	海水からウラン 起工式 無資源日本に夢の技術 香川県にプラント ウラン回収プラントの仕組み	13	
新聞記事-49	昭和56年8月12日	新潟日報	「実力阻止」やめる 反対派が戦術転換 巻原発ヒアリング 八千人デモ整然と 地元感情を配慮 住民投票を訴える 中止申し入れ 共産系も連絡会議	13	
新聞記事-49	昭和56年8月13日	新潟日報	未買収地明記せよ 巻原発反対共有地主会 東北電力に要求	14	
新聞記事-49	昭和56年8月18日	新潟日報	陳述人は二〇人 巻原発ヒアリングで資源エネ庁 傍聴も三二人に絞る 反原発訴え自転車行進 県評青年部	14	
新聞記事-49	昭和56年8月19日	新潟日報	濃縮ウラン国産化 原型プラント 動燃で 61年度に運転開始	14	
新聞記事-49	昭和56年8月19日	新潟日報	巻原発 公開ヒアリングへ活発な動き 両派、連日チラシ配布 会場はフェンスで “城囲い、 自転車リレー出発 阻止訴える県評青年部 来月、結成大会へ エネ対策新潟県民会議	15	
新聞記事-49	昭和56年8月21日	新潟日報	前夜から三千人集会 巻原発公開ヒアリング 警備も大動員準備	15	
新聞記事-49	昭和56年8月22日	新潟日報	電源立地推進をPR 新潟商議所 八日に特別委設置	16	
新聞記事-49	昭和56年8月22日	新潟日報	三千人、推進へ気勢 巻原発 反対派はミニ懇談会	16	
新聞記事-49	昭和56年8月24日	新潟日報	反対派町民が講演と討論会 巻町	16	
新聞記事-49	昭和56年8月26日	新潟日報	増設申し入れ 関電 大飯原発3・4号機 申請受け付けぬ	16	
新聞記事-49	昭和56年8月26日	新潟日報	「ヒアリング開催反対」掲げ 巻で、新潟でハンスト 新大実行委と中核派	17	
新聞記事-49	昭和56年8月27日	新潟日報	原発のチラシ合戦 平和を願う市民には不安	17	
新聞記事-49	昭和56年8月27日	新潟日報	浜茶屋撤去 きょう提訴 柏崎市が原発反対派相手に 市長が専決処分	17	
新聞記事-49	昭和56年8月27日	新潟日報	緊迫する原発ヒアリング 攻防し烈 巻町周辺 会場は “要さい化、 住民に不安募る 開催までの経過 私の疑問 私の主張 斎藤順作さん 科学者を信頼したい 水沢荘一さん 保守政治の縮図見る	18	
新聞記事-49	昭和56年8月27日	新潟日報	巻原発 あす公開ヒアリング 抗議デモに八千人 機動隊が警戒 今夕からデモ 自治労が抗議決議 新潟で定期大会 巻ヒアリング会場周辺図	19	
新聞記事-49	昭和56年8月28日	新潟日報	浜茶屋撤去せよ 柏崎市提訴	19	
新聞記事-49	昭和56年8月28日	新潟日報	“前夜の抗議、三千人デモ きょう巻原発ヒアリング ハンスト中止 陳述人は民宿 保育所休園、商店早じまい “戒厳令、警官の街	20	
新聞記事-49	昭和56年8月29日	新潟日報	空前警備に “牛歩、の抵抗 小さな町に「反対」の渦 反対派「あすへの闘い手ごたえ」 中核派のデモ 警備陣ガード 「あきらめ」と「粘り」と 住民闘いすんでも心は複雑 デモ整理に汗だく 氣勢上がる “先兵、	20	
新聞記事-49	昭和56年8月9日	新潟日報	ドキュメント 巻原発公開ヒアリング 意見陳述と質疑(要旨) 公開の姿勢を貫け 原発事故 建設時に千人雇用 地域開発 設備の故障に不安 廃棄物等 風評被害にも補償 補償避難 =27日= =28日= 敦賀原発事故 安全問題 地域開発 補償・避難 その他 廃棄物と廃炉 なぜ払う? 高額協力金	21	
新聞記事-49	昭和56年8月29日	新潟日報	おざなり “儀式、に重い一石 “たった一人の反乱、長谷川さん 「問題の核心に触れよ」 異例の陳述、時間切れで幕 行進の合い間反原発ソング 同じ質問にうんざり 傍聴人は混乱避け早朝から入場 「一方的意見、ひっかかる」 ヤジに負けず反対陳述 思わず手拍子 延々と続く同じ質問…	22	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-49	昭和56年8月29日	新潟日報	陳述 安全性に集中 巻原発ヒアリング終わる 大半が推進を主張 反対派 大規模デモで氣勢 電調審上程へ前進 過去二回より中身濃かった 内容もあり有意義 混乱なく喜ばしい 身ひきしめる思い 「まやかし性」打破 巻原子力発電所計画配置図	23	
新聞記事-49	昭和56年9月1日	新潟日報	窓 ヒアリング傍聴人選に疑問 巻原発、問題は今後 陳述や説明内容周知を！	24	
新聞記事-49	昭和56年9月1日	新潟日報	新潟の原発 検証・巻ヒアリング <1> 主役は機動隊？ 通産省は議事進行だけ 三千人警備 道ゆく人もなし 挑発するかのよう 意見聴く姿勢ない	24	
新聞記事-49	昭和56年9月2日	新潟日報	新潟の原発 検証・巻ヒアリング <2> 「最後まで売らぬ」 炉心近く反対派の土地 未買収地 残る十万平方メートル もうだまされぬ 一坪地主も結束	25	
新聞記事-49	昭和56年9月3日	新潟日報	新潟の原発 検証・巻ヒアリング <3> 闘いはまだ続く 地道に住民浸透ねらう 草の根運動 歓喜の酒浴びる この戦術しかない ワンパターン打破	25	
新聞記事-49	昭和56年9月1日	新潟日報	3号機計画中止を 浜岡原発で科学者会議 断層非常に危険	25	
新聞記事-49	昭和56年9月4日	新潟日報	核再処理を自由化 日米交渉合意 「東海村」フル操業へ 量・期限に制約なし 第二工場の建設も推進 プルトニウム時代突入 解説	26	
新聞記事-49	昭和56年9月4日	新潟日報	新潟の原発 検証・巻ヒアリング <4> 陳述、なぜか酷似 電力側はシナリオ持参 綿密な準備 地域・年代に配慮 推進論の大合唱 そっけない通産省	26	
新聞記事-49	昭和56年9月5日	新潟日報	新潟の原発 検証・巻ヒアリング <5> 自信の通産に冷水 推進阻む「内」からの告発 反対陳述 駆り立てたものは 声荒らげる電力側 通産省は渡りに船	27	
新聞記事-49	昭和56年9月6日	新潟日報	新潟の原発 検証・巻ヒアリング <6> 推進のステップに 自治体の返上論待つ通産 儀式の行方 税金のむだづかい 望めぬ反対派参加 やっかいなお荷物	27	
新聞記事-49	昭和56年9月6日	新潟日報	本県に七億五千万 電源立地三交付金	27	
新聞記事-49	昭和56年9月13日	新潟日報	五十嵐浜、寺泊漁協と東北電力 巻原発漁業補償に調印 「東海第二」を定期点検	28	
新聞記事-49	昭和56年9月12日	新潟日報	議員削減条例案を可決 本会議で採決へ 黒崎町は議員定数の減少条例決める	28	
新聞記事-49	昭和56年9月17日	新潟日報	柏崎市会 原発反対浜茶屋撤去で「専決提訴」を承認	28	
新聞記事-49	昭和56年9月18日	新潟日報	東京ホットライン 電源地域振興措置法の動き再燃 通産省 いぜん激しく抵抗 地元「ナワ張り排せ」 地方の立場強く主張 ナワ張りジェラシー	28	
新聞記事-49	昭和56年9月21日	新潟日報	核廃棄物 ポストン沖にも投棄 有数の漁場、公聴会へ	29	
新聞記事-49	昭和56年9月22日	新潟日報	議員削減案を可決 本会議で否決の公算	29	
新聞記事-49	昭和56年9月23日	新潟日報	核廃棄物 ガラスで固化 動燃事業団施設を公開 来年、本格試験へ	29	
新聞記事-49	昭和56年9月25日	新潟日報	出雲崎に原発建設構想？ 福島氏（共産）あす県会で質問 出雲崎町は違う 何も聞いてない	30	
新聞記事-49	昭和56年9月25日	新潟日報	巻原発はやむを得ない 「可能な限り配慮を」 県自然環境保全審が答申 「報告書にまやかし」 審議会で一部委員が指摘	30	
新聞記事-49	昭和56年9月29日	新潟日報	県会一般質問続行 第3の原発「シロ」 県側、調査結果を公表	30	
新聞記事-49	昭和56年9月27日	新潟日報	県会一般質問始まる 第3の原発 「全然聞いていない」 知事、具体的調査を約す	31	
新聞記事-49	昭和56年9月26日	新潟日報	前年度より10%増 原発労働者の被ばく量 廃液漏れに改善策 施設設計に条件	31	
新聞記事-49	昭和56年9月29日	新潟日報	原発建設は住民投票で	31	
新聞記事-49	昭和56年9月27日	新潟日報	原発の愛媛・伊方町 住民に「危険手当、10年間毎月5,000円 全国初、町長が公約 「カネでつる」と反対派非難 通産省、波及を懸念 一般財源使うと聞いている	32	
新聞記事-49	昭和56年9月29日	新潟日報	柏崎原発1号機 格納容器が完成 きょうから耐圧検査 来月にも電調審上程 巻1号機 東北電支店長語る	32	
新聞記事-49	昭和56年9月30日	新潟日報	ヒアリング実施等の疑問にお答え	32	
新聞記事-49	昭和56年10月2日	新潟日報	原発周辺地域の電気料金割引 大手企業がうらやましい 試算月額では	33	
新聞記事-49	昭和56年10月9日	新潟日報	近距離町村で協議会 巻原発に対処 六議会が月内結成も	33	
新聞記事-49	昭和56年10月3日	新潟日報	伊方原発3号機 県議会も促進決議	33	
新聞記事-49	昭和56年10月6日	新潟日報	加圧水型原子炉 西独から導入へ 日立など三社が調印 導入決めていない	34	
新聞記事-49	昭和56年10月27日	新潟日報	過激派一人逮捕 巻原発デモ	34	
新聞記事-49	昭和56年10月28日	新潟日報	原発また大盤振る舞い 街灯代を全額負担 敦賀	34	
新聞記事-49	昭和56年10月14日	新潟日報	巻原発1号機審査の電調審 開催は十一月以降 省庁間の調整手間どる 電調審開催の中止申し入れ	34	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-49	昭和56年10月25日	新潟日報	役場職員（愛知）に逮捕状 巻ヒアリング機動隊員けが 現場写真から身元	35	
新聞記事-49	昭和56年10月31日	新潟日報	17日に環境保全審 巻原発 “国定公園内、で判断 来月末か 次の電調審開催	35	
新聞記事-49	昭和56年10月29日	新潟日報	東京電力も抛出か 巻原発の漁業振興基金	35	
新聞記事-49	昭和56年11月17日	新潟日報	3号機の建設許可 中電浜岡原発	35	
新聞記事-49	昭和56年11月15日	新潟日報	巻原発認可で17日申し入れ	35	
新聞記事-49	昭和56年11月5日	新潟日報	気球 方向違いの五泉へ 複雑？巻原発上空の気流 新潟市調査 影響めぐり論議か 逃げ遅れたら抗ガン剤 原発周辺住民に配給 気休め策？米テネシー州	36	
新聞記事-49	昭和56年11月10日	新潟日報	原発部品工ら百人 現代の名工 本県からも二人	36	
新聞記事-49	昭和56年11月14日	新潟日報	巻原発に同意 君知事回答書 下旬にも電調審か	36	
新聞記事-49	昭和56年11月14日	新潟日報	巻原発の用地買収に協力金 角海浜に五千五百万円 四年前 東北電が約束	37	
新聞記事-49	昭和56年11月12日	新潟日報	山形県でも気球を発見 巻原発の気流調査 巻原発を推進 「豊かにする会」	37	
新聞記事-49	昭和56年11月17日	新潟日報	暴行の活動家起訴	37	
新聞記事-49	昭和56年11月16日	新潟日報	公害や原発 論議幅広く 日本科学者会議支部 新潟市で初のシンポ	37	
新聞記事-49	昭和56年11月18日	新潟日報	東北電力巻原発1号機 あす電調審に上程 自然環境保全審も了承	38	
新聞記事-49	昭和56年11月18日	新潟日報	巻原発で鯨岡長官 許可は知事権限 国定公園内建設で答弁	38	
新聞記事-49	昭和56年11月19日	新潟日報	原発推進派が結集 巻 団体設立総会開き氣勢 異常振動の原因は回転翼折れ	38	
新聞記事-49	昭和56年11月20日	新潟日報	“認知の日、巻原発現地 協力金上積み胸算用 “認可御礼、高野町長ら上京 順調な進展期待 君知事が談話発表 反対派の土地絶対に売らぬ 三法交付金の線引きに警戒 うなり上げるブルドーザー 「阻止の叫び」門前払い 電調審会場前 反対派50人が抗議	39	
新聞記事-49	昭和56年11月21日	新潟日報	東京ホットライン 豪雪地に“Xマス・プレゼント、自治省 既存事業債のワク拡大へ 流雪溝工事もOK 雪寒協「豪雪債」運動お休み ビッグプレゼント？	39	
新聞記事-49	昭和56年11月22日	新潟日報	加圧水型原発 事故で緊急冷却水注入 原子炉破裂の恐れ 熱衝撃でヒビ割れ拡大 米原子力規制委が報告書 炉壁に問題点 抜本策まだなし 解説 日本では心配ない	40	
新聞記事-49	昭和56年11月20日	新潟日報	巻原発1号着手認める 電調審 敦賀事故後初めて 64年8月運転目標 計画発表以来10年ぶり 東新潟火力と胎内第三水力も 巻原子力発電所計画配置図 地域の発展に寄与	40	
新聞記事-49	昭和56年11月21日	新潟日報	新潟の原発 巻・建設用地の周辺 <1> 塩田二枚分を守る ノド元に食いつく拠点 反対の遺志 一握りの土地に力 土地を売ってくれ 手つかずのニカ所	41	
新聞記事-49	昭和56年11月22日	新潟日報	新潟の原発 巻・建設用地の周辺 <2> 「観光」で買いたたく 坪百円が五万円に急騰 買収のからくり だまされた思い出 入り乱れたうわさ 「村発展」の殺し文句	41	
新聞記事-49	昭和56年11月23日	新潟日報	新潟の原発 巻・建設用地の周辺 <3> 別会社で税金逃れ 「土地返せ」旧地主が訴え くすぶる不満 「もうけ隠さない」 高く売れた直談判 旧地主に不満残る	41	
新聞記事-49	昭和56年11月24日	新潟日報	新潟の原発 巻・建設用地の周辺 <4> 所有権争い泥沼化 東北電力、早くも根回し 墓地はだれのもの 他の交渉にも影響 双方“がっぷり、和解する気配なし	41	
新聞記事-49	昭和56年11月25日	新潟日報	新潟の原発 巻・建設用地の周辺 <5> 生活設計の原点に 買収本格化、揺れる人心 字地への期待 若者が住める町に 土地テコに諸要求 地下潜行式根回し	41	
新聞記事-49	昭和56年11月27日	新潟日報	家庭 危険さかみしめよう 消費センターの「魚と原発」講演会から 身近な食料を大切に 海をゴミ捨て場にすな 海自体が生きている 環境守れば再生産無限に 世論の支持が力に 漁民として反省も	42	
新聞記事-49	昭和56年11月26日	新潟日報	「高速時代の柏崎観光」 調査結果まとまる 海・山・文化3ゾーンで提言 核に美術館や博物館	42	
新聞記事-49	昭和56年11月23日	新潟日報	電調審認可に抗議 巻原発反対派 千人が町内デモ行進	43	
新聞記事-49	昭和56年11月28日	新潟日報	巻原発 「話し合い拒否」を確認 共有地で地主会 伊方原発3号機増設に同意	43	
新聞記事-49	昭和56年12月2日	新潟日報	巻原発交渉、物別れ 北信越県評連絡会議 通産省へ中止要求 工学的危険性訴える	43	
新聞記事-49	昭和56年12月2日	新潟日報	通産省エネルギーフロンティア計画 誘致運動スタート 柏崎・刈羽議会議員会 七日に上京し陳情	44	
新聞記事-49	昭和56年12月3日	新潟日報	豪雪法の特例措置 十年延長求め決議 全国雪寒協などが氣勢	44	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-49	昭和56年12月3日	新潟日報	再処理費用 「料金上乘せが妥当」 原発で料金部会が報告	44	
新聞記事-49	昭和56年11月30日	新潟日報	巻原発反対地主会総会 共有地、絶対売らぬ 買収交渉もボイコット	44	
新聞記事-49	昭和56年12月6日	新潟日報	原発住民投票物別れ 巻 反対派と町長再交渉へ	44	
新聞記事-49	昭和56年12月8日	新潟日報	エネルギー対策会議 雇用など最重点に 原発建設推進で四項目	45	
新聞記事-49	昭和56年12月8日	新潟日報	商工観光への補償 1億9250万円査定 敦賀原発事故で市調停委 厳戒ヒアリング 反対派六人逮捕 北電・泊原発あす開催	45	
新聞記事-49	昭和56年12月8日	新潟日報	私の視点 桑原 昌宏 的確、迅速な情報を 米の原発事故に遭って	45	
新聞記事-49	昭和56年12月9日	新潟日報	柏崎原発 活断層論争再燃か 反対派が東電調査を批判 「2・5号炉も危険」 十八日、市側と交渉へ 注目される市の対応 解説	46	
新聞記事-49	昭和56年12月9日	新潟日報	海岸を「大手術」、人工砂浜に 柏崎市番神 緑豊か、駐車場や公園 総工費11億円 59年完成めざす	46	
新聞記事-49	昭和56年12月11日	新潟日報	原発安全性で批判の声聞け	46	
新聞記事-49	昭和56年12月11日	新潟日報	入会権強く主張 初の口頭弁論開く 訴訟方針で大荒れ 柏崎原発の浜茶屋撤去 試掘坑調査を拒否 田辺県議要請に君知事 柏崎原発活断層	47	
新聞記事-49	昭和56年12月11日	新潟日報	巻原発 住民投票を直接請求へ 地元三団体 町長との交渉決裂	47	
新聞記事-49	昭和56年12月11日	新潟日報	荒浜は共有地 反対派が氣勢 修正環境影響調査書を縦覧	47	
新聞記事-49	昭和56年12月16日	新潟日報	巻原発に四条件 環境庁が君知事に回答	48	
新聞記事-49	昭和56年12月23日	新潟日報	東電が断層の資料提出拒否 刈羽村会で質疑	48	
新聞記事-49	昭和56年12月13日	新潟日報	宮城・女川高校生徒アンケート 「原発に大半が危機感」 発表にクレーム 教育庁 学校から事情聴取	48	
新聞記事-49	昭和56年12月16日	新潟日報	「敦賀原発」起訴せず 法に事故の規定なし 福井地検	48	
新聞記事-49	昭和56年12月17日	新潟日報	「敦賀原発」を不起訴 福井地検	48	
新聞記事-49	昭和56年12月19日	新潟日報	市長、要求を拒否 活断層で反対派と交渉	48	
新聞記事-49	昭和56年12月19日	新潟日報	81 追跡 県内編 ⑩ 巻原発ヒアリング 密集地で戦術ダウン 力の激突回避、教訓残す 大きな混乱はなし 用地取得へはっぱ 反対派用地で団結	49	
新聞記事-49	昭和56年12月25日	新潟日報	アトムボリス構想に調査費 通産省、三年計画で策定へ	49	
新聞記事-49	昭和56年12月16日	新潟日報	「海生研」59年完成へ 柏崎市長が市議会で表明 「多面的観光資源に」	49	
新聞記事-49	昭和56年12月16日	新潟日報	住民投票を突っぱねる 巻町長	49	
新聞記事-49	昭和56年12月24日	新潟日報	巻漁協 原発補償金の配分決める 一月中に支給 最高2,200万円 最低300万円 一両日中に運転再開へ 原電敦賀	50	
新聞記事-49	昭和56年12月27日	新潟日報	女川原発 建設工事差し止めを 地元住民 東北電相手に訴訟 電力相手は初のケース 解説	50	
新聞記事-49	昭和56年12月26日	新潟日報	来月中にも設置許可申請 巻原発1号機 公訴棄却申し立て	50	
新聞記事-49	昭和56年12月30日	新潟日報	反原発の手引作成 各種教材の資料にも	50	
新聞記事-49	昭和56年12月28日	新潟日報	フランス 原発建設が「再燃」、 ミッテラン 経済を優先 環境派は強く反発 各地でテロやデモ 陸から見えぬ設計 輸出拡張の切り札	51	
新聞記事-49	昭和57年1月20日	新潟日報	原子炉に砲弾5発 建設中、仏原発のシンボル 反対派が撃ち込む 反対運動の波 日本にも影響	51	
新聞記事-49	昭和57年1月24日	新潟日報	揺れる仏の原子力開発 反対派 「裏切り」と反発 縮小の公約を破る 社党政権 政策踏襲打ち出す フランスの原発開発地図 原子炉は造らない 二カ月でひょう変 激化する実力行動	52	
新聞記事-49	昭和57年1月21日	新潟日報	「承るだけ」空論議 柏崎原発地盤交渉 東電担当者の姿なし 許可申請を受理するな 巻原発	52	
新聞記事-49	昭和57年2月1日	新潟日報	巻で原発の実態知る会 「地場産業は衰退」 女川の現況など学ぶ	52	
新聞記事-49	昭和57年1月23日	新潟日報	東京ホットライン 前途多難な原子炉総合利用 アトムボリス構想 四月スタート 電力業界冷ややか 誘致希望殺到しているが 食えないロウ細工で終わらなければいいが…	53	
新聞記事-49	昭和57年1月26日	新潟日報	巻原発1号機 原子炉設置を申請 信頼される発電所へ 土地売らぬ運動強化	53	
新聞記事-49	昭和57年1月30日	新潟日報	柏崎原発 地盤論議物別れ 反対派が通産省と交渉	53	
新聞記事-49	昭和57年2月1日	新潟日報	電力会社は解体費準備を 米原子力規制委員会 廃炉処分の方針 「完全撤去」方式採用へ	54	
新聞記事-49	昭和57年2月7日	新潟日報	社会党 原発反対運動の強化へ 都道府県に対策委	54	
新聞記事-49	昭和57年2月1日	新潟日報	1号炉にも欠陥数千カ所	54	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-49	昭和57年2月6日	新潟日報	新潟市に事務所開設	54	
新聞記事-49	昭和57年1月30日	新潟日報	反原発スト 表現は訂正	54	
新聞記事-49	昭和57年2月6日	新潟日報	共同受注、へ結束 巻原発の工事・資材 地元業者体制作り	55	
新聞記事-49	昭和57年2月20日	新潟日報	耐震性に疑問 原告側が主張 廃棄物処理講習会 反対派が抗議行動	55	
新聞記事-49	昭和57年2月9日	新潟日報	原発 ともに考えて 「臨界幻想」来月公演 出演俳優が来柏、訴え 臨界幻想のポスターと森さん	55	
新聞記事-49	昭和57年3月1日	新潟日報	原発と地域、考える資料に 新潟商議所がエネルギー広報パンフ	56	
新聞記事-49	昭和57年3月6日	新潟日報	巻町角海浜の団結小屋 更新申請許可せず 鈴木生活環境部長が答弁	56	
新聞記事-49	昭和57年3月4日	新潟日報	東電がやみ討ち 無断で道路計画 小国町の射撃場 柏崎原発送電線で廃止の危機 架線も危険区域に 「絶対反対」怒る地主・猟友会 巻原発でまた協力金 町立病院に一億円 駐車場舗装も肩代わり	56	
新聞記事-50	昭和57年3月27日	新潟日報	濃縮ウラン国産開始 動燃 年産能力約15トン 中級原発の年間燃料分 欧州・米に続く 遠心分離法 課題はコスト下げ 解説 遠心分離法の原理	1	
新聞記事-50	昭和57年3月6日	新潟日報	敦賀原発事故で迷惑料を請求へ	1	
新聞記事-50	昭和57年3月30日	新潟日報	新築申請許可求める 巻原発浜茶屋で共有地主会 県は突っ張ねる	1	
新聞記事-50	昭和57年4月7日	新潟日報	田中元首相 「次は第三の原発だ」 新潟で景気浮揚策ぶつ	2	
新聞記事-50	昭和57年4月3日	新潟日報	地盤の安全かみ合わず 柏崎原発で第二回交渉	2	
新聞記事-50	昭和57年4月20日	新潟日報	社共両党 第三の原発真相を 君知事に申し入れ 日軽金跡地も追及	2	
新聞記事-50	昭和57年3月5日	新潟日報	巻原発用地への介入を否定	2	
新聞記事-50	昭和57年4月13日	新潟日報	巻原発2・3・4号機 62年から次々着工 東北電力が今年度施設計画 電調審に一括上程 来年八月 三基とも 百万キロワット 住民への挑戦許せぬ 運転、三カ月遅れに 柏崎原発増設機 一括上程、安全審査に問題	3	
新聞記事-50	昭和57年5月21日	新潟日報	放射性廃棄物投棄撤回迫る	3	
新聞記事-50	昭和57年5月12日	新潟日報	未買収地問題で東北電力と交渉 第三の原発造らせるな	3	
新聞記事-50	昭和57年5月14日	新潟日報	東京への送電鉄塔着工 柏崎原発から奥津津秩父線に接続	4	
新聞記事-50	昭和57年5月21日	新潟日報	柏崎原発の二訴訟 こんご並行審理へ	4	
新聞記事-50	昭和57年6月21日	新潟日報	原発はもう結構 「大飯3・4号機が最後」 福井県企画開発部長表明	4	
新聞記事-50	昭和57年6月22日	新潟日報	二年で計画を策定 原子力防災部会が初会合	4	
新聞記事-50	昭和57年6月23日	新潟日報	五ヶ浜共有地を賃貸 巻原発 秋にも建設道拡幅へ	5	
新聞記事-50	昭和57年6月22日	新潟日報	柏崎で九月上旬か 柏崎原発2・5号機二次ヒアリング 通産省の安全審査パス	5	
新聞記事-50	昭和57年6月10日	新潟日報	社説 難しき増す原発廃棄物対策 海洋処分は賛成できない 減量の技術改良を十分に	5	
新聞記事-50	昭和57年6月27日	新潟日報	巻原発用地に七遺跡 八月から二カ所発掘調査 巻原発建設区域内の七遺跡	6	
新聞記事-50	昭和57年7月12日	新潟日報	「団結浜茶屋」守れ 巻原発反対派 八百人集め決起集会	6	
新聞記事-50	昭和57年7月8日	新潟日報	柏崎原発二次ヒア 開催方式改めよ 県も科技厅室長に注文	6	
新聞記事-50	昭和57年7月13日	新潟日報	原発で客減り心配 柏崎 観光業者が市に質問	6	
新聞記事-50	昭和57年7月4日	新潟日報	海上に「浮かぶ原発、米原子力規制委 世界で初めて認可	6	
新聞記事-50	昭和57年7月9日	新潟日報	住民投票条例の審議始まる 高知県窪川町 原発立地点に影響 首長には権限なし 国、電力会社冷ややか	7	
新聞記事-50	昭和57年7月17日	新潟日報	玄海原発 また「片肺、公開ヒア 機動隊に守られ開催	7	
新聞記事-50	昭和57年7月22日	新潟日報	二次ヒア10月の公算 柏崎原発 9月開催は断念へ	7	
新聞記事-50	昭和57年7月7日	新潟日報	柏崎に協力要請 科技厅 二次公開ヒアリング	7	
新聞記事-50	昭和57年7月18日	新潟日報	原発交付金 反対運動に活用します 長岡地区で新戦術	8	
新聞記事-50	昭和57年7月20日	新潟日報	原発の賛否 住民投票で 高知・窪川町が条例可決	8	
新聞記事-50	昭和57年7月20日	新潟日報	県内にも波紋「原発住民投票」 推進派に足かせ 柏崎・刈羽の反対派 県商労部長 条例化の適否言えぬ 住民運動の幅広げる 議会との調整が課題に 解説	8	
新聞記事-50	昭和57年8月1日	新潟日報	米州政府 「原発建設は不経済」 住民提訴認め中止命令 柏崎原発を視察	9	
新聞記事-50	昭和57年8月11日	新潟日報	地盤劣悪すぎる 柏崎原発で社党調査団 「炉心に新断層も」	9	
新聞記事-50	昭和57年8月15日	新潟日報	ヒアリング拒否も 原発所在市町村協 制度改善、再び要求	9	
新聞記事-50	昭和57年8月17日	新潟日報	社説 国はヒアリングを改革せよ 地元で支持されぬ現制度 改善のための三つの提言	9	
新聞記事-50	昭和57年8月10日	新潟日報	日本の核廃棄物投棄に反対を確認	10	
新聞記事-50	昭和57年8月15日	新潟日報	県原発問題シンポジウム	10	
新聞記事-50	昭和57年8月1日	新潟日報	もうごめん 混乱ヒアリング 東京ホットライン 原発推進派からも改革のうねり 阻止派も新闘争模索 国は「現行通り」一点張り しょせん手の上の議論	10	
新聞記事-50	昭和57年8月24日	新潟日報	柏崎・刈羽原発最終炉 「新型炉」導入へ 百三十万キロワット級を二基 格納容器はコンクリート製 いまは全く白紙	10	
新聞記事-50	昭和57年8月9日	新潟日報	81年原子力発電実績 世界発電量の9% IAEA年次報告	10	
新聞記事-50	昭和57年9月1日	新潟日報	柏崎原発第二次公開ヒアリング 10月開催は無理 原子力安全局長が示唆 文書方式にも難色	11	
新聞記事-50	昭和57年8月26日	新潟日報	原発敦賀 県漁連に六千万円 放射能漏出で迷惑料	11	
新聞記事-50	昭和57年8月27日	新潟日報	対決ヒア、協力せず 原子力安全委に柏崎今井市長ら 機動隊抜き迫る	11	
新聞記事-50	昭和57年8月31日	新潟日報	社説 遠のいたヒアリングの改善 流れに逆行する文書提出 住民投票は別扱い要求で	11	
新聞記事-50	昭和57年9月2日	新潟日報	意見陳述の時間・人数 反対派に半分与える 柏崎原発二次ヒア 科技厅が譲歩案 君知事にあっせん要請	12	
新聞記事-50	昭和57年9月7日	新潟日報	反対派星野証人が村民共有権を主張	12	
新聞記事-50	昭和57年9月2日	新潟日報	厳しい労働…原発下請け作業員 異常に高い疾病率 福島反対派面接調査 規定超すばく量 実態を統計的に把握	12	
新聞記事-50	昭和57年9月5日	新潟日報	原発公開ヒアリング 住民本位に改めよ 革新4団体 国に近く申し入れ	13	
新聞記事-50	昭和57年9月9日	新潟日報	改めて反対強調 国立公園内の原発 原長官が盛岡で	13	
新聞記事-50	昭和57年9月10日	新潟日報	見切り開催しない 科技厅室長が見解 反対派の要請柏崎市長断る	13	
新聞記事-50	昭和57年9月9日	新潟日報	話し合い決裂 共闘会議・知事交渉	13	
新聞記事-50	昭和57年9月29日	新潟日報	現行方式で年内開催 柏崎原発ヒアリング 科技厅が方針 中川長官と直接交渉を要請 柏崎1号機 進捗率は62% “心臓部、を初公開	14	
新聞記事-50	昭和57年9月21日	新潟日報	米原発 年15回も大事故 原子力規制委が調査 炉心を損傷の恐れ 「人的ミス三分の一」と指摘	14	
新聞記事-50	昭和57年9月6日	新潟日報	生々しい体験報告 柏崎で共産系反対派原発シンポ	14	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-50	昭和57年9月14日	新潟日報	「微量放射能でも危険」巻で実態を知る町民集会	14	
新聞記事-50	昭和57年10月1日	新潟日報	県会連合委 六氏が質問 調査やり直しを 田辺氏(社党) 君知事 国の「調査結果」信用 柏崎原発5号炉近くに新断層	15	
新聞記事-50	昭和57年10月1日	新潟日報	対話集会設定 巻町長しぶる 原発反対住民ら要望	15	
新聞記事-50	昭和57年10月2日	新潟日報	柏崎原発二次ヒア 新制度なら協力 市町村協が再確認 今井市長 文書代替方式を要請 「柏崎適用」もにらむ 安全委、二次ヒアを見直し	15	
新聞記事-50	昭和57年10月14日	新潟日報	2次ヒアは1-2月に開催 柏崎・刈羽原発 年内に改革案を公表 原子力安全委御園生委員長語る	16	
新聞記事-50	昭和57年10月17日	新潟日報	難産の"衣替え"公開ヒアリング 年内開催流れた柏崎・刈羽 機動隊付きご免 地元民 必ず適応の時代 安全委	16	
新聞記事-50	昭和57年10月17日	新潟日報	原発の立地調査 新潟など3県で計画 日弁連	17	
新聞記事-50	昭和57年10月20日	新潟日報	気前よく巻原発寄付金 東北電力 四町村に一億五千万円	17	
新聞記事-50	昭和57年10月22日	新潟日報	社説 原点に戻るヒアリング改善を 「地方の論理」主張する場 地元民の心に近づく努力	17	
新聞記事-50	昭和57年10月25日	新潟日報	反核イコール反原発 柏崎 大阪に連帯、二千人デモ	18	
新聞記事-50	昭和57年10月25日	新潟日報	原発のない北陸 目指し交流集会 来月、新潟も参加	18	
新聞記事-50	昭和57年10月26日	新潟日報	映画で"恐怖"学ぶ 巻で反原発町民集会	18	
新聞記事-50	昭和57年11月1日	新潟日報	副会長が退会届 巻原発反対共有地主会	18	
新聞記事-50	昭和57年11月2日	新潟日報	欧州の原子力事情 政治の混迷に揺れる 「緑の党」伸び認可に遅れ 左右対立が激化 ずるずると延期 許認可は州政府に 西ドイツ	19	
新聞記事-50	昭和57年11月6日	新潟日報	柏崎・刈羽原発2・5号機 第二次公開ヒア 文書で人選 規模を縮小 来月早々にも告示へ 一月開催の公算が大	19	
新聞記事-50	昭和57年11月10日	新潟日報	住民の声 文書で聴取 柏崎原発第二次公開ヒアリング 原子力安全委が改革案 小説明会を併用 県・柏崎市大筋了承 一月にも開催へ 反対派 進む形がい化警戒 ヒアリングの事実上廃止も 現在以上に閉鎖的	19	
新聞記事-50	昭和57年11月11日	新潟日報	社説 改善といえぬヒアリング改革 簡約化と形式化が急浮上 合意づくりさらに困難に	20	
新聞記事-50	昭和57年11月29日	新潟日報	社説 ヒアリングの理想を消すな 新方式めぐる三つの疑問 反対派との対話忘れずに	20	
新聞記事-50	昭和57年11月13日	新潟日報	文書聴取後に説明会 柏崎原発二次ヒア 君知事が方針示す	20	
新聞記事-50	昭和57年11月19日	新潟日報	柏崎原発 二次ヒア26日に告示 賛成派だけで公開ヒア	21	
新聞記事-50	昭和57年11月27日	新潟日報	柏崎原発二次ヒア 文書方式を告示 反対派 説明会の阻止表明 県は説明会の開催に消極的 意見資料の縦覧開始	21	
新聞記事-50	昭和57年11月30日	新潟日報	女川原発 二基増設へ	21	
新聞記事-50	昭和57年11月30日	新潟日報	国立公園内に原発造れない	21	
新聞記事-50	昭和57年12月5日	新潟日報	よみがえった「鳴き砂」 同志社大 三輪教授 洗浄実験でも確認 東北電調査の誤り指摘 元区长宅へ"里帰り" 巻原発予定地の角海浜	24	
新聞記事-50	昭和57年12月9日	新潟日報	県会一般質問 知事、文書方式を積極支持 柏崎原発・第2次ヒアリング 阻止・妨害もなく適当 安全対策 県、地元、設置者で協定へ	24	
新聞記事-50	昭和57年12月16日	新潟日報	柏崎原発工事現場 重ダンプ、パン踏みつぶす 東電職員2人死ぬ	24	
新聞記事-50	昭和58年1月14日	新潟日報	"原発決戦"第三ラウンド 立地可能調査に影響 町議選迫る高知・窪川町	25	
新聞記事-50	昭和58年1月18日	新潟日報	柏崎原発二次ヒア 説明会 23日県庁で開催 一般の傍聴認めず 反対県民共闘会議 4、5千人動員、阻止へ	25	
新聞記事-50	昭和58年1月4日	新潟日報	東北電力も原子力時代に 女川原発十月試運転 巻を含め計画は一千万キロワット	25	
新聞記事-50	昭和58年1月19日	新潟日報	柏崎原発二次ヒア 説明会中止せよ 社党ら三団体 科技庁に申し入れ 反対派の阻止 理解に苦しむ	26	
新聞記事-50	昭和58年1月22日	新潟日報	柏崎刈羽原発地元説明会 阻止せず抗議行動 反対派「新潟市長選を考慮」 目下20人が陳述の予定	26	
新聞記事-50	昭和58年1月23日	新潟日報	新方式では全国初 きょう柏崎・刈羽原発説明会	26	
新聞記事-50	昭和58年1月24日	新潟日報	柏崎原発説明会 意見陳述と質疑 活断層は存在せず 立地条件 最大級の地震想定 安全設計 人為ミス許されぬ 運転管理 立地条件 安産設計 運転管理 その他	27	
新聞記事-50	昭和58年1月24日	新潟日報	新方式 混乱なく終了 柏崎原発二次ヒア 県庁で「意見を聴く会」 形式主義には批判 四月中にも設置許可か 反対県民 共闘会議 周辺を抗議デモ 密室性さらに増す "公開"ヒア制度に幕 肌で感ずる意見聴けた 最新の注意払い抗議 けが人なくまあまあ	27	
新聞記事-50	昭和58年1月24日	新潟日報	厳戒の下 "儀式"うつろに強行 陳述人すら不満の声 警官二千人 デモ平穏 柏崎・刈羽原発二次ヒア 柏崎市民は無関心 説明会の中止を申し入れる 東北電力とは話し合わない	28	
新聞記事-50	昭和58年1月26日	新潟日報	柏崎原発聴く会 本紙記者の取材を妨害 柏崎市長に抗議	28	
新聞記事-50	昭和58年2月25日	新潟日報	「五ヶ浜共有地の買収へ一層努力」	28	
新聞記事-50	昭和58年1月26日	新潟日報	共有地の売却決裂 巻原発五ヶ浜 賛成数、規定に達せず 六億二千万円手取り分に不満 浜の心読み違う 東北電力 困惑の長谷川町長 話し合い続けたい	29	
新聞記事-50	昭和58年2月6日	新潟日報	巻原発 共有地売却めぐり疑心暗鬼 巻町五ヶ浜 住民のキズナずたずた 解決のメド全く立たず 額に不満、対策委への不信 複雑に絡み合う	29	
新聞記事-50	昭和58年2月8日	新潟日報	「買収のメド立つまでは結論出さぬ」前課長発言を再確認 巻原発反対共有地主会 通産省と交渉	30	
新聞記事-50	昭和58年2月9日	新潟日報	「五ヶ浜共有地は入会地」	30	
新聞記事-50	昭和58年2月15日	新潟日報	原発対策委は存続 巻町五ヶ浜・地区総会で決定 焦点は買収金上積みへ	30	
新聞記事-50	昭和58年2月10日	新潟日報	社説 放射性廃棄物は陸地処分を 海洋投棄は先進国のエゴ 高まる関心、少ない予算	30	
新聞記事-50	昭和58年2月20日	新潟日報	核再処理工場が全面停止 東海村 またも放射能漏れ 「技術未成熟」高まる非難	30	
新聞記事-50	昭和58年3月12日	新潟日報	原発予定地内の字地問題で紛糾	30	
新聞記事-50	昭和58年3月18日	新潟日報	島根原発 二次ヒアに反対派参加 県と県評などが協定書 反対派にも重い責任	31	
新聞記事-50	昭和58年3月5日	新潟日報	突然の結審、来春判決 伊方原発控訴審 原告最終弁論認めず	31	
新聞記事-50	昭和58年4月4日	新潟日報	原発建設知らなかった 旧地主口々に怒り 現地反対派の反応は複雑	32	
新聞記事-50	昭和58年4月4日	新潟日報	原発稼働率 3年連続60%超す 57年度は24基 67.6%	32	
新聞記事-50	昭和58年4月4日	新潟日報	巻原発用地 返還せよ 「東京角海会」旧地主ら30人 東北電力など三社を提訴へ 利用目的偽り買収 全体の10%、23万平方メートル 未買収地にも影響必至 だまされた感じだ 行政の責任も追及 コメント控えた	33	
新聞記事-50	昭和58年4月5日	新潟日報	三社、対応に苦慮 巻原発用地返還訴訟 役場は平静さ装う	34	
新聞記事-50	昭和58年4月7日	新潟日報	原発の安全目標を緩和 米原子力規制委 大事故発生率を見直し 一万炉年に一回以下 安全性のすそ切りと反対も	34	
新聞記事-50	昭和58年4月12日	新潟日報	反原発運動に痛手 柏崎の田辺さん 組織の緩み突かれる	34	
新聞記事-50	昭和58年4月22日	新潟日報	「もんじゅ」60年着工 高速増殖炉で安全委が結論 活断層は心配ない	35	
新聞記事-50	昭和58年4月18日	新潟日報	原発志向強まる一方 中電協が長期計画 10年後34%賄う 石油火力はLNGへ	35	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-50	昭和58年4月22日	新潟日報	社説 注目すべき米国の原発判決 住民無視で議論はできぬ 合意づくりへ努力しよう	35	
新聞記事-50	昭和58年4月22日	新潟日報	原発新建設「ノー」「廃棄物処理が未解決」 米最高裁が州政府支持	36	
新聞記事-50	昭和58年4月22日	新潟日報	柏崎原発2・5号機 安全審査パス 地震に耐える岩盤 原子力委 設置許可を答申へ 提訴は27日	36	
新聞記事-50	昭和58年4月26日	新潟日報	巻原発用地返還あす提訴 原告は旧地主ら34人 原子力安全委 建設許可答申	36	
新聞記事-50	昭和58年5月7日	新潟日報	世界初の臨界 核融合炉始動ー米プリンストン大	37	
新聞記事-50	昭和58年5月7日	新潟日報	通産相が設置許可 柏崎・刈羽原発 2、5号機 東京電力、11月着工へ	37	
新聞記事-50	昭和58年5月7日	新潟日報	柏崎刈羽原発設置許可 業界「工事特需」に期待 反対派 取り消し提訴の構え 反対派も19人陳述へ	37	
新聞記事-50	昭和58年5月12日	新潟日報	原発下請け労働者を守れ 七月に全国組織発足 福井の労組 新潟にも呼び掛け	38	
新聞記事-50	昭和58年5月17日	新潟日報	墓地は集落の共有 巻原発予定地 土地訴訟に第三の名乗り 角海浜 旧住民が確認求める 町と二寺を相手取り 用地取得また遠のく 東北電力	38	
新聞記事-50	昭和58年5月18日	新潟日報	自民「検討」を約束 原発送電施設 設置市町村協 交付金問題で陳述	39	
新聞記事-50	昭和58年5月22日	新潟日報	放射性廃棄物 人口岩内に密閉 高知大で新処理法考案	39	
新聞記事-50	昭和58年5月23日	新潟日報	巻原発の用地売却 きょう五ヶ浜部落総会 賛否いぜん微妙	39	
新聞記事-50	昭和58年5月25日	新潟日報	巻原発五ヶ浜共有地 六億五千万で売却 部落総会で仲介案のむ "根負け"した住民 核燃料棒の輸送始まる われらのトチ守る 地区の協力に感謝 重要な判断の一つ	40	
新聞記事-50	昭和58年5月27日	新潟日報	圧力容器の陸揚げ延期 柏崎原発	40	
新聞記事-50	昭和58年5月31日	新潟日報	浜は村民の共有地 柏崎原発共有権確認訴訟	40	
新聞記事-50	昭和58年5月26日	新潟日報	原発防災 緊急医療など柱に 県の部会が今年初会合 計画通り 61年に着工	41	
新聞記事-50	昭和58年5月31日	新潟日報	社説 原発の運転に万全の態勢を 住民の安全守る三本の柱 敦賀事故の教訓忘れるな	41	
新聞記事-50	昭和58年6月2日	新潟日報	柏崎原発1号機 圧力容器据えつけ 60年稼働へ大きく前進	42	
新聞記事-50	昭和58年6月2日	新潟日報	字地売却 巻原発・五ヶ浜の行方 何度も裏切られ 水道も引きたい 開発 トンネルの夢託す 過去の空手形に不信感 "そよ者"入り込む	42	
新聞記事-50	昭和58年6月8日	新潟日報	柏崎原発の公有水面埋め立て 17日、議会提案へ 地元の同意 最後のヤマ 反対派の反発必至	43	
新聞記事-50	昭和58年6月9日	新潟日報	「原発ホール」などコース 定期観光バス登場 26日から柏崎	43	
新聞記事-50	昭和58年6月11日	新潟日報	公有水面埋め立て慎重申し入れ	43	
新聞記事-50	昭和58年6月14日	新潟日報	通産省交渉物別れ 巻原発反対派 未買収用地でただす	43	
新聞記事-50	昭和58年6月17日	新潟日報	海面埋め立てきょう提案 柏崎市議会	43	
新聞記事-50	昭和58年6月12日	新潟日報	「電源三法」改正 "政治の土俵"へ 原発交付金 非隣接市町村が要求 通産省は気乗り薄 財源硬直化で厳しい状況 東京ホットライン	44	
新聞記事-50	昭和58年6月18日	新潟日報	原発用の海面埋め立て 市長同意を承認 柏崎市議会	44	
新聞記事-50	昭和58年6月21日	新潟日報	町道永久存続など申し入れ	44	
新聞記事-50	昭和58年6月21日	新潟日報	原子炉格納容器の模型も 今日から一般公開	45	
新聞記事-50	昭和58年6月30日	新潟日報	柏崎・刈羽原発2、5号機 設置許可取り消せ 県民共闘会議 きょう申し立て	45	
新聞記事-50	昭和58年7月3日	新潟日報	原発二基が初停止 東電福島 震動の規定限度超える	45	
新聞記事-50	昭和58年7月4日	新潟日報	原発、運転を再開	45	
新聞記事-50	昭和58年7月6日	新潟日報	日本の原発にも波及? 米セイラム原発事故 設計の問題はらむ	45	
新聞記事-50	昭和58年7月6日	新潟日報	"原発のゴミ"敷地外貯蔵 科技厅が積極推進 対策検討会 陸地処分を含み残す	46	
新聞記事-50	昭和58年7月16日	新潟日報	巻原発角海浜 きょう団結浜茶屋開き 消える"鳴き砂" 供養 県 撤去求め、20日交渉へ	46	
新聞記事-50	昭和58年7月18日	新潟日報	土地売却金の配分委を設置	46	
新聞記事-50	昭和58年7月19日	新潟日報	共有地売却は違法 角海浜旧住民 近く所有権確認の訴え 旧住民の訴訟参加 寺側も却下求める	46	
新聞記事-50	昭和58年7月17日	新潟日報	棚ざらし6年 苦悩する通産省 柏崎原発1号機の異議申し立て 東京ホットライン 口頭審理を恐れる 「住民無視」と怒る反対派	47	
新聞記事-50	昭和58年7月30日	新潟日報	柏崎原発 海生研 抗議の中で起工式 反対派が座り込み	47	
新聞記事-50	昭和58年8月19日	新潟日報	廃棄物貯蔵庫を了承	48	
新聞記事-50	昭和58年8月21日	新潟日報	原発労働者も生の声 高知 全国シンポに五百人	48	
新聞記事-50	昭和58年9月15日	新潟日報	原発安全協定案で質疑	48	
新聞記事-50	昭和58年9月30日	新潟日報	県の放射線監視システムあす始動 柏崎刈羽原発にらむ まず基礎資料を収集 データは地元住民に公開	48	
新聞記事-50	昭和58年10月2日	新潟日報	放射線に"にらみ" 原発監視システムが稼働	49	
新聞記事-50	昭和58年10月2日	新潟日報	巻原発建設予定町有地 町が東北電力に売却 係争中の土地1290平方メートル	49	
新聞記事-50	昭和58年10月24日	新潟日報	二年ぶりに町内デモ行進 巻原発反対派 安全協定は不十分 柏崎原発 反対派がデモ集会	49	
新聞記事-50	昭和58年10月25日	新潟日報	来年秋までに完成 柏崎原発PR館近く着工	49	
新聞記事-50	昭和58年10月28日	新潟日報	課題は住民退避訓練 原子力防災計画 原案を見る 前例なくメドも立たず 県原子力防災計画原案(骨子)	50	
新聞記事-50	昭和58年10月28日	新潟日報	事故通報させ即応態勢 柏崎原発 県が防災計画原案示す 一般災害と同列視	50	
新聞記事-50	昭和58年10月30日	新潟日報	原発安全協定 評価に食い違い 県「最大公約数」と自賛 県民共闘「国任せ 責任回避だ」	50	
新聞記事-50	昭和58年10月29日	新潟日報	柏崎原発 県・柏崎・刈羽と東電 安全協定に調印 安全協定内容	50	
新聞記事-50	昭和58年10月31日	新潟日報	送電阻止へ新戦術 小国で原発反対派が植林 東電が駅伝辞退 原発反対派の抗議で	51	
新聞記事-50	昭和58年11月21日	新潟日報	埼玉大 市川教授 ムラサキツクサの突然変異 原発近くに多い	51	
新聞記事-50	昭和58年11月26日	新潟日報	「見直し案」けしからん 巻の原発反対派 東北電に激しく抗議	51	
新聞記事-50	昭和58年11月25日	新潟日報	放射線周辺監視地域 巻原発一機 反対派用地は除外 東北電が見直し内容を公表 早期着工へ暫定措置 増設の際は元の計画で 「ご都合主義」の批判も 住民無視に憤り 泊原発ヒアリングは不参加	52	
新聞記事-50	昭和58年12月17日	新潟日報	社説 再び教材になるスリーマイル 急がれる廃炉技術の確立 米、仏の実体験に学ぼう	52	
新聞記事-50	昭和58年12月9日	新潟日報	三人が被ばく 原研で作業ミス	53	
新聞記事-50	昭和58年12月23日	新潟日報	第二次ヒア始まる 泊原発 反対派、静かな抗議	53	
新聞記事-50	昭和58年12月29日	新潟日報	敦賀事原発 「放射能漏れ」責任不問 地検、検察審異議退ける	53	
新聞記事-50	昭和59年1月25日	新潟日報	来月26日に巻で全国集会 反原発派	53	
新聞記事-50	昭和59年2月18日	新潟日報	巻原発 字地売却は無効 五ヶ浜旧住民らが訴え	54	
新聞記事-50	昭和59年2月8日	新潟日報	"ノドから手"の原発協力金 当初予算に計上せず 巻町長 打ち切り宣言に困惑 補充答弁書で東北電が反論	54	
新聞記事-50	昭和59年2月8日	新潟日報	柏崎市に3、4号機 東電の原発計画 来春、電調審に上程	54	
新聞記事-50	昭和59年2月27日	新潟日報	白紙撤回訴えデモ 巻で反原発の全国集会 「鳴き砂」と認める	54	
新聞記事-50	昭和59年2月28日	新潟日報	巻原発の白紙撤回 東北電に申し入れ 共闘会議と地元代表	54	
新聞記事-50	昭和59年2月22日	新潟日報	原告が原子炉検証近く申請 柏崎原発取消訴訟	54	
新聞記事-50	昭和59年3月7日	新潟日報	原発ゴミ捨て場で 不売地主会結成へ	55	
新聞記事-50	昭和59年3月27日	新潟日報	未買収地問題好転か 巻原発1号機着工で見通し	55	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-50	昭和59年3月27日	新潟日報	用地買収は困難 東北電力 巻原発 知事の楽観見解否定 柏崎・刈羽ゴルフ計画「土地売買契約に違法な行為」	55	
新聞記事-50	昭和59年4月4日	新潟日報	新潟の原発 □1□ 建設進む柏崎1号 八八.四% 国の検査ほぼ終了 3、4号機の詳細も近く公表 十六年の歳月かけ 地域振興と結合 消えた二期計画	56	
新聞記事-50	昭和59年4月5日	新潟日報	新潟の原発 □2□ 建設進む柏崎1号 燃料輸送 安全PRなお不安 反対派「万一の事故」指摘 トラックで百台分 怖いトンネル火災 通過自治体も対策	56	
新聞記事-50	昭和59年4月6日	新潟日報	新潟の原発 □3□ 建設進む柏崎1号 反対運動 住民の不安を集結 核燃料搬入契機に強化へ 忙しさに追われ ガード固い推進派 変化する住民意識	56	
新聞記事-50	昭和59年4月7日	新潟日報	新潟の原発 □4□ 建設進む柏崎1号 長者の村 波紋呼ぶ中学建設 超豪華版に反対派待った 建設費は柏崎の倍 71億円ころがり込む ツケに泣く先進地	56	
新聞記事-51	昭和59年4月6日	新潟日報	巻原発建設3年延期 町づくりに"暗雲"衝撃走る 町長絶句「協力金は？」 商店街再開発にも影響 反対派「凍結」と理解 白紙撤回へ運動を強化	1	
新聞記事-51	昭和59年4月6日	新潟日報	巻原発 着工3年遅れ 東北電59年度施設計画 未買収地めどなし 需要の下方修正も響く 東京電力3号機は62年着工 柏崎・刈羽原発 1年遅れで4号機	1	
新聞記事-51	昭和59年4月8日	新潟日報	1号機敷地に未買収地 巻原発 ずさんな取得また暴露 「無断登記」と県外地主 契約書証拠に建築禁止を近く申請	2	
新聞記事-51	昭和59年4月13日	新潟日報	巻原発の建設禁止求め 仮処分を申請「未買収地を無断登記」 千葉の旧地権者	2	
新聞記事-51	昭和59年4月19日	新潟日報	巻原発未買収地 「強制収用はない」稲村氏（社会）に答える	2	
新聞記事-51	昭和59年4月21日	新潟日報	巻原発 君知事が強硬姿勢 「未買収地、強制収用を」 国に制度改正働きかけ 強権的な姿勢 世論が許さぬ	3	
新聞記事-51	昭和59年4月21日	新潟日報	核燃料サイクル基地 「下北」で立地 正式に要請 電事連会長	3	
新聞記事-51	昭和59年4月21日	新潟日報	柏崎原発1号機 核燃料税 9月議会に条例案 県、12月施行固める 5年間で47億円余 需要見積もり急ぐ 断面県財政	3	
新聞記事-51	昭和59年4月23日	新潟日報	原発阻止へ決意新た 里道整備や角海岬あるつどい 巻で反対派	3	
新聞記事-51	昭和59年5月10日	新潟日報	柏崎・刈羽原発防災計画 最終案決まる	4	
新聞記事-51	昭和59年5月11日	新潟日報	地下原発 候補地は基礎資料 電力中研、村上市に回答	4	
新聞記事-51	昭和59年5月13日	新潟日報	北電泊原発 用地買収に疑惑 右翼介入し裏取引 評価の4倍8億円動く 表面価格抑え込む 電力企業の体質 浮き彫り	4	
新聞記事-51	昭和59年5月9日	新潟日報	炉心部の検証申請 柏崎原発訴訟で原告側	4	
新聞記事-51	昭和59年5月22日	新潟日報	核燃料輸送阻止せぬ 柏崎刈羽原発で反対県民共闘会議 県に日時、コース公開迫る	5	
新聞記事-51	昭和59年5月16日	新潟日報	巻原発町長が自ら取得折衝 地権者らと早期解決合意 近く条件提示へ	5	
新聞記事-51	昭和59年5月31日	新潟日報	柏崎原発 初の核燃料搬入 来月12日の公算 東電、警備を要請 反対派抗議再び沸とう 核の危険身近に 東北電力 「巻町の見込み額」減らし 寄付金支払い決める 政争回避へ 方針を転換	5	
新聞記事-51	昭和59年6月13日	新潟日報	東京電力の原発核燃料 第一陣が柏崎入り 未明、予定通り搬入 県警900人を動員し厳戒 放射能感知器で監視 反対派	6	
新聞記事-51	昭和59年6月14日	新潟日報	暗闇に怒号 力の対決 柏崎原発核燃料搬入 千人が必死の抵抗 厚い盾「帰れ」の叫び阻む こわごわ周辺住民「安全なのか」「あとの祭り」 ガイガーカウンターで測定	7	
新聞記事-51	昭和59年6月14日	新潟日報	柏崎原発の核燃料輸送 厳戒の中 搬入完了 サイトに抗議の渦 東京電力 今後も極秘作業強調 正念場迎える 反原発闘争	7	
新聞記事-51	昭和59年6月15日	新潟日報	柏崎原発核燃料 2回目搬入は22日	8	
新聞記事-51	昭和59年6月19日	新潟日報	巻原発墓地訴訟 墓石所有者が移転拒否 三者和解に新たな難題 二次ヒア平穩に終了 玄海原発 抗議デモ、早々に解散	8	
新聞記事-51	昭和59年6月14日	新潟日報	"核"の重荷背負う 柏崎・刈羽 住民に不安感じわり 「困った物がついに…」 ムラサキツユクサ"監視役"、広く根づく	8	
新聞記事-51	昭和59年6月21日	新潟日報	将来も寄付金依存 巻町長強調 電力側に要請続ける 防災会議に諮問を 反対派が7項目 柏崎原発の核燃料搬入 二回目あす未明に	9	
新聞記事-51	昭和59年6月22日	新潟日報	原発の10キロ内を対象 県原子力防災計画決まる 国指定に沿って作成 地元の権限盛られず 柏崎原発核燃料二回目も搬入	9	
新聞記事-51	昭和59年6月27日	新潟日報	発生源監視などを原子力防災計画に	9	
新聞記事-51	昭和59年6月13日	新潟日報	核燃料税 立地周辺の開発促進を 今井柏崎市長が知事に使途を陳述 道路、海岸を重点に 防災、温排水利用施設も	10	
新聞記事-51	昭和59年7月6日	新潟日報	原発10年で52基に倍増 電源開発基本計画 柏崎3、4号仲間入り	10	
新聞記事-51	昭和59年7月4日	新潟日報	花に託す放射能観測 柏崎刈羽原発反対派が学習会 200人に株分け ムラサキツユクサ	10	
新聞記事-51	昭和59年7月16日	新潟日報	福島原発裁判 上 米原発事故で揺れる 準備書面から消えた表現 国側の軌道修正？ 安全審査資料提出	11	
新聞記事-51	昭和59年7月17日	新潟日報	福島原発裁判 中 国、法律論を前面に 伊方裁判の教訓生かす 科学論争を避ける "異例"の長期在任	11	
新聞記事-51	昭和59年7月18日	新潟日報	福島原発裁判 下 政党の思惑が壁に 伊方弁護団と連携欠く 主張違つ社共両党 優位を高める国側	11	
新聞記事-51	昭和59年7月14日	新潟日報	柏崎原発訴訟で地裁決定 炉内検証 11月15、16日に 核燃料装荷前は全国初 5回目も平穩 来週最終搬入	12	
新聞記事-51	昭和59年7月20日	新潟日報	送電線がドッキング 柏崎原発一東京間250キロ 最後の搬入 未明に終了	12	
新聞記事-51	昭和59年7月19日	新潟日報	核燃料サイクル3施設 六ヶ所村（青森）に立地 電事連決定 7年後には操業 エネルギー自給へ一歩 村振興の起爆剤に	12	
新聞記事-51	昭和59年7月22日	新潟日報	安全性どこまで判断 福島原発訴訟あす判決	13	
新聞記事-51	昭和59年7月24日	新潟日報	国策に屈服の不当判決 柏崎・巻原発反対弁護団 本格的科学論争を 自信深める行政側 柏崎の表情	13	
新聞記事-51	昭和59年7月21日	新潟日報	核燃料搬入終わる 柏崎原発1号機 急きょ裏口を使用 反対派900人肩すかし食う 運転開始秒読みに 柏崎原発問題残した"密室"輸送	13	
新聞記事-51	昭和59年7月24日	新潟日報	社説 「福島第二原発」判決と安全性 定着した原告適格性 安全性論議は未決着 「福島原発訴訟」の判決理由（要旨） 福島原発訴訟の争点 今後も裁判闘争続行 反対派「予想通りの判決」 少なかつた科学論争 原発事故の判断にも甘さ	14	
新聞記事-51	昭和59年7月24日	新潟日報	福島原発訴訟地裁判決 住民の訴えを棄却 「安全審査は適法」 判決骨子 控訴の意向明らかに 原告弁護団 声明	15	
新聞記事-51	昭和59年7月24日	新潟日報	住民の不安 分かれぬか 福島原発訴訟 肩透かし判決に抗議の声 安全性への認識足りぬ 報告集会 性根据え戦い続けよう 「予想通りの判決」 地元町長	15	
新聞記事-51	昭和59年8月31日	新潟日報	柏崎原発 3、4号機の環境影響調査 29日 地元で説明会	16	
新聞記事-51	昭和59年8月28日	新潟日報	柏崎原発 市防災計画を決定 放射線量めぐり反発も	16	
新聞記事-51	昭和59年8月1日	新潟日報	11月通電めざし 最後の追い込み 東電原発用送電線工事	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-51	昭和59年9月3日	新潟日報	放射線計測器 反対派が設置 柏崎刈羽原発 40力所きょうから監視 東電に対抗3カ月ごと生データ	16	
新聞記事-51	昭和59年9月4日	新潟日報	高速バス利用者に朗報 柏崎 上方停留所 駐車場を手づくり 永井さん(宮場町)所有地を開放 車なら10台“公德”の低料金	17	
新聞記事-51	昭和59年9月14日	新潟日報	柏崎市道拡幅 電柱の移動遅れ 衝突死 市側責任認め賠償金	17	
新聞記事-51	昭和59年9月21日	新潟日報	11市町村で縦覧を開始	17	
新聞記事-51	昭和59年9月18日	新潟日報	核燃料税の新設OK 県、来年度から課税へ 柏崎原発1号機 5年間で税込48億円 9月県会に条例案提出	17	
新聞記事-51	昭和59年9月18日	新潟日報	柏崎・刈羽原発 東電が通産省に調査書 3・4号機の増設環境影響少ない 温排水は毎秒390トン(利根川並み)に 海面温度17平方キロで3度上昇 墓地訴訟が結審 判決前の和解が焦点に 巻原発	18	
新聞記事-51	昭和59年9月21日	新潟日報	百万ボルト送電線建設へ 東電 柏崎一山梨ルートで	18	
新聞記事-51	昭和59年9月30日	新潟日報	12月6日のヒアリング阻止声明	18	
新聞記事-51	昭和59年9月26日	新潟日報	通産「師走開催」へ本腰 柏崎原発3・4号機 第1次公開ヒアリング きょう県などに協力要請 東海第2原発 裁判 11年ぶりに結審	19	
新聞記事-51	昭和59年9月27日	新潟日報	柏崎原発公開ヒアリング 12月6日に開催 通産要請 県は態度を保留 調査説明会取りやめへ 判決前に和解したい 巻原発予定地 墓地所有権訴訟 町長が意向表明	19	
新聞記事-51	昭和59年9月28日	新潟日報	柏崎原発の増設説明会 東電、正式に中止	19	
新聞記事-51	昭和59年10月2日	新潟日報	柏崎に原子力事務所 科技厅が調整官を配置へ	19	
新聞記事-51	昭和59年10月4日	新潟日報	「一次ヒア開催は疑問」柏崎原発3・4号機 知事、県会で初表明	20	
新聞記事-51	昭和59年10月7日	新潟日報	「もんじゅ」資金不足に 原発計画に重大な支障	20	
新聞記事-51	昭和59年10月23日	新潟日報	柏崎・刈羽原発公開ヒアリング 県が正式に中止要請 通産省“例外措置”を示唆	20	
新聞記事-51	昭和59年10月24日	新潟日報	核燃料税新設が決定 自治省が許可通知 12月1日に条例施行	20	
新聞記事-51	昭和59年10月6日	新潟日報	県会、柏崎原発事故で論議 対策本部の設置基準 防災会議で見直せ 県は安全性確保と拒否	20	
新聞記事-51	昭和59年10月26日	新潟日報	柏崎原発の防災訓練で 知事に公開質問状 反対派	20	
新聞記事-51	昭和59年10月20日	新潟日報	柏崎に原子力連絡調整事務所開く	20	
新聞記事-51	昭和59年10月30日	新潟日報	通産省 初の「文書方式」採用 柏崎原発3・4号機 1次公開ヒア 地元への要請受け入れ 全体計画 既に説明済み まやかしの上塗り 反対派強く反発 独自の討論会開催へ 住民の不安に“逃げ”の姿勢	21	
新聞記事-51	昭和59年10月17日	新潟日報	公開ヒア開催を断念 柏崎原発増設公開ヒアリング 県 国に中止要請へ 必要なら文書方式で 柏崎市も「反対」通知済み	21	
新聞記事-51	昭和59年10月27日	新潟日報	公開ヒア開催を断念 柏崎刈羽原発3、4号機 通産、官報告示せず 炉心内部も検証 原告側弁護士会見 巻の反対派が質問状 原子炉設置申請棄却求め 国の審査機関に	21	
新聞記事-51	昭和59年10月31日	新潟日報	シナリオ以上に“快調” 県庁の原子力防災訓練	22	
新聞記事-51	昭和59年10月31日	新潟日報	柏崎原発初の防災訓練 27機関400人が参加 「習熟度で成果」と県評価 反対派 住民抜きは無意味 広報コース“実走” 反対派 訓練の不備訴える “本番”にどこまで通じるか	22	
新聞記事-51	昭和59年11月9日	新潟日報	柏崎原発1号機 “原子の火”来月中旬に 核燃料、20日から装荷 テスト順調 予定早まる	22	
新聞記事-51	昭和59年11月16日	新潟日報	柏崎原発訴訟新潟地裁 原子炉容器など検証 原告側「劣悪な地盤」強調	22	
新聞記事-51	昭和59年11月20日	新潟日報	既存の原発を容認 社会党の中期経済政策素案 新規計画は認めず	23	
新聞記事-51	昭和59年11月17日	新潟日報	「廃止へ向けて全力」 柏崎原発訴訟現場検証終了 原告・弁護士が声明	23	
新聞記事-51	昭和59年11月18日	新潟日報	柏崎原発の温排水で異常豪雪 小千谷市の雪研究者・常吉さんが警告 福井、福島でも“実証” 放出熱や気象分析 東電側とは見解対立	23	
新聞記事-51	昭和59年11月21日	新潟日報	柏崎・刈羽原発1号機 核燃料の装荷始まる 来月中旬にも原子の火	24	
新聞記事-51	昭和59年11月22日	新潟日報	社会党原発容認“素案”、「県民共闘」が近く反対直訴 「長年の運動と矛盾」 県評なども同一歩調へ	24	
新聞記事-51	昭和59年11月25日	新潟日報	原発温排水の“監視資料”作成 3年がかり沿岸50キロ 今はきれい…変化が心配 柏崎農高生と教師が海水調査	24	
新聞記事-51	昭和59年11月26日	新潟日報	巻原発計画を白紙に 共有地主会 総会で運動方針	25	
新聞記事-51	昭和59年12月1日	新潟日報	魚介類への影響追跡 海生研で試験場が完成 柏崎原発温排水	25	
新聞記事-51	昭和59年12月8日	新潟日報	巻原発用地 旧地権者の訴え却下 新潟地裁 「東北電の取得正当」 原発の交付金拒否を 長岡市や社党に要望	25	
新聞記事-51	昭和59年12月10日	新潟日報	柏崎原発 反対派が公開討論会 ヒアリングの代替 推進側は欠席	25	
新聞記事-51	昭和59年12月14日	新潟日報	巻原発建設やめぬ	26	
新聞記事-51	昭和59年12月11日	新潟日報	1号機あす初臨界 柏崎原発 炉建屋は厳戒態勢	26	
新聞記事-51	昭和59年12月12日	新潟日報	八割が着工延期歓迎 巻原発反対派アンケート 女性に強い不安感	26	
新聞記事-51	昭和59年12月13日	新潟日報	新時代の幕開け? 地獄への一里塚? 県内初の原子の火 現地の反応真っ二つ 反対派、防災不備つく	26	
新聞記事-51	昭和59年12月13日	新潟日報	県内初 原子の火 柏崎原発1号機が臨界に到達 トラブルなく始動 来年10月から営業運転	27	
新聞記事-51	昭和59年12月14日	新潟日報	改めて「反原発」確認 社党中執が新運動方針案決定 自民主導に代わる連合を 連合の選択幅を広げる	28	
新聞記事-51	昭和59年12月15日	新潟日報	控訴審も住民敗訴 高松高裁判決 伊方原発訴訟 国の審査、全面是認 米国の事故は影響少ない “司法判断”安全”で定着	28	
新聞記事-51	昭和59年12月15日	新潟日報	これが民主的な裁判か “主文1分”にただア然 反対運動の継続誓い合う 伊方原発敗訴 怒る住民 原発廃絶に向けて上告 「国策に屈服した」 柏崎原発訴訟田辺原告団長 安全性厳しく批判	29	
新聞記事-51	昭和59年12月15日	新潟日報	伊方原発訴訟判決 異例の結審強行 訴訟指揮に強い疑問 桑原新大教授 手続き上、正義に反す 争点 控訴審判決要旨	29	
新聞記事-51	昭和59年12月18日	新潟日報	「伊方原発」判決を聞いて 行政判断追隨に陥る 解けぬ住民の疑問と不安	30	
新聞記事-51	昭和60年1月10日	新潟日報	放射性廃棄物の海洋投棄棚上げ 関係国、根強い不満 首相歴訪控え対応に苦慮	30	
新聞記事-51	昭和60年1月10日	新潟日報	柏崎原発3・4号機の文書ヒア 「廃炉」に強い関心 東電回答 きょうから一般公開	30	
新聞記事-51	昭和59年12月28日	新潟日報	東電の柏崎原発3、4号機 年度内着工決定へ 電調審	30	
新聞記事-51	昭和60年1月15日	新潟日報	放射性廃棄物 海洋投棄計画を凍結 首相フィジー首相に言明	31	
新聞記事-51	昭和60年1月12日	新潟日報	「柏崎原発パンフ」作製宙に 県 内容めぐり意見対立 試運転前の配布は絶望的	31	
新聞記事-51	昭和60年1月23日	新潟日報	原告団を大幅縮小へ 柏崎原発訴訟裁判費用節約図る	31	
新聞記事-51	昭和60年2月6日	新潟日報	64年度着工さらに延期 巻原発1号機 施設計画見直しで方針	32	
新聞記事-51	昭和60年2月1日	新潟日報	巻原発予定地「墓地買収は難局に」 東北電力新潟支店長が会見	32	
新聞記事-51	昭和60年2月14日	新潟日報	柏崎原発発電スタート 22万キロワット(11万軒分) 関東に初送電 1号機試運転6月からフル出力 大きな節目 静かに見守る 12月から格納 容器組み立て5号機	32	
新聞記事-51	昭和60年2月25日	新潟日報	巻原発1号機 墓地買収交渉が決裂 64年度着工、大幅遅れ あっせん案 東北電拒否「9億5千万払えぬ」	33	
新聞記事-51	昭和60年2月25日	新潟日報	不可解な東北電力 巻原発の墓地買収交渉決裂 あっせん頼みながら… 起こる寺側「解決する気があるのか」土地問題再び振り出しに	33	
新聞記事-51	昭和60年2月26日	新潟日報	巻原発 自主交渉で解決へ 墓地交渉決裂で有磯新潟支店長 高すぎた提示額 町は当然静観 寺側不当な要求と思わぬ	33	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-51	昭和60年3月9日	新潟日報	二年に一回実施 柏崎原発の防災訓練 住民参加計画なし 総務部長	34	
新聞記事-51	昭和60年3月20日	新潟日報	柏崎原発3、4号機 知事が建設に同意 25日すぎ電調審に上程	34	
新聞記事-51	昭和60年2月27日	新潟日報	緊急時に備え、核防護服装備 柏崎署 双方が準備 書面で応酬 柏崎原発訴訟	34	
新聞記事-51	昭和60年2月28日	新潟日報	塩害にもろい原発建屋 関電美浜など外壁ひび割れ続出	34	
新聞記事-51	昭和59年12月2日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(1) 緊張続く作動点検 4日から総合試運転に 中央捜査室 各所に監視カメラ 点検バルブ一万个 二月には送電試験	35	
新聞記事-51	昭和59年12月3日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(2) 増設手続き簡略化 公開ヒアやめ文書方式へ 推進の歯車 二重のチェック制 呼吸合う国と地方 不信心だけが増幅	35	
新聞記事-51	昭和59年12月4日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(3) 発生源に測定器を 住民反発、独自で観測態勢 放射能監視 システムに胸張る 県は補完的役割強調 住民センター設置	35	
新聞記事-51	昭和59年12月5日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(4) 未公表に不安感も 「住民抜き訓練は無意味」 防災計画 夜間の事故想定だ 積み重ねあり自信 各論は矛盾だらけ	35	
新聞記事-51	昭和59年12月6日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(5) 地盤問題で白熱化 法廷でも対立したまま 安全論争 8年遅れた計画 層の厚さを証明 食い違う事故評価	35	
新聞記事-51	昭和59年12月7日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(6) 住民の不安を代弁 現地闘争と裁判両輪に 反対三派 安全論争で抵抗 国、県をも動かす 新たな一坪運動	36	
新聞記事-51	昭和59年12月8日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(7) 需給見通しに相違 「新原発は10年不用」論も 電力は余る 相手の土俵で論争 ピーク時に合わず 施設運用にもムダ	36	
新聞記事-51	昭和59年12月9日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(8) 安全論争すれ違い 国側は「土俵」に上らず 裁判論争 思惑通り進展せず 対象を基本設計に 国策に屈服の判決	36	
新聞記事-51	昭和59年12月10日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(9) 産業と文化両輪に 限りある収入、使途慎重 地域開発 九十五億を懐に 千二百億余を投資 危険の代償と反発	36	
新聞記事-51	昭和59年12月11日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・臨界前夜(10) 影薄めた住民運動 ムラ再構築へ新たな動き 荒浜は今 「守る会」は小休止 カネの側面強調? 地域起こしを模索	36	
新聞記事-51	昭和60年3月27日	新潟日報	新潟の原発 巻原発 遠のく着工① 頭を抱える通産省 県の熱意なきに批判も 八回目の延期 計画の信頼度はゼロ どうなる国の権威 今や引く手あまた 計画の大幅後退ない 東北電力新潟支店長 会見で推進意欲強調	37	
新聞記事-51	昭和60年3月28日	新潟日報	新潟の原発 巻原発 遠のく着工② 60年先までも確保 一転、計画遅延を図る? 抱えすぎた立地点 下方修正を重ねる どこまで優位性主張 のしかかる境界方式	37	
新聞記事-51	昭和60年3月29日	新潟日報	新潟の原発 巻原発 遠のく着工③ 開き過ぎた補償額 墓地絡み町長案も実らず 交渉決裂 三つどもえの訴訟 双方主張に10倍差 そっけない電力側	37	
新聞記事-51	昭和60年3月30日	新潟日報	新潟の原発 巻原発 遠のく着工④ 交渉けた電力側 見逃せぬ需要の頭打ち 予定の行動? 電力の決断に疑問 常識から離れてた 口閉ざす交渉内容	37	
新聞記事-51	昭和60年3月28日	新潟日報	東電柏崎原発3、4号機 電調審が計画認める 地域振興の好機 歓迎の推進派 住民無視の決定 怒る反対派 東京電の原発出力 1号機運転で世界最大に	38	
新聞記事-51	昭和60年4月2日	新潟日報	柏崎原発 災害に備え無線網 周辺8カ所に28台設置	38	
新聞記事-51	昭和60年4月4日	新潟日報	巻原発1年延期 町、推進派ガックリ 反対派意強く「東北電、撤退すべき」	38	
新聞記事-51	昭和60年4月4日	新潟日報	県の「原発パンフ」 中身は妥協の産物!? 安全保証証明せず 意見の対立響く 防災もあっさりと	39	
新聞記事-51	昭和60年4月4日	新潟日報	巻原発の着工 7年連続延期 東北電力が60年度施設計画 1年遅れ65年度に 墓地買収交渉決裂響く 建設の遅れ残念 総工事費は前年度並み 東電の施設計画	39	
新聞記事-51	昭和60年4月6日	新潟日報	来週、地盤を調査 廃棄物貯蔵庫も初公開 柏崎・刈羽原発	39	
新聞記事-51	昭和60年4月6日	新潟日報	電力料金特別割り増し 誘致企業は適用除外	40	
新聞記事-51	昭和60年4月9日	新潟日報	柏崎原発5号機で通産省 きょうから岩盤検査 修整環境影響調査書を通産省に出す 3・4号機で東京電	40	
新聞記事-51	昭和60年4月9日	新潟日報	プラズマ点火に初成功 原研 核融合実用化へ一歩	40	
新聞記事-51	昭和60年4月11日	新潟日報	柏崎原発 5号機の岩盤合格 東電、きょう工事着手	40	
新聞記事-51	昭和60年4月11日	新潟日報	青森立地の核燃料サイクル 知事、受け入れ回答 電事連会長と会談 日本原源ブルサーマル 敦賀市、燃料の製造を承認	40	
新聞記事-51	昭和60年4月12日	新潟日報	東電の柏崎原発3、4号機 設置許可を申請	40	
新聞記事-51	昭和60年4月12日	新潟日報	炉心20%溶けていた 米TMI原発事故調査報告 安全論争再燃か 溶融の確認ではない	41	
新聞記事-51	昭和60年4月26日	新潟日報	柏崎のゴルフ場 原発反対派の杉苗撤去 業者「コースの邪魔」 土地所有権めぐり対立	41	
新聞記事-51	昭和60年5月12日	新潟日報	巻原発角海浜共有地訴訟 原告が和解申し入れ 新潟地裁口頭弁論 上積み金を条件に	41	
新聞記事-51	昭和60年5月25日	新潟日報	柏崎原発の1号機順調 28日にもフル試運転	41	
新聞記事-51	昭和60年4月27日	新潟日報	早期着工へ 決議文採択 巻原発推進連絡協	41	
新聞記事-51	昭和60年5月29日	新潟日報	柏崎原発1号機 初のフルパワー	41	
新聞記事-51	昭和60年5月8日	新潟日報	システム開発急ぐ 事務電算化めざす柏崎 進む分庁舎の建設	41	
新聞記事-51	昭和60年6月2日	新潟日報	冷却用海水漏れる 柏崎原発1号機 試運転後初のトラブル 埋設の取水管に穴 建屋内で約5トン 放射能は心配なし 県は事故扱いせず	42	
新聞記事-51	昭和60年6月3日	新潟日報	延々5時間 抗議の交渉 柏崎原発の海水漏れ 事故説明求め押し問答 反対派3団体 見学者も加わり騒然 破損はピンホール状 東電会見	42	
新聞記事-51	昭和60年5月31日	新潟日報	スリーマイル原発1号炉 運転再開を決定	43	
新聞記事-51	昭和60年6月6日	新潟日報	柏崎原発冷却水漏れ 破損個所の保全を 原告弁護団 地裁に申し立て	43	
新聞記事-51	昭和60年6月4日	新潟日報	東電から事情聴取 県、原発水漏れ事故で 広報態勢の不徹底さ追求 漏れた海水は7トン	43	
新聞記事-51	昭和60年6月5日	新潟日報	社説 課題残した「原発トラブル」 原因の公表はすみやかに 望まれるオープンな姿勢	43	
新聞記事-51	昭和60年7月3日	新潟日報	原発事故 軽微でも報告の義務 君知事、覚書締結を明言 海水漏れで通産省追及 塗装の際、材料変質 東電ミス認める	44	
新聞記事-51	昭和60年6月7日	新潟日報	柏崎原発漏水事故 海水で鋼鉄管腐食 11日から運転止め究明	44	
新聞記事-51	昭和60年6月20日	新潟日報	取水管の穴、実は2センチ 柏崎原発海水漏れで東電発表 溶接部の内側から腐食 運転延期の行政指導を	44	
新聞記事-51	昭和60年6月21日	新潟日報	柏崎原発海水漏れ 取水管の穴パッキリ 設置反対弁護団 現場写真を公開	44	
新聞記事-51	昭和60年6月22日	新潟日報	柏崎原発海水漏れ、参院委で審議 原因特定できず 稲村氏追及にエネ庁答弁	44	
新聞記事-51	昭和60年6月26日	新潟日報	東海原発訴訟も住民敗訴 国の安全審査は適法 設置許可裁量大幅に認める 水戸地裁 安全性の判断回避した判決 女川原発 原子炉が停止	45	
新聞記事-51	昭和60年7月6日	新潟日報	柏崎原発 海水漏れは複合的要因 反対県民共闘が独自の見解 実証データで東電追及 運転再開中止へ今日集会	46	
新聞記事-51	昭和60年7月5日	新潟日報	柏崎原発海水漏れ 視察の用意ある 知事 安全確認に参画も	46	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-51	昭和60年7月5日	新潟日報	巻原発早期解決へ 誠心誠意取り組む 東北電力今野支店長が会見	46	
新聞記事-51	昭和60年7月6日	新潟日報	県会常任委員会始まる 稼働の影響みられず 県が測定値を公表 平均値はむしろ低めに 安全確認とは言っていない	46	
新聞記事-51	昭和60年7月18日	新潟日報	日本原研 画期的「軽水炉」開発に着手 消費分の燃料再生産 増殖炉へのつなぎ役に 欧州と開発 競争を意識	47	
新聞記事-51	昭和60年7月12日	新潟日報	廃炉解体技術を公開 日本原研の動力試験炉 ロボットなど駆使	47	
新聞記事-51	昭和60年7月14日	新潟日報	柏崎原発安全確認 県が新対応示す 論議充実した6月県会	47	
新聞記事-51	昭和60年7月14日	新潟日報	柏崎原発 軽微な故障も報告義務 来月、東電と覚書 県が締結内容を固める	47	
新聞記事-51	昭和60年8月25日	新潟日報	科学者会議全国シンポ 原発へ警告相次ぐ 県都 柏崎、巻の現地報告も 原発シンポに先立ち 柏崎で現地講演会	48	
新聞記事-51	昭和60年8月29日	新潟日報	柏崎原発 軽微な故障も速報義務 県、地元と東電が覚書調印	48	
新聞記事-51	昭和60年8月30日	新潟日報	海水漏れ取水管公開 柏崎原発1号機 来月下旬にも本運転	48	
新聞記事-51	昭和60年9月5日	新潟日報	18日から営業運転 柏崎原発1号機 当初計画より早まる	49	
新聞記事-51	昭和60年9月13日	新潟日報	「運転前に事故対策を」科学者会議など柏崎原発で申し入れ	49	
新聞記事-51	昭和60年9月14日	新潟日報	17日、柏崎で集会 原発反対県民共闘 営業運転開始に抗議 巻原発の白紙撤回を 東北電に申し入れへ	49	
新聞記事-51	昭和60年9月17日	新潟日報	あすから営業運転	49	
新聞記事-51	昭和60年9月18日	新潟日報	放射能はご免だ 柏崎 原発反対派が集会	49	
新聞記事-51	昭和60年9月18日	新潟日報	社説 柏崎原発の営業運転に臨む 都市近接型立地への不安 謙虚な姿勢で安全運転を	50	
新聞記事-51	昭和60年9月16日	新潟日報	新潟の原発 柏崎1号機 営業運転 1 変わらぬ閉鎖体質 365日「万一」と隣り合わせ 不安 防護服三百三十着 住民に知らしめず 敷地内火災が心配	51	
新聞記事-51	昭和60年9月17日	新潟日報	新潟の原発 柏崎1号機 営業運転 2 行き場なく貯蔵 使用済み燃料は年間28トン 廃棄物 処理場計画は足踏み 歯切れ悪い東電側 安易過ぎる対応策	51	
新聞記事-51	昭和60年9月18日	新潟日報	新潟の原発 柏崎1号機 営業運転 3 県内消費はゼロ 見返りに各種交付金 首都直送 地域分担の役割 本県一年分に匹敵 電気料も割引	51	
新聞記事-51	昭和60年9月19日	新潟日報	新潟の原発 柏崎1号機 営業運転 4 目立つ業種間格差 景気先細りに不安の声も 波及効果 受注は三分の一に	51	
新聞記事-51	昭和60年9月20日	新潟日報	新潟の原発 柏崎1号機 営業運転 5 もたらしたのも もたらすもの 命と交換の"発展" 社会党柏崎総支部書記長 飯塚晴紀 「力と美」生む手段 柏崎市長 今井哲夫	51	
新聞記事-51	昭和60年9月18日	新潟日報	柏崎原発 きょう営業運転開始 通産省 厳戒の中、最終検査 2号機建屋の岩盤検査開始 通産省	52	
新聞記事-51	昭和60年9月19日	新潟日報	商業用原発スタート 柏崎1号機 最終検査をパス 計画から16年ぶり 東電の設備保有世界一 安全性に力をご協力に感謝 反原発強める 払しょくされぬ不安感	53	
新聞記事-51	昭和60年9月19日	新潟日報	闘いの後 漂う"疲れ" 賛否の亀裂さらに深く 「事故必ず起きる」「地域開発を実現」 一方的な運転にいきどおり 独自の監視で原発葬り去る 原発のお陰で市民生活向上 思い出に残る初の決起集会 地域の支援で難局乗り切る 5号機は65年4月運転 「その日」迎えた柏崎・荒浜の住民 今なお感情のシコリ 融和への新たな対話の場も	54	
新聞記事-51	昭和60年9月19日	新潟日報	原発 大丈夫か監視 防災体制 県「万全」を強調 24観測局フル動員 瞬時にデータを数値化 監視システム 速報も救急も機敏に 防災計画	55	
新聞記事-51	昭和60年9月19日	新潟日報	環境放射線監視地点図	56	
新聞記事-51	昭和60年9月20日	新潟日報	住民参加の避難訓練を 県に早期実施迫る 原発反対団体 原発管理の徹底 東電に強く要請	56	
新聞記事-52	昭和60年9月25日	新潟日報	「巻原発白紙撤回を」 地元反対4団体 東北電に申し入れ 来年2月から 証人調べ開始	1	
新聞記事-52	昭和60年9月29日	新潟日報	長崎大島村議会 核廃棄物の実証実験場 村内受入れ決議	1	
新聞記事-52	昭和60年10月8日	新潟日報	防災無線の工事始まる	1	
新聞記事-52	昭和60年10月18日	新潟日報	原発の低レベル廃棄物 3段階で陸上処理 安全規制委部会が提言	1	
新聞記事-52	昭和60年10月4日	毎日新聞	TMI 原発、運転を再開 一周辺住民の反対押し切りー 無傷の1号炉、6年半ぶり	1	
新聞記事-52	昭和60年10月18日	新潟日報	放射性廃棄物の段階処分 統一した基準必要 原子力安全委専門部会	1	
新聞記事-52	昭和60年10月24日	新潟日報	海水漏れで東電を追求	1	
新聞記事-52	昭和60年11月20日	新潟日報	「地元の協力に感謝」 柏崎原発1号機の完工式	2	
新聞記事-52	昭和60年11月28日	新潟日報	係争地の売買議決で 原告側が反対尋問	2	
新聞記事-52	昭和60年12月1日	新潟日報	大気濃度は検出限界以下	2	
新聞記事-52	昭和61年1月15日	新潟日報	原発の温排水で大雪!? 反対派弁護団 東電・県に究明要請へ	2	
新聞記事-52	昭和61年1月18日	新潟日報	判決は来月6日 巻原発墓地所有権訴訟	2	
新聞記事-52	昭和61年1月28日	新潟日報	柏崎刈羽原発の2号機が定礎式 65年運転開始予定	2	
新聞記事-52	昭和61年2月3日	新潟日報	「原発と雪は無関係」 東電PR紙で反対派に反論	2	
新聞記事-52	昭和61年2月19日	新潟日報	柏崎原発賛成・反対派が火花 異常気象説VS原発豪雪説 それぞれ下旬に講演会 県の調査働きかけへ 小千谷市会 大雪対策委 三者招き説明聞く	3	
新聞記事-52	昭和61年2月15日	新潟日報	"原発豪雪説"を追う〈1〉 海から異様な蒸気が"フロの湯気"にそっくり 証言 2年前に危惧の声 灯台も見えかくれ 否定のパンフ配布	3	
新聞記事-52	昭和61年2月16日	新潟日報	"原発豪雪説"を追う〈2〉 積雪値、軒並みに増加 北陸の巨大発電と符合? 異変 小千谷市で五割も 温排水の"巢"北陸 難しい影響の判断	3	
新聞記事-52	昭和61年2月17日	新潟日報	"原発豪雪説"を追う〈3〉 1基で1日400万トン 温排水の蒸気が引き金 常吉説 データと計算駆使 七基完成したら 幹へし折る重い雪	3	
新聞記事-52	昭和61年2月18日	新潟日報	"原発豪雪説"を追う〈4〉 敦賀でも常吉説が… 40年代から異常を実感 先進地 常吉招き懇談会 市当局は静観の構え 今冬は異常な降り方	3	
新聞記事-52	昭和61年2月19日	新潟日報	"原発豪雪説"を追う〈5〉 無視できる蒸気増分 東電側、解析もとに否定 反論 自信に満ちた口調 具体的な数値挙げ データ検証が大事	3	
新聞記事-52	昭和61年2月24日	新潟日報	墓地訴訟あす判決 巻原発	4	
新聞記事-52	昭和61年3月30日	新潟日報	原発周辺の放射線監視 県庁にテレメータ局 一日から一般公開	4	
新聞記事-52	昭和61年3月30日	新潟日報	敦賀1号機で冷却水漏れる 柏崎・原発建設反対派 忘れるなスリーマイル島事故 営業運後初の風船行動	4	
新聞記事-52	昭和61年3月10日	新潟日報	寺側が控訴 巻原発墓地訴訟	4	
新聞記事-52	昭和61年4月4日	新潟日報	柏崎刈羽原発 6、7号機は来年末着手 東電 施設計画に符号記載 巻原発着工また1年延期	4	
新聞記事-52	昭和61年4月7日	新潟日報	原告側反対尋問続く 柏崎原発共有権訴訟	4	
新聞記事-52	昭和61年4月27日	新潟日報	ペール脱ぐ A-BWR沸騰水型軽水炉 柏崎原発6、7号機に採用か 各国技術の集大成 格納容器2メートルのコンクリート 東京ホットライン	5	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-52	昭和61年5月5日	新潟日報	微量されど県下に放射能 県衛生公害研 ヨウ素131を検出 「人体には心配ない濃度」 大慌てで安全強調 科技厅 ジェット気流に乗り到達	5	
新聞記事-52	昭和61年5月5日	新潟日報	ソ連原発事故の放射能拡散 新潟など13都県で検出 対策本部監視強化 日常生活に影響ない	5	
新聞記事-52	昭和61年4月30日	新潟日報	ソ連で原発爆発 死者多数、炉心溶解か 「死の灰」に住民避難 火災続き西側に応援要請 キエフ北方 科技厅 放射能観測を開始 日本上空 早ければ二日後に 今後一万人死亡の指摘も 公表の遅れに非難	6	
新聞記事-52	昭和61年5月1日	新潟日報	死の灰 大規模汚染に発展か 「核」制御なお不能 炉心溶解 科学爆発が引き金？ ソ連原発事故 本県上空 で放射能調査 炎上原子炉は2基？ オランダで無線を傍受 死傷者は数百人か 原子力安全委 調査特別委を 設置 インドでも原発火災発生	6	
新聞記事-52	昭和61年5月1日	新潟日報	「技術革命」の威信失墜 ジレンマの「情報公開」 ゴ政権対応に苦慮 国際的な不信招く ソ連原発事故 ヨード剤を求め殺到 ワルシャワ 主婦らパニック状態 家畜と殺中止 ポーランド スウェーデン	7	
新聞記事-52	昭和61年5月1日	新潟日報	「安全神話」グラリ ソ連原発事故 1号機（柏崎）の運転中止を 県内の反原発派 県などに申し入れ 水は 野菜は… 列島に不安渦巻く 気象庁に電話殺到 この日を恐れていた 息をのむ原発周辺住民 計り知れぬ後 障害 広島 長崎 「第三の大規模被ばく」 東電に安全運転指示 柏崎市長 巻原発推進派 悪い時に困った こと 裁判の中で原因究明へ 反原発弁護団 一層の安全を要請 君知事 今のところ影響ない	7	
新聞記事-52	昭和61年5月2日	新潟日報	君知事、柏崎原発3・4号機で言明 「二次ヒア」は文書方式で 1～7号機はほぼ同じ型 大騒ぎする必要なし	8	
新聞記事-52	昭和61年5月2日	新潟日報	柏崎原発 市民の8割…「不安だ」 立正大が意識調査	8	
新聞記事-52	昭和61年5月8日	新潟日報	放射能汚染 柏崎でヨウ素131 千葉では市販牛乳からも 女川原発の運転中止要求	8	
新聞記事-52	昭和61年5月11日	新潟日報	原発運転停止 要求する集会	8	
新聞記事-52	昭和61年5月13日	新潟日報	社説 原発の国際安全対策確立を ソ連批判で終わらせるな 望ましい保有各国の強調 放射能除去終わる 原 発事故ソ連発表 コンクリート密封へ 死者4人に	9	
新聞記事-52	昭和61年5月27日	新潟日報	ソ連原発事故 汚染、海に拡大 日本周辺で海藻に放射能 8月4日からヒロシマ行動	9	
新聞記事-52	昭和61年5月14日	新潟日報	炉は数百年封鎖が必要 原発事故でソ連当局者が言及 放射能除去には数カ月 黒船型の炉信頼できる 再生も 解体も不可能 処分は後世の技術任せ	9	
新聞記事-52	昭和61年5月16日	新潟日報	ソ連書記長演説要旨	9	
新聞記事-52	昭和61年5月10日	新潟日報	柏崎・刈羽原発5号機 格納容器が完成 工事の約3割進む 市販牛乳に放射能 新潟でも微量ヨウ素 日本は 炉心融解ない ソ連原発事故で国が地裁に意見書 柏崎刈羽 原告団の求釈明に ソ連事故 原発の危険を実証 福島訴訟 住民側が準備書面	10	
新聞記事-52	昭和61年7月11日	新潟日報	関越道経由 22日に到着 柏崎・刈羽原発1号機の交換燃料 反対派は1000人規模の動員	10	
新聞記事-52	昭和61年7月10日	新潟日報	原告側が反対尋問	10	
新聞記事-52	昭和61年7月16日	新潟日報	安全性で反対尋問	10	
新聞記事-52	昭和61年7月21日	新潟日報	原発事故通報で協定 国際的な相互援助も きょう専門家会議 IAEA	11	
新聞記事-52	昭和61年7月21日	新潟日報	「人為ミスが原因」と結論 原発事故でソ連発表 中央の幹部も処分	11	
新聞記事-52	昭和61年8月17日	新潟日報	ソ連原発事故 安全装置切り実験 IAEAに報告書 操作ミスなど6原因 スタッフが規則を無視	11	
新聞記事-52	昭和61年8月25日	新潟日報	高浜2号機 運転誤り手順書も不備 ダブルミスで原子炉停止	11	
新聞記事-52	昭和61年7月23日	新潟日報	核燃料 スピード搬入 東京電力柏崎原発 高速道使い一気に 反対派は集会開き氣勢 過剰警備と批判も 機 動隊の分厚い壁 反対派「抗議場所すらない」	12	
新聞記事-52	昭和61年8月2日	新潟日報	日本初の100万ボルト設計 柏崎原発送電線第2ルート決まる 山梨まで総延長250キロ 68年完成 近く関係市 町村に説明	12	
新聞記事-52	昭和61年9月16日	新潟日報	柏崎原発1号機 初の定期検査始まる 12月27日まで 核燃料304体も交換	13	
新聞記事-52	昭和61年9月3日	新潟日報	柏崎原発本格操業後も 周辺への影響なし 県原発監視評価会議	13	
新聞記事-52	昭和61年9月19日	新潟日報	一般の傍聴認めず 福井・大飯原発二次ヒアリング 柏崎と同一方式	13	
新聞記事-52	昭和61年8月30日	新潟日報	柏崎原発 11月に2度目の防災訓練 住民参加も実現せず	13	
新聞記事-52	昭和61年10月9日	新潟日報	原発汚染の対応に威力 緊急時迅速放射能影響予測システム 回線など整備へ予算化	13	
新聞記事-52	昭和61年10月30日	新潟日報	柏崎刈羽原発3、4号機 2次ヒア 県にあす協力を要請 科技厅	13	
新聞記事-52	昭和61年11月1日	新潟日報	柏崎刈羽原発3、4号機 2次ヒア 文書・説明会併用で 科技厅が協力要請 県は「文書のみ」望む	14	
新聞記事-52	昭和61年11月13日	新潟日報	県原子力防災訓練 今後も住民抜きで 君知事「事故は一瞬争わぬ」 二審も門前払い 巻原発 共有地訴訟	14	
新聞記事-52	昭和61年11月12日	新潟日報	環境監視車も初出動 柏崎刈羽原発で2回目の防災訓練 今回も住民参加ないまま「習熟度で成果あり」 「県 民の不安を黙殺」地元反対派	14	
新聞記事-52	昭和61年11月15日	新潟日報	柏崎刈羽原発 点検中の原子炉に異常？ 反対派 内部告発を基に追及 再循環ポンプか 東電は否定 来月4 日から解体撤去開始	15	
新聞記事-52	昭和61年12月4日	新潟日報	米原子力規制委が改善策を検討中 日米の初期沸騰型原子炉 重大事故で格納容器破壊の恐れ 安全規制の想 定外 日本には柏崎を除く10基 耐圧強度、前から問題に マーク1型格納容器とは	15	
新聞記事-52	昭和61年12月12日	新潟日報	柏崎原発出力アップ 安全性 決着つかぬのに 反発強める反対派 漁業権侵されねば… 漁協は前向き	16	
新聞記事-52	昭和61年12月12日	新潟日報	出力各135万キロワットに増大 柏崎原発6・7号機 全国で最大規模 原子炉も改良加える 既に地元漁協と交 渉中 東電副社長に公開ヒア表明 君知事	16	
新聞記事-52	昭和61年12月21日	新潟日報	漁協協力金で合意・調印 柏崎刈羽原発出力アップ 東電と地元2漁協 1号機の運転再開	16	
新聞記事-52	昭和61年12月17日	新潟日報	柏崎原発6・7号機 柏崎市が了承方針 長野助役、議会で明かす	16	
新聞記事-52	昭和61年12月26日	新潟日報	緊急炉心冷却装置が作動 大飯原発で作業員がうっかりミス 福井	17	
新聞記事-52	昭和62年1月5日	新潟日報	原発運転を停止	17	
新聞記事-52	昭和62年4月8日	新潟日報	巻原発 着工さらに1年延期 東北電力設備計画 未買収地めど立たず 6、7号機実名化 柏崎原発	17	
新聞記事-52	昭和62年1月24日	新潟日報	柏崎原発6・7号機着工とともに2年遅れ 6号機66年 7号機68年 東電、県に初説明	18	
新聞記事-52	昭和62年1月20日	新潟日報	6、7号機の建設で県などと事前協議へ	18	
新聞記事-52	昭和62年3月20日	新潟日報	柏崎原発3号機 着工遅れて6-7月	18	
新聞記事-52	昭和62年1月24日	新潟日報	再処理は包括同意方式に 日米原子力協定 6年越し改定交渉まとまる 米側には「停止権」 核燃料サイクル 確立へ 稼働中の原発容認 社党書記長	19	
新聞記事-52	昭和62年3月10日	新潟日報	原発事故の体験聞こう 柏崎の各地の市民団体 スリーマイルの主婦を招待	20	
新聞記事-52	昭和62年3月27日	新潟日報	柏崎原発3、4号機増設許可へ	20	
新聞記事-52	昭和62年4月16日	新潟日報	原発事故説を否定	20	
新聞記事-52	昭和62年4月15日	新潟日報	ソ連でまた事故か 西独などで異常放射能	20	
新聞記事-52	昭和62年3月8日	新潟日報	従来型上回る温排水 柏崎原発の6・7号機 商労部長が明かす	21	
新聞記事-52	昭和62年4月17日	新潟日報	各地で抗議行動、集会 ソ連原発事故から1年	21	
新聞記事-52	昭和62年1月31日	新潟日報	「原告の適格欠く」 巻原発・土地返還訴訟 新潟地裁訴え却下	22	
新聞記事-52	昭和62年4月10日	新潟日報	3、4号機に設置許可 柏崎原発 東電、工事認可申請へ	22	
新聞記事-52	昭和62年4月28日	新潟日報	「原発は正当化できぬ」大切な資源、持続的開発を 地球の未来憂う 国連環境委の報告	22	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-52	昭和62年4月16日	新潟日報	ペール脱いだ 原子炉格納容器 柏崎原発2号機 全天候型工法で工期短縮 作業の安全性なども向上 日本初の使用済み核燃料船が進水	23	
新聞記事-52	昭和62年2月24日	新潟日報	柏崎刈羽原発6・7号機建設 「東電に同意与える」 今井柏崎市長表明 県、刈羽村と一致	24	
新聞記事-52	昭和62年6月18日	新潟日報	柏崎原発 3、4号機工事を認可	24	
新聞記事-52	昭和62年5月23日	新潟日報	原発廃炉に備え廃棄物基準部会	24	
新聞記事-52	昭和62年6月4日	新潟日報	柏崎3、4号機原子炉 設置許可に異議申し立て	24	
新聞記事-52	昭和62年5月11日	新潟日報	共闘会議が阻止確認 柏崎原発6、7号説明会	25	
新聞記事-52	昭和62年5月27日	新潟日報	柏崎原発6、7号機 7月にも説明会 3号機は来月末着工へ	25	
新聞記事-52	昭和62年5月14日	新潟日報	柏崎原発6・7号機 新型炉など発注を内示 東京電力	26	
新聞記事-52	昭和62年6月2日	新潟日報	柏崎3・4号原子炉設置 国は許可取り消せ 反原発3団体 あす異議申し立て	26	
新聞記事-52	昭和62年6月30日	新潟日報	説明会(11日)と燃料搬入(16日) 千人動員で阻止へ 共闘会議が戦術決める 環境調査書を通産省に提出 3号機の建築確認 柏崎市	26	
新聞記事-52	昭和62年6月28日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・加速する建設(上) サイトは今 来月、一気に"暑い夏" 燃料輸送など高まる緊張 そろった全体計画 3、4号機も着工 諸手続きも始動へ	27	
新聞記事-52	昭和62年6月29日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・加速する建設(中) 反対派は今 正念場迎え熱気再び 「阻止」「抗議」強気の方針 あきらめと不安と 全国屈指の規模に きょう最終協議	27	
新聞記事-52	昭和62年6月30日	新潟日報	新潟の原発 柏崎・加速する建設(下) 経済界は今 「2兆円」ラブコール 体質改善で地場振興を 売り込め地元企業 ばく大な金落ちる 伸び著しい小売業	27	
新聞記事-52	昭和62年5月27日	新潟日報	東電大井火力 原油タンク炎上 作業中の3人死亡 3人けが	28	
新聞記事-52	昭和62年6月23日	新潟日報	柏崎原発1号機 核燃料、来月中旬に輸送 16日にも実施か 200体、関越道経由で 来月の環境影響調査説明会 阻止行動で中止の恐れ 柏崎原発6、7号機	28	
新聞記事-52	昭和62年6月3日	新潟日報	防災対策の一元化を 原発市町村協が国に要望	29	
新聞記事-52	昭和62年8月6日	新潟日報	317人が縦覧 柏崎原発増設の環境影響調査書	29	
新聞記事-52	昭和62年9月4日	新潟日報	予備発電機に水漏れ 柏崎原発1号機	29	
新聞記事-52	昭和62年9月5日	新潟日報	非常用発電機故障で東電などに申し入れ 柏崎原発反対3団体	29	
新聞記事-52	昭和62年9月29日	新潟日報	柏崎原発5号機 圧力容器が接岸 反対派 ゲート前で抗議集会	29	
新聞記事-52	昭和62年7月15日	新潟日報	柏崎原発1号機 あす新燃料を搬入	30	
新聞記事-52	昭和62年7月17日	新潟日報	柏崎原発 核燃料 混乱なく搬入 反対派千人余、抗議デモ	30	
新聞記事-52	昭和62年10月3日	新潟日報	圧力容器つり込む 東電・柏崎原発5号機 5時間かけセット	31	
新聞記事-52	昭和62年10月13日	新潟日報	柏崎原発1次ヒア 来月29日県庁で開催が本決まり 通産省が県などに要請	31	
新聞記事-52	昭和62年10月10日	新潟日報	会場は県庁講堂に 柏崎・刈羽原発第1次公開ヒアリング 11月29日開催が有力	31	
新聞記事-52	昭和62年10月14日	新潟日報	「正直ほっとした」 柏崎市長 原発ヒアの県庁開催で	31	
新聞記事-52	昭和62年10月20日	新潟日報	柏崎原発 公開ヒアを告示	31	
新聞記事-52	昭和62年11月23日	新潟日報	原発の怖さ熱っぽく 柏崎 二つの反対集会開く	32	
新聞記事-52	昭和62年12月23日	新潟日報	出力調整運転は危険 柏崎原発6・7号機 共産党、県に申し入れ	32	
新聞記事-52	昭和62年10月28日	新潟日報	柏崎原発公開ヒア 阻止行動を断念 反対共闘3000人規模で抗議集会	32	
新聞記事-52	昭和62年11月23日	新潟日報	新潟の原発 6、7号ヒアリング 1 狭い会場で傍聴制約 セレモニー化に拍車も 県都開催 最後のヒアリング 新潟市は難色示す	33	
新聞記事-52	昭和62年11月24日	新潟日報	新潟の原発 6、7号ヒアリング 2 "単なる儀式"と冷淡 「やり方変え不安解消を」 市民の目 どころでやっても同じ 巨大なプレッシャー	33	
新聞記事-52	昭和62年11月25日	新潟日報	新潟の原発 6、7号ヒアリング 3 一部は潤ったけど… 工業界に強い不満の声 波及効果 予想上回る申し込み 地元投資2-4千億	33	
新聞記事-52	昭和62年11月26日	新潟日報	新潟の原発 6、7号ヒアリング 4 核との共存はできず 最後の直接対決にかける 正念場 シンボルを失う 廃止へ地道な活動	33	
新聞記事-52	昭和62年11月27日	新潟日報	新潟の原発 6、7号ヒアリング 5 最低需要上回る出力 「過大投資」と反対派批判 余る?電気 膨大な量が関東へ 出力調整も頻繁に	33	
新聞記事-52	昭和62年12月26日	新潟日報	原発2基を運転停止 通産 関電に異例指示 大飯 美浜 相次ぐ金具脱落事故で 勝手に設計変更した 安全に万全期した もんじゅ設置 許可無効訴訟 住民の訴え門前払い 福井地裁 原告適格認めず	34	
新聞記事-52	昭和62年11月30日	新潟日報	14人の意見陳述と回答 要旨 改良型BWR(沸騰水型原子炉 集中立地 放射性廃棄物、廃炉 防災訓練 チェルノブイリ原発事故 地域経済への波及 その他 意見陳述人	35	
新聞記事-52	昭和62年11月30日	新潟日報	推進派も不満あらわ 柏崎原発公開ヒア 「事故への不安は残る」 東電の棒読み答弁に怒り 反対デモは整然と 機動隊厚い壁 会場内部 反対派 死の原発に恐怖新た 「チェルノブイリ」初上映 市民集会	35	
新聞記事-52	昭和63年1月6日	新潟日報	核燃基地に不安広がる 反対も活発に 風評被害補償も浮上 六ヶ所村	36	
新聞記事-52	昭和63年1月6日	新潟日報	甘い原発の安全点検体制 ずさん改造が原因 背景にコスト至上主義	36	
新聞記事-52	昭和63年1月12日	新潟日報	ソ連ヨットマン招待いかが 柏崎市制記念事業、推進懇スタート	37	
新聞記事-52	昭和63年1月26日	新潟日報	地盤の安全性は疑問	38	
新聞記事-52	昭和63年2月3日	新潟日報	静岡の浜岡原発 1号機を手動停止 ポンプの電源部品損傷	40	
新聞記事-52	昭和63年2月4日	新潟日報	松葉から高い放射能 宮崎 ソ連原発事故の影響	40	
新聞記事-52	昭和63年2月4日	新潟日報	伊方原発出力調整 試験の中止を要請 愛媛県民連絡会議	41	
新聞記事-52	昭和63年2月6日	新潟日報	東京電力柏崎原発 4号機建設を開始	41	
新聞記事-52	昭和63年2月11日	新潟日報	スイッチがショート 浜岡原発停止事故 耐用年数過信も一因 核暴走につながる重大欠陥	42	
新聞記事-52	昭和63年2月11日	新潟日報	女川原発モニタポスト 放射線漏れ感知せず 運転差し止め訴訟 古川助教授(名大)が証言	42	
新聞記事-52	昭和63年2月11日	新潟日報	「出力試験 安全です」柏崎刈羽発電所 地元にもちらし3万枚	42	
新聞記事-52	昭和63年2月14日	新潟日報	住民への説明不足 四国電社長認める 出力調整試験	42	
新聞記事-52	昭和63年2月13日	新潟日報	伊方原発で出力試験 50%上げ下げ予定通り 反対派2人けが、1人逮捕	43	
新聞記事-52	昭和63年2月16日	新潟日報	「弁破損」と防災訓練 柏崎原発	43	
新聞記事-52	昭和63年2月11日	新潟日報	柏崎 田畑輪作に補助金 水田農業推進協 新年度から実施へ	43	
新聞記事-52	昭和63年2月11日	新潟日報	市町村の公債費比率 危険ライン3分の1 61年度決算	43	
新聞記事-52	昭和63年2月18日	新潟日報	63年度県予算案決まる 8608億3000万円 伸び率8.1%の大型 公共事業、県単も大幅増	44	
新聞記事-52	昭和63年2月17日	新潟日報	原発教材「恐怖心あおる」 校長が回収命令 奄美の中学	45	
新聞記事-52	昭和63年2月22日	新潟日報	出力調整運転 危険性を訴え 柏崎で原発反対集会	45	
新聞記事-52	昭和63年2月24日	新潟日報	東電会長、社長が市長らに協力を要請 柏崎原発建設で	46	
新聞記事-52	昭和63年2月27日	新潟日報	出力調整試験は違法 伊方原発5電力会社など告発 許可なく使用目的変更	47	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-52	昭和63年2月28日	新潟日報	柏崎原発・沸騰水型軽水炉 出力調整は安全か 専門家に聞く 信頼度はいまひとつ 変化率高いのも怖い 「自己制御性」は十分 トラブルは解析済み	47	
新聞記事-52	昭和63年3月8日	新潟日報	出力調整に問題はない 柏崎市長強調	48	
新聞記事-52	昭和63年3月8日	新潟日報	原因究明へ 原子炉停止 敦賀原発1号機	48	
新聞記事-52	昭和63年3月8日	新潟日報	原子力平和利用に尽力 有沢広己氏が死去	49	
新聞記事-52	昭和63年3月17日	新潟日報	燃料棒交換もピーク 柏崎原発 1号機定期検査を公開	50	
新聞記事-52	昭和63年3月19日	新潟日報	柏崎原発6・7号機 電調審ゴーサイン 来月にも許可申請へ すべて適当	51	
新聞記事-52	昭和63年3月24日	新潟日報	東電が遺跡調査費用を負担	52	
新聞記事-52	昭和63年3月25日	新潟日報	用地交渉凍結を解除 東電の第二送電線架設 十日町市長	52	
新聞記事-52	昭和63年3月31日	新潟日報	日高原発電建設ほぼ不可能に	52	
新聞記事-52	昭和63年3月31日	新潟日報	今、日本の原発が危ない！ 「底知れぬ環境汚染」逃げ場のない恐怖を力説 ルポライター 広瀬隆さん 新潟で講演 チェルノブイリ 食品汚染 日本では…	53	
新聞記事-52	昭和63年4月6日	新潟日報	新ルート10月着工 柏崎原発送電線 3号機の完成に備え 東電	54	
新聞記事-52	昭和63年4月8日	新潟日報	安全目指して 訓練センター 柏崎刈羽原発で完成	54	
新聞記事-52	昭和63年4月13日	新潟日報	きょうの人 反原発小冊子が好評の 甘蔗珠恵子（かんしゃたえこ）さん（41）	54	
新聞記事-52	昭和63年4月19日	新潟日報	環境修正調査 エネ庁に報告 柏崎原発6、7号機	55	
新聞記事-52	昭和63年4月20日	新潟日報	原発事故にダブる恐怖 京大・萩野助手がナチス関連年表 子供たちの健康守るため 小さな疑問も"声"に	55	
新聞記事-52	昭和63年4月22日	新潟日報	「草の根反対に危機感」東電柏崎原発所長 ち密な広報活動展開	56	
新聞記事-52	昭和63年4月22日	新潟日報	反原発対策で異例の懇談 科技厅と電力業界	56	
新聞記事-52	昭和63年4月23日	新潟日報	原発反対3団体 東京電力ただす 柏崎	56	
新聞記事-52	昭和63年4月25日	新潟日報	巻代表も活動報告 反原発 2万人が東京大行進	56	
新聞記事-53	昭和63年4月24日	新潟日報	チェルノブイリから2年 全国で反原発のうねり 数千人が東京大行進 通産省などと交渉 主婦ら草の根集会 京大原子炉で水漏れ 科技厅 無届けに厳重注意	1	
新聞記事-53	昭和63年4月26日	新潟日報	核兵器廃絶訴える 原水協平和行進、長岡入り	1	
新聞記事-53	昭和63年4月27日	新潟日報	原発解体修理に専門会社 ソ連が企業合同「スベツアトム」設立 遠隔操作機械やロボット開発も	2	
新聞記事-53	昭和63年4月27日	新潟日報	反原発運動に危機感 政府 広報強化を閣議で確認	2	
新聞記事-53	昭和63年4月27日	新潟日報	文化 論壇時評 5月号 もうひとつの核廃絶 原発親に大きな変化が チェルノブイリ後に 一時的な後遺症か	3	
新聞記事-53	昭和63年4月27日	新潟日報	社説 原子力問題に見る新たな展開 日米協定で負った義務 広がる反原発運動の輪	3	
新聞記事-53	昭和63年4月27日	新潟日報	なくなる一方のコストの優位性 新卒の反対運動活発に 揺れる原発列島 チェルノブイリ事故から二年 至上命令のミス追放 超安全炉の研究もブーム	4	
新聞記事-53	昭和63年5月5日	新潟日報	脱原発大行進 福島原発前で抗議 ゴールの川内村へ向かう	5	
新聞記事-53	昭和63年5月16日	新潟日報	ＴＭＩ原発封鎖へ 米原子力規制委 来年1月後の20年間	5	
新聞記事-53	昭和63年5月20日	新潟日報	原発問題のビデオ学習会 嫌がらせ電話で中止 北海道	5	
新聞記事-53	昭和63年5月24日	新潟日報	東京電力 柏崎刈羽原発6、7号機 原子炉設置を申請 浜岡2号機放射能漏れ 原発反対の市民を排除 北電、警察呼ぶ	5	
新聞記事-53	昭和63年5月25日	新潟日報	被ばく作業員17人 静岡・浜岡原発 「微量」と安全強調	5	
新聞記事-53	昭和63年5月27日	新潟日報	作業員の被ばく総線量 19.6人レム 柏崎原発定検で東京電力が発表	6	
新聞記事-53	昭和63年5月27日	新潟日報	東電原発関係者と地域活性化へ交流会 柏崎商工会議所	6	
新聞記事-53	昭和63年5月28日	新潟日報	どんな生物が発生、成長？ 海生研が柏崎で底生生物調査の本試験 温排水がどう影響 マダイ、アワビの試験も	6	
新聞記事-53	昭和63年6月2日	新潟日報	原発ボルト174本に亀裂 福井 関電美浜など3基 冷却水の変流翼 材質不良による腐食 PWRでは続発の恐れ	7	
新聞記事-53	昭和63年6月3日	新潟日報	東電主催原発見学会 512人参加 女性が過半数	8	
新聞記事-53	昭和63年6月7日	新潟日報	原子炉で水漏れ 佐賀 玄海原発1号機停止	8	
新聞記事-53	昭和63年6月8日	新潟日報	余熱配管にピンホール 玄海1号機事故 定期審査素通り 今度は2号機 ボルトにひび	8	
新聞記事-53	昭和63年6月10日	新潟日報	全原発 2010年までに廃棄 世界発スウェーデン議会可決 「閉鎖案」小差で敗れる 米 原発依存問う住民投票	8	
新聞記事-53	昭和63年6月15日	新潟日報	ようこそ 黒竜江日報 「廃棄物の処理は？」 柏崎原発 安全性を中心に質問	8	
新聞記事-53	昭和63年6月17日	新潟日報	62年度の通産省まとめ 原発の事故 故障は19件 3年連続して同数	9	
新聞記事-53	昭和63年6月19日	新潟日報	圧力容器 29日に搬入 柏崎原発	9	
新聞記事-53	昭和63年6月24日	新潟日報	原子炉案内管が摩耗 関電大飯原発1号機	9	
新聞記事-53	昭和63年6月26日	新潟日報	原発論議終結を宣言 高知・窪川町会が採択 対策室も今月限り	9	
新聞記事-53	昭和63年6月29日	新潟日報	柏崎原発の圧力容器搬入 予定変更、30日に 反対団体「肩すかし」と抗議 調整運転などで公開質問状	9	
新聞記事-53	昭和63年6月30日	新潟日報	福島第1原発に欠陥炉 「大事故の危険、すぐ停止を」 元設計者が暴露発言 日立製造の4号機 中国電力社長発言 「原発は壊れて当然」 反対グループが猛反発 風に乗れ反原発風船	10	
新聞記事-53	昭和63年7月2日	新潟日報	原子炉圧力容器を搬入	11	
新聞記事-53	昭和63年7月2日	新潟日報	燃料取り換えできず 原電 東海発電所でトラブル	11	
新聞記事-53	昭和63年7月4日	新潟日報	反原発派新人勝つ	11	
新聞記事-53	昭和63年7月5日	新潟日報	和歌山原発 2つ目も挫折 日置川町長選 反対派が当選 衝撃隠せぬ関西電 反原発団体も参加 長崎のピースウィーク	11	
新聞記事-53	昭和63年7月6日	新潟日報	住民参加は考えぬ 柏崎刈羽原発の防災訓練で知事	12	
新聞記事-53	昭和63年7月6日	新潟日報	日置川町長選で初当選した反原発派の三倉重夫さん（69）	12	
新聞記事-53	昭和63年7月9日	新潟日報	圧力容器据え付け 柏崎原発2号機 来年12月に燃料装荷	12	
新聞記事-53	昭和63年7月11日	新潟日報	再処理済みプルトニウム輸送 海上方式も明文化 新日米原子力協定 空輸に米国内で異論	12	
新聞記事-53	昭和63年7月10日	新潟日報	柏崎原発建屋トイレの汚泥 放射能汚染怖い 広域組合、処理渋る 測定要請 東電は答えず	13	
新聞記事-53	昭和63年7月14日	新潟日報	島根原子力発電所2号機 試運転開始直後の事故 初歩的な配線ミス	13	
新聞記事-53	昭和63年7月14日	新潟日報	原子力対策委を設置 関電労組 全国初、反原発に対処 ボルト21本 またも亀裂 伊方原発	13	
新聞記事-53	昭和63年7月12日	新潟日報	試運転初日に故障 島根原発2号機 開始21分でストップ 営業運転に影響ない	13	
新聞記事-53	昭和63年7月15日	新潟日報	玄海原発の1次冷却水漏れ 熱変化による金属疲弊 配管溶接部に亀裂 エネ庁が原因報告 「大事故に発展せず」と強調 熱疲労は致命的 原発への不安高まる	13	
新聞記事-53	昭和63年7月19日	新潟日報	泊原発へ核燃料出港 日立 反対コールの渦の中	16	
新聞記事-53	昭和63年7月20日	新潟日報	「原発抜きで町政を実現」日置川新町長が初登庁	16	
新聞記事-53	昭和63年7月21日	新潟日報	新潟の反原発団体の質問 東電が文書回答拒否	16	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-53	昭和63年7月22日	新潟日報	泊原発 核燃料、混乱なく搬入 反対派は現地で抗議集会 柏崎原発 核燃料輸送、五輪後に	16	
新聞記事-53	昭和63年7月23日	新潟日報	「原発あくまで推進」 電事連会長強気の見解 発電コスト割高でも 反対派との対抗姿勢強調	17	
新聞記事-53	昭和63年7月22日	新潟日報	「ウラン濃縮工場（青森）は安全」 原子力安全委 事実上ゴーサイン	17	
新聞記事-53	昭和63年7月26日	新潟日報	二次冷却水漏れる 美浜原発 給水用配管に穴	17	
新聞記事-53	昭和63年7月26日	新潟日報	泊原発の運転可否 100万人署名始まる 住民投票の条例求めて	17	
新聞記事-53	昭和63年7月28日	新潟日報	日本で原発事故が起きたら… 農産物汚染ひと目 生活クラブ（東京）が想定地図	18	
新聞記事-53	昭和63年7月31日	新潟日報	米原子力規制委 原発の緊急炉心冷却装置 安全規則15年ぶり全面改定 「過大な余裕」を緩和 日本の実験データも活用	18	
新聞記事-53	昭和63年8月1日	新潟日報	原発などに不良部品 ボルトやネジ類 「大半が日本製品」 米下院調査委報告書を公表	19	
新聞記事-53	昭和63年8月4日	新潟日報	福島第2原発 2号機が故障	19	
新聞記事-53	昭和63年8月5日	新潟日報	福井地検 関西電力を不起訴 高浜原発事故 住民の告発不発	19	
新聞記事-53	昭和63年8月7日	新潟日報	原発立地 大半が難航 2000年目標達成ムリ 代替の電源開発が急務に	20	
新聞記事-53	昭和63年8月11日	新潟日報	原発 国会議員も75%が不安 初の調査 自民に凍結派13%も 党是に縛られ8割無回答	20	
新聞記事-53	昭和63年8月13日	新潟日報	浜岡原発また水漏れ 毎時100リットル、運転停止へ 格納容器内、5月にも事故 原発管理に厳しく対処 米原子力規制委 制御室で度々居眠り 125万ドルの罰金	21	
新聞記事-53	昭和63年8月16日	新潟日報	一次冷却水に放射能漏れる 高浜原発3号機	21	
新聞記事-53	昭和63年8月17日	新潟日報	きょうの人 OECD原子力機関事務局長に就任する動燃理事 植松邦彦（うえまつ くにひこ）さん（57）	21	
新聞記事-53	昭和63年8月18日	新潟日報	冷却水で放射能漏れ 福井 高浜2号機ストップ	21	
新聞記事-53	昭和63年8月23日	新潟日報	チェルノブイリ以来初 能登原発に設置許可 計画発表から21年ぶり	22	
新聞記事-53	昭和63年8月23日	新潟日報	400人が北電抗議行進 札幌で原発叫ぶ	22	
新聞記事-53	昭和63年8月24日	新潟日報	東電柏崎刈羽原発 2、3号機工事進む 報道陣に建設現場公開	22	
新聞記事-53	昭和63年8月28日	新潟日報	スリーマイルアイランド原発 放射能の完全除去断念 事故機30年間封鎖 GPU社がNRCに計画	23	
新聞記事-53	昭和63年8月31日	新潟日報	ウラン採掘が人体と共同体破壊 核と原発の廃絶訴え 長岡で映画と講演に200人	23	
新聞記事-53	昭和63年9月1日	新潟日報	泊原発差し止め提訴 札幌 原告1152人のマンモス	23	
新聞記事-53	昭和63年9月2日	新潟日報	スウェーデン便り ビヤネール多美子 投票で原発を全廃 国民挙げて省エネに励む	24	
新聞記事-53	昭和63年9月8日	新潟日報	原発を積極推進 電力労連活動方針 反対運動へ批判も	24	
新聞記事-53	昭和63年9月6日	新潟日報	原発誘致申し入れ 中国電に山口・上関町長	24	
新聞記事-53	昭和63年9月9日	新潟日報	京大、放射能漏れ放置 大阪の研究炉で1年以上	25	
新聞記事-53	昭和63年9月20日	新潟日報	原発近くで貝大量死 福島・富岡町 「原因不明」と町長答弁	25	
新聞記事-53	昭和63年9月30日	新潟日報	柏崎刈羽原発 核燃料輸送、来月から 東電公表 一ヵ月以上かけ1000体	25	
新聞記事-53	昭和63年10月4日	新潟日報	日本の原発 世界水準と比較 関電高浜に初のIAEA調査団 安全性 入念チェック 運転管理など 21日まで	26	
新聞記事-53	昭和63年10月5日	新潟日報	泊原発 住民参加で防災訓練 15日 全国初、試運転は延期	26	
新聞記事-53	昭和63年10月15日	新潟日報	「原発防災訓練は将来住民参加も」	26	
新聞記事-53	昭和63年10月21日	新潟日報	21日に原発防災訓練 今回も住民参加はなし	26	
新聞記事-53	昭和63年10月11日	新潟日報	教研集会分科会 原発への問い掛け相次ぐ チェルノブイリ事故契機 食品汚染などに危機感 住民対立で荒れる生徒	26	
新聞記事-53	昭和63年10月9日	新潟日報	核燃料輸送20日から	27	
新聞記事-53	昭和63年10月19日	新潟日報	「核燃料輸送中止を」 巻・柏崎原発反対共闘会議 東電、申し入れ拒否 ボルト14本ひび割れ	27	
新聞記事-53	昭和63年10月15日	新潟日報	ウラン濃縮工場 抜き打ち着工 青森・六ヶ所村	27	
新聞記事-53	昭和63年10月20日	新潟日報	柏崎原発 きょう192体搬入 反対派 千人動員で抗議デモ	27	
新聞記事-53	昭和63年10月13日	新潟日報	自動車道を原発避難路に 福井県知事が陳情へ	27	
新聞記事-53	昭和63年10月8日	新潟日報	六ヶ所村村民がノー ウラン濃縮施設許可 327人で異議申し立て 核再処理施設 予定地に断層	27	
新聞記事-53	昭和63年10月27日	新潟日報	原発で住民投票要求 柏崎の集会で決議 新潟市でも無届けデモ 公明党が柏崎視察	28	
新聞記事-53	昭和63年10月25日	新潟日報	小出沿道に非核看板 社党など 原発核燃料輸送に抗議	28	
新聞記事-53	昭和63年10月21日	新潟日報	柏崎原発 抗議の中、核燃料搬入 来月にかけあと4回 神奈川から市民追跡 現地反対集会で氣勢	29	
新聞記事-53	昭和63年10月22日	新潟日報	原発 東海第2 炉内異物発見できず そのまま運転再開へ 図上主体、緊張感なし 柏崎原発防災訓練 副知事ら 500人参加	29	
新聞記事-53	昭和63年10月24日	新潟日報	「脱原発法」制定を 東京 市民団体3千人集会	29	
新聞記事-53	昭和63年11月12日	新潟日報	反原発 新たな高まり 核燃料輸送混乱なく完了 柏崎 反対派1000人、デモで氣勢 連隊深めた追跡ツアー	30	
新聞記事-53	昭和63年11月2日	新潟日報	炉心の45%が溶融 スリーマイル事故 当初予測上回る損傷 3回目燃料搬入に反対派100人が抗議 柏崎原発	30	
新聞記事-53	昭和63年12月5日	新潟日報	泊原発の住民投票条例 2票差 道議会が否決 福島原発で自動停止 計測器の故障か 90万人の意思尊重 署名の事実は残る 核燃問題で風評被害対策明文化へ	30	
新聞記事-53	昭和63年12月12日	新潟日報	原告団が学習会 柏崎刈羽原発裁判	30	
新聞記事-53	昭和63年12月13日	新潟日報	発電再開の福島原発 蒸気安全弁に異常	30	
新聞記事-53	昭和63年12月22日	新潟日報	付属施設でも座金多数腐食 原電東海第二発電所	30	
新聞記事-53	昭和63年12月14日	新潟日報	アルメニア 原発2年間で閉鎖 「近く決定」とソ連首相	30	
新聞記事-53	昭和63年12月27日	新潟日報	「原子力は割安」に“黄信号” 火力、円高で浮上 電源別発電コスト、試算 近い将来逆転も 通産省	30	
新聞記事-53	昭和63年12月29日	新潟日報	輸入月桂樹の葉から放射能検出	30	
新聞記事-53	昭和64年1月7日	新潟日報	原発は立地困難 LNG火力増強 電力業界が検討始める	30	
新聞記事-53	平成1年1月12日	新潟日報	細管損傷 初の横割れ 昨年10月の関電大飯原発冷却水漏れ 破断、大事故になる恐れ 米国社製 加工時の傷が原因	30	
新聞記事-53	平成1年1月15日	新潟日報	炉心上に鉄製カバーが落下 東海原発	30	
新聞記事-53	平成1年1月15日	新潟日報	100万人目標に署名運動展開 反原発県民共闘「脱原発法」求め	30	
新聞記事-53	平成1年1月26日	新潟日報	柏崎原発反対3団体 降雪時の事故対策は 来月18日柏崎で検討会	30	
新聞記事-53	平成1年1月21日	新潟日報	柏崎原発 建設前半の山場迎える 5号機秋に試験運転 半年遅れ2号機も着々	30	
新聞記事-53	平成1年1月25日	新潟日報	制御棒と燃料棒に腐食 原子力船むつ点検中間報告 実験計画大幅遅れ？	30	
新聞記事-53	昭和63年12月3日	新潟日報	63年版 原子力白書 不安感解消へ心配り 必要性を改めて強調 環境問題でも優位性説く 根深い潜在的危険性 実態面で欲しい安全対策 疑問に答えて 経済性や廃棄物処分 4つのテーマで見解示す 賠償措置額3倍の300億 原子力事故の救済で改正案	30	
新聞記事-53	昭和63年12月16日	新潟日報	ECCSを初公開 柏崎原発5号機	31	
新聞記事-53	昭和63年12月23日	新潟日報	来年3月にも結審 柏崎原発共有権訴訟 提訴以来11年ぶり 福島第2原発事故のデータ提出を求める 柏崎原発反対派	31	
新聞記事-53	昭和64年1月7日	新潟日報	再循環ポンプに異常 東電福島第2原発 3号機がまた停止 設備利用率は辛くも70%台 昨年1年間の原発	31	
新聞記事-53	平成1年2月4日	新潟日報	「なぜ、すぐ止めぬ」 市民に不安、憤る反対派 柏崎原発 「念のための検査」東電側、会見で安全強調	31	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-53	平成1年2月5日	新潟日報	柏崎原発点検で県民共闘会議 「欠陥ポンプ」と追及 「施工ミス」東電譲らず 1号機を運転停止 柏崎原発社共両党が県の姿勢問う 福島第2原発の事故で	31	
新聞記事-53	平成1年2月4日	新潟日報	福島第2原発停止は重大事故 再循環ポンプ破損 出力制御する要の装置 同型柏崎1号機停止へ 建設中の4基は部品変更	31	
新聞記事-53	平成1年2月5日	新潟日報	柏崎刈羽原発は大丈夫か 東電原発担当部長に聞く 異常ないが点検 早めの取り換えで対処 東京ホットライン	31	
新聞記事-53	平成1年2月28日	新潟日報	10年後の柏崎原発防災 現計画で対応可能	33	
新聞記事-53	平成1年3月21日	新潟日報	再循環ポンプ部品を交換 東電柏崎原発「福島」故障後、改良型に 「福島第2は安全無視」東電所長らを”詰問” 刈羽村議会	33	
新聞記事-53	平成1年3月1日	新潟日報	県会6氏が一般質問 柏崎刈羽原発の安全協定 必要あれば改定も 知事表明 「チェック甘い」福島氏（共産）	33	
新聞記事-53	平成1年3月2日	新潟日報	柏崎刈羽原発1号機の運転再開 「全金属片発見まで運転を再開するな」県人ら東電などに申し入れ	33	
新聞記事-53	平成1年4月4日	新潟日報	柏崎、刈羽村が福島原発を視察へ	33	
新聞記事-53	平成1年4月6日	新潟日報	原告側が最終弁論 柏崎原発の共有権訴訟	33	
新聞記事-53	平成1年4月13日	新潟日報	柏崎原発2号機核燃 来月9日から輸送 原発情報交換 福島県と合意	33	
新聞記事-53	平成1年4月16日	新潟日報	柏崎原発1号機 定検で停止	33	
新聞記事-53	平成1年4月21日	新潟日報	7月から試運転 柏崎原発5号機	33	
新聞記事-53	平成1年4月24日	新潟日報	チェルノブイリ3周年 全国で「脱原発」コール 柏崎でも1200人氣勢	33	
新聞記事-53	平成1年5月10日	新潟日報	2号機へ初の核燃搬入 厚い警備の中、192体 反対派ら800人がデモ	33	
新聞記事-53	平成1年5月13日	新潟日報	核燃料194本 2回目の搬入 柏崎刈羽原発	33	
新聞記事-53	平成1年5月27日	新潟日報	福島第2原発事故 社長を減給6ヵ月 東京電力初の処分 前所長は依願退職 1, 5号機の検査を公開 柏崎原発	33	
新聞記事-53	平成1年5月31日	新潟日報	柏崎刈羽原発2号機 核燃料輸送終わる サイト前では抗議行動	33	
新聞記事-53	平成1年6月10日	新潟日報	福島原発漏水 「小事故に情報操作」柏崎地区労など3団体 東電に強く抗議	33	
新聞記事-53	平成1年7月20日	新潟日報	原告側反論で結審持越し 柏崎原発共有地訴訟	33	
新聞記事-53	平成1年3月8日	新潟日報	福島原発事故で東電幹部 柏崎、刈羽村訪れ陳謝	33	
新聞記事-53	平成1年2月28日	新潟日報	またトラブル 原子炉を停止	33	
新聞記事-53	平成1年3月1日	新潟日報	福島第2原発3号機 圧力容器に多数の金属片 燃料体にも異物付着 東電深刻 国内外に前例なし 柏崎に衝撃走る 「当初の話と違う」市長 反対派「事故隠し明白」	33	
新聞記事-53	平成1年3月11日	新潟日報	警報14時間も鳴りっ放し 東電、原子炉止めず 異常震動 対応遅れ被害広がる	33	
新聞記事-53	平成1年3月18日	新潟日報	炉心に30キロの金属 事故の福島第二原発3号機 ポンプ内で長時間摩擦か 著しい部品の破損や変形 県商労働局長 来月現地へ 事故を重く見る 事故調査特別委 来週中にも発足 資源エネルギー庁 動燃 作業員がブルトニウム被ばく	33	
新聞記事-53	平成1年4月5日	新潟日報	放射能もれ見逃さないぞ 給付金集め検知器購入 原発反対長岡青年共闘会議	33	
新聞記事-53	平成1年4月8日	新潟日報	東北電力巻原発計画 未買収地の一部除外へ 炉心から650メートルウヴスナ地区 局面打開へ最後の断	33	
新聞記事-53	平成1年4月8日	新潟日報	原発の安全監視強化 トラブルは相互連絡 県福島県に近く申し入れ	33	
新聞記事-53	平成1年6月4日	新潟日報	2号機で冷却水漏れ 東電福島第2原発 再生熱交換器の付近 運転再開遅れば綱渡り的な供給も 東電	33	
新聞記事-53	平成1年6月6日	新潟日報	原因は配管の亀裂 漏水量千リットル超す	33	
新聞記事-53	平成1年6月28日	新潟日報	回転軸に18ミリのひび 米の原発部品交換 東電福島の前測超す	33	
新聞記事-53	平成1年6月15日	新潟日報	福島第2原発の労働者 被ばく線量1.8倍に 事故続き過密作業が響く	33	
新聞記事-53	平成1年3月3日	新潟日報	世界の原発見直し続く 3年連続で減少 昨年の中止、先送り13基 稼働中420基	35	
新聞記事-53	平成1年3月21日	新潟日報	定検中、破損を発見 加圧水型で初 冷却水の配管弁棒 鹿児島川内原発	35	
新聞記事-53	平成1年4月18日	新潟日報	市民グループが来月政党結成 原発いらない人びと 参院選に候補者を まず東京の主婦公認	35	
新聞記事-53	平成1年4月25日	新潟日報	浜岡原発ひび割れ 「原因は配管腐食」 中部電力運転再開へ工事申請 エネ庁が点検指示 制御室内に冷却水漏出 米リバーベント原発	35	
新聞記事-53	平成1年5月5日	新潟日報	「原発をなくそう」東京など応援部隊も 市民らデモ行進 柏崎	35	
新聞記事-53	平成1年5月7日	新潟日報	400人、六ヶ所村に到着「原発いらない 千キロ行進」	35	
新聞記事-53	平成1年7月7日	新潟日報	通気弁設置求める 米原子力規制委 炉心溶融時に備え 日本にも同型炉が11基	35	
新聞記事-53	平成1年7月12日	新潟日報	ソ連原発 事故多発 先月30件、汚染水漏れも	35	
新聞記事-53	平成1年4月20日	新潟日報	運転要綱改定に起因 川内原発事故で調査結果	35	
新聞記事-53	平成1年8月26日	新潟日報	原発で熱心に討議 柏崎全国革新議員会議が総会	37	
新聞記事-53	平成1年8月25日	新潟日報	12日ごろ試運転開始 柏崎原発5号機	37	
新聞記事-53	平成1年8月20日	新潟日報	通産省が原発推進キャンペーン 東京ホットライン 立地点中心から都市住民対象に 反対運動拡大に対応 キャラバン、電話質問箱など	37	
新聞記事-53	平成1年8月27日	新潟日報	女川原発異常信号 出力下げ点検へ	37	
新聞記事-53	平成1年8月19日	新潟日報	核燃料税延長の公算 県九月議会で条例改正案	37	
新聞記事-53	平成1年9月1日	新潟日報	きょうから本格的洗浄 福島原発3号機	37	
新聞記事-53	平成1年9月6日	新潟日報	核燃料税 5年間延長が内定 県150億円の税収見込む	38	
新聞記事-53	平成1年9月12日	新潟日報	前年度の柏崎原発 周辺への影響なし 監査会議 県の調査を追認 燃料棒が破損 原電東海 脱原発の全国集会 16, 17日に大阪で	38	
新聞記事-53	平成1年9月12日	新潟日報	5号機が試験運転 柏崎原発 世界一の集中立地へ一歩	38	
新聞記事-53	平成1年9月7日	新潟日報	がっぷり12年、やっと結審 柏崎原発共有地 年内にも判決	38	
新聞記事-53	平成1年9月19日	新潟日報	蒸気乾燥器 部品ひび割れ	38	
新聞記事-53	平成1年9月22日	新潟日報	柏崎原発6・7号機ヒア 「来夏までに実施を」東電が意向 1号機定検異常なし 放射線業務従事者 総線量当量2倍に	39	
新聞記事-53	平成1年9月23日	新潟日報	柏崎など110万キロワット級沸騰水型原発 再循環ポンプに構造的問題 NRC文書で明るみに	39	
新聞記事-53	平成1年9月19日	新潟日報	3年度に再び不交付団体に 原発で柏崎市長表明	39	
新聞記事-53	平成1年9月22日	新潟日報	原発排水の影響は？ 柏崎の海洋生物環境研 資料館きょうオープン	39	
新聞記事-53	平成1年9月26日	新潟日報	事故多発の沸騰水型原発 柏崎も総点検を 反対連絡会議 県に申し入れ	40	
新聞記事-53	平成1年9月27日	新潟日報	柏崎原発4号機以降 送電幹線工事が本格化 新潟一群馬250キロ、完成は4年後 90メートル鉄塔、年度内8基	40	
新聞記事-53	平成1年10月6日	新潟日報	岩盤検査に合格 柏崎原発4号機	40	
新聞記事-53	平成1年10月7日	新潟日報	四国電力 伊方原発の増設決定前後から愛媛県に15億円寄付 「再循環ポンプに問題」柏崎原発反対県民共闘会議 強度は万全と東電	40	
新聞記事-53	平成1年10月11日	新潟日報	脱原発法アピール 県評青年部 柏崎で集会・デモ	41	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-53	平成1年10月14日	新潟日報	柏崎原発 安全か再循環ポンプ 反対派 行政側の対応ただす	41	
新聞記事-54	平成2年6月2日	新潟日報	柏崎原発共有地訴訟 来月18日に判決 新型軽水炉の安全性が焦点 柏崎原発あす公開ヒア 16人陳述203人が傍聴 ヒア抗議のハンスト ソ連女性も激励	1	
新聞記事-54	平成2年6月3日	新潟日報	「柏崎」公開ヒア前夜 反原発エネルギーギッシュに 300人。未明まで討論 1100人に聞きました 「原発ノー」7割超す 長岡の青年ら市民意識調査 年配になるほど「仕方ない」	1	
新聞記事-54	平成2年6月4日	新潟日報	「儀式」つつがなく 柏崎原発公開ヒア 型通りの問答、淡々と カヒソメ攻防ソフトに 県民共闘 2500人が抗議デモ 時間も回答も極めて不十分	2	
新聞記事-54	平成2年6月4日	新潟日報	住民不安ぬぐえず すれ違う安全論議 制度の在り方に批判も 経験と内外技術集大成 ABWRについて 意見陳述と答弁の要旨 ヒューマンエラー 環境への影響 廃棄物 納得するまで質疑 菅井益郎教授に聞く	3	
新聞記事-54	—	新潟日報	国、新型炉の安全性強調 柏崎原発6、7号機 第2次公開ヒアリング 世界最大へ門開く 15人が陳述 人為ミス防止など質疑 安全確保を希望 全問題点を論議 理解得る努力を ままあとと思う	4	
新聞記事-54	平成2年6月6日	新潟日報	原発比率ほぼ倍増に 総合エネルギー調査会が中間報告 2010年度までの需給見通し 石油依存引き下げ CO ₂ 排出量は10年後安定 原発新たに40基も必要 長期エネルギー需要の見通し	5	
新聞記事-54	平成2年6月17日	新潟日報	再開後すぐ故障 福島第2原発4号機同一個所 反原発株主が質問書	6	
新聞記事-54	平成2年6月21日	新潟日報	柏崎原発の総点検要請 福島の事故で反対派が県に	6	
新聞記事-54	平成2年6月20日	新潟日報	チェルノブイリ報告 上 戦争にも似た緊迫感 まさにカタストロフィー 文化	7	
新聞記事-54	平成2年6月21日	新潟日報	チェルノブイリ報告 中 和田 光弘 被ばくした25万人の子供 治療なく放置のまま	8	
新聞記事-54	平成2年6月22日	新潟日報	チェルノブイリ報告 下 和田 光弘 汚染情報に飢える住民たち 事故は核攻撃と同じ	9	
新聞記事-54	平成2年7月9日	新潟日報	きょうの人 福島原発3号機の運転再開に反対する 榎田 敦(つちだ あつし)さん(57)	9	
新聞記事-54	平成2年6月24日	新潟日報	作業従事者 被ばく限度を大幅引き下げ 国際放射線防護委が勧告へ 現行5レム(年間)いを2レムに 日本の原発計画にも影響 広島、長崎の被爆者データ基に見直す	10	
新聞記事-54	平成2年7月16日	新潟日報	運転再開に不安の声 福芝原発 エネ庁が地元説明会	10	
新聞記事-54	平成2年7月13日	新潟日報	チェルノ原発事故ついに恐怖の決定 生活の全領域に影響 白ロシアが環境破壊宣言	11	
新聞記事-54	平成2年7月17日	新潟日報	柏崎原発 共有地訴訟あす判決 地裁長岡 提訴から13年ぶり	11	
新聞記事-54	平成2年7月19日	新潟日報	柏崎原発共有地訴訟 判決理由要旨	11	
新聞記事-54	平成2年7月19日	新潟日報	命ある限り反原発 柏崎原発共有地訴訟に判決 老原告団長・池田米一さん 13年の苦闘…「悔しい」 炎天下に怒りのシュプレヒコール 原告団が抗議集会	12	
新聞記事-54	平成2年7月19日	新潟日報	長すぎた審理 既成事実着々 市民の財産守れた/建設推進へ意義…/粗末すぎる判決だ 関係者が談話 “搦手作戦”実らず 実態に踏み込まぬ判決	13	
新聞記事-54	—	新潟日報	「入会権」認めず 地裁長岡判決 住民側の訴え棄却 柏崎原発共有地訴訟	13	
新聞記事-54	平成2年7月21日	新潟日報	31日告示の巻町長選 出馬表明の保守2氏 「原発凍結」公約に 選挙戦術?で大変身 推進民社「自主投票」東北電力「困った」	14	
新聞記事-54	平成2年7月22日	新潟日報	柏崎原発共有地訴訟 住民側、控訴を断念 団結浜茶屋自ら撤去へ	15	
新聞記事-54	平成2年7月29日	新潟日報	団結浜茶屋を撤去 反原発のシンボル「運動、これからも」柏崎	15	
新聞記事-54	平成2年8月24日	新潟日報	電源交付金引き上げ 通産省 13年ぶり一律25%	15	
新聞記事-54	平成2年8月25日	新潟日報	福島原発3号機「運転再開は危険」 株主らが差し止め申請	16	
新聞記事-54	平成2年8月27日	新潟日報	脱原発アピール 全国交流集会柏崎で開催	16	
新聞記事-54	平成2年9月5日	新潟日報	日高原発「ノー」再確認 地元漁協が調査拒否	16	
新聞記事-54	平成2年9月2日	新潟日報	チェルノブイリ被ばく線量 砂糖が正確に記録 コンクリ家屋の遮へい効果実証 放射線医学総合研が調査	17	
新聞記事-54	平成2年9月2日	新潟日報	死者は246人? 帰国の医師訪ソ団会見 健康被害も深刻に	17	
新聞記事-54	平成2年9月9日	新潟日報	原発事故に備え医療マニュアル 茨城県が初の策定 被ばく住民を即治療 防護マスクヨウ素剤準備 3段階の救護体制	17	
新聞記事-54	平成2年9月11日	新潟日報	柏崎原発5号機 核燃料228体を搬入 800人抗議行動、混乱なし	18	
新聞記事-54	平成2年9月11日	新潟日報	福島第2原発3号機 運転再開の是非 住民投票で 条例制定へ直接請求	18	
新聞記事-54	平成2年9月14日	新潟日報	核燃料輸送早まり 原発反対共闘会議が安全対策室長に抗議	18	
新聞記事-54	平成2年9月21日	新潟日報	柏崎市長ら全国18人 12月に英仏原発視察	19	
新聞記事-54	平成2年9月23日	新潟日報	スイス きょう注目の国民投票 存続か撤廃か 原子力発電 政府、存続PRに汗 両派勢力きっこう	19	
新聞記事-54	平成2年9月23日	新潟日報	和歌山 日高町長選 関西電の計画暗礁 原発論議燃えず… 2候補が争点回避 福島原発事故で東京電力を追及	19	
新聞記事-54	平成2年9月26日	新潟日報	スイスの原発建設 今後10年間は凍結 国民投票で過半数獲得	19	
新聞記事-54	平成2年9月29日	新潟日報	2号機も営業運転 稼働3機目 総出力300万千瓦ワット 柏崎原発	20	
新聞記事-54	—	新潟日報	住民の被ばくに詳細手順 東京ホットライン 茨城県の緊急時医療活動マニュアル 原発トラブル相次ぎ作成 本県も早速検討へ	20	
新聞記事-54	平成2年10月5日	新潟日報	原発防災訓練30日に柏崎で 県 住民参加考えず	21	
新聞記事-54	平成2年10月15日	新潟日報	中国へ原発技術指導 電事連 12月中に3人派遣	21	
新聞記事-54	平成2年10月13日	新潟日報	日本初の工法採用しモジュール据え付け 柏崎刈羽原発	21	
新聞記事-54	平成2年10月18日	新潟日報	「地元との調和に努力」 柏崎市長 英仏の原発事情語る	21	
新聞記事-54	平成2年10月18日	新潟日報	ソ連でも援護法制定を チェ原発被ばく者 広島で連帯呼びかけ	22	
新聞記事-54	平成2年10月19日	新潟日報	3-6ヵ月着工延期 柏崎原発6号機 安全審査が長引き	22	
新聞記事-54	平成2年10月20日	新潟日報	今回も住民抜き 柏崎原発 30日の県の防災訓練 住民への広報実施を	22	
新聞記事-54	平成2年10月23日	新潟日報	福島第2原発 運転再開に合意 地元の富岡、楡葉町議会	23	
新聞記事-54	平成2年10月27日	新潟日報	3人に1人再運転ノー 福島原発3号機住民が自主投票 原発防災訓練に住民参加させよ	23	
新聞記事-54	平成2年10月30日	新潟日報	再び住民参加求める 県に柏崎・巻原発反対会議 県原子力防災訓練	23	
新聞記事-54	平成2年10月31日	新潟日報	ソ連医師が深刻さを強調 チェルノブイリアピール聴く会 市民ら300人で満ばい 柏崎	23	
新聞記事-54	平成2年10月31日	新潟日報	スワ!放射能漏れ!? 柏崎原発防災訓練 今回も住民不参加	24	
新聞記事-54	平成2年11月6日	新潟日報	破損事故の福島第2原発3号機 1年10ヵ月ぶり運転再開 地元、安全性になお疑問 安全運転に徹する 事故再発を懸念	24	
新聞記事-54	平成2年11月7日	新潟日報	定期検査 念入りに 柏崎刈羽原発1号機の内部公開 「止め弁」も初めて実施	25	
新聞記事-54	平成2年11月7日	新潟日報	順調に調整運転 福島第二原発3号機	25	
新聞記事-54	平成2年11月17日	新潟日報	被ばく線量基準を強化 国際防護委が新勧告決定 作業従事者 年50→5年間100ミリシーベルト 最大でも年「50」を超えず 一般住民は年「1」以下	25	
新聞記事-54	平成2年12月1日	新潟日報	青森県六ヶ所村 低レベル核のごみ 貯蔵センターが着工 根強い地元の不安 2年度にも操業を開始	25	
新聞記事-54	平成2年11月14日	新潟日報	反原発運動を継承 柏崎地区労センター発足	26	
新聞記事-54	平成3年1月8日	新潟日報	定期検査終え 調整運転再開 柏崎原発1号機	26	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-54	平成3年2月3日	新潟日報	審査長引く柏崎原発6号機 東京ホットライン 新技術実用化に安全委慎重 大幅着工遅れ必至 東電電力需給に"黄信号"	27	
新聞記事-54	平成3年2月10日	新潟日報	関電美浜2号機で原子炉停止 緊急冷却装置 (ECCS) が作動 蒸気発生器細管に破断の疑い 放射能一部漏れる 監視装置変化なし	28	
新聞記事-54	—	新潟日報	例のない事故 職員困惑 町幹部も急ぎ登庁 不安隠さぬ漁業者 「構造違う」柏崎原発次長	29	
新聞記事-54	平成3年2月11日	新潟日報	細管1本に2平方センチの穴 美浜原発事故で福井県が発表 1時間前から異常 一次冷却水20数トン漏出 放射能量はごく微量 あす臨時委 原子力安全委 関電に緊急質問状 反原発グループが抗議 関電の連絡体制に不満 福井県が厳重注意	30	
新聞記事-54	平成3年2月11日	新潟日報	美浜原発2号機 細管破損の衝撃 上 "欠陥炉"追及に弾み 県も苦渋の表情隠さず	31	
新聞記事-54	平成3年2月13日	新潟日報	蒸気苦し弁開かず 美浜原発事故 破損は高さ8メートル部分 異常警報後も運転継続	32	
新聞記事-54	平成3年2月13日	新潟日報	美浜原発4号機 細管破損の衝撃 下 検査漏れの可能性も 原因判明まで最低半年	33	
新聞記事-54	平成3年2月14日	新潟日報	美浜原発の損傷箇所を特定 定検パスの「健全細管」 検査体制の見直し必至 柏崎原発の再循環 ポンプ改善申し入れ	34	
新聞記事-54	平成3年2月16日	新潟日報	原因はギロチン破損 美浜原発2号機事故 世界で2例目 破損検査の盲点つく 再循環ポンプ抜本的事故対策申し入れ	35	
新聞記事-54	平成3年2月17日	新潟日報	定期点検 見直し必至 関電美浜原発 ギロチン破断 金属疲労で傷拡大か 専門家「事前察知は困難」	36	
新聞記事-54	平成3年2月19日	新潟日報	調査特別委を設置 美浜原発事故で通産省 電力5社加圧水型炉 点検強化を指示へ	37	
新聞記事-54	平成3年2月20日	新潟日報	原発事故で通産省指示 冷却水異常検知したら「直ちに炉停止を」 指導基準あいまい 関電、通産省に不満	38	
新聞記事-54	平成3年2月21日	新潟日報	「まず安全」を再確認 電力9社社長会 美浜事故、深刻に反省 破断原因究明の調査特別委開く 表現不十分だった	38	
新聞記事-54	平成3年2月22日	新潟日報	柏崎原発2号機で故障 自動停止 蒸気タービン異常 主軸ポンプの圧力低下 放射能漏れない 東電 東京電力呼び事情を聴取 資源エネルギー庁	39	
新聞記事-54	平成3年2月22日	新潟日報	"安全神話"足元でもグラリ 柏崎原発自動停止 「やっぱり」「仕方ない」 反対派は相次ぎ抗議 停止前にも警報 事故隠し? 東電に批判 原因究明、再発防止を 関係者の反応	40	
新聞記事-54	平成3年2月23日	新潟日報	柏崎原発の原子炉停止 人為ミスが原因 当直が誤って主弁開く 東電 直後に油流出は確認 女川原発では蒸気漏れ 運転員の再教育徹底 県、東電に再発防止策要請 非常時の体制見直しを要求	41	
新聞記事-54	平成3年2月23日	新潟日報	駆け巡る 衝撃の通報 ドキュメント2・21柏崎原発	42	
新聞記事-54	平成3年2月24日	新潟日報	女川原発も人為ミス 蒸気漏れ 定検時に部品取り違え 柏崎原発トラブルで安全運転を申し入れ 柏崎地区同盟	43	
新聞記事-54	平成3年2月26日	新潟日報	柏崎刈羽原発 ミス防止へ8項目 東電が県に改善案提出 事故は遺憾	43	
新聞記事-54	平成3年2月26日	新潟日報	原発推進を転換へ 和歌山県知事表明 「地元の意向を尊重」 防災無線での連絡体制検討	44	
新聞記事-54	平成3年2月28日	新潟日報	募る不安、高まる不満 柏崎原発運動再開 市民に謝罪と予告なし 電源故障で放射能漏れ 原研東海研、4日後に公表	45	
新聞記事-54	平成3年3月3日	新潟日報	1次冷却水 沸騰寸前だった 美浜原発、炉停止後の15分 原子炉停止でおわびチラシ	48	
新聞記事-54	平成3年3月2日	新潟日報	加圧水型 放射能の濃度 電力5社が原発トラブル対策 2割増で停止 再発防止策見て運転再開に合意	48	
新聞記事-54	平成3年3月7日	新潟日報	東電に県幹部ら"天下り" 県会常任委 審議始まる 五十嵐氏 (社会県民連合) が追及 商労部長「なれ合いがない」 原子力防災のしおり月内配布	49	
新聞記事-54	平成3年3月10日	新潟日報	美浜原発2号機 細管の破断面に金属疲労 関電とエネ庁 特有のしま模様確認 再処理工場での自動停止調整運転、実は100%送電 美浜原発1号機	50	
新聞記事-54	平成3年3月12日	新潟日報	原因は震動抑止具の不備 設計通り挿入されず 逃し弁不動作は人為ミス 安全審査の対象外 5電力に点検指示 美浜原発細管破断 取り付けミス認める 三菱重工 賠償責任にも対応 関西電力 信じられない事態 安全性揺らぎ苦渋の会見	51	
新聞記事-54	平成3年3月21日	新潟日報	高浜原発2号機も停止 美浜に続き振れ止め金具設置ミス 通産省 関電に調査指示 三菱重工からも聴取へ	52	
新聞記事-54	—	新潟日報	苦悩の色広がる 関電幹部	52	
新聞記事-54	平成3年4月3日	新潟日報	関電原発 運転再開 軒並み遅れ 事故たたり 新たな点検	53	
新聞記事-54	平成3年4月23日	新潟日報	チェルノブイリ事故から5年 不況に政情不安… 進まぬ被害者救済 高物価、「移住」に打撃 海外医療援助が頼みの綱	54	
新聞記事-54	平成3年5月3日	新潟日報	低圧タービン静翼に亀裂 泊原発1号機 309枚、国内では初 定検で発見 営業から2年足らず	55	
新聞記事-54	平成3年5月11日	新潟日報	柏崎原発に改良沸騰水型炉 原子力委安全委 6、7号機建設認める 国内初、夏にも着工 「問題点棚上げ」 反対派 一斉に反発	56	
新聞記事-55	平成3年5月10日	新潟日報	消えぬつめ跡 チェルノブイリ事故5年 1 汚染地域 勝手にUターン、生活 不十分なまま被ばく管理	1	
新聞記事-55	平成3年5月13日	新潟日報	消えぬつめ跡 チェルノブイリ事故5年 2 電力確保 安全二の次、原発優先 10基に不安、改修に大金	2	
新聞記事-55	平成3年5月14日	新潟日報	消えぬつめ跡 チェルノブイリ事故5年 3 最大の被害者 小児甲状腺がん多発 被ばくの影響は大人以上	3	
新聞記事-55	平成3年5月15日	新潟日報	消えぬつめ跡 チェルノブイリ事故5年 4 被害者数 不信招いた秘密主義 深まる中央と地方の溝	4	
新聞記事-55	平成3年5月16日	新潟日報	消えぬつめ跡 チェルノブイリ事故5年 5 機器不足 診断も進まぬ深刻さ 日本に継続的支援期待	5	
新聞記事-55	平成3年5月16日	新潟日報	通産省が設置許可 柏崎原発6、7号機 8月にも建設着手へ 投信撤回を 県民共闘会議申し入れ 細管17本が摩耗 九州川内原発1号機 公開性確保に関心 ウラジオ紙記者 柏崎原発を見学	6	
新聞記事-55	平成3年5月19日	新潟日報	高速増殖炉「もんじゅ」完成 機能試験スタート プルトニウムで発電 敦賀	7	
新聞記事-55	—	新潟日報	チェルノブイリ事故報告書 要旨	8	
新聞記事-55	平成3年5月20日	新潟日報	チェルノブイリ事故で報告書 住民の放射能影響を否定 IAEA (国際原子力機関) が初の総合調査 汚染、国際基準下回る 保護対策には不安解消が必要 過小評価との反論も	9	
新聞記事-55	平成3年5月23日	新潟日報	核燃料きょう搬入 柏崎原発2号機 反対派は抗議行動へ 130人集まり学習会 反原発3団体	10	
新聞記事-55	平成3年5月24日	新潟日報	抗議の中「核燃」搬入 柏崎原発2号機 反対派1000人が集会	11	
新聞記事-55	平成3年5月24日	新潟日報	柏崎刈羽原発2号機 新型の核燃料を輸送 反対派1000人が抗議デモ	12	
新聞記事-55	平成3年5月29日	新潟日報	柏崎原発 危険な新燃料 使うな 地元反対3団体 東電訪れ申し入れ	12	
新聞記事-55	平成3年6月4日	新潟日報	原発考える県連絡センター 県に反対緊急要求 柏崎原発の増設許可で	13	
新聞記事-55	平成3年6月14日	新潟日報	美浜2号機事故 外部電源供給継続へ 関電が設計見直し	13	
新聞記事-55	平成3年6月7日	新潟日報	揺れ止め金具の装着ミス 美浜原発事故で中間報告 通産省 震動生じ金属疲労 電力各社に改善策指示	13	
新聞記事-55	平成3年6月15日	新潟日報	柏崎原発6、7号機許可に異議申し立て	13	
新聞記事-55	平成3年6月13日	新潟日報	六ヶ所村のサイクル基地に 「核燃料税」を新設 条例案提出へ 原発以外では全国初 青森県 税収分は県内全般の振興に	14	
新聞記事-55	平成3年7月11日	新潟日報	柏崎原発6、7号機異議申立書手渡す 県民共闘会議	14	
新聞記事-55	平成3年7月9日	新潟日報	柏崎原発5号機 調整運転を開始 福島2号機も再開	14	
新聞記事-55	平成3年7月23日	新潟日報	「原発は緑と調和」!? 山東科技長官、柏崎を視察	14	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-55	平成3年7月24日	新潟日報	圧力容器を搬入 柏崎原発3号機	15	
新聞記事-55	平成3年7月27日	新潟日報	美浜原発事故 原因調査、修理費の相応分 三菱重工側が負担	15	
新聞記事-55	平成3年8月24日	新潟日報	柏崎原発 6、7号機に建設許可 エネ庁 来月半ばにも着工 「地盤」で反対派反発 岩盤強度などなお課題残す	16	
新聞記事-55	平成3年9月13日	新潟日報	柏崎原発 6号機は17日着工 県が建築確認 当初より7ヵ月遅れ 直下で断層が活動 反対派 東電に資料求める	17	
新聞記事-55	平成3年9月3日	新潟日報	柏崎原発6・7号機「建築確認中止を」県民共闘が県に要請	17	
新聞記事-55	平成3年9月28日	新潟日報	濃縮工場 いよいよ稼働 六ヶ所村核燃サイクル基地 原料のウラン搬入 来月初め慣らし運転 年明け操業目指す 「毒ガス輸送すな」反核派抗議	18	
新聞記事-55	平成3年10月17日	新潟日報	柏崎原発地盤問題 地層資料の提供検討 東電 反対派交渉で表明 きょう核燃料輸送 柏崎原発1号機	19	
新聞記事-55	平成3年10月18日	新潟日報	核燃料236体を搬送 柏崎原発 反対派抗議の声、背に	19	
新聞記事-55	平成3年10月10日	新潟日報	関電高浜2号機 原発事故は人格権侵害 住民111人差し止め提訴	19	
新聞記事-55	平成3年10月26日	新潟日報	原発に潜在的危険性 原子力白書 事故防止徹底求める	20	
新聞記事-55	平成3年10月27日	新潟日報	原研に基礎センター新設 開発の重点、先端分野にも 科技厅方針 36年ぶりの大改革 枠組み替え“復興”狙う	20	
新聞記事-55	平成3年11月5日	新潟日報	柏崎刈羽原発 改良型炉登場で新局面 6、7号機が着工 安全論争、後追い 地盤問題再燃 反対派 新資料を論拠に追及 東電 従来の主張繰り返す 東電 実証試験で問題なし 人工岩盤 長期的に安定 反対派 ポンプ溶接部に不安 耐震性で劣る格納容器	21	
新聞記事-55	平成3年11月6日	新潟日報	華やかに民族芸能共演 綾子舞、日本海太鼓 3千人の観客陶醉 柏崎で「もえるまつり」	22	
新聞記事-55	平成3年11月7日	新潟日報	地域振興めぐり討議 柏崎で電源シンポ始まる	22	
新聞記事-55	平成3年11月14日	新潟日報	柏崎原発4号機 国内初の工法採用 中央操作室組み上がる 運転再開後 初の定検へ 福島原発3号機	23	
新聞記事-55	平成3年11月23日	新潟日報	柏崎原発地盤問題 エネ庁自ら調査の意向 参院特別委で表明	23	
新聞記事-55	平成3年11月26日	新潟日報	さび、振動が亀裂進める 美浜原発事故 通産省が最終報告 主因、振れ止め金具 管理体制の強化を指示	24	
新聞記事-55	—	新潟日報	なぜ1本だけが破断？ メカニズムの解明不十分	25	
新聞記事-55	平成3年11月26日	新潟日報	美浜原発事故最終報告 識者の意見 結果論だけ 責任追及ない 古い原発は 定期再審査を 再発防止の 具体化に注目 現地の反応 「納得できぬ結論」 反原発派 行政側へ強い不信 早急に再発 防止策つくる 関電社長が会見	25	
新聞記事-55	平成3年12月5日	新潟日報	後遺症去らぬチェ原発 柏崎で反核訪ソ報告会	26	
新聞記事-55	平成3年12月7日	新潟日報	刈羽の活断層発見で 現地調査など要請 共産党	26	
新聞記事-55	平成3年12月12日	新潟日報	柏崎原発 随時立ち入り調査可能 安全協定見直し 県など年度内に締結 事故防止策を通産省に報告 東電	27	
新聞記事-55	平成3年12月27日	新潟日報	安全向上へ訓練施設 柏崎原発 80億円かけ来春着工	28	
新聞記事-55	平成4年1月24日	新潟日報	原発防災 国県方針で対象外地域 長岡市 独自に計画 議会に素案骨子を発表 柏崎原発 7号機 3日に着工 改良型沸騰水型炉を採用	29	
新聞記事-55	平成4年2月2日	新潟日報	「設計通り安全装置作動」 誤解招く表現 美浜事故報告 エネ庁概要版	30	
新聞記事-55	平成4年2月4日	新潟日報	柏崎原発 7号機建設に着手 世界最大の集中立地へ 25日にシンポ 県評センター	31	
新聞記事-55	平成4年2月26日	新潟日報	冷却材喪失事故の危険性はらむ 柏崎原発反対団体 6・7号機研究で報告会	31	
新聞記事-55	平成4年2月9日	新潟日報	細管破断防止 難問多い技術開発 関電美浜原発事故から1年 新規立地 不安強まり展望なし 3人に2人は「不安」 原発で住民意識調査 必要派、少し増える	32	
新聞記事-55	平成4年2月9日	新潟日報	高速増殖炉 国主導で開発 原子力委分科会 業界主体から転換	32	
新聞記事-55	平成4年2月26日	新潟日報	柏崎刈羽原発 6・7号機 問題点訴え集会	33	
新聞記事-55	平成4年2月10日	新潟日報	「防災対策は形式的」 六ヶ所村核燃基地 操業控え住民に不安	33	
新聞記事-55	平成4年3月10日	新潟日報	旧型炉の安全 維持対策急務 美浜原発事故で安全委結論 「蒸気発生器」新基準を 設置審査見直しも要請 問われる老朽化対策	34	
新聞記事-55	平成4年3月25日	新潟日報	露原発で放射能漏れ チェルノと同型黒鉛炉 圧力管が損傷	35	
新聞記事-55	平成4年4月4日	新潟日報	長岡非核青年の会 原発事故の手引きを発行 自衛策具体的に 被ばく軽減・防護法紹介	35	
新聞記事-55	平成4年4月18日	新潟日報	改良型の安全にも備え 柏崎原発 運転訓練施設が着工	36	
新聞記事-55	平成4年4月24日	新潟日報	柏崎刈羽原発3号機 ECCS注水公開 原告側が全面勝訴 刈羽の看板撤去訴訟	36	
新聞記事-55	平成4年4月23日	新潟日報	核燃輸送の日程を公表 福井県	37	
新聞記事-55	平成4年5月1日	新潟日報	柏崎「市財政は破たん」と告発 原発反対3団体がチラシ作戦	37	
新聞記事-55	平成4年6月17日	新潟日報	反原発活動 東電、徹底監視 集会で社員が情報収集 発言、参加者を報告 「依然そんな事を」柏崎の反原発派	38	
新聞記事-55	平成4年6月26日	新潟日報	核燃輸送は事前通告を 全会一致で市に要請 柏崎市議会	39	
新聞記事-55	平成4年7月1日	新潟日報	福島原発1号機が停止 タービンバイパス弁故障	40	
新聞記事-55	平成4年7月1日	新潟日報	半円形ガラス張り食堂も 新潟国際情報大 キャンパス設計 学生気質、雪国を考慮 管理棟は6階建て 教室を四角形に配置	40	
新聞記事-55	平成4年7月3日	新潟日報	「もんじゅ」プルトニウム輸送 核ジャック対策？ 反対派へ“煙幕”？ 6日に情報非公開で	41	
新聞記事-55	平成4年7月11日	新潟日報	県警音楽隊が学校 新設祝って演奏会 柏崎市の剣野小	41	
新聞記事-55	平成4年7月3日	新潟日報	テレコムセンター実現へ 事業化研究会が発足	41	
新聞記事-55	平成4年7月9日	新潟日報	理事長に金田学長 柏崎・柏専学院	42	
新聞記事-55	平成4年7月12日	新潟日報	プルトニウム燃料輸送	42	
新聞記事-55	平成4年7月7日	新潟日報	高速増殖炉「もんじゅ」 プルトニウム初輸送 極秘作戦、けさ敦賀入り	42	
新聞記事-55	平成4年7月8日	新潟日報	プルトニウム燃料輸送燃料「もんじゅ」に搬入 敦賀でも抗議行動	42	
新聞記事-55	平成4年7月9日	新潟日報	日本向けプルトニウム輸送船 200カイリ内通航を拒否 南ア	43	
新聞記事-55	平成4年7月15日	新潟日報	3号機の核燃料搬入 柏崎原発	43	
新聞記事-55	平成4年7月17日	新潟日報	市長職務代理、核燃事前通告にノー回答 柏崎市議会で助役	43	
新聞記事-55	平成4年7月18日	新潟日報	原告適格見直ししかもんじゅ訴訟 最高裁で弁論	43	
新聞記事-55	平成4年7月16日	新潟日報	文化施設運営 交付税で支援 自治省	43	
新聞記事-55	平成4年7月16日	新潟日報	10年後に25%増の電力必要 電調審見通し 発電所新增設へ 環境絡み立地難は必至 相川2号機も着手	44	
新聞記事-55	平成4年7月19日	新潟日報	タイに原子炉を輸出 研究用1基 産業会議が方針	45	
新聞記事-55	平成4年7月20日	新潟日報	英の核燃料再処理工場周辺 プルトニウム拡散 濃度は通常の1000倍 海岸たい積物から検出 海産物も汚染 金沢大が土壌分析	46	
新聞記事-55	平成4年7月22日	新潟日報	東電 中国産ウラン購入へ 供給源多様化図る 低価格、高品質に期待 冷戦崩壊で輸出に意欲 21世紀の核燃料手当て	47	
新聞記事-55	平成4年7月23日	新潟日報	日米欧露 核融合開発へ協力協定 国際実験炉6年かけ設計	47	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-55	平成4年7月24日	新潟日報	チェルノブイリの実態この目で 支援協力訪問団 医師ら県人2人参加 基礎岩盤を公開 柏崎原発6号機 地上から26メートルの深さ 原発取水口付着の貝 肥料として再利用 東京電力が処理施設 反核・平和の願い込め	48	
新聞記事-55	平成4年7月27日	新潟日報	給水ポンプ再故障 定検中の福島原発6号機	49	
新聞記事-55	平成4年8月1日	新潟日報	原発事故評価 国際尺度を導入 通産省きょうから 危険度緩やかに	49	
新聞記事-55	平成4年8月1日	新潟日報	日本のプルトニウム輸送 船の寄港制限外す 米上院、エネ法案可決	49	
新聞記事-55	平成4年8月7日	新潟日報	ゴア候補 日仏のプルトニウム利用 生産禁止を提唱	50	
新聞記事-55	平成4年8月12日	新潟日報	プルトニウム日本輸送 海のチェルノブイリだ 英BBCテレビ 安全性を検証	50	
新聞記事-55	平成4年8月14日	新潟日報	プルトニウム輸送 中止求め書簡送る 米有力議員	50	
新聞記事-55	平成4年8月15日	新潟日報	地元漁協がゴーサイン 青森・東通原発	51	
新聞記事-55	平成4年8月19日	新潟日報	船名覆い隠し… プルトニウム専用輸送船 出港へ最後の準備	51	
新聞記事-55	平成4年8月25日	新潟日報	抗議の中、仏へ出港 プルトニウム輸送船 横浜 年内にも1トン持ち帰り	51	
新聞記事-55	平成4年9月1日	新潟日報	蒸気弁が閉じ1号機停止 女川原発	52	
新聞記事-55	平成4年9月2日	新潟日報	柏崎原発 5号機を定検 運転再開は11月末	52	
新聞記事-55	平成4年9月3日	新潟日報	ニュース百科 プルトニウム輸送船	52	
新聞記事-55	平成4年9月4日	新潟日報	原子力が16.6% 91年・世界の電力量	52	
新聞記事-55	平成4年9月7日	新潟日報	原発新增設の市町村 電気料金5割引き 通産省、立地促進で方針	53	
新聞記事-55	平成4年9月4日	新潟日報	チェルノ級で死者6万人 柏崎原発訴訟 高木氏が災害評価	53	
新聞記事-55	平成4年9月9日	新潟日報	女川原発 誤作動の圧力検知装置 部品に亀裂	54	
新聞記事-55	平成4年9月8日	新潟日報	旧ソ連最大の原発 故障して停止	54	
新聞記事-55	平成4年9月13日	新潟日報	110億円の漁業補償提示 大間原発で1基最高額	54	
新聞記事-55	平成4年9月14日	新潟日報	チェルノブイリ被害地を訪ねて 子供たちへ広がる 甲状腺腫に心痛む 放射能被害 一層深刻に	55	
新聞記事-55	平成4年9月18日	新潟日報	巻原発凍結 変わりなし 佐藤巻町長が明言	56	
新聞記事-55	平成4年9月20日	新潟日報	シンガポールも海峡通過に反対 プルトニウム輸送船	56	
新聞記事-55	平成4年9月21日	新潟日報	住民の原告適格焦点 もんじゅ訴訟 あす最高裁判決	56	
新聞記事-56	平成4年9月22日	新潟日報	原子炉内で針金を発見 東電福島4号機	1	
新聞記事-56	平成4年9月22日	新潟日報	低レベル放射性廃棄物処分施設 12月操業ゴーサイン 青森県などが安全協定締結	1	
新聞記事-56	平成4年9月23日	新潟日報	もんじゅ訴訟 周辺住民全員に原告適格 最高裁、一審に差し戻し	2	
新聞記事-56	平成4年9月23日	新潟日報	もんじゅ訴訟 新規立地に逆風 地元対策厳しくなる一方 強まる監視の目 追い風で反対運動に弾み もんじゅ上告審判決(要旨) 原発訴訟は13件 2件が無効確認請求 当然の判決うれしい 安全性に問題ない	3	
新聞記事-56	平成4年9月28日	新潟日報	核燃とめよう 3百人が集会 青森六ヶ所村	4	
新聞記事-56	平成4年9月29日	新潟日報	柏崎原発3号機 核燃料装荷始まる 来年7月運転を目指す	4	
新聞記事-56	平成4年9月30日	新潟日報	東電福島第1原発2号機 ECCSが作動、停止 ポンプ故障 炉内水位下がる 事故が原因の作動は2例目	5	
新聞記事-56	平成4年9月30日	新潟日報	ニュース百科 低レベル廃棄物貯蔵センター	5	
新聞記事-57	昭和52年9月14日	新潟日報	柏崎原発 市有地売却 審査委開けず 反対住民や市役所を”封鎖” 市、近日中に再招集 市側にも”予定の流会” 書類そろえば受理 柏崎市監査委 住民監査請求で 原発反対県民 共闘を承認	1	
新聞記事-57	昭和52年9月27日	新潟日報	柏崎原発 最大のヤマ場に 「市有地売却」市議会 4日召集 大規模な阻止行動必至 「審査会はデタラメ」 反対派が抗議 追加書類を審査せず 自主活動で意思統一 反対弁護団が初総会	2	
新聞記事-57	昭和52年9月28日	朝日新聞	法廷闘争を一元化 原発反対弁護団が発足 来月4日の開催を通知 原発許認可 今年度中に	3	
新聞記事-57	昭和52年9月29日	読売新聞	「4日」の波乱は必至 柏崎の売却市会 議運委物別れ	3	
新聞記事-57	昭和52年9月30日	読売新聞	動労大本大会決議 柏崎原発の着工阻止へ スト含め闘争強化	3	
新聞記事-57	昭和52年9月30日	毎日新聞	傍聴人、42人に制限 柏崎市臨時議会で方針	3	
新聞記事-57	昭和52年9月30日	朝日新聞	議長権限で傍聴を制限	3	
新聞記事-57	昭和52年9月28日	毎日新聞	法廷闘争は”社共共闘” 原発反対 統一弁護団が正式発足 柏崎臨時市議会招集を告示	4	
新聞記事-57	昭和52年9月28日	読売新聞	”原発弁護団”が一体化 「柏崎」「巻」を包括、総勢29人に ”売却市会”は四日 柏崎で告示、価格は四億五千万円 「原発県会」今日から 福島潟、不況対策も焦点に	4	
新聞記事-57	昭和52年9月29日	新潟日報	秩序保持、議長に一任 四日の柏崎原発市議会 議運で協議、決める	4	
新聞記事-57	昭和52年9月29日	毎日新聞	議会秩序維持は議長判断で	4	
新聞記事-57	昭和52年9月30日	新潟日報	柏崎原発市会 統制とり阻止 二千五百人を大動員 県民共闘が戦術 過激派排除打ち出す 意見陳述は三日に決定	5	
新聞記事-57	昭和52年10月1日	毎日新聞	臨時市会に大動員	5	
新聞記事-57	昭和52年10月2日	新潟日報	県会一般質問始まる 許認可、遅らせぬ 不服請求で知事が方針 柏崎原発 安全論争に決着を 柏崎原発で古川氏(自民) 迫る	6	
新聞記事-57	昭和52年10月2日	読売新聞	機動隊導入も 飯塚柏崎市長と一問一答 正常な審議に全力 許せない 実力阻止 今こそ決着の時期	6	
新聞記事-57	昭和52年10月2日	読売新聞	”売却市会”実力で阻止 柏崎原発 住民ら2000人動員 反対共闘が”作戦会議” 来春には着工できるよう 許認可事務を進める 原発建設で知事表明 共産党県委も参加? 反対県民共闘会議	7	
新聞記事-57	昭和52年10月2日	毎日新聞	市会の中止求め抗議行動 柏崎原発反対共闘 安全性にまだ疑問 議員には欠席呼びかける 共産が社会に協力を	7	
新聞記事-57	昭和52年10月2日	新潟日報	柏崎原発 「電気工作物変更許可」出す 通産省 県に意見書提示へ 「市有地売却」遅れても 「反原発」で意思一致 反対県民共闘会議 市議会控え幹事会	7	
新聞記事-57	昭和52年10月3日	読売新聞	原発反対の火、全県に ”地域共闘”を結成 「異議申し立て」を支援	8	
新聞記事-57	昭和52年10月4日	読売新聞	原発への市有地売却 きょう注目の議会 柏崎市 反対派は「実力阻止」	8	
新聞記事-57	昭和52年10月4日	毎日新聞	今日の臨時市会を前にして 監査請求の意見陳述 古文書、地図掲げ”入会権”を主張 大詰め柏崎原発への市有地売却 条例ないので突然、注意事項 騒然とした柏崎市役所 過剰警備ないように申入れ 臨時市会の欠席を説得 東電の姿勢に疑問 県会で福島議員(共)が発言	9	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	産経新聞	柏崎市議会 市有地売却を議決 原発建設へ第一歩踏み出す 賛成・23であっさり 機動隊の人垣に守られて 空席目立った議場 来秋には本工事? 反対派 態度硬化、法廷闘争へ 「闘いはこれから」 ルールに従ったピケ隊 市役所前で激突 機動隊 「静かに話し合えば」冷静な市民の声も届かず	10	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	読売新聞	「柏崎原発」で機動隊 議場ピケ排除、「用地」可決	11	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	読売新聞	”原発可決”今後の行方は… 反対共闘どう鎮める 迫られる対応策	11	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	読売新聞	市有地売却強行可決 闘争第2ラウンドへ 柏崎原発 社、共、公は審議を拒否 市議会賛成23、反対1 売却市議会ドキュメント 県の許認可も進展する 機動隊導入審議抗議 県評代表、共産党など 実力阻止、悲しく残念 可決できホッとした 市当局に怒り感じる 価格が安すぎる 当然やらなければ	11	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	朝日新聞	焦点だった市有地売却 許認可事務にはずみ 反対派は現地闘争に希望 東京電力に売却する柏崎市有地	12	

連番	発行年月日	新聞名	見出し	ページ	備考
新聞記事-57	—	朝日新聞	柏崎原発 市有地売却を可決 市議会 反対派排除へ警官	13	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	朝日新聞	機動隊に守られ議決強行 柏崎臨時市議会 反対派ゴボウ抜き 社・共10市議は欠席 休憩抜きでかけ足審議 建設具体化へ大きな前進 知事が談話 許認可事務進展へ 県 きょう原発で五氏が質問 県議会連合委 市役所 怒号、ば声の中でソワソワ 機動隊 ハプニング続き奇襲作戦 巧みなかけ引き 反対派 遠巻き複雑な表情 市民 議会 疲労かくし 採決へ意欲 10・4ドキュメント どうしてもやらねば 革新議員の欠席残念 失望せず闘い進める 採決の権威おとした	13	
新聞記事-57	—	—	"ウズ"の外 自営の自衛の市民 柏崎原発の市有地売却 許認可事務に拍車 次は保安林の解除 東電 反対派 設置許可へ「異議」急ぐ 塾通いなど見合わせ 「局部騒動」に街中は平穏 東電事務所は平常業務 整然？抗議行動 過激派の暴走なし	14	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	新潟日報	柏崎原発市会 市有地売却を可決 社、共は欠席 公明、採決で反対票 座り込み、機動隊が排除 柏崎原発稼働したら 核燃料税を徴収 知事が意向 混乱、悲しく残念 反対、さらに広がる 県の許認可も進展 知事談話	15	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	新潟日報	市会開催の柏崎市役所 強行採決へ不信のうねり 「それっ！」走る市議団 追うピケ隊、阻む機動隊 強行非難は筋違い 今井助役お礼回り 工場着手は来春移以降 県、許認可作業の詰め急ぐ 「なに審議するんだ」 荒浜住民 ばあちゃん涙の抵抗	15	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	毎日新聞	柏崎原発、大荒れ 反対派に機動隊 用地売却可決 臨時市議会	15	
新聞記事-57	—	—	緊張不安抵抗 柏崎原発	16	
新聞記事-57	昭和52年10月5日	毎日新聞	機動隊に守られ可決 柏崎原発への市有地売却案 反対派に気づかれぬように 議員入場 必死にドアを抑えた が 座り込み 野党議員欠席のまま 臨時市会 議場の外は反対派のウズ 感きわまって目頭を押さえる 議場の助役 ならみ合いで身動きできぬ 反対派のシュプレヒコールが 総括集会 ならみ合いで身動きできぬ 庁舎周辺 「建設へ大きな前進」 ドキュメント	17	
新聞記事-57	昭和53年12月23日	新潟日報	不意突かれた反対派 柏崎刈羽原発・水面埋め立て抜き打ち可決 野党欠席で強行 機動隊の"導入"にも反発 県、最後の許認可 来春 埋め立て実施は確実 議決認めない ファッショ的だ 機動隊、仕方がない	19	
新聞記事-57	昭和53年12月23日	毎日新聞	「公有水面埋め立て案」可決 柏崎市会 いきなり追加提案 反対派の意表をつく 県の告示は訴訟無視 原発 反対共闘会議が抗議声明	20	
新聞記事-57	昭和53年12月23日	読売新聞	海水面埋め立て強行可決 原発用地で柏崎市議会 市、抜き打ち提案 推進派議員で"単独審議" 市長、知事に 同意を回答 機動隊要請に怒り野党が総退場 荒浜の海埋め立て 県報に告示、縦覧 10万5千平方メートル 来春までに許可へ	21	
新聞記事-57	昭和53年12月23日	産経新聞	柏崎原発 建設へ、さらに前進 資材運搬の"港づくり" 県、東電の申請を告示 市議会は「賛成」可決	22	
新聞記事-57	昭和53年12月23日	新潟日報	柏崎原発 公有水面埋め立て 市議会が同意 野党退場 不意打ち食らった反対派 同意得られホッと 縦覧結果を待ちたい 市のやり方は卑劣	23	
新聞記事-57	昭和53年12月23日	新潟日報	柏崎市議会「公水面」同意 怒号渦巻く議場 機動隊出動を要請 議決は認めない 県民共闘会議が抗議	24	
新聞記事-57	昭和53年10月23日	—	【柏崎】	24	